整理番号	個人／法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
22001	個人	家事専業	40代	女性	わたしは原発0%の実現を支持します	原子力は人間の手に負えるものではないからです
22002	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオに賛成	日本海のメタンハイドレートで日本版「シェールガス革命」をおこせばよい。アメリカを見習うべし。
22003	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発依存度　0%がよい	処理しきれない核廃棄物を、もうこれ以上増やさない。 未来に負の遺産をこれ以上残さない。 政府は今まで、国民に様々な痛みを与え、我慢しろと言ってきました。 もう嫌です。
22004	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選びます。ただし、政府が示している温暖化対策目標は、ゼロシナリオにしても、それ以外のシナリオにしても、すべて同意できるものではありません。原発はゼロにして、温暖化対策目標を強化すべき。	福島の原発事故を経験した国が原発ゼロを目指すのは当然のことである。それを、経済に影響がでるとか、温暖化対策が不十分になるなどと、きちんとした根拠も示さずに、原発を押し付けることは許せません。
22005	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオしか選択の余地はない	経済や雇用も大切。しかし、人の命よりも大切なものはない。 安全神話が崩壊し、人間の力ではコントロールできないものは廃棄すべき。 少子高齢化が進む中、これ以上の経済成長を求めるのはナンセンス。 これからの日本の未来を育ぐっていく子どもたちに負の遺産を残さないことが 唯一今の大人ができること。
22006	個人	無職	60代	男性	2030年に向けて原発ゼロが必要である。代替エネルギーとしては自然エネルギーの活用が必須である。そして国際公約である二酸化炭素削減も両立すべきである。	原発は人間活動と相いれない危険極まるものであり、即時廃止の決断をし、具体的な廃止の道筋を明らかにすべき時である。そのためには、廃炉計画と費用の負担、代替エネルギーの活用の具体的計画の策定が必要である。自然エネルギーの活用のためには、それを推進する税制や、送発電の分離などの積極的な政策が必要である。
22007	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)ゼロシナリオ	脱原発は世界と日本の流れ。 あれだけの被害を書く出しておきながら、いまだに原発依存に拘る民主党政権と電力会社は許せない。 世の中の関心がオリンピックに向かっているこの時期に、電力会社社員からの勤員コメントだけ集めてこっそり国の進路を決めようとしまおうという浅はかな思想にあきれてしまう！！！
22008	個人	会社員・公務員	40代	男性	15シナリオを選択したいと思います。	放射性物質が漏れ出すリスクの管理コストを考慮した場合、いずれ原子力エネルギーに依存する体質から脱却しなければならないと思うが、2030年において完全に切替ができるとは思えないので、15シナリオを選択する。
22009	個人	会社員・公務員	30代	女性	将来的に（2030年目標）原発はゼロになるようにしてほしい 原発に代わり、安全な自然エネルギーからの発電所を今後は作ってほしい	今回の東日本大震災で原発は地震、津波で安全は保てない事が目に見えて分かった 今後、どのような災害が日本各地にある原発に被害をもたらすか分からないうえ、100パーセント安全では無い限り、原子力発電という発電方法に依存していくのはリスクが高すぎる 日本だけではなく、世界の技術を持ってすれば、自然エネルギーから電力を作り出し、安全かつ安定した電力供給ができると思う 電力の自由化をしたら価格も安くなると思う 国民の自宅や会社の屋根などに太陽発電装置を付ける際の、国からの補助金を今よりも多く出して、今後もっと気軽に太陽発電を自宅や会社などでできるようになれば電力は足りなくならないと思う 予算は税金を多少引き上げてもしょうがないが、無駄遣いは絶対にやめてほしい どうか、われわれの子孫が、安心して住める、安全な国を作って欲しい 日本はそれができると思う
22010	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオ＝脱原発シナリオを支持します。福島の原発事故には未だ多くの課題と謎が残されたままで、解決には全く至っていません。福島のような事故が起きないとも全く思えません。寒ろ不安の方が大きいです。	福島の隣県であり、県内に原発のある茨城県民です。 原発事故以降の生活は変わりました。食生活や洗濯、布団干し、ブライヴェートがガラッと変わりました。 勿論、原発にも放射能汚染にも考た無関心、無頓着な人も沢山いますが 私と家族、友人達は気を付けた、窮屈な生活をしています。 周りには関西より遠くへ避難した友人知人もいます。 避難したいけれど仕事や家族の都合で出来ない、と言う人達も実は沢山います。 ただ、表立って声を上げません。 そんな事はどうでもいいと思われているのでしょうけれど、今はそんな選択も出来るのでまだ、良いのかもしれません。 原発や原発事故に対する安全対策も確立されないまま、原発再稼働も有り得ないと思っていましたが されました。 次に福島第一原発のような事故が起きた場合、どのような対処で収束を図るのでしょうか。。。全く何も示されないままで不安です。 まず、今の日本には原発をコントロールする力量も知識も対策も備わっていないとか思えません。 福島第一原発事故を受けてアメリカや諸外国はより深刻な事故対策を強化しています。 日本ではそういった情報も聞かれませんが　何故なのでしょう？ 立ち遅れているのですか？ 政府も政治家も電力会社も経団連も、原発推進派の方々は目先の利益と各々の利益、権力を守りたいというのはよく分りました。 他にも多々、国民には分らないような柵などもあるのでしょう。 しかし目先の利益、経済発展を優先するという言い訳と国が滅びる(経済的に) という脅しをしながら　原発再稼働をゴリ押しするのは驚きでいっぱいです。 脱原発希望の理由は簡単です。 地元の豊かな自然と海を愛でる生活がしたい。 地元の新鮮で美味しい野菜や果物、海産物を食べたい。 子供達が安心して住める環境でなければいけない。 すごく、簡単な理由です。 権力を持ちたいとか、大金を得て贅沢な暮らしをしたいとか 全くありません　そんなもの　望みません。 国土と国民の安全な暮らしを守るという選択肢はないのですか？
22011	個人	自営業	60代	男性	ゼロシナリオにすべき。	政府は、福島原発事故以後適切な対応に欠け杜会曲折している。併せて国民への説明責任を果たしていない。また、大飯原発強行再稼働・現有施設の対応として使用済み燃料施設の問題等々同様である。一方、関連施策についても国民不在となっている。国民の安心と安全を第一義とするならばゼロシナリオにすべきである。政府は国民の声にもっと耳を傾け、誠実で着実な行政が必要。
22012	個人	会社員・公務員	50代	男性	今すぐにでもすべての原子力発電所を廃炉にすべき。電力の確保については、今よりご酸化炭素の排出量を減らせる天然ガスによる発電の技術開発と、自然エネルギーによる発電の研究と開発の両面からを進めるべき。	すぐの廃炉については、一度事故を起こすと今回の福島を見て分かるように、甚大な人的（肉体的、精神的）環境的（広い範囲で住めなくなるなど）な被害がもたらせられること、使用済み核燃料のリサイクルのめどが全然たっていなこと、予算も莫大にかかっていること、中間保蔵する穴ヶ所村もすぐに一杯になってしまうこと、最終処理場がどこにも決まっていないこと、この夏の猛暑で電子力発電所が稼働しないと電力不足になると言っていたが、今の全国的な猛暑でも電力は十分足りていることなどから、原子力発電に頼らなくても私たちは生活できること、などの理由からである。原子力発電以外の発電で事故が起きて故障したり壊れたりしても、修理してまた使えばよく私たちの命の心配はいらない。しかし、事故が起きたら一生自分たちの命、これからの子供たちの命の心配をしなければいけない原子力発電は、すぐにやめるべきである。以上の理由からこれからの電力については、原子力発電ではなく火力発電と自然エネルギーで進めていくべきである。国の予算も原子力発電を動かすためではなく、廃炉に向けた技術開発や作業に使われるべきである。
22013	個人	無職	80代以上	女性	ゼロシナリオを支持します。	これだけの大きな事故を起こし多くの人命を危機にさらし、生活を破壊し、大気を汚染し、さらに処理できない恐ろしい廃棄物を蓄積する原子力発電は即廃止してほしいです。人間の思考力を結集すれば原発に頼らない充分なエネルギーの開発は可能だと思います。
22014	個人	自営業	70代	男性	使用済み燃料の最終処理が確立するまでは新規原発建設反対。環境配慮型新エネルギー政策推進願う	原発に関するパブリックコメント 私は、東海村の原子力発電所を見学に行った。1975年頃、東京電力の見学ツアーだった。 当時最先端の原子力発電所を見学し、原子力発電の原理から放射線の危険なこと、そして私たちの家庭に供給される「電力」についてかなり理解できたと思う。 当時、そこで強く感じたことは、使用済み燃料の最終処分方法が未解決であり、地下数十メートルの所に厚いコンクリートで囲まれたスペースをつくりそこに保管されていた。そこで私は質問した「この使用済み燃料はどんどん蓄積され、やがて満杯になったときどうするのですか？」これに対し「確かに現段階では最終処分はできていませんが、研究しているあやがて解決されると思う。また、使用済み燃料はフランスへ送り、処理して再資源化され、再び燃料として使用出来るリサイクルも考えている」と言われた。そこで「最終処分が確立されないのに商業発電するのはおかしいのでは？」と意見しました。この見学施設内の説明では、とにかく「原子力発電は安全です」の繰り返しでした。「安全神話」繰り返すことで逆に「ホント？実はとても危険！じゃないの？」と感じていた。 数十年経って、この問題が浮上してきた。今も、この最終処分方法は確立されていない。＜使用済みの危険なゴミは次世代へつけ回し、環境を汚染している＞。「一気通貫」で処理またはリサイクル(MOXという)しない限り原子力発電は建設すべきではない。・・・これが私の意見（1）です。 原子力発電に頼ってきた日本の電力政策をすぐこれに替わる電力供給の道は、今すぐには実現できない。太陽光発電や風力発電・バイオ発電・地下発電・波発電・・・いろんな方法が考えられ、テスト的に実現されているが、まだまだ少量電力であって原子力発電の代わりにはなり得ない。従って、安全性が十分確認されたら、当面の措置として、現に存在する原子力発電は再開してもいいのではないか、すべきであると考える。私の意見（2）です。 このような原子力発電がすべて停止したことにより、代替えとして火力発電(NLG・石炭)に切り替えて電力供給しているが、これはかなりクリーンなエネルギーとは言えむ石燃料の一種であり、自然環境に影響を与えており経済的にも大きなマイナスである。例えばCO2によるオゾン層への影響がある。原子力発電所100万キロワット規模で数千万トン(LCA85年と仮定)のCO2を排出することになると想像する(LCAの思想で、建設5年、稼働40年、廃棄処分40年と仮定し=電力中央研究所データを元に試算=私の想像量です)。 結論として、 （1）建設から最終処分まで一気通貫で解決されるまで、新規原発の建設は反対。 （安全と次世代へのツケ問題） （2）現に存在する原発は、安全性が確認できれば再稼働に賛成。 （現に存在する資源の有効活用と環境） （3）早急に第三(?)の発電を開発支援し実現すること。 私の想像ではバイオ発電がかなり有力と見ています。ガス発電(ガスを燃焼するのではなく水素としての資源)、水素発電（水＋酸素）、毎年発生する大量のゴミ廃棄物(約4.7億トン=環境省=)をバイオ処理(又は化学処理)することによって得られる電力=ゴミ発電=。 以上、私の考える「パブリックコメント」です。 以上
22015	個人	会社員・公務員	50代	男性	現在のシナリオでは20～25シナリオを選択するが、2～3年後に現実的なシナリオに見直すことを要望する。	東京電力福島第一原子力発電所事故を真摯に受け止め、得られる反省事項を生かして、安全確保に努めることを条件に、原子力発電を維持するべきと考える。また、本事故の教訓を活かし、世界最高水準の発電所を目指していくべきと考える。加えて、福島第一1～4号機の廃止措置にも高度な技術力が求められ、人材の確保・育成を行っていくためにも、原子力技術の開発放棄すべきではないと考える。 わが国のエネルギー自給率は4%と極めて低く、原油価格の高騰や化石燃料調達先の特定地域への依存など、さまざまなリスクに直面していることは過去のオイルショックによる日本経済の大混乱で学んだとおりである。この反省から、原子力発電を積極的に推進してきたところである。今後も安全性の確保を大前提に、これらを維持すべきである。 化石燃料の調達としては、イランによるホルムズ海峡封鎖のリスクは大きいものがある。日本はこの海峡を経由して、原油とLPG（液化石油ガス）の8割強、LNG（液化天然ガス）の2割強を、輸入している。 再生可能エネルギーの技術開発には国を挙げて取り組む必要があり、エネルギー全体の3割前後まで引き上げは、是非行っていただきたい。 しかしながら、現時点では、太陽光・風力を、電源構成の一部に組み込むことは危険であり、現実的ではない。 以上のことから、原子力発電の継続、原子力技術開発の継続を要望する。 また、シナリオについては、2～3年後に現実的なものに見直しを行うことを要望する。
22016	個人	無職	60代	男性	意見聴取会について 1.拙速ならやり方 2.情緒的な意見では国策を危める(論理性なし) 3.民主的運営の前に「基礎勉強会」が必要である 正論が引っ込んだままの「国民感情のまとめ」に疑問	7月29日広島会場に傍聴参加しました。古川大臣以下関係者の真面目な取り組みには頭が下がる思いです。 しかし論議の中身は「余りにも温度差があり、論理が全く噛み合いません」それぞも意見を聴取したとの手続きは済むでしょう。『認識を深め、国家戦略としての正しい選択』を学びながら国民の意思統一を図る事にはならないと感じました。 所詮、専門家や関係者を外した素人国民会議とは言え、国家の基幹エネルギー政策については、民間人=専門家=事業従事者(労働者)の知識を有する意見発表者を抽出すべきです。
22017	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力発電所は全部廃止するべきです。ゼロパーセントです。 原子力は人類がコントロールできるものではないと思います。	原子力発電所は全部廃止するべきです。ゼロパーセントです。 原子力は人類がコントロールできるものではないと思います。
22018	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択	私達は福島の事故が起こるもっと前に原発ゼロを選択するべきだった。
22019	個人	学生	20代	男性	原発を全廃してほしい。	2030年までに原発0%はもちろん、すぐにでも原発を全廃にしてほしい。 原発は健康に被害を及ぼす。 人の住めない土地にする。 原発なくても電気は足りてる。 これらの事はあなた方が騙そうとしてもみんなわかっていますよ。 普通の感覚からしたら、再稼働はありえない。 どうか原発を全廃してください。 そして原子力規制委員会の委員長を田中俊一にするのは絶対にやめてほしい。 原子力村ばかりの人事は言語道断。私達は怒っています。
22020	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は、即刻廃炉にすべきだと考えます	何百年にもわたって放射能をまきちらし命を脅かすから。
22021	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電所は安全が確認させたものから早期に稼働させるべき。将来は、その比率を下げて行く事は理解できるが、その方法、時間軸はコスト影響やその他のメリット、デメリットを十分考慮して決定すべき。	原子力発電を活用しない場合、(1)電力コストアップ(2)原油、LNG価格アップ(3)それによる電力価格、その他関連資材品のアップ等により企業の収益を圧迫すると共に個人の収入減及び生活コストのアップを招く。また、再生可能エネルギーは、その供給に安定性に欠く。更に、それが普及すればする程、価格が上昇する。従って、海外へ拠点を移す企業も増え、産業の空洞化を拡大させる。その結果、失業率アップや個人収入の減を招き、景気の悪化を助長し、国全体の活力が低下する。 また、地球温暖化対策である二酸化炭素削減も達成できなくなり、近年問題が顕在化している異常気象の拍車がかかり、風水害による人的、社会資本の被害ばかりでなく、農産物への被害拡大も拡大し食糧不足や価格の高騰も招きかねない。 但し、原子力発電のリスクにも配慮しなくてはならないと思うし、また再生可能エネルギーのコストや信頼性も将来には改善される事も十分にある事と思う。そこで以下の様な進め方が良いのではないかと考える。 1）原子力発電は、安全性の確認がとれたものから稼働させる 2）現状火力発電は、老朽化している設備を無理に動かしているので、原子力及び再生可能エネルギーで余力が出た分で停止させる 3）再生可能エネルギーの効率や信頼性の向上を官民一体となって実施する 4）その結果、徐々に原子力発電を停止させる。
22022	個人	家事専業	40代	女性	原発依存度ゼロを支持します。	原発の安全性は100%ではないことは、福島原発の事故によって、明らかになりました。自然災害だけでなく、人間が行うこと、機械が行うこと、コンピューターが行うことにも、必ずミスは出ます。また、事故がなくても廃棄物の処理の問題も解決されていません。東電側は、「誰も放射能で死んでいない」と発言していますが、先祖代々生活してきた土地を追われ、仕事も失い、家も失い、友人知人、縁者とも離れ離れになり、将来の見通しもつかないまま避難されている被災者のことを、まったく無視した発言だと思います。このような発言ができる東電が原発にかかわっていることの問題も大きいと思います。原発の事故があったときには、日本だけの問題ではないと思います。海や空気は世界中つながっています。事故の影響は、地球規模です。国際社会からの孤立にもなりかねません。また、事故の後には、日本人が日本の国土に住むことが出来なくなることも考えられます。それは、日本国が消滅してしまうことだと思います。手遅れにならないように、方向性を誤らないようにと切に願い、ご意見させていただきます。 このような発言の場を設けてください、ありがとうございます。

22023	個人	その他	60代	女性	原発に頼らないエネルギー政策を。	これ以上の悲劇を見たくありません。花が咲き、鳥が鳴き、木々の緑が美しい風景は見た目には変わらなくても、暮らしていた人々が故郷に帰れないような放射能の汚染は、これ以上拡散してはならないと思います。また何よりも、使用済みの燃料の処理、保存先も確保しきれないまま、原発を続けていくことにも疑問を感じます。このまま日本で危険な原発エネルギー政策を続け、また他国にも売り込んで行くような行為は、日本を自滅に追い込みます。今の日本なら新しいエネルギーを研究開発するのはたやすいことと思います。創意工夫で乗り切りましょう。
22024	個人	家事専業	60代	女性	ゼロシナリオに賛成です。更に言えば、 2015年ゼロシナリオを作成し、実現してください！ 天災・人災の危機は、明日にもあります。日本国土を美しいまま次代に引き継ぐために、 国民総意の対応を。	国民が、これだけ「原発廃炉」に賛成しているのに、なぜ実行できないのでしょうか？ 国の繁栄は経済状況の良否だけでは判定できません。国民が抱く「豊かさ」は 何に起因するのか、頭の中を整理する必要があるのではないでしょうか。 物質的な豊かさが、全てではないと思います。最近のニュースに見る国民の 疲弊した精神状態は、国家衰退の前兆に感じられます。 孫子に残す美しい日本を残すため、今すぐ英断を下すべきです。 原発廃炉を目指して・・・それも至急に！
22025	個人	自営業	40代	女性	原子力発電は止めるべきだ	・昨年の311で起きた放射能漏れ事故での後処理や保障や近隣住民の生活支援など、何一つ解決していません。想定外の天災は起きる可能性はあります。実際に起こってしまったわけですから、現在進行形の環境問題、被災者への保障などの解決を最優先するべきです。もし、原発再開の議論をするのであれば、その問題が円満に解決して、すべての人が納得したその後だと考えます。 ・省エネ家電など、電力が少なくてすむテクノロジーはすすんでいます。高度成長期並みの電力が必要なのでしょうか？ 省エネのテクノロジーに力を入れるべきだと考えます。 ・放射能廃棄物の処理問題に限界があるのではないでしょうか？ 私たちは未来の人たちに責任があります。現在が便利に快適に過ごせれば、そのしわ寄せが未来に人たちにかかってしまってもいいのでしょうか？ 未来の人たちはうまく処理してくれるのでしょうか？ 私はそんな無責任な人間にはなりたくありません。
22026	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 なるべく早期に原発比率をゼロとする「ゼロシナリオ」を支持する。	現在の日本において原発を稼働させることのリスクが大きすぎる。 福島の原発事故およびその後の対応で、日本には原発をマネジメントできる能力がないことが明らかになった。
22027	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は危険かつ不経済。 原子力発電を全廃するべき。 事故を起こした電力会社の株主に補償を負担させるべき。	福島第一原子力発電所が起こした大事故は、莫大な量の放射能をまきちらしました。こんご重大な健康問題を引き起こすのはまちがいないですね。原子力発電は危険であるということです。 被害者に対する補償額は本来的には数十兆円を超えるでしょう。不経済です。 しかも補償を16兆円程度におさえるらしいですね。人道的とは言えませんね。 原子力発電は不経済であるということです。 危険で不経済で非人道ですから、原子力発電は全廃するべきものだと考えます。
22028	個人	会社員・公務員	40代	女性	日本の未来のために原発0%を目指してくれるよう強く要望します	原発の対処がこんなに出来ていない中、どうして、こんな、「15パーセント」を誘導する広報ができるのかまずもって、疑問です。 日本の情報開示のうさんくささといい、今の政府がまったく信用できない状態になっているのに、まったく危機感を感じない春日開の無感覚さにも驚きます。 そんな国民や日本の現状をまったく説明できない「国民の意見」はゴミがさわいでるだけとしか思っていない政府がだす情報をどうやって信用できるというのでしょうか？ まずは、正統なプロセスを踏むこと。 そして、原発のよしあしを本当の議論の俎上にのせること。 少ない情報のなかでも、雇用の問題や利権アメリカとの関係で、日本の未来に能がとれないのがみてとれます。 とりあえず、現状維持のままで、どっちころんでもいいから15パーセントというのは為政者がすることでしょうか？ その日本の政治家の態度によって、この10年少子化対策もすすまず、停滞したために民主党が政権をとったのでしょう？ なんのための政権交代だったのでしょう？ この日本を泥船のままにしないこと。それは、ごまかさない政治を節にのぞみます。 そして、現段階の情報では、原初0%をのぞみます。テロと地震です。そして、どんな防備をかためたとしても、莫大な無断な投資であることは、明明白白だからです。 思い切った舵とりをその一歩を踏み出してくれることを節にねがいます。
22029	個人	その他	50代	男性	3.11のような惨劇を体験した我々にとっては、原子力発電は危険きわまりないものです。私は(1)ゼロシナリオを選択します。 代替エネルギーについては、火力・水力等の外に、メタンハイドレートを提案します。	原子力発電は放射性廃棄物という自然にさからうようなものがどうしてもつきまといます。故にこれ以上の原子力発電には反対です。 代替エネルギーはいくつかありますが、その中心となるのがメタンハイドレートだと思います。 今まで日本は資源のない国だと言われてきましたが、実はそうではありません。日本は第4の埋蔵資源であるメタンハイドレートの宝庫です。その量は世界一とされています。 現に政府は南海トラフでメタンハイドレートの発掘の研究を進めてきましたが、今だ思わしい結果を得られていません。南海トラフのメタンハイドレートは分子レベルで砂と混ざり合っているからです。 しかし日本海側では独立総合研究所の自然科学部長、青山千春氏の研究により、大きなメタンハイドレートの結晶が、時には水面にむき出しで存在することが判明しています。 なぜか、日本政府は日本海側のメタンハイドレートには注目しませんでした。 しかし、ここに新しい動きが始まろうとしています。 兵庫県や京都府の知事さんが日本海のメタンハイドレートの開発に尽力されるようです。 特に、京都府知事は「自治体でメタンハイドレート連合を作る」とまで発言されています。 放射性廃棄物を排出する危険な原子力発電に依存するのはもうやめにしませんか？ なにしろ日本は隠れた資源大国なのですから。
22030	個人	会社員・公務員	50代	男性	今後の日本国においての原子力発電所の稼働は「ゼロ」を目指すことが必要と思います。日本国民の健康と命を脅かす原子力発電所は、我国家では不要のものであります。	最初に述べておきたいことは「我が国では原子力発電所は不必要」ということです。放射能汚染による健康障害をどのように認識するかの違いが、現在の混乱を招いていると思います。福島第1原発事故から1年半になろうとしている今になり、事故後の政府側の対応の不十分さが露呈してきました。それに加え、今までの原子力政策への疑問が噴出してきたことも、事故後のあらゆる政府の発表や決定に対する国民の疑念や怒りを招いております。 毎週、首相官邸前にて反原発デモに押し寄せる国民は、自分たちやその家族をはじめとする、人の命に対する危機感を抱え、居ても立ってもいられずにデモに参加しているのです。 放射能汚染を語るときに、1986年に起きた「チェルノブイリ原発事故」がモデルケースになるのではないでしょうか？事故から25年を経た現地で、いまどのような健康障害が認められるのかを、つぶさに検証してゆくことが国民の健康と命を守ることの指標の一つになり得ると思われます。 現在は多様な情報が全国民に知れ渡るほどのシステムが存在します。 国民は知っています。危ない情報や、一部の経済活動に負となる情報が隠ぺいされていることを。そして、それは私達国民の健康と命との引き換えになっていることをも。 政府は「安全だ。」とするならば、危機感を持っている国民が納得できる程の情報を示すべきです。それがなされていないから、反原発デモなどが繰り広げられるのです。 福島第1原発事故で被爆を逃れた人々がいらっしゃるのです。 そして、全国民が食品による内部被ばくの恐怖と隣り合わせです。今後、もう1基でも原発事故が発生したら、国家存続の危機に陥ることになるのではないでしょうか？ 危険と隣り合わせの原子力発電所はもう要りません。 それではエネルギーはどうするのかとの主張は、原発再稼働の理由にはなり得ません。 それこそ、世界にも誇ることの出来る、日本のもの作りの技術の活用の出番ではありませんか！ 再生可能エネルギー分野に、現在使われている原子力予算を転用して行くことは考えられないのでしょうか？ 地熱発電の技術は世界で1番。海洋発電の開発は、企業がわざわざイギリスまで行って進めている。これらを含め、国内で押し進めるべく大きく舵を切るのは今ではないでしょうか？ この国で、日本人として多くの国民が安心して暮らしてゆける国造りをしてゆくことを切望いたします。
22031	個人	自営業	50代	男性	原発比率0%であるべき	1、東京電力福島第一原発の事故は、人災であるとの報告書が各事故調に出された通り、原発を稼働続ける限り事故が繰り返される危険性が続く。 2、放射能の放出を伴う事故は、他のエネルギー事故とはその影響するところが著しく違う。 3、将来への地球規模的影響は計り知れず、現在の人間の経済活動を優先したエネルギー源の選択は慎重を期すべき。 4、東日本大震災を契機に日本列島の地震活動が活発化されたとみるべきで、今後東海・東南海地震も予想されるなかでは、原発の安全性が確保される保証はない。 5、栃木県に住む農業者として、あの放射能事故の脅威は繰り返されるべきでは絶対ないと考える。
22032	個人	会社員・公務員	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《経済復興には国民の「未来への希望」というエネルギーが必要だ》	政府は経済再生と経済復興というけれど、毎年、再生可能エネルギー比率が増えていくことが国民の活力を生み出す。今、誕生している子供達のために放射能のない安心な未来をつくるべき。
22033	個人	パート・アルバイト	30代	女性	2030年までに原発0%を支持します。	東日本大震災後、茨城に住んでいて依然続く被害と不安と共に生活しています。 この状況が今後2度と発生しないよう、すぐには無理でも長期的に考えて原発を失くしてほしいと思っています。 すぐには難しい事、エネルギーが変わることで家庭の負担が増える事はしょうがないと思います。それでもこの不安が少しでも早く改善する事を願っています。
22034	個人	自営業	60代	男性	処理出来ないゴミを出し続けるのは如何なものか。原発ゼロを希望します。	処理出来ないゴミを出し続けるのは如何なものか。 子々孫々に負代わりさせてまで得るものは何なのか。 よく考えなさいや。 原発ゼロを希望します。
22035	個人	その他	30代	女性	2030年までに原発ゼロを目指すというゼロシナリオはもちろんだが、30年までは原発ゼロとならないことを容認する立場ではない。即時廃炉を求める。	「エネルギー・環境に関する選択肢」ということで、原発に対して3つの選択肢から選ばせるというのであれば、間違いなく「ゼロシナリオ」だ。しかし、2030年までにというのは詭弁である。これを容認してしまえば、例えゼロシナリオでもそれまでは原発の再稼働をしても良いということになるであろう。なので、私の意見は直ちに原発をゼロにするというものだ。 原発をゼロにすることに対して、電力会社など原発を推進する者たちは、まず電力不足を理由に停電の恐怖をちらつかせ、計画停電のお知らせをもって我々を恫喝するが、これは大きな間違いである。 私の職場である東京は、昨日も猛烈な暑さであったが、電力消費量は90%程度であった。もちろん東京電力管内で現在、原発が1基足りとも動いていないことは誰もが知っていることであろう。 そして、原発依存度の高い関西電力においても、あれだけ電力が不足すると言って強行に大飯原発を再稼働したにも関わらず、その後、定期点検でなく火力発電所を8基も停止させている。果たして電力不足は本当の事なのだろうか。 また、原発をゼロにするにあたり、コストの問題を挙げてそれを阻止しようとする声もあると聞く。原発が最も発電コストが安いと言っているわけだが、これも詭弁であり、一般に公表されている原発の発電コストは、あくまで発電するまでのコストであり、未だ最終処分方法が確立されていない使用済み核燃料の処分や、耐用年数を経た原発を廃炉にするコストは含まれていない。 これらのコストを無視して、原発が最も低コストの発電であると論じるのは、単なる問題の先送りであり、自分たちが生きている間だけ便益を享受できれば良いという極めて無責任な考えであると断じる。 このような原発に反対する様々な意見に対して、最後に原発推進者が述べる言葉があるとすれば、『代案を出せ』であろう。 これもまた詭弁と考える。我々が政治的な問題に対して、間接民主主義の賛否を表す場として、選挙が挙げられるが、選挙において投票という形で政策への反対を表す際に、代案や具体的な政策を上げる必要があるのであろうか。 私は代替エネルギー等に関する専門知識を持たないが、その分野に関して専門知識を持つ信頼できる人間を見極め、それに賛同する形で代替エネルギーについて意見を示していきたい。 最後になるが、我々日本国民は憲法第25条により『健康』で文化的な最低限度の生活を営む権利を保証されている。 にもかかわらず福島やその近隣県に暮らす方、そして東京に暮らす我々、ひいては日本国民全員が、3.11以降の福島第一原発から排出された大量の放射性物質により被曝させられ、さらには今も食物による内部被曝、そして瓦礫の広域処理による放射性物質の拡散により健康な生活を脅かされている。
22036	個人	その他	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」!	「原発ゼロシナリオ」を望みます！ 1）しかしこのシナリオにも期限が提示されていません。 2030年前のいつの時期までに原発の全廃炉を実施するのか？ 原発が稼働していなくても使用済み核燃料がプールにあるだけで危険なことが福島第1原発事故で明らかになりました。この使用済み核燃料をどうするのか？ 等を明確にし国民全体に伝わる様に報道して下さい。 2）今回のパブリックコメントのような期間も短くWEBで募集するだけでは広がりません。テレビ番組などを通じて広報すべきです。 残念ながら今回のやりかたでは不十分であり、国は国民的議論をやったという事実を作る為だけに実施された様に映ります。 3）これからは今までの化石燃料に頼った大量消費の生活から自然エネルギーを利用した地域循環型の暮らしへの移行が必要と感じます。それに伴い行政も町や市単位などで更に自立し複雑で巨大なシステムからシンプルで分かりやすいものへのシフトチェンジが自然だと思います。
22037	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロ にして下さい。 予測していない事態は今後も起こりえます。 不安を抱えたまま、毎日を過ごすのはもういやです。	人間が持っている予測できる範囲と、自然の脅威は比較できないことが今回でよくわかりました。 どんなに、予測しても、限界があり、限界があるかぎり、原発の危険と隣り合わせで、いつか何か起こるかもしれない中で、不安を抱えて生き続けたくないです。 こんなに、科学が進み、いろいろなものが開発されている中で、どうして原発にかえるものを導入していけないのでしょうか？ やろうとしていないだけとしか思えません。 国民は原発ゼロを望んでいます。 それに応える為に、必死で考えてほしいです。その為に、国民が背負うリスクがあるなら、わかりやすく説明して下さい。

22038	個人	無職	60代	男性	原発は0%を目指すべき。再稼働など絶対すべきでない。1日でも早く原発を全停止し、廃炉に向けて進むべきである。	福島の事故に続く事故が起きれば日本は「破滅」です。現在の事故処理でさえ、はっきりしたメドも立っておらず、幾多の解決すべき厚い壁が将来にわたって延々と続いている。原発のために、未来の人間に痛恨の負の遺産を残してしまった。まだ原発を続けるということは、仮に事故がなくても限りない放射能被害と危険を遠い将来まで垂れ流すということである。どんなに、原発の必要性を訴えても、放射能の危険性を解決することはできない。廃棄物の処理さえ未だに解決できていない。このことは科学的に自明のことであり、「命の問題」と「経済の問題」を計りにかけることはできない。百歩譲って「経済的後退」が仮に生じたとしても、「国民の生命と安全」が保証されるなら、必ず日本国民は困難を乗り越え、誠実にたとえゆっくりでも生活の向上を実現するだろう。日本人とはそういう国民だ。信じていないのはむしろ財界や政治を司る人々ではないだろうか。これまでやってきた原発に起因する数々のアブノーマルかつ不健全な、国や電力会社の姿勢はもう広く国民に支持されなくなってきている。株主や経営者が責任を取らずに税金と使用料金で破綻した会社を維持するなど、庶民の理解など得られるはずがない。あらゆる角度からみても、原発は諸悪の根源と言わざるをえない。できるだけ早く、原発を手放すことしか日本国の未来はないと考えます。速刻稼働率0を目指すことしか未来はないのです。
22039	個人	自営業	30代	男性	原発を無くして欲しい。	自然災害よりも遥かに恐ろしく、制御不可能な物をどうしてこんなにも作り続けてきてしまったのか。 これ以上この小さな島国に立ち入り禁止区域を作りたくない。土地も心も豊かで在りたい。 ただただ、生き物が生き物らし生活出来るような日本であってほしい。 原子力発電絶対反対です。原子力発電所を無くして下さい。
22040	個人	会社員・公務員	40代	女性	今ある原発を全て廃炉にしてください。 地震大国日本には原発は要りません。	今ある原発を全て廃炉にしてください。 地震大国日本には原発は要りません。 原発の維持にかかる予算は、今後は太陽光発電の普及などグリーンエネルギーの為に使われるべきです。
22041	個人	会社員・公務員	40代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」の中で選択可能なシナリオは「ゼロシナリオ」のみと考えます。	昨年の3・11の福島原発事故で、改めて原発の危険性が明らかとなりました。そして、私たちが暮らす日本は、地震発生回数が非常に多く、近い将来にも各地で大規模地震の発生が予想されています。地球の自然に対してすべての事象を「想定」することが不可能である以上、必ず「想定外」の地震が起こるであろうことを「想定」しなければなりません。であるならば、今後日本が採りうる方向性は「ゼロシナリオ」しかありません。日本だけでなく、地球規模で人類の安全な未来を目指すためにも、原子力をエネルギー源とすることから手を引き、他の方法（太陽光、地熱等の自然エネルギーの活用技術）を早急に確立するべきだと考えます。また、原発立地市町村には新しい地域経済復興施策の実施を求めます。
22042	個人	家事専業	30代	女性	原子力発電所をゼロにすることを切に願います。	福島原発事故により、大切な故郷・仕事・生活を奪われた大勢の国民が居り、未だに自分らしく生きる事が出来ていない今、日本経済の悪化などを理由に再び原発を再稼働、また増設することには全く賛成できません。 原発停止、電力不足による経済の悪化が懸念されていますが、私たち日本人は今、この多くの犠牲に学び、自分達の生活の仕方について考え直さなければならないのではないでしょうか。 戦後経済が上向き、電気を好きなだけ使える日本に生まれた私たちは、原発から自然エネルギーへの移行中しばらく不自由を感じるかもしれませんが、人の幸せを奪ってしまう可能性を持った原発から生まれた電気を、喜んで使いたいと思っている国民はもう多くは無いのではないでしょうか。 誰の為の原発でしょうか？ 国民の豊かな生活の為と謳って作られてきた原発でしょうが、私たちの考える豊かさは今変わりつつあります。自然エネルギーへのシフトはお金や時間がかかり、また不安定だとも言われていますが、それによって生まれる負担は正しい形で国民皆で痛み分けをすればいいと私は考えます。 政府関係者の方々、今、原発の側に住めますか？ 自分の家族を住まわせたいと思いますか？ 今変わらないで、いつ変わるのでしょうか。 原爆、原発事故を経験した日本が国民の為に何を選択するのか、 世界の人々はきっと見ています。
22043	個人	学生	30代	女性	どのシナリオも再生可能エネルギー比はもっと上がらないだろうか。 コストはかかるが、未来の地球と子どもたのために、政府主導で再生可能、クリーンエネルギーの日本となり国際的なモデル国になって欲しい。	近いうちに発生すると言われている東南海・南海地震が発生した時、現存する原子力発電所を安全に存続させていことは可能だろうか。福島原発事故により多くの人々が受けた精神的肉体的な負担を、また次の人々が受けるならば、それは震災より得た教訓を活かせていないことになる。 2011年3月11日、東日本大震災と東電福島原発事故が発生し、原子力の安全神話が大きく揺らぎ露された。警戒区域や計画的避難区域などの避難指示区域に居を構えていた多くの人、今なお故郷を失い、故郷を離れ避難生活を余儀なくされている。福島県民だけではなく、近隣県でも風評被害や放射能汚染など多くの国民が多くの負担を強いられてきている。震災後、原発依存度を減らす方向に国民の意識が傾いていることも避けられない事実である。
22044	個人	家事専業	40代	女性	私の選択は2030年原発依存度0% ～しかし、2030年原発依存度0%ではなく、2045年原発依存度0%を目指そう～	今回の選択肢として2030年時点が対象になっているが、根要に書いたように私は2045年に0%を目指すのが妥当だと思う。 理由(1)私は将来的に原発の無いことを希望しているので3つの選択肢の中からでは、2030年時点で0%を選ぶしかない。なぜなら2030年15%以後の未来図が見えないから。 理由(2)現実的なライフラインエネルギーの問題として即時、および2030年に0%にすることは不可能であると考える。 理由(3)目指すべき明確なスローガンが必要。例「1945年戦争が終わり、新しい国へと歩みはじめてから100年後の2045年、ふたたび日本は新しい歩みを始める」など。 私の考える2045年に原発依存度0%までの間にすべきこと (1)企業や産業・経済への負担を軽くするため、一般（家庭含む）の電力使用の抑制を推進する。節電、省エネ建築など。一般家庭の電気料金については、一定量を超えた消費に関して値上げ率を高くする。 (2)あまり考えたくはないが、現存する原発の稼動は必要なこともある。その際には、万が一にも稼動中に事故などで被害が出た場合は、署名した人間の財産没収を行い賠償にあてる旨記載した書面にその時点での首相、関係省庁の代表、原発立地地の首長、電力会社の代表それぞれに署名をさせる。 (3)また、稼動前のチェック項目に、それぞれの専門家を加え、耐震、耐久、年数などを考えた上で情報を公開する。 (4)再生可能エネルギーの大規模発電は不可能だと考える。これは家庭や小さなコミュニティ、企業など小規模なものに限り、自給自足を前提とする。 (5)原発の稼動停止については、(3)などの情報を元に順次すみやかに行う。 (6)政府は各電力会社に早急に今後の指針を示すべき。電力会社も何も示されなければ、どこに投資（原発の安全性へなのか、新エネの開発なのかなど）すれば良いか分からず、しかも国民からはつるし上げられて気の毒。 (7)新しいエネルギーへの国家的な投資。 (8)迅速で安全な廃炉に向けての研究への国家的な投資と人材確保。 最後に、当HPの有識者に原発や放射線の専門家がいないのが不満。エネルギー、とくにライフラインを担うものについては、文化人（タレント・ミュージシャン、小説家など）や産業・経済・環境の専門家のボエムを聞いても意味が無い。現実的な話をしてくれる人間を多く集めるべき。同じ意味で、各都市で行われている意見聴取会において、電力会社や原発が必要であると考えている人の意見を排除するのは間違っている。反対派の大きな声にびびるな。原発を必要だと考える人・団体、いずれは脱原発を望む人、即時ゼロを望む人、それぞれが同じテーブルについて話し合うことが大事。 私は民主党も現政府も吐き気がするくらい嫌いだ。特に前首相に関しては、震災でうやむやになっている外国人からの献金、震災時の責任についてきっちり責任をとらせたい。しかし、今急ぐべきは、震災・津波・原発事故による被災された方々の救済と早の復興だ。特に、原発事故の責任は国も含、東電だけにおしつけてうえうえにしかも見えない。
22045	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。また使用済み核燃料の再処理も即刻辞めていただきたいです。	足りないから使う。結果出たゴミの最終処分は出来ないので地中に埋める。のでは地殻変動などあった場合に危険すぎます。ただ使う事だけを行うのではなく、省エネ対策や節電対策など、まず使わない事を目指す事が人類の進化にとっても重要かと思います。また原子力の技術を海外へ輸出しようともしている様ですが、海外では撤退する国も多く、それを推進する事で日本はこれから孤立していくでしょう。 まず現在の福島の事故で全てクリアにできて、海へ廃棄した放射能も全てクリーンに出来る技術がもし今後出て来るのであれば、原子力にも未来はあるかもしれませんが、今の所見えない場所に線す程度、バレないが垂れ流すなど、小学生以下の発想や行動に税金や電気代を取られるのも意味が分りません。 ただちに福島の復興と共に原子力ゼロシナリオを実現するための努力をするべきではないでしょうか。 あなたのお孫さんや子孫、親戚一同にも迷惑はかかってきます。目先のお金や見てくれだけに目を向けている様に見られますが、このままですと日本自体も崩壊へ向かうのではないでしょうか。 私は原子力に対する知識や歴史など、あまり詳しくはないですが、それでも今回ばかりは危険だと感じています。以上、ご検討の程よろしくお願いいたします。
22046	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	ゼロシナリオ	原発は危険！ゼロシナリオで！
22047	個人	家事専業	30代	女性	原発は、即刻全て廃止すべきです。100%自然エネルギーでき家庭が電力を自給できるシステム作りを国が推進してください。	原発について被害を被り、これだけの人がいらないと言っているのに、それでも何で国が原発に依存するのか分かりません。自然なものだけで安全に暮らしたい。それだけです。この文字もちゃんと国に届くのでしょうか。よろしくお願いいたします。
22048	法人・団体等	法人等	30代	法人等	ゼロシナリオを支持します。	1．国民的議論の結果の評価・反映方法は公表してほしい 2．エネルギー環境会議は一般傍聴・インターネット中継を許可すべきだと思う 3．持続可能な日本のために、いまの社会を変えなければならないと思う 今電力会社で働いている多くの人たちの今後のことも考えながら、ゼロにしていくという目的を持って動かなければならないと思う。
22049	個人	その他	70代	男性	明るい低炭素社会を構築するために今後の技術進歩、それを取り込んだ社会を考えに入れた方法論で経済評価をするべきである。省エネルギーシステムを取り込むことにより明るい社会がみえてくる。	「エネルギー・環境に関する選択肢」の全てのケースで二酸化炭素排出量が23～25%と減少することになっているがどのような計算でそんなに高い値が出るか不明確である。また全てのケースで国民の生活が苦しくなる結果になっている。我々のシナリオでは省エネ住宅、次世代自動車、家電・自動車などへのトップランナー方式の継続等により省エネルギー化が進み、電気使用量も低下するため、家計の可処分金額が増加する。そこで政府の選択肢のように家計を圧迫することがなくなる。この結果については例えばJST低炭素社会戦略センターのホームページに掲載されている。 原発のあり方を経済の観点のみから見ることも問題あるが、その経済性を検討する方法論が暗い結果になるようになっている。グリーンイノベーションは国の重要な政策である。それに沿って明るい社会を設計する観点からの検討をすべきである。
22050	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。 人々の健康と安全な暮らしを脅かす原子力に反対。	私は「原発ゼロシナリオ」を選択します。 人体にさまざまな悪影響を及ぼす放射能を完全に防ぐ技術を未だ持っていないこの状況で、原子力発電は到底安全といえるものではありません。 事故による放射能漏れだけでなく、原子力発電の副産物である使用済み燃料も、原爆何百個分もの原料になるような危険なものです。それを、無害化する何千年後もの未来まで管理できるでしょうか。 私たちは子どもたちや、子孫を危険にさらすような選択をしてはいけないと思います。利益にとらわれず、責任をもって、今こそ自然エネルギーへの転換を実行すべきです。
22051	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを支持します	福島原発の事故で、原発で過酷事故が発生した時の恐ろしさを知りました。 そして、政府のその後の対応に大いに疑問を感じています。 私の住む兵庫県も、福井で事故があれば大変な被害が想定され、しかも活断層 がたくさんあるとか。 原発立地時の活断層等の調査、事故時の対応、事故後の被害を受けた住民への迅速な対応と被害賠償。電力会社も政府も、国民第一に対応しているとは到底考えられません。今のこの国の仕組みでは、原発を持つべきではないと思います。 日本は電気使いすぎ。節電の余地はまだまだあると思います。安全で安心できる電力供給が可能になるまで、多少の不便は覚悟します。 まず原子力の利用を完全に停止、それから 天然ガスの利用、省エネルギーの推進、太陽エネルギー等の再生可能エネルギーの利用の推進等により CO2 排出の削減、コスト削減をはかっていくべきと考えます。 原発はもう、勝手に動かさないでもらいたい。 細心の注意を払っても厳重に監視していても、地震は来るときは来るでしょう。重要免震棟もフィルター付きベントも出来る前に再稼働してしまうような大飯原発再稼働は、国民の安全は二の次と言っているのと同じ。 大飯も即刻停止を。そして全原発廃炉、新しいエネルギー政策に、早急に全力を注ぐべき。 お願いします。
22052	個人	自営業	20代	女性	(1)ゼロシナリオ以外は考えられません。今後、人々がリスクのない安全な生活を送れるよう、再生可能エネルギーの選択肢に基づいたエネルギー政策を目指すべきです。	放射能は無臭で目に見えず、今後人体にどれだけの影響があるかわからないのに、妊娠や育児をするのにも不安を覚えます。
22053	個人	無職	60代	女性	15%シナリオを選択した方を、富山と広島と二カ所の会場で意見表明を認めたことは誤りです。	どの会場でも、たくさんの方が意見表明したいと希望されています。少ない枠の会場での直接的な意見表明の機会を、同一人物に二度も与えるというのは、全く公平ではありません。政府は15%シナリオへの誘導を行っているのか、と疑います。 2030年に原発ゼロということは、原発40年で廃炉を実行すれば、残る原発は8割の稼働率を達成しなければ15%の原発依存率にはなりません。しかし、経年化している原発はどんなにしても割稼働が精一杯です。ということは、15%シナリオでは、1機から2機の原発を新たに建設することになります。 脱原発依存社会を標榜しながら、新たに原発を作るシナリオなど論外です。 エネルギー・環境の選択肢に関する意見表明会で、15%シナリオを主張する人に二度も意見表明の機会を与えたことは、またしても政府への不信感を増すことになりました。 また、「三つのシナリオ以外」の選択肢を途中から作られましたが、「以外」を選ぶ方は、2030年ではなく「今すぐにゼロ」を主張されています。 実際に統計化する時に、この「今すぐにゼロ」の意思はどのように見える化されるのでしょうか。「三つのシナリオ以外」は「ゼロシナリオ」を少なく見せかけるための方便ではありませんか。
22054	個人	パート・アルバイト	60代	女性	発電量に占める原発の割合は0パーセントを目指すべき	原発は3．11に至るまで大小様々な多くの事故を重ねてきた。福島の事故に続く事故が起きれば日本は「破滅」である。福島原発の処理でさえ、はっきりしたメドも立っておらず、幾多の困難な壁が将来にわたって延々と続いている。原発のために、未来の人間に痛恨の負の遺産を残してしまった。まだ原発を続けるということは、仮に事故がなくても限りない放射能被害と危険を遠い将来まで垂れ流すということである。どんなに、原発の必要性を訴えても、放射能の危険性を解決することはできない。廃棄物の処理さえ未だに解決できていない。このことは科学的に明白な事実であり、「命の問題」と「経済の問題」を秤にかけることはできない。百歩譲って「経済的後退」が仮に生じたとしても、「国民の生命と安全」が保証されるなら、必ず日本国民は困難を乗り越え、誠実にたとえゆっくりでも生活の向上を実現するだろう。日本人の歴史が物語っている。信じていないのはむしろ財界や政界、官界人々ではないだろうか。これまでやってきた原発に関わる数々のアブノーマルかつ不健全な、国や電力会社の姿勢はもう広く国民に支持されなくなってきている。株主や経営者、金融機関等が責任を取らずに税金と使用料金で破綻した会社を維持するなど、庶民の理解など得られるはずがない。冷静に考えて原発は諸悪の根源と言わざるをえない。できるだけ早く、原発を手放すことしか日本国の未来はないと考える。全力で稼働率0を目指すことが残された唯一の選択肢である。
22055	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにすることを求めます。	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにすることを求めます。 今まで国や電力会社、財界は原発がクリーンエネルギーだと全くでたらめなうそを喧伝してきました。しかし事故をきっかけに原発が極めてダーティーなエネルギーであることが証明されました。 今被災地の瓦礫処理にさえ困っているのに、原発から次から次へと出てくる放射性廃棄物の処理をいったいどのようにしようと考えているのでしょうか？ 大飯原発の再稼動に際し、「責任を持って」再稼動の判断をすると言った首相がいますが、これほど無責任な言葉はありません。福島の事故では誰がどのような責任を取ったのでしょうか？ 事故の責任だけではなく、放射性廃棄物を300年、400年あるいはもっとによっては数百万年も誰が責任を持って管理できるのでしょうか？野田首相が400年も責任をもてるのでしょうか？ かつて、コンピュータはメインフレームの時代でIBMや少数の大手企業がほぼ独占していた時代があります。しかしメインフレームより能力的にはるかに劣ったパソコンが市場にあふれることによって、市場は活性化しネットワーク化し、情報通信産業だけでなく、あらゆる市場や生活が活性化しました。 電気は原発を使わなくても起こせます。 電力の一極集中発電体制は時代遅れです。一社独占体制によってそこから得られる利益を少数の政治家や経営者が享受するシステムになっています。 全国の戸建やビルに太陽光発電を設置すればかなりの発電量になるはずです。自然エネルギーを否定する人は、太陽光発電は太陽が出ていることしか発電できないので発電量が一定しないことをあげます。しかし電力需給が逼迫するのはいつも太陽が出ている暑い盛りです。太陽光発電の得意とする時期です。地域によっては冬場の寒い時期に電力需給が逼迫することもありますが、それは他の電力会社との融通をもっとスムースにできるようにすることで解決できるはずです。 発電量がまちまちの自然エネルギーをまとめて安定化させるには技術がいりますが、もうそれができる時代になっています。 発電もパソコンと同じようにネットワーク化すれば、新しい時代が生まれます。 それを今やらずにいつやるのでしょうか？ 発電・送配電の分離、一社独占体制の解消、各種の自然エネルギー開発および活用で日本は活性化できます。 これらに消極的な人たちは、電力会社から利益を得ている人たちや、無能で高齢の財界人だけです。 さあ、新しい時代に向かって進みましょう。
22056	個人	自営業	60代	女性	原発はゼロに！ 私たちの安心した暮らしは、子どもたちの未来へ繋ぐもの。 事故後収束もできない苦しみは人事ではありません。	ある程度必要な電気ですが、今のように湯水のように使う必要はなし。 工夫して生きることが、この苦しみを共有したこれからの日本人です。

22057	個人	自営業	60代	男性	地球の温暖化 北極海の海氷の保護の対策	地球の温暖化について CO2削減だけの地球の温暖化対策には限界を感じています それ以外の対策も必要だと考えます 例えば オゾン層の破壊によって　太陽光線での赤外線の地球に到達量の増加による温暖化が考えられます。海水温度の上昇　北極や南極の海氷　氷河　永久凍土の減少です 特に北極圏の海氷の夏場での減少は著しいです　その様子は JAXA （宇宙航空研究開発機構） 「衛星画像＆データ　地球が見える」中に情報があります JAXAの海河の状態のコーナーの中に　北極海の海氷の情報です 北極海はアジア大陸とアメリカ大陸にはさまれています ロシアとアメリカのアラスカとの間に　ベーリング海峡と大西洋です 北極海とベーリング海峡 ベーリング海峡の幅が100キロ程度で中ほどに2島があり その2島の中央でアメリカとロシアとに分かれています ただ　その海峡では常に太平洋から海水が北極海へと流れ込んでいます 月や四季に影響もなく 海水面の高低差と海水の濃度差によってです この海峡は5月から6月頃に海氷が融け10月から11月に海氷に閉ざされます 冬場ベーリング海峡の海氷を夏場でも守ると北極海の海氷の減少を食い止める可能性があると思います その対策 ベーリング海峡は冬場海氷に包まれています　その海氷の保存が大切で、 基本的にはベーリング海峡の海氷を夏場も溶かさない 工夫です 海水温度の上昇した海水を融かす海水とは表層の1メートル程度と考えています （私の仮説です） 二重のオイルフェンスが必要で それは海の波の影響があるからです 「イメージとして二重のオイルフェンスでの保護」 が効果的で一番安価と考えます オイルフェンスで何を何から守るかですが 太平洋から海水温度の上昇 した海水が海氷を溶かしている 私の仮説です 「二重のオイルフェンスで海氷を太平洋の温かい海水から守る」 効果的で一番安価と書きましたが 規模が中途半端ではないです ベーリング海峡は100キロメートルの幅があり ロシアとアメリカ との国境にあり複雑な国際問題も含んでいますが 今一番中なテーマと考えます　ただ これは私の仮説です 検証が重要で 英知の結集と実行が大切です 「二重のオイルフェンスで海氷を太平洋の温かい海水から守る」 ベーリング海峡の海氷を完全な夏場の保護は無理かも知れませんが ある程度の効果とヒントやCO2以外の視点へと発展の可能性の問題になると思います この結果で南極大陸での対策へと発展して欲しいです
22058	個人	法人等	30代	女性	1．ゼロシナリオを支持します。福島原発事故が起こって東日本が放射能に汚染された現状を考えれば、原発は即時停止、廃炉を目指すことしか考えられませんが、この3つの中でも2を支持します。	このパブリックコメントの作為的な質問を始め、官僚の方々の欺瞞的なやり方に絶望している国民がたくさんいることを知ってください。自らの保身だけに捉われず、身近な人の命、日本の将来を真剣に考え、一人の人間として誠意ある仕事をお願いします。
22059	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオ！ できればこのまま全ての原発を止めて～廃炉にしてください	原発の事故以来、こんな恐ろしいものをなぜ人間は作ってしまったかと思っています。未だに安心できない環境なのに、まだ原発を推進して行くという考えは狂っているとしか思えません。 何世代も先の人達の為にも、私たちの健康の為にも原発はもう卒業するべきです。 海に囲まれた島国の日本、風力で発電したら近隣の国に売るほどのエネルギーが作れるかもしれません。ハイテクノロジーの日本、これから この危機を機に新しい世界をリードしていく日本であるべきです。
22060	個人	自営業	30代	女性	原発をすぐにでもゼロにしてください。	福島の事故で、私たちは自分の身をもって原発の恐ろしさを知りました。 プルトニウムも核も原発も　人間の手に負えるものではありません。 すぐにでも原発をゼロにしてください。 そして、皆で節電を心がけ、自然エネルギーの推進に力をいれてください。
22061	個人	無職	30代	男性	市町村単位の都市型ガスタービン発電所を政府主導で速やかに整備しこれを主力とした上で、太陽光発電を段階的に普及させるべきだと思います。	原発ゼロシナリオが大前提であることは言を待ちません。原子力発電に伴うリスクはあまりに膨大で異質の危険であるからです。 わたしは市町村単位の都市型ガスタービン発電所をまず整備するべきだと思います。 地球環境への影響を低減しつつ、 エネルギーの地産地消によって災害などに対する冗長性を確保し、 市町村単位といったある程度まとまった規模を確保することによってエネルギー効率を高めるためです。 これを政府主導で速やかに行い再生可能エネルギー普及に先駆けて主力とします。発送電分離にして民間に任せるだけでは確実な整備は不可能だと思います。 さらに化石燃料への依存度を下げ、自給自足を基本にした需要家主体のエネルギーシステムとするために太陽光発電を並行して普及させます。 これを市町村単位の送電システムに組み込んでゆきます。 太陽光発電の実用性については今だ不確定な要素が大きく技術革新も予測しがたいものがあります。したがって太陽光発電の普及は成り行きに依存するのは致し方ないと思います。しかし時間はかかっても着実に普及させていくべきだと思います。 上記のシステムの2本立てとすることによりエネルギー供給の冗長性を確保し、他の再生可能エネルギーでは得られないまとまった規模による効率を得ることができると思います。 ただし、天然ガスへの依存度が過大となることがさらに考慮すべき課題だと思います。 以上は横山隆一早稲田大学理工学術院教授の意見を参考にしました。
22062	個人	その他	30代	女性	3つのシナリオのうち、「ゼロシナリオ」を選択します。 原子力発電は、管理運用においても、後処理（廃炉、核燃料の廃棄物処理）においても、現在の技術では100%の安全性を約束することはできないからです。	福島やチェルノブイリの事故に見られるように、原子力発電は多くの人や生物の生活や命を脅かします。経済発展は短期的には重要であるかもしれませんが、現在の国民の様子を見ていると、見えない恐怖と戦うことと引き換えにしてよいと考えている人は非常に少ないと思います。 ゼロシナリオを選択することで、費用負担が増えたり、温暖化対策の目標達成ができなかったりするという予測になっていますが、膨らみ続ける電力需要に合わせて発電技術を尽くすだけでなく、緑を増やしたり、外気温を上げるアスファルトを紫外線を吸収したり、温度を上げないようにしたりする技術も発展させることも今の日本であれば可能だと思います。 このまま原子力の利用を続けていくと、政府と国民の考えが乖離し、国民はますます「国から押し付けられたものをしょうがなく使っている」という意識に陥り、政府を批判する一方になると思います。それよりも、より多くの国民が望んでいる脱原発の方針を選択すれば、国民は多少の痛みを伴うとしても、持続可能で安全なエネルギーを利用するために努力したいと考えると思います。少なくとも私自身はそのように考えます。 今こそ、これまでのエネルギー政策を改める好機だと考えます。 よろしくお願いいたします。
22063	個人	家事専業	50代	女性	原子力発電の再稼働と今後のエネルギー政策の検討	日本の原子力技術は世界最高水準であります。 福島第1原発の事故でなくなった人はいないとききます。 「金より子供の未来」などの脱原発の報道を目にしますが、今のレベルの自然エネルギーで日本経済が回るはずがなく、子供の未来も日本の未来もありません。 今後のエネルギー政策＝ビジョンのないままの脱原発には絶対反対です。 また、近年、日本の隣国には「平和を愛さない国々」がおり、国防からの観点でも重要きわまりない論点です。 私も平和を愛していますが、平和平和と言ってるだけで平和を愛さない国々に対処できるはずがありません。 さらなる安全性を高めた原発再稼働を希望します。 総合的な観点からの政策を望みます。 その上での新たなエネルギー政策を望みます。
22064	個人	無職	70代	男性	福島第一原発の事故の悲惨さを考えたら、原発の即時廃炉以外の選択肢はない。	電力の供給不足が起きようが、経済が失速しようが、放射能の被害より怖いものは無い。国民にはいかなる困難・苦労にも耐える覚悟ができているが、放射能被爆による苦労には絶えられない。
22065	個人	家事専業	20代	女性	2030年には原発依存0%を目標にみんなで方向転換し、自然エネルギーでよみがえる日本を盛り上げましょう！	一番大きな理由は、地震大国であるからです。 原子力発電が一番の電力源になっている国ももちろんありますが、 火山や断層に覆われた日本に建てることはありえないです。 「阪神淡路大震災の時のように崩れた街は立て直せますが、放射能汚染された街は何十万年と住めません」 原子力発電、アメリカに原発を落とされた日本は研究を続けるアメリカが反米感情を抱かれないよう平和で温暖化にも影響を与えないんだよと、分からないまま持ち込まれたものという面もあります。 分からないまま恩恵を受けた人たちは沢山いて、その方々は今ここで原子力にNOというのはとても勇気が要り、大変な事だと思います。 けれど、もう、放射能廃棄物の処理方法さえわからないままなので、今日原子力発電所が全基廃炉になったところでそれでも危険と隣り合わせなのです。 利益や繁栄ももちろん考えてくれる人がいないと大変ですが、その人たちも危険にさらされているのです。自然も人も。 「地震大国、火山のエネルギーを持つ国。 地熱発電、一番日本に適した発電だとおもいます。」 初期コストはとても高いですが、そのための出費はがんばります。 安定して供給でき、温暖化にもやさしいです。 戦後のように、日本のすごい変革力を見せましょう！ 今世界でリードできるのはクリーン、グリーン、みんなの地球の事を一歩先にたって考えられることです！ また、日本がリードしましょうよ！
22066	個人	家事専業	50代	女性	原発反対です	原子力を人間が使い だして何年でしょう。 何億年もの地球の歴史をほんの一瞬にしておわりにしてしまう可能性のあるものをなぜ使い続けようとするのか理解できません。 今を生きる人間として 謙虚に未来のためにできることを選択すべきと思います。 福島の事故から学んだことを生かさないでどうするのでしょう。 たいへんな経験をしてしまった日本が率先して世界に働きかけるべきとも思います。 そもそも、3通りの依存度から選ぶということの意味がわかりません。 議論をするとしたら依存するのか、依存しないのか、ではないでしょうか。 このように意見を述べる機会を設けていただきましたが、果たしてほんとうに国民の意見を聞きたいと思っているのでしょうか。 そのように思えないところが大変残念です。 それだけ国に対する不信感が強いということです。 それでも意見を書かせていただくことしかできないです。 おそらくたくさんの意見が届くことと思いますが ぜひ多くの声を公表してさらなる議論に結びつけていってください。 「今」でなく、「未来」のために考えていくべきです。 大きな決断をできる国であると信じたいです。
22067	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力エネルギーはもう使用すべきでない	原子力は人間が制御できないもの。ひとたび事故がおこれば、その影響は広範囲かつ深刻でしかも長期に及ぶから。
22068	個人	会社員・公務員	50代	男性	節電が常態化する供給体制は日本の産業、経済活動の崩壊を招くだけ。将来の原発比率を定める前に原発に変わる代替電源の普及、開発目標を先に示すべきで、将来の原発依存率はその次だ。国のシナリオはバカげている。	原子力に相当する、自然エネルギー・再生可能エネルギーによる電源確保の目途も立たない中で、なぜ脱原発論だけが先行出来るのか理解不可能。発想が浅はかで単純過ぎる。示されたシナリオに何の根拠があるのか？
22069	個人	無職	60代	男性	原発0シナリオを選びます	福島原発事件（東日本大震災による）によりこの列島では.原子力発電の運転が不可能であることが証明されたばかりでなく、ウランの採掘から使用済み燃料の処理まで地球環境への悪影響が排除できないことも明らかになっています。こうした原子力発電を持続させることは犯罪です。これからは苦しくとも再生可能エネルギーによる持続可能な社会の形成に向けて努力することが、日本国民に課せられたミッションです。
22070	個人	その他	40代	男性	原発ゼロ・シナリオを支持します。	私は原発ゼロでやっていけると考えます。ならば、あのような悲惨な事故を起こす可能性があり、廃棄物も処分できない原発は、すぐやめるべきです。「選択肢」には2030年時点での予測が書かれていますが、いま原発がなくなったら、たちまち日本経済が立ち行かないという人もいます。首相が、「国民生活を守るため」に大飯再稼働に踏み切ったのも、その立場でしょう。私も以前は、原発がすべて止まったら夏の電力が不足するのでは、と思っていました。ところが、関西電力は大飯の再稼働と入れ替えに火力発電所を8基止めました。他にも、東電などからの電力の融通をしてもううなど、原発なしで夏を乗り切ろうと努力する気がありません。政府も、本気で節電をやろうとしているようには見えません。昨年のように、夏場は企業に土日操業してもらい、平日昼間の電力を減らすというのも今年はしていません。節電に本気で取り組めば、原発なしでも夏のピークを乗り越えられるんじゃないかと気づきました。ピークは乗り越えられたとしても、化石燃料が高いという議論もあります。原発も安くないという計算もありますが、それは措くとしても、ここでも節電の努力が全くなされていません。石油危機後にはネオン・サインが消えたり、テレビの深夜放送をやめたりしていました。今は使い放題です。クリーン・エネルギーの開発にしろ、シェール・ガスにしろ、今まで原発に使っていたお金を振り向ければ、今よりはるかに展望が開けてくるはずです。節電技術もそうです。CO2問題の解決はそういう方向で図られるべきです。空洞化の原因でより大きいのは円高でしょう。何より、日本が再び原発事故を起こしたら、国際社会からは物笑いの種で信用は失墜します。グローバル経済の中ではむしろ、そのことこそ危惧すべきです。

22071	個人	無職	70代	男性	福島原発事故は「原子力選択の妥当性を根本から問い直すきっかけ」と言いながらも、本選択肢(案)は原発依存度低減は種々の負担の大きすぎることを強調し、現状維持を主張している。私はゼロシナリオを支持する。	回復の目途を立てることが出来ないほどの住民生活の喪失や、いまだ上限をみることの出来ない有形無形の国家資産の喪失を伴う原発事故が、再発することを認めることが出来るかを、これからのエネルギー政策を選択する上での基本的な判断のよりどころとしたい。私は認めることは出来ない。 福島の事故から我々は2つの限界を学んだ。1.人知の限界　2.人間の組織、集団が持つ倫理性の限界。「安全技術」と「安全規制」で原発の事故リスクを制御する、出来るという考えが成り立たないことがこれほど明確になった今、原発事故を確率論で論ずることの出来る、回復可能な他の事故と同一線上に置く考えには賛成できない。 一時的な経済的、環境的影響をこうむろうとも、可及的速やかな原子力発電からの脱却を希望する。原発が使えないとなった時、国策として最大限採り得る施策はなにか、ぜひ再策定をしていただきたい。
22072	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロを望みます。	すごい技術でなんでも作り出せる日本です！ 原子力に代わる安全なエネルギーもつくれるはずです。 世界に先駆けて、開発に全力を注いで頂きたいと思います。 もうこれ以上便利になんてならなくていい！昔のいいところを現代風に変えて、安全で自然豊かな日本にしていきませんか？
22073	個人	自営業	40代	男性	2030年に原発0ではなく即刻、原発0を主張	「2030年に原発0」ではなく「即刻、原発0」を主張。 このパブリックコメント自体「2030年までは原発が維持される」というのを前提にしているように思われる。。まさに国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
22074	個人	家事専業	30代	女性	3つのシナリオからだと2030年に原発ゼロシナリオを選択します。	また地震が来るかもしれないからです。 サッサと脱原発して、これからのことを考えて、世界より早く自然エネルギーの開発に着手して、世界で一番自然エネルギーが進んでいる国になり、その技術を世界に売っていけば、いいと思います。日本人は、技術力が長けているので、それを活かさない手はないと思います。 余計な心配をするような原発よりも、よりプラスの考えをもって、すすんでいくほうが楽しいと思います。
22075	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	3.11の福島原発事故で明らかな原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません	原発を続けることは、将来の子供たちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするのかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことは出来ません。
22076	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は現状よりも必要だ。100%という選択肢がないのが間違っている。この3つの中では(3)さんの20－25%を選択するより他にない。現状よりも必要なのは間違いない。	日本が太平洋戦争に踏み込まざるを得なかった理由は石油を止められた事にある。原発はそのリスク分散だ。減らしてどうするんだ？
22077	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロを、支持します。即ゼロです。。。 福島第一原発の人類が、経験のない規模の事故を起こしてしまった私たち大人に、 原発を持つ資格はありません。これ以上取り返しのつかない事を、繰り返さない為にも。	原発は、ひとたび、事故をおこせば、取り返しがつきません。 福島の事故以来、一般主婦の、東京に住む私の生活は、一変してしまいました。 事故当時、子の知識もなかった為、避難することも、家の窓を、閉め切ることも、何もせず、いつもどうりの生活をしてしまい、家族を、子どもたちを、被曝させてしまいました。 悔やんでも、悔やみきれません。 私は、母なので、子供たちの、心と、体を守る義務が、あります。食生活を変え、休日には、保養に出、子供たちの心の負担と、被曝のリスクと、天秤にかけながら、日常やれることは、頑張っていますが、 原発が、あるかぎり、その義務を、親としての責任を、取れないと考えています。 今すぐ、原発を、ゼロに。 福島の様な、事故を起こしてしまった、私たちは大人は、せめてそれくらいの事をやり遂げなければならないと思います。 どうか、力をあわせ、道をただしましょう。 皆さんが、冷静に、判断すれば、道は、一つのはずです。
22078	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	福島の事故の後、事故の責任追求もされていないうちから原発再稼働は理解できません。原子力の利用は、安全であるか否かの問題ではなく、人間が処理不能である核廃 棄物を生み出すという理由から、絶対に放棄しなければならない。 今私たちがするべきことは、福島事故の被害者への救済と、今までに貯められた 核廃棄物の管理に全力を注ぐことだ。 福島原発の事故以来購入した、緑量計代は責任のある東電に負担してもらいたい。食料品を気にして、余計な出費が増えました。
22079	法人・団体等	自営業	60代	男性	私達は木質カスケード計画バイオマスを促進する会です 京都議定書に基づき地球温暖化政策特に森林整備が第1と考えるが間電は原発に頼があり化節燃料と木質バイオマス混合は考えていないのでは	なぜ取り組まないといけないか？ ?山は死んでいる特に竹材で汚染されている。 ?獣くずれ ?動物との共有 ⑷地球温暖化 回避するため ?各自治体の活性 ?雇用が生まれる なぜ目の前にある資源を放置し補助金が出ても天下りの餌さになりいくら行っても前に進まない現状です。
22080	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子炉再稼働を推し進めず、再生可能エネルギーの生産を加速させる。20年後には原子力発電稼働0を目指す。	現在の原子力稼働＝電力会社の利益が増えるという構図によって将来のある子供たちや、今後生まれてくるであろう子孫に大きな負担を負わせる事無く、クリーンな再生可能エネルギーの生産を推し進める事が国益になるような新たなビジョンが必要であると考えるため。
22081	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選択すべきです。	原発は、事故が起きれば被害が甚大になるのは福島の例でも明らかです。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かし続けることは現実的ではありません。ゼロシナリオを選択すべきです。
22082	個人	自営業	60代	男性	ゼロシナリオを支持します。	使用済み核燃料の始末も、未だ出来ないのに、自分達の利便の為に原発を稼動し続ける事に大反対です。未来に危険な物を残してはいけないです。 更にもう一度原発事故が起きたら、日本は終します。現在使っている巨大な原発マネーを再生可能エネルギー開発に回すべきです。 食べ物と同じように、エネルギーも地元で地元の物を作れるようにしてください。
22083	個人	無職	40代	女性	放射能と言う、目に見えない恐怖を抱えて、小さい子供を育てる不安が大きすぎる。地震列島の日本において、原子力発電所が安全である確証がない。	将来の病気の不安、そのために目の前にある野菜を育てずお米を買えず、日常の生活すべてに安心感がない。土地があっても安全な作物が作れるのかわからず、野菜を育てることができない。企業の経済合理性以前に、日々の生活に経済合理性が感じられない。
22084	個人	その他	40代	男性	原発エネルギーを0%にする。	先日ボランティアで原発周辺住民が避難している仮設住宅に訪問しました。 浜通りの人には、中通り時有の暑さに大変な思いをされていました。 「原発が憎い。」「何年かかっても帰りたい」「元通りのくらしがしたい」・・・。みなさん本当に苦しい思いをされています。 「二度と私たちのような思いをする人が出てほしくない」ともおっしゃっていました。胸が痛くなりました。 会議のメンバーのみなさん。ふるさとを失っている人の言葉の重さを体感してください。おのずと答えは出るはずです。
22085	個人	会社員・公務員	20代	男性	(1)のゼロシナリオを支持します。そして地熱発電の推進、経済モデルの変更をする必要があります。原発政策を維持することは日本経済を沈ませる結果に終わるでしょう。	そもそも、(3)20～25%は原発を増設するということで、ありません。(2)は、現状維持です。福島の事故が全く収束せず、東電の役員の責任も問われていない、放射性物質を撒き散らし、様々な形で死者を出し、今後も出し続けることは明らかなのに、理解に苦しみます。 私には恋人がいます。しかし、結婚し、こどもを作る気にはどうしてもなれない。汚染された空気の中で、汚染された食品を食べさせることを小さな命に強いることは、私はしたくない。それも、これから汚染が減っていくならばまだ納得できるけれど、これから、福島のような事故が起きるかもしれないのです。私たちの命のために、一刻も早く原発を廃炉にして欲しい。 あなた方経産省官僚には、私たちの健康を守る、将来の日本経済のために必要な仕事をする義務があるはずです。 福島の事故以来のあなた方の働きを見て、あるいは過去の出来事を調べてみて、私は、今はあなた方を信頼することができない、と、言いながら希望を捨てきれずこの文章を書いています。 もし、私たちのことを想う気持ちがあるのなら、なるべく早く原発を止め、新しい経済モデルに舵を切ってください。 再生可能エネルギーの、日本において一番可能性のある地熱発電の推進、および法的整備をしてください。 重工産業に頼る政策から、日本から世界へ価値を発信し、新たな市場を作りましょう。
22086	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	脱原発を求める「ゼロシナリオ」の選択を強く求めます	福島の原発事故から明らかとなっておりますが、原発の危険性から、私たち生活者の命と生活を守っていくには、脱原発しかないと考えます。 原発を稼働させることは、将来にわたって危険な放射能を残すことにつながりますし、地震国である日本にとって、今後も大地震は想定されるものです。 自然エネルギーへの転換から、安心・安全な地域づくりを進めていくためには「ゼロシナリオ」しか選択肢はないものと考えます。
22087	個人	無職	70代	男性	2030年ゼロ（それまで最小限の再稼働容認）を目標にするべき。 一般の災害・事故と全く異なり、長期間にわたる放射能不安は容認できない。 （いくら対策をしても絶対ゼロはあり得ない）	原発地元経済の問題が再稼働推進の理由のひとつになっていますが、廃炉の完結まで数十年一百年の長期にわたり、今までとはことなる目的の資金が地元に落ちることになるはずである。地元はこの資金を原資に廃炉後の地元の活性化を計画するべきかと思う。
22088	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを強く希望します。	即時ゼロは現実難しいのかもしれませんが、近い将来ゼロをにしていただきたいです。原子力の安全性にては証明されていません。今度、福島と同じような事故が起きたら、日本に住めなくなってしまいます。ドイツでは太陽光発電ネルギーが立証されています。2030年までにゼロは可能なはずです。
22089	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオ、つまり原発に依存しないで先ずやってみましょう。現実は厳しいですが人間の力を信じて努力しましょう。火力、水力、風力、地熱、太陽熱と節電も本腰を入れて日本国民一人一人が行動を開始しましょう。	同左。
22090	個人	自営業	70代	男性	次善の策としてゼロ%シナリオを支持する。世界はエネルギーがぶ飲み型の経済に酔い人類の将来を食いつぶしている。原発は人類が住める環境を触み、地球を破滅させるであろう。日本のいち早い経済転換を望む。	人類が永続するために、捨てられないものを作ったり、排出してはいけない。 持続可能な社会を実現することは経済の一時的な繁栄よりも遙かに重要な課題である。 科学・技術が発達した現在では、画期的な新製品が現れても短期間の内に模倣され、価格競争に陥る。品質向上・生産性向上を図っても最後は人件費切り下げ競争になり、経済の低迷に悩まされる。環境破壊はその際し多副産物である。 これまでの日本はエネルギーがぶ飲み型の経済に依存して発達し、不況の波に苦しんできた。原発事故を機会に、新しい経済社会を招来する方向に舵を切り替える必要がある。 筆者はJFEスチールなどいくつかの企業のビジネス改革に関わる情報システム構造改革を指導してきた。改革の目標を実現しやすい水準に設定した企業ではビジネス改革に成功したことがない。抜本的な改革を要する目標を明確に設定した企業では多くの人が危機感を持って協力し合い、変革を成し遂げる。その過程で情報システム統合・構造改革も成功する。 いま、日本がゼロ%シナリオを採用し、世界に先駆けて産業構造の改革に取り組むなら、苦節の十数年の後には世界をリードする地位を獲得し、経済の発展と安定に成功するであろう。 日本政府が国家を安定的に発展させるために、省エネルギー社会に向かって政策転換することを望む。
22091	個人	自営業	30代	男性	日本国民、ひいては世界の人々のために手に負えない原子力発電を一 刻も早く止め、自然エネルギーでの発電をすすめ、資源の奪い合いの必要ない世界へ、範をとりましょう。	目に見えにくい事をいいことに、誰かから大切なものを少しずつうばって ゆく 今のシステムと手を切って、人にとって、地球環境にとってできる限り負担の 偏らない方向へ向かうように、そのために私たちの納めた税金を使いましょう 地震の巣窟のこの国に原子力発電所は最もそぐわない これから先、世界の中で役割を果たしてゆくためにも自然エネルギー系の 技術開発をこそ国として後押ししてください あなた達の仕事を世界中がみています。
22092	個人	その他	60代	男性	原子力エネルギーのリスクは、福島の事故により計り知れないものであることが証明された。安全で活力ある日本再生のため脱原発を即時に実行し、再生可能エネルギーに転換すべきである	原子力エネルギーのリスクは、これまで想定されていたものより、はるかに深刻であることが福島原発事故により明らかになった。今の時点でも収束の見込みは立っていないし、いつ立つのかも不明である。原発事故の及ぼす 被害は、健康、地域社会、経済的負担、国際的信用の失墜、などどの側面をとっても深刻である。地震災害の可能性の高い時期に入ったとされているため、今後第2の原発事故の発生も危惧される。 他方、日本の再生可能エネルギーに関する技術は世界的に見てもトップクラスであり、技術者の能力、倫理的使命感もきわめて高い。根本問題は政府の姿勢である。政府が即時に脱原発を決断し、再生可能エネルギーへの完全移行への行程表（少なくとのドイツ並に2050年に全エネルギー中の比率を80%にする）を明らかにすることにより、安全・安心な日本社会の再生が図られ、さらには、made in Japan というブランドが再生可能エネルギーの諸分野で獲得できる。ためらうことなく首相が決断力を発揮すべきである。 時間は限られている。
22093	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電はゼロへ他のエネルギーの使用量を高めてください。 太陽光でも地熱でも、放射能汚染がない方法を選びます。	原発による放射能汚染は今回の311地震で明らかになりました。 人が放射能を無力化する能力が無いことも、明らかになったのに これ以上、原発を頼りにすることはおかしいと思います。 他のエネルギーを国を挙げて、推進することで電力供給はできると思います。 日本の技術は世界に誇れるならば、安全なエネルギー政策を作り そこに生かしてください。 廃炉にするまでも、沢山のお金と労力が必要です。 人より、秀でているのであれば、人が本当に幸せ生きていくための 方法を実践していくために、力を使って欲しいと思います。
22094	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年の原発依存0%を望みます。	福島の原発事故から明らかになった原発の危険性から子どもたちの命を守るにはゼロシナリオしかありません。 原発を続けることは、将来の子供たちに危険な放射能を残すことにつながります。事故の危険性はもちろんですが、使用済み核燃料の処理についても問題が残されている中、原発を動かしていくことはあってはならないことだと思います。 ゼロシナリオを決定し、自然エネルギーの拡大に力を注ぐべきです。今はじめなければ、さらに遅れをとることになります。そうするとなおさら自然エネルギーにシフトしにくくなるのです。 日本の将来のためにより良い決断をお願いします。
22095	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発を0%にする。を目標に温暖化対策をする。	今、温暖化対策に世界レベルで考えることと原発は、別問題だと思います。 原発事故により多くの人が、苦しみ、がん	になるなど病気になる不安をかかえています。 原発を0にする目標をたて、温暖化防止対策のための自然エネルギーや火力発電 も石炭でなく、CO2をあまり出さない燃料があるはずです。 3つのシナリオだけでなく、温暖化対策をする方法を考えてほしい思います。
22096	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発や再処理工場で事故が起きたときの「とてつもない危険性」に比べて、ゼロシナリオでは対応が遅すぎます。今すぐに全原発の廃炉作業に着手すべきです。	原発や再処理工場で事故が起きたときの「とてつもない危険性」に比べて、ゼロシナリオでは対応が遅すぎます。今すぐに全原発の廃炉作業に着手すべきです。 活断層の上に原発が50基も稼動している状態は、言うなれば核兵器を使った時限爆弾が50個カウントダウンを開始しているようなものです。悠長な事を言っている場合なのでしょうか？ 福島第一の事故がもし作業員が近づけないレベルの放射能漏れを起こしていたら、もはやなすすべもなく連鎖的に原子炉が爆発し、その事故の影響で福島第二も作業員が近付けなくなって爆発していたかもしれません。そうなれば地球規模の大惨事になっていたことでしょう。こうやって我々が、原発は「必要」とか「不要」とかトポケタ議論をしているいるのも、ただ運が良かっただけなのではないでしょうか。 科学者が高い確率で大きな地震が起きると警告している状況ですから、時限爆弾の針は急速に進んでいると考えるべきではないでしょうか。 ともかく、リスクを最小化する手段を最優先で打って、安全の確保を行うことが日本人だけではなく、地球で生きている生き物すべてに対する義務ではないでしょうか。 原発は、一部の人たちのお金儲けのためだけに必要なのであって、発電手段としては必要とされていません。しかも、お金をもうけても、地球に人間が住めなくなったら、もはやお金を持ってもしょうがないわけですから、論理的にも破綻している狂気の沙汰です。 使用済み核燃料の処分問題のような無責任行為を続けることは論外ですが、安全神話のウソが明白になった今、全原発の廃炉に向けた作業へ一日も早く取り組むのが、福島の事故に対する政府と電力会社のせめてもの償いです。
22097	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。ですが全面支持ではありません。 ゼロ選択肢の中にも指摘すべき点が多々見られます。 まず、15%への恣意的な誘導が見られます。その他諸々です。	ゼロシナリオを支持します。 15%シナリオは比較グラフから見ると一見、2010年の原発依存26%から減っているかのようです。 しかし実際は、既設の原発すべてを減価償却終了までフル稼働させ、原子力産業が経済負担を軽減し存続するためのシナリオです。既設原発には、浜岡も柏崎刈羽も、福島第二原発も、老朽化で動かない原発も含まれており、福島の事故がまるでなかったかのような政策です。 20~25%シナリオは、新たな増設が考慮された「原発推進」政策、論外です。

							原子力エネルギーはそもそも、その廃棄物を処理する技術も見通しもなく、確実に将来へ負の遺産を残すものです。コストは5.4円／kwh と計算され、安価でco2を出さないクリーンなエネルギーとされてきましたが、福島の事故以来、損害賠償、除染、廃炉、使用済み核燃料の処理費用を含めれば、とても引き会うコストは算出できないとわかりました。 いまなお、16万人もの人が故郷に帰れずに避難生活を送っている中、政府は人が住めなくなった広大な土地に、年間20ミリシーベルトという国際常識に反する数値を許容値として設定し、賠償金を節約しています。このことも原発が「保証」の限度をこえた危険なものだという証しです。 日本は、4つのプレート上に位置する世界有数の地震国でもあり、地殻が活動期に入ったという専門家の報告も無視できません。 そして、さらに、世界に『非核』のメッセージを発するためにも、日本の指標は『ゼロ』であるべきです。日本は歴史に照らしても、そのメッセージを発信する役割がある国です。 今後のエネルギー政策について（3点） 1.省エネありき 新たなエネルギーは何なのか？ということに目が行きがちですが、まずは省電力ありきだと思います。 選択肢の提言はどれも省エネ１割で固定されていますが、『2030年になっても電力の10%以上削減は困難』とは、まるで大量生産大量消費の時代が今後も続くかのようです。そのような認識は人口が減少し、高齢化する日本の現状と乖離しています。 日本のエネルギー消費の割合を見ると『発電転換ロス』と『工場での製造』の両で全体の半分を超えています。これらの合理化の提案は経団連の強い反発に阻まれ、政府は業界の自主的取り組みに任せざるを得なかったという経緯があります。が、電力産業を中心に構造的な合理化が実現できれば、40%の省エネも可能です。是非構造改革に切り込むべきです。また、老朽化した火力発電所を更新することでも省エネは計れます。2020までに20%を打ち出した EU諸国のように、積極的で具体的な数値目標を掲げて実行していくことだと思います。 2.石炭火力からも脱依存を 原発推進の時代にその両輪の片方となった石炭火力発電。大規模集中型のこのシステムも小規模分散型として減らしていく方向が時代の要請です。 ゼロ選択肢では原発依存を減らした分、化石燃料に依存する割合が高くなっていますが、石炭火力はco2排出の割合が高く、海外からの輸入価格も確実に高騰していくことが予想されます。今後は、co2排出量が石炭の半分程度である天然ガスの、利用を増やす『ガスシフト』を進めていくべきです。 3.再生可能エネルギーの導入を積極的に ゼロシナリオ選択肢においても電源構成における再エネの割合は35%とありますが、十分とはいえません。再生可能エネルギーのポテンシャルは現発電設備容量の10倍ほど。発電量でも、陸上風力や太陽光で旧来型の発電量を十分におきかえることが可能といわれています。実用化されるほど、技術の改善、学習効果曲線効果が出るので、速やかな普及とコストダウンが見込めます。 選択肢には再エネの普及に欠かせない電力システムの改革についても言及がありません。発送電分離は電力会社の寡占から脱却するために不可欠です。需給バランスで電気料金が変わるリアルタイム生産の導入も検討すべきです。システムが改まれば再エネでの安定供給体制も整うことでしょう。 再エネの一次エネルギーの使用について言及がないのも気になります、エネルギー消費は電力だけではなく、過半は熱や運輸など、一次エネルギーによるものです。ここを再エネで賄うことも可能なのに、政府は電力以外の再生可能エネルギー使用を選択肢で示していません。例えば、家庭の使用エネルギーは電力ではなく、太陽熱やバイオマスで補うことが可能です。 再エネで生じる設置環境への影響、再エネ機器の原料原産国への環境に注意深く配慮しつつ、 2030年における再エネの導入の割合は電力30%、一次エネルギー50%を目標にすべきです。
22098	個人	自営業	50代	男性	2030年までに原発ゼロシナリオを実現。原発事故が起これば最大な国土を失い、ひとびとの生活を奪う。活断層が縦横にある地震国日本に原発は相応しくない。今まで、日本は自然災害に頻繁におそわれながら生きてきた。地勢を考えても。発電設備は分散させ、リスクは できるだけ小さくなする、というのが賢明な方針である。地震国日本に原発は適切な電源ではない。2点目は国内の老朽(高経年化)原発の存在だ。配管が減肉し死亡事故を引き起こしたことも ある。膨大、長大な配管で何が起こっているか、すべてを把握できているわけではない。地震の揺れが劣化している配管をおそったときにどのような影響を与えていくのか、福島事故ではどのような影響があったのか、も明らかでない。想定外は許されない。老朽原発は即時停止すべきである。3点目原発には放射性廃棄物の問題が未解決のままだ。このことを解決しないまま原発を運転し廃棄物を増やし続けることは未来の世代にツケを残すことになる。廃棄物問題に目処をつけずに原発を運転するべきではない。安易な先送りは許されない。最後にパブリックコメントに対する意見だが、原発運転の是非は国民投票で方針を決めるべきだ。国民主権の姿だと考える。以上
22099	個人	会社員・公務員	30代	男性	「20～25以上」が望ましい。原子力発電の依存度を下げれば、電気料金が高騰し、結果して経済や消費が落込み、雇用問題、経済問題など日本が大きく衰退する。国は冷静な判断をして欲しい。	電力が安定供給できなければ、日本で物作りができない。現段階において、原子力に変わる代替エネルギーは乏しく、発電コストも相当掛かる。今の日本の技術、経済成長ができたのは、安定した電気があったからけである。日本の電気の停電時間の短さは世界一と聞いている。人間は失敗を繰り返さないよう、技術改革や工夫を凝らしながら技術成長してきている。原子力発電も日本の技術の一つであり、今回の福島第一・第二発電所の事故を機に、世界最高水準の原子力技術を開発することが重要と考える。 経済問題、経済問題など大きな問題に繋がる。今回の福島第一発電所事故の原因が「人災」となったのは、国が国民感情にばかり気をとられ、パフォーマンスをしてきた結果だと考える。東京電力や各電力会社も改めるところは改めていく必要はあるが、国は責任を「東京電力」だけに負わせているようにしか見えない。 将来の論議とする前に、今の日本国民が飢えることなく、生活ができることが前提で論議していただきたい。
22100	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	2011年3月11日の東日本大震災後の東京電力福島第一原子力発電所の事故は、想定外の事態による事故という声もありましたが、地震国、火山国日本においては起こりうる事故であったと思います。目に見えない放射能の恐怖は甚大です。放射能の事故は簡単に修復できるものではなく、長期に渡って国土、自然、人間を苦しめるものです。きれいな日本でありたいです。そのために、原子力発電所への依存度を積極的に低減させることを望みます。東日本大震災後に全国的に省エネが行われ、電力不足を乗り切りました。今後も、政府、企業、個人が一致団結して、日本の未来のために原子力発電所に頼ることのないエネルギー対策ができることを信じています。私も一国民として協力します。
22101	個人	無職	60代	男性	国民の意見を聞くためには、国民が考えることのできる情報をもっと提示すべきである。	福島事故が発生し、国民の原子力に対する拒否感を持つことは当然である。しかし、我が国の今後のエネルギー政策を決めるための国民的意見を聞くならば、早急に原子力を廃止すれば、どのようになるのか、いろいろな考え方があるので、一方的に決めることは出来ないが、いろいろなケースを考えれば、どのようになるのか示すことは可能と思われる。意見聴取会での意見聞いていると、原子力は絶対受け入れられないと主張する反原子力主義者の主張する意見を代弁しているものが多く見受けられる。政府が計画している意図は、どのような時間をかけて減少させるのかということであると思うが、この場合の判断は、国民的負担がどの程度になるのかということで、これが、国民として受け入れられる限度を問いかけていく等である。しかるに、現在提示されているレベルでは、まったく善し悪しが判断できるものではない。原子力が無くても、若干不便があっても、やっていけるものであると思われてるように見受けられる。本当にそうであるのか、非常に疑問であり、実際に早期に廃止し、大問題が発生した場合、どのような責任をとるのか。国民的議論をした結果、国民が決めたことであるので、政府には責任がないという考え方でああうか。悪影響が出たらといって、すぐ、方向転換して対応出来る問題であると考えているのか。すぐに対応できるようなものでは決してない。真剣に考えるならば、それだれのバックデータも必要である。
22102	個人	無職	60代	男性	今すぐ原発を停止すべし。原発を今後100年継続するなら、いずれの日にかどこかで事故は避けられず放射能汚染により日本は住めなくなるだろう。 今回の事故はその警鐘であると受け止めて、即刻廃止すべし。	立場の違いで結論が違うといいたいところだが、政府ならびに原発推進派はあまりに近視眼的ではないか。一度、立場を離れ考えてほしい。廃止と決めればその日から新エネルギー産業が日本経済をけん引し始めよう。自らの思考習慣がどこに立脚して働いているかをせひ観察してほしい。 その際、順慮すべきは放射能の性質だ。人類滅亡がイメージできないのだと思う。仕事の仕方、取り組み方が「お上崇拝的「官僚的」に働く敢に人間として自分の力で考えたり立てなくなったとしか思えない。
22103	個人	その他	70代	男性	即刻、原子力発電を廃炉、収束すること。使用済み燃料の処理もできないこと、現福島第一原発の収束の具体定期な計画も立たたいなことは、人類の英知の限界を超えているのである。	原子力発電は、米国で開発された技術であり、昨年の福島第一原発の事故で明らかになったように、その収束の計画も立てられないし、原発の放射能の影響をなくするメドも立っていない。また、54基の原発の廃棄物の処理も解決していない。 私は、学生時代、電気工学を専攻し、現在、70歳である。技術者は、自己の設計、開発に責任を持ち、その開発・設計した製品に仮に事故があれば、責任をもって収束できない製品があってはならないと、考える。しかし、原子力は、そのような確実な技術ではない。このような未完の技術には、遺伝子工学がある。 かような未完な技術をエネルギー手段の基幹として使うわけにはゆかない。その代りに、安全な技術を開発することである。たとえば、炭酸同化作用を、植物に代わって実現することを含め自然エネルギーの徹底利用、あるいは、ロボットを徹底的に使い、行政のスリム化、裁判所利事に代わる判断、判決補助、医療補助、流通業の効率化等、徹底的な変革を行い、ドイツや、イタリアができるならば、原発は速やかに廃炉、収束することである。 他の先進諸国ができることが、日本ができないはずはない。その技術、科学を発展させることである。日本人、一人ひとりが、新しい技術・科学を開発・研究・設計し実現する社会を作ることである。他の国の国民ができることが日本国民ができないことは恥ずかしいことである。
22104	個人	無職	40代	女性	原発の即時停止を望みます。	安全な原発はありえないことが、福島の事故で明らかになりました。使用済み燃料を建屋に保管しているなど、地震国では、あり得ない。 危険な原発を動かす理由が国民側にはない。 即時の廃炉を！
22105	個人	無職	80代以上	男性	原発廃止の方向を目指して、自然エネルギーによって国内の電力需要を満たせるように国内の設備を新たに建設する。	1)原発はその廃棄物の最終的な処理ができない『欠陥技術』であること。放射能汚染が起こった場合、その除去のための作業には莫大な人力と予算が必要になり、原発そのものがきわめて高価な発電設備であること。
22106	個人	会社員・公務員	50代	女性	選択肢は原発0パーセントしかあり得ない。命の安全無くして、経済の発展は意味が無い。スリーマイル・チェルノブイリ・福島によって、原発は人間の力で制御できないエネルギーであることが明白になった。	福島の原発では未だ収束とは程遠く、命の危険に晒されながら、原発で作業されている方が大勢います。日本は戦争状態ではないけれど、この人たちは前線に送られているも同然なのです。 そして大飯原発では、安全な処理方法の確立の無いまま既に在る大量の核廃棄物に、更に上乗せを始めているのです。そして、地震や津波は言うまでも無く人間の力の及ばない自然の脅威であって、これに対して何の対策も講じず稼動したことは、世界中の人々の前で日本の信用を失墜させるものであると思います。原発事故は一国の問題では済まされません。瓦礫の漂着ですら責任を持つ力が無いという国に、世界中には膨大な放射性物質はどうなるのでしょう。食物連鎖による内部被爆の危険は、日本だけでなく他の人々が負わなければならないのです。そしてそれは、未来の子ども達の命を汚すものなのです。原発推進派は経済の発展を理由に原発の危険性を過小に考える愚かしさに気が付くべきです。命の尊さの前に、原発によるエネルギーを捨てる重い決断をすることから一歩を始める、拝金主義という恥ずべき選択を一日も早く捨てることが、未来を生きる子ども達の幸せにつながるのです。まだまだ節電は可能であるし、叡智を結集して、新しい生き方を求めつつ、原発に替わるエネルギーを生み出す努力をして行けば、道は開かれると考えます。
22107	個人	無職	60代	男性	東電福島第一原発の深刻な事故結果を受ければ、地震国日本では速やかに原発からの撤退をはかり原発依存率0%とすべき。	地球温暖化対策に必要だの、原発なしでは産業界はやっていけないなど、いろんな美名のもと、日本では原発政策が推進されてきた。しかし、原発の本質的な問題、1）万一の事故のとき重大な被害を生み、回復不可能となる、2）作業に伴い、深刻な放射線障害による健康被害を生み、しかも下請け等下部労働者にその多くが押し付けられる構造となっている、3）長期的な最終的な処分問題を未解決なまま拙速に開発が進められてきた、については何ら解決の方向が見えない。 今回の福島第一の事故は、政府による「収束宣言」にも関わらず、なお、事故原因の解明も図られず、ましてや事故による被害についてはまったく解決されておらず、収束が図られていない、事故調査委員会の各種報告書も、この点では、ほぼ一致しているように思う（私自身は、調査委員会の報告は、余りにも政府寄り、原子力ムラ寄りとの大きな疑問を持っているが、それはここでは擱く）。 原発は、今すぐ危険な24炉をまず止め、その他のものも、早急に順次永久停止し、いつ来るともしれない「地震災害、津波災害等」に備えるべきである。日本のような狭隘な国土を原発事故で再び汚すようなことがあれば、農業・漁業は成り立たず、国民の安全も図れず、「健康にして文化的な生活を営む権利を有する」国民の憲法上の権利をも侵害する。 今回、原発事故により福島県をはじめとした広大な土地ではあるが、まだ日本全体にとっては致命的とまではいえなかったのは、「福島の人には悪いが」本当に「不幸中の幸い」とでもいう僥倖であった。二度目を起こしてやっと反省したのは、原爆をはじめ、日本にはいくつも先例があるが、こと原発事故に関する限り、2回目を起こしては絶対にならない。事故の危険のある原発を日本国内で稼動し続けることは、大きな誤りである。東海大地震の対策で浜岡原発を昨年止めたのは、ギリギリ正しい選択であった。「地震の巣の上にある日本」の全原発をできるだけ早く永久停止し、他の電力源への転換を図るべきである。「原発依存率0%」以外の選択などあり得ない。これは国際的な良務でもあると思う（福島事故で太平洋を放射能汚染したことをみよ）。 産業界、経済界では、原発の安全性の議論もなく、依然として、従来の原子力ムラの発想の提言や意見表明がなされている。しかし、国を滅ぼしもなお、経済的利益を優先するが如きこれら老害経済人の発言に、国家の政策が左右されてはならない。 現在の国家の運営者、政治家や官僚等は、国民の中にある今の原子力不信が、ここに述べたような背景があってのものであることと真摯に認識、反省し、今までの誤った原子力政策から一日も早く脱却し、豊かな国土と平穏を望む国民の安心・安全志向に答えねばならない。 日本の国力を持ってすれば、正しい電力政策さえあれば、脱原発が図れることは、原発稼動が2基の状態の今の電力事情でも分る。大飯原発の再稼動も許されるはずのものではなかった。一日も早く大飯も止め、原発存在をなくすべきである。 今、原子力産業にある技術者・研究者を結集し、1）放射性廃棄物を長期的にどうするのか、2）原発廃炉作業をどうするのか、3）福島の原発事故被災地をどうするのか、長期的に、国家主導でとり組み、彼らの技術を生かすべきだ。これこそ、原子力産業のなすべきことであり、原発に関係してきた関係組織が今なすべきことだ。
22108	個人	無職	60代	女性	原発ゼロに賛成です！！ 措置副知事もおしゃっている様に、5年・10年と原発廃炉に向けて、行程表を作成し、平行して再生可能エネルギーに推進を実行する！日本人ならやれと 言うなら絶対出来る国民性です！	トイレの無いマンションの原発なんて、不要です！！今後の将来を考えると、小さな子供、若者達にこの様な負の遺産を引継いではなりません！！吉川さんだっておおさんがいらしゃるでしょう？もし福島に住んでいたらどうしますか？ 海外に逃亡しますか？（家族を逃亡させた現職の大臣の話は聞いています） 実際に怖い！と分かっているくせに、国民の事となると無責任になるのは、民主党のやり方ですネ！！権力を握るとより変わるのは、今回の民主党の政権交代で納得させられましたから！日本は2度の原発被爆国なのですよ！！ もう原発を廃炉に向けて行くしかありません！廃炉ビジネスに向けて、電力会社を指導し、その間に再生可能エネルギーにチェンジさせるしかないですね！！ 廃炉ビジネスは、長期に渡るそうですが、かなり儲かるらしいので、電力会社にとっては（渡りに船）ですよね？もうすでに実行している電力会社もあると聞いていますよ。とにかくも原発は、過去のものとして抹殺しなくては、 日本の未来は、有り得ません！！即実行、願ってます！！！ また原子力規制委員会の人事案は、絶対反対です！どうして原子力ムラの人を選ぶのですか！！どれだけ原発関連からワイロをもらっているのですかね？ 国民を馬鹿にするのは、辞めて下さい！！ 原発ムラの圧力に屈して欲しくない！！ ドイツを負習って欲しい！！即、発送電分離を早急に！！
22109	個人	無職	60代	女性	ゼロシナリオを切に望みます。	東日本大震災は、原発があったために、その怖さを日本中いえ世界中を震撼させました。原発の処理は、これからの未来に大きな課題を残しています。目先のエネルギー問題にすり替えてはだめです。いまこそ自然エネルギーの開発に真剣に取り組まないといけないと思います。莫大な人類の負の遺産を、こどもたちに残してはいけません。 我々には、原発せずの選択肢しかありません。 自然エネルギーの開発に、早急にカを入れて下さい。
22110	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はもういりません。新たなエネルギーを国一丸となって考えていきましょう。	今回の東日本大震災での事故があったからではなく、放射性廃棄物を未来の人たちに押し付け、今がよければいいというのは、今を生きる者として、あまりに無責任だと思います。
22111	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオ 2030年以内ではなく、この時点からのゼロシナリオを望みます！	原発は、事故が起きたときの危険だけでなく、使用した後のゴミについても大きな問題があると思います。そして、ウランを掘り起こした後の問題も…使用済み燃料は、どのように処理するかも決まっていない、処理できる技術もない。これでは、今の経済のためだけに、これから先の未来に生きていく人間だけでなく生き物すべての環境を破壊します。処理する能力もないのに、どんどんゴミを出し続けることは、全くもって責任感に欠けます。トイレがないのに垂れ流し状態と一緒では…。そして、ウランを掘り起こすこと、掘り起こしてそのままにしてしまう現状で、現地の方々にどれだけの被爆のリスクを与えてるのかを考えた上で、原発を推進しているのでしょうか？自分たちの生活を守るために、生き物全体に犠牲を払う意味がわかりません。僅利一死と隣合わせの社会から脱したい！そして、福島の事故について。収束に当たってくださっている方々は、命を投げ打ってくださって作業してくれている。収束もしていないのに他の原発を動かしてしまう政府に人間のこころがあるのか疑ってしまう。地震大国日本に原発は必要なのでしょうか？被爆国である日本が、自分たちで作った原発で自ら被爆してしまっている現実が恥ずかしくてなりません。母なる大地に対しての恥ずかしさにもない。政府の政治の仕方をみていると、日本人としての誇りが持てなくなってしまう。これでは、愛国心をこどもたちに育んではゆけまい。地球に母なる大地に、すべての生き物に思いを馳せて、原発をゼロにして欲しい！です。自分たちが生きていく環境を大切にしていきたい。未来のこどもたちに美しく安全な自然を残したい！自然と共存していけるように努力をしていきたい。もう便利や お金だけで動く社会を変えていくときだと思う。自分にもこどもたちにも地球にも恥ずかしくない生き方をしていきたい。と、思い、パブリックコメントに投稿しました。国民のひとつの意見として扱っていただきたいです。こころある対応を望みます。どうぞよろしくお願いします。
22112	個人	家事専業	30代	女性	もっと環境と人間に安全なエネルギー作りを要望します。それには原発ゼロのシナリオしか考えられません。	日本と世界中の子ども達の未来のために原発ゼロしか選択がありません。現在の社会は便利さのためについつい環境に傷つけていますがその動きを止める努力の一つは原発を無くすことであります。自分のことだけじゃなくて、子ども達とその子ども達のために今大人は一人一人環境を守る責任を持つべきです。今選ぶべきの道は原発より安全、安心なエネルギー作りです。原発がなくても日本は生き延びることを世界に見せましょう。
22113	個人	パート・アルバイ	30代	女性	私が支持するのは「原発ゼロシナリオ」です。	いのちと未来をないがしろにしたくないからです。

22114	個人	無職	60代	女性	原発を廃絶すべきと考えます。 したがって、原発の再稼働にも反対します。	＊　そもそも原発は、「原子力平和利用」という名のもとの、アメリカの勢力拡大政策を、それを良しとする正力松太郎氏らによって、日本に持ち込まれたものです。 しかも福島原発のGE製「マーク1型」はGE社内部の技術者間でもその安全性に対する意見が分かれていたものであったが、アメリカ・日本両政府はそれを軽んじて強引に導入した。今回の福島の事故はその結果なのです。 ＊　日本は世界に冠たる地震国であるが、地震に関する事柄はまだまだ未知の部分が大きい。 再度、福島と同様の事故が起こらない保証はない。早急に他のエネルギーへの変換をすべきです。 ＊　今回のこれらのアンケートも、政治・経済などの理由が優先すると、また、同じ結果になるかもしれません。初めに「原発はすべて廃止の結論ありき」でその後の政治経済を考えてください。 ＊　われわれ大人が作ってしまったこの状況を未来のある人たちに責任を受け継がせるのは罪なことです。原発をゼロにしなくては、我々世代は死んでなりません。 ＊　経済要因を理由とした「原発存続」の意見がありますが、どういう立場の「経済」か、あるいは原発全廃の場合の経済についても、いろいろな意見を公開して国民に考える機会を与えてください。 「原発を止めた場合の停電」も、脅しと感じられる部分があり、どこから出た意見で、どういう立場で吟味されたのか、常に注視が必要と思っています。
22115	個人	自営業	60代	男性	原発依存からの脱却。放射性を帯びない核分裂エネルギー生成の仕組みが確立するまでは現状の技術への固執は諦めるべき。	原発依存からの脱却。 日本における社会インフラ構築および輸出技術としての原子力発電という発想から原発推進の意図は分からないでもないが、現状では人の手に余る技術、であることは原発導入当初から分かっていた話。依然、魅力を感じる気持ちはあっても、たとえば、放射性を帯びない核分裂エネルギー生成の仕組みが確立するまでは現状の技術への固執は諦めるべきだと思います。
22116	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを希望します。	東日本大震災の地震について、誰も予測できませんでした。 日本には原発が何基もありますが、いつどこでどのくらいの大きさの地震が来るか、誰もわかりません。そのような土地に原発があるということ。 また、今回の福島の状況を見て、到底、世界中の誰も、事故が起こっても収束などできないということがわかりました。また、これだけ大きな事故でも、政府も電気会社も無責任であるということもわかりました。要するに、原発を持つ資格等、この国にはないということだということだと思います。ですから、一日も早く、目を覚まして、自然エネルギーに移行する事をまずは決断しなければ、世界にも顔向けできないと思います。
22117	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを支持します	原発（原子力）と私たちは何があっても共存できません。 自然災害に対応する＝自然に打ち勝つという発想自体が間違っています。 経済を優先しても、命が無ければ経済などと語る口すら存在できません。 私たちの体は人工放射線には適応していません。 明日また地震が起こったらどうなるのか・・・再稼働うんぬんと議論をしている時間すらも無駄なことです。 今すぐ原発を廃止して、可能な限りの自然エネルギーと火力・水力などで賄ってみるしかありません。 電気が足りない、どうするなどという議論はそれからです。
22118	個人	無職	60代	男性	原子力発電の比率"0%"とすべき。 2030年時点はもちろん、今現在から原子力発電は認められない。 大飯原発3／4号機の再稼動も認められない。即停止すべき。	私は、定年退職しているが、学生時代から一貫して原子力分野で仕事をして来ました。最後は原子力発電所のメンテナンス会社（電力会社の関連会社）の現地所長をしておりました。 よもや日本の原子力発電所でメルトダウンに至る事故が起きようとは夢にも思いませんでした。 昨年の震災で福島の原子力発電所が被災して原災対策本部が設置された後も、日本の原子力技術者はきっと重大な事態に至らないように頑張ってくれるものと思いいっていました。全国の官民上げての対応がなされるものと思っていました。私も60歳を過ぎているし、現場の対策要員として要請があれば何時でも駆けつけ、何らかのお役に立ちたいとひそかに覚悟を決めていました。 しかしながら、その後の事態の進展はまさに耳目を疑う事ばかり、信じられない事ばかりでした。 ・全電源喪失、メルトダウン、水素爆発による原子炉建屋の崩壊、放射性物質の大量放出、高濃度汚染水の海洋流出、大量の避難住民の発生、多くの町ごとの消失等々数え上げればきりが無いほどの前代未聞の状況発生。 ・政府、電力会社の対応の不誠実さは事態の収束のために何か出来る事をしなければという気持ちを萎縮させ、不信感を増大させ、今となっては絶対に許せない気持ちへと変化してしまいました。 一例として、事故翌日からの原発周辺地域のモニタリング結果の隠蔽（昨年の3/12朝からのモニタリングでは浪江地区で10μ/Sv以上の測定値が得られていた。）、メルトダウンの隠蔽（昨年の3/15の異常事態連絡表にはCAMS線量から炉心の損傷割合を想定して報告されている。）、SPEEDIデータの隠蔽、原発北西方向の高線量地区の避難指示の遅れ（2ヶ月以上放置）、等々こちらも数え上げればきりが無い。 このような重大な事態を引き起こし、全く反省も無く、その責任も対応も全く取れていない電力会社、国に原子力発電を継続する資格は全くありません。 もっとも重要な事は、今なお避難生活を余儀なくされている人が16万人以上も居られるという事。 この人たちの保障と、将来の生活の道筋がきちんと立てられない限り原子力は倫理的に絶対許されるものではない。と固く信じるものです。 やれ0%だ15%だ25%だと軽々に数字を論じる事事態全く愚立たしく、許しがたい行為といわざるを得ません。 今全力を挙げてやるべきは、被災住民の救済であって、原発の再稼動などでは決して無いと考えます。 付け加えて言わせて頂くならば、原子力規制委員会の人事案、今に至ってなおこんな人事案を出してくるところにあきれ果て、その病根の根深さに慄然とせざるを得ない、暗澹たる気持ちになります。
22119	個人	会社員・公務員	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
22120	個人	学生	20代	男性	この3択しかないことに疑問だが、強いて選ぶならシナリオ1	意見は3択のどれにも属しませんが、強いて近いものを選ぶならシナリオ1です。 「基本的には火力発電に大きく依存し、交渉力をもって燃料確保に努める」という選択を望みます。多方面から燃料を購入する方針を堅持すれば、全ての化石燃料採掘点が同時に枯渇することは有り得ないので、オイルショックの二の舞にはなりません。 以下、「踏まえるべき視点」「重要となる4つの視点」の各項に簡単に意見を述べます。 ＞クリーンエネルギーへの重点シフトと成長の確保 再エネのことでしょうが、これで今の人口密度の日本を支えられる割合が数十%になるはずがありません。計算ロジックによる騙しと捉えています。再エネ、自然エネはまったく期待しない項です。 ＞需要家主体のエネルギーシステム改革 需要家主体のウェイトを上げるのには賛成です。これを進める場合にはエネルギーのことがわからない政治は一切介入しないで民間に任せてください。 ＞多面的なエネルギー・環境の国際貢献 福島の事故が大変なものであったことを示すために原発の全廃を目指すべき。 ＞原子力の安全確保と将来リスクの低減 安全に関わる技術開発は推進してください。全廃にしても燃料は存在する限り脅威であり廃棄も必要です。 ＞エネルギー安全保障の強化 見通し不確実ではありません。天然ガスは北はロシア、西は中東、南は東南アジアと買える相手は多く日本は有利です。交渉力のある人材を見つけてください。ベースとなる発電には石炭が安価でよい。 ＞地球温暖化問題解決への貢献 CO2排出を削減することをやめてください。そもそも温暖化は問題ではないしCO2が原因である科学的根拠もありません。それに気づかずにCO2削減を日本だけが頑張っているという理不尽な現実を受け止めた上で、京都議定書を離脱してください。原発撤廃に伴う化石燃料依存度が上がる必然性は十分な理由となります。 ＞コストの抑制、空洞化防止 化石燃料を用いた発電の効率は途切れることなく技術革新で向上しています。それもすべて民間の努力です。そもそも電気エネルギーの本来の価値はこれだけ高いんだということを国民にわ
22121	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」 を選択します。	再稼働も絶対に反対です。 事故調査委員会の調査結果を待たず、また、結果を反映することもなく、「形だけ」を取ったとしか思えません。 そのような状況で「安全」を誰が信用できるでしょうか。 本当にがっかりです。 また、原発が「国の安全保障に関わる・・・・」 安全保障に関わるのであればなおさら「非核」の国であるべきではないでしょうか。 世界で唯一の被爆国として、核を手放すことを示す位置にあるべきだと思います。 原発は即時廃止、もしくは全撤廃の期日を国として示すべきです。 原発ゼロシナリオを選択します。
22122	個人	家事専業	30代	女性	原発の割合0%。原発利用反対です！ 自然エネルギーへの転換の方法はいくらでもあると思います。 0%と決めてから、みんなで知恵を出し合って、改革していきましょう！	4人の子供の母親です。わが子達だけではありません。日本中の、そして周辺の国々に今生きている子供たち、そしてこれからこの世界を生き抜いていってくれる子供たちの為に、命を危険にさらす原発は必要悪ではありません。 電気がなくては生きていけないこの時代。電気を生み出す方法を考えなおせば、電気の使い方を気を付け合えば、原発はいらないと断言し、実行できると思います。私達一人一人の力は小さくても、大海も一滴の水からです。 どうか、今回の事故を機に、この苦しい思い、つらい思い、不安な世界を、これからの子供たちにそのまま引き継がせないために、変わりましょう。変えましょう！
22123	個人	無職	60代	男性	20-25%シナリオを指示します。 ただし、25%以上のシナリオがあればそれを指示します。	私の意見 1. 既に存在する設備を有効に活用する。 安全を気にする者たちには原発安全装置の内容を判りやすく説明をする。 原発を稼動しなければ、今騒いでいるやつの心配が解消できるか。 懸念があればそこを改善すればよい。 2. 再生エネルギー買取価格の高額設定は貧乏人には二重の負担になる。 再生エネルギー装置に投資する金がない。高額負担は電気を売ってない層に偏　ってしまう。 脱原発と騒がせ、ウラで再生エネルギーで儲けようとしている孫正義や飯田　　哲也たちのやり方が許せない。 最後に、現在世間が不安がっている福島原発事故をわざと大きくしたとさえ思う当事者の責任者である菅直人と取り巻きを刑事告訴（罰する）しないか。
22124	個人	会社員・公務員	30代	男性	3つのシナリオのなかでは20～25が妥当、現在とあまりかわらない。原発の安全性云々は全く別問題。再生可能エネルギーは研究開発に重点を置く。あくまでエネルギー安全保障を最重要ポイントととらえるべき。	20～25シナリオが選択肢のなかでは妥当と思われます。原発事故があったから数を減らせとか全廃しろとかいうのはそもそも論点がずれています。福島の事故があってもなくても原発の安全性は担保されなければなりません。当たり前です。ゼロシナリオは他のニつとは条件が異なり、相対的に化石燃料への依存度を高め、安全保障の点で望ましくありません。15シナリオはメリットが薄いように思えます。エネルギー問題を考えるうえで最も重要なのはエネルギー安全保障、次いで調達コストです。地球温暖化などは未だ多くの疑念があり、仮にCO2を減らせたとしても他国で排出量を増やされたらそれで終わりです。しかも国際競争力を大きく低下させてしまいます。本当に必要なのはいま存在する原発の安全性を向上させることに他なりません。そしてこれからも欠かすことのできない石油をいかに確保するかです。その為にはシーレーンの安全確保が不可欠です。原発よりも隣国の軍事的脅威のほうがよっぽど危険です。日本人の生命・財産・安全を守り、経済的な成長を保つのが日本政府の役割です。どうか綺麗事ばかり並べて国民生活を危機にさらすような事のないよう、冷静かつ慎重な対応をお願いしたいと思います。
22125	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロ！	原発ゼロ！
22126	個人	会社員・公務員	40代	女性	想定外の地震、津波、人為的なミスが起きれば、居住できない広大な土地が生まれてしまう。人類が放射能を完璧にコントロール出来ない限り、原発依存0%を目指すしかありません。	東日本大震災に伴う福島第一原発の事故が、想定外の事故である という言い訳は、日本の原発の安全神話の崩壊を明らかなものにしました。想定外の地震、想定外の津波、想定外の人為的なミスが起きれば、居住できない広大な土地が生まれてしまいます。人類が放射能をコントロール出来ない限り、原発依存0%「ゼロシナリオ」しか考えられません。これを機に、自然エネルギーの開発をすすめるチャンスです。
22127	法人・団体等	法人等	40代	法人等	2030年に原発依存度はゼロシナリオが一番良い選択だと思います。	100%安全だと確信がなければ、原発は将来の子供たちのためにも動かしてはいけないし、必要ない。 原発は万が一事故が起きた場合のリスクが大きすぎる。 野田首相は「責任は私がとる」というけれど、もし10年後20年後に事故が起きた時にどう責任をとるのか？ 福島の事故を見てもだれも責任を取らないし、取れない。 現状行われている反原発デモや、脱原発の国民の声を冷静に聞いて正しい判断をしてほしい。 私たちの周りには原発推進の人は誰もいません。
22128	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。それ以外にはありません。 全ての原発再稼働に反対致します。	拙速な原発再稼動は本当にやめて下さい。 国民感情を無視した原発再稼動はやめて下さい。 国民を無視した政治はやめて下さい。
22129	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 原発は完全に安全でなければいけません。 しかし、完全に安全な原発は存在しません。 これは福島の事故で世界中の人間が確認した事実です。 核廃棄物の処理方法も確立出来ずただ地下に保存している事は、完全に安全な処理方法とは言えません。人間は核廃棄物に対応しきれていないのです。 今後も原発を稼働し続ける事は、人間もふくめ地球上の生物全てにとって得策ではありません。 日本人は広島・長崎・福島の経験から核のマイナス面を実感しています。 私達日本に住む全ての人間は原発以外の発電方法で得られる電力のみで生活をする事が出来ます。 節電などで今までの生活よりも多少不便になる事は、核のマイナス面と比較すれば誰もが受け入れられるのです。 原発関連に使う予算を、原発以外の発電方法の開発に使いましょう。 私達は「本当のクリーンで安全な電気」を使いたいのです。 それは決して原発での発電ではありません。 政治家の先生方にもお子様、お孫様がいらっしゃると思います。 今日明日の自己の利益にとらわれず、未来の事を考えて行きましょう！

22130	個人	自営業	50代	男性	原発はすべて廃止すべし！ゼロシナリオを推進し世界のリーダーとなるのが日本の進む道である	人間のコントロールできない核分裂をいかにも安全にコントロールしているかのように見せかけ、さらに廃棄物の処理もできないのにただ単に経済的理由によって原発を稼働させるのは愚の骨頂だと思う。その経済的理由も嘘に固められているとしか思えないような情報コントロールで国民を愚弄するのはやめてほしい。 この夏も節電の国民意識のたかまりによってさほど電力危機にもならず、原発がなくても過ごせたと思う。まずは、原発ゼロで今年も来年もトライしてみるべきだ。そうすれば必然と節電や自然エネルギーの技術改革・革新が進むはずである。原発に頼っているかぎるそれは、遅々として進まない。 日本のとるべき道は、日本・世界・地球の将来を愛し、未来の子供たちにつけを回さないことが大事であると思う。
22131	個人	無職	70代	男性	原発ゼロの目標に努力すべき。	経済成長による豊かさを求め続けることが人間にとって本当に大切ことなのか？ 政治家・官僚・経済界のそれなりに立場のある人は成長・成果を求めて活動 されるが安心・安全をもっと大切なことと認識してリードして頂きたい。 我々も安心した生活の継続のためには我慢すべきことが多々ある。 原発と直接関係ないかもしれないが　消費税アップすると成長戦略に名を借りて すぐさま公共投資に財源をとの話がでてくる。 国民国民のためとの美辞麗句で言われるが　原発問題しかり　国の借金問題しかり　当面のことと　将来のことを見据えて考えていくべきと思う。
22132	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つのどのシナリオも実現可能性が低い。再生可能エネルギーの比率や省エネ推進について、国民に頼るような間接的な支援策ではない、直接的な方策で実現可能性の高い数値を見出し、シナリオを作り直し再議論すべき。	3つのシナリオは、どのシナリオにしても実現可能性が低いと思う。もし、あるシナリオを選択し、進めていったとしても、結果的にどのシナリオも実現が困難となれば、電気が生活していく上で必要不可欠なものとなっている現状からすると、国民生活に与える影響は大きく、その時点でありとの選択が間違ってましたでは済まされないことになる。 絵に描いた餅にもならないような机上のシナリオは捨て、現実を冷静に見つめ、実現可能なシナリオを作り直し、その実現に向けて政治や官僚が責任を持って、職務を実施すべきである。 私がどのシナリオも実現可能性が低いと思う理由は、大きく2つある。 1つ目は、再生可能エネルギーの比率が大きすぎること。30%導入の場合で、太陽光発電は設置可能な全住戸の屋根に設置する前提になっているが、いくら固定価格買取制度や立地規制改革などを実施しても、間接的な策でしかなく、初期投資が高いことからしても、全戸が自らの意思で導入するとは考えられない。これも不可能とは思うが、直接的な策として、税金で全ての住宅に設置すれば話は別だが。また。風力についても同様で、果たして東京都の1．6倍の面積に匹敵する風力発電適地があるかどうかわからないが、一体誰が現状の15倍の風力発電所を作るのか。誰かが作るという保障があるのか。 2つ目は、省エネルギー推進の実現性である。これも税制優遇や導入支援という間接的な策がほとんどで、それぞれ家を建てる・建て替えるということや新車購入という、大きな初期コストが必要なことを一般国民がやらなければ実現できない。また、この目標を実現するために省エネ基準を上げるとか適合の義務化などというような規制強化などはもってのほかである。100%税金でまかなうことが可能で、国民がこれに同意するのであれば、話は別だが。 以上のように、現状からかなり国民などが初期投資をしなければならないことを前提とした上記の再生可能エネルギー比率と省エネルギーの推進の数値を、実現可能な現実的な数値に見直し、原子力や火力の比率を複数案示すようなシナリオに作り直して、再度議論すべきである。
22133	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを強く希望します。	今、大人が深い決断をしなければ、子供たちに、子孫に負の遺産を残すことになります。これほどまでの大事故を起こしておきながら、いまだ原発は大丈夫とおっしゃる方々が全く理解できません。経済を優先するあまりに、人間としての心を失ってしまったのではないでしょうか。いまだ避難を強いられ、日々涙を流している方々の思いを汲み取ってください。 日本は自然エネルギーの先進国として世界を引っ張って行くべきです。
22134	個人	自営業	60代	男性	原発依存度は0%を選択する。政府以外の専門家から開示されているデータによれば脱原発を可能な限り早く進めても電力不足が起こることはない。原発依存度を0%にして再生可能エネルギー開発に注力すべきである。	東電は3．11の前に、地震に対するシミュレーションを行い、改善が必要であることを認識していながら安全を確保するための手を打ってこなかった。GEからマーク1タイプは構造に欠陥があるとの申し入れがあっても何も手を打ってこなかった。IAEAから改善の指摘あっても手を打ってこなかった。その結果、チェリノブイリ以上の事故となり、地球全体を放射能で汚してしまった。その放射能発生源は今でも水素爆発の爆弾を抱えている。 上記の事は、今や多くの国民の知るところとなった。3．11を契機に、これまでに隠蔽されてきた事実が次々に明らかになり、こんな管理しかできない日本に原発を商業運転する資格はない。日本のマスメディアは報道しないが、こと原発については、世界の笑いものの、つまはじき状態である。(安全保障に核廃棄物を使うのであれば、別途国民投票で決めるべきである。国民はバカではない。それなりの判断をする。) 又、原発の利権を守るために御用学者を登用し、リスクの本質を知る原子力専門家を排除してきていること、原子力村（経産省、メーカー、東電、御用学者）の利権集団により、原発の商業運転が、経済性優先で推進され、そのために再生可能エネルギー開発の推進に資金が回らず、停滞している現実がある。等のいびつな構造もねじや知れ渡っている。 今回のシナリオの他の2つのケースは、国民の安全よりも経済を優先とする一部の発言力のある経済界から出されたであろう事は疑う余地はなく、これまでの水俣病などと同じく、安全より経済性優先したものである。経済を軽く見るわけではないが、0%を選択すれば、それを埋めるべく国期的なアイデアが出てくるものである。 関電の原発再稼働も、結局、電気の不足ではなく経済性で決められたことであることが、既に明らかになってきている。原発を動かさなくても電気は足りている。 原発は0%と決めて、不足分を如何に化石燃料から再生可能エネルギーに置き換える化、そこに英知を注ぐべきである。
22135	個人	その他	30代	男性	原子力発電ゼロパーセント案に賛成する。	原子力発電をゼロパーセントにし、風力、地熱、太陽光、波力等の発電をベースに、火力発電はメタンハイドレート、燃料電池複合発電(トリプルコンバインドサイクル)に切り替え、世界のエネルギービジネスを日本がリードしていくべきと考える。原子力発電は一度事故が起これば、数十年以上、数百キロメートル以上にわたって、被曝や土壌汚染の悪影響があり、外国からの日本産製品、日本人そのものへの偏見が低下し、さらに除染や風評被害払拭のための設備投資が必要となり、潜在的なコストは莫大なものとなるため。
22136	個人	自営業	40代	女性	原子力発電への依存は2030年と言わず、可能な限り早期の0%とすることが望まれる。	1．まず、40年と老朽化した原発及び、東北大震災で大規模に破壊、浸水された福島第一、第二原発についてはプラントの安全上廃炉ということについては議論の余地はないと考えます。 2．それ以外の原発についても、福島第一原発での過酷事故の経過が示す通り、原発の事故の確率がこれまでの公式の主張に比べて何桁も高いものであることを疑問の余地なく示すものです。仮に今回の事故の教訓を踏まえて既存の原発に十分な対策がとられたとしても、過酷事故が起こった場合、人口密度の高い日本ではその避難計画すら策定することが困難であり、原発の運用は現実的でないと考えます。 3.原子力は2010年で電力の26%、一次エネルギー全体からみると10%以下にすぎないものなので、まず原子力の利用を完全に停止し、福島第一原発の事故収束、被曝軽減を第一に考えるべきです。それから天然ガスの利用、省エネルギーの推進、最終的には再生可能エネルギーの利用促進等により、二酸化炭素排出の削減、コスト削減を図っていくべきと考えます。
22137	個人	その他	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。	発電方式としての原発そのものに問題がある（使用済燃料の問題、原発労働者の被曝の問題）のに加え、原発推進をいう者益や社益を十分に搾ぎ込み、高いコストがかかっても当面の安全対策を即時実施させるだけのリーダーシップすら見られない現状では、3・11以前の経済産業省や電力業界の体質が今後改まってゆくとは到底考えられないから。
22138	個人	会社員・公務員	30代	男性	脱原発(ゼロシナリオ)を支持します。	今回の震災で起きた事故は、日本だけでなく世界に大きな傷跡を残しました。この傷は、お金や労力をいくらつぎ込んでも、途方もない時間をかけないと癒せないものだと考えています。それは、どんなメリットと天秤にかけても釣り合いがとれるものではありません。使用済み核燃料再処理の問題もそうです。「安全」をどれだけ謳われても、福島第一原発の事故を思うと納得できません。 各国への抑止という意味で原子力の保持が大切、という理由があるのであれば、それを明らかにした上で議論の俎上にあげて欲しいです。いま、政府から出されている案や意見は、どうしても隠された事情があるように見えます。なんとかコントロールしようとしているように思えてなりません。国家にとってのメリットがあるのであれば、すべての条件を明らかにした上で国民の判断に委ねてほしいのです。 国民ひとりひとりは大局を見ることはできないかもしれませんが、総意となるときには きっと、正しい道を求めて集まるはずです。諛しくても、苦労しても、50年後に胸を張れる日本でいるために、
22139	個人	学生	20代	女性	1.ゼロシナリオを選択します。福島の事故を経験した国家として、原子力発電の無い国作りをする必要があると感じます。	2011年の東日本大震災、および東京電力福島第一原子力発電所の事故から1年半が経ちましたが、未だに放射能汚染は収束していません。私たちは「こんなことになってしまった」この状態の渦中にいるのです。 放射能の恐さが一体どんなものであるのかという国民の認識が明確になっていない中で、今まで通り原子力発電を推進することは危険なことだと考えます。 国家には「福島の事故後も原子力発電は安全である」という放射能汚染の恐ろしさを隠し、国民の記憶を2011年以前の状態に書き換えることしてはならないと思います。 事故で私たちは放射能汚染に怯えて暮らすこと、特に福島の人たちのおかれている現状を知ってしまいました。そのことを踏まえて、「もう過ちは犯さない」という国民の共通認識を作るエネルギー政策をするべきだと思います。 もう、これから日本に暮らす人が放射能に苦しまないように、ゼロシナリオを選択します。
22140	個人	会社員・公務員	50代	男性	「核と人類は共存できない」	(1)3.11の東京電力福島第一原発事故から何を学んだのでしょうか？ 高さ15mの防波堤を造ること？ 「想定外」などという言葉を軽々に使っている電力会社・政府が、防波堤等々の対策さえすれば・・・なんて発想はあり得ないでしょう。まだ核と共存したいのですか！ (2)経済効率優先の政策（電力供給を含め）の転換をする時期なのです。私たち人間は自然界に生かされているのです。自然エネルギーへの転換を推進しましょう。 (3)非核三原則「核"兵器"を持たず、つくらず、持ち込ませず」の精神を今一度見直しましょう。兵器以外なら良いのですか？ 三原則の精神は「核」すべてです。核そのものが兵器なのです。核の平和利用なんてあり得ない！
22141	個人	家事専業	50代	女性	私たちの子どもの財産である国土に原発はいらない。2030年の原発発電割合は0%を目指すべき。現在の国防予算規模の税金を毎年投入して化石燃料にも頼らない次期主力エネルギーの確保に当たるのが相当と考える。	チェルノブイリ原発、福島原発、過去の事故の教訓は生かすべきです。このことを踏まえ、政府としてエネルギー政策を見直していただいていること感謝いたします。原子力発電所は、国土、水、空気、すべてを汚染する可能性のあるものです。また、廃棄にいたるまでの過程で膨大な経費を必要とするものです。職場としても危険に満ちたものです。これ以上、私たちの子孫に負担を負わせるべきではありません。その透明な中で進めてきた原発推進政策を反省し、再生可能エネルギーにエネルギー政策を変換すべき時です。原発0を目指すにしても、2030年時点で1基、2基程度の稼働で、電力の補充をするにあるかもしれないとは考えてしまいますが、最終的に割合はゼロを目指すべきです。再生可能エネルギー普及にかかる費用の試算について、太陽光発電について、カーポートの屋根には太陽光発電パネルを利用（電気自動車に利用できる）するよう指導、家庭で発電パネルが自分で取りつけられるよう技術を伝えていく、あとは蓄電池の普及と廃棄に関わる問題を考えるなど、自宅の屋根に取り付けることにご反わらなければ、大綱に記載されているほどの必要経費の試算は生まれないのではないかと思います。再生可能エネルギーの普及で私たちの生活を守ることも考えることができると思っています。国家予算についても、次期エネルギーを考えることは国防行為にも当たるとの考えから、国防予算をそのままそちらに利用していただきたいと思いますが、予算規模を示すのに妥当な例かと思いました。私たち一人ひとり、この国土も、地球も唯一無二のものです。一つ一つを守るために、政府は、国民の真の利益を考え、儒務を回復していただきたい、それが第一の願いです。
22142	個人	パート・アルバイト	50代	女性	政府が示した「エネルギー・環境に関する選択肢」では、2030年の原発依存「ゼロシナリオ」かい選択肢がないものと考えます。	政府が示した「エネルギー・環境に関する選択肢」では、2030年の原発依存「ゼロシナリオ」しか選択肢がないものと考えます。日本は地震大国であり、今後いつどこで地震がきてもおかしくない状況にあり、また廃棄燃料棒の最終処理場も決まっておらず、将来に責任がもてないような原発は続けるべきではないと考えます。
22143	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力エネルギーは、速やかに自然エネルギーに切り替えるべきです。 期限を決めて、早く取り掛かってください。	何を優先するかです。もし、人命を最優先するなら、おのずと道は見えてくるでしょう。利権や癒着、お金、名誉など、2のつぎです。早く方向を決めて、それに邁進すべきなのです。災害の多い国での原子力発電には無理があったのでしょう。廃炉の技術で世界をリードすればいいでしょう。今の政府では、また同じような災害があっても、同じような人災を繰り返すのではないですか、国民のためにという言葉を勝手に使わないでください。本当の国民の声を聞いて下さい。
22144	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。 すべての事業は事故ゼロを達成できない。事故を起こしたときの被害が一定限度を超える事業はしてはならない。原発はそれに該当する。	原発ゼロシナリオを望みます。 すべての事業は事故ゼロを達成できない以上、事故を起こしたときの被害が一定限度を超える事業をしてはならない。 福島第一原発の事故は、世界の歴史に残るひどい事故であり、まだ解決していない。これから何年、何十年、あるいは百年という長い年月をかけて処理していかなくてはいけないことが明らかになっている。すなわち、原発事故と放射能汚染は、空間的にも時間的にも、次元が全く異なる「破局的事態」を発生させている。 また、その被害総額が将来にわたって一体どれだけに上るのか、いつ収束するのか、次世代や他地域に及ぼす影響はどうなのか、などについて不確定なことがあまりにも多く、その被害が一定限度をはるかに超える。 したがって、原発はしてはならない事業に該当する。
22145	個人	無職	50代	男性	日本のエネルギー政策について 原発をゼロにするシナリオを将来的に推し進めるべきと考えます。そのために、政府、大学、民間が一緒になって原発に代わるエネルギー開発計画をもっと敏速に進めるべきと考えます。	福島の原発事故が発生して、多くの人が帰宅できない現状を同じ国民として憂慮しています。最近、エネルギーについて、考えるようになりました。 個人としてできることは、太陽光発電の設置です。政府の補助もあり、以前よりも安く設置できるようになりましたが、まだまだ普及するには、時間がかかると思います。コスト的に10年から15年(太陽光発電設備の支払いが完了)経たないと導入するメリットがないと思われます。それに10年後の電気買い取り価格が決まっていないため、不安でもありますが、しかし、太陽光発電システムを導入することにしました。 原発に依存しないようなエネルギーを各個人が分担できる案があれば、できるだけ導入しやすい仕組み(コスト)を考えていただきたいと思っています。
22146	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発の安全性や経済性が劣ります。また原発は生命を脅かす存在でもあります。地球分散型の自然エネルギー供給を進めるようシステムを改革してください。
22147	個人	その他	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。 現在、再稼働した大飯原発も即停止させて頂きたいです。 原発を稼働させればさせるほど、儲かるシステムの続括原価方式も即見直し、独占的な電力事業を改善するべき。	福島原発の事故をなかったことにはできません。 これから何万人の人達が健康被害を発症しても、大事なことを決定する政府はどうせ責任など取らないのですよね？ そういう人達が、国民の意見を無視して決定権を持つこと自体そもそもおかしなことです。 あなたたちのやってることは、犯罪です。 人々に害を与え、自分たちの利益追求のことしか考えない。 被害を被るのは、原発など必要としていない人。 どれだけ反原発の意見が強くても、今までねじ伏せて強行してきたことが許せません。 今までの使用済み核燃料だってドラム缶に何万年も保存させておけると言う発想自体が稚拙です。 何の手立てもないまま見切り発車し、後世まで何万年も残る負の遺産を日々作り出し、自分たちの後始末も出来ずにいるのに、原発を再稼働をするなど通常の人間の神経ではない！ 核と人間は共存できない！ それは、原発産業に携わってる人や政府が一番知っているでしょう。 唯一被爆国の日本が、まだ原発を推し進めるなど、世界からすれば痛い国です。 原発など時代遅れ！百害あって一利なし！即全ての原発廃炉にするべきです。
22148	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の再稼働及び新規の建設などについて、反対であり「0%」シナリオを希望します。 また、「発送電分離」やスマートグリット（電気の地産地消）などのエネルギー政策の推進を希望します。	毎週金曜日の首相官邸包囲の「脱原発集会」にも参加しました。福島の方々の声を聴く機会もありました。 原発の維持は、事故が起きた時に再び「ワクチン」を繰り返します。自分にも10才と6才の子どもがいます。子供たちのためにも安心・安全の日本を残す政策を政府として決断してください。 また、ずいぶんと進められてはいますが、発送電分離政策により、電力の選択が行われるようになります。地方では、休校になった学校も多くあり、その利用法を色々と考えられていますが、そういったところにもあらたな施設の建設など、電気の「地産地消」を進めるためにも発送電分離政策が必要だと思います。電気だけ選べないのはおかしいです。 子どもたちが、公園や川や海や小学校のグラウンドなどで走り回る姿はいつみても楽しげで昔を思い出しながら、成長の喜びを感じます。今、福島の子どもたちにはそういった当たり前の日常がありません。日本のほかの地域にもこのような場所を作らないためにも、思い切った政策の転換をお願いします。
22149	個人	家事専業	20代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを選択します。 地震大国といわれる日本に 放射性物質を振りまく原発は共存できません。 全原発をいますぐとめ廃炉にしてください。 ひとたび事故が起きれば人間の命を脅かし ヒト、植物、動物の遺伝子をめちゃくちゃにする。 自然に対しとても無責任な発電方法であると考えます。 子供に原発のない安心した暮らしをさせたい。 それが日本でできないのなら海外に暮らすことも考えています。
22150	個人	自営業	50代	男性	今すぐ脱原発、卒原発、廃炉にすべきです！	これ以上、核廃棄物を産み出してはいけない！ 現在の私達が電気が欲しいばかりに原発を使って発電し、産み出された核廃棄物を今の若者たちや後世の日本人に残してしまうことになる。 福島原発の事故爆発で放射能を撒き散らし、国土を汚染し、海洋を汚染し、故郷を失う、一度事故を起こすと、あまりにも無残で過酷過ぎる結末となる。 地震活動期の今、一刻も早く廃炉を進め、使用済み核燃料をできるだけ安全に保管管理する対策を進め、GREENエネルギー政策を推進するべきである。 日本中の照明をすべてLEDに変更する政策を推進する。 もっと省電力な技術開発を奨励する。 東西のヘルツを統一する。 発、送電の分離 GREENエネ、技術開発こそが日本を再生させる道だと思います。
22151	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにしてください。	原発ゼロでも電力節電せずに経済活動・生活に支障はない。 休止している火力発電を稼働すれば、大飯原発の再稼働は不要です。 活断層の上に原発が置かれているのは間違いないようです。今すぐ原発ゼロ対応をお願いします。 利権よりも人間としての良心にしたがってください。

22152	個人	学生	20代	女性	原子力での発電をやめて下さい。太陽光や地熱など自然エネルギーに転換していきましょう。	原子力発電発電をやめて下さい。 地震の多いこの国で、これから発電所で絶対に事故が起きない、なんてことありえません。 事故が起こってからでは遅いのです。 そして、核廃棄物は永遠のような時間存在し続けます。 10万年も安全に保管し続けられますか？ 遠い未来、人は姿も形も変わっているでしょう。伝えきれるとは到底思えません。 せっかくの温泉が湧く国です。 せっかくの海に囲まれた国です。 せっかくの年中太陽に恵まれる国です。 自然エネルギーに替えていきましょう。 原爆を落とされ、原子力発電所が爆発したこの国から変わって行くべきです。 どうかよろしくお願いします。
22153	個人	会社員・公務員	60代	女性	ゼロシナリオを希望します。	国外の友人にも「日本には行きたくない。食料も放射能ゼロではないだろう‥中国の情報隠しもひどいが、日本も変わらないのじゃないの？心配なことが多すぎる。」と、返す言葉がありません。東京の石原知事はオリンピック招致に熱心ですが、海外の見る目を考えられれば、とても「皆さんいらっしゃい！」とは言えません。すべての電力を不要というつもりは毛頭ありませんが、目の前の福島で住めない土地ができ、仕事も家族との生活も全て突然取り戻せなくなった人々がおられ、東京に住む我々も食べるのに躊躇する食料がある、この現実の前に、原発を稼働させて大企業を守らなければ日本の経済は破綻するという理由は、戦争につき進んだ政府の理由を彷彿とさせます。神戸の震災からたった16年で襲われた大地震に不安一杯な人は多いのです。絶対安全だったはずの福島第一原発は孫子の世代を越えてお守りをしなければならない状態になった。その現実を直視したい。電気が必要だからと現在生きる人々だけに、稼働するだけでお守りの必要な放射性廃棄が沢山生まれる原発から作られる電気を、使い放題にする勝手が許されて良いとは断じて思いません。電力が不足するなら、作れる電力だけで生活する方法をこそ考えて生きたいと思います。まだ産まれぬこれからの子どもに対する大人の責任だと考えます。
22154	個人	自営業	60代	男性	パブリックコメントの募集期間、文字数など制約をつけるのか。 募集を知ったのは、期日も迫った昨日、ネットに詳しい友人からで、TV、ラジオ、など数々のメディアで、広く国民全般に知らしめるべきだ。	内閣府は、国民全体に知られることを、極力避けていると、思わずにいられない。 さて、本題のエネルギー問題であるが、結論から言うと、原子力というものは、現段階で「人間の手には負えない」‥であるからして、地震、津波、以前に、原発はあってはならない！ということである。 使用済み核燃料をどう処理すべきかも、決まっていない。 　このまま使いつづけ、増えつづければ、使用済み燃料で溢れ、使用者である、私たちはじめ、各官僚、国会議員、電力会社、各自治体、その家族の30年後50年以降の子孫が、どうなるのか考えたことが、あるだろうか。 その事を考えれば、安易に原発推進とは、いえない。 　あらためて言う、原発は人間の手には負えない。使用済み燃料の線量をなくすことは出来ない。 現在稼動中のものを含め、出来る限り原発依存度を下げ、将来的には、確実に原発をなくす!と、しなければ、人類の将来は、無いと言うことである。
22155	個人	自営業	60代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 （原発ゼロ%を選択します） 「原発」は完全制御が困難なうえ、事故がおきれば大災害となるから、廃絶すべきです。	最大級の「原発事故」が起きました。「事故は起きる」のです。だから「原発はやめる」それ以外になんの理由もありません。即刻「原発ゼロ」にすべきです。
22156	個人	無職	70代	男性	25～30% ストレステストなど安全性を確認された原発は稼動し、経済性のある代替エネルギーを増加させ40年超の原発に置き換えていく。	太陽光や風力は現状ではあまりにも経済性に乏しく極端に増加させるには無理があり、大容量化や数量を増加させると落雷事故や送配電網との不協和も生じる。 ドイツの真似をしても地震・津波・台風・水害・落雷など危険性が高すぎる。 火力発電も大幅に増やせば燃料確保に難点が出てくる。 　将来原発をゼロにしたいとのコンセンサスの上で安全性を確認しながら原発を稼動し、原子力に替わる経済性や資源確保に見通しが立つ代替エネルギーを早急に大型予算を組んで模索すべきです。 オイルショックの時は、夢のエネルギーとして海水から資源が取れる核融合発電が最優先のように言われていたが、ITERをフランス如きにとられるようでは心もとない。阪大が研究している慣性核融合の実証炉に予算をつけるとか、日本海側に数百年分が眠っているメタンハイドレードの実用化実証予算をつけるなど日本が他国に先駆けて出来るものを最優先にすべきと思う。 　これらが早まればわが国だけでなく隣国が危険な原発増加を考えているのも抑えることが出来る。 　日本が原発即刻停止しても隣国や世界にある原発が事故を起こせば対岸の火事だけでは済ませないことを認識すべきである。
22157	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	私は原発ゼロシナリオを選びます。 福島の事故で　原子力のパワーの大きさと放射能の怖さ・人間がそれをまだ100%制御できない状態にあることを嫌というほど知らされました。 その原発が地震国日本に54基もあることは恐ろしくて生きた心地がしません。やめたいと思います。 経済が下降しても　人が安心して生きられる方を選びます。 我が家は昨年に続いて今年も　暑くてもクーラーはつけないでしのいでいます。 不便を忍んでも安全が欲しいと思います。 子供たちの未来のためにどうしても100%安全なエネルギーへの転換が必要です。 原発ゼロの方針を出して、本気で自然エネルギーの推進をしてください。
22158	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は早く廃止、廃炉を。	原発が使った後の核のゴミの処理技術も確立出来ていない現在使うべきではない。 また、ゴミ事態が10万年もの年月が立たないと無毒にならない物を 使うこと自体が問題ありまず。 日本は地震国です。いつどのような都市に地震が来ても安心できる様に 即刻原発は廃炉にすべきです。 その結果少々の生活の不便は仕方がないでしょう。 住めななる日本より少々の不便は耐える事が出来ます。 放射能汚染でもすればどこに住むのですか。 一部の金持ちや馬鹿な政治家、官僚どもは海外へでも行くでしょうが 一般国民はどこに住むのか馬鹿な政治家や官僚ども教えてくれ。 私は絶対に日本から原発はいらない。 廃止、廃炉に即刻して下さい。 最後にこの様に書き込み欄は何故小さいのか。 年寄りには書き込みが出来ないではないか。 馬鹿野郎。
22159	個人	家事専業	50代	女性	自然は元に戻せないから、原発は即停止！	電気は無くても生きられます。 しかし自然が無くては生きていけないのです。 空気が汚れればそれだけでも寿命が出来ません。 事故が無くても放射線は放出されてますよね。 0って事は無いです。 それに排水の問題もあります。 海に囲まれた国なのに、魚が食べれないって事になってきてます。 即刻停止を求めます！！
22160	個人	その他	10代以下	男性	僕は原発ゼロシナリオを選びます。 原発から再生可能エネルギーへ。	原発ゼロシナリオを選びます。 3.11と福島第一原発の事故以降、 私たちと原発は共存していくことはできないと気づきました。 どんなに事故を起こしたくないと願っても、機械はときに事故を起こします。 世界の原発は、ほとんど例外なく地震地帯を避けて建設されています。 一方、日本は4つのプレートがひしめく世界一の地震国です。 世界一の地震国が原子力に依存するのは馬鹿げています。 そして原発は事故が起きなくても、大量の核廃棄物を出します。 政府はそれを地下深くに埋めると言っていますが、日本は地震国で地底では頻繁に地震が発生して岩盤を割りながら地表まで断層が表れます。 100万年にもわたって安全に保管できるということはありえないと思います。 処分方法のわからないゴミを作りだす原発をすぐにやめるべきです。 これからは原発依存から、 一刻も早く再生可能・持続可能な自然エネルギーに移行しなくてはなりません。 太陽光、風力以外にも、 日本は火山列島なので地熱も利用できます。 四方を海に囲まれているので 潮力や波力もふんだんにあります。 森林が多い場所なら木質バイオマスに取り組めます。 その地域地域の地形や条件にあわせて、 そういったエネルギー源を組み合わせれば、 自然エネルギーは難しいことではないと思います。 風力もバイオマスも水力も、大本は太陽エネルギーで、 太陽エネルギーは物理量として、いま地球全体で使っている 化石燃料と原子力の一万倍だと言われています。 そのほんのわずかを転換すれば、地球全体のエネルギーを 自然エネルギーに変えていくのは不可能ではありません。 自然エネルギーは原子力に比べてコストが高いと言われます。 しかし、一見安く見える原子力の発電コストも、 安全基準が厳しくなり建設コストが高くなっている、 万が一の事故を起こしたときの費用、 高レベルの核廃棄物の処理や保管のお金、 地方自治体への補助金なども計算すると、コスト的にまったく見合わない。 火力発電も化石燃料はこれからどんどんコストが高くなるし、 温暖化・大気汚染の問題があり、これに依存すべきではありません。 一方、太陽光発電、風力発電などの小規模分散型の自然エネルギーは、 作れば作るだけ性能が上がりコストが下がります。 また不安定な供給の問題も、 電力網をずっと広範囲のものにすれば解決できます。 日本全体をひとつのネットワークで結び、供給と需要の平均化を図る。 そのためには電力会社の地域独占を解体すべきです。 最近は電気自動車の発展により、高性能の蓄電池のコスト が下がりました。これにより蓄電施設が可能です。 どうしても大量に電気を使う工場などは ガスタービンなどの自家発電を用意すればいいと思います。 電気のために環境を破壊したり、命を危険にさらすようなことは するべきではありません。 省エネルギーの取り組みを進めるとともに一刻も早く原発をゼロに。
22161	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロの社会を目指します。	放射性物質による被爆を気にしながら生活しています。大人にはあまり被害が無くても幼児や子どもには影響が出ています。 昨年よりも皮膚のトラブルが増えました。 すいかのたねも奇形の形のものが多い そんな心配を未来の人に残したくない。 原発ゼロ社会を目指します。

22162	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力について冷静な判断ができない今のマスコミ世論の風潮の中、拙速な判断をすべきではない。純技術的に事故原因を明らかにし、地震時の原発事故防止の可能性を見極めた上で、冷静に時間をかけた議論を行うべき。	将来の原子力比率について、拙速に結論を出すべきではないと考えます。福島原発事故の技術的な原因を明らかにして、再発防止ができるのか否かを国民に説明した上で、時間をかけて冷静な議論を行い、判断すべき問題と考えます。 菅天間問題は鳩山元首相が修復不可能な状況まで混乱させましたが、これと同様に原子力問題は管前首相がマスコミと世論をアジテートし、原子力＝「制御不能な恐ろしいもの」という認識を広めてしまいました。 当権発動で浜岡原発を停止させ、更には再稼動が目前であった玄海原発を、開きかけの「ストレステスト」という言葉（その時点でストレステストが何をやるのかも決まっていなかった。）で再開頓挫させ、全電力の原発を停止に至らせたのは明らかに管前首相の罪と考えます。原発停止に伴う数兆円の燃料費増加は単に電力会社の赤字ではなく、政治リスクによって発生した国富の流出です。 政権はこれまで原子力を推進・認可してきた国の責任を棚上げにし、東電をはじめとした電力会社に責任転嫁し、電力を悪者にすることで、自身の保身に努めた。悪者を糾弾することが使命と思い込んでいるマスコミがその流れに乗っかり、原子力について冷静な議論ができない風潮を作り上げてしまった。と思います。 意見聴取会で電力関係者の声を閉ざしてしまったのも、この風潮のなすところですが、これは明らかに電力関係者を差別する言論統制だと思います。国民的議論を目指すのであれば、専門家であり、エネルギー問題に深い見識を持っており、元より、議論する権利をもった「日本国民」である、電力関係者にも、発言の機会を作るべきと考えます。 今回の「エネルギー・環境に関する選択肢」には、既に「原発依存度を低減するという基本理念を決定した。」とありますが、一部有識者と政治家が決めてしまったもので、35%の選択肢が消えてしまった経緯さえ、明確に説明されていないと思います。 古来、技術革新・技術改良の歴史は、困難に遭遇した際、その原因を究明し、その問題を未然に防ぐべく手段を構築することにより、より良い技術を獲得できてきたのです。本当に「原子力は制御不能な恐ろしいもの」なのか、感情的・感覚的な判断を排除し、福島原発事故の検証を徹底的に行うべきです。事故原因は安全保安院や東電の体質という面もあろうかと思いますが、一義的かつ純技術的には電源喪失にあると個人的に思っています。揺れによる破損があっても致命的ではなかったと思います。（もちろんこれも検証が必要ですが）津波が発生しても電源を確保し、海水流入を防ぐ手立てをとれば、事故は防げるものと思います。 そういった冷静な議論ができていない偏向とステリック状態の今の風潮にのって、0%を選択し、原子力の可能性を摘み取ってしまっては、将来に大きな禍根を残すことになると考えます。 一部の心無い政治家（元首相や元幹事長）は全く唐突に再稼動反対や原発反対を言い出し、この問題を政争の具にしようとしています。もともとわが国の官僚の皆さんはとても優秀で、冷静な判断を下されていたと思うのですが、最近は政権の対応に疲弊し、投げやりな雰囲気を感じてしまいます。国民が選んだ政権だから最後は従わなければいけない。最終責任は政治家を選んだ国民にあると思われるのは仕方ないことかも知れませんが、私をはじめ民主党に投票しなかった多くの国民は徹底した思いを強くしています。暴走する政治家をどうにかコントロールする力量を官僚の皆さんに強く期待しております。	
22163	個人	会社員・公務員	30代	男性	20-25シナリオを支持します。	経済への影響を考えると、原発が必要。	
22164	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	今のこの日本の状況を考え原発は大変危険。活断層があるにも関わらず再稼働するのはなぜなのか？安心して暮らしたい。日本で暮らしたい。そのためには自然エネルギーにシフトチェンジしていくべき。今がその時。脱原発。原発いりません。	
22165	個人	会社員・公務員	20代	女性	(1)ゼロシナリオを支持。事故が一度でもあれば大切な国土を半永久的に汚し、周辺住民がすべてを失い、経済的損失も大きい発電方法を将来の国力の下がった日本が運営していけるとは思えないため。	(1)ゼロシナリオを支持します。 日本では自然災害の発生頻度が非常に高く、破局事故が起こる可能性が高いので、日本での原子力エネルギーの安定的運用は不可能と考えます。 また、福島の事例を見ると、破局事故の際の被害があまりに大きく、経済的損失が大きいので、将来人口が減少し経済的にもパワーダウンした日本がそれに対応できるとは思えません。 また、使用済み燃料の処理問題もある。「もんじゅ」は安定的運用ができておらず、使用済み燃料を利用する新型炉も実用化されていないため、燃料の再利用は現実的ではないと思います。 有効であるとされる地層処分も、国土が狭く地震国の多い日本では危険があるといわれます。 有効な手段が見出せるまでは、使用済み燃料をこれ以上増やすべきではないでしょう。 研究を続け、処理方法が確立されてから、原子力エネルギーを利用すべきです。	
22166	個人	自営業	30代	女性	私は未来の原発依存度は2030年ではなく、直ちにゼロを目指していくべきと考えます。その理由は、原発は人の手によって作られ動かされ、それは天災と言う自然の摂理には決して敵うものではないからです。	人は誰でもミスを犯し、その人間が作ったものが未来永劫に完璧であるというのは奢りに過ぎません。人間にとって想定外の事故が起きてしまった今、最悪の事故の規模を事前に想定するのは不可能という事が、世界の目の前で既に証明されました。 事故によって避難を余儀なくされた人々、放射能の恐怖におびえながら日々怒々と生活する人々、故郷を離れた新しい土地で未だ風評被害に苦しむ人々、愛する祖国をも離れる決意をした人々、そして情報を公開しなかったがために世界中から抱かれ続けている日本に対する不信の念。まだまだ未知数である事故の弊害は、今後二度とあってはならない日本の歴史の汚点である事と考えます。	
22167	個人	会社員・公務員	50代	男性	「ゼロシナリオを支持します」、「再稼働反対」	茨城に実家がありますが、農作物がセシウムで汚染されて食べられません。「ゼロシナリオを支持します」、「再稼働反対」です。 原子力規制委員会委員長に田中俊一がなることには反対です。田中俊一は原子力ムラの一員です。	
22168	個人	家事専業	30代	女性	(1)東電の本社を福島に移す。 (2)ある程度の規模のお店や事業所の電力使用量公表を義務化して、一般市民も気軽にネットなどで見れるようにする。 (3)原子力発電を0%にする。	(1)東電の本社を福島に移せば、無理なリストラなどしなくても、希望退職者が増え、本当に日本を福島を再生しようという意志ある者が東電に残るのではないでしょうか。また、福島の人々の気持ちも少しはわかるのではないでしょうか。本当は今の経営陣より、昔の経営陣に福島に住んでもらいたいです。 (2)経済も大切ですが、日本は経済ばかりを優先して、経済より大切なものを見失った結果、今回の事故が起こったのだと思います。 昨年の節電要請後も無駄な電気削減を続けている役所、企業、お店もありますが、平日ほとんどお客さんが来ないお店でも必要以上の照明や冷房をつけているお店もあります。日本のお店は海外に比べて明る過ぎると聞きます。購買意欲を誘っているのでしょうが、落ち着いた照明でも買いたい雰囲気は作れます。 また、マスコミも昨年の夏などは節電、節電と一般家庭には節電方法を手案しますが、では自分達は一昨年の夏と比べてどれだけ節電したか公表したでしょうか。 政治家が、マスコミ、パチンコ店などに対しての、電力使用量公表の法律など、作り難いと思いますが、実現したらすごいですね。 (3)使用済み核燃料の最終処理（無害にする）方法も最終処理地も決まっていないのに、目先の安さだけで、核燃料を使い続けるのは危険だと思います。一度、事故が起きたらその経済的損失、事故処理費用は膨大なものとなります。事故処理費用などは結局、私達の税金や知らぬ間に電気代に転嫁され、結局安い燃料ではなくなると思います。 また、電気が高くなると企業が海外に出ていくと言いますが、福島規模以上の事故が起きれば、大量の日本人の命が失われ、生き残ったとしても、海外に行かざるをえなくなるでしょう。 日本の企業は優秀です、原発が無くても、再生可能エネルギーで日本なら経済発展できると思います。	
22169	個人	会社員・公務員	30代	男性	特になし	国家公務員倫理法第一条を理解をしているのでしょうか。 狭い周りの人や自分の利益しか考えていないような…。	
22170	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はゼロを選択すべき。事故被害の大きさを考えれば、そのリスクがゼロでない限り原発と人類は共存できないから。再生可能エネルギーを増やすことはもとより、エネルギー浪費社会を根本から改めるべき。	原発はゼロを選択すべき。事故被害の大きさを考えれば、そのリスクがゼロでない限り原発と人類は共存できないから。再生可能エネルギーを増やすことはもとより、エネルギー浪費社会を根本から改めるべき。	
22171	個人	その他	20代	男性	具体的な数値の根拠が不明なため、どのシナリオが良いかを挙げることはできませんが、より経済的にインパクトの少ないエネルギー政策を希望します.	各シナリオ毎の数字の根拠が示されていないため, どのシナリオが実現性の高い未来予測なのかが分かりませんでした. シナリオの選択というのは, 少なくとも各シナリオがそれぞれ技術的に実現可能な場合に意味があるのではないでしょうか. 仮に全てのシナリオが実現可能なのであれば, より経済的にインパクトの少ない, 無理のない脱原発を希望致します. 一つには, 経済的困難な情勢下において, 適切な安全管理さえなされれば, 次の事故が起こる蓋然性の低い原発よりも, 経済的なダメージのほうが, 生活水準に与えるインパクトが大きいと想定されるからです. また, もう一つの理由として, 既に原発が（稼働中・停止中含め）存在し, 使用済み燃料や放射化された材料が現実に存在する以上, 早急に単に電力面での原発依存度を減らすことが即安全に繋がるとは考えにくいからです. それよりは, 先の事故を教訓とし, より安全な原子炉技術の開発（停止や処理の為の技術を含む）及び, そのための研究者・技術者の人材育成を絶やさず行うことにカをいれて頂ければと思います.	
22172	個人	会社員・公務員	30代	男性	日本のエネルギー政策の方向としては、「ゼロシナリオ」を支持します！	政府からは、ゼロシナリオを含め、3種類の選択肢が提示されていますが、本質的には選択肢は2つしかないと考えます。私には、脱原発か、そうでないかの2つしかいなと。 15%～25%の依存率…それは、すなわち原発をやめないということであり、1%であろうが、それは原発の存在を「認めていく」ということにほかなりません。 「原発は安全である！」という安全神話が崩壊した今、誰が「安全である！」ということを証明し、そして誰がそれを信じられるというのでしょうか？ 私たちはもちろん、これからの子どもたちが安心してくらせる地球にする（もはや手遅れな部分があるとしてもです・・・）ためには、やはり「ゼロシナリオ」の選択肢しかないのではないでしょうか。 自然エネルギーの拡大に、知恵や力を結集させていくべきだと考えます。	
22173	個人	家事専業	30代	女性	原発の再稼働反対！今回の福島の事故をみれば原発がどれだけ危険なものかあきらかだ。0%が当然である。政府は脱原発宣言をしたのだから、原子力利権を守る動きや国民の意見を無視せず潔く脱原発にむかってほしい。	なにが一番大事なのか。 まぎれもなく国民の命と健康であろうと思います。 国民あっての国でしょう。 今回提示された3つのシナリオ。 ゼロシナリオ以外に考えられないのではないでしょうか？ しかし、ゼロシナリオを選べば地球温暖化対策の放棄を選ぶようになっているようです。地球温暖化対策と両立することを前提とした選択肢の立案を希望します。 再生可能エネルギーを普及し、CO2排出の少ない天然ガスLNGへの燃料シフトを明示してください。 また、電力会社による独占体制を廃止し電力の自由化を！！ 一般家庭への拡大ができれば再生可能エネルギーは飛躍的に発展する可能性があり、経済を発展させ雇用が増えます。 地震国日本で危険な原子力に頼らなくても本当にクリーンなエネルギーでハッピーな生活がしたい！！ 最後に、原子力規制委員会委員長候補の田中俊一氏など原子力推進の人物を委員にするとは絶対やめてください！！ これも原子力利権を守る動きだと思います。 国民は騙されません。 世界も注目しています。 脱原発にむけて的確な人物を委員にお願いします。 子供たちに健やかで明るい未来を残してください！！	
22174	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発依存度はゼロに、そして再生可能エネルギーへ	(1)ゼロシナリオ 地震大国である日本において、大地震があったときの放射能汚染の危険を考えると、原発の依存度はゼロにしていく必要があると思う。また、核廃棄物についても、貯蔵するだけで未来への課題を残している処理の仕方なので、環境に配慮した再生可能エネルギーへの移行を進めてほしい。	
22175	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを支持します（2030年原発比率）	2030年における原発比率のゼロシナリオを断固支持いたします。 先進国が次々と原発から撤退するか、重大事故を起こした日本が原発を続けるなど 愚の骨頂です。 2030年といわず、即時全廃炉を求めます。 40年前の技術など、現代では時代遅れもいいところです。 その原発を動かし続けるという判断には恐怖すら覚えます。 政府の方々はここでまた原発を推進して世紀の愚か者として 名を残すのか、全原発を廃止して優秀な政府として名を残すのか 選択を迫られています。 是非賢者として名を残す事を選択していただきたいです。	
22176	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発再稼動及び原発推進は絶対反対です。	既存の原子力発電再稼動及び新たな原発の建設には絶対反対です。 福島県の現実を見ているのですか？ 原発が安全と言うならば首相官邸及び国会議事堂、環境省を福島県の福島第一原発から近いところに移転してみてください。 さらなば東京都千代田区霞ヶ関にでも新たな原発を建設してから安全だと言ってください。 東電の会長、社長を含む役員及びその家族全員を福島第一原発の近隣に住んでみてください。 皆さん住めますか？住めないでしょう？ 野田首相及び枝野氏、細野環境大臣　等々、原発推進派の方々のご家族を住まわせてから安全だと言って下さい。 国民を馬鹿にするのもいい加減にしてください。 あなた方は日本国民ではないのですか？ 私たち、国会議員以外、そして東電の社員以外の人間は日本国民では無いのですか？ 私はこんな日本に生まれたくは無かった。子供達を日本人として生んでしまってとても悲しく、悔しく思います。 現在、７月30日です。連日、日本国中が猛暑に見舞われています。しかし電力が足りないという話を聞きません。 電力が足りないという話は嘘だったのです。共連は見ています。 子供達は感じています。全てが嘘で、誰が嘘をついて、誰の為に嘘をついているのか。 原発推進派の方がはお子様、お孫さんに胸を張って、その嘘を見つめて原発は安全だから何も心配することは無いと、原発のある町に一緒に住もうと言えますか？ 私たち大人は後悔しない為に少しでも清い死に方を、少しでも恥ずかしくない死に方をしないといけないのではないでしょうか。 この国は私たちの国ではないんです。これからの子供達に引き継がないといけない日本国なんです。	
22177	個人	家事専業	40代	女性	日本のエネルギーを「原発ゼロ」で進めていくことを希望します。原子力は稼動させてもしなくても、放射能汚染がついてまわり人類や地球を破壊し続けます。事故を起こした日本から汚染をなくすことが重要です。	既存以外のエネルギーを使用可能にするために研究をしている研究者がたくさんいます。その開発を国が支援し、新たなエネルギー（生命に安全で、自然環境を破壊しない）の実現をはかっていくことはできないのでしょうか？何故、これまでのやり方以外の選択肢がないのか疑問です。今も福島は放射能を拡散させて海や土壌を汚染し続けています。国には空気や海の仕切りはなく、日本だけの問題ではないはずです。今の政府は、国民を愚弄しています。本当に国民の声に耳を傾けるのなら、原発に対する「国民投票」を実施してください。本当の結果が早く判ると思います。	
22178	個人	その他	60代	男性	(1)全パブリックコメントの公開、(2)最低1年の「国民的議論」を行う。(3)全原発即時廃炉を選択肢として設定する。(4)エネルギー構造改革への補足：電力・非電力エネルギーの消費削減、供給の改善、電力市場の自由化。	1　すべてのパブリックコメントを公開し、「国民的議論」、「国民同士の意見交換」の資料として活用する。同様に、意見聴取会・「討論型世論調査」での意見もすべて公開する。さらに、3形態で提起された意見がエネルギー・環境」政策の審議・決定過程においてどのように扱われるのかを明示する。理由：「国民的議論を経とて・・・革新的エネルギー・環境戦略を決定し、政府として責任ある選択を行うためには、エネルギー・環境構造論による「客観的なデータや事実関係、選択し集定に至る関係会議体における議論の育意等について、情報提供を行う」とともに、「国民の意見」そのものである上記の公開と明示は不可欠である。 2　7～8の2ヶ月では「国民的議論を経とて・・・戦略を決定」することは適切ではないと同時に、不可能である。理由：「エネルギーなくして快適な生活を営むことはできない。・・・エネルギーの選択は、したがって国民的な選択である」から、全原発即時廃炉（後述3参照）を含む4選択肢について徹底的な「国民的議論」が必要であるが、そのためには少なくとも1～2年以上の期間が保証されなければならないこれてもおそらく捻速に過ぎる。たとえば、ドイツは1980年に4つのシナリオを提示し、徹底した国民的議論・論争・対話を積み重ね、32年稼働原発停止を含む総合エネルギー政策で合意を得たのは、2000～2002年である。そして、原発の段階的廃止で最終的に合意したのは、福島原発事故を検証し特別委員会の勤告を踏まえた2011年である。）。 3　選択肢として「全原発即時廃炉」を前提としたシナリオを入れる必要がある。理由：政府は、「東日本大震災と東電福島原発事故」によって「原子力発電に依存したエネルギー選択を白紙から見直さなければならなくなった。・・・原発依存度を低減するという基本理念を決定した」。白紙からの見直しの結果としての原発依存低減の決定であるならば、原発自体の是非についての検討が前提とならはずである。その検討に際しては、次の4点が論点として提示され研究されなければならない。(1)福島原発事故の原因の究明、とくに地震による破損の検証とそれを踏まえた安全対策とまた確に思いたばかりである。原子炉・格納容器・圧力抑制室等の内部、とくに冷却系統の配管部がどうなっているのか、放射線量が高くがれき処乱するなかで、内部調査が全然できていない、原因究明に不可欠の再現実験も行われていない。この状態では真の安全対策をつくることは不可能である。ましてや、大飯・志賀両原発に密接に関わる「活断層か否か」も調査中である。全50の原発が世界有数の地震地帯に立地しているという事実の重みを考えなければならない。(2)事故に起因する福島県民の県外避難者は、現在でも6万5千人以上との報道もある。汚染された土地、建物、森林、河川の除染も始まったばかりである。そもそもどの程度の除染がいつまでに可能なのかも分からない、除染後物質の中間貯蔵施設もどこに、いつまでにつくるのかも決まっていない。そのような現実の前で、政府は大飯原発を再稼働させた。各種世論調査では、原発ゼロの意見が6～7割を占めている。7-16,7-21,7-29行動には1～20万人の参加者があったと報道される。このような国民の意思の表現と行動は、原発の是非を検討する際に、もっとも重視されなければならない要因の一つではないだろうか。(3)原発は稼働中でも放射性物質を放出しており、何より被曝労働者がいなければ稼働できない。綾釜臨蕃工作、多重派遣が象徴しているように、「現場作業員」を異常な被曝に晒さなければならない原発、彼らが犠牲にならなければ電力を生産できない原発に、本当に合理性と正当性は存在するのだろうか（ウラン採掘労働者の被曝問題については省略する）。(4)使用済み核燃料は、全国の原発の燃料プールを満杯に近い状態にしている上同時に、再処理工場にも蓄積している。しかし、再処理工場は故障続きで稼働していない。再処理後の高濃度放射性廃棄物をどうするのか、半減期が千年、万年単位のの期棟もある。最終処分場などこに、いつ、どのような防護施設としてつくるのか、何も決まっていない。誰がこれらに、どのように「責任を負う」のか。そもそも責任を負うことが原理的に可能なのだろうか。(5)経済的合理性も再検討する必要がある（けれども、ここでは省略する）。 4　全原発即時廃炉を含む「全てのシナリオ共通の前提として、大胆なエネルギー構造改革に取り組まなければならない」が、「エネルギー・環境に関する選択肢」（2012・6・29）に補足して検討していただきたい視点と政策を列挙する。 4-1　エネルギー消費量の削減：(1)電力エネルギー削減：とくに窓・壁の断熱化を推進し、冷暖房用消費を削減する（新設用だけでなく、既存住宅・ビル・施設用の財政的支援制度が必要である、以下、同様である）。地域熱電併給施設・制度を促進する。(2)非電力エネルギー：電力から熱への転換を必要とする過程（例：エアコン暖房、IHヒーター）を縮小すると同時に、とくに石油利用は必要最小限の過程（例：ガソリン、ジェット燃料）に制限する。 4-2　エネルギー供給の改善：(1)電力エネルギー：天然ガス・コンバインドサイクル発電に転換する。電力・天然ガス・スマート・エネルギー・ネットワークを拡大する（天然ガス利用、地域「自家発電」の利用、大規電池・燃料電池・蓄電池の三位一体利用が重要である）。(2)非電力エネルギー：太陽熱利用を推進する。地熱・地下熱を利用する。(3)再生可能エネルギー利用は、電力供給源（例：風力、水力）とどよりも、熱エネルギー源としての利用（例：太陽熱、バイオマス）を重視する。 4-3　電力市場の自由化：発送電分離（所有分離）、送電網の公的管理、配販電の自由化（業者と「プロシューマー」双方）、消費者による完全選択の自由保障。	
22179	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ、脱原発を支持します。原子力発電からは速やかに撤退することを求めます。	東京電力福島原発事故によって、ひとたび事故が起きれば取り返しのつかない惨事となることが明らかになりました。この被害は長く人々を苦しめます。また、事故が起きなくてもその運営のために経験を余儀なくされる労働者という矛盾性が不可欠です。また、核廃棄物の根本的な処理はできないことからも、原発の次階矛盾は明らかです。多くの人々に塗炭の苦しみを味合わせ、将来に禍根を残すような原発の存在を決して容認することはできません。	

22180	個人	その他	40代	男性	ゼロシナリオを支持する。社会構造全体の省エネ化をすすめ、自然エネルギーを主軸としたエネルギー政策を国を挙げて長期的に主導すべき。暫定的には主に天然ガスによる発電を拡大すべきと考える。	地震国である日本で再び大規模な原発事故が起きないとは言えない。福島第一原発の事故検証をもとに万全の安全対策を施したとしても、全く別の要因で大事故が起きる可能性がある。仮に福井県・若狭湾周辺で大事故が発生した場合、主として近畿・東海・北陸圏内での壊滅的な事態も予想される。これ以上、人が住めない土地が日本に出来てしまうことは国民として耐え難い。今現在においても、子供達やこれから生まれてくる人達のことを考えると本当に申し訳ない思いでいるが、再稼働をすすめてさらなる大事故が起きた場合、国際社会からの信用は無くなり、未来の国民からずっと怨まれ怒りを向け続けられると思う。自明のことではあるが我々一世代だけの日本・地球ではない以上、ゼロシナリオしか有り得ないと考える。
22181	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発を速やかに停止、廃炉とし、今こそエネルギー政策の大転換を真剣に検討、実行すべき。	今回の福島第一原発事故が引き起こしたこと、深刻な放射能汚染で国土の一部は実質的に失われた。日本がかつてこれほどの国益を損なったことはない。さらに広汎な土地、海洋も汚染され、多くの国民が不安を抱えて日々を暮らすことを強いられている。被災者にあっては故郷に戻ることすら叶わない。地震大国の日本では、どんなに安全対策を行なっても今後ふたたび同じ悲劇が繰り返されるだろう。理論の中だけの安全神話は崩壊した。事故は必ず起きるのだ。 かつては「資源の乏しい国」日本にとって夢のエネルギーと語られた原子力発電。しかしこの事故で日本は大切な食物という「資源」を大きく長期的に損なった。さらに原発は、仕事に従事する人の被曝問題、実は割高だった発電コスト、電力会社の独占体制、そして究極的には絶対に管理しきれない核廃棄物の問題を顕在化させた。 太平洋戦争で広島、長崎に二度も原爆を落とされ、世界で唯一の被爆国になった日本。広島の原爆記念館の石碑に「過ちは二度と繰り返しません」と刻んだにもかかわらず、私たちは今度は自らの手で「過ち」を犯した。 「日本は資源のない国」と私たちは教わって育った。しかし世界を見れば、資源に恵まれている国など、ほんのわずかだ。ドイツ、イタリア、スペイン、スイス、欧州の先進国の多くは日本と同様、資源に恵まれているわけではない。 日本はもう、戦後の幻影を捨てて新しいエネルギー政策に全力で取り組むべきだと私は考える。そして、そこには原子力という選択肢を入れるべきではない。 考えてもみてほしい、普通の市民が、ガイガーカウンターを手に公園を恐る恐る測定したり、食品を購入するたびに放射性物質の有無を確認する今の世の中は、普通だろうか？ 私は大学で考古学を専攻した。1万年後に今と同じ人類が生き残っていたと仮定して（その確率は極めて低い）、私たちの遠い子孫が核廃棄物を「発掘」したらどうなるのか？そんな馬鹿げた妄想を抱くほどに、原子力政策はとっくに「破綻」していることを政府は自覚すべきだ。
22182	個人	会社員・公務員	50代	男性	3つのシナリオはいずれも選択することができません。原子力依存低減を基本理念とせず、エネルギー政策を徹底的に追求するべきと考えます。	以下の理由から3つのシナリオはいずれも選択することができない。 (1)原子力依存度低減を基本理念とすることは間違い 今回の東電福島第1原子力発電所事故は未曾有の事故であり、子供達の健康や安全を思う母親が悲鳴するのは自然なことである。しかし、原子力を人間には制御できない技術とすることは正しくない。少なくとも検証されてもいなければすべての人が合意するところではない。原子力依存度低減を基本理念とすることが明らかに正しいのであれば他の国々も同じように政策転換をするはずである。 エネルギー政策は国内問題であって、同時に国際的な問題でもあるから海外の諸国と対話し、共有できる政策であるべきである。しかるに日本政府は事故以後、米国、フランス、イギリスなどとの間では原子力利用について積極的に協力していくことで合意し、原子力依存度低減を基本理念とすることは共有されていない。さらに為政者は易き選択に流れるのではなく、エネルギー政策を徹底的に追求して判断するべきである。 (2) コスト負担が大きいこと 国際競争力のあるエネルギー供給システムとなっていない。すでに隣国韓国にくらべずいぶん高い電気代であるのに安易なコスト上昇は産業空洞化を促進する。産業空洞化回避は踏まえるべき視点においても書かれているところであるから産業界が歓迎するようなものにあらためられるべきである。 (3) 化石燃料からの二酸化炭素排出量が十分に低減されていないこと 二酸化炭素排出量削減が一見、維持されたようであるが、現行計画にくらべ、発電量を20%削減して前提を変更しており、適当でない。エネルギー利用に占める電力による利用は今後増加する傾向にあり、エネルギー効率向上は既に現行計画に最大限考慮されているはずである。（それともこのような3つのシナリオでは20%も電気エネルギーの需要が低下するほど経済が停滞するという意味か？） 地球温暖化防止は世界との約束である。予防的措置として大気中濃度を450ppm以下とすることが必要であるとされており、日本のような先進国は率先して実現するべきである。 このことは踏まえるべき視点においても書かれているところである。 (4) 21世紀後半への持続性がないこと 2030年時点では、3つのシナリオは実現不可能とまでは言えない。しかし、二酸化炭素排出量を80%減、90%減とするシナリオがまったく見えない。将来世代に影響の及ぶ課題の選択であるにもかかわらず21世紀後半への持続性がないように思う。将来世代に影響の及ぶ課題の選択であるとの観点は踏まえるべき視点にも触れられていないのであり、シナリオはこれを満たしていない。 (5) 国際的協調、国際貢献が実現されていないこと 化石燃料がほとんどなく、他の国にくらべ自然エネルギーも乏しい日本が貢献するのは技術力である。エネルギー効率、原子力、再生可能エネルギー、二酸化炭素の回収・固定の技術開発に一層取り組むことが必要である。3つのシナリオのいずれかを無理を重ねて日本に導入しても、他の国の参考とするべきモデルとならない。日本のエネルギー戦略は世界のエネルギー選択に影響を与える国際的な問題であるから、他の国のモデルとなり、国際的協調、国際貢献が図られるべきである。このことは踏まえるべき視点においても書かれているところである。
22183	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオしかありません	放射能は，いったん放出されると私たちの生活を奪ってしまいます。故郷が大変なことになってしまった福島の皆さんのことを考えると，ゼロシナリオしか選択肢ははりません。
22184	個人	自営業	50代	男性	原発をゼロ%にする（脱原発）シナリオが良いと考えます。	原発事故を二度と起こさない為に。
22185	個人	その他	20代	男性	マスコミは原発の不安を煽っているように感じる。	私はこれからも原発推進、新規原発の建設をドンドン進めて欲しい。 それは当然ながら安全・安心は世界最高水準にするべきは当然である。 国として原発の安全・安心を世界のどの国よりも高の原子力政策が 日本の電力需給の根幹である事を実践してほしい。今後の新規原発の建設は 太平洋側の地域では不可能だろう、九州北部から青森、北海道の日本海側に 限定される。今後は原発に対するいかなる情報も公にすべき。 隠せば本当に脱原発の機運になり命取りになる。世界には日本の原子力技術を 普及しようとしているのに国内では脱原発減原発では世界に納得してもらえない、 何回でも国民に説明をお願いしたい。人気取りか浜岡原発を停止させ、 今度は2025年には原発全停止と発言した官前総理、根拠もなく 人気取りの為だけの発言は控えてもらいたい、官直人前総理の発言は 今まで原発を立地してくれた市町村にも失礼な発言だと思う。 個人的には電圧を東西で同じ電圧にし、一般家庭の電力を自由化すべきである。 電力会社の総括原価方式をすぐにやめるべき。 将来的には発電量における原発の割合を40%以上にし、もっと原子力発電の 必要性を世間に向けて何回でも発信して欲しい、核のゴミの中間貯蔵施設、 最終処分場をどこの自治体も受け入れてくらないなら国有地にするしかないと思う。 原発先進国のフィンランドと原発に関して安全協定・協力協定を結んで欲しい。
22186	個人	会社員・公務員	50代	女性	「ゼロシナリオ」の選択を決定してください。	原発を存続させることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。「ゼロシナリオ」の他に子どもたち、私たちの安全を保障する路はありません。
22187	個人	その他	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。原発は再稼働するべきではない。	震災に伴う福島の事故で、原発の危険性がよくわかった。原子力発電は、事故の際に、被るダメージがとてつもなく大きく、また制御することができない技術であり、とても「実用」レベルで人類が扱える対象とは言えない。これらの理由でゼロシナリオを支持します。
22188	個人	無職	60代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張す よ。	福島の事故原因が特定されていない、例えば、車の欠陥が原因で事故を起こした場合、事故原因が徹底的に調査され、以後の車の設計／生産などに反映する。一方原発の事故があった場合、世界規模で孫末代に大きな影響がでる。これは車の比ではない。「安全を確保して再稼動」の主張は"原因がハッキリ分からない→対策が出来ない"ことから何の根拠も無いが分かる。
22189	個人	パート・アルバイト	60代	男性	これからのエネルギーと環境については、原発ゼロシナリオを選択するべきです	原子力発電は、廃棄物処理の方法が解決されていません。廃棄物は放射性物質を含むので、未来に多大の環境負荷（負の遺産）を残します。福島の事故のように、事故が一旦起きると、だれも解決できない被害を人々にもたらします。汚染された土地は戻りません。汚染された土地から追い出された人たちは、人としての権利を侵害されています。その状態に誰も責任を取っていません。地震の多い日本では、予知できない規模の地震、予知できない活断層の存在は否定できないので、いかなる安全措置も完璧ではありません。完璧でないと言うことは、福島の事故がおきうるということです。確率が低くても起きる可能性があるのですから、問題なのです。さらに、これまでの調査でわかるように、安全に対する措置が、電力会社、政府、関係省庁の公務員、すべてにおいて甘い加減なので、その体制が変わらないまま再稼動までしている無責任な状態が、事故後も続いている事実は、日本で、原子力発電はできないことの証明です。経済に対する影響を心配して原発は仕方ないと言う考えがありますが、順序が逆です。人間が安全に生きていけるから経済が成立するのです。人が生きていけないところで経済の発展などありえないことです。人間が処理できないような被害をもたらす機械（原子力発電）を作る資格は誰にもありません。
22190	個人	学生	10代以下	女性	次世代の発電は自動車	はじめまして(削除)と申します。(岩手県立一関第一高等学校在学 私の意見、案は以下の通りです。 自動車にもう一つバッテリーを装着する。 ？（バッテリー充電分配器があると父親が言ってました。） バッテリーが充電したらガソリンスタンドへ ？ スタンドではこの電源を交流に変換し電力会社へ売却。 ？ ユーザーはバッテリーの電気代をガソリン代に還元してもらう。 その時、別のバッテリーを装着。 日本には自動車が何万台か解りませんが走ってます。エネルギーは全く必要ない発電だと思います。 それを利用した案です。 私は岩手県に住んでおります。 東北大震災の時に4．5日停電になりました。ガソリンスタンドがすぐ隣でしたが電気がなくガソリンが入れられませんでした。 非常時にはこの電源が役に立つのでは無いかと考えました。 簡単な説明ですがよろしくお願いします。
22191	個人	会社員・公務員	50代	男性	まずは、国内の原子力発電所を0にすることを、世界に表明すべきだと思います。よって原発ゼロシナリオを望みます。	1．原子力発電所の安全性に原子炉本体の津波、地震対策だけでなく、 配管等のハード面、および、管理面についても、根本的なリスクを 軽視して設計、運用されていると危惧しているため、原子力発電所の 全廃をするべきだと考えています。 2．現在、設定されていないリスク（テロも含む）をさらに洗い出すと、 原子力発電所を建設する場所は地球上（地下も含む）はなくなると 考えています。 3．再処理施設、放射能廃棄物の増加、保管場所についても考慮すると、 もう、将来の技術革新に期待して、現時点で見通しの立たないことを、 進めていくことはいったん中止して、早めに放射能廃棄物の増加を食い 止めていた方が将来の廃棄コストを低下させることができると思います。 4．30年、50年先を見越すと、現在の安全管理のまま考え方を変えない でいると、日本に人が住めない場所がさらに増えると危惧しています。 5．太陽光発電等の分散型エネルギーシステムを積極的に各家庭、地域に 導入していくために、現在ある規制の見直しをして、導入しやすいように 自由度を上げていくことを望みます。 補助金より、規制見直しではないかと思います。 最後に、先送り、過小評価の積み重ねの末に起こった、福島の事故の結果、 日本国民の中に、これからも長い間不自由な生活を続けなければ ならなくなってしまった人たちが多数いることをよく考え、原発ゼロ シナリオに向けた政治決断をお願いします。 船橋市、選挙区一有権者
22192	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオでお願いします	地震大国日本では、いつ何時大きな地震がやってくるか分かりません。その中で，原発の安全性を保つことは，不可能といえるでしょう。ゼロシナリオの他に日本が選択する道は無いと思います。
22193	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発再稼働希望	計画停電では、冷蔵・チルドメーカーは製造ができません。代替エネルギー供給が不十分な状態であり、コスト増になり、製品価格に転嫁できません。倒産を招くだけです。菅前首相の軽はずみな行動により、どれだけ企業や国民が被害をこうむっているのか、シュミレーション希望
22194	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオを支持します。今すぐ全ての原発を停止し、廃炉を進める。 再生可能エネルギー割合を飛躍的に増やし、節電とあいまって化石燃料の比率もさらに下げる。化石燃料を減らすことで貿易収支も改善できる。	ゼロシナリオを支持すると共に、今すぐ原発を止めることを要求します。 まず指摘したいのは既に家庭では白熱電球からLEDに変えるなど省エネが進んでおり、また産業用でも省エネと自家発電が進み、この夏でさえ原発無しで乗り切れます。さらに現在の公共の場における節電の可能性を指摘しておきます。東京都内の公共の場所での節電が昨年夏と比し全く生ぬるい。まず昨年と同等の省エネを行う。更なるアイディアとしては、 1.駅（特に地下駅）、地下街の照度を落とす。昔から危険と言われていた米国ワシントン特別区の地下鉄駅など非常に暗いが、問題なく機能している。もちろんトイレなどは明るくする必要があろう。 2.JR中央線のオフ・ピークには主要駅を除きドアの開閉をボタンで行う。せっかくこのような機能を持っているのに青梅線の一部でしか使っていない。これによって冷暖房の節約になり、乗客も快適だ。 その他家庭では夏季暖房便座のコンセントを抜く。このような指導をぜひ国がやってほしい。再生エネルギーの増加による電力料金の値上げは容認できる。国民は電力料金が上がっても省エネで相殺する。 2030年度の必要発電量も1兆KWHというのも甘い見通しだ。現状の1.1兆KWHが2030年の1本木1.2兆KWHとなるところ節電が進み1兆KWHとなると言う仮定との事だが、こんなことではますます国際競争力がなくなってしまう。例えば7,000億KWHまで下げることが出来ると、再生可能エネルギーを1兆KWHの35%とすると3,500億KWH、すなわち50%となる。そうなると化石燃料も50%で3,500億KWH。すなわち表1にでている化石燃料の1兆KWHの65%の6,500億KWHから3,000億KWHも減らすことが出来る。これにより化石燃料に費やす外貨が大幅に減り、貿易収支が大幅に改善される、もちろんCO2の削減も大きい。 それと東電の所有している火力発電所は全てPPSに払い渡し、その資金で廃炉と被災者救済に当てる。電力会社が購入している化石燃料の価格は国際価格の2～3倍もの法外な価格になっている。「総括原価方式」のなせる業だ。いくら高い価格で購入しても利益が出るという経営者にとってうらやましい方式だ。PPSでは国際価格に近い価格での購入努力をするだろう。これによりさらに外貨の流出が阻止できる。 また使用済み核燃料というのも大変危険なものだ。いつまでも原子力発電にしがみついていて、もし大事故が再び起こったら今度こそわが国は壊滅してしまう。 未だに福島第一原子力発電所の事故原因の究明はなされておらず、しかも東電および政府事故調は真実の隠蔽を図っているとしか思えない。もしここで福島近辺に再び巨大地震が起こったら、どうなるのだろうか。何千万という流浪の民が発生する。浜岡も一日も早く廃炉の決定を望む。

22195	個人	会社員・公務員	30代	男性	三つの理由から「ゼロシナリオ」を支持する。1）原発事故はリスク管理やコスト計算の範囲を超えている。2）次世代エネルギー開発をリードすることは国益に適う。3）エネルギー政策をシフトするには今が好機。	私は2030年「ゼロシナリオ」を支持します。たしかに、原子力発電はこれまで日本経済に大きな貢献をしてきたことは間違いありませんし、私は現在の感情に任せた「反原発論」に賛成するものではありません。しかしながら今回の震災は、今後も原子力発電の運用を続けることは合理的ではないと私たち教えているように思います。 第一に、ひとたび原子力発電所で事故が生じたときの損害の大きさは、物心両面においてリスク管理やコスト計算のできる範囲を超えているということです。今回は、関係者の多大な努力と幸運に助けられた面もあります。今のところ原発は小康状態を保っており、おそらくはこのまま安定的に推移するであろうと考えられますが、それは今後も原発の事故が同様の規模に留まることを保証するものではありません。今回もう一つ間違えば取り返しのつかない惨事になる可能性は十分あり得たし、今後もあり得るだろうことは、間違いないように思われます。 第二に、グローバルなエネルギー政策の転換が進展している現在、日本の高い技術力を発揮して次世代エネルギー開発をリードすることは、日本の国益にも適っています。しかし、電力市場が原発に依存する状態が今後も続けば、産業は次世代エネルギー開発にコストを投じるインセンティブを失いかねません。その結果、他国が日本に先んじてエネルギー産業技術をリードする結果になれば、日本の国益を損なう結果にもなりかねません。そうした事態を避けるためには、政策が「ゼロシナリオ」を明確にし、次世代エネルギー開発を支援する姿勢を打ち出す必要があります。 第三に、上記のような現状理解に基づいてエネルギー政策をシフトするには、今が絶にみる好機であるということです。世論の大勢は原発からクリーンエネルギーへの移行を支持ていますし、福島原発の事故から照もないという今であれば、産業界の理解も得られやすい状況にあります。また、国際社会も日本の動向に注目しており、ここで日本が決断力を示せば、京都議定書以降すっかり低下していた日本の存在感を取り戻し、世界にリーダーシップを示すまたとない機会ともなるでしょう。 いまこそ、「ゼロシナリオ」を決断すべきとであると考えます。
22196	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。 核燃料再処理の中止が望ましい。 すべての原発の再稼働に反対。	再処理は危険かつ高コストです。 核廃棄物は行き場がなく、子孫にツケを払わせるものです。 これ以上原発を稼働させ、廃棄物を増やすことはやめてください。 ドイツに倣い、自然エネルギー比率を上げてください。 (火力よりも自然エネルギーの比率をあげてください) 日本の技術力をもう一度自然エネルギー技術でブランド化し、世界に発信しましょう。 地震の活動期に入った今、福島第一原発の事故は全国で起こり得ます。 人災も、大きな自然災害も、日本で起こることがわかった今、なぜ原発を動かすのでしょうか。 福島をはじめ東北の方々は一次産業のブランド力となる清浄な土地と、そして多くの職を失いました。 経済性の観点でも、原子力発電に利がないことは明らかです。 事故処理や、原子力推進のためのバラマキに私たちの税金が今までにいくら投入されていますか。 それは原子力のコスト試算の中に、正確に反映されていません。 高コスト、危険、倫理人道的に問題のある原子力発電に反対します。
22197	個人	学生	20代	男性	「ゼロシナリオ」の採択の決定をお願いします	「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが新しい日本の経済成長にも寄与するはずです。
22198	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原発　ゼロシナリオを支持します。	福島でわかるように、とにかく事故を起こした時の被害が深刻。絶対安全なら都心に建ててみてください。それが出来たら支持します。
22199	個人	その他	20代	女性	(1)ゼロシナリオを支持します。 現在点検中の高炉は再稼働せず、現在稼働中の高炉も遅やかに停止し、原子力発電所は全廃、解体を希望致します。	<ゼロシナリオを支持する理由> ・原子力による恐怖の回避 　原子力発電所がなくなれば、被ばくの恐怖だけでなく、テロによる核拡散の恐怖にもおびえなくて済みます。標的になった時の甚大な被害を考えると、全廃により未然に防ぐことは重要であると考えます。 ・「原子力でないと電力がまかなえない」？ 　原子力発電所の点検で、全ての高炉を停止しても、停電は起こりませんでした。他の電力でも賄えることを実証した形であると考えます。また今後、太陽光発電をはじめ、再生可能エネルギーが増えていくことで、代替の電力供給が見込めるため、原子力への依存は不要であると考えます。 ・雇用問題の改善 　再生可能エネルギー促進に伴う雇用、原子力発電所解体、跡地利用に伴う雇用促進が見込まれるため、原子力発電所職員の雇用確保だけでなく、他の失業者に対する就職支援にもなり得ます。 ・設置問題 　太陽光発電設置にあたりゼロシナリオの場合、パネル設置が厳しい既存の個人住宅にもリフォーム後、設置する必要があると記載されておりましたが、個人住宅だけでなく、小中・高校、大学、図書館、公民館等の公共施設、ビル、休耕田等未使用地の土地利用により、解決が可能です。設置に伴い、環境教育への活用、地域活性化、雇用促進にも繋がります。特に過疎地域の休耕田を活用すれば、地域の電力を確保するだけでなく、雇用も生まれるため、若者が地元に戻るきっかけにもなります。 ・原発による環境リスク＞産業リスク 　産業リスクは、他エネルギーの活用、雇用促進、環境先進国としてのPRによる観光客誘致等により解決していく方法がありますが、原発による環境リスクは、再利用できない核廃棄物、天災により甚大な被害を及ぼす危険性などについては改善は出来ても解決できることが困難です。 ・「原発の恐怖を知った国」としての役割を果たす 　原発事故が起こった国として、二度とこのような悲惨な事故が起こらないように、各国の先頭に立って安心・安全な環境づくりを目指していく必要があります。原爆での被災も、原発による被災も元は同じ原子力です。日本は、原子力の恐怖を味わいました。このままでは、今後も続く可能性があります。このピンチをチャンスに変えて、リーダーシップを取っていくべきです。全廃し、再生可能エネルギーの促進、節電対策により、「25%削減」の国際公約を果たすことで、他国における日本への信頼を取り戻し、国民の信頼を取り戻す政策が求められているのではないでしょうか。
22200	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオ以外の選択肢はない。	日本は地震、津波、台風など自然災害の多い国です。福島第一原発事故は原発の安全神話を崩壊させ自然の驚異を証明しました。万一の事故の責任が取れないことが明らかにならた以上原発依存は考えられません。自然エネルギーへの早期転換を考えるべきです。
22201	個人	会社員・公務員	40代	男性	使用済み核燃料の処理技術が不確実な中での原発稼働は反対。 ゼロシナリオを選択する。	現状は使用済み核燃料の処理技術は確立しているとは言えません。また、処分場所についても決められていません。原発がある以上将来の子ども達に危険な放射性物質を残してしまい、健康被害への懸念は消えません。ゼロシナリオを選択します。
22202	個人	会社員・公務員	30代	男性	日本の原発の技術の高さは認めながらも、地震国日本における原発との共存は困難という視点から「ゼロシナリオ」を選択し、自然エネルギーの拡大、発展に努力することにより日本の経済成長にも寄与することを求める。	東京電力福島第一原子力発電所の事故は、原子力エネルギー選択の妥当性を根本から問い直すものとなりました。放射能は、いったん外に出ると私たちの全ての生活環境を破壊し、奪ってしまいます。地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を100%保つことは困難です。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。原発にたよらず、自然エネルギーの拡大もしくは高効率化に努力することは新しい日本の経済成長にも寄与するはずです。「ゼロシナリオ」の決定を強く求めます。
22203	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力をただちにゼロ%にすべき。原発を廃炉にし、他のエネルギーで対応すべき。	原発は放射能をまきちらす、非常に危険な可能性を持つものなので。
22204	個人	自営業	50代	男性	事故に対するリスクは回避不能であり、誰一人今回の事故に対する責任を取れない現状では今後原発エネルギー依存度は0%とすべきと考える。	今回の福島原発事故の原因は現時点で不明であり、その対策は決して十分とは言えない。また、野田首相の発言による「事故を起こさないことでその責任を取る」など、何も責任が取れないことの表明にすぎない。既得権益を保存し後は野となれ山となれといった政治、行政の実態では原子力発電のマネージメントなどで不可能である。現状に目をつぶり思考停止による現在の産業構造、既得権益の維持は太平洋戦争に突き進んだ戦前日本となんら変わるところがない。福島の多くの国土が事実上失われたのである。早く目を覚まして代替エネルギーの実用化に全力をあげなければならない。
22205	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオしかありません。	発電する度に処理できない放射性物質のゴミを大量に出し、しかもウラン採掘の際にも被爆をしてしまう原発のような発電方法はすぐにやめるべき。再生可能な自然エネルギーに変換し、未来の子どもたちに安全な社会を保障していかなくてはならない。
22206	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。 加えて、現在2030年までに35%と提示されている再生可能エネルギーを、もっと高い比率（例えば50%を超えるくらい）に上げるべきだと思います。	ゼロシナリオを支持します。 何故なら、福島の原発事故が起こったことにより、「原発でも事故が起こりうる」という、ごくごく当たり前の事実が明らかになりました。 それだけではなく、私達は、その事故さえ未だ終息させることができていません。 このことは、原子力というエネルギーが、CO2はばら撒かなくても、一度何かあれば、CO2どころではなく人類のみならず自然環境に危険な物質を撒き散らし、とにかく「人間の手に負えないものだ」ということをはっきりさせたと言えます。 また、仮に事故が起こらなかったとしても、使用済み核燃料をどのように処理すべきか、これも前述のように未解決ですし、そもそも核燃料の原料を採掘、精製、製造する段階で、その近隣に住む人達の健康に多大なる被害を与えます。 これまで述べた3点だけでも、今後原発をゼロにする十分な理由になるといえます。 また、再生可能エネルギーに関しては、これまで漁業権、地権、等等、色々な利権、また、その管理官庁が絡んで四方を海に囲まれているにも拘らず、わが国で全く手付かずであった、海洋のエネルギーを利用した発電を、もっと利用すべきだと考えます。 何故なら、太陽光発電は、電池自体がゴミと化した時、クリーンとは言えず、廃棄に困る自体が来るのが目に見えますし、また、意外と早く、償却ギリギリにゴミとなることが知られています。風力発電も風の起こりにムラがあり、風車が低周波を起こすことも知られています。 海洋を利用した発電に関しては、例えば「波力発電」に関するものだけで、1985年末までに、http://www6.ipdl.inpit.go.jp/Tokujitu/pcsj_rst_fi.ipdlに見られるような特許や実用新案の申請が行われています。そのようなことを考えれば、かつて新幹線や高速道路を期限までに間に合わせた日本人の英知や勤勉さを以ってすれば2030年までに今はノーマークでも、そもそもエネルギーを生み出す力が全くなく、膨大な潜在能力が全くと言っていい程ある海洋を利用した発電に60%以上移行することは十分可能だと思います。 あそこにそのような目標値が出ていないのは、単に「やりたくない」「やる気がない」からだと思います。 唯一の被爆国であり、福島原発の悲劇を経験した日本は、自然と共生しつつ電力も必要十分に得るシステムを開発し、それを以って、国際モデルになるべきだと思います。
22207	個人	パート・アルバイト	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。再可動反対です。	これだけの事故が起こり、その安全性も定かではなくなっている状態での再可動に疑問と不安しか持てませんので。
22208	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」を支持します。	原発を続けることは、将来の子どもたちにどうしようもできない危険な放射能を残すことになります。地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能です。日本の未来のためにも「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。
22209	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電の１００%破棄に賛成します。	原子力は平和利用であろうと、先般の事故が示すとおり人智で管理できないことは明白です。また今後の原子力利用の安全性と非公開性に大変疑問です。関係機関からの安全性に関しての明示がなされていません。そして、この事故に対しての関係者の処罰もできていないし、できないであれば、今後も原子力が存在する限り事故は起こりうると考え、日本国内での原子力はNO。と意見も し立てます。
22210	個人	家事専業	20代	女性	(1)ゼロシナリオ	原子力発電は、リスクがとても高く、人間の力でどうこうできるものではないし、福島の事故があってからは特に、廃止にすべきだと考えるようになりました。
22211	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0%希望。原発反対。できるだけ早く原発をなくし、他の電力供給の制度を確立してください。	震災の福島原発のような事故がまた起こりそうで怖いから。
22212	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオを断固支持します！それしかない！！大飯原発をいますぐとめてください！！！原発はいらない。どこにもいらない。	ゼロシナリオを断固支持します！脱原発、それしかない！！大飯原発をいますぐとめてください！！！原発はいらない。どこにもいらない。脱原発のためなら電気のない生活をしてもいいです。 官邸前、国会包囲、代々木公園、全国各地のアクション、世論調査、これだけ多くの人が再稼動に怒りの、不安の声をあげていることをきちんと受け止めてください。 福島の人たちにおわびして、賠償金ももっと払ってください。国策でやったのですから。東電、東芝、日立、三菱重工、建設会社そのほか推進して莫大な利益を得た企業に賠償金を払わせてください。 原発で働く人たちの雇用形態を、国家公務員として雇う形にしてください。まっとうな賃金、リスクを減らす労働条件、一生涯の健康診断と治療を保障してください。 国は国民をするためにある！！！だから国民は税金を払っている。国民主権、憲法をないがしろにしないで！！！
22213	個人	その他	60代	男性	原発は断固いらない。無用である。政府のいう事は何一つ信用できない。 本当に民意を知りたいなら直ぐに選挙をしてください。 原発作り使いたいなら選挙で民意を量ってからにしてからでも遅くは無いはず	今まで、原発の安全、低コスト、廃棄物の処理の嘘ばかり突き通してきた前政権から現政権までの嘘つきたちを一つも信用できない。三つの選択肢も電力不足の脅しも原発を再稼働させる為の大嘘の一環！口先だけの政権にはうんざりしているんだから。
22214	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所を計画的に全て廃止することができるように、まず日本社会のなかの合意を形成し、できるだけ早い時期に原子力発電所の稼動を全てやめて、全ての原子炉を解体すること。	原子力発電所がいかに安全であるかをこの間、強調され続けてきたが、全く安全ではないことが全世界に露呈した。この事実を真摯にうけとめるならば、人体に大きな被害を及ぼす放射能をいかに人類から遠ざけることができるのか、これが私達日本の使命ではないかと思う。 日本は被爆国であり、広島、長崎をへて、もう放射能による被害はこ度とごめんだと深く誓い合った。にもかかわらずヒキ二環礁沖で第3の被爆を被る、そして今度の福島は、これまでのような戦争状態や核実験とちがった、第3者からもたらされた恐ろしい性質が大きく違う。なんと、自国の政府や自国の電力会社から被爆させられたのである。いかに矛盾に満ちた国政であるか、いまの原子力行政が結局アメリカや原子力産業にむらがる巨大な資本の背景であるかが垣間見える。また一方で原子力発電所で働く労働者への無法な管理がいまだ正式に露見した。このこともずい分も前から指摘されていたが、やっと白日のもとにさらけだした。 つまり、原子力発電は国民を危険に落とし入れる以外のなんらの性格も持ち得ない。さらに、科学的な根拠からも温暖化対策、枯渇する石油資源の代替、などといった理屈は既に破綻している。 つまり、いまの日本において原子力発電所を稼動させる意味は微塵もない。そしてこのことは左翼から右翼まで、無神論者から宗教者まで、あらゆる団体思想の違いを超えて、本当にこの日本を、日本国民の幸福を願うものとして大きく一致する意見である。 マスコミを誘導し、大きなデモを過小発表させ、あるいは無視し続けているが、そんなことをしていては本当に日本は破綻する。即刻原発を廃炉にすべきと考える。
22215	個人	その他	30代	男性	完全な脱原発以外に選択肢はない。 再稼動などは論外。	原発ムラ絡みの利権構造や、反対者に対する理不尽な圧力の歴史、原発の安全性にまつわる大嘘の数々はすでにネットを通じて意識ある国民の間に広く共有されています。 その潮流に対して、今から逆行することができると考えるのは、前時代的なせさというしかありません。 むしろ政府が主導して脱原発をうたい、原発ムラとその出先機関的な官僚群を抑えこみ、代替技術の振興に向かうべきです。 それによって経済をも活性化することができ、未来への展望も開けます。 今、この時代背景のもとで反原発という旗幟を鮮明にしない政治家はすべて、歴史的汚名を覚悟すべきだと思う。原発問題を少しでも真摯に勉強すれば、今が歴史のターニングポイントであることくらいはわかるはずです。 そもそも、何のために政治家になったのか。 もう一度考えていただきたく思います。
22216	法人・団体等	会社員・公務員	法人等	法人等	「ゼロシナリオ」しかありません。	3・11の福島原発事故で明らかな原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。
22217	個人	その他	30代	男性	2030年に向け、ゼロシナリオが良いと思います。それも、原発稼働なし、節電の国家規模の推進、発送電分離などが必要です。	2030年に向け、ゼロシナリオが良いと思います。経済への影響を心配するのはもっともですが、専門家によれば日本は地震の活動期に入っており、次に大きな原発事故があれば、国が持ちません。国家の存亡と、多少の経済への影響を天秤にかけてはなりません。経済が縮小するとしても、経済自体の壊滅よりはましとはなすです。 その意味からも、原発の再稼働はなし、すでに再稼働した原発は停止する必要があります。 そのうえで、まず省エネの目標をもう少し上げてもいいと思います。とくに節電に関しては昨年、首都圏でかなり達成された実績もあります。これをただ漫然と呼びかけるのではなく、具体的にどこでどのくらい節電が可能なのか、それを政府が責任を持って、産業や消費・流通、医療の現場ともよく意思疎通を取って算定し、節電を誘導することが大切と思います。 また、発送電分離などの電力業界の再編についても話がありませんが、いくら自然エネルギーに投資しても、それが発展するような経済環境・制度基盤が整っていなければ意味がないので、そこまでコメントを求めていただきたいです。 最後に付言すれば、このパブリックコメントは浸透率が低く、やり方も難しく、もっと国民投票的な規模で、気楽にできるものではければ、民意の吸い上げは期待できません。「また何かこそこそやっている」という印象を持たれてはマイナスですから、政治家がもっと前面に出て、「今やっていますから意見を寄せてください」と幅広く呼び掛けるなど、もっと積極的な工夫が必要と思います。
22218	個人	その他	30代	男性	「ゼロシナリオ」を支持します。 完全な脱原発以外に選択肢はない。 再稼動などは論外。	原発ムラ絡みの利権構造や、反対者に対する理不尽な圧力の歴史、原発の安全性にまつわる大嘘の数々はすでにネットを通じて意識ある国民の間に広く共有されています。 その潮流に対して、今から逆行することができると考えるのは、前時代的なせさというしかありません。 むしろ政府が主導して脱原発をうたい、原発ムラとその出先機関的な官僚群を抑えこみ、代替技術の振興に向かうべきです。 それによって経済をも活性化することができ、未来への展望も開けます。 今、この時代背景のもとで反原発という旗幟を鮮明にしない政治家はすべて、歴史的汚名を覚悟すべきだと思う。原発問題を少しでも真摯に勉強すれば、今が歴史のターニングポイントであることくらいはわかるはずです。 そもそも、何のために政治家になったのか。 もう一度考えていただきたく思います。

22219	個人	会社員・公務員	60代	男性	3つのシナリオは踏まえるべき視点を満足していない。不透明な現状を踏まえ、エネルギー効率向上、再生エネルギーのコスト削減、原子力安全の強化など大きな方針を決定するべきである。	シナリオを踏まえるべき視点から評価すると以下のようにさんざんな結果である。すなわち、 ・クリーンエネルギーへの重点シフトは再生可能エネルギーの割合増加で数値の上で達成されているが、化石燃料の依存は現行計画にくらべ、15%から30%の高い。またコストが高く、想定されているエネルギー需要が20%も減っており、成長が確保されていない。 ・需要家主体のエネルギーシステム改革は手段であって、目的でない。なんのために行うのか、あらたな問題はないのか十分に吟味するべきである。再生可能エネルギーと省エネルギー促進を消費者の理解、協力には役立つかもしれない。更に分散型エネルギーは事故時に供給確保に役立つかもしれない。他方、送電システムの複雑化・不安定化、無駄が発生するかもしれない。 ・クリーンエネルギー開発とエネルギー効率の更なる革新に向かう構造転換は、我が国が新興国と課題を共有し、エネルギー・環境分野における多角的な国際的な貢献を進るべきである。原子力利用を進めたい新興国のモデルとなるような原子力政策を行うことはわが国の数少ない貢献である。しかるにいずれのシナリオもモデルとならない。 ・原子力の安全確保と将来リスクの低減は必須である。特に人材確保と安全向上のシステムが必須である。いずれのシナリオも原子力利用に否定的であり、人材確保は困難である。一方で今回の事故を繰り返すことはふたたび同じ間違いを起すことにならねばならないことから、安易に依存低減で済ますべきに、徹底した分析と問題解決が必須である。 ・エネルギー安全保障の強化は必要である。しかるにいずれのシナリオも輸入エネルギー資源の依存度が現行計画にくらべ高い。石油危機、エネルギー危機はそれほど先のことではない。長期目標として1次エネルギーで依存度50%以下とするべきと考える。 ・地球温暖化問題解決への貢献は技術力によって図られるべきである。しかるに原子力を排除し、その他貢献についてもまったくシナリオから見えない。「他山の石」、悪例として貢献するということか、諸外国に歓迎されもちゃんとした貢献を行うべきである。 ・いずれのシナリオも発電コストが現在にくらべ、2倍近く高く、コストが抑制されていない。空洞化が進んだ結果、電力需要量が現行計画よりも20%も低下するということか。日本企業の盛衰はいかに脱日本を図るかにかかっているようにすら思える。 したがって聞違った結論を避けるため、不透明な現状を踏まえ、エネルギー効率向上、再生エネルギーのコスト削減、原子力安全の強化など大きな方針を決定するべきである。
22220	個人	その他	40代	女性	2030年までに『ゼロ%』『15%』『20～25%』という三択は最初から中間を選ばせるためのシナリオ、誘導するため。2030年という期限設定には納得できない。ただちに『原発稼働ゼロ』にするべきである。	エネルギーの組み合わせについて ・どのエネルギーで補っていくのかどうか、というよりも、電力が不足する日にち、時間帯はざくわずかに限られている。工夫をすれば事足りるのに、いかにもエネルギーが足りない、無理な節電をしなければならない、電力が不足すれば輪番停電を行うというのは、脅しである。 ・関西電力の大飯原発を稼働した後に、火力発電所を停止している。そのことからも電力不足ではないということが明確になった。電力会社の経営の問題（火力発電は稼働費が高い）ということから原発を再稼働したい、会社の利益のためという問題のすり替えて身勝手である。 シナリオを検証するにあたり踏まえるべき視点について （1）大胆なエネルギー構造の改革に関する3つの視点として ・エネルギー・電力システム改革を実行するにあたり、もっとも重要なのは、「総括原価方式の廃止」と「送電線の自由化」であり、「スマートグリッドをすすめること」である。構造改革について、具体的な記述を望む。そして記述したことについては必ず実行すること。 ・「原子力平和利用国として」とあるが、国内でも議論が割れていて原発の再稼働を問われている中、外国への原発技術等の輸出は即刻停止すべきである。国内で安全性を問われていて停止をしている原発を輸出しているのは、国際資献と相反する行為である。 （2）エネルギーの選択を行うに当たって重要となる4つの視点 ・酸染や核廃棄物の処理についての開発は必要である。同時に、福島で低線被ばくされた方の健康と治療についての研究も、行うべきである。 ・エネルギー確保については、各国で事情が異なる。日本の地域の特徴を生かしたエネルギー源を徹底的に見直し、国がすべて行うのではなく、地方自治体やNPO団体と協力のもと進めるべきである。 ・原発立地地域を最優先にエネルギー開発を進めていき、地域産業や雇用の衰退を回避するべき。 最後に… 毎週金曜日に官邸前で行われている『脱原発を訴える抗議行動』を、野田総理は『にぎやかな音だね』と発言しており、国民の行動に全く聞心がなく、聞く耳を持っていない。また『国民の総意でない選択をするかもしれないが、決定力のある政治をすすめる』との発言をしている。国民の声を聞かずして政治をすすめるということは、独裁者のすることである。私たち国民は独裁者を望んでいない。誰のための国の政策なのか、改めて国民の声を聞き判断をするべきである。 以上
22221	個人	無職	70代	女性	原子力発電の稼働は全て、今すぐ停止すべきです。 原子炉の中で、1gのウランは1gの核分裂生成物を産みます。エネルギーは副産物に過ぎず、いのちと相容れない処理不能の放射性物質を作り続け、貯め続けます。	原子力発電とは何か。福島第一原発の悲惨な事故以来改めて考えました。 そして、原子炉の中の現象は、核そのものが結合・分裂を繰り返し膨大なエネルギーを放出する「恒星」の中の出来事を人工的に作り出したものであり、現在の地球上のいのち、つまり、原子核が電子にとりまかれ、穏やかに化学反応する世界とは相容れないものだと判ました。核エネルギーは、電子による分子結合のエネルギーの100万倍といわれます。 そのように危険なものと知っている電力会社は、「だから安心!『五重の壁』と固解した、リーフレットを配布して原発の安全性を説明しようとしています。ところが、『五重の壁』では覆いきれない場面が、現実にはいくつか見られ、人々を核の危険に晒すことになっています。 1．使用済み燃料集合体を入れる燃料プールは第3,第4の壁を欠いており、水による冷却が不能になれば、核の惨事を免れなくなります。 2．原発の中で働く労働者は、第4の壁に肥込められて働くことになり、被曝を免れません。 3．地震国日本の原発は、『五重の壁』が効かなくなる場面が到来する確立が高いと思われ、とても心配です。設置許可の審査が甘く、活断層などが見逃 されていることも判ってきました。 4．使用済み燃料の処理には方法が見つかっておらず、溜まり続けています。 やがて、破綻してしまうでしょう。 このように「運転すること自体が危険」な原子炉です。これ以上核分裂生成物を造らぬよう、運転を止め、核以外のエネルギーを考案し、工夫し、節電の知恵をみんなで出し合って協力してよい社会を作りたいものです。
22222	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。 大飯原発再稼働の撤回を求め、今後の全ての原発再稼働に反対します。 全ての原発の廃炉、火力発電設備の見直し、自然エネルギー利用へ向けての研究の重視を求めます。	原子力エネルギーを完全に安全管理する事、そして事故の被害を最小限に抑え、被害に対しては正当な補償を行い被害状況を復旧し、事故原因を再発防止と より高い安全性へ繋げる事。 この全てが、日本の現状の技術や制度、国土の条件下では不可能だと立証されたのが2011年3月12日の福島原発事故であり、それ以降の国と電力会社の対応でした。 事故以前より、廃棄物の保管場所と処理手段の問題は未解決のままであり、廃棄物の総量は現在もなお増え続けています。 何故原発の廃炉を求めるのかと問われますが、「何故この条件下で原発の稼働を事故以前の様に継続しようとするのか」こそ問われるべきでしょう。 日本国政府と東京電力は繰り返されるこの問いに対し、非常識なまでの脈魔化と上塗で答えて来ました。この事自体が、一つの回答であるでしょう。 「正当な理由などどこにもない、とにかく国民の安全や利益とは全く関係ない所で、原発の存続を求めている」 それが、政府が私達に示したただ一つの回答です。 火力発電で足りず、自然エネルギーの開発が進んでいないから原発が必要だという虚言は止めて頂きたい。 原発維持の為に、火力発電所を減らし、また新エネルギー開発に抑圧を与えて来た事は既に皆知っています。 また、経済や生活電力を人質にとっての惆喝も国民にはもう通用しません。 初めから国民にとっての最善策を選ぶつもりがない、官庁と経団連の取り分とアメリカへ貢ぐ分をキープした上で全てのしわ寄せを国民を押し付けて、「原発を止めた上でのデメリット」とするつもりでいる。 つまり、真の意味で原子力制作の責任を取り国民に償うつもりがないという事です。 「大きな声だね」とか、「福島原発事故は収束しました」とか、毎度毎度舐めてんのかこのクソは。 最大限国民生活へのダメージを回避しつつの全基廃炉を求めます。 勿論、今、福島原発の作業をしている作業員、そして廃炉作業に行く事になる作業員への使い捨てと過酷待遇を許しません。
22223	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオ(原発依存度0%)を望みます	これ以上、危険だとわかっているエネルギー資源に依存して現在の消費社会をそのまま持続するのではなく、現実的に可能な再生エネルギーを模索するのが震災を経た私たちの務めだと考えます。 日本の技術力と国民の創意工夫をもってすれば、必ず再生可能エネルギー立国として世界に誇る存在になれると思います。 そうして自分たちの生活や生きかたを見直し、考え、作り出していく大人たちの姿こそが子供たちに残せる財産であり、受け継いでいくべき力だと考えます。 ゼロシナリオ（原発依存度0%）を強く望みます。
22224	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ以外、選択肢なし	「原子力発電をなくすと国民生活に影響が出る」と盛んに喧伝されています。けど、確かに多少の不便は強いられるかもしれないが、「万が一が起きた時」の安全に代えられるものはありません。それは福島原発が証明してしまいました。 では、困るのは企業？　いや、「安く電力が生産できる（本当は安くないんだけど）」電力会社が困るから、原発を推進したいだけじゃないですか？ 国民の意識はもう後戻りできません。ゼロシナリオ以外、選択肢は考えられません。
22225	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発ゼロシナリオを望む。 そもそも核燃料を使ってエネルギーを作るべきではない。 なぜなら核燃料は人間が完全に制御できないからだ。	核燃料はそれを安全に処理するためにはとてつもなく長い年月が必要になる。 それは人類として未来に負の遺産を残す事であり、許される事ではない。 政府は環境問題には聞心があるのになぜこの事には気が付かないのであろうか。 根本にあるのは地球を守り、子孫によりよい環境を残していく事ではないのか。 それを考えれば核を使ってエネルギーを作ることにより、現実的に安全な処理が不可能な核燃料廃棄物を生み出すことは許されない事だと思う。 また、今回の福島のように事故が起こってしまったら多くの人を不幸にしてしまう恐ろしいものが原発である。 われわれ人間は電気という物に対しての認識を再確認する時期にきていると思う。 電気も限りある資源ととらえ、無限に使えるものではないことを認識すべきである。 そして、政府は核エネルギー政策にお金を使うのではなく、その分のお金を自然エルルギーの開発と省エネ技術の開発に使うべきである。
22226	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	私は原発ゼロシナリオを選びます。自分の未来を、自分の周りの人の未来を守りたいからです。安全と言われていた原発では事故が起きました。そんな危険性があるものを動かさないでください。「今度こそ安全だ」と言われても100%信用することは出来ないです。原発をゼロにして欲しいです。
22227	個人	その他	30代	女性	原発ゼロを選択する。 ・老朽化した原発と高速増殖炉の廃炉 ・活断層の再調査と結果の公開 ・科学研究助成費の原発関連研究への支給見直し ・核燃料廃棄物処理の見通しの議論 ・電力業界の自由化	上記5点についての意見。 1）老朽化して危険な原発を即時廃炉にすることは当然である。高速増殖炉のこれまでの研究経緯を振り返り、そこで費やした時間と費用、および「成果」を見て、他国の現状との比較も行えば、日本の事業がいかに無駄で、無意味であったかが伺える。そこで、今後も費やすことになる諸資用を再生可能エネルギーの開発にすぐにでも回すべきである。廃炉にすることで、それに依存している立地地域の人々の生活が立ち行かなくなるという不安があると思うが、廃炉にも二三十年の月日を要するので、やはり働く人、地元の協力が不可欠で、立地地域の人たちの生活はひとまずその間はつぶされないだろう。それでも、立地地域に与えていた補助金等が非常識な額であり、それがその人たちの正常な生活を破壊し、依存体質に陥れた点を反省すべき。 2）大飯原発の再稼働における政府判断に全く信頼性を感じない。再稼働にこぎつけた後に、活断層の有無が問題にならなどあって はならないことで、安全審査などというものが機能していないことが露呈された。大飯はすぐさま停止すべきで、全原発で活断層の調査を行うべきである。その際、数グループが調査を担当し、そのうちの一グループでも活断層の存在を指摘した場合は、危険性があると判断して、即時、当該原発を廃炉にすべきである。政府や電力会社に都合のよい調査結果のみを採用するようでは、これまでの「安全神話」の借事の焼き直しになるだけなので、そうならないためにも、調査結果はすべて公開すべきである。 3）これまで国策のもの下に、原発関連研究に固定の科学研究助成費が不均衡に分配されてきた。その結果、いわゆる「原子力むら」を作り上げ、逆に原発事業に否定的な研究者の研究が大いに阻害され、原発の安全性（危険性）を正当に評価する目を育成できずにきた。今後は、科学研究助成費を公平に再分配し、新しいエネルギー研究を研究する環境を整え、支えていくべである。原発ゼロを叫べば、代替エネルギーをどうするのかと反論する人も多いが、まずは研究の進展を国のレベルで阻んできたことを素直に反省すべきであり、資金面での不公平を解消することでじっくりと代替エネルギーの研究をはぐくむべきである。 4）核燃料廃棄物の処理についての現状を公開して、今後の国家規模での計画を真剣に議論すべきである。これから今まで通りに原発を動かし続けることは、廃棄物処理の技術、方法、場所の選定などあらゆる観点から考えて不可能であることは明らかで、この点を国民的議論の焦点にすべきであり、それを踏まえて、今後の原発依存度を考えることが議論の正 当な手順である。 5）発送電分離等を速やかに行い、現電力会社の電力事業での独占状態を緩和し、市場原理によって、解体も含め、電力会社を正常な企業として立て直すべき。また、原発は安価な電力を作り出すという妄想は、原発での劣悪な労働環境の隠べいとも密接に関わっており、原発労働者の雇用状況の速やかな改善を求める。
22228	個人	無職	70代	女性	原発0シナリオをえらびます	原発0シナリオをえらびます 電気は足りてます。損魔化しはもう嫌です。 早急に送電発電を分離してください。 すべての原子力発電を早く停止して原発の無い社会で安心させてください。 経済成長はかりを目指しても幸せにはなれない。 地に足をつけた全うな暮らしをしたいです。
22229	個人	会社員・公務員	50代	男性	低廉豊富で、安定し、安全で持続可能なエネルギーシステムの構築を国家のエネルギー環境政策の目標とし、この目標を達成するため、あらゆる選択について日本の特徴である技術力を活かして努力を行うべきです。	現状のエネルギー技術の状況はいずれも問題があることから、あらゆる選択について日本の特徴を活かして努力を行うべきである。 ・世界最高度のエネルギー効率 ・幅一の教訓を反映し、強固な安全性を有する原子力システム ・再生可能エネルギーのコスト削減と効率向上と蓄電技術開発 ・二酸化炭素の回収・固定の技術開発の推進 ・新エネルギー技術の創造 この方針はシナリオ作成にも反映されていると思われるが、現時点のように将来の予測が難しい状況にあっては無理な具体化よりも目標を明確にするのが適当である。すなわち、長期的視点と世界的視野に立ち、最大級の原子力事故の教訓・経験を活かして低廉豊富で、安定し、安全で持続可能なエネルギーシステムの構築することが日本の使命である。その上で将来エネルギーのベストミックスは今後の成果を反映して決定する。 また日本、ドイツなど本来、技術力でより安全な原子力システムを開発できる国が徒命を放棄することは世界の原子力利用の安全を低下させることにな、正しい選択ではない。 したがって低廉豊富で、安定し、安全で持続可能なエネルギーシステムの構築を国家のエネルギー環境政策の目標と、資源を投入するべきです。
22230	個人	学生	10代以下	女性	私は、政府のエネルギー・環境に関する3つのシナリオのうち、「15シナリオ」が良いと考えます。	私は、「15シナリオ」が良いと考えます。 その理由は、大きく分けて2つあります。 1つ目の理由は、安全性や、国民の意見を考え、できるだけ早く脱原発をできる方が好ましいが、いきなりの脱原発では、代替エネルギーもきちんと機能せず、電力不足に陥ってしまうので、一定の期間を設けながらゆっくり脱原発を目指していく姿勢が必要だと考えたからです。現在税府や電力会社は原発の安全性を保障していますが、東北大震災がよく、次にいつ同じように大きな「想定外」震災が起こるか分からない状態で、それまでと同じように原発を稼働させる訳にはいきません。しかし、まだ新エネルギーの開発も十分でない日本でいきなりそれまで原発で賄っていた電力をカバーすることはできないので、原発を稼働させないと私たちの生活に大きな影響を与えてしまいます。これらが、私が上に述べたように考える理由の1つ目です。 2つ目は、原発と新エネルギーの関係です。これまで日本では、原発を稼働し、開発や研究をしながら、新エネルギーの開発や研究も行ってきたと思います。しかし、少しずつで時間がかかったとしても、原発の稼働していく数を減らすことができれば、それまで原発を稼働させるために使っていた資金などを、新エネルギーの開発や研究にさらに回していくことができます。環境面から見ても安全面から見ても優れていると思われる新エネルギーの技術を高めていくために、今できることから少しずつでも行動に移していくことで、日本の将来に、よりよい発電の動力方を残していけると思います。 以上の理由により、私は「15シナリオ」が良いと考えました。 ありがとうございました。
22231	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発エネルギーから今すぐ撤退すべきだ。野田等が無責任に再稼働を決めた大飯原発も、ただちに再稼働を止めるべきだ。将来の原発依存度は「0%」以外にはない。	核廃棄物の処理方法も確立しておらず、安全神話も崩壊した。福島の事故もまだ収束していない。事故原因すらはっきりしていない。今後日本は地殻が活発に動き出し、地震の活動期に入るという。何よりも国民の生命と財産を守らなければならない。フクシマと同様な事故をと2度と起こさないという確証はないのだから。喜のない自然エネルギーへの転換こそ今求められるべきである。
22232	個人	会社員・公務員	30代	女性	今の日本に、原発は必要だと思います。原子力の安全性の議論だけではなく、国防面、経済面からも議論すべきです。多数決や声の大きい人たちの主張ではなく、日本という国が存続する選択を希望します。	●理由1：エネルギー安全保障 「アラブの春」という、いかにもアラブ諸国が民主化されて日本やアメリカとも友好が促進されるような印象を受けます。しかし、国の体制が変わることはそう簡単なことではなく、良くも悪くも「今までと変わるまでがつらい、少なからず混乱が予想されます。つまり、「石油の輸出が今までどおりとは限らない」ということです。また、中国は尖閣諸島など日本の国土をあからさまに狙っており、石油の海上輸送路も安全とはいえません。輸出元の国々の事情、日本周辺各国の軍事バランスを考えれば、今年のように火力発電に頼り続けるのは危険です。国産、準国産エネルギーの比率を増やさなければならない事情は、いまなお変わらず、むしろ強まっていると感じます。 ●理由2：原子力技術の維持 「日本は核兵器を作らない」と信じているのは日本人だけだそうです。なぜなら、日本にはその技術もあるし、作ることによってアメリカの核の傘に入らずとも中国や北朝鮮の核攻撃を抑止できるからです。ただ、私は、今は日本は核兵器を作るべきではないと考えています。心情的にも嫌ですし、アメリカとの関係を崩すことにもなりかねないからです。しかし、原子力技術には磨きをかけるべきと考えます。マグニチュード9．0でも原子炉には異常はなく、冷却システムが消失したあのような危機的状況の中でも核燃料の飛散は回避しました。いま原発をなくす決定をすれば、その高い技術を持った人たちが国外に出て行ってしまいます。実際に核兵器を作らなくても、この日本の高い技術が核抑止力になっているということを、きちんと認識すべきです。そして、今回の事故を教訓にして、より安全な原発を作るべきです。 ●理由3：経済への影響 節電のためにエアコンの利用を控えればいいというだけのものではありません。私たちの身の回りには、電気がなければできないものがたくさんあります。家の中にある製品はほとんどすべて、電気を直接、間接的に利用して製造されています。電気代があがるということは、すべての製品が値上がりするということです。値上がりすれば売れにくくなります。お走けに、家庭の電気料金が上がれば消費を控えるほかなく、企業の中には電気代の分を人件費カットで補うところもあるでしょう。国民がどんどん貧乏になっていきます。このようなことが予想される政策は間違っています。また、国力が下がることは、長期的に見れば国防の危機にもつながります。

22233	個人	その他	50代	女性	3つの選択肢の中では0パーセントです。 ただし2030年ではなく今すぐ0パーセントを望みます。	これだけ原発反対運動が高まっている中で3つの選択肢に「今すぐ0パーセント」というシナリオが含まれていないこと自体、民意が反映されていないとしか思えません。 私は海外在住で将来定年退職後は日本に戻ろうと考えていましたが、原発が稼動している以上危なくてとても帰る気になれません。原発は安くもなければ安全でもないとわかった以上、今までないがしろにしてきた代替エネルギーに本気で取り組むべきではないでしょうか。放射能廃棄物を半永久的に残す道義的責任については政府は何も考えていないのでしょうか。自分がもう生きていない時代のことはどうでもいいのでしょうか。選挙にさえ勝ってしまえば公約はチャラでもよく、なにをしてもいいのでしょうか。海外から見ていると日本が成熟した国家とはとても思えません。 自先の利益より国民の安全を優先していただきたいと思います。
22234	個人	その他	70代	男性	原発ゼロシナリオに賛成します。 (1)二度と「福島」を起こさない為 (2)廃棄物を後世に残さない為 (3)経済は上記2項を満たしてから考える (4)「核燃料サイクル」は税金の無駄 (5)原子力行政に対する不信が大	＜意見及びその理由＞ 人類が継続的に生存できることを必須条件とすべきです。人類の生存環境を守るということ　は、人類全体にとって絶対条件です。 1.福島の様な原子力災害を、絶対におこさないようにと考えると、ゼロシナリオ以外は選択でき ません。現在でも、原子力関係各種機関（組織）の大多数の委員は、「原子力村」関連の人で 占められ、反省のない電力会社及び経産省の意志で動いております。「福島の前」と全く変わ らず信用できません。 2.廃棄物の処理ができず、何十万年も後の人にも迷惑をかける技術は、欠陥技術です。 廃棄物の置き場もない状態で、どうやって長期間原発を動かすことができるのでしょうか。 3.原子力施設の災害保険を引受ける保険会社がないことは、原発が経済的に成り立たない技術・ 設備であることを証明しているようなものです。まず命があっての経済です。 4.政府の自然エネルギーに対する見通しは、あまりにも保守的です。技術は、必要に迫られ、市 場が強く望む時には急速に進歩します。技術の歴史を見れば明らかです。 5.「核燃料サイクル」は、税金の無駄遣いです。継続することに意味があると考えるのでした　ら、継続反対の専門家を含めた公開討論を時間制限なしで行って下さい。継続を主張する人は全く技術的な議論に耐えられないと思います。 6.「福島以前」の原子力政策に関与していた政府担当者、委員会などの委員は、その大半を入れ 替えるべきだと思います。その中には、必ず脱原発の意見を持つ人も加えるべきです。 「現在の「原力村」にしか原発を利る人がいない」と言うのは間違っています。元原発技術 者で、現在は脱原発の意見を持つ人は何人もいます。 7. 原子力発電の問題は、市民の生命にも係わる重要問題です。再稼働などに関する原子力委員 会・保安院・規制庁などの意志決定の過程は、全て公開すべきです。原子力に関しては秘密保持しなければならない部分があるにも理解しますが、それを考慮して開示する方法を考え るべきです。例えば、会議録画の公開は翌日として、会議中・会議終了後に全員で非開示部分を確認し、その部分をぼかす又は削除しての公開するなどの方法があるかと思います。本気で　開示しようと思えば方法はいろいろあるはずです。　以上
22235	個人	会社員・公務員	50代	男性	着実に政策目標の実現を図るため、電気事業者の意見の反映は電力政策策定に必須です。	参加の機会がないということは責任もないということであり、着実に政策目標の実現を図るため、実施責任を負う九電力、その他の発電事業者の意見を反映することは当然必要である。すなわち、政府がみずから低廉豊富で、安定し、安全で持続可能なエネルギーを供給することはできない。また消費者、その他の事業者の発電への参加は限られたものである。大半の発電と送配電を行い、供給責任を負う電気事業者がエネルギー環境問題について発言の機会、政策立案・選択に参加できないのは奇異であり、不条理である。
22236	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	ゼロシナリオ	日本は地震国であり、近い将来にも大規模な地震が想定されています。その中で原発の安全性を確保することは不可能であります。また、チェルノブイリ原発事故や3．11福島原発事故でも明らかなように放射能汚染は長期間に渡って私たちの生活環境を奪ってしまいます。 故郷や雇用を失ってしまい、「生命」が脅かされている福島県人のことを考えれば、原発を無くすことは重要であり、「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。 今後の東北の復興、将来展望を考えたとき、太陽光や地熱、風力、水力等の自然エネルギーによる供給を推進し、脱原発の施策を実現することを求めます。
22237	個人	その他	60代	男性	すべての原発を即刻停止し、海外にも輸出しない。脱原発の新しい社会に変革を	これまで不安を持ちながらも「安全神話」を信じこまされてきましたが、福島の原発事故は、それがたんなる「不安」ではなく現実に起こりうることであり、その被害は計り知れないほど甚大であることを多くの国民が知る結果となりました。毎週金曜日に首相官邸や国会をとりまき行われてるデモは、回を追うごとに参加者が増え続けています。原発にリスクがないと考える人はもはやいないでしょうが、電力不足の不安から一定の割合原発に頼らざるを得ないと思っている人もたしかにいます。しかし、事故がおきなかったとしても発電後に残る核のゴミの処理に絶対安全と言える解決策はありません。原発を動かし続ければ将来にわたって、さらに多くの核のゴミの危険と向き合って生きていかねばならなくなります。 原発を止めれば、節電や、ピーク時の電力不足など対応が必要となるかもしれませんが、その大変さは、原発事故の処理の大変さと比べればはるかにちいさいものです。国民の中に脱原発の声が大きく広がっているこの時だからこそ、エネルギー転換のチャンスです。 電力不足をことさらに宣伝して不安を煽り原発再稼働にもっていくのではなく。節電やエネルギーの使い方のムダをなくし、エネルギー転換を図っていく方向に政府自身の政策もっていけば、国民もそれには協力していく動きが必ず生まれてくると思います。 あわせて、原発を他国に輸出するのは、自国の利益だけを考えた余りにも身勝手。原発ではなく、新たなエネルギー技術を開発し、それを輸出していくことが、日本の重要な国際貢献でもあり、日本才利益にもなると思います。
22238	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	震災原発のさわぎで明らかなように、人知のコントロールできないものを使うべきでない。ましてや責任をとろうとしない東電は解体し、完全に国が主導して新しいエネルギーの開発、従来のエネルギー利用を推進するべき。 コストの面からも原発は他に比べてとてつもなく高価だということがわかっているのに安価だといいはるのはなぜか？10万年後まで残る廃棄物をどうするのか？ 放射能の生物への影響をどうはかりだれがどう償うのか？ きっと公には誰も答えられないのではないか？ 政府がゼロシナリオを主導すると決めれば、この国の優秀な研究者ならいずれすばらしい成果を挙げられると思う。これは国際社会においても有用な技術として評価される。 今のままでは非人道的などこかの国の政策（といえるかどうか？）のレベルとかわらない。
22239	個人	自営業	30代	男性	原発再起動、使用済み核燃料再処理、など原発の継続・運用に関するすべてに反対。被爆国・原発事故の当事国として「原発からの撤退」、「再生可能エネルギーや持続可能生活スタイル」を発信する国を目指すべき。	将来、子どもたちに「なぜあの時原発を止めなかったのか？」と問われたら、返す言葉が見当たらない。 エネルギーや資源の大量消費、環境汚染、自然破壊、使用済み核燃料など現代社会の在り方や現代を生きる我々の生活スタイルに内在する問題を見つめ直し、地球全体の未来に負担を押し付け続けている現状を改善すべきだ。 大震災、巨大津波、原発事故。 私達はたくさんの大切なものを失った。 今変われずに元に引き返すなら、未来までも失ってしまう。 日本は気付き、反省し、学んだはずだ。 今踏み出せずにいつ変われる？ 赤ん坊の瞳をみつめてみる。 我々大人がどうするべきか、明白だ！
22240	個人	パート・アルバイト	40代	女性	送電線を東電から引き上げて、区市町村で管理するなどして、独占化を廃止して、エネルギーを国民が選択出来るようにして頂きたい。	何百キロも離れた地方から頭の上を通って送電線で送られる電力。電磁波を発しながら送られる電力の20～30パーセントがたどり着く間に失われてしまう。 日本には、豊富な自然エネルギー資源がある。未来の日本に処分しきれないゴミを残す事はしたくないです。税金を有益に使って欲しい。原発は、人間にはコントロールできません。美しい日本を残すことが国益だと早く気がついて欲しい。
22241	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを選択します。	放射能汚染の拡大を防ぐために、地震被災の危険の高い日本の原発は2030年までにゼロではなく、即時ゼロにすることが必要である。短期代替としては石炭火力を中心に化石燃料発然の増強を図る。自然エネルギーの大規模開発を進める。同時に発送電を分離し、送電網は公的管理のもとに全国連系を早急に実現する。
22242	個人	会社員・公務員	60代	男性	20～25シナリオを支持します。本来なら50%以上にしたいほど	東日本大震災では、2万人を超える人が亡くなっている。福島の原子力発電所も場合によってはもっともっと被害が大きくなるのではないかと凍波当時は思っていた。しかし、結果的には死亡者はいないし、被ばく線量による身体の障害は出ないはずである。日本には50基以上の原発が40年近く大きな事故も起こさず運転してたくさんの電力を製造してきた。15m高の津波はやまで誰一人として想像できなかった強大なもので、予想できていれば2万人以上の方々の命を失わなくても済んだはずである。世界でもこのような大津波が原発を襲った経験はなく、この希有な経験に対し、安全を確保する対策は現在の人類なら十分に取る売る能力はあると確信する。したがって、凍波やその他の「大災害にもびくともしない原子力発電所を作る」ことに向け技術開発をすべきである。一度の事故ですべての原発をとめてしまうなんて発想はだかげている。一機の飛行機が墜落すれば、すべて飛ばさないのと同じではないか。困難の一つや二つで止めてしまっては、社会の発展はない。 並行して再生可能エネルギーの技術開発もどんどんやればいいと思っている。
22243	個人	会社員・公務員	40代	男性	為政者は国民の命を危険にさらしてはならない。個人や企業の急速な負担増により経済的弱者の命にかかわるゼロシナリオを選ぶべきではない。15シナリオで再生可能エネルギーと使用済核燃料処理技術の開発に注力を。	1．エネルギー選択の考え方について ・為政者は、理想と現実のバランス、変えることと守ることのバランスを常に意識し、結果として最大多数の最大幸福を実現しなければならない。偏った視点で不適切な道を選んだ結果、将来にわたって国民を苦しめたり、ましてや命の危険にさらすようなことがあってはならない。 ・エネルギーの選択にあたっては、原発ゼロを目指すべき。理由は、危険学の観点で高密度の放射性物質は「本質危険」であるため。稼働中の制御安全をいくら追求したところで、使用済み核燃料を10万年以上安全に処理する技術確立のめどは立っていない。 ・しかし、いかに多くの国民が早期の脱原発を求めたとしても、耳当たりの良い「ゼロシナリオ」を安易に選択すべきではない。 ・早期の原発ゼロを目標に据えると、その後の政策に無理が生じ、結果として大幅な発電コストの上昇や資源ナショナリズム国家からの政治的圧力等、さまざまな軋轢を生むと考えられる。 ・20年以上にわたる政治停滞の結果、先送りを重ねた高齢者医療費や年金制度や国際貿易の問題は膨れ上がり、個人や企業の負担は将来にわたって増大することは既に確実となった。ここで電気料金の急激な値上がり、あるいは省エネ投資などの新たな負担が加わって受忍限度を超えると、企業の海外流出は避けられず、空洞化による失業率の増加を招く、個人では、経済的弱者から順に生活困窮し、命を危険にさらすことになる。 ・よって、原発ゼロという数字ありきの目標を据えず、15シナリオに代表される自然減の考え方をベースに、発電コストや経済的負担の急激な上昇を抑えつつ柔軟に脱原発を進める方策を取ることが望ましい。 2．施策の立て方について ・再生可能エネルギーへのシフトは、技術革新があれば急激に進む。数値目標ありきで無理な早期導入をすると、革命的な技術が生まれたときに足かせとなる。 ・そのために優先的に投資すべきは、再生可能エネルギーの技術開発と、使用済み核燃料の処理技術開発。いずれも脱原発・脱化石燃料のキーテクノロジーであり、国策としてふさわしい。 ・なお投資に関し、補助金政策は市場競争の努力を不要にするため、技術革新やコストダウンの遅れを招きやすい。再生可能エネルギー推進や省エネ機器導入を進めるならば、補助金よりも減税制度の方が市場原理が働きやすくて良い。 ・市場競争を促すという点では、参入障壁の緩和や発電・送電・配電の分離、周波数統一などの施策も有効である。中期計画に盛り込む良い機会と考えられる。市場競争が働き、技術革新が起これば、2030年に15%を下回る勢いで脱原発が進む可能性すらある。
22244	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発依存度15～20%が妥当。	輸入化石燃料に依存することになる原発ゼロシナリオは日本経済への負担が大きく非現実的。原発は原則として再稼働し、危険性が憂慮されるものに限って廃炉にすればいい。 原発再稼働は、再生可能エネルギーへの投資余力を残すために必要で、エネルギー政策が感情的な反原発に左右されることは、実質的な利益を損なう。 再生可能エネルギーへの投資は100兆円近く必要という試算もあり、原発再稼働をためらって年間数兆年の国富を海外に漏出させるのは愚策だ。 熱利用の活用や燃費向上、省エネによって化石燃料依存度を下げて、再生可能エネルギーを導入し、マネーが国内で還流するようなエネルギー政策をとることが、日本経済にとって長期的にメリットがある。 エネルギー環境に関する選択肢で中庸の選択肢が原発依存度15%というのは、国益を重視して練られた案であると支持する。
22245	個人	会社員・公務員	30代	女性	再稼働反対	再稼働反対です！ 日本の原発は即刻ハイロにしてください。 他の国への原発輸出や技術提供にも反対です。
22246	個人	無職	40代	男性	(1)ゼロシナリオ(原発0%)	原発は必要ないです！なんと言っても命が1番！
22247	個人	パート・アルバイト	30代	女性	三つの選択から選ぶなら原子力はゼロのシナリオです。でも、温暖化対策をもっと強化した別の案が必要だと思います。原子力をゼロにしつつ、温暖化対策目標を強化したシナリオを支持します。	地震が多い日本で原発を動かし続けるのは、極めて危方がありません。いくら安全性を高めるといっても、絶対はないと思います。危険を覚悟で電気を使う生活は矛盾している。 エネルギーの使用量を減らすことが第一。もっと省エネは可能だと思います。 無理なく省エネをできる方法などを研究や提唱しておられる方はたくさんいます。優れた技術もたくさんあります。 そういう知恵や技術を集めると、目標は達成できるのではないでしょうか？温暖化対策との両立は可能です。 原子力発電所の新規建設や、核燃料サイクル事業は中止して、お金も人も新エネルギー対策に注ぐ時だと考えます。
22248	個人	自営業	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。	原発温存のシナリオには、新設も増設が可能になっている。 最低でも温存の場合は、新設、増設は条件なしでゼロでなければ支持できない。 さらに、稼動条件に稼動期間に関することがかかれていない。 徐々にであったとしても、5年・10年単位で何十パーセントは削減して、 何年後にゼロ稼動を目指すなどの、言葉が必要。 その時点で、不備があって数年ずれることがあったとしても、期間に関しての 記述がないことに不安を覚えるので、原発温存を支持できません。 ゼロシナリオを支持します。
22249	個人	その他	50代	男性	原発の事故による、福島県の多数の人々が被害者になりました。そして、難民となりました。これから、何十年、何百年と住民は、苦労することになります。それを思うと、第二の福島を絶対出してはいけないと思います。	原発、絶対反対、ゼロにするべき。 理由1：自然災害の多い日本には、原発は向いていない。地震、津波、台風、豪雨（ゲリラ豪雨を含む）活断層による地震、テロ等々、例え、堤防を築いても水の力には、勝てない。 理由2：原発が事故を起こすと、それに対応する科学技術が確立されていない。放射能を止める術を知らない。できない。チェルノブイリの例が証明している。 理由3：福島の原発事故で、これくらいの被害が出ているのに、だれも責任を取ろうとしないこと。公害問題でも、日本には、今も、苦しんでいるのに、放射能を浴びると、治療できる医療体制ができていない。それが証明しています。 理由4：福島原発後、第二の原発事故を起こした場合、初めて、政府が、原発をゼロにするのではないかと思うから。広島の原爆後、降伏を宣言すべきところを、長崎の原爆投下後、初めて、降伏を宣言したこと、つまり、政府の対応が遅いこと。現政権では、被害者を出してからでは、遅いこと。尖閣諸島問題でも、東京都が動いて、政府が動いたこと。例えば、事件が起きてから、警察が動くこと等々。アンケート自体がおかしい。YesかNoでしょう。何故、残す選択を取るのですか？安川原発の場合、運が良かっただけ。 理由5：原発事故をゼロにする技術が、世界中の科学者、企業にはないこと。人間は、自然災害に対する術がないこと。日本中を放射能で蔓延させるのですか？狭い日本には、避難する場所がないこと。福島の経験から、とてつもない時間と費用が掛かること。人間の健康と金銭とどちらが大切か？人間なら誰でもわかると思います。算術だけで、経済界の影響を受ける恐れがあること。 理由6：核兵器に反対している日本国政府が、平和的な原子力の利用が、幻想に終わったこと。しかるに、日本は、原発に、絶対的に反対すること。諸外国の目を気にしていては、第二の福島原発事故が起きることは確かであること。特に、関東以西、もしくは、福井県周辺で、大規模な自然災害が起きた場合、大変になることになること。実際、関東に起きる大規模な地震は、70%で起きると、地震学者が言っていること。 理由7：人間の力では、完全な物は、作れないこと。つまり、原発でも同じこと。今、放射能がゼロにする科学技術はできないこと。 理由8：秀吉が刀狩をすることによって、武器を持ち運びすることを禁止するようになったように、今回の原発事故によって、原発ゼロを世界にアピールすべきです。諸外国とは事情が違うこと。米国には、西部以外、地震が皆無。フランスも同様。日本は、地震国であること。これは、永遠であること。チェルノブイリは、人間の操作ミスで起こったこと。これは、日本でもありうること。人間は、完全ではないこと。Computerもウイルスに感染するように、人間は、完全である術を持っていない。アンケート自体、甘い考えであること。原発を保有する事態、銃を保有することを認めている米国が苦しんでいるように、原発を保有することと自体、原爆を保有することと同じこと。今回の事故で、証明されたこと。
22250	個人	自営業	50代	男性	人が二度と住めなくなるリスクを払拭出来ない事が証明された現在、一刻も早く効率的に原発依存度をOにすべきである。たとえ経済が衰退しようとも住めなくなるよりましであり、原発を放置してきた国民の責任である。	原子力発電所は人によって造られ、人によってメンテナンスや管理が行われて来たが、人によって制御出来ない事が明らかになった現在、制御出来る間に収束させなければ歴史は必ず繰り返される。 原発依存度をOにするためには、他のエネルギーに頼らざるを得ないし、さらなる節電の必要も出てくるが、規模が大き過ぎるために様々な机上の試算では現実的な状況を想定する事が難しい、実際のところ「やってみないと分らない」のであれば、国民はその試練を受け入れる責任があると思う。これまで原発依存を放置してきた人類に対する責任は重い。たとえ経済が衰え国が衰退しようとも、それを覚悟し乗り越える覚悟でこの局面を克服することが遠い将来にこの美しい国を残すただひとつの方法であり、自然から与えられた最後のチャンスだと思う。

22251	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は0%にしてください。 再生可能エネルギーへの転換を求めます。	1.原発は一たび大きな事故が起きれば、多大な被害を生みます。 地震国の日本においては、今後大きな地震が予想されます。 活断層も原発の直下、すぐ近くに確認されています。地震を防ぎようがない以上原発は作るべきではありません。 2.使用済み核燃料の処分技術が確立していません。地下深くに埋蔵しても地震の影響など大きな不安材料です。 3.再生可能エネルギーは現在はまだコストが高いですが、しっかりと目標を定め、研究開発していけばコスト低下は可能です。 風力や地熱、潮力など太陽光以外の開発にももっと積極的に取り組んでください。 4.原発を廃止していくまでには、再生可能エネルギー利用の切り替えの間、水力や石炭、天然ガスの活用を進めることは、一定のコスト増果になっても了解できます。 温室効果ガスの削減と両立できます。 5.子孫に美しい自然と地球を残して行くことが私たちの使命と思います。原発の危険性が明らかになった以上、原発は廃止して行く方針を立ててください。
22252	個人	その他	50代	男性	0%にするゼロシナリオを支持します。なお且つ温室効果ガス排出削減数値目標25%削減を実行させるような強力な政策を推進すべきと考えます。	1、地震立国日本においては、どこに原発をつくってもその危険性から免れることはできない。ひとたび福島のような事故がおこれば、取り返しのつかない被害が予想される。憲法は国民の健康権を規定しており、明らかにそれに反する。直ちにすべての原発を廃炉とすべきである。 2、今までの原発推進政策を根本から改め、電気をどんどん使う社会から節電型社会へ転換すべきである。あらゆる再生可能エネルギーを検討し具体化を行う。政府はそのために強力な政策を実施すべきである。再生可能エネルギーへの転換が新たな産業を形成させるよう努力が必要である。そのやで温室効果ガス排出削減数値目標を達成すべきである。 3、原発温存政策（15シナリオ・20～25シナリオ）では、電力大量消費社会からは脱却できないし、再生可能エネルギーへの転換に対して大きな障害となる。電力会社の独占支配から早急に脱却して、地域地域でできる再生可能エネルギーへの転換を実現して、エネルギーの地産・地消をめざすべきである。そのための発送電分離を早急に実施、転換できやすいシステムづくりを行う必要がある。 4、節電型社会・エネルギーの地産地消型社会が実現できれば、現在数10兆円といわれる化石燃料の輸入費用を国内の産業育成に回すことができる。
22253	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	私は原発ゼロシナリオを選びます。昨年、福島第1原発事故が起こりました。その事故により、放射能が広範囲にばらまかれ、多くの人々が、避難しなければならなくなりました。もしそこに、原発がなかったら、住民は、また自分の住んでいた土地で生活を再開することができたことでしょう。日本は、これからいつ、大地震がくるかわかりません。地震がきてしまったら、また昨年のように原発事故が起こってしまったら、昨年と同様、多くの人々が、自分の住んでいた土地で生活することができなくなってしまうでしょう。そうなることをこそを防ぐためにも、原発をゼロにするべきだと、私は思います。そして、これから生まれてくる子どもたちのためにも、地産地消の自然エネルギーの推進を求めます。
22254	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを求めます。	現在、我が国のエネルギーの状況は非常によくわかりますが、原発にこのまま依存していくとその安全性のみならず、核のゴミといったほとんど解決が不可能な問題に直面します。今すぐに原発をゼロにせよとは言いません。しかし、今原発にかわる新たなエネルギーの模索を開始しなければ、未来永劫、放射性物質の危険性と核のゴミの問題を引きずって生活しなければなりません。ぜひ原発ゼロシナリオを推進していただき、原発にかわるエネルギーの研究に国をあげて取り組んでいただきたいです。よろしくお願いします。
22255	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「原発0」を選択	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》 再び事故が起こる可能性がある以上、即刻原発0を主張する。安全・安心な生活を返せ。政府は2030年ではなく、即刻再生可能な自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
22256	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年に向けて、原発を廃止するゼロシナリオは実現可能であると同時に日本にとって最善の方策だと思います。	原発を廃止することで経済的な負担や、CO2排出量が増えることはやむをえないことだと思います。リスクを考えれば、原発を継続するほうが負担は大きいはずです。 20年後には日本の人口も約1割減少することが予測されていますし、エネルギー消費量は大幅に削減できるでしょう。 原発を廃止することで、安価で高性能なクリーンエネルギーの開発が進むことを期待したいと思います。
22257	個人	自営業	50代	男性	まず、原発は2030年ではなく即刻廃止。現在でも原発無しでも乗りきれる。今後のマイナス成長、少子化も加速とされば、負の遺産を減らし、これからの世代に余計な負担を残さないというのが、今とるべき行動。	関西電力管内で電気の不足が予想されるということで、大飯原発を再稼働させましたが、実際には、原発再稼働させなくても、十分な発電供給能力があった（無かったら、原発は認可されてませんよね）。 いま、最も大事なことは、将来世代の生活を損ねないということだと思います。 将来世代の生活を構成する重要な要素は、エネルギーもですが、それ以上に命と信用です。 今の日本の判断は、世界の非常識＝日本の信用の失墜です。 確かに、先の戦争では、私たちは過ちを犯し（敗戦とその後の戦後処理）ましたが、その後の半世紀以上にわたる、誠実な国際協力、正確なものづくり、それによる経済成長は、日本の地位を世界のトップレベルにまで高めました。世界同時金融通貨危機の今、相対的に信頼力のある日本円が買われているのも、その現れでしょう。 しかし、先日の原発事故の調査報告書、大飯原発再開の辺りから、日本の信用を疑問視する声が聞こえて来ます。 つまり、日本が今まで誠実そうに見えたのは、無知無自覚ゆえの、たまたまであって、日本が本当に誠実かどうかは判らないというものです。 戦後まもなくの時に、マッカーサーに「日本人は中学生」と言われた、そのままということです。 些細な情報までもが一瞬にして世界の隅々まで流れる時代に、国（民）が中学生、と判断されたら、その国がどんなにお金を出そうが、その扱われ方は惨めなもの（虫けら）でしょう。 今、何をどう判断するかで、今後の国際社会の中での位置が決まります。次世代を第一に考えた判断をして下さい。 必要なエネルギーをどう賄うかについては、300年の鎖国をした日本人はよく知っています。 今のような縦割りの、禁止事項の多い施策ではなく、あるものはなんでも使う。作ったものは使い尽くすとして行動すれば、エネルギーは余るはずです。効率第一（金額利益至上主義）の考え方ではなく、共存、使い尽くすという考え方に立てば、可能性は無限に開けます。 目の前にある豊かさを容認（これだけ多数の人間が海外に旅行して、日本の豊かさに気がつかないことが不思議）し活用する教育こそ、最重要緊急施策と考えます。
22258	個人	パート・アルバイト	60代	女性	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。	私たち団塊の世代は「鉄腕アトム」で幼年期を過ごした年代です。 つい何年か前まで世界で初めて広島、長崎に投下された原爆と「鉄腕アトム」が同じ原子力とは深く考えていませんでした。もうその頃から「平和利用の原子力」宣伝が購々まで行き届いていたのでしょう。 3.11あの「クリーン」な電気をつくる原子力発電所が爆発し、日本中に世界中に放射能を巻き散らかしました。 それから1年半私たちは多くのことを学びました。その一番は「もう、騙されない」ということです。 (1)政府が正確にな情報を私たちに伝えなかった。 (2)政府は、学者特にテレビに出ている御用学者を利用して、放射能は日常の生活にあるから大丈夫を言って回った。 (3)政治家やその方々は原発という利権に群がり、東電からお金を貰っていたのでしょう。マスコミも同じです。 私たちは思います。ばらまかれた放射能を安全に回収できないのに何が安全か！と もし安全なら原発を作るときなぜ立地地域にお金をバラマキ、口を封じたのか。 もし安全なら東京に造ってご覧なさい。 もう地方の方たちに迷惑かけることはできませんから。 そんな誤魔化しはもう沢山！！直ぐに原発0にしてください。 そして貴方がたは言うでしょう。 そんなことしたら経済が発展しないと。どこまで発展すれば気が済むのか。 大企業を守るなら私たち国民を守って欲しい。
22259	個人	会社員・公務員	40代	男性	自然エネルギーや、エントロピーをさざる生活にシフトする 自然にやさしい人間生活へ向けて、舵を切って欲しいです。	自然エネルギーや、エントロピーをさざる生活にシフトする 自然にやさしい人間生活へ向けて、舵を切って欲しいです。 未来の子供たちに負の遺産を残したくない。 子供たちに将来「何をもって憶えられたいか？」を自問自答すれば 答えは必ず、禁原発になるはずです。 近視眼的な考えは捨てて、本気で変わりましょう！
22260	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0です	原発の安全はありません。 新しいエネルギーに変えていかなければいけない事が、今回の事故ではっきりしたということです。 このまま、原発に依存することは、今回生まれ育った福島に、もう戻れない方々の犠牲を、踏みにじる事にも思います。 気づくべきです。 変えなきゃならないのです。 原発を動かせないために、電気料金が上がるのなら、原発以外のエネルギーになる為に、電気料金が上がった方がいいです。 国民のほとんどは、電気を選んで買えない状況です。 それでも、原発を使っているんだから、、とか原発じゃないと、補えない、、とかは違うと思います。 『クリーンなエネルギー』は福島をこんなにしました。 『クリーンなエネルギー』ではなかったのです。 日本人なら変えられます。 日本から変えていきたいです。
22261	個人	家事専業	50代	女性	原子力発電は実用にはまだまだ未熟な技術であり、リスクが大きすぎると思います。古い物から廃炉を進め自然エネルギーに切り替えるべきです。日本にはその技術も知恵もあると信じます。	福島の事故（人災）で安全神話は崩れ去りました。もう一度同様な事故が起きれば日本はあらゆる意味で壊滅状態に陥ると思います。
22262	個人	自営業	40代	女性	原発は要りません。 ゼロシナリオを選択します。 今のままで十分です。原発ゼロのためなら、生活が不便になろうと構いません。 経済優先の社会はもう終わりです。	原発が止まっている間でも、不便さは感じませんでしたし、震災以降の節電にもなんら 不便さを感じません。 経済が優先の社会はもう終わりです。 経済が成長しなくても、十分幸せな生活は出来ると思います。 原発をゼロにして、日本の環境に見合った、サステイナブルな社会に向かうように努力して生きたい。そのためには、私達の生活を脅かす、原発推進派の議員には絶対に投票しない！ 今後の日本を幸福度の高い社会へと向かわせてくれる、原発反対派の議員を応援する。 選挙区以外のところへも働きかける覚悟だ。
22263	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。世界の流れは、こどもの命を守るには、脱原発しかないという方向です。 原発利益を失いたくない勢力は、電気がなくなるとどうなるかと、あらゆる手段を使い、国民を脅し続けています。	毎日、ヒバクシャたちは、これは食べれる？食べれない？　お外であそんでいいの？いけないの？地面に寝転がっていいの？木は、草は、砂は、触っていいの？ それを、奪った政府、東電、原子炉を造った日立、三菱・・・・再稼動しないと融資しないぞと脅すメガバンク。しかし、原発推進するには、理由がいります。安全神話と電気が足りなくなると大変なことになるぞと、3.11は事故ではなくて、これは、国と企業の、起こるべくして起こった殺人事件です。
22264	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度「ゼロシナリオ」を選択します。	できるだけすみやかに「ゼロ」＝全部廃炉措置にすることを求めます。 原発による事故は、日本の経済、人々の生活を著しく損害し、被害リスクが高すぎる。 原発は稼働せず、廃炉措置にし、使用済み核燃料を含めて、厳密に安全管理しなければならない、と考えます。
22265	個人	家事専業	60代	女性	原発依存0%にして欲しい。	今回の福島の事故でも近県の我が故郷が住めなくなるのでは、ないか親戚の子供達を預からなくてはと胸を痛めました。 同じ規模、それ以上の事故が今後起きたら、日本で採れる農産物が食べられなくなったり、住めなくなります。日本の農産物はその品質の高さ、味の良さで、世界でも好評でした。TPPを見据えた、国家戦略の面でも放射能に汚染されたとレッテルが貼られては、マイナスでしょう。 原発学者達は夢物語のように、この事故を乗り越えて原発開発を進めなければ、と美談にしようとしますが、今までもそうです、 日本の原発は安全で事故なんて起こらない、そんな安全神話の上にあぐらをかいていました。私達市民も心のどこかで、不安を感じながらも、政府が、電力会社がそう言っているのだから大丈夫なのだろうと安全神話にあぐらをかいていたのだと思います。 電源喪失、圧力弁が開かないなど、想定していないことが起きたと言っているが、原発にかかわる人にしては、想像力が無さすぎます。素人でも、電源が無くなったらどうしよう。ではこういう対策をしておこう。圧力弁が開かなくなったらどうしよう。ではこうしておこう、これもだめならこういう対応策も用意しておこうと想像し備えると思います。 そんな想像力のない専門家と言われる人達の原発推進美談や安全神話にはもうのってはいけないと思います。 最終処理（無害にする）方法や最終処理地も決まっていない物をただ安いからと言ってこのまま使い続ける訳にはいかないと思います。 最終処理費用、事故処理費用等も考えれば、原子力発電は決して安くはないのですから。
22266	個人	家事専業	30代	女性	3つのシナリオのうり、ゼロシナリオを目指すのがいいと思います。	難しい文言は正直わかりません。 ですが、子供を授かった母として、今回の福島原発事故に基づく東日本への放射能拡散によって、子供の未来が今まで経験した事がない未来に向かい始めたと思います。 一度、放射能の拡散が始まると、土地や環境はすぐに元に戻らない、あるいは永遠と戻らない可能性があります。 そのようなエネルギーに頼って、日本を動かしてよいものか。 もし違うエネルギーがあるなら、それをしっかりと動かした方がよいのではないかと思います。 もちろん、私たちも節電に努めなければなりません。今まで使いすぎていたのですから。 この努力を国民全体のものとし、原発は必要ない国になっていきたいです。
22267	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発に依存するのは、経済のことしか考えない社会だからだ。それでは幸せになれない。原発を廃止し、コストはかかっても代替エネルギーを考えそれを推し進めるべきだ。「0シナリオ」を決定すべきです。	3・11の時に、だれもが原発は怖い、なくすべきだと思ったと思う。それなのに、原発に頼らない社会のシナリオを作らず、大飯発電所を再稼働させた。政府は、国民の安全を本当に考えているのか？だいたい日本は地震国であって、いつ大地震が起きるかしれない。その中ですた、あの福島のような事故が起きたらどうするのか、原発を廃止してほしい。経済効率を優先するのではなく、お金がかかっても国民の安全・健康・幸福を考える政府であってほしい。「ゼロシナリオ」を決定し、代替エネルギー特に自然エネルギーを考え、拡大するよう努力してほしい。
22268	個人	その他	50代	女性	脱原発・ゼロシナリオを支持します。自然エネルギー100パーセントを目指します。	私たちの生きている間に、大切な地球を壊すようなことがあってはならない。 私は科学の力を信じます。鉄腕アトムを見て育ちました。こんなに便利な世界に生まれたことを感謝しています。だからこそ、原子力発電が人間という間違いをおかす生き物にとって手に余るものだと判明した今、次の安全なエネルギーの時代への転換を説に願います。 廃炉と新しいエネルギーのための事業が、原子力ムラ以上の経済効果と雇用を生むように社会構造を設計すればいいのでは。各界のトップリーダーには、可能なはずです。2011年福島、をきっかけに新しい国が生まれ、歴史を動かすことができたら、世界中・地球全体から称賛されるはず。 今すぐにでも、中長期的な「廃炉と新しいエネルギーのための事業」計画を示してください。みんなが自分に都合のよいデータを元に自分の意見を主張していたら、議論ができません。本当のことを本気で論じないとすべての人が納得することはできません。 40年前には携帯やインターネットは夢物語だった。原子力発電を推進してきたおかげかもしれない。だからこそ、次の夢「自然エネルギー100パーセント」を実現しましょう。
22269	個人	会社員・公務員	50代	男性	今日の国民生活は、電力に大きく依存していますが、命と自然と未来を犠牲にして快適を買うことは間違っています。 人智の知恵を遙かに超えた始末できない原発は、選択肢から除外するべきです。	現在運用されている原子力による発電は、一部の方々による原発ムラの中だけで作り上げられた「安全神話」によって、国民の目をあざむいてきたものといわざるをえません。 今回の震災と津波による壮擾な運転が はっきりした以上、国民は子供たちの未来に不安を残すことはできません。 いま、我々にできることは、ただ一つ、原発に依存しない「多少不便でも安心安全な未来」です。 始末もできない原子力をこれ以上便利と言うのは無知でしかありません。

22270	個人	自営業	40代	女性	原発はいらない！絶対0に！日本が世界のお手本となるように！そして子供たちにも。	毎日30℃越える日が続いても生活はできている。 福島のことを考えれば我慢はできる。
22271	個人	会社員・公務員	40代	男性	国のエネルギー計画について、原発ゼロ%を望みます。	私は北海道に住んでいますが、北海道には今、泊原発があります。また、近隣で言えば青森にも建設中のものも含めあります。また、横延に廃棄物処理に向けた研究所もあります。北海道で言えば、農業・漁業が盛んで一度、放射能の影響を受けると商品価値がなくなり、北海道の第一次産業が崩壊します。 福島原発事故で分かるように、一度、放射能が漏れると人間として何も出来ないことは明らかです。 いくら自然界にも存在すると言っても、原発で使用する放射能とは訳が違います。自然界に存在するものはやむを得ないが、制御出来ないものを更に増やすのは自殺行為です。この様なものを、何故、これまで安全という名の下に進めてきたのか、私には理解できません。 良く想定内、想定外の話が出ますが、想定外であっても収束出来なければ使っては行けないと思います。 何故、日本は原発を推進してきたのか？何が安全なのか？使った核のゴミの処分だって、将来の子供達に押しつけるのか？ 地震などの自然災害に着目して、話がされるが、原発の上に飛行機が墜落したらどうなるのか？ミサイルなどで攻撃されたらどうなるのか？テロの標的になって大丈夫なのか？ 結局、今の状況では、一度、放射能が漏れたら、何も出来ないじゃないですか。福島のように。 人間が制御出来ないものを使用するべきではないと思います。原子力を無害なものに分解できるならまだしも、漏れたらそこへ行くとすら出来ないなんて、そんな危険なものを何故、安全と言えるのか！ 絶対に、直ちに原発を止めることを強く要望します。 また、不足する電力を補填する自然エネルギーを中心とした国の施策を至急策定することを望みます。 原発の無い世界を望みます。
22272	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選択します。原子力発電による電力は一日も早く無くすべきと考えます。事故を起こさなくても様々な解決できない問題を孕んでおり、事故を起こせば制御不能に陥る未完成な技術。再稼動せず全て廃炉	使用済み核燃料の実質的な処分方法が確立されておらず、核燃サイクルも机上の空論であり、再処理施設では膨大な放射能を超法規的解釈で強引に拡散し続ける。 決して未来を担う事の出来る技術ではない。 又発電効率も非常に悪く発電量に対して同等以上の廃熱を環境に垂れ流している。 地球温暖化が仮に事実だと仮定しても2020の影響など考える以上に原発が放熱し続ける事の方が遥かに温暖化に対して悪影響を与えている。 それらの事以上に問題なのは核技術が未完成であり使用済みの核燃料の処分が出来ない事、放射能の無毒化技術が確立されていない事がある。 この様な状態で世界の世論をも無視して各技術にしがみついている事は日本人として大変な恥だと考える。 福1事故でこれ程までの大事故による大公害を引き起こしていながら、電力会社を始め国家や全ての関連団体の誰一人として、謝罪もせず、真実も公開も説明もせず、責任も取らない。 この様な事が現在の国民の大半の不満を引き起こしている事に気付くべきであり、国民不在のエネルギー政策をこのまま続けてゆけば、今日の国家運営自由民主主義と呼ばれて来た国民だまくらかし専制政治は終わりを告げることになる。 一日も早く原発を全て廃炉にしエネルギーを浪費せずに自然と共に緩やかに真に豊かに暮らす生き方にシフトする様に国民を説得し怒れる地球を宥める事に専念して欲しい。 また、エネルギー安全保障なるまやかしの言葉は削除し、関連するもう一つの側面である核抑止力の目的といった、そういった議論は別個にすれば良い。 国民は怒っている。
22273	個人	パート・アルバイト	20代	男性	ゼロシナリオに賛成です。 2030年、原発ゼロの社会にしてください。	3.11福島県の原発事故により、安全な原発はないと学びました。日本はいつどこで地震が起きてもおかしくありません。直ぐに全ての原発を廃炉にするべきです。
22274	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオを支持します	今度大きな地震が来たら、全人類を滅ぼさせるかもしれない可能性がある、大げさでなく　そんな原子力発電は、やはり早急に考え直すべきだと思います。たとえ、日本全体の暮らしが江戸時代くらいのものになっても、それは仕方がない。その覚悟を皆ですることです。そこから、もう一度考えていく。今の日本は、地球に、全世界に迷惑です。
22275	個人	学生	20代	女性	ゼロシナリオを選択すべきだと考えます。原子力発電所は、2030年などと言わず即刻廃止すべきです。	まず、使用済み核燃料廃棄物の問題の解決策のないまま原発を動かすことは、若者やこれから生まれてくる人々への問題の押しつけだと思います。 原発を動かしている間に、どんどん核廃棄物は増えていきます。今までに生み出してしまった核廃棄物ですら行き場がなく困っているのですから、これ以上核廃棄物を増やさないためにも原発を今すぐ、早急によめる必要があります。 次に、いつ地震や津波がまた来るか分からない中での原発の運転は危険です。安全な原発はこの世に存在しません。 福島原発の事故が未解決の中、原発の運転を考えるなどということがそもそも間違いだと思います。これ以上、福島の人々のように（福島の人々だけでなく、東京に住む私も放射能を恐れ、不安な日々を過ごしています）原発に苦しめられる人を生んでほいけません。
22276	個人	その他	60代	男性	現在の日本国内には、原発を安全に運転し、非常事態に対応する『管理能力』が無い。更に、原発の究極のトラブルを想定した『技術』が余りにも不足している。	福島第一原発の事故が、日本全土の1/3以上の、或いはある問題の事象に於いては1/2に達する被害を与えていることから、もし今後西日本で原発事故が発生すれば、日本全体が放射線の汚染地域になり、今、電力不足によって経済界が世界市場から取り残されるという論点と比較にならない程の悲劇に見舞われ、国民の生活は放射線汚染に更に便乗した経済的ダメージを受けるようになることは明白である。にも拘らず、現時点で大飯原発の地下にあるかもしれない活断層の危険性に対して、平然として政府を初め、原子力発電に恩恵を被っている産業界、学会、一部のマスコミは原発の運転を当然のごとく推進している。この事実は正しく『原発活用の管理技術欠如』を物語っている。 　そして、3つの事故調が、福島第一原発の事故原因の因果関係を地震か津波か一本化出来ないでいることに衆愚されるように、原発に関する技術レベルが必ずしも世界の中の第一線に位置しておらず、まして、今後考えられる原発事故、言い換えれば究極のトラブルに関する技術が、余りにも不足しているように思えてならない。このたびの事故で、これまで原発を推進してきた面々が誰一人として命と引き換えに自分自身の主張の正当性を示そうとした関係者を見たことが無い。ということは、もし何かが起こったときは、自分の地位も名誉も財産の命も奪って構わないうほどの国民に対する原発の保証を訴える人間が今後もいないであろう。これは正しく今後も原発技術が国民の犠牲の上に成り立つ技術であるとしか判断できない。 　従って、今地球人は原子力発電を推進する資格が無いのである。
22277	個人	その他	50代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	原発稼働に対するリスクが大きすぎるから、原発ゼロを望みます。 リスクとは 1. 原発から排出される放射能汚染物質（核のゴミ）の最終処分方法と場所が 　決定できないことでも明らかなように、人間が安全にコントロールすることが　不可能であること。 2. 安い賃金で働かされている下請け原発作業員の方が酷使されている状況は 　差別構造を助長する仕組みを温存していることになること。 3. 低線量の放射線による内部被曝、外部被曝のリスクが検討されておらず、人体　への影響を真摯に検討してこなかったこと。特に安全派と危険派で知見が分断され、真実が何か未だに分からないこと。 4. 福島第一原発の事故は、未だ収束されておらず、4号機燃料棒取り出しまでに　何年もかかることから、ひとたび事故が起きると先が見えない恐怖と不安に住　民や作業員がおびやかされること。 5. テロリストに原発を狙われる可能性があること。 6. 活断層の上には立地できないことになっている法律があるにもかかわらず、大　井の活断層について、当事者に調査させているおかしなやりかたがまかり通っ　ていること。 7. 原発事故に対して誰も責任を取れないこと。 8. 地震大国日本は変えられないこと。 9. 通常稼働でも、7割の熱を海に捨て海を暖めていること。 10. 事故を起こせば、空気、水、海、森、土全ての自然を汚すことになること。
22278	個人	自営業	40代	女性	選択肢として提示された3つのシナリオの「2030年に原発0」でもなく、 「即刻、原発0」を主張します。 核廃棄物の処理方法、その後の管理方法を先に決めるべき。	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。 原発は止まっていても地震が来たり、テロの標的になればまた爆発する可能性があるので即刻廃炉にしてほしい。 経済よりも人命のほうが大切、子孫に核のゴミの処理という難題を残すべきではない。
22279	個人	会社員・公務員	50代	男性	1. 提示のシナリオ自体に落とし穴と誘導の意図を見る 2. 原発の議論の出発点が間違っている 3. 国民は知ってしまったから今後黙ってはいないし行動する	1）2030年のシナリオーなぜ？それまでに18年もあるから何とかなるがこれを作成した筋の意図であろう。先延ばしの間に何とかしようと。今決めずに新しいエネルギー戦略などできるはずがない—原発から撤退するか否かであり、18年後の世界の議論ではない。その気になればあっという間に転換は成し遂げられると思う。現在も原発なしでコストは多少上がっても停電はない—なぜかである 一電気が足らないからではない、企業と既得権者が困るからであることはすでに国民に知られてしまった。 2）原発の議論は「人間のモラルの問題」である。電力の問題ではない。ドイツはその観点から撤退を賢明にも決めた。他のもので人間がその存在を危険にさらされずに生きていけるならそちらを選ぶべきなのである。今回の事故がそれを証明した。人間のカではどうしようもできない危険な物質が完璧のない機械によって動かされている現実からこれまで目をそむけてきた。また隠蔽されてきた。 もうやめなければならない。 3）原子力ムラの存在、御用学者に翻弄され、御用メディアに情報操作されてきていることを国民は知った。もう黙ってはいないし官邸前デモのごとく今後は 行動として大きな力となって立ち向かっていけますである。
22280	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所は全廃すべきである。	原子力発電所は、全廃すべきである。2011年3月の福島第一原子力発電所の事故でも分かるように、いったん事故が起これば取り返しのつかない環境汚染を引き起こす。それだけではなく、事故を起こさなくても放射性廃棄物が日々生み出され、将来の世代に大きな負債を残し、原子力発電所の維持点検には労働者の放射能被曝を避けることができず、従事者は非人道的な労働環境の下で作業を強いられている。現在と未来の人類のためにも、原子力発電所は全廃すべきである。
22281	個人	自営業	50代	男性	0%を支持します。全ての原子力発電所を即時廃炉にすべきです。	原子力発電は、必然的に生み出される核廃棄物を安全に処理する技術を、これまでも開発できなかったし、これからもできないと見るのが合理的な判断でしょう。つまり、原子力発電は人間が制御できるシステムではないのです。 原子力発電のシステムは、社会的弱者に被曝を強いることなしに維持できません。本来平等であるべき人間のあいだに差別と格差、人権侵害を生みだすシステムです。
22282	個人	家事専業	60代	女性	休止中のあらゆる原発の再稼働に反対します。原発は廃炉の方向で対処すべきです。	国の安全保障というのなら、なぜ、エネルギー源を原発に頼ろうとするのだろうか。現に存在している核廃棄物の処分の課題も解決していないということの、懸念は深刻なものという認識を政府は持っているのだろうか。 また、原発が存在しているということは、国交のない北朝鮮の軍事拡張政策の元、ミサイル攻撃の標的、または他の国、団体のテロリストのターゲット、航空機事故の巻き添え等、自然災害のほかのリスクをかかえることになる。 国家の繁栄と国民の福祉、世界の平和は、人類および地球規模の生命体の安全を考えれば、放射線の害を除去できない現在の科学水準による原発稼働はすべきでない。
22283	個人	無職	60代	男性	政府、東電、原子力村、保安院も世論操作はしない。事実を公表すること。国民も無駄な電力は使用しない。駅前等の広告ネオンは消すことにより節電すれば原発は いらない。	政府（野田政権、民主党）等を信用できない。東電職員の給料を下げさせるのに自分たち（経済産業省、保安院の責任）は責任を取らず、次官は退職金がっぽり貰い、ほとぼりさめれば天下り
22284	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発比率のゼロシナリオに賛成です。	原発は、放射性廃棄物を出しますが、放射性廃棄物を安全に処分する方法がありません。また、放射性廃棄物を何万年にもわたって管理するには、将来にわたって膨大な管理費が必要となります。 私は、将来の子どもたちに負の遺産を残してまで、現在の世代が原発によるエネルギーの恩恵を受けることは、卑怯だと思います。藤原正彦さんが「国家の品格」という著書で書いたように、卑怯なことをしない こと、それが日本人の品格だと考えます。
22285	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを選択	子どもの将来を考えると、原発の安全性が確保できてない。今回の事故で放射性物質に汚染された食物が市場に出回り安全が確保されてない。核のゴミ問題が解決されてない。また解決される見込みもない。もんじゅは核燃料リサイクルできない。臨界に達すればプルトニウムが生成され、核物資が増えてしまう。一旦事故が発生すれば人類の手では収束は不可能だ。
22286	個人	その他	50代	女性	原子力発電所は、なるべく早く全基を廃炉にお願いします。 つまり、0%にしてください。	使用済み核燃料はこれ以上増えたら、どうにもならなくなります。
22287	個人	自営業	20代	女性	原発依存率20～25%シナリオを推薦いたします。できることなら、この数値よりももっと引き上げてください。	今は再生可能エネルギーにすべてを移行できる時期ではありません。将来的に移行する、というのでしたら勿論賛成ですが、この未開の分野に完全移行して、そのあやふやなエネルギー供給に国の行く末を賭けるのはあまりに愚かです。 原発依存率20～25%でも少ないと思われますが、これが政府の提案する最高率ですので、私はこちらを推させていただきます。 今脱原発を叫ぶ者たちは、今回の福島原発事故をあたかもチェルノブイリの事故のように考えていますが、根本はまったく違います。よく知りもしないで、ただただ反対することこそ正義だと勘違いしているのです。 内閣府の皆々様。国民を率いる立場にいらっしゃるなら、どうか目の前の損得の前に、国益をこそ優先していただきたいと思います。今、エネルギー供給がおろそかになれば、必ず経済に影響が及び、更なる国難を招きます。電気代が一円あがるだけでも、雇用の確保が難しくなる企業はたくさんあるのです。国民のほとんどは自分の家の電気代のことしか考えていません。一人一人がもっと国の行く末を本当の意味で案じることが出来たなら、今この状況にありながら、おそらく「脱原発」などと言えるはずがありません。良識ある人間なら、今まで原発によって与えられた恩恵を忘れないはずです。 極論を申し上げるなら、福島原発事故で放射能により亡くなった人間はいません。それよりも、節電で熱射病・熱中症となり死んでいく人間がいることのほうが問題ではありませんか？　そしてそれがニュースとなっても、私たちは一日で忘れてしまうのです。非常に残念に思います。 どうか、一部の人間の局勢に左右されることなく、つつがなく国をより良い方向へお導きください。お願いいたします。
22288	個人	自営業	50代	女性	ゼロシナリオを選択します。太陽光発電、風力発電に重きをもっと置くように。薬をして危険なエネルギーに頼る事は止めましょう。	ゼロシナリオを選択します。 CO2の排出について言われる環境に関する選択肢をよんでますが、原発の温排水についての影響は無視されてるのは正確な判断を出来るの説明になってません。 海の生態系に変化が起きてるのが報告されてます。 これと原発は無関係とういう感じに捉えられる可能性があります。そういう事への表記もするべきです。 再生処理工場に関しても、フランスのアレバの工場で希ガス放射性物が放出されてる事も記載して判断の資料とするべきです。 片手落ちのエネルギー環境に関する選択肢』になってます。 そういう政府の態度に怒りを感じます。 事故前の対応と何ら変わっては無いです。政府はもっと危機感をもって、対応すべきではないでしょうか？ 安全神話は国民の中では終わってるんですよ。 原発村の解散を希望し、原発のない世界に向かっていってください。
22289	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを支持します	原発に反対します 全ての原発を即時停止、廃炉を希望します 今現存する原発も地方自治体も補助金があればこそな現実 現在の電力政策を根本から考えなおして 大規模発電所からの脱却が必要 現存する原発施設も発電タービン等を流用すれば 原発を即廃炉にしても現地の雇用はまもられる 新発電、グリーン電力の為にこそ助成金を支払うべきである 降り注いだ放射能や使用済み核燃料の処理の解決もない状態で運用などありえない これ以上次世代に課題を残すべきではないし 健康で暮らせる環境を残したい
22290	個人	その他	30代	女性	2030年には、原発依存0パーセントの日本をお願いします。	大飯原発から、100キロ以内の三重県いなべ市に住んでいます。 原発の再稼働、とても残念に思います。 原発を続けることは、自分たちだけでなく、子、孫世代にも危険な放射能を残すことになります。それぱかりか使用済みの核燃料の問題も解決されていません。 地震国日本に、絶対安全はありません。 2030年には、原発依存0パーセントの「ゼロシナリオ」へ国は進むべきであると思います。お願いします。
22291	個人	自営業	60代	男性	今のは間違って居る。Risk/benefitを併記するのが「正しいやり方」です。	自らの主導権を「正当」と主張するなら、Riskをも正確に述べねば為りません。IT時代、民も日々成長して居ります。「依らしむ」なら、其れなりの「大いさ」を示さねば為りません。出来なければ「民」は離れるでしょう。 福島で「途轍もない」放射性物質が放出されたのは、高崎に設置されたCTBT放射性核種探知観測所における「放射性核種探知状況」で明らかです。同じ情報を得た米国は50マイルの避難命令を出しました。炉心溶融を恐れた米国は管首相に直接「注水」を進言しました。炉心溶融の結果が「水素爆発」でした、一部小規模暴走もあった由。何が幸いしたのか判りませんが「小康」を保てました。 benefitを徒に強調すべきでは在りません、Riskの裏ね合いでしか主張出来ないのです。そして、benefitの僅かでも勝れば一歩進めるのです。 原子力エネルギーは、「空母」「原潜」にしか利用されなかった、唯一例外が「原発」。軍事的には「ワンスルー」で、やっとコスト放棄を掴ました。 「原発」のRisk/benefitは、電力市場の「自由化」で明らかに為るでしょう。福島の「廃炉」が此れを実証するでしょう。 本気でRisk/benefitを考え、御提示願いたい。

22292	個人	無職	50代	男性	脱原発（ゼロシナリオ）を支持します。国家戦略としてはっきり脱原発にシフトすべきです。	脱原発は電力問題ではなく、生存権の問題です。このリスクは最優先で排除すべきです。ゼロシナリオにカジを切れば産業界経済界全てが同じ方向を向いて走れます。困難な道であることは承知ですが電力村以外は賛同出来ると思います。日本がこの道にチャレンジすべきです。先送りしてゆくべきではない、日本が一丸となって取り組めるチャンスを追すべきではない。 再稼働は電力村の人々を利するだけで、この先の展望を好転させる要素は一つもありません。電力村は国策で守られてきたのだから国策で政策転換があれば従うのが当然の立場です。
22293	個人	その他	60代	男性	技術的に根本的欠陥のある原発は「直ちに廃止すべき」である。政府の提示している3案は良識ある日本国民を愚弄している案であり、案そのものの修正を求める。	原発の根本的欠陥は自然界にはない核廃棄物をこの地球上に産み出し、その最終処分も地下に埋設するなどという、愚かな方法でしか処理できないということである。 また福島で起きた事故が示す通り、ひと度原発事故が起これば取り返しのつかない甚大で異質な被害をもたらすだけではなく、文字通り地域社会全体を崩壊させ、国家をも崩壊させる可能性を持っている。 災害大国であり、極めて国土の狭い日本に原発が不向きなことは、少しでも思慮のある人間ならば容易に理解できることである。 原発を停止・廃止すると電力不足を訴えどと言う宣伝も盛んに行われているが、全く根拠がない。ガスコンバインドサイクル発電を行えば直ちに電力不足を解消することができるとともに、自然エネルギー発電を国家的戦略として推し進めればさらに大きな余剰電力とともに、新しい産業や雇用を創出する事ができる。 不足しているのは電力ではなく、政府や国家の知恵であり、大局的な見地に立った国家戦略の欠如である。 再稼働している原発は直ちに停止し、国内すべての原発を早急に廃止するよう強く要望する。
22294	個人	無職	70代	男性	原発は即停止、廃炉にする。2030年ゼロは当然のこと。 原発関連就業者は廃炉関連事業に転職。 自然エネルギー開発事業を推進する。	原発は即停止、廃炉にする。2030年ゼロは当然のこと。 万一福島と同様の事故が起きれば日本の経済的破綻も引き起こし国家の破滅である。 廃炉には多額の費用と数十年あるいはそれ以上の時間を要する。これから技術開発をしなければならない分野が多く有り多くの資金が必要、先送りするような考えがあっては廃炉は出来ない。 国家的資産の原発運用技術は廃炉技術に転換でき資産の無駄にはならない。輸出も可能。 原発関連就業者は廃炉関連事業に転職。 原発を全て廃炉にすると観覧事業就労者の就職先がないと云うが廃炉事業には原発以上に大勢の人員と資金が必要、そして求人が発生する。経済界の心配する失業者の大量発生には当たらない。 自然エネルギー開発事業を推進する。 立地地元振興資金は自然エネルギー開発事業を推進に使用し国家プロジェクトとしてエネルギー開発に傾注する。日本近海のエネルギー資源開発も同時に行う必要がある。
22295	個人	家事専業	50代	女性	3択形式のモデル案となっていますが、これ自体の設定がおかしいと思います。 0%案にしても、即時撤退の場合と2030年までに段階廃止とではニュアンスが大きく違います。	どうも、3択の設定の仕方からして、原発存続で意見を誘導しようとしているとしか見えません。 ゼロベースからのパブリックコメント募集と言えるのでしょうか。 単に民意のガス抜きのためのアンケートなどもナンセンスです。 意見としては、可及的速やかに原発と核燃サイクルから全面撤退。 2030年では遅すぎます。それまでの十数年に溜まる核廃棄物だけでも未来への巨大な負荷となります。
22296	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオを希望します。	見切り発車な再稼働は絶対に反対です。 責任の取れない事を無理に推し進めないで下さい。 国民は知っていますよ。
22297	個人	自営業	40代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢について、原発依存度を0%にしていくことを、日本国に居住する主権のある一国民として強く希望します。	原子力の安全性は保証されるごとく政府の見解があるようだが、はたしてそうであろうか？？大自然の前に　地球に生かされている立場の人間が絶対に安全であるといいきることはできないと思う。もし、そう言うことが可能だというのならば、なんと傲慢なのだろう！ 福島第1原発の事故は収束していない。これから、放射能によるどのような健康被害がでてくるのかもさだかではない。事故以来、安全な空気、水、土、　食べ物について安心したことはない。 ずっと、わたしたちの命は脅かされているのだ。 私はこれ以上　核の脅威に怯えたくない！ たとえ、今、原発を0にしたとしても、膨大な核廃棄物の処理は未解決のままだ。私たちの目先の便利さと引き換えに　未来の子供たちにこのような危険な負の遺産を残してよいのか？誰が責任をとるのだ？ 私たちは今、岐路に立っていると思う。 経済性だけに、物質の豊かさ　便利さに人類だけの幸福を求めて　地球上の命の尊厳をわたしてしまうのか？ あるいは、福島の事故を教訓に　大自然に生かされている私たちの命のあり方を自覚し、自然と調和できる持続可能なエネルギーによる社会をめざすのか？ 人類の未来、地球の未来にとって私たちがとることのできる選択、失敗から学んで少しでも聡明な選択をしようと考えるならば、今、原発依存度0%にしていくことを選ぶことだと思う。 かけがえのない命なくして経済などなし！である。 だいたい、森に、山に、川に、海に、鳥に、魚に、意見をきいてごらんなさい。みんな　当たり前に原発はもう卒業してくれと言うと思いますよ。
22298	個人	会社員・公務員	30代	女性	主権者として原発ゼロシナリオ原子力規制委員会の人事を撤回を要求します。	原発にとてつもない利権が絡み、この国の官僚、政治家の頭が麻痺してしまっている事はよくわかりますが、まずこの国の主権者は誰であるかをよく認識しなおしてください。決めるのは主権者たる市民です。核のゴミは10万年消滅しません。10万年前の世界を私たちは知る事は出来ません。だとしたら10万年後の世界を想像し、コントロールすることは不可能です。人間の非力さをよく認識して、自然の一部としての自覚を持ち、他の生物に異数の念を払って共生する道を選ぶ岐路に、日本人は今立っています。世界で唯一核で被害を被った日本人の意思を世界は見ています。そのために持続可能なエネルギーを推進してください。スウェーデン、ドイツなど成熟した社会ではもう実践可能である事が証明されています。常に便利であり続けることも不必要です。全てがこの社会では過剰です。原子力規制委員会の人事にも撤回してください。田中さんが原子力ムラの村長のような存在であることはもう周知です。その他の2人も公平な目であるべき姿を追求するにふさわしい人材ではありません。ネット社会で今まで通り官僚の思ったように社会を作れる時代ではないことを認識し、もっと市民を信じてください。私たちは主権者としてもっと自立した思考を持ち、意見を表明する必要があることを今回学びました。感情だけではなく理性と知性持ち主権者の声を聞いて下さい。だめです。原発も原子力ムラの村民も。日本人が進むべきシナリオは唯一脱原発ゼロです。
22299	法人・団体等	法人等	40代	法人等	原発の比率は、0%を支持します。出来れば即全廃にするべきです。 日本の技術力なら、再生可能エネルギーで世界をリードし、国内の雇用も増やせる筈。	原発には、問題が多過ぎます。 1.地震 地震は活動期に入ったと学者が指摘しています。今までは運が良かっただけで、福島の事故が起こるような状態が本当なのだと、認識しなくてはなりません。 原発を廃炉にしなくては、事故は防げません。 2.放射性廃棄物 何万年もの間、何処にどうやって安全に保管しますか。日本国内にそれが可能な場所がありますか。国を挙げての調査研究が必要でしょう。 せめてこれ以上廃棄物を増やさないよう、原発は停めなくてはなりません。 3.環境 ここ数年若狭湾には、本来は穏息出来ない筈の南方系の魚貝類がいるそうですが、原発が停止したら数が減ったそうです。原発の温排水が影響していると言われています。 原発が停まっている地域では、漁獲量も増えるのではありませんか。調査するべきです。 未来への投資 1.枯渇しないエネルギー 化石燃料も、ウランも枯渇します。それに輸入しなくてはなりなせん。 再生可能エネルギーは日本をより自由にします。 2.地産地消 小規模でも地域に合った発電方法を取れば、発電は色々な所で可能でしょう。 それをその地域で利用すれば送電のロスも減らせます。 3.世界に輸出 再生可能エネルギー関連市場は、これからの世界の花形でしょう。国を挙げて取り組み世界をリードするべきです。
22300	個人	その他	40代	女性	原発依存度の選択は【ゼロシナリオ】にする。	最終的にはゼロを目標に、原発に一切頼らない決意をしなければ、結局は安易に同じ事態を繰り返すことになると思う。 原発が無くなるとなれば、他のエネルギーの技術がそれに代わって発展するはずだと期待する。 ただ、以前に、原子力技術者である知人から「日本の技術レベルは高く、原発は危険だが、ゼロにしてしまうと技術者も居なくなってしまうことになる」という話しを聞いたことがある。 詳しいことは分からないが、ゼロにした時、これまで培った技術を違う形で継承することはできるのかという問題も、同時に解決していかなければならないだろう。
22301	個人	学生	30代	女性	脱原発を目指すべき	もっと節電できます。原発に頼らなくてやっていけます。 人の命が一番大切です。安全な食べ物が一番大切です。 原発を元にした経済構造の思恵を受けているのは一部であり、世界をリードする日本というには幻想です。 この経済構造、社会の構造を、人を一番に考えた形にシフトして行きましょう！
22302	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はゼロにしなければなりません。また、今回の設問は、選択肢を3つにしていること自体が問題あり と考えています。なぜなら、15%も20～25%も同じ原発温存だからです。	福島原発事故の原因究明も、補償も、廃炉計画もまともに示されていないのに、大飯原発の再稼働が強行された。しかも「再稼働なしでは国家の安定が守られない」かのような宣伝文句で強行された。 しかも、その直後に大飯原発も活断層近くに立地していることが知らされるなどまるで「だまし討ち」のような手法であった。 原発は、稼働すればするほど人類がいまだに処理方法も見つけ出すことのできない「核のゴミ」を大量に排出する。しかもそれをモンゴルの奥地に地下深く埋める計画まで日仏が合同でたてられているというではないか。 人類と原発は共存できないのが現在の科学の到達点であるから、原発依存を抜け出して、再生可能エネルギーの開発と電力の民主的供給と管理に政府が責任を持つべきである。 ３．１１以来世界が脱原発へ大きく政策転換をすすめているときに、今なお原発にしがみつく日本政府の態度は、国際世論からも批判されていることを知るべきである。 もう一つの問題は、日本が原発依存から抜け出せないのは、アメリカの圧力と要求に屈服しているからである。アメリカの濃縮ウランの購入先のトップが日本であり、それを拒否できないアメリカとの関係があることが、脱原発へすすむことを困難にしているもう一つの理由ではないか。 オスプレイ配備の問題も、TPP参加問題も、すべてアメリカの要求と多国籍企業といわれる大企業の要求に基づくものであり、国民の声が無視されている。
22303	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	原発は危険。そして福島原発事故処理にかかわる費用に税金があてられていることを考慮すると、原発は決してローコストではないと思います。 費用がかさみ、環境を汚染し、国民の健康を害する方法で電気を得る必要はありません。 省エネ推進をし、一般家庭への自然エネルギーの導入に力を注いで欲しいです。
22304	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つのシナリオとも過度な温室効果ガス排出量の制約や、再生可能エネルギー導入等を掲げているが、実現可能性の乏しさや、国民負担の大きさなどの観点で問題が多い。よって、「20～25シナリオ」以外あり得ない。	小資源国という国情の中で、将来に亘るエネルギー安全保障を確保することは国家戦略の根幹であり、特定のエネルギーに偏重し、短絡的にエネルギー源の選択肢に制約をかけることは国の安全保障上からも得策ではない。また、エネルギー政策の見直しは、国民生活や雇用、産業・企業活動に極めて大きな影響を及ぼし、ひいては我が国の将来を左右する位置づけのものである。 今回の選択肢において、「国民生活や産業活動の構造転換を図る」と表現されているだけで、2030年の電源構成や温室効果ガス排出量といった点ばかりが強調されているが、本来は、各シナリオを実現するために、国民生活や産業・企業にどのような対策・施策が求められ、どの程度の負担や規制がなされるのか、また、国内産業や雇用への影響などをわかり易く明示する必要がある。 何よりも、いずれのシナリオにも、過度な温室効果ガス排出量の制約や省エネ、再生可能エネルギーの導入拡大を前提としているため、マクロ経済への悪影響や電気料金を含めたエネルギー価格の高騰などが懸念され、ひいては、家計負担に直結するだけでなく、産業・企業における最終商品への価格転換、あるいは国内産業の縮小につながり、雇用喪失に拍車がかかり、国益を大きく損ねる恐れがある。 従って、現在の国情の中においては、エネルギー源全体の調達の実現可能性、社会に与える影響等を考慮した場合、3つのシナリオからの選択を強いて求めるのであれば、「20～25シナリオ」以外あり得ないと考える。
22305	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年までに原発は廃止すべきである。	使用済み核燃料は、放射能を出し続けるのに、その廃棄方法、廃棄場所がないから
22306	個人	家事専業	20代	女性	原発はゼロに！再稼働反対！	福島の事故のような悲しい出来事を繰り返さないために。 大切なナゼもたちにもう二度と悲しい思いをさせないために。 原発は廃止して欲しい。 世論が高まって、お金を持ってる企業が積極的に自然エネルギーへの取り組みを進めている今こそ政府が先立って原発ゼロへの道を歩んでいってほしいと思います。
22307	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発再稼動は必要です。 現在の日本の繁栄を支えてきたのは安定供給されてきた原発のおかげです。	日本の原発をすべて廃止したとき、ほとんどの電力を石油、天然ガスに頼ることになる。当然燃料費は高騰しわざわざ儲けを海外に払わざるを得なくなる。実際、3.11以降の貿易収支は燃料費の影響を大きい受けている。 しかし、燃料費の高騰以上に懸念することは、大企業が安い電力、安い人件費を求めて海外に移転してしまうことである。産業の空洞化が進み、中小企業は全滅するであろう。その結果、失業率の大幅な増加は避けられない。 私は、原発を廃止しても良いと思う。しかし、前提として日本国民が電気料金の大幅なアップ(現在東電で決定された8%台ではなくもっと大幅な上昇)と失業率の大幅な上昇、そしてアジア並み賃金への大幅ダウンの3点を受けいれるべきである。おそらく賃金は現在の半分になるだろう。 現在、大飯原発再稼動反対のデモが盛んであるが、まだ上記の3点がいずれ自分の身にふりかかることを理解していないであろう。数年後、空洞化が進んできたときにはじめて自分の身にリストラという形で降りかかり理解できるのではないだろうか。 また、デモに参加するのは結構、反対するのも結構であるが、電力を節約するための努力をしているのであろうか。 たとえば、エアコン、テレビを一切やめるとかは最低限必要であるが、私はせめて自腹で太陽光発電を設置して自分自身で電力を供給する努力くらいした人間がデモに参加する資格があると考える。 私は、原発稼動には賛成であるが現状の原発には全面的に賛成ではない。原子力村という言葉がよく聞かれるがこの癒着は改善すべきである。また、IAEAから世界の専門家を招き透明性を構築すべきだ。事故を起こした日本の使命である。保安院や政治家、官僚、原子力村の面々に任せていては世界、そして国民の納得は得られないであろう。 今後、中国が500基以上原発の建設を計画している。中国以外もアジア地域ではますます増えていくであろう。どこで事故が起こってもおかしくない。そのときに、日本人が福島の経験を生かし、優秀な技術者を提供できる環境を整備すべきである。 また、日本国が原発を保有することは中国、北朝鮮を隣国に持つわが国にとっては外交上も大変重要である。 現時点で原発0をめざすことはありえない。
22308	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発に頼らないエネルギーを希望します。	原発は健康への被害が大きいからです。福島の事故から学び、これ以上被害をもたらさないよう、再生可能エネルギーへのシフトを希望します。
22309	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発反対	福島第一原発の事故が起こったのに、なぜ原発を必要とするのか？ また事故が起こってしまったら、生命が住めない地球になってしまうのを解らないのか。 私は、最近デモに参加していますが、推進派の人たちよりも何倍も収入が低い。ほとんどの参加者も、普通の市民で私と同じだと思う。でも、目先のお金より、今の生活を守りたい。そして、未来の地球や子供たちを守りたいのです。 利権を求める推進派の人たちよ、どんなにお金を貰っても使えずに死んでしまっては何にもならないじゃないですか？　今の収入で、十分じゃないですか？　国民を騙していて、いい夢見ているんですか？ チェルノブイリやスリーマイルなどの事故のデータを有効に活用して、真実を伝えて、未来の子供たちの為に出来る事を考えたほうが、人として生きてる意味になると思います。火を持つことを許された人類が、未来の地球の為に何をすべきか？　今、原点に帰って考えなければいけないと思います。 まずは、原子力規制委員の人事を見直して下さい。 （削除）
22310	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発（再）稼働反対です。即廃炉でお願いします。	原発の安全性が確認されておらず、電力も足りているため。 福島は今でも放射能汚染が酷い状態である。

22311	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ	成せばなる！ 将来どんな事態になるかわからない原発は、気持ち悪いです。 誰にでも理解できるどんな人にもやさしいエネルギー作りは可能です。 根本の根本の根本から、何を大切にするべきかを皆で共有できれば、 あっけらかん、と世の中が変わるんだと、信じています。 美しい世の中が、いい！
22312	個人	無職	50代	女性	いますぐ全ての原発を停止・廃止していただいたく思います。	理由は原発稼動に伴って発生する高レベル放射性廃棄物の処理が確立できないことです。日本ではガラス固化体に保存して地中に埋めれば安全だとのことですが、ガラスが安定したものと言ってもせいぜい紀元前5000年位前の物までの安全性しか確認できておりません。放射性廃棄物は10万年にわたって危険物であり続けます。日本の地層はフィンランドなどの諸国のように安定しておらず、10万年後の未来について保証できるにはほどとおく、またその時点で日本という国体が今のまま有り続けられるかどうか、人口の減少で日本が消滅するかもしれません。そのような不安定な未来に対し、現代の日本人がつけを回して、許されるのでしょうか？日本、だけでなく世界・地球規模での安全・安心、美しい地球を残していただきたいと思います。
22313	個人	自営業	50代	女性	ゼロシナリオを選択するべき。日本は原爆投下や、福島原発事故を体験し、世界でも希な体験をした。日本は、水力発電をもっと活かすことができる。再生エネルギー産業を活性化させるためにもゼロシナリオ。	未曾有の地震、津波、原発事故を体験した我が国として、2030年のシナリオは、ゼロシナリオを選択するべき。日本は原爆投下を体験した世界で唯一の国であり、福島原発事故を体験し、世界でも希な体験をした。福島原発事故後、直ちにドイツやイタリアは脱原発宣言をした。日本がそれをしないのはおかしい。 現状、福島原発の危険もまだあり、世界からも警戒されている。地震国の日本が脱原発をしない限り、日本国民、そして世界の安全はありえない。 また、ウラン鉱も有限資源であり、原発に未来はない。 日本は、日本の国土や風土に合った電力発電政策を取るべきである。 たとえば、日本は世界でもまれな豪雨地帯である。水力発電をもっと活かすことができるはずである。 他国の例を挙げると、福島原発事故がきっかけで原発ゼロ政策を取ることにしたイタリアは、雨が極端に少なく、太陽がサンさんと輝く国であり、それを活かして太陽光発電で電力の90%を確保できることが明らかになったという報道があった。 逆に、日本は火山国家であることを利用して地熱を利用したりすることもできるはず。そうして、創造的な方向へ頭を働かせて、日本を活性化するほうがよい。 再生エネルギー産業を活性化させ、不景気脱出の火付け役にもなるはず。 そのような国は、世界の模範として、180度方向転換することにより、原発を推進してきた事への償悔をすべき。世界は日本が平和国家として変わることを期待している。
22314	個人	家事専業	70代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢について原発依存度を0パーセントにしてもらいたい。	なんというか、人間が未来この世に生まれる意味というのは、自然に感謝して自分のいのちを100パーセント表現して、生ききることだと思う。 そのように考えている私には　原発はいりません。 原発を推進する発想には自然への感謝がありません！
22315	個人	その他	30代	女性	原発即時廃止?	この一年四ヶ月、毎日原発について調べて来ました。 そして、その結果、"あるべき必要が全くない。"ということが分かりました。 私たち国民は安らぎの中にくつろいで生きたい。 多くのモノを傷付けた、原子力発電所がある限り、安らぎを得ることも、くつろぐこともできない。 大切なものを大切にして生きてゆける日本でありたいと願ってやみません。
22316	個人	家事専業	50代	女性	福島の原発事故は来だに手をつけられない状況が続いている。地震国での原発の立地に加え使用済み核燃料の処理をどうするのか、問題が多すぎる。速やかに再生可能な自然エネルギー立国に舵をきってほしい。	電力不足という理由を全面に出してなし崩しに原発を再稼働させたのは許しがたいことでした。今回の福島原発事故をしっかりと検証して二度とこのような事故を起こさないという姿勢が感じられません。すべての正しい情報を公開して、これからの日本のエネルギー政策の道筋を議論したうえで脱原発を動めていくべきです。原発の割合を議論するのは脱原発の姿勢に欠けます。 また原子力以外のエネルギーについて真剣に検討し、法の整備や政策を動めていってほしいものです。今までのように数か所で大きなエネルギーをつくり方々へ分配するやり方を改め、個人の家々や企業の敷地内のように多く場所でエネルギーをつくりだしていやり方を目指していくべきです。また今は作りだしたエネルギーを蓄えることができずに売電や、捨ててしまっているが、新たな容量の大きい蓄電装置の開発を動め、エネルギーを効果的に有効に使えるように法整備や政策をつくっていくべきです。原発に頼らない社会、放射能におびえなくていい社会、そんな社会を子子孫孫に残していくべきではありませんか。
22317	個人	会社員・公務員	50代	男性	3つのシナリオの中では0%を選ぶ。でも原発の稼働はただちに不要。原発廃止に伴うリスクは原発災害と比較すれば小さい。日本の技術力を活かせば、節電や再生エネルギー、地熱を活用出来る。	なぜ原発が安全でないか。 活断層、プレート型地震、津波など電力会社の想定を 超えた場合には対処出来ない。また、使用済み核燃料 の保管場所がすでに余裕がないし、処理が出来ない。 最終処分場も日本国内は作れない。 問題をこれ以上大きくしないうちに止めるべき。 エネルギーセキュリティーの嘘。 原発の燃料は輸入品です。国産のエネルギーは 地熱、風力、水力、潮力、バイオ、太陽光などの 自然エネルギー。これらを強化することこそ重要。 原発が不要な理由。 電力不足を根拠にするのは見え透いた嘘。 火力で十分足りている事は殆どの国民が知ってしまった。 行政が電力会社の片棒を担いで嘘をつくのは格好悪く、 子供の教育上とても困る。 自然エネルギーの利用。 日本の技術力を活用すれば、自然エネルギーをすぐにでも 拡充できる。また、小規模分散型の無駄の無い発電こそ が環境負荷が小さいので、早急に法律を整備する必要がある。 また、節電が余剰電力を生み出すので節電技術に対して 国が補助をして推進するべき。 オール電化住宅を進めるようなことでは困る。 また、高効率火力も無駄を無くし環境負荷を小さくする 事に有効なので、火力発電所の設備を更新していく事が重要。 発送電分離と自由電力市場。 「電力会社の財務状況を守るために原発を稼働する。」 この理屈は通らない。つぶれるべき会社は早く処理した方が 国民にとってコストが小さい筈、国民にとって重要なのは 電力のインフラであって電力会社ではない。 送電会社を既存に電力会社から独立して完全に自由な電力市場をつくり、 競争する複数の配電会社が電力を売買すれば良い。 そうすれば新しく参入する発電会社も期待出来る。 早晩、再生エネルギー固定価格買い取り制度も不要になる。 原発の処理。 3.11後の今となって分かった事は、原発が振った政策だったという事。 これを処理するコストは残念ながら結局は国民負担となるだろう。 この事実を踏まえるならば、既存の電力会社を清算して株や債券を無価値に することなど比較的小さな事、赤字の元凶を切り離して処理 するべき、国民負担はお金だけではなく原発の処理に伴う 時間と処理施設等の土地を失う事、広く周辺の農業、水産業を 破滅させる事など。原発処理財団を作って税金を投入する以外に 方法は無い。原発の廃炉は国策として残さざるを得ない。 災害に強いインフラ。 個人住宅ではエネファーム等の自家発電装置と太陽光発電、 そして蓄電池を組み合わして電力会社から独立した形態が すでに実現可能、これは大規模停電には強い。 家庭での電力消費が3分の1なので、これを導入すれば 原発による電力は不要。
22318	個人	パート・アルバイト	30代	男性	私は「原発ゼロシナリオ」を圧倒的に支持します。	福島での原発事故が起こるまでは、原発に関する知識も持たず、関心も持たずにその電力を享受していました。そのことを恥ずべきであると思うようになりました。 原発を稼働させるとは、危険因子をせんに預けて自分たちの暮らしを良くすることであり、有事の際には想像を遥かに超える惨事を引き起すことを知りました。また、原発に関わるお金の流れは決して有効と思えないし、同じ予算をつぎ込んで地方を活性化するならば別のやり方があるはずです。 今の政府の方針を見ていると、日本人に「日本を捨てろ」と言っている、そんなふうに思えてなりません。野田首相は、何を考えていらっしゃるのでしょうか。悲惨な状況から「もう一度這い上がってゆこう」というメッセージを訴えられる、国民が希望を持てるような人間が現政府にはほとんど皆無である。そんなように見られます。 国民の声を吸い上げてくれるのが日本という国であり、日本政府であると信じることにして、意見を終えます。
22319	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。事故がおきてから1年半半もこの日本の技術でも改善できないような施設を、この地震大国の日本に存在させるのは、一刻も早く停止していただきたいと思います。	福島の事故があり、何が安全で何が安全でないのか、 また何が正しい報道で何が正しくないのかわからなくなっていますが、 やはり海外の報道やチェルノブイリでの現状を見ていると、 たとえ日本の経済が縮小しても、今の原子力政策をストップするのが、 唯一の原爆被爆国であり、今回福島の事故を起こした日本の責任だと思います その際に、メタンハイトレードの可能性、そしてもしかすると既に開発されているのではないかと思うフリーエネルギーの可能性を、日本の総力をあげて追求していくべきであり、一過性にエコ減税などのように、さらなる消費を生むの政策だけは取らないでいただきたいと思います。 こんなヒートアイランド現象の中、エアコンの節電に躍起になる前に、 アスファルトを掘りおこすくらいの本気の取り組みがあっても良いと思いますし、みんなが一斉に夜はテレビもネオンもエアコンも消すなど、まだまだ本気で不要なエネルギー消費を削れる部分はたくさんあるのではないかと思います。 こんな便利でモノがあふれる世の中でなくても、 四季があって、どこの国よりも安全で暮らせる、美しい日本を 私たち日本人のために守っていきたいと、一国民として祈ります。
22320	個人	会社員・公務員	60代	男性	日本は原発の稼働を避けれるはずはない。 脱原発は日本亡国の道だと思う。 一方で、行政も国民が納得するような原発の安全性を確保すべきだ。	日本は資源がないが故に貿易立国でなければ生きていけないが、ここ数年は日本の輸出する為の競争力が劇的に劣化してきている。 その主な要因は円高や高い法人税、自由貿易協定への対応遅れ、高い労務費と労働規制、厳しい環境規制、電力不足などと指摘されている。 仮に原発をやめた場合は再生エネルギーに代替できないので火力発電に依存することになるが、LNGや原油の輸入費用は莫大な金額になり、企業や国民がその費用負担をすることになる。 産業のインフラである電力の莫大な費用負担を企業がすることによって、更に輸出競争力を落とすことになるなどと比較的小さな事。赤字の元凶を切り離して処理 するべき、国民負担はお金だけではなく原発の処理に伴う 時間と処理施設等の土地を失う事、広く周辺の農業、水産業を 破滅させる事など。原発処理財団を作って税金を投入する以外に 方法は無い。原発の廃炉は国策として残さざるを得ない。 災害に強いインフラ。 個人住宅ではエネファーム等の自家発電装置と太陽光発電、 そして蓄電池を組み合わして電力会社から独立した形態が すでに実現可能、これは大規模停電には強い。 家庭での電力消費が3分の1なので、これを導入すれば 原発による電力は不要。
22321	個人	自営業	30代	女性	脱原発 （ゼロシナリオ） 原発0%、自然エネ35%、火力65% 使用済み核燃料の再処理止めろ を支持します。	脱原発 （ゼロシナリオ） を支持します。 ですが、望ましくは自然エネルギーの割合を可能な限り多くしてほしいのです。 国を始め、御用聞きの方たちは皆口を揃えて「原発がなくなったら今の生活が出来なくなる」と言いますが、そんなことが嘘な事くらい一介の主婦でもちょっと勉強すれば分かります。 スウェーデンやドイツの生活が何故見えないのか不思議でなりません。 何なら私は50年前の生活に戻ったって構いません。 家族の命を預かる主婦として、次の世代を育てて行く母親として、再稼働は絶対反対です。 原発は全て廃炉にすべきです。 脱原発をして、新しい日本へ向かいましょう。
22322	個人	パート・アルバイト	20代	男性	ゼロシナリオを支持致します。	原発を稼働させなくても火力や天然ガス、再生エネルギーなどで電力は足りていること。 福島の事故で多大な被害が出てしまったように一度事故を起こせば 取り返しがつかないことになってしまいます。 地震大国である日本でいつ次の事故が起こるか分かりません。 しばらくは、火力や天然ガスで電力をまかない 徐々に再生可能エネルギーを増やしていく。 日本には地熱や波力など再生エネルギーが進んだ欧米よりも電力を稼げるものが あります。日本に見合った電力の作り方がきちんとあるので それを利用していかなければいけないと思います。
22323	個人	自営業	50代	女性	原発のない日本に	原発の再稼働はせず、全ての原発の早急な廃炉を求めます。 放射能による被ばくの危険がつきまとう原発で生み出される電力は使いたくありません。昨年の福島第一原子力発電所の事故は、「想定外」との言葉で片付けられることではなく、現在日本に存在するいずれの原発においても起こる可能性は否定できないはずです。そのような危険とともにある社会で生活し、子どもを育てることはいやです。 政府の強力な主導で再生可能エネルギーの開発・利用推進を進めていけば、遠からず原子力に頼らない電力供給が実現できると思います。また、経済の活性化にもつながるでしょう。 日本国内の原発を全て停止してしまうと、この夏の電力が足りなくなるとのいうのは信用できません。また、現在稼働している大飯原発は、ひとたび大きな地震が起きれば昨年の事故の再来となるでしょう。 今なら間に合います。原発の再稼働を中止し、全ての原発の早急な廃炉への道筋を示すべきです。

22324	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオを支持します。原子力発電所は新しく作らない。現在稼働しているものも、すべて停止することを望みます。	原発が事故を起こした時の被害は、原発によって受ける恩恵をはるかにうわまわります。 もうすでに取り返しのつかない事故が起こったいま、これ以上原発を稼働させ続けること、新設することに賛成はできません。 原発なしで電力を安定供給できるよう、政治や企業、そして私たちの暮らしを変えていかなければいけないと思います。 政府には、一刻もはやく原発をなくす方向に舵を切ってほしいです。
22325	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオを選びます。	ゼロシナリオを選ぶ理由 ・人口が減少しかつ老齢化が進む中で今後はより低い総エネルギー消費量になる はずだ。又今回の事故を契機にライフスタイルの見直しが進むし政府はその方 向に導くべきだ。いずれ資源は枯渇するのだから「資源は有限」を前提にした 政策をとらざるをえない であるならいちはやく世界の先頭を切って走りたい ものだ。「省資源・省エネ」が競争力を左右する時代はもう目の前だ。 ・原発の利点は多いし良く利ろが何と言っても最走したら人間の手におえない こと、使用済み燃料の処理が将来とも不可能と思われること更に地震多発国の 日本では最走のリスクが極めて高いことなどから廃止すべきと思う。 パブリックコメントを募集したのだから集計結果を新聞・テレビで必ず公表して 下さい。募集しておいて公表せず「沢山のご意見をいただいた。真摯に受け止め政策に反映いたしたい」などと言わないように・・・・・。
22326	個人	会社員・公務員	50代	女性	○原子力発電の即時中止と、再生可能な自然エネルギーへの変換を、求めます。	そもそも、原子力エネルギー政策は、国民不在の中で始まり、気づくと多くの原発が稼働していた。今回の福島での事故は、天災ではなく明らかに人災であると調査委員会も認めるのであれば、すぐにでもエネルギー政策の転換を図るべき。福島の救訓を生かすとは、そういうことではないでしょうか？自民党時代に乱立した原発を、せっかく政権を取ったというのに変換できないのでは、何のために民主党を支持してきたのか、分かりません。 We can change！だったのではないですか？野田さんは、自民党に入党されるのかも知れませんが、国民への「約束」は守ってください。原発の即時停止は、多くの国民の悲願です。その声を無視し続けることこそが、再度の「天災」を招くことになります。
22327	個人	会社員・公務員	50代	男性	「脱原発(ゼロシナリオ)」主張	原子力発電所の事故は、一度起きてしまうと21世紀を生きる人間では収束できず、計り知れない物理的、そして精神的被害を発生させてしまう。 また同じく21世紀を生きる人間のカでは、核廃棄物の完全な処理、無毒化は出来ない、それ以前に核廃棄物の中間、そして最終処分場さえ決まっていない。 この様な「原子力発電所」を、今を生きる人間の経済活動のためだけに稼働させるのには反対です。 日本、そして地球は現在の人だけのものではないはず、子供、赤ちゃん、そしてこれから生まれてくる未来の人のためにあると考えます。 思いが叶うならば、即刻、今すぐに稼働停止を願います。
22328	個人	パート・アルバイト	50代	女性	ゼロシナリオを支持する。人間が放射能を管理、処理できない以上、勇気を持ってゼロシナリオを選択する。苦難があっても弱者は優先し、覚悟をきめて選択するところから、本当の工夫や知恵が生まれる。	原発にまつわる放射能(ウランを取り出し加工するところから、すでに始まっている)は、安全に注意して運転すればよいという問題ではない、事故がおこればどうなるかは福島でわかってしまったが、動いてなくてもその核燃料やこれまでの使用済み核燃料が、人間には処理できないものとして存在している。それらが地震などの天災、人災によって制御できなかった時、また「想定外」といわれたら納得できない。あきらめることはできない。私だけでなく、家族、友人、近所の人たちは、もう一度事故が起きたら、この国はダメになると思っている。3・11後の東電、政府の対応を見てしまったから、だからこそ、今の生活を維持できないなどと経済的なことで優しをかけられても、方向を変えたいと思う。我慢することがふえても、多くは望まない、弱者を優先するため、我慢の覚悟をする。だから、勇気をもってゼロシナリオを選択し、この国で、これからも生きていきたい。電力会社、政府にも、勇気を出して覚悟をしてほしい。覚悟を決めたうえで、本当の工夫も知恵もでてくる。
22329	個人	法人等	40代	女性	原子力発電は即刻廃炉にしてください。再稼働はしてはいけません。これ以上、核廃棄物を増やしてはいけません。原発の余った深夜電力を無理矢理使わせるオール電化もやめましょう。これが有効な節電になります。	電気は必要ですが、電気を生み出す燃料がウランでなければならないという理由はありません。 原子力発電はすべて止めてください。再稼働もしてはいけません。核廃棄物の処理ができないのですから、原子力発電所を動かしてはいけません。 廃炉のために人知を尽くすしかないと思います。 私は、脱原発のために引っ越しをし、オール電化をやめました。昨年の今月は7500円の電気代が、2500円になりました。リース代1100円が不要となった他、深夜にお湯をわかして保温する必要がなくなり、300kW／時の電気を節約することができました。オール電化をやめることが、節電になります。
22330	個人	会社員・公務員	60代	男性	2030年までに原発依存は0%です。いや、いますぐ0%にするべきです。すでに大飯原発の2機が再稼働されていますが、それも止めるべきです。	「原発は安全だ」「絶対に大事故を起こさない」と言ってきた連中が福島で事故を起こし、何の反省もないまま、以前と同じ体制で再稼働したら、いずれ同様の事故を起こすのは時間の問題。その証左は福島の事故で誰も責任をとっていないことと、同じ連中が何の反省もないまま同じことを続ければ、また同じことを繰り返すのは当たり前。 どこぞの意見聴取会で、電力会社の社員が「原発事故で誰も亡くなっていない、これからもそうだ」と恥ずかしげもなく言っていたが、聞いていて反吐が出た。福島原発の事故直後に付近の病院の入院患者が避難途中でだくなった方々だっていふんいた。明らかに原発事故関連死であるし、今後も放射線被曝によるがん等の疾病が出現することが危惧される。2030年まで待たずに、今すぐ原発をとめるべきだ。それが原発を推進してきた政府と電力会社の最低限の誠意だろう。
22331	個人	会社員・公務員	50代	男性	即刻脱原発にすべき	原子力は人類が制御するには早過ぎる。放射性物質の情報が秘匿され、被曝回避には無策であり、取り返しのつかない被曝には誰も責任を取らないことが明白である。
22332	個人	会社員・公務員	50代	男性	将来のエネルギーにおいて原子力はゼロにすべきと考えます。再生可エネルギーの比率を上げて、エネルギーの自給率を上げていくことが重要なのだと考えます。	原子力の安全性、経済性については、福島第一原発の事故で最悪の結果がすでに出ています。今後も原子力を維持する選択は単に電力会社の既得権益を守るためだけに存在する以外のなにものでもありません。 再生可能エネルギーのコストをやたら高く設定するのも、意図的に楽しているとしか考えられません。 日本が国策として、脱原発を実現しようとすれば、技術的にも、経済的にも可能だと考えます。 エネルギー政策の転換について、できない理由探しをするのはもういいかげんやめて、いかにすれば、それができるかを考え実施する時にもうきている。 風力発電の低周波振動や、太陽光の不安定さを強調し、いかにも難しいように見せかけても、もう、多くの国民はだまされません。 核廃棄物の処理についても全く解決策が見つかっていません。 これ以上増やすことなど、あってはならないと考えています。 再生可能エネルギーの比率を上げることは、エネルギーにおける安全保障にも貢献できます。 また、リスクの分散にも役立ちます。
22333	個人	会社員・公務員	40代	男性	今の日本国内での議論はあまりにもマスコミを含めて感情的であり、日本のエネル自給率が低いという現実から目をそらしているとしか思えない。もっと冷静な立場で議論すべきである。	今原子力が限りなくゼロである現状で、代替している火力発電の燃料は海外から購入していて、年間何兆円というお金が日本国内ではなく、全て海外にいっていて、経済活性化の観点からも何一つ日本にとってメリットがないということが 全てスルーされているように思う。マスコミもこの現実から離れて、感情的な議論だけで将来的にもどうすべきという観点がなく、世論をリードしているように思う。日本はエネルギーの自給率が低いという現実認識をきちんとした上で、将来的にどうすべきなのか、もっと政府から情報発信をして国民的議論にすべきと思います。
22334	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)の0%を支持します。原発は直ぐに止めて、核廃棄物及び施設の処理について、科学の英知を注ぎ込むべきです。	科学技術に永年携わってきましたが、国内で起こり得る地震に、完全に耐えられる建築物・設備を構築することは不可能です。 上下水道などのライフラインならば漏出しても、時間をかけて機能回復を図ることは可能です。しかし、放射能はそうは行かないからです。 現在の日本では2011年3月11日以降、プレートの大きなズレが生じています。 このことは、活断層の有無に関わらずどこでも大きな地震が発生する可能性を示しています。
22335	個人	自営業	30代	女性	原子力発電　即時中止　勿論0%	原子力発電を稼働せずとも、これまでの日本の総使用エネルギーは間に合っている。 関西電力は大飯の再稼働は電力不足とは別にして、お願いしたいと言っていたにも関わらず、野田総理は国民の生活を守るためにお願いしたい(実際は関西電力の経営を守りたい、日本の原子力産業を守りたい、原子力村の既得権益を守りたい、だけなのですね。)等と言い、仙石氏は集団自殺などと国民をおどし、電力不足の懸念による仕方ない再稼働と国民に印象付け大飯原発の再稼働を実行した。 破砕帯、活断層の再調査もせずにこの期に及んで、安全確認はおざなりである。 核のゴミ問題など先が見え無ず、コスト高、ウランの枯渇、健康被害、問題の大い発電は即刻廃止すべきである。
22336	個人	無職	60代	男性	日本の電力発電について、原発の利用は直ちに止めるべきです。電気を蓄える装置を国家が資金を投入して火急に開発し、国内はもとより海外にも輸出することで21世紀の我国の責務とすべきです。	原発の再稼働について、我国はアジア大陸のはじにあり、活断層が集中した非常に不安定な場所にある事は周知の事実です。核の廃棄物の最終処理も確立されていない現在では、これ以上負の遺産を残すべきではありません。 原発は直ちに停止し廃炉への道筋を世界に向かって宣言すべきです。 戦後、米ソ冷戦のさなかに、米国のささやきに乗って原子力の平和利用という耳触りのいい方針を容認し、原発を推進することで経済発展と、結果として豊かな生活を享受してきた私たちは、その過ちを総括し、地球の永遠の繁栄に向けて、過ちを素直に認め新たな方向性を打ち出すべき時です。 歴代の政財界の巨頭は、経済界をリードする立場にあるという使命感から、日本経済の衰退に対して極端な危惧をかかえ、原発による安価な電力なしに国内での企業経営に責任が持てないとの無能感が強く感じられますが、この未曾有の苦難な現状に対して無能な経営者は即引退すべきです。新たな経済界トップは過去の因習にとらわれる事なく21世紀に向けて世界中を幸福にする事の実現に向けチャレンジするということを明確に表示すべきです。 私は、日本が今すべき事は、次の二つに資金を集中投入すべきと考えます。 (1)核廃棄物の安全確実な処理方法の確立 (2)発電した電気を安価に蓄えるハードとソフトの開発 この2つこそ、世界中を震撼せしめた原発人災事故に対する世界中の皆様への我国のとるべき道だと考えます。 原発を輸出するのではなく、(2)を世界に提供すべきです。 最後に、私の最大の懸念について言わせていただきます。我国のブルトニュウムの保安は十分ですか？アルカイダ他への対策は十分ですか？
22337	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発依存度ゼロシナリオ。現在原発ゼロで電力供給は十分。世界最大の地震国日本、活断層の上に原発。原発コスト安はコスト計算上での虚偽、原発開発は利害関係者の利益、再生エネルギー開発の遅走。	三つの選択肢のうちゼロシナリオでも「2030年までに」というのがまず問題である。現在2012年夏においてすらゼロは可能であるからである。関西電力は大飯原発を稼働させたが、それ以前の7月下旬の猛暑日においてすら、供給を超える需要はなかったからである。そうでなかったという事実があったら、明らかにすべきだがそうはできないだろう。東京電力管内の電力需要も供給を下回っている。それは昨年の夏においてもそうであった。電力会社及び政府は供給不足を意図的に煽ってきたのである。 ゼロ選択肢が「2030年原発依存度ゼロ」しかないのでここではそれを選択せざるをえない。その理由(1)福島の原発事故は原発事故が一度起きると実に深刻で、大きく、長期の災害を引き起こすということである。(2)日本は世界最大の地震国である。そこの世界で最も密集した50機を超える原発が群立している。近年わかりつつある「新たな」活断層の上に多くの原発が建てられている。それも40年を経過しつつあるものを含めてである。実に危険である。(3)原発の電力生産力がほかの方法より高い、すなわちコストが低いというのはあやまりである。すなわち人々を詐騙させる虚偽である。1kw30円云々は、より正確に、建設地への資金提供、廃棄物処理保管、原発搬去費用等を加えれば、他の方法での発電コストを上回る。にもかかわらず原発稼働に固執するのは、電力会社の利益維持からのものにすぎない。(4)再生可能エネルギーへの転換はドイツ、イタリアなどを見ても十分可能である。それらのコスト高が云々されているが、それは技術開発を進めることで解消されていくことは、自動車その他の省エネ化の歴史をみれば明らかである。再生エネルギー産業への資本、労働の転換を進め、経済の活性化の一助とすべきである。(4)原子力の安全、保安、管理に関する歴代の政府や監督官庁の姿勢と政策への不信は大きい。歴代の政府による安全神話の吹聴、安全への無視と無策が、今回の事故を招いたのである。現在このコメントを求めている政府官庁もその反省は全くしていない。それは再稼働に象徴されている。ともあれ、三つからの選択というごとであれば、ゼロシナリオを選択する。
22338	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」	地震国日本では、近い将来大規模な地震が想定されています。その中で原発の安全性を保つことは不可能でしょう。「ゼロシナリオ」以外に私たちの安全を確保する道はありません。
22339	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発「0」を支持します。	命より大切なものはありません。未来の子どもたちにこれ以上のリスクをおわせられません。
22340	個人	会社員・公務員	30代	女性	15シナリオ	環境、子供たちの将来を考えると原発は目に見えない怖さがあるが原発があることで地域の活性化や経済効果が高くなることを考えるとゼロにすることは難しいと思う。ただ1つに依存するのは良くないので自然エネルギーを一番に考えながら原発を減らしていくべきだ。
22341	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを希望します。 即原発の廃炉を希望します。 地震大国である日本での原発は無理があります。 日本を世界を守ってください。	原発ゼロシナリオを希望します 7月6日に意見を出しましたが、3案の中から選択していなかったので前回の分は破棄してください。 福島の過酷な原発事故をみて一度事故が起こると対処できません。東日本は汚染され太平洋も汚染され取り返しがありません。何十万年も、この放射能を受け続けなければなりません。核廃棄物もそうです。 即全原発を廃炉にしてください。 電気が足らないといっていましたが、実際こんなに暑くても足りています。太陽光発電・ガスの火力等の増強で来年からは電気は完全に余ってきます。危険な原発は即廃炉にして下さい。 また総原価方式は見直してください。コストをかけるほど儲かるというのはおかしいと思います。 よろしくお願いします。
22342	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。大飯原発を動かした後で、断層の調査をするなんておかしすぎる。福島での事故でこんなに危険なものはないと国民のだれもがわかってしまった。自分たちの利益・権益のためだけに固執するのはいい加減にやめてほしい。
22343	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。放射能は人の管理しきれるものではないと思います。地震国日本の子供たちの未来のために、脱原発をお願いします。
22344	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。 再稼働反対！原発いらない！！	原発なくてもやっていけます。 太陽光等、自然の力を使うべきです。 子供達にこれ以上、核のゴミを残したくありません！
22345	個人	パート・アルバイト	40代	女性	0%シナリオを支持します。	2030年には、日本の技術力を合わせれば、原子力発電を使わない社会を実現出来ると思います。 太陽光発電、風力発電(小さい物)、小水力発電などの電力の地産地消を進めるなど、他国に先駆けて、再生可能エネルギーを主軸にしたエネルギー政策を採れる、日本にして欲しいと思います。
22346	個人	会社員・公務員	50代	男性	「ゼロシナリオ」を選択すべき！！	≪経済大国として再生するために≫ ・少子高齢化 ・産業の空洞化 ・いまだ脱出できないデフレ ・資源の高騰 ・終わりの見えない放射能汚染等など 日本が抱える問題様々。これまでの延長線上にある施策では、新経済大国として再生することはできません。 今こそ、再生可能エネルギー関連に国民が一丸となって精力・能力注ぎ、世界の手本となる国家になる生まれ変わる時期です。 １、再生エネルギーの早期普及が可能となるよう補助金制度を導入 ２、様々な再生エネルギーを生み出すことで新たな雇用・活力が発生 ３、エネルギーの輸入国家から輸出国へ
22347	個人	パート・アルバイト	40代	女性	今後日本の原発が0になることを希望します。代替エネルギー促進のための政府の取り組みに期待しています。	2011年3月11日から生活が一転しました。今だ終息しない福島原発。日々ニュースを気にしながら風向きを調べ、マスクを付ける か否か考え、日々の食材選びにも迷う毎日、東北で不自由な生活を続ける方々を思うと胸が痛みます。震災直後も、政府からもたらされる情報を何処まで信じて良いのか正直分かりませんでした。日本全国の原子力発電所で福島のようなことが起こったらも取り返しがつきません。家族で安心して息を吸い、安全な食品をいただき、自然に触れ合いたいです。日本人の知恵と工夫で日本の大地と海を守りたいです。
22348	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。再稼動反対。	小さな子供をもつ母親です。昨年の福島第一原発事故の際、放射能について無知だったせいで子供を被曝させてしまい、今も尿検査でセシウムが出ています。 親の世代、子供の世代、孫の世代でさえ処理しきれない事故、そして放射性廃棄物を残し続けていくことに罪悪なりません。活断層の上にある日本各地の原発が地震や津波にまた遭遇したら、本当に食べるものも住むところもなくなります。日本全体が破滅してほしくありません。家族や友人が死んだり、病気になったりするのもごめんです。 浜岡原発の近くで育ったので、学校の社会科見学で浜岡の資料館を見学したりして「原発は安価で安全なエネルギー」だと信じていましたが、昨年の事故で、古くて設計に問題のある原発そのもの、杜撰な管理、不十分な対応、呆れるほどの人的ミス、設計ミスでこの事故が起きたのがよくわかりました。安価とされていたのも、再処理の費用などが含められていない計算だったと知り、驚きました。私たち一般国民はだまされてきたのですね。 自然エネルギーの有効活用に、もっと開発に力を入れるべきです。海上発電など大量の発電が可能な方法があると聞きました。 動いている大飯原発はバグフィルタも津波対策も何もなされないままの再稼動で、全く納得が行きません。いま地震や津波が起きたら、誰が責任をとるのですか？「責任」をもって、原発再稼動に賛成の方たちは福島第一原発に行って作業に従事していただきたいです。 原発は即時廃炉にしてください。 廃炉作業に今すぐかかっても30年はかかるのですよね。 子供たちが私たちくらいの年頃になるころ、安心して生きていける国にしてください。お願いします。

22349	個人	会社員・公務員	30代	男性	これからのエネルギー政策は原発に依存することのない政策にすべきである。	2011年3月、福島第一原発の事故により多くの放射性物質が放出され、原発の近隣に住む人々は強制退去を余儀なくされました。世界的に見てもこの福島第一原発の事故はチェルノブイリ以来の大きな事故であると思います。 これまで「原子力は安全だ」と報道や電力会社のCM等で言われていましたが、一度大きな事故に見舞われれば、放射性物質の拡散と言う恐ろしいことにつながります。今回の事故で「原発は安全ではない」ということが露呈してのではないでしょうか。 原発は事故だけではありません。放射性廃棄物という問題もあります。放射性物質で汚染されたものや使用済み核燃料棒などは地下深くで処分されるそうですが、地震が多い日本（今回の大地震のように予想しないような地震が再び起こる可能性は0ではない）では地震による地殻変動で地下の地形が変わるなどが考えられます。このような場所で、はたして地下で安全に保管できるものなのでしょうか。 原子力は少ない燃料で大きなエネルギーを生むことは間違いないですが、事故が起これば私たちの生活をも脅かすものになるのは事実です。効率や利便性、経済性だけにとらわれるのではなく、これからのエネルギー政策は原発に依存しない脱原発（原発依存0%の「ゼロシナリオ」）で政策を行っていくべきだと思います。
22350	個人	学生	10代以下	男性	原発はやっぱりいらないと思う。 いくら電気がつくれても、次の世代の人達がすごく大変な思いをする。	原発はやっぱりいらないと思います。 いくらたくさんの電気がつくれたとしても、何十年もの世代の人がすごく大変な思いをします。 原発がなくなったらいろいろな電力会社が多大な負担を負うことになると思いますが、日本全国の科学者と、電力会社が協力すれば、安全で安い電気の作り方がすぐ見つかると思います。 今、日本全国でいろんな人が募金をして、復興に向けて頑張っているのです。僕の友達の父も、今から被災地に行き、被災した子供たちを奥多摩で遊ばせることをしています。その子供たちが住んでいる場所は、政府のお偉いさんがちょっこと行って人々によく思われようとするとよりももっと線量が高いんです。それでもそこに人が住んでいるんです。 政府の人達はそんな人を増やそうとしているんです。 少し頭がいいからって調子に乗って、自分の利益ばっかり考えて、国会より小学校のクラス会議のほうがよっぽど良い会議だと思います。 原発反対の人の声も聞かずに原発を止めようとした菅元首相をやめさせて、原発の情報を隠して好き勝手やりやがって、何様のつもりだ？ 調子に乗るなよ老いぼれどもが、情報を隠さず、復興のために全力で取り組め 。 そんなんだから不景気なんだよ
22351	個人	パート・アルバイト	40代	男性	ゼロシナリオを要求する。 日本国内にある全ての原発を停止、廃炉にし、自然エネルギーを主軸にしたエネルギー転換を行なうべきである。	核による発電は電力会社、経団連、大手ゼネコンといったごく一部の企業が巨大な利益を手に入れる一方で、ホームレスや日雇い難民を原子炉の清掃など危険で過酷な労働を強いている。このような差別の下に成り立つ発電には反対である。 昨年、野田首相は福島第一原発の事故を収束したと宣言したが、現在も収束どころかメルトスルーした燃料の所在すら判っていない。4号機使用済み核燃料プールは危機的な状況にあり、毎日放射能をまき散らし続けている。福島県どころか関東も放射能に汚染されているではないか。どれだけ必死になって国民を欺こうとしても事実は海外のメディアやインターネットから入手できる。 「原発とH2Oケットの技術があれば日本はいつでも核武装できる」ということを周辺諸国に知らしめる為に原発を推進しているようだが、一方で北朝鮮の核開発を批判するのは相矛盾しているのではないのか。
22352	個人	家事専業	60代	女性	ゼロエネルギーを選択します。 自然エネルギーにシフトし、原発は停止、終息し永久的に安全に管理徹底できるシステムがもとめられる。	そもそも地震大国である日本において、原発を設置する事自体に問題があった証拠が福島の原発の爆発である事を踏まえれば、原発は止めるという事のほかに、国民の命と国土の安全を確保する選択肢はないと思います。幸い日本国民は優れた開発力、技術があります。国民は未来の安全を守るための少々の不便を忍耐する力はあります。より安全な自然エネルギーの選択をし、未来の子孫を守る事が求められています。
22353	個人	その他	10代以下	女性	ゼロシナリオを支持します。再稼動反対。	福島の事故の放射能で汚染されたせいで、私の好きなわかめが食べられなくなりました。原発はいりません。
22354	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発は要りません。まず、再稼働に反対です。次に、0%に向けた廃炉ロードマップ作成をめざしてほしいです。	電気は足ります。そのアイデアはいくらでもあると思います。 原発サイクルは破綻し、廃棄物処理は現実的ではありません。被ばく労働と事故は不可避です。 これらのことは、何度も言明され、証明されてきたことのように思えます。 その証明するものは、犠牲にされてきたものが人の生活と死である以上、私はそこに嘘をつきたくありません。できるだけ。 以上。
22355	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度ゼロシナリオを選択。将来に渡り環境や人類の生命破壊を伴う危険な原子力発電を直ちにやめる事。クリーンで持続可能な再生可能エネルギーへの移行を国は方針化し、それに伴う予算を十分に費やす事を希望。	2011年3月の東京電力福島第一発電所のベントや水素爆発による放射性物質の一般市民の居住地汚染は低線量被曝とは言え、長期にわたる放射線の健康影響を考えると恐怖としかいいようがない。また、汚染による生活環境の破壊、家族分断や仕事を失うなど多くの被害を住民（特に福島を中心に東日本に住む人々）に背負わせることになった。被害を受けた人々がいるのなら、加害者は必ずいるはず。国も東京電力も自分たちの犯したことに反省の色も見せずに居座っている。こんな状況は普通ではないはず。原子力を安全に運用しようとしても、核のゴミは出続けます。安全に処理する技術は無い、現在の科学をもっても解決できないことが、それを証明している。青森のプレ所村にある処分場や再処理工場、全国の原子力発電所に保管されている核のゴミを未来の人々に受け継がなければいけないのは非常に悲しい出来事です。これ以上の核のゴミは増やさないでもらいたい。よく原子力発電が無くなったら電力供給が出来なくなる、原発反対を言うのはいいけど対案がないではないかと言われることがある。それは、原子力発電には国が原子力政策と称して多額の費用を半世紀に渡って費やしてきたこと、また電力使用量が右肩上がりに増えている状況をみるとH本国民は過剰に操作されて電力量を増やしてきたのではないかと憤錠的に考える。これまで予算化されることがなかった再生可能エネルギーに原子力に使わなくて済む費用と時間を費やせばいいだけのこと。それにより自然と共存でき、再生可能でクリーンなシステムが構築できるはず。
22356	個人	その他	40代	女性	原発再稼働に反対します	10年間電力供給の少ないネパールで暮らしました。電力共有は1日8時間の日ありましたが、その時間を有効に使い、電気のない日はそれなりに対応していました。日本に帰ってもできるかぎり電気に頼らない暮らしを続けています。 原発事故からの学びを、今、ここで生かさなければ、悔いが残ることは必至です。 日本が原発を再稼働させたことは、外国の友人からも理解できないと言われています。 日本は歴史から学ぶ国であってほしいと思います。
22357	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます。 自然エネルギーや代替エネルギーで原発分のエネルギーをまかなうことは十分可能だと思う。 福島の事故があった以上、人々の命や生活、動物たちへの影響、環境への影響などを考えると 原発はあってはならないものだと思う。
22358	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発依存度は0%に。 事故がおきたら人間にはどうにも抑えようがなく、汚してしまった環境は戻らず、原発からでる使用済み核燃料の処理もできない。このようなエネルギーは決して使うべきではない。	事故が起きたら想定外だった、本当は不備があったと後からいったところで どうにもできないのが原子力発電です。その被害はどんなに悲惨で人間の手に負えないか、今までのことからもわかっていたのに、解決方法もないままにどんどん原発を増設した。そして使用済み核燃料の処分方法も決定していない。 こんなエネルギーは決して使うべきではないと思います。 資源がない国だからしょうがない、と言いますが、人が住めない土地にしてしまったら資源どころか、全てが崩壊です。 原子力発電を使わずに、経済を立て直し、新しい自然エネルギーの開発に取り組み、国民が安心して暮らせるような国を作るのが政治家と国家公務員の仕事です。 脱・原発に向かって活動してくれる政治家や企業を今後も支持するつもりです。
22359	個人	会社員・公務員	40代	女性	エネルギーの問題に関し、原発に依存することは大反対です。	建っているだけでも危険だと知る人は知るようになった日本の原発。私達の福島県は津波、地震の被害も受け、多くの人が亡くなったり避難を余儀なくされたり、亡くなった人を探すことさえできませんでした。また、危険なのを承知で福島第一、福島第二に飛び込んでいった家族や知り合いも沢山います。こんな恐ろしい話があるでしょうか。福島第二は爆発は免れたものの、危険な状態にあったことは地元の人は分かっています。働く人がいたから何とか爆発は免れたということを第二の所長も断言していたと思います。狭い島国日本で、こんな前代未聞の大惨事が起き、避難する人も、それを探す人もどんなに大変だったか想像してみてください。働く身内を心配する子供達の姿も想像してみてください。それだけでも原発はいらないと思います。二度と日本で同じことが起きないようにしなければいけないと思います。世界から見て、今の日本はどう見られているでしょうか。同じことを繰り返そうとしている愚か者だと思われているのではないでしょうか。危険なことを承知で作ることアメリカのことも憤く思えてしまいます。同じ悲劇を繰り返さないように、どうかお願いします。廃炉にしてください。生活の豊かさを私の家族は求めていません。経済の成長もいりません。安心した暮らし、家家を元通りにしたいだけです。どれだけの歳月がかかるか分かりません。悔しさや虚しさやもどかしさで一杯です。国の無責任さにも呆れてきた震災後でした。しっかりしてください。想像力を働かせてください。それができないのであれば、国の機能を福島県双葉郡に移してください。そうすれば生活が実感できると思います。その際には、郡内に戻っている人達の支援もろろくお願いします。仕事以外にボランティア活動も必要なのではないでしょうか。
22360	個人	会社員・公務員	30代	女性	1　ゼロシナリオ　を選びます	2030年なんて先でなく今すぐに原発ゼロへのシフトチェンジを望みます。 これ以上地球を汚さないで欲しい。大地震がきて次に何かが起こってしまってはもう後がない。 日本自体がなくなってしまいかねない自体になる可能性もある。 自然に逆らっては生きていけないことを、今一度よく考えて、長く地球と共存していける行き方、目先の利益だけでない、本当の豊かな暮らしを考え、 新しい日本を作っていきたい。
22361	個人	家事専業	40代	女性	子供達の為に安心安全な生活を！！	本当に原発を必要だと思っているのでしょうか？ もしご自分の大切な家族が友人が避難所生活を送られているとしても、まだ必要だと声をあげるのでしょうか？ 現地での生活そして避難所生活されていらっしゃる方々の声をぜひ必要と訴える人たちにもぜひ聞いてもらいたいし見ていただきたいです！！
22362	個人	会社員・公務員	50代	男性	3案共に、2030年に至る（例えば）5年ごとの節目での目標値とその手段をもって丁寧に示すべきだと思います。また未来の話なので、「安全な原発の推進」という選択肢も示すべきなのではないでしょうか。	今回の3案共に、2030年に至る通過点での目標、 或いはスタート直後からの具体的なアクションプランが 示されていないことが問題だと思います。 世の中はいきなり2030年になる訳ではありませんから、 例えば、「スタート直後の2015年までには△△対策を実施してここまで進める。2020年には○○の技術革新を行ってここまで推進する。 2025年には更に××対策を加えてこの数値まで到達し、 最後の5年間で■■の技術を活用して2030年に目標を達成する」 といった具体的なタイムスケジュール（時間軸を示したアクションプラン）が どのプランにも必要だと思います。 震災から1年以上経ちながら被災地の復興も軌道に乗らず、 多くの方が避難生活を続け、 除染も一向に進まず、「絆」は建前だけで、 色々な理屈をつけて瓦礫の受け入れは皆で拒否…これが日本の現状です。 時間軸を重視した計画を立てなければ意味がないと思います。 また、2030年という「未来」の話をしている訳ですから、 その時点でも危険性が払拭できないのであれば、 原発はOにするしか選択肢は無いと思いますし、 逆に、核廃棄物の最終処理技術が確立されて、原発の安全性も保証でき、 かつ、トータルコストも有利であるのなら、 3．11の震災前に掲げていた、「原発を現在より高い比率に持っていく」 という選択肢も残すべきではないでしょうか。 今回示された3案は、残念ながら具体性にも創造性にも欠けた中途半端な案と言わざるを得ません。 世論や感情に流されることなく冷静にかつ客観的に判断し、揺速を避けて、再考すべきと考えます。
22363	個人	家事専業	30代	女性	原発について	原発いりません。 再稼働、反対です！
22364	個人	会社員・公務員	50代	男性	最初の「原発ゼロシナリオ」以外にとるべき道はない、と考えています。本来選択肢は2030年段階で原発を残すかゼロにするかの2つであって3つの選択肢を示していること自体、世論誘導ではないかと考えます。	「絶対安全」な原発をめざすよりも、別の発電方法をめざすことが現実的であることは、原子格納容器の設計に携わってきた後藤 政志氏（元東芝・原子炉格納容器設計者）も述べるとおりです。 機械は故障したり壊れる可能性をつねに持っています。故障したために工場のラインが一時ストップしてしまった、という程度であれば受忍もできるでしょうが、そのレベルの問題にとどめることができないことは、福島の事故が証明したとおりです。 核分裂の連鎖反応の制御が極めて難しいということは、電力会社の技術者自身がよく理解しています。原発の出力を100%にするためになぜ1週間以上も時間をかけるのでしょうか。原子炉内における核分裂の暴走を防ぐためです。まった く正常に機器が作動しているときでさえ、それほどまでに慎重を期する必要のある施設なのです。 また、小出裕章氏も述べるとおり、原発は、地震によってパイプ一本折れれば炉心溶融を起こします。折れたパイプから水が噴出して、原子炉の水がぬけてしまうからです。 放射性物質を含んだ水がパイプの裂け目から噴出してくれば、一体誰がそれをふさぐのか。噴出している最中に裂け目をふさぐといった「緊急の対応」はいかなる人間にも不可能でしょう。 そのような事態に際して炉心溶融を防ぐ有効で根本的な方策はありません。 東日本大震災の地震の揺れによって福島第一原発のパイプや機器が損傷した可能性が大きいという指摘があるにもかかわらず、東京電力がデータを出そうとしないのはなぜでしょうか。もし出せば、福島だけでなく日本中のどの原発においても「大地震→パイプ損傷」への対応が不可能であることが明らかになるからでしょう。 問題点をかなり絞って述べましたが、その他にも例えばアーニーガンダーセン博士は日本の原発における海水による冷却装置の欠陥を指摘しています。 ただ、同時に核廃氏が述べている「悪魔の選択」（原発を推進するか、原発をゼロにするかわりに火力発電の稼働率を上げて地球温暖化を進めるかという二者択一）はなんとしても避ける必要があると考えます。原発が莫大な量の（しかも半永久的に管理を必要とする）放射性廃棄物を出し続けることと、「化石燃料の過剰消費⇒二酸化炭素の大量排出」によって温暖化を進行させることと、どちらが現在の世代に大きなリスクを負わせる という点では極めて似通った問題なのです。 「もっと省エネルギーの取り組みを進めること」、「自然エネルギーを推進できるような仕組みを整えること」、「地域分散型のエネルギー供給を進めるよう、電力システムを改革していくこと」など、総合的な改革を「原発ゼロシナリオ」とセットでつくり上げ、実行していく必要があると考えるものです。
22365	個人	学生	10代以下	男性	原子力発電の問題	原子力発電はメリットよりも明らかにデメリットが多い。1回の事故で国土を使用不可能にする発電装置がこんなに存在する意味が全く分からない。 どれだけの費用がかかろうとも片端から廃炉にすべき。廃炉にしたとしても核燃料のゴミはほぼ永久に放射線を出し、最も始末の悪いゴミだ。 政治の面から言って、国民主権の民主主義国家であるはずの日本が脆らみ続ける「原発反対」の声を押し切って大飯原発を再稼動させたのは憲法の意思に背いているのでは？政府への不信感が高まりきっているこの時に、廃炉を進めるのは政府への信頼を取り戻すのに丁度いいではないか。 代替案はないが、個人的には原発が止まってしまったために電気が止まるなら受け入れようと思う。いっそそうして欲しい。それが原子力に頼ってきた今までのゆがんだ生活のツケなら、みなそれを喜んで払うだろう。
22366	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はゼロにしなくてはなりません（「べき」ではなく、必然です。）地震大国日本と原発は両立できません。	東日本大震災と、その後の知見で明らかになったのは、原発の地震・津波対策は不可能だということです。千年に一度が600年に一度になり、さらに水により、ストレスのたまっていないプレートでも動くとの学説も提唱されています。また、福島第一原発は津波ではなく、地震で壊れたことも既に明らかになってきたにもかかわらず、貴方方政府も事故隠ぺい認めようとしません。誰が考えても電力会社を含め、貴方方には、そして誰にも原発のコントロールはできません。大飯原発の再稼働の際に、関西電力が火力発電所を止めたことも公表しないで酷い、つまり、電力が不足していないことを国民に知らせない）貴方方のやり方にはもう、我慢できません。今すぐ、すべての原発を止め、廃炉にすべきです。それでもなお、放射能物質を何万年も保管しなくてはならない未来が待っています。だれも責任をとれませんね。未来に責任をとれない政策はもうやめましょう。社会保障と税の一体改革も、未来に背金をとるために考えたことではないですか？ それからもうひとつ、原発の輸出は絶対にやめてください。東南アジアでも、西アジアでも、地震に対する知見も不足のうえ、政治的にも不安定なところに、あなた方は核兵器同様のものを輸出しようとしている自覚がありますか？ いえ、そもそも、どこであろうと、原発を建設していいところなど、世界中にないのですが。 これを読む担当者の方の良心を信じたいと思います（「仕事だよ」という声も聞こえてきますが…）。原発は「すべて」ゼロです。大飯を止めて、とりあえず、日本で稼働している原発を「日本は脱原発」の宣言とともに、すべて廃炉に向けた工程表づくりに入りましょう。それが、これからの貴方の仕事です。 最後に、相変わらずの「ムラ」の人間ばかり集めて、原子力規制委員会を発足させることは、絶対、認められません。原発のない未来に向けた人選をしませんか？
22367	個人	その他	60代	男性	再稼働はもってのほか	原発再稼働をしないと夏の電力が不足すると言うが、先日猛暑日があったが使用率は85%だった。余裕があるからと関電は相生と御坊発電所を停止した。国民の多数が節電に協力すると言っているのに稼働させる必然性はない。原発なしでもやっていける。
22368	個人	会社員・公務員	20代	男性	脱原発シナリオを望みます。	僕らの子供世代の為に、原発は必要ないと思います。

22369	個人	自営業	50代	男性	2030年の原発依存度をゼロとする「(1)セ?ロシナリオ」に賛成します。2030年を最終期限とし、「それよりもできるだけ早く原発依存度をゼロとすること」を目標としていただきたいです。	原発事故が起こらないことを前提としたエネルギー政策は破綻しています。事実、福島第一原発事故の対応はまだ何も収束していません。いつかまた想定外の事故が起こることへの真摯かつ緻密な準備が必要ですが、政府にはその覚悟が見えません。それよりも、代替エネルギー技術開発へ政府投資を行い、ごまかしではない本当の技術革新を今すぐ目指すべきです。経済的理由を隠しながら国民を騙し続け、国民のあきらめを促すような政治のままでは、日本は世界に貢献できる国とは見なされ得ないことでしょう。同時に、原発推進を国家政策として進めてきたことを儲み、福島をはじめとする日本の再生に真剣に取り組む姿勢を見せていただきたい。口先だけでなく、政府にその覚悟が本当に見えるならば、私たち国民も懸命に税金を納め、一緒に努力していきたいのです。残念ながら、今はそれが見えないのです。どうしても信用できないのです。
22370	個人	家事専業	30代	女性	原発比率の選択肢にて「ゼロシナリオ」を支持します。	地震と火山大国日本にて100%安全な原子力発電所などは出来ないと思います。過信し過ぎです。再稼働には反対いたします。 使用後の燃料廃棄もままならないまま、なぜ再稼働するのか分かりません。原子力にかかる莫大な費用も次世代エネルギーの開発に使用するべきです。 福島での惨事も今なお続いており、その周りの方々、さらには遠く拡散した場所まで何の責任もとらずに再稼働とはもってのほかです。 現在の電気使用を減らせといわれるのであれば多くの方ががんばるでしょう。必要なところにはしっかりと電気を送るぐらいの発電は現在のままでも十分かと思います。 電力会社が1社しかないことも問題です。これは独占禁止法ではないでしょうか？電力を長く引っ張って持ってくるのではなくもっと細分化されてもよいのではないでしょうか？ 福島の現状をうやむやにしないでください。お金ではなく現実をみてください。 切に願います。よろしくお願いいたします。 (削除)
22371	個人	無職	70代	男性	原発ゼロはエネルギー政策の前提条件。日本には十分な自然エネルギーがある。今こそこの利用技術開発を最優先に資金的・人的投資をすべきである。計画的な「真のエネルギー政策」を望む。	1．この政策は「エネルギー政策」ではなく「原子力発電政策」である。原発ゼロを前提とした「真のエネルギー政策」を策定すべきである。 2．日本には自然エネルギー資源がないとされているが、地熱・海洋・風力などを含めると自然エネルギー大国である。 3．自然エネルギー利用技術の開発はコスト的にも時間的にも無理とされているが、これは過去の日本の先進技術開発力の実績を無視した考えである。 4．今後の日本独自の先進技術を開発する絶好のチャンスである。目先の小さな一部企業の利益にとらわれてこの機会を逃せば、発展途上国に先を越されて、日本の将来がなくなる。 5．原発に投入する資金は廃棄物処理・廃炉処理などに限定して、自然エネルギー開発に投入するべきである。
22372	個人	会社員・公務員	50代	女性	自然エネルギーの拡大に努め、「ゼロシナリオ」を決定することをお願いします。	3・11の福島県原発事故で明らかになった原発の危険性から考えると、今後原発を続けることは、未来ある子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことになります。原発の危険性から私たちの命を守るためにも、原発に頼らない自然エネルギーの拡大に努力すべきです。
22373	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力反対	原子力エネルギー反対です。 原発反対。 基準値下げろ。 放射性廃棄物は食べ物出はない。
22374	個人	学生	20代	女性	私は即「原発ゼロシナリオ」を強く支持します。	私は、即「原発ゼロシナリオ」を支持します。 原発が必要だというのならば、自分自身に賛問してほしいのです。自分の家族を、稼働している原発のすぐ近くに喜んで住まわせることができるのか。それが可能だとおっしゃるのならば、今その近くに住まざるを得ない人々と、その地域とを交換してください。そのように言葉と行動を一致させて、初めて「日本の未来のために、原発は必要だ。」と言う資格があります。東京で全てを決めて、危険を被る場所は東京から離れた地域というのはおかしなことです。 電気が足りないのならば、どうすればいいか案をみんなで出せあえばいい。今ならそれができる段階です。経済が、ではなく、命が危ないから、と考えてほしいです。原発付近に住まざるをえない一部の人間の命の重みよりも、東京で暮らす大勢の人間が使う電気の方が重みがあるのでしょうか。そんな社会あってはなりません。他人事ではなく、全て自分事です。日本に住む人間のことを本気で考えたならば、「原発を動かす」という考えは決して思い浮かびません。
22375	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオ（即時）(1)地震大国で地層処分のリスクも高い。(2)人は間違いを起こす。(3)安全と核廃棄物コスト。(4)発電量は省エネとの組み合わせで少なくて済む。(5)倫理的問題。国際社会に対する責任。	(1)地震大国であり、使用済み核燃料の地層処分のリスクも高い。(2)人は間違いを起こす。安全対策が先送りされ、活断層が直下にあっても検証されていない。(3)コスト。原発は安いとは本当か？安全コストが含まれていない。オンカロでさえ9千トン今現在1万3千トン、これから54基の廃炉までに5万トンを超える。オンカロ6ヶ所分の廃棄物を10万年保管するコストは、数10万年ローンを支払うのと同じことだ。核廃棄物を増やすことは未来から現在に請求書が届いたら金額はいくらになるのか。(4)省エネ・節電産業が成長すること。再生可能エネルギー産業だけでなく省エネ・節電産業で、日本が世界の最先端になる。再生可能エネルギー発電量は省エネ・節電との組み合わせで少なくて済む。(5)倫理的問題。国際社会に対する責任。今のことだけ考えて、大量消費を続けてゴミを増やすのは許されない。今日のこの意見聴取会のビデオを将来世代が見返した時どう思うだろう。責任ある判断と行動を政府に求める。
22376	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発への政策転換を求めます。再生可能エネルギーを活用し、「(1)ゼロシナリオ」を基本に制度の設計を進めてください。事故が起こった場合、責任が取れないことが明らかになった以上、原発依存は考えられません。	すでに様々な分野で再生化のエネルギーの開発が今日まで進められていますが、それは今後も協力に推し進めるべきです。 私たちは、安易に原発に頼ることがどんなに危険なことか、「3.11」の人間の想像を遥かに超えた大自然の驚異を思い知らされました。 今すぐに脱原発から再生化のエネルギーへの道筋をきちんと立て、国民に政府が示すべきだと考えます。
22377	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオ	どうか勇気をもって、自然エネルギーへとシフトして行きましょう。 自然エネルギーから生活に十分な量を産み出せるシステムを実現出来れば、温暖化を含め、現在世界で起こっている多くの問題を解決出来ます。 このシステムは世界を牽引し得るものです。 これは福島の事故の起こった日本だからこそ、そして卓越した技術力と団結出来る国民性の日本だからこそ踏み出せる一歩だと思います。 石炭⇒石油⇒原子力⇒自然エネルギーの時代は今です。どうか正しい判断をして、歴史に名を残して下さい。
22378	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオに賛成します。	福島原発事故のような悲劇を2度と起こしてはいけないと思うからです。
22379	個人	学生	10代以下	女性	原発反対	原発反対です。 安心安全な食品のていきょうをしてください。 基準値がたかいので、よけい怖いです。 そもそも、原発がなければ、よかったんです。
22380	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力発電は、セロにすべきです。原発ゼロシナリオを選びます。	電気の安定供給、ができなければ経済の停滞お招くとの考えや、懸念は理解できますが、福島の事故を見ると経済発展が遅れても、何が大切なのかをしっかり考えるべきです。大局的に価値を判断すべきです。
22381	個人	その他	60代	男性	3つの案のうち、国家の目標としてはゼロシナリオを選択すべきです。今後の原発事故の発生の恐れ、今回の放射性廃棄物による被害を真剣に考えるべきです。	理由 1　原発による放射性廃棄物は、将来にわたって深刻な環境汚染を引き起こすものであり、安全な処理方法がありません。子孫に負の遺産をもたらしてはいけません。 2　将来に原発を残すような中途半端な政策では、問題を先送りするだけです。グリーンエネルギーの開発も進みません。石油やウランなど資源のない日本では、太陽光発電などグリーンエネルギーの開発に国家の全力を注ぐべきです。 3　原発事故は、地震や津波だけでなく、戦争、テロ、誤操作など人間の原因で起きます。今後も、5年、10年と進む中で事故は必ず起きます。15シナリオや20－25シナリオには、事故の被害額や環境汚染対策費が考慮されていません。原発事故は必ず起きるという前提で考えないと、同じことの繰り返しになります。 4　今回の事故で、将来のガンの発生や健康面で不安になったり、仕事がなくなったり、家族が別れ別れになったりしています。政策担当者は、このような悲惨なことをなくすことを最優先にして政策を考えるべきです。
22382	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発0シナリオを選びます。	日本は地震国、日本全国活断層だらけ。こんな国に原発は無理。また、大地震が起き、放射能汚染が広まったら、日本の経済・国土は甚大な被害を被る。また、人体への放射能の影響は人のDNAのコピーミスとして時間を掛けて問題が出てくる。政府や原子力村の「今すぐ人体に影響はありません」は、「後のことはよく分かりません」と言うこと。誰も責任はとれない。また、電気が足りないわけではないようだ。使用済み核燃料の最終処分場もなく処分方法も方法も確立していない。案はあるようだが、机上の計画で実際何万年先の状況など分からない。原発はすべて廃炉し、自然エネルギーへの転換を。
22383	個人	法人等	40代	男性	原発によるエネルギーは0にしていきたいです。核廃棄物はこれ以上増やしてほしく有りません。	太陽光、地熱、風力、水力など様々な発電を個人レベルでも実行しでゆけば、それほど大規模な発電所は今後は必要なくなると思います。 蓄電池の技術も含めて、自然エネルギー関連事業の輸出を国策として力を入れてほしいです。 未来の子供たちの事を考えると、各施設は考えられないのです。 地下に埋めても、海に捨てても結局は地殻変動により、いつかは地上の人間の生活圏に影響を与えます。
22384	個人	自営業	30代	男性	原発は即時全廃すべきである。	理由も何も、少しでも人間の良心に立ち返り考えてみれば、分かる事であろう。原発が無くても電力は足りるのに、経済的視点からのみ原発を動かす事は、未来の人類への背徳行為である。プルトニウム等はその放射能が消えるまで何万年という想像を絶する程の時間を要する。しかし、想像を絶する程だからこそ、目を閉じ胸に手を当て必死に未来を想像しなければならない。処理方法も安全対策もままならない、原子力のエネルギーを私利私欲の為に使っていて良いのか。たとえ停電が頻繁に起きようが、不便な生活をしいられようが、経済的に困窮する様になろうが、もっと言えば、たとえ私が明日死ぬ事になったとしても、未来の地球を想像すれば、原子力のエネルギーなんて使わない方良い未来を思い描ける事は明白だ。今こそ、人間の良心を基準に選択しなければならない時である。原子力エネルギーを即刻捨てよ。勇気ある決断をすべき時だ。
22385	個人	自営業	50代	男性	原発を25%動かしてください	自分は測量事務所の経営者ですが、これまでもコストカット、賃金カットでしのいできました。これ以上電気料金が上がったら従業員の首を切るしかありません。脱原発には反対です。 再生可能エネルギーはドイツでは失敗しています。 エネルギーの安定供給のためにもどうか原発を止めないでください。
22386	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発全機即廃炉。	50キロ圏内に住む者ですが 先だっての3.11及び4.11後の 精神的ストレスは相当なものでした。 心からお願い致します。 同じ苦しみ＝被害者をもうこれ以上増やさないで下さい。 命は日本銀行券で買えるのですか？？？ 子供たちに未来はあるのでしょうか？？？ 何時何処ぞやで大きな地震が起きる可能性が高い この国に原発は不必要だと危機感が高まるばかりです。 故に、一機たりとも原発など要りません。 断固として。
22387	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロに。	事故時のリスクと廃棄物処理技術の不完全さから、原子力が経済的に国民に大きな被害を与えるものであると考えられるため。
22388	個人	会社員・公務員	50代	女性	この3つからの選択なら「2030年に原発0」。	しかし2030年までに大地震や大津波が来る可能性はゼロではない。 今こそ「原発0」に向かって日本中が結集するべき時だと考える。
22389	個人	会社員・公務員	50代	男性	報道されている原子力規制委員会委員の人選に反対します。とくに田中氏は自主的避難者への暗償に反対するなど、許せません。	これまで原発を推進してきた人が「規制」できる訳がない。泥棒に泥棒の見張りを頼むようなものでしかないと思います。税金で食べているならもう少し、真面目にやってください。 人間が制御できないものを、できる見通しもないものを臨界をもちいて使い続けるべきではない、もしも制御できるというなら、福島で早く証明してください。 自然再生エネルギー研究開発にいくらも投資せず、原発にしがみつく異常さの理由は何ですか？甘い汁が吸えなくなるからですか？ 子どもたちの、人間の未来のために絶対反対です。 停電するというなら、停電けっこうです。がまんします。
22390	個人	学生	10代以下	女性	全原発廃炉	今現在再利用可能な資源を使ってなんとかできてると思います。 なぜその資源を増やしたりしないんですか
22391	個人	パート・アルバイト	40代	男性	2030年のエネルギーの原発依存度は、15%ぐらいにするのが適当だと考えています。これまでと同じ、あるいはそれ以上に原発依存を続けるということは、福島の原発事故からなにも学んでいないのと同じです。	2030年のエネルギーの原発依存度は、15%ぐらいにするのが適当だと考えています。福島の原発事故を受けて、原発依存をやめようという方向に行かなければ、それは、あまりに事故を軽視していると思うからです。一方、それならば、なぜ0%を目指さないのか、という考えもありますが、僕は、2030年までに原発依存をゼロにするというのは、現実的に難しいのではないかということから、15%という意見です。現に、原発を推進しなければならないと考えている人も多いはずです。民主主義は多数決で決まりますが、少数意見を無視するのであれば、それは健全な民主主義とはいえません。「あなたの意見には反対だが、あなたが意見を言う自由は死んでも守る」これが民主主義のあり方です。現在は、脱原発を求めるデモが各地で起こっています。これは中東を変えてしまったアラブの春と同じように、民主化の表れだと思います。ですが、デモをして意見を表明する人はたしかに多いけれど、デモに参加しない人だって意見を持っています。話し合いで大切なのは、相手の意見を聞くことです。自分の側の意見ばかりを通そうとして、相手の意見にはまったく耳を貸さない、これでは話し合いでも民主主義でもありません。中途半端な結論ですが、僕は脱原発を前提に、2030年は15%の依存度で原発を続けるという意見です。民主主義国家であれば、政策を決めるのは国民、もしくは国民に選ばれた代表者です。ですが、そこには きちんとした話し合いがなければならない。そして、その話し合いの過程がきちんと伝えられなければならない。専門家を含む様々な意見を聞いて、それから結論を出す。大切なのは、そのための話し合いの過程ではないかと思うので。
22392	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発はゼロでお願いします。未だに処理のできない核廃棄物など、これ以上増やし続ける意味はありません。人間はどんな生物よりも頭が良いからって偉いわけではないのです。	あらゆる生物、土壌、海、空気、それらが汚く作用しているから今日があるわけで、それらを荒らすようなものを使い続けることは、いづれ自分達の生存危機にまで及ぶと思います。それを政府は望んでいるのですか？ 原発に依存しなければ壊れてしまうような経済というのは、すでに間違っていると認識してほしいです。経済の根底を変えることは困難かもしれませんし、世の中が複雑に混乱することも予想されます。しかし国民はその混乱を覚悟できても、放射能を防ぐ術はありません。
22393	個人	会社員・公務員	30代	女性	今後のエネルギー政策について原発は0%使用の「ゼロシナリオ」を支持いたします。	先の福島原発の事故で、私の住んでいた我孫子市は汚染され甚大な被害を受けました。転居を余儀なくされ、放射能の人体への長期的な影響もわからず、不安な毎日です。このように危険な原子力発電は無くして頂きたいです。再稼動も断固反対いたします。
22394	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発を廃止しその他の電源供給技術の開発を進める	老朽化した原子力発電所の廃炉作業や、放射性廃棄物の処理費用まで含めると発電コストはどうなるのでしょうか、安全性に関しても、地震や津波がこなくてもテロリストの攻撃対象となることや、人間が作って人間が管理しているものですから過ちがあるかもしれません。便利に電気が作れても、なにかあった時には周囲30kmなり50kmなりに放射性物質がバラまかれ、国土を失うような施設はリスクが高すぎるのではないでしょうか。また国内の被害のみならず、国外からの信用も失墜します。 今後は、政府主導で風力、地熱、太陽光といった発電技術の開発改良を進め、国内の需要を充足させるだけでなく、海外への輸出で国力を増していくということはできないのでしょうか。 また、消費エネルギーを低く抑える社会を作っていく必要があると思います。
22395	個人	自営業	30代	女性	2030年の原発依存度について、ゼロシナリオを指示します。	福島第一原発の事故がいまだ収束されていないことから、わが国には原発を持つ資格がないと考えます。実のところ世界のどの国にもその資格はないでしょう。わが国の行政には自然エネルギーへの転換を率先してくださるようお願いします。
22396	個人	その他	60代	女性	福島原発事故の惨状を見れば、この先原子力発電に依存し続けるのはリスクが大きすぎる。 すべての原発を廃炉して自然エネルギーへの大転換を図ることが、世界のエネルギー政策の先駆けとなり自然環境を守る。	○自然エネルギーは大きな可能性があり、原発に代わる大きな将来性がある。たとえばドイツは、現在、250万戸が100%の自然エネルギーを利用している。こうした現実から自然エネルギー政策に切り替えるのは十二分に可能なのです。今こそ希望ある未来に向けて日本の技術力を結集すべきではないでしょうか。 ○使用済み核燃料の廃棄処理もできないのに、原発を進めていくのは考えられない事です。。自然環境が破壊されたことがどんなに大変な悲劇となったかを知ることが重要です。現在、人間をはじめすべての生物の命が、放射能汚染によって脅かされています。政府は福島の子どもたちの健康が深刻に損なわれていることを直視し直ちに十分な救済をすべきです。
22397	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電0%、クリーンエネルギーの開発	原子力発電0%目指してください。 老朽化した原子力発電所の廃炉作業や、放射性廃棄物の処理費用まで含めると発電コストはどうなるのでしょうか、安全性に関しても、地震や津波がこなくてもテロリストの攻撃対象となることや、人間が作って人間が管理しているものですから過ちがあるかもしれません。便利に電気が作れても、なにかあった時には周囲30kmなり50kmなりに放射性物質がバラまかれ、国土を失うような施設はリスクが高すぎるのではないでしょうか。また国内の被害のみならず、国外からの信用も失墜します。 今後は、政府主導で風力、地熱、太陽光といった発電技術の開発改良を進め、国内の需要を充足させるだけでなく、海外への輸出で国力を増していくということはできないのでしょうか。 また、消費エネルギーを低く抑える社会を作っていく必要があると思います。

22398	個人	会社員・公務員	50代	女性	(1)のゼロシナリオを選択します。	(1) 原子力発電は放射能汚染・被曝という危険を伴うものです。少子化が進む日本では労働人口の視点からもとても受け入れられない発電方法です。(2)再稼働にかける時間・予算と人力と技術を全ての原発の廃炉作業と核廃棄物処理技術開発に充てて下さい。それと同時に自然エネルギー開発を進める事で地元の雇用を守って下さい。(3)これから起こるであろう地震に伴う原発事故への恐怖と共に毎日生活します。実際に起きたらもう日本に住む所は無いと考えます。
22399	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオに賛成します。	福島の事故で原子力施設のリスクの大きさはよくわかりました。 また、核燃料サイクルも不完全なまま。いつ大きな地震や津波が起きてもおかしくない日本では、原子力施設は廃止すべきだと思います。 廃止するにあたって、20～25シナリオでは原子力発電所の新設が掲げられることになっていますし、15シナリオでは核燃料サイクルの再処理が示唆されています。 完全に廃止するつもりならばゼロシナリオで退路を絶って、他のエネルギー政策を真剣に考えるべき。原子力発電を2030年までにゼロにする、と宣言することで、他のエネルギーを開発したり制度を変える動きが進むはずです。 このような大きな事故をおこした日本だからこそ、絶対に脱原発をすすめるべき。日本の技術とそれを多くの国民が支持し応援すれば必ずできるはずです。もう一度事故が起こってからでは遅いのです。今このタイミングで方向を変えなければずっと変えられないままになると思います。ぜひ賢明な決断をお願いしたく思います。
22400	個人	家事専業	60代	女性	即刻、原発をとめる事。2030年にゼロでも遅すぎる！核の平和利用はありえない。そしてその廃棄物もこれ以上ふやしてしまうと、どう処理するのか？即刻、全原発をとめる。再稼動もありえない。	昨年の3月11日の福島の原発の事故の原因が明確化されていない状態であり、そのことが未だに解決していない、原因の究明をしないままだと又起こりうる可能性が大きい。地震列島の日本では活断層が未だハッキリ分からないのに、その上に原発が設置されている恐ろしさを感じる。311以降、福島に住む人はもちろんその近辺は精神的、物理的、肉体的に被害を受けている。日本、この美しい土地をどこから探れる食べ物、海に囲まれた美味しい魚。この愛する日本をこれ以上、汚したくない。そこに住む人これから生まれてくる人・・・、10年、50年、100年・・・。未来へと続く日本の土地を汚れていないままにつなげていきたい！
22401	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電所の稼動には断固反対致します。	日本は地震大国です。 大小さまざまな断層がひしめき合っている国土に、どれだけ安全性を重視した物を作ったとしても、自然の驚異には適いません。 福島の事故のこの前だけは絶対にあってはならない事です。 確かにエネルギー問題はさまざまに利権が絡み、難しい事だとは理解出来ますが、全て命あっての事です。 人が死に、日本の国土に人が住めなくなる可能性（原発の建設、稼動、運用）を自ら作る事には断固反対致します。
22402	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与するはずです。	地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能でしょう。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。
22403	個人	自営業	50代	女性	3つのシナリオから選ばなければいけないとすれば、「原発ゼロシナリオ」。 ただし、2030年時点での達成ではなく、すぐにすべての原発を止めることを、強く希望します。	即刻すべての原発を止めることを支持するのは、いったん事故があった時に、被害が甚大で、汚した土地も海も、生物も元に戻すことができないうえ、そこから出る危険なゴミの始末の方法も確立されていないからです。 どんな設備をつくるにも、当たり前にできていなければいけない、このようなことができないまま、決して動かしてはいけないのは当然です。 動かさなくても電力は足りるので、動かす必要性の根拠とされる「経済のために原発が必要」は成り立ちませんし、原発ゼロと「地球温暖化防止」は両立できますので、原発を動かす理由はありません。 ただ、このことは多くの方々にきちんと理解されていません。それは政府からの情報に問題があります。 政府は、電力会社をはじめ既得権を守りたい者からのデータではなく、利益にからまない公正な専門家によるデータをきちんと公表しなければなりません。また、原発を推進するためではなく、安全に廃炉にするための技術、自然エネルギーなど再生可能なエネルギーの利用に寄与する技術に、私たちが必死で払っている税金を使うべきです。
22404	個人	会社員・公務員	40代	男性	早期原発の廃止を望みます	早期原発の廃止を望みます。 昨年の大震災後、放射能汚染の問題が浮き彫りになりました。 また、核廃棄物の問題もあります。 今後、予想される余震の問題からも早期の代替えエネルギーによる発電が必要です。 経済3団体は早期原発稼働と新規原発の促進を掲げていますが、使用済み核燃料の問題解決しないうちは新しい、ゴミ作るべきではありません。日本からの企業流失はエネルギー問題ではなく円高が原因です。 クリーンな国土に戻りましょう。
22405	個人	無職	70代	男性	2030年を待つまでもなく、原発は即刻ゼロにすべきです。 再稼働も反対。 今の意見聴取は拙速にすぎる。松竹梅の竹に誘導する意図がほの見える。 時間を十分かけて、国民投票にかけてほしい。	この地震国で、廃棄物の最終処理もできない原発を続けることは最悪の犯罪行為、トイレのない住宅を押しつけるに等しい。原発に支えられた経済は砂上の楼閣、幻の繁栄。国民の命と生活の場を守ることが第一です。 原発ゼロを国家目標として、いかにしてそれを実現するか、その実現のために人的物的時間的資源を集中すべきです。大目標をたてて、研究機関、大学、産業界の力を結集すれば、実現する力はあると思います。国家戦略とはそういうものではありませんか。国家予算を大々的に注ぎ込むべきです。今までの原子力予算は原則ゼロとしてみなおしてはどうですか。 水力風力地熱潮力海流などのクリーンエネルギー、海底資源など可能性のある分野はたくさんあります。利用技術の研究開発に総力を投入する、その環境を整備する、そういうことを進めるのが政治ではありませんか。 いつまでも化石燃料頼りで対米追従を続ける愚かで無責任な政策から脱別してください。ホルムズ海峡の封鎖の心配をする前に、米国の意志一つで石油を止められることを恐れるべきです。 イランの石油権益を放棄させられたではないですか。安価だからと米国の天然ガスに飛びつくのも問題です。気分一つで止められたらどうしますか。天然ガスの輸入のため、ロシアとの協力関係を強化すべきです。米国に遠慮することなく供給元の多様化を強力に進めるのが、国益というものでしょう。
22406	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は、0ゼロにすべきです。原発に頼らない、世界一平和な国、日本を世界にアピールし、閉塞した日本を再生させてください。再生可能エネルギーは地産地消です。美しい国日本のあるべき姿です。ぜひお願いします！	(1)人道的な観点より 原発は、原子力爆弾と同じです。福島のような事故が起これば放射能は、国土を汚染し、人が住めない故郷を作ります。それだけでなく被爆し、多くの人命が失われるでしょう。今もなお福島原発の処理に当たっている多くの作業されている方は、高い線量の中、過酷な労働を強いられ被爆しています。発災後は、福島50と海外メディアから注目を受けましたが、今は、話題にも上りません。それどころか、先日、電力会社の社員は放射線の犠牲者はいないと堂々とおっしゃっていました。そんなことありません。彼らこそ、原発の放射線による犠牲者です。そして、故郷を失ってしまった福島県の人々も同じ原発の放射線の犠牲者です。原発を推進される経済界や政治家の方々は、ご自分の家族が原発で働いていることや、ご自分の故郷が失われること、住む所を失うことを福島の人の気持ちになって考えているのでしょうか？人の住めなくなった福島へ行って現実を見ているのでしょうか？それでも推進するというのなら、ご自分が原発のある町に住むべきです。心ある人間なら原発を推進するなど人道的に許されないことなどすぐにお解りになると思います。私は、原発から40キロ圏内の静岡市に住んでいます。浜岡で事故が起こったら、風向きからして死の灰をかぶります。 (2)原発の経済性の観点より 原発が経済的だと経済界の方はいっていますが、経済に長けた人が本当にそう思っているのでしょうか？原発事故処理にかかる莫大なお金、原発維持のための地震対策に掛かる費用、核燃料の処理費など、全て を考えれば原発が経済的とはとてもいえないはずです。今まで電力会社が利益を得て、対策してこなかった付けを全て税金で賄いそれで経費がかからないよでも言うのですか？投入された莫大な税金これから負担する原発処理費用。原発対策費など全て国民に払わせておいて一番安価な発電システムといえますか？また、ひとたび事故にあえば、人間の命というお金には返られない代償を支払います。それにひきかえ再生可能エネルギーは、国民の命を奪ったりしません。 (3)日本再生の観点より 再生可能エネルギーに投資することで、新たな雇用と地産地消の新たなエネルギー産業を創出でき、世界に売り込むことができます。自然の美しく平和で真に豊かな日本を世界にアピールし日本再生ののろしを上げましょう。日本は、兵器でなく、自然にやさしい最先端の技術を各国に届け、世界の平和と地球環境を維持するために貢献する国として復活しましょう。震災後の日本人の行動が世界で賞賛されたように…。日本人は、賢明であると信じています。日本の未来を決める皆様、ぜひ、原発ゼロの思いをお汲み取りください。そして浜岡原発を止めたことは間違っていなかったと自信を持って言ってください。今でも、私たち多くの静岡県民は原発停止をした政府の英断を（ごく一部の受益者を除いて）心から喜んでいます。
22407	個人	会社員・公務員	30代	男性	なぜ3つの選択肢などというものが必要なのか理解に苦しむ。	根本的に、なぜ3つの選択肢などというものが必要なのか理解に苦しむ。 どのような発電方式を採用してもリスクはあると考えられるが、原子力に関しては福島の事故の検証・対策が終わっていない。 大事故が起これば原因の究明と対策が採られなければ、どのようなインフラだろうと稼動を再開することは許されないはずだ。 このような状況の再稼動など、リスクは不明確もしくは無限大のリスクと言っていい。 まともに現実を見つめた場合3つの選択肢などという的の外れた議論などするゆとりなど無く、原発の事故調査を徹底的に行いつつ、原発の再稼動が行われない前提で、可能なあらゆるエネルギーの産保に奔走すると言うのが当然のシナリオだ。 再生可能エネルギーを増やしていくのは当然のことだが、原発の停止を契機として達成見込みの薄いCO225%削減などと撤回し、必要な分の火力を増強していく必要がある。 そのために必要なのはとにかくオープンな競争ができる環境であり、発送電分離は当然として、電力会社の権限の分散は急務と言える。
22408	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオ希望	きちんとした数字でわかりやすく3つのシナリオを提示していただきましたが、結局、原発の危険度や廃棄物の処理の問題等、原発のリスクが明文化されていないと思います たった1度の事故で、膨大な数の方々が放射能の被害を受け、土地を追われ、日本のすばらしい食を破壊し、それらと今後も闘っていかなければならないというリスク。 廃棄物もただ埋めるしかないという、無策さ。 止まっている便利なものを一度動かせば、それをまた止めることの労力とはいかばかりのものか。 それらを考慮してシナリオを見つめなおせば、おのずと「ゼロシナリオ」に行き着くはずです。
22409	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します！	電気のために、人命がおびやかされたり故郷をなくしたりするなんてどう考えても おかしいと思う。なにかあった時の代償ははかりしれず、他の発電方法をとるべきだ。核のごみ処理の問題も、解決されないままごみが増えていく現状は異常事態だとおもう。こどもたちのために、もう原発はいらない！
22410	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発をゼロにし、自然エネルギーを利用することに力を注いでください。	放射能汚染により、私たちの子供が被曝しています。 これからも、私たち家族は日本に住みたいですが、原発があるとまたいつ、 更なる放射能汚染が広がるのかと不安です。 このままでは海外移住も検討します。 福島原子力発電所は稼働していないのに爆発しました。 再稼働はもちろん、稼働を止めてもだめなんです。 早くすべての原子力発電所を廃炉にしてください。 そして太陽光発電、風力発電などに力を注いでください。
22411	個人	法人等	60代	男性	日本のような地震国で、原発に依存しないエネルギー政策を掲げ、新しい技術の開発を促進する税制と施策を期待する（原発は0で）。	原発による電気料金は安いと言われてきたが、廃炉や使用済み核燃料処理費用、事故賠償などを加味すると極めて高価になる。これまで原発に国税をどれだけ投入してきたのか。こうした国民負担を考慮された上で原発の総費用を算定すべきだ。 福島原発周辺在住で避難している16万人の方や、避難して死亡した老人などのことを不断に考えてほしい。低放射能や内部被爆の生態への影響はないとは言えない。今後、御用学者によらない国際的で学術的な影響評価の検証をするべきだろう。 これまで東京電力、内閣、経産省・原子力安全保安院、原子力安全委員会。電力会社広告依存のマスコミ、タレント、御用学者などの「原子力村」の勢力は依然として強力であり利害関係者は、現制作などの新しい組織に加わらないで対応を是非望む。 今回の原発事故は、「安全神話」による多重防護の崩壊を示し、非常用電源対策やこれまで補機といわれた機器が損傷を受け、補機も本体と変わりない機器であって、充分な地震・津波対策等をとること、また白紙でこれまでの原発施策を見直して欲しい。日本は、スリーマイル島（米）やチェルノブイリ（露）大事故やJCO等の多くの中小事故の教訓が生かされず、全く通酷事故を想定してないなど、当事者の傲慢が原因である。 事故炉は今後40年で廃炉になるが、使用済み核燃料の永久冷温保管は子々孫々まで影響し、これも人類が文明史の中で管理できるのか疑問（戦争、天変地異、テロ等々）である。国内各種世論調査では7割は脱原発を望んでいる。 学術的な検証による原発の危険性を数十年前から警鐘して来た故高木仁三郎氏や京大グループ（小出裕章氏他）、そして広瀬隆氏などの発言を、推進側は封殺して来た罪は重い。為政者は、批判者の意見を謙虚に聞く必要がある。 事故後は、(1)東電自体、(2)民間事故調、(3)政府事故調（畑村委員会）、(4)国会事故調（黒川委員会）などの4報告などを読む限りでは、原発推進は人類にとって難しいことは自明である。 福島第一20km圏内は、相当長い期間あるいは半永久的に立ち入ることが出来ない地帯。周辺でも残存放射性物質の要注意地域となる。福1の廃炉安定まで再地震の被害懸念（炉等の崩壊は極めて危険）。他の多くの原発でも同様の事故が危惧される。高速増殖炉「もんじゅ」や六ヶ所村核燃料再処理施設での核燃料サイクルは事故で破綻し将来性は乏しい。今も増大し続ける使用済み核燃料の処理技術は不完全であり、最終処分場も未確定のままであり（世界でもフィンランドのみ実施）、今後も国内では目処すら立たない筈だ。 日本のような地震国で、原発に依存しないエネルギー政策で新しい技術の開発を促進する税制と施策を期待する。
22412	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存0%の「ゼロシナリオ」の実現を強く支持します。	地震の多い日本では、近い将来、大きな地震が来る可能性が非常に高いとされています。今回の福島原発でも明らかになったように、原発の安全神話は、完全に崩れました。原発事故がいったん起こると、その復興には、何十年もの長い年月がかり、人体への影響も図りしれません。安全な生活を確保する観点から、原発依存から完全に脱却し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。一刻も早い決断と実行に向けた取り組みを進めるべきです。それが将来の世代に対するわたしたちの責任です。
22413	個人	自営業	20代	男性	脱原発を支持します。	脱原発による日本の経済的衰退もわかります。原発依存による過疎化地域の方々が更に生活が苦しくなる事もわかります。しかし福島第一原発の事故を考慮した上でこのような議論が起こっている事がわかっているから、誰にも絶対安全だとはもう言えません。戦後60数年でここまで経済大国になった私たち日本人なら、ここからまた、新しい価値観を生み出せるのではないかと信じています。これには根拠がないかもしれません。沢山のリスクがある事はわかっています。先日の再稼働容認の背景にあるような多少のリスクは少ないが必ずあるでしょう。しかし、人、一人一人が知り合い、励まし合えば必ず脱原発にも乗り越えていけると思います。その為に私たちが政治に求めているのは更なるリーダーシップをもって困難を乗り越え、日本を変えていける人物であり、私たち、一人一人です。 今まで無知だった私たちを戒める事を忘れず、新しい価値観を築き上げていきたい。私は勇気を持って変えていって欲しいと願います。
22414	個人	学生	20代	男性	脱原発。30年後までに地震が来たらどうする？	エネルギー＝経済の問題ではなく、これは日本という国が生き残るかどうかという問題。 政府や省庁の中の方々は苦労されると思うが、飛取りを見張らぬよう。
22415	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを目指してください！！！原子力の安全神話は すでに崩れ去りました。地球と人類のために、これ以上 負の遺産を増やすことはなりません。	原子力発電をやめたからと言って、すぐに核廃棄物がなくなるわけでもないし コストもかかりますが、それでも原発を稼動させていくことで発生する核廃棄物をこれ以上増やさないことに大きな価値があります。 また、原発を多く所有していたから必要な被爆者を増やさないということでもあります。 現在でさえ、福島原発事故が収束していない上に大飯原発を再稼動したのはどうしても納得できません。 ましてや、活断層の存在が指摘されているのに、調査もしないとは。 原発事故でもそうでしたが、政府は結局、自分たちに都合のいいことか 言わない専門家ばかりを選択しているわけです。 ゼロシナリオを選択したからといって、2030年にシナリオどおりになっている補償はありません。それでも、全力を尽くしてゼロにすべきなのです。 甘い目標では、なおさら達成は無理です。 東電を破たん処理しないまま、電気料金を値上げしたり、増税したりは 納得できませんが 原発をゼロにするためなら、そして、それが正しく計算されたものなら（ここ重要）経済的負担が増えても納得します。
22416	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発稼働率15%程度から徐々に廃止の方向を希望します	今回の東京電力福島原発の事故により福島県民を初め、多くの方々が避難生活を余儀なくされています。 ただ、私達の生活の中で電気は必要不可欠なエネルギーの一つとして考えられています。しかし、原発は安定的なエネルギーではありますが、今回の震災でお判りになったように、一度事故を起こせば何千、何万の人々が避難生活を虐げられる非常に危険なエネルギーだったと思います。しかし、再生可能エネルギーなどは、まだまだコストも高く不安定な要素を抱えており、安定供給とまでは、行きません。 今すぐ、全ての原発を停止すると国内の産業界などは低迷し、景気も悪化すると考えます。そこで、私の考えとしては、当面必要最小限の原発の稼働は止むを得ないと考えます。但し、再生可能エネルギーなどの開発が進めば、危険な原発は最終的には、全て廃炉していただきたいと考えます。 マスコミ等でエネルギーのベストミックスなどの言葉をよく聞きます。 やはり私達も、電気だけの為に払った消費を考え、リスクの少ないエネルギーの使い方を考えないといけないのではないでしょうか。 今回の件で電力会社も、体質改善を行い、健全化して頂かないと国民の信用は得られないと思います。TV等での発言も、国民全体がこんなに考えているのに無責任な発言は謹んでいただきたいと思います
22417	個人	自営業	30代	女性	原発比率をゼロに。何かが起きたとき、どうするつもりなのか全く決まっていないのでは？再稼働も今すぐ止めてもらいたい。	福島第一原子力発電所の事故では、地元住民の避難指示がまったくなっていませんでした。 その後、大飯をはじめ、他の原発立地自治体で、有事の避難方法をきちんと定めたという話をまったく聞きません。 陳たりの老人や、農業・漁業従事者への補償体制もまったく整っていません。 こんななかで原発を再稼働して、次に事故が起きたときどうするつもりなのでしょうか？ そこをきちんと検証し、国民の同意を得なければ、原発を認めることはできません。
22418	個人	無職	50代	男性	選択肢の選定に疑問	非常に限られた、しかもバイアスがかかった選択肢で、重要な国のエネルギー施策に対する意見公募するのは、著しく公平さを欠くものであり、行政の裁量権を逸脱するものである。よって、今回の意見公募手続きには重大な瑕疵があり、直ちに取り消すべきと思量する。
22419	個人	学生	10代以下	男性	原発は安全であれば再稼働すべき	電力が足らないのはやはり困る。また、火力に頼ってでは家庭に負担がかかる。再生可能エネルギーが一番好ましいが、まだ発展途上である。再生稼働エネルギーのめどがつくまでは原発を稼働させないと電力が足らないと思う。

22420	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	私たちは今まで政府に任せて、原発のことをよく理解していませんでした。 そのことは反省しています。 福島の自然や、そこに住む人々の暮らしを どのようにしたら元に戻せるのか分からない中 原発の再稼動をすることは絶対に反対です。 私達人間も同じ地球に住む者として、 自然や自然に住む生き物達に配慮する義務と責任があると思います。 人間の手に負えないものは、今すぐやめるべきです。 自然の驚異には絶対勝てないし、自然と共存していかなければならないからです。 日本の自然を愛する心や優れた技術力、国民が力を合わせれば 自然エネルギーを実用化できる日はすぐだと思います。 政府には、その先頭に立って新しい時代へ目を向けて頂きたいです。
22421	個人	学生	30代	男性	持続可能な日本・世界の国土、持続可能な生命のため「ゼロシナリオ」を採用し、2030年よりも早く、すぐにでも原子力発電から撤退することを希望します。	以下の理由により、持続可能な日本・世界の国土、持続可能な生命のため「ゼロシナリオ」を採用し、2030年よりも早く、すぐにでも原子力発電から撤退することを希望します。 (1)原子力発電の環境への影響 　海への温排水のため海水温が上昇し、生態系への大きな影響があるのではと考えます。地球の歴史上人工的に海水温を上昇させるような仕組みはここ30～40年の短い期間だけにすぎず、今後どのような影響があるか不明です。何十年・何百年後に取り返しのつかないことになっても、後戻りはできません。 　また、原子力発電所からは微量ながら放射線が常に放出されています。「自然界にも放射線は存在する」といわれますが、人類が長い歴史の中で順応してきた自然界の物質と、低線量であっても人工的に核分裂反応させた放射線では全く異なります。前述の温排水問様、原発立地地域周辺及び地球上の生態系への影響が解明されていない中、原子力発電を推進していることに大きな疑問があります。 (2)立地の問題 　日本は活断層が無数に存在し、どの土地においても大きな地震が起こる可能性を含んでいます。そのような国土にも関わらず、自然現象に対抗するようにリスクのある施設が存在することに、大きな疑問があります。 (3)安全性の問題 　火力・水力・その他自然エネルギーに至っても、必ずリスクは存在します。どのような施設でも事故が発生したら周辺に大きな被害をもたらしてしまいます。特に火力・水力は基大災害になると想像します。しかし、原子力発電の被害の基大さは桁違いであり、とても人間が相手にできるものではないと、チェルノブイリそして福島第一原発の事故で目の当たりにしたと思います。人間が自然をコントロールできはずはなく、いくら安全基準を構築しても、自然の脅威に抗うことはできません。自然災害は全て「想定外」の出来事です。それは数々の巨大台風やX雪、阪神淡路大震災、そして昨年の東日本大震災など、日本人は何回も想定外の自然災害を経験してきたはずです。自然を相手に「絶対安全な施設」は可能なのでしょうか。「万が一の事故を想定し、少しでも被害を少なくすることができる施設が望ましいのではないでしょうか。それは、人間がきちんとコントロールできない核物質を扱った原子力発電では実現できないと思いますし、実現できないことを証明したと思います。 (4)最後に 　原子力発電の比率を少なくしたとしても、存続推進することは「経済成長」「金銭的な豊かさ」への傾きを更に加速させ、命の大切さを置き去りにする行為だと考えています。最近節電で大都市の駅や施設の照明を間引きしていますが全く不便とは思いませんし、むしろ今までが明るすぎました。過剰な自動販売機設置や電子広告、夜のネオンなど、経済優先ではなく「命」に直接関わるところ（病院・障がい者施設・在宅介護など）を優先して電力需要を考えれば、命の危険と隣り合わせの原子力による発電は不要であると考えますし、そのような施策を検討・実行することが、真に国民の命を守る政府であると思いますし、国民も安心して暮らすことができると考えます。
22422	個人	会社員・公務員	30代	男性	予測を超える天災がくる可能性はゼロではない、だとすれば、予測に基づく安全基準を達成することが安全には繋がらない。存在自体が危険な放射線を扱う原発は即刻その全てを廃止するべきである。	国会などで原発なき社会を議論する際に地熱・水力・風力などの代替エネルギーの活用ばかりが取り上げられますが、無意識に「今と同じ生活を続けるには・・・」という思いが根底にありませんか？東日本大震災と福島第一原発の事故直後、「今までと同じ様には生きられない。生き方を変えるべきだ」といった気運が高まりましたが、そういった「どんな社会にするのか」という根本はしっかり議論され尽くしたのでしょうか？それがないままに次のエネルギーを求めては、同じことの繰り返しになる気がします。 「安全」とは危険がない状態をいいます。取り除ける危険はできる限り排除する事で、私達の安全は確保されるのです。存在するだけで危険な放射線を放つ可能性のある原子力発電は、それがあるだけで危険といえるでしょう。 　さらに、地震や津波等の予測シミュレーションをしてそれに耐えられる施設ならば安全などというのは極めて危ういものです。日本は地震の多発する地域です。予測を超える「万が一」は常にあると覚悟すべきでしょう。その「万が一」が起きた際に放射線を撒き散らす事になる施設を保有している事は、日本にとって、また全世界に生きる全ての命にとってもマイナス以外のなにものでもありません。 　ところで、農林水産業は国の根幹であります。そういった第一次産業は最も土地に依存した産業です。福島の現状を見れば分かるように、放射線が撒き散らされてしまっては産業を営む場所そのものが奪われることになります。被爆許容基準を上げて対処すればいいという問題ではありません。 　日本には「無常」という言葉があります。去年と同じ地震は起きないし、形あるものは全て壊れゆくものです。数万年も壊れない廃棄物処理施設を維持することはできるはずもありません。即刻全ての原発を廃止し、撤去していくべきです。
22423	法人・団体等	学生	20代	法人等	原発の安全基準の見直し、および再発防止策の策定を前提として、エネルギー・環境に関する選択肢[概要]（平成24年7月17日掲載）における20 ~25シナリオを指示します。	安全基準の見直しおよび再発防止策の策定を前提として、20 ~25%シナリオを支持します。我々は原発の危険性を下げることができます。そしてその技術を世界に伝えることにより、各国で稼働する原発の事故リスクを下げることができます。 日本のエネルギー資源は少なく、輸入に頼っているのが現状です。今後の紛争や世界情勢を見通すことは難しく、エネルギーセキュリティの面でも選択肢を持っておくことは重要であり、ある程度の原発導入は必要であると考えます。 その中で15か20 ~25かという点では意見が分かれるところでありますが、技術力の保持および向上のためには新設・更新は必要と思われます。この点が20 ~25%シナリオを指示する一つの理由です。 また、経済面においても、日本は産業空洞化の一途を辿っています。人件費に加え電気のコストも増となれば、更なる雇用の喪失は免れないでしょう。この点において、なるべく負担を少なくするというところを考えますと、20 ~25%シナリオを選択するのが妥当と言えます。 次に温暖化についてですが、COPをはじめとする国際会議における原発後の日本の存在感の無さは著しいものがあります。環境面でリーダーシップを発揮することは、今後さらに拡大していくであろう「環境ビジネス」において日本企業がマーケットを獲得していくためにも必要なことです。この点においては経済動向も見ながら新エネルギー、省エネルギー技術を最大限導入していくことが必要であると考えます。
22424	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロ」シナリオを選びます。今すぐに「原発ゼロ」に向けて動き出してください。	「原発ゼロ」シナリオを選びます。化石燃料への依存を強めるのではなく、今こそ再生可能エネルギー（自然エネルギー）への大胆なシフトをお願いします。また、日本が世界に誇る「省エネルギー」技術の活用と、ピークシフトやピークカットといった需要のコントロールも合わせてすすめることで、必ず「原発ゼロ」が実現できます。核廃棄物の処理も未だ確立していない中で、子どもたちの将来にこれ以上大きな問題を先送りしたくはありません。今すぐに「原発ゼロ」に向けて動き出してください。
22425	個人	学生	20代	男性	2030年における原発依存度ゼロに向けて、日本は(1)のゼロシナリオに向かうべく舵を切るべきだと考える。	来だに事故の詳細も国民に共有されていない。このような状況において、私は原発という選択肢しか有していないかのような錯覚をさせる「再稼働」への反対の視点に立つとともに、選択肢の多様性を政府は提示すべきではないだろうか。そうでなければ、震災経験の意味を空虚なものにさせる。たくさんの選択肢のなかで、では私たちはどういう日本を選択したいのか、という論点を提示すべき。人々が立ち上がり、自分で情報を選択し、判断していく時代において震災以後の政府の対応に対して、国民は大きな不信を覚えて立ち上がり始めている。国家のコントロールの範囲をはみ出して、人々は学び始めていること。グローバル社会における経済的合理性の観点や国益、国防の観点で政策を進めていく以上に、ある生活空間のなかで不安とともに平生き人々の要求に対して、日本の政治の中枢は何を選択するのか。そのとき、ゼロシナリオは原発災害を生きる人々のなかで大きな希望を示すものにならうるのではないか。
22426	個人	自営業	40代	男性	原子力発電所の全廃と再稼動停止への願い	国内の原子力発電所は全廃、そして再稼動は絶対に反対です。理由は昨年の東日本大震災に伴う福島第一原発の事故とその後の経緯分かりすぎるくらい分かっているはずです。震災以前の私はなにも知らず、原発が稼動している事に何の疑問も持っていませんでした。それが私の様な一市民にも原発の存在の恐ろしさが本当に理解できし、自分の無知の恐ろしさを痛感しました。そしてこの事故あるものも多少なりに理解することができました。一度の事故で一瞬にしてそれまでは当たり前の様に存在していた生活が変われてしまうのです。それでもいわゆる原子力村の連中は原発のこだわるのですか？要するに自分たちの利権がなくなるのがそんなに恐ろしいのですか？私はそれより原発事故によって日本中が大変な取り返しのつかないことになってしまう事の方が恐ろしい。原発の代替はと推進派は言うが代替の選択肢は多く存在するはずです。要は着手するかしないかだけのはず。新しい電力の方法が見つかるまで、多少の不自由は我慢できるはずです。電力より命の方がかけがいのない絶対に大事なもの。命に代替のやり直しも利かないのだから。
22427	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオ(原発0%)	3月11日に発生した東日本大震災により福島原発が爆発し、今もなお福島県及び、日本全国に放射能汚染が拡大している中で、原発をこれ以上維持・存続させるのは、将来的に日本に住めなくなる事を意味している。 　また、福島原発が未だに収束していないにも関わらず、大飯原発を再稼働させるのは理解し難い。更には、事故の全容も現在まで国民には知らされていない。この時点で国は既に国民を捨てていると、個人的には思わざるを得ない。 　そして、日本全国の地下には、無数の断層が北から南まであるが、点在する原発全てが、危険な断層の近くまたは直下に建設されている。と、この様に原発反対の根拠はいくらでもあるが、今原発を無くす権利があるのは政治家ではなく国民である。 　私自身、まだ19歳でこれから家庭を持つだろうが、その時になっても原発がある事は断じて許さないし、日本から原発を消し去りたいと思う。今の日本政府に私の人生と家族、そして日本国民の幸せを奪う事など許されないし、いい加減目覚めて頂きたい。
22428	個人	会社員・公務員	40代	女性	0%シナリオを支持する。事故の危険、被ばく労働者の増大、放射能廃棄物の増加をふせぐために、原発の廃止と核燃料サイクルの中止をもとめる。	0%シナリオを支持する。 福島の事故では、16万人もの人が避難生活を余儀なくされ、放射能物質は世界中に広がり、原発には近づくこともできず、事故の原因もいまだはっきりしていない。事故の原因がはっきりしていないのだから、ほかの原発も事故を起こす可能性があり、再稼働せせることはできない。 事故がなくても、ウランの採掘から、原発の運転点検、そして廃炉まで、多数の被ばく労働者が必要である。原発は必ず犠牲となる人を必要とするシステムである。これから廃炉にむけて、被ばく労働者が多数必要なわけだが、少しでも被ばくする人、被ばく量を少なくするため、これ以上原発を動かしてはならないと思う。 放射能廃棄物は安全になるまで100万年かかるといわれており、その処理方法すら確立しておらず、未来の人類にツケをおわす。放射能廃棄物を増やさないために、もんじゅの開発はただちに中止すべきだ。 これらのことから0%シナリオを支持するが、発電のみならず、暖房給湯や輸送などのエネルギーについても総合的に考えて、脱原発をすすめ、化石燃料の使用を減らしていかなくてはならない。そのための政策をすすめるべきだ。
22429	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロ%厳守	自民党と経産省と電力会社で作った金儲けシステムの片棒を民主党が担いじゃいけない。電気料金の単価は、発電所とそこから出て来るゴミの最終処分費まで含めて計算するべき。未来の子孫が困る地球を作ってはいけない。早く発送電分離を行ない競争原理を導入して下さい。このままでは、チェルノブイリ以後のソ連と同じ崩壊の道をたどってしまいます。メタンハイドレートなどの新エネルギーや地熱発電所などなど、今の投資で未来の電気料金が下がって緩やかなインフレがおこる状況を作る。エネルギーに他国からの干渉される状況を脱して下がった電気料金で製造業を日本に呼び戻す。原子力で甘い汁を吸わせる様な死に金を出さない。前向きな投資にお金を回すべきです。関電の大飯原発は再稼働しなくても電気が足りたという状況を国民が知った以上、ウソで誤魔化すのはもうやめて下さい。活断層上の原発など、ウソを並べた報告書で認可したものは40年どころかすぐに廃止すべきです。遅やかにゼロ%宣言を行ない、東電を訴追して世界中に謝罪させるべきです。
22430	個人	自営業	50代	男性	原発は、全く必要としていません。 むしろ、国全体の新エネルギー開発による経済効果と雇用を阻害しています。	原発は、全く必要としていませんし。 むしろ、国全体の新エネルギー開発による経済効果と雇用を阻害しています。 民主党ほか政治家の皆さん、官僚の方々、人の心がある方なら、もう自分たちの為だけの独りよがりな国策を辞めてください。 自分の子どもに恥ずかしくない親になってください。
22431	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロを支持します。	日本には再生可能エネルギーが多くあります。 地震国であることから原発に頼らなくても地熱発電など本気で研究し実用化できるものがあると思います。 また、電力の地産地消も考えていくべきだと思います。 ごみ焼却時の熱の利用、生ごみから発生するガスを利用する、川などから発電する、風力・太陽光などなど原発推進の資金を別のエネルギー政策へ回せばもっとできることがいっぱいあると思います。 配電と発電の会社を分離すれば電力会社独占状態からも脱皮でき、各家庭がどこから購入するか選択できるシステムが望ましいと思います。
22432	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロ。発送電分離。 核燃サイクルは中止。原発補助金を新エネルギー・節電・省電関連企業補助に。人工光合成・オオマサガス・石油藻等の新々産業の芽を次世代世界基幹産業として育成。	原発は国有化後廃止。 国営やった、電力会社も法人であり自力で廃止は不可能だ。 足りない部分は効率的な火力で補う。 原発はソニー・パナソニック等高品質安価な製品輸出の20世紀モデルの象徴。 新産業を起こさねばならない。 政府・官僚・経済界が古い成功モデルから離れられない。 もんじゅの維持費の半分でも新エネルギー開発の補助に回せばエネルギー問題は幾分楽観できる。 太陽光パネル、風力は料金対性能で世界に遅れた。 次世代のオオマサガス、石油藻等の新々エネルギーの採算化への投資。 何より光合成酵素の分子構造が解析された。 IPS細胞と同じく将来への高中投資をするべき。 将来エネルギー食糧の自給ができる可能性が高い。 最重要のテクノロジー開発だ。 プルトニウムは棄てられないほど十分な備蓄があり核保有はいつでも簡単。 原発はリスクを承知で安い製品を輸出する原動力だったのだろう。 リスクは解決されず、あその知識の広がりはがもう無視できない。 何より新時代への対応が出来ず、将来のエネルギーガラパゴス化は目を覆いたくなる惨状だ。
22433	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は可及的速やかに全廃するべきだ。	福島原発事故が発生しても、実際問題としては今後も既存原発は数十年にわたって稼働させざるを得ないと思っていたが、志賀原発直下に活断層が通っている可能性が明らかになった後の北陸電力社長のコメント（「あれは活断層ではありえない」）、さらに原子力規制委員会の人事（委員長に田中俊一氏）と続いて、原発推進進派の意見は全く信用できないと確信した。 311から1年あまりでこれではあまりに酷い。原発、というより原発推進・再稼働派の理論は全く信用できない。このような深い霧・闇は国家から排除するべきだ。
22434	個人	会社員・公務員	50代	女性	現状では未来の見えない、一度事故が起これば取り返しのつかない事態になる原子力発電は即刻廃止にして欲しい。それと同時に早急に自然エネルギー利用の開発を進めてもらいたい。未来の日本および世界のために。	環境を汚染して元に戻るまで数万年も要するような発電システムは生物にとって現実的ではないし、経済を優先した近視眼的な選択であると思うからです。もう一部の人達が利権を追求するのは古いと思うからです。
22435	個人	会社員・公務員	50代	男性	再生可能と称する蓄積不可能エネルギーによって、消費者へ過大な負担を押し付けることはやめてください。 地球温暖化が急激に進展しており、火力発電はやめてください。	再生可能エネルギーと称する太陽光や風力は必要な時に必要な量を発電できない。このようなエネルギーは品質が悪いので安価に取引されるべき、経済的に成り立つかどうかは事業者の考え方次第で消費者に負担を押し付けるのは明らかにおかしい。 固定買取によりソフトバンクなどは暴利をむさぼるおそれが大きい。市場価格で買い取ることによって、再生可能エネルギー事業者の会計を透明化して徹底的に合理化させ、赤字部分を当面は政府が補てんするようにすべき。 また、太陽光や風力の事業者や家庭にはエネルギー貯蔵設備を必須とさせ、風のない日や雨の日でも安定した電力供給をまわていくべき。 地球温暖化に向けてニ酸化炭素排出25%削減を打ち出していますが、真剣にやらないと大雨、洪水、竜巻、爆弾低気圧、猛暑、極寒など強烈なしっぺがえしを受けます。CO2を排出する火力発電は極力縮小すべき。エネルギー環境政策は、国際公約となったCO2排出削減目標との整合性を世界に大々的に示すべき。 最終的に電気料金は2倍になるとされているが、役所の計算は過小評価なので実際はそれ以上に跳ね上がると思われる。現在の経済の疲弊状態からすれば電気料金は安価に維持されるべき。再生可能エネルギーの導入動機が不純すぎて経済原則に反する行為が正当化されている。 どの選択肢を選んでも経済成長はほとんど望めないばかりか、高いエネルギー料金に嫌気をさした産業を海外に移転させ、日本人労働者を抹殺しにかかっているように見える。資産家のみが日本で生き残れるようにしたいとしか思えない。このような状況では若者は働き口がみつからず働く気にもなれないだろう。 今の日本は経済の活性化が最優先されるべきであり、経済成長目標と国民生活の安定を最重視して、当面のエネルギーの潤沢な確保と、長期的なエネルギーの安定供給ができる仕組みを構築すべき。
22436	個人	自営業	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。 原子力規制委員会の人事案の白紙撤回を求めます。	美しく安全な日本に暮らすために、人の命と環境を守るエネルギーを選びます。 委員会のメンバーは中立な立場の人を求めます。 自然エネルギーだけでなく、フリーエネルギーも使えるようにするため、何十年も前から研究を続けていらっしゃる研究者の方々を中心にしたプロジェクトを立ち上げ、フリーエネルギー研究開発費用化に力を入れることを望み、そのために私たちの税金を使ってもらうよう希望します。
22437	個人	その他	20代	女性	原発は即刻0%に	地震大国であり、まだ地震予測の技術も開発されていない、そして100%安全なんてありえない原発。日本は、もしかしたら世界で一番原発に向かない国かもしれません。 このまま稼働させても国民総自殺に追い込むだけでしょう。 経済ではなく、本当に国民のことを考えるなら、国を、自然を、国土を愛するなら原発は即刻廃止すべきです。しなくてはなりません。

22438	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発比率をゼロに持って行くことを強く要望します。	2010年の電源構成と、現行のエネルギー基本計画に基づく2030年電源構成を比較すると、総量は2030年の方が増えています。 http://www.sentakushi.go.jp/intro/ しかし統計局が提供する人口推移と将来人口の情報によれば、日本の人口は減少傾向に向かうと予測されています。 http://www.stat.go.jp/data/nihon/zuhyou/n0200100.xls 人口が減るのに消費する電気が増加する理屈が分かりません。 そのような点から、原発推進ゼロシナリオで提示されている「(消費者個人と企業の)経済的負担が重くなってでも、相当高水準の再生可能エネルギー、省エネ、ガスシフトを実施」するという脅迫めいた一文にも、素直に納得できかねます。 その他、損害保険の保険料率は、原子力の場合、火力、水力に比べて著しく高い、と聞いています(品川正治「原子力と損害保険」/岩波書店「世界」2011年5月号)。 保険料率が高いということは、それだけリスクも高いわけで、なぜそのようなシステムを今後も運用していき、あまつさえ依存比率を増やそうとするのか、理解できません。 また、原子力はウランを燃やして終わりではなく、膨大な使用済核燃料を生み出します。 原子力はCO2を排出しない(環境に優しい)と聞いたことがありますが、ではウラン採掘に伴う環境汚染は無視していいのだろうか？という疑念も残ります。 以上、諸々の問題から、原発比率をゼロにすることを希望します。
22439	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	私は「原発ゼロシナリオ」を強く望みます。 理由は大きく二つあります。 一つは，安全で再生可能な自然エネルギーをもっと推進していきたいからです。 原発はとても危険な核廃棄物を生み出します。 私たち大人の世代が作ったとても危険な核廃棄物というツケを，未来の子どもたちに押し付けるのは，私は納得がいきません。 日本は優秀な技術大国です。 自然エネルギーの開発に，各企業が力を入れていけるように，政府がイニシアチブをとってくださることを願っています。 かつて，原発の開発に向けて力を注いでいたように… もう一つは，福島第一原発で起きてしまったような事故を二度と起こさないためです。 国内に54基ある原発の周辺にお住まいの方々は，果たして安心して毎日を過ごせているのでしょうか？ 誰一人として生活が脅かされることのない未来のために，原発はゼロにすべきです。
22440	個人	無職	70代	男性	2030年に0%でなく、直ちに廃炉に向かうべきです。 原発を残すことが人類に対する反逆です。大罪です。 許しません。	この3択の選択肢を作った人たちの考え方の貧困さにあきれています。 福島の事故は何だったと考えているんですか？ 福島の人たちを中心とする「内部被曝」はすぐに結論が出るものではありません。20年、30年、50年経っても解決できる保障がありません。現に広島の黒い雨問題や熊本・水俣病の例を見れば問題の深刻さは明らかです。 核のゴミ、使用済み燃料を制御できる技術はありますか？ 結局、今「原発再稼動」を主張する人は金儲け(経済)だけに走る日本経団連などの「人間の顔をした鬼たち」と、再稼動を認めた民主党・野田政府だけです。 私は、経済よりいのちを優先します。 たかが電気、止まってもいのちまでは奪らないでしょう。 大飯原発の再稼動を認めた野田首相に言いたい。貴方の住む首相官邸(公邸)のトイレを全部使えないようにして生活してみなさい・・・と。トイレのないマンションで生活してみなさい・・・と。 最後に一言「おーい野田！大飯はNOだ(野一田)」。
22441	個人	会社員・公務員	50代	男性	政府ゼロシナリオ支持。最新技術に照らして安全性確認が取れた既存原発の稼働容認。ただし、現時点での再稼働反対。	政府選択肢では、ゼロシナリオ以外はすべて新規着工が必要になる。あるいは、古い設備を温存しなければならない。廃棄物処理方法の確上げ、経済的に常に最新技術に改修することが不可能である現状。のどに突き刺さられる国民性。安全だから再稼働した、と言いつつ改修を計画する矛盾した判断を平気でする政府を考えるとゼロシナリオに向かう他選択肢は無いと思う。 現時点での再稼働反対は、前期のとおり全く説得力の無い判断であるから。 それでも既存原発の再確認を行い、40年以上は即廃炉プラン、20年以内は原子炉最新技術に照らして同等となる改修と設置場所再確認を行い再稼働するリスクは容認しても良いと思う。ただ、この内容で維持管理するとなると実質的に経済的に成り立たないのではないかとも思う。エネルギーソース配分は決して火力を65パーセントにしなくても対応可能な目標設定が可能だと思う。 新エネルギープランが原子力への既投資分回収ができないと破たんするという前提には立たないでもらいたい。 既投資分より多いかつ高いリスクがあると直感するから。
22442	個人	会社員・公務員	30代	男性	3・11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの、未来の子どもたちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	私は昨年の東日本大震災の2週間後に、福島県相馬市に行きました。そこでは、震災被害の中で復興に立ち向かう人々の強い姿がありました。と同時に、原発の放射線による影響が分からない不安とも戦っていました。 外出するにも肌の露出を控えなければいけない、放射線は目に見えないため、室内でもマスクをつけないと落ち着かない。子どもたちは外で遊ぶことすらできない。これまで私たちが当たり前のように過ごしてきた日常がそこにはなかったのです。 原発を使用し続けることは、未来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことを許すことは到底できません。 今は電気を使って当たり前の生活を送っています。今できる節電で足りなければ、国民全体の生活水準を下げてでも、原発の使用をなくし、「ゼロシナリオ」の選択をするべきです。政府の勇気ある決断を強く望みます。
22443	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発が必要だと言う正当な理由が無いのなら、原発はゼロで有るべき。	地震大国の日本なら低コストで地熱エネルギーを使えるのに原発を建ている意味が分からない。 地熱に風力、太陽光などを組み合わせ、充電システムも導入すれば、残念ながらエネルギー自給率100%は楽に超えてしまいます。 近年、投機マネーにより油の値段が乱高下しているのも、原発により野菜の栽培が出来なく成った土地を利用し、オーランチオキトリウム(水草)から油を精製すれば、残念ながら油の自給率も100%を超えてしまいます。 確かに、寄付金や天下りで政官業の癒着を続けられなく成る権力側の方々が猛反発するのは分かりますが、なら原発が必要で、他のエネルギーが導入できない理由を納得出来る様に説明するべき。 寄付金と天下りのために原発が必要なら、必要ってネ。 なら、納得できますから。
22444	個人	家事専業	40代	女性	原発はいらない。子供の為にもいらない。	日本がこんなに放射能、セシウム。。。まみれになっても、まだ安全だと思っている？！ 今は大変でも、原子力発電はやめなければいけない。
22445	個人	自営業	60代	男性	日本に原発はいらない。脱原発に向け政策を変えさせよう。	普通の人も原発は危険だと気がついた。気がつかないように学校で教わってきた。騙されていた気がする。 反省も込めて、今行動しよう。 原発に頼るような便利さはいらない。少し不便になってもかまわない。経済成長が鈍化してもかまわない。 将来の安全な日本国土のために、「一流国」でなくても「安心に国」を目指そう。
22446	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発再稼働反対。0%を目指すべきである。	原発再稼働反対。0%を目指すべきである。経済への悪影響を主張する向きもあるが、大量生産大量消費・経済成長至上の考え方、社会のあり様を転換することを考えてゆくべきである。どんなに万全の安全確保をすると言っても、そもそも今回の津波による大事故を想定外というわけだから、今後想定外が起こらないなんて言えるわけがない。お笑いである。
22447	個人	自営業	30代	女性	原発稼働、再稼働に反対いたします。	原発事故の収束の目処もまったくつかず、国民を危険にさらした状態の中、原発稼働、再稼働が行われるのはおかしいというほかありません。今現在、火力でも電気がまかなえると小学生でも知っています。なぜ原発を再稼働する必要があるのか？得をするのは一体誰なのか？政府は国民の命をどう考えているのか？まずはこれらを明らかにすべきではないかと思います。
22448	個人	家事専業	60代	女性	2030年までに原発比率0%を望みます。	できうる限り早期にすべての原発を廃止してほしい。 原発を稼働させれば使用済み核燃料が増え続けますし、 また我が国では，時間がたてばたつほど地震の危険性も増大します。 短期的には新型火力発電所への建て替えを積極的にすすめてほしい。 長期的には地熱発電、水力、波力などでエネルギー自給を目指すのがベストです。
22449	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は0を目指すべきと考えます。この問題は真の意味での市場原理を導入すべきで、フェアでさえあれば自ずと原発0が選択されます。今は選択できる仕組みをつくるのが現政府の行うべき事と考えます。	政府が今やるべきは2030年に向けた仕組みづくりです。具体的には「原発事故に於ける場合の追徴制度」と「電力会社の料金形体の二分化による分社化」です。 1．東電に今回起きた福島の原発事故は除染保障を含めて東電利用者が補うため東電の過去の利用者に対して契約年数に応じた原発自己対策費用の追徴を認め、除染や保障費用はこれと過去の東電が貯えた内部留保で賄います。 2．各電力会社は料金体型を二分化し、「a)原発を除く電力利用」「b)原発あるの料金利用」と言う二つの料金大系を作り各料金を徴収する会社を別会社にします。ここで重要なのは料金を集める会社を二分社化するだけでインフラ等は何も変えずに新たなa)の原発無き料金体系の会社は現電力会社から原発による発電以外の電力を現電力会社より購入してそのまま既存の電線を通じて供給するものとします。 このとき以下の事を原則とします。 ア)上記a)料金を徴収する会社は既存の電力会社以外からの電力購入を可とします。 イ)b)の会社と契約した場合b)で使用した原発がいかなる事故を起こした場合でも被害に応じた金額契約者に追徴できるようにします。 ウ)a)の既存の電力会社は2030年までに原発以外の発電所の建設はできません。 エ)各企業は商品に使用電力a)b)の比率表示を義務化します。並びに上場企業も電気使用比率を公表しなければいけません。 オ)既存の電力会社a)は発電割合で原発で発電したと思われる電気をa)に供給できません。 このようにすればおそらく、電力会社の設定でa)は割高　b)は割安だけどいざ事故となれば追徴金を取られると言う二つの選択枝が市民に与えられます。 国民投票や選挙結果を見ることもなく時間が自然に決定してくれるはずです。 東電の福島は二つの料金体系を作る前の事故なので契約者全員に追徴するとします。なぜならば税金を投入しても機構を作って保障しても東京電力管外に負担を求めることになり、そのことで日本国中の電気代が上がるより、東京電力管内だけで問題を賄わないと国外への拠点移転が止まらないと判断するためです。
22450	個人	その他	30代	女性	2030年には「ゼロシナリオ」を支持します。 商用原発が3基も爆発を起こしたのですから、原発に頼らない次世代国家を目指すしか、日本の信頼は取り戻せません。	商用原発が3基も爆発を起こしたのですから、日本の将来を考えるとゼロにするしかありません。そんな爆発事故を起こした国は、日本だけであることを自覚するべきです。 2030年には、福島原発の廃炉も終わっていない訳ですし、核燃料サイクルも費用対効果、商用化の可能性など現実的ではありません。さらに、原発の世界共通の問題である核廃棄物の処理方法のことも考えると、まずは国内の原子力発電所をゼロにして今ある負の遺産をすべて処理することに集中する必要があります。 さらには、福島の原発事故で失った信頼を取り戻すには、世界一の環境に優しい(二酸化炭素を出さないだけでなく、放射能を絶対に出さないという意味)本当の意味の環境立国を目指す必要があると思います。 代替案がないと言いますが、核燃料サイクル、原子力発電所など原子力分野に注いだ予算や交付金と同等額を、ほかの分野にも費やせば、日本の技術力ならばすぐに実用化できますよ。本当の技術立国になりましょう！！ 未来の子供のために、大人がいままでの固定観念にしばられない柔軟な対応をするチャンスです！
22451	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	電気を湯水のように使う生活を改めたいです。もともとそんなに「必要」なのでしょうか。自然に沿ったくらし、知恵と工夫のくらしがしたい。本当の豊かさや賢さについてもういちど考え直したい。
22452	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	放射性物質の生命への危険性が、福島第一原発の爆発により、明白なものとなったため。原子力発電所を利用しても廃棄しても、必ず被ばくする人間が必要となる。そのような施設は今後必要ありません。 地域で産出し消費するようなエネルギーシステムへの移行を強く希望します。 各地域に即したエネルギー政策を行えるような政策を希望します。
22453	個人	会社員・公務員	60代	女性	これ以上の原発停止は経済の破綻を招き、安全保障の面からも看過出来ません。	昨夏、職場でも空調力ット、ポット0等大きな影響がありました。これ以上の電力制限は市民生活に大きなマイナスです。また日本を取巻く近隣諸国の現状をみても安全保障上、日本が原子力技術を有することは大きな抑止力になると考えます。日本の高い技術でより安全な原発を作り、世界の原発の安全に寄与すべきと考えます。
22454	個人	家事専業	50代	女性	ゼロ原発を強く希望です	理由は簡単です。 人間そして全ての生き物にとっていいことがひとつもない。 放射能により電気を使用する人や、税金を支払う国民がこの国から 減ったら政府もまずいのではありませんか？ ちょっと今までもいい気になり過ぎです。 選挙の際は十分吟味させてもらいますよ。 だいたい若者達の未来を平気で大人が奪っていい訳がないでしょう！ そんなことも分からない政府とそれと繋がっているものに 私達国民はNOをつきつけます。 日本はこのままでは確実に滅びますよ。
22455	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 2030年に原発0 ＜再生可能エネルギー開発をさらに推進＞	・20～25シナリオは実現不可能 (理由)新しい原発の建設は、国民・地域住民の理解を得られない。 ・15シナリオは、必要最低限の安全性の確保すら期待できない (理由)新しい原発を作らない以上、稼働40年以上の老朽化が疑われる原発を稼働せざるを得ない。 原発が何年まで利用可能であるのかは、科学的にも見解の分かれるところだが、絶対に守るべき期限をどこかに定めない限り、どうしても「例外的な延長」が認められて、結果として危険性が高まるのは確実である。 老朽化による危険を隠蔽しないという保証はないからである。そのくらい強い不信感を持っていることを、政府には十分に認識していただきたい。 稼働40年で廃炉にするならば、もっと原発の比率を引き下げざるを得ないはずである。 以上より、責任あるシナリオは0シナリオのみである。
22456	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオを支持します。	未来の地球や子供たちのために、自然エネルギーへと転換してほしいです。 原発がなくても、エネルギーは足りているのではないでしょうか。 これ以上、原発が原因で苦しむ人たちが増えてほしくありません。 故郷が福島なので・・。 福島出身と言って、いいねと言ってくれる人がいなくなってしまったことが、悲しいです。 よろしくお願いします。
22457	個人	法人等	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。すべての原発再稼働を反対します。	原発が稼働しないと電気がなくて仕事がなくなるといいますが、福島の人は、原発が爆発したせいで、仕事どころか、家も故郷も健康も失いました。日本は地震大国です。地震は法律では止めることができません。そんな国に原発はいりません。 しかも、原発から出る廃棄物の根本的な処理法はありません。なので未来へ先送り。将来のこどもたちにこんなものを平気で残そうとするなんて、ひどい話です。 ですので、少しでも放射性廃棄物を作らないために、即時停止を求めます。 そして、がれきや食品などなど、福島原発から出た放射性物質の拡散防止をはかるべきです。そうしないと、多くの日本人の健康が損なわれます。
22458	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロ案を支持します	一度事故を起こして福島をはじめ、日本全体に放射能汚染をもたらす原発は必要ありません。目先の電力や経済よりも私たちの子どもの世代に安全な未来を残してください。原発反対です。

22459	個人	パート・アルバイト	30代	男性	ゼロシナリオ支持について	これ以上、放射能で地球を汚すことはできません。 電力供給の論点は、原発再稼働の有無ではありません。 新しい発電の道を探るべきです。 ゼロシナリオで行くべきでは？
22460	個人	パート・アルバイト	30代	女性	現実的な選択として、ゼロシナリオを支持します。 エネルギーシフトに伴う混乱、困難もあるでしょうが、未来世代へ責任を果たす決意こそが、現役世代の希望にもつながり、前向きで明るい日本社会につながります。	このパブリックコメント自体が「出来レース」だということを、多くの国民が見抜いています。 人口構成的にも、近い将来に、日本国民の生活が苦しくなることが予測されます。このパブリックコメントにおいて、また、国民の希望を裏切るような結果になると、「日本なんて、政府なんて、どうせ、しょせん、こんなもの」、といった失望がますます蔓延し、社会の活力低下に拍車をかけることになると思います。 困難が伴うかもしれないが（とはいえ、不可能ではない）思い切った転換を決断することで、国家、社会、政治への信頼を取り戻してほしいものです。 エネルギーを転換させることが、暮らし方、働き方、社会のあり方、すべて変えるきっかけともなります。さまざまな分野で変化が求められているのは自明です。むしろ、変わるいい好機と捕らえるべきです。
22461	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発0%を支持します！！！	過去の地球上における数々の原発事故という現実を鑑みると、電力事業としてハイリスクな原発を再稼働させる事は勿論の事、新設する事も断じて許されない話だと考えます！ 我が国日本国には、恐々、ハイリスクな原子力を使わずとも、世界有数の火山国＆地震国という地殻変動エネルギーがある上、実績を積み上げてきた技術革新による各企業の連携により、地熱発電所の設置は今すぐにでも可能な筈。 国定公園云々という幼稚な言い訳で地熱利用に対し積極的でない国家の方針に、私は異を唱えます！ 原発事故が起きたのに未だ原発に頼ろうとする国家の方針と各原発保有電力会社の方針は、世界からも疑問視されており、国益を鑑みても損していると考えます。 事故を実際に起こしておきながらも未だに安全性が確認されたと声高らかに言える理由はどこにあるのか？ 白み隠さずハッキリ国民に対して判断内容を説明すべき。 これは世界に対しても同じく説明責任を果たしてもらいたいです。 ドイツが原発0%に積極的なのに何故、我が国日本国は踏み込めないのか？ 意味不明です。
22462	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は、すべて廃炉。 再生可能エネルギーへの転換を！	アメリカ製の原発に力を注ぐより、 再生可能エネルギーの方が、日本の産業になり、 過去の自動車産業を超えるビジネスモデルになる。 また、再生可能エネルギーの環境を得やすい地方の、 産業発展にもつながる。 景気対策としても、再生可能エネルギーへの転換を！ 不景気の長期化で、首都圏と地方の格差は広がっている。 地方分権のための土台作りのためにも、再生可能エネルギーへの普及を！
22463	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオを指示します。	団体、個人を責めるのではなく、最初から良い方法をみんなで考えていきたいです。 経済ではなく、クリーン性を売りにした世界の中の日本を目指すため、また現在の私たちのため、将来の子どものため、原発は廃止して欲しいです。
22464	個人	会社員・公務員	60代	男性	電気代の値上げは絶対反対。製造業を維持するには安い人件費に加えて安い電力が不可避である。2人以上の標準世帯の1カ月電気代を今の7千円から2.3千円の韓国並みにしなければ，国民のほとんどは失業する.	電気代の値上げにはいかなる理由があろうとも絶対に反対である．そもそも国家の健全な発展には中産階級がしっかりしていることが必須である．また，製造業ほど多数の国民に仕事を与える産業はない．為替の問題で人件費が高い日本で製造業を維持するには，安い電力は不可避である．国際競争力を持つには，2人以上の標準世帯の1カ月の電気代を今の7千円から韓国並みの2.3千円にする必要がある．したがって，電気代が2倍3倍になる前提で論じられているFITなどはとんでもない話である．実際，電池のない太陽光発電システムを導入させ，電力会社に売った電気代10年分で借金を返させるようないびつな商売も始まっている．このような商売を生むFITは，国民に対する新手の収奪機構と考える．金持ちを大衆の羞寒者にするのではなく，金持ちに再生可能エネルギー発電システムの購入設置を義務付け，余剰電力を社会に寄付させるように法改正し，高の再配分が起こるような仕組みを作るのが政治の目指すべきところである．7倍も高値な再生可能エネルギーを2030年には4%も使った状態で電気代がたった2倍にしかならないと言うエネルギー環境会議の資料は再生可能エネルギーに向けて不当にバイアスされているか，計算間違いているかのどちらかである．発電コストの面で，再生可能エネルギーはビジネスにはならない．そういうことは諦め，社会への寄付行為に持って行くべきである．それができないなら，発電コストが40 yen/kWh もかかる太陽光発電などは諦め．5.7 yen/kWh の石炭火力や5.3 yen/kWh の原発に頼るべきである．そもそも潜水艦のエンジンからスタートした原発は小型化しやすい．六本木や品川のような需要家隣接の発電設備を作りやすい．原発を嫌って地価が安くなれば，それこそ製造業には福音であり，一石二鳥である．地方の犠牲により都会人が安穏とした生活をむさぼるのは，原発もメガソーラーも同じである．都会人には自分で使うエネルギーは自分で始末をつけていただきたいと考える．
22465	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオ。原発は即時廃止。不足する発電能力は当面天然ガス発電所の新設・増強を行い、原発の発電量分を補う。再生可能エネルギーへのシフトと同時に日本全体がさらなる省エネに取り組む。	・福島のような事故が一度起きてしまったら、現在の技術では制御できないような原子力発電は今すぐに廃止するべき。ましてや、いつ地震が起きてもおかしくない今の日本で，再稼働させることなど考えられない。次に福島のような原発事故が起こってしまえば，原発作業員の確保も不可能となることは目に見えている。その時には日本は機能不全に陥ってしまうであろう。 ・核燃料サイクルが破綻している現状，これ以上核廃棄物を増やすべきではないことは明確。 ・「ゼロシナリオ」でも，「国家戦略室自体の考えとして50%くらいの確率でもう一度事故が起こる」とする東工大の牧野教授の意見も見受けられる。 ・再生可能エネルギーへのシフトを活性化させるため，原子力発電に充てていたヒト・モノ・カネを再生可能エネルギーの新技術開発等に回し，企業の参入を促し，日本の主要産業とすべき。 ・発電能力の不足は，当面，CO2発生量が石油・石炭に比べて少ない天然ガス発電所の新設や増強で賄う。この新設・増強は，電力会社以外の会社も参入できる形で進める。現在の国内電力会社が購入している天然ガスの価格は国際水準よりかなり高い値段になっており、現在の価格よりも低コストで購入することは可能であると考えている。 ・ドイツに脱原発ができて，日本でできないわけがない。 ・各家庭，公共施設，企業の所有建造物等の屋根へ太陽光発電パネルを設置する。 ・再生可能エネルギーへのシフトと同時に，これまでエネルギーを使い過ぎてきたライフスタイルを日本中が見直し、知恵を絞ってさらなる省エネに取り組み、自然との共存を目指すべきだと考える。 ・これから生まれてくる子供たちのためにも，福島の事故の教訓を活かさなければならない。
22466	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロ」を支持します。自然エネルギーを推進し、地域分散型のエネルギー供給を進め、電力システムを改革して下さい。2030年までに原発依存度0%を必達する事を法制化して下さい。	原発ゼロシナリオを支持します。 今回の福島の事故で，原子力発電の運営は，文字通り国民の命を預け，経済的にも国を傾るがすものであるという実態が明らかになりました。 福島の事故も解決すらしてない。今だに高線量の放射能を浴び続けて生活している人達もいます。 広大な国土が放射能に汚染され、16万人以上が現在も避難を強いられ、その多くが帰郷も叶わず、除染・賠償費用の国民負担は今後も長く続いていきます。 私たち国民は、またこのような同一の事故が起こるリスクを抱えられるでしょうか。 原発で深刻な事故が発生することは否定できません。 過酷事故時の国民生活・国土・経済への影響は甚大なものです。 この福島の事故の経験を考えれば、地震国の日本で今後も原発を使用していくことはありえません。 また、このような状況で、原発を再稼働させることにも反対します。この事故後、問題が解決していないのに、再稼働させることは世界の恥であり、命より儲けを優先していることが目に見えています。 再稼働している大飯原発も停止して活断層評価を実施すべきです。 ゼロシナリオでは、2030年時点で0%としているが、2012年5月5日からの2か月間、日本の原発依存度は0%であり、7月20日現在発電供給量に占める原発の割合は0.5%に留まっています。 即刻0%は可能であり、その選択肢があってしかるべきです。 仮に同様の事故が西日本で発生すれば、風向きの関係で放射性物質が地上に拡散するため、犠牲者の数ははるかに増えると予測します。 国は事故時のシミュレーションも行うべきです。 国は原発が使えぬことを前提にエネルギー政策を組み立てるべきです。 2030年に原発ゼロでも遅い。もっと早く進めてください。まして、15%や25%残せ、というのは論外です。 電気料金が高すぎる日本の仕組みがおかしい。既得権を恐れず法改正を進めなければならない。地熱発電など再生可能エネルギーを増やし、進めるべきです。 また、パブリックコメントや意見聴取会などによって政府に寄せられた意見が、どのような形で集約され、政府決定に反映されるかは、7月20日現在まったく含え及・公開されていません。 国民的議論の結果の評価・反映方法は即刻明らかにされるべきです。 そして、省エネにもっと本気で取り組むべきです。 大量消費・大量廃棄・24時間型社会を見直す方向に政府が舵を切ってください。 大都市の電気のために、原発の危険を過疎地に押し付ける差別の構造も見逃すことができません。 原発は、ウランの採掘から最終処分に至るまで、現地の人々に被ばくの危険を押し付け、さらに長く将来世代にまで負の遺産を残すことになります。 原発はもう古いエネルギー政策の考え方だと思います。そして、少しずつではありますが新しいエネルギー政策の考え方に基いた方策と言うものができるものだと思います。 経済政策と一体になって、経済を活性化できるような新エネルギー政策を考えていただきたいと思います。
22467	個人	パート・アルバイト	30代	女性	2030年に原発ゼロ	人類の知を持って制御できないものを人類が持つべきではない。ましてやそれに頼って生きていくのはおかしいと思う。核兵器も原子力ももう止めにしてほしい。原爆や原発事故を経験した日本だからこそ思い切った決断ができるはず。2030年では遅い、今すぐに廃止に向けて動き出すべきだと思う。
22468	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存度0%案を支持します。 原発事故は今後も発生する可能性があり，その損失は極めて大きいので，原発稼働は最小限とし事故発生時の避難対策をしつつ、早期に原発を全廃する施策を進めるべきです。	IT関連の技術者です。 ●原発事故は発生を前提に 我が国の原子力技術は、推進体制や事故隠しなどマネジメント面の問題はあったにせよ、原発の技術や設備そのものは、日本の優れたものづくり技術と技術者の努力により高い水準が維持されていたと信じています。 その高い技術をもってしても福島事故を予測・防止できなかった事実から、台風・豪雨・火山などの災害と同様に、原発事故も稀には発生することを前提にしなければなりません。 しかし、福島事故の後処理さえ進まない中、事故発生時の補償や汚染され使用不能となる国土損失のコストは、原発の潤沢なエネルギーで享受できる豊かさを上回るのではないかと危惧します。 全原発の即時停止は困難としても、稼働原発を着実に削減し、2030年まで18年もかけずに早期に原発依存からの脱却をはかるべきと考えます。 そのためには、産業構造やライフスタイルの痛みを伴う転換も必要と考えます。 ●最小限の原発再稼働 今後数年間は電力需要をまかなうため、ある程度の原発再稼働は必要と考えますが、最小限とすべきです。 ・稼働原発は地震や津波対策が十分であると確認された比較的新しい原発に限る ・稼働期間は電力需要が逼迫する盛夏や厳冬期の数ヶ月に限る ・稼働台数も不足する電力を補う最低限に限る ●周辺地域の避難対策 事故を防ぐ対策だけではなく、事故発生時の避難対策にも力を入れるべきです。 ・「原発は危険もあるが必要」という考え方で協力を要請する ・福島の汚染拡散を参考にして、事前に緊急時避難準備区域を指定し、住民参加の避難訓練を実施 ・SPEEDI予測をもとにした「今日の原発避難対象地域」を天気予報などで周知する ・希望する住民は原発稼働中は疎開できるよう費用や住宅の支援を行う ・事前に事故発生時に長期間使用不能になる土地や資産の買上げなどの 補償スキームをあらかじめ定める ●原発依存度を低減するための対策 ・短期的には旧型火力発電所の最新型（コンバインドサイクル）への更新の促進 ・オイルショック時のような国民的節電運動の展開 ・祝日の集約等で夏期休暇の長期化や輪番休業による需要分散 ・白熱電球や電熱器具など電力を浪費する器具に対する規制や課税 ・原発稼働数に応じて各電力会社の電力料金に上乗せ課税し、 原発の安全対策費・事故補償費・使用済核燃料の最終処分費等に充当する 以上
22469	個人	会社員・公務員	40代	男性	「1．ゼロシナリオ」ではなく，「即刻、原発0」を主張致します。 その為の拙速なる対策を要望致します。	3.11以降、原発に頼って生きてきた我々一人一人が「原子力村」の住人だったことに気付かされました。 私の家族・親族、そして友人知人のほぼ全員が、原発反対であります。 「電気が足ろうが足りなかろうが、これから事故があろうがなかろうが、もう原発に頼るのは嫌だ」 「放射性廃棄物も、政府の借金も、もうこれ以上未来に残してはいけない」 「経済が落ち込もうが、協力し合ってイチからでもやり直す」 「戦後の何もなかった状態からここまで頑張って来れたんだ。停電などいくらでも我慢する。もう原発はやめよう」ということです。 「原発がなければ、電力が足りなくなる」と言うのなら、何故、その為にいち早く動かないのか？ 福島の避難している方々の土地を買い上げ、そこに太陽光パネルを敷き詰めるなど、それが被災者の方々の保障金の問題も電力不足解決の一助になるにもかかわらず、根本的な対策や前向きなシナリオはいっさい見られない。 これから先、福島原発事故による経済的・健康的被害が、何年もかけてじわじわと現れて来ると思います。それによって反原発の国民意識はさらに拡大し続けて行くと考えられます。 だとするなら、今のうちから拙速なる対応が望まれます。 おそらく、電力・原発関係者によって、「20～25シナリオ」にはコメントが組織的に多く寄せられると思います。ですが、私の周りでは「20～25シナリオ」などと言っている人間は一人もおりません。 「15シナリオ」と言っている銀行勤務の友人が一人いるのみであります。 もし、「20～25シナリオ」などになってしまえば、多くの国民の怒りは、現政府と行政組織を転覆しかねないほどに膨れ上がるかと憂慮致します。 私は、政府や行政の中に、「より善い未来に向かって、問題を解決へと進めることの出来る方々」がいることを信じております。 どうぞ宜しくお願い申し上げます。
22470	個人	会社員・公務員	40代	女性	(1)原発ゼロを望む。	原発に絶対的な安全が担保できず，いったん放出された放射能をどうする事も出来ないのが、福島原発事故以降の現実です。地震が日本各地で頻発している中で、いつ他の原発でも同様の人災が起きるかもしれないと思うと、どこに住んでいても安心できません。2030年を待たずに、一刻も早く、原発をゼロにし、他の発電方法に転換していく道を選択します。
22471	個人	会社員・公務員	30代	女性	絶対にゼロシナリオ！人類の命のため、地球のため、脱原発、経済界からの分離を！	超絶コスト高、責任の所在があいまいなまま、一部原子力ムラや経済界、銀行のための原発よりも、世界人口の命を優先にすべきだと考えます。 垂れ流しになっている廃炉にも出来ない場一で、延烈な暑さの中処理にあたってくださっている作業員の方の待遇をみても、東電の対応は酷過ぎます。 そのような極悪な企業を国が、国民の税金で支える必要はありません。 原発は40年前は夢のエネルギーであったかもしれません。ただそれは40年前の話。今、21世紀、世界は自然再生エネルギーの流れになっています。 それに乗り遅れないように、技術開発、日本のテクノロジーで世界に売り出せば、経済も潤うでしょう。今、大きな転換が求められています。 日本政府にも、脱原発、今すぐに廃炉指示、即ゼロ依存を要求します。

22472	個人	無職	40代	女性	安全が、確立されていない原発への依存は、すぐにやめて下さい	福島の事故の後、今だ問題が解決されない状態が続いています。 その状態で、地震の断層が指摘されたり、原発の施設の耐用年数を変更したりと、政府の行っていることは、信用できません。 危険な状態の中での、原発再稼働は、止めるべきです。
22473	個人	学生	20代	男性	国家予算と自然勤力	世界じんこう爆発と言われる中、少子や税収減を問題にしているのは滑稽と思われる。 原子力マイナス100%物語のていあん。軍事的心配を無くし自律機械の創製で資源材料調達から設置発電まで匙加減のみで人工知能「京」だけでやらせて海上太陽熱を利用シナインドに超伝導でうり年50ちょううけとるし核爆弾づくりやめさせる。軍事課題の解決。ドイツか砂漠に50兆円投資して日本が兎小屋根向け技術で真逆のことをしていても赤恥をかくだけ。 石油に意見ちょうしゅ会でエネルギー長官がこだわって発言していたが英米軍事懇念がこみんとを骨かす民族トラウマがのこっており、雑誌で国をこわすとこうげんした堺やで太一のような悪魔てろりすとが国債400ちょうらんばつテロをした。にほんがだいとうあの祝いをやぶり全亜細亜文明を動力化しないかぎり、イスラエルがいらんをかくこうげきし、せかいたいせんとなり人類は人口を日本が大軍亜構想しないでいたとして原爆技術供与無しに世界がまきもどされシオニストが50おくにんをころす。 自然とちょうわ日本人だけなので太陽熱アラインメントを私の欠陥出願におうして、台湾からじゅつがんしたひとがいる。 まとめとして全亜細亜は韓国程度のせいかつすいじゅんに、先人の構想に従って引き上げられればならないそのために日本から超伝導できょうきゅうしてはじめて日のいづる国を本物にすることができる。 時間が無いし妨害激しいのでちょうほうがなってありがたい。カラスネットうえすぎきかんお世話になっています。
22474	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持する。しかし、化石燃料依存に戻ることがあってはならず、技術開発や政策転換によって再生可能エネルギーの利用を拡大すべき。	「国のエネルギー政策は安全保障政策と同じ」という人の意見はもっともだが、長期デフレ下の日本の現況では、エネルギー政策はむしろ国の閉塞感を打ち破るための旗印として利用すべきであり、さらにフクシマ事故以降は「倫理上の要求」という側面も無視できないはずだ。 したがって、大震災以降に国民が再び一丸となれる唯一の方途である「原発ゼロシナリオ」を支持する。東日本大震災はしばしば戦災にも喩えられるが、この語がかつての「所得倍増計画」と同様の効果を発揮することだろう。 もちろん、鳩山政権の国際公約「温室効果ガス25パーセント削減」も忘れては困るし、化石燃料依存に戻ることなど、それこそ国の安全保障政策上も採るべき途ではない。原発ゼロシナリオで発生するマンパワーと資金を、廃棄由来の燃料や太陽光精錬マグネシウムによる発電など、新しい再生可能エネルギーの技術開発に振り向けるべきである。成功すれば、世界を圧倒する技術立国の地位に返り咲くことができる。 たとえ上記の有望株が不発に終わっても、電源比率の構成は技術的側面より、政策・制度面の影響のほうが大きいことは、ヨーロッパの例と比較すれば明らかなのだから、太陽光・地熱・洋上風力など、現有技術の再生可能エネルギーおよび政策転換だけでも、原発ゼロシナリオは十分に達成可能である。
22475	個人	会社員・公務員	40代	男性	「30年後に原子力発電比率は0%」さらに言えば「即刻0%」にすべきと主張する。 以下の理由による。 ・事故で発生する被害が甚大過ぎる。 ・ライフサイクルでの安全性が保証されない技術である。	原子力発電による発電比率は、0%にすべきである。(30年後は当然、さらに言えば即刻0%) 以下、理由と「0%」時の対応を述べる。 <理由その1：事故リスクが高すぎる> ・一度の事故で、地球規模の被害が発生する。 ・放射能拡散事故は、「人為的ミス」、「老朽化」、「自然災害（地震/津波など）」、「テロリスト」、「偶発的事故（航空機が原発に墜落する等）」などの、様々な原因により発生する。 ・特に、「人為的ミス」を防くのが難しい考える。 すべての原因に対する未然防護策を築いても、対策に人為的なミスが含まれる確率は0%にならず、 いつかは事故は起きてしまう。 ・この、「事故」の被害があまりにも甚大である。 ・通常の設備では、最悪の場合「事故」が起きたとしても、事故規模、事故影響の継続期間など、 原発事故程の被害にまでいたらない。 ・被害継続期間も、導入者/開発者の寿命よりも長いものとなり、それらの者がいくら 「命に代えて償う」と申し出たところで達成できるものでは無い。 ・このような危ない設備は、実社会に稼働適用するものでは無い。 <理由その2：ライフサイクルでの安全性が保証されない技術> ・使用済み核燃料の処分方法が定まっていない。 ・地中に埋めるというのは、ただ単に目の届かないところに置いただけ。地震が来た場合はどうなるのか？上記「理由その1」で記載したが、事故一回起きてからの被害が大きい。処理 方法が確立されていないというのは、ライフサイクルでの安全性が保証されない技術ということで、それを運用し続けるというのは、通常の他の設備では考えられないことである。 通常の他の設備では、公害対策ということで、工場からの廃棄物に対する規制が厳しく敷かれ管理されているのに対し、放射性廃棄物は安全性も確認できていない処理方法にて処分されることが許されるのはおかしい。 ・プルトニウムという核兵器の燃料に使われる物質を作り出すというのは、いつか誰かが核兵器 転用する可能性が0%ではないということ。「プルトニウムを作らない」ということが、一番の 平和国家としての立場であり、すなわち原子力発電を放棄するほかならない。平和国家が平和を脅かしてどうするのか？ <0%にした場合の対応> ・国民全員による節電対応。（最悪の場合、計画停電やむなし） ・政府手動によるピークシフト促進策の導入 （夜間電力蓄電、昼夜電気料金の差異拡大、勤務時間シフト規制） ・医療、介護、事故対応などの人命に関わるものには電力を優先配布。 ・長期的には、自然エネルギー利用技術の発電高効率化と設備立地場所調査。 その他、電気に頼らない社会作り。 ・教育による、「豊かさ」とは何かの再確認。経済発展だけが全てないことの教育。
22476	個人	自営業	50代	男性	脱原発(ゼロシナリオ)を支持します。原発を運用管理する電力会社、国の組織は隠蔽・責任回避などで全く信用できない。日本は一刻も早く脱原発を果たし、次世代エネルギー開発で世界のリーダーを目指すべき。	脱原発(ゼロシナリオ)を支持する第一の理由は、原発がひとたび事故を起こすと制御不能となり甚大な被害をもたらす、危険きわまりないものであることが身にしみてわかったからである。そもそも、大地震・大津波の発生する可能性の高いこの国に、原発はもっとも不適な技術ではないか。 さらに第二の理由は、原発を運用管理する国の組織も電力会社も、またく信用がおけないということだ。福島第一原発事故の原因究明が遅々として進まないのは、原因究明しようとする意志がないとしか思えない（事故前に数々の危険性指摘を無視してきたのと同じように）。情報隠蔽、責任回避を堂々と繰り返すこのような体制に、日本国の安全を任せるわけにはいかない。原発を推進する経団連など財界代表者の厚顔な発言にも、目先の一部層の利益しか考えていないことがよく表れていて情けなくなる。 福島第一原発事故の究明も進まず、廃炉の道筋も不明確ななか、安全対策すら先送りしながら拙速に大飯原発再稼働を強行する政府の姿勢からは、「原発政策はなしくずし、成り行き任せ」という無責任な方針しか見えてこない。 ただでさえ危険きわまりないものを、こんなにない加減に取り扱っていいものか。安全対策も使用済み燃料処理も先送りの無計画、というよりすでに計画破綻だろう。それにもかかわらず（それゆえに）、これからの世代に何十代にもわたって多大なるリスクを負わせる原発からは、一刻も早く脱すべきだ。 むしろ、なぜ今、次世代の自然エネルギー技術開発に転換・注力し、その分野で世界のリーダーを目指すような国家の未来戦略を描こうとしないのかが不思議でならない。もはや過去のものとなりつつある原発に依存する経済成長の図式にしがみつくのはやめて、未来に対する責任を真摯に果たすべきだ。
22477	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発には反対であるが、今すぐ（短期的=2030年と捉えてもらって構わない）の「全廃」には疑問。 選択肢であえて言えば「2030年時点で15%」という意見です。	(1)エネルギー安全保障の問題 現在、大飯原発が稼働しているのみで実質「火力+水力発電」で何とかなっている状況と理解する。しかし、このうち化石燃料の輸入が将来も安定的にできるのか、という問題がある。オイルショックのように安定的に（量や価格）輸入できなくなれば日本経済は破綻（までは行かなくても大打撃を受ける）する。 (2)-1短期 一方で、福島の事故の現状を見るに、この体制（政・官・電力会社・学）では日本国民や日本経済は守れない。ハード、ソフト両面での、原発の安全性の向上が必須であり、原発再稼働の前提。 -2中期 原発の安全性向上と同時に代替エネルギーの模索（メタンハイドレートは有望であると考える）し、インフラ整備をすすめ脱・石油、脱・原発を目指す。 -3長期 新規に原発は作らず（作れない？）、現存原発の寿命（それ以前に(2)を達成なら前倒しで）脱原発。 (3)東京電力解体 大事故を起こした以上、東電をつぶす（参考：JAL方式）。 金融機関の債権放棄で今回の値上げはさせない。まず、他電力会社は値上げしないのに、東電が言う燃料費高騰という理由は納得できない。また補償問題で値上げが必要なら全国レベルで全国民が負担すべき。東電管内の国民が賄うのは筋が違う。国有化→不要資産の売却→リストラ・企業年金の廃止→分割・株式の売却→国庫への返却→発送電分離や電力自由化、などの施策が必要でしょう。 地域独占や原子力村が今回の事故の遠因であると考える。
22478	個人	パート・アルバイト	30代	女性	脱原発(ゼロシナリオ)を希望します。 30年以内と言わず今すぐ全機廃炉をすすめるべき。	脱に原発なしで電気は足りている。 CO2が原因で温暖化というのはすでに欧米では疑われている論理。前提として日本の省庁はもっと最新の情報に敏感であってほしい。 それほどマネーゲームが大切なら、本当の意味でのプレーヤーになるべき。 当分は液化ガス利用を中心にした火力に頼り、序所にその他のエネルギーに移行して行くべき。原発をすぐに辞める事で資金のめぐりがよくなり、地熱など自然エネの技術的進歩は格段に速くなるはず。
22479	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電の全廃炉とその理由。	原子力の安全性については信用なりません。現在の原子力は、子どもに銃を持たせているようなものです。全基廃炉を望みます。 エネルギーについては、人間の欲につきあっていてはいくらあっても足りない状態になります。実際、今まで電気を作ったから使え（これは40年前から夜間電力に関してありましたね）、使えば「これだけ需要があるから作るべきだ」という過剰循環になっています。 水が足りなければ断水しますよね。電気も足りなければ断電すればいいのです。各家庭に数時間もつ蓄電池があれば夏場のピーク時の数時間などは問題ないはずです。足りないくらいがちょうどいい、なければ皆頭をひねって新しい技術やアイディアを磨いてきたのですから。 環境やお金の事を考えても、グリーンエネルギーを推進した方が得策と考えます。 環境が汚される事も少なくなるので、国民の健康向上に役立ち、エネルギーを海外から買うために必要なお金が少なくなり、他の事に使えるようになります。 海外からもグリーンエネルギーで日本が成り立てば一目置かれる事でしょう。
22480	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）を支持します。	理由は簡単です。これから先何万年も消すことのできない（消す技術をもたない）毒を作り続けることに反対です。 事故の危険については言うまでもありませんが、それ以前に、原発を稼働させ毒を作り続けることに大反対です。
22481	個人	自営業	40代	女性	日本こそが脱原発の先進国となるべきです。	もちろん、答えは0%しか為り得ません。 ずっと以前から、世界でも稀に見るほどの地震多発エリアであるこの国において原発を建設し稼動させることに、大きな不安と疑問を感じていました。そして、その不安が昨年の大震災によって不幸にも現実となってしまい、今もなお危機的状況が続いています。 さらに、原子力発電には核廃棄物という、解決できない決定的な問題点があります。 15年前国民の声を打ち壊法にて脱原発を明記したオーストリアをはじめ、今多くの国で脱原発へのシフトが起きつつあり、福島の悲劇以来その動きはあきらかに加速しています。 また、新たなエネルギー源や発電システムを開発するということは、そのまま大きなビジネス・チャンスでもあります。 日本が世界に誇る技術力を総動員して、原子力に依存しない、安全で豊かな未来を切り開くこと・・それが私の切なる願いです。
22482	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオ支持します。2030年迄に原発を無くし他のエネルギーのみへ転換を実施する。	日本は将来的に原発はゼロにするべき。 現在即、全ての原子力エネルギーをゼロには出来ない為、必要最低限の原発は再稼働させる。 再稼働にあたっては活断層の上にあるような、地理的にリスクのあるところは避け、安全の比較的高いところを選択する。その際は原子力防護の専門家の意見も広く取り入れるべき。 ゼロシナリオは2030年までに原発ゼロにする内容の為、それまでに(1)エネルギーの構成の見直し(石油資源、天然ガス、その他)、(2)エネルギーを無駄に使わない社会、について国全体で協議すべき。
22483	個人	会社員・公務員	20代	男性	「(1)ゼロシナリオ」を希望します。	特にエネルギーの構成は、従来の資源に限らず、メタンハイドレート、オーランチオキトリウムなど新たしい資源についても取り入れる。 2030年までにではなく、原発を即刻停止してほしいと思っています。 あのような事故が起きました。 制御できないものにはもう頼りたくありません。 ただちに影響はないと言われていますが、 これからどのような影響が出てくるのでしょうか。 考えただけでも恐ろしくなります。 どうか原発ゼロの日本を。
22484	個人	会社員・公務員	30代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見について 「2030年に原発0」ではなく「できるだけ早期に原発ゼロ」を主張。	1．脱原発に起因する産業界への重圧による空洞化懸念は、円高や法人税などの重圧と同列に過ぎず、原発を維持する理由づけにならない。 2．20年後となる2030年であれば、代替エネルギーの技術的な成熟・普及の可能性が十分に考えられる。ひとつの代替エネルギーに依存するのではなく、多面的な発電システムをつくることで災害に強い電力供給システムを構築することもできるとも思われる。 3．産業や雇用の側面では、廃炉ビジネスだけでなく、代替エネルギーの普及によるものも見込むことができる。 4．2011年夏の国内原子力発電所の稼働状況や、2012年5月に全原発が停止したことを考慮すると、全ての原発が停止した状況であっても、真夏や真冬のピーク電力を賄うことが可能であると考えられる。
22485	個人	会社員・公務員	10代以下	男性	原発について	再稼働は絶対止めてください。未来の地球や人間の為に原発では無く、自然エネルギーに取り組んでください。お願いします。
22486	個人	家事専業	30代	女性	今後の原発のあり方について	すべての原発の再稼働は嫌です。 日本の未来は私達に、そしてあなたたちにかかっています。 日本も脱原発しましょう。 子孫のために、そして祖先のために。

22487	個人	学生	10代以下	女性	私は、2030年には原発依存をゼロにするべきだと思います。原発に代わる発電方法として太陽光発電と地熱発電を奨めます。	私は、「2030年までに脱原発社会にし、新エネルギーに完全移行するべき」であると考えます。 その理由は、地震大国の日本で二度と原発事故は起きないとは言い切れないからです。また、今回の事故が起きた以上、原発が安全だと保障することはできません。今回のような事故を防ぐための対処法や放射性廃棄物の最終処分が決まっていないことから、事故や未来の不完全な対策を考えると、安心して暮らせる原発社会はありません。 しかし、原発を停めると、国民の生活や経済に支障がでます。脱原発を進めるのと同時に、新エネルギーの開発・普及をするべきです。今の日本は、あまり新エネルギーが普及されておらず、原発の発電量に相当する発電力もありません。新エネルギーの具体例として、太陽光発電と地熱発電を奨めます。太陽光発電は、設置場所が建物の上など身近な場所なので、企業や家庭にも普及しやすいからです。地熱発電は、火山列島なので純国産の再生可能な貴重なエネルギー資源がたくさんあります。資源量は世界第3位です。また、天候に左右されない、日本の電気必要量の半分は補えます。太陽光発電と地熱発電を日本各地に普及すれば、相当なエネルギーになると思います。新エネルギー発電が日本の中枢発電になには、長時間の準備時間が必要です。国から国民にこれからの原発をどうするのか、明確に計画・目標を発表し、国をあげて早期行動をとることが重要だと考えます。
22488	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は即時全基停止が当然です。	もちろん再処理工場など核関連施設全部停める必要がある。子供の頃から反対だったが、いつだって「何かあったらどうするのだ」という問いかけに対して「安全だから大丈夫」と全く説明にならない言葉でゴリ押しをした結果が、今の東電福島原発事故のメルトスルーでだだ漏れ状態なのだ。経済を口実に再稼働するなんてとんでもない。そもそも原発なんて関係なく、日本経済は政治と経団連等の失策で落ち込んでいた。考え方を変え、早く新しい経済形態に移行する必要がある。特に3.11以降、更に地震や火山などの地殻活動でリスクは跳ね上がっているのだから、即刻原発など各施設の停止をきめ、放射性物質による汚染を認め、早急に対策すべき。メルトスルーへの対処、廃炉の対処、汚染への対処、健康問題への対処。
22489	個人	その他	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。原発の再稼働に反対です。	日本は地震が多く、ほとんどの原発は海に面していて、福島第一原発の例をみてもわかるとおり、津波がきたらまた福島のような状況になることは必至です。そうでなくても原発は被曝労働者を作らなければ維持していけないもので、人の命は何よりも大切なものですからそれだけでも原発はあってはならないものです。しかも放射性物質を含む廃棄物は溜まっていくばかりであって、それを何万年も管理するのは人間の力では無理です。ましてや日本のように地震が頻発する国ではどこに埋めても大事故が起こることは何万年単位では必至です。日本だけでなく世界のためにも原発はなくすべきだと思い、ゼロシナリオを支持します。
22490	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	原子力発電所が事故が起きた場合、どの発電方法よりも、あまりにリスクが高すぎることです。 ・いざ事故になれば、土地の汚染により何万人が家に帰れないような事態になってるということ。 ・他国からの、食品や物品の輸入規制。 ・現在の海洋汚染は他国から膨大な賠償金が求められはじめていること。
22491	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発への依存度は2030年よりも早く0%にすべきである。	それは原発が地震国日本にはそぐわない発電方法だからであり、核廃棄物の処理方法について未だ解決策を見いだしていないからだ。また、原発立地地域は首都圏の電力消費地域の犠牲になっている。そこで働く人たちは放射能障害を負っている。このことを土台にしての経済水準の維持は道義として間違っているのではないか。原発立地地域は早急に原発依存経済から脱却するべく国が補償し、転取りをしていくべきである。(なぜなら、国策として誘致させたわけだから) 原発をなくすかどうかではなく、原発依存の日本の社会を根底から変えていくこと。よく原発がなくなると日本は貧しくなるという人がいるが、もう既に日本は貧しい。それはエネルギー不足のせいではない。まだまだ節電できると思うし、逆にそのことによる経済効果もあると思う。 大飯原発にしろストレステストの二次評価も提出されないままに再稼働してしまった。政府が国民の信頼を回復するためには、まずは、福島原発事故の原因を究明し、きちんと責任が追求されることではないか。そして、福島で家や仕事や家族をなくしたんたちがきちんと補償されること。二度とこのような事故が起きないように万全を尽くして対策が施されること。(計画ではなく、対策の処置が完了しなければ安全とは言えないことは当然である) このことが終わらないままに再稼働するということは、やはりありえない。「安全神話」はもう通用しない。
22492	個人	会社員・公務員	50代	男性	3．11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには、「ゼロシナリオ」しかありません。	3．11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには、「ゼロシナリオ」しかありません。ゼロシナリオを決定し、太陽光発電等国で補助するなどして、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。それが、今後の日本の経済の活性化にも火を付け活性化するはずです。どうか、画期的な発想の転換で日本のピンチをチャンスに変えていただきたいです。期待しています。
22493	個人	家事専業	70代	女性	原発ゼロでは日本の将来は成り立ちません。 無理な脱原発は経済に悪影響を与え、多くの人が苦しみます。 GDPの数字ではなく、実際に生活に困る人が増えるのが問題。 経済影響の少ない25%案が良い。	原発ゼロでは日本の将来は成り立ちません。 無理な脱原発は経済に悪影響を与え、多くの人が苦しみます。 GDPの数字ではなく、実際に生活に困る人が増えるのが問題。 経済影響の少ない25%案が良い。
22494	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原子力発電からは撤退すべきである。すでに生じてしまった廃棄物に関しては、再処理は断念し、全量を直接処分すべきである。	原子力発電所がひとたび事故を起こせば、取り返しのつかない汚染を国土にもたらすことになる。原子力発電所の事故がもたらす被害は、空間的にも時間的にも類例のない規模のものである。原発における事故をすべて回避することは不可能であるが、原子力発電所がもたらすもの、すなわち電力は他の技術によって代替可能であるかぎり、私たちは原子力発電の正当性を認めることはできない。原子力発電から撤退するということを前提に、中・長期的なエネルギー政策を作り直していくべきである。 その上、原子力発電が必然的にもたらす放射性廃棄物は、いまだその処分方法が確立されておらず、再処理についても目途がつく目算もない。放射性廃棄物を残すということは、未来世代に対する責任に背反するものであり、決して許されるものではない。恐るべきことに、すでに私たちは目も眩むほどの量の放射性廃棄物を将来世代に残すことになってしまっている。私たちは、未来世代に残してしまった負債の巨大さに慄きを覚えなければならないし、このような状況を生み出してしまったことに対して恥を知らなければならない。未来に対してすでに恥ずべきふるまいをしてしまっている私たちにとって現時点でなしうることは、一刻も早く原子力発電を停止し、今以上の廃棄物を後世に残さないようにすることである。もちろん使用済み燃料の「リサイクル」を前提とした再処理も断念すべきである。 以上の理由から、日本国は原子力発電からは撤退すべきであり、廃棄物に関しても再処理は断念し、直接処分を行うべきである。
22495	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します	原発ゼロシナリオを支持します。 しかし、安心して暮らせる国にするには、2030年にゼロでは遅すぎます。即刻全ての原発を停止し、廃炉に向けた準備作業に入るべきです。地震の多い日本に原発は危険過ぎます。もっと再生可能エネルギーを活用すべきです。
22496	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロのプランを支持します。	代替エネルギーのことを考えることはもちろん大事です。 時間はかかるかもしれない。でも、原子力というものを作り出して しまった日本なら自然エネルギーを代替エネルギーとすることは 絶対に可能なことだと思う。 ドイツが脱原発を掲げた。日本にできないわけがない。 なんにしても、福島のように人や動物が住めなくなってしまうような 場所をもう日本のどこにもつくりたくない。 子どもに、次の世代に安心して暮らせる日本を残したい。 次の世代に責任をもちたいのです。 いま変わらなきゃもう日本は二度と変わりません。 また必ずやってくる大地震。 福島と同じことを繰り返します。 お金より今、目先のことや損書きよりも、 人間としてあるべき姿を政府のひとはみせてください。 これだけの声があがっています。 信じています。
22497	個人	家事専業	30代	女性	原発を無くして下さい。	今回の原発事故で政府の対応にガッカリしました。 地震の後、テレビをつけると映像を3歳の息子が怖がるのでテレビを消していました。なので原子炉の爆発を知らずに子供と外を普通に歩いていました。 私はこのように身体に悪影響を与えるかもしれない物質が大気中に流れ出る時には市の放送などが流れるに違いないと信じていました。テレビでも学者がもしもそのような事態になった時には「私達にその予測範囲が知らされる。」と発言していたし。 市のひばり放送では光化学スモッグ警報が流れます。 なのに何故放射能警報はながれなかったのでしょうか？地震でゴタゴタしていたのはわかりますが、こんな簡単なシステムも機能できないようでは国を信用できません。そして、そんな国が危険な原発を扱うべきではありません。 取り返しのつかない事故をもう二度と起こさない為に。手に負えないものは持たないで下さい。
22498	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロ シナリオ	原発は、即刻 廃止、廃炉してください。 あなた達、政府の人達も家族がいるでしょう？ 何万年も、放射能を出し続けるんですよ。あなた達の子や孫に、責任を押し付けるのですか？ どうかよく考えて！ これを読んで、せせら笑っている、あなたに、言ってるんですよ！ とにかく、今すぐに、原発を停止してください。 そして、廃止、廃炉へ！ あなた達が、人間なら、分かるはずだと信じていますから。
22499	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを支持いたします。 加えて、2030年の目標ではなく、もっと早い段階で達成すべきと考えます。	1、福島原発事故があれほどの大事故があったにもかかわらず、政府も企業も現段階で、全く責任を問われていないこと。責任の取りようもないほどの大被害であり、そのようなリスクを持つ原発の存在は許されるべきではない。 2．「十分な安全を確保」と言うが、これまでにも何度も、大事に至る可能性のあった事故が起きている。ましてや、地震活動が活発になってきている現在（活断層上に原発が建てられている可能性もあり）、今後の「安全」が保障されるとは思えない。 3、たとえ事故が起こらなかったとしても、多くの原発労働者、特に下請け労働者は常に被曝のキケンにさらされており、人権の観点からも原発による発電は非常に問題がある。 4．原発により生み出される多くの核レベル、高レベル放射能廃棄物の最終処分場が決まっていないこと。処理法の安全性についても未知の部分が多い。原発の負の遺産を、次世代どころか、何世代も先にまでも背負わせてしまうこと。 思いつくままに書きました。 老朽化した原発は即刻廃炉にすべきであり、新たに建設することなども考えられません。廃炉や廃棄物処理にどれだけの費用と期間がかかるのかを考えると、本当に今後の日本は大丈夫かと心配になりますが、今が本当にそれを始めなければならない時だと考えます。
22500	個人	会社員・公務員	40代	男性	今の子どもたちが放射能におびえることなく安心して安全に暮らせることの方を大切にしたい。放射能汚染で人が亡くなったり、人が住めなくなったりするくらいなら、原発依存度ゼロを選ぶべきだと考える。	昨年の震災、原発事故により、どれだけ原発が安全だと言われても、そのような言葉はとても信用できないと思うようになった。原発依存度をゼロにしたら国民経済への影響も大きいと説明されているが、もし今度重大な事故が起きてしまったら、それこそ取り返しのつかない社会的損失が生じるであろう。今の子どもたちが大人になったとき、放射能におびえることなく安心して安全に暮らせることの方を大切にしたい。放射能汚染で人が亡くなったり、その土地に人が住めなくなったりするくらいなら、原発依存度ゼロ以外の選択肢を選ぶ余地など到底あり得ないのではないかと考える。
22501	個人	無職	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。	今晩は、ご担当者様。 以下、「原発ゼロシナリオ」を選択しました理由を述べさせて戴きます。 原子力発電は、有ってはいけない発電方法。地球上の全ての生命を危険に晒して迄も原子力で発電する必要が有るのか！？ コストの問題では無いはず。 他の発電方法で賄う方法をもっと真剣に考えるべきだと思う。 浜岡原子力発電所以西の原子力発電所が事故を起こせば、日本は壊滅して仕舞うのに、何故運転を許すのかも疑問。万が一に備えるのが日本人なのに、運転再開は有り得ないシナリオ。 事故を起こしてしまった時、日本人は一体、何処に住むのか？ 福島第1原子力発電所の事故で、私達は後世の人達に対して、取り返しのつかない罪を犯してしまった事を認識すべき。放射性物質の影響はズッと消えない。 私達の生命は長くても100年少しの僅かな期間だけれども、子孫で未来と繋がり、命は地球が壊れない限り、永遠に続く。地球はどれ位、存続するのだろう？永遠に続く未来を、短期的な経済効果で危険に陥れるのは余りにも愚かな行為では無いだろうかと思う。
22502	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力ゼロを支持(1)5年スパンで進捗管理・問題の要因分析し、必要があればシナリオも修正すべき(2)討論型世論調査だけなく他の方法も実施すべき(3)省エネの負担を明示しサービス低下について意識改革運動すべき	原子力をゼロとするシナリオを支持します。 核燃料再処理など先を見通せない状況で、将来世代への負担について我々は責任を持てず、我々世代でこれまでの原子力の負の遺産は清算するべきです。 以下は、選択肢における内容に対するコメントです。 (1)2030年の検証のみでは不断の検証とは言えず、更に短いスパンで進捗状況を公表し、計画通りに進んでいるのか、進んでいないのか、進んでいないのであればその要因は何かを分析し、問題解決のために必要があればシナリオも修正していくべきと考えます。4つの視点の中でもプライオリティがあるはずであり、原子力の依存度を下げるという目的のために、4つの視点が満たしない場合には思い切って、例えばCO2削減の計画を下方修正するなどの判断ができるようにすべきと考えます。このため、以下のとおりの文章を修正すべきと考えます。 （修正文案） 事態の変化に機動的に対処できるよう、エネルギー・環境会議が政策の実行について監視を行い、5年毎に選択されたシナリオについての進捗状況についてとりまとめ、その評価を公表するとともに、進捗結果を踏まえて必要に応じて原子力依存度を計画通り引き下げるための改善策を政府に勧告し、政府はそれを最大限尊重するものとする。また、常に、国際的なエネルギー情勢、地球環境を巡る国際的な情勢、技術革新の動向、国民の信認などの動向を把握しながら、情報を提示する。 ((1)の理由)物事は常に計画通り進捗するわけではないことから、定期的な進捗の確認、手段の見直しをする機会を設ける必要があるため。 (2)国民の意見は多角的に分析すべきであり、一つの手法により優れた結果が出るとは限らないため、世論調査の方法が討論型世論調査1つだけになっているが、一般的な世論調査など他の意見収集のための方法も併せて実施することを盛り込むべき。そして、複数の方法での意見収集の結果はすべてそのまま公表すべき。 ((2)の理由)行政の恣意的な世論収集との疑念を生じさせないよう、複数の方法で世論を収集し、精度の高いものとする必要があると考えるため。 (3)それぞれのシナリオ毎に具体的な国民や企業の負担をわかりやすく明示していくこととし、原子力依存度を下げるために省エネを要因としたサービス低下があることについて国民、企業を含めた国全体の意識改革の運動とすることを明示すべき。 ((3)の理由）原子力依存度を下げることはほぼ国民の合意であるとは考えますが、どの程度の負担があるかということについては必ずしも共有されていませんし、今回示された文書の中ではわかりにくいと考えるため。具体的には、それぞれのシナリオにおける想定されている節電メニューや国民負担のシミュレーションをわかりやすく提示してもらいたい。原発依存度の引下げとともに徹底した省エネ努力についての覚悟も国全体で共有する必要があります。
22503	個人	その他	30代	女性	政治家への信頼低下 あきらめ	まず始めに、政治家や政治に関わる公務員は、 国民や日本をよりよいものにするため、仕事をしているのではないのですか？ デモをしても雑音としてしか捉えない総理、 地震後に家族だけ海外に逃がす政治家、 今なら日本や国民の意識を変えられるのに！本当に幻滅します。 地震後、野田総理はなにをしたかったのですか？ 日本を復興させるため、地位を得たんじゃないのですか？教えて下さい。 津波の材木などを全国にばらまいて、日本全国放射能だらけ。 今も、子供の基準値を上回る野菜が公然と売られ、 不都合な情報や人物をひた隠す… こんな文章を書いても本当は誰も読みはしないし、政治家の思うように 時代はすすむのでしょう。でもあがきます。野田総理が死んだあとを生きる 子供達の為に！
22504	個人	パート・アルバイト	30代	男性	日本だけでなく世界中の人類のために、命あるすべてのもののためにも、エネルギーの変革のときなのではないでしょうか。	何かあってからでは遅い。より安全な、みんなが安心して生活できるようなエネルギーである自然エネルギーに変換できたら、それは本当に素晴らしい世界だと思います。コストの問題だとか、色々な問題があげられると思いますが、とにかく安全第一でいい。福島の悲劇から学ばなければ、日本はダメになる。この先の子供たちのために、過去の人達が残してくれたこの国を守るためにも、福島を教訓にして、二度と同じ過ちを犯さないようにしなければいけない。時間はかかるかもしれない、それでも向かうところが、安心して利用できるエネルギーであれば国民もガマンできる。失敗から学ぶ。

22505	個人	学生	10代以下	女性	いま日本は、2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震をきっかけに原発問題が一層深刻な問題となり、現在日本では原子力発電による電力供給が全停止の状態にあり、一刻も早く新しい対策が望まれる。	いま日本では、2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震をきっかけに原発問題がより一層深刻な問題となっている。そして現在日本では原子力発電による電力供給が全停止している状態にあり、一刻も早く新しい対策が望まれる。 　記事によれば、ドイツでは脱原発に向けて画期的な政策を国をあげて行っている。私はドイツの政策に賛成である。むしろ日本もドイツを見習うべきであると思う。政府が脱原発への意思を明確に示し、自然エネルギーを市場の状況や政策目標を考慮して固定価格を下げたり、生産が増えてきている太陽光パネルの買い取り価格を切り下げて普及させたい洋上風力発電の価格は上げるなどと、自然エネルギーに転換しやすい状況を国が積極的に作っている。しかし日本では政府が「脱原発は本当に可能なのか？」と脱原発を目標にかかげているにも関わらず、不安の声と漏らしている。 　去年の東北地方太平洋沖地震の際にも、地震の被害を受けた原子力発電所への対応においても早急に対策をする必要があったにも関わらず、現場の関係者に任せっきりになってしまっていた。いま日本に必要なことは、政府が国民に脱原発の意思を明確に提示することであると思う。日本は世界的にも優れた蓄電技術をもっているのだから、ドイツのノウハウを学べば日本はエネルギーシステムにおいて世界のトップになることができる。確かにドイツでは政策を実行するにあたって、隣の国から電気を輸入することが必要であった。日本は島国なのでどこかから電気を輸入することは難しい。私が考えるには、各家に一つずつ太陽光パネルを国が支給し、その電気を国が買い、電気会社に買い取ってもらう方法が一番効率的なのではないかと思う。 　<u>いずれにせよ、日本がフランスとドイツと協力関係を結んだのは日本にとって大きな一歩だった。日本政府は早急にドイツのノウハウを吸収し、そして日本なりの政策を考える必要がある。</u>
22506	個人	会社員・公務員	40代	女性	「ゼロシナリオ」を望みます。	ふるさとを失った福島の人々・・・放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。「ゼロシナリオ」しかないと思います。 日本のあちこちに活断層があることを冷静に受け止め、「ゼロシナリオ」を決定することを強く望みます。
22507	個人	家事専業	50代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対するパブリックコメントについてですが、原発0%シナリオを支持します。	3.11福島の原発事故の後では矢張り原発のリスクは余りに大きいと言わざるを得ません。あの事故で核が人間の手に負えない事がよく分りました。現在の科学技術を鑑みても核の平和利用に将来性があるとは思えないのです。核廃棄物の処理方法も確立していないのですから。原発再稼動などと悠長な事を言っている余裕は日本には無い筈です。直ちに原発を捨て、地震大国日本において安全に供給できるエネルギー開発に力を注ぐべきです。日本がこんなに悲惨な状況になってもなお原発に固執するのは人道的にも経済的にも非合理的です。それに核兵器はもはや時代遅れです。世界的に垂直線の転換を行う時期がやってきたように感じます。資本主義の限界を感じます。政府には福島の事故を契機に原発ゼロ政策を英断して戴き、安全に普通の生活ができる国作りを目指して戴きたいのです。
22508	個人	自営業	40代	女性	原発を廃炉に	人間の手に負えない原発を使用していること自体、無理があります。 福島原発さえ解決できないでいるのに、2度と大きな自然災害は起こらないだろうという仮定の下で、再稼働を続けるにぶさは、市民との感覚のずれを思わずにはいられません。例え、どこかの村でまた事故が起こっても、福島のように切り捨てるだけなのが、今の状況から目に見えます。 そして、核のゴミはどうするつもりでしょうか？ 未来のことだから、現代に生きている私たちには、やり過ごせばいいことなのでしょうか？ 今、原発による電力がなくても足りている状況は、どんなにごまかしても知られています。 万が一足りなかったとしても、今は停電を我慢して、原発の電力からは脱却すべきです。使わないと決めれば、次の新しいエネルギーがそれだけ早く考え出されます。 今を きっかけに、思い切るべきです。 これだけ反原発の声が上がっても、無視を続ける態度は、民主主義ではありません。現状、内閣がやりたいようにしていいシステムとしか思えません。
22509	個人	家事専業	30代	女性	大変な犠牲の上に成り立っているエネルギーを選ぶべきではない。遠くない未来、環境先進国としての日本の姿を見てみたい。いずれにしても犠牲が伴うが、地球人の責任であり、すでに何人も逃れることはできない。	どんなに理由をつけても、どんなに維持したくても、無理のあることをずっと続けることはできません。この国は今まで、お金や権力のために、どれだけ犠牲にしてきたのでしょうか？それが結果的には自分で自分の首をしめることになっていませんか。 原発のように大変きな犠牲を伴すとともエネルギーは得られるでしょう。原子力での発電はゼロを実現させましょう。この選択を開進えば、子孫に示しがつかないのではないか。 原発を続けていくとするなら、その関係者は自分で作業してください。下請けに出さないでください。自分が犠牲となってでも維持する理由があるのなら、それを明確に示し、国民の理解を得ればよいでしょう。 再生可能エネルギーは、そんな犠牲を出さなくても進めていけるのだし、そういうところへお金を使っていけば、未来を生きる力を強めると期待します。それと同時に、原発を安全に廃炉にしていく技術だとか、使用済み燃料の保管の仕方など、世界の優秀を回復できる機会になるのかもしれない。 廃炉にするための人材を育てて、費用を確保、いますぐに。
22510	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発を支持します。	廃棄物の処理方法を早急に決め、必ず将来必要となるのに原発のコストにそれを盛りこまなければ比較としてフェアではない。 事故を起こした以上アメリカのNRC並の機制が必要なのに、規制委員会の人選はこれまで通りの推進したい人しかいない。 これまでの政府や電力会社の対応に全く安心が見られず、なし崩しに原発を再稼働していく姿勢は許容できません。関西電力は電力が足りないわけではないと言っているし、大飯が再稼働したらもう次の原発を再稼働させようとしている。再稼働しないと会社が赤字になるからという理由だけである。 どうしても原発が必要で安全というなら、地方ではなく霞が関、総理官邸周辺に設置してそれなりの覚悟と責任を持って運用すればよい。
22511	個人	その他	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。	地震・津波のリスク、核廃棄物処理の問題、決して安くない原子力発電コスト、被曝労働の問題といったことがゼロシナリオを支持する理由です。自然エネルギーへの転換をできるかぎり早く達成できるように、社会・経済構造を作り替えていくべきだと思います。それが環境問題の解決にもつながっていくはずです。
22512	個人	自営業	30代	男性	原発0 プランを支持致します。	原発による経済的恩恵、CO2の削減も分かりますが、 大小問わず事故による放射能汚染、放射性廃棄物に対して根本的な解決策を持たない我々です。何代、何十代先の世代にわたり、消える事のない負の遺産を残してまで、これ以上の利便性は求めません。 　原発が無くても、CO2の問題、電力供給の課題も必ず解決出来ます。 代替クリーンエネルギーの開発＆普及に意欲的な民間企業を支援したり、 現在の電気関係の経済システムの見直し、再構築が必要です。 脱原発による一般家庭やオフィスの節電、電気料金値上げ、大いにけっこうです。 しかし、病院や福祉施設、製造業をはじめとする産業関係等には 現行のまま、といったような例外措置をとって頂きたい。 原発は、一握りのキャリアの方々の経済を潤しますが、一方で原発は恐怖と恐怖でしかありません。ほとんどの国民はそれを知っています。 内閣はじめ、関係者各位の皆様、どうか自身の良心に胸をあて、我々国民と共に勇気を持って踏み出しましょう。決断しましょう。信じております。 声を聞いて下さった事に感謝致します。
22513	個人	会社員・公務員	20代	女性	脱原発・ゼロシナリオを支持します。2030年までにではなく、今すぐ原発ゼロへの取り組みを行なって下さい。そして、自然エネルギーの割合を35%より5も増やしてください。	次世代への負の遺産を産み続ける原発を、これ以上稼動させることには賛成できません。日本社会は今すぐ脱原発へと舵を切るべきです。2030年までではなく、できるだけはやく、そしていつまでに原発ゼロを達成するのかを明確に提示し、国民に対して確約してください。また、省エネを本格的に推進すること、再生可能エネルギーへの転換へと力を注ぐこと、電力自由化・発送電分離のシステム改革を行なうこと。これら3つのことは脱原発を推進するのに不可欠なものです。切り離してではなく、ともに進めていくべきです。
22514	個人	自営業	30代	男性	2030年時点の原発比率について	0%であるべき。 2030年などという時期ではなく、今0%にするべきである。 理由は危険だから。 なぜ危険かというと、昨年3月の福島原発事故で、地球の活動は人類の英知など軽々と凌駕するということ、原子力発電に関わる人間が無能であり、全世界の人々にとっても有害であることが判明したから。 また、始末しできないゴミを排出し続けることは法律上の犯罪ではないかもしれないが、罪である。 さらに極悪な労働環境で現在も福島で働いているような労働者をなくさなければならない。原発無き後の彼らの雇用はまったく別の話である。 即刻原子炉を停止させ全原子炉廃炉のロードマップを作成するべきである。 停電してはならない全国の病院や高齢者介護施設、研究機関、家庭にはその準備を国費で賄い、原発なしで発電をするべきである。火力・水力・自然エネルギー発電をフル稼働して電力が足りないならばそれでよしとしなければならない。 人間の健康よりも安定的な電力供給の方が大切であるという思考は狂気の沙汰である。
22515	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発0%社会を今すぐ実現するための政策にとりくむべきです。	「電力不足」も「火力発電には温室効果リスク」も「石油による発電はコスト高」も、すべて原発を温存するために作り上げられたまやかしの情報であることを私たちは知っています。仮に、これらの情報がすべて真実であると仮定しても、私たちは原発を温存してこれらを回避することは最善の選択であると確信しています。今こそ、子どもたちの未来のために、政府は迷わずに安心で持続可能なエネルギー政策に転換すべきです。 原発はそこで働く労働者の被曝を避けることができないだけでなく、ひとたび事故が起これば多くの被曝者を出し、人々の生活を破壊してしまうことを、福島第一原発によって私たちは学びました。廃炉にも、被災者への保障にも莫大な時間と資金を要し、原発は決して「安価」なエネルギーなどではなく、人類にとって最もリスクの高いエネルギーなのです。 「原発0%」、福島事故後の日本が進むべき道はこれしかありません。原発は「命の安全」「子どもたちの未来」の問題です。電力会社や原発製造企業、建設業者の「利益」の問題ではないのです。子どもたちの未来のために、原発0社会を早期に実現するべきです。
22516	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」を支持しますが、2030年を待たず即刻全原発は廃炉とすべきです。	ゼロシナリオ以外の選択肢は、事実上従来の路線を踏襲するものでしかありません。 原子力発電は高度な技術とそれを支える技術者に支えられており、それ自体は日本が誇るに値するものと認識しています。 しかしながら、以下の点で日本の原子力発電は稼動すべきではありません。 (1)福島の事故に見られるとおり、防災対策に大きな問題が有ったにもかかわらずそれを充分見直すことなく大飯再稼動に至っている。原子力行政の意思決定プロセスはとても信頼に足る物ではない。 (2)さまざまな安全対策により事故発生の確率は軽減されるが、一方で最悪の事態が発生した際の被害が大きすぎる。 (3)核燃料サイクルは、最終処分場も決まっていない上高速増殖炉の研究も進んでいない。たとえ燃料そのものが再利用できても低レベルのものを含めて廃棄物が大きく減容するとは思えない。現状の使用済み燃料の保管状況を鑑みるに、既にこれ以上稼動すべきレベルではないと考える。 (4)原発を下支える活断層が存在しており、始どの原発において地震により大きな被害が出ることが避け得ない。 <u>(5)原子力発電の場合、廃炉にも技術的課題が多く残存している。福島の事故収束や廃炉、廃棄物処理に一刻も早く優秀な原子力技術者のリソースを集中すべきである。</u>
22517	個人	自営業	30代	男性	3つの原発比率の選択肢に関して、ゼロシナリオを支持します。 唯一の脱原発シナリオ「原発0%、自然エネ35%、火力65%、使用済み核燃料の再処理止める」を支持致します。	日本は唯一の被爆国であり、世界でも稀な地震大国です。原子力発電所がこの国にある事がそもそもの間違いだったのです。福島の事故により、多くの国民がこの事に気づきました。もう二度と同じ間違いを犯してはなりません。原発を全て廃炉にしクリーンエネルギーによる発電にシフトしていくのが当然の流れだと思います。
22518	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。原子力に対する抑止力を手にしているとは言えない現状では、原子力発電に頼らないエネルギー政策を進めるべきだと考えています。	原子力発電による恩恵を受けてきたが、先の地震による津波とその影響で、原子力発電所の崩壊を目の当たりにした。 エネルギーとしての原子力発電の力は大きいが、それをコントロール出来なくなったときの被害は計り知れない。 現在も、自宅に戻ることが出来ずに生活の建て直しが出来ない人たちが存在する事実を考えれば、目先のエネルギーを選択するのではなく、コントロールできる範囲内でのエネルギー政策を進めるべきだと思う。 政府の発表する「終息宣言」や「安全」は、どの視象に対して言っているのか理解できない。 現在の福島原発の状況を「安全と言う政府に、 5年先、10年先に甲状腺がんなどの増加が無いと保障できるのか？ 自分がそれを発症したときに保障してくれるのか？ 私の生活が存続できることを保証してくれるのか？ いろいろな疑問を投げかけたくなる。 このような不安がある以上、例え節電などで苦労することがあってもゼロシナリオ以外を選択しようとは思わない。
22519	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は即時停止、廃炉が望ましいと思います。福島原発のような事故が2度と起らない保証は誰にも出来ません。	福島の事故は地震と津波によるものとされていますが、人工構造物（機械・配管・電気部品・電子部品）は必ず不具合を起こし予期せぬ事故に繋がりかねません。人的ミスなども少なからず有る事でしょう。万が一重大事故に至った場合、原発以外の発電方法に比べ自然や生物・人類に与える負の影響が大き過ぎます。ましてや地震国日本なのですから、原発即時停止、廃炉は当然であると考えます。
22520	個人	その他	40代	男性	現行基本計画原発53%を支持。 劣化ウラン原子炉の開発。 低すぎる放射線基準の見直し検討。 自然エネルギーの環境アセスメントの強化。 子どもの甲状腺しこり等の全国的調査。	1）基本計画原発53%を支持。 選択肢に示された原子力発電所依存度の割合はいずれも低すぎる。 少なくとも現行の基本計画通りの原子力53%を目指し、化石燃料に頼らないエネルギーバランスを構築すべきである。 2）劣化ウラン原子炉の開発。 劣化ウラン型原子炉の研究開発実用化を急ぐべきである。 同時に、実用化のより前の準備として、海外からの受け入れ等の手段も講じて劣化ウランを備蓄し、将来のエネルギー源として備えるべきである。 3）低すぎる放射線基準の見直し検討。 放射線量・放射能の基準については、空間放射線量、食品・飲料中放射能のいずれについても低すぎるように思われる（空間放射線量管理基準1mSv/年を事故後の基準とみなして除染を行おうとしたり、単体で大量に摂取する可能性がほとんどない食品まで一律で100ベクレル/kgと規定されるなど）。今回の福島原発事故における実態を踏まえ、将来の基準の見直し・検討を行うべきである。 4）自然エネルギーの環境アセスメントの強化。 太陽光発電等、現在環境アセスメント対象事業とされていない自然エネルギー事業についても、環境アセスメントの対象とし、影響評価を行うべきである。例えば太陽光発電については、メガソーラー事業など規模の大きなものがあり、直接改変等の影響が必ずしも小さいとは言えないと考えられる。また、実際に猛禽類繁殖地にメガソーラーが計画されるなど、問題化している事例もある。 5）子どもの甲状腺しこり等の全国的調査。 <u>福島の子どもの3割以上の子どもから、甲状腺のしこり等がみつかったという調査が行われているが、同様の検査方法（エコー検査）しこり等の大きさの基準に基づいた全国的な調査（特に被</u>
22521	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオ	先程意見だけ書き、ゼロシナリオを書き忘れました。
22522	個人	パート・アルバイト	40代	女性	未来のエネルギーを安定的に確保するため、即時原発廃炉による政策転換を意見し、即時ゼロシナリオを提案します。	未来のエネルギーを安定的に確保するため、即時原発廃炉による政策転換を意見します。 3つのシナリオを提示されることにそもそも同意できませんが、即時原発電力ゼロ、2030年は勿論ゼロです。理由は、政府・各省庁・特に国家公務員が原子力発電所をコントロールする力も能力もないことが既に周知となったことにより、これ以上国際的に日本の能力不足をさらさないことを強く希望するからです。 また、原発での作業員の管理を実施できていない電力会社を指導することのできない状態を見過ごしている、またはその仕組みを提案することのない各省庁の関係者に対して、せめて国民並の想像力をもって対応にあたってほしいと思います。 それすらできないのに、各省庁がゼロシナリオ以外を提示しようとする姿勢をまったく理解できません。
22523	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年までに原子力発電は0%にしたいと考えています。	2011年の原発事故により多大な被害がでております。 原子力発電の代替となるエネルギーを何らかの形で補わなければならないと考えています。 ただ、自然エネルギーを代替のエネルギーとした場合、自然環境への負荷も考えなければならないと思います。 例えば、風力発電を代替のエネルギーとした場合、大気への影響、気候への影響はどの程度のものかもよくわからない状態です。 （風からエネルギーを奪っているため、大気の動き、気候への影響が必ずあるはずです。） このような影響も考慮にいれ、代替エネルギーへ移行しなければならないと思います。
22524	個人	自営業	40代	男性	脱原発（数年はある程度原発に依存しつつ、将来的には第三のエネルギーを見出すべく奮闘）	原発が危険であることは周知の事実と思われます。 また、核廃棄物をどうするかも、根本的解決ができておりません。 では、増大する電力需要にどう答えるか？ 第三のエネルギーを模索する以外にないと思います。 これは国策として、全力を注ぐべきです。 具体的にはメタンハイグレード等がございますが、その他のエネルギーも含めて 第三のエネルギーを模索してゆく。 これには予算を投資してもよいのではないでしょうか。 また、もし石油や原発依存じゃないエネルギーを見いだせたならば、経済的にも 日本は諸外国に有利な立場に立つことができます。 まさに「災い転じて福となす」です。 いかがでしょうか
22525	個人	自営業	30代	女性	原発は国益優先で市民の人権を無視している	福島の問題も何も解決されないうちに再稼働をするというのは とても認められるものではないと思う 国際的にみても時代遅れな恥ずかしい政治をしていると思う 勇気ある決断をしてください、市民の側に立って。

22526	個人	自営業	40代	女性	環境のため、尊い命のため、原発を無くしてください。	全て停止した期間、暮らして行けています。 震災で、どれだけの犠牲があったか、学べたのでは？ 変わらないのは、閣僚の方々、政府だけです。 自分の利益と保身で、物事を決めるのは もうやめてください。
22527	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は地球上にもう必要ありません。 稼働中の原発を停止、ゼロシナリオ、全廃炉。 すべて廃炉です。	原発、全廃炉。これなくして、この先の日本列島の平安はありません。 地球がふたたび、活動期に入ったこの時期に、原発で電力をと推進するのは狂気の沙汰です。福島で、現在もたいへんつらい思いで生活されておられる方の心情を、まるで無視。権力で懐柔、コントロールされたメディアは事実を報道しない。 この大切な日本がこうなったのには、人任せにしてきた私達国民の責任です。 だから傷痕の思いも抱えながら、こうしてわかりにくく、姑息にひっそりと開示されているパブコメに、意見ひとつを述べるのです。 未来の大人、子供たち、住まわしてもらっている地球、日本という大地に、今以上の負担、不安、負の遺産を押し付けてはなりません。人としての良心が機能しているならば、心苦しく、良心の呵責にさいなまれるはずです。少なくとも、そう感じ行動を始めた国民の思いの集積は、今後ますます増大していきます。
22528	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。 この選択肢の中から選ぶならばこれしかあまりません。	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《即原発ゼロへ。弱者の保護を優先》 大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。2年程度の計画停電も受け入れよう。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない。
22529	個人	無職	40代	女性	ただちに原発稼動をゼロにし、廃炉への手続きをするべき。	10年、30年、単位の話ではない。即刻、廃炉に向けて今動かないと、ますます問題が山積する。廃炉にするにも、時間がかかる。このような地震大国にそもそも、こんなに原発が存在すること自体が危険である。全原発を廃炉にすると同時に、日本、いや世界からの叡智を集めて、残った核燃料や、ゴミ問題をどうするか、を研究するべきである。そのためなら、多少、電気料金が高くなっても、仕方がない。次エネルギーの定着までは、これも時間がかかるだろうが、ドイツ、スイスなどを見習って、シフトに尊念すべきである。ただちに「原発ゼロ」にしてください。
22530	個人	家事専業	40代	女性	再稼働反対！	原発反対！ アメリカに振り回されている日本から目覚めて、元の日本のあるべき姿に戻るチャンスです。 国民を守ってください！美しい日本をこの世から奪わないでください、お願いします。
22531	個人	無職	40代	男性	提示されている3案の中では「ゼロ」シナリオに賛成いたします。	かつて、原子力発電はクリーンエネルギーの代表格に掲げられ、そう云うプロパガンダが政府・電力会社によりなされてきましたが、福島第一発電所の爆発事故を見れば分かる通り、未だに事故調査も満足に出来ない程、人間が近づけば死亡するかもしれない状態にあります。 1年5ヶ月も経過して人間が近づけない状態と云うのは一般的な事故では存在しません 加えて、それまでの生活を捨て1年5ヶ月も避難生活が続いてると云うのは明らかに異常な状態です。 また、使用済み核燃料棒の処分についても結論を先送りし、原子力発電を開始してしまったのは明らかに制度設計上の不備だと思いますし、近隣住民の健康に対しても低線量被曝については現代医学でもその対処方法すら確立されてないように思います。これは将来の医療費の拡大を招きかねません。 よって、事故により取り返しのつかない状態が継続してる責任を取る意味でも、原子力を諦め、自然エネルギーへのシフトを実施するのが妥当だと思います。 尚、「ゼロ」案でも火力の比率が多いので、これを下げる意味でも自然エネルギーへのシフトを望みます。
22532	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」です。	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」にすべき このパブコメの前提は「2030年までは原発が維持される」トリックだ。 再び事故が起これば、日本は再起不能になる。
22533	個人	家事専業	50代	女性	即刻原子力ゼロです。 10万年以上先まで管理しなければならない核廃棄物は子孫への大きな負債です。	10万年以上先まで管理しなければならない核廃棄物は子孫への大きな負債です。 10万年の間には大きな地殻変動も何回も見舞われることでしょう。 そして、その廃棄物は大きな地殻変動に10万年も耐えられると思いますか？ 廃棄物施設が壊れた時どうなるでしょう？想像力を働かせて下さい。 地球は今生きている私達だけのものじゃないのです。 大きな負債はコレ以上増やさないのが今生きている私達の努め。 間違いに気が付いたら修正出来るのが人間です。 ただでさえ、地球規模で地殻変動が激化している中、原発を全廃するしか道はありません。 目先の原発不良債権化に目をつむっていたら将来再びとんでもない禍根を作ります。 電気は足りています。 原発が動かなければ電気が足りなくなる、というウソをウソとして国民はもう気がついています。 当面火力が増えるのは致し方がないが、メタンハイドレードを含むガス発電も加えることによって充分まかなえるはず。 再生可能エネルギーも太陽と風力だけではない。地熱、海洋エネルギー、バイオマス‥様々な発電方法をいろんな会社がそれぞれの土地に合った方法で自由に電力を売買できる制度を整えることこそが「国」のつとめなのではないでしょうか。 そして、そこに新たな産業と雇用が生まれます。
22534	個人	会社員・公務員	30代	女性	今後のエネルギー政策について。 即時、全原発の廃止を希望します。 省エネルギー政策の割合を高めること。 再生可能エネルギーの割合を高め、 風力、水力、太陽光のエネルギーの分散を図ること。	即時、脱原発。 原発ゼロシナリオの推進を希望します。 原発は、老朽化が進んでいる。 いつかは廃炉にしなければならない。 廃炉の費用を、子供に負担させるくらいなら、今やるべき。 即刻廃炉を希望します。 子供が無事に育つ土地と食べ物が奪われるよりもずっとましです。 全原発停止を2012年内に完了し、 廃炉への手続きをお願いします。
22535	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	原発の危険性は福島原発の事故で周知のものとなりました。 そして、今生きている者だけの力では到底管理することの出来ない使用済み核燃料を、これ以上増やしてはいけないと思います。 水と空気が無くは誰も生きてはいけません。 便利さも、経済成長も、健康に生きていける環境があってこそ始まるものだと思います。 少しでも美しい水と空気を、未来の人に残していきたい。 そのため、原発ゼロシナリオを強く支持します。
22536	個人	自営業	50代	女性	(1)ゼロシナリオを支持します。国民を被曝させた時点で技術的にも政治的にも敗北を認めるべきです。将来の為に、原子力発電に使うコストと技術で、再生可能エネルギーを選択してください。	現時点で核廃棄物の処理方法は確立されていません。これから先何年も負の遺産を未来に残して行く事になります。 再生可能エネルギーに切り替えて行く事を望みます。 また、現在、私の住むエリアでは東京電力以外から電力を得る事が出来ません。電力にも自由競争を取り入れて、消費者に選択する権利を与えてください。
22537	個人	家事専業	50代	女性	今すぐ日本全部の原発を廃炉に向かう方向にエネルギー政策を転換してほしい！	今、日本は地震の活動期に突入しています。いつでも、どこでも、大地震が起こり第二の福島原発事故が起こる危険性があります。16万人が避難している状況です。茨城県南部を震源とする不気味な地震が起きています。東海第二原発事故が起きたら、もう日本の中枢機関は終わりです。いつも、放射能対策が大変です。実家の梨園の放射能に対する除染作業は鳥根県産のゼオライトをまいたりー本一本表皮を削ったり、春段の作業以外に、少しでも安全が梨をみんなに届ける為に大変な作業をしています。梨園を支えていた土浦やつくばに住んでいた我が二人の娘たち親子も、小さな乳飲み子を抱えて放射能がうえる影響を恐れて、北九州や名古屋に今年1月、3月と引っ越して行きました。きらんと使用核燃料の処理も出来ない原発、未来に生きる子ども達にとてつもない負の財産を残して行く大人の責任は計り知れません。一旦原子炉から放出した放射能が人間はおろか、地球・生物の存続を脅かす放射能、沢山の犠牲を払って作り出す電気を作り出す原発は、どうしても、反対です。廃炉にして行く方向に日本人、いえ世界中の人たちみんなで考えて進んで行きたいです。日本政府は、広島に原爆が落とされ、苦しんで来ています。そして福島原発事故。日本民族の存続にかけて、原発廃炉に積極的に働きかけて行ってほしいです。私達は必死です。
22538	個人	パート・アルバイト	20代	男性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
22539	個人	自営業	20代	女性	「2030年」でなく「最短で」確実に0。 核廃処理技術がない以上、エネルギー政策のみならず「経済成長」の前提自体を世界単位で見直す機会と強く要望する。 出生時から原発と核廃棄物があり憤りを感じる。	2030年にどうするか、ではなく、今、どうするかを選択し、最短でこれ以上核廃棄物を新しく生み出さないことが重要だと考えています。 □同時に、エネルギー政策だけでなく、エネルギーを大量に必要とする生産や消費のあり方、経済成長の前提自体を世界全体で見直す機会でもあると考えます。 化石燃料でも原子力でも、世界の資源を現状のように使い続ければ、地球自体が維持できないことは明白です。 経済発展が何を生み出しているのか。 世界規模での貧困の再生産と、日本では毎年3万人の自殺者と過労死です。 これが経済成長、経済発展、競争社会の行きつく先の幸せなのでしょうか。 私たちが幸せに暮らすためには何が本当に必要なのか？また、本当は必要でないのか？ 私たちが選択するタイミングが、今なのではないでしょうか。 そして、それが可能であること を日本が世界に示していくタイミングではないでしょうか。 地球という母船が沈めば、いくらお金があっても、どこの国の人であろうとも、誰一人として生命をつなぐことはできないのです。 いつか遠い未来、ではなく、私が生きている間にも起こりうると私は考えています。 原発についてのみ言えば、私が生まれた時から原発と核廃棄物が既にありました。 原発の導入を決定された方は既に天に召されているでしょう。 半世紀と経たない子孫である私が既に憤りを覚えています。 今生まれたばかりの子ども達は何を感じるのか、□言うまでもありません。 そして、この憤りはどこにも向け先がありません。 せめて□これ以上禍根を遺さない。考えられる、できうる限りよい状態を遺して逝く。 それが、今成人である者の責務だと思います。 「仕方ない」という諦めきった選択‥‥その先に待つのは自分の子ども達の苦しみです。 コメントを読まれている方も、本当は気づかれているのではないでしょうか。
22540	個人	家事専業	40代	女性	脱原発を支持します。全ての原発再稼働に反対します。	私は脱原発を支持し、全ての原発の再稼働に反対します。理由は震災による被害が誰にも予測対処できなかったことと その被害は重大で取り返しがつかないものであったこと。今後いくら安全面を強化しようとも、海に囲まれ地震・火山・断層が多いこの国において危険性を回避できない。引き換えにするものがあまりにも大きすぎること。利便性のみを追求してきた私達は今こそ立ち止まり考える時だと思います。私は東京生まれの東京育ちでしたが、田舎暮らしがしたくて福島の里山に移住しました。沢水を飲み木を切って暖を取り、スーパーまで20kmと不便でもTVが見られなくても、豊かな暮らしができていました。それを一瞬にして奪われてしまいました。動物達も見殺しにされました。地球は人間だけのものではありません。食べ物も電気も水も火も地球の恩恵を受けていることを忘れてはいないでしょうか？福島の里山ではクーラーは必要ありません。都市集中型のこの国は異常です。そこから考えていただきたい。「足るを知る」人生を！
22541	個人	会社員・公務員	40代	女性	「ゼロシナリオ」を支持します。原子力とは共存出来ないと考えます。	もうすぐ8月6日がやってきます。67年前のこの日をわたしたち日本国民は、もっともっと深く学ぶべきだったと、今改めて思います。原発について知れば知るほど、恐ろしくてたまりません。わたしがI「ゼロシナリオ」を支持します。原発は形を変えた核爆弾以外の何者でもないということを、チェルノブイリや福島第一原発の事故が示唆しています。また、原発を動かし続ける限り、そこで働く人たちに被ばくを強いていることを知りました。今すぐ、すべての原発の廃炉を目指すべきだと強く訴えたいです。
22542	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年までのゼロシナリオでも遅すぎます。ただちに全ての原発を廃炉にしてください！	今回の福島第一原発事故の放射能汚染により、あまりにも多くの人々が短期的及び中長期的に極めて多くの被害を受け、我々の国土の一部が失われました。原発は一度大事故が起これば、我々の想像をはるかに超えた大きな被害をもたらす事が明白になったのです。ただそれだけの理由をもって、原発はセロにしなければなりません。2030年では遅すぎます。直ちに再稼働した原発を再停止し、福島原発のみならず、全ての原発の廃炉の手続きを始めなければなりません。
22543	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ。 いまある原発および増殖炉すべて廃炉。発電送電分離して小水力発電、地熱発電、太陽光発電など、地域の特性を生かした発電でスマートグリットに移行すべき。	日本の国土は常に地震の危険にさらされているのは、国民誰もが実感しているはず。原発事故の危険性が他国に比べて圧倒的に高いのに、経済のためだけに国民の命を危険にさらさないでください。アメリカや経済界のいいなりはもう終わりにしてください。
22544	個人	家事専業	40代	女性	(1)ゼロシナリオが良いです。	節電を企業・家庭共に徹底させる事だけでも可能になる道は開けると思います。原発事故の可能性もゼロに近くなるように、努力を続けていくべきだと思います。放射能…もうコリゴリです。
22545	個人	自営業	50代	女性	「ゼロシナリオを支持します」 「再稼働反対」です。今、さらされている現実を知りながら、再稼働するのは自殺行為です。地震は毎日のように起きています。可能性のあることを知りながら稼働させるのは罪です。	私は東北被災地に元気を出してほしくて「真っ赤なカンナの花を植えています」このカンナは広島の原爆投下わずか一ヶ月で咲いた希望の花です。（原爆資料館に写真あり）当時、その花を見て『生きられるかもしれない』と言う希望をどれだけの人に与えたでしょうか・・・。それでもただ生きられた訳ではありません。苦しみながら生きて来たのです。広島や長崎の人たちは今も苦しんでします。それでも生きて来た現実。負けないで頑張って来た過酷な現実があります。これを再び繰り返さないために。原爆の恐ろしさを忘れないためにもカンナを世界中に咲かせて「平和」を呼びかけています。福島の人たちに「原爆から一ヶ月で咲いた花もあるのです、希望は絶対失ってはならないです」と真っ赤なカンナを見てそう思ってほしいと願いカンナの花を咲かせ続けています。しかし、そのカンナを植えるににも、土に触れない地域もあります。泥んこ遊びの出来ない子どもたちがいます。自宅に帰れないA.たちがたくさんいます。放射能の恐怖は福島だけではなく、私たちみんなの問題です。省エネして不便な暮らしになるのと、放射能の苦しみを味わうのはどちらが大変なことでしょう。「足るを知る」ことです。どんなに産業が発展して、経済が豊かになったとしても、核や放射能の恐怖から解放されない世界が本当に豊かな世界でしょうか。わざわざ、苦しみを生み出すことをしてはならない。危険の可能性が1％でもあれば やめるべきです。使用済み核燃料の再処理も決まっていないのに稼働させるのはしてはならない行為です。どうかやめて下さい。子どもたちに堅実な未来を約束して下さい。何が大切なことかわからないような見識者の皆さんではないと信じています。利害を優先させることさえ捨てたら、再稼働させることなどできないはずです。子どもたちに次の世代を繋いでやるのが私たち大人の使命です。安全と平和、その上に経済は成り立つものと考えます。子どもたちの未来を堅実なものにして下さい。真っ赤なカンナの花言葉は「堅実な未来」です。

22546	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。即時原発ゼロにすべきです。 これ以上処理方法の無い死の灰を増産して、後の世代の日本人に負担をかけないためです。	原発ゼロシナリオを選ぶ。即時原発ゼロにすべきだ。 熱電供給などの省エネルギーを進めれば、日本のエネルギーは再生可能エネルギーで十分まかなえる。日本の技術力は高く、新産業も起こり、雇用も増大する。
22547	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力政策は現状維持でよい。原子力技術の輸出を（日本の景気回復を）考えるならば更なる技術力のアップを目指すべきである。	電力とその価格の安定供給は日本のエネルギー事情を考慮すると原子力発電は必要。エネルギー資源を持たない日本にとって原子力は外交、防衛、経済において必要不可欠なもの。中小企業にこれ以上の負担をかけることは決してしてはならないことです。
22548	個人	会社員・公務員	40代	男性	太陽光や風力は季節や天候によって出力が安定しない以上、代替電力となり得ない。今の原子炉より安全なトリウム溶融塩炉や超小型4S炉などを開発することで、原発の割合を25%以上に引き上げるべきと考える。	昨年の福島第一の事故により、原発の安全性に厳しい目が向けられるのは当然です。 しかし、原発が抱えるリスクは、今、全廃すると決めても、決してすぐにゼロにはなりません。 なぜなら、停止中の原子炉であっても、電気を使って冷却し続けなければ、福島第一の４号炉のように爆発してしまうからです。 炉心にある使用済み燃料を取り出して廃炉にするためには、さらに何年か冷やし続けなければなりません。取り出したとしても、今度は地中に埋めるために何十年も厳重に監視し保管しなければなりません。それどころか、現状では埋める場所の候補すらないので、1万年以上の長期にわたって保管することになりかねません。その間、リスクは付きまといます。 既存の原発の安全対策をどれだけ強化しても、なお想定外の事故が起こるリスクは残ります。しかしながら、今すぐ全廃するはナンセンスでしかありません。 エネルギー政策は、短期・中期・長期の視点で考えるべきです。 このうち短期、すなわち1～2年以内のスパンでは、原発再稼働以外に選択肢はありません。今現在、電力は一見足りているように見えますが、実際は企業が工場の操業を止めるなどの負担を負うて、なんとかやりくりしている状況です。そしてこれは、デフレと失業率を悪化させ、被災地の復興や来るべき大災害への対応を遅らせることにつながっています。 そして、太陽光や風力は原発の代わりにはなりません。何よりも、大規模に設置するには何年もかかりますし、工場をフル稼働させて増産しようにも、まずその電力が不足しているという矛盾があります。 太陽光・風力は、季節や天候によって出力が安定しない以上、不足分を火力などで補う必要があります。つまり、これらを普及させればさせるほど、火力によるCO2排出が増加するというちぐはぐな事態に陥ってしまいます。 その火力ですが、石油火力発電所は原則新規建設が禁止されているので、石炭かLNGとなってしまいます。石炭は環境汚染対策が難しく、LNGも輸入の急激な拡大は困難です。 先日、東電のLNG輸入価格が米国電力会社より9倍も割高だという報道がなされました。しかし、米国はシェールガスを自国内で採掘開始した上、安価なパイプラインで発電所まで送れるので、大幅な価格低下が実現できています。一方、日本は全量を輸入に頼っており、しかも高価なLNGタンカーを使って洋上を輸送する必要があります。 そして、LNGタンカーの建造には年単位で時間がかかりますし、それに見合った港湾施設を国内だけでなく産出地にも増やさなければなりません。また、国内輸送用にパイプラインを整備する必要もあります。 さらに言えば、LNGの備蓄やパイプラインには、震災などによる爆発や火災のリスクが付きまといます。福島第一の放射能汚染での死者はまだいませんが、LNG爆発・火災が起これば桁かなりの高率で死者が出るでしょう。 まとめると、原発を廃止するにしても継続するにしても、それぞれリスクはあるということです。そして、原発事故のリスクとLNGなどによる事故や汚染のリスクは、相対的に考えるべきものです。 その上で、短期的には原発を再稼働すべしと考えます。 次に中期、10～20年のスパンでは、先に上げたトリウム溶融塩炉や超小型4S炉のような次世代のより安全な原発の開発・普及に努めるべきと考えます。 一方、既存の原発も福島第一の事故は大きな教訓になっていますから、現在でも、最低限、同じことが繰り返されないよう対処はされています。こちらは継続して運用を続け、旧式の炉から順次廃炉としていくべきです。そして、4S炉を量産して寿命を終えた炉に置き換えていくことで、安全性と電力の安定供給を増していくことができます。 長期の20年以上先をみると、蓄積された放射性廃棄物をトリウム溶融塩炉で焼却していく、核燃料サイクルの完結がテーマとなります。 放射性物質のうち、何万年にもわたって放射能を出し続ける物をトリウム溶融塩炉に入れると、それらをより短命な物質に変換することができます。これにより、最終的に廃棄される放射性物の量を大幅に減らし、管理期間を数万年から数百年程度に縮めることができます。 では、その廃棄物をどこに埋めるかですが、前述の4S炉を地震の無い途上国に輸出し、その代価として埋めさせてもらうことができれば、双方の利益になると考えます。 これに加えて、核融合やメタンハイドレートなど、さらに先、数十年後のエネルギー源の開発も進めるべきなのは言うまでもありません。
22549	個人	学生	30代	男性	原発ゼロシナリオ支持。即脱原発、再稼働反対です。	現状において原発を運用できる政治体制がないことと、将来的にもできそうにないということが大飯原発再稼働のプロセスによって明確になった。これから作られる原子力規制庁も横滑りの感が強く、安全運用は全く期待できない。
22550	個人	無職	70代	男性	2012年7月、国家戦略室により提示された「エネルギー・環境に関する選択肢」に関し、2030年の原発依存度について、「ゼロシナリオ」を支持します。	上記に加え、既に再稼働を開始した関西電力・大飯原発3、4号機を含め、すべての原発の再稼働に反対します。 理由： 福島第一原発の事故により、使用済み核燃料の処理問題も含め、原発が言わば麻薬のようなものであり、遅かれ早かれ国民と国土に重大な害を及ぼすことが明らかになりました。従って、原発は経済政策・産業政策の問題としてではなく、まずは倫理問題として扱われるべきであり、その可及的速やかな廃絶が最優先されるべきであると考えます。 また原発の稼働がなくても、我が国の社会を維持するに十分なだけの発電能力が存在する（つまり原発という麻薬を絶っても、生命の維持には支障がない）ことも明らかになりました。 上記を踏まえ、まずは原発の稼働を停止し、そのうえで禁断症状を和らげる方策を考えることが、国家戦略の基本であるべきだと考えます。
22551	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	今すぐに、日本中の原発を廃炉にするべきです。電気が足りようが、足らなかろうが関係なく今すぐ廃炉に向かうべきです。日本列島そのものが活断層のようなこの日本で、原発は狂気の沙汰です。福島日本はすでに同然です。あと一回原発の事故が起これば日本は終わりです。日本のみならず、世界中の空気、水、大地、人々が犠牲になります。現に福島がそうではありませんか。核のゴミを捨てる場所もない、被曝労働の問題、事故を起こしたときの環境、経済的なダメージ・・・原発をつづける理由が何一つ見つかりません。原発をつづける事が経済のためになるなんて妄想もいいところです。福島の事故で、輸出や観光は大変な痛手です。人々が続々病に倒れどこが経済的なメリットですか。原発は最大の弱いものいじめであり、差別であります。即刻停止するべきです。大事に育ててきた娘を3・15に大量被曝させら、健康を奪われたものとして声を大にして言います。即刻廃炉にして燃料棒を取り出すべきです！！！！！
22552	個人	その他	30代	男性	「エネルギー・環境 に関する選択肢 」パブリックコメント、原発ゼロシナリオ要望。	内閣府　御中 私は、日本国が一日も早く、完全に原発を持たない国になることを願います。 原子力発電に必要とされる核燃料は、保持するにはあまりにも危険です。 よって、この度の「エネルギー・環境 に関する選択肢 」に関しましても、(1)の原発依存度をゼロにするシナリオを推させていただき、私の意見とさせていただきたく存じます。 また補足ながら、私は、政府および電力会社の皆様方に、すべての原発施設の閉鎖、核燃料の安全な処分、そして現行の非核発電設備の稼働とともに、原子力にとって代わる安全な発電施設の設置を進めることを、政府および各電力会社に向けて強く要望いたします。 私たちにとって愛すべき、誇るべきリーダーになってくださいませ。 （削除）
22553	個人	会社員・公務員	40代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」	原発を続けることは、将来の子供たちにどうすることもできない危険な放射能を残すことになります。「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが新しい日本の経済成長にも寄与するはずだと思います。
22554	個人	家事専業	40代	女性	脱原発、原子力発電所の即時撤廃を熱望します	福島のみならず、日本全国の子どもをもつ家庭が放射能に怯えています。 偽装かもしれない食材を、ビクビクしながら近所のスーパーで買うことしかできない低所得層を、見殺しにしないで下さい 小さな子どもたちが安心して走り回れる場所を選んでください 放射能も、電気もいりません 次の事故が起こる前に、稼働中止してください すべての原子力発電所をハイロにしてください そうしなければ、日本人がいなくなってしまいます 遺伝子の異常が始まっているのです 日本の未来の為にも、今すぐに、稼働中止して子どもたちを放射能から守って下さい。よろしくお願いいたします
22555	個人	自営業	40代	男性	1．ゼロシナリオを選択。最終処分の見通しもなく今後何百年以上も管理し続けなくてはならないような原発には頼れないと思う。	加えて、今後増加していく老朽化した原発の廃炉の問題も存在します。 日本ではまだ1機も廃炉の実績もなく安全に完璧にOに戻すことができるとは思えません。 なぜこのような問題の多い発電方法を国策として推進してきたのか非常に疑問を持ちます。 僕らの子孫にこのような負の遺産を残して今を享受すべきではないでしょう。 よって、これ以上の原発の新規増設には反対です。
22556	個人	その他	50代	女性	「ゼロシナリオ」を支持します。	＊他の2つのシナリオでは、「脱原発依存」の政策に反するから。 ＊福島原発事故の処理も、被災者の救済も十分にされていない段階で、原発を再稼働することは、社会倫理に反するから。 ＊核廃棄物の処理が滞り、今後も解決できる見込みがない中、原発を再稼働することは、未来の子孫への責任を放棄することになるから。
22557	個人	会社員・公務員	30代	男性	発電方法について。	原子力発電は、安全対策をしても、万一でも過酷事故が起こってしまってからでは遅いので、やめるべきです。 事故時の訓練をしている自治体がありますが、最悪、帰れなくなるのですよ。無意味です。 火力発電と水力発電、再生可能エネルギー（太陽光、風力、地熱、バイオマス、潮流など）と蓄電に加えて、今までのように電力を消費しない省エネを組み合わせれば良いと思います。 これ以上、福島県のように国土を失うような可能性がある原子力発電からは、手を引いてください。
22558	個人	家事専業	30代	女性	?の「原発ゼロ」を希望します。	?の「原発ゼロ」を希望します。 これ以上、原発の稼働を望みません。電気は必要。福島原発の事故の際、底知れぬ恐怖を感じた上同時に、これから生きる子供達にどれだけ危険な物を押し付けるのかに気づきました。自分達でどうすることもできない汚物を未来に押し付けるのは、やめにしなくてはならない。エネルギーのあり方をシフトチェンジしている国はあります。日本も再生エネルギーにシフトできるものと信じています。
22559	個人	会社員・公務員	40代	男性	放射能は、いったん外に出ると私たちの瀕活環境を奪ってしまいます。福島県のことを考えれば、原発をなくすことが一番であり、「ゼロシナリオ」しか選択肢はないと思います。	現在も苦しんでいる福島の人のことを考えれば、「ゼロシナリオ」しか考えられません。人間がコントロールできない恐れのある原子力の恐怖を考えるべきだと思います。日本は地震が頻発する国です。「ゼロシナリオ」以外、安全を確保する方法はないと思います。
22560	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発をゼロにする	原発は安全ではない。今度の事故で、放射能の危険にさらされている。原発の方が、発電が安いといわれているが、核のゴミ処理費用などが含まれれば高くなるはず。核のゴミを埋めて大丈夫なのか、無害になるのに何万年もかかるものを出し続けて、どうなるのか。 次に事故が100%ないとは到底ありえない。 原発は安全と言っておきながら、起った事故、想定外のことが今度も起きるかもしれない。 代替エネルギーに変えるべき。 放射能汚染の心配をしなくていい、安全な暮らしがしたい。そのために、電気代が高くなってもよい。
22561	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力発電は順次止めて行くべきだと考えます。	(1)最悪の事態が生じた場合、回復に時間と資力がかかり過ぎる。 (2)国の債務と同じで、現代の人間の快楽の為に、将来にリスクをリレーすることになる。 (3)消費税に命をかけるのなら、同じスタンスから、原発を止めるべきだ。 (4)電力の自給自足体制を確立し、電力会社に頼らない社会体制を確立しようとすれば、新しい雇用も生まれるのではないか。
22562	個人	会社員・公務員	30代	男性	脱原発に向けて政府の提示する3つの選択肢の中の「ゼロシナリオ」を強く要求します。	3．11の福島原発の事故以降、放射能で汚染され故郷を失った福島県民のみなさんの思いを考えると、脱原発に向けて一刻も早い取り組みが望まれます。 地震国日本での原発は絶対的な安全性は保障できないことが証明されました。早期に自然エネルギーへ転換可能な政策を、政府による強いリーダーシップのもと、実現していくことを強く要求します。
22563	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年度の原発依存度0%「ゼロシナリオ」を選択します。	自然界の放射能と原発事故で放出された放射能は同じではありません。 子どもたちにどうすることもできない未来に続く危険な状況を残すことは、大人の責任として許すことはできません。 原発はその危険な状況をつくり出す原因であることが福島原発事故で明らかになりました。 「ゼロシナリオ」から新しい日本を創世してください。
22564	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）	いつもお仕事お疲れ様です。 福島第一原発事故により、遠い横浜の地でも学校の校庭に放射性物質が確認され、給食には汚染された食べ物が出されました。 本来であれば、自然にいっぱい触れさせたい時期に、たくさんの制限をかけなければならず、未来を担う子どもたちの育ちにどんな影響があるのだろうか、不安を感じています。 たった1箇所の原発の事故でこれほど影響が出ているということを、再稼動を考えている方々に重く受け止めていただきたいです。 もし西日本の原発が事故を起こした、日本で1番の人が、安心して住める場所も、安心して食べられる食べ物もなくなってしまうのではないかと危惧しています。 それは経済活動より優先して考えられるべきことです。 もし誘致した地方が困ったり、節電が致命的打撃となる中小企業があるのであれば、そこを保護する政策を考えたらいいのではないでしょうか？ とにかく原発は0にするという前提で、どのようにこの国を守っていけるのか、議員や官僚の方々には考える能力があると思います。 自分の子どもが孫が福島の子ども達だったらと想像していただきたいです。 100年先のこの国を考えて、政治を行っていただきたいと思います。 読んでいただき、ありがとうございました。
22565	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発に向けて政府の提示する3つの選択肢の中の「ゼロシナリオ」を強く要求します。	3．11の福島原発の事故以降、放射能で汚染され故郷を失った福島県民のみなさんの思いを考えると、脱原発に向けて一刻も早い取り組みが望まれます。 原発を続けることは、危険な放射能を子どもたちへ残すことになり、そのことは将来の日本を自らの手で破滅させることにつながります。 地震国日本での原発は絶対的な安全性は保障できないことが証明されました。早期に自然エネルギーへ転換可能な政策を、政府による強いリーダーシップのもと、実現していくことを強く要求します。
22566	個人	その他	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を強く要望します。	自分が生きている間に責任を持って処理することができない「核のゴミ」をこの世に残すことは、地球の未来にとって大きな損益になるということは明らかです。 福島での昨年の事故をみても、核エネルギーが人間のコントロールできるものではないということははっきりとしています。 原子力発電所を残すということは、この美しい日本、そして世界を核の危険にさらし続けるということです。自分のふるさとを守るため、この自然界を大切にしていくために、脱原発を押し進める政策を強く希望します。
22567	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロ指示 原発即時全基停止 再稼動絶対反対	すべての生き物、地球全体をおびやかす原子力による発電は不要。
22568	個人	会社員・公務員	50代	男性	3．11の福島原発の事故で、明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	原発は、もともと危険な物であることはみんな知っていることでした。福島原発で事故が起こり、今現在、原発周辺には人が住むことは出来ません。福島原発の再稼働はできません。このことからも、原発は危険な物であることは明らかです。 電気を作るには、いろいろな方法があります。原発ゼロの国もいくつかあります。ひとが、生きていくための電気です。その電気を作るのに、人が犠牲になって良いのでしょうか。雇用、電気料金等の問題はありますが、人の命が第一優先に考えて、原発ゼロの日本しかありません。
22569	法人・団体等	自営業	法人等	法人等	原発ゼロを指示します。なおかつ原発全基即時停止を求めます。 再稼動は絶対反対です。	これ以上人間の生活、地球全体の命を脅かす放射能は必要ありません。
22570	個人	家事専業	30代	女性	原発0シナリオ雇用の促進雇用の促進	原発の全基停止、自然エネルギーに切り替えへ。 地震大国の日本ではいつまた福島のような事故がおきるかわからない。 避難して大変な思いをしている方々、福島の現場で被爆しながら作業している方々を思うと二度と繰り返してはいけない。ただ、原発によって生計が成り立っている町、人々もたくさんいるので、原発をOにしても生計が成り立つよう、生活の不安の抱えないですむよう、雇用の拡大、促進をお願いします。
22571	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロ指示 原発全基即時停止 原発再稼動絶対反対	子ども達が安心して暮らせる社会のために。

22572	個人	法人等	40代	男性	資源に乏しい日本にとって、原子力発電は25%程度以上は必要。電力のベストミックスの比率を将来を考えて検討すべき。また、女川原発がなぜあの地震に堪えたのかを解明して、安全性の高い原発について示すべき。	現在の日本の新聞・テレビを含めたマスコミの大部分の報道は、原発に関する国民の不安を煽り、民意を反映していない反原発の報道を流すことしかできないできなくなっている（最近の毎日新聞の世論調査でも大飯原発の再稼働については反対45%よりも賛成49%とその割合が高い）。このような反原発の報道に惑わされずに、我が国のエネルギーの将来を真剣に検討して欲しい。また、原子力発電については負の報告書ばかりが目立つが東日本大震災に耐えた女川原発も存在することから、そちらについてもしっかり調査して、福島第一原発との比較で検証することが必要。その結果は日本のみならず、世界の原子力発電の安全性の向上に貢献できると考えられる。
22573	個人	学生	10代以下	男性	原発ゼロを指示します。 国内原発全基の即時廃炉を希望します。 原発の再稼動に反対します。	僕たちが大人になった時に、安心して次の世代へつなぐことができるようにしたいので、原発は必要ありません。
22574	個人	無職	50代	男性	「原発ゼロ」を選択します。その達成スピードは更に加速させることが必要です。原発は再稼動させることなく廃炉にする環境整備を進めることが必要です。	地震国日本で万が一にも福島第一原発で起きたような事故が再発してはなりません。安全を追求していくことは出来るでしょうが、人為的ミスはゼロには出来ません。 そして福島レベルの事故が起きたとき、国土・国民への影響が大き過ぎます。 また、安全に運転できている間も、放射性廃棄物が量産されていることは否定できません。その処理方法はまだ確立されているとは言えませんし、現在考えられている処理方法はあまりに超長期間に渡るもので、誰も見届けることが不可能です。 そして処分適地は地震国日本で到底見付かるものではありません。住民も反対するでしょう。 大飯原発は残念なことに再稼動していますが、他の原発は停まっている状況でこの夏はまだ計画停電も起きていません。原発を再稼動しなくても日本の夏は乗り切れることがほぼ実証されているわけです。 発送電分離や家庭用電力の自由化等、電気事業法の改正などの環境整備を行って、電力の安定供給は確保されるし、電力の安全保障も進展すると考えます。 また、再生可能エネルギーの資源に日本は恵まれているのですから、産業面からもその開発に注力すべきと考えます。 炭酸ガスを抑制し、原発ゴミを増やさないために、再生可能エネルギーは重要な選択肢です。 原発は選択肢になりえません。
22575	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロ政策を支持します。再処理場稼働に反対です。火力発電よりも、バイオマスや地熱発電所など、他の発電方法をもっと多く取り入れることを強く支持します。	原発は今、全て止めても、完全に廃炉にするまでにコストがかかります。また、これ以上ゴミを出すのは未来の社会に負担
22576	個人	自営業	40代	女性	原発0%シナリオを支持します。	こういう事故が起こった今は、明らかに変わるチャンスです。 ゴミの問題を後回しにして世界中で見切り発車してしまったこと自体が信じられないことです。 テレビで休耕田で微生物を培養して油田に出来ると見たことがあります。日本中の休耕田ですれば日本は輸出国になれると言っていました。海外からはオファーが沢山来ているところを日本で出来るようにがんばっているともいっていました。何故、こんなスゴい技術に大きな応援がされないのか不思議で仕方ないです。 原発をOにするとなると新しい産業も生まれると思います。 敷地内に置いておけないゴミを出し続けているのは、これを許可している人の犯罪だと思います。 耶馬渓にボランティアに行きましたが、こんなに酷い状況でも放射線が出ないから、少しずつですが、綺麗になっています。この大雨が福島第2に降っていたらと思うとゾッとします。 日本には様々な技術があります。0%！これしか有りません。絶体0でお願いします。
22577	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	地球環境に負担の少なく、安全で持続可能な自然エネルギー開発を支援、推進してくださいますようお願いいたします。
22578	個人	自営業	60代	男性	脱原発 ゼロシナリオを支持します. 再稼働は反対です。 省エネも自然エネルギーも、もっとできる。 政府がやろうとすれば出来る筈です。	間違えていた政策を認めるのは難しいでしょう。 しかし、 地震の多い日本でこれ以上進める間違いを認めてください。 今なら止められます。 そして 省エネも自然エネルギーも世界の最先端を走りましょう。 日本人全体の元気が出ます。
22579	個人	無職	60代	女性	原発をゼロに	私は、千葉県柏に住んでいます。福島第一原子力発電所からは約200キロメートルも離れているにもかかわらず、放射能の値が高く、原発には関心を持たざるをえないことになりました。その過程でわかったことは、あまりにも合理性を欠いたエネルギー政策を、政治・行政・国民が過去数十年にわたって選択してきたかということでした。 3.11の事故の対応が十分できなかったもっとも大きな要因は、当事者の責任感のなさ、倫理感の希薄さです。経済産業省は、もっとも糾弾されるべき集団です。戦前の陸軍と同様に、解体し、出直すべきです。 原子力専門家の能力、政治家など原子力発電に携わってきたかたちは、信用できません。いまの日本の体制で原発を動かすことは危険です。また、使用済み燃料の処分の問題も、解決していません。 幸いなことに、エネルギーは自然エネルギーにカを入れていけば、十分まかなえることは、北欧などの事例で明らかになっています。 賢い節電と自然エネルギーを爆発的に普及させることは、閉塞した日本を変え、経済発展にもつながることでしょう。目先の利益と自己保身をはかる経団連の主張する、経済の足かせになるなど、何の説得力もありません。 将来の子孫のためにも、原発ゼロを、できるだけ早く実現しましょう。
22580	個人	家事専業	30代	女性	原発0へ。本当は今すぐ0にすべきだと思います。	原発導入時、莫大な経済の発展をめざしたのでしょうけど、安全神話が崩れた今、当然0にすべきでしょう。事故の収束もできないことがわかった今、その原因になるような原発そのものをゆるすわけにはいきません。国民のためと思うなら、どんな理由があっても今すぐやめるべきです。手に負えないものに振り回されるようなことで、国民の平穏はうまれません。よろしくお願いします。
22581	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）	原発ゼロ＝電気ゼロではないはずです。原発がないほうが、国民は安全に、安心して暮らしていけます。国民の生活を守ると言って再稼働しましたが、守っているのは電力会社の利益で、国民の命はその犠牲にされています。原発はすぐにすべて廃炉にすべきです。
22582	個人	会社員・公務員	50代	女性	エネルギーの開発について	原子力によるエネルギー開発はもうやめるべきだと思います。太陽光発電の開発にもっと力を入れるべきです。各家庭の太陽光発電にもっと補助金をだせば各家庭での取り組みが進みます。
22583	個人	パート・アルバイト	30代	女性	0シナリオ、核技術からの撤退を希望します	福島事故を受けて、改めて原発の危険性を知りました。 あまりに稚拙で、これが先進国と言われる国が進める政策なのかと驚き、悲しく、情けなさでいっぱいです。 原子力発電所の危機管理、核廃棄物を管理し続けるリスク、地震の多い日本で稼働・管理することの危険、放射線の生態系への影響などどれをとっても不安ばかりで、ひと度事故が起きればヒトの手では収拾できない、技術として確実にしずさています。 また、核による大量殺人を受けた日本が、表向きで恒久平和を訴えながら、形を変えた新たな大量殺人、核汚染に加担していることも許すことはできません。 今まで原子力に依存し、確かに電気を使うことに不自由はありませんでした。 ですが、こんな危険を孕んだものを、いつまでも使い続けるわけにはいきません。 自然エネルギーは原発に比べて確かに安定した供給が難しいかもしれません。 でもいろいろな技術を組み合わせることで、乗り越えることは可能であると思います。 新しい技術を開発し、運営することで新たな産業や雇用が生まれるで 破綻した技術にいつまでもしがみつき、自然や動物、他国の人々を犠牲にしながら経済発展を遂げようとする…簡単に金を稼ぐことに執着しすぎだと思います。 一刻も早い核技術からの撤退を希望します。
22584	個人	自営業	50代	男性	原発廃止。研究のために2-3箇所残す。	原発が100パーセント安全ではない。さらにそれを管理する機関がインチキ・ベテンをやるのでますます危険度がアップする。原発産業は寡占産業・独占事業で産業としても広がりがない。原発の公益性がない。 政府や役所への信頼がないので、今回原発比率を決めても、果たしてそれが実行されるのか、あまり信用してない。やはり、公約とか大義名分は守らないといけませんな。
22585	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発にひとたび事故が起これば、設置自治体にとどまらず、広範な地域で住民の健康と生活が脅かされます。地方自治体で働く者として、「①ゼロシナリオ」を基本に制度の設計を進めていただくよう強く求めます。	福島第一原発事故では、周辺自治体に必要な情報すら流されませんでした。その反省もなく、原発を維持していけば、必ず同じことが起こります。すみやかにエネルギーシフトを行なってゼロシナリオを達成すること、住民の安全・安心に欠かせません。
22586	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギー環境会議の提案する3つのシナリオについて、シナリオそのものがおかしい。福島事故の原因究明と従来の地質調査や安全対策の不備、世界のエネルギー開発の事情をふまえ、原発依存から早期脱却をもとめる。	2030年までにという前提そのものが、再稼働を前提にしている。この3つのシナリオそのものがおかしい。経済性を理由に25%を提起しているが、政府主導で脱原発政策を推進していけば、再生可能エネルギーへの転換も早く図れる。福島事故の原因の究明もいまだならず、節電意識の徹底も不十分、つまり従来の社会の前提をもとにつもあれた3つのシナリオそのものが事故以後をふまえてない。よって、3つのシナリオからならば、原発依存は0%。しかも2030年でなく、より早く古いものから廃炉をすすめ、経済的負担および事故、放射能被害を少しでも食い止め。グリーンエネルギーへの勇気ある転換を図るべきである。
22587	個人	会社員・公務員	40代	男性	核は、人間が扱えるものじゃないです。	これまで起きてしまったことはしょうがないです。 だからせめて、 これ以上作らないことと、 今動いてる原発を停めて下さい。 そしてばらばらにして、 永久に監視してください。 そんなことしても、 僕らの体に入ってしまった放射能はもうとれないですけど。 これからできることは、 原発を停めること、それだけです。 本当にお願いします。
22588	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー政策は、 「電力の安定供給の維持」及び「地球温暖化抑制」の2つのテーマを軸に、 インフラ構築且つ原発・火力発電・再生可能エネルギー其々の比率について、 全体を俯瞰して議論するべき。	日本の2030年に向けてのエネルギー政策は 「電力の安定供給の維持」及び「地球温暖化抑制」の2つのテーマを軸に 進めるべきと考えます。 2012年7月に大飯原発3号機、4号機の再稼働問題で世間を賑わしていますが、 上記2つのテーマを前提に全体を俯瞰して今後のエネルギー政策を議論していく 必要があります。 但しその議論の前に、異なる周波数間の電力融通拡大を是非真っ先に 進めて欲しいと考えます。 現在糸魚川―富士川ラインを境に東が50Hz、西が60Hzという明治期からの 周波数区分けにより東西双方の電力の融通が制限される事態になっております。 東日本大震災当時、周波数変換能力は最大で1000万kW程度ですが、 もし夏場に同じ規模の有事が起きればブラックアウトは必至となります。 ただこれを避けるべく今回の震災により全国規模での電力融通の重要性が認識され、一部電力融通容量拡大に向けた設備工事も実施とのことですので 是非更なる多くの電力融通を期待したいと考えます。 その上で、2030年での原子力、化石燃料、再生可能エネルギーの比率は、 其々25%、45%、30%が妥当と思います。 原子力に関しては、福島第一原発の事故以降、原子力発電所の安全性が 取り沙汰される中で、私見として核燃料サイクル及び事故の教訓を技術力で 乗り越えるという希望と期待を込めて、そして温室効果ガスの排出量が他の燃料に比べ小さいことからエネルギー比率を25%としています。 但しその前に、原子力関連行政に関する反省及び対策を国を中心にきっちり やり抜くことが前提条件と考えます。 福島第一原発で何が起き、それに対する対策をどうすべきかについては、 政府事故調、国会事故調などの報告書による提言があります。 私は、それらの中で、7月末に小学館から発売された 『原発再稼働　最後の条件　福島第一事故検証プロジェクト最終報告書』 （著者は大前研一氏）での記述内容が最も適した報告書で、 何が問題で今後どうすべきか技術的にも制度的にも詳細に記述されており、 私達日本人が最も納得出来る提言がされています。是非その提言を直視 することを切にお願いしたい。その上で徹底した事故に対する責任追求を実施して貰いたい。 これだけの甚大な事故が起きたわけですから、国民が納得するよう、 事故の原因を徹底的に追求しその責任の所在を明らかにすべきです。 そして設計指針等のミスや事故対応の不適切さなど、責任者に罰を与えるべきです。このことは、この事故のケジメをつける意味で重要ですし、それをやり抜くことで日本の内外からの評価が大きく変わります。先進国として大人としての評価を得るか、それとも幼稚に見られるか重要な節目になると思います。 次に、原子炉設計指針の修正をすべきです。 「いかなる環境下でも原子炉への電源と冷却源を提供する。」という指針に転換 すべきです。それをクリアしたプラントから再稼働する準備にとりかかるように すると納得出来ます。 次に2012年7月現在で設立の準備が進められている原子力規制庁の設置及び 人材についてです。民主党案は環境大臣の下に配置ということですが、 有事の時に科学的判断・政治的判断・国家的判断が必要となるので、首相直轄で 原子力規制庁を据えるべきと思います。 人材は原発に精通した日本人、外国人を多く採用すると良いと思います。 日本人は企業で原発の設計又は保全を経験した実務者を抜擢すべきです。 外国人は特に原発を保有している国の実務経験者を公募するのが良いでしょう。 2012年7月19日現在委員長と委員の方の人事が決まりましたが、その他実務者に おいては是非その ポリシーで充てて欲しい。 以上原子力関連行政の前提条件を記述しました。今後のエネルギー政策を進める上でのケジメをつけるという重要な役割を果たすと感じます。 続いて化石燃料についてですが、石油、石炭、天然ガスなど従来から利用している燃料もCO2などの温室効果ガスの排出量が大きいことが問題です。1kwhで発生するCO2の量は、石炭、石油、LNGにて其々900g以上、700g以上、約600gと多く、それに対し原発や水力発電は30g未満とその差は歴然としています。 地球温暖化抑制というテーマに対して化石燃料の比率を下げていく必要があります。 その分を再生可能エネルギー又は原発に依存度を大きくする必要がありますが、 再生可能エネルギーについては、更に原子力に替わる新たなエネルギーとしても 注目されていますが、太陽光や風力など様々な発電方式がある中で、私は特に 地熱発電を是非推したいと考えます。 理由としては、その基となる地下エネルギーの存在です。その量が2540MWと 世界第3位の資源量で且つ原発20基分に相当するというのは大きな強みだと感じます。火山や温泉等の地帯は深さ数kmの比較的浅い所にマグマ溜まりが存在するので、温泉業者の理解や国立公園法の規制緩和を実現出来れば、発電所の 建設に拍車がかかると思います。太陽光や風力などのように利用できる時間帯が 限られていたり、発電量が天候により変動することもなく安定供給が期待出来ます。今回の東日本大震災では、東北電力の地熱発電所3ケ所はいずれも稼働中だったが地震発生時に自動停止し、被害もなく、その後の点検作業も異常なく2日以内に運転を再開しているのですね。高い耐震性を誇っていると思います。 以上感じたままで記述しましたが、エネルギー政策は初めの2つのテーマに基づいて、原発、火力発電、再生可能エネルギー其々をどの比率がベストか全体を俯瞰して議論するべきです。現在は脱原発か原発推進かについて半ば感情論的な風潮が見受けられます。 それでは今後の進むべき道筋を見失う恐れがあると感じます。 より多くの日本人がより冷静にこれからのエネルギー政策を考えるべきです。
22589	個人	無職	60代	女性	原発によるエネルギーはなくすこと	福島の惨事は今なを続いています。収束していません。大飯原発を再稼働させた政府の責任は大きい。 国民の大多数は、「原発ゼロ」の日本を望んでいます。 これから5再稼働を予定しているようだが、一切なくすこと。 二度と福島を生んではならない。時間をかけても自然エネルギーに転嫁する方法を、あらゆる知恵と勇気で作り出すこと。 原発はいらない！！

22590	個人	会社員・公務員	40代	女性	福島原発事故で明らかになった原発の危険性から、原発依存0%・脱原発をめざすべきです。	放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を害ってしまいます。人間が制御できるものではありません。故郷を失った福島の人のことを考えれば、原発はなくしていくべきです。
22591	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢については、現実的に難しい面はあるかとおもいますが、それでも原発ゼロを目指すべきと考えます。	火力発電によるCO2問題はあるものの、本当に原発なしには生活も産業も立ちゆかないのか、企業の論理だけで必要だ、必要だと言っているだけなのか疑問だからです。今回の事故で余りにもリスクが大きいということがわかったと思います。何かが起これば被害は国内だけにとどまらない。 産業の発展、国民の生活の豊かさの維持を考える2極端な選択は政府としてはできにくいのかも知れませんが、国内の原発は耐用年数をとうに過ぎているものが多いのではないですか？ 少なくとも、そういった原発はこれ以上運転するのは反対です。 できるだけ安全に廃炉する方法を今から検討していただきたい。 廃炉するだけでも他の発電設備よりお金も期間も長くかかるんですから。 私は関西在住ですので、関電の原発の恩恵に預かってきた人間ですが、停電がもしあってもガマンするし、他に明かりや電気をえる方法はあるはずです。 夏、冬は特に厳しいんだろうとは思いますが、大飯再稼働前でもそれ程ひっ迫していたようには思えません。今回のことで、節電に対する国民の意識も高くなったと思いますので、ぜひ原発なしの日本にチャレンジしてみませんか？ こういった事を推進するにあたり、企業との癒着はなんとか排除していっていただきたい。それに国民も協力すべきです。 我々国民も意識を変えなければいけない。適当に投票して議員を選び、官僚を野放しにしてきた我々にも責任がある。 最後にもう一つ、こういった意見を述べる場はネットだけでなく、国民会議的なもので議論されるべきです。どれだけも国民がこれを知っているのでしょうか？ 地域ごとに意見交換の場もあったようですがアナウンスが足りないです。 一部の人だけが集まって話しても仕方ない。できるだけ多くの人が参加できるものを望みます。 以上
22592	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はゼロでお願いします。	今現在も、実際原発が無くても暮らしていけることが不要な証明です。 会社が料金の事をいうのであれば、燃料費も調達方法を見直せばもっと経費削減が可能と思われます。
22593	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます。世界でも有数の地震国である日本において、しかも大規模な地震がいつ起きるとも言えない日本に於いて、原発に頼ることはやめるべきだと考えます。安全な原発はありえないし、核の廃棄物を次世代、後世に残していくという 無責任なことは 絶対にするべきではないと考えます。
22594	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロ。原発をなくす、とめる。	エネルギーシフトしていくべき。 水利権を緩和して小規模の水力発電 個人規模のロスのすくない太陽光発電の推進 送電線の開放で電力購入の自由化など 固執した規制、考えを一度見直して！
22595	個人	自営業	40代	男性	原発はいますぐ0%、全廃でよいと思います。	推進したい方々にどんな理由があるのか、聞心をもってみていましたが、あまりに説得力のない発言ばかりでガッカリしました。さらに議論を全く無視した事務方の方向づけには、小学生でも納得できないでしょう。こんなヒトをバカにしたような三択を提示すれば、さらに憤慨を失っていくことになぜお気づきになれないのか不思議でなりません。
22596	個人	自営業	70代	男性	当面は安全性をより高めながら原子力発電を存続し、将来に向かっての新エネルギー戦略は地域な議論を重ね、国民大多数の合意として聴めるべきと考えます。	民主主義の下での政治決断とは？ 　何時の世にも「反体制派」は存在する以上、全国民100%の合意はありえないのです。 政争の具とすることなく「わが国の存立」と言う視点で議論を重ねて国民の理解を求め、多数意見に従うのが真の民主主義ではないでしょうか。 「国の存立」の視点に立ち、自らの責任で議論に参加するべき。 　エネルギーを食料も輸入に頼らねばならぬ我が国が、身の丈に合わない浪費型社会を続けるか、自給自足型の質素な社会に方向転換するか、意見を述べる者は自らが選択の自由を持っていることを自覚して議論に参加するべきです。　原子力エネルギーに依存しない社会はもちろん可能です。しかしそれを望むならば「貧乏立国」をやめて東洋の片隅でひっそりと存立する自給自足の国になる覚悟が必要です。「経済大国」などと浮かれて、今の生活を続けたいと願いながら「原子力エネルギー依存反対」は無責任です。 「危険」は100%排除できるのか？ 　航空機は墜落の危険性（可能性）が今でも高い、電気は触れるだけで死ぬ危険がある、何れも科学技術の進歩により「危険」を制御してその恩恵を受けているのです。 遡れば地球上の生物の中で、人類は火を安全に使いこなす技術を獲得して繁栄してきたのです。 電気も航空機もわずか100年足らずの間の科学技術の進歩があって現代の私どもはその恩恵を享受しているのです。 再生可能・自然エネルギーの技術の発展も勿論可能性を否定できませんが、原子力エネルギーの安全性を高める事も10年単位の努力を積み重ねれば可能性が高く「技術的に放射能の半減期を短縮する可能性さえもすでに芽生えている」、原子力依存を続けている諸外国はその方向を模索しているのです。 将来、原子力エネルギーの安全性をさらに高め実用化に成功した国と、その技術を持たない国の差は「火を使いこなす人間と、火を使えない猿」ほどの国力の差がついてしまうことになります。 「安全保障」の見地から考える 　わが国は食料もエネルギーも輸入しなければならず、そのための外貨は輸出により稼ぎ出さねば国家そのものが成り立たないのです。 すなわち「食料安全保障」「エネルギー安全保障」なくして国家は存立しないのです。 無責任なイデオロギー論争から脱却しよう 　「原子力エネルギーに頼らない国家」は理想ではあるが、何時どのようにしてそれを実現するか、実現できるか、を考えずにスローガンだけを掲げるのは、極めて無責任な事です。「反体制」のイデオロギーに固執して原子力発電存続派を攻撃する事は、自らは何もしないで「戦争反対」を唱える事と同じです。 深い思慮もなく感情論で「反原発」を唱えることは、あたかも「戦争に賛成」の勢力が存在するかのように言い募るいわゆる「反体制派」に与する事になるのです。　　[以上]
22597	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発は即止めるべきです。原発を動かす限り放射能物質は溜まり続けますが、それを処分できないままでいます。これまでも原発を動かす過程で多くの命が奪われています。原発稼動は全ての命に対する犯罪行為です。	資源のない日本は原発で夢のエネルギーを獲得したと思いましたが、それは大きな間違いでした。狭いけれど、日本には自然豊かな風土がありました。 それをないがしろにして、風光明媚なところに原発を建てて、山も海も汚して人の心をお金で縛り、永久に処分できない放射能物質を溜め込んできました。 核がどんなものであるかを知ってる日本人が、こともあろうに平和利用などと欺瞞に満ちた考えに捉われて、地球的規模の犯罪に手を染めてしまったように思います。 すでに、福島原発の事故で16万人以上の難民が生まれてます。この人たちの健康と平和な暮らしをどうすれば取り戻せるのでしょうか？このことを解決することが優先課題ではないのでしょうか？ 水俣事件と同じように業民政策を繰返すなら、日本は全く智恵のない金の亡者に成り下がった国であることを世界に証明することになるでしょう。 電力エネルギーは原発だけではありません。原発からの呪縛を離れて、この日本にふさわしい再生可能なエネルギー開発に向かって欲しいと思います。
22598	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオを支持します	日本は地震国なので、原発には向かないと思う。 一度事故が起こっても、周辺住民の避難訓練などもされておらず、スピーディの結果もすぐに公表されず、汚染状況もあまり報道されていないので、不信感が募った。 チェルノブイリ事故では、0.28μsvで、廃村になったと聞いたことがある。それ以上の汚染地域に今なお人が住んでいてOKで、さらに農作物、畜産物も出荷しているという状況をやめてほしい。 子どもの健康を考えると、原発を再開してはいけないと思う。
22599	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)ゼロシナリオに賛成だが、「即座にすべての原発を廃止せよ」という意見には反対する。今すぐ○か×かを選べという二択ではなく、無理なく×に移行するという現実的な選択がよいと思う。	(1)ゼロシナリオに賛成します。原子力に関わるトラブルを人間が解決できないのが現状なので、脱原発を一刻も早く実現するべきだと思います。ただし、脱原発にも原子力に関わる学術的な力が必要であり、研究者を患者扱いするような風潮がでてくるとたらそれは間違いです。「電力が不足するとんな恐ろしいことが起きますよ」というアピールは、脅しに聞こえます。政府は、客観的な事実に基づく推論（今後のエネルギー需給の見通し等）を国民に丁寧に説明し、したいに原発依存から脱却していく道を選ぶべきだと思います。即座に原発をすべて廃止することによるリスクと原発をこのまま存続させるプランとを比較して、より「命」を守るのに適した選択が国民的議論のもとに可能となるような方法をとっていただきたい。
22600	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発依存ゼロ、再生可能エネルギーへのシフトを希望します。	●年後といわず、速やかな原発依存ゼロ社会への転換を求めます。また、日本の恵まれた自然環境と世界に誇る技術を最大限活用した地域循環型の再生可能エネルギーの導入を希望します。
22601	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年原子力発電ゼロシナリオを支持する。 ただし、原発をゼロとする時期は、即時とする。	福島第一原発事故により、いや、事故が起こる前から分かっていたことなのだが、原発の技術は人類の手に負えるものではないということが明らかになった。資源探掘から始まり、通常運転でも被曝と環境への放射能汚染は避けられず、さらに、放射性廃棄物の処理法も確立していない原発は、そもそも造るべきではなかったのだ。 地球上に住むあらゆるものと共存していくために、再生可能エネルギーを中心に据えていく必要がある。
22602	個人	自営業	70代	男性	ゼロシナリオを選びます。	ゼロシナリオを選びます。 ※原発から排出される放射性廃棄物の処理方法がない。 ※原子力は人類がコントロールできるものではない ※排出される自然界にはない放射性物質の半減期を見れば人類がコントロール出来ないことは明白である。
22603	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオ	福島原発の事故で、東日本を中心に日本は放射能の危険に曝されている。この狭い日本でフクシマの再来となれば、日本に住めなくなる。今でも困っているのに、使用済み核燃料物質の�
22604	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発を続けることは、危険な放射能を未来に残すことになります。日本の未来を守るためには、「ゼロシナリオ」しかありません。	3・11の地震では、日本国民に大きな不安を投げかけることになりました。それは、原発による恐怖です。日本全国にはあちこちに原発があります。しかも地震国である日本では、今でも毎日どこかで地震が起こっています。いつ、大地震が来て、また原発が事故を起こすかもしれないという不安を国民は持っています。また、使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定の中で、原発を動かしていくことはできないと思います。地震国であるということは、地熱による発電の可能性が大きくあるということだと考えます。太陽光や、地熱などの自然エネルギーでの発電の拡大に努力すべきです。そのことが新しい日本の経済成長にも寄与するはずです。「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。
22605	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)ゼロシナリオ	未完成な技術な上にリスクが高過ぎる発電方法は急速廃止が望ましい。早急に廃炉プロセスとクリーンエネルギー開発の支援を政府主導で始めるべき。
22606	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します	このパブリックコメントの募集前提が「2030年までは原発が維持される」というものであり、前提自体が国民を騙すトリックだと考えます。 再び事故が起これば、日本は再起不能になり、政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべきだと考えます。
22607	個人	無職	30代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）	原発反対。
22608	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロの社会をのぞみます。	国土の自然と生命（人間と動物と植物）を一番に考えることが正しい道だと信じます。
22609	個人	会社員・公務員	40代	男性	の子供たちに危険を残す可能性が高いです。今後また福島のような事故が起こることは許されません。そのためには、ゼロシナリオを選択するしかありません。	原発に依存していくことで危険が増す事は、福島の事故でも証明されています。電力供給の確保のために、人の命を危険にさらす事は、許されません。子供の将来のためにもゼロシナリオを選択していかなければなりません。
22610	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発を即刻0にし、自然エネルギーへのシフトを。	エネルギー環境に関する選択肢」についての意見 原発を「即刻0」にすべきです。2030年まで待ってはいられません。 第一に地震国日本においてはあまりにも剣呑であり、第二に長い目で見た場合、非常に不経済かつ非効率的なエネルギーであると言わざるを得ません。 原発に予算を使うことを直ちにやめ、自然エネルギーの技術開発に投資すべきです。
22611	個人	パート・アルバイト	20代	男性	ゼロシナリオ	私はゼロシナリオを推奨します。 一番大事なのは人の命でありそれは代えられることのできない尊いものです。 今回の震災でそれがよくわかりました。 事故が起きたら被害がでてさらにその土地には住めなくなる。事故の起きる確率はゼロではない。 ならば原発をゼロにしそのエネルギーをどう補うかが今の論点であり使用?不使用の問題ではないと思います。 それでも使用するならばやはり投票という形をとり、決められたパーセンテージ以上の賛成があったときのみ稼働するべきだと思います。
22612	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	自然エネルギーの分散利用を考慮する時、「需要家主体のエネルギーシステム改革」の概念を拡張し需要家を地方自治体と捉えた場合に、国が自然エネルギー予算を拡充することで、地域エネルギーの地産地消が拡大する。	日本全体で国土の地勢を見れば、地域が選択できる（地域に賦存する）熱エネルギー資源は、根本的には自然エネルギーの選択に帰着する。そして、いわゆる原発交付金のような資本を基盤に持続可能な地域社会を構築することは「3．11後」の現在、積極的に採用できない。提言の中にある「需要家主体のエネルギー改革」の概念を拡張し、需要家を地方自治体として捉えれば、たとえば中山間地域にある当町のような地域には、木質バイオマスや水力に雪氷といった自然エネルギー資源があり、それを利用した「地域エネルギーの地産・地消」がある一定の範囲で可能エネルギー予算を拡充することで、地域エネルギーの地産地消が拡大する。現在、多くの中山間地域の熱需要を、地域の熱エネルギー資源量に対応する範囲で本町においては木質バイオマスエネルギーに転換しているところであるが、環境適合性という理念だけでなく、経済性を確保するという側面において、やや難がある自然エネルギーの活用を推進するためには、国策として一層の細かい予算配分が必要である。当町では、二つの基幹的な一次産業である農業と林業を地域の木質バイオマスエネルギーでカップリングする「南富良野町アグロフォレストリー」を模索しているが、農業におけるハウス栽培で消費されている化石燃料等エネルギーを自然エネルギーに転換することも「需要家主体のエネルギーシステム改革」に相当し、それが中山間地域の地方自治体単位で推進されることもまた、原子力ならびに輸入型のエネルギー依存をコントロールするための適切な選択肢であると考える。北海道は特に自然エネルギーの賦存量が多く原子力や化石燃料に依存しない地域づくりの可能性を秘めた立地条件にあるものと考えており、当町においても木質バイオマスエネルギーの供給体制の整備に向け、将来に渡り持続可能な森林経営が可能となるよう森林整備関連予算の確保を図って頂くなど、地域特性を反映した積極的な国の支援体制の構築を求むものである。
22613	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発0%を希望します。再稼働にかかる費用は、原発以外の電力開発研究に充てて欲しいです。地球を汚染する事に反対です。	専門的な難しい事は分かりませんが、人類に使用済み燃料の処理能力がない以上、地球上に汚物を残し子孫が生きにくい未来、地球にする事に反対です。 今、電力がなくても我々の先祖が生きてこられた日本です。電力がなくても生き抜けるはずと思うのです。 再稼働にかかる費用は原発以外の電力開発研究に充てるべきです。地球に負の遺産を残す事より、安心して生きていける地球を子孫に残すための研究をして欲しいです。 地球を汚染することに反対です。
22614	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを指示します。	原発にかける お金を蓄電施設の開発・建設費にあててください。 夜の発電電気を複実に蓄電できるようになることで、昼間の発電量を減らす事ができるはず。 原発に頼らずとも、可能だと思います。
22615	個人	会社員・公務員	60代	男性	2030年原発割合は0%を選択する。しかし、原発による放射性廃棄物の安全な処分は不可能であり、現世代で責任を果たせない以上、即刻原発依存を廃止すべきである。	原発に伴う使用済核燃料を始とする各種放射性廃棄物の安全な処分は不可能であり、現世代で責任を果たせない以上、原子力発電は地球上の全ての生物に危害を加える犯罪であって許されない行為である。従って、即刻原発は全面的に廃止すべきである。 一方、これ以上の人工的な快適さやスピードを求めなければ、即ちオール電化やリニア新幹線などを止めれば、原発ナシでも電力不足とならないことは本年5月以降実証済であるし、夏の最大需要期を乗り切れることも昨年確認できている。 更に、成熟社会におけるエネルギー使用量の減少と自然エネルギー発電の拡大により、脱原発は十分に可能である。 しかも、最近の報道によれば、原発開発ビッグ3の1つであるGEの最高責任者が、原発の将来に否定的な発言をしていることが確認されてさえいる。 私達は、電力への過度の依存を解消することを既に始めており、次世代に対して責任を果たすより政府及び産業界が新たな行動を起こすべき時が来ている。
22616	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	3・11の福島原発事故で明らかな原発の危険性から私たちの命を守るには 「セロシナリオ」しかありません。	放射能はいったん外に出ると私たちの生活環境を害ってしまいます。 故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことが重要であり、 「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。
22617	個人	家事専業	30代	女性	2030年の原発依存度をゼロにして欲しいです。	使用済み核燃料がどんどんたまっていく状況で、原発を使い続けることに反対です。次世代につけをまわして、責任のとれないことをするのは、もうやめて欲しい。現在ある原発を廃炉にするだけでも（炉の処理、使用済み核燃料の処分）、ものすごい労力とコストと時間がかかるのは明らかなので、これ以上、原発を使い続けたくないです。 専門家の先生方のコスト試算は、私達素人からみたらどのくらい信憑性があるのか、正直分からないので（数字の前提となる仮定で全然数値が変わってくると思いますが、その仮定をだす根拠の妥当性は私達には分からない）、信用していません。産業構造を変えていく中での、家庭へのコスト負担は覚悟しています。 省エネ型の生活スタイルや地産地消型の再生可能エネルギーを増やすことは、企業にとっても新たな分野へのチャレンジであり、日本経済の再生にも一役買うことになると期待しています。 国は、電力業界などの一部の業界を保護するのではなくて、もっと日本全体のこと、日本の国益、長期的にみた日本のあるべき姿を考えて政策を立案、実行していってほしいです。

22618	個人	無職	40代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢は原子力0%を支持します。	福島原発事故の影響の全貌もまったく予測できないであり、事故が収束する見通しもない。原発への安全性に疑問がもたれる状態での再稼働を推し進めているのはおかしい。地震活動期に原発を動かし続けるのはどう考えても危険、 即時停止し、電力供給をコントロールしつつ、無駄な電力消費を徹底してなくせばよいのではないか。稼働する限りで続ける放射性ごみの最終的な処分もできない、未完の技術を国策としたのがそもそもの誤りであると思う。 大量生産・大量消費の時代ではない。原発による電力供給を前提にした国家の経済設計を見直す時期ではないか。 地元の経済が止まるという話も聞くが、全機順次廃炉にしていけば、雇用も生み出せるのではないか。廃炉作業には長い年月が必要であるだろうし、完全に無害化されるまで10万年かかるという放射性ごみの管理はある意味、安定雇用にもつながるだろう。 火力発電はCO2が出るとういうが寒冷期に向かう地球にはCO2を削減する必要はない、という見方もある。 一方で、原発からの温排水で海が温められているのは周知の常識であり、 稼働するかぎり、環境への放射性物質放出があることが問題ではないか。
22619	個人	その他	30代	女性	原子力発電所は今すぐに動かすのをやめ、廃炉に向けた作業を開始することを希望する。2030年ではなく、2012年から原発への依存度を0%とすべきである。	原子力発電所は、現代の公害問題である。かつての四大公害のようにわかりやすい形ではないが、巧妙に隠されているぶん、さらに深刻である。国も企業の対応も、かつての公害問題から何も学んでいないと思われてならない。原子力発電所が存在し、そこで作業を行う作業員がいる以上、平時でも必ず被爆者を出す。ひとたび原発事故が起きた際の悲惨は、福島第一発電所の爆発を見るだけで十分である。原子力発電所は、産業の乏しい地域からの搾取なしには成り立たない。東京や大阪に原子力発電所がないことが、何よりの証拠だ。 使用済み核燃料は放射線を出し続け、その処理方法は決まってもいない。すでに負の遺産は膨ぎりに膨まってしまっている。人間がコントロールできないエネルギーを使う資格はない。廃炉や負の遺産の解決を少しでも進めるために、原子力に関わる研究自体は続けていかなければならない。だが推進に用いていた資金の、その大半を再生可能エネルギー研究にまわし、活発化させるべきだ。 福島を忘れてはならない。経済活動を優先する日本の体質をあらため、国が日本に住む人びとと共に精神的に成長していく、新しい社会を作らなければならない。
22620	個人	自営業	40代	男性	2030年時点で原発の比率については、現状維持を支持します。	もちろん、安全性については更なる研究検討を進めてください。 安全性確保のための、直接的な投資を増やしてください。 老朽化したものについては廃炉としてください。 すでに欧州では失敗した「太陽光発電による電力の【不当に高額な買取制度】」は、すぐに止めて下さい。日本でも失敗します。 安定した電力の供給は国家の根幹です。 不安定で生命の危険すら伴う「再生可能エネルギーへの安易な傾倒」は、日本国を滅ぼすことになります。 新規の原発設置は無理だと思いますが、既存の原発のうち「比較的安全度の高いと判断されるもの」については、すみやかに運転を再開してください。
22621	個人	無職	60代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 <該当箇所>「2030年に原発0」 「即刻、原発0」の選択肢を設けて下さい。 政府が得たチェルノブイリ事故と、福島の被爆実態を公表してください。	政府は3.11以降メルトダウンの情報、スピーディの情報などいろいろな情報 を時期として影響の無いときまで故意に隠し隠匿していた事実があり、放射能 の被爆実態も同じようではないかと疑っています。被爆の影響が出て、もうあ まり影響が無い頃をみはらかって情報を出して来るように思えます。その情報 がきちんと発信されてからエネルギーに原子力を使ってよいかどうか判断したい。 　また電力を得る方法として、現在最適な方法はハイブリッド式の火力発電だ と思われます。というのは2030年まで待たなくてもメタンハイグレードの 開発、実用が可能ではないのですか、温暖化に対しては直接大量に温水を海に 放流する原子力の方が影響は大きいと思いますが遠うのでしょうか。環境とい う言葉は、人の命を大切にする目的のためにある言葉ではないでしょうか。ど うか命にやさしい政策を選択してください。
22622	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0のシナリオを希望します。 脱原発に賛成です。	今のままの経済発展を続けていたら、地球は終わってしまいます。 原発は、経済と利権、大量生産大量消費、プルトニウム精製のみだけの存在価値です。 このままでは、未来のこどもたちに負の遺産しか残すことができません。 もっと、地球にやさしい生活をすれば、無駄に電力を使うこともなく、小さな地域の小規模発電で賄えます。 地球を痛めつけ、自分達の首を絞めるような原発は要りません 所詮、人の手に負えるものではないのです。 電力は足りています。足りていないのは愛です。
22623	個人	家事専業	60代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき	福島第一原子力発電所の悲惨な大事故経験が「即刻、原発0」の理由です。 原発が2030年まで？とんでもないです！ 大飯原発、志賀原発、敦賀原発、ほぼすべての原発直下に活断層。 再び事故が起これば、日本は再起不能になる。 政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示し、本腰を入れてその開発に尽力すべきと考えます。 そして日本の経済再生と経済復興はこの一点にしかありません。
22624	個人	会社員・公務員	50代	男性	３つのシナリオの中では「ゼロシナリオ」を支持します。ただし、「2030年までのなるべく早期」とありますが、全原発の即時廃炉を求めます。また、再生可能エネルギーの比率をもっと大きくすること。	現在、原子力エネルギー・原子力発電は人類にとって制御できるようなものではありません。もしも一度暴走し始めたらそれを制御し止めることができないのです。それは津波や地震のせいばかりではありません。チェルノブイリやスリーマイルの事故は津波とも地震とも関係なく起きました。こうした人類によって制御不可能なものでエネルギーを生み出していると自体が誤っているのであって、即時停止＝廃炉すべきです。 　また、原子力発電所が動くかぎり必ず生産される放射性廃棄物を、現在は処理することができません。使用済み核燃料貯蔵プールは満杯に近づきつつあります。また、核燃料サイクルも停止した状態で、再開の目途もたっていません。現実的な地下への埋蔵プランは10万年以上の管理が必要であり、それはほとんど非現実的なプランです。もし保管されている放射性廃棄物が大気中にばらまかれたら、そのときには日本の国土は壊滅的な打撃をうけます。それができない現状で、見通しもないままに再稼働を行うのは、犯罪的な行為であるとしか思えません。この面からも、大飯原発の即時停止、全原発の即時廃炉を求めます。 　原子力発電所は温室効果ガスの削減のために建設が必要という考えがありますが、原発は必ず温排水を排出し、地球温暖化を促進することはあれ、温暖化を防ぐことにはなりません。再生可能エネルギーの拡大こそがこれから早急に取り組むべきことであると考えます。 　再生可能エネルギー（太陽光、地熱、風力、燃料電池等）の発電能力はまだ少なくて、原発の代替案にはならないという考えがあります。しかし、これまでは国策として原発を促進する政策がとられてきたのであり、それを転換する必要があります。はっきりと再生可能エネルギー中心のエネルギー政策に転換し、再生可能エネルギーの促進のために、早急に発送電の分離を行うことが必要です。電力消費者に選択権が与えられれば、再生可能エネルギーへの技術への期待も高まり、技術革新も促進されよりよい発電技術は開発されていくでしょう。 　一時的な経済リスクはあるかもしれませんが、今こそ大きくエネルギー政策の見通しを転換することで、経済的にも大きな利益を生み出すチャンスになると思われます。そして、全原発が停止している今こそ（大飯原発も再停止するでしょう）、そのチャンスのときだと思います。絶対にゼロシナリオしかありません。
22625	個人	パート・アルバイト	40代	女性	(1)ゼロシナリオは、実現可能です。	(1)ゼロシナリオ　に賛成です。 エネルギー・環境に関する選択肢の募集に当たり資料を拝見しました。 ＞　昨年秋以降、エネルギー・環境に関する選択肢原案の検討を行ってきた総合資源エネル ＞　　ギー調査会及び中央環境審議会では、 ＞・原発依存度の低減 ＞　・エネルギー安全保障 ＞　・地球温暖化問題への対応 ＞　・安定かつ低廉なエネルギーの供給 ＞　議論を踏まえれば、エネルギー・環境会議は、以下の ＞　視点、すなわち、 ＞　(1)クリーンエネルギーへの重点シフトと成長の確保、 ＞　(2)エネルギーシステムの改革、 ＞　(3)多面的なエネルギー・環境の国際貢献 ＞　エネルギー構造改革に関する3つの視点、 ＞エネルギー選択に当たって、 ＞　(1)原子力の安全確保、 ＞　(2)エネルギー安全保障の強化、 ＞　(3)地球温暖化問題解決の貢献、 ＞　(4)コストの抑制と空洞化防止 ここからは私の意見です。 ＞(1)クリーンエネルギーへの重点シフトと成長の確保 これは、原子力の安全確保した上で、と思われますが 現時点での原子力の安全神話に国民が納得するわけがありません。 震災後の、東電福島原発の後始末すらままならない我が国に 何を基準に安全だと言うのかわかりません。 原子力以外のエネルギーの重点シフト成長を期待します。 そこで、 ＞(2)エネルギーシステムの改革 2012年7月からの余剰電力の買取制度により、 2011年の国内でソーラーシステムの発電量が6．6GWに達し 今年は、7GWになるだろうという予想が報道されています。 これは原発7基分に匹敵するそうです。 現在稼働している原発は何基ですか？ もちろん国の補助金が復活したからというのもあり 今後も、国内でのソーラーシステムの需要は増えていくと考えます。 各メーカーの努力により、新システムで 一定の基準さへ満たせば太陽光発電が安価で設置できることはご存知でしょうか？ ソーラーシステム会社が一般家庭や企業等から屋根を借り、 家賃を支払い、電力を収入にするもので 電力がそのままソーラシステム会社の収入源になるわけですから 太陽光発電の定期的なメンテナンスも行うわけです。 今後、このシステムが普及すれば、自ずと設置するにもメンテナンスするにも 人員が必要になるはずです。 また、システムのさらなる技術促進のためにも人材が必要なのではないのでしょうか？ つまり、エネルギーの重点シフトと成長が期待でき、化石燃料に頼らず＞(3)多面的なエネルギー・環境の国際貢献もでき 純国産のエネルギーで、クリーンで安全、雇用までも期待できます。 国民の節電意識も高くなった今なら (1)ゼロシナリオは、十分実現可能だと考えます。 20年後まで後始末で途方にくれる危険な原発は廃止すべきです。
22626	個人	法人等	40代	女性	ゼロシナリオに賛成します。	原子力の安全性に問題を感じているため、原子力の完全撤廃を望みます。
22627	個人	会社員・公務員	40代	男性	コスト抑制や空洞化防止を掲げているが、国内経済や生活・雇用面に及ぼす影響が具体的にどうかがわかりにくいため、これ点を明示して議論を深めるべきである。	原発依存度の違いにより、電力料金をはじめエネルギーコストが上昇することになるが、これが各企業の業績に及ぼす影響や企業拠点の海外移転の見通し、国内雇用や失業率の試算、これらをふまえた国内経済への影響が読み取れない。 国民生活を考慮すると下手に不可欠の観点であり、こうした点を詳らかにした上で議論しなければ、エネルギー・環境戦略としては不十分である。
22628	個人	家事専業	30代	女性	原子力に頼らない生活に、今から出来るだけ早急に移行して欲しい。絶対に。	原発がどうかなれば、人はこの地球上で生活できなくなります。人間が安全に管理できず、共存できないモノは使うべきではない。次の世代に、命を繋げたい。今の私たちにはその使命があります。
22629	個人	その他	50代	男性	人類、そしてあらゆる生命の存在を危うくさせる原発は、その安全性を守れぬ事実が明らかになった現在、ただちにその存続をやめなければなりません。	人類、そしてあらゆる生命の存在を危うくさせる原発は、その安全性を守れぬ事実が明らかになった現在、ただちにその存続をやめなければなりません。それは如何なる原発の存続の理由も理屈性を持ち得ぬ事実が明らかになった現在、原発の廃止により経済的に困窮したとしても、国内の現在の産業が停滞しても、私たちと未来のこどもたちが安心して暮らしていくことの方がはるかに大切なのは、今更言うまでもなく当たり前のことです。というよりもこれは比較できる問題ではなく、自明の理です。今こそ国を、そして、世界を動かす立場にある人たちは、目先の利害を超えて、人としての当たり前の良心と先を見据える対極的な視点に立ち帰らなければ取り返しのつかないことになってしまうと思います。何の為の発展なのか、何の為の豊かさなのか、何の為の進歩なのか、今こそ私たちは虚心坦懐に自身に問うべきです。国民にたとえ如何なる困窮を味わっても原発の廃止を願う覚悟があるのか否かを問うべきです。原発の存続か廃止かという地球的な課題を限られた人たちの見識と判断に委ねるのは人類に対する犯罪です。どうぞ、偏りなくに出来るだけたくさんの方々からの意見と情報を収集し進めてくださいますようお願い申し上げます。
22630	個人	家事専業	60代	女性	原発「ゼロシナリオ」を選びます。 ※今年酷暑のなか稼働1基だけでも電力は足りました。原子力エネルギーは即刻撤退すべきです。	原発「ゼロシナリオ」を選びます。 原発の安全神話にまどわされていた自分を、今回の福島の原発事故の被害のあった方々に申し訳なくてなりません。きっぱり原子力エネルギー優先の経済は今や反省し断ち切る努力に入る時期です。福島の事故をきっかけにしなかったらいつするのですか。原子力の再処理も廃棄物処理についてのリスクも解決できるものではありません。広島・長崎で原爆を経験し、そこから世界に誇れる平和憲法が生まれました。 経済最優先から「人間社会の普通に暮らせる持続性」を追及する社会の再出発、そのためには強く、原発「ゼロシナリオ」を選びます。

22631	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）	今回の原発事故では誰も死んでいない、とよく推進派の方々はおっしゃいますが、死人がいなければ日本に誰も住めなくなってもいいのでしょうか。女川原発がやられていたら、故郷を追われたのは私だったかもしれません。私は故郷に家族と一緒に住み続けたいです。知恵を合わせれば節電と自然エネルギーだけでやっていける見通しが建っているのに、いつまでも私たちが制御できない原子力にしがみつく必要はないのではないでしょうか。日本は沈みゆく船のようです。ぼろぼろの船底を直しながら、次の嵐が来るのが分かっているのに、新しいアイデアを出すことをせず、ただ今までのようにがんばればなんとかなると思っている。新しいことに挑戦するよりも、今までの体制にしがみついていた方が楽なのは分かりますが、私にも私の家族にも未来があります。日本が大好きです。日本が沈んでゆくのを黙ってみているわけにはいかず、今回のパブコメを送らせてもらいました。
22632	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを選択します。 福島の事故を私たちは重く受け止めなければなりません。この国が地球に対して冒した罪を全ての国民が負わなければならない。その先にしか、私たちの幸福はありません。	福島第1原発事故は未だ収束していません。その最中にあって、これからも原発に頼るエネルギー政策をとりうる合理的根拠はどこにも見いだされません。 国の経済が崩壊し、国民生活が窮地に陥るリスクがあることを誰もが認めます。それでも尚、多くの国民は「原発は不要」との声を上げています。この覚悟を国のリーダーは汲み取らねばならないと思います。 自然エネルギーへの100%の転換が簡単とは思われません。しかしそこを目指さなくては、この国の幸福な姿は見えてきません。 まずは徹底的に電気使用のマネージメントを行う方策を考える必要があります。ITによる情報処理（共有）によって、無駄遣いと分散利用を徹底し、ピークを6割に下げることを目標にできるのではないでしょうか。 次に各家庭が発電所になる、徹底的な小電力・地産地消を目指す政策をとってください。大規模中心の中央集権政策は過去の遺物です。小規模自治体毎にエネルギー収支計画を立てて、その中でやりくりすべきです。 同時に大規模発電は企業（工場・オフィス）との間での取引に限定すべきです。 今こそ、新しい国の理想の姿を描くべき時です。様々な利害調整による妥協を計ることが政治でしょうか。政治は本来、もっとも重要なデザイン行為です。今回の政府の決定で、今後100年の国のあり方が決まります。
22633	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロ、削減に強く反対します。節電になったら病人やお年寄り、貧困な方がまず最初に被害を受ける。弱い人を守るべき、311の教訓を生かして、より安全な原発を作り、世界にアピールすべきです。	原発事故について、エキセントリックなものが多い。報道被害だと感じる。福島は海岸すれすれにつくったのが悪いのでは。菅さんが対応を遅らせた人災だとも一部で言われている。高台に作った原発は大丈夫だったことなどきちんと報道してほしい。より安全な原発を作るという議論をなぜしないのか。世論の誘導を感じる。日本の原発をよめると一体どこかトクをするのだろうか。怖いものを感じる。
22634	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオしかない	事故の収束ができない 人間の手に負えない 未来にとんでもない負の遺産を残す 人が被ばくしないと動かせない欠陥機械 コストがかかりすぎる などなど マイナス要因しかなく プラス要因はない。 問答無用で即刻廃止すべき
22635	個人	会社員・公務員	20代	女性	脱原発(ゼロシナリオ)を支持します。 使用済み核燃料の再処理の停止、全ての原発の即時廃炉、 自然エネルギーを積極的に推進し 新しいエネルギー体系を早期に構築することを望みます。	国民（特に私たちのような若者は）が高度資本主義の有り方に疑問を感じ、 過度なお金よりも家族や友人、大切な人との時間や地域関係を望んでいます。 ローコストハイリターンな原発と、その利権に群がる人々を白々しい目で見ています。 動きもせず、成果も上げず、無駄に税金ばかりかかる再処理に、 壊れかけた原発を抱え、だましだまし既存のエネルギー体系を運営していくのは とても効率が悪く、ますます日本の貧困層と富裕層の2分化は進み 日本国全体としては、より経済も悪化していくように思います。 原発はローコストと謳われてきましたが、 福島原発の事故が起きた今、 現在発生している賠償や 今後発生するであろう健康被害に対する賠償 他原発にも適応されるであろう耐震工事に、 信用回復のために投入される広告費、 そんなものを考えればとてもローコストだと思えません。 日本各地で次々に断層が発見され、安全だとも到底思えません。 事実、福島原発の事故の原因も解明されておらず、 今後事故が起きない保証もありません。 日本政府には、今後の判断を見誤る事なく、 大企業の為では無く、国民のための政治を行って頂く事を望みます。 そのために、 今後全ての原発は廃炉にし、再処理事業も撤廃。 地域で電気を作り、地域で電気を消費できるような自然エネルギーの仕組みを推進させていくことを望みます。
22636	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年における原発依存度はゼロとすべきである。	そもそも環境汚染物質である使用済み核燃料を安全に処分出来る技術がない。 そして自然災害が日常的に起こる日本の国土は原子力発電所を建設し、稼動させることに適さない。 推進者に都合のいい想定の中だけで進めてきた原子力政策が、安全に対する過信と思考停止、それらに起因する事故に対する想像力の欠如を生み、結果として政府や東電にはほとんど事故に際してのオペレーション能力が備わっていなかったということが、今回の件で良く理解出来た。 全ての原発を止めても、休止している火力発電所を中心としたその他の電源で十分に補っていけるというデータもあるし、また原発推進の正当性を裏付ける根拠のひとつとなっている地球温暖化問題・CO2元凶説についてはその問題設定の正当性が疑わしい。 以上の点から、今後はコスト面で国民に過剰な負担のかからない範囲で原発以外の化石燃料と再生可能エネルギーを組み合わせていくという方法が日本のエネルギー政策として適切であると思われる。
22637	個人	学生	20代	女性	私は、原発依存度ゼロシナリオに賛成いたします。 現在、停止している原発を再稼働させず、かつ稼働している原発も、 2030年までのできるだけ早い段階で停止にすることを望みます。	私は、原発依存度ゼロシナリオに賛成いたします。 その理由として、 短期的な面で考えた、 GDPへの影響、 再生エネルギー普及のコストがかかること、 火力発電コストがかかること、 などのデメリットを考慮した上でも、 中長期的な面で考えた、 原発事故へのリスクや不安が減ること、 核廃棄物がこれ以上増えないこと、 石油依存のリスクを減らし、エネルギー自給型の社会に近づくこと、 などのメリットの方が、私にとっては価値があることだからです。 中長期的なメリットを選択することは、より良い未来へつながると思います。 よって、 現在、停止している原発を再稼働させず、かつ稼働している原発も、 2030年までのできるだけ早い段階で停止にすることを望みます。 国民の意見が正しく国に届くことを願っています。
22638	個人	無職	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	私の父は半年前に脳出血で倒れました。設計士で計算の得意だった脳は機能しなくなり、言語や理解など多くの機能を失いました。 それでも父は今の自分に出来ることを行って懸命に生きようとしています。 人は何のために生まれ生かされているのか。 お金や権力を持った人達は守るべきものを間違えている。地球に悪いものは人にも悪い。人に悪いものは地球にも悪い。わざわざ悪いものを使う理由は、間違った守るべきものの部分です。 シンプルに考えればわかるはずなのに、どこをみているのですか？ 私たち、これからの子供たちの未来を守って下さい。
22639	個人	その他	30代	女性	(1)ゼロシナリオを支持。	原発を維持するには点検時等、作業する方の被曝が必ず付いて回る 被曝と常にセットになった非人間的な発電方法にいつまでも固執すべきではない 今までは発電コストが低い等経済面の利点が宣伝されてきたがそれも間違っているという事が明らかになっている さらに今回の様な事故があれば莫大基大な人的経済的被害を及ぼす 地震国日本で安全性が全て後回しにされた危険極まりない原発で同じような事故が起こらないと断言できる根拠は無い そもそもこれだけ地震が起こる国、活断層だらけ火山だらけの国で「安全な原発」などというものが成り立つ根拠も全くない 日本の国土に原発というものは全くもって不向き。 この国土に合った発電方法に速やかに切り替えてゆくべき。 このシナリオでは火力ばかりが有力視されているが、洋上風力発電、地熱発電等、国土の特性を生かした、将来性が有望なものもたくさんあるわけで、そういったものも是非推進してほしいと思う そして、「電力が足りない」という電力会社や政府の宣伝も、大飯原発の再稼働で火力発電8基が止まった事実を見ても、デマと認識される。 こんなデマで国民をこれ以上振り回してほしくない また、使用済み核燃料の安全な処理方法も確立されていない よって可及的速やかに全原発の廃炉を切実に要望する 私たち日本国民には、日本国憲法第25条に定められた 「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」がある。 現状もさることながら、今後も原発がある限り毎日放射能におびえて生活しなければならない。 その事自体憲法違反。
22640	個人	その他	60代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）」	廃棄物処理の負の遺産を子や孫やその先の気の遠くなるような未来へ残さなければならないことは絶対にすべきでない。 これだけの地震国に原発は危険すぎる。 原発より安く安全な自然エネルギーがあるのに、危険で高い原発を選択する理由が無い。
22641	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発は、全くいりません。	自然は、人間がどうこうできるようなものではないことは、東日本大震災で思い知ったはずです。安全神話を信じてきたことが間違いでした。太陽光、風力、水力、地熱などの再生可能エネルギーの利用を考えていくべきです。かけがえのない「生命」を大事にしていく日本でありたい。
22642	個人	家事専業	40代	女性	1、ゼロシナリオを選択します。 2030年までの「なるべく早期に」原発比率をゼロとする。 化石燃料の依存度を極力下げ、広範な規制と経済負担で、再生可能エネルギー、省エネルギーを実施する。	福島第一原発の事故で、日本の広範囲に多大な影響が出ています。 東北地方の直接的な被害だけでなく、農作物、食物、他の生物への影響、森の汚染、水の汚染、教育等々、様々な場面で放射能について心配し、悩み、考えなくてはなりません。 経済的な負担のみならず、子どもをかかえる世代にとっては精神的な負担も本当に大きなものになっています。 また、地震が多い国であること、組織や思考が閉鎖的であることも考えると、 原発事故のリスクは他の国よりも高いように思われます。 国際的にも、これだけの事故を起こしておきながら、万全の対策ができていない状態で再稼働をすることは、国の信頼にも関わるように思うのですが、 何故このような状況でも、原発を持ち続けようと思うことができるのか、 利権の外にいる一般国民からすると、明確な理由が見えてきません。 放射性物質の実態や影響についても、まだ未知の部分があり、 解決の糸口もわからない中で、このまま原発を動かしていくことには 大きな疑問を持たざるをえません。 コスト的に安いと言われてきたようですが、この事故による負担を計上すれば、 あまりにも高価すぎるエネルギーなのではないでしょうか。 最終的な処分に関しても全く目処が立っていない中で、快適さを得るために原発を使い続けることは、 将来の世代にツケを回して自分たちだけがよければよいという傲慢な考えのようにも思います。 私は子どもたちに、今の世代に制御できないようなものを残したくありません。 エネルギーは有限です。 そのことをもう一度理解して、不必要な冷房や電飾を使わない等、省エネの知恵を出し合い、 自然を大切にし、自然と共生をして、子どもたちに美しい地球を残すための努力が 今こそ必要なのではないでしょうか。

22643	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオが妥当。理由(1)そもそも新規建設が困難であり、既存の原発が廃炉になる、(2)原子力発電の経済的優位性が薄れ今後優位ではなくなる可能性大(3)原発事故時のリスクは原発の経済優位性に対し過大、の3点。	ゼロシナリオが妥当と考えます。 理由(1)　そもそも新規立地が困難であるため(2025年に運転するためにはいつまでに地元の合意を得て、設計、着工していなければいけないかを逆算すれば明らか)、耐用年数到達、老朽化による廃炉が相次いでゼロに近づく。 耐用年数延長は災害対策の観点から、非現実的であると思われる。これまで実施可能な災害対策は、経済合理性の制約の中で最大限実施されたが、結局は事故を防げなかった。 今後、経済的合理性度外視の事故対策を採用した場合、事故は防げるかもしれないが、理由(2)にある原子力発電の経済的優位性が失われる時期が早まるため、やはり既存の原発の耐用年数延長は合理的とは思われない。 理由(2)　シェールガス開発、石炭火力の効率性向上等により、原子力発電の経済的優位性は今後相対的に縮小し、逆転することで想定可能。 このような環境下で原子力発電についても経済性・安全性の向上した新型炉を建設できれば対抗可能であるが、そもそも新規建設が困難であり、「もんじゅ」の開発も進んでいない以上、期待ができない。 以上より、平時の経済合理性の観点から原子力発電を選択する理由が希薄となる。 原子力発電に比較してCO2ガス排出量が火力発電の場合は多く、環境負荷が大きいという点については(3)で述べる。 理由(3)　現時点ではまだ、火力発電所に比較して原子力発電所が経済的に優位であり、環境負荷も(事故がなく廃棄物が安全に保管できれば)少ないのであるが、これらの優位性と事故発生時のリスクを比較すると、事故発生時のリスクが過大である。 　そもそも、原子力発電以外の方法でも安定した発電が可能であるため、あえて今後も原子力発電に固執する理由はない。火力発電所増設に伴う環境負荷の増大は甘受するべきと考える(放射能汚染の影響はるかに大きい)。 　補足説明すると、今日、人間が作り出した種々の危機が世界を襲い大惨事を起こす、という事態が続いているのであるが(例:金融危機、テロ行為、原発事故)、このうち金融危機とテロ行為は有史以来繰り返し発生し、残念ながら今後も発生する見通しであるが、人類はまがりなりにも対処し、その結果生存してきている。いわば、失敗を経験することノウハウを蓄積し対処がなんとかできている状態にある。 　しかし、原発事故については、たかだか原発が稼働してから数十年であり、重大事故も数えるほどしか発生しておらず、対処法も確立されていない。この点でより大きな危険があると考えるべきである。 　言い換えれば、再びバブル景気が起きてバブルが破たんしても、過去の経験により対策がある程度は立つため、日本国と国民は破綻しないだろうが、再び福島クラスの事故が発生すると日本国と国民は破綻しかねないということ。 　このようなリスクと火力発電所の環境負荷はとうてい比較不能であり、故に当面は火力発電所増加による環境負荷増大を甘受するしかない、というのが意見である。 「日本が福島を教訓とし、メルトダウン等の原子力災害対策において世界のトップとなればよいではないか」という意見もあろうが、(1)日本は人口希薄な広大な原野があるような大陸国家ではなく、福島クラスの事故が発生すると国家も国民も破綻しかねないこと、(2)これまでの日本における原子力発電事業者、規制当局者が示してきた残念極まりない実績から判断すれば、まったく採りえないと思われることを付言します。
22644	個人	無職	80代以上	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	地震国日本において海岸沿いに54基の原発を設置していることは、稼動しているいないに関わらず危険すぎます。福島の二の舞を二度と起こしてはなりません。 原発の稼動を停止し、廃炉と核生成物の処理について真剣に考え行動に移していくべきです。 同時に再生可能エネルギーの開発に注力すべきです。原発につぎ込んできた財源と労力をグリーンエネルギーに向ければ、電力不足や経済力の低下を引き起こさずに前進できるはずです。
22645	個人	会社員・公務員	50代	男性	豊かな自然、健全な日本を将来の子供たちに引き継ぐために0%「0シナリオ」を強く求めます。	「3．11福島原発事故」をはじめ様々な原発事故で明らかなとおり、技術が発達した現在においても原発の安全は確保できていません。福島原発事故は想定外と東電は言っていますが、大雨や突風など気象がどんどん変化をしていますし、地震・火山の噴火など想定外はますますまだあり得ます。また、人為的にはテロの危険性もあります。もし、再度原発事故があれば観光を中心せざるを得ない日本は壊滅してしまいます。その危機感が日本の政治家にはわかっていない。また、核のゴミについても地下に埋めるという処理しか考えられておらず、処分技術も確立されていないのが現実です。自然豊かな日本を将来の子供たちに引き継ぐためには0%「0シナリオ」しかありません。自然エネルギーへの政策転換図るよう強く求めます。
22646	個人	自営業	40代	女性	賛成！脱原発	電気は私たちにとってとても必要不可欠なものです。 去年3月11日。大きな揺れと共に私の住む地区は6時間にわたって停電しました。 我が家では防災の準備をしておらず、その時、照明はもちろん、ラジオもテレビもつかずどこで何が起きているのかわからないままでした。勿論ご飯を炊くことも出来なくて、水が止まるのでは、と心配しながら早い日暮れ前に夕飯の用意をし、食べ、暖房が使えないので寒くて日暮と共に布団に入りました。 確か9時半ごろだったと思います。 この時、なんて電気って私たちの生活を支えるのに役立っているのだろう、と実感しました。 その後の計画停電でも、本当に実感しました。 計画停電中、移動になんて気を使ったことか。食事の準備は勿論、洗濯、掃除 、買い物。 買い物に行っても、工場が思ったように生産をしていないのかずっと品薄で、献立にも苦労しました。 確かに電気は大切です。そのありがたさは今回の地震で本当に身にしみました。 しかし、もっと大切なのは今後の私たちの未来です。 もしかしたらもう今後大きな地震は起きないかもしれない。 でもそれはあくまで"希望"です。 自然の唐突さ。 それは昔から変わらぬものです。 今後もきっと。 今一度、今回のようなメルトダウンが起こったらもう私たちは日本に住んでいられません。日本という国がなくなるのです。 私には子供が二人います。この子供たちに「日本"という国を残したい。財産なんかないけれど、日本に生まれ育った、日本人あるでということを何よりの財産にして欲しい。 核でまみれた国ではなく、自然豊かで安心な国で暮らしてもらいたい。 そのために私は子供の親として脱原発を支持します。
22647	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	福島から今も放射性物質が放出され続け、いつ終結するのか見えていません。生命や生活を脅かす原発からエネルギーを得るのではなく、自然エネルギーを推進してください。また、電力も地産地消の考え方、地域分散型エネルギーの供給を進めることができるように制度を変えてください。そのことによって新しい経済活動が生まれ持続可能な社会が創設できるのだと思います。
22648	個人	その他	30代	男性	すべての原発を即時、廃止してください。お金よりも命を大事にしてください。	すべての原発を即時、廃止してください。人類は核廃棄物の有効な処理方法を、いまだ見つけていません。東京電力福島第一原発の大事故を経ても、まだ、原発政策を推進しようというのでしょうか。お金よりも命を大事にしてください。核は国境・人種を越えます。日本だけの問題ではありません。全世界が連帯して、核を廃止すべきです。福島第一原発事故を経験した日本だからこそ、イニシアティブを取って、全世界的な核廃止の動きを進めるべきだと考えます。
22649	個人	その他	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持し、脱原発、原発0%を要求します。	もっと自然エネルギーを推進してください。 ドイツのように森林、木材資源の利用を進めたり、省エネ住宅、省エネ改築を進めたり、スイスのように天然ガスやソーラー、下水等の熱を効率的に地域ごとに 運用する省エネルギーの取り組みを進めてください。 地域分散型のエネルギーシステムを構築し、大型の発電所への依存のシステムから脱却してください。
22650	個人	無職	70代	男性	私は次のシナリオを選択します。 ゼロのシナリオを支持し、今すぐ原発をゼロにする	昨年の「福島第1原発事故」は、原発の安全性を基本のところで否定しました。さらに、原発から出る核のゴミ(核廃棄物)の短期かつ安全な処理方法も確立していないことは、これから生きる人たちに、今の私たちが危険なツケを支払わせることです。 どんなに困難があろうと「再生可能エネルギー」や「自然エネルギー」等、私たちが責任ある「エネルギー政策」を選択すべきです。一時の金儲けや一部の人の利益のために日本の、いや世界の未来を閉ざしてはなりません。
22651	個人	家事専業	40代	女性	原発反対、脱原発	原発はいりません。 今後の依存度もゼロ%です。 安全が確認されなくても動かそうとする、電力会社と電力会社を守ろうとする政府の強引な原発再稼働に心から反対します。 原発はいりません。 フクシマを返せ。責任をとれ。
22652	個人	自営業	50代	男性	自然災害を避けることができない以上、原発はゼロにすべき。それも即刻。これ以上、核によって生活や人生を破壊される人を絶対に出してはいけない。国は企業活動よりも国民の生命、安全を優先させるべきだ。	原発が安全か否かを議論しても無意味である。 自然が人類の思うようにならない以上原発が災害で破壊される可能性をゼロにはできないのだから。 原発事故から1年半近くが過ぎても、 住んでいた家に戻れない人が大勢いる。 長らく就いていた職業をあきらめねばならなかった人もたくさんいる。 農畜産物の安全性を疑問視する人は減らない。 子供は安心して外で遊べない。 広範囲に長期間の影響が出ている。 福島の子供たちが 「ぼくは何歳まで生きられるのでしょうか？」 「私は赤ちゃんを生めるのでしょうか？」 という不安の声をあげたのを聞いて平気でいていいのだろうか。 また双葉町の人が、 「避難民だった私たちは今は帰る場所のない難民です」 と語ったのを聞いて何も感じない人がいるだろうか。 罪のない大勢の人々の人生、生活を破壊する原発は不要だ。 電気が必要と言うのなら、他の手段がある。 原発交付金など、原発関連にばら撒く金を新た発電方法の研究にまわせば、低コストで安全な発電できるようになるはず。 この国が、この先、国民を大事にする国になっていくのか、企業の利益や効率を追求して、国民を軽視していくのか、 どちらにするのかを考えれば、自ずと答えは出ていると考える。 また、聴取会の状況を見ても結論は出ていると言える。 各聴取会で「20～25%」を支持した人の3人に2人が原発推進で利益を得る関係者であったこと。これは表面化した数字であり、この状況から推測すると他の推進支持者も関係者か関係者から依頼された人とあろう可能性は否定できない。原発から利益を得ない人にとって原発など無くなっていいのである。 また報道を見ると 『聴取会で意見表明する人数を現在の1会場当たり9人から12人に増やす。政府は2030年の原発比率を0%、15%、20～25%とする三つの選択肢を示しているが、傍聴者に対するアンケート調査では、0%について意見表明を希望する回答が多い。このため札幌、大阪両市の聴取会では、増やす3人をすべて0%への意見表明に充てる。』 という対応がとられている。 つまり国も「0%」支持者多数であることを認めているわけであり、他の結論を出せば矛盾となる。さらに信頼を失うことになろう。 2030年までに、ではなく、即刻すべての原発の廃炉を決定すべきである。 (なお電話は使用していないのでゼロを入力している)
22653	個人	無職	20代	女性	内閣府側より提示された選択肢の中に答えはない。原子力発電所はすべて廃止し、現在残されることになる廃棄物、発電所の処理おおこなうべき。	原子力発電は稼働するほど、放射性廃棄物が増えていく、発電所外への漏洩により汚染される範囲が広がっていくため、稼働させないこと以外は考えられない。 また、2030年まで待っていてはまた事故が起こる可能性は否定できない。 よって即廃炉にするべきだ。 放射性物質に夜健康被害を考えれば、経済を縮小してでも国民の健康を守ることが第一。
22654	個人	自営業	20代	女性	原発は2030年までにゼロにすべき。即刻ゼロにすべき。特に原発再稼働なしで夏を乗り切った関電以外はすぐにでもゼロにすべき。理由は玄海原発以外のすべての原発の直下・近くに活断層があり危険だから。	原発のようにリスクが高い発電方法は即刻やめるべき。 地震の専門家である東洋大学の渡辺満久教授が「玄海以外の原発の直下や近くに活断層があり危険」と言っている。電力会社の調査では不十分だから、すべての原発の活断層の再調査をすべき。また調査してる間は原発は止めなければいけない(調査中に配管や電源を傷つけるといけないので)
22655	個人	家事専業	70代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	0%、15%、20～25%の3つの選択肢もおかしい。国民の過半数が0%を望んでいるのに、「原発の新設」を含む25%の選択肢が残っているのがおかしい。エネ調の基本問題委員会で、議長の新日鉄三村氏が最後まで45%の選択肢を残したがった結果、25%が残っしまったと思うが、そもそもなぜ国家のエネルギー戦略を決めるのに一番発言権のある議長が新日鉄の会長なのか、利害関係者が議長なのはおかしい。それを決めた官僚もおかしい。どうなってるんだ。怒りがおさまらない。官僚の人選方法に問題がある。もっとそれを報道・広報すべき。 原発を使い続けるのならバックエンドの問題もある。使用済み核燃料の処分方法が決まらないかぎり原発は動かしてはいけない、少なくともこれ以上増やしてはいけない。 団塊世代は、自分たちは高度経済生長に乗って良い日本を謳歌したが、今の若い世代に残されたのは就職難や少子化や格差社会という悪い日本ばかりだ。50代以上の人間は自分たちだけ良い思いをして子孫に核廃棄物を残して死んでいく。許せない。原発推進した人は最終処分まで責任をとれ。子どもたちに核廃棄物を残してはいけない。
22656	個人	その他	30代	男性	原発完全撤退	原発事故がおきれば、国が無くなる

22657	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオ	原発ゼロシナリオを選択した理由は以下のとおり。3月11日の震災があったとき、マスコミをとおして大多数の学者、専門家は圧力容器、格納容器があるから、安全との言葉をくりかえしていた。しかし、自体はそんなインチな言葉を越えてしまった。当事者の東京電力は震災が起きる前までは絶対安全を叫んでいた。しかし、事故が起きると想定外と責任逃れをしようとしている。東電を信じた福島県民の多くの人が、自宅にもどれず非難をしている。いつになったら帰れるのか、その人たちの生活、未来はどうなるのだ？こんな自体を引き起こす可能性がある、原発はなくすしかないと結論ずけざるおえない。経済界の偉い人たちが、原発必要といっているようだが、まず、そうゆうまえに、非難しなければならないところへ、家族で住んでみてから発言しろといいたい。エネルギー政策云々する前に、やっていいことと悪いことを考えてほしい。日本の官僚は優秀な人がたくさんいるはずです。ただ、前例に縛られずに新しい発想にたてば、必ず解決策が見つかるはずです。繰り返します、原発ゼロ、これが私の意見です。
22658	個人	無職	60代	男性	即時原発ゼロにする。	次の理由による。 ・原発の安全性が担保されていない。 ・最も危険でありながら、新技術に対応できない旧い設備に依存 ・福島事故の解明と終結が先決 ・核の最終処理、当面の処理すら目処がたっていない。 ・コスト、新技術/新燃料等からも正当性なし。 また、政策決定方式に次のように疑問 ・そもそもシナリオを提示、政権/政権政党/国会が意見を提示出来ていないのは、自ら安　全性に確信がないからの証明。 ・シナリオ選択は責任逃れ ・公聴階等は既成の政策推進の隠れ蓑による方法。 ・その上、既成事実を先行させ、国民に諦めを強いるもの ・「決める政治」を言い訳にせず、間接民主主義に悲観し直接声を上げた国民の声を「大き　な音」と聞き流したり、「様々な声を聞く」と逆の声の黄腫に利用しようとする政権に大　きな不信を持たざるをえない。 世界中が、未来を背負う子供たちが現在の政権、政治の倫理ある行動を監視しています。今回のみは間違った道は歩みたくありません。
22659	個人	無職	60代	男性	原発をやめて、他のエネルギーに、日本全体を変えていくべき。水素エネルギーを柱とする燃料電池をメインに、太陽光及び風力発電の組み合わせ。メタンハイドレードでの火力も併用。思い切ってエネルギー変換をする。	福島第一でメルトダウンを起こしてしまい、燃料取り出しはほとんど不可能になってしまったと思われる。放射能はこれからも、事あるごとに放出されるだろう。こんなことになってしまった以上、もう原発は止めるべきである。これからは、燃料電池と風力および太陽光発電の組み合わせで、エネルギー転換を図るべき。風力及び太陽光発電で電力作り、それを使って水から水素を取り出し、蓄えて燃料電池で必要時に電力を作って使用しれば、昼でも夜でも電力は得られる。日本でこ分されている周波数が、電力の融通を難しくしているので、この問題もエネルギー変換時に解決する必要がある。そのためにはACをやめてしまえば、多くの問題が解決する。例えば電源の分散化、周波数の変動問題、電磁波障害等。超伝導電線も実用化されつつあり、送電ロスもDCになっても、問題ないくらいになるだろう。家電ではほとんどがDCに変換されて、使用されている。とにかく燃料電池を使用しる水素エネルギーにシフトすることやるべきである。環境問題が極端に改善すると思われる。
22660	個人	無職	60代	男性	原発の安全神話と積極的政策とは破たんしている点もあると思うが、だからといって原発＝悪＝脱原発と結びつけるのは短絡的。	原発事故の悲惨さ、対応の極端な困難度合からすると事故が起きてからではどうにもならないのは今回の大震災結果からも明らかである。 しかしながら、快適で豊かな人間生活を営む上で科学技術の進歩とそれに関連するインフラ等の享受は大前提である。 そのためには、国力の向上発展が無くてはならないと思うが、少なくとも脱原発ということでは今後何十年にもわたって、ガマンの生活が強いられるのではないだろうか？ それでなくとも、人件費の高騰やエネルギー資源の輸入貿超過は国内産業の衰退を助長することはあっても、隆盛に結び付きにくいような気がする。 一次産業にとっても、高価なエネルギーは決してプラスにはならないと思われる。 ということからして、簡単に脱原発というのは無責任な情緒的発言とし か受け取れない。勿論、かっての方針どおりの原発推進で良いとは思えないので、今考えられる真の安全率向上施作を必ず実行することを前提に、原発は推進すべきであると考える。
22661	個人	その他	60代	男性	原発を即時停止することを求めます。選択肢としては、不本意ですが2030年の原発の割合「0%」を選択します。	1、福島の原発事故以来、千葉県でも十二分に汚染物質をいただきました。我が家には東京電力のかたは、誰一人としてお詫びに来ませんでした。官僚も政府の方も同様です。無責任な原発自己対応は、福島の方々にとっては生存権を脅かしています。こんな電力会社、官僚、政権には原発事故の対応する能力すらありません。 2、エネルギーの安全保障よりも生命の安全保障を優先するために、即時、原発を即時、停止してください。お金やエネルギーは、有る分量で充足する経済体制や生活をつくればいいだけのことです。子供たちの命と生活を守って欲しい。 3、東京電力に投入される資金は、原発再起動のために使わないで欲しい。福島の復旧と原発の全面的停止収束のために使って欲しい。
22662	個人	会社員・公務員	50代	女性	・すべての原発の再稼働・新設に反対します。 ・脱原発、ゼロシナリオ を支持します	・原発がなくても、私たちは充分幸せに暮らせます。 ・一部の人の利益のために、子どもたちを放射能の恐怖にさらす事には強く反対します。 ・核廃棄物の安全な処理はほぼ不可能だと思います。リスクを将来へ先送りすることは、間違っていると思います。
22663	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力は早急にゼロ%。代替として天然ガス・石炭による火力発電に切り替えます。その上で、安全性・安定供給力・経済性・環境の4項目について、全て最大・最適になる道を模索します。	私の基本的な考えは安全性・安定供給力・経済性・環境の4項目について、全て最大・最適になる解を模索し続けることにあります。 ではなぜ早急に原発0%。という大胆な提案になるのかと申しますと、一つに日本における原発の研究・開発・管理・運営、特に後者の管理・運営における杜撰さが顕著であることがこの間、白日のもとにさらけ出され、全く信用をすることが出来ないからです。原発そのものの危険性というのは今回の事故でも明らかになりましたが、元から安全でないものへいざ事故が起きると甚大な影響を及ぼすものの管理・運営が、実際の事故そのものを想定しない。小さな不具合・事故が起きたら隠蔽する。危険性を訴える声を手段を選ばず押しつぶす。事故が起きて多くの人々に迷惑をかけている最中でも組織内部を守ろう守ろうとし、一向に体質を変えるような動きが見られない。 このような頭わば反社会的勢力とも言えるような組織・体制に、原子力発電のようなものの一切を任せていくわけには参りません。 原子力にまつわるその研究・開発・管理・運営体制が一から検証され、公開され、真摯に再構築されることが前提条件であるべきだと考えます。安全性がマイナスからのスタートだということです。 ただ、全ての体制が一新され、反社会的勢力が一掃された後、安全面や本来のコスト（廃棄物の処理も含めて）の課題がクリアされるようであれば、将来的な原子力の活用について否定するものではありません。 それでは、原子力がたった今まかなっている供給力を何で補うかということですが、今、安定運用の実績があり、かつ比較的早く拡大が可能なものから選ぶより他にありませんので、喫緊の火力シフトということになります。 火力には経済性や環境、あるいはエネルギー安全保障の面において不利な条件があるという指摘があることは承知しています。 しかし、例えば経済性をとって見ると、昨今、ガソリン価格の高騰で化石燃料は不経済ではないかと思われていますが、火力発電の主力である天然ガス・石炭の価格は比較的安価で安定しています。シェールガスの開発により天然ガスなどは価格が下落しています。また昨今の火力発電技術の進展によりエネルギー効率が非常に改善されています。より少ない燃料でより多くの電気を作ることが出来るようになっています。旧式の火力発電を新型に置き換えていくことによって経済性・環境の両面でマイナスは相殺されていくことも考えられます。 CO2排出はどうか、今CO2＝地球温暖化＝異常気象ということで、CO2排出削減に各方面で取り組んでいますが、地球の温暖化というからには世界はどうかということをきちんと見なくてはいけません。確かに世界各国（特にヨーロッパ諸国）で様々な取り組みがされているようですが、肝心のCO2排出大国であるアメリカや中国はそれ程熱心に取り組んでいるでしょうか、異常気象は農業大国でもある両国にとっては死活問題のはずですが、なんでしょうか？彼等が愚かだから？そんなことはないはずです。 このことをきちんと考えないまま日本だけ頑張ってCO2を削減してもあまり意味はないように思います。 例えばガソリン価格の高騰に対して燃費の良い車を買うことは一消費者としては十分意味のある選択ですが、これはあくまで個人の経済問題ですので。 今流行の再生可能エネルギーはどうか。 水力は狭い国土の中、これ以上のダム開発は難しいものと思います。太陽光・風力は面積（施設）あたりの実際の発電量・安定性にまだまだ課題が多く、今直ぐ安定供給元とはいえません。わざわざ高価な価格で買い取らないと普及しないということは、イコール不経済であることでもあります。 そもそも日本の風土（狭い・山岳森林が多い・季節風・海洋性気候等）や日本の大きな経済活動力に、それぞれの再生可能エネルギーの活用方法がどれだけ見合うかどうかの検証がまだまだおろそかなまま、今はただクリーンイメージ先行が先行している感があります。 経済面・安定供給力の面でまだ課題が大きく、今後の技術革新に期待したいと思います。
22664	個人	家事専業	40代	女性	原子力による発電はゼロが当然	・ウランの埋蔵量も埋蔵箇所も限定的、核燃料サイクルの実現は可能性が極めて低い ・ウラン採掘、原発の運転／整備、核廃棄物の処分に至るまで健康被害と環境汚染が深刻で治療法も解決方も有していない ・採算がとれていない ・原発がなくても発電は可能 ・総括原価方式の見直しや発送電分離など、やるべきことは山ほどある というような現状で、原発ゼロ選択肢が存在する理由が理解できません。また、再び事故や災害があった場合に誰がどう責任を取るのか明確になっておりません。そもそも福島第一原発の責任問題を解決してから問うべき内容と考えます。
22665	個人	家事専業	60代	女性	原発はいらない。私たちの代で汚染されてしまった地球を未来に残す訳にはいかない	もっと自然エネルギーを活用しよう。地熱エネルギーの研究がどうしてもっと進められないのか？人間が制御できないものなんかいらない。子供たちに渡す地球をこれ以上汚す訳にはいかない。再生可能なエネルギーのために努力してほしい。私たちは、20年、30年前の生活にいつでも戻れる。
22666	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを希望します！	福島原発の事故後、日本をとりまく環境は一変しました。地震の多いこの国には原子力発電は適しません。別の形での発電に力を注ぐよう希望します。
22667	個人	自営業	40代	女性	原子力ゼロシナリオを選択しなくては、日本の未来はないと思います。 福島の子供達、御家族へ現在も続く被爆による健康被害を目の当たりにして、同じ過ちを犯してはならないと思います。	海外から、これからの日本の原子力発電への姿勢に注目が注がれる中、時間や費用がかかったとしても原発からシフトする日本の姿勢、また技術を示すべきだと思います。 また子供達の未来、その子供達の安全を政府が日本が確保するという姿勢をみせなければ問題は先送りにされ、子供達の命を預けようという若い世代の理解を得られますます　少子化がすすむのは目に見えています。 原発廃炉には相当な時間がかかります、ただこのまま使い続けていって私たちは地球さえも壊してしまうのではないでしょうか？それは　日本だけの問題ではありません。 国際的な批判に合い、立場を弱めていくとき　私たちには未来はあるのでしょうか？ 原子力の問題を明確にし、ゼロシナリオ広く、世界へも唱え、自然エネルギーへのシフト、そしてエネルギー消費そのものへの意識改革が必要だと考えます。
22668	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ以外は考えられません。地震大国の日本で原発を保持してはいけないことが明白になった今、勇気を持って無くすための方法を真剣に考え方向転換すべきです。日本ならできます！	これから何十年も苦しみが待っていることがわかっているのに、なぜまだその悲しみを上塗りしようとするのでしょう。政治を司る議員の皆様、どうか勇気を持って正義を貫いてください。人命や国家の安全より利益を最優先する魑魅魍魎と闘って勝利してください。愛する人たちがいつまでもこの国で笑顔で幸せに暮らせるように、心から原発廃止をお願いします。このまま情報操作や嘘を重ね続けるなら、北朝鮮と何ら変わらない世界の恥となってしまいます。どうか、全世界に向けてこの国の誇りと栄誉を守ってください。間違いを認めてください。振り絞る思いで、心の底から嘆願します。全原発を廃止して下さい。お願いします。
22669	個人	その他	10代以下	男性	原発をゼロにしてください。	放射能は生き物をだめにします。 そんな放射能を出す原発は、今すぐやめてもらいたいです。
22670	個人	パート・アルバイ	20代	男性	ゼロシナリオを支持します	無くていいものは早く無くしなほうがいい。
22671	個人	会社員・公務員	40代	男性	経済成長の想定については、これまでの実績に加え、化石燃料の高騰や超円高、電力料金の上昇など、今度予見される影響についても最大限織り込んでいなければ、国民が冷静に判断することができない！	シナリオでは、我が国の実質経済成長率を、2010年代は1.1%、2020年代は0.8%と想定しているが、1991年度から2011年度の我が国の実質経済成長率は平均で0.8%に過ぎないことをまずもって直視すべきである。 そうしたうえで、足元の円高を取り巻く状況を見れば、電力需要のひっ迫に伴う輸入化石燃料の高騰や超円高の継続に伴う輸出型産業の実績低迷や生産拠点の海外移転の加速とそれに伴う雇用調整、さらには再生可能エネルギーの導入促進による電力料金の上昇など、今まで以上に悪影響を及ぼすと考えざるを得ない事象が多く散見され、プラス成長どころかマイナス成長となる可能性すら考えられる。 そのような中で、2030年までにGDPが2割以上増えるという、あまりに楽観的に過ぎる事務局の想定・提起は、シナリオ選択の前提条件であるだけに、国民が正しい選択を行うための冷静な判断力を奪うことになりかねない。
22672	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	私達は福島原発事故の経験を踏まえ、原子力発電に依存しない社会を目指し、持続可能なエネルギー政策を確立する必要があると考えており、今回提示された選択肢では、基本的にゼロシナリオを選択すべきと考えます。	この度、政府のエネルギー・環境会議より、「エネルギー・環境に関する選択肢」として3つのシナリオが提示されました。 私たち東京の生協は、かつてない未曾有の被害をもたらした東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、今年1月に下記のような5つの政策を内容とする「東京都生協連のめざすエネルギー政策」をまとめました。 （1）原子力発電への依存率を可能な限り引き下げ、将来的には、原子力発電に依存しない社会をめざす。 （2）風力や太陽エネルギーをはじめとする再生可能な自然エネルギーを拡大していくエネルギー政策への転換を図る。 （3）現行の地域独占型の電力事業のあり方の見直しを求める。 （4）電気エネルギーの依存度を減らす社会環境づくりを推し進める。 （5）地球温暖化防止に向け、省エネルギー機器の開発・普及の速度を速めるためのあらゆる政策、財政措置等を求める。とりわけ、電気エネルギーに変換せずに自然エネルギーそのものを活用できる機器の開発を促す。 私たちは、こうした考え方に基づいて、今回提示された3つの選択肢の中では、基本的にゼロシナリオを選択すべきものと考えます。 最後に、今回のエネルギー・環境に関する選択肢の文書には、「我が国は改めて、エネルギーの選択が極めて広い意味での国の豊かさや在り方を決める国民的な選択であり、将来世代に影響の及ぶ課題の選択であることを再認識しなければならない。（後略）」と述べられています。しかし、こうした認識を持って国民的な議論を提起したにもかかわらず、一般の国民にもわかりやすい資料の提供が分提示されているとは言えず、また議論の期間や国民参加の方法などをみても「国民的な議論」と呼ぶには極めて不十分な内容だと指摘をせざるを得ません。将来の世代にまで大きな影響を与える日本のエネルギーの基本政策を決定する議論に際しては、8月を目途にした期限にこだわることなく、多くの国民参加のもとでより丁寧な説明と議論を行い、将来に責任あるエネルギー政策を選択すべきであると考えます。 以上
22673	個人	自営業	30代	男性	すみやかに脱原子力発電を実現し、原子力依存度0%を目指すべき。	放射性廃棄物の危険性は、日本に関わらず、どこの国であっても無視できるものではありません。この狭い国内に1万4000トンもの放射性廃棄物が存在していること、その処分方法が決まっていないことは、とても危険なことです。一般ゴミの焼却施設の建設ですら住民の賛同が得られない地域が多いことを考えても、この先、国内での地層処分は困難を極めます。にもかかわらず、このまま原子力発電を続ければ、捨て先のないゴミだけが増えていくだけです。 同時にCO2の問題も無視出来ません。化石燃料はほとんど国外に依存していますから、これもまた将来への不安があります。 なるべく再生可能なエネルギーを普及させること、それを中央集権的なかたちではなく地域分散で、スマートグリットとような細かい網目でエネルギー自給率の高い地域を増やすことが必要だと思います。例えば、日本の森林からでる木材の、実に4割は山に捨てられています。巨大産業用には向かずとも、地域の暖房として、重油の変わりにはなります。 こういった細かい工夫を組み合わせて、原子力エネルギー0%を目指すべきだと私は考えています。
22674	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択するべき。	原発は、事故が起きなくとも周辺環境また作業員に有害な放射能を蓄積させており、それを容認せざるを得ない地方また労働者の犠牲を強いて稼動されている。 また原発の危険な廃棄物は未だ完全に処理する方法はなく、数百年単位の未来の子孫に負の資産を押し付けるという前提である。 国の政策は、言うまでもなく未来に亘る国全体の福利を目指すべきであり、そもそも原発をエネルギー源の一つとして選択したこと自体が誤りであったというべき。 事故前多くの人々は、人間が安全で幸せに生きることと経済の発展は共にある、と信じてきたが、事故後、やみくもで過剰な経済発展により生活と人心の安心が脅かされていることに気づき始めた。このような国や社会への不信感が募っていけば、教育、家族の崩壊、犯罪や自殺の増加など、現在も兆候がみられる数々の問題により、国は内部から崩壊していくのではないか。 福島第一原発の事故を経験した現代の世代が、過去の過ちを修復していく責任を背負っている。 政策を決定する権限のあるひとりひとりが今一度人間としての良心を取り戻すことが必要であろう。 国としての経済的なダメージをいとわず、未来に安全な国を残す意志で、原発ゼロシナリオを選択するべき。
22675	個人	法人等	20代	男性	原発ゼロ	私自身が望む「豊かさ」は原発がないと叶えられないものではないため。 原子力は技術として抑えられるものなのかもしれませんが、少なくとも今はそれを取り囲む体制の方に全く信用が置けません。 信用できないものに命を預けたくありませんし、後世に残したくもありません。
22676	個人	その他	70代	女性	脱原発　エネルギーの見直し	私は　充分生きてきました。しかし今原発によるエネルギーで将来が心配であるということを知り　これから生まれ来る子供たちのために大人として　安心して生きていける国づくりを　大人の責任として考えてあげる時だと思っています。日本として進むべき道を誤らぬ様　先が短かい年寄りからもお願いします。
22677	個人	その他	60代	男性	憲法の精神を実現するためにも、脱原発を。	日本は広島、長崎の原爆被害国です。放射能の汚染がいかに醜いものかを実体験しています。だからこそ、世界に向けて脱原発の働きかけを責任があります。世界平和を目的とした憲法の精神の具現化でもあります。 又、これから生まれてくる子供たちにも責任があります。

22678	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオしかありません。原発に絶対の安全はなく、依存するのはやめる。化石燃料に頼るのではなく、自然再生エネルギーを大胆に取り入れる。自然エネルギー分野の開発で雇用も投資も生み出していくこと。	原子力発電が「安全」と言われてきたのは電力会社の宣伝と歴代の政権によるものです。福島第1原発のように「想定外」と言うのなら「絶対に安全」など言えなかった筈です。 ドイツ政府の決断のように、国民の安全を考えるなら原発からの撤退を政府が決めなければなりません。 原発撤退で化石燃料に頼るのではなく、自然再生エネルギーを中心にした構成に変えていくことが重要です。原発をなくしたら温室効果ガス排出量が増えるというのは論理的でなく、原発ゼロを願う人への脅し文句でしょうか。 原発の燃料であるウランを精錬し濃縮ウランにする過程では大量の化石燃料を必要とするもので、CO2を全く出さないということはありません。 私たちは節電にも協力し、多少の不便は我慢する覚悟はあるのです。原発事故が起きたら「我慢」どころではありません、子どもの将来に大きな悪影響を与えます。いまだに元の生活に戻れない福島原発周辺の人があれだけ多数いながら、原発の再稼働や今後の増設を提起する方がおかしい。 原発は稼働し始めるとフル稼働状態になり、24時間の電力消費を求めるようになって夜間の電力使用、オール電化などを奨励することになります。とても省エネルギー社会に貢献できる代物ではありません。
22679	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発即刻廃止（もちろん2030年には全廃）	感情論ではなく現実的に見ても万が一起きてしまった原発事故については、誰も責任を取ることができない。そしてその万が一の事故は実際に起きた。原発推進派は経済やインフラの安定を優先させると言っているが、放射能に汚染された国土でどうやってビジネスを展開していくのかを具体的に説明してもらいたい。清浄な国土が存在するからこそ、そこでのビジネスも維持発展することができるのだ。この国の未来は、後30年もすれば死に絶える老人たち（政治家や官僚）のものではない。未来ー子供たち、ビジネスー豊かな国土、こんな簡単でシンプルな方程式も分からないほどの政府は低脳なのか？お金が大好きな原子力ムラの人たちでさえ、国土が放射能に汚染されてしまえば、お金を生み出すことすらできずに住む所を追われ、健康被害に怯えた生活を送ることになる。日本人は幸い勤勉で頭が良い。科学技術も世界でトップクラスのものを持っている。ならばこの際、自然エネルギー先進国になって、その分野でのお金儲けを算段すれば十分に新たなビジネスを開拓していけると思う。しかも世界から尊敬される国になれば、外交分野でもイニシアチブを得て発言権を獲得することができる。あと、日本には原発が50基以上もあるが、地震だけではなく飛来物やテロに対しても弱点を曝露していると言わざるを得ない。北朝鮮の問題もさることながら、尖閣諸島や竹島問題など、さまざまな外交問題を抱える日本が、原発をテロの標的にさせないと100%言い切れるだろうか？我々国民は国土に時限爆弾を抱えながら生活していかなければならないのだろうか？国益国益と騒いでいる政府がこの有様では、誰を信じてこの国の安全を任せていけばよいか全く見えてこない。福島原発事故の完全な収束と、全ての問題がクリアにできていない現状で、原発を再稼働させた嘘つき政府が言うことなど、信頼することは到底できることではない。
22680	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	私達は福島原発事故の経験を踏まえ、原子力発電に依存しない社会を目指し、持続可能なエネルギー政策を確立する必要があると考えており、今回提示された選択肢では、基本的にゼロシナリオを選択すべきと考えます。	この度、政府のエネルギー・環境会議より、「エネルギー・環境に関する選択肢」として3つのシナリオが提示されました。 私たち東京の生協は、かつてない未曾有の被害をもたらした東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、今年1月に下記のような5つの政策を内容とする「東京都生協連のめざすエネルギー政策」をまとめました。 （1）原子力発電への依存率を可能な限り引き下げ、将来的には、原子力発電に依存しない社会をめざす。 （2）風力や太陽エネルギーをはじめとする再生可能な自然エネルギーを拡大していくエネルギー政策への転換を図る。 （3）現行の地域独占型の電力事業のあり方の見直しを求める。 （4）電気エネルギーの依存度を減らす社会環境づくりを推し進める。 （5）地球温暖化防止に向け、省エネルギー機器の開発・普及の速度を速めるためのあらゆる政策、財政措置等を求める。とりわけ、電気エネルギーに変換せずに自然エネルギーそのものを活用できる機器の開発を促す。 私たちは、こうした考え方に基づいて、今回提示された3つの選択肢の中では、基本的にゼロシナリオを選択すべきものと考えます。 最後に、今回のエネルギー・環境に関する選択肢の文書には、「我が国は改めて、エネルギーの選択が極めて広い意味での国の豊かさや在り方を決める国民的な選択であり、将来世代に影響の及ぶ課題の選択であることを再認識しなければならない。（後略）」と述べられています。しかし、こうした認識を持って国民的な議論を提起したにもかかわらず、一般の国民にもわかりやすい資料や説明が十分提示されているとは言えず、また議論の期間や国民参加の方法などをみても「国民的な議論」と呼ぶには極めて不十分な内容だと指摘をせざるを得ません。将来の世代にまで大きな影響を与える日本のエネルギーの基本政策を決定する議論に際しては、8月を目途にした期限にこだわることなく、多くの国民参加のもとでより丁寧な説明と議論を行い、将来に責任あるエネルギー政策を選択すべきであると考えます。　以上
22681	個人	自営業	60代	男性	原発の再稼動をすべて中止し、すべての原発を直ちに廃炉にすべきである。これが私の基本的立場である。 3つの選択肢しかないというのであるならば、迷わず選択肢1の原発ゼロである。	1. 原発の過酷事故は、他のあらゆる自然災害、事故に比較にがたい損害を国民、全世界に与える。復旧・回復不能な大地を生み、被曝者、被曝地の住民の生存を脅かす。（放射能を無害化することができない） 2. 放射性廃棄物（使用済み核燃料）の処理方法が技術的・政策的に確立していない。（廃棄物中間貯蔵地はあと5年で満杯といわれている） 3. 原発は、非効率（熱効率で6分の1）、コスト高（廃棄物処理費用を含む）、CO2の排出（海水温の上昇）、環境破壊（1基の原発が1度上昇させた海水を毎秒70t小排出）、ウラン資源の枯渇などマイナス面が大である。 4. 日本は地震の多発地域であり、地震及びそれに伴う地殻変動に対応できていない。（断層の上に原発が立地されている！） 5. 現在の各原子力発電所は過酷事故に対応できる対策がなされていない。（住民の避難計画、事故対策設備、ベントフィルター・免震棟・防潮堤など） 6. 選択肢1に対する疑問点に対しては以下のように答える。 原発に代わるエネルギーは、再生可能エネルギーでまかなえる。太陽光発電、風力、地熱発電（もっと注目すべきだ）、バイオマス、潮力発電等がある。原子力開発に莫大な国家予算をつぎ込んできたその費用を、その半分でもつぎ込めば容易にこれらの代替エネルギーは十分電力需要を満たすであろう。 原発にかかわる技術は、廃炉に向けた技術として今後世界的に需要があるであろう。 7. 選択肢2、3に対する疑問 （資料1−2新しい「エネルギー基本計画」策定に向けた論点整理）を参考に疑問を呈する。 福島原発事故のあと各原子力発電所の安全対策は確実に向上して安全性は高まったというが、この一年でどれ程防潮堤はかさ上げされたのか？免震棟は整ったのか？ベントフィルターは付けられたのか？過酷事故における避難訓練は行われたのか？今この瞬間過酷事故が起きても安全性は向上したから大丈夫だとでもいうのだろうか？ 原発の可否は需要者の選択（経済的需給）に委ねられるという発想が間違っている。原発の基本的な問題は、過酷事故を容認するかどうかである。それを企業論理で立案することが誤りである。 福島原発事故程度の損害はカネで賠償すべきであるなどという発想も根源的に誤りである。被曝者、被曝地の損害をどうやって賠償するのか？国土が失われるのである。国土の代わりをどうやって償うのかつこれらの損害をカネでつぐなえると思っている無神経さに言葉を失う。
22682	個人	その他	40代	女性	原子力エネルギーゼロを選択します。	ゼロを選択することは大変な努力がいることと思いますが 福島の原発事故で味わっている恐怖は もう二度と同じ失敗を繰り返してはいけない と世界中に警告する日本国民の怒りとなって 今あらわれてきています。 このような地震国で一度原子力発電所が破壊されない保証はない そのことを思い知った今回の事故を私自身なかったことにはできません。 恐怖をもたらすこのようなエネルギーに変わる 新しい発電方法を きっと技術に長けている日本企業なら挑戦して 必ず開発きると信じてこの原発ゼロを選択しました。 よろしくお願いいたします。
22683	個人	会社員・公務員	60代	男性	早急なる原発ゼロを提言します。私も認識不足でしたが、核分裂エネルギーは巨大過ぎ、現状では人類の科学技術ではコントロールできるものではありません。それは福島の事故が証明しています。	原子力発電と言ってもタービンを回す力を得ているだけで、基本的な発電方式は昔の火力発電や水力発電と変わりないと思います。将来はよりリスクな少ない自然エネルギーを中心とした発電方式にできるだけ早くシフトすべきです。火山国の日本では、地熱発電による発電により力を注ぐべきだと考えます。原発を廃炉にした場合、電力不足の心配の声があるようですが（特に企業）これらは私達の節電努力や国民全上げての協力で何とかなると思いますし、またそうすべきです。企業サイドでは特に電力不足による経済後退の懸念が取り出されていますが、今後の日本は今までような経済発展を重視するのではなく、少しずつの経済後退で良いと思います。現状では少子化がより深刻な問題で、今までのような経済発展を中心とした考えは当てはまりません。私の個人的な思いは、いろいろな文化が発展し、エコ活動は進んだ江戸中期から後期の頃にも戻れたらと思います。
22684	個人	その他	50代	女性	原子力発電による電力援供は　いらない。 現在の　家庭、商業、工業活動は　不要不急の物を排除していくことで　原発に頼らぬ社会生活を営める。何が　不要であるかが意見の分かれるところだけだ。	地震によって　原発の跡さがよく将った。それが後世に甚大な被害をもたらすことを　私達は知らされていなかった。現在生きている人達だけが　無事に快適に過ごせれば良いという傲慢さは　国ばかりか地球そのものを危うくする。 最初に原発が出来てから　知らぬ間に多くの原発が稼働していることを　国民はもっと認識すべきだった。政府　電力会社共々　便利さの追及の影にある危険性をもっと開示して　日本がどのような地盤の上に国家として存立するのか　認識したうえで原発推進は　誤りであったと認め、原子力発電から撤退すべきだ。
22685	個人	自営業	30代	女性	原発がある限り、平和で安全な暮らしは望めません。日本は原爆と原発事故の両方を体験した国として、脱原発国として世界をリードしていただきたいです！	原発は事故が起きれば放射性物質は飛散し、生活が奪われます。 日本は地震大国です。明日はわが身、いつ地震や事故が起きるか分かりません。 また、ウランを燃やせば必ず死の灰が出来ます。 無害化するまで何万年もかかるような核の廃棄物を、いったい誰が管理するのでしょうか？ 人間の能力では処理の仕方もまだ分かっていないような原子力を使って発電すること自体、間違っています。 子ども達、子孫たちに、 にキレイな空気、きれいな水、きれいな環境を残してやりたい。 平和で安全ならしを保証してやりたい。 原発がなくても必要な電気は供給できます。 ですが、資源は限られています。 みんなで一緒に節電をすることも大切ですし、 これまで原発につぎ込んでいた国費を太陽光や風力、地熱などの自然エネルギーの開発に向けていただきたいです。 子ども達の未来のために
22686	個人	その他	40代	男性	原発ゼロシナリオを選ぶべきです。放射性廃棄物を残すことは世代間倫理に反します。原発は地域独占企業によるモラルハザードをもたらします。小規模分散型の自然エネルギーは地域を活性化することでしょう。	原発ゼロシナリオを選ぶべきだと思います。その理由は以下の三つです： （1）放射性廃棄物を残すことは世代間倫理に反する。 （2）原発は地域独占企業によるモラルハザードをもたらします。 （3）小規模分散型の自然エネルギーにより、地域が活性化するはずです。 以上の理由から、原発ゼロシナリオを選ぶべきだと思います。
22687	個人	会社員・公務員	50代	女性	新しい再生可能エネルギーの構築に私たちは取り組まなくては いけません。まずは、原子力発電所はゼロ（0）にしよう	20世紀の高度成長期と共に原発も数多く建設されました、 しかし、21世紀にはいりCo2削減など、環境に対しての 新しいシステム構築が叫ばれています。 そんな中、3．11で原発の安全神話が崩れました。 これは、私たちにとって大きな転機です。 エネルギーの再構築です。元々私たちが制御できない物をエネルギー 活用として構築してきたことに間違いがあったのでしょう。 新しい自然エネルギーの構築に私たちは取り組まなくてはいけません。 さあ一みんなで、再生可能エネルギーの輪を早く日本で実現しましょう。
22688	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオ（原発廃止）	原発を稼働させることは自然災害の面からのみならず国防上も極めて危険。我が国の法執行機関の性格からして原発へのテロを完全に防止することはできない。 将来的な人口推移から見ても、これまでのように経済力で他国に伍することは困難。エネルギー消費を段階的に縮小させることが必要。国民全員が痛みを共有して徐々に生活レベルを落としてゆくことでエネルギー減少に対応すべき。
22689	個人	自営業	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」を指示します。 311以前から、原発エネルギーに依存する政策には反対してきました。 今こそ政府は、明確に「脱原発」への大きく舵をきり、世界をリードしてください。	「原発ゼロシナリオ」を指示します。 311以前から、原発エネルギーに依存する政策には反対してきました。 今こそ政府は、明確に「脱原発」への大きく舵をきり、世界をリードしてください。 ：：：以下、311以前から何度も提出してきた意見：：： 現実問題として、処理できない核廃棄物が溜まる一方なのだから、新たな原子力施設建設は白紙に戻す。再処理工場の運営リスクを再検討し撤廃する英断も視野に入れる。
22690	個人	パート・アルバイト	40代	女性	新しい再生可能エネルギーの構築に私たちは取り組まなくては いけません。まずは、原子力発電所はゼロ（0）にしよう	20世紀の高度成長期と共に原発も数多く建設されました、 しかし、21世紀にはいりCo2削減など、環境に対しての 新しいシステム構築が叫ばれています。 そんな中、3．11で原発の安全神話が崩れました。 これは、私たちにとって大きな転機です。 エネルギーの再構築です。元々私たちが制御できない物をエネルギー 活用として構築してきたことに間違いがあったのでしょう。 新しい自然エネルギーの構築に私たちは取り組まなくてはいけません。 さあ一みんなで、再生可能エネルギーの輪を早く日本で実現しましょう。
22691	個人	家事専業	60代	女性	選択肢1を望みます（2030年に原発0ではなく、直ちに0を希望します。	福島の事故により、原発は危険なものという事がはっきりしました。 今度事故が起こったら日本は終わりです、他の多くの国々にも災難が及ぶことでしょう。 これから数年後には事故による健康障害が顕在化するものと予想されていますが、これらの 国家的損失は莫大となると思います。 たとえ、電力不足で生活に大きな不便があっても、原発のない安全な社会のほうが幸せな社会です。 （原発が無くても、この夏で関西電力も含め電力は足りることも分かってしまいました） 是非、原発は直ちに0とし、今まで原発に使われた予算は、自然エネルギー・省エネ技術開発に 全て投入し、自然エネルギー・新エネルギーの先進国として再生しましょう。
22692	法人・団体等	法人等	30代	法人等	原発はゼロにするべきだと思います（ゼロシナリオ） 日本は原爆と原発事故の両方を体験した国として、脱原発で世界をリードする国になっていただきたい！！	原発がある限り、平和で安全な暮らしは望めません。 原発は事故が起きれば放射性物質は飛散し、生活が奪われます。 日本は地震大国です。明日はわが身、いつ地震や事故が起きるか分かりません。 また、ウランを燃やせば必ず死の灰が出来ます。 無害化するまで何万年もかかるような核の廃棄物を、いったい誰が管理するのでしょうか？人間の能力では処理の仕方もまだ分かっていないような原子力を使って発電すること自体、間違っています。 子ども達、子孫たちに、 にキレイな空気、きれいな水、きれいな環境を残してやりたい。 平和で安全ならしを保証してやりたい。 原発がなくても必要な電気は供給できます。 ですが、資源は限られています。 みんなで一緒に節電をすることも大切ですし、 これまで原発につぎ込んでいた国費を太陽光や風力、地熱などの自然エネルギーの開発に向けていただきたいです。 子ども達の未来のために
22693	個人	その他	50代	男性	原発は可能なかぎり早急にゼロにし、あらたなエネルギー源による産業を日本の柱にすべきである。	原子力発電には技術的な無理、無駄があり、一度の事故で国家が危うくなるほどの危険がある。 また、業界内の癒着によって産業が健全化されず、他の新しい会社が参入できないため、技術革新がのぞめない。 私たちは次世代型のエネルギーに一刻を早くむかうべきである。

22694	法人・団体等	自営業	30代	女性	原発はゼロにしていただきたい（ゼロシナリオ） 自然エネルギーの開発をしていただきたい	原発がある限り、平和で安全な暮らしは望めません。 原発は事故が起きれば放射性物質は飛散し、生活が奪われます。 日本は地震大国です。明日はわが身、いつ地震や事故が起きるか分かりません。 また、ウランを燃やせば必ず死の灰が出来ます。 無害化するまで何万年もかかるような核の廃棄物を、いったい誰が管理するのでしょうか？人間の能力では処理の仕方もまだ分かっていないような原子力を使って発電すること自体、間違っています。 子ども達、子孫たちに、 にキレイな空気、きれいな水、きれいな環境を残してやりたい。 平和で安全なくらしを保証してやりたい。 原発がなくても必要な電気は供給できます。 ですが、資源は限られています。 みんなで一緒に節電をすることも大切ですし、 これまで原発につぎ込んでいた国費を太陽光や風力、地熱などの自然エネルギーの開発に向けていただきたいです。 子ども達の未来のために
22695	個人	無職	60代	女性	0シナリオに賛成。2030年目標に再生可能エネルギーや省エネの技術革新を推進して原発に依存しない生活に。核廃棄物処理技術も廃炉に向けて必要だが、核燃プールでの貯蔵法も震災に対して不安。	0シナリオに賛成です。2030年目標に種々の再生可能エネルギー開発や省エネ、CO2排出削減等の技術革新をもっと推進できるでしょう。原発は多大なエネルギーを産む反面、核廃棄物も増大しその処理方法や処理場が確定できないまま各施設に溜まる一方です。核廃棄物処理技術も廃炉に向けて必要ですが、核燃プールでの貯蔵も大震災に対しては危険であるとわかりました。どれほど安全だと言われても大都市近辺に原発を作らないのは万一を考慮してでしょう。これ以上将来に禍根を残さぬよう原発依存から一刻も早く撤退すべきと考えます。
22696	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオを求める。コントロール技術も確立されていない原発を稼働させないこと。政府は経団連の要求を鵜呑みにせず国民の声を聞いて、一日もはやく原発のない日本にすべきである。	原発ゼロシナリオを政府が決断し、この立場からエネルギー政策をすすめることを求める。原発はコントロール技術未確立、使用済核燃料の処理技術も確立されないままで見切り発車し、54機が設置された。建設にあたって国としてのチェック機能も働かず、原発推進を野放しにした自民党政権に大きな責任がある。また福島の原発事故後、いまだに野田首相が原発が国の基幹エネルギーであるとして、大飯原発を再稼働する民主党政権にも大きな責任がある。財界とくに経団連の原発なしには経済発展もないというような見解を唯々諾々と聞くのでなく、国民の声に立って経団連と論議し説得すべきだある。東電、関電をはじめとする電力会社は、動かなければ不良債権となる原発を利潤追求優先で再稼働を急いでいるが、政府はこれを ゆるさない決断をすべきであろう。そうして発送電分離、自然エネルギーの大幅導入に大きく舵をきり、原発のない日本の一日も早い実現をめざすべきである。
22697	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」	子ども達にこれ以上消えることのない負債を残さないためにも原発ゼロのシナリオを選択していただきたいです。 本日付け（7/31時点）でのニュースにもある通り、米ゼネラル・エレクトリック（GE）のジェフ・イメルト最高経営責任者（CEO）も原子力発電について「正当化するのは大変難しい」とのコメントを発表しています。 これ以上の原発増進、維持は時代遅れの以外の何者でもありません。
22698	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	脱原発を最大限に追求した「ゼロシナリオ」を、エネルギー政策の基本とすべき	悲賀原発直下の地形が活断層である可能性が指摘されるなど、 地震国日本においては、原発を中心に据えたエネルギー政策は、 災害時の危険性が非常に高い。 被災した際の影響の大きさは、福島第1原発事故により明らかであり、 再生可能エネルギーを最大限活用した場合の経済負担よりも、 被災時の社会的、経済的損失のほうが影響がはるかに大きいと考えられる。 したがって、早急に原発依存をゼロにするエネルギー政策を採用すべき。
22699	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所は2030年までに0ではなく、明日にでも0にすべき！	大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層、日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」としている。あのような事故の後に原子力発電所等動かしている場合ではない。政府は第二の福島を何処かに作ろうとしているのか？電力が足りないから計画停電などと言っているが、大飯の３号機を再稼動させる時、関西電力は電力需給の問題ではないと発言している。また、東北電力の秋田発電所では火力を増設して対応している。温暖化ガスの排出云々もよく聞くが、天然ガスを含めた新型の火力発電所ではそれらも大いに減らせ、コストも揚水発電を動かさざるを得ない原子力発電所に比べると、同等か安いくらいである。 これらを主力に、バランスよく再生可能エネルギーを組み合わせれば、計画停電なども必要ない。 弱者も守られる！ 儲々の電力会社の台所事情で、原子力発電所を動かすなどは言語道断だ！
22700	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力発電所に関して。	私は今まで政治に関して、とても無関心でした。自分よりも年上の方々が世の中を良いものにしてくれると思ってました。 けれど、311以後、自分の無関心が悪いことに気がつくことを知り、今回こちらへ意見をかかせて頂きます。 拙い文章、意見ですが、読んで頂けると幸いです。 私も電気のおかげで、今自分の生活を豊かに過ごしております。 これはとても感謝すべきことです。 けれど、贅沢に必要以上に無駄に電力を使っているような生活にも気づきました。 使用済み核燃料の処理がままならないのに、原子力発電所を稼働させて良いのでしょうか？ 贅沢に無駄に電力を使うために原子力発電所を使用する必要があるのでしょうか？ 次に事故が起こった場合東京、日本全土を破壊してしまうような脅威を持つ原子力発電所をこのまま稼働して良いのでしょうか？ これ以上トイレのないマンションを作り続けて良いのでしょうか？ 私は必要ないと思います。今の技術なら、自然エネルギーに、原子ではない電力発電が出来る。 今はまだ放射能汚染の被害がみえて無いので、原子力発電所を知ろうとしてない方々は分からないのだと思います。チェルノブイリ原発事故のように、5年後私達の体内にどんな影響が出るのか、10年後どういう世界になっているのか。 その時に後悔したくないのです。 どうか、今、この時に「本当に守るべきもの」を考えて原子力発電所稼働は停止して頂きたいと思います。そして何年かかっても良いから全てを廃炉に。 何年かかっても良いから安全な自然エネルギーへ。 どうぞ、宜しくお願いします。
22701	個人	無職	70代	男性	原発は危険な技術であり、廃棄物の処理技術も確立されていない。「ゼロシナリオ」以外は考えられない。	（1）原発の安全性について 巨大技術の安全性は、単に信頼性・安全性工学の立場だけでなく、巨大技術で利益を得るのは誰で、万一事故があったときに被害を被るのは誰であるかということとからくる社会的な構造の面
22702	個人	その他	30代	男性	全原発廃炉、脱原発、原発ゼロ、地球に原発は必要ない。	自分たち人間は地球の一部、地球を痛めつければその分自分に帰ってくる もう嘘をついて経済を優先するのはやめて下さい 原子力ではなく原始力を取り戻して生きてゆきたい！！ 脳ぎって欲にまみれ腐りきった政治家、官僚達は地球に住む資格がない！！
22703	個人	家事専業	60代	女性	（1）のゼロシナリオ 　我々日本人は、広島・長崎・さらに福島の出来事を忘れてはいけない。	原子力について、専門的なことはわからないが、実際の被害だけを見ても、なぜ平気で原子力に頼る政策を進めることができるのか、凡人には理解できない、推し進める人は、原爆投下された人たち、今回の原発事故のただなかに生活していた人たちの思いわ自分のものとして受け止めているのか問いたい。国民の声を、「音」としか受け止められない人、それを「正すこと」もできない人たちは、今まで進めてきた責任をしっかり取るべきだ。
22704	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	「原発震災」を二度と起こすべきではありません。原発は、リスク負担を国民に押し付け、負の遺産を将来に残すものであるものですから、脱原発をすみやかに達成する「ゼロシナリオ」を選択すべきです。	（1）「原発震災」を二度と起こしてはならない 日本の国土面積は地球の0．3パーセントしかありませんが、地球の全地震のおよそ1割が日本で発生しています。こうした日本で50基もの原発が存在するという信じられない事実の前に、国民を守るべき政府や、電力会社はこれまで「安全神話」を振りまいてきました。これまで、地震が発生したときの原発の危険性については十分に警告が出されてきたにもかかわらず、そうした警告に耳を貸さず、事故や災害の想定を過小評価してきたこと、また本来とるべき対策を怠ってきたことが、今回の福島第一原発事故の最大の原因であることは誰の目にも明らかです。まさにそれは「原発震災」という「人災」となりました。東日本大震災の規模がたとえ1000年に一度の確率のものであったとしても、深刻な事態を経験した日本国民は、「原発震災」を二度と起こしてはならないという決意を固めるべきです。 （2）利益は推進側が得てリスク負担を国民に押し付けることはもはや許されない 原発は地域への交付金や放射性廃棄物処理、事故対策などの費用に加え、事故があった時の補償金なども「経済費用」として計算に入れなければならない構造となっており、そのコストは適切に算定され社会的に公開されるべきです。未だ収束の目途も立てられない福島第一原発の事故がもたらした損害は、莫大なものとなっています。そしてその後始末は、結局のところ国民負担として押し付けられようとしています。福島第一原発の事故は、このような理不尽な構造をまかり通らせてきたことを明るみにしました。利益は推進側の関係者が得て、リスク負担を社会全体や国民に押し付けることはもはや許されるものではありません。 （3）目先の利害を求めて負の遺産を将来に残すべきでない 政府はこれまで、核燃料サイクル事業の確立に向けて何兆円もの費用をかけてきましたが、事故や故障が繰り返され、未だに完成の目処は立っていません。それどころか福島第一原発の事故を受けて、前提となる原子力発電そのものに多くの国民が反対する事態となっています。核燃料サイクル事業の破綻は明らかです。高速増殖炉もんじゅを廃止するとともに、六ヶ所再処理工場でこれ以上の試験や運転を即刻中止することを強く求めるものです。原発を動かすことで生み出される放射性廃棄物の処理は、世界のどの国も解決の方針を持ち得ていません。福島第一原発の事故は、人類と原発は共存できないことを明らかにしました。現代社会は、目先の利害を求めて負の遺産を将来に残すべきでないということを深刻に反省すべきです。 （4）重大事故に直面して適切な対処ができなかった政府に原発の管理は任せられない 福島第一原発の事故が発生した直後、放射能影響予測についても各国がいち早くシュミレーションする中、当事国の日本は何の情報も発信しませんでした。SPEEDI（緊急時迅速放射能影響予測ネットワークシステム）は活用されることはありませんでした。最大限の努力をして国民の命をマラうとする姿勢が日本政府にはありませんでした。遅ればせながら事故調査は、このような事実を明らかにしていますが、いまだに多くの情報が私たち国民は何を信じ、どう身を守れば良いのかわからず、政府への不信は募るばかりでした。当事者である電力会社は、独占事業であることに胡座をかき、不適切な密着や献金問題、やらせメール問題を引き起こしています。今回の事故においてのような実体が明らかになり、国民が事実を知るきっかけになりました。このような利権構造を解体もなげず、重大事故に直面して適切な対処ができなかった政府に、原発の管理は任せられるはずもありません。 以上の理由から、一刻も早く脱原発を達成する「ゼロシナリオ」しか選択肢はないと、強く確信するものです。
22705	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー・環境に関する選択について、原発ゼロを求めます	原発をゼロとし、代替エネルギーの開発、向上に進むべきです。安全なんて安心なし。安心なくして生活なし。です。次世代に安全・安心な日本を残したい。技術力でこれまで発展した日本人の叡智を集め、代替エネルギーを確立することは可能と考えます。リスクを回避することから始めて下さい。
22706	個人	自営業	30代	女性	原子力による電気をこれ以上作らないでください。原子力発電所は、全て廃炉にしてください。	福島第一原発での事故があり、原発の恐ろしさを思い知ったにも関わらず、しかもまだ放射能も出続け、東北の人々が苦しんでいる状況で、再稼働など、ありえません。 東京も、汚染も続けています。政府もその事はわかっているはずなのに、なぜ未解決のままで平気なのか、理解出来ません。 地震大国の日本で、命に関わる原発はいりません。 経済を守る前に、命を守ってください。 次なるエネルギー開発も、すでに出来てるはずなのに、それを活用しないのはおかしいです。 世界からも、そんな日本がどのように見られているか、客観的にも考えてください。 もう一度言いますが、経済よりも、命を守ってください。 国民を守るというのなら、未来の子供達を守ってください。 宜しくお願い致します。
22707	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	「(1)ゼロシナリオ」を基本とした制度・政策を求めます。 自然災害の多い日本には「絶対に安全」という場所はありません。 原発に頼るのではなく、自然エネルギーへ転換していくべきです。	今回の震災、原発事故で「想定外」と言われることが多々ありました。 それは今後も同じです。今ある原発の場所で何も起こらないと言い切れるのでしょうか。なにかあってからでは遅いのです。 電力会社の発言で、原発事故で病気になった人がいないとありました。放射能汚染は一瞬だけのものとは思えません。今後人間や動植物に影響が出るかもしれません。放射能の恐怖を一番知っているはずの日本が、原発をやめられないのはおかしいのではないでしょうか。 だからこそ、これからのためにゼロシナリオで進めていくべきだと思います。
22708	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」が相当	地震国は日本の代名詞のようなものであるが、その状況で原発の安全性が僅たれるか疑問。たとえ原発直下に活断層等が無くても、今回の大震災のように、離れたところに震源が有っても、被害が甚大になるのは証明されている。原発はなくす方向でお願いしたい。
22709	個人	その他	30代	女性	原発は0でいきましょう！ 未来の為に、必須です。	原発事故処理にかける お金を、自然エネルギーの開発に使ってください。 軍事費にかけるお金を、自然エネルギーの開発に使ってください。 お金の使い方を見直してください。 原発はいりません。そして、世界中から原発をなくしていくことを、日本の使命だととらえ、そういったことのできる外交政策をとってください。 また、 若い世代が、自分たちの未来について考えることのできる知識と経験を得れる義務教育を提供してください。そして、若者の意見を聞く場を設けてください。 よろしくお願いします。
22710	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	エネルギー・環境に関すること（原発ゼロシナリオ）	原発ゼロシナリオを支持します。日本は地震大国です。地震や津波等から危険度が避けられないのは明白です。エネルギー政策の転換を図り、自然エネルギーの研究開発、活用を求めます。
22711	個人	その他	40代	男性	下記に挙げる理由で、シナリオ1の2030年に原子力発電0%を強く支持します。	まず、理由説明の前に、日本の原子力とエネルギー政策という重大な事項の決定に当たり、あまりにも議論の時間が少ないと思います。ここは時間を十分にかけ、多くの多様な国民がしっかり議論できる場と時間を設け、「国民納得型意思決定」にしていただきたく思います。また、議論の結果がどのように政策決定に反映されるのかも、明示する必要があります。このような民主主義プロセスの構築の中で、シナリオ1の原子力発電0%を強く支持します。 シナリオ1の原子力発電0%を支持する理由は、以下のとおりです。 1．3・11原発震災で明らかになったとおり、原発事故の影響は甚大であり、今後このような事故が起こる可能性をゼロにするため。 2．あえて「原発0%」という高い目標と制約を与えることで、日本を再生可能エネルギーとスマートグリッドをベースにしたグリーン社会へと転換させ、これを輸出産業に育てるため。 3．同時に、日本の原子力産業を廃炉と放射性廃棄物処理に特化させ、世界の輸出産業に育てるため。 2030年に原子力発電0%という具体的な期限を区切ることで、大きな転換が初めて可能となると確信し、シナリオ1の実現を心から願います。
22712	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを選択すべき。 福島原発を廃炉にするための技術がない中、第2の事故が起こったら日本は世界の笑もの。 原発事故をバネにして、今後は自然エネルギーに注力し、経産省はそこにお金を投資すべき。	ゼロシナリオを選択すべきだと思います。 地震の活動期にあったと言われている日本で、今後第2の原発事故が起きたら、そしてそれが福島と同等かそれ以上の規模の事故だったらどうするのか、福島原発を完全に廃炉にするための技術がやのところ ないと言われている現状、技術がないものを見切り発射で進めるのは、これまで確実な技術力で世界の信頼を得てきた日本の評価を著しく下げることになると思います。 また、賠償など膨大な税金が必要となり、本来注力すべき分野へのお金がますますまわらなくなります。 日本は、排ガス規制を逆手にとって高い性能の車を作るなど、いままでも逆境の中で、より高い技術を獲得してきました。 原発事故は不幸なことでしたが、せめてそれをバネにして、今後は自然エネルギーに注力し、先端をいくような高い技術を獲得してほしいし、経産省はそこにお金を投資すべきだと思います。
22713	個人	その他	40代	男性	「0%を支持します」	0%・15%・20～25%という3つの選択肢しかないのなら、0%を支持します。 15%は現状を維持しつつ順次40年廃炉にしていくということですが、2030年まで15%を維持するには、数機は原発を新規建造しなければならないと聞きました。しかも40年廃炉という原則も、例外を設けてさらに延長しようとしている感を拭えません。 20～25%は論外で、「もんじゅ」は稼働の目処が立たず、六ヶ所もすでに収容量の限界に達しつつある現状で、今後さらに使用済燃料を増やすような「暴挙」は、造かうず破綻を来すのは明白です。 もちろん今すぐに0%にするというのは、これもまた「暴挙」であるということは承知しています。しかし、少なくとも0%を目標として設定し、それに向けて様々な工夫をしていくことはできるはずです。 地熱を含めた再生可能エネルギーの促進、メタンハイドレートの開発、核物質の半減を促進する「オメガ計画」の振興、コジェネレーションの更なる技術革新など、できることはたくさんあると思います。 15%はその工夫を放棄した思考停止を意味すると思います。 私が日本国政府に望むのは、そのような「希望を持てる目標」を掲げ、それに向かって国民と共に力を尽くす決意を明確に誓うことです。

22714	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	国民の「声」を聞いてください。	原発再稼動なんてありません。「ゼロシナリオ」以外ない。思います。 毎週金曜日の官邸前集会や国会包囲行動などで国民の望んでいることは明らかだと思います。これは「おおきな音」ではなく、日本国民の「声」です。日本の総理大臣だったら国民の「声」をしっかりと聞いてください。
22715	個人	その他	40代	女性	原発依存ゼロ%に投票します！	人間の命と引き換えの便利な生活なんて必要ないのは歴然としてる事実です！この先の未来の子供たちのためにキレイな地球を残してあげるのは今現在生きてる私達の義務ではないでしょうか。今が良ければ後のことは考えないなんて絶対におかしいです！是非原発依存ゼロにして行ってください！他にもエネルギー源はいっぱいあります！
22716	個人	自営業	50代	男性	1番のゼロシナリオを選択します。 2番の15シナリオ、3番の20～25シナリオは、論理的にありえません。	2010年時点での原発依存度は26%でした。今回のエネルギー・環境会議での「中長期的には原発依存度を可能な限り減らす」という方針から考えると、3番のシナリオでは「原発の新設」を考慮されているため、その方針にも背くもので、論外です。また、改正原子炉等規制法では、原発を40年で廃炉にするという原則があり、これを適用すると、2030年には原発依存率は自ずと15%程度になります。2番のシナリオでは、単に現状維持ということになるので、これもまた方針に背くため、認められません。従って、この3つの選択肢から選ぶのであれば、1番のゼロシナリオしかありません。 次に1番のシナリオですが、再生可能エネルギーを30～35%、温室効果ガスを-23%となっていますが、この根拠がわかりません。単純に比較はできませんが、ドイツでは再生可能エネルギーを2030年度50%にするという目標を立てています。また、ガスコンバインドサイクルなど、高効率の発電システムもあります。まだまだ改良の余地があり、数値の見直しが必要ではないでしょうか。 そして、なによりも一番の問題は、使用済み核燃料です。どこにどうやって保管するのか、100万年にわたって管理する場合はコストはいくらになるのか？　この問題が今回まったく触れられていま
22717	個人	自営業	50代	女性	エネルギー政策では、脱原発の方向。環境対策で、CO2削減は重要だが、地球全体を対象に日本が出来る取組もあろう。また地球温暖化の指標をCO2排出量だけに限らず熱の総排出の管理等幅広く検討してほしい。	原子力発電所の危険性は、東日本大震災によって誰の目にも明らかになった。科学的には優れていて、効率がよいのかもしれない。だが、管理できなかった、のは否定できない事実である。発電事業者としての東電、政策責任者としての政府、その双方ともにも任せておけない、この意識はかわらない。 そして、原子力政策が、たとえそれが日本全体のため と言っても、都会を潤すもので、一方、地域にとっては、伝統産業をつぶしながら、いびつなかたちにゆがめてしまうことも知られるようになっている。さらに下請け構造の上になりたち、被曝者を出し続けている原子力産業は非人道的である。人々の生活を大切にするというなら、このような不平等をつくり出し、かつ誰も責任が取りきれない政策は、即刻止めるべきだと思う。 核燃料サイクルというものも、その実、リサイクルできるのはわずか1%。サイクルも一回しかまわらないことを最近知り、その欺瞞的宣伝に唖然としてしまった。日本をトイレのないマンションにはしないでほしい。それが決められるのは国民の負託に基をおく日本政府しかない、国民の命と生活を守る政府であって欲しい。 大震災を受けても立派な態度を保ち続け、全世界の尊敬を集めた東北の人のように、日本政府も人道を第一にすえて世界から賞賛されることを願っている。
22718	個人	家事専業	50代	女性	原発の比率は0%にするべきです。さらに省エネルギー比率の目標はもっとあげられるべきです。また電力自由化を進めて、原子力に頼らない電源会社を競合させるべきです。	この問題は経済の視点のみ決められては絶対にいけません。日本全体が地震帯にある以上、いつ巨大地震がくるかわかりません。地震発生を制御することができない、その規模を正しく推定できない以上、安全な原子力発電などありえません。また核廃棄物の安全な処理方法も確立されていません。原子力発電を使い続けることは、立地地域に「福島の二の舞を受け入れてくれ」と言っているのと同じです。福島の現状をみれば、電力会社は被害地域を元の生活に戻してはくれません。原子力政策をすすめてきた政党や官庁も責任者は追及されず、100%の救済をする表明もない。 現在原発再開を推進している産業界も福島の復興にこれまで築いた財を注ぐべきですが、そんな話は聞こえてきません。 「危険がある・もしもの時は被害地域は救済されない・核廃棄物の安全処理はできない」この現状がある以上、原子力発電を続けることは、容認できません。
22719	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	放射能被害を完全に抑えることができない以上、何があっても「(1)ゼロシナリオ」以外の選択肢はありません。人類は核と共存できないのです。日本を、世界を、人類を守りましょう。	3．11福島原発事故以降、放射能がまき散らされフクシマだけでなく日本全土が放射能の恐怖に怯えています。安心・安全な生活を送るためには「原発」は必要ないのです。フクシマの人々の生の声が聞こえていますか？東北の子供たちの内部被ばくの実態を知っていますか？…。国民が「原発は必要ない」と言っているのだから、一部の人間だけでなくも決定しないでほしい！私たちが誇りをもてる日本になってください。よろしくお願いします。
22720	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオを選択します。	まず、今回のパブリックコメントも含め、どのように"参考"にされるのかわからないというのが問題だと思います。保安院や規制委員会に関しても同様です。諸々の政策についても、例えば違法ダンロード刑事罰化など、選考・決定プロセスが明らかにされず、国民を置き去りにしながら、行政や業界の内輪の都合や駆け引きで決定されている様に目に映ります。最低限必要な透明性が確保されない限り、国、あるいは世界の100年、200年後を左右する様な重要な決定を、その場しのぎで、安易にすべきではないと考えます。中庸案をとればそれで場が収まるというレベルの話ではないと思います。その上で、原発を止めたい人と動かしたい人の両方がいることは自明のことなのですから、政府にはその板挟みになるだけではなく、国民や業界団体を「説得」する役割を求めます。エネルギー政策に限った話ではありませんが、「誰がやっても同じでうまくいかない政治」というイメージが定着している様に思います。少なくとも僕はそうです。これにメスを入れることが、エネルギー政策の具体的な解決を導く最良の手段と考えます。
22721	個人	会社員・公務員	30代	男性	電力を原子力に依存することは、絶対にやめるべきである。依存しなくてもやっていける方法を、もっと積極的に探すべきである。	電力を原子力に依存することは、絶対にやめるべきである。原子力が人間がコントロールできないものであることは、今回の福島の事故で世界的に立証された。コントロールできないほど大きな力を使おうとすることは、絶対にやめるべきである。 現在存在する原子力発電所は、すぐに廃炉する方向に舵を切り、それぞれの発電所を維持するための予算を、違うエネルギー開発に即刻使うべきである。 また、政府は現在、公共事業を行うことにより景気を良くしていこうという方向に傾きがちであるようであるが、もしその方向に行くのであれば、その内容をすべて代替エネルギー開発にするのであれば、私は納得がいく。数兆円規模の事業になっていけば、すぐに原発に頼らない電力供給に向けて前進できるものと思われる。 原発の存続の議論にあっては、経済界の反発が大きいと聞くが、私たち人間は命があるからこそ経済活動ができるのである。また、原発存続と言っている人たちは、福島の原発被害が、自分の命とは関係ない人たちばかりであろう。 国民の命の存続と、国の末長い発展を政府が真剣に考えられるならば、原発を使っていくことのリスクを真剣に考えてほしい。 最後に、私の自宅には5年前から太陽光発電をつけている。普段からエアコンはあまり使わないが、一番電力が不足になる特問帯と言われる午後1時から午後5時くらいまでの間、試しに家のエアコン3台をつけてみても、電力は太陽光だけで賄えている。たかが一軒の発電所？だが、これが増えれば国全体として明らかな改善策にもなることが身に持って感じられている。 政府が、思い切って「脱原発」への舵を切ってほしい。世界に誇れる国の国民でいたい。
22722	個人	法人等	30代	男性	経済的効果、国防上の観点から原発は必要である。	「脱原発」は電力供給の制約、電気料金の高騰を招く、これは電力消費の多い製造業のみならず、日本経済全体に致命的なダメージを与える。 また、原発を保有しているということは、日本が核兵器を開発できる潜在的能力を保有していることを諸外国に示すことになり、安全保障上、大きな「抑止力」効果を持つ。 「脱原発」では、日本の安全保障の脆弱性を国外に表明するようなものである。 これらから、経済発展、外交上抑止力のため、原発は必要不可欠であり、今後のエネルギー政策を決定する上では、「脱原発」ではなく、日本が発展する方向性を明確に打ち出していくべきである。
22723	個人	会社員・公務員	30代	女性	非核三原則を唱えて来た日本、平和利用など無いことが証明された今、これでは示しがつきません。代替エネルギーの利用を増やし、2030年には原発の無い国になり、本当の意味での非核化を目指してほしいです。	唯一の被爆国日本が、また再び違う形であれど放射能におかされるとは、悲劇以外のなんでもありません。 非核三原則を唱えて来た日本、平和利用が平和では無いことが証明された今、これでは示しがつきません。 今回は自然災害でしたが、戦争で攻撃されたら？外国人でも誰もが知っている日本の都市、Hiroshima, Nagasakiに続いてFukushimaまで有名になりました。これ以上いくつの被害を受ければ良いのでしょうか。福島を受け、既にドイツや欧州などでは原発建設や稼働を止めています。唯一の被爆国の日本がなぜ再稼働、資源の無い国であることは承知です。 でも、今踏ん張って、代替エネルギーの開発を進め、Hiroshima, Nagasaki, Fukushimaに続く都市を増やさないで欲しいです。日本の未来のために、原発撤廃をお願いします。
22724	個人	会社員・公務員	60代	女性	一刻も早く原発を廃止してください。	将来のため、こどもたちのために。
22725	個人	自営業	60代	男性	原発は稼働させず可能な限り早急に廃炉にする。当面天然ガス、石油等を使用し、再生可能エネルギーの実用化に向けた研究開発を原子力の予算を使って行う。電気料金の決定方法を見直し、コストを削減する。	原子力発電は、福島の事故を見ればわかるように人間がコントロールできない、極めて危険な方法です。 また、原発は稼働されていなくても大量の使用済み核燃料を保管しており、地震・津波などの自然災害や様々な人為的事故による原発災害を起こす危険な存在です。 したがって、稼働をさせず早急に使用済み核燃料の処理方法、廃炉方法を確立し、実行していかなければなりません。 原発が無くても、現状を見れば分かるように電力の不足は起きません。節電を避け、真夏の数時間の不足に対処するためには理蔵電力を誰実に握り起こし、必要であれば大口需要家との間の需給調整契約に基づく使用電力削減を行えばよいのです。 また、原発は使用済み核燃料の処理費用と廃炉費用を計上していない「不良資産」です。稼働すればこの不良資産が増え将来に先送りしていくことになります。電力会社の経営を危うくさせる元凶なのです。 外国に比べて高すぎる電気料金を安くするため、電気料金の決定方法を見直し、大きすぎるコストもカットしていくことも必要です。 天然ガスなどの燃料はまだ十分すぎるほどあり、当面原子力の代わりに使用できるので、その間に再生可能エネルギーの実用化に向けた研究・開発を行っていくことが重要です。
22726	個人	その他	20代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見 原発は2030までに0ではなく即0へ。	広島・長崎の原爆、福島の原発と2度も被曝している日本は世界に先立って反核を訴えていかねばならない立場にあるのではないでしょうか。
22727	個人	法人等	50代	男性	ゼロシナリオを選択します	核廃棄物の処理問題は世界的な課題です。この解決がつかないのにどんどん廃棄物を増大させている政策自体が間違いです。まして、自国の核のゴミを海外の（貧しい）国々へ理扱するなど、最悪の無責任政策です。これらの恥さらしな政策をやめるためにもゼロシナリオ以外の選択肢はあり得ません。本来ならば即刻停止を求めますが、諸事情もあり、困ったことに安全に廃炉にする技術も十分には確立されていない状況に鑑み、即刻は無理にせよ、ゼロを目指すべきでしょう。
22728	個人	自営業	60代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 再事故があれば、日本の衰退は決定的である。即刻原発の稼働を取り止め、自然エネルギーへのシフトを国家戦略とせよ。	2030年まで事故がないという保証は、どこにもない、どんな耐震設計や津波対策が施されていても、それを上回る揺れや断層のズレ、大津波が起これば、原発の運転に必要な配管や配線類が破壊されるのは不可避である。青ノ稜島第一原発のようなシリアスな事故が起これば、日本は人間が安心して住み、子育てできる国ではなくなってしまう。 すでに福島第一原発事故のせいで、福島県を中心に、関東、東北にまたがる広大な地域が放射能で汚染されてしまった。数十年後には、同地域を中心に放射能被爆に起因する疾病が明らかになるだろう。痛恨の極みである。我々大人たちは、少なくともこれ以上、子孫に対して放射能汚染とその可能性を拡大してはならない。 よしんば2030年まで原発事故が起こらないとしても、原発が稼働している限り、放射能廃棄物は日々生み出されてしまう。そして放射能廃棄物は、今日の科学では無毒化のしようがない。将来の科学的進歩を当てにする態度は、この際、無責任極まる。これ以上放射性廃棄物を増やさぬために、即刻原発の稼働を取り止めなければならない。 必要なエネルギーについては、国家戦略として自然エネルギーへの早急な移行を図るべきである。原発政策推進に費やす莫大な費用を割り振れば、自然エネルギー実用化への行程は飛躍的に短縮できもしよう、才能も集められるだろう。 たった今、原発稼働を取り止め、自然エネルギーの大幅導入へと大転換することが、我々が子孫に残せる最大の贈り物になる。
22729	個人	会社員・公務員	30代	男性	1日でも早く原発をなくし、将来に渡る不安や事故、被曝を根絶するべきです。	原発を持続するためのメンテナンスの工員の被曝や、 事故があった地域に住めない、住人が不当な差別を受ける、 被曝による病気やさらなる事故への不安など、 デメリットが大きく、深刻すぎます。 安全で事故もないと言い続けてきた 電力会社や政府の発表と事実が大きく異なっていることが明るみになり、 国民同士の不信感や争いも増えてきます。 原子力が将来的にわたって必要なエネルギーとはどうしても 思えません。今すぐにでも原発をなくすためのアクションを 国民が一丸となって開始すべきです。
22730	個人	無職	60代	女性	ゼロシナリオを支持します。 できるだけ早期に原発によるエネルギーを0%にすべきです。	2030年までとは言わず、できる限り早期に全ての稼働している原発を停止すべきです。 1．原発事故が起こった時のリスクが大きすぎます。 福島東電原発事故では広範囲で土地が、また食物、水が放射能で汚染されました。数十万人の人々が自宅を離れ避難生活を続けており、いつ帰れるかの見通しも立っていません。放射能汚染による健康被害も気がかりです。原発事故は未だ収束していないのです。 地震が多発していること、活断層の上にある原発と、いつまた原発事故が起きてもおかしくない状況の中で原発を稼働させ続けるべきではありません。 2．使用済み核燃料についてはどのように再処理するか見通しが立っていません。原発を稼働し続ける限り発生する使用済み核燃料を安全に長期に保管し続けなければなりません。何世代あるいは何万年にわたって大きな負担を強いることになります。 少なくとも以上の理由から脱原発を主張します。 省エネ、再生可能エネルギーについての研究、開発に国がもっと本腰を入れて取り組むべきです。
22731	個人	その他	50代	男性	原発ゼロを明確にしたエネルギー政策へと抜本的な政策転換を図ること。原発の新規建設は行わず、既存の原発はすべて廃炉とすること。	福島第1原発の事故で「安全神話」は完全に崩壊した。原発の絶対安全はあり得ず、一度過酷事故が起これば取り返しがつかず、誰も責任を取れない。福島では、多くの人たちが土地も家も仕事も奪われ、未だに帰れないままになっていることは明らか。自先のコストよりも、国民の命と安全を最優先させるべきだ。また、今回のような事故が起これば、コスト的にも引き合わないのは明らかだ。 さらに、今回示されている「ゼロシナリオ」では不十分であり、低炭素社会づくりとも結合し、電力の大量消費から省エネルギーの産業構造や社会構造への転換、再生可能エネルギーの推進、地域分散型のエネルギー供給をすすめるよう電力システムの改革などをいっそう推進すべきだ。
22732	個人	家事専業	30代	女性	原発は今すぐに絶対に0にすべきです。	日本は唯一の被爆国であり、原発事故が起きた国です。 今このときを是非チャンスと捉え、原発依存をやめるべきです。 世界のモデルとなるよう、がんばってください。 私には2歳の子供と、お腹には5ヶ月の赤ちゃんがいます。 この子達に負の遺産を残したくありません。 今回の原発事故により、放射能がばら撒かれ、東日本に住むお母さん方かどれだけ、心を痛めているか、毎日の食卓をどれだけ気を使っているのか、あなた方は知っているでしょうか？ ベラルーシで子供の頃、牛乳や食事から内部被爆した人たちが今では大人になっています。 その方たちから生まれた子供たちの多くは障害があったり、免疫が非常に弱かったりいろいろな症状が出ています。 私は自分の子供が大人になって、親となるとき、生まれてくる孫たちに影響が出ないか非常に心配しています。 毎日の微量な放射性物質が子供たちに将来どのように影響するか思うといてもたってもいられません。 日本はまた、地震の国でもあります。今回の事故は日本にとって、チャンスであります。 この機会に世界に誇る原発0の国にしてください。
22733	個人	会社員・公務員	20代	女性	私はエネルギーシフトを希望します。 日本のすべての原発を廃炉にする目標を公言し、自然エネルギーの開発・推進に力を入れるべきだと思います。	わたしの出身地は福島県双葉郡富岡町です。ふるさとに帰れない、汚染されてしまった現実があるのに、「仕方ない」という理由で原発を動かすことは許せません。 このまま続ければ、福井でも、全国各地の人にもわたしたちと同じ思いをする人がでてきてしまいます。 目標として、15年後、20年後には自然エネルギーによる発電を全体の70%にして、すべての原発をとめるとか、さらに30年後には全機廃炉にするとかを決めて発表して欲しいです。 CO2の削減25%目標は公言できて、30年後の目標が出せないのは納得できません。 目標に向かって、手を尽くすために、まず大きな目標だとしても発表して欲しいです。 ドイツのように、国として方針を決めてほしいです。 そうすれば、現状の再稼働にも納得できますし、 再稼働反対の人々は今再稼働されることよりも それをきっかけにこのまま今まで通りに原発に依存する社会に戻ることに反対しています。 その目標を公言していただかない限りは、いくら説明しようと、再稼働についての国民の承認は得られないと思います。 福島の事故処理の対応・放射性廃棄物の処理・除染等、やらなくてはいけないことが山積みなはずなのに、再稼働の論争は足踏みをしているとしか思えません。 早く政府として方針を発表すれば、前に進めるかと思いますのでどうぞよろしくお願い致します。
22734	個人	法人等	20代	女性	ゼロシナリオを要請します。	化石燃料依存度を減らすというのであれば、原子力もウランという限られた資源であり、化石燃料です。温暖化を防ぐためのCo2削減というのであれば、原子力は2/3の熱量を海水に放流しており、直接海を温めています。それに、莫大なお金をつぎ込んでいるのにもかかわらず、たった1/3しか私たちは電気として使っていない、そんな非効率的な発電所をどうして推し進めるのか、疑問です。 また、放射線に関しても、私たちは広島・長崎で充分学んだのではないでしょうか。放射線技師がレントゲンを撮る際、部屋からでるのはなぜでしょうか？人体に特にこどもに影響が出るにもかかわらず、このまま原子力に依存し続ける必要はないのではないでしょうか。 原子力発電所は約40年で廃炉しなければなりません。それを引き伸ばしにし続けるのでしょうか。それとも新設を検討しているのでしょうか。15%でも20%でもありません。地震大国、またすべての原子力発電所が海沿いにあり、津波の危険性が福島のようにあるのにもかかわらず、安全性を確保できない原子力を推進することはこれ以上できません。自然エネルギーにシフトし、環境にも生物にも人間にも優しいエネルギーを求めます。また、私たちも省エネ生活を推進し、できる限り電気に頼らない生活をめざけます。 現在の原子力発電所を廃炉するにあたり、廃炉にも人手が必要なため、雇用は継続できます。原子力村を自然エネルギー村に変えることで、村の再生を図れるのではないでしょうか。日本の技術は世界に誇れるものです。自然にも住民にも負荷をかけない、日本の技術を駆使したそんな世界に誇れる日本を目指したいとひとから願います。政府が変わり、原子力ゼロに向けて動くことができれば、日本は世界に誇れる決断をしたと思えるのではないでしょうか。どうか正しい政府の決断をお願いいたします。
22735	法人・団体等	会社員・公務員	50代	男性	2030年の原発依存度0%「ゼロシナリオ」を主張します。	3.11の福島原発事故で明らかな原発の危険性から、私たちの命を守るためには「ゼロシナリオ」しかありません。医療従事者として、放射能汚染は命の危機ともいえます。生命の命と生活を脅かす根源を断ってください。

22736	個人	その他	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。危険なもの、不安なものを抱えながらの生活にはもううんざりです。福島の現実がある以上、その過ちを繰り返さないことが大事、安全だと言われ続けてきた原発に依存しながらの生活を変えていかなければなりません。 即刻、すべての原発の廃炉を求めます。
22737	個人	会社員・公務員	40代	男性	省エネ、再生可能の積極的な推進は、大きな経済的負担を伴う。実現に伴う国民負担を具体的に示した上で、それを選択しないという選択肢を含む形で、エネルギー選択を再提示する必要があるのではないか。	減原子力とCO2排出削減を両立させることは容易ではなく、今回の選択肢には、省エネと再生可能導入の最大導入が共通に含まれている。このような省エネと再生可能導入の最大導入を進めることは、産業界に多大な負担を強いる。RITEの検討では、原子力が25%の場合でさえも産業の生産量が10%も落ちており、現実的とは思えない選択肢となっている。 遠い将来を見越して、省エネ及び再生可能のトップランナーを目指すというのはビジョンの一つとしては有り得るし、個人的には是非目指すべきであると思っている。しかし、それが国民の総意であると決めつけることは危険である。産業競争力を維持するため、CO2削減を緩和するシナリオ、再生可能や省エネに導入において過剰な努力をしないシナリオも選択肢に含めるべきである。 そもそも今決めなければならないことは、下記のような大方針なのではないか。今回の選択肢は、この中の(1)しか提示されておらず、エネルギーの選択肢として片手落ちであるといわざるを得ない。 (1)かなり無理しても、省エネ・再生可能で世界のトップランナーを目指す (2)省エネ・再生可能の推進はするが、あまり無理はしない（中庸） (3)経済最優先 なお、今回の選択肢は結局原子力政策が中心となっているが、現時点で原子力をゼロと決めつけることはエネルギーリスクを高めると考えている。再生可能エネルギーは期待の大きいエネルギーではあるが、再生可能エネルギーによって一次エネルギーの大部分を供給するには、技術的・経済的な課題が多く、まだ見通しが立っていないというのが現状である。原子力という選択肢を失うと、当面は化石燃料中心の社会となり、化石燃料の高騰や供給途絶、再生可能普及の停滞（出力変動調整技術の成立性と経済性）に対する耐性は明らかに低下する。少なくとも、再生
22738	個人	家事専業	60代	女性	1　自然環境を守ることは人類にとって不可欠だ。 2　原発は不経済だ。 3　日本列島のおかれた環境を熟慮せよ。 4　原発に固守せず、新しいエコエネルギーの先進国を目指せ。	1 自然環境を守ることは人類にとって不可欠だ。 　現在起きている、不自然な自然災害の多くは 　自然環境のバランスが崩れだしている証だ。 　その元凶の一つは原発だ。 2 原発は不経済だ。 　原発から排出される汚染物質の保存、管理、 　その年数を考えただけで明らかだ。 3 日本列島のおかれた環境を熟慮せよ。 　日本の技術がどんなに優れ、誇れるものであっても 　小さな島国の、火山国日本の土台を考えるべきだ。 4　原発に固守せず、新しいエコエネルギーの先進国を目指せ。 　大規模な施設は維持管理が大変になるので 　小、中、規模の施設を重視せよ。 　エコ対策を住宅建築基準法に盛り込むべきだ。
22739	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオを支持する。複数の研究機関が検証しているが、2050年までに日本の必要エネルギーを再生可能エネルギーで代替し、温室効果ガスの排出も1990年比半減以下にすることは十分可能である。	〔原発事故は許容できない〕 私は長崎原爆被爆者で、被爆当時5歳だったがその後数年間折に触れ見聞した悲惨な犠牲者の姿には、子供ながら強い衝撃を受けた。自然科学系の勉強をした後、社会人として製造業に携わりつつ科学技術の進歩を享受してきたが、原子力の平和利用については常に懐疑的であった。その根拠は、「人間はいつか必ず間違いを起こすからには、原子力利用においても種々の事故は免れない。原子力事故は規模が大きく一旦起きると、肉体的・精神的被害の範囲は空間的に広いばかりでなく時間的にも長く続くので、許容できない。」ということだった。 〔これまでの原発行政は誤っており根本から姿勢を正すべきである〕 今回福島の事故を見て、当初は情報量が少なかったこともあり、いくら想定外の津波とはいえ然るべき対応策はあり、大事にはなるまいと思っていたが、次第に明らかになった事態の深刻さと東電・政府のお粗末な対応には肝を冷やすと共に、憤りを禁じえない。 国会事故調の最終報告を読んでも明らかなように、これまでのわが国の原子力行政は、世界有数の地震帯の上にあるという様の不利な立地にも拘らず、「資源に恵まれないわが国の発展のためには何が何でも原発を稼動させる必要がある」と盲信する一部の人々が、慎重な意見を持つ人々を排除し、世界標準の一部の安全基準すら「わが国での適用は現実的でない」と無視して進めてきたので、わが国現存の原発は全て安全面で問題がある（世界標準に達していない）と思わざるを得ない。 このような状況下で政府が先ずやるべきことは、すべての原発についての安全審査を国際標準に照らしてゼロから見直し、更にわが国固有の条件（例えば地震の最大規模や津波の最大高さなどなど）に対する安全性を評価し、必要な対策をリストアップして実行することであろう。もし、それらの対策の一項目でも実行不可能ならその原発は廃炉にすべきである。計画寿命に達する前に廃炉にすることによる経済的損失は、事故を起こしてから生じる社会経済的損失よりはるかに小さいことは、未だに見当が付かない福島の例を見ても明らかである。 〔大飯原発の再稼働は直ちに停止すべきである〕 必要な対策が全て完了した原発についても、前述のヒューマンエラーが完全には防止できないことを考えると、再稼動は厳密に必要最低限であるべきである。 上記の観点から既に再稼動している大飯原発を見ると、最低限国際標準を満足しているという安全審査結果が、具体的に国民に解かるように提示されておらず、直ちに停止すべきである。 電力供給不足による計画停電の可能性が喧伝されているが、本当に不足するのは昼間の数時間のことであり、省エネに加え、例えば九州の一部で試行されたピーク時間帯の電力料金を高くするようなインセンティブを導入することによりピーク時間帯の需要を他の時間帯にシフトすれば、十分乗り切れる筈である。 〔早急に100%再生可能エネルギー社会の実現を目指さないのは政治・行政の怠慢である〕 これまでわが国では原発が地球温暖化対策の切り札であるかのように扱われてきたが、ヨーロッパでは既に地域・国単位で全エネルギー需要を100%再生可能エネルギーで賄うことが可能であるという研究結果（ex.”100%Renewable energy systems, climate mitigation and economic growth” B. V. Mathiesen et.al. 2011）が数多く出され、その実行計画が多くの地域で具体的に進行中である。また、地球規模でも100%再生可能エネルギー社会の実現が可能であるという研究(ex.”The Energy Report ? 100% Renewable Energy by 2050” WWW Report 2011)もいくつかある。このように世界の多くの研究者が詳細な検討の結果「100%再生可能エネルギー社会は可能である」といい、現実にヨーロッパでは小さなコミュニティ単位から国単位に至るまで多くの地域でその実行計画が進められ、一部の小さな単位では既に100%以上達成されているのに、自然エネルギー資源は他国に比べ決して少ないとはいえないわが国が、それに取り組まないのは政治・行政の怠慢である。 〔結論〕 2050年には「100%再生可能エネルギー社会」を実現することを目標に、少なくとも2030年には「原発ゼロ社会」にしなければならない。その時の再生可能エネルギーの割合は35%といわずより高い目標を置くべきである。 わが国現存の原発の再稼動は、ストレステストなどという実態の解かり難い評価ではなく、建設時にクリアすべき国際基準を満足することが最低限の必要条件であり、電力の供給能力不足は省エネやシフト対策で十分乗り切れるようインセンティブなどを工夫するべきである。
22740	個人	パート・アルバイト	60代	女性	これからの子どもたちが平和に安全に過ごすため、日本に原発はいりません。原発は廃棄物処理が地球上からできません。	世界から原子力発電は無くすべきです。 子どもたちは未来に生きます。まず、安全なエネルギーを作り、使えることを真剣に考えてください。 原子力発電に頼るのはあまりに安易な方法です。今あるからではなく、今あってはならないことで、やめていくべきです。 昨年の3．11を教訓にして、やめるべきです。 チェルノブイリのことを全く教訓にしなかった日本のエネルギー政策の貧困を憂います。
22741	個人	自営業	50代	男性	原子力発電の廃止を求めます。即停止、廃炉を実行し、新しい暮らしを世界に提案できる日本となって行きましょう。	311今回の事故によって、どれほどの人が苦しんでいるのかを考えた時、未来を見据える日本は世界をリードして核廃絶に向かうべきです。
22742	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオを主張します。 これまで命をつなぎ、豊かさを生み出してくれた電気が、それとは逆の方向に行こうとしている今、システム、私たちの暮らし方、全てのシフトチェンジが必要であると考えます。	原発ゼロシナリオを主張します。 これまで命をつなぎ、豊かさを生み出してくれた電気のシステムには感謝以外の何物でもありません。 しかしそのシステムが、その恩恵と真逆のところに行こうとしている今、シフトチェンジが必要であると考えます。 ただ、賛成反対の議論だけですと、賛成派も反対派のどちらも自分の生活圏の視点だけで、相手のところまで実は思いが行っていないような気がします。 これまで電気を供給してくださった関係の仕事の方々の仕事のシフトの可能性も見据えたうえで、これまで同様にはいかないかもしれないけれど、未来の安全のみなら引き受けよう！と思える範囲でみんながシフトしていく… （それは、システムだけでなく、我々の暮らし方も併せて変えていかなければならないのですが） そのようなものの考えかたでダイナミックに再構築していくような提案は出来ないものでしょうか
22743	個人	自営業	50代	女性	0%程度まで下げる意見を支持します。時間とコストを最も効率的に進める方法について、研究機関や企業から意を分裏し、資金を援助するような仕組みを作り、国民が正しい情報と選択肢を得られる仕組みを希望します	1）やるなら早期に進める。 これは精神論も入りますが、必要なら早くやる！です。その分コストを必要としても、長期に負担すれば同じだと思います。早くに対策が実現できれば、それに伴うメリットも早くに享受できる。早くに実行することで監視を受けるコストやデメリットは対策を施すしかありません。長期に、緩やかに減らすという方針では、実際に研究資金も、企業の動きも作用しないのが現実です。 今、なしくずしできに、原発の再稼働をしていますが、いつまでの暫定的な再稼働なのか、それも示さないといけません。先が見えないことは不安を募らせるだけです。原発については、リスクが大きすぎるため、実際には責任が取れないことが問題なのだと思います。そのリスクは長引かせてはいけません。私たちが選択してきたことのリスクや負の影響を未来に残す期間はできるだけ短くしたい、それが私の意見です。 2）国は、仕組みづくりに。 有識者、研究機関だけでなく、一般市民、企業を含めて全国民がエネルギーを考えながらこの方針「中長期的には原発依存度を可能な限り減らす」を実現する仕組みづくりを国は用意してほしい。 原発依存度をなくす、すなわち、その他のエネルギー資源の選択に国民が選択権を持ち、市場を動かせる仕組みを作る必要があると考えます。 電力を選べない現状です。情報についても信頼ができなくなっている現状です。国民が可能な限りの情報と選択肢を得て、自らのコストでエネルギーを選び、開発に支援していく仕組みにかけていると思います。 3）国はビジョンを明確に。 今、脱原発といいつつ、よくわからないうちに、経済のため、生活のために原発が稼働し始めました。国民の間に不安が募っていることは、それ自体、問題です。日本の知恵と技術をどこに注ぐかの、仕組みづくりは、国が大きなビジョンを示すことで変わります。10年後、15年後、日本は、どういう国になるのか、そのビジョンを示せば、経済も生活も方向性が見えていきます。短期的に目先の利益を追わないように、国が率先して、日本の国づくりを示してほしいと強く願います。
22744	個人	その他	50代	女性	現在策定中のエネルギー政策を根底から見直し、第四の、核にならない、安全なエネルギー政策を日本は選択するべきだと思います。	原子力発電を直ちに止めるべき理由はたくさんあります。一つには、原発が 稼働していることによるフォールアウトで、日本国民はヨウ内部被爆を余儀なく され、ガンや白血病、その他の原因が特定できない放射能由来の疾患が異常に 増えると予想されること。日本の医療行政は、これらの放射能由来の疾患で 破綻するかもしれません。 　原発から海中に放水される温水によって、海水の温度が上昇し、気候変動への 悪影響が高まることも理由の一つです。放射性物質の放出のみならず、地球の 温暖化をますます悪化させる温水の放出は、原発の停止、廃炉とともに、直ちに 止めるべきです。 　原発労働者の健康被害も深刻です。稼働しているだけで、日々被爆者を生み出す 原子力発電は、緩慢な死を作り出しています。それを座視できる人がいるとすれば それは人間の尊厳と人権を理解しない、または故意に無視しているからです。 基本的人権を守る視点からも、危険な原発労働はあってはいけないと思います。 　最後に、世界中が危惧していることだと思いますが、大規模な地震が予想される 日本で原発を稼働させることは、正常な判断力とは思えません。日本のみならず、 世界中が居住不可能な場所になる可能性を認知しながら、原発を稼働させるのは 無責任で非常識な行動だと言わざるを得ません。 　以上のことから、全ての原発を直ちに停止、廃炉にするという計画を速やかに 策定するべきだと思います。
22745	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	これ以上の人のエゴによって、自然や人間を破壊することを止めて欲しいです。電力問題は、本当に問題なのでしょうか？企業利益優先の社会から脱して、子どもたちを安心して育てられる社会を未来に残したいです。
22746	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発はゼロ、火力はよりゼロに近づいていくことを希望します。	「エネルギー・環境に関する選択肢」を読みました。 あれほど電力不足が言われていた関西地方ですら、むしろ電気が余っているというニュースを最近見ました。大飯原発再稼働で電気に余裕が出たと言う話も聞きますが、大飯原発がなくても足りているという話も出ています。でもそれは関西地方の皆様の努力の賜物だと思います。「原発の力を使わなくてもやっていけるんだ」という強い意思の表れだと思います。そういった国民の声と意思を感じて欲しいです。 経済が滞るという問題も出されていますが、今後節電商品や自然エネルギーの発展が日本にとって大きなビジネスチャンスとなる可能性も十分にあると思います。ピンチの時ほど底力を見せてきたのが日本だと思います。 私は日本国民として、世界からお手本にされるような国になって欲しいです。だからこそ原発は無くしていって欲しいです。しかし、それにより火力発電が中心になっていくのは、今までの地球温暖化の進行を防ぐ面からも避けなければならないと思うので、「15シナリオ」を発展させていき、2030年には原発・火力によるエネルギー比率が今出されているプランの数値よりどちらも減少していて欲しいです。 最終的には原発はゼロ、火力はよりゼロに近づくようなエネルギー政策を期待しています。 選挙や政局などから気を取られている暇は全くないです。むしろ選挙に関するニュースなんて、今は必要ありません。本当に日本のことを考えているなら、すべての政治家が全勢力を注いで議論し、全国民と真正面から向き合って欲しいです。
22747	個人	無職	60代	男性	原発ゼロにすべきだと考えます。	環境汚染の源泉である、原発放射能を撒き散らす事に反対します。 一刻も早く、原発をゼロにし、美しい地球を取り戻すために国を挙げて、積極的にその努力をすべきだと考えます。
22748	個人	家事専業	40代	女性	原発の割合は0%を希望します。それ以外は考えられません?	生きて行くには今の世の中電気が必要なのはわかります。でも、なにも原子力に頼る必要性はないと思います。原子力が昨年の福一の様に事故をおこしてしまうと人の健康や生命にまで影響をもたらす危険性は、実証されたはずです。生命と経済を天秤にかけるのはおかしいと思います。私は7歳との歳の子を持つ母ですが、将来日本を支えるのはこの子供達です。なのに放射能汚染で健康を害してしまっては日本の将来は誰が支えるのでしょう。私は日本人である事に誇りを持っています。だから日本の未来のあにも子供達を健康な大人に育てる指名があるとさえ思います。経済的に苦しくてもなるべく汚染の少ない地域から食材を取り寄せたり、本当に大変です。頑張ってる国民を、日本の未来の宝である子供達を、もうこれ以上傷つけないでほしい。傷つける可能性のある原子力はいりませんか?
22749	個人	その他	30代	女性	2030年までの目標数値であれば、明確に「原発依存ゼロ」としてください。	安全性の問題を優先して、原発をなくそうという意見に対して「経済が立ち行かなくなる」「現実味に乏しい」という反論がよくあります。しかし、今日のファイナンシャル・タイムズのインタビューによると、日立とジョイントベンチャーで原発の運営もしているGEのCEOも「原発を（経済的に）正当性することが難しい。時代は風力と天然ガスである」という発言をしています。 ▼米GEのCEO、原発「正当化難しい」 英紙に語る http://www.nikkei.com/article/DGXNASGM3100I_R30C12A7EB2000/ 安全面から見ても、経済面から見ても妥当性のない原子力発電に対して、今から20年も先の目標を掲げるのなら、「ゼロ」以外にあり得ません。どうか真剣に、未来世代にどんな社会を残したいかを描いてください。よろしくお願いいたします。 （削除）
22750	個人	会社員・公務員	40代	男性	将来の子供たちのために原子力発電は必要ありません。0%「0シナリオ」を強く求めます。	「3．11福島原発事故」で明らかなように、原子力発電所の危険性から私たちの命を守るには「0シナリオ」しかありません。原子力発電所を稼働しつづけることは、将来にわたって危険な放射能を残すことであり、使用済み核燃料の処分技術や処分場所も不確定な中で、原発を稼働させることはできません。自然エネルギーへの政策転換を図るべきです。

22751	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原発　ゼロシナリオを支持します	各事故調のまとめが出たが 私は黒川委員長の国会事故調報告の信憑性が1番高いと思う それを元に考えると 今の日本には原発を管理できる能力がないと判断する 電力会社の安全にたいする手抜きを国は改善させる事が出来ない 先日の東北電力のやらせの時も 細野大臣がその場にいて適切に対応できなかった事実 政府も電力村の虜になっているのではないかとかんぐってしまう 新しいエネルギー開発に日本人の可能性を信じたい
22752	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発ゼロシナリオを支持します。	処理方法が確立されていない使用済み核燃料という負の遺産を私たちの子孫に残すことはできません。 命を脅かす原発は要りません。 原発事故後の恐怖・ストレスを二度と味わいたくありません。 利権のために原発を動かし続ける、危険の可能性があるものを安全として稼動し続けることに理解ができません。 火力発電・水力発電・風力発電・太陽光発電など原発以外のエネルギーに転換していくことを支持します。
22753	個人	法人等	40代	男性	原発の再稼働はやめるべき	福島第一原発事故を経験した私たちが、原発をなくすことが大人としての使命だと思う。 理由は以下の三点 (1)「原発安全神話」の根拠が崩れたこと (2)核燃料廃棄物処理の解決方法がないこと (3)国民の命が大切なこと 以上です。
22754	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」に向け、未来の日本のために「勇気の一歩」をもとめます！	そもそも唯一の被爆国である日本が、原子力エネルギーに頼る国づくりを進めていくのは明らかに間違っています。さらには、今回の東日本大震災における福島原発の事故で、その危険性を私たちからぬぐうことはできるはずがありません。「想定外」の天災は今後も十分起こり得ます。やはり、原発に頼らない「ゼロシナリオ」の選しかないと考えます。今後1000年、2000年後の将来の日本のために。いま、そこへ踏み出す「勇気の一歩」が必要です。経済も大切ですが、今後もずっと続いていく命の方が大切なのですから。 同時に原発のある市町村には、新しい地域経済活性化の施策を打ち立ててください。 とにかく、原発をなくし、自然エネルギーへの転換をもとめます！
22755	個人	無職	60代	男性	原子力による電力・エネルギーは0%にすべきです。国民の命と暮らし・生業を守るためには、原子力から撤退するしかありません。ウラン採取から処理不能の核のゴミにいたるまで放射能と関わらざるを得ないからです。	(1)原発を止めても電力は足りている。現に観測史上初と言われるこの猛暑にも余力がある。原発のために停めてきた火力・水力発電所を動かせば更に余裕ができ、自家発電も増えている。 (2)ウランはエネルギーとしても貧弱であり、発掘から加工、燃焼、処分（廃棄）に至るまで被曝作業を伴う。その過程で放射性物質が生まれ、化石燃料も使われ、CO2外も付加的に発生する。リスクしかないエネルギーである。 (3)日本では国策として原子力が推進されてきた。しかし、過去から一環して政権が陰で主張していたのは、平和利用も軍事利用も差がないということ。つまり、原発・核施設を作りながら、各兵器を作る能力を維持したいというわけわけである。今次、「原子力基本法」に「安全保障に資する」と付記されたことに、ちゅうちんしなければならない。被爆国として各兵器の廃絶を皆うのであるなら、原子力ー核からは撤退すべきである。
22756	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年よりもっと前倒しして原発をゼロにすべきです	原発のコントロールが難しく　出来ていない。 情報があってもその判断・対策・開示が出来ずに むしろ隠して責任のがれをしている現状があると思う。
22757	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発(ゼロシナリオ)	原発再稼働に反対です。 これだけ毎日地震が頻発しているのに、地震対策もろくにされていない原発を稼働させ続けるのは間違っています。今、日本の原発(世界もです)すべてを廃止しないと、第二のフクシマが出るのは確実だと私は思っています。 どうぞよろしくお願いします。 本当の国民の声を聞いてください。
22758	個人	パート・アルバイト	40代	女性	3つのシナリオからということであれば、ゼロシナリオを支持します。 原発は必要ありません。 ゼロシナリオを支持しますが、命に危険を及ぼす原発は即時停止後、 できるだけ早く廃炉にしてください。	原発は必要ありません。 核廃棄物の処理方法もわからず、事故でなく稼動するだけでも 周囲に放射性物質を放出し、自然に悪い影響を与えています。 原発がなくても電気は足りているし、もし足りなくても足りない範囲内で 生活すればすむこと。 命に危険を及ぼす原発は即時停止後、廃炉してください。
22759	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」に賛成する。	3．11の福島原発事故で明らかな原発の危険性から私たちの命を守るためには、「ゼロシナリオ」しかありません。 原発を続けることは、将来の子供たちにどうすることも出来ない危険な放射脳を残すことです。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で原発を動かしていくことはできません。 「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。 そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与するはずです！！
22760	個人	会社員・公務員	40代	女性	地震の多い日本で事故が起こった場合のリスクが巨大すぎる原発ではなく、日本のものづくりを活かした再生エネルギーや分散電源、ハイテクの力を投入してのエネルギーセキュリティに、電力供給をシフトしてください。	電源の主力が原発のままでは、日本という国家の電気のブレーカーが事故で落ちた場合のリカバリーが難儀すぎます。 日本の技術力でなら、再生エネルギーで世界のトップを狙うこともじゅうぶん、可能なはず。電力会社自身がそこを発掘し、利益を得ることで、原発の廃炉やその後の核のゴミ処理の費用を生み出していくことができると確信しています。今こそ日本の技術力で平和な電力を生み出す時期なのではないでしょうか？
22761	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオ　を選びます。 40年間に及んだ核燃料サイクルの成果はゼロでした。 原発の放射能廃棄物の無害化不可能と悟りましょう。 これは世界の常識です。 決断するときは今です。 日本の発電所から原発はゼロにしましょう。 以上。
22762	個人	無職	40代	男性	杜撰な安全の考えたが改まらない限り原発を再稼動すべきではない。再稼動すら許してないのに将来の依存度など議論できない。	今の日本の原子力の安全規制体制は全く信頼すべき要素がない。金だけガボガボ消費しているがそれに見合うだけの仕事ができていない。 日本の原子力行政の欠陥が無数にあり、とうてい原発の再稼動を議論できるレベルには達していない。 原発の再稼動すら容認できない低いレベルの安全行政体制で将来の原子力のあり方など議論の対象にはならない。 あえて言うなら再稼動してはいけない状態が続く限り、将来どころか現時点からすでにゼロであるべきであり、その後もずっとゼロのままということになる。
22763	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発反対です。 依存度0でも電力は成り立ちます。	原発反対です。 電力は足りています。 電力会社の経営のためだけに原発を稼働するのは反対です。 子供の未来のために、代替えエネルギーのために公的資金は投入していただきたい。
22764	個人	自営業	30代	女性	原発依存率0%を支持します	コントロールしきれないシステムは要らない。 高速増殖炉なんて、もってのほか。 福島の事故で振りまかれた放射線が、どのような影響を 実際にもたらすかは、何年もかけないと分からない。 正直子どもを作ることすら怖いと感じる。そのようなことを 感じさせる社会は、健全とは思わない。 経済の問題もあるが、それよりも安全、生命を安心して保てる社会であるべき。 電気代が値上がりしても、脱原発を支持したい。
22765	個人	その他	20代	男性	東電による電気の専売状態について。また、今後の発電を含めて安全な方法でのエネルギーの生成について。	昨年の東北沖地震まで、電気の専売状態や発電方法に対する関心、疑問は私の中にはありませんでした。原発の危険性を漠然と理解しながらも、しかも自国の問題であるにも関わらず、ほぼ無関心でありました。 しかし、あのような惨事の後、目の当たりにしたのは、オーバーテクノロジーを扱っているかのような危うさを露見させた東電の現状でありました。 『この国では、原発を稼働させるべきではない』という思いは、まずそこで生まれました。 私達が日常的に享受していた、電気による恩恵は、あのような惨事を招く原因によるものだと理解した今、我々は次のステージのエネルギーを求めるべきなのではないでしょうか。 少なくとも、次世代に残すべきではない負の財産であると思います。 原発の停止や廃止は、それに伴い電気代が跳ね上がることで、生活が成り立たなくなる方々もいらっしゃるでしょう。しかし、そこにこそ政府は公金を投入するべきだと思いますし、何より、消費者の望まない方法で発電している電力会社から電気を買わなくてはならないということ自体が、とても苦痛であります。 その選択肢を設けることも、民意を知る一つの方法なのではないでしょうか。
22766	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを全面的に支持します。反対意見がこれほどあり、福島原発での事故がまだ収束もしていない状態で、しかも地震の心配が高まっているなか、それ以外の選択肢は考えられません。	左記内容と同じです。それ以外の選択肢は考えられない、というのが理由です。
22767	個人	会社員・公務員	50代	女性	15シナリオに賛成します。	「エネルギーを使わない国民生活や産業活動はない」のだから、それなら、あらゆる技術や多様な調達源を組み合わせて、柔軟かつ臨機応変に対応できるエネルギー構造を国民も考えていかなければならないと思う。 国民に選ばれた政府の方々は、自身を持って、選択・行動してほしい。
22768	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	将来世代へ安全で安心して暮らせる地球環境を残していくことが今の私たち国民の使命です。ゼロシナリオを支持し原子力発電に頼らないエネルギー政策への転換を強く求めます。	生活協同組合ララコープでは、東日本大震災発生に伴い、電力の安定供給の懸念や東京電力福島第一原発事故による放射能汚染問題などを踏まえ、今後の日本のエネルギー政策の方向性やくらしの見直し活動及び生協事業のあり方を検討するために、様々な学習会や意見交換を行ってまいりました。そして、2012年4月にララコープ理事会では、「日本のエネルギー政策に関する見解と今後の取り組み について」という考え方をまとめました。 その中で、今後の日本のエネルギー政策を中長期的視点で捉えた場合、以下の5つの項目を重点課題として取り組むことが必要であると取りまとめました。 (1)原子力発電に頼らないエネルギー政策への転換 (2)省エネルギー（節電）による使用電力の大幅削減 (3)再生可能エネルギーの急速な拡大 (4)化石燃料に比べ温室効果ガス排出量が少ない天然ガスによる火力　発電へのシフト (5)電力・原子力に関わる制度改革と次世代送電網の構築 その上で、今後の原子力発電のあり方については、既存原子力発電所の老朽化や地震の頻発によるリスク増大、新増設の困難、未解決な放射性廃棄物の処分問題、国民世論の動向や政府の方針などを踏まえますと、原子力発電への依存度を段階的に減らしていくことが現実的であると考えます。 また、2030年に向けた「ゼロシナリオ」をすすめていく上で、既存の原子力発電所の再稼動が必要な場合には、事前の安全対策の抜本的強化と、それに基づく地元や国民の合意形成づくりを大切にしてすすめていくことを求めます。安全対策及び国民の合意づくりなどが不十分な中、既に再稼動された関西電力大飯原子力発電所と同じようなことが二度と繰り返されることがないようにして下さい。 さらに、「ゼロシナリオ」の2030年の具体像の中で一部意見を述べさせていただきたい点がございますので、下記に付記させていただきます。 具体像の中で、CO2排出量の改善をすすめる手立てとして「省エネ性能の劣る製品の販売制限・禁止を含む厳しい規制を広範な分野で課し、経済的な負担が重くなっても省エネルギーやCO2削減対策を行い」という部分がございますが、この内容だけを見ますと、国民の立場に立った省エネルギー推進に向けた政府としての新たな政策の具体的な内容が何も明らかにされず、ただ国民や社会経済活動に負担を強いるという考え方しか見てとれませんので、政府としての更に詳しい政策と説明を求めます。 ララコープとしては、以上の考え方に基づき、将来世代へ安心して暮らせる環境を保障していくために、国民全員が自分達の生活を見直すと同時に、政府も含めた国家全体で「ゼロシナリオ」に基づく取り組みをすすめていくことを重ねて求めます。 以上
22769	個人	会社員・公務員	40代	男性	唯一脱原発の計画である0%「0シナリオ」を強く求めます。	地震国日本では、近い将来にも大規模な地震が想定されています。現在ある原子力発電所の下に活断層があるとの調査報告もあります。その中で、原子力発電所の安全性を確保することは不可能です。また、原子力発電所の事故による放射能汚染は、長時間にわたって私たちの生活環境を奪ってしまいます。それは、チェルノブイリ原発事故を見ても明らかです。「0シナリオ」しか私たちに安全を確保する道はありません。
22770	個人	家事専業	50代	女性	「原発0」を要望します。そして、今こそ自然エネルギー100%を目指す国に転換するべきと考えます。	今、これ程の原発事故による被害が拡張しているにも関わらず、原発を推進する姿勢は全く理解できません。放射能汚染の危険を無視しての経済発展を、国民は求めていないはずです。 毎週金曜日に東京で開催されている数万人のデモ、800万人以上集まった原発反対の署名が届かないような国にしないでください。 我が国は地震国ですが、同時に火山国であり、海に囲まれ河川にも恵まれた国土です。豊富な地熱・水力・風力・太陽光などによる自然エネルギー100%実現を可能にできるはずです。 日本だけの問題でなく、地球環境を考える国として、世界をリードする政治を求めます。
22771	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオ願望。私は3児の子育てをする母親ですが、人災でばらまかれている放射性物質が子供たちの未来に悲劇を起こさないか不安です。多くの知恵・技術・意志を結集させれば、英知ある決断ができるはずです。	「エネルギー構造を変えることは、新産業導入による雇用創出を生み出し、低迷する日本経済にとってのチャンスである」「原発がなくても、現在あるその他のエネルギーで、日本の電力はほぼまかなえる」など、ゼロシナリオは不可能などではないと多くの人が発言しています。実際に電力が足りなくなったとしても、原発をなくすためであれば、生活で努力出来ることは沢山あります。無駄の多い、贅沢な日本人のライフスタイルを見直すいい機会でもあります。

22772	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオに1票 原発は1基もいりません。	市民にとってハイリスクな そして一部の人間だけが儲かり 命がなくなったり土地が汚染されたり そんなエネルギーは必要ありません。 原発いらない。 子供をまもりたい。 きれいな日本を返してほしい。 もう日本には住めない。
22773	個人	会社員・公務員	30代	男性	放射能の危険性から、そして希望を持って生きていく最低限度の権利を保障するためには「ゼロシナリオ」しかありません。今こそ人々の命や希望を奪う可能性の高い原子力発電をやめ、エネルギー転換を図るのは今です。	原発事故からこれまで私も電力確保の問題、雇用の問題なども考え、「脱原発」を唱えながらも、答えがはっきりしない自分がいたことも事実です。 しかし、これまで学習会へ参加したり、被災地を見たりする中で、やはり「ゼロシナリオ」を進めるべきであると考えます。 先の見えない生活の中で、自ら命を落とした人がいます。また、その家族がいます。自分の家族が目の前で命を絶つ。その人々の悲しみ苦しみは計り知れないものがあります。自分にその立場を置き換えたとき、エネルギーのため、産業復興のためといって「仕方がない」と言えますか？ 一番に考えるのは、安心して暮らせることそして人々の命です。再稼働について、この先何も起こらなかったらよかった。起こったから悪かったという議論ではないと思います。人々がつくったものによっておこる不安をなくすことができるものはなくすべきです。 ただ、原子力発電所で働く人々の雇用の問題は、私も重大だと考えています。しかし、新しいエネルギーの開発設置に向け、雇用の転換を図ることはできないものでしょうか。今こそエネルギー転換を図る最大の機会であると私は思います。 原発への依存度を上げていくことは、また同じ過ちを繰り返すように思えてなりません。どんな困難も乗り越えてきた日本人だからこそ今の課題を乗り越えることができるはずです。これから日本を生きる・世界を生きる子孫たちに安心できる社会をという思いは政府の方々も同じはずです。みんなの心ひとつに頑張りましょう。
22774	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオ	原発がなくてもやっていける。やっていける方向で考えればいい。 現状いまだに食物や水、空気など体に取り込む物が本当に安全なのか？ 子供が成人して体に異変があったら誰が助けてくれるのか？ 先のわからない危険な原発。地震大国日本で二度と福島原発のような事故が起きないのか？ もっと自然を大切に自然と共存出来るエネルギーを充実させて下さい！ 日本は変わらないといけない。
22775	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオで進めてほしい	原発の恐ろしさを3.11で知ってしまったのに、それでも再稼働する理由が分からない。 子どもに説明ができません。 金銭的な負担が増えるというけれど、 安心して暮らせる保証が手に入るなら、それは負担ではないです。 経済的な問題を心配しているけれど、 もしももう一度、原発事故が起こってしまったら日本への信頼はゼロになる。それこそ経済活動なんてできなくなるんじゃないでしょうか。 代替エネルギーの開発を進めていただきたいです。
22776	個人	その他	40代	女性	原発を再稼働せず0%にしてください。	ゼロシナリオでお願いします。 憲法25条　国民の健康権を守ること。 自然エネルギーや火力発電でCO2を削減する。 省エネ技術の開発など省エネ政策の強化 100%再生エネルギーにむけ政策の転換を希望します。
22777	個人	家事専業	30代	女性	日本に原子力発電者は必要ない。フクシマでの大惨事を目の当たりにしておきながら、何も変えずに電力を使っていこうとする姿勢は、滑稽である。今こそ脱原発を推進していくべきである。	原発はなくすべきである。この地震大国日本にあって、安全が保障されてるなど「嘘」だと感じざるを得ない。 地震大国日本。こんなことは小学生でも理科で習い、地学を専攻する高校生ならば、日本がいかに地震多発国なのかを理論的にはっきりと知るだろう。 そのため、日本の建造物はただの住宅でさえ耐震・免震と謳い「地震に強い家」を売りにしているメーカーも多い。ただの家でさえそうなのだ。 なんら危険な物をおいていない一般市民が住む一般住宅でさえもそのように地震対策を気にする。 それなのに。フクシマの後、明るみになった原子力発電所の地震対策の弱さ。津波が直接の原因ではなく、地震ですでに原子炉は壊れていたというではないか。現在でも使用済み核燃料が冷却プールにむき出しの状態で置かれているという。まるで、事故は終息に向かっているかのように報道されているが、そんなのは全くの茶番である。現地では事故当時となんら変わらず住民が放射能の恐怖におびえての生活をしている。 基本的人権で私たちは安全な社会生活は保護されているのではなかったのか。 震災は天災である。しかし、フクシマは人災である。人災、すなわち他人の手によって自らの故郷を奪われ、仕事を失い、家族が離散し、不幸の連鎖を起こすようなことがあっていいものなのか。 IAEA（国際原子力機関）からも指摘、助言されていながら東京電力はそれを拒否した。あの時適切な対応をしていれば今回の事故は免れたのではないのか。 しかし、過去のことをどうこう言っても過去には戻れない。では、どうしたらいいのか、私たちには未来を良い方へと変えていくすべがある。脱原発である。 菅前首相が打ち出していたにも関わらず、なぜ野田首相は再稼働などしたのか。第2、第3のフクシマを増やしたいのか。政治家は忘れてはならない。国民があってこその国家なのだ。民主主義で国民が皆背をむいたら国家は成り立たなくなる。第2、第3のフクシマを作ることは国民を全員的にすることと等しい。 日本はいつ大きな地震に襲われるか分からない。まさしく天災は忘れたころにやってくるのだ。そんな国に原発をいくつも残し、稼働させておくのは、運転している自転車の籠にそのまま卵を置いておくようなものだ。卵なら割れてしまっても被害は少ない。しかし、原子炉は壊れてしまえば、被害が世界中、そして未来までも残る。積雪・凍融とともにその被害は計り知れない。 私たちの孫子が地下フィルターで生活するような国にはしたくない。そのためには、脱原発をするべきである。原子力発電者の向ける資金、人材をグリーン電力建設に向けたらいい。原発安全信仰は崩れたのだ。今こそ事実に向け、世界の注目をあつめるグリーン電力のシステム構築に動き出すべきである。 このままでは、「日本はホント馬鹿だ」と世界に恥をさらすことになる。国のトップが愚かなことをして、私たち国民までが海外旅行に行った時、白い目で見られることにはなりたくない。あの事故からなにも得ず、なにも教訓にせず、このままにしていたら日本は近い将来自分で自分の首をしめることになるだろう。 地震はいつ起こるかわからない。その「いつ」が明日来てもおかしくない。そのためにはリスクを減らして、「いつ」に備えることが重要である。原発をこの地震大国日本にいつまでも残しておくのは、非常に高いリスクだと言わざるを得ない。その高いリスクが残されたまま、第2、第3のフクシマを作る可能性を残したまま、国家を動かすことは、果たして賢明なことなのだろうか。 「原発があっても近いうち自分は死んでしまう。だから関係ない」などと思わないでほしい。自分の孫が外で遊べず、青い空、緑の野原、美しい植物、土臭さを覚えず大人になっていくことは果たして嬉しいことなのだろうか。 十分に外遊びをせず育った子供は、外遊びを十分にした子供もより知能指数が低い傾向にある、と脳科学では一般常識ではなかったか。 原発による被害は、未来にも深刻な影を落とすとは前述したが、子供時代に外遊びが十分にできず、知能指数が低い大人ばかりになれば、優秀な人材がいない、ということで生産性・経済といった面にも影響してくる。そうなると「先進国」と呼べなくなるのではないのか。 原発を残すことは、環境面、人体題、生活面、経済面など、長い目で国家を見た際にデメリットにしか働かない。やはり、遅くとも2030年には原発0%にするできである。再稼働は直ちにやめ、廃炉へとすべきなのだ。今こそ脱原発を進める時期である。
22778	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを望みます	福島原発事故の教訓から「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実現することを求めます。
22779	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発0%を望みます。	原発の不安に晒されながら生活するのは嫌です。 子供のため、地球のため。 一刻も早く再生可能な自然エネルギーにシフトすることを願います。
22780	個人	自営業	40代	男性	2030年　原発0%！ それ以外の選択肢はありません。	今、決断の時です。 将来に負の遺産を残さないように。 原発　0%　それ以外に選択肢はない！！
22781	個人	自営業	50代	女性	3つのシナリオの中からは「2030年までに『原発ゼロ』」を選択します。しかし、最も望ましいシナリオは、「今すぐ全ての原発を停止し、廃炉と使用済核燃料・放射性廃棄物の処理に取り組む」です。	1）3つのシナリオについて 3つのシナリオのうち15シナリオと20～25シナリオは、いずれも新たな原発の建設を前提にしないと成り立たないものです。原発削減に向けてのシナリオとしては矛盾しており、非常識な選択肢といえます。 また、そもそも2030年へ向けてのシナリオに、比較の対象として2010年を持って来るというところにもごまかしを感じます。大飯原発が再稼働されるまでの間、原発ゼロでも全く電力不足とならなかったことを考えると、この夏も節電の努力によって乗り越えられた可能性の方が大きいのです。2011年3月11日を境に、社会のあり方が変わったことを無視すべきではありません。 2）「原子力の安全確保」という絵空事について 福島の事故の検証は、現場に入ることができない以上、不完全なままです。「なぜ、あのような大惨事を引き起こしてしまったのか？」が明らかにならない状態で、「原子力の安全確保」という言葉には何の意味もありません。事故の前と全く変わらない「虚言」をいつまで続けるつもりなのでしょうか。 世界でも有数の地震多発国であり、ツナミが世界共通の言葉となっているというのに、原発の建設を見逃してきたことを私自身、深く反省しています。福島の「次」は、今日にでも起こりうるのです。 また、使用済核燃料・放射性廃棄物の処理については、現在のところ深い土の中に埋めるくらいしか方法がありません。将来の子孫にゴミを押し付けるというのは、非常に恥ずかしい話。少なくともこれ以上、増やすべきではありません。 3）地球温暖化問題との兼ね合いについて 火力発電に戻すわけにはいかないことは、誰もが承知しています。一刻も早く再生可能エネルギーへの転換を図らなければなりません。また、一層の節電努力も必要です。その上で、電力不足が見込まれそうなときには、計画停電も考えるべきでしょう。 原発反対デモの草の根的広がりが示す通り、快適な暮しを当たり前とせず、「痛みを共有する」ことを選ぶ人々が増えています。電力会社と国が、3.11などなかったかのようにしたくとも、我々はもう元には戻れないとわかっているのです。 4）結論 福島の惨状を目の当たりにしながら、大飯原発の再稼働に踏み切れる人間の神経を疑います。「次」は起こらないと楽観して、経済効率を優先しようとするのは、現実を直視できていないからでしょう。 放射能汚染の被害をもう2度と繰り返さないために、「今すぐ全ての原発を停止し、廃炉と使用済核燃料・放射性廃棄物の処理に取り組む」べきです。
22782	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを決定してください	福島原発事故の教訓から「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実現することを求めます。
22783	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオ支持　核廃棄物の非合理な状況が強い理由。産業の転換は2030年ゼロの強い指針と国策を元にした主導がないと悪実に進めることは不可能。わたしたちは原発のない世界に向けて「進化」すべきだ。	私は、"ゼロシナリオ"と国策をはっきり定め、世界中にアナウンスし、2030年とは言わず出来るところからなるべく早く移行して原発による発電から脱して行けるようにするべきだと考えています。 そう考える理由には様々ありますが、特に一番の理由は、核廃棄物の処理が不可能であるという事実を、いずれはできるだろうと 違い未来に曖昧に先送りするという非合理な状況であることです。 いずれ全ての施設が経過年により使えなくなるという点で廃炉に必要な予算は変わらないでしょう、そして、核廃棄物処理の手立てが現状無い点をふまえれば、今まさにこの時点からはじめるのが一番良いのではないかと思います。 原子力発電の研究者や開発者を、今後長い時間かかる原発依存ゼロにむけて育てていくこと。そして、新しい発電方法を既に持つ企業に対しての優遇処置。そしてさらに新しい発電にまつわる基礎研究に対する支援。など、人ノ人材の育て方が様々問われることになると思います。これもまた、時間のかかる問題です。ですからこれも、今まさにこの時点から2030年に向けてはじめるのが良いと思います。 その他、エネルギーミックスによる産業の転換に関しては、国家主導ですすめてすべてのバランスを取っていかないと成し得ないことだと思います。それができると信じて私は"ゼロシナリオ"の未来を支持しています。 原発事故の放射線被害が実際に存在するということ、そしてすでに起こってしまった事故の後の世界を生きているという事実。これは変えられません。 将来、原発事故はひとつも起こらないと断言することはもう不可能です。 2030年に今のわたしたちやこどもに放射能被害が甚大かそうでないかはまったくわかりません。しかし、甚大だったと想定したうえで考え、働き、つくりあげた未来のほうが、"マシ"ではないかと思います。 より"マシ"な未来を受渡していけるようにすること。これだけが、今を生きるひとりの地球の生き物として取るべき基本の態度だと思います。 科学を筆頭に、人類全ての知恵を全て注ぎ込んでも、わたしたちは原発のない世界に向けて「進化」すべきだと思います。これは経済的な後退でも科学の敗北なんでもなく、新しい一歩だと思っています。 私は、核の無い地球に誰は、勇気をもらえます。
22784	個人	その他	60代	女性	「2030年に原発0」ではなく「即刻原発0」を主張	ほとんどの原発の下に活断層があるといわれています。いつ大きな地震がおきてもおかしくない日本に、原発の危険をもっと真剣に政府はかんがえるべきです。産業も経済も、人間の命や健康があってこそです。原発にかける予算を自然エネルギーの比率を増やす方にかけるべきだと思います。 使用済み核燃料の処分もできず、たとえ原発がなくなったとしてもずっと危険はついてきます。これ以上子供たちに負の遺産を残すのはやめましょう。
22785	個人	会社員・公務員	40代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《経済復興には産業構造変換が必要》 原子力産業への投資は除染、廃炉作業に限定。一方で再生可能エネルギー等持続的で国益となる分野に投資を。	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《経済復興には産業構造変換が必要》 従来あった経済構造をそのまま復興しても持続性がない。原発の技術を守り続けることに経済的合理性もなく、原子力産業への投資は需要の見込める除染、廃炉作業に限定すべき。一方で再生可能エネルギー等持続的で、なおかつ日本が世界でのプレゼンスを見込めるセクター に対しては手厚く投資を行い、長期的、そして俯瞰的視野に立った産業構造変換を行うべき。
22786	個人	その他	30代	男性	資源に乏しい日本においては、エネルギーソースは、多様であるべき。太平洋戦争開戦の理由が石油の獲得であったことを忘れるべきではない。原発のみに思想的な観点から制約を課すのはおかしい。	現在の国民の、エネルギー政策、エネルギー事情、世界の政治・経済情勢に対する知識の平均的なレベルから、国のエネルギー政策を議論するのは危険すぎる。他の国（アメリカ、中国、ロシア、フランス、韓国等多くの国々）を参考に、現状から極近未来（～20年後）までのエネルギー政策は政治、行政サイドが決めるしかない。エネルギー事情、歴史、世界情勢に関して教育を重要視するべき。国民的議論はその後だと思う。あまりにヒステリックで短絡的思考の反原発思想家達との議論はするべきない。
22787	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオに賛成。	終わりがない。ただただ、それを想像すると恐ろしいです。原発がある限り、わたしたちは、いつか沈没する船に乗っているようなもの。 子供たちに、未来の日本人に、今やめないでどうするのだろう。福島での事故があって、それでもなおゼロにできなかったなんて、子供たちにどのように説明したらいいのだろう。恥ずかしい。そして悔してたまらない。 国民の意見にまったく耳を傾けてくれていないように見える現在の政府のすすめ方に、憤りを感じます。この一票が、どうか原発ゼロへの一歩に繋がりますように。
22788	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオに決定してください	地震国日本では、近い将来にも大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を確保することは不可能です。「ゼロシナリオ」しか私たちに安全を確保する道はありません。

22789	個人	学生	20代	女性	私は、将来的には依存度を0%を実現するため、2030年のエネルギー・環境に関する3つの選択肢の(2)15シナリオを実行し、並行して代替エネルギー移行の環境整備をおこなうことを希望する。	私は、福島原発による放射能拡散を受けて、原子力発電の安全性を疑問視している。そのため、代替エネルギー移行のために、これまで以上に電力自由化を推し進めていただきたいと考える。2014年以降に一般家庭でも自由に電力会社を変更できるようになるという方針が決定したが、既存の会社の送電線を使わなければならないという問題は依然残されたままである。よって、電力会社によらず送電線を自由に使えるようにし、電力会社の新規参入がしやすい環境に整えてほしい。また、一般家庭でも電力会社、または電力形式で使用電力が選択できるようにしていただきたい。 それと同時に、電力会社の新規参入による電力供給の不安定または停止がおこらないように、認可・監視する制度または機構を設立していただきたい。 2030年までは段階的に原子力発電依存度を減らしながらも代替エネルギー以降のための環境をじっかりと整え、2050年までには依存度を0%を実現してほしい。 私は安全に生活をおくりたい。確かに、経済発展において電気は必要だとは思うけれど、原子力発電に反対ならば電気を使わなければいいと考えたり主張したりして他の選択肢を考えないというのは思考停止甚だしい。人が健康に暮らせない国では、電気云々以前に経済は成り立たないはず。政府には国民の安全を第一に考えてほしいし、国民を守る政府に対しては、私も国民として精一杯力になりたいと思っている。
22790	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は最大限利用すべき	先般の原発事故は災害規模の見積もり不足や初期対応の不十分から被害が大きくなったもので、しかも、実際に死傷者が多数出たわけでもないのに過剰反応しすぎである。マスコミが国民の不安をあおることに関して野放しにしておくことの方が問題だ。 日本の原発安全技術は世界に誇れるものである。 むしろ、更に安全性を確実にするための技術に取り組み世界に輸出するべきだ。 また、国民がもう少し冷静になって日本のおかれている状況を理解するように説明する努力こそ必要だ。 電力不足による経済活動の低下からさらなる不況を招き、その上電気料金値上げとなると、一般家庭から企業にいたるまでかなり大きなダメージがかんがえられる。 また、石油資源に頼れば、中東および中国との力関係も弱くなり、万一、石油輸出の制限やシーレーンの封鎖などが起こったら、日本がこれまで通りに経済外交などを維持することは困難である。 今の平和や低いながらも安定した経済が当たり前だと思ってはいけないと思います。
22791	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します	今年、子供が生まれます。 いつの日かまた福島のような災害が 発生するか不安です。 絶対「再稼動反対」です。
22792	個人	会社員・公務員	50代	女性	エネルギーは、原子力発電に頼らない (1)ゼロシナリオを支持する	原子力発電は、地震が多発する日本に不向きな発電である。 よって原子力発電は、早期に廃止するべき。 第一に、原子力発電所の地震による津波発生の備えが十分であると証明されていない。私は政府の説明に納得できない。 第二に、活断層上に原子力発電があることは、非常に危険である。 活断層上に設置するべきでない。私は非常に危険なことが放置されていると考える。 東電は法律を破っている。日本は法治国家のはず。この違法を放置させてはならない。 第三に、原子力廃棄物の処理方法が未だに決定できていないことである。 廃棄物処理ができない現状を続けることは不可能である。 将来に損根を残すことになる。 第四に、危険な現状を放置し、将来ある子供たちを犠牲にすることはできない。 現在の理性ある大人が解決しなければならない。 以上
22793	個人	会社員・公務員	50代	男性	0%「0シナリオ」を強く求めます。	福島原発事故の教訓から「0シナリオ」を決定し、自然エネルギーへの拡大に努力すべきです。原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実現することを求めます。
22794	個人	会社員・公務員	30代	男性	1．ゼロシナリオ	すべての原発を可能な限り早急に停止し、代替エネルギーへの転換をおこなってください。
22795	個人	自営業	40代	女性	条件付きで「15%シナリオ」を概ね支持します	15%という数字を目標にするのではなく、 ・原子力発電の新設、更新はしない ・核燃料サイクルなし（直接処分のみ） を前提にするべきだと思います。 結果として、原発依存15%くらいになるようなスピードで、 別のエネルギー（最大限、再生可能エネルギー）に移行していくのが、 望ましいのではないかと思います。
22796	個人	その他	50代	女性	原発は必要ありません。動かさなくても電気足ります。東電事故で沢山の命が奪われ、避難を余儀なくされ、人々の健康が脅かされているのに、電力会社を守り原発に巣くうのは止めてください。原発ゼロを推進します。	意見の理由は、上記に書いた通りです。命が大事です。一部の人のお金儲けのために子どもの未来を奪い、体の弱って居る人達の命を奪うような原発は、ただちに廃炉です。原発いらない。命が大事です。そして、世界に対しても日本は責任ある対処をしなければ、外国の人達の命さえ脅かしています。
22797	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを希望します。	福島の事故をみれば、その後の東電や政府の対応を見れば、原発がどれほど恐ろしく手が付けられないものか、政府がいかに無能かが理解できます。 今後もこのような危険なものを稼働させ続けるのは、人として許せません。 何が大切なのか・・・優先するべきことは何か・・・それは命です。 地震大国日本に原発はいりません。 被爆国日本に核(燃料)はいりません。 日本の未来、地球の未来、子供たちの未来の為にも原発をゼロにしていってください。 再生可能エネルギーの開発は未知数だと思いますので、日本の高い技術力を結集させ、依存度を増やせるようにしてほしいです。 日本政府は政局ばかり考えず、しっかり国民の命と向き合ってください。
22798	個人	会社員・公務員	40代	男性	・客観的に検証を行い、原発を全廃した場合の影響と原発を稼働した場合のリスクを総合的に評価し、その結果を国民に開示していただきたい。 ・現状では、心情的に原発廃止の声が多数となるのは当然と思われる。	原発停止→電力不足により各種工業分野で減産、原油輸入コスト増による貿易収支悪化 という図式は感覚的には理解できるが、原発稼働時と比較して具体的にどれだけの損失があるのかを明確にされなければ誰にも判断のしようがないと思います。 そのような検証が行われているのかいないのか、行われているとしたらどのような形で発表されるのか、マスメディアの報道を見る限りでは全く不明です。 国会での政府答弁においても、「このままでは大変なことになる」「やはり国民の未来を考えると」と言った抽象的精神論ばかりだと感じます。 多数の反対意見があることは明らかなので、データによる裏付けをベースにした説明をしていただきたいです。 そのうえで、単に経済面からの評価のみでなく、原発稼働時のリスク（「想定外」の事故が起きた場合の経済的損失や、安全性を高めるためのコストを含めて）と総合的に評価し、国民に対して開示していただきたいと思います。 現状を客観的に考えると、「想定外」の事故による福島第一の事故収束にかかる費用、避難者への保障、放射性物質による被ばく対策など、莫大な経済的損失は国民の誰もが容易にイメージできます。 単に、原発停止で「経済的に立ち行かなくなる」と言われましても、まったく心に届きません。 政府内できちんとした検証を行ったうえで原発再稼働の方針を決めたのであれば、そのプロセスをきちんと示していただきたい。 そうでなければ（おそらくは、そのうえでも）、原発廃止への世論の盛り上がりは膨らむ一方だと思います。 すでにマスコミの論調が変わってきているのは政府でもお気づきと思いますが、実際に草の根レベルの議論では原発再稼働賛成の声があげにくい（ほとんど原発賛成狩り的）な雰囲気にあるのは、政府の説明不足が原因であることを真剣に考えていただきたいと思います。
22799	個人	自営業	50代	男性	直ちにゼロにすべきである。	ドイツは5年後にね全廃を決めている。 ドイツに負けてはならない。
22800	個人	会社員・公務員	30代	男性	そもそも「エネルギー・環境に関する選択肢」には、議論の前提に多くの謬論が散見される。すなわち「原子力の安全確保」はそもそも前提とすべきでない検証課題である。	「そもそも原子力の安全確保は不可能である」 これまで国策として、その安全性を確信し、建設・稼働の数居を低くしてきた中にあって、非専門家であるほとんどの国民の目はその安全性に関して是非のつかぬ知識と感覚しかもち得なかった。 しかし、福島原発事故の重大性を認識しながら、事故直後から、情報を隠蔽・小出しされた結果、政府の意図に反して、我々知識を持たぬ国民は、わが身の安全を確保するために、様々な方面から情報収集し、政府・東電が隠蔽すべき程の危険性を経験知として強く認識した。 我が国において、原子力発電の立地が不可能な理由は2つある。地盤活動が活発な造山帯に位置し、4つのプレートをまたぐ我が国土において、そもそも、全てのレベルの災害が予測しうる程度ではないからである。予測し対策を施せば人々は安心するが、その「安心」が被害を拡大してしまった教訓は、9・11を遥して学習済みである。もう一つは、せいぜい38万?という国土と、日本には、アメリカの原発立地条件となる「non population zone」が無いということである。現に福島の放射線は東北～関東に広くその汚染域を広げている。 「再生可能エネルギーに最大限の投資と実行力を注ぐべき」 エネルギー安全保障を強化するためには、エネルギー自給率を高める必要がある。海洋国である日本の、潮力発電は他国に後れをとっている。また、地熱発電もほとんど有効利用されていない。それぞれに法整備や制度の見直しを行うべきであるが、動きの鈍さを感じざるを得ない。 電力のブランクを生じさせないためにも早急なアセスメントを要求する。
22801	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発が安全ではないという答えは既に出た。物は壊れる人人は間違える。これからは代替エネルギーの模索と廃炉に向けてハッキリ脱原発の意思決定をして新しいシステムの構築を目指すべき。	日本のような地震列島で原発を使うのはリスクが大きすぎる。またそれを扱う人間が未熟すぎるし、とりまく組織のあり方と事故後の対応も異常。住める土地を失っては元も子もない。大気や海洋を放射能汚染させれば海外にも顔向けできない。発送電分離すべし。原子力規制委員会の人事も不公正。第一使用済み核燃料の処理のこともろくに考えずに、核燃料サイクルという妄想だけで経済ありきでここまで推進してきたことが愚かなことだと気付くべき。 途方も無い年月を要する問題だけに、事故が起こった今改めて新たなシステムに向かわないことには何も学んだことにはならない。日本は廃炉技術と再生可能エネルギーの活用技術を磨く事で環境先進国を目指すべき。 そもそも事故があった後にパニックを恐れず政府や東電が真っ正直に本当の情報を提供し続けていれば、ここまで国民に不信感を抱かれることもなかったはずである。エネルギー政策に携わる人間組織が改善されねばまた同じ過ちを犯しかねない。
22802	個人	その他	40代	女性	原発廃止。ゼロ。これ以外の選択はなし。	今現在、福島原発の事故の処理が出来ていないことが結果です。作っておいて何かあっても対応できない自己責任のないことをこれ以上続けている日本は無責任です。想定外だか羅許されるのではありません。そもそも処理できないものであることは明らかです。電気は地熱・風力・火力・その他いくらでもあります。 再稼働を施行させた日本政府は無責任であることはもちろんです。自然がなければ生きていけないことを忘れて、人も虫も食物も全ての命と自然を壊して原発を作り動かすという事はあってはならないことです。 電気が足りるかどうかなど取るに足らないことです。遺伝子破壊で生まれた奇形の動物たち、これから出産可能性のある女性、子供たちにこれ以上の悪をのこすことは許されることではありません。 いくら国民の声を無視しようとしても、事件や事故の報道で意識の拡散を狙っても、もうだまされません。これ以上、原発を維持し続けることは人類の滅亡を意味します。自然を破壊する原発はどんな理由があろうとも即廃止！です。これ以外の選択はありません。人にとって大切なのは、電気よりも家よりも仕事よりも友人よりも何よりも自然です。自然あっての命であり、食べ物であり、人類です。私たち人類は、自然を破壊する原発というエゴの最たるものを持ってしまったこと間違いを認め、悔い改めて、力を合わせて地球・宇宙との共存に向けて考えを改め行動していく、これが自然な考え方と感じ確信しています。
22803	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電所は無くす方向で、「節電」と共に「脱電」を。 (1)放射能汚染が起こると、汚染地域での生活も食糧生産も回復困難。(2)放射能廃棄物の問題。(3)原発は発電量を電力消費のピークに合わせられない。	原子力発電所（以下、原発）は無くす、という方向で、日本のエネルギー政策の転換を図るべきだと思います。他の発電方法より、非常時の被害が深刻かつ甚大であり、放射性廃棄物や施設老朽化の始末など、後始末に無理のある技術であり、やはり、これ以上の原発開発は停止すべきだと思います。 主な理由を以下の三つにまとめました。 一つには、ひとたび放射能汚染が起こると、その除去は非常に困難で、汚染された地域での生活も食糧生産も回復困難になるということ。日本の食糧自給率を下げる要因にもなると思います。 地震のような災害が起こらなくても、技術者、作業員のみなさんがベストをつくしていても「想定外」のことは起こると思います。そうでなければ、「想定外」という概念など、言葉として存在しなかったでしょうから、必ず「想定外」は起こりえます。 そして「想定外」に破壊された場合の、被害の深刻さが、他の発電方法と桁違いなのが原子力発電所です。火力発電所も水力発電所も、規模が大きくなれば、それが破壊された時の被害も大きくはなります。ですが、5年、10年、といった一世代が生きているうちに回復可能な被害です。 それに比べて、放射能汚染は、遺伝子に傷がつく、という世代を超えた目に見えない被害があり、かつ、チェルノブイリの現状では25年以上にわたって、居住および食糧生産が出来なくなっています。日本の狭い国土の中、何世代にもわたって人が住めない土地になるのは問題ですし、もともと低い日本の食糧自給率をさらに下げることになるでしょう。特に食糧は安全保障の問題にもなると思います。 二つ目は放射能廃棄物の問題です。地殻変動が活動期に入った感のある、地震の多い日本で、地下に埋設する廃棄方法は、とても危険だと思います。 また、放射性廃棄物処理場（たとえば六ヶ所村）で「想定外」の規模の地震が起きた時は、上に書いた、原発が被害にあった時とまったく同じ危険があるでしょう。 加えて、使用耐久年限が終わった原発の解体・廃棄処理の問題も大きいです。 原発は、非常に後始末に無理のある技術であり、やはり、これ以上の原発開発は停止すべきだと思います。 三つ目は発電量の調節が緩慢にしか出来ず、日中の電力消費のピークに合わせて増減出来ないので、電力供給の方法として大変、損だと思います。 日本はこれまで、電力の約30%を原発でまかなっていたそうですが、その時点で、深夜の電力は余って昼間は足りなかったわけですから、まったく使い勝手の悪い発電方法だったと思います。 以上の理由をもって、今後の日本の電力の原発依存度は0%を目指すべきだと思います。 原発以外の発電方法、火力発電や水力発電にも欠点はありますが、それらの賢い活用と、新たな発電方法の開発で、かつてのオイルショックを乗り越えて世界のトップ技術をものにした日本のように、今の日本だって、原発以外の発電で世界のトップを目指すことが出来ると思います。 最後になりましたが、エネルギー政策の方向の一つに、「電力一辺倒からの脱却」＝「脱電」も考えてほしいです。 たとえば、「太陽光発電で作った「電力」を使ってお湯を沸かす」より、「太陽光（熱）でお湯を沸かす」ほうが、ずっと効率的です。ですが、「太陽光発電装置」にはエコポイントが出ますが、「太陽熱温湯かし器」には出ません。 また、車も電気自動車の開発は盛んですが、火力発電時のエネルギーロスや送電時のロスを考えると、石油を焚いて作った電気で走るより、石油をガソリンとして使ってハイブリット車を走るほうが効率的です。さらに、CO2の削減を考えると、太陽光発電車と同じくCO2排出量0で、実用化されて長いプロパン車（現在、タクシーに多い）を走らせるのがベストだと私は思います。ですので、プロパン車や、プロパン車を使ったタクシー利用者にエコポイントを出したらいいのではないか、と思います。
22804	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発に頼らない電力政策を早急につくるべき	1．原発は利権に絡む取り巻きが多すぎる。 2．原発で出たごみを処理できないトイレなきマンション 3．福島原発事故から1年以上が経つが、いまだに再生可能エネルギーの普及が国民視点から見えてこない。 4．毎日真夏日だが、計画停電も無く供給できているではないか。もちろん節電があっての話だが。だからこそ節電対策をもっと進めるべきだし、それに対する政府の援助もあるべき。
22805	個人	自営業	30代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《即原発ゼロへ。弱者の保護を優先》	大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。2年程度の計画停電も受け入れよう。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない。
22806	個人	会社員・公務員	20代	女性	もんじゅ及び原子力発電所の停止・廃炉を求めます	世界唯一の大規模事故を経験し(原爆を経験し) 何も学ばないのは愚かである。
22807	個人	パート・アルバイト	30代	女性	(1)ゼロシナリオ を選択します。 それ以外はありません。	全基即停止・廃炉を望みます。 それ以外ありません。2030年までなど待てません。

22808	個人	無職	60代	男性	原発は福島を見ても分かるとおり一度メルトダウンが起こると収束が不可能になる。また使用済み核燃料の保管と廃棄の安全も確立できていない。即時停止して安全な廃棄の方法を研究すべきである。	現在、福島第一原発の放射線の強さは2号機の建屋内で最大毎時7万2900ミリシーベルトである（東京新聞7月27日朝刊） 毎時1シーベルトを超えると短時間で人間は死ぬと聞いている。それが72.9シーベルトである。即死すると聞いている。 現在メルトダウンした核燃料は冷やしているだけで近づけもない。まして放射能は自然の半減期を待っているだけで、為す術も無い。 また使用済み核燃料は各原発のプールに入れて冷やしているだけで、これも自然の半減期を待っているだけである。 その半減期が何万年と言う核種があり、いずれ地下深く埋めることしかないと言う。 埋めても放射能はなくならず、やはり自然の半減期を待っているだけである。 また新規の使用済み核燃料の保管場所も無く、現在のプールが満杯になっても、そのあとの対処方法も無いそうである。 まして何万年も安全に埋め続ける場所などないであろう。 原発は安全な廃棄方法などないのであれば、即使用を停止し少しでも使用済み核燃料や放射能汚染物質を無くし、廃棄方法に研究の資源すべてをつぎ込むべきである。
22809	個人	その他	60代	男性	原発に依存しない社会を目指すこと。 原発依存度はゼロにすること。	原爆も原発も形は違っても核による被害であり、ひとたび放出された放射線物質を人間が制御することは不可能です。東京電力福島第一原発の事故の原因究明も不十分であり、収束もされていない中での原発の再稼動は容認することはできません。 原発依存度ゼロをめざして、原発立地の直下に活断層の存在が指摘されている原発や稼動から40年以上経った原発から順次廃炉にすべきである。
22810	個人	自営業	20代	女性	まず、前提として、「2030年に原発0」が、ごまかしです。 2030年ではなく、「即刻、原発0」を主張します。 なぜ、即時停止の案がないのですか？	（即原発ゼロへ。弱者の保護を優先） 大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。2年程度の計画停電も受け入れよう。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない。
22811	個人	自営業	30代	女性	原発0案を支持します。原子力規制委員会人事案白紙撤回を求めます。	電力が足りてる事は多くの国民が知っており、デモに足を運ぶ人達も日に日に増えてます。絶対に起こらないと言われていた原発事故が起きた今こそ、国民の声に耳を傾けて下さい。二枚舌の政府の詭弁、この政治不信は他問題にも波及することでしょう。そもそも原発は核の廃棄物処理の問題をクリアにしないまま見切り発車した事業です。そして、事故を起こした場合、責任を取りきる事がほぼ不可能です。弊害は何万年先にも及びます。見切り発車で始まった事業に見切りをつけるべき時が来てると考えます。 原子力規制委員会の人事案についても白紙撤回を求めます。細野大臣は原子力ムラでは固めないとおっしゃっておりましたが、フタを開けたら、田中俊一という、原子力ムラ推進側トップクラスの名前が上がっていました。細野大臣は、なし崩しに原発を再稼働する事はないので国民の皆さんに信頼して頂きたいとおっしゃっておりましたが、人事案ひとつ見ても、とてもじゃないですが、信頼に値するとは言えないでしょう。デモには、地方からいらしてる方や、外国の方もたくさんいらっしゃっており、ネットだけではない、国民一人一人のリアルな情報交換も行われるようになりました。団体ではないです。個人個人が動いているのです。国はいつまでそしらぬフリを続けるのでしょうか。政治を根幹から改め、政治不信を払拭し、一般市民がデモになぜ出かける必要がなく暮らしていける社会作りをしてください。
22812	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本国内の全原発の早期廃炉および原子力規制委員会人事案の白紙撤回を求めます。	私は先送りではなく自分自身が生きている間に全原発廃炉を実現したく思い、その事が子供たちに対する大人の責任であると考えています。 3.11当時、被災者の規制正しい行動が全世界のメディアから称賛された事は記憶に新しいです。正に地獄の様相を目の当たりにしながらも、国という命令というか、その指示に従いました。素晴しい国民性だと思います。で、多くの方々が被ばくしました。その責任は誰がとれるのでしょうか？ 原子力規制委員会人事に関して、2012年6月20日の規制委員会設置法成立時に「原子力の憲法」ともいわれる原子力基本法の基本方針が変更されました。国民はほとんど誰も知らなかったのではないでしょうか？ 規制委員会人事案に関してもその経歴もしかり選出の流れ等が不透明過ぎて不安を感じてしまう。 全国に広がっている脱原発行動は国民の不審、不安の声だという事をお分かり頂いているのでしょうか？ 政府に対して多くの国民が明らかに不信感を抱いています。ですからもっとオープンに、例えば中学生にも理解できるくらい噛み砕いて分かりやすく説明すべきなのに、まったく言葉が足りない。 大飯原発の再稼働を始め原子力基本法の変更や規制委員会の人事案等は脱原発を願う国民にしてみれば「バカにしているのか！」と思ってしまうのです。 毎週日本中で何万人、何十万人規模の極めて平和的な方法で脱原発行動が行われています。過激、暴力的ではないのです。
22813	個人	無職	30代	男性	ゼロシナリオを支持します	「ゼロにします」が盛り込まれたのは、このシナリオしかないからです。 他のシナリオでは、依存度を下げることは分かるんですけど、やがてゼロにするかしないかに関しては言及されていないですよね。 私は早い段階でゼロになることが望ましいと考えます。なぜなら今の技術においては、原発のリスクの管理はできないと考えるからです。シビアアクシデントに見舞われる要因は地震と津波だけでしょうか？例えばテロであるとか、馬鹿馬鹿しいかもしれませんが隕石の飛来であるとか。これらの確率の大きい小さいは分からないですが、ほんとにシビアな状況とは手の打ちようがない規模のアクシデントであり、それが起きうるのが原発です。ある一部の地域に限られたことではなく地球規模の汚染であり、時間のものさしで考えますと気が遠くなるダメージです。そうした可能性含んだものとの共生はしたくないですし、そんな状況を未来へ残していくことも嫌なのです。 まずは「ゼロにします」の宣言がなされることを私は強く望みます。
22814	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持します	原発を止めても、今のところ電力不足も聞かないので、このまま止めればいい。それに、いろんな所で太陽光発電も作っているから、これから電力不足になることはないはずだ。 国や電力会社は、自分たちの儲けばかり考えず、日本の子どもたちの未来について考えるべきだ。
22815	個人	家事専業	50代	女性	3つの選択肢ならゼロシナリオを支持。 しかし、今すぐ再稼働を中止し、順次すべての原子炉を廃炉にしていくべきだと思います。	私は国を信用できないでいるのです。 2030年、何パーセントまで原発依存度を減らすと言っていても、遠い目標に向かって着実に減らしていけるとは、思えないのです。 今この時に一気に前を切り、新しい技術や製品の開発にお金と人をシフトして欲しい。 発送電分離の仕組みを進め、相変わらず選べない電力会社…の構造を早く変えて欲しい。
22816	法人・団体等	法人等	60代	男性	原発ゼロ自然エネ（小水力発電）地産地消で室内農漁業拡大。地域別電力生産。発電船団方式海洋汚染放射能除去	地球温暖化国際協定の履行と京都議定書の推進で、化石燃料での電力生産から、自然エネルギー（小水力発電動力源＝地下水＆河川水＆海水淡水化水等を閉鎖施設内で365日間連続発電方式）で限界集落および深層崩落地帯の産業と土規雇用労働者の仕事と70億人の安全安心食文化を守る事業。　　自然エネ（小水力発電電力）電力での地産地消産業が全国すべての自治体内に建設できる。福島原発人災事故で原子炉内の核分裂放射性物質が世界中に拡散している放射性物質を除染する装置と併用し環太平洋海域の室内漁業漁獲物の安産安心を担保する事業。　海水面から200メートルから500メートル海中内に強化ガラス等の外周材料内に、道路・鉄道・農漁業・小水力発電所を建設し、海中内の空気・材料の体積相当量を島しょ諸国への海水卸と炭しないように海上（発電船）砂漠地帯で消化出来る国際協定と国際交流を進め五大陸と島しょ諸国との安心安全食文化と国際交流が実現する。海洋深層水の塩分除去水を飲料水として、ダムに頼らない安全安心飲料水が半島周辺と首都圏住民への防災時での安心生活が出来るし、地方自治体の財源＝発電電力と飲料水生産を官民協働事業。消費税増税と電気料金等の公共料金値上げに断固反対します。
22817	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 政府は本気で自然エネルギーの開発・発展に力を入れるべきでしょう。 現状の福島第一原発の惨状を見て『安全』に見える人は何人いるのでしょうか？僕には『廃墟』、しかも『放射能をまき散らし続ける廃墟』 としか見えないのですが。そして、その『廃墟』予備軍に国として力を入れる事が『国の発展』だなんてとても思えません。
22818	法人・団体等	会社員・公務員	20代	男性	2030年原発依存度0%「ゼロシナリオ」を主張。	事故が起こった場合、責任をとれないことが明らかになった以上、原発依存は考えられません。代替エネルギーの開発を進め、2030年には完全に原発依存ゼロとしてください。
22819	個人	家事専業	50代	女性	もっと早期に前倒しで原発ゼロに移行すべきです。	平和利用と謳って見切り発車で進めてきたけど、もはやそれらは幻想にすぎないということを国民は知っています。肌で感じています。核廃棄物が安全無害に処理できない現人類なのですから。この先も拾んど無理でしょう。何故なら、過去の積み重ねが現在を、今の積み重ねが未来を形成するのですから。経済が低迷しているからとか、コストが掛りすぎるからとか言っている場合ではありません。先延ばしすればするだけ核のゴミはどんどん蓄積されていくだけです。 近年異常気象や自然災害も肌に感じている国民にとって、原発施設が在るというだけで脅威そのものです。テロにも利用されることでしょう。原発が無かった時代でも人類は生活を営めていたのですから、早急に脱原発体制をとるべきです。不便だとか、利権だとかの低次元な思考から目を覚ましてください。
22820	個人	学生	40代	女性	1．(1)ゼロシナリオを支持します。 2．各地の意見聴取会を国民放送であるNHKで一カットで放送して欲しい。 3．「国民的議論」は一朝一夕に形成されないため、複合的に時間をかけて進めてもらいたい。	1．(1)を選ぶ理由は2つある。311からの学習と核のゴミの問題である。 前者については、311の地震によって日本は地震の活動期に入ったという研究報告がある。その研究報告を机上の空論とみなすかリスクが増大したかと捉えるかによって、この選択肢の判断は異なってくると考えられる。私はリスクが増大したと捉える。福島第1原発の事故規模がスリーマイル島の時未満であれば(2)という選択肢も考えられたかもしれない。しかし、福島第1原発の事故を経験してしまった以上、(1)しか選択肢は考えられない。なぜなら、このうえにまた原発事故があれば、「日本の人々は何も学ばなかった」ということになりはしないだろうか。すでに、地震国で54基も原発をもっていた事実に、国際世論は日本に対して避難する態度を強めていないだろうか。私自身、海外で石油採掘にかかわる企業で働いたことがある。311以降、当時の同僚からメールがいくつか届いた。その1つに「なぜ日本は地震国なのに原発を54基も持っているのか」という非難のニュアンスを含んだ質問だった。(2)(3)を選択することは、日本の電力自給が少なくなるからと説明しても原発事故が簡単に国境を越えることから、国際世論は「日本は311から何も学ばなかった」となってしまうと考える。 後者については、次世代からの批判という視点である。前者も国際世論だけでなく次世代からの批判ということもできるが、核のゴミは次世代への負担を押し付けるという暴力だと考える。次世代（それ以降の世代）はこの「国民的議論」に参加していない。だからといって、この問題を次世代に先送りしていいはずはない。 2．「国民的議論」と本当に考えているのなら、国会中継と同じ価値をもつ内容のため、当然NHKで放送されるべき内容だと考える。また、これは日本の人々の生命と生活に関係することであるため、オリンピックの報道よりも重要ではないか。
22821	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	既存なら地熱発電、新規なら、町工場の親父さんが考えた永久機関のような新しい発電方法（規模が小さいので家庭向け）と軍事転用リスクを考慮して○○庁にプールされたままという新エネルギー機関の公開を求めます	事故調査会などは様々に発言していますが、原発の全電源停止は津波ではなく、地震が原因のはずです。これまでの地震による原発事故を事例を通して考えると「日本の原発は震度6で壊れる」ことが盖然性の高い推測といえます。 放射能のリスクのある発電方法はもう不要でしょう。我国には広い領海があり、近年種々の海底資源の存在が知られてきています。レアアースやレアメタルは掘り出せば良いでしょうが、燃焼させてエネルギーを得るものは不要でしょう。 日本の技術で地熱発電の効率を世界有数にすれば良いですし、新エネルギーなら発電のための資源は殆ど不要です。
22822	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年度原発依存度0%「ゼロシナリオ」を求める。	地震や台風など自然災害が多い日本では、安全に「絶対」はないと考えます。自然エネルギーへの早期転換を考えるべきです。
22823	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所の廃炉を求めます。そして持続可能なエネルギーの開発こそすすめて欲しい。	猛暑の中、現在でも東京電力管内の原発は停止しています。当然あらゆる節電の上でしょうが、原発を持つ理由が見当たりません。まずは安全が担保されないまま再稼働に踏み切った首相に抗議します。また、核燃料や使用済み核燃料の廃棄に何万年もかかると、言われています。そのような人類に扱えないものは使用してはなりません。 原子力発電所を核抑止力と考える政治家もおられるようですが、原子爆弾被爆国である日本がそのような考えに立つことはとても愚かなことと思います。 いま、官邸前に集う人の数が増えるのを止めることは出来ない状況になって来ています。政府は考えを改め、せめて対話をする姿勢を見せて欲しいと思います。 火力は燃料が必要であるうえ二酸化炭素排出の問題もあります。太陽光以外にも水力、波力、地熱等環境に影響の少ないエネルギー政策に取り組むべきと考えます。
22824	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年原発依存度0%「ゼロシナリオ」を求めます。	原発を続けることで、将来の子供たちにはどうすることもできない危険な放射能を残すことになります。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を続けることはできません。
22825	個人	無職	60代	男性	(1)のゼロシナリオを選択したい。原発の場合には、失敗による不利益が取り返しの付かないものになる、どのような理由があるにせよ、電力を原発に依存する選択肢をとるべきではない。	(1)のゼロシナリオを選択したい。私は在職中の約40年間、原子力発電所の機器の設計に携わってきた。想定された地震に対しては、機器の安全な設計は可能と考えていたが、今回の東日本大震災は、人知を超える地震が、日本中どこにでも起こりうることを示した。 さらに、他国からの軍事攻撃を考えれば、それでも安全な原発というものは作り様がない。 技術は失敗により進歩すると言われるが、原発の場合には、失敗による不利益は取り返しが付かない。また、使用済み燃料の処理・貯蔵については遠い未来まで技術的に未解決な問題として残るだろう。このまま続けて行けば、近い将来に保管場所も無くなる状態にある。使用できる核燃料に限界があるのだから、これを契機に原発への依存はきっぱりと断ち切り、継続する場合に必要な安全性確保のための莫大な費用を、新エネルギー開発に早急に振り向けるべきである。
22826	個人	家事専業	40代	女性	原発の稼動、増設に反対します。	原発の稼動、建て直し、増設に反対します。 なぜ、人々を危険にさらす有毒な廃棄物を生み出し続ける発電を続けなければならないのでしょうか。 廃棄物を、無害化する方法もないのに、毒物を生産し続けています。 いったい私たちは、未来にどれだけの負荷を負わせれば気が済むのでしょう。 幼い子どもたちの遺伝子をめちゃくちゃにし、がんや遺伝病などの高いリスクを負わせるなどという権利が私たちにあるのでしょうか。 原発に対する、国民投票を要求します。 今こそ民意を問うべき時が、来たのだと思います。
22827	個人	パート・アルバイト	20代	女性	ゼロシナリオを支持します。	福島の原発事故では、避難をしていて自分の家に戻りたくても戻れない人がいます。 そして、たくさんの動物たちが亡くなりました。 かわいがられていたペットや大切に育てられた家畜たち。 本当にたくさんの命が、苦しみながら見殺しにされた事実はわたしはどうしても許せません。 もっと早く、助けることはできなかったのでしょうか。 人ももちろん被害を受けていますが、動物や自然も大変な被害を受けました。 こんな原発は許せません。 原発はいりません。
22828	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年原発依存度0%「ゼロシナリオ」を主張します！	地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能でしょう。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。
22829	個人	会社員・公務員	50代	男性	1シナリオ選択の前に共有できるシナリオの前提・生活を語る社会ビジョン・誘導政策・社会インパクトを示すべき。 2ゼロシナリオの分かち合い社会ビジョンを選択すべき。地域の力が災害時の互助・共助に寄与。	1はじめに ・選択シナリオの提示・国民的議論のプロセスについて大いに賛同支持いたします。ぜひとも、今後の政策決定プロセスも同様に見えるように行うことを期待。 2シナリオ選択をする前に明示（再考）すべきこと。 (1)選択肢作成の共有できる前提条件を整理して示すべき。その共有が少ないほど、議論が かみ合わず。例：エネルギー需給の基本となるGDP2割成長が、労働人口減少に適切か。 (2)生活者の意見を引出す手段として誰もが満足するビジョンにできずとも、現実生活から遠い原発発電比率の選択だからこそ選択シナリオがめざす生活を語れる社会ビジョンをセットして示すべき。 (3)民間団体の意見を引出す手段として、シナリオ選択と無関係な社会構造変化と、選択による主要なシナリオ誘導政策・施策・社会構造インパクトをセットして全体の社会構造に位置づけて示

						すと議論が深まる。 (4)以上の(1)～(3)の現状が、方針にある国民的議論を妨げる壁に感じる。初めての試みによるもので意図的に作られた壁でなきことと信じています。 3ゼロシナリオの社会ビジョン：分かちあい社会を選択する理由。 (1)環境共生住宅の概念構築から参画し普及を小生のライフワークとする背景。分かちあい社会は、失ってその重要性を実感した地域共同体の力：絆そのもの。3.11の体験を共有する我々だからこそ実現できる日常の防犯、大災害時の互助・共助に寄与。住民の豊かな交わりの基盤となる住まいと住環境を推進する環境共生社会・環境共生住宅の理念に合致。 (2)太陽の豊かな恵みやさわやかなそよ風、緑や生き物と触れ合う等環境共生する楽しさの 前提に豊かな自然環境がある。自然環境は、可能な限り環境破壊リスクを減らして守る。 我々の子どもや孫の将来をより深く意識して、将来世代に残す負債は最小化すべき。 (3)もったいない：価値観が持続可能な社会をつくるデファクトスタンダードである。自然 エネルギーこそ活用せずにもったいない。同様にもったいない原発技術・施設も、過ちを繰かえさない研究を行う大学や研究拠点・記念関連施設として活用したい。 市場メカニズムを無視する電力単価統制が行われた従来制度に問題あり。需要に適応した電力単価が設定されれば、もったいない価値観が節電・ピークカットに有効に寄与。 (4)分かちあい社会は、経済力：GDPの低下を伴うもの、しかし、経済力が尊敬される20 世紀は終わり、21世紀は自己実現する個人や国の姿がグローバルな尊敬対象だ。尊敬 に値する存在であることの継続が、シナリオ選択の重要な要素である。人口増加と経済成長が続く世界において、日本が存在できる持続可能性と同義であること。 (5)今だから再生可能エネルギーにシフトできる経済力がある。国内の労働人口減少が進むほど、経済力の低下が必須。残された時間は私たちのイメージ以上に短い。

22830	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを指示します。 直ちにすべての原発を廃止すべく動き始めていただきたい。	空間的にも時間的にも甚大な被害をもたらす原発、絶対に人間が制御できない原発、人間の尊厳を踏みにじる被爆労働などでは成り立たない原発は絶対に存在させてはならないものです。 電気が足りている・足りていないということと、原発が是か非かということとは無関係です。電気を生み出すための手段としての選択肢には原子力はあってはならないものです。 広島・長崎での経験がありながら福島での事故を起こし、そこから何も学ばず原発を再稼働させ推進させるという愚行は許せません。日本が恥ずかしい国になっていくことが我慢できません。 3．11以前に戻そうというのならそれは「復興」ではありません。3．11から学び、命を大切にする人間に優しい国に作り直していくことが本当の復興であると確信します。 そのためにはすべての原発を一刻も早く廃止することです。 そのために生じる負担や苦労ならば受け入れる用意があります。 ゼロシナリオしかあり得ません。直ちにすべての原発を廃止すべく動き始めていただきたい。
22831	個人	会社員・公務員	30代	男性	3・11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から、私たち、そして何より子供たちの命・未来を守るためには「ゼロシナリオ」しかないと考える。	エネルギー問題を考えるうえで、大切なことは、やはり安全性だと思います。安価に電力が供給できるということよりも、私たちが心の面でも豊かに暮らせることのほうが重要です。 3・11の原発事故によって、原発はどのような安全対策を講じたとしても、我々の想定を超えた事態が起これば、まったく太刀打ちできず、多くの命の安全が、人権が奪われてしまうということにつながってしまうことは、悲しい事実として実証されてしまいました。だからこそ、エネルギー問題について人々が真剣に考えている今だからこそ、脱原発の道に踏み出すことが大切だと思うのです。 もちろん、まだまだ「ゼロシナリオ」実現に向けての具体的な方策は見えていないかもしれませんが、日本という国の特性を生かした発電の方法を模索する取り組みも具現化しつつあるというニュースも耳にします。賢く強い、日本のマンパワーの本当の力を示すときが今なのではないでしょうか。 だから私は、「ゼロシナリオ」という選択肢が、私たちの未来を守る最善の方法だと考えます。
22832	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は他の発電方式に比べ発電コストが安いが、大量の放射性物質を内包する非常に危険な構造物である。発電コストを追求するあまり、危険性に見合う安全対策が貧弱だった。コストを度外視した安全対策が必要である。	今回の福島原発事故が起きてしまったことは、原子炉の安全研究に携わったことがある自分にとっても悔恨の極みである。事故が起きるまで安全研究者の誰もこのような事故シナリオを想定できなかった。国民および福島県民に申しわけない気持ちでいっぱいである。 今後このような事故を絶対起こさない対策として、大津波に対する防潮堤のかさ上げだけでなく、原子炉や使用済み燃料プールに何が起きても放射性物質の大量放出が起きないよう、国民が納得するような安全性を徹底的に高めた設計変更が必要である。 例えば、現在の原子炉で採用されている使用済み燃料プールは空中プール構造のため、福島原発4号炉で経験したように、大地震やテロに遭遇したとき非常に危険な構造であることが分かった。そこで全ての原子炉で、安全性を高めた使用済み燃料プールを地下階に新設することを提案する。原子炉から取り出した使用済み燃料は、取り出した直後に遮へい容器に入れて地下階のプールへ移動できるよう設計変更するべきである。地下階のプール構造であれば、万一のとき プール構造体が破損しにくくなる上、使用済み燃料の冷却が容易になる。
22833	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年云々より、活断層上への設置・老朽化等の危険な原発の廃炉と利権の制限、及び既存発電の高効率・低公害化とが急務であり、加えて蓄電・送電能力の向上、次いで新エネルギーによる発電の積極実用化が必要。	重要なのは、夏の日中に発生するピーク需要に対する新たな供給策の充実。 現在主流である揚水発電に加えて、蓄熱や廃熱利用によって夜間や冬季に捨てられる電力を抑制することが第一。 同時にスマートグリッドの導入と電力自由化を進める。 ここに至って、導入時には小規模であろう新エネルギーも生かせる。つまり上記を導入する間に、再生可能エネルギーによる発電の実用化が必須であり、他国で実用化されている発電も含めた研究、導入を速やかに行う必要がある。 地熱発電プラントは、日本企業が国外で多数導入実績を持っており、また日本が火山国であることを考えると、国立公園、国定公園などの保護を一部緩和してでも迅速に導入することが望ましい。先行企業に対する一定の利権・優先権確立も積極的に検討されたい。 太陽光発電は昼間電力に対応でき、素子の研究は進んでいるが、国外企業に導入実績で先行されている点は政策的な調整が必要。風力発電には、発電効率の向上とともに、前述のとおり充電または蓄エネルギー手段の導入が先決。いずれも優れた研究例に対する実用化試験に優先的に投資する必要がある。一方潮力については、干満差の利用よりも日本領海を流れる海流のエネルギー活用を先に検討した方が現実的ではないかと考える。基本方針の策定が望まれる。 また、それ以前に、現在新造が凍結されている火力発電所にも高効率・低公害の新技術が開発、実用化可能なレベルに達したものがあり、既存プラントに対するさらなる設備の充実によって、よりフレキシブルな対応の可能性は広がるものと考える。 以上がピーク電力をカバーすることにより、ベースとなる発電能力に必要な総発電量を下げる事が出来る。
22834	個人	自営業	40代	女性	原子力発電所0の日本を希望します。	この度「エネルギー・環境に関する選択肢」についてのパブリックコメントの募集に対し、意見を述べさせていただきます。 原子力発電所の原子炉の中へ入るために (1)防護服を着ないと近寄れない。 (2)長時間いると危険 これが現実ですね。 これでは原子炉はもとより原子力発電所が人体にとって安全を保障されているものとは到底思えません。 放射能が外に漏れる可能性はたくさんあるのが事実だと思います。 私たちはきれいな空気と水と土壌から食べ物や飲み水をもらい生きています。 放射能がひとたび蔓延すると、空気と水と土壌を汚し、その汚染は日本だけでなく 空や海が繋がっている諸外国への影響を及ぼし、地球全体を汚す可能性のあるものです。 東海村の臨界事故、3・11をきっかけに起きた、福島の原子炉の爆発で、大切な空気や水や土壌が汚れました。 日本は地震大国ですし、大きな地震が起きると、原子力発電所からの放射能の蔓延する事故が起こる可能性がないとは到底思えません。 いまの技術をもってすると、原子力発電所の発電にとってかわる安全で素晴らしい代替エネルギーも存在すると認識しています。 福島の原子力発電所の事故のような大きな放射能漏れがあり、水や土壌や大気が汚染された事実があった後で、あえて放射の安全性の確保されていない原子力発電所を日本の電力エネルギー源として取り上げる必要はないです。 原子力発電所以外からの、安全なエネルギー源に移行することを望みます。 そのための移行期間に多少の不便が生じる可能性があるとしても、水や空気や土壌を汚さない安全なエネルギー源からのエネルギー供給を切に希望します。 わたしは原子力発電所をすべて停止し、安全な、何の心配もいらない、エネルギー源からのエネルギー供給を強く強く希望します。 日本はみんなの命を安全に守る国であると信じています。 そしてこの件に関わる政府の方々そのほかの関係者も、命を大事にする 選択ができることを信じています。 どうぞ安全性の保障されていない原子力発電所からのエネルギー供給をやめて、原子力発電所をなくし、日本国民がそして近隣の諸外国の方々が安心して暮らせる選択をしてください。 よろしくお願いします。
22835	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年原発依存度0%「ゼロシナリオ」を求めます。	放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民の事を考えれば、原発をなくすことが重要であり「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。
22836	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)ゼロシナリオを望んでおります。	震災時の福島原発が終息していない状況で、明らかに言えることは、現時点で日本は原子力をコントロールできていないと感じてます。管理できばいエネルギーは安全ではありません。事故を防ぐことは不可のです。 危険を伴うエネルギーは使ってはいけないと思います。
22837	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオに賛成します	わたしは、一瞬にして、ふるさとを奪われ、家族を引き裂かれ、なすすべもなく原発に翻弄されて、それでもたくましく生きている福島の人々のことを思うと、決して原発に依存する選択肢など、ありえないと強くおもう。 ただちに、再稼働をやめて、すべての原発を廃炉に！ 今、その選択をしなければ、もうこのような好機は二度とおとずれない。 日本が美しい国に戻る、最後のチャンスだと思う。 原発をゼロに！
22838	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年でなく即刻ゼロ。停電で困ることが頻発するよう|になれば、国も企業も研究機関も真剣に代替発電装置の開発に取り組むだろう。ただ、廃棄物最終処理方法は絶対に確立しておくこと。過去分があるから。	3.11まで原発に無関心だった自分を恥じている。 ただ、最終処理ができないものを使用し続けることはできない。 ドイツにある小川を使っての小規模水力発電、四方を海に囲まれたわが国だからこその海を使った発電、そして何より蓄電・蓄温技術開発に注力し、安全かつ安定的なエネルギー源を確保したい。それらは国際特許も取って、海外へライセンス販売すれば国益にもつながる。
22839	個人	自営業	30代	女性	原発依存度0%になるゼロシナリオを希望いたします。	原発依存度0%になるゼロシナリオを希望いたします。 原発は現段階でコントロールしきれないということが、震災で明らかになりました。0%に移行して行くのと同時に、自然エネルギーで地域ごとに電気をつくり出して、使う（地産地消）ようにするのがいいと思います。大きな電力を使う会社は、自身で電気を作り使う。電力会社はそういうシステムを研究し提供していくことが大切だと思います。どうか、心ある決断をしていただき、すばらしい地球の未来を日本から発信していける国にしていきましょう！どうぞよろしくお願いいたします。
22840	個人	パート・アルバイト	40代	男性	1）2030年以後の原発は0%が望ましい。 2030年と限らず、それよりー刻も早く国民の原発政策に対する多数意見に沿うような政策が実行されることを望む。	・ 原発には地震やテロ、ミスなどによる事故のリスクがあり、放射能が一回拡散すると、その汚染がきわめて長期間に及ぶため。 ・ 2030年には、日本の人口が減少した中で、低価格化により太陽光発電の普及が見込まれるほか、地熱・バイオマスなども含め再生可能エネルギーの開発が進むと見込まれるため。 ・ 福島県の被災地を報道で見て、あまりにも悲惨で、避難者の思いを考えたため。
22841	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	たとえば、 日本中のオフィスが残業ゼロになるだけでも、かなりの節電になると思いませんか。 残業をゼロにするには、 過剰なモノ、サービスの需要と供給のスピードを徐々に緩めていく必要があると思います。 つぎつぎに新しい商品、サービスをこぞって出し、他社にまけじと無茶な締切で進んでいく。 その、本来だったら別に必要なかった余剰なサービスを作るためのコストのひとつに、電力があります。 消費のスピード、もっと言えば生きるスピードをゆるめれば、必要なエネルギー量も減るでしょう。 （その良い副作用として、自殺や鬱も減るでしょう。） 「マクドナルド化」したシステムから、もっとスロー×ローカルなスタイルへ 段階的にシフトしていくことが、今選択すべき道だと思います。 原発54基は、もっともっと、たくさん、いち速く手に入れたい！というバブル期までの消費スタイルを支えるために必要だった「だけ」だと思います。
22842	個人	パート・アルバイト	30代	女性	基本的には1原発ゼロですが、省エネ、電気だけでない再生エネルギー利用をもっと増やせると思います	東京電力福島第一原発の事故による大量の避難者の発生や、地場産業への影響、日本の観光への打撃などを思えば、原発は速やかに廃炉を進め、作業期間の安全対策の見直しもいち早く進めるべきと思います。安全対策をろくに取らずに大飯原発の再稼働などは非常に問題だと思います。 送電の情報をリアルタイムに開示してピークカット、ピークシフトに努め、地域によっては小水力発電、波力発電等も利用し、バイオマスや太陽光に関しては発電だけでなく、熱エネルギーも活用するなど、低負担での節電、省エネの道はまだまだあると思います。昨年の東電管内の電力使用量は予測よりも大分下げていたと記憶していますが、急に強いられて高負担で下げた値まで、時間を掛けて低負担で下げられぬことは無いと思います。 また、再生エネルギーは国産のエネルギーですし、小規模な発電所が多く増えれば雇用の促進にも繋がり、不況の対策にもなるのではないでしょうか。
22843	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年原発依存度0%「ゼロシナリオ」を主張！	「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが新しい日本の経済成長に寄与するはずです。
22844	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 福島の原発事故が起きてなお、いまだに原発をコントロールできるとは到底思えません。 電力不足を不安視する意見もありますが、原発をすべて止めて仮に電力不足になり、経済成長が阻害され、生活がいまよりも不便になったとしても、それでも原発を運用する限りは絶対になくならい放射線事故のリスクや、立ち入り禁止の街ができてしまうよりはマシです。 原発は必要ないです。 電力が足りている、足りていないは関係ないです。
22845	個人	会社員・公務員	20代	女性	2030年原発依存度0%「ゼロシナリオ」を求めます。	「ゼロシナリオ」を決定し、原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施することを求めます。
22846	個人	会社員・公務員	20代	男性	脱原発をまずやりましょう。そうすることで、今まで解決できなかったいろいろなしがらみが取り払われる気がします。日本を良くして下さい。	脱原発をまずやりましょう。そうすることで、今まで解決できなかったいろいろなしがらみが取り払われる気がします。日本を良くして下さい。
22847	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオしかありません。	この不完全かつ危険なエネルギー源である原発を、直ちになくすべきです。 外に変わるものはいくらでもあるのに原発に固執するのは、それによってボロもうけしている一部の原子力ムラの人々がいるためであることは明白です。 自分の狭い利益のために、人類の未来を捨てるのですか？ 早くそれに気づいて下さい！！
22848	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを選択します。即時ゼロ。	ゼロシナリオを選択します。即時ゼロ。 3．11以降マスコミやネットを通じてさまざまな専門家の意見を聞いてきました。その中でもっとも具体的で説得力のあったものは後藤政志さんの意見でした。その他にも科学者、技術者、医学者など専門的な方々の中で今の原発に否定的な立場をとっている方々が存在します。彼らの意見はけっして危険を煽っているのではなく、この国と市民の未来を希望持てるものにしてゆこうという良心的な、そして切実な思いの顕れであると思います。 また、これまでの原子力政策の推移を知るにつけ、あまりにその場しのぎで経済のみを優先した倫理に欠けるものであると考えます。 野田総理ならびに政府首脳の方々、どうか目を覚ましてください。

22849	個人	自営業	60代	女性	原発は1年以内に廃炉する。直ぐでも廃止して下さい。 日本には代替資源があります。もっと足下を見て危険な原発はやめて下さい。現行の侭でも電力はまかなえて居ます。 TVを昼時間の2時間停止します。	TVは緊急用微少電力とニュースだけにします。 お笑いは止めます。うるさい、韓流は一切止めさせます。 企業には太陽光自前蓄電援助を推進し、援助金を出します。 あっという間に、電力は増えるはずです。 電力は、代替エネルギーの開発を推進し、発電方法を国民に募集します。たとえばメタンハイドレート。 アメリカエネルギー省によると、南海トラフ（東海地方沖から宮崎 県沖）北側に4200億～4兆2000億立方メートルのメタンハイドレートが日本周辺あるといいます。 地質調査所の調査では、南海トラフ、北海道周辺海域に、6兆立 方メートルが存在する。 これは、日本の天然ガス使用量の100年分（！）に匹敵します。 日本近海は、なんと世界最大のメタンハイドレート量を誇っているそうです。そのため、日本は世界最大のエネルギー資源大国になる可能性があるのです。原発を止めて、新電力に挑戦して下さい。
22850	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。 原発稼動・再稼動に反対です。 国内の全ての原発を廃炉にすべきです。 自然エネルギーへの開発・活用、全原発廃炉に税金を使用してください。	放射能に汚染された国。 放射能で海を汚染し続けている国。 報道規制（情報操作）されている国。 それが現在の日本です。 もはや安全神話はありません。 たとえ安全に処理処分されても 放射能廃棄物として保管し続けなければなりません。 常に何世代にも先に放射能のゴミを残し続けて、 放射能のゴミが増え続けます。 これ以上、日本が放射能汚染国家になることがあってはなりません。 3・11を経験した現在の日本国民として、 将来の日本国民のために、 脱原発（ゼロシナリオ）を支持します。
22851	個人	会社員・公務員	30代	男性	「20-25シナリオ」にすべき。反原発運動などをみると、深い考えもなく、雇用と我々の生活に多大な影響を与えるこの問題を、「ファッションの一環」「社会への腹いせ」として活動していることが目に余るから。	「20-25シナリオ」にすべき。反原発運動などをみると、深い考えもなく、雇用と我々の生活に多大な影響を与えるこの問題を、「ファッションの一環」「社会への腹いせ」として活動していることが目に余るから。
22852	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオに賛成です。理由はどれだけ原発を安全なものにしたとしても人為的なミスや自然災害などで想定外はいつ起こるかわからないからです。また使用済み核燃料の処理もどうできるかが不明だからです。	ゼロシナリオに賛成です。但し、火力発電についても長期的には再生可能エネルギーに変換していくべきと考えます。 理由1、どれだけ原発を安全なものにしたとしても人為的なミスや自然災害などで想定外はいつ起こるかわからない。今回の福島以上の事故も起こらないとは限らず、その場合の悲惨な状況は想像する事も困難である。 理由2、使用済み核燃料の処理もどうできるかが不明。再利用についても技術的に確立されておらず、地中処理についても本当にできるのか、大丈夫なのか不明である。 理由3、ウランについてもいつか使い切ってしまう事が考えられるなら将来的に再生可能エネルギーにして行くべきであり、これは火力発電にもいえることで原発ゼロだけではなく火力もできる限り再生可能エネルギーに変えていくべきと考えます。（CO2削減の観点からも） 理由4、再生可能エネルギーについては導入時にコストがかかるが減価償却後は燃料費のかからない安価なエネルギー源になると考えます。太陽光パネルなどは半永久的に利用可能という話しもあり、高い高いというばかりでなく長期的な視点に立ったコストの見積もりが必要と考える。（逆に原発は核廃棄物の処理費用がどれほどのものになるかも不明で本当にコストの安いエネルギーと言えるのか疑問です。）
22853	個人	会社員・公務員	30代	女性	私は原発維持に賛成、そのかわりに安全対策をきっちり行い展望を示すこと、そして代替エネルギーの開発を並行して行うことが大事だと考えています。	今いきなり脱原発を実践することは、日本としての自殺行為にしかなりえません。 ・無茶な節電の維持→産業等への悪影響、国力の低下／冷暖房の節約、将来の展望に対する不安などによる国民の心身へのストレス増加 ・原発に反対する団体の胡散臭さ（左翼団体、在日、同和の絡み）
22854	個人	その他	60代	男性	原発を即時停止し、原発に依存しない社会を実現、原発輸出を禁止。エネルギーの無駄を省き、その使用を極力抑制。再生可能エネルギーの技術開発。以上により、危険の少ない持続可能な社会を実現。	原発の危険性は、もう何十年も指摘されてきたし、今回の事故で、最も悲惨な形で実証されてしまった。また、労働者の被曝なしに稼働することはできないし、使用済み燃料の処理方法もないのが現状である。さらに核エネルギーの性質上、厳重な管理が必要であり、自由な社会とは真逆の方向に向かうことになる。経済的な利点も疑問である。したがって、原発だけでなく、もんじゅ、六ヶ所村の再処理も含めてすべてを即刻停止し、廃止すべきである。同時に原子炉の廃炉と使用済み燃料の処理方法の研究と技術開発を強力に進める必要がある。 次に代替の火力発電であるが、これもここしばらくの過渡期は別にして極力減らす必要がある。なぜなら火力発電は炭酸ガスを放出するからである。炭酸ガスは地球温暖化の問題に加えて海水の酸性化が大問題である。海洋生態系にはじまり、地球生態系に大きな変化をもたらす危険性がきわめて高い。 結論として、核エネルギーを全廃し、省エネに努め、エネルギーの不足分を再生可能エネルギーと最小限の火力で補う。日本だけでなく地球全体の持続可能性を考える社会を実現しよう。
22855	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0シナリオ	こんなに危険なものを使い続ける意味がわからない!!! 子供たちに、便利よりも安心安全な未来を残すことが私たちの宿命です。
22856	個人	無職	40代	女性	電気が確実に供給されなくなったら日本を出て行ってしまうような、グローバルな企業のために動くのではなく、何があっても日本で生きて死んでいくしかない普通の国民を大事にしてください。	国民が納得できる形で原発の安全確認を。／電力会社に原発ありきの体制をやめさせる。／古い、立地が悪い等、危険だとわかった原発から廃炉。／最終的には全廃炉。／再生可能エネルギーの開発に予算傾注。／年間1ミリシーベルト以上の場所の住民に移住の自由を（費用負担、仕事先確保）。／廃炉に必要な人員を育て、十分な対価を支払う。ほかにもありますが、理由は概要に書いた通りです。
22857	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	ゼロシナリオの実現に向けたコメント	「3.11福島原発事故」で明らかなように、原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。原発を稼動し続けることは、将来にわたって危険な放射能を残すことであり、使用済み核燃料の処分技術や処分場所も不確定な中で、原発を稼動させることはできません。自然エネルギーへの政策転0換を図るべきです。
22858	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。電力は地域分散型のエネルギー供給を進めるよう、電力システムを改革してください。さらに再生エネルギーの安定供給を目指して、新たな産業育成を目指すべきだと思っています。	政府は現在の原子力政策を維持するために、省エネの努力や再生可能エネルギー導入の見込みも甘く、石炭火力に大きく依存するため、地球温暖化対策を加速する選択肢となっています。再エネや省エネの負担がことさら強調されているのは、脱原発の動きを抑制するためで、これは先進国が進めようとしているエネルギー政策とは全く反対のものです。再生可能エネルギーの推進を強く希望します。 一方で、電力会社は地域独占ではなく、それぞれの地域の特性に見合ったエネルギー形態をもつ電力会社であることが必要だと思います。
22859	個人	会社員・公務員	20代	女性	2030年原発依存度0%を「ゼロシナリオ」を求めます。	脱原発への政策転換を求めます。再生可能エネルギーを活用し「ゼロシナリオ」を基本に制度の設計を進めてください。これだけ多くの原発に依存している日本の現状は、大地震があと1つ日本を襲った時に今後の経済はおろか国民の生活も守れない状況に陥るものの何物でもない。これからの私たちの生活を守って下さい。安心を下さい。
22860	個人	家事専業	30代	女性	原発　ゼロ　希望	明らかにコントロール不可能なフクシマをみて、誰が原発を動かしたいとおもうでしょうか？政府の方々は冷静に考えてください。 私は、強く、原発以外の、日本の国土にあった自然エネルギーを開発・推進して頂く様要望致します。 人間は（科学は、）自然に太刀打出来る分けがありませんし、正に命である自然や動植物を常に汚し続ける原発はすぐに廃止しなければなりません。美しい国日本を後世に残す事ができるように。勿論、健康な子供達もです。子供は国の宝です。 この小国日本をだれがコントロールしているのか？と疑問に思う今日の政府や電力会社、その他沢山の大企業の態度。その一人ひとりも私達と同じ、この小国日本に住む国民であります。どうぞ、一人ひとりが、自先の事にとらわれず、隣近所の人々を思う気持ちを呼び起こし、多くの国民の声を受けて、最善の選択をしていただく事と期待しております。
22861	個人	その他	60代	女性	原子力発電所はあってはならない、ゼロにするべきです。 太陽光発電でも風力でも水力でも、また新しい発電方法とかいくらでもあるのではないですか。	理由 1.　原子炉を稼動させるのにかかるコストは電力などにしろ大変なものですね。 これって矛盾してませんか？ 2.　原発から必ず出るゴミ、核廃棄物の処理ひとつとっても大変なことです。 このゴミ300年も管理が必要です。しかし300年も持つことなどドラム缶もコンクリートも放射能によってボロボロになってしまいそうなったらどんなことになるのですか？　とんでもない負の遺産を我々の子孫に残してしまうのです。この責任は重大です。 3.　全て廃炉という人間としてまた正しい決断がなされたとして、廃炉し解体といっても放射能はそれですぐに無くなる訳ではないですよね何十年もかかります、この事でもまた負の遺産を残してしまいます。 東電の方たちはちゃんと責任もって管理してくれるのでしょか、放射能には素人の下請けの会社にまかせてしまうのではと不安です。 4.　こんな原子力発電所などというものは世界のどの国にあってもよくないですが、ここ日本にはなお更あるべきではないと実感します。 なぜなら日本の国土は言ってみればオデキの上にあるようなものです、地震、火山の噴火、津波いつでも何処でも起こりえることです、そんな国土を持つ日本にいつのまにか54基もの原子力発電所ができていたなんて・・・どんな人間がそんな決断をしたのか頭をうたがいます。 まだまだありますが大きく以上の4つの理由によって原子力に頼る発電はナンセンス、ゼロにするべきです。 代替エネルギーはいろいろあるという話です、若い科学者にも発電方法を発見した方がいるらしいのですね。 もっと早くに1号基の時に反対するべきでした、私自身の反省です。
22862	個人	会社員・公務員	40代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「2020年までの原発0」を主張。	即時0%、と言いたいところですが、さすがに現実的ではないと思います。しかしながら、2030年に0%というのはいかにも時間がかかり過ぎであり、2020年までには0%を目指すべきです。日本は地震国ですし、とにかく原発というのはありえないほど核燃料廃棄物を蓄積するものであるし、それを再処理するための核燃料サイクルは御承知の通り、完全に破綻して全く見込みが立ちません。従って、あと8年で火力増強、シェールガス、新エネルギー開発等の手を打つべきです。そして、何よりも政府のイニシャティブにより「～年までに原子力発電を脱却」という声明を出すべきです。…いくら何でも3/11以前のやり方で「ずっと」通用するとは思っていないでしょう？　以上を当方の意見とします。
22863	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は高コスト・高リスク、しかも差別構造の産物。子どもたちに負の遺産を残してはなりません。原発「ゼロ」しかありません。	福島第一原発の事故が起きるまで、私も原発を「必要悪」と思っていました。社会科教師として、子どもたちにもそう教えてきました。無知だったからです。しかし、今回の事故に直面して、人間の力では制御できないリスクが大き過ぎることに愕然としました。事故処理にかかる天文学的な費用を除いても、原発は決して低コストではないことも知りました。原発がなくても電力は賄えることは、もはや常識です。何より、下請けの末端労働者による被曝作業を前提とするシステムは、どう考えても人道に反します。多くの若い労働者たちが、行き場を失って原発の被曝労働に行き着いている現実に、教師として本当にやりきれない思いです。原発は「ゼロ」にする他ありません。実態を知らず、無批判に原発の電力を享受してきたことが恥ずかしい。原発や放射性物質は、私たちの世代がいなくなった後も、将来の世代に引き渡さざるを得ない負の遺産です。せめて、「あの時きちんと気づいて方針転換した大人たち」になって、子どもたちにバトンをつなぎたい。原発は「必要悪」ではなく、必要のない「悪」です。ただちにすべての原発を停止し、廃炉の道筋を明らかにすべきです。
22864	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを支持。 （1年でも、1日でも早くゼロを達成希望）	理由： ・事故を起こしたとき、被害が甚大で影響は半永久的。日本では地震により、人為ミスに上乗せして危険の度合いが更に高まる為。 ・事故が起きても被害者の救済が充分になされないから。 ・廃棄物の安全な処理も確立されていないのに、これ以上増やさないようにするのは当たり前。 ・下請け、1次2次3次…と次々続き、現場の人の給与が不当な額になるような体制はあり得ないから。 ・作業者の健康が害されても適切な対応が取られていないから。 ・廃炉費用・廃棄物処分費等きちんと含めた発電コストは安価ではないから。 ・福島原発の事故原因、責任追及も済んでいないのに再稼動するような運用側が全く信用できないから。 ・核燃料サイクル・再処理等、危険かつ経済的でないことをしない為。 ・今年、猛暑日でも電力は足りている。（西日本6社余剰電力1000万kw　大飯の再稼動は必要なかった） ・送電ロスが発生する電気と、地産地消が理想だから（原発には不可能） ・ウランも限りある資源だから（しかも早い）。 要望： 可能な限り、1日でも早く原発ゼロにしてください！ もっと省エネ達成可能です（例えば、会社・オフィスビルなど公共性の高い場所は設定温度を規制にてコントロールなど） 石炭より、CO2排出が少ない天然ガスの割合をもっと増やしてください。 電気事業法で定められている利益率3.5%を即刻止めてください！ 電力の自由化をしてください！ 発送電分離をしてください！ もんじゅを即刻廃炉にしてください！ 原発作業従事者の環境・待遇改善に尽力してください！
22865	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年原発依存度0%を「ゼロシナリオ」を主張します。	東日本大震災以降、原発でどれだけの人間が不便な生活を強いられたか、日本が原発依存をやめない限り、同じことは繰り返される。日本は、戦後も大きく成長し勤勉かつ謙虚にこの国を守ってきた。その精神と同じく失敗から多くのことを学ばなければ、天才の多いこの国を本当の意味で守ることはできない。
22866	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロ シナリオを強く支持します	福島の原発事故の後、どれだけ危険なものなのかを知ることになりました。 同じ過ちを繰り返さないためにも、命を最優先にするならば、自然エネルギーに転換していき、エネルギー消費を見直すべきだと思います。 また、唯一の被爆国である国が原子力を持っている事自体に、疑問を感じます。 核廃棄物も危険なものです、その維持費も含めると、原発は決して安いものではないと感じます。 また、命を守る事を本気で考えるのならば、人が原子力を制御できるものではないと考えている方々の意見に賛成です。 これから生まれてくる子ども達の命を、地球にすむ、全ての生き物のいのちを、まもって下さい。 よろしくお願いいたします。
22867	個人	会社員・公務員	50代	男性	3ケースとも日本の電気料金が今の2倍以上上昇する案となっており、 資源リサイクルに関連する事業や環境負荷の低い事業には、特別安価な料金 体系を設けるなどの柔軟な政策を要望する。	元々日本の電気料金は、アジアを国に比べ、きわめて高い。 Co2の発生を抑え、事業そのものが資源の再利用という形で環境負荷軽減に大いに貢献している電気炉事業者にとっては、電気料金の大幅な上昇は、事業の存亡の危機に至るといっても過言ではない。 国内立地を維持し、雇用や鉄スクラップの再利用の促進を図るには、電気料金の大幅上昇の抑止（ある程度の原発比率の維持）か、当該事業への特別料金体系の設置などの、電力コスト上昇を抑える政策が必要と考える。
22868	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発に頼らないエネルギー施策を国として本気で推進していただきたい。現状の原発については、安全な形で廃炉にしていく計画を進めてください。	原発に頼らないエネルギー施策を国として本気で推進していただきたい。現状の原発については、安全な形で廃炉にしていく計画を進めてください。

22869	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオに賛成です。活断層の多い地震国日本では、原発事故の再発が懸念されます。福島の事故が収束していない状態では今後の原発稼働は、核廃棄物処理の観点からも許容できません。	以下の2点の理由で、原発への依存はゼロにすべきです。 1.福島第一原発の事故により、今も数十万の人が住む所を追われ、東北全域、ひいては世界からみた日本が受けた人的・経済的被害は膨大です。 いまだに続く、この被害が収束もしていない状態で、地震活動期にあるこの日本で原発を稼働することは、シビアアクシデントのリスクを増大するだけでなく、テロの危険も無視できません。今後、福島の事故と同程度の事故が5つ4つと起これば日本は破綻してしまいます。破綻の芽は早急に摘みとるべきです。 2.原発の核廃棄物は無害化に数万年かかります。しかも無害化できる技術は未開発であり、開発の見込みすら立っていません。これ以上核廃棄物を増やすことは、未来に計り知れないリスクをもたらします。
22870	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年原発依存度0%「ゼロシナリオ」を主張します。	使用済み核燃料の処理方法・処分場所等、原発稼働にともなう環境破壊は地球規模で問題化しているはずである。今回、福島原発事故は大気・土壌汚染をはじめ福島に住む人々の生活の自由を奪った事実を私たちにつきつけたはず。自然エネルギーへの転換を早期に求める。
22871	個人	その他	40代	女性	次世代の子どもたちのためにも、ゼロシナリオを支持します。	次世代の子ども達が安心してくらせるようにするためにも、原発を速やかに停止してください。原発がある限り、事故、放射能への不安から逃れられません。ゼロシナリオを支持します。再生可能エネルギーへの移行を急いでください。 日本のすばらしい自然を守り、安心してくらせる日本にしてください。 100年後、200年後を見据え、間違えのない選択をされることを政府に期待します。
22872	個人	学生	40代	男性	(1)ゼロシナリオ。 原発以外の発電手段への転換を推進し、全原発を2030年までに廃炉。	(1)ゼロシナリオを支持する。 原子力発電は人類にとって必ずしも制御不可能な技術ではない。 が、 ・大地震や津波などの大災害がしばしば全国で発生する ・国土が狭く水が豊富で人がほとんど住んでいない」という地域がほぼない ということを鑑みれば、原子力発電は我が国に不向きな発電方式であり、 それに固執することはあまりにもリスクが高い、と言わざるを得ない。 幸い、日本は世界有数の技術立国である。 産官学が協働して取り組めば、太陽電池等他の発電手段を改良し、 原発の代替とすることは、将来的に十分可能と思われる。 喫緊の課題として原発の安全対策の見直しと徹底を行いつつ、 順次、発電手段の転換を進めて、最終的に全原発を2030年までに廃炉にする。 政府には以上のような選択を求めたい。
22873	個人	会社員・公務員	40代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。原子力・核と人間の生命は決して相容れないものです。どんなに経済が発展しても、生命の安全・尊厳が脅かされては無意味です。放射性廃棄物は、私たち世代の最も大きな負の遺産です。	福島第一原発事故の責任は、いまだに誰もとっていません。にもかかわらず、野田首相が大飯原発再稼働に際して「私の責任において」という発言をしたこと、このことひとつとっても、日本の政財界に原子力を任せることはできない、と強く感じました。 わが子に安全な食・住環境を与えるという、親として最低限の義務さえ果たせない福島の親たちのことを思うと、同じ子育て世代として、身を引き裂かれるような苦しさを感じます。現在政権にある人、いまだ原子力を推進しようとしている人々は、原発のある街に住むことができますか。原発構内で被爆しながら働くことができますか。弱者にのみ被爆のリスクを背負わせながら原子力の恩恵だけを得て経済発展することをだれが望むのでしょうか。 一度事故を起こすと、取り返しのつかない被害が生じることを、全世界が思い知ったはずです。「絶対に」事故が起きないと仮定しても、排出され続ける放射性廃棄物と、労働者の被爆を考えると、原子力発電の犠牲はあまりにも大きいと思います。
22874	個人	その他	50代	女性	原発は可能な限り早急にすべて廃炉に向けて努力して下さい。	「万が一」という「一」の事故が起こりました。温暖化対策に…と言っても、二酸化炭素より何万倍も危険な放射能を国内のみならず世界中にばらまいてしまい、今も大気中や、海に向かって放射線を放出し続けています。原料の採掘から使用済み燃料の処理に至るまでのすべてに自分達で責任が持てない日本が、原発を使い続けることには大きな問題があります。もし中国や韓国で「万が一の事故」が起こって日本に放射能が降り注いだらどれほど迷惑と感じることでしょうか。日本人は「他人に迷惑をかけてはいけない」と教育されてきたはずですが、今、私たちは世界に迷惑をかけてしまっていることを自覚しなくてはならないません。遠く離れた海で奇形の生物が見つかったりしただけで「津波のせいか？」とネットで話題になります。風評被害のようかもしれませんが、国際的な信用とはそのようなものです。原爆の被爆国でありながら「平和利用」とされた原発で事故を起こした日本が今後どのように原発に向き合っていくか、世界中が見ています。私は原発は最終的にすべてなくしてほしいと思っています。原発に関する科学技術の開発は作ってしまったものをいかに無害に地球に返すかという方向に向けて下さい。
22875	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年原発依存度0%「ゼロシナリオ」を求める	地震大国のこの国で、原発の安全性が揺るいだ今、今後の自然災害に備えるのは国民の生活の安全を守るために国がするべき当然の責務だ。原発の安全を訴える前に、自然エネルギーへの転換に時間を費やすべきである。今後の原発依存はいっさい考えられない。「ゼロシナリオ」を強く求めたい。
22876	個人	会社員・公務員	20代	女性	脱原発はかっこいいという風潮のもと、デモ等が活発に行われているが、国には多数決決めるのではなく、原発を維持することで電力を安定供給し、産業や雇用の空洞化を防ぐという方法で国民を守ってほしい。	脱原発はかっこいいという風潮のもと、デモ等が活発に行われているが、国には多数決決めるのではなく、原発を維持することで電力を安定供給し、産業や雇用の空洞化を防ぐという方法で国民を守ってほしい。
22877	個人	会社員・公務員	30代	男性	「2030年まで」は勿論のこと「2030年以降」も、エネルギーに関する選択肢については、原発依存度【ゼロシナリオ】を支持します。	■ 福島第一原発事故は、一年以上経った今なお、全容を把握できていない。 ■ 今後も把握できたとしても、事故を終息させる（＝本当の意味で「冷温停止」させ、放射線の拡散・ 流出を抑える）方法は、現時点において確立されていない。 ■ 事故の全容を把握し、事故を終息させる方法が確立・本格実施されるまでの長い間、放射線および 汚染水は、今なお拡散し続けている（＝総量が増え続けている）。 ■ 拡散した放射線、食物連鎖による被ばくや健康被害に関するリスクも、現在進行形で増え続けている。 ■ これは日本国内のみならず、空と海でつながっている他の国々にとっても同様の問題（危機）である。 → よって、これらリスクをもたらす可能性のあるエネルギー施策（「ゼロシナリオ」以外のシナリオ）の採用 については、容認できない。 ■ 「国土」の安定、「国民」の安心を脅かす可能性を否定できない「ゼロシナリオ」以外のシナリオを、 （福島第一原発）事故の当事国である日本は、採用すべきでない。 → 「ゼロシナリオ」を採用し、これに伴う経済的・エネルギー的リスクを、自国が持つ知識・技術、および 世界中の叡智を結集させてこれを乗り越えることが、成熟国家・日本であると考える。 → 将来的には「除染」や「環境対策」など、日本以外でこれを必要とする国・地域に対して、 蓄積されたノウハウを応用し、地球レベルで貢献できる「日本の新しい輸出技術・産業」とすべきである。 ■ この間、あるいは将来的な代替エネルギーとしては、メタンハイドレートをはじめ、これまでの発想や しがらみに捉われない、柔軟な発想で臨んでいただきたい。 （上述の通り、これもまた「日本の新しい輸出技術・産業」の可能性を大きく秘めているので）
22878	個人	会社員・公務員	20代	男性	20～25シナリオに賛成。再エネによるクリーンなエネルギーは夢はあるが、高い電気料金は払いたくない。クリーンで高価な電力や原子力で低廉の電力など、各々が選択できるようなシステムの議論も進めるべき。	高い料金を支払ってまで、クリーンな電力は欲しいとは思わない。私はパソコンや携帯がなければ生活できない。電気は使いたいだけ使いたい。今後、消費税も引き上げられ、電気料金も上がるなど、一層暮らしにくいような日本になるのなら、この国を飛び出してでも良いとも考えている。
22879	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年原発依存度0%「ゼロシナリオ」を求める	今後の日本に原発があることでよいことは何一つない。不安の解消に努めてほしい。南海大地震が来た時に、津波での被害、原発での被害、その先の避難生活を考えるとそれだけで不安で押しつぶされそうになる。国として、私たち国民を助けてください。早期に自然エネルギーへの転換を「ゼロシナリオ」を求めます。
22880	個人	家事専業	60代	男性	原発をゼロにする3つの理由と再生可能エネルギーの可能性についてのべています。	福島第一原発の過酷事故は、「安全神話」をものの見事に打ち砕きました。またぞろ「基準を見直したから大丈夫。安全だ」などと、新たな神話をふりまいて原発に依存しようとしても、もう通用しません。ドイツやイタリアなどヨーロッパで再生可能な自然エネルギーに切替えはじめた国があります。地震大国日本は、原発から撤退し、再生可能エネルギーに切替える先陣をきるべきです。 原発推進のための資金投入をゼロにしましょう。再生可能エネルギー開発への投資を飛躍的の増額しましょう。一刻も早く「ドイツなみ」にふやしましょう。 原発をゼロにしなくてはならない理由は、「地震大国」であるからと言うだけではありません。「原発はトイレのないマンション」といわれます。使用済み核燃料を安全に始末する技術を人類は持ち合わせていないからそう言われるのです。すでに膨大な使用済み核燃料が溜まっています。現在すでに、保管する場所もなくなりつつあります。安全に処分することもできない危険なモノを後世におしつけることは絶対に認められません。 原発から撤退するべきだと主張する理由がもう1つあります。それは、福島第一原発事故は人災だと言われたことと関係しています。人間の驚かには不慮の事故、失敗、「想定外」といったことが入り得るのです。それを前提にして「最悪のことが起こったとき被害を最小限に食い止める」マニュアルなどを作っておかなくてはなりません。しかし、原発の事故は、時間的にも、空間的にも、社会的にも他の事故とは比較にならないほど、人間は手の施しようがなくなるという特徴があります。その原因は放射能の拡散です。もう決して人間の仕業でバクシャを出すようなことがあってはならないのです。 国がやめることは、まず、原発から手を引く決断をすることです。そのうえで、いかに再生可能エネルギーの開発を前進させるか、人知を集めて未来を拓いていくことです。日本の科学・技術力からすれば それは可能です。原発依存から抜け出してこそ、安心できる暮らしも、社会、経済の発展も展望することができると私は確信しています。
22881	個人	会社員・公務員	30代	女性	「ゼロシナリオ」の実現に向けて	3.11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。 地震大国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能でしょう。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。 放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことが重要です。
22882	個人	無職	50代	女性	「ゼロシナリオ」プラスαで、完全脱原発、自然エネルギーによる発電を！	3．11で、原発の恐ろしさはすべての国民が目の当たりにしたはず。一旦事故が起これば人間はなすすべがない。被ばく線量の「安全基準」というけれど、その数字の根拠はないに等しく、「基準」値以下だから絶対安全という保障はどこにもない。科学者でさえその根拠はわからない、と言っている。さらには、廃炉するにも困難であり、現場で作業する人々の安全も守られない。このような原発は断固廃止すべきであるし、ましてや新たに造るなど考えられない。 3つのシナリオのうちでは「ゼロシナリオ」が唯一原発を増やさない選択である。しかしながらこの案では自然エネルギーによる発電の比率が低すぎる。送電網を統一するなど、自然エネルギーによる発電の比率をもっと上げる手段を考えるべきである。 また火力発電については比率を下げるとともに石炭の使用量を大幅に減らすこと、そうしておいて温室効果ガス排出量の削減率についてはもっとアップしなければならない。自然エネルギーによる発電の比率を高めればこうしたことは可能であると思う。 日本だけでなく世界中の人々の命や未来を、電力会社の利益のために危険にさらしてはならない。もっと前向きなシナリオを考えるべきである。
22883	個人	無職	50代	男性	原子力発電は、ゼロにすべきである。	原子力発電は、大量の放射性物質を生成する。放射性物質が生命を脅かすことは証明されている。しかも、放射性物質は何万年と長い半減期をもち、原理的に人間にはそれをどうすることもできない。今までに放射性物質を大量に生成しており、それら放射性廃棄物の処理も、決められないままできている状況である。 生命にかかる問題、遺伝にかかる問題は、取り返しがつかない問題である。挽回できる問題ではない。 従って、リスクをとるというような問題ではない。子孫にこれ以上つけを回してはいけない。 よって、即刻原子力発電は中止し、これ以上、放射性物質を作らないようにするべきである。そして、今まで作ってしまった放射性物質をどのように扱っていくのか、真剣に対応していかなければならない。 エネルギー問題は、まず省エネ、ビーク分散を徹底することである。そこに日本人の知恵を使うべきである。そして、同時に自然エネルギーを増やしていく、活用していくべきである。
22884	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロを支持します	以下の理由から、即時原発停止・廃炉決定をするべきだと思います。 ・大地震の影響で地殻が不安定になっており、今後30年以内にかなりの確率で再び大地震に見舞われる可能性があるとの見解もある。 ・猛暑日が続いているが、実際に電力不足にはなっていない。 ・たとえ安全なまま稼働できたとしても、放射性廃棄物が出続け、その処理に関して膨大な費用を必要とするばかりか、放射能汚染の危険にさらされ続けることになる。 ・世界の趨勢は原発から再生エネルギーへの利用にシフトしており、原子炉メーカーの米ゼネラル・エレクトリックのCEOでさえ、原発に否定的な発言をするようになっている。
22885	個人	無職	50代	男性	原発を全廃する年度を明らかにし、代替エネルギーの開発と現行経済様式の見直し、将来的人口減少を見込んで、国民に将来に渡る「安心と安全」の国家経営戦略を示すことが現政権の最重要課題と思います。	原子力の平和的利用と称する「原子力発電」は「トイレ無きマンション」であり、子々孫々までつけを回す間違ったやり方であったことは「大震災」以前から明らかな事項である。 その政策の間違いは「もんじゅ」や「核燃料再処理」の事例を出すまでも無く、国民の財布から無駄な出費を強いてきたことは歴代の政権の大きな汚点であり、政策を実行してきた政治家と官僚の責任を問いたい。 一国民として、事故の過小評価と放射線の影響の隠蔽を行った現政権と東電を犯罪者として告発されるべきとも思う。 しかしながら、現政権に多くの期待を寄せることが出来ない現状であっても、国民として現政権を補完する意見を述べたい。 現政権は、明治初年当時の「五箇条の御誓文」をもう一度想起されたい。 特に第四の「旧来の陋習を破り天地の公道に基づくべし」が重要である。 長年「原子力村」と称される特異な集団を形成し、村以外の意見を排除してきた結果としての現状は根本的に見直されるべきと思う。 前述の第五には「智識を世界に求め大いに皇基を振起すべし」とある。 世界の環境問題である「地球温暖化対策」も急務であり、むしろ今の時勢を好機と捉え、世界に冠たる技術力と向学心に燃えた民族を有する日本国民を総動員して、あの敗戦後の日本を作り上げてきた先人の勇気と知恵と努力を再想起し、世界のリーダーとしてより良い地球環境を子々孫々にまで伝達出来るよう、あらゆる分野での再構築が必須と考えます。
22886	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に関しての意見です。	福島の件で首の皮一枚繋がっているような状況下、2030年までに～ではなく、即刻原発0にすべきです。また同時に再生可能エネルギーの開発を迅速に進めて下さい。修復未定の福島原発を抱え、活断層の上に建つ いくつもの原発に囲まれた現状で、18年後になってやっと15%などという呆れた意見に付き合い暮らしていくことなど出来ません。
22887	個人	法人等	50代	男性	原発からすぐに脱却すべし。	あれだけの大惨事を経てなお原発が稼働される現実は私には信じられない。原子力エネルギーが現在の価額で完全には制御できないものであることがわからなければならない。 いま問題にせねばならぬのはどうやって安全に格廃棄物等を無害なものにするかだ。10万年間どうかって完璧に保存するかだ。北欧の事例をテレビで見たが、一体日本ではどうするかだ。
22888	個人	家事専業	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 震災以来日本は、すべての生き方について、考え直す時期が来ており、地震国日本の原発もできるだけ早くゼロに持っていくべきと思う。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 福島の原発事故は、人災と言われていますが、推進をしてきた人たちの、考え方、反省が聞かれない今、安全性も確認されないまま大飯原発の再稼働があり、野田総理が全責任を持つということですが、福島の後始末もゼロもしかん進んでいない今、もしも何かあったら、どのような責任の取り方をするのか、しっかり聞きたい。もっとも今の民主党・自民党・公明党・官僚・経済界・報道はまったく信用できませんが 私も含め自分に関係ない事項は、傍観者で親身に考えない人間の弱点がありますが、経済力の発展ばかりを追ってきた、日本の末路に思えてならない。もっと真剣に、日本の未来、子供たちの健康を考え、見捨えていけば、おのずと原発ゼロにたどり着くはず。 原発はローコストと言われているが、今回の事故による被害を、100%保障することから考えれば、農業に従事している人と、漁に従事している人そして幼い子供を抱え、避難をしている人など、それは膨大な数字になり、決して他のエネルギーに劣らないと思う。原発がどれだけ恐ろしいことか、小さな子供にも分かることをなど、政治家、経済界、大飯原発の地元の知事さんたち、偉い人にわからないのか、不思議でならない、目先の利益のみを追いかけ、国民の平和や小さな幸せを顧みようとしている自覚をしっかり持ってほしい。
22889	個人	家事専業	70代	女性	原発は「もんじゅ」も含め、即刻全廃して欲しい。	福島原発が津波の前に地震でどれだけダメージを受けたかなど、あと何年かかったら原発の中に入って正確に原因を突き止められるかさえ分からないというのに、もう再起動するのは危険極まりない。 日本にはフィンランドやカナダなどと違って堅状地のような地震に強い地盤は全くない。地の底まで断層だらけの地震国である。 核廃棄物や廃炉にした時のゴミをどこに保存するつもりなのか。 この暑いのに停電は起きていない。 新しいエネルギー開発で新しい産業を作るべき。 それまで、過渡的に化石燃料を使えばよい。未だに収拾していない福島のことを考えたら、原発コストの方がどれだけ高いか計り知れない。事故を起こさなくても最終的に核廃棄物の後始末までのコストをきちんと計算すれば原発の方が高くつく。 再び事故を起こして日本が壊滅的ダメージを受け、世界に迷惑をかけることを考えたら、ものの数ではない。 東電は事故当時のテレビ会議映像を未だに公開したがらない。隠したいことばかりと思う。山一や日航のように一度会社をつぶしてやり直してほしい。 まず、国会事故調の提言をきちんと国会で取り上げること。国民や世界の信頼を取り戻すために必要。
22890	個人	無職	60代	女性	ゼロシナリオを支持します。	原子力は、人間の手に負えないことが、福島原発で事故が起き、未だに収束させられないことでほっきりしました。 現在でも、電力は原発なしでまかなえるし、地震国で、活断層のすぐ上に建てられている原発がほとんどという状況では、さらなる原発事故を起こさないために、即刻、大飯原発を停め、他の原発も1基も再稼働させず、廃炉に向かうべきです。 もんじゅも六ヶ所村も凍結廃止！ 自然エネルギーに全力をそそぐ。もし、電力が不足するようになったら、私たちの暮らしかたを見直すことで、折り合いをつけることにしましょう。 これ以上のスピードが必要ですか。これ以上の便利さが必要ですか。 私は現在よりちょっとゆっくりで(リニア新幹線などいらない)、ちょっと手間をかける生活が、自然の中で人間の身の丈にあった暮らしだと思います。

22891	個人	家事専業	50代	女性	原子力発電は、今の日本にとって必要不可欠のものです。	今年の夏も暑い日が連日続いています。が、節電を強いられている国民は、クーラーを使うことがとても悪いことのように思い、なかなかスイッチを入れられないような状況です。このような事が長く続いたら熱中症でたくなる人が益々増えます。また、化石燃料に頼ることで、電気料の値上げがあり家計も逼迫していきます。昔帰りする事なく、安全性をより高める努力を推し進めることで原子力発電の利用をしていってほしいと思います。
22892	個人	家事専業	30代	女性	脱原発・エネルギーシフトに向けて、「エネルギー・環境に関する選択肢」に対するパブリックコメントを送ります	「原発ゼロシナリオ」を望みます。 燃料の採掘から廃炉に至るまで、弱い人に不利を押し付ける原発のような発電方法は要りません。 不要な電力需要は減らしていくべきです。省エネルギーの取り組みを進めてください。 経済や地域の発展も、健康な人がいてこそです。 何かあった時に被ばくを強いる事になるような発電方法はやめましょう。 日本が発展していくよう、賢い選択をするべきです。
22893	個人	自営業	30代	女性	原発は即時停止、全基を廃炉に！再生可能エネルギーへと全力で歩みを進めていただきたい。電力会社の経営上の理由で、原発の再稼働を押し進めなくてもよいように、国として便宜を図っていただきたい。	原子力は人間が扱えないものであり、これ以上、環境的、経済的、心情的なあらゆる意味において、推進・維持してゆくことは不可能であるからです。原発と生命は共存できないものです。広島・長崎そして、福島の大惨事を経験してもなお、原子力を推進することは、世界的にみても、真っ当な人間の行うことではありません。日本人の生命、国土環境は十分に破壊され、瀕死の状態です。一日も早く、全基廃炉、エネルギーシフトを宣言し、福島、北関東の高濃度汚染地域の救済と福一の収束を行うことが、世界の信用を取り戻すことであり、日本政府の行うべきことです。心から、お願い致します。
22894	個人	自営業	40代	男性	原子力発電0（ゼロ）を選びます。	原子力発電0（ゼロ）を選びます。速やかに実行すべき。 (1)原子力発電はその発電行為を行うことにより被曝者を生む。 (2)日本は地震国であり4年以内に70%の確率で巨大地震が発生する。 (3)現在の原子力発電所の直下に活断層が存在及び存在が疑われるものが現実に存在している。 (4)使用済み燃料の現在の置き場所が無い。 (5)使用済み燃料の現在から将来に渡っての管理及び管理計画が確立されていない。 (6)原子力発電を使わなくても脱時点で電気は足りている。 (7)省エネルギー技術の開発を遅滞させている。 (8)自然エネルギー技術の開発を遅滞させている。 (9)地域分散型のエネルギー供給を推進すべき。 (10)電力会社の事実上の独占を廃止すべき。 (11)コストが高い。 (12)災害が発生した場合は人命及び環境に対し回復不可能な損害を及ぼす。 (13)現存する地熱・風力・波力・太陽光・振動等のエネルギー開発を早急に支援すべき。 (14)54基もの原子力発電施設は日本列島全体に有りこれらの災害に対する耐久性などは相変わらず何ら明確にされていない上これら原子力施設が破壊された場合には日本全国の人命と環境（国内に留まらず地球規模）を放射性物質と放射能により壊滅に追い込む事が歴然としている。 (15)放射性物質・放射能という人命と環境に回復不能の損害を与えるものを、完全を保証する事のできない安全というもので扱う事は倫理上・人道上有り得ない事であり、人類の存在を自ら否定するものである。
22895	個人	無職	60代	男性	0%にすべき　今まで原発につぎ込んできた全ての血税を　再生可能エネルギーの開発につぎ込めば　必ずエネルギー立国となれる　子孫に危険な遺産を残すべきではない	放射性廃棄物を完全無害にする処理方法がない以上　危険な廃棄物を子孫に残すことになり　深度地中埋設すれば大丈夫のように　原発で利益を得るサイドからのPRがあるが　完全に放射線がなくなるまで　何万年もの間何があっても壊れる事がなくセキュリティー万全な　地中埋設用建造物が出来る筈もなく　当然　不測の事態が起きたとき　想定外との言い訳は通用しません 原発推進派の安治宰も役人も学者も　自分のやりには責任を取らされないと裏を掻いているのです　その証拠は　福島の原発事故の色々な施工における　責任者の個人名はうやむやにしてしまいました　個人責任を問われないなら何でもありになります　その様な　危険なものを我々の子孫には残すべきではない　野田総理は原発再稼動に当たって責任は私が取ると発言されましたが　一旦事故が起きた場合国民に迷惑をかけず　税金をつぎ込ますに　野田一族子々孫々に亘ってまで責任を取られる覚悟があおりでしょうか　現在の政権関係者も同様です　せめて危険なものは残さずに　安全安心な日本を次世代に残すのが　最低限の我々の役目だと思います
22896	個人	会社員・公務員	60代	男性	【意見の概要】 原発依存率、ゼロ%を選択します。 他の2つの選択肢は、あり得ません。	【理由】 1．原発依存からの速やかな脱却を求めます。 我がコントロール不能であることは、事故処理もままならず悲惨な状況が続いている福島第一原発の事例がはっきりと証明しています。たとえ事故がなくても、放射性廃棄物の課題はいまだ解決されていません。また地震多発国の日本で、巨大地震の発生が懸念されている中、日本列島のどこであれ、原子力発電所の存在は極めて危険です。以上、原発に合理性を見出せません。 2．他の2つの選択肢は、あり得ません。 これまで原発推進のためにマイナス要因の多くに蓋をして国民を欺き、目先の利益を追い求め続けてきた政府や電力会社等の罪はたいへん重いと考えます。40年を経過し老朽して廃炉にすべき原発の存在や原発の稼働率などを考慮すると、15%の選択肢とは、増設をさえ意味します。たとえ1基でも増設を許せば、またもやコスト回収等の経済性を理由に原発依存から脱却することが困難になることは明白です。もう騙されません。 3．今こそ、「未来への責任」を果たす時です。 フクシマの多大な犠牲を教訓とし最善を為すことを、世界は注目しています。もはや、「自分たちの国」が悪行重ねることを看過することはできません。「生きる」ことの意味を、原点に立ち返ってもう一度、問い直してください。過去を問い改め、日本の再生を図ってください。
22897	個人	自営業	50代	男性	≪早期に原発0%のにする事を願います≫ 福島原発事故以降に知った、将来を担う子供達に甚大な影響を及ぼす放射線被被害と地震が起きる可能性の最も高い日本で100%の安全性が確信できない事がその理由です。	今回はこのような形で意見を言わせていただけることを感謝します。 ここにコメントをさせて頂く最大の理由はフクシマ原発事故以降【原子力と人間】の関係について色々と知る事になったからです。推進派、反対派の両専門家の意見を聞いていて、原子力は現在の科学では人間がコントロール不可能だという事です。 今もフクシマの現実は恐ろしく、放射性を含む物質は日々あふれ出してるという現実です。 活断層が縦横無尽に走っているこの国において、原発は相当なリスクを抱える事であり、最も恐ろしいのはそういう事実を一般市民がほとんど知らされて来なかったという事実です。 むしろ安全性だけが声高に流されてきたように感じます。 年齢が低いほどに被害が大きくなる放射線被害は、日本の将来をそのものです。 事故になったと際に放射能を阻止できる、科学や技術が出来るまで止めるべきだと考えます。 企業の利益や既得権益のために動かすというのはあまりにも大人の身勝手ではないでしょうか？ どうかこの世界にも稀な美しい自然と勤勉で礼儀正しい日本人が幸せに暮らせる国土と社会を未来に伝えたいです。 原発0%の国を作るための前向きなプランを出しつつ目指す事を願います。また我々は出来ると確信しています。
22898	個人	その他	30代	女性	原発再稼動絶対反対です。再生可能エネルギーの開発をお願いします。	8ヶ月の娘がいます。震災後に生まれ、最近離乳食を始めたばかりです。 目に見えない放射能の事がとても心配でなりません。地震の多い日本が今までのように原発に頼る生活をすることに危険を感じています。今回の福島の事故で原発というものがどれだけ危険との隣合わせなのかを知りました。 この事故がただの悲惨な事故で終らないように、この事故をきっかけにして 日本にはもっと安全な国になって、将来の子供達が健康に暮らせるような国に変わっていって欲しいと思います。ブルトニウムの再生処理施設もない、核廃棄物を置いておく場所もないような状況で、これからどんどん核を増やして行くのには無理があるのではないでしょうか？それからどんなにしっかりとした管理下においても、必ず事故はあると思います。もし絶対に事故がないという保障があるのだったら、今回の事故はどうして起きたのでしょうか？毎日の飲料水、食べ物に放射能がどのくらい入ってるのか気にしながら生きていくなんてひどすぎます。もし、今自分が福島に住んでいたらと思うと恐ろしいです。 ウランもいつか無くなります。今のうちから再生可能エネルギーを開発していくのが賢明です。福島在住で原発事故の時に妊娠していた妊婦さんの１５%がうつの傾向にあると新聞で読みました。そんな悲しいことが2度と日本で起こらないことを願います。楽しい時間であるはずの妊娠生活中に放射能の影響で、生まれてくる赤ちゃんのことが心配でうつになってしまう、そんな悲惨なことを絶対に起こって欲しくないので、原発絶対反対です。子供達が公園で放射能を気にせず遊べるように、美味しい魚を放射能を気にせず食べられるように、私が希望している未来はとてもシンプルで普通のことです。もし電気が足りずに節電していかなくてはいけないのは、仕方のないことだと思っています。 安全な国にして下さい。宜しくお願いします。
22899	個人	その他	60代	女性	原発を即刻全停止し廃炉にせよ。放射能汚染は不可逆的。原発はトイレのないマンション。火力発電の稼働率は48%。原発無しでも未使用の火力発電稼働で3割の余力を残す。財政支出を加えた原発コストが一番高い。	原発を即刻すべて停止し、廃炉にせよ。 放射能汚染は不可逆的。原子力発電所はトイレのないマンション。生み出したゴミをどうすればいいのか、だれもわからないままここまで来ている。 水や大気の自然循環に入ってしまった放射性物質は容易には取り除けないし、広大な山野や農地の除染は事実上不可能である。 火力発電所の稼働率は48%。原発無しでも未使用の火力発電が稼働すれば、そのポテンシャルは3割の余力を残す。 原発より、資源エネルギー庁が公表している産業界の保有する自家発電6000万kW(2011年9月現在)のほうが、はるかに大きな発電能力を持っている。 「石油は今後30年でなくなる」と喧伝された1970年代のオイルショックからすでに40年近くを経過した現在でも、世界各国で新たな油田発掘が報告されている。 ウランは石油の数分の１、石炭の数十分の１しかいない貧弱な資源。 「財政支出を加えた総合の発電コスト（1970～2007年平均）は一般水力が3.98円/kWh、火力が9.9円/kWhで原子力は10.68円 /kWh。揚水発電とのセットで考える「原子力＋揚水」は12.23円/kWh。原発を受け入れる自治体対策などに使われる年間４０００億円は、原発コストに含んでは計算されていない。 原発の開発・立地に伴う国の財政支出をコストに算入し、原発事故被害への補償費用は含まれていない。 「プルサーマルを前提にしたバックエンド費用の試算を、04年に政府の総合資源エネルギー調査会で報告している。六ヶ所再処理工場を40年動かすとして、建設・操業・廃止を含めた再処理費用が11兆円。放射性廃棄物の処理・貯蔵・処分やMOX燃料加工など、関連するほかの費用を合わせると18兆 8800億円。 　日本の原発は、ほとんどが活断層上に造られているといってもいい。 「安全というならば、長大な送電線建設コストのかかる地方ではなく、電力の大消費地である首都圏に原子力発電所を建設せよ。できる道理がない。 　原賠法により、プラントメーカーやゼネコンには損害賠償を求償できない。 福島第一発電所の原子炉はGE（ゼネラル・エレクトロニック）が設計・製造したものだが、GEは、アメリカの中部から東部にかけて原発をつくっていて、それは地震のないところだから、地震や津波の対策を考えていない。 それどころか、GE社は「引き渡したら免責される」という契約を結んでいる。 大飯原発直下での地震の可能性は高いので再稼働はできない。 1．３１１の大地震が起こった北アメリカプレートと太平洋プレートのすぐ西側にユーラシアプレートはあり、しかも、北アメリカプレート自体がこの部分では、東北地方を乗せているだけの非常に細長い面積しかない。つまり、太平洋プレートの圧力は比較的すぐにユーラシアプレートに伝播する構造になっている。 2．ユーラシアプレートの南西にフィリピンプレートであり、クロプレートにに分かれている。東北地方を乗せている北アメリカプレートに隣接している部分は、アムールプレート。 3．1995年の阪神大震災や1997年の福岡県西方沖地震はアムールプレート内の地震であり、このころには既に、太平洋プレートからの圧力を受けてアムールプレート内にゆがみが生じていて、その解消のためにこれらの地震が起こった。 4．アムールプレートの南西に接して揚子江プレートというユーラシアプレートの一部をなすマイクロプレートがある。この北西の端で四川大地震が2008年に起こっている。そして、ほぼ同時に櫻島や新燃岳の噴火活動が活発化した。桜島等は、アムールプレートの南東の端に位置し、アムールプレートの北半分が反時計回りに回転した結果、南半分が東側に移動し、それが、フィリピン海プレートを東側へ押す圧力となって、桜島等がある地域の岩盤への圧縮圧力を弱めた。その結果、桜島等の地下にあるマグマが上昇する隙間が岩盤に開くようになった。 5．2007年の中越沖地震などが東北地方の西側で起こっていることを考えると、アムールプレートの日本が乗っている部分の地震活動はかなり活発化していると考えるべきで、今後、若狭湾での地震が起こる可能性はかなり高い。 6．大飯原発の直下には多くの破砕帯が観察されていて、これら地震がマグニチュード6程度の独立した地震のあとである可能性が強い。プレート境界型の地震が起こった場合、それをきっかけにして、破砕帯がマグニチュード6程度の地震を起こす。 7．直下型の地震で原発が破壊されれば、原子炉本体が破壊されることを意味する。単に爆発性の放射性物質が漏れるだけではなく、核爆発が起こる。
22900	個人	家事専業	50代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。	今稼働している大飯原発を含め、日本のほぼすべての原発直下に活断層があります。 日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」というものです。 2年程度の計画停電も受け入れます。 ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならないと思っています。
22901	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発即時ゼロシナリオ	地震国の日本に原発があること自体怖い。 原発があると、地震の度、怯えなければならない。 そんな環境を子供たちに残したくはない。 人は自然には敵わない。いくら安全対策をとったといっても安心はできない。 原発に頼らない社会の仕組みを提案している方々の意見を参考に、原発ゼロの安心して住める日本にしていただきたい。
22902	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオ（脱原発）を支持します。再稼働に反対です。	我が家には3歳の息子がいます。昨年秋、東京から大阪へ転居しました。東京で幼稚園も決まっていたのですが、公園で遊びながら落ち葉や石を拾う息子を見て、この落ち葉にはどのくらいの放射性物質がたまっているのだろう・・・と意識せざるをえない毎日でした。大阪に越してからはその心配はなくなりましたが、大飯原発が再稼働してまたあの心配が蘇ってきました。 大飯原発にもしものことがあれば、もはや日本に安全に住める場所はなくなります。 次世代の子供たちが安心・安全に暮らせるよう、早急に脱原発し、自然エネルギーへの移行を進めてほしいと思います。経済を優先するあまり、原発を再稼働するのはもうやめてください。目先の利益にとらわれるのではなく、10年後、20年後、50年後、100年後の日本を思い描いてください。今こそ、人間の手に負えない核廃棄物を生み出す原発ではなく、クリーンで安全な自然エネルギーをメインにしたエネルギー政策へ転換すべきだと思います。
22903	個人	無職	40代	女性	ゼロシナリオである、(1)に賛成です。 この選択肢の中からだと、これ以外には選べません。	シナリオすべての内容に同意するわけではありません。 あくまでも、運転即時停止、全原発廃炉に向けての即時行動開始を希望します。 福島第一原子力発電所の事故以来、自分なりに調べたり、話を聞いたり、本を読んだりして考えました。 結論として、今の段階では、原子力エネルギーというものは、とトの手では扱いきれないものであり、今後、利用すべきでないと思いました。 災害時はもとより、不慮の事故の際や、通常の運営のための保守作業でも、 被ばくは起こりますし、排水は、汚染物質の流出の恐れもあり、少なくとも、 その高い温度で、海水の温度を上昇させて、生態系にも悪影響を与えています。すべてをクリアできたとしても、核廃棄物をどう処理するか、最終的にどこへ置くのかは、長い間取り組んできても、解決策など出てきていません。 私たちのこどもたち、そのまたこどもたちが、ただただ普通に健康に、 生きていくための環境を残してあげたいです。そのためには、多くの課題がありますが、まず第一に、原子力を手放すことが最優先事項と考えます。 できるだけ早く。以上です。
22904	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発をゼロにする	使用済み核燃料の処理能力を持たずして、原発を稼動させるなど言語道断。
22905	個人	会社員・公務員	30代	女性	私は、「エネルギー・環境に関する選択肢」において、「ゼロシナリオ」を選択してほしいと願っております。	3．11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るためには「ゼロシナリオ」しかないと思います。 　原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことになります。使用済み核燃料をどうするのかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。 　地震大国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能でしょう。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。 　放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県のみなさんのことを考えれば、原発を無くすことが重要です。 「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与するはずです。 「ゼロシナリオ」を決定し、原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施することを求めます。
22906	個人	その他	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	福島の原発事故から、こんなに地震の多い日本で原発を動かすことがどれだけ危険なことかがわかったはずです。老朽化した原発を使い続け、また大きな事故がいつ起きるかと心配でたまりません。私たちのとるべき選択肢は、脱原発しかないと思います。省エネと自然エネルギーの利用をもっともっと進めていくことで、一刻も早い原発なしの世界で暮らしたいです。
22907	個人	無職	60代	男性	原発はすみやかに廃炉とすべきである。	原子力発電は未完の技術であり、将来においても人間が制御できる可能性の乏しい技術である。しかもプレートがぶつかり合う変動帯に位置する日本列島は原子力発電所にとって脅威となる地震が頻発するところである。したがって、現在及び未来の日本人のみならず、人類の繁栄を願う立場から、速やかに原子力発電所を廃炉にするのが賢明である。

22908	個人	無職	60代	男性	先ず前提を明確にすべき	再生エネルギーはコストが原発と比較して高いということであるが、原発のコストはどこまで原価に参入されているのか不健全で恣意的な原価を感じる。 その理由 (1)原発の稼働率　80%と聞いているがこれは根拠のある数字か？ (2)原発及び関連施設の建設に伴う地域振興資金　建設と運用中の合理的な総コストが反映されていない。 (3)核廃棄物の保管コスト　今後2万年から10万年程度現在でも1万数千トン ある核廃棄物施設建設と保管コスト・・・運用を続ける限り増え続ける。 (4)核関連施設の廃棄コスト (5)核関連施設の改善（安全性向上）コスト (6)シビアリスク発生時の人的・物的被害発生コスト これらを事実に基づいた最大値を算入して原発のコストはまだ安いといえるのか？ 絶対に言えない。 それなら答えは明確だ。 後は、脱原発に向けた代替エネルギーの技術開発スケジュールとそれにあわせた原発稼動とエネルギー節減しかない。 政治は代替エネルギー開発早期化のためのあらゆる法的、予算支援を行うべきである。 従って2030年には原発を0%にすべくあらゆる努力を推進すべきだ。 それでも原発が安全でコストが安いという推進派は、皇居に作るよう推進すべきだ。
22909	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)原子力比率を下げる議論と、省エネルギーの議論を分けた上で、経済成長の在り方について議論すべき。 (2)GDP成長の仮定の根拠が無い。あまりにも楽観的であり、信用できない。 (3)空洞化防止策が不明。	(1)原子力比率を押さえる議論と、省エネルギーの議論は分けるべき。 「原発事故があったから、省エネルギーにしなければならない」との理由が不明。 すなわち、0シナリオと25シナリオで総エネルギー量を同じ理由にしている理由が判らない。 例えば、25シナリオで、15シナリオ並みの「再エネ」「火力」とすることは出来ないのか？ 「原発事故のつけで省エネルギーをしてしまえ」と感じざるを得ない。 「原発事故があったから『現行エネルギー基本計画』の総エネルギー量を減らす。」という理屈は通らない。通るとすると、そもそも「現行エネルギー基本計画」とは何か？から議論しなおすべき。 (2)計算となる根拠が不明。1990年代～現在のGDP成長率を考慮すると、高すぎると思わざるを得ない。国民が納得できる計算方法の開示を求める。 (3)「コスト抑制、空洞化防止」 「エネルギーミックスを転換した結果、産業や雇用が空洞化する事態は回避するという観点から、原発依存度低減の道筋を具体化すべきではないか。」とあるが、そもそも「エネルギーミックスを転換した結果、産業や雇用が空洞化する事態は回避する」ことが可能である根拠が不明。 総じて、あまりにも算出方法の根拠が無さすぎること、前提条件が前提条件になっていないことから、導き出される答えが間違う可能性が大きいと判断せざるを得ない。 このような状態において、ストーリーを3つに分けたり、そのストーリーについて国民に意見を問うても、国民は判断できない。再度、国民が納得できる情報を広く開示願いたい。 よって、8月の決定は時期早々であると考える。
22910	個人	その他	50代	男性	原発の即時、廃止の方向性を	福島原発の事故原因や復旧の目処が明確になっていない中、安全神話にまたもとらわれ、安全を強調し原発再稼動を認めたのは誤りである。自然エネルギーを活用する方針を出すことで太陽電池などの新しい産業の発展も生まれる。原発に固執するのは誤った方針である。
22911	個人	自営業	40代	男性	(1)ゼロシナリオ　経済活動と原子力を抑制できない事実とのバランス。	資料を参考にさせて頂き、現状のエネルギー政策のままで経済活動の維持からの視点ではゼロは困難なことは明らかであります。しかし、原発事故から回復できる技術および高速増殖炉の「もんじゅ」も廃棄物の再生が計画通りとは言い難い、現在の繁栄と30年さらに100年後以降の安心、安全を骨かすことのないバランスを取らなくてはいけない。 再生可能エネルギーの充実に対する予算は、原発の維持、開発、研究、事故、廃棄物に対しての継続的高コストを考える資料よりも原発と遜色無いのではないかと思われます。 代替エネルギー建設に対し国民負担が増大することは明らかではあるが、国民が選択する以上当然である。 しかし、各地域により意見も違うので地域で国民投票をおこない維持、増設、廃炉を選択するべきではないかと思われます。どの意見にも権利を得ると同等に義務が生じる。原発の維持、開発、研究、事故、廃棄物、増設の脱原発地域に頼らず負担し、事故の場合には他地域に対しての賠償を明確に提示する義務を示さなくてはならない。 廃炉の場合にも地域と国民が代替エネルギー建設費及びコストアップを受け入れ負担する。 地域別選択によるエネルギーシステムが良いのではないでしょうか。 企業も同じく電気の安定供給と安心・安全義務を明確にし原発関連企業に対して賠償の明確表示、代替エネルギー開発義務を課し原発依存となるシステムを改善頂きたい。万が一にも再び事故を起こした場合には原発推進地域と電力会社のみならず原発関連企業も含め推進側より迅速に損害賠償がおこなえる様、明確な提示を示さなくてはならない。 国も福島原発の教訓から「原子力は人類が完全にコントロールできない」現実を知りながら原発を認可するということになるので、全国民が負担する事なく国有財産や国家公務員の減給など責任の所在は選択した側である事を明らかにし、代替エネルギーへシフトした地域や国民に対し負担を強い入れることはできない。 発送電分離が家庭用電気から始まる事となりエネルギーシステムの転換の兆しが見られることは国の努力であると思います。早急に企業用電気も発送電分離を実行頂きたい。 自らの選択と責任の所在を明確にすることで結果的にゼロシナリオとなることを願います。
22912	個人	自営業	30代	男性	原発0シナリオはもっとも現実的な道である。	原発0%シナリオは最も現実的な道である。現に今夏底島火力をコンバインドサイクル型にリプレースするなど対策を採った東電管区は安定的に電力を供給できているではないか。また燃料の安定供給という視点でも原発は分が悪い。ウランの価格は「原子力ルネッサンス」以降19倍になったが、天然ガスの価格はシェールガス採掘技術が確立してから4分の1になっている。資源埋蔵量でも天然ウランは残り60年、天然ガスはあと1000年である。また脱リン装置の進化等により火力発電所周辺の環境汚染も軽減されつつある。 さらに原発廃炉事業には一機につき20～30年の歳月と200～300人程度の人員が必要であるから、脱原発を決定しても原発立地地域の雇用がすぐに失われることはない。むしろ原発廃炉、火力発電所のリプレース、新エネの開発という3本柱を積極的に推し進めれば、産業、雇用を創出しながら同時に国民が安心できる日本を作っていくことが出来るだろう。「原子力村」の墨守ではなく未来志向のエネルギー政策への変化を期待している。
22913	個人	無職	60代	女性	ゼロシナリオ。2030年とはいわず、即刻廃止に向けて動くべし。	原発稼働即刻停止。廃炉に向かって計画を立てること。エネルギー計画を、国民をも巻き込んで、 多様な角度から議論を重ねていけるような場を設置して欲しい。 地震等の天災はいつおそってくるのか誰にもわからないし、防ぎようもない。核のゴミは人類の手に余る。現在および未来の「命」が、最重要価値。
22914	個人	パート・アルバイト	20代	女性	ゼロシナリオを支持します。 環境・財政問題・将来世代への負担軽減を考えれば、原発は即時廃炉すべきだと思います。	猛暑の今夏、電力供給が足りないといって大飯原発を『実際に安全性の確保』をせずに再稼動しましたが、実際は大飯原発の稼動がなくとも、電力供給は逼迫しなかった水準で推移しています。 また、熱中症の被害も深刻であると、マスコミは毎日報道していますが、熱中症にかかる人が多いのは、緑・土が少なく、『コンクリートとアスファルトで固めた街』そのものが問題であると考えます。日中のコンクリート壁や、アスファルト、駐車場の自動車による照り返し等がヒートアイランド現象を引き起こしていることは、10年以上前から指摘されています。またそれらは熱を蓄えて、夜中になっても気温が下がらない原因になっています。 そういった、『異常に熱を蓄えやすい街』を放置しているかぎり、エアコンが何台あっても足りません。勿論エアコンの室外機が放出する熱も、気温上昇・熱帯夜に貢献しています。原発推進を続け、エネルギーの本来は不必要な消費は、もうやめるべきです。 都市の気温の上昇は、都市の緑化、道路や建物の資材の工夫で抑えられます。 今までの都市づくりから、考え直す必要があります。 快適さのために、エネルギーを浪費しなくてすむ、 人間にとって本当に暮らしやすい街を作っていくべきです。 浪費するエネルギーが減れば、それにより大気中に放出される熱も減り、地球温暖化の抑止にもつながります。 また、発電して余った熱量を大量に環境中に逃がす必要のある原発よりも、自然エネルギーを推進していくべきです。今、限られた財源を、持続不可能な原発にかけるよりも、持続可能な自然エネルギーの開発・実用化に向けたほうが、将来世代の財政的・環境的負担は少なくなります。捨て場のない核のゴミの負担も、それに伴う財政的負担も勘論少なくなります。 真剣に、日本の未来、将来世代の負担軽減を考えるなら、今すぐ、原発を止め、無駄な財政支出をやめ、環境・自然エネルギーを主体とした政策に切り替えるべきです。
22915	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発(ゼロシナリオ)の意見です	事故を直ちに収束させる手段を持たないのに、原子力を使うべきではない。事故の可能性を低くする策ではなく、事故の可能性を無くす策をうってください。
22916	個人	無職	20代	女性	ゼロシナリオを選択します。全ての原発を2030年までではなく即刻、廃炉にしてください。 放射能は要らないと思います。	高濃度の汚染を地球に残す意味はないので、高齢者から若者まで、健康的な生活を営むには光合成が必要です。 長袖やマスクをして良いというえるのは、原発が必要不可欠と言える心根だからです。高濃度は変わりなく現実に残っています。みなさんにはとても大きな行動が必要です。
22917	法人・団体等	自営業	70代	男性	原発に頼らないで発電と林業及び畜業を活性化して雇用と環境を守る環境循環型方式の提案	今、里山が荒れています。高齢化の為山の手入れが出来ないので、竹がはびこっています。竹は根が浅く保水力が無いため崖崩れの原因の一つです。 その里山を手入れして、間伐材で発電するのです。岡山県真庭市では間伐材を木質バイオマス発電・木質ペレットにして火力発電し地元で使っています。 :ttp://www.net626.co.jp/maniwa_baio/index.html#eta ★都会近郊ではゴミの焼却と一緒にこのペレット発電を併用すれば良いのではと思います。 下草刈りして落葉樹を植えると腐葉土が増え植物性プランクトンが増え、「フミン酸」&「フルボ酸」増え鉄分を溶かしながら海へと流れて行きます。 ※植物プランクトンは、葉緑素を持っていて光合成をしている。すべての植物プランクトンが、光合成で発生させる酸素の量は、地球上で発生している酸素の1/2を担っているとされている。 作り出す酸素の原料は海水と真水や海水に溶け込んでいる二酸化炭素（CO2）であり、太陽光での光合成で、酸素と水と有機物（ブドウ糖）を作る。 その課程で、植物プランクトンは、温暖化防止に貢献する二つの大きな役割をする、一つは酸素を作り出す事、もう一つは二酸化炭素を固体化することです。 ※海中生物は、その骨格及び殻等が海中のカルシュームとCO2の炭酸で出来ている為固定化出来るのです。この流れの中での雇用は確実に増えると思われます。 それには鉄が重要な役割をしています。 詳しくは下記へ: http://www.aa-zenkyo.co.jp/co2sakugen.index.html
22918	個人	無職	70代	女性	0シナリオ　脱原発　再生可能エネルギーにしていくべきだと思います。	福島の事故は未だ終息していません。ふるさとを追われ、帰れる見込みもない方々がいっぱいおられます。除染をしたから…といっても、その土壌の捨て場もないのが現状です。 フクシマの事故は、2度と起こしてはなりません。「原発は絶対安全」ということは、それこそ絶対あり得ません。日本は地震国で、活断層が多い。 原発0を目指してあらゆる努力をすべきだと思います。
22919	個人	家事専業	40代	女性	原発は基本廃止。	・原子力発電という技術は事故が起こるとコントロールが不可能になり、事故収束のため技術者が現場に近づけなくなるということが福島の事故ではっきりと分かったこと。 ・事故後の避難等の対応対策が不十分であること。 ・事故自体への対策が不十分である（福島の事故の原因も不明で収束もできていない） ・原子力発電所の事故が原因で退職を余儀なくされている人、また事故収束に関わる人々・保全作業に関われる人々への保証等が全く不十分であること。 ・電力不足に対しての再稼働がやむを得ないとしても国民への説明が無いに等しいこと。 ・放射能の人体への影響について政府と事業者が責任をとるつもりがないこと。 ・東京電力の経営・事故対策に対しての不信感。 ・廃炉に関わる料金値上げには内容を吟味した上での賛成が可能ですが電力会社存続・原発再稼働のための値上げには同意できません。 以上の点について順序を追った説明と対応が行われない限り再稼働も認められません。 よって即時廃炉に向けて対応がなされることを希望します。
22920	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発反対。	とにかく原発ゼロを希望する。代替として洋上風力が有力との説がある。
22921	個人	その他	20代	女性	2030年までの段階的廃炉ではなく、本年度中の廃炉を求める。	理由 日本中が直下型地震の被害に遭う危険性がある。 福島のような津波による被害だけでなく、大飯原発のように原発敷地内に破砕帯があるとわかっているものがあるにも関わらず、まったく配慮がされていない。 日本中の原発は即刻廃炉にすべき。 2030年には現職の国会議員、官僚、電力会社役員はすべて職を退いている。 金を設けるだけもうけ、あとのことは知らん ふりなどという真似を私たちは許さない。 後に議員・官僚・役員となる世代へのリスク・ペネフィットを考えたうえでも 今から廃炉を進めていくべき。
22922	個人	無職	70代	男性	原発は即時全廃。核事故は晩発的死と居住・地域社会・家族・雇用への集中的・広範囲の破滅で比較を絶する。地震は一原因。人間のミス（設計・施工・検査・運転）が今後の原因。暫定はガス、将来は再生可能型で。	与えられた3つの選択肢では国民の安全と子孫の将来が危うくなるので、原発の即時全廃を国の政策とすべきである。日本の国策の基本は「衣食足りて」将来への展望を持つことができ、自立し、世界から日本民族への安全感、共感を得られる行動（例えば、貧困や恐怖の削減に向けた貢献、それらへの科学技術を通した寄与等）を実行していくことである。貿易や産業の振興は「手段」に過ぎない。 環境を維持・改善することはこれに多いに叶うが、エネルギーの確保と増強は国策に叶うように工夫せねばならない。しかるに、CO2削減のために言って原発を作るのでは、本末転倒である。温暖化防止は「安全な」エネルギー技術のみで対応すべきだ。自然エネルギーは永劫で膨大な太陽エネルギーで保証されており、変換効率の技術向上で無限の可能性が開けている。最初は少し高価で、30-35%程しか供給できないかも知れないが、2040年頃には80%を賄える可能性はドイツでさえ宣言している。まして技術立国日本が世界をリードし、市場を制御すること、その生成・配電・送電・利用・制御の関連産業における巨大な雇用創出の実現を目指すことで、国民に明日を信じさせ、政治をはじめ全ゆることが生き活きとするであろう。これが政治ではないか。国民は確かな展望には お金の負担は喜んで担うはずだ。それが日本人だ。一方、核技術は爆発・事故で経験した通り、人間は未だ制御する技術を持たない。宇宙、航空、船や地上建設物についてはほぼ制御できる技術があり、改善が出来る。これらにも大事故があるが、人はそれを「受忍」して利用する。核技術はそうではない。人への被害は多くは晩発性である。直ぐには目に見えない。しかし、原住環境、地域社会、家族生活、労働条件などは集中的・広範囲に破滅に至る。これが比較を絶する負の技術の本質だ。地震や津波は原因の一端で、人間のミス（設計・施工・検査・運転）こそ原因になる。また、核廃棄物処理・廃炉技術への過信が不信に繋がっている。この機会に是非原発の即時全廃をしていただきたい。
22923	個人	パート・アルバイト	60代	女性	ゼロシステムに賛成です。	原発依存度0パーセントのゼロシステムに賛成です。福島のようにー旦事故が起これば末代まで不安を抱えて暮らすことになります。関西ではおおい原発が再稼動しましたが、近畿の命の水である琵琶湖が万が一汚染されたらと不安です。使用済み核燃料の最終処理も確立していない現状ではこれ以上原発を稼動させるのは反対です。一日も早いグリーンエネルギーへの転換を希望します。私たち市民も生活を見直して省エネに励みます。
22924	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0%（ゼロシナリオ）を支持します。	この夏で、原発がなくても電力はまかなえることはハッキリしました。 再生可能エネルギーの推進をすすめ、技術立国日本の意地を見せましょう。
22925	個人	家事専業	60代	女性	0%を支持します。4つの地震プレート上にある日本には不適合です。フランスのように地形上安全な国なら多少なら許せるかも。事故が起きれば人命にかかわるし費用が高くつく。省エネ商品の開発を押し進める事。	国の周辺には メタンハイドレードが大量に埋蔵されている。こちらを早く採掘すべきだ。 核の最終処分場を後世に付回す卑怯な大人になってはならなぬ

22926	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電の割合は約35%（参考シナリオ）は必要と考えます。 政府提案の第1～3案では日本経済・財政の破綻は避けられないからです。 再生可能エネルギーは約25%程度が限界だと考えます。	(1)原子力発電の割合を減らすと日本経済・財政の破綻は確実に起こります。 ・日本は約1000兆円の借金があり、今後は益々少子高齢化が進み、経済成長より経済縮小の可能性が懸念されます。現状政策のままだと日本経済・財政は10年以内に破綻すると云われています。原子力発電の割合を減らすと、高価で不安定な再生可能エネルギーや火力発電の燃料費高騰などから、電気料金は最大2倍程度になると試算されます。この結果、海外に過退する企業数が増え失業率は上昇し、更に貿易収支等の経常収支赤字化は避けられません。そして日本経済・財政の破綻時期が早まり、ギリシャと同じになるのは確実です。 (2)現在の「脱原発運動」はストレス発散運動にすぎません。 ・バブル経済破綻から約20年過ぎましたが、経済政策に効果がなくデフレが続いています。個人収入は2局化するなど社会的閉塞感が広がり、国民にストレスが溜まっていたと思います。その時に福島原発事故が起こり、脱原発運動が広がっています。脱原発運動家には原子力・放射線・エネルギー政策については殆ど理解していません。私には、脱原発運動は複野狭窄型の確信犯であり、単なるストレス発散運動と考えています。マスコミに扇動された1960年反安保闘争や1970年頃の大学紛争とそっくりに見えます。 (3)日本のエネルギー政策は、政治家が責任をもって決めるべきです。 ・日本は直接民主主義ではなく、間接民主主義の国です。つまり、政治家を国民が選挙で選び、その政治家が政治専門家として国家方針や法律を決める政治制度です。直接民主主義の欠点は、衆愚政治・ポピュリズムに陥りやすいことです。政府がエネルギ政策について国民の意見を聞くのは自由です。しかしマスコミは原子力や放射線等について間違った報道をして、不安や恐怖感を与え脱原発運動を煽り上げています。その結果、国民は「専門家は信用できない、脱原発に約7割が賛成」になりました。エネルギー政策は国家の根幹であり、政治家が責任をもって決めるべきです。参考に申し上げますが、日本は太平洋戦争で米国に敗けました。日米開戦は日本のエネルギー政策の失敗がキッカケです。当時、石油を米国に依存していましたが、米国に石油輸出を禁止され、強硬なマスコミかに押されて無謀な日米開戦に突入し、日本は焼け野原にされて敗戦したのです。
22927	個人	会社員・公務員	30代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を目指す	大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層がある。日本で千年単位で大きな地震が来ないところはない。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」だそうです。2年程度の計画停電も必要なら受け入れる。但し、病人、子ども、老人等、守るべき人たちはしっかり守れる政策を。2011年の東京では病院等、大切なところは避けて計画停電を行っていたと思う。 今現在存在している原子力発電所、再処理工場等の原子力関連施設、使用済み核燃料は、次世代以降への負債、その処理方法が未確立（永年管理しかない？）で、これ以上後世に負担を残さないためにも原発は動かせない。使用済み核燃料棒の管理費用、廃炉費用、事故時のリスク、補償費用等を考えると、値段が高い発電方法だ。 温暖化対策として原子力発電を見たときも、海水を温める事（海からのCO2、メタンガス、水蒸気の放出量増加の可能性）、原子力のゴミの永年管理に係るエネルギーが算定出来ない事等考えると対策になっていないと考えられる。 原子力発電以外の温暖化対策技術、CCSシステム、微生物オイル、新型太陽光パネル（発電効率が高いもの、塗布型）及び蓄電池等の開発、商用化にもっと力を入れるべき。 LNG火力の増設と、バックアップ用の火力発電所のメンテナンスを行ってとりあえずの電力を確保する。燃料費が高くなって困るなら、国際価格の2倍以上の価格で購入している事を是正すべき。 電力会社がつぶれて困るなら・・・ 送電線網はインフラ、電気は工業製品と考えると、電力会社から送電線網と原子力発電所を国が買い取って直轄化し発送電分離、新規参入を活発化、送電線使用料から廃炉費用の捻出等、いろいろとやりようがあると思います。電力会社を甘やかしすぎです。
22928	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選ぶ理由は次の通りです。 ・核廃棄物処理が完全に処理できてもいないこと。 ・子孫へ安全な国を手渡したいこと。 ・東海村で始まった頃と、隠蔽体質が全く変わっていないこと。 ・大自然に対して、完全な安全防御はできないと、自覚すべきだから。 ・地震・つなみ等、自然災害との共存を図ぐ考えるべきだから。 ・唯一の被爆国として、世界へ核の脅威を伝える義務があること。 ・少しの手違いでも、地球規模の汚染に繋がるから。 以上
22929	個人	学生	20代	女性	日本が選ぶ選択肢は、絶対にゼロシナリオでなければならないと思う。	原発でなくても、電気はまかなえるし、人々の命・生活を犠牲にしてまで放射性物質を生み出す原発はおかしい。また、地方に原発が置かれる理由も「地方の人々なら、万が一のことがあっても犠牲になってもいいだろう」という国家の地方いじめのような考え方だと思う。安全なら国会議事堂の横にでも建てればよい。 これまでの、またこれからの危険な放射能処理と闘わなければいけなくなるのはやや未来の子どもたちである。無責任な大人の決断によって子どもたちの未来の生きる選択肢を奪わないでほしい。 これからは、選択制で電気会社を選べるような社会を望む。私は、少々高くても、自然エネルギーから生み出された電気を買いたい。そのような選択肢を得られることこそ、国民の権利だと思う。 また、海に浮かぶ風力発電など、外国の自然エネルギー発電を参考にしながら、日本に合った自然エネルギーの技術開発に国がもっと取り組んでほしい。日本にはその技術があると思うし、脱原発国家になれる今が最後のチャンスだと思う。
22930	個人	自営業	60代	男性	原発の再稼働に反対し、完全廃炉（0%）の移行をめざす	日本の国土で大災害が起きたとき、原発の安全性を保てない、また福島のように汚染処理を含め多大なコストがかかる よって、太陽、風力等の自然エネルギーによるべきである
22931	個人	パート・アルバイト	30代	男性	3つのシナリオについての意見より、世の中一般の、脱原発派が、冷静にしゃべらない風潮への憤りがまずあります！！ しかし、脱原発派に比べて、原発維持派が冷静なことから、20～25%を選択します。	私は原発維持率20%～25%を選択しましたが、もちろん経済界からは、3案とも現実的ではないとの声もあるので、あくまでも3案の中ではの話です。 しかし問題はこうした3案の選択よりも、脱原発派の言葉が非論理的な事です！！（怒り）。そもそも原発をやめるという事は、他の問題には否応なく直面するということである。その時本当に日本人は大丈夫なのか、自然環境は大丈夫なのか、という問題が関わっている。原発0シナリオを選ぶには私もそこをロジカルに考えたい！ 彼らは必ずしもそれをロジカルに考えない。その代わりに、原発維持派への悪口のオンパレード、＜脱原発＞という単なるスローガン的な言葉のオンパレード、（脱原発というシナリオは絶対に正しいという）自らの判断力への過信のオンパレードである！！ 一体誰が、自然全体、文明全体、人間観全体、科学知識全体が絡む（原発の是非という）事柄についてそんなに慎重さを欠いた判断と発言をしていいと認めたのか。福島の原発事故がいかに恐ろしいものであろうと、それとこれとは話は別である！！（怒り） 原発事故が悪かったからといって、神がいつ、こんな風に未来を選んでいいといったのか！！誰もかれも独りよがりに近い事ばかり言っている！！ 自然エネルギーがそう甘くホイと実現可能だと思っているのか！原発の解体に何の問題も伴わないと言い切れるのか！ 元々日本人は科学オンチだったクセに勝手に偉ぶりおって！！彼らのおかげで原発0シナリオが霧につつまれています。困ったことです。
22932	個人	無職	20代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。2030年までにではなく、全ての原発を即刻廃炉にしてください。安政の大地震の際には6年間で数十回の大地震があったと記録されています。	いくら目を背けても災害は必ず起こります。再稼働のために費やす労力、資金があるならば、その分を廃炉にした原発の安全確保のために使うのが正しい道ではないでしょうか。福島の事故は終わっていません。これからも被害は拡大し続けます。お金でいのちは買えません。早く目を覚ましてください。
22933	個人	その他	60代	女性	ゼロシナリオを支持します。	原発の安全神話は壊れました。安全ではないものを安全だと言ってきたことは、大きな罪が有ります。 子どもの頃、鉄家アトムの漫画をよく読み過ごしました。鉄腕アトムは、原子力で動いているんですよね。でも、それはもう夢のまた夢！！ 危険を顧みないで原子力エネルギーに頼ることはもうよしましょう！！ 福島の事故で亡くなった方たちの痛みを考えれば、脱原発は当然のことと感じています。 日本がこんなにも地震国なのに50基以上の原子力発電所が有ったのが不思議です。 国民に本当のことを知らせず、海べりの人口が少ない産業がない僻地に原発はあります。 そんなに安全なら、皇居のそばや国会議事堂の真上に創ってみてはいかがでしょうか。 そんな言葉が出てしまうほど、原発再稼働や原発への依存は許せません。 良識ある判断をお願いします。
22934	個人	その他	60代	男性	単なる大地震、大津波だけだったら、3．11は日本にこれほどの大打撃は与えなかった。福島原発事故による放射能拡散は、放射能の被害者だったはずの日本が、加害国になってしまった。	日本は地球上でも特異な地震国です。誰もが知っている事実です。火山国でもあります。大震災が起こって当たり前といえる国でしょう。過去の歴史を調べてもわかることです。原発を作ること自体避けるべき国だと思います。それだけではありません。最近では、場所を選ばず発生する竜巻もあります。飛行機が落ちることだって有り得ます。それは、事故もあるし、悪意を持つ人のに襲われることだって考えるべきことでしょう。過去、ずーと、原発の事故や、故障を繰り返し、それも常に隠し、公表するときは、詳しい説明ではなく、放射能漏れの恐れはないという言葉を繰り返すだけです。いざとなれば手におえないことは、専門家もわかっている。いざはないということで実施しているのは、これは博打です。国民の命をはった博打です。 政治家であるなら、国の将来を考えるなら、なぜ思い切って原発をなくすといかないのだろうか。国民を多のある社会に強烈に導くのが、理想的な政治家だと思う。原発を続ける限り、日本は本当には再生はできない。これからもずっと原発爆発の恐怖を抱いて生きていかねばならない。大きな地震や事故があれば、その都度、恐怖心が起こり、全国民がうつ病のようになってしまう。 今回の原発事故が、どれだけ日本人の心に強烈な傷手を与えたか、誰もが知るところだと思います。今回のこの天災と人災に対して、国民の思いやりの心を本当に知りました。国民の圧倒的な気持ちは、反原発です。苦労してもいいから、原発を無くしたいと思っているのです。「原発を動かせば、電気の心配はいらない。」という言葉は、私たちの思いとあまりにもかけ離れています。電気の心配と命と、どう、比較しろというのですか。何より、国民の命を守るのが政府のなすべきことのはず。博打はやめてほしい。原発0は当たり前。手遅れにならぬようにすぐに、原発0にしてもらいたいというのが私の意見です。
22935	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。	ゼロシナリオを支持します。 1.人口減に伴う需要減 2.省エネ 3.再生可能エネルギー によって3/11以前の原発の発電量は十分まかなって余りあると考えます。火力発電を減らすことも可能でしょう。CO2 排出量も削減できます。 したがって原発はもはや不要です。使用済み核燃料を作り出す危険な原発は、廃止しましょう。
22936	個人	無職	60代	男性	出来れば0パーセントに	2030年のエネルギーには、出来れば原発依存を0パーセントが理想ですが 2030年までにまだ時間はありますが、原発に替わる代替エネルギーが、その頃までに量的に、可能かどうか、一番の問題になると思います。現在使用している電力は、一時的には節電で凌ぐことも良いと思いますが、企業活動や市民生活に悪影響をいつまでもぼすようでは、それこそ問題ではないかと思います。ですから条件付0パーセントと言うことになります。
22937	個人	会社員・公務員	20代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。2030年では遅いです。即刻、原発ゼロに向けて、動き出して欲しいです。	(1)ゼロシナリオを選択します。2030年では遅いです。 即刻、原発ゼロに向けて、動き出して欲しいです。 地震が活動期に入り、南海大地震は高い可能性で発生するだろうと言われています。 福島の教訓を生かさず、今までのやり方でいくことは、あまりにも危険です。 これ以上、日本で住めないところを増やしてはいけません。日本人の若者として、今のままでは、子どもを生み育てることはできなくなると、本気で危惧しています。 日本という国を存続させるために、日本のトップの方々に、早く方向転換をしてほしいです。 勿論、計画停電には協力します。電気使用量は減らします。 主権者である国民の声を聞いてください。
22938	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持。	1、放射性物質を無害化できていない、見えない、感じない。このような物質を人間が制御できる以上のエネルギー量を扱ってはならないと考える。 2、原子力エネルギーより自然エネルギーや、再生可能エネルギー等使われていないエネルギーがまだまだたくさんある。このようなエネルギーを安定的に利用できる技術開発や、製品化を目指していけば莫大な経済効果があり日本の国益につながると考える。 3、未来の日本に放射性物質という付けを負わせてはならないと考える。
22939	個人	家事専業	60代	女性	大飯原発再稼動反対。 日本は脱原発すべきである。	福島第一原発事故以来、原発について勉強しました。 放射性廃棄物の最終処分の方法も分からないまま、多くの原発を作り続けてきた罪は重いと思います。 先月、初孫が生まれました。可愛い幼子に放射能の害が出ることを危惧しています。 一日も早く脱原発し、持続可能なエネルギーへ転換すべきです。
22940	個人	自営業	60代	男性	原発は要りません。ゼロシナリオを支持します	原発の使用済み核燃料を、今後どうするのかが全く見込みが無い状況では将来に大きな禍根を残します。 地震国日本には原発を安全に運転できる場所は、全くと言ってよいほどありません。 電気は原発に依存せずとも、石炭、天然ガスなど枯渇の心配がない資源をベースに、事前エネルギーを組み合わせることで十分に賄えることは、米国の安価なシェールガスの例を見ても明らかです。
22941	個人	パート・アルバイト	20代	女性	脱原発。福島で外遊びが出来ない子供達が沢山いて、家族離れて疎開して頑張っている方もいますよ。私の職場にも浪江町からの避難者の方がいます。安全な原発なんてない。原発推進の方は福島に住んでくださいね。	私は2児の母です。 子供達に健康に育って欲しい。 元気な赤ちゃんを産んで欲しい。 チェルノブイリ原発事故の現実を知って、恐ろしいです。 原発推進派の方々にはお子様はいないのですか？ 人間、お金より愛じゃないでしょうか。 ただシンプルに伝えたいことはそこです。
22942	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	ゼロシナリオ選択 放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のこと、再び他で事故が起こることを考えると、原発をなくすことが絶対です。	放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のこと、再び他で事故が起こることを考えると、原発をなくすことが絶対です。
22943	個人	その他	50代	女性	原発はすべて停止し、即廃炉にすべきと思います。フクシマの収束の見通しも立たないのに、大飯原発を再稼働するなど有り得ない。2030年という先の話ではなく、現時点ですべての原発をゼロにすべきと思います。	3月11日の原発事故によって日本は、原子力を持つ力も制御する力もないことが判明しました。人類と原発は共存できないことが分かりました。多くの事実が未だに隠され、今だに天文学的なセシウムが放出されているというニュースも海外から入ってきています。 聞くところによると、毎時1000万セシウムが、3号機から放出され続けているとのことではないですか！福島原発4号機の使用済み核燃料プールも、今ひとたび地震が来れば日本は終わりだとドイツのニュースでも放映されています。 福島事故の収束もいまだできていないのに、いえ、26年経過したチエルノブイリ事故の収束さえもできていないのに、この地震大国の日本で、原発の再稼働を進めるなど狂気の沙汰としか思えません。 政府は、2030年までに(1)原発ゼロ　(2)原発15%　(3)原発20～25% という選択肢を出されており、テレビ討論などでも、巧妙に(2)へ導入しようという意図が見え見えでした。そもそも、2030年というと今から18年後ではないですか。 つまり、18年間は現状維持ということでしょう。原発で世界に放射能をまき散らして加害者になっている日本に、そういう猶予はないと思います。それまで、次々に現在の原発を再稼働するおつもりでしょうか？ 原発が無くても電気は十分、足りています。元慶応大学教授の藤田祐幸先生によると原発が生まれてからこの方、原発なしでも電気は足りないという自体は生じていないと報告されています。 世界の数勢は、原発ではなく、既に再生可能なエネルギーへシフトしております。今すぐ、人類は原発依存から脱却すべきです。でないと人類の未来はありません。

22944	個人	その他	60代	男性	「ゼロシナリオを支持します」 放射能汚染の防御技術が確立されていないのに原子力発電所を 稼働させる事は、国民の生存権と居住権を奪う事になり原発の稼働と新設に反対し原発即時廃止を求める。	「ゼロシナリオを支持します」 放射能の汚染を防御する技術が確立されていないにもかかわらず、原子力発電所を 稼働させる事は、国民の生存権と居住権を奪う事になります。 2011年3月11日の福島第一原発事故により国土の一部を住民の意思に反し、放射能に汚染され、先祖伝来の土地を追われ、立ち入り禁止居住不可能となり、以後、放射能から逃れるべく恐怖の逃避行とそれに伴い死なずともよい人間が多数、死亡し、無用の被爆をした事に対する責任は誰も問われていないのは明らかに違法です。 自転車で人をひっかけ怪我をさせても罪に問われます。原発の事故は誰も 罪に問われないのは何故でしょうか？法の精神からして不公平極まりません。 関係者をこのまま、裁ばかず野放しにしておけば、第2、第3の原発事故が起きても誰も罪に問われなくなります。余りにも理不尽です。 事故は自然災害によって起きたものか、事前の備えが不足していたものか と、問えば、各種事故調査委員会の報告を見ても、これだけ放射能が飛散した事に鑑み事前の備えが不足していたことに起因するのは明らかです。 また、直接的でないにしろ、原子力発電所が4基も損傷を受ける大事故は 国民を世界中を恐怖のどん底に陥れたのは事実です。 このような、事態に立ち至っても、恐怖の舌の根も乾かぬうちに更に他の原発を 再稼働しようとする無責任な政治に恐怖さえ覚えます。 事故が起きても誰も責任を取ろうとしない。パブリックコメントは役人と政治家のアリバイ作りとしか言いようがありません。 原子力行政を所管する所轄官庁の役人は第一に処罰の対象となって当然です。 関係者全員を特定し、殺人罪から始まり、所定の法律を適用し厳正なる処罰を与える事を要求します。 日本の今後の経済成長は原発を除外して策定する事を要求します。 化石燃料より地熱発電に重点を置き、あらゆる自然エネルギー を活用するべきです。 温泉街と原発は共存出来ませんが安全な地熱発電所は共存出来ます。 安全だと言い続けて来た原発が過疎地あるのは何故でしょう。丸の内にでも霞ヶ関にでも東京湾にでも何故に建設できなかったのでしょう。 不要不急の電力を消費する民間テレビ局の統合閉鎖、パチンコ店の閉鎖を実施し 余剰人員は過疎地域開拓隊を結成し山林、農業、業巣の再生に向け、国土の人口構成を均一にし活性化を図る事が必要です。 コンピュータがなくとも電力がなくとも、日本人は永々と暮らして来ました。 放射能を除去出来る技術が開発できるまで、様々な工夫で、従来より多少不便に なろうとも、原子力の危険な火は使わずに暮らしたいのです。 廃炉まで40年、この処理を誤ったり、再び、第2の福島原発事故が発生すれば、狭い国土の日本人は、放射能に終われ、ユダヤのような根無し草、流浪の民になりかねません。原発を使い続けて我々の子孫は無事に生き延びることが出来るか疑問です。子孫に危害を及ぼしたくないと言いますが、既に、子孫末代まで原発被害は 伝わり続けているのです。 即時の原発稼働停止と廃止を求め「ゼロシナリオを支持します」
22945	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電の停止を求めます。	安全という名のもとに稼働したにも関わらず、福島では悲劇が起こってしまいました。 今、着々と再稼働している原子力発電所が安全だとは誰にも言えないはずです。（言わせません） 経済の発展、便利という理由で稼働を続け、再度悲劇が起こった場合、安全に暮らせる場所がなくなってしまいます。 私たちが欲しいのは、便利ではなく安全です。 原子力エネルギーに替わる自然エネルギーの有効活用に注力してください。 過剰な海外支援にお金をつぎ込むくらいなら、国の安全のために努力してください。
22946	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを選択します。
22947	個人	家事専業	60代	女性	2030 年時点でのエネルギー・環境に関する3つの選択肢（原発依存 度を基準に、(1)ゼロシナリオを支持します。	今にいきる自分たちの欲望をみたすために子孫に何をのこそうとするのか・・・ 自分たちは大変なことになる前にこの世をさるかもしれないけど、あとに続く子孫が苦しむ種をまき続けるのは反対です。 原発のある県にすんでいるが、経済的理由から原発賛成という意見があるが、いかがなものか？この論点はにわとりと卵の論争。 今の快適な生活が不便になっても、みんなが命の危険におびえない社会を目指すべきだと思う。 原発がもたらす経済効果は切り離して考えるべきではないか？ すべての建物が太陽光を取り付けるなども考えられる。
22948	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発を順次廃炉にし、2030年にはゼロにしてほしい。今の0%依存率では2030年に再考することになっていて信用できない。依存しない、と確約して欲しい。	原発は危険です。医学、疫学的にその因果関係が証明されないから、といって 原発炉心部に入った人が、5年後に白血病で死亡したことが原発の放射線による影響に関係ないと思えないのです。弟は中部電力社員でした。1982年5月末、定期点検中の浜岡原発1号機炉心部に入り、電流伝搬実験に携わりました。その5年後、旧姓リンパ性白血病で死亡、35歳でした。 金より命が大切、経済より倫理で考えてほしいのです。原発は危険です。命を奪い、のちのちまで処理できない核廃棄物を生み出す原発は廃炉にすべきだと強く思います。
22949	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）	大飯原発を即時停止させ、現存する原発はすべて再稼働させず廃炉にしていくべき。中長期的な日本の安全と経済を考えてれば、原発という選択肢はない。
22950	個人	会社員・公務員	60代	男性	少子高齢化が目前で労働力で世界と戦う事は不可能で、新規技術開発及びその海外移転で外貨を稼ぐ事しか日本が生き残って行ける道は無く、50年やってダメな核リサイクルから早くゼロ転換して新規技術を求めるべき	エネルギー戦略は重要な問題ですが、天然資源が無い日本としては、ただ、エネルギーを外貨で買うばかりではなく、その技術を利用して技術移転で外貨を稼ぐ様な、ナローパスの選択こそが必要です。また、少子高齢化も目前の問題で、若年労働力が年々少なくなって行くので、肉体労働による失業対策より、技術(知能)労働による失業対策こそ必要です。従って、エネルギー戦略は単に、将来、原発が0%とか25%と言う事で計られるのではなく、日本が将来に渡って世界に誇れる技術を持てる技術を選ぶ事が大前提です。 また、万一の危険が拡散されてしまう様なシステムは、国土が狭く地震が多い日本にとっては、福島原発事故でも立証される通り、国土面積が奪われるとともに、場所によっては国の中枢が麻痺して、日本そのものが立ち行かなくなる原因になるため好ましくありません。 こういった事情を踏まえてこそエネルギー戦略があります。 世界的に見て、どんなエネルギーが主力になるかは専門家に委ねる所にならいますが、その、専門家が原子力の狭い専門の窓の中から世界を見ているので、世界の趨勢を見る事が出来ていないとつくづく感じます。 オイルシェル、メタンハイドレート、佐渡沖油田、トリウム溶融塩炉、そして風力、太陽光、地熱等の自然エネルギーと選択の幅は大きくあります。 福島原発を建設したGEのCEOですら、これからの技術は、ガスか風力または太陽光と言っているくらいですから、日本で50年間も温存して何も出来なかった核リサイクル技術から早期に撤退しなければ、世界に技術を売るどころか、世界から取り残されてた国になってしまいます。 こう言った事を記述してくると、2030年の原発は0%と言うのが当然の答えであり、それ以前にでも出来ることなら1日も早く原発撤退が必要だと思います。 ただ、撤退と言っても関西電力の様に原発比率50%にも及ぶ電力の扱いは困るが、東京電力が福島で事故を起こして、国税が注ぎ込まれている現実を考えれば、国が原発停止補償金を出してでも停止させた方が国防安全上も総合的に安価でしょう。また、既存の原発にしてもそれなりに良い立地であるし、周辺住民への労働の場の提供としてタービンだけは使えるので、原子炉廃炉及び熱源転換を計り、ガス焚きに切り替える処理を行えば、労働対策、資源の有効利用にもなるし建設期間の短縮と良い事ずくめです。 参考文献の中に、福島原発事故の記述がありましたが、事故があっても無くても当然こういったエネルギー戦略の矛盾は存在しており、もっと広い視野に立ったエネルギー戦略の立案を望みます。
22951	個人	家事専業	60代	女性	すぐに原発を止めてください。	災害が起きるかということだけではなく、25万年も放射線を出し続ける核廃棄物が地球に溢れる日が必ず来ます。経済や利益の追求より、生存できる環境を守ることの方が大事だとおもいます。未来のために原発だけはやめてください。知らないうちに54基もの原発を造ってしまった当時の政府に良心はないのでしょうか。
22952	個人	その他	60代	男性	昨年の原発事故は人災であり、責任者が事故防止を怠ったために発生した。これらの責任者の処罰を曖昧にすると、将来の原発の事故防止責任者のモラルハザードが生じ、原発は安全な物に成りえない。	原子力発電の将来について考えるうえで必須のことは、昨年の深刻な原発事故の原因を解明し、事故防止対策を不十分なまま放置する一方で危険な原発を建設・稼働させて大事故に至らせた責任者を処罰することです。事故が予測されたにも関わらず防止対策を不十分なままにしたために事故が起きても、原発事故の場合だったら責任者個人の責任は不問にされる、という前例ができれば、原発に関わる人々のモラルハザードが生じ、原発の安全性の向上は望めません。現状はまさにモラルハザードが蔓延している状況で、偽りの安全宣言に基づいて危険な原発が再稼働を始めるなど、事故前の福島第一原発がたどった道をまたたどっています。このような状況で、将来のエネルギー源を原子力発電に頼れば、また原発事故が生じて日本の国が危うくなります。従って「エネルギー・環境に関する選択肢」は、原発0（ゼロ）しか選択の余地がありません。
22953	個人	無職	80代以上	男性	2030年時点の原発比率「1．ゼロシナリオ」を選択します。 電力会社(政府も)は、永年原発は安全と宣伝してきたが福島第一原発の今回の 原発事故を見れば、原発は危険極まりない事が実証された。	1　福島第一の原発事故の初期段階は現場も東電本社も狼狽だけで、適切な対応 　が出来なかった。 2　この様な状態の中で、事故の重大性を認識した前菅総理が現場に出た事は 　当初の東電の対応を思い浮かべれば、それなりの一定の効果が有ったと、 　今でも信じている。東電こそ反省すべきで、総理を非難には当たらない。 3　原発が異常状態の中での東電の対応能力には失望し、恐怖さえ覚えた。 　安全神話だけを宣伝して、危機管理意識が低すぎる。 4　事故初期の安全保安院の事故説明も目を覆いたくなるものだった。 5　東電福島第一原発に於いては、初歩的な線量計の取り扱いについても、 　設定ミス・勘違いがあるようだ。(H24 7/24 中日新聞) 　この様な危機管理の初歩的な事すら過ちがあるようでは、原発なんて・・・ 6　四つの事故報告書でも、国民が事故原因を理解でき、また再発防止に役立つ 　事故原因に未だ接していない。
22954	個人	パート・アルバイト	30代	女性	一度事故が起きれば収束が難しく、また、運転を続けることによっても核廃棄物の処理など環境を破壊する原発は直ちに中止すべきです。地球に負担をかけない自然エネルギーの開発、推進を強く望みます。	現状では、原子力発電は安全とは言えません。エネルギー・環境に関する選択肢3ページ「太陽光や風力は国産でCO2を出さないが現状ではコストが高い。地熱は国産でCO2を出さず安価であるが開発の余地が限られる」との報告がありますが、原子力をすすめるにあたって、安全性を高めるための開発費を自然エネルギー推進のための開発費に充てることができはずです。 また、9ページの表1、2030年における3つのシナリオでは、いずれの場合も再生可能エネルギーの割合が30%前後になっています。積極的な推進を考えているとは思えません。原子力をやめる代わりに火力が増えるので、温室効果ガスが増えるという情報誘導があるようにも思えます。 将来にわたって国土の狭い日本で豊かな生活を続けるため、省エネの推進と自然エネルギーの推進を強く望みます。
22955	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択すべき	原子力発電所は「絶対」の安全が確保された状態でなければ稼働させるべきでない。 今までは安全神話を拠り所として稼働していたが、それも3.11後の福島によって社撰な安全管理体制が露呈した。そして未だに福島原発事故の原因解明は終わっていない。 この状況で他の原発も稼働すべきでないのは明白である。 原子力の他にも、太陽熱・風力・地熱・波力などの代替エネルギーもあり、そちらの推進が、将来の環境汚染の減少に対しても有効と思われる。 原発ありきのシナリオは選択すべきではない。
22956	個人	無職	60代	男性	全ての原子力発電所は即時廃炉すべきと考えます。大飯発電所も早急に停止し、新たの再稼働はすべきではないと考えます。	福島第一原子力発電所の事故原因の究明もされない中、新たな安全基準の見直しができるわけもなく、「暫定的安全基準」さえ達成できない中での原子力発電所再稼動は暴挙と言うしかありません。 電力不足、化石燃料輸入増による電気料金の上昇等が言われておりますが、震災後の電力会社による経営努力の不足が原因と言わざるをえません。
22957	個人	法人等	50代	男性	原子力発電は0%にすること。あわせて、温暖化対策のCO2削減を目指すこと。	理由1：(1)原子力発電の安全なコントロールが技術的に完成していない。とくに、地震や津波などの災害時に対応できる能力が保障されていない。(2)一旦、事故が起こると、その被害は長年にわたる。健康被害はもちろん、住民の人生を狂わせ、経済的にも甚大な被害である。(3)使用済み核燃料の処理・処分ができていない、その見通しも立っていない。現状では安全に処理・廃棄することは技術的にも展望を持てない（4)政府の最終調査報告でも「見たくないものは見えない」と指摘されたように、「安全神話」を作り出し「見たくないものには、ふたをしてきた」体質が一向に変わっていない。大飯、志賀原発の再稼働の判断そのものが、まだ「見たくないものは見ない」で再稼働されている。再稼働ありきの「見切り発車」で動き始めてしまった。福島の教訓をくみ取らずにまた同じ過ちを犯しているとしか思えない。情報も地に尽きた。政府の責任は重大である。(5)原発を稼働させるためにはウランの精錬や濃縮の過程で火力発電が必要で、多くの二酸化炭素を発生させる。「原発は温暖化対策に有用」という説自体がまやかしである。
22958	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存率0%の「ゼロシナリオ」に賛同いたします。	私は、日本で原子力発電が始まったときから、原子力の利用に反対してきました。原子力は、決して人間が安全に管理できるものではないと信じているからです。中部電力が、三重県の芦浜に原発を計画した時も、署名・募金活動に参加し、原発建設に反対してきました。地震や津波によって、老朽化した原発の破壊が懸念される事はもちろんですが、核廃棄物の安全な処理は不可能だと考えているからです。原発に依存する日本は「トイレの無いマンション」と言われて久しいのに、状況は悪化の一途を辿っています。非核三原則を国是とする我が国が、他国にまで迷惑をかけ続けているというのは、一体どういう破廉恥でしょう。今、私達が、この流れを止めなければ、未来の日本人から借り受けている、愛すべこの日本の国土を、何万年先までも放射能で汚染された「死の国」にしてしまうことは、まず間違いありません。それに比べれば、総発電量が減り、その結果、30年、40年昔の暮らしのレベルに戻っても、私は一向に構わないと思っています。我慢できるところは我慢して、本当に必要な量だけ発電できれば、原発は全く必要ありません。かつて原発を作る事を決め、原発を推進してきた人達に、ぜひ、今賠っている事態の責任を取ってほしいと思います。そういった人達の費用負担で、全ての原発と核廃棄物が無くなるまで、私は声を挙げ続けます。
22959	個人	会社員・公務員	50代	男性	既存原子力発電所はすべて廃炉。大飯原発再稼動を直ちに中止。 日本は原子力発電から直ちに撤退し、自然エネルギー中心の社会に転換すべき。その間、化石燃料に頼らざるを得ず、電気料金の値上げも止むを得ない。	原子力は決して夢のエネルギーではないことが明確に証明された。 たかがお湯を沸かすことに、大きな危険を冒す必要がどこにあるのか？ 「安くお湯を沸かせる」という理由だけで、処理方法の確立されていない核のゴミを生産し続けることの合理性がどこにあるのか？ 原発を進めたい人々は、以上二点を説明すべきである。 人は経済に生きているのではない。生きている人間が経済を作るのだ。 その生存権を脅かす原子力に、明るい未来などまったく期待できない。
22960	個人	自営業	60代	男性	ゼロシナリオが適切であると考えます。	(1)今回の福島第一発電所の重大事故を例に出すまでもなく、原子力発電所は絶対に安全ではありません。それは、他の発電施設も同様であります。原子力発電所の事故は何世代にも渡って取り返しのつかない重大な影響を与えるのに対し、他の発電施設はたとえ事故にあったとしても、修理、再生が可能であるという決定的な違いがあります。 (2)原子力発電により生ずる放射性廃棄物の処理方法が未だ定まらず、何千年もにわたりそれを管理していくことは全く不可能です。 (3)以上の理由により、原子力発電に頼ることのないエネルギー政策を早急に整備する必要がある。自然エネルギーの開発を最重点とし、当面は火力発電の割合を増やしていくことが必要である。それらの財政負担は、原発事故に比べれば国民として受任できるものである。それと同時に、無駄なエネルギー消費を抑える政策が急務である。
22961	個人	その他	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。原発ゼロの社会を一日も早く実現することが未来の人間に対する重大な責任であると考えます。	ゼロシナリオを支持します。原発ゼロの社会を一日も早く実現することが未来の人間に対する重大な責任であると考えます。

22962	個人	自営業	40代	男性	現在は原発が必要な様々な理由	世界一安全な原子力発電技術を持っている日本がなぜ原発から引き下がる必要があるのか。 311の自然災害でも外側にダメージはありましたが、原子力発電機能にはなんら問題はなく、完全停止も可能な状態で残りました。その後、当時の首相が周りの意見も聞かずに、海水注入直前に実力行使乗り込めさえしなければその後の被害はなかったはず。 事件後の東京電力関係者は世界に誇るべき対応をされたと思います。海外の人の賞賛で「911の消防車たちは世界的なヒーローになり、それ以上の被害を食い止めた東京電量の社員は何か犯罪者のように扱われている日本。取り上げるメディアに問題があるんですか？」というものにショックを受けました。 その世界一の原発技術を世界に輸出すれば貿易赤字など吹っ飛ばはず。 現時点で原発以外で電力をまかなおうとするなど愚の骨頂。いったいどれだけのインフラコストを無駄にするつもりか。日本は今そんなに余裕があるほど豊かなのですか？消費税増税をしなければならないなどのうそまでつく財務省の間違った理論に振りまわされている政治家ほどおろかな政治家かこれほど存在する国も歴史上なかったでしょう。 マスメディアの情報のみで日々を過ごす人のなかでも、原発が必要だということを感じている人のほうが私の周りは大半です。 石油頼る比率をこれ以上大きくするのは、世界情勢が現状のような場合はかなりリスクを伴うことは自明の理。 あさはかな意見・行政で日本をこれ以上壊さないでください。
22963	個人	その他	30代	女性	「ゼロシナリオ」を選びます。	「ゼロシナリオ」を選びます。事故が起こると危険だからというより、人間の処理能力を超えたものを作り出してしまうから、原子力発電はすべきではないと考えます。処理方法に問題のありすぎる放射性廃棄物をこれ以上増やさないためにも、すべての原子力発電所を稼働させないことが必要であると考えます。新しく建設することや外国に輸出することももちろんすべきでないと考えます。 消費電力を減らすことについて、省エネルギー製品への移行等も結構ですが、使わないですます（冷暖房でいえば、新製品に買い替えるよりも必要最低限のところ以外使わないというなど）ことを進める取り組みがもっとあってもよいのではないかと思います。多少の不便はいたしかたないと思いますし、震災後しばらくのあいだに多くの人はこれだけ電気を使わなくても大丈夫なのだと実感したのではないかと思います。不要な照明や音響、冷暖房など、強制的に減らさせるような法的措置があってもよいのではないでしょうか。
22964	個人	その他	40代	男性	阪神大震災から、（20世紀後半以降の）日本の地震の活動期が始まりました。東日本大震災以降の巨大地震が各地で頻発します。地震国では原発はリスクが大きすぎるのです。原発の再稼働に反対です。	私は311前から地震と原発の危険性について訴えてきましたが、国会議員、行政府とも何も応えてくれませんでした。その結果が福島第一原発の事故です。 大事故を起こしたのは福島第一原発ですが、第二原発や東海原発もあわや危機一髪の状況でした。 今回は福島でしたが、大都市を風下に持つ原発が事故を起こしたら、国会財政が破綻してしまいます。脱原発こしが現実的な政策と信じます。
22965	個人	会社員・公務員	30代	女性	3・11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私達の命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	地震国日本では近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能でしょう。放射能は、いったん外に出ると私達の生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことが重要であり、「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。
22966	個人	自営業	60代	女性	政府の「エネルギー・環境に関する選択肢」について2030年までの「できるだけ早期に」原発を0%にする選択肢 を選びます。	「原発ゼロ」以外に選択肢はないと考える理由 現在も福島県および周辺地域にはふるさとに帰れない人がたくさんいて、新聞やテレビの報道に胸痛む日々です。自分が同じ立場になったらと思うと、目の前が真っ暗になります。日本の未来を担う子どもたちの健康を守る除染についても納得の行く道筋が示されたとは言えません。一度事故が起きたら一電力企業では負担できない巨額の事故処理費用が発生し税金を投入し、またどんなにお金をかけても決して元通りにはならない事も今回よくわかりました。 日本社会は原発のない未来に覚悟を決めて、経済のマイナス面も受け入れてこれからの社会を作っていくしかないと考えます。再生可能エネルギー電力の普及のために、電力の小売の全面自由化や発送電分離などを先進国の中でも特に日本が遅れている未解決の課題に是非取り組んでいただきたいです。大手企業のほとんどは原発推進の意見と知り、本当にがっかりしました。自分たちの目先の生き残りではなく遠い将来に目を向けた「企業の責任」を果たして、反原発へ方向転換していただきたいです。政財界に強く要望します。
22967	個人	家事専業	50代	女性	政府は、経済よりも国民の命を守るべく、「脱原発」を選択してほしいと思います。原爆投下を経験し、今回の福島第一原発のような事故を経験した日本は、今こそ世界のに先頭に立って、脱原発を推進するべきです。	何より国民の命が大切です。国民の命が経済より優先するなんて、嘆かわしい国です。今回の原発事故が起きるまで、日本に生まれたことを幸せに思っていましたが、今や、それは幻想になってしまいました。どうか、今からでも遅くありません。原発発電で生じるゴミは次世代の子孫に大きな迷惑をかけます。いったん、事故が起きると、途方もない汚染に、人々は暮らしの全てを失います。今は、福井県で事故が起きると、関西地区は壊滅します。そうなると、日本の国が立ち直れない状況になってしまいます。 原発に代わるエネルギーはいくらも方法があります。現在、原発マネーに暮らしを組み込まれ、反対すらに反対できない人たちがいることは知っていますが、 どうか、勇気を持ってください。国は、新しいエネルギー政策に雇用を用意してください。
22968	個人	自営業	40代	男性	省エネルギー国家を実現し原発依存ゼロ社会をめざす。	これまでのエネルギー資源は技が国は海外に依存せざるを得なかった。だから原発を推進するという選択肢は原発の危険性以前に被爆国として原発を選択するというのは国民的合意を得るには無理があったと言える。 福島原発の経験を踏まえ、これ以上国民が立ち入ることが出来ない国土を増やしてしまうというリスクを回避するためにも、被爆国として省エネルギー国家を実現し、また日本の国土のあらゆるところからエネルギーを取り出すことができる技術を確立し、海外にその技術を売込むべきである。 省エネ社会と新エネルギー技術開発をすすめることを行うべきである。省エネ社会の実現にあたっては、需要サイドを30％省エネを行い、これまでの70％での生活を送ることを目標とし、また電気機器も30％の省エネ技術を搭載することで70％×70％の49％となり現在の50％のエネルギー量で賄える計算となる。 したがって、原発がゼロでもわが国民が質の高い生活を送ることができる民族・国家を目指すべきである。
22969	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを選択 原発を続けることは、将来の子供たちにどうすることも出来ない危険な放射能を残します。使用済み核燃料の処理技術も処分場所も不確定なので、原発を動かしていくことはできません。	原発を続けることは、将来の子供たちにどうすることも出来ない危険な放射能を残します。使用済み核燃料の処理技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。
22970	個人	家事専業	20代	女性	原発は0%に。	1歳の息子がいます。この子の未来に、そして孫やひ孫の世代に、原発の脅威や 被曝労働者、核のゴミ、原発の賛否による争いを残したくありません。 抑止力と言いますが、武装を完全になくした国に戦争をしかけるような愚かな国はないと思います。 経済よりも、命を大切にして頂きたい。 未来のことをしっかり考え、賢いエネルギー政策をお願いします。
22971	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発への政策転換を求めます。再生可能エネルギーを活用し、「ゼロシナリオ」を基本に制度の設計を進めるべきです。事故が起こった場合の責任が取れないことが明白となった以上、原発依存はあり得ません。	フクシマの事故は、自然の力を甘く見た人間による人災です。地震や台風など自然災害が多い日本において、安全に「絶対」はあり得ません。早急に原発依存から脱却するべきです。 フクシマを経験した日本人なら選択肢は一つしかないと思います。 原子力開発にかけるお金の半分でも再生可能エネルギーの開発・普及に回せば、原発依存からの脱却は可能なはずです。
22972	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発を取り巻く利権含めて改善されるとして、そうなると原発0%が妥当。 問題を全て解決し、原発は全て廃炉すべき。	現在原発を動かしたい理由をまずお聞きしたいものだが、 想像させて頂くと主に経済界が原発によって上手く回るシステムがあって、 それが今までは良好に回転したのであろうと思います。 必要悪として利権みたいなものも発生したのだと考えてますが、 それに替わるものはいずれにせよ早急に開発されるべきだった。 原発の発電システムにせよ、国りを取り巻くカネを産みだすシステムにせよ、 一過性のものでしかなく、たかだかお湯を沸かす技術ではなく、 本来はもっと革新的な技術が産まれるべきだったということ。 今現在は原発がそういった技術の開発を妨げている気がします。 0%はやすくと原発を増やや結果になってしまうので、その結論を今出しておかないと、次の技術も産まれないし、次の世代の技術には、もっともっと美味しい利権を産み出せると思うんですが。 とにかく既に原発は終わりですので、次を考えて下さい。
22973	個人	パート・アルバイト	60代	男性	化石燃料発電ゼロ自然エネ電力生産で憲法九条99条、軍転法八条での長坂武山自衛隊室内射撃場の平和利用	神奈川県三浦半島の三浦郡大楠町時代の1943年4月1日横須賀市と合併前の神奈川県三浦郡大楠町、太田和村、林村や新日本国憲法が公布されて平成年号の時代なのに内務省・海軍省・大蔵省所有権名義の土地地番が残されています。私の兄弟が居住している敷地は明治・大正・戦時中の昭和17（1942）年に解決したはずの相続登記問題が2012年7月31日現在まで先送りされてきました。この問題は地方自治体の県市が精力的に解決できる道筋をつけていただきました。憲法第九条99条、軍転法、自治法に基づけば、旧軍組織体の防衛省が不法占有している三菱商事創始者の岩崎弥太郎別荘跡地周辺は（仮称）三浦半島民族歴史館・三浦縦貫道林出入り口（国道134号接続口）先の自衛隊員独身寮建物は特別養護老人福祉施設等に改造して、施設内の武器弾薬類を国の行政責任で廃棄処分して平和利用する。少年兵が銃武装しての義務教育児童生徒の通学時間帯に、長坂武山自衛隊室内射撃場開の銃武装行軍がなくなる。火薬運搬車両を大楠海兵団・武山海兵団跡地から憲法第99条に基づき、憲法第九条が名実ともに生き返る。 敷地内を真正相続名義人固復登記で無条件で関係自治体に前面返還してください。 長坂室内射撃場建物は原価償却資産金額で私が財務省から買収して、小水力発電生産施設と屋上から上を福祉施設に改造して、入居者の食料生施設として多段式の室内農激業施設内で安全安心最激薬製品を入居者と協働して生産したい。
22974	個人	その他	40代	男性	他の安全なエネルギーに転換できるなら是非かえてほしい。未来に綺麗な地球を残せるなら不便な事があっても我慢したい。	自然や動物達に自分たちの便利さだけで、とても人間の勝手だと 思うから。また福島の方達はふるさとに、思い出の場所に戻りたくても 戻れないのはとても悲しいです。 今まで便利な生活を送って事故が起きたから急に原発反対とは 言えませんが他の方法があるのら全力をあげてほしいです。 宜しくお願いします。
22975	個人	会社員・公務員	30代	男性	脱原発	原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことは出来ません。
22976	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は撤廃し、0%にするべきです。 理由は、 ●事故が起きた場合取り返しがつかない。 ●発電コストは実は高い。 ●技術の進歩により、他の代替エネルギーがある。 です。	原子力発電は撤廃し、0%にするべきです。 理由は、 1. 万が一事故が起きた場合、被害の規模が膨大でかつ制御できず、取り返しがつかない。 2. 発電のコストが安いと言われるが、放射性廃棄物まで含めたコストを考えるならば、むしろ高い。 3. 技術の進歩により、シェールガス、太陽光発電、地熱発電、風力発電などにより、原発に代わるエネルギーは作ることができる。 です。 それぞれについて、さらに記述します。 1. 万が一事故が起きた場合、被害の規模が膨大でかつ制御できず、取り返しがつかない。 今回の福島の原発による事故に見ることく、万が一事故が起き、放射能が漏れた場合、元の状態に浄化する手段が無い。いくら除染したとしても決して元には戻らず、放射能による汚染は人間にとっては未来永劫を思える時間が継続する。また、自然界に流れ出た放射能は、拡散しながら生物中では濃縮され、すべての生物に影響を与える。その範囲は計り知れないほど広い。 万が一事故が起きた場合、このような事態を引き起こす原子力発電所は撤廃すべきである。 2. 発電のコストが安いと言われるが、放射性廃棄物まで含めたコストを考えるならば、むしろ高い。 使い終わった放射性廃棄物の保存方法が確立されていず、このコストが発電コストに加算されていない。放射性廃棄物の保存コストまで含めるならば、実は原子力発電はコストが高くなるはずである。 また、放射性廃棄物は、何十万年にも渡って、管理しなければならず、安全に管理できる保証など無い。 発電コストの面みおいても、原子力発電所は撤廃すべきである。 3. 技術の進歩により、シェールガス、太陽光発電、地熱発電、風力発電などにより、原発に代わるエネルギーは作ることができる。 原子力発電所を撤廃した場合の発電方法は、代替手段が考えられる。すでに、シェールガスが実用化され、実用的な価格で購入でき、埋蔵量も向こう100年間使える量が確認されている。また、天然ガスについても明るい見通しがある。シェールガスを当面採用しつつ、太陽光発電、風力発電、地熱発電など、自然エネルギーからの発電も技術開発を行うことにより、電力は供給可能。また、節電に関する技術も進め、より電力を使わない機器を使うようにすれば、今後十分電力供給は大丈夫である。 以上です。 是非、原子力発電所を撤廃してください。 （削除）
22977	個人	会社員・公務員	30代	男性	これからのエネルギー政策 原発依存度0%への道、未来の子供が安全な生活 「電力が足りない」と無理矢理大飯原発を再稼働させた疑問 福島原発の様な原爆事故の反省とこれからの病気について	国家戦略であるエネルギーと環境についての3つのシナリオと言うのを読みました。 私は原発依存度を0%にし、家族や仲間が平和に暮らせる時代が来れば良いなと思います。 今や日本全国は放射能に脅って今までの健康を脅かされています。それはテレビや新聞では発表しませんが、外国の新聞やニュースを見ると日本の政府が違っている事が、個人の生命を脅かす程、犯罪的な事であると認識する事が出来ます。 ただ単に原発依存度を0%にしたいと言うのではありません。今の段階で何故か節電を要求されますが、本当の事はどうなのでしょうか？分かり易いようなきちんとした数値の説明がないし、納得出来ないのも理解の範疇でないですか？ 関電の「電気予報」によれば、来週（7月30日～8月3日）と再来週（8月6～10日）の予想使用率も90%未満で「安定」と聞きました。しかも、ロンドン五輪のテレビ観戦で深夜の使用量が増加しても影響はないと言う事であると。 「電力が足りない」と大飯原発を再稼働させた関電の主張はなんだったのですか。 今月24日に行われた「大阪府市エネルギー戦略会議」にあれば、西日本6社で常時1,000万キロワットの余裕があると言います。原発10基分にあたるそうですね。大飯原発3号機（118万キロワット）、4号機（同）の再稼働が必要なかったことは明らかです。 野田首相は、いつまで「再稼働反対」という私達国民の声を無視するつもりなんですか？ 野田首相は冷温停止宣言をしましたが、福島原発は未だに手の付けられない状態ではないでしょうか？手の施し様が無いから延々と同じ様な工事をして誤魔化しているのではないですか？ 普通の建築工事とは違うとは思いますが、あれ程酷い事故をして平気で安全の確認も出来ないのに再稼働をして住民う気が知れません。 ドイツでは福島原発の爆発事故が起こって直ぐに脱原発へとシフトしました。それが普通の感覚であり、福島の被爆を恐れて逃げた人の身にも成って下さい。今もその避難生活が続いていると思うとむが痛くなります。 政々と病気が表面化しているのは入ってくる情報から認識があります。その病気は原発事故の物では無いと広島の原爆症の人達も最初そうだった様に言い切るのですか？ 私達日本人は東日本大震災の時にも暴動も起こらなかったですし、反対に互いに助け合う事の出来る民族です。政治家の皆さんや官僚の皆さんには人間味を忘れないで欲しいです。 首相官邸前の「脱原発デモ」でも見られる様に、今や一般のお母さんや政治に関心が無かった人が何万人もデモを起こしている現実を見て下さい。私達は立ち上がります。諦めません。これも抗議と私の思う理由を言える手段の一つだと思い、投稿させて戴きます。
22978	個人	その他	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	私の居住地は京都市左京区です。関西電力大飯原発が重大事故を起こせば 避難区域に指定されることになると思われます。近畿の水がめである琵琶湖 も放射能汚染でだめになるでしょう。大飯原発の再稼働にあたって関西財界の人たちが関西広域連合の知事や市長に圧力をかけたと聞きます。 原発事故が経済活動の基盤をすべて奪ってしまうことが福島第一原発の事故で明らかになったと思います。目先の利益ではなく未来の世代のために脱原発を決断する時だとおもいます。
22979	個人	会社員・公務員	30代	男性	脱原発	「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与するはずです。
22980	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0を希望	処理もできない放射性物質を後世に残してどうする。今とちゃんと向き合ってください。未来のために。
22981	個人	その他	20代	女性	原発をなくしてください	誰かの利権だの金儲けのために、 事故がおきれば日本が住めない国になってしまうようなものは無用です。 何万年も残る放射性物質を後世に残して安全に管理できる保証もないです。 なにより原発をあつかう人や団体をひとつも信用できない。 早急に廃炉を検討してください。 火力発電所をとめてまで原発を動かすな。 電気が足りないなんて嘘をつくな。 火力には燃料が、というなら地熱発電を考えてください。

22982	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所は全廃が妥当である	究極の産業廃棄物である放射性物質の最終処分方法が定まらない現在は、原発の稼働を認めない、また、核燃料サイクルも高速増殖炉計画もすべて国民の税金を無駄に消費しているため、廃止すべき。被災地である東北地方の復興が進行しないのはひとえに政府の責任で、その政府と国会は無駄に電力を消費しているのではないか？衆議院と参議院での2010年度と2011年度の電力消費量を明らかにせよ。
22983	個人	会社員・公務員	30代	男性	脱原発	地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能でしょう。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。
22984	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発再稼動を止め原発0%にすべきです。人間の手で制御できないものに頼るべきではありません。原発はCo2を大量発生させるのでクリーンエネルギーではありません。再生可能なエネルギーに切り替えるべきです。	国際エネルギー機関に加盟している国々の中でも、風力や地熱、太陽光、太力などの再生可能エネルギーの比率が最も低いのが日本です。これを大きく転換して次世代に安心安全の環境を提供していくのが現役世代の役割だと思います。第2の福島を作ってはいけません。私たちの選択肢にはゼロシナリオしかないと思います。
22985	個人	会社員・公務員	30代	男性	過去の実績や今後も見据えた経済成長の想定が必要でこれまでの実績と化石燃料の高騰や円高、電力料金の上昇等、今後予想される影響についても十分考えなければ国民は冷静に判断できない。	1991年から2011年の日本の実質経済成長率は平均で0.8%にすぎない。その上で、足下の取り巻く状況を見れば、燃料の高騰や、円高継続に伴う生産拠点の海外移転の加速に伴う雇用調整、電力料金の上昇等、今まで以上に悪影響の事例が多くあり、マイナス成長となる可能性もある。国民は正しい選択ができる冷静な判断ができない。
22986	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	日本の未来のエネルギー選択をする上で考慮しなければならないのは、日本の未来像です。戦後からこれまでのような右肩上がりの経済成長路線においては原子力は夢のエネルギーだったのでしょう。しかし、これからの日本は、経済成長に替わる新しい価値を生み出し発信しなければなりません。その為には根本的な構造改革が必要だと思います。例えば、多額の予算を要してまだ実用化していない核燃料サイクルをすぐに止め、その予算を核廃棄物直接処理の予算や自然エネルギー普及の予算に回すべきです。ここで抜本的な改革を先送りにし中道をとると、核燃料サイクル計画や既存原発の設備増強に予算をとられ、自然エネルギーへの予算の捻出が難しいのではないでしょうか。どうか大きなビジョンを描き、その達成の為に無駄な予算はきっぱりと切り、必要なところにしっかりとあてて頂きたいと思います。
22987	個人	家事専業	30代	女性	日本国内すべての原発の即時廃炉、原子力発電ゼロを強く求めます 「(1)ゼロシナリオ」を選択します。ただし2030念ではなく今すぐに廃炉をスタート	原子力発電は、事故のリスクを地方住民に負わせ、 また将来の世代に廃棄物処理の重いツケを残します。 福島第一原発の事故で福島から避難している友人、夫と離れ離れの状態で母子避難している家族もたくさん見てきました。この悲しみは今も解決される気配はないし、誰も福島はもとより世界中の海洋汚染をもとに戻すことなどできません。 そんな原発で作られる、リスクの高い電気を15～25%も「買わされる」のはいち消費者としてとても納得できません。発電によって出た核のゴミを処分する方法すらないのに、どんどん未来にツケを残していくことはもうしないでいただきたい。 すべての原発の即時廃炉を強く求めます。多くの国民の「原発反対」の意見を無視している今の日本政府に強い憤りを感じます。
22988	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ」選択 「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。それが経済成長にも寄与するはずです。原発立地市町村には新しい経済復興の施策を実施することを求めます。	「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。それが経済成長にも寄与するはずです。原発立地市町村には新しい経済復興の施策を実施することを求めます。
22989	個人	パート・アルバイ	20代	女性	即全廃炉。原発は一切要りません。	ゆくゆく原発の面倒を見る事になるのは、私たち若者です。絶対いりません。私たちの将来の為に原発を動かしたいだなんて言ってる大人たちが見苦しい過ぎます。
22990	個人	会社員・公務員	30代	男性	将来的に経済状況とのバランスを見据えて、徐々に再生エネルギーに転換していくために、しっかりとしたデータに基づいた議論が必要と考える。	原子力発電に関して、エネルギー比率の転換は今後していくべきと考えるが、現在の経済状況下における国民生活への負担増加をしっかり検証する必要がある。直ちに原発を停止するのではなく、最低限の原発を稼働させ、今回の地震の経験を生かした既存設備の設備改善を行うことが必要ではないか。将来的に経済状況とのバランスを見据えて、徐々に再生エネルギーに転換していく。 今回の3つのシナリオの根拠が不明確であり、判断するにできませんでした。経済状況の見据え方もあまりに甘く、しっかりとしたデータに基づいた議論が必要と考える。
22991	個人	会社員・公務員	50代	男性	福島原発事故の現実をみれば「ゼロシナリオ」を選択する以外にはありません。	「ゼロシナリオ」を選択し、国全体で自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが新しい日本の経済成長にも必ず寄与するようになると思います。
22992	個人	その他	50代	女性	すべての原発を即刻廃炉にすべき。	2030年を待たず、すべての原発を即刻廃炉にすべき。 理由 1．安全対策がなされていない。「安全を確認した」と言われても、政官財学の癒着構造が変わっていない以上、信用できない。 2．使用済み核燃料の処分方法が決まっていない。目途もたっていない。このまま原発を動かし続けることは、行き場のない危険なゴミを増やすだけであるから、これ以上核のゴミを増やさないことが賢明な選択である。
22993	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」を強く求めます。	3・11の福島原発事故で、原子力発電の安全神話は、完全に崩れ去ったのは周知の事実です。原発を続けることは、私たちの命を危険にさらすだけでなく、将来の子どもたちに、どうすることもできない危険な放射能を残すことになるのです。使用済み核燃料をどうするのかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。「ゼロシナリオ」のほかに、私たちと、その家族・子孫の安全を確保する道はないと考えます。
22994	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。原発は制御技術も使用済みウラン処理技術も完全に確立できていません。不安定な状況で、地震など自然災害の多い日本で稼働させることは危険です。	原発は可能な限り早く、安全な形で廃炉にするべきだと思います。原発を制御する技術も、使用済みウランを安全に処理する技術も、まだ完全に確立されていません。そして、確立されている技術ですら、現場での運用はできていません。だから福島原発の事故は起こったのです。事故後、政府や行政、電力会社の方々は、「福島と同じ事故が起こらないように万全の対応を取っている」、とおっしゃられますが、「福島と同じ事故」は起こらなくても、「違う事故」は起こるかもしれません。福島の事故も「想定外」だったのですから、どんなに想定しても「想定外」は起こりうるのです。その時、福島と同様に現場が混乱し、ミスがミスを誘発し、結果的に日本全域はもとより周辺国まで放射能汚染が広がった場合、日本は賠償責任を追い切れず、破たん国家となります。汚染された国で、国際社会からの非難にさらされた時、「責任を取る」と言った野田総理は何ができるのでしょうか。原発事故がたらず被害、広範囲かつ長期間に及ぶ放射能汚染は、個人や政府や国が責任をとれるものではありません。福島原発についても、今、どこの組織又は誰に責任があって、どのような賠償を負うのか、事故から1年4カ月以上経過した今も不明です。そして、福島原発は今も安全な状態ではありません。今、福島に再び地震や津波、台風がきた場合、崩壊した建屋のなかの核燃料が放出する可能性はゼロではありません。福島原発をますず安全な状態にすること、そして日本の全ての原発を廃炉にすること。そのために国の財源を使えるのですから、今、原発に関わり収益を得ている方々も、反対する理由はないと思います。電力会社もその卓越した頭脳を生かして、原発以外でより収益の高いものを採用されれば良いでしょう。日本及び周辺国の自然環境とそこに住まう生物の生命は、政治家、官僚、電力会社の方々の利権よりずっと大切なものです。利権は、原発とは関係のないところで得てください。
22995	個人	会社員・公務員	50代	男性	3・11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	原発を続けることは将来、どうすることもできない危険な放射能を残すことになります。使用済み核燃料をどう処分するのかの技術も処分場所も不確実な中で原発を動かすことはできません。また、地震大国日本では近い将来、大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能でしょう。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。
22996	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	近年、気候変動に伴う災害が増加しています。もし再び福島の原発事故のようなことが起きたら日本政府はどう対策をとるのでしょうか？福島の原発事故で政府の危機管理体制の甘さ・拙さが露呈した今、想定外ではすまない事態になることは容易に想像がつきます。勿論、エネルギー政策は日本の国益にとって大切なことは理解できます。原子力発電で作られる電気は、品質そのものが違うことや安定供給、価格という面から考えても有益です。しかし、原発ゴミに関してはどうでしょう？原子力発電を続けるということは、使い終わった放射性物質を100年、1000年の単位で管理しなければならないということです。その間の安全対策費や諸々のコストを考えればゼロシナリオは決して高いものではないと考えます。また、多くの国民の意思は「安全に暮らしたい」ということにあります。ゼロシナリオを実行するには莫大な設備投資をしなければならないことは分かります。しかし今の日本国民には、まだそれに耐えられるだけの体力と忍耐が残っていると思います。政府はもっと国民を信じるべきです。私は日本の技術があればゼロシナリオは可能だと思います。そして多くも国民が、ゼロシナリオに対する覚悟と体力を持っている今が、移行のチャンスだと考えます。また福島の原発事故以降、世界的にも自然エネルギーが注目されている今、日本がゼロシナリオに移行することは、国益に反しないと思います。この分野での主導国になることも可能だと思います。重ねています。原発を抱えて不安に生活するより、安心して暮らせる日本を望みます。そのために私はゼロシナリオを支持します。
22997	個人	会社員・公務員	40代	男性	今回の意見募集については、判断するための材料が不足しており、判断できない。	今回の意見募集については、次のとおり、判断するための材料が不足しており、判断できない。 そもそも、前提となっている「原発依存を可能な限り減らす」は、まだ共有されていない。 (1)毎週原発即時停止のデモが行われている一方、(2)経済界は20～25シナリオでも困難と主張している。 (1)の理由は、福島原発事故の評価・対策が終わっていないからである。 民間、国会、さらには政府の事故調査委員会で指摘されている問題さえ、まだ対策が示されていない。 福島原発事故に伴う放射能による現在の死者はいないが、不適切な避難による死者は多数いる。内部被曝による長期的な死者はまだ分からない。 原発電源等のハード対策より、避難誘導対策や、内部被曝対策が重要であるにも関わらず、事故から1年以上経過してもこれらは殆ど進んでいない。 このような状況で、原発再稼働を進めていること自体が問題である。 また、原発停止していても保管されている使用済み燃料を処分しなければ、東北大震災と同規模の地震・津波があった場合、放射能漏れのおそれが高い。 その対策も進んでいない。 私は、100%の安全確保ができないと再稼働を認めないという意見には反対だが、現在の対策ではリスクマネジメントができているとは言えない。 (2)の理由は、代替エネルギー等の対策が不十分だからである。 代替エネルギーに転換しても、料金が高ければ、消費者は支払えないし、生産者は海外に移転するであろう。 むしろ、今回の意見募集をする前に、これらの対策を早急に検討すべきである。
22998	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発温存(15シナリオ)を支持します。	いつの日か原発が全廃されること日が来ることを願っていますが、今原発を廃炉にすることには反対です。 1.日本は資源国ではない。 日本のエネルギー自給率は原発を除くと3～4%と聞きました。 オイルマネーで経済も翻弄され、原発を諦めたらアメリカの天然ガスの押し売りが始まるのではないかと思っています。 いつまでも資源国の顔色を見続ける弱腰の日本でいないといけないのでしょうか。 2.原発の放射能汚染は怖い、けれども地球温暖化だって恐ろしい。 地球温暖化のせいで地球上で毎日どれほどの砂漠が広がっているか、海温上昇で毎日どれだけの生物が死んでいるか、海面上昇により故郷を失う人は原発で故郷を追い出された福島の人よりはるかに多いのではないでしょうか。 福島返せと叫ぶ人たちは、ダムに沈んだ村の人にも礼をつくしたのでしょうか。 浄化されれば戻れる福島とダムの底に沈んだ故郷、比較にはなりませんが。 3.氷河期の予想。 地球温暖化と相反するけれど、多くの研究者は氷河期の予想も出していますよね。 その時、資源もない、食糧の自給率も低い日本には、低所得者の凍死、餓死という地獄がくるように恐ろしいです。 4.技術開発には エネルギーが必要。 私には夢があります。 いつか家庭用電気がプロパンガスのボンベのようになることです。 空の写真を撮りたくても住宅街は電線だらけ、地震が来ても停電にならない、避難しても暖かく眠れる、そのためのボンベ。 蓄電技術が開発されれば実現可能だと思うのです。 ほかにも夢があります。 海中水力発電、ミラーボールのようなソーラー発電球、、、日本の技術力にブレーキをかけないで、優秀な技術者を海外に奪われないでほしい。
22999	個人	会社員・公務員	30代	男性	(2)15シナリオが最善だ。廃炉や使用済み核燃料の処理に関する不確実性が解消されない限り、原発の稼働は極力将えるべき。一方で、我が国は今回の事故を踏まえた、より安全な原発を世界のために実証する義務がある。	廃炉や使用済み核燃料の処理等の"原発の最期"のプロセスとコストが明確にならない限り、原発の稼働はゼロに近くするべきである。また、事業者間の競争を促すとともに事業者の健全性を確保するために、国が行う事業者に対する監督の強化が機能するならば、そのような不確実性が許容されるはずも無い。 一方で、新興国を中心に原発の増加が見込まれている現実を踏まえると、我が国は今回の事故原因を特定した上で、世界により安全な原発の導入と運用を働きかけていく義務があると考えるので、我が国がその安全性を自ら実証する場を確保するという観点から、原発を文字通り"ゼロ"にしてはならないと思う。 以上から、2030年には今回の事故原因が特定されていることを前提として、私は3つの選択肢の中では、(2)15シナリオが最も良いと考える。 また、原発依存度の低下によるコスト増加は受忍する覚悟だが、国にはコストが表2で試算されたものから大きく上振れしないように注意しながら、再生可能エネルギーによる発電等の意欲的な目標に取り組む事業者と火力発電の高効率化等のカイゼン的な目標に取り組む事業者のそれぞれがより早く成果を得られるように、適切な政策サポートを提供することを期待する。
23000	個人	無職	60代	男性	原発は、あらゆる点から考えても、当面は、必要です	ロシア・ウクライナ地方では、チェル/ヴィリの事故以来、脱原発を実施したところ、原発に代るエネルギー量を供給できず、国民は不自由な生活に追い込まれ、冬は暖房もままなず、体調を崩す者が続出。当然経済も崩壊し、商店は相次いで閉店し、病院の医療機器も停止し、町はゴーストタウン化し、死者も続出するようになった。そのため、3～4年後には、原発を再稼動させたと言われております。 また、原発は一度稼動させると、現在の技術では、廃炉・解体できないと言われております。閉鎖しても放射能が漏れないよう、発電しているのと同じ管理が必要だとされております。例え日本で脱原発して、お隣韓国では、21基のうち15基を日本海側に設置し、新規に9基建てる予定とか、しかも韓国の原発事故は日本の比ではなく、2000年代に入り、原発事故は200回近くあったと韓国中央日報は報じているそうです。明らかに日本の技術が上です。さらに、韓国では、冷却した放射能を含んだ水は、そのまま日本海に垂れ流しとか・・・。中国でも同じようだとか・・・。 このことは、日本のマスコミなどの報道は一切ありませんが、インターネット情報により、多少あいまいな箇所もあるかと思いますが、概ね、このように私は理解しております。 結論ですが、現在の技術では放射能廃棄物の後始末が出来ず、廃炉・解体できないのであれば、代替エネルギーが開発されるまでは、原発を稼動させ、安全性を追及し、その/ウハウを韓国・中国に提供することこそ日本の使命と思います。また、マスコミは余りにも放射能問題を扱いすぎて、国民の恐怖心をあおっております。原発事故でとくなった方は一人もおりません。
23001	個人	会社員・公務員	30代	男性	現状では「ゼロシナリオ」の選択が妥当であると考えます。	福島原発事故以降、また危険性も明確になっていない現状では、「ゼロシナリオ」しか選択できないと考えます。 安全が保障されるのであれば、国策上他の考え方も あり得るでしょうが、今の時点では国民の不安は解消されず、理解も得られないと思うのです。 経済的な面ではなく、安全・安心の面を最重要視してお考えいただきますよう、よろしくお願いします。
23002	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	「ゼロシナリオ」の実現を求めます。	核と人類は共存できません。 しかも巨大地震の発生が想定される地震国日本において、原発の安全性を確保することは不可能です。 また使用済み核燃料の処理技術が確立されていない中、これ以上のツケをこれからの世代に押し付けるわけにはいきません。 国民が安心して生活できるように、持続可能な自然エネルギー中心の社会を求めます。 今回のパブリックコメントに関して、3つの選択肢が示されていますが、ゼロシナリオ以外の選択肢が提示されていることが理解できません。 そして、このパブリックコメントの結果が今後どのように反映されるのか明らかにされていない中で、国民の意見を聞く手続きを経たという既成事実をつくるためだけのものにならないように、今後の決定プロセスでは、徹底した情報公開を求めます。
23003	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。2030年と言わずすぐにでも全原発を停止すべきです。放射性廃棄物処理技術が確立されないままこれ以上稼働すれば、将来に大きな禍根を残します。	原発は危険すぎます。その導入経緯にしても安全神話にしても、今まで私たちは騙され搾取され、今ここで命まで差し出せと言われている。少なくとも私は、そう感じています。 ただちに全停止できない理由が帳簿上の問題ならば笑止。会計法規は盤石といえども所詮上の作ったルールにすぎません。貸借対照表上の表記がどうあれ、原発が莫大な負債であることに変わりはありますまい。これを資産と評価することの欺瞞は即刻正すべき。 仮に資産であるとするならいったい誰のための資産？　原発ムラのため？　少なくとも、庶民のための資産ではない。超法規的処置ならなんなり、対応はいくらでも可能なはず。災害時の瓦礫広域処理については平成19年すでに「超法規的措置」が提案され、実際現在、根拠法なしに広域処理が実施されているではありませんか。赤字？資金回収？呵々。人の命や健康や、生活より大切なお金というものがあるでしょうか。電力会社が赤字決算になることで社会に影響が出るというなら、その影響が少なくなるように配慮工夫するのが政府国家というものでありましょう。 よしんばお金に価値があるとして、そのお金に価値を与えるのは我々国民の生き方であり、生命カそのものであるはず。人が弱体化して通貨の価値が保てますか。それでも政府や官僚どのが対応いたしかねるというなら、それは原発から、公にできない利益を被っているものと判断せざるをえません。 諸外国との調整が困難であるというなら、それこそゼひ、ワシントンや女王様ではなく、国家国民の命と生活を勘案した政策決定をしていただきたい。少しでも、独立国家としての体裁を整えるべく尽力していただきたい。 蛇足とは思いますが電力需給や代替エネルギー云々についてはほぼ解決済みのはず。あとはやる気の問題でしょう。どうしてもというなら送電分離さえしていただければ草の根で電力供給もする覚悟、すでに草の根にはありますよ(^^)。 いずれにせよ、今後発派を問わず、原発推進を標榜する政治家に投票する気は一切ありません。15%シナリオ、20～25%シナリオも不可。周囲の人達にもそのように呼びかけていきます。

23004	個人	会社員・公務員	50代	男性	「ゼロシナリオ」選択 原子力発電を続けることは、未来に対して負の遺産を残すことになります。 いまがそのチャンスです。ゼロシナリオを直ちに決定し、脱原発再生可能エネルギーの選択に向け、大きく舵をとる時です。	未来に対して負の遺産を残すような原子力発電を続けることは、子供たちに対して危険な社会を残すことになります。 いまがそのチャンスです。ゼロシナリオを直ちに決定し、脱原発再生可能エネルギーの選択に向け、大きく舵をとる時です。
23005	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオを選択する。 原発は、安全性のリスクが大きく、事故がおこれば取り返しのつかない被害を発生する。使用済み核燃料の処理等不完全な発電システムであり、安心して使い続けることはできない。	今回の事故によって得た教訓は以下の通りである １）地震国日本においては、いかに徹底した安全対策を講じたとしても原発事故のリスクを完全にゼロにすることはできない。 ２）ひとたび事故が起こってしまうと、決して元通りにすることができない取り返しの付かない被害が発生するだけでなく、長期間・広範囲に放射能汚染を残し、その影響の大きさすら把握できていない。 ３）使用済核燃料や放射性廃棄物の処理は、技術的・社会システム的にいまだ解決されていない。原発を廃炉にすることすら、多くの未解決の課題を有している。これらの課題を先送りにしたまま、原発という不完全な発電システムを使い続けることはできない。 したがって、「可能な限り早期に原発依存度をゼロにする」こととする。 ＜強いて3つのシナリオから選択するとゼロシナリオとなる＞ 原発再稼動は、計画停電等の社会的影響の甚大な事象を避けるための、緊急・一時的対応に限定して最小限の範囲で実施する。 省エネは2010年比1割程度は現状すでに実現している（ピークカットに着目）。2030年では3割減程度を目標とする。これにより、削減分を化石燃料にあてはめると、化石燃料比率は55%、再生エネ比率は45%となる。これによりCO2排出量の削減、エネルギーコスト低減が図れる。 発送電分離を実施し、発電事業参入の規制緩和と電気購入の自由化を早期に実施し、自由競争に基づくコスト低減を図る。エネルギー政策の転換に伴う制度改革の遅れによる電気料金の利用者へのしわよせは認められない（化石燃料費増加の影響を電気料金に転嫁しない）。 原発立地地元の原発依存からの脱却と自立・発展のための手厚い施策の平行実施が必要。 以上
23006	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発依存度ゼロにするとともに、期限を決めて原発をなくす政治決断をしてください。	原発依存度ゼロにするとともに、期限を決めて原発をなくす政治決断をしてください。
23007	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発をなるべく早くOにする。 原発のごみをこどもたちにおしつけてはいけない。	原発をなるべく早くOにする。 原発のごみをこどもたちにおしつけてはいけない。 原発は日本を汚す。
23008	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ」選択 原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残します。使用済み核燃料の処理技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。	「ゼロシナリオ」選択 原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残します。使用済み核燃料の処理技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。
23009	個人	会社員・公務員	50代	男性	現時点で原子力発電は必要である。 原子力発電施策を叫ぶのは自由であるが、その人たちは自分が消費する電力の全てを再生可能エネルギーでまかなっているのかと聞きたい。	福島の方々をはじめ、放射能の直接的、間接的に被害を受けた皆さんのご心情は十分理解します。 国（自民党）が官僚と手を組み、国家政策として民営企業である電力会社と共謀して推し進めてきた原子力発電が、地震で御大な被害を出したことは、国と電力会社の責任であり、その補償は責任を持ってしなければならないことである。 想定外の地震だの、天災だのと責任逃れをすることは許されないことである。 責任ある民間企業であれば、数百年に一度の地震リスクでも、現在の日本の技術力なら回避できたと善政である。 資源のない日本が現在まで先進国として経済活動を維持できたのは、技術力であり原子力発電もその技術料のひとつである。 事故が起きたから全ての原子力発電を全廃せよと騒ぎ立てるのは無責任であり、代替案をだしてその合理性を証明すべきである。 日本の技術力なら、将来的にコストと安全性など原子力発電より優れた代替エネルギーを開発するはずであり、それまでは必要最低限の原子力発電は必要不可避な存在である。 国民として節電に努めるので、国家と企業でいち早い代替エネルギーの開発を期待するとともに、原発事故の完全終結と迅速な補償をもとめる。
23010	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢は「ゼロシナリオ」を選択します	3.11の原発事故で原発の危険性が明らかになりました。「ゼロシナリオ」を選択肢、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。将来の子どもたちのために安心して生活できる環境をつくりあげていくことを求めます。
23011	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は危険です。 ゼロシナリオを決定してほしい。	原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すことになります。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことは出来ません。 「ゼロシナリオ」を決定してください。 節電をしたり、自然エネルギーの拡大に努力をしていただきたい。 地震の多い日本で安全性を確立できない今、ゼロシナリオしか選べません。
23012	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はゼロに	利権勢力の権益確保や官僚の天下り先だけのために、国民の生命を脅かし、子どもたちの将来までも危うくする原発など国民が必要とするはずがない。 2030年などと（国民にとって）無意味な引き延ばしはせずに、即刻すべての原発は廃炉！。利権は他で賞れ！！
23013	個人	家事専業	20代	女性	原発はいらない、0%を目指そう	きっと日本の技術で原発に頼らなくても大丈夫。 まずは素敵な未来を創造し、実現することを願います。 新したくさんの命のために原発はいらない。
23014	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発はできるだけ速やかに廃止。 原発にかかっていた費用をすべて自然エネルギー、蓄電池の開発普及、家庭や企業の電力買い取りに回す。	原発は0%、自然エネルギーの開発等に力を入れる方法を推進します。 また現在一般に使われていない企業や個人などで発電された電気を余すことなく買い取り、配分することで、かなりの電力が増えるのではないかと思います。 製鉄所などでターンを回して発電させる、ごみ処理による熱でもすべて電気をつくる。そして一般家庭のガス発電は、今は全く売電に回せず、電気をたくさんつくっても、使い切れなければ捨てている状態です。それらもすべて電力会社が買い取れば、家庭用のガス発電等も普及すると思います。 さらに蓄電池の開発にも力を入れ、つくった電気をためて、足りなくなるときはためたところから使うことも可能でしょう。 今までばかの1つ覚えのように原子力発電にばかりお金や時間や研究を注いでいたものをすべてほかに振りかえれば、自然エネルギーにしろ、蓄電にしろ、家庭や企業での発電にしろ、どんどん進歩、普及するのではないでしょうか。 処理のできない放射性廃棄物をどんどん生産する原子力発電は、一刻も早くやめるべきです。 福島の事故は神の警鐘でしょう。
23015	個人	会社員・公務員	20代	女性	福島県の原発事故が起こり、原発が私たちの生活や命を脅かすものだとわかりました。なので、原発がある市町村には「ゼロシナリオ」を決定することを求めます。	現在もなお、たくさんの方々が原発事故の影響で不自由な生活をおくらざるをえなかったり、健康に不安を抱えていたりします。原発に依存してしまっている状態では、また未曾有の災害が起きた時にたくさんの方が命や安全な生活を脅かされることとなるはずです。よって、「ゼロシナリオ」に賛同し、安全なエネルギー資源に頼っていくことを政府は考えていくべきです。
23016	個人	無職	60代	男性	原子力発電はできるだけ速やかにやめるべきだ。 放射能の害 原発建設の強引さ 地震列島日本	(1)現段階では放射能を無毒化できません。原発を安全に運転したとしても、使用　済みの燃料は発生します。使用済み核燃料が増え続けることになります。これ　は将来的に、環境に対する大きな負荷となります。 (2)「恐賀原発の下に活断層」の記事に唖然としました。このように、過去の原発　建設は推進ありきで進められてきたように思います。自然条件を無視し、経済　的な優遇をちらつかせて・・・。現存の原発は過去の安全神話の上に作られた　ものです。その安全神話は崩壊しました。 (3)3．11以降、日本列島は地震科活発化しています。このような環境の中で原　発を安全に運転することはできるのでしょうか。その下に活断層が通ってない　と断言できる原発は日本にいくつあるでしょうか。 　できるだけ速やかに原発から撤退すべきです。原発推進に使った莫大なお金や　人力。莫大な政治の力や科学の力を考えれば、原子力に代わるいかなる電力の　開発も決して難しくないと思います。
23017	個人	会社員・公務員	40代	女性	3つの選択肢では(1)のゼロシナリオでお願いします。 福島の現状を見ると原発を地震国日本で稼働させることが不安でたまりません。未来をになう子どもたちに「住めない土地」を残すわけにはいかないと考えます。	福島の現状を見ると原発を地震国日本で稼働させることが不安でたまりません。未来をになう子どもたちに「住めない土地」を残すわけにはいかないと考えます。
23018	個人	パート・アルバイト	30代	女性	2030年時の原発比率は、(1)0%にするべきだと思います。	福島原発の事故も収束出来ていない、廃炉にするのも40年近くも管理しなければならない、大量の放射性廃棄物の保管場所とその管理、原発を再開し再び事故が起きた時の損害を考えると費用はかかる、生物の環境や日本だけじゃない世界にもかなりの危険を与えるそんな原発はゼロにするべきです。 今現在の便利だけを求めるのではなく、住まわせてもらっている地球、他の動植物、そして私達人類の子孫の為に意見します。
23019	個人	無職	70代	男性	2030年の原発の割合は0%とすべき。地震国日本における原発の安全性が確保されておらず核廃棄物の処理方法が科学的に確立できていない以上、リスクを次世代に先送りせず代替エネルギーで全て賄うべきである。	人類にとって最も大切なことは地球上における人類の存続である。人類は発生以来その能力を最大限に生かしつつ存続し繁殖してきた。科学技術の発達によって自然淘汰を様々な形で克服して数を増やし、地球の生物の主導権を取って地球の環境・資源を思うままに利用してきた。しかし、その力の乱用によって自然環境を大きく傷つけ破壊している。特に科学技術の発達の副作用として地球環境が広域にわたって致命的に破壊される場合は人類そのものが生存できなくなってしまう。 原子力発電については日本政府・電力会社・関連企業・学者・マスコミによって「原発は絶対に安全」という神話を国民は信じ込まされてきた。しかし、その神話は昨年の東日本大震災に際して発生した東京電力福島原発の大事故によりもろくも崩れ去った。この原発事故は東電の過酷事故危機対策の不全や初動対策の不備などより人災によって発生した上国会事故調査委員会や民間事故調査委員会等の報告書に指摘されているが、原発事故に関わる人災の可能性を全て排除できたとしても原子力のもつ本来的な危険性は全く解消されるものではない。原子力の利用についての科学・技術は発達してきたが、放射能のもつ危険性、即ち、被曝・放射能汚染に対する完全な救済・治療方法は確立されていない。原発から排出される放射性廃棄物の処理は地中深く埋没させる以外に対処法がなくて解決は将来の科学技術の発達に待つほかはないのが現状である。現世代が恩恵を受けた原子力発電のツケとして次世代以降が大変なリスクを負っているのである。人類だけでなく地球上のあらゆる生物がこのリスクを負わされていることも考えなければならない。 このような現状からして、全ての問題が科学的に解消されることが実証されるまでは人類は原子力発電をエネルギーソースとしては極力利用しない方向を選択すべきである。特に日本においては地震津波のリスクが他国に比べて非常に高いことから原子力発電は2030年までの出来るだけ早い機会に全て利用停止とし、火力発電と水力・風力・太陽光・地熱・波浪等の再生可能エネルギーの利用を全面的に推進すべきである。経済的にはしばらく日本は厳しい状況におかれることは避けられないが、再生可能エネルギーの利用技術については日本はすでに世界をリードするものを持っているし、国を挙げて新技術や機器の開発を推進して行けば日本の製品輸出・技術輸出が飛躍的に増大して経済的なメリットを享受できるようになる。中途半端に原子力発電を利用し、現状をずるずる継続することは日本の経済的な衰退を招くことになる。 国の運命を決める選択である。一時しのぎでなく抜本的な対策と態勢を取って行かねばならない。
23020	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオ	原子力の安全性への信頼を逸してしまった現在、 その危険性を上回る解決策を見いだせない状況では、 原子力によるエネルギー問題より、人の命、環境保護を重要なものとして考えるべきである。エネルギーは、代替ものに切り替えることはできるが、 人命と環境は、一度奪われてしまうと、取り返しのつかない爪痕を残す。 負の遺産を後世に残すことなく、今現在に生きるわたし達にも利潤をもたらす 代わりのエネルギーへの切り替えが求められている。 核の廃棄物を将来どう処理するのかについてのヴィジョンなくして、 このまま原子力発電に電力を頼り続けることは、 後世を受け継ぐ人々の未来を台無しにすることになると確信している。 今が良ければ、という発想は、人類の未来を亡きものにすることで、 結局は、自分の首を絞めることに他ならない。
23021	個人	その他	40代	女性	日本は、できるだけ早く原発をゼロにする「脱原発」を選択すべきです。	原発は、リスクがあまりにも高すぎるうえ、人間の技術では完全に管理できないものだから、すぐにでも廃止していくべき、少なくとも近い将来ゼロにする計画を早急にたてるべきと考えます。 福島原発事故のような恐ろしい事態に比べたら、節電するくらいたいしたことではありません。お金より命が大事です。それに、お金が大事と考える人でも、原発はお金がかかりすぎるということが今回のことで十分判ったのではないでしょうか。 政府や電力会社は、もしまた今回のような事故が発生した場合、どのように責任をとるつもりなのでしょうか。 人間の手に負えないものを扱うのはもうやめて、「脱原発」、自然エネルギーを利用する技術の開発に力を入れて欲しいです。
23022	個人	その他	20代	男性	遠い将来の目標を安易に定めるべきではない。	これまでの社会構造においては、原発は低コストで電力を生産するだけでなく、関連産業の活性化や立地への還元によっても、経済・雇用にプラスの影響を与え、過疎地域の振興などの役割も果たしてきた。原子力代替を担う発電システムには、原発よりも低リスクで電力を生産するだけではなく、それらの役割を原発以上に果たすことが求められるが、現状では自然エネルギーにはほとんど期待できない。 どうしても脱原発にこだわるのであれば、原発の社会に対する役割を全て引き継ぎ、かつ発電装置としても原発よりも優れたシステムを一から開発するか、自然エネルギーを大幅に改良する必要があり、それらに掛かる期間は容易には予測できない。よって、現在における急激な原発の廃止には全く賛成できない。 また、2030年の社会情勢も現段階で予測できる物ではなく、むしろ悲観的な意見の方が多い。 にも関わらず、2030年における原発の比率目標を現段階で定めてしまうことにより、2030年現在の社会情勢に最適な原発の運用が出来なくなり、また、社会情勢を無視した、数値のみの目標達成が優先され、社会に悪影響を与えることが危惧される。
23023	個人	自営業	30代	女性	技術革新に期待する	ゼロシナリオにおける再生可能エネルギーの2030年時点の比率は、一見不可能に近いように思えるが、政府主導で国策として十分な資金をつぎ込んで技術開発に取り組めば可能であると考える。そのためには研究者育成から視野に入れた中途半端でない資金の使い方が必要。税金が安全な社会を作るために、使われるのなら納税者として納得できる。
23024	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	私、（削除）は、3月11日以降、福島原発事故での放射能による環境汚染に大変困惑した日々をおくっています。もうこのような気持ちにはなりたくないし、後世にもこのような気持ちを味わってもらいたくありません。 よって私は、原発ゼロシナリオを選びます。
23025	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電からは撤退して欲しい	事故が起こっては取り返しがつかないし、現実的にも原子力に頼らなくても電力はまかなえるはず。原子力に代わる代替エネルギーを現在の原発所有地、および建設候補地に新しく作れば雇用も確保出来、地元経済もダメージが少ないのでは。早い話が、原発利権を全て放棄してもらうかわりに、新しいエネルギー利権を全て握ってもらえばよいですよ。そうすれば経済的なしがらみのある原発推進の方々も納得してくれるのではないかな。
23026	個人	家事専業	50代	女性	1即時原発を止め、期限を切って全ての原発を廃炉にする。2政府の作った3つの選択肢という方法はおかしい。3エネルギー源として最も利用すべきではないものが核燃料。4現在原発が建っている地域は全て沈め石。	NHKテレビでこのエネルギー・環境に関する選択肢が示されているという特集を見た。いきなりゼロは無理、だから15%でいこうと中間を取るようにし向けている。とりあえずやっている間にまた事故が起きてしまう。原発の新規建設にもつながりかねない。私からは、原発の再稼働を勧める人は必ず人の命に比べるな”比較にならない値かかこと”を守るために必要だと言っている。野田総理が昔の初の停電や経済の停滞を言う安に、総理を応援して見守ろうと思っていた気持ちが吹っ飛んだ。避難している福島の被害者にとって、この総理は加害者でしかない。本当の豊かさや幸福は子々孫々にわたり健全な食品を食べ、安心して暮らすふるさとがあってものである。原発は短期的ばかりか、中・長期的にも国土や命を滅ぼす結果となる。 火力発電所であってもそういう面が多々あるが、原発は安全を謳いながら、送電のロスが少なくなるにも関わらず経済中心地、首都機能の集中するところには建設されていない。3．11の原発事故は東京でなく福島だから起こったと思う。私はそんな差別の上にあぐらをかいていた自分が恥ずかしい。 東電と政府の責任の所在を明確にしてこと虚ともを犯さない覚悟と反省を国民に表してもらいたい。二酸化炭素排出についていえば一時的に排出が増えるかもしれない。しかし今度こそ、核燃料廃棄物など負の遺産を子孫に残すことのないように知恵を結集して自然エネルギーの利用に関する研究を盛んにしていただきたい。そのための基礎研究費や実験への設備投資を増額していただきたい。
23027	個人	その他	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。それも可能な限り速やかにゼロにしたい。再稼働反対、新規建設反対。言うまでもないが寿命(40年)を引き延ばして使用することも反対。	一度「想定外でした」なんて言われてしまっては、安全性をどれだけ力説されても信用できるわけがない。 自然災害の問題だけではない、放射性廃棄物の問題も解決していない。 基準値の引き上げも安易すぎると思う。 それに将来世代に負担を押しつけるような無責任なことはできない。 よく今までそんな重要なことが「電気」を、天秤にかけてこれたものだと思う。 無関心だった自分を恥ずかしく思う。 安全な大地と空気と食べ物を全力で守っていくのが大人の責任だと思う。 それができないなら、何のための政治でしょうか、何のための政府でしょうか。

23028	個人	自営業	50代	男性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
23029	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。	今回の福島第一原発事故で、一度事故が起これはその終息が人知の及ばないものであることが証明されました。 政府は早々に収束宣言をしましたが、現状は近くに寄ることも不可能で、ましてや原子炉内部の状況も確認できません。 除染も不確実なものです。 使用済み核燃料の終末処理場の確保すらできていません。 日本は世界有数の地震国で、今後も想定外の災害が起きないとは断言できません。 また、原発のテロ対策も皆無です。 以上の理由から、ゼロシナリオを支持します。 今後は廃炉技術を確立させ、世界に広めていくことを望みます。
23030	個人	学生	20代	男性	総括原価方式を廃止すべきである。電力自由化を行い、国民がどの電源から電力を買うのかを選択できるようなシステムを作るべきである。	そうすることで、発電コストが安い電源が普及し、高い電源は淘汰される。
23031	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロでエネルギー政策を進める。メタンハイドレード、地熱、再生エネルギーによる発電を公共事業で急ピッチで行う。技術を売り出せば経済、環境全てに良い結果をもたらす。火力発電も段階的に減らせばよい。	原発が温暖化に良いなどという盲言はも early 終わった。原発自体と、人、環境、経済に絶望的なダメージを与える発電は皆無。それは一旦事故が起きれば人の力では制御できず、環境を破壊する処理方法を見つけることが出来ない核のゴミを増やし続けるという一つも環境に良いなどという条件を見つける事ができないのだから。原発は即時ゼロにすべきである。それに原発のエネルギーもウランを輸入しなければならないのだからそれもあと30年程で尽きる物だという事を周知すべき。今、日本がしなければならないのは他国よりも自然エネルギーによる発電の研究を進め、売り出し、エネルギーに困っている国には技術と施設を援助し原発事故による反省と思惑は異なるが美しいやり方で行うべきである。それは、核開発をエネルギー不足と偽り進めている北朝鮮やイランなどにも友好的に使えば、もしかしたら日本は素晴らしい評価を海外からも日本国民からも受けるはず。そのようなことに使ってもられば公共事業も税金も増やしても良いと善良な国民ならば思うはずである。節電による減収や規制等も設けていけばいい。自国のエネルギーは自国で賄えるようにすればよい。
23032	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)ゼロシナリオに賛同致します。2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロとすることを強く要望します。	大地震が到来する可能性の大きい日本列島にあって、致命的な事故が繰り返される可能性もさることながら、放射性廃棄物の処理についても有効な対応策がなく、原発を稼動する上で、被爆の危険と背中合わせの下請け労働者の存在が前提とされているシステムは、非人道的と言わざるを得ません。人類の現在と未来のために、原発のもたらす不利益は、そのもたらす利益より遥かに大きいと考えます。
23033	個人	家事専業	40代	女性	0%目標を支持します。	原発を続ければ続けるほど 使用済み燃料が山えてそれを処理するための 費用も時間も増えて それは私たちの子供やその子供たちが 全て負うことになります。 今生きている大人の?都合で これ以上の負の遺産を残したくありません。
23034	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	原発の稼働開始から今日に至るまで、使用済み燃料の処遇が決まらないままきている、これからも未定である為。 自然災害に対する安全策もとれておらず、もしもの際の被害の規模を考えると、脱原発でしか安心は得られないと考えます。
23035	個人	その他	60代	女性	ゼロシナリオを支持します。	ゼロシナリオこそが、今後の日本の経済的発展に寄与するからです。 私は江戸時代の研究者です。鉱物資源に頼っていた戦国時代の日本はグローバリズムの波に呑み込まれて銀輸出で南米（スペイン）に抜かれ、秀吉の出兵で敗戦し、どん底まで落ちました。しかしそれまでの方法を捨て、新しい時代を模索して、日本を江戸時代に内需拡大の技術国（職人の国）として再生しました。 明治維新ではもう一度、同じことが起きました。やはりグローバリズムの新しい波の中で、それまでの発想を捨て、次の時代を切り開きました。どちらも既得権をもった人々は抵抗しましたが、新しい時代をめざさなければ遅滞しかありません。 原子力の時代は明らかに終わっています。それを認め、次の時代を拓かねばなりません。過去の成功体験にしがみつく大企業に政府がひきずられてはなりません。あらゆる新エネルギー開発の可能性があります。火力発電65%は多すぎます。国民が一体になって自然エネルギー開発に取り組めば、世界をリードできます。なぜその機会を摘まないのか、理解に苦しみます。 今までと同じだけのエネルギーを使い続ける前提も間違っています。数々の省エネ商品が生まれたように、都市計画、建築、道路、車、衣料など、エネルギー消費を少なくし、風や四季の変化など自然を利用した生活を活かす新しい技術として期待できます。地震、噴火、洪水、津波など、日本に集中する災害を逆手にとった国土デザインも作ることができます。 風土を無視し、欧米と同じシステムを使い続けたことが間違いです。これからは国土と風土こそが、発展の前提なのです。
23036	個人	学生	10代以下	男性	「原発0シナリオ」を推し進めてほしい。	今日「みえない雲」という映画の上映会に行ったのですが、この映画で描写されていたのは原発事故によって苦しむたくさんの人たちでした。ぼくは世界の誰にもそのように苦しんでほしくありません。誰かが原発によって苦しまないといけない理由などどこにあるのでしょか？ すでに福島の事故が起こり、映画の中のことが現実に起きています。心が痛みます。もう原発はやめましょう。どんな意見をお持ちの人にも原発の事故のせいで苦しんでほしくないです。あの映画のように人が苦しむことがあってほしくないです。大切な人を失いたくないです。今やめないで、また事故が起きてしまったらみんなが苦しむことになるでしょう。負の感情ばかりが人々の中にうまれてしまうのではないかと不安です。 反対の理由として ぼくは上に書いたような感情的なものしか挙げられませんが、しかしこれらは全部人を思う気持ちだとぼくは考えています。そういう気持ちが人を幸せにするということは間違いありません。だからこういった人を思う気持ちが原発をやめようという理由になっても間違いないはずです。こういう考えでぼくは「原発0シナリオ」を推し進めてほしいと考えます。 拙い文章を最後まで読んでいただきありがとうございました。
23037	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。原発は四十年を超えたもの、活断層の上にあるものから順に廃炉にするべきです。新たな建設はしてはなりません。	原発は地震と津波に対して百パーセント安全性を確保することが出来ないと明らかになりました。人間のやることに絶対安全はありません。想定外だからという言い訳は出来ないです。 壊れて直せない、かつ毒を出すものに依存してはならないです。活きている造山帯にある日本を二度と福島のような危険にさらすことはしてはならないと考えます。 当面は天然ガスにたよらざるを得ないと思われます。火力発電で中継ぎしながら、自然エネルギーを増やしていくべきです。 国民が節電に取り組まなければならないのは必然です。 半減期が長すぎる放射性の廃棄物の問題もあり、末代まで問題を残すことはこれ以上許されないと思います。
23038	個人	家事専業	40代	女性	(1)ゼロシナリオに賛同します。原発は要らないです。早期にゼロにしてください。	原子力エネルギーというものが、人間がコントロールできる限界を超えるものだという事実は、今回の福島の事故によって証明されました。そして、原子力を支える労働力には非人道的かつ不透明な要素が多すぎます。今の経済を支えるために、原子力エネルギーに頼っていると、結果的に大きな損失を招くことになると思います。
23039	個人	無職	70代	男性	地球温暖化対策も欠かせない今、原発を減らすのは至難の業。省エネと再生可能エネルギーには限界があり、原発構成は現状維持。エネルギーは国の経済基盤を賄けた問題で選択肢に非現実的な飛躍があってはならない。	これだけの甚大な災害に直面した今、遮切な代替電力があれば原発を減らす方策を真剣に模索する努力が必要なことは言を俟たない。しかし、原発を悪として排除するための実りのない宗教論争であってはならない。安全保障の面からエネルギーの多様化は常に追求しなければならないが、シナリオには合理性が必要である。原発依存を減らす方策としては、提示された選択肢にある通り(1)省エネルギー化の推進と(2)再生可能エネルギー開発とが軸となる。これ等を実現するには、技術的な知恵に加えて研究開発費の連続的投入が必要であり、1～2%程度の経済成長を続けることが前提条件となる。産業の空洞化や雇用の減退を防ぐためには、良質の電力供給が途絶えてはならない。さらに、我が国が公約している地球温暖化対策への国際的な立場も勘り、火力による発電構成の大幅削減は避けられない。実現性を楽観したシナリオは排除すべきである。このような条件を勘案して、選択肢についての私見を表明する。 (1)省エネルギー対策 省エネルギー技術は、日本の得意とする技術であり、これまでエネルギー危機と言われる状況において大きな貢献をしてきた。今後もその期待と可能性は大きい。 この技術は電力需要を抑制し、原発への依存度を減らすのに、最も効果的な手段であろう。技術開発のみならず法的対応や行政対応も含めて、可能な限りの知恵を発揮して最大限の力を注入すべき課題である。 なお、この課題はエネルギー・環境の選択肢の如何に拘わらず取り組むべきである。よって、重要ではあるがシナリオの選択評価に与える影響は少ないものと判断する。 (2)再生可能エネルギーの開発 水力を除く再生可能エネルギーの開発は、これまでも国家プロジェクト等で長期にわたり推進されてきており、技術的にはほぼ限界が見えているような気がする。規制緩和や法的な推進策を打ち出して、これまで以上の開発の動機づけを持たすことで、ある程度の効果は見込めよう。しかしながら、2030年の電力供給量としては楽観的に見ても現状の数倍程度が限界で、構成比率として見ると10%を超えることは難しいであろう。水力を含めた再生可能エネルギー全体としても、現状の3倍を超えることは無いと思う。この辺の精度の高い推定は非常に難しい。技術的な開発上の問題もさることながら、研究開発に注ぐ原資の確保も大きな課題である。これにはその時の経済情勢が当然影響する。楽観的なシナリオで原発をフリーズして、万一、産業電力の供給に不安定化を招くと、日本経済が混乱することは必定である。取り返しの効かない解決策の選択があってはならない。希望的観測であってはならない。シナリオには合理的な保守性が必要である。また、国際的な情勢変動のファクターも加味して裕度をもったベストミックスの見通しを展開する必要がある。 (3)選択肢 提案されている選択肢は、2030年の発電構成比率%で示されており、省エネ効果を取り込んだ電力需要量の見積もり関連するので、%だけでは判りにくい。現状の発電量との比較で考えたい。先ず、火力には、高効率化・クリーン化を可能な限り導入した上で、地球温暖化対策の観点から現状の30%程度の削減を目指して先進国としての義務を果たしたい。一方、水力を含む再生可能エネルギー全体の発電量の大幅な伸張は実現性に乏しく、2．5倍程度と見込んだ。とすると、後は省エネ効果を見込んだ電力需要量全体がどこまで削減できるかで、原発の分担割合が推算される。この結果、私は原発の構成を発電量で、ほぼ2010年並みの現状維持が必要であり、原発寄与の削減は無理と主張したい。 (4)原発に対する評価 今回の事故は、調査報告書において「人災」として糾弾されている。想定外事象の評価、安全設計や事故発生時の災害抑制対策などを含みその対応において、認可する国と運営する事業者が責任を問われている。大いに反省すべきである。しかし、原発は巨大技術であるため無敵な日本人には制御不能である、と断じているわけでは無い。核エネルギーの解放は人類の英知であり、この技術を放棄してはならない。無限のエネルギー供給が期待できる核融合技術についてゆく長期的視野が求められる。 原発の効用として、次の評価を忘れてはならない。 (1)過去の世界的エネルギー危機において、原発の存在が石油石炭の世界的コスト暴騰を抑制してきた。(エネルギー安全保障)(2)国内電力コストの低減に寄与し、産業空洞化の抑制と雇用の確保に貢献してきた。(経済成長)(3)地球温暖化問題の解決に大きな期待がもてる。(環境問題)(4)将来の世界の貧困問題や人口問題をエネルギーの観点から支援すると共に、後進国が必要とする運用面も含めた信頼性の高い技術力を提供できる。(世界への技術的貢献) 等々。 先に、選択肢の結論として、原発発電量の現状維持を主張したが、旧型原発炉の改廃は是非実施してもらいたい。少なくも40年前の第一世代の軽水炉は、出来るだけ早期に廃棄し、安全面で改良されている最新の炉型に置換えることが望ましい。また、新しい安全規制として「40年運転制限制度」が導入されたが、新型炉には全く関係ないので除外規定を設けるべきと思う。原発技術の温存と向上は、発電所安全技術の促進だけでなく、廃炉技術や核燃サイクル技術を含めた世界への貢献に繋がるものである。これは技術立国を標榜する我が国の義務であり、世界の期待でもある。 以 上
23040	個人	会社員・公務員	40代	男性	0%案を支持します。 福島の事故の結果を見る限りこの国に原子力発電所があるのは危険すぎます。	原子力と人間が共存できるとは思えません。 なるべく早くシフトする必要を感じますし、経済的な活路も、もはやそちらの方向にしかないと思います。原発を支え推進してきた経済理論はもはや古いと思います。 日本という国がこれからも存在することを目指すなら、新しい価値観を生み出さねばなりません。デモを見ても分かるように、多くの人々にはもう、その準備ができています。
23041	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを決定してください。お願いします。	原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。3・11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの大切な命、未来を担う子どもたちの大切な命を守るには、「ゼロシナリオ」しかありません。
23042	個人	その他	40代	女性	原発ゼロを指示します。ただし、「2030年までに」、「自然エネルギー35%」、「火力65%」は指示しません。速やかに原発稼動ゼロにし、自然エネ率を上げて火力の率を減らすよう見直す必要があると思う。	日本国は（及び、全世界のいかなる国も）、使用済み燃料の処理、廃炉、事故処理（チェルノブイリや東京電力福島原発事故）を含めた、原子力発電所運営ができるだけの技術的能力を持ち合わせていない。加えて、日本国が安全な原子力利用のための組織的能力を持ち合わせているとは認められない。故に、速やかに大飯原発の稼動を停止し、その他の原発を再稼動しないよう求める。 日本の技術力と経済力を持ってすれば、原発をゼロにした上で、自然エネルギーと節電対策の分野で世界をリードしていけると信じている。全原発を廃炉にすることで、電力会社や関連会社・団体が、一時的に資産的「負」を背負うことになるだろうが、長期的にエネルギー対策・環境問題を考えた時、世界規模で役に立つ技術の革新的な進展が臨めるはずである。 お金（税金・予算配分）を上手に使ってください。
23043	個人	会社員・公務員	30代	男性	未来の人々への責任、地球の存続のために原発ゼロへ。	危険な燃料廃棄物は増えつづける。いつかなくさなくてはいけない。それならば今なくすべきなのではないだろうか。それが、今生きているものの責任であると思う。これは日本だけの問題じゃない。地球人の問題だ。世界にさきがけて、原発依存しない国になってこそ真の意味でクールジャパンと言える。そういう日本であって欲しい。
23044	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発に向け取り組んでいくべきだ。	福島原発事故の教訓から「ゼロシナリオ」に向けた施策が必要なことは明らかであり、早急に決定をし、自然エネルギーの拡大に努力をするべきです。現在の原発立地市町村に対しては新しい地域経済復興の施策も必要と考え、その実現を求めます。
23045	個人	その他	60代	男性	目標はいずれは原発0%、そのタイムスケジュールは原発0%へのソフトランディングするために、確定しないが、実行施策をすすめながら、おおまかな時期（例えば2050年までに）は一応、持っておく。	●原発事故の恐怖感は実際に被害にあった人でないとその恐怖感は実感できないが、被害の現状認識から、その恐怖感から逃れるために、人間が手を出して得るエネルギーではない認識が芽生えてきました。いくら人間が考えても、それは人の想定外の事故は必ず勃発することは、いままでに数多く経験してきました。原発は0%にすべきが自然な考えと思います。 ●いきなり、短期間に原発0%は今夏の電力需給バランスから無理が生じるので、徐々に進める。 ●原発0%の実現を進めるにあたり、徐々にどのように進めるか？ ・家庭部門のエネルギーは地域コミュニティーで自給自足を原則にして、自然から得られるエネルギーと蓄電技術でカバーする方式にする。(スマートコミュニティーの普及)不足する電力は電力会社と系統連係しておく。 ・民生部門や産業部門は品質のよい電気を大量に必要とすることから現状の電力会社や新規参入の電力供給会社から供給する別系統とする。この時、配電部門と発電部門は切り離し別企業とする。 ・上記の進捗度、ｼｽﾃﾑの成熟度をみながら徐々に原発を減らしながら原発0%へソフトランディングしていく。 ●トータルとして、化石燃料を増やして電気を得る方向は地球温暖化防止に逆行するので、身近に得られる自然エネルギー（風力、地熱、小水力、バイオ、太陽光、波力、・・・）をこまめに集め、供給や安定をカバーするために蓄電技術を使いながら乗り切る方式を確立していく。 ●電気の使い方について、学校教育で浸透させ、大事な電気を大切に使うことをカルキュラムとして 確立する。各世代にわたって持続可能な下地を作り込むことも大事。
23046	個人	無職	70代	女性	0パーセントに賛成。	原発には反対です。最終処分も定かでないし、私のような高齢者は先がないのでとも考えますが、孫のことを考えると先々放射能に汚染される事がないよう、原子力に頼らないエネルギー政策を考えてほしいです。
23047	個人	会社員・公務員	50代	男性	再稼働は認められない。天然ガスを利用したコンバインドサイクル発電もある。ドイツにできるなら、日本もできる。活断層だらけでコスト面でも大きな問題が生じている今、即時廃炉に向けて動くべき。	再稼働は認められません。福島の人たちのことを思えば、再稼働など考えられないことです。故郷の宮城県七ヶ浜にある仙台火力発電所は、天然ガスを利用したコンバインドサイクル発電に生まれ変わりました。この技術で温暖化問題にも対応できるはずです。原子力とは比べようのないほどの優れた技術です。 ドイツにできて、なぜ日本でできないのか、経団連と政府にあきれています。 地震が多くコスト面で大きな問題が生じている今、即時廃炉に向けて動くべきです。 日本経済新聞Web版の記事です。ご参考までに。 http://www.nikkei.com/article/DGXNASGM3100I_R30C12A7EB2000/?dg=1 米電機・金融大手ゼネラル・エレクトリック（GE）のジェフ・イメルト最高経営責任者（CEO）は、30日付の英紙フィナンシャル・タイムズのインタビューで、原子力発電が他のエネルギーと比較して相対的にコスト高になっていると指摘し「（経済的に）正当化するのが非常に難しい」と語った。 発言の背景には、東日本大震災の影響で原発に関わるコストの上昇が見込まれる一方、技術の進歩で地中深くの岩盤から採取される「シェールガス」の増産が進んで、天然ガスの価格が10年来の安価水準を続けていることがある。 イメルト氏は「天然ガスが非常に安くなり、いずれかの時点で経済原則が効いてくる」と述べて、原発が経済的に見合わなくなる可能性を示唆。「世界の多くの国が（天然）ガスと、風力か太陽光の組み合わせに向かっている」と述べた。 GEは電機メーカーとして原子力発電の普及を担ってきた。現在も日立製作所と組んで原子炉メーカー世界大手の一角を占めるが、原発事業はGE全体の売上高の1%にも満たないという。（ニューヨーク＝共同）

23048	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	すべての原発を直ちに廃炉にすべき、とまでは思いませんが、老朽化した原発、浜岡など自然災害に対してリスクの高い地域に立地する原発は直ちに廃炉にするべきです。運転停止だけでは安全とは言えません。福島第一原発4号機を例に出すまでもなく、使用済み核燃料が存在するだけでも危険なのです。 また、核燃料サイクルの見直しを直ちに行ってください。技術的に破たんしていると言ってもいい高速増殖炉もんじゅに、これ以上膨大な税金をつぎ込むことは許されません。六ヶ所村核燃料再処理工場も技術的困難が続いていると聞きます。核廃棄物の地層処分も多くの困難が待ち受けますが、もうそれしか選択肢がないのではないかと思われます。将来原発をゼロにするなら、当然核燃料サイクルも必要なくなるわけですから、見直しは早いほど良いと思います。 遅くとも2030年までには原発をゼロに。そして、それまで大きな自然災害が起こらないことを祈るばかりです。
23049	個人	自営業	60代	女性	福島第一原子力発電所事故による放射能汚染とそれに伴う大規模な被害を理由とし、ゼロシナリオを選択します。	使用済み核燃料でさえ、完全処理までに今生きている私達が見届ける事が出来ません。 一度でも事故を起こせば、原発地域一体が汚染され、その地域に住んでいる人々が生涯住めなくなります。 賠償で人生は償えるものでは、ありません。 早期に、安全かつクリーンな代替エネルギーへのシフトを要求致します。
23050	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオにより近いシナリオ	エネルギー問題と日本国の状況を考えると、輸出産業のことなども総合的に考えるべきと考えます。 同時に、今回の原発事故のニュースを鑑み 1.原発の安全技術の開発 2.原発の使用済み燃料の　処理技術の開発 以上の項目が予定どおり進まない場合を想定し 3.火力発電所の拡充 4.再生可能エネルギーの推進 5.超電導などの先進技術の活用法（インフラ整備の再検討） シナリオは、推進状況を考慮しながら柔軟な対処も必要と思いますが、現段階では限りなくゼロシナリオに近い意見しか出てきません。 以上
23051	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを選択します。
23052	個人	会社員・公務員	60代	男性	福島第一原子力発電所事故による放射能汚染とそれに伴う大規模な被害を理由とし、ゼロシナリオを選択します。	人の暮らしを破壊してまでも、原発はもう要りません。 子々孫々まで安心して暮らせる未来を作り直すため、 代替エネルギーへのシフトを求めます。
23053	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電所事故原因の究明と原子力の安全性向上は不断に継続されなければならない。原子力の安全確保は必ず実現していただきたい。今後どのように改善されるのか明らかにし、信頼を回復していただきたい。	エネルギー政策と原子力安全確保は切り離されてはならない。当事者以外の民間、政府、国会が設けた委員会の事故調査により多くの問題が明らかにされた。今後、プラントのデータが追加され、さらに新たな事実が発見されることが期待される。一方で、3つのシナリオのいずれにおいても原子力利用は今後も必要となる。したがって、原子力発電所事故原因の究明と原子力の安全性向上は不断に継続されなければならない。この点、読ませるべき提点においても書かれているところであり、是非実現していただきたい。 事故調査にかかわった方々の大変な努力と献身的な貢献に深く頭を垂れるものでありますが、いずれの報告・提言でもこれなら原因は究明された、今後は大丈夫との感想に至らない。あらたな規制組織が発足するが、従来にくらべどのように強化・改善されたのかまったくわからない。看板の架け替えではなく、なにを根拠としてこれで国民の信頼回復、原子力の安全性向上が図られると判断するのか広く理解されるように明らかにされたい。
23054	個人	自営業	40代	女性	2030 年のエネルキ?―・環境に関する3つの選択肢について 1の、セ?ロシナリオを希望します。	これまで原子力エネルギーの恩恵を何の疑問もなく受けていた世代としては複雑な気持ちで反原発運動など目にしてきましたが、やはりあれからすでに1年半近くたった今もなお苦しんでいる方々、復興よりも未来の見えない生活に不安でつらい生活が強いられている方々がいる状態を目にして、他人事では済まされないと感じております。 今回の福島原発での事故を受け、被災された方々や、この先、直ちに身体に及ぼす影響はないとした政府発表などで、私たち国民は、「最悪な事態ではない」ような刷り込みをされて以来、実際にはどうなんだろうか？と疑問に思う問題が次々に出てくる情報から、政府に対する不信感は募る一方です。 福井の大飯原発の再稼働についても、メディアから受ける情報などから、あの事故以来、ただでさえ神経質になっている不安感のある中でも、ごり押しのように再稼働を進められるなど、経済的打撃や電力不足による支障をあおった情報で仕方ない流れになっている形も納得いっておりません。 本当に大飯原発は安全なのか？ 岩盤の調査にしてもこれから検討と知りましたが、 そもそもの事故の究明も出来ていない（国民に公に誰もまともに説明できていない）状態では、誰も納得いくお話ではないかと思います。 脱原発のデモでも首都圏ですでに実数は20万越えではないかとの情報もある中、国民の総意は、もう目に見えているように感じます。 推進派の方の意向は負債を抱えたくない、これまでの利益を失いたくないなど「お金」だけであるようにしか目に映りません。 代替えのエネルギー対策など、本来、日本という国はすばらしく技術を持った国であったはずですし、これまで原発に費やした税金や科学技術をもって、パラダイムシフトした暁には、きっとその技術を高く評価し、世界から原発を買ってもらっていたように、もっと平和なクリーンな技術が買われるであろうと思います。そのための、日本の現状を公平に海外からの国の意向を度外視した目でオブザーブできる方を介した原因究明およびその情報開示とゼロシナリオを明確にしたものを求めます。 私のような研究者でもなく平民・地方の一国民であってもいろいろと情報を探れば現状日本という国は大丈夫なのか？と不安になることばかり目にしてしまいます。 この国が、脱原発を果たし、原発に依存せずとも未来のシナリオが国民にしっかり理解され、復興を遂げた後には、地球のため、日本のみならず世界の未来の子供たちのためにも平和でクリーンなエネルギー対策を世界からも賞賛される被爆国日本がやっと問題から目をそらさずやり遂げ尊敬される国になりうると思いますのでどうぞその旨、しっかりよろしくお願いします。
23055	個人	会社員・公務員	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」を強く希望します	参照：0円ハウスより http://www.0yenhouse.com/travel/tamagawa.html 坂口恭平さんのような考え方からいくと、本来人間の生活のあのお金というものはほとんど要らず、電気も十分自家発電で賄えると実体験をもとに提唱しています。 今一番の問題は、「今までの価値観−経済至上主義」にすがる社会のなかで生活していること、今までの価値観からつくられた企業で働くことが当たり前の社会の風潮です。 政府が彼のような「経済至上主義に代わる価値観を広めること」を強く望みます。 そして、「お金を稼ぎたい人（今までのような金銭的に良いくらしをしたい人）」と「お金を稼ぎたくない人（今までよりも生活レベルや住み心地は下がるが、生活に必要なお金が1ほとんど要らない人。自家発電レベルで生活できる人）」を分け、それぞれの価値観で暮らしやすいようなしくみを作って下さい。これで仕分けしただけでも、相当の電力が節電できるのではないでしょうか？ 根本的には現状、原発はなくならないかもしれませんが、そのような価値観やしくみを作ることで、日本人全体でこの原発問題に対して具体的に行動するようになるのではないでしょうか？そしてそのような考え方を広めるのはブロバガンダかもしれませんが、結果的に原発のない本当の意味で人類が幸せに生きられる道ではないでしょうか。
23056	個人	会社員・公務員	50代	女性	国は、再生可能エネルギーの開発と導入を大々的にバックアップし、その進行状況や経済状況を見て、2020年から2030年の間に原子力発電を全廃することを宣言すべきである。	原子力発電のリスクは、あまりにも大きく、即、方向転換することが、日本人の健康を守り、日本経済の再生へのカギを握るからである。 日本は、資源面でも、技術面でも、潜在的に再生可能エネルギー大国になるすべての条件を備えている。太陽光発電や地上の風力発電だけでなく、洋上風力発電、太陽熱発電、大小の地熱発電、波力発電、潮力発電、小水力発電など、それぞれの地域特性に合致した、分散型の発電が可能であり、政策的に、そのための技術開発を進め、量産への道を開けば、その発電単価は大きく下がる可能性を秘めている。また、再生可能エネルギーによる発電事業とその関連産業は、労働集約的なので、雇用創出効果は大きく、日本経済の再生に繋がるものと期待できる。 なお、日本近海には、大量のシェールガスが埋蔵されていると言われ、天然ガスによる燃料費も大きく下がると考えられるので、再生可能エネルギーへの本格的な代替までの代替として、火力発電が使える。さらに、今後、節電技術の普及、ピークシフトに適した電気料金の体系の整備、さらに、産業向けにも、使えば使うほど、料金が高くなる料金設定、節電すればするほど、大きな割引をして勤機づけをするなど、様々な工夫を知れば、GDPを落とさずに、今より30%程度は節電できるに違いない。
23057	個人	その他	60代	女性	1）原発0%を支持します。	原発を止めると日本は立ちゆかないという方々もおられるようですが、多くの国民が原発を止めるためなら少し不自由な生活をしても良いと考えている今こそが、再生可能エネルギー開発に国を挙げて取り組み、クリーンエネルギーの分野で世界をリードできる素晴らしいチャンスではありませんか。戦後にしろ、二つの大震災の後にしろ、日本人は苦しい時にこそ奇跡のような底力を見せる国民なのだから。
23058	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。再稼働反対です。即廃炉を支持します。	私の実家は青森県むつ市です。70歳過ぎた母は愛郷心が強く、生涯むつ市で暮らしたいと願っています。そんな母の残りの人生を不安な環境で過ごさせたくありません。六ヶ所の中間処理施設、東通村原発、建設中の大間原発、そして、むつ市の中間処理施設。 妻の実家は茨木県高萩市です。東海村原発からほど近い場所です。義祖母もまだ健在です。東海村原発の事故後から怯えながら暮らしています。 いくら科学が進歩しても、一度暴れだしたら誰にも止められないという物までは作る必要はありません。博士が、自分で作ったフランケンシュタインに殺されるようなもので、非常にばかげています。 福島の人々は、何も悪いことしていません。それなのに故郷を突然奪われたのです。田舎の人は愛郷心が強いです。 放射能が漏れ出ても、「直ちに命に危険がある状態ではない」という説明を繰り返しますが、ではなぜ避難指示が出るのですか？危険だからでしょう。自分が被爆しなければそれでいいのですか？ 政府は、この問題を、福島の避難区域で議論すればいいと思います。 廃炉にすると、原発での雇用がなくなると言いますが、現にその原発によって仕事を失った漁師や農家の方がどれだけいるか把握しているのでしょうか。
23059	個人	会社員・公務員	30代	男性	脱原発（ゼロシナリオ）を支持します。	脱原発をする事で自分達のライフスタイルを見直す必要がある。いまや当たり前になっている消費社会からの脱却。その一歩に脱原発がある。そして未来の子供・動物・植物のために。リスクのあるエネルギー資源の使用は回避したい。
23060	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。ひとたび事故が発生したときのリスクをコストとして見積もった場合、原発の選択肢はなくなります。	多くの先進国が、自然エネルギー採用の率を上げている今、日本も自然エネルギー利用に向けて、高い目標を設定し、産業、学術を競わせることで、日本の技術は確実に向上し、エネルギー資源を持たない国としての明るい未来を創っていくことが大切だと考えます。 約7割の国民は「原発ゼロシナリオ」を選んでいます。 いつまでも、「原発ゼロシナリオ」以外の選択肢を取り続ける政府であれば、次回の国政選挙で大きく入れ替えられるだけではありますが、私たち国民はそれまで待つことはできません。
23061	個人	その他	40代	男性	ゼロシナリオが最も現実的だと思います。	10年ほど前にイギリス大使館にてフリーエネルギー（風力、波力、ソーラーなどの自然エネルギー）政策についてお話を伺ったことがありますが、なぜ日本もこの路線を行かないか不思議でなりませんでした。 フリーエネルギー化を進める各国に共通していた意見で印象的だったのは、日本ほどフリーエネルギーの資源に恵まれている国がなぜそれをやらないか、不思議であるとともにもったいない、という意見でした。 フリーエネルギーだけの電力供給は100%可能です。 現在の国内の電力会社は独占状態ですが、電気の供給が自由化になれば国内外から多くの企業が参入することでしょう。 この度のパブリックコメントは、原発の可否とともに電気の自由化についても併せて議論していただきたいと思っております。
23062	個人	会社員・公務員	40代	男性	今回示された選択肢は3つありますが、私は1．0%にする（ゼロシナリオ）の選択を希望します。そもそも原発を稼働させなかさせないかの2択だけだとも思います。	そもそも原発はクリーンエネルギーではないことは原発反対論者の中では周知の事実であり、一度事故が起こると把握できないほどの放射性廃棄物を大気中に放出してしまい一般市民に多大な被害を及ぼすことは予測もされていたし、今回の事故で実証された。また、被害者への賠償金額のシミュレーションでは、国家予算にも及ぶほどの出費となることはすでに1960年代に指摘されていたことです。

23070	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発の即時停止を求めます	原発はすべて即時停止するべきです。一刻の猶予もないません。第二のフクシマを生じてはなりません。いかなる原発の再稼動も絶対反対です。 原発なしで電気はたります。原発の必要性などない。いったん事故がおこれば超長期にわたって危険を及ぼすものをなぜ推進するのか理解できません。事故は人間の力では絶対に防ぐことはできないのはこれまでに大小の事故が多く発生していることが証明しています。
23071	個人	家事専業	30代	女性	これからのエネルギーの選択肢に原発を選ぶことに反対です。原発0パーセント即時停止を選びます。	フクシマの用に、ふるさとを追われたり、自分の住み慣れたところに住む自由、安心して家族と暮らす自由、そのような保障されている私たちの権利である自由を事故で奪うような、それも一時的でなく数年若しくはいつまでも奪うような手に負えない科学を用いた発電方法を選びたくありません。日本の技術で、再生可能エネルギーが推進されるように国に求めます。また、風力発電の全部を即時に買い取れるようにしてほしいです。今年の夏は暑いが、我が家では、節電をがんばっています。 なぜなら、原発を動かさないでいられるなら、暑さ位、電気が多少使えなくらい、かまいません。
23072	個人	会社員・公務員	20代	女性	使いたいエネルギーを選びたい、多少不便があっても安全なエネルギーを使いたい.	原発のように誰かの命を削ったり、誰かを危険にさらして作るようなエネルギーを使いたくないから。自分が電気を使うために、放射線をあびてしまう人がいるかと思うと悲しいです。エネルギーを選べない現状を変えて欲しいです。いつ事故等が起こるかと怯えながら暮らすのも嫌だから、廃炉にして欲しいです。原発を使わなくても成り立つ社会を望みます。
23073	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年の原発依存0パーセント「ゼロシナリオ」賛成	私は福島第一原発事故の教訓が生かされてないと思います。産業界への配慮よりも国民全員の命の保障の方がずっと大事です。 すみやかに大飯原発の稼働を停止することを望んでいます。 そして一刻も早く代替エネルギー、再生可能エネルギーによる発電を行い、原発0の社会を目指すべきです。 脱原発、卒原発へ、方針転換をすみやかに動き始めるべきです。 今度事故が起きてからでは、遅いのですから。 よって2030年の原発依存0%への日本社会を強く望みます。
23074	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年のエネルギー・環境に関する3つ選択肢（原発依存度）「(1)ゼロシナリオ」を支持します。	原発が安価だという意見は「命」というお金に変えられない一番大切なものを無視しています。「命を原点」に向かうべき目標をはっきりさせるなら、たとえ経済負担が増えても私は納得して支持します。
23075	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー環境に関する選択肢に対して、 私は、(1)ゼロシナリオをせんたくします。	去年の原発事故以後、国民は今まで知らなかったことについて、勉強しはじめました。電力会社の事に関して言えば、「発送電分離」、電力会社の独占、「総括原価方式」、高コスト体質に、「揚水発電」、決して原発が安くない等、色々な事を知ってきました。 最大の事は、核燃料の最終処分場も決まってない、出来るという保障もないものを使用する原子力発電は、ただちにやめるべきです。 もうひとついえば、この地震大国「日本」に原発は絶対建ててはいけないとおもいます。 以上のことから、私は原発ゼロを訴えます。
23076	個人	その他	40代	女性	絶対にゼロシナリオです。	原発はいりません。原発と人間は共存できません。負の遺産を子孫に残していけないと思います。
23077	個人	会社員・公務員	50代	男性	需要者主体の電力取引を提案します。これにより二項対立の構造を脱却し、需要者の選択がエネルギー供給構造を決めることができ、またステイクホルダーの監視の中で規制側が事業者の虜になることもなくなる。	提案されたシナリオは誰も満足しないのではないかと考える。そこで需要家主体のエネルギーシステム改革を一歩進め、需要者が契約でどのような電気を購入するか選択することを提案する。高いがクリーンな再生エネルギー、ほぼゼロエミッションであるが安全強化が必要な原子力、民意殺を賦課された化石エネルギーのいずれかを需要者が5年から10年毎に契約で選択する。これにより、原発依存削減を進めたい消費者の声を電力事業に反映することができる。また安価で安定なエネルギーを要求する事業者も選択することができる。一方で事故等があった場合、原子力を選んだ消費者・事業者も一部負担することにしてこのための保険を用意する。需要者はステイクホルダーとして主体的に原子力安全を監視する。これにより、二項対立の構造を脱却し、需要者の選択がエネルギー供給構造を決めることができる。また原子力安全は衆人監視の中で規制側が事業者の虜になることもなくなるのではないか。
23078	個人	家事専業	50代	女性	福島原発事故を本当に反省する意味でも、一日も早く原発をゼロにし、 核燃料サイクルもやめるべきだと思います。 使用済みの核燃料をどう処分するのですか？	省エネの更なる技術向上と再生可能エネルギーの研究開発にもっと力を注いでほしいです。 地熱発電は潜在能力も高いようですし、積極的に推進していけば、国内産の エネルギーとしてかなり有効になると思うのです。 放射能を浴びるのは人間だけではありません。 これからはなるべく地球を汚さずにすむ方法で作られたエネルギーを使いたいです。
23079	個人	無職	20代	女性	原発ゼロシナリオ以外、有り得ない事です	エネルギー消費量の「見える化」を普及させ、エネルギーの使いすぎを無くし、地域にあった自然エネルギーや、風の道づくり、ガスコンバインドサイクル等のベストミックスを考えるべきです。 15%シナリオ、20-25%シナリオを選べば原発の新規増設を否定しない事を、全量再処理を選択し、将来に責任の持てない国づくりを選択してしまう事を本当に危惧しています。 アメリカですら2009年に高速炉の実証炉開発を盛り込んだグローバル原子力パートナーシップを凍結し、さらに原発大国のフランスですら、97年に高速増殖炉からの撤退を決め、実験炉のASTRIDも、まだ実験段階の高速増殖炉であり、実用化出来る保証はありません。 高速増殖炉を進めようとしている無謀な国は、フランスと日本だけなのです。 全量再処理を早急に見直し、直接処分に舵を切ってください。 0%シナリオが、自然エネルギーの技術開発費用や、火力燃料調達費等で一番コスト高かの様にメディアで報じていますが全く納得出来ません。 LNGを対米販売価格の9倍で購入している事や、総括原価方式を全面的に見直してみれば、現在の電気代は格段に改善されます。 原子力発電所における事故は、100年1000年に一度の事故などではありません。 スリーマイル島やチェルノブイリや東海村JCOや福島が目立って報道されていますが、日本では報じられているだけでも38年間の間に17件もの原子力事故が起こっていたのです。 現実を直視して未来を考えてください。
23080	個人	自営業	20代	女性	原発はゼロ以外考えられない。	既に成功例もある自然エネルギーへのシフトがなされないのは、自分の利益ばかりを追い求めている結果としか思えません。 経済を求めた結果、日本が汚れた土地となるなんて耐えられません。 子どもの未来は全国民の意見を聞いてからにしてください。
23081	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロを希望します！ 311以降もなお高放射線地域に住むしかない人々の意見を無視し、再稼働など、あり得ない！	福島第一原発は終息のメドも立たず今現在も放射能を世界中に撒き散らし全世界に迷惑をかけ未来を奪っているのに、また同じことを繰り返すのですか？ 311を目の当たりにしたとき、やはり安全だなんてウソっぱちだったんだと再認識しました。 ずっとデータ改ざんとかしてたし信用なんて一ミリもしてなかったですが。 「想定外」とは、いつでも起こりうるのです。 未来の事は誰にもわかりません。 311以上の地震や災害が明日にでも起こるかもしれないし、向こう千年起こらないかもしれない。 分からないのだから、無くすべきなのです。 起きてからでは遅い。 311で身にしみたはず。 そう思わない人が未だに居るなんて信じられません。 原発は無くても生きて行けます。 今まで依存し過ぎていたのです。 是非とも原発0%でお願いします！
23082	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存度0%を支持します。	福島第一原発の事故をうけて、地震国である日本では稼働させることが無謀だということが明白になった。 ●電源確保もだが、その前に、原子炉の冷却配管が無事だと言えるのか 政府の事故調では津波による損壊であるという見解が示されたが、素人目で見ても、巨大地震が起こったときに、無数の配管が張り巡らされている原発内が無傷で済むはずがない、と思う。よく目にする見解は電源確保という点だが、仮に電源が確保されていたとしても配管が寸断されていないと仮定するには無理がある。当然耐震のフレキシブル管も使うだろうが、あれだけの配管が、どこで寸断されるか予測は難しい。津波は地震後に発生するものでも、その前に冷却系統の配管が寸断されていない、と想定するのは無理がある。事故が起こった場合またしても「想定外だった」という言い訳をして済ませる気なのか。 ●放射性廃棄物の処理問題 高レベル放射性廃棄物の処理問題が全く進展していない。 廃棄物を全量埋め立てする案が検討されているようだが、ガラス固化処理の試験段階での停滞はそれすらも目途が立っていない現状だ。しかもその埋め立て場所の選定すら決まらないし、決められない。政府は国の借金を将来世代に先送りしないなどと常に口ぐせのように言う。高レベル廃棄物などは何万年と維持管理をしなければならないと聞く。そのような事がはたして可能だとは到底思えない。経済や競争力などを優先させ、この先も原発を稼働して行き、さらに放射性廃棄物をいたずらに増やしてその結果、危険な環境や土地を、将来世代に先送りすることになるのは明白である。いわゆる金の問題でしかない、国家財政などより、国民の生命・安全を最優先に施策していくことが政府の務めである。
23083	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	原子力発電を"電力"だけで議論すべきではありません。 生物多様性や食資源、自然を活かした知恵や芸術、美しい景観こそ日本が世界に誇るべき文化です。 これらの文化、そして命や健康は"電力"より優先されるはずです。 物事に"絶対"がないように、上記の文化や命に対して、取り返しがつかない影響を引き起こす可能性のある不完全なテクノロジーは、予防原則に則って出来る限り回避するのが望ましいと思います。 原発ゼロを前提にした上で、美しい国作りに必要なエネルギー施策在り方を、パッシブエネルギーを含めて、国全体で考えようではありませんか。
23084	個人	自営業	50代	男性	原発即刻　停止そして廃止。	・原発が地震で壊れない保障は全くない ・安全な確認はできない ・再び　原発が壊れれば日本はなくなる ・福島後の政府の対応、信用できない。
23085	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロより、火発ゼロが先	知り合いの専門家は、 「現時点で、原発を超えるローコストな巨大エネルギーはない！ 全廃するなコストもエネルギー量も相当劣る「火力発電」の方だ」 と言ってます。 さらに海外では、震災後ますます 日本の原発の「技術と安全性」が評価され、学ばれています。 経済危機やバブル崩壊に直面しているアメリカや中国が こぞって原発を増やそうとしている意味は 「経済危機を救うものとして原発が有効だと知っている」から ではないですか？ そこに、震災で原発被害を最小限に食い止めた、 「安全性の高い日本の技術を使おうとしている」ことは 明白ではないですか？ 日本だって、経済危機なんです。 政府がそれを煽ってどうするのですか？ 全廃するリスクより、 各発電所がより安全性の改善に取り組むことや、 必要あらば「国がその援助すること」のリスクの方が、 どれだけ建設的であるかと思います。
23086	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発技術の開発方向の転換と自然(再生)エネルギーの開発推進について	原発は段階的廃止の決定を即時決断するべき。これまでに培ったノウハウや技術は【速やかかつ安全な廃炉技術の確立】に方針転換し、安全で安定したエネルギー開発事業を国策とすべし。
23087	個人	無職	40代	女性	ゼロシナリオを支持します	原発0%、自然エネ35%、火力65% ではなく、自然エネルギーをもっと増やすことは出来ると思います。 原発に依存を続けることは、安全に処理の出来ない使用済み核燃料を増やすことであり、未来に不安をつないでいくだけだと思います。 原発でお金儲けを考えるのはもうやめてください。 日本の起こした原発の事故は地球規模の問題です。 人間がコントロール出来ないものに頼るのはもう沢山です。 こういった意見を集めるにあたって、各家庭に葉書を送るとか、TVのCMで流すとかもっと広く国民に知ってもらうことをしない内閣府に疑問を感じます。特に学校などにアンケートを集めていることを告げ、未来の大人達となる子供の意見も聞く必要があります。
23088	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します	ゼロシナリオを支持します。 福島県民のことを、これからの日本に生まれてくる子どものことを考え、安全に暮らせる日本を彼らに残すために、原発NOといい続けます。それしかない。
23089	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオ	いまだ対応策がはっきりしないことがあるものを使用するのは、危険であり、どうにもできない現在の問題をただ先送りにしているだけだと思います。 今を考えることも大切ですが、未来とはいずれ来る今であるということを忘れてはならないと思います。 また、貧賤貧富関係なく、すべての国民の安心・安全な生活のために使われるのならば、税金が増えることに異論はありません。
23090	個人	会社員・公務員	40代	男性	即時停止&廃炉を。今後何万年も人が住めない土地が国内に生じてしまったのに、それでも惨りなければ頭がおかしいとしか思えない。世界に先駆けて代替エネルギーの開発に邁進してほしい。	即時停止&廃炉を。今後何万年も人が住めない土地が国内に生じてしまったのに、それでも惨りなければ頭がおかしいとしか思えない。世界に先駆けて代替エネルギーの開発に邁進してほしい。
23091	個人	家事専業	30代	女性	「脱原発」を支持します。	地震国日本には合わないこと、放射性廃棄物等の最終処理方法が確立していないこと、地熱発電や風力、火力等で電気は賄えることなどから即刻やめていただきたい。 これ以上、日本や地球を汚すことはいけないとおもいます。
23092	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発は0%にすべきであると考えます。 現在は過去に経験のないほどの地震の活動期であるため、第2第3のFukushimaが生まれる可能性があるからです。電力会社の経営より人命を尊重してほしい	基本的な最低限の生活でさえ難しくなるような過酷事故を起こしてしまう施設はいりません。 原発は　0%　にしてほしいです。国民の信頼を失った政府・官僚・電力会社のどこにも運営をまかせられるとは思えません。

23093	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	(1)2030年原発依存度ゼロシナリオ を選択します。	(1)2030年原発依存度ゼロシナリオ を選択します。 （理由） 1. そもそもこれは未来のエネルギー政策を決めるための選択です。現在の我々の短期的な利益ではなく、将来の世代にとって最善となる選択をすべきです。 一部の人間の経済的利益のために、将来世代の健康や環境に害を及ぼす廃棄物を浸然と出し続けるのは止めるべきです。 2. これから18年かけて構築していくべきものなのですから、新しいエネルギー供給の形を改めて開発する、一から作り直す気概をもって挑むべきと考えます。 3. 一部団体と政党・政府の癒着、世論とのかい離を修正する絶好の機会です。原発を温存していたのでは、これは成し得ません。 4. 諸外国とのパワーバランスと、原子力発電の問題は切り離して考えるべきであって、それができないというのは努力不足、考える気が無いのだと理解します。政府が国民のためにあるのであれば、政府として、国民のためにになる国策を考える義務を負っているはずです。お国の事情で民意を無視するべきではありません。
23094	個人	自営業	30代	女性	エネルギーを再生可能なものに転換してください	原発は、事故など起こると無差別に生命をおびやかします。廃炉をつよくきぼうします。 国民の意見を多くあつめ、それを反映させるべきです
23095	個人	その他	50代	男性	ゼロシナリオ 命を守り、豊かな未来を子達に残すことが一番	日本は石炭や天然ガスの火力発電技術が大変優れていて、効率よくクリーンに発電できるので、そのような最新技術を用い、または安く燃料を調達できるよう努力すべきである。原発を使わないで火力を使う場合に問題になる電力会社の経済的な負担はStranded costsという考えで約10年ほどかけて解消するというやり方が外国では行われている。このような全体を見るという考えを導入すると、短期、中期的なエネルギー問題は解決できよう。長期的には、もちろん再生可能な自然エネルギーが大きな役割を果たすことが望める。 早期に原子力発電の廃炉技術、高濃度放射能をもつ核廃棄物の処理法を開発、実行してもらいたい。国民の命を犠牲にするような施策をとってはいけない。 心より望むものである。
23096	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発で作られる電気は必要ありません	原発再稼働の決定を取り消し、原発を停止してください。 理由 1. 福島原発事故の調査が充分ではない。 2. 活断層などの調査が充分ではない。 3. 防波堤などの設置が充分ではない。 4. 原子力の制御技術が充分ではない。 5. 核のゴミの処理に関する方法が充分ではない。 こんな充分ではいことだらけの原子力技術を、 矮小な原子力村の利権だけに沿う形で存続することは、 現政権の永遠の汚点となります。 即時停止を決定してください。 以上。
23097	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを支持します！	・原子力発電所で出る使用済み核燃料の処理方法問題が解決していない！ ・ただでさえ地震が多くまして今活動期に入ったと思われる地盤の上に在る日本で、原子力発電所を稼働させるのは非常に危険である。 ・そもそも、原子力発電に頼らなくても電気は足りている！ ・今後、日本が進んでいく方向として、自然エネルギーや廃発廃炉の技術の開発に重点的に投資し、この分野で世界をリードする様に国や行政が引っ張って行くべき！ とにかく、今回の福島の悲劇をこれ以上繰り返す可能性は、速やかに「ゼロ」にするべきです！それが、福島の人の真の願いだと思います。 以上。
23098	個人	自営業	50代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 《即原発ゼロへ。弱者の保護を最優先》	大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。2年程度の計画停電も受け入れよう。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない。
23099	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発から生ずる核燃料廃棄物は生命体にとって大変危険。現在それらの処分が大変難しく、地下深く格納して何とか有害な放射線を遮っている。安全な格納のすべもないまま廃棄物だけ増やす原発は一刻も早く撤廃すべき。	エネルギー・環境に関する選択肢として、原子力発電によるエネルギー供給に頼らない家庭を、社会を、国を意識するべきと考えます。原子力発電を稼働することで、人類がきちんと管理できない核燃料廃棄物をどんどん増やす一方です。これを続けていたら、未来の社会に膨大な負の遺産を残すばかりで大変危険です。人類には未だ、核燃料廃棄物を確実に安全に処理する知識も能力も手にいれていない、そのことを肝に銘じるべきです。現在、核燃料廃棄物の処分は大変難しく、地下深く格納、遮蔽することでかろうじて生物にとって有害な放射線を遮ってはいますが、安全に格納する場所も持たないまま、やっかいな廃棄物だけ増やす原子力発電は、可能な限り早く撤廃するべきと考えます。 社会は限りなく増大してゆくばかりではなく、これからはソフトランディングのように緩やかに縮小する、物質や金は少なくなっても智慧と労働でそれを補い、こころ豊かな暮らしを保証する社会になっていくべきです。もちろん、手つかずの自然も大事にするのですが、併せて労働をもって自然環境を整備し、多様な生命体が協働して豊かな環境を作り出していくような理想をもって社会を築きましょう。そうしなければ、人類と地球の未来はお先真っ暗だと思います。
23100	個人	その他	60代	男性	0%を強く支持。三択ではあまりにも意図的で誘導的であり、0%しか選べない。 政府も電力会社も安全保安委員会も新しい規制委員会も信用できない。	、原発がいらない6つの理由（順不同）。 1．原発事故は実質的に国土を失わせ、国民の生活と健康を奪うから。絶対に起きないは ずの原発が福島で起き、一原発で起きた。尖閣諸島の比ではない国土が実質奪われた。福島県民はじめ多くの人々が今でも苦しんでいる。これからは原発事故が起こらないという保障も可能性も決して担保されているわけではなく、むしろ事故は起こると考えるのが科学的にも正しいから。 2．我が国の安全保障上からも原発は不要どころか危険な存在だから。いかに優秀な米軍と自衛隊であろうとも、敵国から50基の原発へ一斉攻撃を受けたならば防御は不可能であり、それは国土を有する国家としての日本の消滅になるから。 3．電気は選択ではないけれども原発がなくとも足りているから。昨年の計画停電は一体なんであったのか、今夏も電気予報によれば思いのほか余裕があるではないか。 4．日本ほど電気を借々と贅らしている先進国はない。経済優先から暮らし優先の国へ。これは経済をないがしろにすることでもなく、青臭い理想論でもなく人類史的方向であるから。 5．政府にしても電力会社にしても信用できないから。ゆえに出される計画や方針はとても儀礼が腰けない。 6．広島に原爆が投下されても戦争をやめなかった日本。長崎に投下されて国はようやく降伏した。広島での決断がなされていれば多くの命が救われていた。今、同じようなことが起きているように思うから。福島第一の人災事故にもかかわらず、再稼働を推進しているこの国が、かつての日本帝国そのままのように映る。さまざまな発表も昔の大本営発表そのままではないか。
23101	個人	会社員・公務員	20代	女性	1の原発廃止案に賛成します。 豊富な地力、水力発電や風力発電、田中優さんや有識者の知恵と技術を結集して、自然エネルギーにかえる。	原発はとめるにもお金がかかるけれど、未来のこどもたちのために、世界中の環境を考えた時に、日本だけの問題ではないけれど（海外でも原発が売れている。日本もまたしかり）、少しでも早く脱却し、国内での安全な生活を衣食住すべてにおいて選んでいくことが必要だと思います。
23102	個人	自営業	60代	男性	単に電気を作る為に核分裂で蒸気を作る事に反対。我々の世代が電気を好きだけ使い、その結果の核廃棄物、原発炉寿命分を未来の世代に任せる理不尽な事は人道に反する。	原発反対の理由 1）日本の風土にあったエネルギーを選択する為の科学的な分析による検討を経ていない。 2）今まで原発を動かし、いたが景気が良かった訳ではない。原発稼働の中でそれとは関係のない理由で空洞化は進んだのであり、これから原発を動かしたからと行って、景気が良くなり空洞化が無くなる訳ではない。 3）地球の地殻は地球が生まれた時から、一瞬たりとも止まった事はないし、同じ事が繰り返された事もなく、今も変化をしつつある。詰まり今後どんな地殻変動が起こるかは誰にも予測する事は出来ない。特に日本はプレートの重なり点という特異な危険地帯に位置し、常に想定外が起こる可能性がある。そんな場所で、今回の事故を見れば分かる通り、事故を起こしたら取り返しの付かない核分裂炉を置くのは論外である。高々電気を作るのに多数の人生を棒に振らねばならない人達を作り出す事は犯罪である。 4）人間は失敗を繰り返しながら技術を進化させてきた。失敗無しに技術を進化させる事は出来ない。今回の事故で分かる通り原発に事故は許されない。そんな技術を人間は扱うべきではない。 5）発電した後に残る高濃度核廃棄物を無害化する技術の目途が立たないのに、それも今のところ永久に無いにもかかわらず、今、我々だけが電気を享受してゴミの処理を後世に残すなど人道に反しているシステムである。 6）我々生物が地球上に発生出来、今生きていられるのは、宇宙から降り注ぐ放射線に対するバリア機能を地球が持っているからである。そのバリア内で放射線を出すシステムを稼働させるとは宇宙に於ける生物の原理に反する。 7）処理コストがいくら掛かるという計算値が出ているが、人間が全てを見通せない以上、コストの計算など出来るはずはない。特に原発は不具合がどういう理由で起こる分からないし、発生した場合、社会と健康に大きな被害がでるため、コストの計算など出来るはずがない。現在出ている原発に関するコストは単なる希望的予測によるでっち上げに過ぎない。コストの計算が出来ないシステムに税金を使ってはならない。 8）言って近い将来、現在の一局集中エネルギーシステムは破綻し、最終的には太陽エネルギーを主体にしたローカルシステムに頼らざる得なくなるのは歴史の必然であろう。現在はその為の最後の産業革命の時である（太陽エネルギー産業革命を起こさないと地球上の人口を支えることが出来ない）。そうであるなら一刻も早く産業革命を成し遂げ、その新しい技術を持って輸出産業に育て、新しい経済の振興と活性化を図るべきである。 今から原発を動かす経済的メリットは無い。 9）原発を動かすことにより、今までの少数の雇用を行うより、ローカルエネルギーを全国津々浦々まで広めることにより、より多くの雇用を全国的に確保すべきである。故障の修理も地域の仕事を生み出すことに成る。 10）原発を誘致した自治体は自分達は何も努力せずに金が入る為、考えたり工夫したりする能力が失われ、地方の活性化どころか人材まで劣化してしまう。そういう犠牲の下にしか成り立たない原発は日本人にとってマイナスにしか成らない。 11）核分裂させて熱を取り出す技術は化学反応によって熱を取り出す技術と根本的に違う。それを特別な核分裂の為の技術を開発した訳ではなく、従来技術でしかやれない。それを認識すれば原発は扱うべき技術ではない。核廃棄物を処理できない（処理とは完全に無害化する事）ことが特にそれを証明している。
23103	個人	学生	10代以下	女性	原子力発電ではなく安全な自然エネルギーの発電がよい	私は、今の大人がしっかりとみんなの意見を聞いて良い日本を築いていこうとしなければ、次の世代の人たちに任せるということはできないと思います。 3．11の地震で原発によってどれほどの人に被害をもたらしたか、どれほど危険なものか私は十分に理解できました。もう二度と同じ被害が起きないように、違う安全な方法を考えるべきだと思います。 私の意見は、原発より安全な自然エネルギーを使った発電がよいと思います。（主に太陽光発電） 国民のための政治をお願いします。みんなが安全に納得のいく社会をつくっていただきたいです。
23104	個人	自営業	40代	男性	日本における原発事業は廃止ください。	電力が足りているのに足りていないと嘘をついて関西電力は大飯原発を再稼働した。政府もそれを後押しをした。 経済優先の理屈が読井であること。経済を支えるのは人間そのもの。命が最優先されてこそ、経済が成り立つ。 大震災、福島第1原発の事故、その後に自然再生エネルギー事業を政府は推進しなかった。もしていれば今日この日にはもっと自然再生エネルギーの可能性が見いだせていたはず。 核燃料の処理、再生技術が確率していないこと。これは大問題ですね。 未来の子供達に負の遺産をバトンタッチしないこと。 廃炉事業でも利権構造は何十年も維持しますよね。詭井と茶番は終わりにしてください。 国民の70%以上が原発停止を臨んでいます。日本が世界経済をリードする、したいのならば今、自然再生エネルギーにとりかかってトップを走れば良いことです。 ドイツやベルギーなど他国が脱原発をしていますが、そこを見習おうとしないことには多いに疑問を感じます。 日立や東芝が原発事業から降りられる後押しを政府が指揮をとってください。 日本の政府なんですから、これらの事が出来るのに着手しないことが国民として恥ずかしい限りです。 311以降、多くの国民が放射能について日々勉強をしていますよ。みんな積み上げてきています。もう嘘は無理な事を理解してください。
23105	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロには絶対反対・原発と同じレベルの新しい発電技術ができるまでは技術を維持するべきです。原発ゼロ論者はきれいごとばかりの夢想家ですな。	原発ゼロには絶対反対です。理由(1)総発電力が下がる→電力不足→景気が悪くなる。計画停電のあの先進国としての情けない感じはもうたくさんです。理由(2)化石燃料に頼る→地球温暖化。または、中東戦争・中台戦争→石油ゼロ＝経済停止。地震の後のような物流が止まってパンや米がない寂しい感じは味わいたくないですね。理由(3)中国に完全に追い抜かれる。中国は原発を海岸沿いに50基だか500基だかの数を作る予定だそうです。その上アメリカに対抗して、原子力空母も作っているらしい。原子力潜水艦も持っているそうです。代わりの発電技術も、太陽光は規模の割に発電量が低い、コストも高いです。風力も水力も火力も原発ほどの発電はできますまい。アメリカも経済難で日本から引いてゆく感じですし、国力が落ちて中国の同盟国になる（北朝鮮やミャンマー）みたいな将来は避けたいです。 とにかく、一時的な事故ぐらいで、すべてやめてしまうような論は一蹴すべきです。昔の原発を作った人たちは、危険はあるが、日本の繁栄を願って推進してきたはずです。国家を指導してゆく立場の方々であるならば、盲目に恐怖にそまって原発ゼロといっている人たちの論に引きずられてはいけません。 15%でも25%でもよい思います。 しかし同時に新しい発電技術を開発することもお願いします。
23106	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電所をなくして、再生可能エネルギーを拡大するべきです。未来の世代に危険極まりない放射性廃棄物を残すのか、クリーンな再生可能エネルギーのインフラを残すのか、選択は容易です。	問題は原子力発電の比率をどうするかではなく、原子力発電をいつまでにゼロにするかです。事故を起こすリスクの高い原子力発電所から順番に廃炉を進めるべきです。 日本は再生可能エネルギーを産業の柱に据えることで、経済成長を果たし、途上国をはじめとする世界の人々が豊かな暮らしを得られるように貢献するべきです。そうすることで世界の人々から、そして未来の世代から、尊敬を集めることができます。 再生可能エネルギーの中でも、太陽光発電と地熱発電は世界をリードできる技術があります。日出づる国、日の丸の国です。世界の太陽光発電システムは夜明けとともにまず日本から発電を始めます。日本を太陽光発電の国にして、世界中に太陽光発電システム、メガソーラー、ギガソーラーを建設するべきです。それによって世界に貢献するべきです。
23107	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	いったん事故が起これば、にんげんのリスク許容量を超えるような原子力発電所はなくしていただきたい。 使用済みのゴミの処理も決まっていないような発電方法はやめるべきだと思います。 この美しい日本の国土を何世代も残していけるように、よろしくお願い申し上げます。
23108	個人	その他	70代	女性	大飯原発稼働、即時中止をお願いします。 国内にある原発すべてを廃炉にしてください。 また、原発の輸出も禁止です 国民の声が聞こえなくなった民主党政権は解散してください。	3．11福島原発事故で、すべての生活の基盤を奪われ、避難している福島危険区域の人びとを見てください。また、若者、子どもの体内被ばくは、今後、がん発病の不安にさらされています。そのような原発を廃止して、便利や経済より命、暮らし、町を最優先すべきです。目の前で経験し、今もその苦しみにみているのではありませんか？ 農産物、業業もすべて人間の食として危険状態にあります。その状態をつくった原発、放射汚染のためです。 地震国、そして歴史からみて地震が起る時期に入っていると、防災体制をる自治体が住民に警告しています。地震から避難できても、原発事故、放射能からは逃げられません。放射能拡散から守ることができない現状、そして今後です。原発全ての廃業を強く求めます。
23109	個人	その他	60代	女性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって脱退したエネルギー部門を再生する ?化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます

23110	個人	その他	40代	女性	すでに再稼働してしまった大飯原発はただちに停止し、現在ある原発は100%廃炉にするべきだと思います。そして将来的には再生可能エネルギー100%を目指すべきだと思います。	原子力発電は人間が制御不可能なものです。人間のやることに完璧は無いと思います。なので、原子力発電は廃止するべきです。原発事故そのものの危険性ももっともですが、問題は核のごみ処理の問題だと、私は思います。半永久的に危険性の残るものを永遠に生産し続けるなんて、なんというばかげた行いでしょうか？人間は、最低限、太陽と水と空気と土と、そこから生産される食糧があれば健やかに生きていけるはずなのに、その最低限度のものを危険にさらして、人間は何を求めるというのでしょうか？経済活動第一という価値観そのものが間違っているのだと思います。日本はあの福島の事故を教訓に、脱原発をひたすら貫くべきだと思います。それが真に日本が世界から尊敬される道ではないでしょうか？原発にかけるお金を、再生可能エネルギーの研究と普及に使ってください。そこから雇用創出も期待できるのではないでしょうか？本当の豊かさって何？と、この原発問題を通して私たち日本人が今問われているのだと思います。そして経済成長イコール幸福ではないことに多くの日本人がもう気づいています。政府の方々や、経済界のえらい方々はそのことを知らないのではないでしょうか？この世界から原子力発電所を無くしていくこと、それが日本人に課せられた使命だと思います。
23111	個人	その他	50代	女性	原発は辞めて欲しい。	廃棄物はどうしますか。 狭い日本。 地震の多い国。 地下がダメなら宇宙空間ですか。 今とても暑いですが冷房は嫌いです。 扇風機は回しますが、田舎の自然の風が好きです。 緑の多い所は結構涼しいいですね。 羨ましいです。 今住んでいる所は熱風がふくだけ…。 先日デモに参加してきました。 国会議事堂や首相官邸付近は緑も沢山あってとても環境が良い印象でした。 庶民は結構税金を払っていると思うのですが。 何に使われているんだろうか…。 子供国会のポスターを見た記憶があり、主権を子供に託した方がいいんじゃないかと思いました。
23112	個人	会社員・公務員	40代	男性	私が選ぶ「エネルギー・環境に関する選択肢」はゼロシナリオです。しかし、良くないシナリオなので、変える必要があります。	主な問題点は以下8つ (1) 原発をいつまでにゼロにするか期限が示されていない (2) 3つとも省エネの見込みが甘い（省電力たった1割で固定） (3) 電源構成が化石燃料依存型でとりわけ石炭依存が大きい (4) 自然エネルギーの導入見込みが甘い (5) 温暖化対策と原発ゼロとを天秤にかけている (6) 核燃料サイクル・再処理の余地を残している (7) 電力自由化や発送電分離などシステム改革に触れていない (8) ゼロシナリオでは重い負担や厳しい規制を印象づけている これらを最低限考慮し、あらたなシナリオを作成する必要がある。
23113	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発廃止。	まず、原子力発電は人間の手には負えないものだということは、東日本大震災で証明されました。そもそも手におえないものを維持するなんてことは許されないです。 大飯の再稼働に関してもです。 後で安全対策やるから今稼働します。 これ、おかしいですよね。 後で酒さめるから、今は車運転して帰る！みたいな。 ルール無視はあってはならないです。 政治でも当然そうです。 これまでにないデモなどが霞ヶ関であっても無視。 日本の民を無視してます。 これは権力を悪用、乱用です。 しかし、原子力発電の研究は続けていくべきだとは思います。 研究が進み絶対の安全が約束された時には使っても良いと思います。化学反応で放射性物質を一瞬で消すって技術も無くは無いかもしれませんし。 オンカロみたいに、隠すというか遠い未来まで持っていくのはダメです。人間としての倫理を逸脱していると感じます。 ですので、火力と再生可能エネルギーにすべきと考えます。 火力も安定な資源を手に入れられない可能性がありますし、二酸化炭素の排出が非常に大きいので問題はあります。ですので、火力は当分の繋ぎです。将来的には、再生可能エネルギーにすべて移行することが希望です。 太陽、地熱、風、これらを生かしたエネルギー政策を希望します。 シナリオはこうです。 (1)再生可能エネルギーが実用化できるようになるまで、研究するところ機関を集う。 (2)ここに政府(国)が金銭的に援助する。これは、税金でもしょうがないと思います。但し、その機関は国民に見える形で成果を発表する。 (3)成果がない場合は、援助は無くなる。 要は、研究機関とノルマですね。 これで、15年(3年×5のスタンスとか)という風に期間を決めて、やってみることを希望します。 それまでは、火力で補うしかないと思います。 安全性が無いもの、海外に頼るもの、ではなく、そろそろ自国で作ることを考えてはどうでしょうか。そして発信する。 自然エネルギーを利用して、世界に通用するものを作るというのは農業に近いものです。 このような世の中ですので、自給自足に戻してやっていけるようにすることが必要だと思います。 あとは、世界への訴えですね。 原爆、原発、この恐怖を知ってる先進国は日本だけでしょう。 この恐怖を世界に訴え、世界から無くなれば理想ですね。 この日本の電力問題だけでなく、世界に訴える義務が日本にはあると思います。 そして、原子力発電に代替するものの提案と推進。 電力問題、いつかは必ず苦しまなければならないです。 それは今だと思います。今こそ。 変えることは怖いですが、今変えなければ未来は無いと思います。 ですので、原発廃止をお願いします。
23114	個人	その他	50代	女性	可能な限り早く原子力発電はやめるべきです。25%なんて言語道断、15%でも多すぎます。	たとえこれから先1回も事故が起きなかったとしても、核廃棄物は原発を動かす限りどんどんたまっていきます。今だって処理しきれずに敷地内に置いたりしているじゃありませんか？ もうひとつ、福島県の原発事故だけでも作業員が大量に投入され廃炉にするまでどれだけの人が必要かわかりません。今ある原発を動かし続けていけば、近い将来廃棄物の処理、廃炉などに必要な人数が確保しきれなくなるのではありませんか？
23115	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを、原子力以外の発電方法が存在するので原子力の即時全廃を主張します。 過酷事故を原理的に封じ込めることができずに、有害な使用済み燃料を生み出す原子力は、許容できません。	ゼロシナリオを、原子力以外の発電方法が存在するので、原子力の即時全廃を主張します。 すべての提案が、将来への夢が無い提案だと思います。 かつて未完成の技術である原子力を推進したときは、原子力を夢のエネルギーと言っていたと思います。 40年以上経っても原子力は、過酷事故を原理的に封じ込めることができず、使用済み核燃料の処理方法も確立せずに、いまだに未完成の技術です。 実績をみると、あと40年は完成できないと予想するのが正しいと思います。 無毒化することのできない使用済み核燃料が増加するだけの現実に、もはや原子力に夢はありません。 フクシマの事故が起きて、広範囲の人々を長期に避難を余儀なくさせている状況は、深刻な人権侵害だと思います。 発電方法に代替手段があるのに、深刻な人権侵害を起こす可能性を、わざと残すのは犯罪的だと思います。 もはや悪夢です。 いま、新しい夢のエネルギーを提案してほしいと思います。 メタンハイドレート、秋田のシェールオイル、東シナ海のガス田など国産エネルギーの開発。 風力、太陽光、地熱などの自然エネルギー。 省エネ技術。 40年昔に未完成の原子力技術を推進したように、今はまだ未完成でも新たな技術に夢をのせてほしいと思います。 40年前は出来たのですから、もう一度出来るはずです。 地球温暖化問題といいますが、この問題は本当に存在するのでしょうか？ 地球が温暖化している証拠。そして、温暖化が原因で環境が悪化している証拠はあるのでしょうか？ 確固たる証拠があれば示してほしいです。 私は確固たる証拠はないのではないかと思っています。 確か、低線量被ばくは健康への影響はないとして特に対策らしい対策は取られていないと思います。 地球温暖化は証拠がないのになぜ対策するのでしょうか？ もちろん有限と思われる資源を大切に使うために省エネは必要だと思っています。 省エネが大切なのですから、地球温暖化を持ち出す必要はないと思います。 原子力関係の産業の儲けのためとか、政治家や役人や他の関係者の体裁のためとかで政策が決定されることのないように願っています。
23116	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持。	事故が起きれば、住めない土地が出来てしまいます。 住めない土地では、生活はもちろん、全ての経済活動ができません。 長いスパンで考えれば、原発稼働にはリスクが大き過ぎます。 日本の将来を考えれば、全ての原子力発電所の資産価値が無くなり、 電気代が上がったとしても、原発ゼロシナリオを支持します。
23117	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電からは速やかに撤退し、自然エネルギーなどへ移行する事を希望します。	原子力発電は例え事故が起きないとしても、使用済み燃料の処理方法が確立されておらず、長期間に渡り放射能汚染の不安がつきまといます。地中深く埋めたとしても、地震の多い日本では安心出来ません。次世代のためにもエネルギー政策の転換をお願いします。
23118	個人	パート・アルバイト	30代	男性	ゼロシナリオを支持。2030年に向けての悠長なゼロシナリオではなく、再生可能エネルギーへの急速転換が今の日本には必要。地震国、津波国の日本に原発は賄えないことは3.11で証明された。	エネルギー政策においては、既に脱原発の道筋を示したドイツ、スイス、ベルギーなどのヨーロッパ諸国を見倣い、再生可能エネルギーへの急速転換をするべきである。 地震国、津波国であり、他国より原発リスクの高い日本が、再生可能エネルギーへの転換において他国に遅れをとる理由がない。 ドイツは「2022年までに国内にある17基全ての原子炉を閉鎖する」としている。日本も原発の基数に関わらず、2030年ではなくもっと早期に再生可能エネルギーへのシフトを終えるべきである。 世界的に評価の落ちている日本がここで再生可能エネルギーの領域で先進国になることは、今後の世界における日本の位置付けに大きく影響すると考えられる。 なお、エネルギー需給以外の論点で原発を後押ししている要素については、考慮せずにエネルギー政策転換を行うべきである。 具体的には、軍事／外交／既得権益などの要素が、脱原発のエネルギー政策転換を停滞させている。 原発による既得権益層については早急に解体すべきであるし、核保有による外交も、米国との関係見直しを含め、新しい道を模索するべきである。 最後に、原子力規制委員会の人事案については、早急に白紙に戻して、組み直しをするべきである。 明らかに原子力推進である田中俊一氏を委員長に据えている時点で、中立でからなく、既に原子力を推進しようとする意図が伺える。これはとても許容されるものではない。 各々の損得を抜きにして、日本人がこれから目指すべき安全な日本を、皆で模索する時期に来ている。
23119	個人	家事専業	30代	女性	原発は便利なようですが、一度事故が起こった場合の被害の大きさを考えると、いらないと思います。ただ、電気のある生活に慣れてしまっている為、原発に代わるエネルギー開発を願います。	資源や環境を考えると、原発は水力や火力に比べて優れた点もあるかと思いますが、今回の事故により大きな被害が生じる事がわかったと思います。 原発は必要でしょうか？私はいらないと思います。原発の維持費等を考えると、他の発電システムを開発する資金も出せるのではないでしょうか？
23120	個人	その他	30代	女性	ゼロシナリオを選択すべきだと思います。原発はリスクの方が大きいです。	まずは福島事故の原因や対策をきっちりするべきです。 ちなみに以下のような記事が参考になります。原発無くても関西の電気はまかなえそうです。 関電、大飯再稼働なくても電力供給に余力7/18中日新聞 関電、大飯再稼働なくても電力供給に余力 中日新聞　2012年7月18日 09時49分 政府の節電要請から16日までの2週間の関西電力管内の電力需給で、 最大需要は2301万キロワットにとどまり、 出力118万キロワットの大飯原発3号機（福井県おおい町）が再稼働しなくても、 供給力を9%下回っていたことが分かった。 猛暑となり17日の最大需要はこの夏一番の2540万キロワットに達したが、10%以上の供給余力があった。 政府は夏場の電力不足を理由に強引に大飯原発の再稼働に踏み切ったが、 節電効果など需要の見通しの甘さが浮き彫りになった。 関電は5月にまとめた試算で、 原発ゼロのままなら7月前半は8・2%の供給力不足が生じるとし、再稼働の必要性を強調した。 政府は大飯の再稼働を決めた上で、 関電管内に猛暑だった2010年夏比で15%の節電を求め、 3号機のフル稼働後も節電目標を10%に設定している。 政府は2日に節電要請を開始。 関電の資料などによると、16日までの2週間の最大需要は10年同時期と比べて平均で12%低下。

						最大需要の2301カキロワットを記録した瞬間は供給力を344カキロワット回り、 大飯3号機の118万キロワットを差し引いても余裕があった。 需給が最も逼迫(ひっぱくした時間帯でもさらに209万キロワットの供給が可能だった。 一方、関電に平均36万キロワットを融通している中部電力も 2週間の最大需要は2139万キロワットで、供給力を9%下回った。 中電管内の節電目標は当初は5%で、現在、4%に設定されているが、安定した供給体制を確保している。 関電広報室の担当者は 「雨や曇りの日が多く供給が安定したが、今後は気温が平年より高くなるとの予報がある。 大飯原発4号機が稼働しても需給の見通しは厳しい」とコメント。 中電広報部の担当者も 「火力発電所のトラブルリスクなどがあり、電力供給は厳しい」と話した。 千葉商科大の三橋規宏名誉教授(環境経済学)は 「政府や電力会社が、原発を再稼働させるため、電力需要を恣意(しい)的に過大に見積もった結果だ。 今後、猛暑になっても電力は足りると思うが、 脱原発の機運を高めるため、引き続き企業と家庭で節電の努力が必要」と話した。
23121	個人	無職	60代	男性	6つの観点から原発0を支持します。 (1)倫理の観点から (2)安全性(ハード面)の観点から (3)安全性(ソフト面)の観点から (4)経済面の観点から (5)雇用の観点から (6)安全保障の観点から	原発ゼロシナリオを支持します。再稼働せず即廃炉。 理由は次の通りです。 1．倫理の観点から:現在に生きる電力供給企業の利潤追求や需要者の利便性のために我々の子孫に、10万年という先々までたいへん危険な放射能のごみを付け回すのは、あまりに身勝手すぎる 2．安全性(ハード面)の観点から:　福島第一原発の事故を知るにつけ、あまりに 設計上、施工上、保守管理上に問題が多々ある。それは多くの原発でまだ解決されていない。 (1)地震・津波の対策が不十分であり、活断層の近くで本来設置してはまずい所に多くの原発は立っている。 (2)防潮堤がまだ不十分なままの原発が多くある。 (3)ベント設備にフィルターがついていない。(今回の事故の後でもまだ29基程が未着工) (4)ベント操作弁が原子炉建屋内にあり、建屋内に入らないと操作できない。 (福島ではベント操作が手間取った。3/12の9:04に開始して、14:30開放に成功するまで4．5時間もかかっている。高線量の原子炉建屋に入らないと手動操作出来なかったからだ。)海外ではスイスのように電源が無くても建屋外から遠隔操作できないと許可されないと法律で決めている。 (5)非常用発電機が地震により機能不全になっていた。という事は他の原発も津波対策だけでは不十分。(国会事故調で15:37津波が福一の1号機に到達する前に電源が15:35にオフになっている。発電機本体か燃料配管系の破損か未解明) (6)マーク1型の格納容器の設計不良がGE技術者等から指摘されており、日本では未対策(マーク1型で配管破断事故が起きると圧力抑制プールに大量の蒸気が入ってきて、ものすごい振動により、ドーナツ構造がそれに耐えられない。 福島では実際に1号機、2号機の圧力抑制室が損傷したと言われている。 (7)今回の事故で原子炉建屋内は津波の被害はほとんどない。しかし、1号機ICの循環配管系に漏れがあった事、SR弁の作動が無く配管の漏れが指摘されている。耐震基準の見直しが求められる。 3．安全性(ソフト面)の観点から: (1)今回の事故で、東電はもとより、東大の原子力の学者始め多くの学者がシビアアクシデントの前には知識不足である事が分かった。同じように、原子力安全保安院、原子力安全委員会は素人同然だ。原発の運転資格なしと考える。 (2)大飯原発はじめ多くの原発において、免震重要棟が確保されていないか　設置上、海面からの高さなど、問題点がある。 (3)大飯原発はじめ多くの原発において、オフサイトセンターにその位置等問題　がある。 (4)大飯原発はじめ多くの原発において、避難道路が確保されていない。 (5)原子力規制委員会のノーリターンルールが骨抜きになっており、原子力ムラは3.11前と変わっていない。学習能力のない官僚に対して不信感は募る。この状態での運転は考えられない。 (6)外務省は、米国からの放射線量の提供データは隠ぺいし、文科省・原子力安全保安院はSPEEDIのデーターを隠し、経産省原子力安全保安院は安全基準を事業者に徹底させなければいけない所、サポタージュする。 このような中で原発を稼働させるのは狂気の沙汰である。 (7)総理・枝野官房長官ら官部は、東電現場と東電本部のテレビ電話を視聴している。 3/11メルトダウンの言葉が交わされていたのを承知のはず。しかし事故を矮小化し嘘をついていた。 新聞・テレビもずっとウソをついて、政府に協力していた事。 原発を動かすには事故調でもあったように、政府、規制機関、電力会社、報道機関と国民の間に信頼関係が無いと稼働すべきでないと結論付けている。 (8)仏では30年前から毎月「地域情報委員会」が開催され住民代表、市議会、原子力安全局、電力会社、が直接議論している。原子力安全透明化法(2006年法制化)によって、政府や電力会社は原発に関する情報を公開する。住民の疑問には8日以内に答える等義務付けられている。 原発先進国の事例から学ぶことが、大至急求められる。 4．経済面の観点から: (1)原発は事故リスクを考えて企業が原発周辺の地域での企業活動をためらう事が起きている。 (2)再生可能エネルギーは成長産業の柱であり、安全面は当然であるがコスト面でも十分対抗できる。原発の発電コストは15～20円(有価証券報告書による実績)LNGは東電の場合では燃料だけで2011年は平均7.4円であった。それに対して風力発電の発電コストは電力会社の買い取り価格9～10となっている現状がある。完全に優位となっている。 (3)ドイツほどのスピードでなくても、10年程の間に太陽光設備容量3000万kW、風力発電設備容量3000万kW、地熱+小水力発電設備容量3000万kWは十分可能だろう。それぞれ9兆円、7.5兆円、3兆円程度の有望なビジネスである。しかも海外から燃料購入費(総額年間約23兆円)を抑えられ、内需拡大、地域振興に役立つ。 (4)原発を即廃炉にすることにより、向こう30年の廃炉ビジネスが 生まれ一基当たり3～4000億円の経済効果が見込める。 5．雇用の観点から: ドイツでは2010年原発と再生可能エネルギーの発電量がほぼ同じになった。 原発では3.5万人、再生可能エネルギーでは37万人の雇用を生み出している。 再生可能エネルギーの方が雇用面ではるかに優れている。 6．安全保障の観点から: 日本の原発はテロ対策が不十分であり、原発が攻撃されたら、核兵器を使用された と同じ甚大な被害となる。 戦闘機などの装備より、原発の安全管理が優先される。
23122	個人	学生	30代	女性	絶対にやめて下さい、反対します。安心して野菜を食べたいです、大反対です。	うまい文章はかけませんが反対します。安全でないものを食べたくないです、口に入る危険を減らしたいです。嫌です。

23123	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発についてのメリットを聞くこともありますが、原発はメリットに対してデメリットが大きすぎます。 原発のリスクは、雇用問題や一時的な市町村の経済的潤いを得るに値しません。私達の住む土地が永久的に破壊されるのです。代償が大きすぎます。 私達の土地とは、地域的なことだけを言っているのではありません。 日本全土、はたまた地球全体に影響を及ぼす問題です。 そして、人間に与えられた土地だけではなく人間（を含む生態系）そのものも。 私達の世代さえよければいいのではありません。 私達さえ、自分さえよければいいのではありません。 これから先も続く先の世代のこと、未来を考えて地球を大事に使っていきたいのです。 原発問題は、つきつめていくと自分のことだけを考えているのか、それとも他人やまわりのことをみて全体的に物事を考えているのかの違いで意見が分かれているような気がします。 現在海外在住です。日本と海外との原発に対する温度差を非常に大きく感じます。自分の生まれ育った故郷である青森、そして日本に目を覚ましてほしいです。
23124	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシステム」を支持します。	自然エネルギーの拡大に国家をあげて取り組むべきです。 その技術が日本にはありますし、これからの経済成長にも寄与するはずです。
23125	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は、全廃する。 脱原発（ゼロシナリオ）です。	原子力は、一見ランニングコストが低いとの説明がありますが、 使用済み燃料の処理費用や、将来の廃炉費用を考えると膨大なコストが掛り、 今回の震災のような有事のリスクを考えると、 現在の人類がコントロールできる代物ではないように思われます。 将来の子孫の未来の為にここで終わらせることが必要と思います。 現在の、日本の技術力・開発力を原子力ではなく、自然再生エネルギーの 開発に向けるように政府が援助すれば、世界の誇れるエネルギー立国に なると思います。是非その方向でお願いしたいと思います。
23126	個人	無職	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。再稼働せず即廃炉が当然。	1．日本の原発は欧米と比べ、ベント操作弁、ベントフィルター、共用の排気塔など元々設備の安全度が低い。本来地震・津波の多い日本は世界最高峰の安全設備でなくてはならないと思います。しかし、現実は低い防潮堤、地下にある発電設備が不安全のまま。 稼働停止した原発であってもこのままでいい訳がない。 2．使用済み核燃料は危険性がなくなるまで10万年間という長期間を 必要とします。これを次の世代につけ回すことは罪悪です。 3．今回の事故で、東電、学者、経産省原子力安全保安院、文科省等信頼に足るものでないことが分かりました。すぐに変わるものでもないので原発の運転資格なしと思います。 4．原発のコストは資源エネ庁が今まで言ってきたコストよりずっと高い事が分かりました。（有価証券報告書では15～20円）太陽光発電とあまり変わらず、風力発電より割高です。 再生可能エネルギーは今後の普及でさらに安くなります。 5．不安全でコストの高い原発は先進国はどこも消極的です。日本がいつまでも原発にこだわる意味が分かりません。 6．早く廃炉を決めて、廃炉ビジネスにより現地の経済と雇用に貢献してほしい。
23127	個人	自営業	50代	男性	今後の福島及び核廃棄物を考えると、日本に原発の選択肢はない	福島第一原発の責任の所在が全く不透明もしくはわからない状況に加え、今後どのように収束させるのかが想像できない状況で、他の原発を動かすことには絶対に反対である。おおい原発を再稼働させるとき、責任は首相が取るという発言があったが、福島第一原発に関しては未だ誰も責任をとっていない。いったい野田総理は何をどのように責任を取るというのか、現実に事故当時首相だった菅元総理はなんの責任も問われていないし、とってもいない。結局、誰も取れないのである。そんな現実を見せられて、原発を今後も選択することは、国民を愚弄しているとしか思えない。 　次に核廃棄物である、この処理をどうするのか、各電力会社、政府、ほか国会議員は何らかの答えを出して欲しい。私の住んでいる下水処理場の汚泥は行き先不明でどこかに搬入されていらしいが、汚泥でさえこの有様である。原発を今後動かし、かなりの量が出ると思われる核廃棄物を国はどうしたいのか。改めて問いたい。金で地方を叩いて処理しようというのだろうが、答えとするにはあまりにも無責任である。財政破綻を未来に先送りしないといいながら、核廃棄物は平気で先送りしようとする考えが私には理解不能である。 　最後に、放射能は人体にどのような影響を与えるのか、水俣が未だに因果関係等国の監理屈によって証人が時間とともに死んでいくことを待っている現在、福島第一原発事故による放射能汚染も、水俣の前例もって国はほっちゃらかしにするのだろう。自民党も民主党も所詮権力を持つと国は無責任になる。 　以上至急を持って原子力発電には大反対である。あらゆる点で何ら解決策を見いだされず、誰も責任を取らず、いや取れない原子力発電は即刻全て廃炉にすることを訴える。
23128	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ」を支持します。また、火力ではなく再生可能エネルギーの使用を求めます。再生可能エネルギーの研究開発を推進してください。また、発送電を分離して利用者が電源を選べるようにしてください。	私は原子力発電の即時中止、原子炉の廃炉を求めます。現状では火力で充分まかなえるし、将来的には再生可能エネルギーに大きな可能性があるからです。一方、原子力は可能性がありません。調整が出来ず省エネ志向に合わない、危険極まりない、被曝労働者を出す差別の構造、貧しい地方へのリスクの押しつけ、など様々な非合理な問題をはらんでいます。 今回の福島の大事故における損害賠償、将来的な補償など、経済的に計り知れないほどの損害が予測されます。効率という意味でも最悪です。どうしてこのような非効率なものが、私の生まれたときから存在していたのか理解に苦しみます。 「ゼロシナリオ」を支持します。
23129	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロを支持します。省エネはもっとできます。わたし個人でもアイデアはたくさんあります。自然エネルギーの率ももっと増やせます。	地震が起こる度に原発のことを心配しびくびくしながら生きていく生活に疲れました。放射能漏れがどこかで起きていても政府が発表する情報はもう信じられないこともわかりました。もしその放射能によって将来病気になったとしてもだれも手を差し伸べてくれないこともわかりました。海外では日本の常識が疑われ始めています。戦後築き上げてきた日本の、日本人のイメージが崩れるのもそう遠くないと思います。 地震の多いこの国に50基以上の原発を作ったことが間違いなのです。今日本は自然エネルギーの分野で遅れをとっています。これから雇用を生み出すこの産業に力をいれず原発にしがみついていると、早く5年後には世界の標準に追いつくこともできなくなるでしょう。 日本がリーダーシップをとって原発の危険性を世界にアピールし、全基即時廃炉にしたとき他の原発国も危機感を持ちます。わたしたちは原爆、原発の恐ろしさを両方知っている唯一の国なのですから。 核廃棄物の処理方法、処理場所が決まらない限り原発の再稼動を話題にすらするべきではないです。弱者にお金の力で押し付けられる時代は終わっています。わたしたちは電力会社、政治家、官僚の皆さんが考えているほど無知ではなくなっています。一刻も早く行動を起こさないと取り返しのつかない日本になって行く危機感をもっと持ってください。「わたしの国」を守りたいと思う自然な感情をもっと汲み取ってください。
23130	個人	会社員・公務員	40代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見	「即刻、原発0」を主張いたします。 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》 原子力は人間の力でどうにかなるものではない。 このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。 前提自体が国民を騙している。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。 自国の民を守れない国は滅びます。
23131	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持し、2030年まで出来るだけ早期にゼロにする を支持します。	コストがかかっても、自然エネルギーを開発し、移行すべきであると思います。 福島の原発事故を無駄にしないでください。 この先、想定外の自然災害が起きないとは誰も言い切れないはずです。 危険な原発は無くしてほしいです。
23132	個人	無職	70代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	核兵器製造技術から派生した原子力発電は、生成する放射性廃棄物の処理技術をもたないまま実用化された点に最大の欠陥をもっています。これを解決できる新技術の開発は見込みがたっていません。現存するすべての原発は運転すればするほど多量の廃棄物を生成し、その処理はすべて将来の世代に先送りされています。 　したがって、現存する原発を立地その他から危険性の高い順に廃炉・解体する計画をたて、同時に使用済み燃料その他の膨大な廃棄物を安全に保管できる施設の立地を選択決定し、実行に移さなければなりません。たしかに膨大で困難、高価な計画ですが、このまま原発の運転を続ければ、幸運に過酷事故が起こらなかったとしても、さらに処理すべき廃棄物を増大させ処理費用を天きくすることになるのではないでしょうか。 　重要なことは、現行の原発を廃棄して新しいエネルギーへの移行を決意する政治的選択であると考えます。
23133	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。日本は地震大国です。日本中どこでも大地震の起こる可能性があります。このたびの東日本大震災に見られたように、どこでこのような地震や津波が起こるか予想ができません。日本は水資源が豊富です。水力発電や風力発電、太陽光発電、地熱発電などに原発並みの研究資金を投じ早急に代替エネルギー開発すべきと考えます。高能率の代替エネルギーを世界に先駆けて開発し、海外に売り込めば経済の活性化にもつながります。研究資金への予算は国民も大義名分がたつので賛成するでしょう。
23134	個人	会社員・公務員	30代	男性	東日本大震災を受け、改めて核の恐怖を感じた。日本が脱原発を率先的に行い、次世代エネルギーの開発も含め、全世界にアピールしていく必要性があると考えます。	福島原発事故で明らかになった原発の危険性と目に見えない恐怖に対して、私たち自身の命を守るために、「ゼロシナリオ」しかありません。 地震が多発する日本では、今後も南海・東南海地震等、近い将来大規模地震も予想されています。 活断層がある場所や津波被害が想定される沿岸部にある原発を考えると、現段階で確実な安全性を保つことは不可能だと思います。 放射能はいったん放出されると、私たちに想定外の被害を及ぼします。 今の私たちそして将来のこどもたちのためにも、「ゼロシナリオ」を決定し、次世代エネルギーの開発拡大に力を注ぎ、全世界にアピールすべきであると思います。
23135	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発依存度0を支持します。 昨年の福島原発事故で、原発があんなにも危険なものであることがハッキリしたのだから他のエネルギーを本気で考えるべき時と思う。	福島を経験した今に生きる私たちが本気で原発の怖さについて考え、原発に頼らないエネルギー政策を実行していく必要がある。
23136	個人	自営業	60代	男性	3つのシナリオのいずれにも反対です。原発は即刻ゼロにしていかねばならないと考えています。	2012年3月11日に起こった東京電力福島第一原子力発電所の事故がまったく収拾しておらず、事故の原因が明らかになっていない状況、またこの事故により福島で被災された人達の状況を考えると、原子力発電所の運転を再開することが全く理解できません。したがって、2030年にOにするかといった生ぬるいシナリオは想定できません。したがって、私の意見としては、原発による発電は即刻ゼロ（即廃炉）にしていただきたいと思います。そのことによって起こるさまざまな問題（電力供給、原発立地地域の雇用・経済、廃炉プロセスなど）についての具体策を早急に検討し、廃炉に向けた道筋を立てていくのが政治の役割だと思います。
23137	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存度はゼロにすることを望みます。しかも2030年と言わず可及的速やかに達成されることを強く要望いたします。	原発の設置から運用そして事故、その後の処理に至るまで非民主主義が徹底されております。地元住民の分裂を生み、全国の労働者が詐欺的労働下におかれ、挙句の果てに住民の生命が脅かされ生活は破壊されております。私たちは核分裂の技術を制御できないどころか、原発を巡る人々の生活を荒んだものとし、手に負えないモンスターを次々に生んでおります。モンスターとは、金銭欲に狂った欲に変配され、隣人を人として見えないとの状態、そして遂にそう扱われてしまうのではないかという弱えたもの状態、そういった数々の悲劇を指します。私たちが生きて何かを成すべきことを考えつつ、もっとあらゆる原発は私たちにとってもうこれ以上の苦痛を繰り返してはなりません。過去何千年人間社会が繰り返し、未だに脱却できないでいる業を私たちは目の前にしております。今こそ勇気が必要です。それを要らないと拒否する日が来ました。何千年の失敗を乗り越え、新たな人間社会を創りませんか。 問題の設定自体に既に問題が内包されております。なぜ、必要なエネルギー自体をこれだけと前提にしているのでしょうか。今日も各種報道機関を通じて電気使用量予測がなされております。実績は概ねこの予想を下回って推移していると聞き及んでおります。電気はそんなに使わなくても私たちは良い社会、良い生き方が可能であると実証されているのではないでしょうか。もっと明確に目標をもって、（ここに指導力もプラスして）電気を使わない社会を創れると思います。火力発電にしたって良くはないが許しています。これはほとんどの人の共通の思いでしょう。でもなぜ電力消費はここまで急拡大したのか？それを今考える必要があると思います。「ねばならない」という脅迫がどの方向に向かって伸びているか？ゆっくり考えてみることが大切です。働かなくてはならない。お金を稼ぐ仕事をしなくてはならない。人に迷惑を掛けてはならない。そんな脅迫観念が私たちを無駄な消費に駆り立てているように思います。助け合いというのは根本的にお金に換算できないものだと思います。
23138	個人	パート・アルバイト	50代	女性	ゼロシナリオを支持。それも今すぐ原発ゼロを切望する。	(1)福島原発の爆破事故の賠償金は、原子力発電の利益をはるかに超えており、原子力発電が安価な電力とは思えない。 (2)核廃棄物の処理と管理には多大なコストや時間がかかる。人材の確保も必然である。少子高齢化が加速する日本で、これらの問題をどのように克服していくのか青写真がまったく見えない。 (3)地震国日本で原発を安全に動かすのは技術的に無理だと思う。直下型の地震が原発立地で起こったら、日本は致命的はダメージを受けるはず。地震国日本での原発稼働はリスクが大きすぎる。 (4)ゼロシナリオでは国民負担の増大ばかり強調されすぎているように思われる。15%シナリオに投票を誘導しようとしているように見受けられる。政府も東電も官僚も信じられない。省エネに向けて、国家を挙げて努力すべきである。
23139	個人	会社員・公務員	40代	男性	早期に「ゼロシナリオ」を確定し、自然エネルギーへの転換に向けた具体的な施策を切望している。	今まで安全とされてきた原子力発電が、昨年の震災で自然災害に対する脆弱さが露呈された。この人災によって、東北地方の人々を始め、多くの国民の命や生活環境が奪われていった。原子力発電に頼った日常生活や経済活動を営んでいるが、地震が頻発する日本において、原発の安全性が将来にわたって保たれるとは到底考えられない。一生涯、安心して暮らせる日本でありたい。
23140	個人	その他	10代以下	男性	げんぱつはんたい	げんぱつがあるとたべものがよごれるのでなくしてください
23141	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオ 再稼働しないでください。	子どもたちに健康な未来をのこす為に原発ゼロにしてください。 もっと自然エネルギーを推進してください。 お願いします。
23142	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。 この3つの選択肢からどうしても選ぶならば、(1)になります。 それ以外には考えられません。	ゼロシナリオには2030年までにと書かれていますが、即刻ゼロです。 再稼働したというのが考えられません。 即刻廃炉！
23143	個人	無職	50代	男性	1：原発ゼロを前提条件にして議論を始めるべき 2：再生可能エネルギーの利用拡大を推進すべき 3：CO2の排出量は考慮から外すべき 4：15シナリオや25シナリオを出してきた役人は解雇すべき	1番目の『原発ゼロを前提条件にして議論を始めるべき』について まず、世界の動向についてです。 発電のためのエネルギー源について世界の動向を見ると 『水力』に始まって『火力』に移り変わってきました。 次に『原子力』になるか思いきや、『火力』が残って 『原子力』が廃れ始めているというのが世界の動向のようです。 『原子力』が廃れ始めている理由の分析はいろいろとあると思いますが、 一言で表せば、原子力は流行遅れの古い技術だということになると思います。 世界の動向を無視して日本が古い技術にすがって原発の利用を続けるとしたら、 日本がバカ扱きのバカを引くような事態になることが容易に想像できます。 発電のためのエネルギー源を世界の動向に照らして考えれば、 逃げ遅れないようにすみやかに原発ゼロにすることが国益にかなっていると 思います。 次に採算性についてです。 原発事故の後にいろいろと検証が行われたことによって、 過去に数々の優遇策を行ってきたことと、コスト負担を先送りすることを 認めてきたことで、見かけ上『原子力』が安くなっているだけで、 実際は『原子力』のコストが高いということが分かってしまいました。 原子力を使い続けることは採算性の点から国益に反しますので すみやかに原発ゼロにすることが必要です。 次に原子力にかかわる人材についてです。 東電の原発事故によって、安全だといわれていた原発が 実際にはシロウトのように下手くそな設計で、 しかも手抜きしてずさんな設計だということが判明してしまいました。

						私のようなラジカセの設計屋でさえも容易に考えつくような、 故障時の保護が抜け落ちた設計がまかり通るようでは、 原子力の技術があるといわれていたのが実は張りぼての技術であり、 原子力を安全に利用するために必要な人材が皆無であると考えられます。 原子力の技術の正しく習得している人材がいないという点からは すみやかに原発を停止することが必要です。 2番目の『再生可能エネルギーの利用拡大を推進すべき』について 原発ゼロを前提にして、化石燃料の枯渇も考慮すると、発電のための エネルギー源に自然エネルギーの利用を拡大する必要があります。 自然エネルギーの特徴にエネルギー密度が低いという点があります。 この特徴に合わせた発電や蓄電や送電等の技術を大急ぎで開発して 自然エネルギーを有効に利用できるようにするべきです。 太陽電池の変換効率も量子ドット型という構造だと理論値で75%という 高い効率になるという研究結果も出ていますので、 太陽電池の変換効率を改善するための研究・開発や設計・生産を 強く推進するべきです。 量子ドット型の太陽電池に10年計画で予算300億円などという 悠長な計画では遅いと思います。 予算は1千億とか2千億になってもかまわないので、2年計画とか 3年計画といった挑戦的な目標を立てるべきです。 自然エネルギーのひとつに風力発電があります。 風力発電は市街地では低周波騒音(低周波振動)の問題がありますし、 自然が豊かな場所では鳥が風車にぶつかって死ぬというバードストライクの 問題があります。 風力発電に関しては環境破壊を起こさないようにしっかりとした環境基準を 作って厳格に運用すべきだと思います。 3番目の『CO2の排出量は考慮から外すべき』について 産業革命以降、CO2の排出量が増え続けていることは正しいようです。 大気中のCO2の濃度が上がると温室効果で温暖化するということも 正しいようです。 しかし、どれぐらい温暖化するかというところにウソが含まれていたようです。 氷河期などの自然が持っている気候変動に比べたらCO2による温暖化の 影響はかなり小さいようです。 自虐的に言えば、CO2排出権売買で国富をだまし取られたと考えます。 化石燃料は、資源の枯渇と、枯渇に近づくことによる価格の高騰だけを 検討項目にするべきですし、 CO2の排出量は考慮から外すべきです。 4番目の『15シナリオや25シナリオを出してきた役人は解雇すべき』について 政府の方針は脱原発で、どれぐらいの年月をかけて脱原発を実現するかが 議論を行うべき論点です。 それにもかかわらず『現状維持のシナリオ』や『原発増設のシナリオ』を 作ったということは、論点を整理する能力がないということになります。 官僚にとって議論をまとめるということは基本中の基本の能力で、 その能力が無いということは分限免職の対象になると考えます。 したがって、15シナリオや25シナリオを出してきた役人は解雇すべきです。

23144	個人	自営業	30代	男性	15%維持を。	現在、停止中の原発のうち福島第一1号機2号機と同等は過酷状況へ対応が難しい可能性があると推定されるので、廃炉を始める。また、稼働延長は認められない。 何よりも、原発事故が起きないようにすることは大事だが、おきたときの対策がお粗末だったのが、今回の事故のもっとも許し難いことであり、それを未だに放置しているように見える現状では、15%案にも賛成しがたい。 その上で、早期に過酷状況で事故が起こった際に現状できる事を明確にしてほしい。 原発を維持するのであれば、早期に電源喪失等に対応した新型炉の開発並びに更新をすることが必要。 それができないのなら、50年内の原発0も考慮に入れるべき。
23145	個人	家事専業	40代	女性	原発依存度は0%に	原発依存度は廃炉、使用済燃料の再処理、及び、保存を含む総コストは、圧倒的に他の再生エネルギーや火力発電に比較して高く、ウランの採掘から精製までのカーボン量出を含む環境への影響だけでなく、発電の際の原発の使用電力も高い。また、熱排水による海水への影響など、環境にも深刻な影響を与える。 立地からも地震地帯の日本では、活断層などの地盤の問題も多く、原発立地条件に適合した立地は殆どなく、耐震コストも高くつく。 また、六ケ所村だけでは、使用済核燃料の保管は既に満杯状態で不可能なことは明白であり、原発内に保存しているほぼ満杯状態の使用済燃料も併せ、稼働前に使用済み燃料の保管場所を確保すべきである。 以上から、何一つ、原発を再稼働できる条件が整っていないことは明白である。 更に、福一事故の原因究明、福一事故を踏まえた安全対策も何ら練られておらず、再稼働できる体制にないことも明らかである。 現状でも充分に電力エネルギーは確保できることから、再生エネルギーへのシフト、火力発電の性能向上などで充分に対応できるので、原発は即時に全基廃炉、もんじゅも廃炉すべきである。
23146	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します	東京電力福島第一原子力発電所の事故は、その影響も事態の終息処理もわからないまま、そして核廃棄物処理の手段も未確立のままです。そういった技術による発電はすべきでないと考えます。よってゼロシナリオを支持します。原子力発電には反対します。2020年と言わず、より早く、一刻も早い稼動停止、廃炉、新エネルギー開発へのシフトを望みます。
23147	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発の廃止。すぐに0パーセント	最終処分場を確保できていない。どうするつもりなのか。 原発が二度と事故を起こさないとどうしても言えるのか。 人為的でも自然災害でも、経年劣化でも、絶対、100%安全だとはいえない。 この世に100%と言えるものはないが、原発は事故後、広範囲、数十年にわたって何もかも汚染される、リスクが大きすぎる。 政府が責任をとるというが、事故が起きるころには政権交代でだれもが責任逃れ。どうやって責任をとるのか。責任を取るといってもどうやって？ 政府ができるのは税金の使い途をきめるだけ。 お金だけで解決できる問題ではない。 物理的、精神的、奪われた過去、現在、未来はどのようにも償えない。 覆水盆にかえらず。
23148	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発。廃棄物の最終処分方法も決まらないものを、未来に残すのはやめたいです。	太陽光、風力、地熱、その他の自然エネルギーをもっと増やして、万が一事故が起きても人命が危険にさらされることのない電力の供給をお願いします。
23149	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」→ 唯一脱原発の計画を選択します。	3・11の福島原発事故で明らかな原発の危険性から私たちの命を守るには「(1)ゼロシナリオ」しかありません。
23150	個人	無職	70代	男性	3択は欺瞞であり、「ゼロシナリオ」しかありえない。	「15シナリオ」「20～25シナリオ」はいずれも原発推進であり、これを「ゼロ」をまじえて3択にするのは欺瞞である。原発推進の結論を得るための巧みな戦術というべきもの。 第2次大戦で唯一の被爆国となり、今回「フクシマ」を経験した日本が核兵器も核発電も总避するのが当然の道徳的義務だと思う。
23151	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発を早期に廃止して、地熱発電を増設して欲しい。	今回の震災における原発事故を見ていて、「絶対は無い」「想定外は起こる」と思いました。 やはり人が作っていますし、運営も人の手で行っていますので、必ずいつかはミスが起こります。 人間が考える事故想定も限界があり「地震・津波」は想定できても、それ以外の危険も必ずあります。 東日本大震災での大津波級を想定しても、それ以上は来ないという保証はありません。 問題は原子力発電は一度事故を起こすと、取り返しのつかない規模の影響があるということです。 人間がやっていることですから、事故は一定の確率で起こります。今回の震災が証明しました。 また使用済み核燃料の問題もあり、遠い未来に問題を押し付けることになります。 絶対安全はありえませんから、事故が起こるリスクと使用済み核燃料の問題を考えると原発は早期廃止を一国民として希望します。 また福井県の「もんじゅ」も計画中止を希望します。とても危険だと思います。 地熱発電は日本に優れた技術があり、日本企業の地熱発電機が外国で発電している聞きました。 火山の多い日本ですから、日本国内でも地熱発電を是非推し進めて頂きたいと思います。
23152	個人	会社員・公務員	60代	男性	わが国における原子力発電を出来るだけ早く全面的に停止すること。	現在の技術状況に鑑みると、原子力発電は、他の発電方法に較べて危険であり、かつ経済的にコスト高である。この技術状況に変化のない限り、原子力発電は停止すべきである。
23153	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。 全ての原発は、即時廃炉にすべきです。	・原発の稼働による放射性廃棄物の発生は避けられませんが、放射性廃棄物の処理方法はまったく目処が立っていないと言っても過言ではありません。放射性廃棄物を地中に埋めるという方法は根本的な解決にはなっておらず、処理できない以上、地球上の放射性廃棄物はどんどん増えてゆきます。始末の仕方がわからないのに、原発を稼働させて、危険なものをどんどん発生させていき、将来の人類に課題を押しつけるということは賢明な方法ではありません。 ・原発は、決してクリーンなエネルギーではありません。福島第一原発のような事故が起これば放射性物質が拡散し、環境をひどく汚染します。百歩譲って事故が起こらなかったとしても、稼働によって発生する放射性廃棄物は、その処理方法が確立していない以上、環境汚染が避けられません。火力発電と比較して、原子力発電が「クリーンだ」というのは詭弁でしかありません。火力発電によって発生する「二酸化炭素」による環境への影響と、「放射能」による環境への影響とは、とうてい比較ができないからです。 ・福島第一原発の事故は、いまだ収束には向かっていません。内部の状態さえ把握できていません。なぜ事故が起こったのか、その原因さえも解明できていない状況にもかかわらず、他の原発を稼働することは間違いです。 ・福島第一原発は、事故以前の安全基準によって「安全」だと確認されて稼働されていましたが、それにもかかわらず悲惨な事故が起こりました。事故以前の安全基準は十分ではなかったことは自明です。いかに頑丈な建築物をつくったところで、ひとたび東日本大震災レベルの地震と津波に襲われれば、破壊されても不思議ではないことを私たちは学びました。日本にある全ての原発が安全だとは、到底思えません。 ・福島第一原発の事故により、広大な面積の土地が汚染され、多くの人がふるさとを失い、とてもつらい思いをしています。原発さえなければ、ここまでの悲劇は起こりませんでした。原発は稼働させるべきではありません。
23154	個人	学生	10代以下	女性	原発反対！絶対にゼロシナリオ！！	10代の、私でも原発反対です。 おつかいなどいっても、作られたところを、 みて、買うか買わないか決めることもあります。 そんな、私みたいなひとがたくさんいるから 政府だって、不安になるのだと思う。 私たちも、政府もスッキリするように してください！政府が「イヤなんだ」じゃなくて、 スッキリするように、どうしても、してほしいです。
23155	個人	パート・アルバイト	50代	女性	安全性、事故の対応、放射性廃棄物の処理、原発稼働のための総合的なコストなどの点から鑑みて、将来のエネルギー政策における原子力発電所のゼロシナリオを支持します。	1・安全性 　地震・断層の巣である日本に原発を作ったこと、長年の間、被爆の実態を曖昧にし、安全神話によって地元住民はおろか、電力会社の社員にさえも、原子力を身近に置き、扱うことへの意識、技術、事故対応などへの啓発を疎かにしてきたことから、今のような状態で日本が原発を保持し続けることは、将来ある国民や恵まれた国土を失っていく無謀な策だと考える。 2・事故の対応 　一度事故をおこしたら、高放射線地帯と化す現地における事故検証など到底無理なことである。今後も事故を起こさないようにするための情報も技術も、確たるものがない現状で原発を稼働させるのは無謀なことであると考える。チェルノブイリがいまだに収束できていないのをわかっているのだろうか。 3・放射性廃棄物の処理 　日本だけではない、全世界規模で大量の危険な放射性物質を未来の子孫への先送りをせざるしかないようなエネルギー政策が、果たして持続されていってよいものなのか、甚だ疑問である。 4・コスト 　原発の建設・維持(地元補助金等含む)・後処理・事故対応など総合的に考えて、果たして本当にコストが少ないのか。それらの予算を、他のエネルギー開発や将来を見据えた経済活性化に当てる方法を、本気で考えようとしているように思えない。 　よって、従来のずさんな政策に引きずられ国を滅ぼしかねない原子力発電所の稼働・建設には反対します。
23156	個人	パート・アルバイト	40代	女性	0%シナリオに賛成。理由は脱原発がはっきりしているシナリオ、原発の増設はありえない、核廃棄物は直接処分のみ、再生可能エネルギーを国を挙げてすすめてほしい、大飯原発は停止させ再稼動なしの即脱原発	原発0%シナリオに賛成します。 ＜理由＞ ・唯一、脱原発がはっきりしているシナリオ 石油の次のエネルギーを早急に開発する必要があるが、ウランは今世紀中に枯渇するという試算もあり、原発が次世代のエネルギーとはなり得ません。 ・今後原発の増設はありえない 15%シナリオでも3基ほど増設をしなければならないということなので0%シナリオ以外の選択肢はありえません。 今の状況から判断しても増設する地域の住民の理解を得るのはかなり難しいでしょう。 また、どれだけ耐用年数を延ばしてもいつかは廃炉にしなければなりません。 廃炉には膨大な費用と時間(数十年)かかり、原発の増設は未来世代に大きな負債を残すことになります。未来世代への責任という点からも、今後原発の増設はやってはならないと思います。 ・核廃棄物の処分は再処理なしの直接処分のみ。 核廃棄物の処理については、高速増殖炉での再処理からは完全に撤退をするべきです。 実用化のめどのたたない研究に多大な予算をつけるより、自然エネルギーの普及により多くの資金を投入するべきかと思います。また、全国に54基も作ってしまった原発はどれも確実にいつかは廃炉にしなければなりませんが、今現在完全に廃炉作業が完了した原発はありません。 バックエンドの研究にはしっかり予算をつけて除染技術や廃炉技術を育てる必要があると考えます。 ・再生可能エネルギーを国を挙げて強力にすすめてほしい また、温暖化の問題もあり、自然エネルギーへの転換を国を挙げて支援してほしいです。 その為に再生可能エネルギー促進付加金等の負担が増えてもかまいません。 むしろ電気料金の値上げによりは企業や国民の省エネ努力がすすむきっかけとなるので歓迎したいと思います。 ・大飯原発は速やかに停止させ再稼動なしの即脱原発 今後、全ての原発を稼動させずに即脱原発を実施してほしいと思います。 核廃棄物の貯蔵容量も3.11以前の状態で原発を稼動させたら10年もたないとの試算もあり、これ以上原発を動かして核廃棄物を増やすより、今電気料金の値上げや自然エネルギーへの投資等の負担を負ってでも脱原発を実現する方が未来世代により良い日本を残していけると思います。 むつ市に核廃棄物の中間貯蔵施設が建設中で2015年稼動予定となっていますが、この中間貯蔵施設は使わない方が良いと考えます。一度核廃棄物が運び込まれたら、最終処分場が決まらなければ10万年以上も堅牢に貯蔵し続けなければなりませんし、もし最終処分場が決まって運び出すことができたとしても、その後その土地を利用できる状態にするまでに多くの時間と費用を要することとなりますし、建設にかかった費用を無駄にしても後々に必要となってくる費用を考えると、放射性物質を運び込んでいない施設はそのまま使用しない方がかかる費用も結果的には少なくてすむはずです。 また、原発を止めることで火力発電所の稼動が増え二酸化炭素が増加し温暖化が加速するとの懸念がありますが、昨年の夏の首都圏での節電努力によりヒートアイランド現象が緩和されたという報告もあり、国民の節電努力により温暖化を抑えることができると思います。これに炭素税などを導入して温暖化対策を強化すれば、より早く低炭素社会へ移行できることが期待されます。 ＜疑問と情報提供のお願い＞ ・6月に日本学術会議が日本では地層処理は不可能であるという検討結果を出したとの報道がありましたが、地層処理が無理なら他にどのような最終処分の方法があるのか、情報を国民に提供してほしいです。今現在考えられている最終処分方法は地層処理しかないのか？他にも方法があるのか？ ・今現在の日本の核廃棄物貯蔵容量はどれくらい余裕があるのか？ 各シナリオで核廃棄物はどれくらい出て、貯蔵施設の増設の必要性の有無についての情報を提供していただきたいです。 その他＞ ・原発の輸出は止めるべき トイレのないマンションといわれる原発は不完全な技術。それを途上国に輸出するのは核廃棄物処理の問題を同時に輸出するようなもので人道的な観点からも止めるべきかと思います。 ・ふるさと納税制度をもっと簡単でわかりやすい制度にしてほしい 原発の立地自治体の財政への不安を少しでも軽くするため、ふるさと納税制度をもっと簡単にして財政難に苦しむ地方へ国民自ら支援できる仕組みにしてほしいです。 ・電力会社が培ってきた技術や知識は原発を廃炉にするためにも必要 今電力会社の人々が非難の的となっている状況が大変気になります。今も福島で事故の処理で命がけで働いているのは電力会社や関連会社の方々で、それにちゃんと感謝したいと思います。確かに電力会社も反省すべき点は多々あるかと思いますが、電力会社の技術や知識は今後原発を管理し、廃炉にしていくためにも必要です。3.11以前にも原発の非経済性や危険性に気がついていた人は電力会社にもいましたし、しかしそんな原発から撤退できなかったのは、撤退できない仕組みが日本にあったためです。電力会社の方々も同じ日本人で、共によりよい日本を作っていく仲間です。3.11を経験した日本人同士、知恵を出し合い、犠牲になられた方々に恥ずかしくない日本を未来世代に引き継ぐことができればと思います。
23157	個人	その他	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持する、放射性廃棄物など、将来世代にかかる負担を極力減らすよう脱原発を支持しているが、このシナリオだけ脱原発を唯一明確に示している。	【脱原発を支持する理由】 ・原発のコストが高い（バックエンドコスト等） ・将来世代に負担を強いるような放射性廃棄物をこれ以上出したくない ・福島の事故に誰も責任をとらない為、原発推進側の意見は全く信頼できない 【エネルギーに関する意見】 ・小水力発電等エネルギーを地産地消できる小規模なシステム構築も有効。多種多様な技術にコストをかけるべき。再生可能エネルギーへの負担増なら受け入れたい。 ・発送電分離し電力を自由化すべき ・エネルギー安全保障という点では、自販機の数を制限する等不要なものに規制をかけエネルギー依存を減らすべき 　一私の住む東京府中の競艇場前駅周辺には、コンビニがあるにも関わらず自販機が十台以上もある。人間が生きていく上でこれほどの自販機は必要ない。
23158	個人	自営業	40代	男性	原発のコストを算入して考えると	原発のコストを考えると、(1)廃炉の費用(2)使用済み核燃料の処分費用を含めてコストの議論をするべきである。福島原発事故後もこの考え方がなされていないことがまず問題である。 　(2)使用済み核燃料の費用は直接処分がもっとも安くすむ。この費用をとりあえず算入して議論の発端とするべきである。 　太陽光発電120万世帯で原発1基分。元東大学長の提案にあったように国債を発行して各戸の屋根にソーラーパネルを設置し、電気代で国債を返す。この考え方で全国約5000万世帯の屋根に設置する。条件の悪いところもあり、マンションなど集合住宅もあるので世帯数の3分の2の稼動と考えると原発28基分になる。 　18年あれば全戸設置は可能なので原発0.
23159	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電所は即時に運転を停止し、既に停止しているものは決して再稼働させないでもらいたい。	原子力発電所は、ウラン等燃料の採掘・発電・メンテナンス・使用済み核燃料の処理に至るまでのサイクルの全ての段階において、危険であり有害である。日本のように地震の起きやすい国でそのような手段をとるべきではない。これまで原子力技術に費やしてきた予算や人員を代替エネルギーの開発に振り向ければ、技術の進れを取り戻せるであろう。原子力技術の研究者は、核燃料の安全な廃棄方法にその知見を向けるべきである。核廃棄物の安全な処理技術を確立し、将来世代にわたって放射能・放射性物質による汚染が起こらないような手段を講じてもらいたい。日本は一時的にエネルギー不足に陥るが、どうしても必要なものかどうかを分別する好機になるであろう。
23160	個人	自営業	50代	男性	原発0%社会へ。	処理技術すら確立されていない原子力発電は不必要。

23161	個人	自営業	40代	男性	原発即廃止	安全をきちんと証明できないなら、即廃止。もうバレバレなのに。
23162	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はいりません。	地震大国である日本での原発稼働はリスクが大きすぎた状況3.11で立証してしまいました。 この経験に学ぶべきです。一国、一企業の経済状況云々よりももっと大切なことがあります。 人の命と安全です。人の命と安全を軽んじる結果を招く施設「原発」をこれ以上稼働することには賛成できません。
23163	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年までに日本の電力における原子力発電の割合を0%、ゼロパーセント、3つの選択肢でいえばゼロシナリオを強く求めます。	使用済み核燃料の最終処分について未定であること、ならびに一度事故が起これば その被害はばかだし大きいことが主な理由です。 これから人口が減少していく日本で、これ以上の経済成長は望みません。小さな政府に移行し、小水力発電や太陽光の有効活用などエネルギーについても、地産地消をめざし、成長はしなくとも持続が可能である社会を望みます。
23164	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオ、しかも即時ゼロ。	原子力のリスクは大きすぎる。再処理もリスク拡大にしかならない。 従って、再処理は放棄。 ライフサイクルコスト面から見ても原子力の有意性はない。 原発廃止により電力会社の資産が失われるというのであれば、特例法案を手当し、廃止しても事業者に不利とならない施策は必要。 エネルギーシフト以前に、当面の施策としては、高効率の火力の拡充。CO2増加を抑制しつつ発電量を確保可能。
23165	個人	会社員・公務員	20代	女性	30年後といわず「即刻原発0を」と主張□致します。 すぐにでも原発に頼らない国づくりへ移行すべき。□核のゴミをいったいあなたたちはどこに処分するのですか。	国がなぜ原発へ依存するのか国民は勉強を続けています。しかし、政府はなぜ、嘘をつき続けるのでしょう。 もう一度、国民にとって何が必要で不必要なのか考えていただきたい。そして、納得できる計画を打ち出していただきたい。 福島第一原子力発電所の事故が起こる前から原発の安全性は疑わしく、原子力発電というエネルギーに手を出すのが間違いだったとしか思えません。 このまま政府が原発を推進し動かし続けるなら、私は国外への避難も考えます。
23166	個人	自営業	40代	男性	「ゼロシナリオ」にしたがって、原子力依存をできるだけ早く0にする政策をとってください。	この世界の巨大地震マップ（ http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/world/10_largest_world.php/ ）を見てもわかるように、日本は世界の中でもとくに巨大地震の起こりやすい場所に位置しています。したがって、ヨーロッパの他の国のように段階的に徐々に原発を廃止していくという方針を取ることは不可能です。できるだけ早くすべての原発の廃炉を決定し、当面はガスや石炭等の火力でつないで、徐々に小水力・地熱・バイオマスを中心とした再生可能エネルギーへの転換をはかっていくべきです。
23167	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。	大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。5年程度の計画停電は受け入れますが、病人、被介護者、子供、老人は守らなければなりません。
23168	個人	無職	60代	男性	コントロール出来ないエネルギィーを使うべきではない	完全に制御できない放射能に経済的な観点のみで原子力発電に頼ることは反対です。現段階では自然、環境、子孫の未来のためにもこの美しい日本を危険にさらすべきではないと思います。放射能を完全に制御できてから原子力発電を稼動するべきだと考えます。
23169	個人	会社員・公務員	30代	女性	私は、日本の原発依存度を速やかにゼロにすべきだと考えます。	私は、原発に反対です。なぜなら、原発はその安全性が保障されていないからです。 東日本大震災で、たくさんの生き物や土壌が放射能汚染の被害を受け、それによって職業や住む場所を奪われた人がたくさんいます。それにも関わらず、安全性の確認が不十分なままで再稼働がまかり通ってしまう、利権でがんじがらめになった政治に不信感を覚えます。情報操作で、世論を誘導するメディアにも失望しています。地震大国でこれほどたくさんの原発を保有しているのは日本だけです。速やかに原発依存度ゼロの社会をつくるべきです。どうか国民の声を聞いて下さい。
23170	個人	家事専業	30代	女性	日本の未来に原発はいらない 0%	原発がある必要がない 子どもたちの未来を考えると 人類に対するマイナス要素を持つ原発はいらない
23171	個人	法人等	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく「即刻、原発0」を主張する。	地震学者をはじめとする科学的調査により、日本が巨大地震のサイクルにはいったことが指摘されて久しい。国内の原子力発電所はその大多数が活断層上にあり、東日本大震災のような巨大大地震が起きることを想定した場合に、この状況は極めて危険であることは明らかである。東日本大震災で得た教訓を活かし、今後このような被害を生み出さないためには、即刻原発の稼働を中止する必要がある。また、原発を稼働し続けた場合の被害は国内にとどまらず、世界各国の人びとの生命をも脅かすことになろう。国際社会に向けて納得のいく対処を示し、信頼関係を維持するためにも、原発に頼らない社会づくりが強く求められるだろう。
23172	個人	会社員・公務員	30代	女性	即時原発ゼロを求めます。	2030年ではなく即時ゼロでお願いします。 政府は福島の原発事故被害者をはじめ多くの人びとが求める原発即時廃止の声を無視し、 当面は原発を維持することを前提とした3つの選択肢の中から選べというのは 国民を馬鹿にしている。これからのエネルギー政策の選択肢に原子力は無い。
23173	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は即廃炉にしてください。	福島第一原発の事故で、原発がとても危険な物と知りました。事故なんか起こさない安全な物と思っていたのに、事故が起きて未だに収束できていない状況を考えると、原発は即廃止すべきと思います。また、原発は直ぐに止めることができず、廃炉にするのにも時間がかかります。今から廃炉の準備を進めなくては今の大人達が居なくなってしまいます。大飯原発以外が稼働していないこの時期から始めれば、原発を作った大人達が責任を持って廃炉を実施し見届けることができます。子供達に安全な環境を残してあげることができます。火力などの発電で電気も不足していない訳です。原発を稼働させる必要性が全くわかりません。放射能という見えないものだからこそ、真の安全を求めて廃炉にすべきです。どうか子供達の未来のために、私利私欲を断ち切って人間として正しい判断をお願いいたします。
23174	個人	会社員・公務員	40代	男性	とても危険な原子力発電の全廃止	福島の原発はまだ何も終わってなどいない。 実際に事故になれば人間には止めることは出来ない。 放射性物質をまきちらし、さらにまき散らした放射性物質の回収も出来ず 汚染水も処理は出来ない。 多くの住民は住む土地を追われ家族もばらばらの生活をしいられる 影響は福島にとどまらず、日本中、世界中に放射性物質をまき散らす。 電気より命のほうが大事！！ 何よりも安全を優先する。
23175	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。	18年あれば、代替エネルギーを見つけることは可能ならずです。原子力発電所は、中程度の地震でも止まってしまうことがこれまでにも分かっています。電力不安は原子力発電所に由来するものです、これをなくすことは、日本のエネルギー安全保障を確立する為の第一歩となるでしょう。大体において、バックエンド問題が解決しない中、これ以上、放射性廃棄物を増やしていいはずがありません。次世代に負担を残さないためにも、ゼロシナリオ以外にはありえないと思います。
23176	個人	パート・アルバイト	40代	女性	フリーエネルギーの開放を（ハープ等のシステム応用）	現在科学を戦争等に使うか平和の人の為に真に使用するかで地球生物の絶滅が2分されています。支配やお金の為にいつまでも属す様ならまた保護を失うでしょう。 原発も開回路の物もありますし、究極にはニコラステスラのトーラスのエネルギーもあるのはご存知の事のはずです。 作り方も最近は至る所にのっています、世界の幸福の為に勇気を出して切り替えてください。 UFOもとても沢山の人たちが見るようになってきています。彼らは攻撃心を完全に制御している法則で来訪してきています。私たちもその別れ道にいますし、テスラの原理で飛んでいます。
23177	個人	家事専業	50代	女性	すべての原発を廃炉にしたい。	原発は人間の手には おえない。 例え事故が起きなくても、行き場のない核廃棄物がたまり続ける。 まして今回のような大きな事故が起こったときの マイナスを考えると、到底割りが合わない。
23178	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオの選択。原発に残された道はない。	3・11の東北地震で、福島原発は壊滅しました。自然の猛威には逆らえません。どんな安全対策を施しても、それを超える災害、事故、人災は起こりうります。原発のリスクをゼロにすることは、不可能です。 原発事故が起きてしまった時の被害は、尋常ではありません。その地域に住む住民が誰しも故郷を奪われ、仕事を奪われ、その方々の一生を根底から崩してゆきます。 また原発を抱える企業にとってもその多大な損害賠償により、企業の存続をも危ぶまれるのではないでしょうか。 地域住民、原発企業、日本にとって、これほどの大きなリスクを背負ってまで、原発を続けていく意義はあるのでしょうか。 ここで原発を辞め、新たなエネルギー資源、また新たなエネルギー企業に先行投資を行うべきではないでしょうか。 原発廃止の可能性がゼロでない以上、原発に残された道はゼロシナリオしかありません。
23179	個人	無職	40代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	原子力発電所が事故を起こした時のリスクが大きすぎる。運転するメリットをはるかに超えている。
23180	個人	その他	50代	男性	脱原発を推進し0%を達成してください。	福島の事故のことだけでなく、使用済み核燃料の処分の問題などを考えると、核エネルギーに依存することは、長期的な視野に立って見れば、はなはだ無責任なことであることが分かります。 何十年、何百年も未来の世代に対してツケを負わせることはできないからです。 ぜひとも、原子力発電所を全廃し、太陽光、風力、そして地熱などの再生可能エネルギーの利用を推し進めてください。未来の世代に対して責任ある選択は、これしかないと思います。
23181	個人	自営業	30代	男性	福島原発による自爆原子力人災を経験した現日本政府は、今後政権が変わろうとも原子力に頼らないエネルギー政策を日本国憲法に制定し、新たなエネルギー時代を切り開く方向へ、日本国として進む事を望みます。	現日本国をここまで発展させたのに原子力が一躍を担っていた事には揺るぎない事実ではありますが、原発作業員、地域住民の被ばく犠牲の元に成り立つエネルギーであるという事、今回の原発事故により、より明確に国民に広く理解されたと以上、もう国民を騙し続けることは不可能。 核廃棄物の最終処理も決まってない、福島廃炉まで早くて30年、燃料プール倒壊すれば関東全滅、それが狭い島国地震国日本全国にあるわけですから。 経済発展の為の自爆時限爆弾は速やかに放棄し、すべての原子力発電所から一刻も早く燃料棒、使用済み核燃料を人が近ずけるうちに、コントロールできるうちに最終処分を行うべきと思います。 今、未来の日本国民の為、全世界の為、原発施設を国有化し、速やかに原子力エネルギー政策の停止、撤退、廃炉、最終処分、代替エネルギーへの転換を日本国として永久に宣言するべきだと思います。
23182	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ	2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロに。原子力発電所はいらないです。命をおびやかすものを利用して得られるものはなにもありません。経済的負担は簡単に解決できる問題だと感じます。とにかく、一瞬にして多くの命を奪い、また、簡単に捨てることができないものを生み出し続けるエネルギーはいらないです。
23183	個人	自営業	40代	男性	原子力発電の廃止を求めます。	現状の原子力発電システムでは、設備、管理運用両面において不測の事態に対する備えが不充分であると考えます。 また、そのリスクが他システムより桁違いの大きさであることを知りました。 失敗から学んだことの説明と、これからの改善点、展望が具体的に伝わってきません。 リスクの大きい、無理なことからは撤退すべきと思います。
23184	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	今回の福島原発事故の被害の大きさをみて、安全性を無視して便利さに頼ってしまっていた事を反省しなければいけないと思いました。今を転機として、もっと安全な国を子供達に残してあげたいと思います。
23185	個人	無職	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」の実現を希望する。 原発再稼働をしないで、我が国の子供たちの未来をきちんと確保する為に、原発をゼロにすべきと考えます。	・省エネルギーの取り組みをもっと拡大・推進することが必要 ・核燃料再処理廃止の明確な宣言が必要 ・電力自由化・発送電分離など、我が国の電力システムの大改革を実施して 大規模集中ONLYーパ規模分散（地産地消）の共存を可能にする＝ 太陽光・風力以外の自然エネルギー（地熱・バイオマスなど）の活用可能に する ・・・原発ゼロ化への目標時期の明確化が必要です！
23186	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「発電の割合の数値目標を定める」と言う問題設定に無理が有る。 今年8月に決めるのも拙速すぎる。	日本は無資源国なので供給電力を安定させる為には原発に頼らないと無理があるのは解っている、その上最大の電力供給会社の東京電力は破たん寸前、安定電力供給をする為には原発に頼るのが簡単なのも解ります、でもそれよりも問題なのは、東日本大震災の被害より福島の原発事故の被害の方がはるかに深刻なのは全ての国民がわっかている。なので原発依存の割合を目標数値にする事がおかしい、原発事故で甚大な被害を受けた福島の人々を始め多くの人々が原発事故の被害を受けて今も原発事故は解決していない、原発が危険なのを自の当たりにしている状況、原発反対のデモのニュース、その上被害にあった人の事を考えると「ゼロシナリオ」前提の「みらいのシナリオ」でもいいのでは。
23187	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオ	こんな事故を起こした以上、原発を維持する選択肢はないと考えます。
23188	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発についてパブリックコメント、僕は原発いらない！	僕は原発いりません！！日本の土地を汚し、空気食べ物まで汚染し、 核廃棄物は何万年も地中に保管ですか。 今も東日本は被曝しています。 食べ物による内部被曝は全国です。 もっと命を大事にする国であって欲しい。 僕は原発反対です。 大飯原発再稼働の撤回、そして全国の原子炉の即時廃炉を国に要求します。
23189	個人	学生	10代以下	男性	原発ゼロを提案	安全性の確認が全くとれていない。 日本は再生可能エネルギーによるシステム設計を構築し、経済を支える仕組みとし、それを国策として推進する。 経団連の傲慢さに引きずられてはいけない。 こんな状況下で再稼働とは、人間として情けない。 安全と我慢であれば、安全優先とすべき。 したがい、原発の即時ゼロ政策とする必要があると考える。
23190	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー転換は必要	原発の事故にて日本や世界に多大な被害と影響を与え続けています。 原発稼動していない今でもなんとかなっているので、新しいエネルギー源の再活用（既に技術はあるもの）や開発をすべきだと思います。技術力の日本ですその気になれば世界シェアを占めるような、日本に経済的な潤いをもたらすものが出来ると思います。なので、既存の原発の再稼動に関する費用を新技術開発に国が手厚くバックアップすれば、かなり早くよいものが出来ます。具体的な説明、詳細は専門家の方に意見を聞くなどさひされてください。新しい日本に期待しています。
23191	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発依存度はゼロです。早期にゼロです。総理はもっと多くの国民の意見に耳を傾けるべきです。	原発依存度は2030年と言わず早期にゼロにすべきです。現在、ホットスポットに暮らしており、毎日の生活が楽しくなくなりました。肉体的にも精神的にもまいっています。私の周りの多くの人が同じような気持ちでいます。廃棄物処理の見通しもなく、莫大なコストを要し、事故が起きれば多大な人的被害をもたらす原発は反対です。ましてや地震列島の日本での共存は絶対に無理です。アメリカは福島を見てとっくに原発には興味を失ったというではありませんか。なぜ国民の意見も聞かずに再稼働してしまったのか。子供の命を守らなければ日本の未来はありません。政府は正しい舵取りをしてください。切に希望します。
23192	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを選択します。	原発は不要。 即刻廃止を要求する。 ＞2030 年までのなるべく早期に とあるが、であれば2012年中に原発比率をゼロにするということもできるはず。 あなたが政府が最終的に落とし込もうとしている原発依存率が15%の場合でも原発を新規建設しなければ達成できないだろう。つまり、脱原発に向かう（新規の原発建設をしない）には0%の選択しかないということだ。 国民を欺き日本を貶める政府の売国奴のみなさん、よく聞いてください。 原発は要らない。 ゼロシナリオしか選択出来ない。

23193	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギー資源のない日本を維持し国を守るため、いま原発は必要です。反原発は感情論。尻馬に乗るマスコミ・扇動者・政治家に惑わされず、安全強化実施策を公表しながら、原発再稼働を推し進めるべきです。	いま原発は必要です。 エネルギー資源のない日本を維持し、国を守るために、政府は原発ごとに、実施した安全強化策を公表しつつ、原発再稼働を推し進めるべきです。 （単に再稼働をお願いするのではなく、どこをどのように改善したのか、具体的に公表すべきです。） エネルギー資源のない日本にとって、安定的に電力を供給できる原発を放棄することは、国としての自殺行為です。 原発を減らしたら、電力供給の不安定化、使用制限、電力価格の高騰によって、産業が海外に移転し、国内産業の空洞化が起こり、景気悪化や失業者の増大は避けられません。 また太陽発電等の推進や、再生可能エネルギーの買い取り制度は、ドイツでは電気料金の大幅な上昇を招き、失敗しています。 さらに、中東ではいつ戦争が始まってもおかしくありません。そうなると石油輸入のシーレーンが危うくなります。 日本が原子力技術を有していることは、エネルギー確保上必要であるだけでなく、国としての安全保障上も必須です。 反原発運動は感情論です。尻馬に乗るマスコミ・扇動者、反原発の人気取りに走る政治家に惑わされることなく、エネルギー政策・国家安全保障の全体を考えた上で、原発を維持すべきです。 放射線もれで亡くなった方は一人も出さずに福島原発事故を収束させたことを、諸外国は高く評価しています。それが日本の原発の輸入につながっている事実をきちんと認識すべきです。 今回の事故を教訓にして、撤退するのではなく、より安全な原発を作り、世界の原発の安全にも寄与すべきです。
23194	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はいらない	原発が安全だと言うならば国会議員と役人は全員福一に行ってそこに住んで政治をしてください。利権があるから再稼働させるのか？国民の安全は二の次なのか、日本の人口は25年後には半分になります。私もそどもも皆死にます、原発事故のせいで皆死にます。 イオンは本社を小牧に移します。なぜ？岡田さん、なぜですか？ 皆自分が大事ですか？滅私公僕って死語ですね。国会議員と役人は全員死んで貰ひてください。今現在福一で作業をしているみなさんに土下座してください。福一で冷水が飲めるのは、東電の社員だけです。なぜですか？民主党の国会議員全員で福一で作業してください。お前らのせいで死にたくないんだよ。東電の職員全員福一で作業しろ！収束させてくれ！お前らの責任なんだよ！民主党、役人、東電、全員福一で作業して収束させろよ！
23195	個人	会社員・公務員	40代	女性	核廃棄物を作り続ける原発推進計画は、即刻撤廃してください	塩を大量にあったら致死量になるとか、人が呼吸するだけでも二酸化炭素が増えるとか、そういうのと同じ理屈で、核だけが危ない訳ではないといった屁理屈がありますが、核の科学的利用が始まってから数十年経っても廃棄物の処理法が見つからない以上、現生人類が核を上手に使いこなすことは無理です。それこそ人類には過ぎたおもちゃです。安全装置のない銃を赤ん坊に好き勝手に触らせるのと変わりません。そんな危険なものを作る続ける原発はいりません。クーラーを使わずとも、自然の風や団扇、あるいは事務を開けるだけでも体感温度は下げられます。放置されてあれつつある森の間伐材や、小川の水、あるいは走る車が空気を切ることで生じる風、いろいろ使えるものはあります。原発に固執するのは、航空機時代になっているの大艦船に固執したかつての日本軍の愚かさと何ら変わりません。知何に自然と共存するか、共生できるシステムをどういった方法で作り上げていくか、そういうことを考え、実行するべき時に来ています
23196	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを強く支持します。	原発なしでは日本の経済は停滞し産業の空洞化が益々進むという意見があります。また、ほとんどの原発が停止しているいま、火力発電などに積る電力会社は収益ダウンし、原発なしでは経営が立ち行かないと主張しています。しかし、経済発展と命のトレードオフは論外ですし、電力会社も、本来かかる原発の高額コストを先延ばしし、税負担させているに過ぎません。 自然や宇宙との共存を危うくする選択肢が適切でないことは、まともに考えれば誰にでもわかることです。他国が選んだ適切な道を、日本が選べないわけがありません。ゼロシナリオを取るか取らないかの問題ではなく、ゼロシナリオを維持するためにどのように生活を変えていくかの問題です。 ゼロシナリオのためには、企業はもちろんのこと、私たち国民も日々の生活を、いまの大量消費から緊縮消費の生活に切り替える必要があります。私は2年前から電力削減のために取り入れられることを一つずつ増やしてきていますが、その結果、毎月の電気料金を、それほどストレスなく、1000円未満に維持できています。誰にでも簡単にできることばかりです。 ゼロシナリオは必ず実現できます。日本人として、地球人として、宇宙の一部として、必ず実現しましょう！
23197	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発は絶対に必要です！！ 国を救うためにはこれ以上国力を衰退させる方向に手を打っては駄目だ！！	原発は絶対に必要です！！ 国を救うためにはこれ以上国力を衰退させる方向に手を打っては駄目だ！！
23198	個人	パート・アルバイト	40代	男性	(1)ゼロシナリオを選択致します。	本心は「2030年までに」ではなく今日明日にも全ての原子力発電所を停止し、速やかに廃炉作業に進むことを希望しています。 一たび大事故を起こせば取り返しのつかない甚大な被害が発生することは、チェルノブイリ、そして今回の福島で起こったことを見れば明白です。国内でこれ程の大事故を経験し、多くの避難者を生み出してなお原子力に頼ったエネルギー政策を選択するなど、真に国民の利益を優先する政府ならば考えられないはずです。
23199	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力は現状維持か増やしても良いのではと思います。 自然エネルギーには過度な期待は禁物だと思います。 太陽光の買い取り価格は高すぎます。補助金ビジネスはやめてください。	原子力は現状維持か増やしても良いのではと思います。 福島の事故の原因は津波であることは明らかなのでその対策さえあれば十分でしょう。 地震が原因という人にはどういうシナリオで電源喪失するのか説明して欲しいです。 原子力がないと結局化石燃料に頼ると言うことになりますが、発電以外にも役立つ化石燃料は後世のためにも無駄遣いは慎むべきです。 よく後世へ負の遺産を残すなと言われていますが、化石燃料を使い切る方が後世の人は困ると思います。
23200	個人	自営業	60代	男性	原子力発電に未来はない。これ以上の稼働はやめ、新エネルギーの開発に全力を注ぐべき。	危険極まりない廃棄物の処分方法も確立していない原子力発電を推進するのは、未来に禍根を残すのみ。 一部の利権者の目先の利益のみを追求するのをやめ、日本の将来を真剣に考えれば、原子力発電を放棄し、再生エネルギーの開発に力をそそぐべきだ。 今、既存の原子力発電を再稼働すれば、新エネルギーの開発研究は後退してしまう。 福島の事故の検証も不十分なまま再稼働をすすめ、必ず起こるといわれている次の大地震にみまわれれば、第二の事故も起こりかねない。そうなれば確実に日本という国は国家として立ちいかなくなるだろう。
23201	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。使用済み核燃料の再処理には反対です。	もしもまた事故が起きたらも5日本で暮らすことは不可能かもしれない。 そういう不安を抱えてまで原子力でつくる電気を使って生活したいと思いません。 もっと他の方法を本気で探すべきだと思います。 たしかにニ度と事故は起こらないかもしれない。 でも原発は通常の運転でも放射能を外に漏らしています。 それに使用済み核燃料をどうするのかも決まっていません。 ごみの捨て場所がきまっていないのに、ごみを作り続けることはもうやめにしたいと思います。 土や水がこれ以上汚れてしまったら、もう取り返しがつかないところまで来ていると思います。 原発を動かすくらいなら火力のほうがどれほどましか、福島の事故で思い知りました。 何よりもせっかくの地震大国で、地熱というものすごいエネルギーを放置するなんて大いなる無駄です。ぜひ開発に予算をつけてほしいと思います。
23202	個人	法人等	30代	男性	絶対に原発ゼロシナリオを目指していただきたい。原子力エネルギーに頼らず自然エネルギーや火力発電などバランスよく利用し無理ない電力供給が行われる政策をお願いしたい。	福島第一原子力発電所の事故による福島県にはふるさとを離れて暮らさなくてはならない人が大勢いる。原子力による放射能の人体に対する危険性は十分に証明、認知されている。にもかかわらずこれ以上原子力による世の中を誰が望むだろうか。政府は国民のためにも、また世界に対する日本の対応という意味でも原子力政策を原発ゼロシナリオをただちに実行していただき、日本全国民、全世界にその姿を見せて欲しい。どうぞよろしくお願いいたします。
23203	個人	会社員・公務員	40代	女性	エネルギーの原発比率、2030年までに15%。段階的に原発を廃止し、新規はなし。いずれゼロを目指す。	まともな安全検証なしの再稼動は、信頼出来ないが、急に全廃も、無理な話。 ただ、25%で新規の原発あり、もかなりムシのいい話であると考える。 再稼動の前に、いずれゼロの計画を立て約束しないと、国民は納得しない。 その段階での2030年に15%の案がよいと考える。 現在の政府の対応は、311の事故を無視しており、いずれみんな忘れてしまう、と考えている引き伸ばし対応に思える。 まず、「将来的には原発はゼロ」の指針を明確にし、どの炉を動かし、どの炉を廃炉にしていくかの計画を見せるべきと考えます。
23204	個人	家事専業	50代	女性	原発0のシナリオを選びます。 2030年までに、ではなく、すぐに「0」にしてください。	原発0のシナリオを選びます。 先の話ではなく、直ちに「0」にしてください。 日本は、もともと大変な地震国です。 おまけに、311後活動がますます活発になったと聞きます。 そんな国に原発が稼働しているなんて、その上に住むものとして 全く生きた心地がしません。 直ちに、全原発の廃炉を決定してください。 原発以外の電力で、国づくりを進めてください。
23205	個人	自営業	50代	女性	原発はすぐにやめて下さい。最後まで人間の手で処理できないものをつくってはいけない。自分の目先のお金より、地球の未来をかんがえるべきだと思う。原発にかわるエネルギーを早急に考えていくべきです。	福島の事故でも誰もがわかったように、こんなに苦しまなくちゃならなくなったのは原発のせいです。津波や自然災害だけならいつかは再建できます。もう故郷に戻れなくなってしまうような地域ができるなんてことは今後一切あってはならないことだと思います。利権お金、地域の補助金、原発がらみの仕事、下請け、孫請け、。。。とても複雑化しているのとは思いますが、だとしても、ダメなものはダメだと思う。政治は国民全体のことを考えて下さい。原発のおかげで生活している地域や企業もあるでしょうが、その人たちの生活もふくめて代替えエネルギーを早急に考えてほしいと思います。 とにかく事故がおこってもおこらなくてもゴミの処理もできない原発はすぐにやめてほしい。原発がなくても電気が足りていることなんてネットで出回っているのでみんな知っています。 すぐに原発だけはやめてください。
23206	個人	会社員・公務員	20代	男性	大飯原発の再稼働を中止に、原子力規制委員会の人事の見直しを、原子力発電はいらない。	安全性が確立されていないのに再稼働はおかしい。 原子力規制委員会の人事は、与えられた権限に対して公平性を欠く。 処理する事すら出来ない放射性廃棄物をこれ以上出さないで欲しい。福島の悲劇を繰り返さないで欲しい。
23207	個人	家事専業	20代	女性	原発再稼働、反対	自分たちの大切な子供の未来のためにも、原発は必要ありません。 電気が足りないというならば、足りないなりの生活をします。 奪い合えば足りず。 分け合えば余る。
23208	個人	法人等	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。 原子力＝核エネルギーによる発電方法は地震国・日本には全く不似合いです。危険すぎます。必要ありません。 不誠実な手順で無理矢理、再稼働した大飯原発をすぐに止めて下さい	ゼロシナリオを支持します。 原子力＝核エネルギーによる発電方法は、地震国・日本には全く不似合いです。危険すぎます。必要ありません。 不誠実な手順で無理矢理、再稼働した大飯原発をすぐに止めて下さい。 アメリカGEのCEOも原発が「時代遅れの産物」で採算が取れない事を認めています。 世界中が安価なガス発電や自然エネルギーを利用した発電スタイルに以降しています。原子力発電は、ウラン採掘、原子炉点検・清掃など、多くの人の被曝を前提とした発電です。また放射性廃棄物の処理など、様々な未解決問題を抱えているにも関わらず、保留＝思考停止したまま行われています。 こんなに問題山積みの、不完全な技術に見切りをつけ、新しいエネルギー社会へ進んで行きましょう。
23209	個人	パート・アルバイト	50代	女性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 ＊直ちに原子炉再稼働をやめさせる ＊再生可能エネルギーの生産を加速させる

23210	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原発へ移行していく場合、我が国が経済的にどのように追い込まれ、国民生活水準の低下を余儀なされるのかを明確に示し判断に至る際の覚悟を知らしめる必要がある。	電力は日本国内産業の基盤であり、安定的かつ低価格な電力供給は日本企業、しいは日本国家　としての競争力を維持するための必須条件である。 原子力発電の安全へのリスクは今回の災害 をふまえ、大いにかつ真摯にリスク回避措置をとるべきものである。 しかしながら、リスクの あるものをゼロにするべきという一面的な考えがマスコミ等で煽られているようにみうけられるが、これをもって国民の意見とするは、国策を大いに誤らものである。 脱原発へ移行していくにあたり、国内産業の衰退、GNP成長率の低下、国民生活水準の低下への 影響がいかほどのものになるのか、より明確にしめすべきである。 こうした影響への認識もなく ただちに脱原発と主張する者は、冷静にそのバナーをおろして再考してほしいものだ。脱原発へ 舵をきってから、こんなはずではなかった…では国家の体をなしていない。 代替エネルギーの開発も重要であるが、核廃棄物処理技術の開発はより重要かつ最優先課題で ある。停滞しているプルサーマル技術も実機操業への先の展望がないのなら、見直してでも 早期に処理技術の確立と装置化を達成して欲しい。現存する国内の核廃棄物、未使用燃料を 災害から防ぐことは原発の稼動、非稼動とは無関係に大きなリスクであることは間違いない のだから。
23211	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存基準度については、(3)20～25シナリオが良い。 (1)他国状況や立地制限等を考慮すると再生可能エネルギーの速度には限界がある。 (2)原子力の運転・開発技術は日本の強みであり最大限利用すべき。	(1)他国における再生可能エネルギーの進展をみると、電気代の急激な上昇など（普及しても固定費は下がらないため、思ったよりもコストが下がらないなどもある）により、結局、政治的に推進力を弱められていること や、日本のように面積が狭く、再生可能エネルギーを設置する立地に乏しい国では、採算の良い立地はすぐになくなってしまうことなどが考えられ、再生可能エネルギーの進展には政策的・物理的にも限界があると考えるため。 ※再生可能エネルギーの普及に関して、現実的な想定ではなく、楽観的に考えられているように感じるため。
23212	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はゼロにする。段階的に減らす等と言っている段階に無いことを認めねばならない時だ。原発とは誰のあに作られたのか、一部の人々の利益の為でなく、国民の為であったというのであれば、何を選ぶべきかは明白だ。	長々と説明するまでも無いが、原子力という巨大な力を管理し、扱うだけの力がこの国には無いのだ、残念ながら。地震を予測し、研究する為の大小様々な機関があり、その為に決して小さくない予算が毎年使われているこの国で、原発が造られる時に大津波や大地震が想定外であったという様なことが公言されても、誰一人罪に問われることも無い。そんな国には原子力を管理し、利用する力も資格もあるはずがない。いや、日本以外の国にもそんなかはないのかもしれない。公表されているだけでも、いくつもの事故が起きているにも拘らず、その危険性に気づかない、気づかない振りをしている国だけが、平和利用の名の下に原子力を利用しようと続けている。原子力が兵器に利用されることが無くなり、一部の人達が利益を得る為の道具でなくなるまでは、原子力の平和利用など想像することさえ出来ない。国土の東側に放射能を撒き散らしただけでは気が済まず、瓦礫や食品を使って満遍なく日本全土に放射能を撒き散らそうとしている。そんな国がこの日本以外にあるのだろうか。国民は国の為にあるのか、国は国民の為にあるのか、国とは何/誰のことなのか。政府とは一体何の為の機関なのか。ここで下される決断は日本の国としての在り方を世界に示すことになる。そのことをすべての日本国民が理解していなければならない時が来ている。知らなかったではすまされないのだ。
23213	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを選択します。今こそ日本の自然エネルギーの技術や自然エネルギーへの転換を世界に見せられる絶好の機会です。放射能を気にしながら生活しなければいけない日本には誰も住みたいと思いません。	もしまた別の原発事故が起これば、日本に安全な場所はなくなります。原発が安全でクリーンなエネルギーであると広報されてきましたが、なにを持ってそう言えるのでしょうか？原発のほんの一部だけが切り取ればそうなのでしょうか？仮にそうであるとしても、その一部だけで原発は成り立ちません。福島原発事故後の処理が未だ収束していないのに、まだ原発を存続させようとする意図は何なのでしょうか？あれだけの危険を伴い、未だ、廃棄物の処理方法も確立されていないのに。早急にすべての原発を廃炉にし、廃棄物の処理方法を検討し、自然エネルギーへの転換を望みます。
23214	個人	法人等	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	色々な言い訳的説明や解説があるが、そもそも人間がまだ扱えるエネルギーではないと考えます。 情報隠蔽もそろそろ限界ではないでしょうか。 地球人として目先のことばかりではなく次世代への影響を真面目に考え、実行することができるレベルに日本は成長しているのではないでしょうか。 ここに多く書く必要もないと思います。情報操作もうんざりです。 原発ゼロにして頂きたい。
23215	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)ゼロシナリオ　を求めます。	人命保護、家族の安全のため
23216	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発再稼働するべきです	電力不足で経済が停滞するのはよくないですし、この猛暑で節電してクーラー使わず熱中症で亡くなる方が続出してしまうかもしれません。 代替えエネルギーの開発もすすめつつ、電力確保のため原発も稼働させるべきです。雇用も増えますし。
23217	個人	無職	60代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	原発を稼動させれば使用済核燃料が生成され続けます。この使用済み核燃料の処理方法がいまだ決まらないまま膨大な量が保管され続けています。我々大人はこのような危険な物質を子や孫に押し付けるのは断じて止めるべきだと思います。いくら物質的に豊かになっても命と健康には代えられません。すぐさま原発をOにすべきと考えます。
23218	個人	自営業	30代	女性	原発はいりません. 原発は即刻廃止して下さい	危険なので。Alternative energy を検討すべき。
23219	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発、原発ゼロを望みます。	そもそも原発は、石油・化石燃料から持続可能でクリーンなエネルギーへシフトする間の過渡的エネルギー源です。 その原発を準備に延命してしまったとしても、基本的にウランが枯渇するまでの80年が限度です。 その80年の安逸のために、より多くの放射性廃棄物が作り出されます。これによる健康被害と処理のための膨大な費用は国民にのしかかります。 長引くデフレ不況と過度な競争社会で疲弊している社会には大き過ぎる負担です。 原発を推進して、危惧される事のひとつは、自然エネルギーや再生エネルギーの開発が遅れる事です。 エネルギー関連の技術開発で遅れをとると、日本は確実に先進国から転落するでしょう。 日本の経済回復のためには、日本が最も得意とする分野においてエリーダーシップを取り、福一事故で失墜した国際的信用を取り戻す必要があります。 そのためには、原発推進に偏った原子力規制委員会の人事を撤回し、今、自然エネルギー・再生エネルギーへ大き舵をとる必要があります。
23220	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」へ早期に決定するべき。	「(1)ゼロシナリオ」を早期に決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきである。 そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与するはずである。
23221	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。	原発の危険性は、3・11福島原発事故で明らかになりました。 子供たちの将来に借金ばかりか、危険な放射能を残すことになります。 また、原発立地市町村に別の地域経済復興の施策を実施しなければ、原発は継続します。忘れてはならないことです。
23222	個人	無職	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。福井県民として、断固として再稼働反対です。	原発は悪でしかないからです。 福島原発事故から、原発が引き起こす悪について、私たちは多くのことを学んだはずです。
23223	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年に原発0ではなく、即刻原発0を主張いたします。	いくつかの原発直下に活断層があるのでは、と考えられています。また地震が起こったら、と大変恐ろしく思っております。 野田首相は、原発を稼動し安価な電力を提供することが豊かな生活につながる、といようなことをおっしゃっていました。はたしてそうでしょうか？物価やサーヴィスが安価になれば、相対的に人間の価値も下がりうることも考えるべきではないでしょうか。 人間が豊かさを感じられるのは、緑々と積く歴史によるところも大きいと思います。原発を肯定することは、その歴史を破壊することにつながると思います。小数の人間が得る利権や保身のために、日本が日本でなくなり、世界が世界でなくなる道筋を整えるなんて、おかしなことだと思います。狂っていると言っても差し支えありません。 即刻の原発0を主張いたします。
23224	個人	家事専業	40代	女性	『今すぐ原発ゼロ！』国民も政治家も企業も必死で努力すべき！2030年などと悠長なことを言わないで。 2030年までに大地震がまたどこかで起きたら、政府は、電力会社は、どうやって責任を取るんですか？	本当はデモに行きたいけど、幼い子供を3人抱えているため、いけないので、ここへ意見表明します。 私のシナリオは『今すぐ原発ゼロ』です。 「2030年時点での3つのシナリオ」などと提示されていますが、18年も待たねばならないのですか？！あまりにも悠長すぎます。 あの大地震以来、日本列島は地震の活動期に入っているとの専門家の意見があるようです。私自身もそう感じます。なのに、18年も待てません。 異い物に行けば「節電にご協力を」とあり、エアコンは控えめ。もともと冷房に弱い私は今の節電空調が快適です。「暑い」と文句を言うのは無駄に太った人が多いのでは？ダイエットを推奨すればいいのです。工夫すればいいのです。 私自身も家族で節電を実施しています。小学生の子どもたちも遊び感覚もあって喜んで節電してくれていますよ。 経済が滞るとか言いますが、みんなで痛み分けすればいいだけのこと。 先日、テレビで観ました。アイスランドでは自然エネルギーを上手に利用しているようですが、その機械をよく見ると、日本のメーカーなんですね。それを知った瞬間、日本人であることを恥ずかしく思いました。60数年前、原爆を落とされたくさんの人が亡くなった日本。それから100年も経っていないのに、同じ原子力を使った電気の力で、ここまで発展してきてしまった…。それはそれでその恩恵に甘んじてきたのは認めますが、今後は受け入れたくない！自然エネルギーの開発に必死で必死で必死で努力すべきです。 企業も政治家も官僚も国民もとりひとりも、利益がどうの景気がどうの目先の利益でものを言わず、たとえ今後数十年、景気が低迷しようと、痛みを分け合いながら、我慢をして、工夫を重ねて、『今すぐ原子力ゼロ』へ動いてほしい。電力会社は自分たちの保身ばかりでもうこれは『巨大な悪魔』でしかない。こんな会社が原子力をコントロールしているなんて恐ろしい。私自身、大きな企業にいたのでわかるのですが、大企業はそうそう簡単に体制や風土が変わったりはしません。「今後は安全にします」と言われても信じません。私は政府が『今すぐ原子力ゼロ』というシナリオをお書きになれば、喜んでついていきます。諸外国にも胸を張って「素晴らしい選択をできる私の国」と胸を張れます。 今のままでは、子どもたちに明るい未来を約束してあげられない。親としてそれでは無念です。 どうか、『原子力ゼロ』を、しかも今すぐに！ どうか、どうか、お聞き入れください。
23225	個人	その他	50代	女性	1番のゼロシナリオを選択します。これしか考えられません。	＊原発の事故が起こって欲しくないのは、誰でも願うことですが、しかし、絶対起きないということはありえません。そして、起きたらどうなるのか、それは今回はっきりしました。 ＊原発がなくても、電力は足りています。ならば、これからは、原発に依存しないエネルギーの開発に、まさに国策として向かっていくべきです。 ＊一番の問題は、核廃棄物の処理の方法も安全なものがなく、処分場もまだ確定できていないことです。増え続ける廃棄物をどうするのですか。一刻もはやく、こんな人間の制御能力の及ばないものに、見切りをつけてもらいたい。 ＊原発の維持、管理、福島の事故後の作業に従事する人の確保だけでも大変な問題です。これらの人々に被ばくという犠牲を強いることが、とても苦痛です。 ＊ともかく、一刻も早く、脱原発の方向に舵を切って下さい。これで何も事故前と変わらないとしたら、世界に対する恥です。
23226	個人	会社員・公務員	20代	男性	脱原発による電気料金値上げの影響を真っ先に受けるのは我々派遣です。脱原発で経済を破綻させるよりより、品質改善への挑戦をする日本であるべきです。	私は現在技術職についておりますが、事実上派遣の立場にいます。現在勤めている会社は、最も身近な取引先が倒産の危機に瀕しています。近年の不況に加え、震災の被害を直に受けたからです。もし今後原発削減による電気料金値上げが加われば、件の取引先は壊滅状態になる可能性が高く、その影響は勤めている会社にも及ぶでしょう。その結果は、私も含めた大量の失業者や破産者、浮浪者、ひいては自殺者や犯罪者を産みます。理系の立場から冷静に考えても、放射能汚染の可能性やその影響よりもはるかに確実で深刻な被害が、脱原発によって引き起こされます。 電機産業界は日本の産業を支えている柱の一つです。安全と品質を追求する姿勢でもって世界から評価をいただいています。この姿勢は、至らぬ点があった時に逃げずに改善することで維持されてきたものです。脱原発は逃げです。日本は改善への挑戦を続けるべきです。
23227	個人	会社員・公務員	50代	男性	?日本中の原発を出来る限り早く全て廃炉にして下さい。?瓦礫の拡散を止めて下さい。?原子力規制庁の人事を見直して下さい。	?原子力はまだ制御が実るとは言ではありません。想定外とか言っていますが、それが起こり得るのが自然の力です。その証拠に「収束宣言」をしたはずの福島第一原発は今度地震や台風がくれば、首都圏を含め北には汚染され尽くし、日本はアウトです。ですから、再稼働などせずに代用エネルギー政策に取り組んで下さい。?福島第一原発からの汚染はまだ、終わってはいません。なぜ、汚染瓦礫を本来汚染のない他所に拡散するのですか？その真意を問いたい。汚染の分散を「食べて応援」とか言うのは、冷徹なようですが、無責任です。寒さ汚染地に留めておくべきです。?原子力規制委員会の人事は明らかに恣意的です。政府と独立にするのであれば、イーブンな人事をお願いします。独立していると言うことは、勝手に原発の再稼働が出来る危険性を孕んでいます。とに委員長の田中俊一氏は民意を反映していません。情報の透明性をお願いします。
23228	個人	自営業	20代	女性	原発いりません	命より大切なもの？
23229	個人	その他	30代	女性	1.　原発ゼロシナリオ 命を脅かす原発とは共存出来ません。原発ゼロ。	私達が存在しない未来にまで 影響を与える原発に手を出す資格などありません。 原発は危険な核のゴミを生み続けるだけ。 そしてこのまま原発を使い続ければ 地震国の日本で必ず福島のような事故が起きる。 そうしたらもう日本には住めなくなります。 福島の原発事故で多くの人達の命、住まいが奪われ 今も尚、故郷に戻れない人達がいます。 子供を持つ親は不安な日々を過ごしています。 これ以上、犠牲を出さないでください。 経済よりも命を大切に考えてください。 「原発はいらない」 原発事故のあった日本から原発をなくして 世界に訴えて行きましょう。
23230	個人	自営業	40代	女性	原発は即時すべてストップし、廃炉を望みます。天然ガスと火力、風力でまかなっていくべきだと思います。	現在日本にある原発の老朽化が激しいこと、日本が地震国であること。統計学的に見ても、世界有数の地震国に原発は望ましくない。 万が一、福島のような事故がもう一度日本で起これば日本の再生は困難になると思うからです。 また、福島の事故についても東電を野放しにし、改善させるどころか税金で救済することに違和感を覚えること。被害者に対して東電と政府が責任をとれていないこと。日本国中に放射能物質がばらまかれ食べ物の安全さえベラルーシ以下の対応なこと。 つまり、事故が起こった際に適切な措置を国も東電もとれないということが明らかであること。 天然ガスの値段も下がり、かつての原子力発電は採算がもはやとれなくなることは明らかで、明らかに既存利権にしがみついているだけのことは明らかであること。 60年代や70年代のように、原子力発電にベネフィットがなくなってきていること。時代は変化の中で、効率よく安全なエネルギーについての進歩があること。 以上の理由から、原発は即時すべてストップし、廃炉を望みます。
23231	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー環境に関する選択肢「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」に	福島出身者として、2030年までは原発を稼働させる前提に立ったこの茶番を見過ごせません。 そして原発にたよらずクリーンなエネルギーのみでも現在の経済活動の持続が可能である道筋がWWF等から提案されてるのを知っている私には、自分たちで飼いならすことのできない原子力にこれ以上頼る根拠が到底理解できません。 原発事故で受けた汚点を逆手にとって、「クリーンなエネルギー政策で復活した日本」へと今こそ進む転機です。
23232	個人	学生	50代	女性	原発ゼロの社会を目ざします。個人の発電努力が行かせるプロジェクトをお願いします。どんなエネルギー	政府の案をみていると、どのエネルギーをどう使っていくかが大まかな政策のようです。 国民は、自分たちの生活を支える、エネルギーの為に、労力を惜しみません。
23233	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0%を選択します。福島原発事故も終息していない今、原発を再稼働する事など論外だと思います。大飯原発の活断層についても、電力会社に依頼するのではなく信頼できる見識者に調査を依頼するべきだと思います。	原子力規制委員会の人事および権限について、納得ができません。国民に説明のないまま5年間能免する事もできないような組織が作られる事自体全く理解ができません。規制する側の人間が今まで原子力を推進してきた人間であるなど、どのような考えで人選をされているのかきちんとした理由を明らかにして下さい。規制委員会のあり方自体について、納得できる説明をお願いします。
23234	個人	パート・アルバイト	20代	女性	脱原発、ゼロシナリオを支持します。	福島の原発事故により、その恐ろしさを初めて知りました。 まず、震災後、ネットや新聞、色々な人に話を聞いたりして、どんなものなのか知れば知るほど、止めなければいけない装置なのだとわかりました。 原発を建てる立地への調査費も足りず、(また問題があれば)お金で解決、)住民への説明会も自分達に都合のいいことばかりで、大事な質問の答えはうやむや。原発を稼働するなら、最悪のケースへ対応する準備が必要であるのに、それもない。この事実だけで、原発施設を建設、稼働など到底あり得ないと思います。なのに、設置、稼働し続けている。これを知らなかったことを恥ずかしく思います。 そして、一番恐ろしいその被害についても。チェルノブイリの事故により、様々な生き物に、どんな被害があるかわかっているはず。もちろん、精神的にも。わかっているのに、なぜ見てみぬふりをするのでしょうか？今より、未来を考えてほしいです。そこに住み続けるだけで死に至ってしまう場所を、これ以上作ってはいけないと思います。 以上の理由により、原発稼働に反対です。
23235	個人	学生	10代以下	女性	原発再稼働に反対し、再生可能エネルギーを推進する。	私は「原発ゼロシナリオ」を望みます。 原発再稼働に反対します。私たち若者の未来、私たちの子孫、その先まで十分安全に暮らしていくためには原発は必要ありません。 日本にはまだまだたくさんの自然エネルギー・再生可能エネルギーがあります。地熱・風力・波力・太陽光などの力を最大限に利用できれば、わざわざ高いリスクをおかしてまで原発を稼働させる必要はななると思います。資金や時間、労力の問題ならいくらでも何とかなりますが、命には限りがあります。人間でも動物でも植物でも命は一つです。限りある命を守るためにも、原発はすべて廃炉にすべきだと思います。

23236	個人	その他	40代	女性	大飯原発も運転を停止し、原発はすみやかにゼロにすべきであると考えます。 即脱原発を決意するとともに、「再生可能エネルギー技術と原発・放射能の処分技術の確立」を国策として推進していくことを望みます。	原発はすみやかにゼロにすべきであると考えます。 現在稼動中の大飯原発も運転を停止し、ふたたび原発ゼロの状態に戻すべきです。 それは、技術的にも経済的にも、十分可能である事は、日本学術会議　東日本大震災対策委員会 エネルギー政策の選択肢分科会での調査報告、その他様々な研究機関でも明らかにされています。 そもそも、「エネルギー・環境に関する選択肢」（以下、「選択肢」）が、あまりにも原発推進路線なので、びっくりしました。 今回の東電の原発事故で世界中が学んだことは、「原発は、ひとたび事故を起こせば人間にはどうすることも出来ない甚大な被害を世界中に及ぼす」ということであり、「想定外」は原発に関しては絶対に許されない、ということだったはずなのに、「選択肢」では、この先、日本に巨大地震が起こることが全く想定されていません。 東京電力福島第一原発事故と同様の事故が、もう一度日本で起こってしまったら、日本という国の滅亡の危機となることは明らかです。そして、それは十分起こりえることであり、国の将来を考える際、当然、考慮されるべきなのに、巨大地震による原発事故が起こった場合の損害については、まったく触れられていません。 原発事故以前の「安全神話」をまるごと受け継いでいる「選択肢」は、震災後の日本の未来を真剣に考えている国民から見ると、議論の前提にすらならないと考えます。 また、これだけの重要なテーマであるにもかかわらず、パブコメの受付期間が短すぎ、国民的議論が十分に出来るとは考えられません。 日本が地震大国であることをしっかり受け止め、即脱原発を決意するとともに、「再生可能エネルギー技術と原発・放射能の処分技術の確立」を国策として推進していくことを望みます。
23237	個人	無職	70代	男性	即時原発を停止すべし。 唯一究極の目的たる、核開発能力の保持などもってのほか。 先の敗戦を忘れたのか。 敗戦の責任も取らず、今日までうやむやにしてきた日本は恥を知れ。	無謀なことを考えるな。 様々な事故調査報告を真摯に受けとめれば、脱原発以外ありえないと思う。
23238	個人	家事専業	20代	女性	私はゼロシナリオを選択します。	福島第一原発の事故で、原発に絶対の安全は無いということが分かりました。 私たちの人生で一番大切なものは命だと思います。 原発をやめることによって不便なことや大変な問題が起きたとしても、 原発事故よりは遥かにましです。 命に変わるものはありません。 どんな偉い人でも、原発推進派の人でも一人の人間です。 もし、自分が、自分の家族が被ばくをすることになったら 黙ってる人はいないと思います。 決して他人事では無いと思います。 私には子供がいます。 その子供を守れるのは私たち大人以外にいません。 これから先、生きていくのは私たちの子供、孫、ひ孫達です。 その未来に危険なものは残したくありません。 だから私は原発をゼロにしたいと思います。
23239	個人	パート・アルバイト	40代	男性	わが国の原子力発電について 1.政治判断で原発を再稼動させることは愚の骨頂 2.誰も責任をとらない日本の原子力災害 3.まとめ	1.政治判断で原発を再稼動させることは愚の骨頂 阪神大震災以来、明らかに日本は大きな地震が頻発しています。これは多くの原発が出来た40年前と状況が違っています。野田首相が政治判断で原発を再稼動させようとしたとき、アメリカのNRC（米原子力規制委員会）が日本に対して以下のように発言しました 「日本では首相が原子力の技術について、一番詳しいのか？」と。 これはどういう意味かといえば、アメリカで原子力発電所を動かすかどうかを決めるのは、アメリカという国から独立した機関であるNRCが科学的根拠に基づいて決めるからです。 だから、このNRCの日本に対しての発言は皮肉をこめてのものなのです。 米・原子力規制委員会(NRC)の新しい議長に、オバマ大統領ご指名のアリソン・マクファーソン教授(地質学)が決まりそうです。 米議会で承認されれば、初の地質学者の議長の誕生です。 (参照　http://kaleido11.blog111.fc2.com/blog-entry-1341.html) これは当然東日本大震災による福島原発事故を受けて、NRC議長にはいままでの核物理学者ではなくマクファーソン教授のような地質学の権威が就いたのではないでしょうか？ 原発の再稼動は政治判断ではなくちゃんとした科学的根拠に基づく判断をするべきです。 同様に原発のストレステストのような、再稼動を前提としたテストでは意味がありません。 今回の事故の教訓は、われわれの予想を超える地震と津波が来たのですから、甘いテスト条件で再稼動を決めるなど愚の骨頂といえます。 2.誰も責任をとらない日本の原子力災害 政府は福島原発事故の収束に40年の時間がかかるといっていますが、これは甘い見通しです。 以下のビデオにあるように100年たっても終わらないのではないでしょうか？ 事故から一年 佐藤暁氏(元GE原発技術者)の提言 http://www.youtube.com/watch?v=Y5bWgde-vwQ これでは今現在生きている政治家や役人たちは原発の収束を見ないまま一生を終えるでしょう。 つまり、これは誰も責任を取らないというのと同じではないでしょうか？ 以下に水俣と福島に共通する手口がありますが、まさにその通りと思います。 ■水俣と福島に共通する10の手口■ 1、誰も責任を取らない／被害り組織を利用する 2、被害者や世論を混乱させ、「賛否両論」に持ち込む 3、被害者同士を対立させる 4、データを取らない／証拠を残さない 5、ひたすら時間稼ぎをする 6、被害を過小評価するような調査をする 7、被害者を疲弊させ、あきらめさせる 8、認定制度を作り、被害者数を絞り込む 9、海外に情報を発信しない 10、御用学者を呼び、国際会議を開く 参照　http://sekaitabi.com/10teguchi.html 3.まとめ 私は電気工学の出身者です。原発が止まって火力発電所の燃料費が上がるから電気代があがるかのように思う人もいますがこれは違います。原発は他の発電所と違い、発電していなくとも炉心冷却や燃料プールを冷却するために他からの電気（火力発電）が必要だからです。その他にも作業員が必要ですから人件費もかかります。つまり、原発というのは発電していなければ、単なる金食い虫です。電力料金値上げの中には原発の維持費が含まれているごちゃんと国民に知らせてください。 わが国は資源が乏しいために、原子力燃料サイクルに夢見て進んできたのでしょうが、今となっては妄信でしかありません。天然ガスや自然エネルギー、小規模地熱発電に発電の主軸をおくべきです。 いつまた巨大地震が日本を襲うかわからないときに、原発の再稼動は第二の福島を生むことになるでしょう。 政府は原発の廃炉とエネルギー転換に注力するべきではないでしょうか。

23240	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年の原発依存度はゼロシナリオを選択します。	原子力エネルギーは100%安全に管理できるものではない、さらに使用済み核燃料の処理を考慮するととてもじゃないが安価なエネルギーではない、地震大国でヨーロッパのような安全な処理ができるとは思えない。また各組織の癒着を考えれば利権のために管理がなおざりになる可能性が大きい。現在も福島県民への責任が全うできず、原発の処理が進まない中で、継続して原発を使用する理由がない。将来的には国民の生活が脅かされてはならないと考える。
23241	個人	家事専業	60代	女性	日本国内の全ての原発の稼働停止と廃絶が必要。即時に。	福島の惨事は取り返しのつかない事故で、余りにも無知であったことを含め残念です。その後の政府の対応に至っては、敗戦後驚々として築いてきた日本人の誇りや信用を打ち砕くものでした。 今すぐに、ドイツに習って、原発の全面停止から廃絶へと方向転換し、事故を起こしてしまったけれども、その教訓を広く世界のために生かすリーダーとして尊敬される国になってほしいです。 金曜デモを無視している政府を恥ずかしく思っています。誇りの持てる国に！！。
23242	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発で潤う仕組みは変えていくべき。	脱原発をするのが国益だと思います。リスクが高すぎる。まだ福島の事故が終わっていないのに再稼働は強引すぎる。 原発より儲かるエネルギーはないのかもしれないが、同じような事がもう一度起きたら本当に日本は終わってしまう。 （あと核兵器を日本が持てるなんて幻想だと思う。） 被ばくの影響も本当にどうなるのかは日本全体が今実験台だ。BEIRもICRPも内部被ばくの本当の影響はわからないと思う。 原発で潤う仕組みは変えていくべき。
23243	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《経済復興には国民の「未来への希望」というエネルギーが必要だ》	政府は経済再生と経済復興というけれど、毎年、再生可能エネルギー比率が増えていくとが国民の活力を生み出す。放射能の危険から開放されれば、日本は飛躍的に成長する。過去の続き・現状維持では日本は落ちていくだけ。
23244	個人	パート・アルバイト	60代	女性	できるだけ早期に、原子力発電への依存を0にすることを求めます。	福島第一原発の事故でも明らかなように、原発の安全神話は完全に崩れ去りました。今まで述べられてきたようなクリーンで安全、経済的な原発とは、全く逆の現実が示されたわけです。廃棄物処理の問題もあります。 日本の将来の人達に、負の遺産を残してはなりません。 方向性が定まれば、自然エネルギーへの道は、いくらでも開けると確信します。
23245	個人	無職	60代	女性	原発の再稼働を止め、脱原発への政策を推し進めていただきたいです。	原子力発電は現状では人間がコントロール出来ないエネルギーであることが、福島第一原発の事故で分かったため。さらなる技術開発は福島第一原発の事故収束につぎこまれなければならない。これが出来ないうちは原発に関して未熟である。未熟であるうちに他の原発を再稼動するのはあり得ない。また、使用済み燃料の処理も行われていない現状を自覚すべし。 さらに技術開発は再生可能エネルギーに向けられるべき。へき地対策の名目で、巨額を投じて建設された原発・その原発マネー は、不自然な地域開発となり、非人道的。よってゼロシナリオを心から要望する。
23246	個人	会社員・公務員	50代	男性	日本の原発政策について、直ちに全原発を停止し、持続可能エネルギー推進に政策転換すべき。	日本の原発政策について、 (1)放射性廃棄物の処分法に見通しが立たない、 (2)高速増殖炉の技術見通しがない為ウラン燃料も70年程度で枯渇する、 (3)地震による原発事故の対策に万全はない 事から、直ちに全原発を停止し、持続可能エネルギー推進に政策転換すべき。
23247	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオを支持する。有事には造り手でさえも制御不能になる原発に、これ以上依存しない国の国民でいたい。経済を言い訳にすべき次元の話ではない。政府と科学者は代替エネルギー開発に真剣に注力すべきである。	前述のとおり、福島第一原発の例を見ても明らかなように、原子力は、有事には造り手でさえも制御不能になるということは、日本国民のみならず全世界が認識したところである。 そうした資源に、これ以上依存しない国の国民でいたい、と同時に核廃棄物を次世代に残したくはない。これは「経済」などという短い時間軸での課題を言い訳にすべき次元の話ではない。 原発推進を国が進めてきたように、現場で尽力する原発職員・電力職員の権利・今後の生活は、国が保障し、方向転換すべきである。 政府と科学者は今後の代替エネルギー開発に真剣に注力すべきである。
23248	個人	会社員・公務員	30代	女性	もう原子力発電は嫌です。もしもまた大地震が起こって、福島原発事故のようなことが起こったらどうするのでしょうか。日本はもう住めなくなってしまうのではないでしょうか。	友人の子供、これから産まれる経、そして私自身もこれから出産したいと思っています。 これから日本、世界を担っていく子供たちに、これ以上原発という負の遺産を残していくべきではありません。 理想論かもしれません。経済の問題があることも十分承知しています。 でも、それでも、日本から原発は失くすべきです。
23249	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は即座に止めるべきだ 各発電所の廃炉までのスケジュールを今すぐ作成していただきたい。	廃棄物処理の方法、中間処理施設、最終処理施設もまともに決まらない状態で、稼動させるのは絶対におかしい。 原子力計画を進めた立場の人に責任を感じてもらいたい。 今の時点までの計画は失敗していると思います。 廃炉までのコストを計算すればすべての発電所が赤字になるはずです。
23250	個人	家事専業	30代	女性	(1)ゼロシナリオしか、考えられません。	これ以上、子供たちの健康を犠牲にしたくありません。 日本で暮らせなくしたくありません。 一番考えられなければならないのは、未来ある人たちです。 投票に行く年金暮らしの高齢者ではありません。 海外の友達たちは、日本へ旅行しない、日本の食べ物は食べないと話しています。もうすでに、国全体が危険地帯のようです。 それが専門家が何と言おうと、共通の認識です。 経済的負担というレベルではありません。 日本そのものが廃土になる前に、直ちに原発をやめるように、動き出して下さい。
23251	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発の即時停止に付いて	現在、福島原発の国会事故調査委員会の報告に おいても報告されているとおり、 人災が大きく関与しうる状況にある原発は 54基中かなりの老朽化がすすんでいるものも多く、 この地震の多い日本においては　事故の確率も 驚異的に高く、 一旦事故が起こった場合の復旧が 到底人類が制御できるものではない以上即刻全機停止し 廃炉処理を進めるべきだ、 代替ｴﾈﾙｷﾞｰはガスを中心とした火力により時間を稼ぎ、 徐々に地熱なり再生可能ｴﾈﾙｷﾞｰにシフトするべきだ。
23252	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。危険で経済効率性も低い原子力発電は、2030年までに必ずゼロにしてほしいと思います。	原子力発電は、核廃棄物の処理が非常に困難で技術的にまだ確立していません。また経済的に見合うものではありません。 また、原子力発電所はテロの対象になる可能性があり、有事の際にも攻撃目標となり、安全保障上も好ましくありません。 福島原子力発電所の事故はいまだに収束の見込みが立ちません。このような状況で私は、国の原子力政策にまったく信頼をおけません。多くの人も同じように思っていると思います。 高度で危険の伴う技術を運用するうえで政府に信頼をおけないという状況では、原子力発電を続けていくことはできないと思います。 以上の理由から、ゼロシナリオを支持します。
23253	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)ゼロシナリオを支持。 福島原発事故で明らなように、人間の考える想定内のことにだけ対応している安全上不十分なシステムに、これから先も依存していくことはできない。いのちの安全こそ最優先すべき。	原子力発電をゼロとする、(1)ゼロシナリオを支持します。 1、3.11の福島原発の事故で明らかになったように、人間の考える想定内のことにだけ対応している安全上不十分なシステムに、これから先も依存していくことはできない。いのちの安全こそ最優先すべき。 2、再生可能エネルギーの技術、潜在的エネルギーは原子力に代替する能力があり、その代替は政策決定、施策しだいで実現可能である。 3、使用済み核燃料の処分方法も見出せないまま、さらに放射性物質を増加させ、いまや保管場所も満杯に近付いている現状は、いち早く方向転換することで、未来に対する責任をはたすことになる。 4、電力需要増加ありきの社会構造志向から転換し、経済成長に依存しない豊かな社会づくりへと転換すべきときがきている。 物を増やし、エネルギーを増やし、施設を増やしという社会構造が人間を幸せにする時代は、日本ではもう終焉を迎えた。
23254	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発ゼロのため、地球温暖化対策に、二酸化炭素を吸収する海藻の大量栽培装置を併設した、洋上フロート型ハイブリッド発電所（風力発電・太陽光発電・潮力発電・波動発電など）の開発を提案します。	まず、原子力発電所（原発）をこのまま永久的に稼働させ続けるリスクを2点挙げます。1つ目は原発から放射性物質を大気中に放出させないという安全性を証明させる技術的な保証担保は現時点では無いのに等しいということです。例えば、原発に隕石その他の外因が加わったとき、また想定外と言う言い訳で納得させることが国際的に出来るかどうかです。国際的には予ロ攻撃でも耐えるくらいの安全性は求められるのは当然でしょうから、膨大なコストをかけて安全性を担保しない限り、実現性に乏しいと考えられます。2つ目は、放射性廃棄物の最終処理方法も、処分場も決まらないのに継続させることは、危険な廃棄物が増え続けるだけであるということです。コストについても見えていない部分が大きいと考えられ、原発は安全対策が確立されていない、現時点では、遅やかに廃炉にする必要があると考えられます。 次に、クリーンエネルギーのメリットは、安全性と発電時に二酸化炭素を発生させないことですが、太陽光発電では効率の悪さによる、発電コストの高さがあり、風力発電では設置場所の問題や騒音の公害リスクがあります。 他方、火力発電は二酸化炭素排出がもたらす地球温暖化問題があり、また化石燃料のコスト問題や調達上の不安定要素は以前からの日本のアキレス腱です。 したがって、日本の国土から考えると、陸上のみでの脱原発という問題解決はほぼ不可能と考えられます。ここで、日本の排他的経済水域の広さを考えると、洋上フロート型の発電システムを開発の中心に据えることは、非常に有効な問題解決の道になると考えられます。ここでの発電方法は、風力発電や太陽光発電のみならず、潮力発電や波動発電なども組み合わすことにより、かなり安定的な発電力が期待でき、コストも単独で発電させるよりはるかに下げることが可能になります。 また、この洋上フロートに海藻栽培システムを組み合わせれば、二酸化炭素を吸収して海藻が育ち、その海藻は食料のみならずバイオエネルギーの原料にすることも可能です。他にも海底資源の調査や掘削の拠点にすることも考えられ、海洋調査や津波などの研究拠点に使用することもできると考えられます。また、この洋上フロートシステムは洋上に設置するので、原発の立地自治体の賛否に関点を置くことができるので、変電所などの施設を活用するなど、原発の誘致自治体にも雇用や宿泊施設など継続したメリットをもたらすことができます。 そして、これらのメリットを生かせれば、洋上ハイブリット型発電所は、将来数億キロワットの発電量と数十億トン以上の二酸化炭素吸収による数兆円規模の二酸化炭素排出量取引のクレジットを生み出すこともできます。また、数億トンのバイオエネルギーによる安定した国内の燃料調達と供給も可能になり、海洋資源の開発にも大きく寄与できるようになると考えられます。 今、メリットを享受している一部の関係者だけを今後も優遇するのか、日本が世界と地球に大きな寄与をするために、指針をもって敢えて新しいエネルギー開発に取り組み巨大な経済システムや雇用を創出するか、決断の時と考えます。
23255	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。	どんな理由があっても、命より大切なものはありません。原発の事故によって、愛してきた土地に住めなくなった人達が沢山います。また、放射能汚染によって生命の危険もある状態になっています。既にこれだけの犠牲が出ている状態で、いかなる事情があろうと再稼動して再度同様の悲惨な状態を発生させることは許されません。
23256	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は必要ありません！	人類が管理出来ない原子力発電は即刻撤廃です。 福島原発のメルトダウンした物質は今どうなっているかもわからないし、誰にもどうする事も出来ない。 廃棄物もこんな狭い地震国ではお手上げ。 アメリカに押し付けられた原発は即刻撤廃！！！
23257	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。原子力発電所はすべて停止し廃止すべきです。	福島第一発電所で起きたこと起きている事を真摯に認識する必要があります。原子力発電所は制御しきれなくなった時に人の住めなくなる場所を広範囲に作り出すだけでなく、生物の生存を脅かす放射性物質を大量に世界にばら撒くものです。今後も「想定外」の事象は発生します。 直ちに稼働中の大飯原子力発電所を停止する事から始め、全ての原子力発電所の原子炉を廃炉するために政府が動くべきです。 必要な電力はまず火力を中心に賄い、再生可能エネルギーの進展の道筋をを政府主導で確立すべきと考えます。
23258	個人	家事専業	40代	女性	私は、ゼロシナリオを支持いたします。	今回の東電福島原発事故によって、「原子力」を人間がコントロールすることが完全にはできないことが、明白となったと思う。 人間が、いかなる知力と経験と工夫をもっても、自然災害を防ぎきれないのと同じに、原子力発電の持つ脅威は、いつ、どのような形でまた私たち人間や自然界に致命的な影響をあたえるかわからない。 今回の事故をきっかけに、人類にとって一番大切な「いのち」について、多くの人が気づくこととなりましたが、私たち日本人は、あまりに便利すぎる環境や、はきちがえた豊かさに慣れすぎてしまったため、本当に大切にするべきものに鈍感になってしまったのではないだろうか。 ここで、これから18年間もかけて原子力への依存度を15%～25%程度減らしていくこと、0%へ向かっていくことでは、私たち日本国民として、全世界へ与えた影響に対する答えとして、まったく違うものだということを自覚したい。 今、私たち日本国民が、強い意志をもって原子力と決別する方向性を世界へ向けて示すことが、今回の原発事故を起こしてしまった国としてのとるべき態度ではないだろうか。 原発は発電時にCO2を出さないが、それを保持し続けるために出すCO2は、いかほどか。 もうこれ以上、人類として適当でないエネルギーをつくることへ人々のエネルギーを送るのは、止めにしたい。
23259	個人	家事専業	20代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	科学技術の進歩は大変素ばしいもので、利用できるものはぜひ活用して頂いと思っております。しかしながら原子力については、改善、思慮すべき点が多く、今の段階で稼働すべきものではないことは明らかです。どうか冷静なご判断をお願いします。未来へ生きる子供たちへ負の遺産を残さないでください。
23260	個人	学生	30代	男性	日本の将来の持続可能性と安全保障を考え、脱原発を推進します。	長期的な持続可能性とエネルギー安全保障を考えた場合、原発を電源に組み入れることはリスクになる可能性が高い。 1つは核燃料サイクルが破綻している点、2つはその結果原発は有限資源となりかつ原料価格が上昇する資源である点だ。 私は本来は中長期的な視野での脱原発を目指すよて必要であれば短期的に原発再稼働は容認という立場だったが、現在の原発行政は即時停止を訴えない限り中長期的な脱原発も不可能であるように思われる。 さらに世界的に見た投資の動きは原発よりも再生可能エネルギーにあり、今後大金がかかり続ける原子力技術開発に民間から十分な資金が流れこむことは考えづらく、国民の負担である税金で技術開発がなされる可能性が高い、世界が脱原発に動いた際には、これらの投資はまさに死に金となる。この点、再生可能エネルギーであれば急成長するアジア市場も取り込める可能性があり、また、民間資本が多く流れこんでおり、海外資本さえも取り込める可能性がある。 原発は環境に負荷が高いだけでなく、経済的にも負荷が大きい。そして失敗して失うコストが莫大である。 私は以上の理由から日本は脱原発に向かうべきと考える。
23261	個人	無職	80代以上	女性	原子力発電は即刻撤廃！	日本に原発は入りません。すぐに撤廃してください。

23262	個人	会社員・公務員	20代	男性	自然・再生可能エネルギーなどを中心としたエネルギーシフトを行い、それに伴い原発は全て停止に	誰の既得権益なのか、絶対安心の原発が震災を期に「絶対がない」ことが分かった今も再稼働に躍起。 また更に使用済み燃料棒は10万年というリアリティに欠ける年月が経過しないと無害と言えない。 更に国内外で再処理や自然エネルギーの技術が進歩し実用化も進んでおり、環境問題という視点からもエネルギーシフトを今この時に真剣に考え、取り組むことが重要と考え、上記の意見を述べます。 もちろん今まで原発からのエネルギーを使い恩恵を受けてきたので過去を否定するつもりはありませんが、これから、未来に関して言えば原発エネルギーは他のエネルギーへ転換していくべきと考えます。無知であるので具体的に、どのような形で、どれほどの年数でエネルギーシフトするべきかは分かりませんが、なるべく早く、安全なエネルギーだけが使用される社会となって欲しいと切に願います。
23263	個人	会社員・公務員	20代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢について 原子力発電なしのゼロシナリオを政策とする	ゼロシナリオで今後の政策をするべきだと思います。3月11日に起きた東日本大震災によって福島原子力発電所から大量の放射能が漏れ今でも多くの方が避難しています。そんな危険なもので電気を作るのはありえません。日本は地震の多い国ですから今後同じことが起こる可能性は十分にあると思います。次にまた同じことが起こったら日本は住むことが難しくなると思います。これ以上同じことを繰り返さないためにも原子力発電をやめて再生可能エネルギーでの発電にシフトしていくことが大切だと思います。
23264	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」・・・唯一の脱原発シナリオ	再稼働はやめて下さい。 国として脱原発を掲げ、子どもとこれからの日本の未来の為に動いていきましょう。 国民も目覚めています。これからの選択が未来を創っていきます。 どうかあなた方の一人ひとりが原発を選択していいのか、その胸に聴いてみて下さい。 自然エネルギーに力を注いで下さい。送電線を独占させないで下さい。 愚かなことを繰り返すのをやめましょう。 あなた方ならわかっているはずです！ どうか真に適った生き方をみなが選択していけますように。
23265	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発0パーセント	発電は原子力以外にもつくりだすことが出来る世の中になってきているはずです。今こそNO原子力だと思います。 役人のやりたいほうだいを許しておけません もっと国民に耳を傾けて頂きたいと思います。
23266	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオ以外はありえません。	人間にはコントロールできない放射性物質がもたらすリスクを背負ってまで原発は必要ありません。危険と不安との背中合わせのエネルギーの安定供給より、安心して健康に暮らせることが大前提です。 原発を稼働させるための努力をするより、代替エネルギー（再生可能エネルギー）のコストダウンとそれを安定供給ができる技術の開発に知恵とお金を使って欲しいです。 海に囲まれた日本なら、潮力発電も不可能ではないと思います。大きな発電所から遥か遠くにロスのある送電線で電気を送るのでなく、各地にそこで必要な分だけ発電する電気の地産地消ができれば良いと思います。 それから、他国と比較すると日本は電気を無駄に使い過ぎています。都会のネオン、照明、夜はもちろん、昼間も必要のないところで使われている電気がたくさんあります。それらを見直し、省電力後エネが当たり前の社会になることを望みます。
23267	個人	無職	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	エネルギー指標があまりにもいい加減な計算です。政府、あるいは原子力ムラに都合のいいような計算方法で、計算された数値を、国民が納得すると思ったら大間違いです。本当に大切なものは何か？経済よりも何よりも国民一人一人の命ではないでしょうか？省エネルギーと自然エネルギーを共に推進したら、電力不足にはなりません。もっと思考を柔軟にして、ご自分たちの利を追求するのではなく、国民のための真の政治をして欲しいと思います。地震大国の日本で、万が一、再度東北大震災のような地震が起こったら、経済云々どころか、国がなくなってしまいます。 皆さんの英断をお願いいたします。
23268	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電所及び、核分裂を利用した機関・施設・行為の廃絶を望みます。	わが国に原子力発電所も研究施設も要りません。 即刻廃棄、解体してください。 腐った利権構造とともに。 先人にも後世にも申し訳ないとは思わないのでしょうか。 この国を滅ぼさないでください。
23269	個人	自営業	30代	女性	3択の中から選ぶとすれば「ゼロシナリオ」です。しかし、その内容はさらに掘り下げて考えられ、想像をめぐらせ、改善されるべき点があると考えています。	事故がおきたときの危険、あまりにも遠い未来にまで及ぶその悪影響、核燃料の再処理など未解決の問題、不透明な電力供給のシステムや利害関係、などの視点から考えて原子力発電は今すぐにも無くなるべきだと考えます。 2030年の時点で原発ゼロはもちろんのこと、それまでの過程や代替エネルギーについて、環境について、国民の生活について、「エネルギー・環境に関する選択肢」その内容にはまだまだ問題点があると思います。 まず、原発は今日にでも稼働をストップさせて欲しい、永久に。 そして、省電力についての努力を国全体、国民全員がするべきです。物質で豊かさを感じる、感じさせるような価値基準ではなく、自然や四季、人と人との繋がりなど、簡単に数字に置き換えられない恵みこそ暮らしの中心に置いて、大切に受け継いでいくべき日本の心だと思います。競争ばかりの社会には驚い合いだけで明るい未来はない。 原発にかわるエネルギーについても、既存の化石燃料に頼らず、既に研究がはじまっている環境にやさしいエネルギーをもっと効率よく使い、まだ発見されていない新エネルギーの研究など、新しいエネルギー分野や職業がいまある原子力開発のかわりとなるように変化を願います。
23270	個人	会社員・公務員	50代	男性	「ゼロシナリオ」が当然の選択肢だと思います。事故が起これば環境が放射能で汚染される原発は廃止し、安全な自然エネルギー等に転換すべきです。	福島の事故について、国会事故調査委員会の報告では津波ではなく地震が原因であり、他の事故調では人災と報告されています。全くそのとおりだと思います。 わたしも技術屋のはしくれですので、原発の設備の複雑さや高度であるが故のもろさは強く感じます。そして、一たび放射能放出事故が起きれば、土地、空気、水、草木等全てが汚染され、拡散することはあっても無害になることはない放射能によって私たちは危険にさらされます。医学界でも、他の有害物質は無害となる閾値があるが、放射能にはどんなに微量でも有害であることが報告されています。 野田首相は「私が責任を取る。」と言っていますが、福島の事故の場合「辞任」を持って責任を取ったことにはなりません。少なくとも野田首相自身の生命や財産をささげることが、それこそ最低線でしょう。でもそんな事をして欲しい訳ではありません。 どんな事故があっても健康や環境を元にもどせる再生可能エネルギー、自然エネルギーに転換するべきです。
23271	個人	家事専業	50代	女性	原発は廃炉まで考えると、コストが高い、また福一の事故で分かるように、有事に人が扱えるものではなく、使用済み核燃料の処理施設もない。	福一の事故で分かるように、政府の対応の悪さ、情報隠蔽され避難の自由も奪われるのは嫌だ。
23272	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。再稼働にも反対です。	人間がマトモに制御できないものを使うことは、あまりに危険。即時原発を止めて、火力・水力の他、自然エネルギーによる発電の研究に邁進すべき。原発の利用は、時期尚早。使用済み核廃棄物の処理も未解決である問題と併せ、人類にはまだ早いと言わざるを得ない。 原発に関しては、国も電力会社もウソをつきすぎた。今こそ勇気を以って、脱原発を即時実行すべき。
23273	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電からの早期撤退、電力の完全自由化、再生可能エネルギーの推進。省エネ技術の開発に取り組んでほしい。 2030年度原発0%でお願いします。	福島第一原発の事故以来、原子力発電の安全性は明確に否定された。 早期に原発から撤退し、安心して暮らせる日本を取り戻してください。 1．原子力発電からの早期撤退 事故による莫大な損失（地区の汚染・住民の不安・除染等の莫大な費用） 使用済み核燃料の処分問題 2．電力の完全自由化 利用者がエネルギーを選択できるしくみづくり 競争による適正価格の実現 3．再生可能エネルギーの推進 売電目的ではなく、利用者（個人・法人問わず）が自己に必要な電力 を補助的にまかなうことを目標にした推進 4．省エネの推進 技術立国日本の力を終結し、世界に通用する省エネ技術開発の推進
23274	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は全て廃止すべき	チェルノブイリ立ち入り禁止区域入り口0.23μSv東京ディズニーランド付近で0.24μシーベルト、あれから野菜や水の産地に気をつけ、外食も極力しないように努め、生活が変わりました。家族や猫の健康にも一層気をつけるようになっています。それでも毎日、震災前とはまったく変わってしまった空気を吸い、生活している時点で私たちは被爆しているのでしょう。 官部前のデモには参加出来ていませんが、ネットで毎回情報を収集しています。TVも新聞も信用できません。こんなに精神的な負担を課して、その上、増税もしてマイナンバー制度？TPP参加？日本を破滅させたいのですか？ 日本には他の国にはない自然がたくさんあることを知ってください。守らなければいけない自然があります。廃炉にするための費用や被災者に払うお金のためでしたら、私たち国民はいくらでも税金を払うと思います。どうかお願いします。まずは原発をすべて廃止する勇気ある決断をしてください。 それから原子力規制委員会の人事、あれはもう一度人選し直すんですよね？あのメンツでは原発はどんどん再稼働されるー方じゃないですか。こんなのおかしいです。 絶対おかしい。原発は全て廃止すべきです。
23275	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年に原発依存率を0にするゼロシナリオを選択します。再生可能エネルギーへの転換による経済効果でGDPは上方修正可能ではないかと思います。	現状の各電力会社による原子力関連施設の管理体制は従来安全とされて来たものからほど遠い物であることが明らかになりました。速やかに適切な規制組織を立ち上げ国家管理に移行し脱原発すべきと思います。
23276	個人	その他	50代	男性	ゼロシナリオです。	原発は、今すぐに全て止めなければいけません。 これ以上、核廃棄物を出すことに反対です。 2度めの「フクシマ」を止めるには、今すぐ止めることしかありません。
23277	個人	家事専業	70代	女性	原発はゼロにし、再生可能エネルギーを最大限利用する方向を目指すべき。	原発の使用済み核燃料について、安全な最終処分方法が確立されていない現況で、原発の稼動を続けるのは無責任です。後の世代に膨大な放射能のゴミを押し付けることになります。 さらに、原発の稼動は被曝労働を伴います。命を縮め、さまざまな障害に苦しむ被曝労働者をふやし続けることは許されないことです。 経済と暮らしに必須のエネルギーは、再生可能エネルギーでまかなえるように考えることが必要だと思います。
23278	個人	無職	40代	女性	1．ゼロシナリオを選択します。	この中ではこれ以外考えられませんが、「なるべく早期」という時期があいまいです。即刻もしくは2年～3年以内にすべきです。これ以上の核廃棄物を出すべきではありません。 原発ゼロ以降は、火力とガス主体で行くべきだと思います。 再生可能エネルギーと呼ばれるものは、その設備を作る過程で大量に石油を消費しCO2を出していますし、エネルギー効率は極めて悪いものです。 そのうえ、近頃はCO2温暖化説もだいぶ怪しいことが判明してきており、むしろ原発の排水の方が海を温めていますから、CO2にこだわる意味も薄れています。
23279	個人	無職	60代	男性	2030年までにこだわらず、原発依存から脱却すべき。	私は、速やかに原発依存から脱却すべきだと考えます。地震大国の日本では、原発の施設は、安全とは言えない不完全なものだからです。 これからは、エネルギーを使い過ぎないような生活、社会、国づくりを進めるべきです。また、今ある核廃棄物の安全な処理にも力を注いでいかなくてはならないと考えます。
23280	個人	家事専業	40代	女性	原発比率は0%。福島原発の事故処理が未だ完了できないまま、他の原子力発電所の再稼動は、賛成できない。 原子力発電は危険が多すぎ、結果的に事故処理費用もかかりすぎる。	原子力発電以外の発電方法や、効率的なエネルギー活用について、より積極的に模索すべき。今までは、原子力など既存のエネルギーに甘んじ、まさに依存しすぎだった。
23281	個人	自営業	40代	女性	原発がなくても日本にはすばらしい技術がたくさんあります。未来の日本のエネルギーは日本も世界も救えると思います。	原発は危険です。ただでさえ再処理も出来ずに困っているのに、これ以上ゴミを増やしてどうするのでしょうか。福島の処理も終わっていなく、最終処分地も決まってなく、事故後の事は何も解決できずに困っているのに、まだ原発で出るゴミを増やし続けるのでしょうか？ 地熱発電、太陽光発電、風力、波力、新しい技術をもとに今すぐエネルギーをシフトしてこの技術を世界に広めれば、自国のエネルギー問題も経済もすばらしい発展んにつながるのではないでしょうか。 311の事故の反省もせず、同じような過ちを繰り返すより、新たな道を進むのが当たり前の人のすることだと思います。
23282	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。 再稼働反対です。	全原発再稼働反対、即時停止および廃炉を求めます。 核燃サイクルの撤回を求めます。 高速増殖炉もんじゅの廃炉と六ヶ所村核燃サイクル工場の永久停止を求めます。 自然エネルギーの促進を求めます。 海外への原発輸出停止を求めます。
23283	個人	自営業	40代	男性	「2030年に原発ゼロ」について	なるべく早くと書かれていましたが、2030年など遅すぎます。 即ゼロ、廃炉及び新エネルギーへ移行すべきです！
23284	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	原発は100%いらない。死の町はもういらない。 そもそも、地震大国日本には、どこに設置しようが 原発は100%危険を伴う。 美浜原発が政府の定めた「40年ルール」から 早くもなし崩しの方向を見せているが 皆さんにひとつ伺いたい。 『あなたのご自宅に40年超え現役の家電はありますか？』
23285	個人	会社員・公務員	30代	女性	0シナリオ	福島の原発の事故のあと残留放射能が怖くて魚介類や肉や野菜や牛乳が食べられない。国レベルで食の安全が確保されないのでは安心して子供を生む事もできない。
23286	個人	自営業	40代	男性	ただちに、すべての原発を廃炉に！	原子力発電という、環境や他者への犠牲のもとにしかなりたたないものは ただちにやめるべきだと思います。 それによって、いままでのような電気的に恵まれた生活が出来なくなるとしても、よろこんで受け入れます。 健康な体があってこその経済の発展だと思います。

23287	個人	会社員・公務員	20代	男性	経済を考えても「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」	資源の乏しい本国は持続可能なエネルギー施策は重要である。 再生可能エネルギーの開発や利用を国家的に取り組むことで世界に先駆けて新たな技術を確率させれば世界の先駆的な取り組みとなり子々孫々の反映をより確たるものとできる。原発は有限のエネルギーであり高速増殖炉は多くの問題を抱えている。ウランよりも太陽エネルギーのほうが安定的であるといえる。そんな太陽エネルギーを排他的経済水域をも広範囲で受け取れるメリットのある本国だからこそ他国に先駆けてすすめる絶好の機会である。 上記内容を他国に遅れを取らない主に実践するためには2030年に原発0というのはあまりにも遅いため即とりかかるのが最もお金がかからない方法である。
23288	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオ を支持します。	3・11の震災以降、原子力エネルギーのリスクについて 考えさせられることが増えました。 日本の将来のために、今後のエネルギーについては 原子力発電でないものを選択していく時期にきているのではないかと思います。 よって、私はゼロシナリオを支持します。
23289	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発ゼロシナリオ希望	日本の国土と国民の健康を損なう恐れのある原発は絶対反対です。早急に代替エネルギーの開発とその実用化を希望します。原発に変わるエネルギーを開発し、逆にそれを海外に輸出できるようになれば、その時こそ真の日本の国益、真の日本の復活となることでしょう！
23290	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオに賛成です。	原発ゼロシナリオを支持します。 私は亡くなった高木仁三郎氏の著作を読むなどし原発の危険性や人間の手に負えない悪魔のエネルギーということをかなり以前から分かっていました。 福島の悲劇は繰り返してはいけない。 東電の社員は「原発では誰も死んでいない」と公の場で言ったが、避難を余儀なくされた人たちの「原発関連死」が阪神淡路大震災の震災関連死を凌いでいる。 また、福島の悲劇を繰り返したら竹島、北方領土以上の日本領土の損失になる。 政府は、たとえば10年と区切って国民に節電の協力を仰ぎ、その間に自然再生エネルギーの開発に資金の導入を図ったらどうだろうか。日本の民力を考えると10年あれば再生エネルギーを主たるエネルギーにできると確信している。雇用も生まれマイナスの要素は考えられない。
23291	個人	家事専業	20代	女性	日本はすべての原発を廃炉にし、火力とその他の自然エネルギーを軸とした発電を行っていくべきである。	すべての原発を廃炉にし、火力発電とその他の自然エネルギーを併用した発電を行っていくべきと考えます。 理由は、テレビで関西電力自らが原発を動かすことと電力需給は関係がないことを認めたためです。（大阪市との会議の中で） 実際原発がなくても電力が十分あることは証明されました。 そのような中で福島のような悲惨な事態を招いた大変リスクのある原子力での発電はリスクマネジメントの点から動かす必要はないと判断します。
23292	個人	会社員・公務員	50代	女性	3・11の福島原発事故から明らかになったように原発の安全性がはっきりと私たちに理解できない今原発の再稼働は認められません「ゼロシナリオ」の選択しかできません。	原発の事故による被害者の救援もままならない今今後安全に運行できるかもできない原発です。また津波や地震がなくても排出される使用済み核燃料の市よりもできない現状では未来におそろしいゴミをのこすことに反対です。
23293	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電廃止を求めます	今まで人が住んでた町が無くなった事実を受け止めもせず、安全ー点張りの電力会社や政府にはほとほとうんざりしています。 代変えエネルギーの開発を怠り、子供たちの未来を笑顔を奪ってまでも暴利を貪る気なのか！
23294	個人	家事専業	60代	女性	【1】「原発ゼロシナリオ」を選択します。 すべての原発を即停止してください。 又大事故が起きれば日本のみならず全人類への犯罪です。 首相の「責任を取る」との言は余りにも軽率です。	【2】原発の再稼働はしないでください。 ・設計、建設ミス、経年劣化、ヒューマンエラー等、完全な安全はありません。 ・ウラン採取、濃縮、原発現場作業での被曝労働の犠牲失くしては成り立ちません。 ・海水の温度の上昇、低レベル放射性物質排出で生態系を破壊しています。 ・処理できない核廃棄物で環境を破壊し続けるのは子孫に対する犯罪です。 ・既に破綻している核燃料サイクル、再処理は廃止してください ・子供たちに自然と健康な未来を残すあに、原発はゼロにするべきです。 ・もっと自然エネルギー利用を推進して下さい。 ・何故、企業倫理もない電力会社やメガバンクの為に国民の血税が勝手に使われなければならないのですか。国策として原発を推し進め、大きな利権を甘受された方々はご自分の資産の中から自主的に献金されて、福島の子供達の未来を支えてあげて下さい。お願いいたします。私個人も福島の方がたの思り、将来への不安、焦燥感を少しでも和らげればと行動しています。 ウランも所詮濁渇する資源です。 自然と寄り添って生き延びたいと思います。
23295	個人	会社員・公務員	20代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 経済を考えても「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」	資源の乏しい本国は持続可能なエネルギー施策は重要である。 再生可能エネルギーの開発や利用を国家的に取り組むことで世界に先駆けて新たな技術を確率させれば世界の先駆的な取り組みとなり子々孫々の反映をより確たるものとできる。原発は有限のエネルギーであり高速増殖炉は多くの問題を抱えている。ウランよりも太陽エネルギーのほうが安定的であるといえる。そんな太陽エネルギーを排他的経済水域をも広範囲で受け取れるメリットのある本国だからこそ他国に先駆けてすすめる絶好の機会である。 上記内容を他国に遅れを取らない主に実践するためには2030年に原発0というのはあまりにも遅いため即とりかかるのが最もお金がかからない方法である。 なお本件は2回目の送信のため1回目の送信分は破棄願いたい。
23296	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本は脱原発しましょう	将来に負を残し、現在もリスクがある原発は日本だけでなく、世界に不要と思います。命を大切にしなければ経済の意味はありません。
23297	個人	自営業	60代	女性	子ども達の未来のため、人類の生き残りのため、原発は使用してはなりません。 核は人知を超えます。生後できません。謙虚であるべきです。	命に向き合うものとして、命を粗末に扱うこと、物、全て許容出来ません
23298	個人	パート・アルバイト	30代	女性	将来は原子力発電所がゼロに近い状態の未来を望んでいます。原子力発電所の変わりに、太陽光発電、火力発電、地熱発電からエネルギーをもらって生活をしたい。これからの未来がそうなっていくことを望んでいます。	原子力発電所に頼らない未来を希望する理由は、原子力発電所がとても不安定なものだと思ったからです。去年の地震での福島で起こったこと、そして、今までしらなかった原子力発電所で電気が生まれ、使えなくなった燃料棒がどう処理されているか、そのことにあまりにも無知でありました。 使われなくなった燃料棒はいつまで熱を出し続けるのか、本当に計算で算出した年数になるのでしょうか。数が増えすぎたときはどうなるのでしょうか。そのことを考えるととても不安におもいます。 そういう不安を何十年も持ち越すことが本当に日本や世界、地球に生きているすべてにとって良いとおもえないからです。
23299	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0を選択します。	危ないから。
23300	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオの選択をお願いします。	確かに、私たちは今日まで原発による電力の供給・恩恵を受けてきたのは、間違いない事実です。石化エネルギーの限りがあるのも事実です。しかし、現在の社会情勢及び今後のエネルギー問題を考えて行くと、ゼロシナリオの選択がこれからの子ども達のためには、必要と考えます。当然、それにともなう我々の日常生活におけるリスク・デメリットは国民が負わなければなりません。また、技術の向上・開発が急がれることも事実です。やみくもにゼロシナリオというのではなく、国民にもそのことを納得できるような方策もあわせて、是非検討してください。
23301	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発0の未来を希望します。持続可能な未来には原発ではなく、地熱や新エネルギーの開発で新しい働き方を探って行くべきだと思います。	放射能は10万年後まで物質が残ると言われるそうですが、原発は緊急停止ですぐに停止するわけではありません。福島の事故だって収束のメドが立っていません。不安な中で目先の暮らしを探すより、持続可能な未来を長い目で見なければならないと今回の事故で強く思いました。 そのあなら国民一人一人が犠牲を払ってもいいと思っていますが、それは余くまでも一個人の意見に過ぎません。ですので、ドイツのように国民投票で今後を決めてもいいのではないかと私は思います。 もし、原発0にすることで、経済活動が落ち込むということならば、新エネルギーの開発で日本からテクノロジーを発信していけばよいのではないでしょうか。その為に今すぐ開発のための支援を手厚くしていき、すぐにでも実用化できるように整えるべきではないでしょうか。 放射能は見えない、感じない。機械に示される数値を信じる他ない。 それは人間のあり方を揺さぶる、非常に恐ろしいことのように思えます。 絶対安全などありえない。そのリスクをどう負うか。 そう考えてみると原発はやはりなくすべきだと思うのです。
23302	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発へ進むべき 国をあげて除染・廃炉を進め、除染と廃炉の先進国として世界に輝くべき 原発は放射性廃棄物という危険な排泄物が出し、処理方法について未確定であるという現実を広く伝え、議論するべき	放射能を人間に害のないものに中和できるような技術が開発されるまでは、原子力発電は危険な人間が扱ってはいけないものであると考える。 今回の震災でわかったことは「絶対」はないから。 放射性廃棄物の問題もある。原発は「トイレのないマンション」といわれている。 放射性廃棄物を自然界に害のないものにできる技術が開発されなければ、 いかなる廃棄の方法もナンセンスだ。 未来の地球にたいする冒涜だ。
23303	個人	その他	50代	女性	「原発0%」を選択します。再稼働反対！	地震国である日本にとって、原発の絶対安全はありません。 一旦事故が起これば、将来にわたって自然を破壊し、大きなつけを未来の世代に残すことになります。また、増え続ける核廃棄物、作業員の被爆、食物の放射線汚染、除染や焼却後の放射線汚染物質など問題は山積で、しかもどれも人の命に関わってくる問題ばかりです。日本は豊かな自然に恵まれ、高い技術を持った国です。原発にではなく、自然エネルギーで世界をリードして行けるようになることを切に希望します。 具体的には、 1. 発送電の分離、送電網にかかるインフラはしっかり政府が支援する。 電力の融通がつけられやすいネットワークの構築。 2. 自然エネルギーを中心としたグリーン産業を盛んにし、新たな雇用を創出する。 3. 原発を監視する、完全に独立した第三者機関を設立し、権限を持たせる。 conflict of interest（利害の抵触）が絶対にないような人選をすべきです。安全性の調査をいくら電力会社に依頼しても、自身の都合が悪い結果は出してきません。公平に監視する機関が必要です。 ドイツはこの1年で原発約20基分の自然エネルギーによる発電を可能にしたそうです。このドイツを脱原発に向かわせた映画「第三の革命」の監督が、「ドイツにできたのだから日本もできる」と語ってくれていました。誰もが安心して暮らせる社会を創っていきたいものです。
23304	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年の原発依存度	2030年の原発依存度は0%です。 即時廃炉を求めます。
23305	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。地震活動期に入り、第2，第3の大地震が起こる可能性が高いと想定されています。 さらに中国と防衛の問題が起これば、狭く人口の多い国土で安全に暮らせなくなります。	ゼロシナリオを支持します。地震活動期に入り、これから第2，第3の大地震が起こる可能性が高いと想定されています。原発はマグネチュード9の地震に耐えるようには作られていません。また活断層の上にある原発も指摘されています。 さらに中国と防衛の問題が起こる可能性も指摘され、原発テロの可能性もあります。それに対する対策はほとんど立てられていません。 これ以上の原発事故が起これば、狭く人口の多い国土で安全に暮らせなくなります。 包括的で徹底的な省エネルギー政策と様々な自然エネルギーの開発、利用を促進していけば原発はなくても十分やっていけると思います。たとえば、電気も家庭や業界ごとに使う電力容量が多くなればなるほど電気代が高くなるシステムにすれば発電コストの増加の負担と省エネを両立させることができると思います。
23306	個人	会社員・公務員	20代	女性	国内にある原子力発電所の全基を即時廃炉、火力発電を活用しながら再生可能エネルギーへシフト。	原子力発電が最も環境負荷の高い発電方法であることを、東日本大震災以降痛感したから。 今現在、原子力発電以外のエネルギーだけでこの猛暑を過ごせているのに、これ以上原子力発電所を動かす理由がない。 再生可能エネルギーの技術開発を促進し、その間は火力発電等、既存の電力で賄いながら、再生可能エネルギーへシフトする。
23307	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオ(即時)に賛成	日本のような地震の多い国に危険な原発はいらない。
23308	個人	自営業	20代	女性	ゼロシナリオを支持します。 ただし、期限が2030年では遅すぎます。2012年中に全原発の廃炉をスタートさせて下さい。	どんなに綿密な計算で脱原発へのソフト・ランディングを目指したとしても、地震活動期に入った日本において1年後に原発事故が起きないという保証は誰にもできません。 2012年7月現在、原発は1基しか稼働していませんが、電気は全国で足りています。原発を稼働できないことで、電力会社の経営において燃料費や設備費などの問題は発生しているかと思いますが、当然ながらそれは国民の安全と天秤にかけて良いものではありません。 直ちに全原発の廃炉を決定してください。短期的には火力発電の技術向上やコジェネレーションシステムへ予算を割き、長期的には再生可能エネルギーへのシフトを目指して下さい。
23309	個人	自営業	30代	男性	「2030年に原発0」ではなく即時原発から撤退すべき。	核廃棄物処理の技術が確立していない現状下、廃棄物処理にコストが掛かり続ける。 現代のために、次世代ツケを押し付けるべきじゃない。 それよりは、再生エネルギー大国として競争力を高め、世界をリードしていくべき。 エネルギーの争奪戦が戦争の一因ともなっているので、国際平和のためにも日本の果たせる役割は大きいと思う。
23310	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年の原発依存度0%（ゼロシナリオ）を支持します。絶対に安全という物はありません。もし何かあったときに、人間の力で対応できない原子力に依存するのは、危険なことはフクシマの件で証明済みです。	原発を推進するために貰やされている時間や労力や費用や技術力などを、自然エネルギー利用のために使われたら、電力供給の心配はもちろんのこと、放射能の危険や不安も解消されると思います。日本は、フクシマの事故を深く反省して、今こそ方向転換するチャンスだと思います。 原発があることで潤っていた地域に対しても、新たな、安全で望ましい地域経済の復興の手立てを打ってください。原発のある地域の人たちは、原発が好きではないのです。原発はいらなくて、地域活性の手立てが欲しいのです。地域復興を条件に、これ以上放射能の危機に人々をさらさないでください。 勇気ある電力政策転換を願います。
23311	個人	学生	10代以下	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」の選択肢にはどれも賛成できない。その理由を「経済的負担と持続可能性の両立に関して」「大災害への対処とエネルギーの供給について」「国民への問い方について」で論じた。	「エネルギー・環境に関する選択肢」（以下、資料）を見て、私は提示された3シナリオのうち1つを選択するということができなかった。というのは、各シナリオの細かい点を見るとすぐに頷けなかったからである。私はこの2点で、資料を読み感じた点を述べていきたい。 一つ目に、国民の経済的負担と持続可能性の両立に関してである。現在、経済と社会保障についての改革が国会で討論され報道されている。中でも野田総理大臣を中心として消費税の増税が不可欠と訴えられている。この意見に対して国民の負担と景気回復に言及した反論も飛び交っている。これを踏まえた上で新たに自然エネルギーを主軸としたエネルギー政策は果たして機能するのか、疑問に思う。資料では「エネルギー安全保障の強化」がエネルギー・環境構造の転換の柱として掲げられており、そのために化石燃料への依存度を下げ安定した供給を目指している。一方で、「地球温暖化問題解決への貢献」として自然エネルギーへの転換も促進したいとあり、既存のエネルギーから自然エネルギーへと転換することが読み取られた。しかし、自然エネルギーは安定した供給が難しい。また太陽光発電や風力発電の推進も記載されているが、私はそれらの設備の導入が維持管理費等に見合っているのか不安に感じた。例えば、発電コストは既存の方法よりも高い。再生可能エネルギーを使いたいと言うには、伴うリスクや欠点も含めて検討すべきである。さらに、景気の上昇を目指している最中に増税に加えエネルギーの高騰による負担を強いた「持続可能なエネルギー政策」は可能か非常に疑わしい。エネルギーを使う国民が苦しい中で更に苦しい手段を積極的に選ぶであろうか。この点でゼロシナリオには賛同しかねる。再生可能エネルギーを手放して容認することと原子力発電を手放しに容認することはなんら変わりなかろう。 二つ目に、次なる大災害への対処とエネルギーの供給についてである。東北地方太平洋沖地震の余震は収まらず、いつ巨大地震が日本を襲うか分からない。それ以前から予測されていた東海・東南海・南海大地震への警戒も継続して行わなければならない。エネルギー政策を転換するに当たっては現在予測される範囲での対策もセットで行うのが適当である。私が感じたのは、一つ目に災害発生時のエネルギー供給は如何に行うか、ということである。大規模災害発生時に国内で融通しなければならないことも充分に考えられる。国内で発電量を徐々に少なくする場合、その方策のために被災地に充分に供給できるかどうか、また伴って厳しい夏冬を乗り越える際に日本中で電力不足が発生することも最悪考えられる。東日本大震災発生以来初めての夏となった昨年は関東の都市部を中心として輪番停電の実施などで大きな混乱を招いた。また、公共交通機関が使えなくなること、自宅療養の患者の生命維持に必要な電力すら供給できなくなったりといった問題が生じたのも確かである。では、その反省を込めた対策は各シナリオには想定されているのだろうか、想定の有無に係わらず、エネルギーにまつわる事項などのから当然記載すべきだったと感じた。私なりの提案であるが、病院、ライフライン、公共交通機関などの生活の根幹を成す施設に関しては優先的に供給を行うような基準が設けられてもよいと考えている。本来必要とされているところに運び届ける、というのがエネルギー問題の根本であろう。 次に二つ目、各シナリオの選択以前に災害に対して脆弱な施設は速やかに見直すべきである。例えば昨今再稼働で大きく取り沙汰されている大飯原発である。多くの報道で大飯原発の地下には断層が存在することが指摘されている。私は他にも災害に弱い施設はあるものとして徹底的に調査すべきであろうと考える。20～25シナリオにある「国民の強固な信認」というのはこういう調

						経験している国として計画を作り、明記して欲しい。 最後の指摘点は、国民への問い方についてである。ここでは国の政策方針を大きく変える際を考える。先日、全国数ヶ所で行われたエネルギー戦略の策定に関する公聴会において電力会社の社員が発言をして物議を醸した。私は主催者側は「公聴会」という場を持つにあたって配慮に欠けており、非常にお粗末な運営だったと感じた。というのは、私は電力会社の社員が発言することはむしろ行っていくべきだと考えるからだ。電力に関する立場は一般市民とは異なるが、彼らも当然エネルギーの恩恵にあずかる国民の一人である。公聴会ならば、そのような立場の人間からも積極的に発信してかるべきであろう。しかし運営側は反原発派の"クレーム"に簡単に頭を下げ電力会社からの発言を簡単に封じてしまった（この公聴会に限らず、私は反原発派が聞聞に原発廃止を叫んでいるように思えて非常に気分が悪い）。これでは電力会社は悪者で国民の奴隷とみなすようなものであり、国民全員参加の決定とは到底思えない。このように国民の意見を発信できる場を設けることは良いとして、その運用が上手くされなければ何も意味が無い。特に、この選択はどれも国の永い方向を大きく変えるものであり、国民主権の原則が最大限に取られなければならないはずである。そのため、国は国民に問いかける場を今まで以上に用意し、より政策に反映されるように工夫していくべきである。そのことを資料に反映させてほしかった。野田首相が税と社会保障についての話題に関して損繁に「国民の皆さんには分って頂けるはず」という旨の発言をしている。エネルギーを情勢は日々変化しているため、国民の選択も日々変化することが容易に推測される。もし、このように押し付けに似た姿勢をエネルギー問題にもとるのであれば何も進歩していない。実際、原発依存は国と関連団体の一方的な協賛だけで進められてきた部分も多いのを忘れてはならない。
23312	個人	家事専業	50代	女性	「0%」が、国民の生命と安全を守るための最適手段と思います。金・経済より、国民の命と安全は上位のものです。命と安全は全てに優先します。福島原発事故が解決しない現在、原発推進の根拠は皆無です。	そもそも、原発のロードマップがない日本政府が恥ずかしいです。 ドイツは原発廃止のロードマップを政府と国民が明確にしています。 ドイツは日本のような首相官邸デモなど起こっていません。 私達の政府は世界の恥です。原発0%は被爆国家日本の良心です。 国内では、沖縄電力が見本です。 国民の声を謙虚に聴くことが、良い国の営み思います。
23313	個人	パート・アルバイト	40代	女性	2030年原発比率について 即停止を求めます。 地球に原発はいらない。	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》 このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。 《即原発ゼロへ。弱者の保護を優先》
23314	個人	自営業	20代	女性	2030年に原発をゼロにではなく、即刻原発ゼロにするべき。 政府は、国民の健康と安全を本気で考え、自然エネルギーへの転換を具体的に国民に示すべき。	2030年までに、東北大地震のような大規模の地震や災害がこない可能性は、ないとは言い切れない。今までの政府は、原発は安全だと言い続け、その他の危険な可能性に目を向けることもしなかった。そして、このような国民の生活を脅かすことになった。 政府も東京電力も、自分たちの利益を優先させるのではなく、国民の安全を第一に考え始める時にきていると思う。 国民から失望されないでほしい。国民の声を聞いて欲しい。 原発ゼロの日本にして欲しい。 よろしくお願いいたします。
23315	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオ支持	いろんな人間の利益及び利便性よりも 命、安全に暮らせる環境を最優先するのが重要。 危険や不安に恐れながら人生なんて、本当の意味で生きているとは言えない。 限りある1度きりの人生なのだから。 安全性、コストなど考慮しながら少しずつでも出来そうな事から 1歩1歩、明るい未来にしていきたい。 難しい障害を突きつけられても、時間がかかったとしても 人間の変わる事の出来る力を信じぬく。 今を生きる人、そして子孫の為。 人間の変わる力を信じて行動するしかないのです。 あなたがた政治家である前に生身の人間ですよね？ 目の前の利益や立場を守る事に執着している限り 安全で明るい未来は築けない。 結局、ご自分の（人類の）首を絞める事になります。 人類、地球を滅ぼしたくないのなら 今アクション。
23316	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 原発が無くても、電力は足りる、足らせる努力を国民は出来る！と信じています。 原発を無くすためなら、電力料金値上げも許容します。
23317	個人	会社員・公務員	50代	男性	中東や中国が危険な状況のようなので、化石燃料には今後頼れないと思うので、原発を減らさず、原発の廃棄物の無力化などの研究にもっと投資し水力発電や他の発電システムの開発にももっと投資しなければならない	そのためにももっと原発の安全性を高め利用すべきと思う。
23318	個人	会社員・公務員	40代	男性	0シナリオに賛成。原発は可及的速やかに廃止。だって、何週間も原発ナシで生活できたじゃないですか。	理系の大学教員です。日本の原発が事故を起こすなんて思ってもいませんでしたが、現実のものとなりました。科学技術の敗戦です。敗戦を素直に認めて、次に進まなければいけません。 原発が無くなったら、大停電が起こるのだろうと思っていました。しかし、何週間も原発無しで、我慢できる範囲で電力供給が出来ることがわかりました。 原発をなくすと、燃料代等により不経済が生じることも認識していますが、それって消費税何パーセント分ですか。消費税もちゃんと倍にできし、それでも円は高く評価されているのですから、燃料代の不経済も許容できる範囲です。 それに比べ、原発事故で生じる被害は、全く許容できません。0シナリオで進めてください。
23319	個人	無職	70代	男性	将来的には原子力発電に頼らず自然エネルギーに依存できるようにすべきです。 そのためには3/11震災の教訓が冷め通らない今こそ復興政策の象徴として転換を図るべきだと思います。	原発の存続が是か非かの議論において、自然/人間の尊厳に関わる問題と経済問題とが同じ土俵の上で比較されることに大きな疑念を持ちます。人類が宇宙に出現して何十万年になりますが、自然や人間の尊厳をおかしてはならないということはいつの時代にも誰もが持っている普遍的な概念だと思います。今回の3/11震災で発生した原発事故は被災地域の人々の生活権を奪い取ってしまいました。 被災者は人間の尊厳を奪われたといっても言い過ぎではないでしょう。この問題をお金で補償すれば済むとお考えになる政治家、官僚、事業経営者が如何に多いことか、大変遺憾に思います。 事故が起こってしまった以上はもちろん被災者への種々の償いは物心両面から必要でしょうが、被災者への心の償いはどう払っているのでしょうか。私は心の面での償いがあるとすれば、二度と絶対にこのような事故は起こしませんと宣言することだと思います。絶対とは100%を意味することはいうまでもありません。科学の知見というよりは100%はあり得ません。 このことから原発の存続は非とすべきが道理だと考えます。 話は変わりますが、最近のテレビ報道で、本件に関わる意見公聴会で事業者代表と称して存続是の意見を述べられているのを見ました。あれほどの事故が起きていながら、また、被災者への償いも終わらないにあのような意見を述べられる事業者にこれまで以上の不信感を覚えました。バカの一つ覚えのように「電力供給の義務がある」から始まる持論展開を卒業していただき、また利益優先策だけに走らず、普遍的で大所高所からの議論を展開してほしいと痛感いたしだいです。 巻では、事業者、官僚、政治家は同じ穴の狢だとの噂を耳にしますが、それを払拭するためにも、政治家、官僚の皆さまに発想の転換をお願いします。
23320	個人	会社員・公務員	20代	女性	新大綱策定委員会の蹂躙は許されない 原子力委員会は新大綱策定委員会の議事を意のままに操る事に失敗した。 故に新大綱策定委員会を事実上無きものとし原子力委員会独自に決定を下した。 その是非を問う。	15%シナリオには、見過ごすことのできない大きな瑕疵があります。 「核燃料サイクルについては、再処理・直接処分がありうる」という表記で、併存策が示されている点です。 この表現が採用された経緯を、事実関係として整理します。 本来の予定であれば、以下のようになるはずでした。 (1) 技術等検討小委員会で検討する。 (2) 新大綱策定委員会に報告する。 (3) 新大綱策定委員会で検討する。 (4) エネルギー・環境会議に提示する。 しかし、(1)の前段階の時点で、技術等検討小委員会の議論を恣意的に誘導する動きがありました。 これは「秘密会合」として新聞報道され、平成24年5月29日の新大綱策定委員会において、 多くの議員から問題視され、近藤委員長は再発防止策の取組を約束しました。（第20回議事録参照。） また原子力委員会はその場で次回は6月5日と周知しました。ところが、再発防止策が整わないという理由で 一方的に延期し、更には6月21日に正式に新大綱策定委員会の開催を中止しました。 そして同時に、 「新大綱策定委員会の審議を経ずして、原子力委員会単独で決定を下し、エネルギー・環境会議に提示する」 という離れ業をやってのけました。（「第26回原子力委員会臨時会議議事録」参照。） これは新大綱策定委員会の存在意義を否定する暴挙です。 事実、7月3日には新大綱策定委員のうち4人が「正統性を持ち得ない」と断じる抗議文を提出しています。 なお、この原子力委員会の暴挙は事前に委員側に察知されており、原子力委員会の暴挙に先立つ6月19日に、 「秘密会議に関する第三者検証と原子力委員会改革に関する要望書」が新大綱策定委員4人の連名で提出されています。 ですから6月21日の決定は、以下の要望を無視して強行されたことになります。 ――――――――――以下引用―――――――――― 「このまま、第3者による秘密会合の検証もなく、また事務局体制の刷新もなく、 原子力委員会が核燃料サイクルの選択肢を「決定」することは許されません。 また、仮になにがしかの「決定」が行われたとしても、 ましてやそれをエネルギー・環境会議に提出したとしても、 それは民主主義的手続きを無視したことになり、いかなる意味でも正統性をもちえません。」 ――――――――――引用終わり―――――――――― この、原子力委員会が、新大綱策定委員会の存在意義を否定するという異常な状況を収拾することが必要です。 7月3日付抗議文から読み取れる対策は以下の通りです。 (1)原子力比率の選択肢に応じて、自動的に「全量再処理」「併用方式」「直接処分」が決定されるのではないと証明すること (2)3月8日の秘密会合において隠蔽された「併用方式＋高速炉実用化中止」という選択肢を検討すること (3)六ヶ所村再処理工場については、日本原燃の経営財務を精査し、国民に与えた損失と今後の見通しを明らかにすること このうち(1)と(2)については、選択肢を増やす事で、ある程度実現可能です。 よって、下記のシナリオを選択肢に加えることを請願します。 (1)原発比率15%＋全量直接処分＋もんじゅ廃炉 (2)原発比率15%＋併存策＋もんじゅ廃炉 (3)原発比率15%＋全量直接処分＋もんじゅ継続 (4)原発比率15%＋併存策＋もんじゅ継続 このまま新大綱策定委員会のフォロー無しに手続きを進めては、今後のエネルギー・環境会議の議事全てが正統性を欠くこととなります。 経済産業省の面子を保つ為にも、是非、ご英断をお願い申し上げます。
23321	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを指示します。	子供達を放射能の危険から守りたい、子供達の、その子孫の健康を放射能の害から守りたい、負の資産を、これ以上未来に残してはならない。
23322	個人	その他	40代	女性	原子力エネルギーは、もういりません。 なるべく地球に負担をかけない、生物にも影響の無い自然を上手に使っていかなければならないのです。 遠い先の話では無く、すぐ、変えられる答の　今日、明日の未来です。	福島の原発事故の対応を見て、原発の存在を不安視しなかった人がいるでしょうか？ 安全神話を植え付けられて、知らない間に　日本のどこにも安全な場所が無いと知った時、どうしたらいいのか、どう動けばいいのか、何をしたら、考えたら、訴えたらいいのか、誰に何を言えばいいのか、わかりませんでした。 止まった思考は、原発の状況や放射能の拡散を知らせるニュースですら信用できなくて、受け止めるのでなく聞き流すだけで精一杯でした。 事故からこんなに時間がたって、やっと今、少しづつ信じられる情報や数値、これからを考える人々の意見を拾いながら自分なりに考え動こうとしています。 大切な人や物や故郷を一夜にして失い、今もそれぞれの生活すらままならない現状で、それが今の日本では、わが身にも起こり得る事なら、一切の迷い無く NO NUKES を 叫びたい。 戦争も天災も人災も、経験過去から正しく学べば　道はあると　思うのです。 お願いですから、未来を生きる人たちに　絶望を残さないで下さい。
23323	個人	学生	20代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	私はそのうちの原発ゼロシナリオを選択したいと思う。その理由は、原発は冷却のために大量の水が使われ、その冷却に使用された温水はそのまま海に流されるために、その近辺の生態系に大きな影響を与えているからである。また、廃棄物について安全な処理方法が見つかっている訳ではないことも大きな問題である。原発に事故が起きた時のリスクとか以前に、原発の存在が環境を破壊していると私は思う。しかし原発を無くすとさまざまな問題が起きる。エネルギー不足に関しては、最大限努力するしかないと思うが、原発で働いていた人の雇用の問題について、軽視されがちな面だと思うので、政府が曖昧なまま放置せずきちんとした対応を行うことを望んでいる。
23324	個人	自営業	40代	女性	原発は即時停止。大飯もすぐ止めてください。明日にでも稼動0%	福島の状況をみて、今後も原子力エネルギーに頼るなどの選択肢はない。 電力は足りているのに電力会社の存続のために再稼動など愚かにもほろがある。 明日にでも止めることが人間として最良の選択。 原発は明日にでも稼動を止めて、まずは火力。 世界を危険にさらすエネルギーはいらない。
23325	個人	家事専業	40代	女性	三つのうちの選択肢は、ゼロシナリオです。 これ以外には考えられません。そして、原発は即廃止でお願いいたします。	東京電力福島第一原発での事故はチェルノブイリと同じレベル7もの深刻な事故であり、その原因も現状も解明されていない状態で、原発を動かすのは大変危険です。安全対策もされぬままに再稼動をするのは、本当に恐ろしいことです。事故が起きた現実を直視すれば、原発は即刻廃炉にしていただきたいと思います。また、使用済み核燃料の最終処分場もないままに、原発を動かし、次々と核廃棄物を生み出していくことも大問題です。放射能という負の遺産を子孫に残すこと、日常的に被爆労働者を生み出すこと、事故のリスク、被曝のリスクを周辺住民に負わせること、ひとたび事故が起きれば周辺だけではなく広く汚染されてしまうことといった深刻な問題を真剣に考え、原発をやめて、命と未来をまもる選択をしていただきたいです。事故という過ちを二度と繰り返さないために、勇気ある決断をお願い致します。電気や経済よりも、命が大事です。命と天秤にかけられるものはありません。命をまもってください。子ども達の命と未来をまもってください。よろしくお願い致します。

23326	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロへの決断	人間に核は扱えない。それはこれまでの歴史を見て明らかだ。今回の震災でまさか田舎の福島が被災地と呼ばれるようになるなんて想像もつかなかった。しかも一時的に言われているのではない、あとどれくらいそう呼ぶのか。。。。夏休みには山の畑で採れた新鮮な野菜を食べた。親戚の畑で採れた桃ももった。今では原発による汚染が怖くて福島産には手が出せない。頼りにならない政治家の言葉に耳を傾ける気にもなれず、何が真実なのかが分からない。そんな中でも分かっていることは日本は地震が起こる国だということだ。最近では原発の下に活断層があるとも指摘されている。また地震が起きた時いろんな犠牲を伴いながら収束させようと人が駆り出されるのだろう。放射能におびえながら、生活したくない。これ以上土や海が汚染されたら生きていけない。どうか今こそ救助を生かし原発ゼロの決断をするべきだ。
23327	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《即原発ゼロへ。弱者の保護を優先》	大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。2年程度の計画停電も受け入れよう。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない。
23328	個人	無職	60代	男性	「原発依存度ゼロ」シナリオを取るべきと考えます。原発の経済性は、弱い立場の人々の健康と生命の犠牲の上に成り立っている、また死の放射能廃棄物を見込みのないまま次世代に後始末を放り投げており大問題である。	日本の「エネルギー・環境に関する選択肢」としては「原発依存度ゼロ」シナリオを取るべきと考えます。理由は以下の通り。 1．原発の経済性について 税金投入や放射能廃棄物の処理の費用が少なく見積もられている。さらに運転コスト等においても弱い立場の人々を危険な作業に低賃金で従事させており、これらを正当に計算すれば他の方法に比してコストは優位でない、付帯的には、「意見聴取会における説明資料」の7．8ページに「原発の社会的費用は17円/kWhを下限として試算。」とありますが、下限としてご承知いただいていますが、この数字は受け入れられません。核燃料サイクルのための「もんじゅ」や再処理施設の研究や開発にもっと多額の費用が税金から投入されていると思いますし、少しも進んでいないのに順調に開発運用された場合の費用で見積もられており正当なコストではありません。 2．核燃料サイクルについて ゼロシナリオ以外は「もんじゅ」の継続開発を推進することとなっておりますが、危険で高コストかつ実用化の目途が立たないものに今後も多額の税金を投入していくことは国家の損失です。原子力委員会が「核燃料サイクル政策の選択肢について」とまとめた資料では、チェック・アンド・レビュー体制をきちんとすれば開発が進むかのようにコメントしていますが、世界が撤退しているこの分野で原子力では後進の日本が今までできなかったのに、今後成功するという技術的根拠も目途も示されておらず、国民が決めることなのに、国が決めることと責任を回避しており、専門家の意見として受け入れられません。 3．エネルギーの安全保障 原発に代わる電力は自然エネルギーで賄うことができます。当面現在の天然ガス火力で賄い、自然エネルギー発電への推進等に税金投入を進めていけば、エネルギーの自給水準を上げていくことが可能です。 4．政府が決めることではない 「意見聴取会における説明資料」の「おわりに」の中で、「エネルギー・環境に関する選択肢の国民的議論への参加を期待。それを礎にして、政府は責任ある選択を行う。」とありますが、政府に責任を持ってもらうわけにはいかないのです。この原発をどうするのかについての国民的課題については、早急に議会選挙とは分けて、国民投票を行うべきと考えます。
23329	個人	その他	40代	男性	原発事故の収束もできず、10万人以上の人が避難を強いられています。人間は半永久的に核廃棄物を管理することなど不可能です。今年の猛暑でも電力は余っており、ゼロシナリオとすべきです。	福島原発の事故はいまだ収束していません。今でも16万人の人が避難しているときます。食品の放射能汚染も広がり、生産者もひどい負担を強いられています。原発事故のため自殺した方さえいます。これだけ多くの被害があったからこそ、政府も脱原発依存を方針としたわけですし、原発再稼動に反対する人々の声も大きくなっています。原発に反対して数万人の人が集まっていますが、原発賛成について、そのような規模の集会は開催されていません。 その一方、5月から2ヶ月間原発無しでも電力は不足しませんでした。7月待つの猛暑でも電力は不足していません。各企業の節電努力は、生産コストの削減につながっており、今後企業の電量使用は急速に増えることも考えられません。中長期的には省エネの技術革新は進むし、人口の減少により電力需要は減っていきます。原子力がなくても電気は不足しません。 原発は40年で廃炉にすることは既定方針です。これを進めていけば、15%シナリオはありえず、ゼロシナリオ以外に選択肢はありません。
23330	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオ	ゼロシナリオ意外あり得ません。 2030年までではなく、すぐにでも廃止するべきです。 原発は人間・動物・植物・すべての環境に対して負荷が大きすぎます。
23331	個人	その他	50代	男性	原発ゼロ% 再稼働にお金をかけないでください	日本に原発があること自体が危険です。 福島のような事故が起きるのは目に見えています。
23332	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロを求める。 世界中で原発に遡した立地はない。 人類は原子力をコントロールするできない。	地殻変動は、地球上どこでも起こっていることであるから、今後も地震や災害が起こり得ないとは限らない。そんな中で、原発を稼働し続けるのは、危険すぎる。 最終処分場の処理や、場所すら確定してないのに、原発を利用しようとすることは理解できない。 2030年ではなく、即刻原発を止めるべきだ。
23333	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを支持です。	原発で事故は取り返しがつきません。 そんな事故が起こるかもしれないものを使ってまで 今の贅沢暮らし足るを知らない生活をする必要は日本にはないです。 もっと電気を使わない生活は絶対できます。 節電の寝巻と同じように繰り返しエネルギー問題の意識を根付かせるべきです。 地方(北海道、東北、関東・・)ごと県毒に「夜は暗いもの」キャンペーンを行う。 このほは夜のライトアップ、自販機、光る看板、駅前の大型ディスプレイなどすべて使用禁止。 残業なし、お店の開店時間も制限する。これを繰り返し行う。 視覚に障害があり明るさが必要な方もいると思いますが、そういう方々にその時どうしたら安全に過ごせるか意見を出してもらう。 いずれはこれらものがなくなり、暗い生活が当たり前になるようにする。 また、1人1人がそう意識できるようになるためのいい知恵を公募する。 また節電できた人、企業に何がしかの褒美を使わす。・・・・色々できます。
23334	個人	会社員・公務員	40代	女性	絶対に0%。さらに止まっている原子炉は解体。 国民を危機に晒すようなものはなくす。	二度と被爆者を出さずにすむようにするのが子孫に対する責務だとかんがえます。
23335	個人	会社員・公務員	40代	女性	(1)ゼロシナリオを支持します。	地震等の災害が少なく、米国程度に危機管理ができる国であれば、原発を持つ／持たないの議論をする余地もあるかもしれませんが、危機管理ができない今の日本に原発を持つ資格はありません。できるだけ早く、原発は廃止すべきです。
23336	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオがよい。 ・安全確保ができると思えない（福島事故後の説明責任を東電が果たしていないことがその判断根拠）。 ・再度原発事故の際に、今回同等、日本経済や国民生活へのコストが高すぎる。	※以下、概要と同じものを再掲 ゼロシナリオがよい。 ・安全確保ができると思えない（福島事故後の説明責任を東電が果たしていないことがその判断根拠）。 ・再度原発事故の際に、今回同等、日本経済や国民生活へのコストが高すぎる。
23337	個人	家事専業	40代	女性	核廃棄物を無害化する技術がない以上、全原発即時廃炉を求めます。	「死の灰」を完全に無害化できる技術を持たない以上、これ以上原発を稼動させてはいけません。 またすでに大量に作り出した放射性廃棄物についても、今後数百～数千年にわたって安全に管理できる技術が確立されているとは思えません。 原子力でなくても電気は作れますし、省エネ技術や再生可能エネルギーの開発こそ日本の進むべき道です。 自分の子供や孫、さらにその先の時代を生きる人々の生命の安全に思いを巡らしてください。 全原発の即時廃炉を求めます。
23338	個人	家事専業	30代	女性	即、原発ゼロシナリオへ	原発をすぐに止め、当分火力に頼りながら、自然エネルギーにシフトする。できると決めれば我慢もシフトも絶対にできます。
23339	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	「原子カムラ」と呼ばれるような組織的な構造が存在している日本において、原子力発電を運営していくのは反対です。
23340	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。2030年までと言わず、今すぐゼロにしてください！地震の活動期に入った天災国では危険過ぎる上、使用済み核燃料をこれ以上増やすわけに行かないからです。	・あれだけ電気が足りないと言っていたのはもう嘘だと分かりました。 私たち多摩地区の住民が去年凍々と従った「計画停電」は、「原発ないと電気足りない」の単なるプロパガンダでしたね。 ・実際今夏、関電は原発無しで足りている。関電だって、大飯を差けたら火力を5基止めたんですね。収益や、核保有の為に、この天災だらけの国で原発を動かすなんて、納得できません。 ・火力のCO2をあげつらい、原発の海水への大量の熱放出をメディアが触れることはありませんでしたね。 ・百歩譲って事故が数年開起きないとしても、処分方法が全世界まだどこの国でも決まらない使用済み核燃料を、これ以上、少しでも増やしてはいけない！ 例えば地震のないドイツでさえも最終処分場が未だ決められません。 ・経済のために人を許すのは「自分は未来に対し無責任だ」と公言する事になりると思います。これは、日本という国の倫理観の欠如を示し、国としてのブランドイメージを傷つけ、この方が経済へ悪影響だと思います。 ・そもそも日本は欧州の先進国に比べ、電気が明る過ぎ、使用し過ぎと感じます。 その過剰な使用をこれだけ無理な方法で発電するのは異常に見えます。 ・普通に素人が考えても「地震国で原発は危ない」と感じるのに、なんで新聞やTVなど大手メディアは言わないのだろう？と不自然に思っていたのが、広告代理店を通して言論封じをして来たことを知った今、怒りと共に、激しく原発に反対します。 ・政府や官僚、メディアが市民を欺いて来たことに対し、何ら真摯な対応がないのを見て、強い嫌悪感と不信感を感じます。 ・「プルトニウム=核保有で潜在的抑止力」なんて、その前に原発持ってる方が危ないのは素人でも分かりますよ。こんなに作ってしまってどうするつもりですか？ 安全神話のない国外から見たら狂気の沙汰だと言われましたよ。
23341	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は稼動して欲しくありません。	原発を稼動せずに、経済成長を遂げることは難しいかもしれませんが、節電のために企業が頭を捻ってあらたな商品を産み出したりもしています。 人が安心して暮らせてこそ、この国の真の発展が望めると思います。 地震の度に大切な人が、放射能にさらされるのではないかと心配せずに暮らせる国にして頂きたく思います。
23342	個人	会社員・公務員	40代	男性	支持：ゼロシナリオ　理由：重大事故発生時の影響範囲(面的・時間的)に対して、根本的な汚染除去技術がない。	エネルギー・環境 に関する選択肢」について、私はゼロシナリオ（2030年までに原発をゼロに）を支持します。 支持理由： 福島での原発事故は"あの程度で済んだ"事故であったと思います。 全炉メルトダウン、圧力容器・格納容器が破損して放射性物質が飛散する事になれば、汚染範囲はもっと広範囲に及ぶと思います。またの数十年に渡り汚染が続くと考えます。 広範囲で長期間にわたる汚染のリスクがあるのであれば、 安全対策は当然として、汚染があった場合に放射線を消し去る技術・仕組が必要と思います。 （除染ではなく放射性物質から放射能を出さなくする様な技術） しかし、放射線そのものを制御する技術はありません。 この状態で原発を運転するのは、ロシアンルーレットと同じです。 よって、私はゼロシナリオを支持します。
23343	個人	家事専業	30代	女性	原子力ゼロ社会へ、複数の代替案での対応を望みます	原子力発電に於ける核廃棄物の処理法、殊最終処分の方法が確立されていない以上、これ以上の「非安全」操業は続けるべきではないと思います。 稼動自体、安全であるとは考えられません。 即時原発廃炉を希望します。 そして、原発後のエネルギーに関しては、1つの代替案でなく、その土地に合った発電方法による、再生可能エネルギーを中心とした複数の発電方式によるエネルギーシフトを構築していただきたいです。
23344	個人	会社員・公務員	50代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」にすべき。	日本のエネルギー政策は、原発エネルギーから地熱エネルギー、太陽光エネルギーへシフトすべきである。福島の原発事故は、日本の未来を奪っていたかもしれない程の大事故であった。原発開係者の間で本来、地震によるシビアアクシデントは想定内であったのに、そこに目をつむり、見ないようにしてきた結果、起こった事故であった。シビアアクシデントが起こった場合に影響を受ける人の数は、今回の例をみて、膨大な人数になることが分かったのであるから、それらを引き起こす可能性のある原子力発電所は、廃炉すべきである。ヒューマンエラーは0%にはならないのであるから、たとえ事故が起こったとしても最小限に食い止められるような発電所を建設すべきである。もっと地熱エネルギーや亜熱帯化してきた日本の太陽熱を有効に活用する開発を進めて、蓄電開発に政府が民間と協力し力を注ぐべきだと思う。
23345	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選択します。原発は即時廃止でお願い致します。	放射能は人間が制御できるものではなく、原発の事故も100%回避できるものでもありません。福島での大事故が起きてしまった以上、原発の再稼動はやめていただきたいです。ゼロシナリオを指示しますが、それも現時点での原発廃炉であるべきだと思います。事故が起きてしまってからでは遅いのだということを我々はこの度の大惨事で十分に学んだからです。今すべきことは、原発を廃炉にすることと、莫大な量の核廃棄物を処分、管理していくことです。そのことだけでも大変な負担です。これ以上の負担やリスクは生み出さないために、原発は即刻廃止にしてください。よろしくお願い致します。
23346	個人	その他	40代	女性	(1)の原発ゼロシナリオを選択します。原発はひとたび事故が起これば、人間には手に負えず、負の遺産は何万年も残されていく、危険きわまりないものです。早急に原発ゼロを明確にした道へ進むべきです。	放射性廃棄物の安全な処理方法も確立しないまま、原発を続けるのは無責任きわまりないと思います。真に安心・安全のクリーンなエネルギー政策へ直ちに転換すべきです。
23347	個人	会社員・公務員	50代	男性	放射性廃棄物を残すことは、未来の地球、未来の子供達への、はずかしい遺産でしかない。廃棄物のコスト計算は出来ないし、日本は、被爆国で有り、さらには地震大国であるのだから、自然エネルギーへ進んで欲しい。	放射性廃棄物を残すことは、未来の地球、未来の子供達への、はずかしい遺産でしかない。これについてのコスト計算は全く出来ないにもかかわらず、短期的なコスト計算のみで比較している。日本は、被爆国で有り、さらには地震大国であるのだから、原子力発電はやめて、自然エネルギーにより、いまのコストと同等以上の成果を目標として、研究開発を進める方が良いと思う。今までの原子力開発に注いだ費用の半分以上を自然エネルギー開発に向けて、それを目指して欲しい。原子力技術自体は研究開発しても良いとは思う。だたし原子力発電のようなものはゼロにして欲しい。
23348	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。原子力発電に向いている国土と向いていない国土があるのは明らかでしょう。日本において地震、津波等の被害から完全に原子力発電所を守ることは不可能です。	そもそも原子力発電は安全な技術ではないということが今回の震災で明らかになりました。福島第一原子力発電所の放射能漏れは原子炉の構造的な欠陥や、予備電源の配置など人為的なミスが多数重なったために起こったので、これは震災による災害ではなく、事故だと私は考えます。これほど大きな損害、被害を出したにもかかわらず、これまでの事故調査報告では原因究明さえ満足に行われておりません。たとえば、原子炉のSRベントが非常時には作動しないなど構造的な問題に対する考察、今後の対応などがなされておりません。このような状況で大飯原子力発所の再稼動などと、無責任にもほどがあります。原子力発電の安全性および放射性廃棄物の廃棄方法、再利用方法に関する基礎的な知識、技術、経験を蓄積すること無しに今後原子力発電所の稼働を決して行ってはならないと考えます。 これにはまだまだ時間も費用も掛かるため、今後は安全なエネルギー産生技術の開発費、人材育成費にこれまで原子力開発にかけてきた金額と同等額程度かけ、安全でより効率の良いエネルギー産生技術革新が産まれることに期待したいです。
23349	個人	家事専業	40代	女性	2030年までにというよりもできるだけ早く「原発0」を切望します！	将来に負の遺産を残さないためにー日も早く原発がなくなるように、 自然エネルギーを推進し、環境に負担の少ない代替エネルギーにシフトしてください！ 希望のある目標が決まれば、そのために知恵を絞って 人々が協力して進んでいけると思います。 自然エネルギーの比率が高くなっている世界情勢の中で、 どんどん遅れていく日本で良いはずはありません。
23350	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の比率は20～25%は死守である。本当は制限など設けずに経済成長戦略から導きだす必要がある	原発の稼動は最低でも20～25%案を支持する。 現状の国際情勢、国内情勢を考えた場合、日本のようにエネルギーが大量に必要なのに自前でエネルギーを確保できないような国は、エネルギーの不安定さがそのまま国の不安定につながる。 今も多くの方が熱中症で病院に運ばれ、そのうちの何人かは死亡している。 電気を気にせず使用することが出来れば防げた問題です。これは政府の責任であるのは明確です。 また、現状、企業は国際競争にさらされていますが、法人税は高い、所得税は高い（社会保障を入れて）、その上にさらに電力不安がある状態でどうやって国の財政を立て直そうとするのか？ 企業が倒産や海外移転をすれば、税収はどんなに増税をしても増えませんがいいのでしょうか？ このように、政府は電力の問題が多方面に影響をあたえていることを無視していいのでしょうか？ しっかりと検討して頂きたい。

23351	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロをめざして、潮流で水車を回転させ発電し、コンプレッサーを起動させウォターハンマー発電機によって揚水型ポンプを稼動させ海水を高所より落下、水力発電機を稼動、3発電機で得られた電力を売電をする。	脱原発に向けて 経済成長を優先するか、つながる命に結びつく大切なものを選択するかが問われている時代、私はつながる命を優先する。 つながる命の存続を求めて、脱原発によって、人類の生存基盤確立に向けて、高度経済成長を成し遂げたこの国の宿命を肝に銘じなければならない。 石油、原子力エネルギーから天然ガス、シェールガスに移行してゆく？ シェールガスの影を見る、朝日新聞2011.11.10、夜明けを促す「ムーアの法則」パウル、クルーグマン氏、米プリンストン大教授、08年ノーベル経済学賞受賞。 この記事の中で「水圧破砕法とは、地中深くの頁岩（けつがん）という岩石に高圧の液体を注入して化石燃料を抽出するという見事な技術である。 しかし、人々に多大な犠牲を強いる技術でもある。有毒な（そして放射性の）排水を出して飲料水を汚染することがわかっており、業界は否定するものの地下水汚染を疑う根拠もある。」 この記事を読んで思うことは、米国の一部の階層に富をもたらすかもしれないがつながる命を脅かす環境破壊が人類の叡知とは思われない。 この記事でクルーグマンは「水圧破砕法は夢の技術ではない。今、費用対効果が高いのは太陽光発電の夜明けは近い。と結ばれている。 朝日新聞2012.4.16、科学、引き出せ海の電力、波、潮、海流潜む力は原発30基分の試算もある。 この記事の最初に指摘されているのは潮流のエネルギーを発電に変換の記事、「潮流発電」のほか、黒潮などの海流で水車を回す「海流発電」、「波力発電」、「海洋温度差発電」などがある。 環境保護団体の世界自然保護基金（WWF）2050年には世界のエネルギー消費の95%以上を持続可能なエネルギーでカバー、原発も化石燃料の利用もほとんどゼロにできるとの結果が得られた。とある。 明らかにエネルギー革命がおきつつあり、無炭素エネルギーシステムが社会システムを変換する方向に進みつつある。 日本の海洋エネルギーの潜在力はどうなっているかを知るために「海洋エネルギー資源利用推進機構（OEA-J）をインターネット検索で現状を学ぶ。 曲がりなりにも世界で開発研究されている海洋エネルギーの現状と方向性、日本の置かれている現状を学び、この地石垣島から新しい海洋エネルギーのあり方を提案できると信じている。 わが国の沿岸総距離は確か世界5位から6位の優位性と国土の森林面積比率は高く、河川が網の目状に張り巡らされている。 これから提案する潮流発電と揚水型発電（ウォターハンマー「水撃」作用を利用した噴射水力によってタービンを回転させる発電システムを組み合わせれば地域特性を生かした発電が可能であり巨大な送電網を引き込む必要性がなくなり、化石燃料による発電、電力の浪費、地球温暖化を防ぐことができる。 石垣島のサザンゲートブリッヂを渡るたびに下を流れる潮流は電気エネルギーに転換できると信じて、いつか時代が動けば実現可能であると思ってアイデアを練ってきた。 石垣島の東を流れている巨大エネルギー「黒潮海流」このエネルギーを生かすシステムのアイデアとして具体的に記述してゆきたい。 サザンゲートブリッジの先にある埋立地の立地条件、防波堤を勘案して基礎調査を実施し、水車より得られる動力を施設に誘導し発電する。 潮流は24時間、潮の干満に変化するけれど潮とまりの時に内部操作で一方向に回転ができるようにコントロールして発電機を稼動させる。 発電機は風力発電機に使用されているものを用いて発電をする。 十数年前に石垣島名蔵において伊佐電源開発のウォターハンマー（水撃）式水力発電システムの試運転稼動現場を著名な経営コンサルタントのお供をして見学したことがある。 そのときの説明で確か発電機のタービンを回転させるために<u>コンプレッサー</u>を起動させる電源は売電で起動させるがウォターハンマー（水撃）式水力発電機が稼動すると一部をコンプレッサー稼動電源に回し、7割程度の電源出力が取り出せる未来型の発電システムだとの説明を受けた。 今、現在、開発者は故人となりこの特許権の所在は私個人では知り得ないがこの特許を生かすことを前提とする。 「来るべき宇宙文明の真相」深野一幸著に、「入力より出力が大きい」発電プラントを開発した伊佐森栄さんの記事が記述されている。 試運転現場で伊佐さんが語っていたアフリカの奥地の集落ごとにこの発電システムが導入されてトラックに塔載された発電機でコンプレッサーを起動させればアフリカの人々も文明の恩恵を受けることがかなうとの夢を聞いた。 十数年前に、この島で世界最先端の研究開発が行われていた事実。 潮流で水車を回転させ発電し、コンプレッサーを起動させることにより、自然エネルギーのみで発電をしてその電源で揚水ポンプを稼動させ、海水をくみ上げ高所より落下させることにより<u>タービン</u>を回転させて揚水型水力発電エネルギーに転換するシステムをめざす。 それぞれの地域の優位性を生かした自然エネルギー、「潮流（河川の水流）発電」」「ウォターハンマー（水撃）水力発電」「揚水型発電気」、と「ウォーターハンマー（水撃）水力発電機」単独と揚水型水力発電の組み合わせの中から選定して脱原発の日本型自然エネルギー発電システムの開発を望む。
23352	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオに賛成します。他のシナリオは「核燃料サイクルでの再処理」が前提だからです。	「核燃料サイクル」が事実上不可能であることは、もんじゅや六ヶ所村の度重なる事故や、テスト稼働さえもままならない状況から明らかです。それを前提にした政策は机上の空論です。結局は、直接処分となるでしょう。その際、今日以降も稼働を続けていては、ますます放射性廃棄物は増える一方で、処分のコストは増すばかりです。 　また、最終的に断念せざるを得ない研究に対して、莫大な予算を浪費し続けることも無駄です。私たちは無駄金を納めている訳ではありません。有効に使ってもらいたいものです。再生可能エネルギーのために使われるのであれば、納得する人も多いのではないでしょうか？ 　経済界には電力問題が経済活動に直接すると言っていますが、私が勤務する工場では影響を受けていません。自家発電機を備え、別段生産を縮小していません。逼迫するのは、夏場のほんの一時だけであり、それも社員努力で解消できています。具体的な生産や経済活動は通常通りなのです。 　核廃棄物の処分問題を先送りにして、小手先の対処策はもう不要です。
23353	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。	この国土の狭い日本で、原子力廃棄物を廃棄する場所も決まっておらず、安全に廃棄する技術も確立していない中、これ以上原子力発電所を作るべきではないと思います。東京電力福島第一原子力発電所のメルトダウンからまだ1年半しか経っていない日本で、事故現場に人が入れもしない現実を目の前にしていながら、それでも人間が後片付けをしなければいけないという問題に直面していながら、原子力による発電を続けて欲しいとは思いません。原子力発電はクリーンでも安くもないと知りました。人間が作るものに失敗はつきものですし、原子力は人間が使うには、制御しきれないエネルギーだとも知りました。こんなに地震の起きる日本で、地震の度に原子力発電所の心配をしたくありません。 国家戦略室の出してきた、エネルギー・環境に関する選択肢の概要は、国が推進する以外の選択肢は生活に無理な負担がかかる選択しか選べないようになっていますが、そういう所こそ、日本の技術力で克服する選択肢を開発していただければ、それこそ日本の経済の発展につながっていくのではないでしょうか？ 私はゼロシナリオを選択します。
23354	個人	自営業	40代	男性	原発即時即時廃止希望	福島原発事故以降、色々と勉強しましたが、一部の人の利益のみに荷担し、人々の安全には無関心な原子力発電所は、即時、廃止し、自然エネルギー技術大国としての日本を希望します。 今、福島で起こっていることを見れば、進むべき方向は、明らかだと思います。
23355	個人	自営業	50代	女性	2030年ではなく、即刻原発をゼロにするべき。 福島の子どもを、日本の子ども、世界の子どもを守る必要がある。	福島の子どもたちの現状を見れば、原発の稼働はありえない。 鼻血を出して、長袖長ズボンで過ごし、外では遊べず、窓も締め切った状態。 今後も、原発の事故が絶対にないとはいいきれない。 日本国民が日本で生活し続けるには原発の稼働をやめ、自然エネルギーに転換して行くことが必要だ。 政府は、国民に自然エネルギーの転換の具体的な計画を示すべきだ。
23356	個人	家事専業	40代	女性	原発はいりません。	日本には火山が沢山あります。この際、GeoThermalに舵りかえるか、もっと風力や、違う発電方法をつかってください。 でも一番いいのは、既にうもれているマグマの力をつかってエネルギー開発原発はおかしいです。地震国なのに。。。２０年後の日本の為に今すぐ原発を停止して、福島の対処ももっとちゃんとしてください。日本の原発はすでに、世界を脅かしています。
23357	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発を続けることは、将来の子どもたちに放射能を残すことです。「ゼロシナリオ」しか選択の余地はありません。	地震国日本では、今後も大規模な地震が予想されます。その中で、原発の安全性を保つことは不可能です。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。また、原発を続けることは、将来の子どもたちにどすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。「ゼロシナリオ」を選択するべきです。
23358	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発の0%シナリオを支持します。今すぐ大飯原発を止めて日本国内から稼働している原発をなくすことを要求します。	原発の0%シナリオを支持します。今すぐ大飯原発を止めて日本国内から稼働している原発をなくすことを要求します。 日本は地震や津波の他に、台風・集中豪雨・竜巻だって起こります。火山だってたくさんあります。このように災害の多い国で原発を稼働し続け、今度何か起こったら、それこそ「経済」なんて成り立たないし、私たちはこの美しい国を失ってしまいます。 「発送電分離」についても「機能分離」を進めて下さい。新規参入でクリーンエネルギーへシフトし発電量が増えれば、原発を稼働する必要（口実）がなくなります。 また「原子力規制委員会」メンバーも田中氏・更田氏・中村氏・大島氏の起用には反対します。 最後に、国民はこの流れをじっと見ています。そして遅かれ早かれ来る次の選挙で、原発に反対しない議員の名前はネットを駆け巡ります。そのことを忘れないで下さい。
23359	個人	会社員・公務員	30代	男性	「(1)ゼロシナリオ」に沿った政策を求めます。	「(1)ゼロシナリオ」に沿った政策を求めます。地震や台風など自然災害が多い日本では、安全に「絶対」はないと考えます。自然エネルギーへの早期転換を考えるべきです。放射能は、いったん外に出るとわたちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことこそ重要であり「(1)ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。遅は苦しいかもしれないでもやれる。
23360	個人	パート・アルバイト	30代	女性	3種類のシナリオについて	具体的にわからない事が多く、数字だけでシナリオと言われても選べません。 原子力に頼り、電気を不自由なく使ってきた日本。急に供給が少なくなれば、困ることはわかります。 原子力を完全に否定したいとは思いません。 ただ、安全では無い、信用できなくなったと言うところで、安全対策をしっかりとして頂きたい。 なので安全かどうかと言うところがポイントだと思うところもあり、このパブコメのタイトルのように、環境と言われても、なんだか何が重要なのかも曖昧な意見徴収になるのでは？と思い、正直、意見も言いにくいです。 環境問題、地球の為にしっかり取り組んでください。
23361	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持いたします。	日本は地震の多い国です。他の国から来た人たちが驚くほど、地震の多い国です。 その地震の多い国が、地震に絡まれれば自然を汚す可能性があるものを抱えていてはいけない。 電力が必要であるなどという話以前に、一国が他の国、地球に生きるものすべて、地球自体に対して負う責任の観点から、原発は日本に置いてはいけないものと考えます。 東日本大震災の折に感じましたが、東京は明るすぎる都市です。私は能登半島の端の出身ですが、東京の夜のような明るさはありません。しかし人は通常に暮らしております。 電力不足対策のための原発稼動を考える前に、最低限必要な電力とは一体なんなのか、絞込みをかけたほうがよいのではないでしょうか。 もっと、出来ること、やるべきことがあるはずです。
23362	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。 原発再稼働反対。	原発のメリットは何もなく、あるのはリスクと不安だけ。東京電力への一兆円も、国民の税金から。事故後の負担も結局は国民が肯負うことになる。これだけ多くの反対意見を無視して再稼働を進めていく。電気を使うのは国民だが、だからこそ、安心して使用できるしくみを今こそ国をあげて取り組み、自然エネルギーを普及させ、雇用を産み出すしくみをつくるべきだ。何十年かのちに、あの時の選択が間違っていたと思われるようなことだけは、人として、国民として、したくない。どうか野田総理、未来に責任ある選択をしてください。今の政治不信を払拭するには、覚悟を決めて苦しいがらみを切り捨て、未来に向けた勇気ある歴史的な一歩を踏み出してください。日本が変われるのは、今しかない。
23363	個人	法人等	50代	女性	脱原発。原子力発電所はすべて廃炉にし、使用済み核燃料の処分等に集中するべき！	311福島原発の事故で原子力発電の安全性は万全でないことが明らかとなった今、全ての懸念(想定外も含め全ての安全性が確認出来ていない現状)が払拭されるまで、第二の福島を作らない為にも、今この時も原発は稼働させてはならないと考える。そして、恐らく全ての安全性の確保は無いもの(出来ない)と思います。
23364	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	再び大地震 ↓ 原発事故 ↓ 日本に死土地 増える ↓ 食べるもんナシ ↓ しょうがなく放射線に汚染された食べ物を 食べる ↓ 日本中が病であふれる 亡国ですね。 核の抑止力や日米同盟がどうのこうのと 言う前に、日本がつぶれちゃいます。 地震国に原発は冷静に考えて 明らかに割りの合わない掛け算です。
23365	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0のシナリオを出来るだけ速やかに実現すべきです。現状のような、極めて近視眼的で場当たり的な対応としての原発の再稼働は許されてはなりません。	原発の危険性は今回の福島第一原発の事故で証明されました。あれは例外的な事故であり、より安全な運用がありうるとの意見の方もおられますが、あの事故当時の政府及び電力会社の対応、その後の対策、どれをとっても全く不十分であり、事故を起こした事に対する根本的な反省と体制の見直しも出来ておらず、現在の体制では原発事故を防ぐことはできないでしょう。しかも、仮に原発の事故は起きないとしても、より厄介な放射性廃棄物の処理方法が確立できていません。原発運転を続ける限り、早晩、行き詰まりは目に見えています。この国と世界全てに対する責任ある対応とは原発の稼働を止め、これ以上の放射性廃棄物を作らない事しかありえません。それは、これだけの原発を作ってしまった今となっては決して容易なことではありませんが、そのためにこそ全国民の知恵と協力を求め、そのための具体的なプログラムを作り、着実に実行することこそが政府に求められる事です。

23366	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所の即時全部廃止を主張するものである。	原子力発電所の即時全部廃止を主張するものである。 一つ目の理由は、2030年までに原発依存0%にする選択肢でも、今後およそ20年の間に無視しえない程度のリスクを抱えることにある。 仮にそのリスクを国民が主体的に受け入れるとするならば、以下に挙げるような情報を与えられた上での同意が必要と考える。 1.24時間365日、常時SPEEDIによるシミュレーションを行い公表すること。それにより実際に事故が起きた場合に、国土・地域にどのような被害が生じうるのかを知ることになる。 2.事故が発生した場合にどのような避難が可能なのか、どれくらいの混雑が予測されるのかを提示することである。その際、入院患者や障害者などの弱者をどう扱うのか、医療・介護施設の職員には自身の避難を優先する権利が存在するのか、などの明示も必要である。2011年3月の事故当時の山形での経験からいえば、停電で信号機は機能せず、燃料は手に入らず、病院職員は入院患者の最低限の生命・生活を守るために献身的に院内で働かざるを得なかったなど、自身の避難を選ぶことはきわめて困難であった。 二つ目の理由は、政府や経済界が主張するような原発の経済的優位性についても、多大な疑問があることである。 国の原子力推進政策(特に金銭的な支援)なしに、民間企業が原子力発電所を所有し運営することは可能であろうか。いったん事故を起こせば、企業の運営が困難になるほどの損害が生じるわけである。日本の原発の保険の引き受け先は存在するのか。天然ガス発電所が原発に比べて、コスト的に大きく劣るとは考えにくい。燃料の埋蔵量から考えても、原発が長期にわたって利用可能な技術とは思えない。使用済み燃料の処理を考えても、原発を利用するメリットはないといえる。 政府の中枢には、将来につけを残さないことが重要だという人がいるが、本当にそう思うのであれば、原発は即時廃止する以外選択肢はなかろう。 時間がなく、乱文にて失礼いたします。
23367	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを強く支持します。	命が大事。子ども達や未来へ負の遺産を残すのは恥ずべきことです。主権者である私たち国民の意見に耳を傾けてください。意見募集もネットだけでなく広く周知し、集まった意見は偏ることなく、虚偽をせず公表して頂けることを望みます。原発はいりません。
23368	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持。ただ、エネルギー源移行にともなう経済的負担をどう分けるか、は課題。電気代の割引など、貧困層に対する配慮が必要。また、原発立地地域への対策も平行して進めるべき。	ゼロシナリオを支持。ただ、エネルギー源移行にともなう経済的負担をどう分けるか、は課題。電気代の割引など、貧困層に対する配慮が必要。また、原発立地地域への対策も平行して進めるべき。
23369	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます. 故郷を失った福島県民のことを考えれば, 原発をなくすことこそ重要であり, 「(1)ゼロシナリオ」しか選択肢はありません.	原発事故が起こってしまうと取り返しがつきません。当事者のことを考えると、脱原発になるように計画していくしかないと思います。
23370	個人	自営業	50代	女性	福島の経験に学び、再稼働はあきらめ0%のままで廃炉を進め2030年にも0%にする。	このパブコメは選択肢がおかしい。 ゼロシナリオで即脱原発しかありえない。 福島第1原発の事故で、電力会社にも日本政府にも原子力を扱う能力もなく、危機管理も出来ないことがはっきり分かったのだから、再稼働は論外。 再稼働せず、必要ならガスコンバインドの火力を増強するなど電力の供給を維持する方法はいくらでもある。 短期的にはそれでしのぎ、その間に省エネと電力供給への参入を自由化し、様々な発電による電力を選択可能にする。 原子力は実現不可能な核燃料サイクルをあきらめ、全ての原子力発電所を国の管理下におき廃炉を進める。廃炉の技術を磨きノウハウを蓄積し安全な廃炉技術を売りに出来るような研究と除染の技術で世界に貢献できるようになる。 これ以外に、全地球的に汚染を拡げ事故の収束も出来ないのに、?の「収束宣言」をするという恥ずかしい国が、生き残るために選べる道は他にない。
23371	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオ。2030年なんてそんな先の話しではなく今すぐに。	もう故郷に帰れない人々をこれ以上作ってはいけない。 今すぐに原子力発電をやめていただきたい。
23372	個人	その他	30代	男性	脱原発（即時運転停止、廃炉）	質量、体積あたりで原子力は力学（水力、風力）、化学（火力）、熱（地熱）、光（太陽光）に比べて膨大かつ安定的（天候に左右されない）にエネルギを得られることは十分承知している。 それでも、現在日本にある全ての原子炉の停止および廃炉を主張する。 色々と選択肢を作っているみたいだが、無害化するのに天文学的時間を要するようなエネルギ産生法を採用することは断固認めない。 仮にそれにより今後数十年間エネルギが不足に陥ったとしても、それは1963年10月26日～2012年3月11日までのツケが回ったということで甘受すべきである。 よくよく考えると、発電開始からまだ50年も経っていないのに、もうチェルノブイリ級の事故を起こしちゃったのか…そりゃやっぱ認められねんわ。 それよりも、エネルギを使用しないで済むような（身の丈にあった）社会を実現すべきである。 エネルギを欲する限り、原子力の誘惑、呪縛からは逃れられないのだから。
23373	個人	自営業	50代	女性	(1)ゼロシナリオ　を希望します。	事故の被害の深刻さ、処理のあまりに長い時間、環境への膨大な範囲の汚染、 日本のみならず、全世界にまき散らす悲しみの種、人間の欲望のお化けが原発の事故です。使用済み核の処分も同じです。恐怖や不安、次世代への取り返しのつかない負債を与えてまで得る価値のある「物の豊かさ」「便利快適」「幸せ」は存在しません。 事故が起こらない事はない事、ゾビエト、アメリカ、日本が実証しました。 私たちは、戦争では広島、長崎、経済活動では原発事故と、もう十分な「失敗の経験」をして来ました。今、私たちが心から求めているのは人間同士の絆であり、自然との絆の実感です。それは真の「生きてる幸せの実感」なのです。どんな小さな子供でも、死に直面したお年寄りでも同じです。 こんなひどい失敗をも許してくれる自然、宇宙への感謝の気持ちさえ忘れず、生かされている感謝を忘れず、今一度人間は自然界の一部であることを自覚する謙虚さを持つ時です。
23374	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発0%！	今後、あのような事故を起こさないようにするためには、元を絶つ必要があると思っています。 つまり、脱原発です！ 人間が管理・制御しきれないような危険なものを作るべきではないと思っています。 国の原子力行政は、大した専門知識もない無責任な人達によって支配され、独占企業（電力各社）が国と共謀して甘い汁を吸っていたにすぎません。 原子力行政は、単なる金の成る木でしかないのではないでしょうか？ 国や電力各社は、原発がなければ電力量がまかないきれない！と言い、停止中の原発の再稼働を推し進めようとしていますが、そのような事を許すべきではないと思っています。 風力、水力、太陽光等、安全な発電方法はいくらでもあります。 大きな危険をはらみ、かつ、莫大な費用の掛かる原子力発電に頼らず、安全な方法に移行すべきです。 原発の再稼働は、絶対許すべきではありません！！
23375	個人	会社員・公務員	30代	女性	「ゼロシナリオ」を選択します。 ・差別の上に成り立つ原発により作られた電気を使いたくない。 ・既得権益や核武装はいらない。 ・空に土に空気に、生きる根根本を破壊する原発はいらない。	既得権益のムラにいる人や、核武装を推進する人たちにはわからないことなのかもしれないけれど、ほんの少し無関心から一歩外へ踏み出せば、原発はいらない、そんなことをして電気をつくる必要はないことはすぐにわかる。核と人は共存できない。 人は工夫する。しかし、核、放射能は、地球という類まれな惑星を滅ぼすほどの力を持っている。何十万年も出入りできない土地を生む。人が工夫し、積み重ねてきた知恵を、歴史を、文化を、破壊し、だまらせる。お金、お金、お金、そんな風にしてゆけば、いつかお金と交換するものがなくなる世界がくることは、簡単に想像できる。あらゆることをお金で換算する人は、それで何を買おうというのだろうか。わからない、政治とは何をする人たちなのだろう。私たちは、高い税金をそんなんたちの自由に使える打出の小づちにされるために、長時間働いて払っているわけじゃない。 なにもしていないのに、毎日5500万円の維持費がかかるもんじゃ。原発1年分の放射能を1日で出す六ヶ所村再処理工場も、高い税金をかけてるんだから、「国民的議論」に含めるべきなのに、それもない。告知の仕方も、「国民的議論」というよりは、よくよく探せば意見を聞いています的アリバイづくりのようなこのパブリックコメントのやり方も、今後の最も大きな問題のひとつであるエネルギーの問題をたった一カ月ほどのこのパブリックコメントで議論しましたとするようなやり方も、民主主義からはほど遠いんじゃないでしょうか。 原発は、廃炉にするにも大変困難で危険な作業と、途方もない時間が必要です。今、全原発を廃炉にすべく舵を切り、もちろん核燃料サイクルもそれに含まれますが、と同時に、私たちの生活のエネルギー消費のあり方を考え直す大きなチャンス。このチャンスを無視すれば、未来は取り返しのつかない事態になるでしょう。よって、「ゼロシナリオ」を力強く選択します。
23376	個人	会社員・公務員	20代	女性	やっぱり危険制の高い原発はやめて、ほかの発電方法に切り替えるときだと思います。原発ゼロ、賛成です。	あの人災で命を落としたのは、自分だったかもしれないし、自分の家族だったかもしれませんし、それと引き換えに欲しい電気なんてあるはずないでしょ。 変わらなきゃいけないのに、変わることができない鈍感なひとの方が多いのかもしれませんが、勇気を出して変わろうとしている人がいるのもまた事実です。 いつまで生きるかなんて分かりませんが、いつ死んでもいいように、今できることを精一杯やってみたら、そしたらなにか変わりますかね？ちょっとは可能性があると信じたいです。
23377	個人	その他	40代	女性	原発0%依存を支持します	もともと地震国であり、しかも現在地震や火山が活動期に入っていると言われるここ日本では、事故が起こるリスクが高く、また起こった際の被害が（地理的・時間的にも）甚大である原発は廃止すべきです。また、放射性廃棄物の処理や最終処分先に関しても、未だ解決できない問題を抱えている原発は、本来地球上のどこであっても動かすべきではないと考えます。 このような考えのもと、日本国政府に対しては、今有る原発は廃炉にし新しい原発は造らないという前提で、新たなエネルギー政策を作り上げていただくことを希望します。その中心となるのは、将来的にはいわゆるクリーンエネルギーであると考えますが、も即座の転換は難しいというのであれば（専門家の意見の中には十分ポテンシャルがあるというものもありますが）、電気の安定的供給をめざし、あらゆる規制を廃止して、企業や個人の自家発電の買い取り等も行うべきです。 福島の人々が生活をがえに戻らないか、原発を安全に再稼働させていくのは、原発被災者の方々にとっては侮辱的な行為であろうかと思います。なにより人の命が大切です。命がなくては、経済が発達しても何の意味もありません。どうかこのことを忘れないで下さい。日本でまた事故が起こったら、日本全国が汚染されるだけでなく、海や空を通じて被害は全世界に及ぶと言われます。どうか未来の子どもたちにも思いを馳せてくださいますようお願いいたします。
23378	個人	自営業	30代	女性	これ以上、この美しい地球を汚さないために、原発を廃炉にしてください。	これからの子供たちが生きられるためには、原発はいらないです。 電気を作る方法は、太陽光発電や風力発電など他にもたくさんあります。
23379	個人	家事専業	30代	女性	今止まっている原子力発電所を動かさず、動いている原子力発電所は止めて、すぐに原発ゼロにしてほしいです。すべての原発の即時廃炉を強く求めます。	・原発がとても危険な物だということがよくわかった。子どもの為に、食べ物、水、健康を害する物質を利用した発電はやめてほしい。 ・核のごみの行き場が無いので、これ以上ごみを出してはいけない。 ・福島の原発事故から1年半経つが収束せず、一度事故が起こると大変なことになる。税金もたくさん使われる。 ・原発増設案に賛成している人が電力会社社員や利害関係者ばかり。お金に群がっている人たちに危険な原発を触らせてはいけない。 ・節電に努めます。経済的負担も納得できれば受け入れます。国をあげて節電、省エネ、自然エネルギーの発展を促してもらいたい。
23380	個人	会社員・公務員	40代	男性	セ?ロシナリオ希望、既存の原発の再稼働も反対です。	日本国民は、これまであまりにも無関心すぎました。望んでもいない公共事業に多額の税金が注入されても大して反対しませんでした。原発や、関連する六ヶ所村のウラン再処理施設や高速増殖炉もんじゅなどの建設などがその最たるものです。 原発事故はおきました。次はありません。人間のすることに絶対はなく、100% の安全を保証出来る者は責任者ではありません。もし本当に 100% の安全を保障するのなら、東京湾に造れば良いのです。 私は戦前を知りませんが、戦後わずか 70 年足らずで本当に情けない国民になったと実感しています。これほどの事故を経験しても学習しないとしたら、世界に恥ずべき国民と蔑まれても仕方がない。 火力を中心に太陽光、風力、地熱などの再生可能エネルギーの効率を上げ、比率を上げて行きましょう。安全で小さな発電施設をたくさん造り、送電ロスを下げ、蓄電もしましょう。短距離はクルマでも、中長距離は鉄道を優遇するなどの政策を打ち出しましょう。
23381	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力を利用した全てのエネルギー生産を、0%にする事が絶対に必要と考えます。	放射能の影響は、生物の根源を破壊するものです。我が国のみならず、人類はいまだこの影響に対する有効な防御方法を知りません。 今回の福島での事故で、原子力災害がいつ、どこで起こってもおかしくない事、そしてその時、電力会社、政府、国が何も出来ないという事がわかりました。 それでなくとも、現在膨大な数の放射性廃棄物の処理方法も決まっていない状況であることも明るみになりました。 この状況にある我が国の未来に、更なる不安を感じ、私の周りでは、子供を産むことをやめた若い夫婦、定住しても避難しなければならなくなるかもしれないため、家を買うのをやめた人、将来のための年金すら、払わなくなる人等、この国の発展と安定の根源にかかわる事象が起こっています。 太陽、風力、地熱、潮流をエネルギーに変えることこそ、資源の少ない日本に最もふさわしく、その技術で全世界をリードする事も出来ると確信します。
23382	個人	自営業	30代	女性	政府、東電、報道について。エネルギーについて。原発について。デモについて。	政府と、電力会社と、マスコミ。 この構造、お金のまわり方、税金の流れに、とても疑問がございます。 ここまで仕組みが明らかになっている中、まだその構造を取り崩そうとする革新を起こせる政治家はいないのでしょうか？ 正直、税金を払うことがイヤでしょうがありません。 私の両親の死後、沢山の相続税を必死に用意し、延滞税まで収めました。 それが値上げ手法である電力会社の援助に流れ、マスコミの情報操作にまで操作流れているのならば、本当に耐え難い。 都外、又は海外へ移り住みもうと思っています。 エネルギーについて。 火力発電をもっと有効的に稼動させてください。 火力発電所を止めて原子力発電所を稼動させるのはなぜでしょうか。 地熱発電にもっと具体的、精力的に取り込まないのはなぜでしょうか。 専門的分野に関して政府の中だけで決めるのは危険すぎます。 日本や海外の専門家、研究者、博士、科学者、大学教授の力を借りてください。 原発推進派の方々に任せてこうなってしまったのですから、本当の専門家に頼っていただきたい。 デモについて。 官邸前のデモ、国会前のデモ、これは単なるデモではありません。 私たち日本人、一人ひとりの脳と声の集結です。 声をあげない日本人たちが変わりました。 世界中が見ています。 どうかこれだけの人達や家で待っている人々が、悲しみ、怒り、訴えていることを、わざわざ週末の夜に国会前へ行くことがどういうことなのか、 政治家の方々、しっかりと向きあって頂きたい。 もうこれ以上、失望したくありません。 これから私は子供を産みます。 今後何の改善もされない、又は遅すぎる対応を政府がなさるのでしたら 残念ですが納税したくありませんので国外へ移住を希望しております。 どうぞしっかり、お願いいたします。
23383	個人	その他	50代	女性	原発比率は即時ゼロです。	原発比率は即刻ゼロにすべきです。原発は人間のコントロールで安全を確保できない技術です。また放射性廃棄物の安全な処理ができない物をこれ以上続けていくことは倫理上も許されません。自然エネルギーの普及、省エネ技術の向上やそれらを推進するための関連法案の整備を行えば、今より電力消費を抑え、快適で地域の雇用にもつながる社会が実現します。
23384	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発絶対反対	未来のために原発絶対反対。日本の生活は豊かで便利だが、少し不便でも 本当の豊かさを未来に残すべきだと思う。 1歳と11歳の息子を持つ父より
23385	個人	その他	30代	男性	提示のある3つの選択肢の中からであれば1のゼロシナリオを選びます。 さらにもっと早い段階でゼロを目指す選択肢があっても良いと思います。	現段階での議論は数字の綾約ではなく目標や方向性を検討するものだと理解しています。そう考えるともっと早い時期に原発依存度をゼロにするという目標設定があっても良いように思えます。2025年でも2020年でも、あるいは2015年には原発依存度ゼロといったものだとしても、目標として設定するのは可能なように思えます。逆に2030年で50%なんて選択肢があってもそれはそれで良いと思えます。 選択肢のバリエーションを7～8項目ぐらいに増やしてパブリックコメントの募集をやりなおす方が良いと思います。さらにパブリックコメントの募集期間はあらかじめ出来るだけ長めに設定して大々的に宣伝をするべきです。

23386	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所の必要性を証明する材料が欲しい。	原子力発電所の必要性に疑問が生じています。 原発ゼロの世界を客観的かつ具体的に説明することが、国民全体の合意のもとのエネルギー製作を構築するために必要だと思います。 そのため、この夏の電力需給状況を複数の民間団体なり外部検討委員会で精査し、今後の議論の材料とする必要があります。
23387	個人	自営業	50代	男性	原発に限らず、原子力の利用自体に反対。但し、燃料棒処理等の研究には、力と予算を割くべき。	現状で、人間が作ったものて、人間がコントロール出来ない、原子力、原発は即座に中止すべきである。使用済み燃料棒の処理は、如何にすべきか、近い将来にも回答は得られないはず。非常に単純な問題だと思います。
23388	個人	会社員・公務員	20代	男性	今後のエネルギー計画について	今後のエネルギー計画については、原発は段階的に減らしつつ、 代替エネルギーにシフトしていく必要があると考えています。 ただし、代替エネルギーへシフトしていくにも、 電力を安定供給できる事や環境アセスメントを精査した上で電力施設を構築していく必要があります。 メタンハイドレートによる火力発電やバイオマス発電など、計画に入れるべきだと考えます。 その他、新エネルギー技術の開発などを大学など研究機関で進めていくべきです。 現段階では2030年までの原発依存率は15%とし、2050年を目安に段階的に原発依存を減らしていくべきだと考えます。
23389	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)ゼロシナリオ、を選択します 2030年とは言わず、なるべく早くゼロにすることを希望します	たまり続ける放射性廃棄物を我々の子孫に残すことには、断固反対します。 もうたまってしまったものはどうしようもありませんが、これ以上増やして はいけません。 また原発の運用や放射性廃棄物の保管は絶対安全という前提がありましたが、福島の事故でその安全神話は崩れ去りました。 我々の子孫が健康で安全で放射能の恐怖なく安心して暮らしていける未来 が、絶対最優先です。たとえそのために経済が停滞しても、電気料金が上 がっても、それは子孫たちの未来に比べると小さな問題ではないでしょうか。 今まで原発に向けていた日本の国力を再生可能エネルギーに向けることを 希望いたします。
23390	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ（即時）	昨年の東京のように、節電意識が全国的に広まれば、原発は必要ないと考えます。あれだけの被害を出し、多くの不幸な人たちを生み出した原発には頼りたくありません。
23391	個人	会社員・公務員	20代	男性	エネルギーのベストミックスの観点から、脱原発という前にオイルショック以降の脱石油、新興国からの競合を避けるための脱化石燃料を優先すべき、原子力の比率は現状を由持ち、ある程度のリプレイスは容認すべき	そもそもエネルギー政策において重要なのは、コストが想定の範囲で安定供給できるのか、ということである。90年代末の電力自由化は重油余りが前提の稚拙なものであり、石油価格の上昇によって新規参入組は消滅、LNGを扱うガス会社と石炭を扱う製鉄会社のみがプレイヤーとなっている。 もし今安いから、とお油火力を復活させていれば数年で無益な投資となっていたわけであり、長期的な見通しの立ちやすい資源を中心にするのは、資源のない我が国においては当然のことである。原子力はその点でも主力に据えるべきものである。 原発については標準改良化以前のものについては耐震性を厳しく審査して延命を断念させることは有用である。しかし比率を一定に保ち、安全性があり上り坂環労働を軽減できる新型の炉へのリプレイスは容認すべきである。また80年代以降の炉も60年運転を前提にし、また長サイクル運転や稼働中の検査などを認め、韓国や米国並みの稼働率を実現するという従来の取り組みを維持すべきだ。ただし原発の電力については「参加帳」方式で資金を集め、福島第一の処理作業の現場に潤沢に資金を投下する制度を構築すべきである。ただ原子力総の依存度を増やすのは、電気自動車などの増加が前提であり、脱化石燃料のコンセプトには合致するが、そのためだけに原子力を増やすのはあまり賢明な策ではないだろう。 自然エネルギーについては、すべて三ヨロッパでのバブルとその崩壊を経験していることから、初期の高値買い取りによる強発的な普及でのコスト低減、ということには期待をすべきではない。 メガソーラーについては地代を負担しては割に合わないレベルに押さえるべきである。風力については、風数などをよく吟味しないと成立しないものとすべきだ。ベストミックスの中に自然エネルギーをメンバーとして加えるには、「大人」の実力があることを前提とすべきで、すでに揺籃期の段階は抜け出ていかねればならない。地熱や小水力など環境との調和を前提に進めるべきである。 脱原発という縦い夢をみることのないように
23392	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発稼働に今後とも反対です。放射性廃棄物の処理ができないこと。商業目的の原発は、安全性を維持することが不可能。自然エネルギーでの代替を、この運用も含めて本格的に開発を強く進めることが必須と考える。	原発依存率0%を指示します。原発の問題点の筆頭は使用済み燃料を含む放射性廃棄物を無毒化できないということだ。これまでにも工業化に当たって、廃棄される有害な、毒性の高い化学物質があった。ただこれらは無毒化が可能であったり、希釈することにより環境への負荷をほぼゼロにすることができた。しかしながら放射性物質はこれができない。いくら希釈しても体内に放射性物質が一つでも入れば、それが付着した場所の細胞は放射性がなくなるまで破壊され続ける。つまり放射性物質が体内にはいると細胞異常を起こします。たとえ目に見えないほこりでも。残念ながら現在の福島、場合によっては関東一円まで放射性物質の汚染地域になっています。よく言われるように今後これらの地域で、放射能障害による健康被害が増加すると思われます。チェルノブイリ事故での調査でもこうした健康被害、果ては死亡者数が25年たっても増加しているといわれている。また政府は地中に埋めて廃棄するといっておりますが、数十年以上にわたって、冷却、漏洩管理をしなければならない。百年の計画も立てられない政府、社会にあって、こうしたシステムを維持することは不可能と考える。こうした状況で原発を稼働することは最悪な事態です。また原発を商業目的で稼働させることにも問題がある。商業上必ず利益、不利益の問題が生じ、つねに経済的に損失状態では企業は成り立ちません。少なくとも利益を得るために効率優先となる。この状態で安全対策はつねに利益との天秤に乗せられます。こうした状況で、安全対策ができなかったのが福島原発であり、同等な状況は他の原発でも同じです。原発の安全基準ですら、すでに原発ありきで作成されたものと考える。こうした基準は単なる精神論であって安全対策ではありません。福島原発事故は起こるべくして起きたと考えます。原発事故が起こる前から問題点を指摘してきた人たちがいます。想定外などということ自体、臆が立ちます。いつの間にか安全対策はつじつま合わせとなります。もちろん自然エネルギーがそれほど単純に代替エネルギーなるとは思っておりません。原発反対者は少なくとも当面の不便さ、経済状態の悪化にも耐える覚悟が必要と思います。しかしながら当面のエネルギー対応を含めやはり今後のエネルギー計画を早く策定し、代替エネルギーの検討、開発を行うべきと考えます。少なくとも今まで原発開発について投入した数兆円の費用をこれら代替エネルギー及び運用システムの開発・推進にに当てるべきです。今までこうした石油及び原発代替エネルギーに本気で取り組んできたとは思えません。太陽電池を始めとする自然エネルギーが簡単に代替できると思っている人もたくさんいるかもしれませんが、これまでのように安定電源を確保するための開発はまだ端緒にたどり着いたばかりです。これまでのエネルギーの代替となるには時間と費用がかかりますが、これら社会システムの構築に本気で軸足を移すべきと考え、我々日本人が世界に示す、もっとも適している課題ともいえます。
23393	個人	自営業	40代	男性	原子力発電依存度0%を目指して欲しい。	意見 1. 核燃料サイクルが出来上がっていない。 2. 万一事故が起きた場合は、範囲や被害の程度があまりにも大きすぎる。 これらの点を考えると、今のまま原子力発電を続けていく事にはあまりにも無理があると思われるので、持続可能な自然エネルギーへの転換を図って行って欲しいと思います。 原子力に関しては、その使用を最小限にとどめ、核廃棄物の処理に重点をおいて研究を続けて行って欲しいと思います。事故の予測がつかない上に、万が一の場合誰にも責任を負えない事を無理やり推進するのではなく、勇気ある撤退も必要な時だと思います。 理由 1. 後世につけを回すことのないようにしたい。 2. 原子力発電は関係者以外の多くの人間にとって、デメリットの方がはるかに大きいと思われるので、この方法を続けて欲しくない。 以上、よろしく御検討ください。
23394	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持。福島原発事故の原因究明も進んでおらず、放射能汚染の収束の目処もつかないこの段階で、地震大国である日本がこれ以上原子力に頼ることは考えられません。	ゼロシナリオを支持します。福島原子力発電所事故の原因究明も進んでおらず、放射能汚染の収束の目処もつかないこの段階で、地震大国である日本がこれ以上原子力エネルギーに頼ることは考えられません。今後、さらに東日本大震災に続く規模の地震が日本の他の地域で起こり、第二、第三の福島原発事故が起こった場合、誰にも（もちろん野田首相にも）それによって失われる人々の政順や環境、子どもたちの未来や健康に対する責任はとれません。それらと比べて、原子力エネルギーを使用し続けるに値するどのような大切なことが他にあるのか、全く分かりません。
23395	個人	会社員・公務員	50代	男性	(3)20～25 シナリオ。ただしこの選択肢自体がナンセンス。各原発の事故防止策を公表させ、対策案を検討、改善させる。また、対策の実施を監査し、再発防止を進める。原発の安全性の改善が最重要だ。	(3)20～25 シナリオ。 リスクのリストアップ、リスク対策の検討、対策の実施と緊急マニュアルの整備などを実施するためには原発施設に対してISO9000の認証取得を義務付けるべきだ。 ISOのポリシーとして、Topが安全性に責任を持たなくてはならない。そうしないと「コストがかかるから」といった理由で安全策が徹底できないからだ。 福島の事故は原発というハードウェアの問題ではなく、運用、運転のミスだ。緊急時に必要な設備の点検と改善が無く、緊急時のマニュアルと、それに沿った訓練が不足していた。 こうした経験を生かし、原発事故の再発防止を図ることが最重要だ。原発では発電を停止してもリスクは減らない。福島で冷温停止後に事故が発生したことからわかる。 間違っても原発細動反対の大きいだけの声に惑わされてはいけない。
23396	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発0を求めます。	原発はたくさんの放射性物質をばらまき、人々をがんや白血病に罹患させ、多くの人を不幸にします。そのうえ、たくさんの処理できないごみを出します。 今、廃炉にしたとしても、何年にも亘って放射性物質を、管理していかなければなりません。その間放射性物質が漏れる危険に怯えなければなりません。エネルギーを利用できないうえ、たくさんの経費が掛かります。 コントロールできるエネルギーに早々切り替えてください。未来の子孫に不幸の荷物を背負わせないようにしなければなりません。 政策を、自然エネルギー等に転換すれば、新しいアイデアがたくさん出て、効率よい方法が見つかります。
23397	個人	会社員・公務員	40代	男性	経済成長の想定は、これまでの実績に加え、化石燃料の高騰や超円高、電力料金の上昇など、今後予見される影響についても十分織り込んだものでなければ、国民が冷静な判断を行うことは困難である。	足下のわが国を取り巻く状況を見れば、電力需給のひっ迫に伴う輸入化石燃料の高騰や、超円高の継続に伴う輸出型産業の業績低迷や生産拠点の海外移転の加速とそれに伴う雇用調整、さらには再生可能エネルギーの導入促進による電力料金の上昇など、今まで以上に悪影響を及ぼすと考えざるを得ない事象が多く散見され、プラス成長どころかマイナス成長となる可能性すら考えられる。 そのような中で、2030年までにGDPが2割以上増えるという、あまりに楽観的にすぎる事務局の想定・提起は、シナリオ選択の前提条件であるだけに、国民が正しい選択を行うための冷静な判断力を奪うことになりかねない。
23398	個人	自営業	70代	女性	原発は必要だと思います。自然エネルギーの発電力は小さくて不安定だと聞きました。	だから発展途上国や新興国ではこれから何百基もの原発が建てられるそうです。中国などが日本の近くに原発を造るのですから日本が安全性や技術力を向上させて原発造りのリーダーであり続けたほうが良いです。
23399	個人	自営業	40代	男性	放射性廃棄物の危険性を考えれば、それができるだけ増えないように2030年、原子力発電への依存はゼロにする方向性を打ち出すべきだ。	放射性廃棄物は、処理に有史以来の人間の歴史を超える期間にわたる管理を必要とする。原子炉自体は安全性をできるだけ確保してとしても、稼働する限りそこで生み出される放射性廃棄物は増大する。増大すれば危険性は増すので、その管理に対する将来世代の緊張も増すばかりだ。ゆくゆくは廃棄物の管理のコストが、電気による生産性の足を引っ張るようなことになるだろう。 日本列島はプレートの沈み込み帯であり、地球上でもっとも過酷な地質活動が活発な地域だ。数十世代を経るうちには、管理の甘くなった放射性廃棄物が千年単位で発生する巨大な自然災害で破滅的な事態を招くことも考えられる。 現在の福島でさえ、放射性廃棄物の入ったプールは空中に設置されているので、我々の世代が遭遇するかもしれない次の災害にも、耐えられないかもしれない。 2030年、可能原発ゼロの高い理想をかかげ、一刻も早く次世代エネルギー開発に向かうべきだ。
23400	個人	パート・アルバイト	20代	男性	2030年までに原発依存度0%を実現。 火力（天然ガスなど）を中心に据え、再生可能エネルギーを推進していく。	まず、原子力発電について考える理由が何一つない。核燃料サイクルは破綻している。何より事故が起こった時のリスクが大きすぎる。原子力を必要としない、あるいは原子力に依存しない社会を新たに作っていくことが重要。「エネルギーのための原子力」というのは、すでに世界の潮流からもかけ離れている。化石燃料や天然ガスを暫くの間、メインのエネルギーとして使用し、再生可能エネルギーの開発・発展・シェア拡大に国として全力で取り組んでほしい。 十分にそれが出来るだけの客観的なデータがあることを、国民は既に知ってしまいました。
23401	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」でお願いします。	「原発」の原料が人に制御しえないものである限り、いつまた人為的でないにせよ事故がおこりえます。 遺伝子は正確にコピーされ子孫へ受け継がれていくもので、放射能による遺伝子への軽微なダメージは、蓄積してゆき、いずれ大きな影響を及ぼすことになります。私たち世代、また、子供世代程度では、発表遡り「直ちに影響はない」かもしれません。しかし私たちの子孫へ受け継がれていくなかで、遺伝子への軽微なダメージは、どのような形であらわれてくるのか計り知れません。私たち日本には、いくらでも原発以外のエネルギー利用を行う、またより省エネルギーな暮らしを営むことができる、技術力はあると信じています。
23402	個人	会社員・公務員	30代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、すべて廃炉に向けて動く」を主張	2030年まで18年あります。長い期間です。 この18年の間に福島のことが風化し、ほとんどの人が忘れる可能性があります。 この状況により、現状で「2030年に原発0」が決まったとしても、投票な電力会社は原発推進を進めないとも限りません。今決まったことを進めて行くと誰が保証するのでしょうか。 声が高い今だからこそ、すべて廃炉。 今後原子力発電は作らない、作らせないという政治的な意思が必要です。 代替エネルギーに関する議論を持ち出す人がいますが、一度原子力の電気が無い所から始めれば、人間はバカじゃないので、その時ある電力量で生活して行きます。 無駄に使っている電気を減らすことを努力をしていきます。 実際、2011年夏に関東は、ほとんど計画停電無しに生活しました。 代替エネルギー無しに生活したのです。 今でも、原発0で生活できる状況で、危険性の高い原子力発電所を稼働する必要がありません。
23403	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力発電所の稼動に反対です	日本は 地震大国であるという まぎれもない事実があります。そしてなにより昨年の事故が たくさんの国民の 生活 心 身体 を傷つけ 国民だけではなく 地球全体に対して大変な 被害をだしてしまいました その事実を 無視して また原子力発電所を動かすことは 何も 学ばない国 日本を 世界に知らしめることにほかなりません。日本は 起きてしまったことを真摯に 受け止め 新しいやり方を世界に示していく 役割をもらったのだと思います。いまこそ 日本の知識や技術や優しさを 総動員して 新しいやり方を築いていってもらいたいです。 お金があっても 命がなければ 何もないのと同じです
23404	個人	自営業	30代	女性	具体的、現実的な対応案まで語られてないシナリオで、安易に3つの中から選択するのはとても難しい。今後より踏み込んだ議論やシミュレーションはなされるべきであるが、それでもなお「ゼロシナリオ」を切に望みます	とても難しい問題に直面していると思います。 CO2排出が増え、電気量が値上がりし、石油価格も高騰、GDPが下がり、それによって日本経済は低迷する。そんなひとつの推論、リスクが懸念されるとしても、目に見えず、時として人の手に負えなくなり、世界にも影響を与えてしまうかもしれない可能性をもった原子力発電へは「ゼロシナリオ」を望んでしまいます。（そして東電へのより大きなペナルティも。。。）
						政府がもし「15シナリオ」を推し進めていきたいのなら、その根拠を。 「ゼロシナリオ」のリスクや未知数な部分に関しては、国民への徹底的な説明と専門家による議論を行ってほしいです。 なにより「ゼロシナリオ」を具体的にしていくことは大切だと思います。 たとえ、それにより、多くのリスクを知っても、国民は痛みを分かちながら「ゼロシナリオ」を選択したいと決断するかもしれません。それくらい、多くの国民は原子力発電に関してとてもシビアな思いを現在抱いています。 早期に国や各大学、研究機関、企業、財団それぞれから「15シナリオ」や「20～25シナリオ」だけではなく「ゼロシナリオ」を推進するリーダーを立てて、専門的な立場から、国民に向け頻繁に発言を行ってもらいたいものです。 なにとぞよろしくお願いいたします。
23405	個人	その他	30代	男性	原子力規制委員会の人選について	福島第一原発事故はいまだ全く収束していない。原子力委員会のメンバーが原子力推進派の御用聞きのままでは、被害は拡大する一方である。現行における原子力規制委員会設置の白紙撤廃を求めます。
23406	個人	その他	50代	女性	原発0シナリオを希望します。	福島の事故も解決しないまま、原子力発電を使っていくのはおかしい。 それぞれには問題も意見もあると思うが、解決できる問題を消去していくと、 原発が解決できない問題を一番もっている。 問題がおこれば、ほぼ想定外という言葉で逃げている政治のやり方には、 納得できない。ならば想定外の手に負えない問題が起こる前に原発を0にしていくよう考えていかないといけないのではないか・・・。（想定外の事故を考えると、やはり原発事故が解決できない大きな事故になることぐらいは想定できるだろう）
23407	個人	その他	60代	男性	2030年までは原発の依存度をゼロシナリオ（原発0%）にして欲しい	「原発は何重もの安全対策をしているので安全だ」と言われていたが、今回の福島原発の事故で、それがそうではなかったことが判明した。 また、原発から出る廃棄物が安全に処理される技術がまだ確立されておらず、地中に埋めるしかないと言うのでは、未来の世代にツケを回すだけにしかならない。 この際、自然エネルギーに転換を図る必要が大いにある。 また、我々国民も、現在のような大量消費型の電気に依存する態度を変えなければならない。
23408	個人	家事専業	50代	女性	原発は廃棄すべきです。 太陽光という自然の恵みをもっと敬い使わせていただくべきです	未来永劫の人類の幸せの為に 原発はいりません
23409	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。ただし2030年ではなく、早急にゼロ原発を目指すべき。	ゼロシナリオを支持します。ただし2030年ではなく、早急に、遅くとも5年以内を目指すべきだと考えます。なぜなら政策、政権がめまぐるしく変わり、多くのマニフェストが守られていない今の日本においては、2030年などと遠い目標を設置しても、予定通りに物事が運ぶとは到底思えないからです。仮に再生可能エネルギーへの切り替えが、国民の生活に多少の不便を強いるものであったとしても、震災の記憶が新しいうちであれば、支持を得られるはず。期限を伸ばせば伸ばすほど、国民の関心が薄れるだろうし（もっとも政府や経済団体はそれを狙っているのでしょうが）、地震や津波によって第二の福島が起きてからでは手遅れです。

23410	個人	自営業	40代	男性	原発はNOです！速やかに自然エネルギーへの転換を希望します。また、各自治体で自然エネルギーを供給できればいいと思います。	日本は地震国です。今の現状では、いつ起こるかわからない地震に対応できるとは、思えません。なによりも事故が起きてしまっても手がつけられない、直ぐに修理できない！また、廃棄物の問題も含めて、こんな無責任なエネルギーは直ぐに止めるべきです。企業ではなく国民の意見を聞いて下さい。 私たちも学びだしました。原発に注ぎ込む膨大な予算を、今後　自然エネルギーの開発、普及に努めて下さい。国内の自治体で自然エネルギーが供給できれば、今後　高騰してくる原油に頼らなくてすむと思います。 倫理的に考えれば　原発はNOです。 日本が変われば　世界が変わると思います！今から素晴らし未来を創っていきましょう！よろしくお願いいたします。
23411	個人	パート・アルバイト	50代	男性	原発依存度0%を支持します。福島原発の事故は深刻極まりなく、生活全体を破壊している。いったん事故が起こると収拾がつかない。電力供給の不安定化による経済のリスクより、日本全体の破壊のリスクを考えるべき。	福島原発の事故以前から原発を廃止すべきと考えておりました。昨年の福島の事故は甚大で、廃止の思いをもっと主張すべきであったと反省しています。今もなお原発維持や拡大を主張する向きもありますが、核廃棄物の処理もできず、起こった事故の収集もおぼつかない状況でこのシステムを維持するなど言語道断と言わざるをえません。 原発廃止による電力需給の不安定化と経済活動への影響が喧伝されていますが、むしろ廃止を決定することが新しい経済システムを動かし、発展の道を切り開くことになるはずです。一時的な影響はあるかもしれませんが、我が国の技術力は課題を乗り越える十分な力を持っていると思います。むしろ、今後の数十年をリードしうる勢力となるのではないでしょうか。 具体的には自然エネルギーの開発と安定的な利用に係る技術の革新、発送電の分離による電力市場の自由化の徹底。省エネの技術の革新によるエネルギーの効率的な利用。これらのことに知恵と資本と労力を注ぐことで原発0%を実現していけると考えます。 原発廃止や縮小が経済を衰えさせるといった議論は結局本末転倒でしかありません。原発自体が巨大なリスクなのに(いや、もはや実現してしまった！)それを引きずったままだと経済自体が不安定化することになります。結果、経済状況はますます悪化するでしょう。やはり、前向きな経済、明るい経済を作るために原発のような非人間的、反自然的な技術を一刻も早く捨てなくてはなりません。
23412	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」 でき得る限り早急に大飯の再稼働停止、全原発の廃炉、核燃料サイクル施設の 廃止を求めます。	福島第一原発事故すらまだ危機状態のままで、多くの地元住民に非難生活を 余儀なくさせたまま、保障も棚上げ、なにもかたづいていない状態で、更なる 危機をまねきかねない再稼働は、国民の安全を第一に考えるべき国家の政府として あるまじき行為だ。 「電力」の問題を乗り切る方法はいくらでも見つけられるのに、それをせず、 原発稼働、ましてや増設とは、地球上のすべてを敵にまわすことになる、愚かな こと。 政府閣僚、官僚様たちの平均年齢は知らないが、自分らの任期間のことだけしか 考えていない政策は、もうやめて下さい。 子供、孫達の未来は、どうでもいいのですか？ それとも、自分たちだけの未来シェルターが用意されていて、国民のことなど、 知ったこっちゃないでしょうね。
23413	個人	無職	70代	女性	ゼロパーセントにすべき。 2030年とはいわず、即刻、です。	原発がなければ電気が足りないというのはウソだとわかりました。 これまでの原発の話は全部ウソだらけ。福島の事故はまだ進行中でしょう。 それをどうにもできないまま、ウソにウソを塗り重ねている政府。 恥を知りなさい。 まともな国、まともな政府であるなら、国民の命を守ることに頭を使うべき。
23414	個人	自営業	40代	男性	あれ？本文100字以内ですよ。	原発即停止廃炉開始希望。廃棄物増防止、安全健全方向への観点から早期良。 自然エネも転結考え過度の推進は駄目。利権等原発の二の舞は駄目。火力等確立済みの高効率技術の遵切配分希望。
23415	個人	会社員・公務員	50代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。	福島と日本の復興を目指すには、再生エネルギーへの転換が必須であり、日本の科学技術を注力することで造電だけでなく、蓄電も可能である。 日本の将来を国家存亡の危惧のある原発にゆだねることはできない。 原子力ムラのずぶずぶの利権まみれの電力に頼らなくても再生エネルギーに多少の家計負担が生じたとしても許容できる。 原発再稼働に対し、野田首相を初めとする4閣僚が自分の責任で再稼働を認めると発言しましたが、今の民主与党にこの先の将来を託すことはあり得ないと思います。政権主導も取りえない民主党こそゼロシナリオであろう。
23416	個人	会社員・公務員	30代	男性	0シナリオが良いと思う。	原発の安全性は福島事故により100％保障できるものではないと判明していて、万が一再度福島事故のような事態に陥った場合の放射能による被害は多くの人の命に関わるものだから。
23417	個人	自営業	30代	女性	なぜ前提が2030年なのですか？「即原発ゼロ」を主張します。 政府は早急な対応が求められています。	いつかゼロにするなら今すぐにできます。 現状の民主党体制の中で「原発ゼロ」が難しいから先延ばしにしているのですか？ まだまだ原発を動かしたいから18年も先の設定なんですか？ それとも本当にこのくらい時間をかけないと原子力から自然エネルギーへの転換ができないと考えているのですか？ 今から本気で取り組めば、2030年には完全に自然エネルギーへ移行できるのでは？ 火力水力の分も補えるほどのものに成長させていくことが、建設的な計画だと思います。
23418	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢 ↓ 原発ゼロを前提に、新しい国の在り方のビジョンを示すべき ↓ GOALは、原発以外のエネルギー技術で世界を獲るべし	■原発ゼロを前提に、今から宣言 ⇒有事、自然災害の際アンコントローラブルな リスクが発生し、その可能性が高いため ⇒廃棄物の問題は永遠に解決しないため ■自然エネルギーに新しい国の在り方のビジョンを示す ⇒リスクが低いから ⇒新しい日本の注力源になるから ⇒ここを獲れば、世界を獲れるから ■そのために自然エネルギーに利権を集中させる ⇒儲かれば財界も、電力利権者も動くから ⇒新たな雇用も生まれるから ⇒御用学者もそこに群がり、あらたな技術革新の 発明も生まれやすいから ■原発終息マーケットも活性化させる ⇒やめたくても止まられないことを止めるにも お金がかかるから ⇒そしてそれは52基もあるから ⇒その技術、ノウハウ自体も世界に輸出できるから
23419	個人	家事専業	70代	女性	福島の惨状を見、使用済み核燃料の始末が出来ない原発を続けてはならない。自然エネに舵を切るチャンスだ。この転換は経済を活性化させる。それによって雇用を創出し産業を興すことが可能。地球温暖化対策にもなる。	「ゼロシナリオ」は実現できる！ 福島の悲惨を体験しながら、原発を再稼働することはできない。ましてや、日本は地震大国なのである。原発が今も終息していないのは明らかであり、廃炉さえおぼつかないというのにどうして再稼働などできるだろうか。ドイツ、イタリア、スイスも脱原発に舵を切った。世界は、私たち日本人が、とりわけ最初は核の被害者として、今回は放射能汚染の加害者としてどのような選択をするのか、関唾をのんで見守っている。 私たちは福島の苦しみを共有するとき、長い目で見たら今一時の不自由や困難に耐えることができると思う。かつての日本人が戦後の焦土から立ち直ったように。 今こそが危険で将来性のない原発から自然エネルギーに転換するチャンスだ。そのためにはきっぱりと脱原発を世界に向かって宣言することだ。 政府はその責任ある立場から経済のことが心配なのはわかるが、今や原発に頼る方が経済は疲弊して行くと思う。「もんじゅ」を始め次ぐ所村の再処理工場がトラブル続きで本格稼働できないのも事実だ。「もんじゅ」にかかる莫大な費用が電気料金から賄われていることを知った私たち国民は、今後はそれを許すことはないだろう。再処理事業からアメリカさえも手を引いた採算の合わない事業に未来はない。安全神話が崩壊した危険な原発に、これから先も人材が集まるとは思えない。 たまり続けている使用済み核燃料の始末をどうするのか、直接処分も再処理も現在の日本では見込みのない原発を続けることは無謀である。 現在まだ一部の国民は経済界の脅しとも取れる電力の逼迫や工場の海外への流出、また電気料金の高騰などを信じている向きもあるには違いない。しかし、政府が、既得権益に群がる人々や旧態依然とした「GDP信奉者」(※1)、「成長神話」(※2)に酔いしれている一部の人たちを説得し、正しい情報を提供したならば、自然エネルギーへの転換は可能である。それは政府だからこそ出来ることである。 地球温暖化が加速する今、危険な原発からCO2排出がゼロに近い自然エネルギーへの転換を急ぐべきだ。日本は四方が海に囲まれているため浮体式洋上発電や、地熱発電、中小水力発電、太陽光発電等々、自然エネルギーのポテンシャルは高いと言われている。もちろん地熱発電や中小水力発電には現在の規制を緩和しなくてはならないが、優秀な官僚の力を借りれば十分可能である。 現在福島が県を挙げて取り組もうとしている自然エネルギーへの試みを全面的にバックアップし、まずモデルを作ることだ。デンマークのロラン島のように雇用を創出し、産業が生まれたなら、日本は一気に自然エネルギーへ加速するだろう。もともと日本は環境循環型の持続可能な社会だったのだ。なにも江戸時代に戻れと言っているのではない。私たちの祖先の知恵を現代に生かすことは出来ると信じている。 脱原発に舵を切るには、発送電の分離やその他様々な問題が山積するだろう。しかし、政府が脱原発に腹を決めたなら、国民は全力を挙げて応援するに違いない。少なくとも私たち環境に関心のあるものはそうすると確信している。 実は、もうひとつ私には政府に望みたいことがある。自然エネルギーによる地産地消と農業の地産地消。この二つを成し遂げなくては、地球温暖化の切迫する今日、将来への不安は払拭できない。農業人口の高齢化が問題視されているなか農業を志したい若者がいても、規制があってそれが叶わない現実がある。この問題も政府のリーダーシップが求められている。ドイツのドキュメンタリー映画「第4の革命」のように自然エネルギーへの転換、そして農業の再生、すなわちエネルギーと食料の「自給率」アップが急務である。 私は現在72歳であるが、私たちの世代がまだ経済的に余裕のある今なら、子や孫のために自然エネルギーへの投資も惜しまないだろう。政府は今回のエネルギー問題で誠実に対応し、政治への信頼を取り戻してほしい。そのためには大飯原発を夏限定で稼働をストップさせるべきだ。この5月から7月の2か月間というもの、全ての原発が停止していたにもかかわらず、さしたる問題はどこにもなかったではないか。夏のピーク時だけでもない、再稼働なしでも自家発電や省エネなどで凌げるのではないだろうか。そもそも日本列島がこんなにも明るい必要があるのだろうか。夜が暗かったら子どもは夜遊びなどしないだろうし、また寒すぎる冷房や暑すぎる暖房はすべてよしめることが出来るはずだ。 古川国家戦略大臣を始め政府の英断を期待している。 (※1)GNHを国是とするブータン王国は未来のお手本 (※2)約40年前に発表されたメドウズの「成長の限界」参照
23420	個人	自営業	30代	女性	原発から再生可能エネルギーへの転換を訴える国民の声を、国政に反映してください。	原発で最悪の事態が起きた時、国民のこれまでと変わらぬ生活を保障することができないのは明らかになりました。 また、処理出来ない核のゴミを堆積して、今対処できないことをこれからの世代に負わせないでください。 再生可能エネルギーを実用化するには初期費用はかかるでしょうが、原発の度知れない後始末に比べれば痛手ではありません。 目先の利益を追うのではなく、長期的に安心して生活ができることを求める、国民の声を国政に反映してください。
23421	個人	無職	60代	男性	意見の概要 福島での原発事故を見て、未来に不安を感じずにはいられない。日本は原爆を生で体験し、 その恐ろしさを肌身に感じているはずなのに、そのことと正反対の方向に舵を切ろうとしている。	意見及びその理由 過去の経験が全く言うほど生かされず、それどころか逆の方向に持っていこうとするなんて 子供や孫のことを考えるとどうしても恐ろしく感じます。 現在の状況ではとりあえずの原発再稼働は致し方ないとしても、近い将来に向けて自然再生エネルギーもしくは画期的なエネルギー政策を考えてゆくべきだと考えます。宇宙から電波で電気を送る法や、シェアーガスの利用、自家ソーラーパネルでの発電、地熱発電、海洋の波を利用した発電、色々な技術が存在するが、それどれに問題を抱えてはいる。 もちろん原発も言うに及ばずである。だがしかし、優れた技術をもってすれば必ず活路は見出されるはずである。また発送電の分離や、検討すべき課題は一杯あるはずなのに、あなた方は自らの損益のために一杯一杯になっている。 そんなのを見ていると、将来が真っ暗に思えて仕方がない。 お願いだから電気の問題だけでも少しは安心して行けるように考えていただきたい。 それを安心という言葉だけのパフォーマンスだけで乗り切ろうとするのはやめていただきたい。 安全安心を本当のものにしていただきたいし、その結末を利用者の責任にしていただきたくない。 ただそれだけなのである。
23422	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発ゼロシナリオを支持します。 既に安全性が全く保証されない危険な原子力は無くしていくべきです。 使用済み核燃料にしても行き場がなく、先がありません。 少なくとも現時点では危険性の少ない資源を使用した電力を活用し、 それと共に節電・省エネ活動を推進すべきです。 そして、早急に自然エネルギーを開発・推進してシフトしていって下さい。 国民のために、次世代のために安全で無理のない政策をとってください。
23423	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオ 100%原発廃炉	福島の原発のことも全然収束もしてない上に見通しすらついていない。 人が扱えないものを使用するのは全くおかしい。 自然エネルギーや再生可能エネルギーに変えていくべきです。 政府はゼロにすることで地球温暖化と天秤にかけて国民不安をいだかせてるのもひどい話。もっと考えられることはあるはずです。 絶対原発反対！電気と人の命どちらが大切かわかるはず！
23424	個人	その他	30代	男性	(1)ゼロシナリオを強く希望します。 原発再稼働に断固反対します。大飯原発の再稼働を撤回し、日本国中に存在する原発をすべて廃炉にしてください。	東日本大震災そのものは自然災害ですが、福島第一原子力発電所事故は明らかに人災です。そもそも地震多発国日本に原発を作ったこと自体、間違いです。広島、長崎の原爆投下、チェルノブイリ原発事故の悲惨さ、教訓が全く生かされなかったことに言葉には表せない程の強い失望感をもっています。なぜ、原発を止めなかったのですか。事故が起きたこと自体、絶対許されないことです。にもかかわらず、子どもたちを疎開させずに、なぜ放射線量安全基準値を偽ったり、事実を隠すのですか。福島第一原発は今でも事故が起きた直後とほとんど変わっていません。むしろ放射能汚染の拡大はいっそうひどさを増しています。それなのに、野田総理はなぜ、収束宣言をしたのですか。それどころか、なお原発は安全だと主張し、電力不足だから原発が必要だと言い張り、大飯原発を再稼働させたのですか。聞いた話によると、大飯原発を動かしたあと、火力を止めたというではありませんか。なぜですか。本当に電力不足なら火力も動かしているはずでしょう。原子力ムラの人間が、金儲けのために、子どもたちをはじめ福島の人たちを犠牲にして多くの原発を続けようとしていること、はらわたが煮えくり返るほどの怒りでいっぱいです。お願いです。人間として、福島の人たちを思いやる心を持ってください。そして国民1人1人に謝罪してください。危険な原発をこれ以上動かさないでください。 以上。
23425	個人	自営業	60代	女性	地震列島日本において安全なエネルギーへの転換は急務の課題です3.11を決して忘れてはならないと思います。福島の現実を直視し除洗がいかに困難かも認識すべきです。国が亡んでは経済成長どころではありません。	未来を生きる子供や孫達の為に今安全なエネルギーへの転換を決断して下さい。日本の原発の位置は地震は勿論、津波の影響を受け易い場所にあることは御承知の通りです。被爆の影響も一番知っている国民にもかかわらず為すりにも放射能の怖さに鈍感と言わざるをえません。経済もある程度まで成長すればそんなに伸び続ける訳にはいかないものを無理を重て疲弊してしまっているように思うのは私だけではないと思います。企業は海外に出てしまい、安心して働く場所もなく、老後の保障もあてにはならず、いつ起きても不思議ではない巨大地震、火山噴火、原発のコントロール不能、人間の力の限界を超る事が福島で起きた事をもう一度直視して、多少のがまんをしてもしが安心して暮らせる社会をもう一度取り戻したいとひから思います。ヨーロッパに行くと彼はて時間には店が閉まっています。 資源の少ない日本でなぜ24時間煌煌と電気をつけて営業する必要があるのかずっと疑問をもってきました。「備えあれば憂いなし」「こうばぬ先の杖」など日本の良き風習はどこに行ってしまったのでしょう。 健全な社会の再構築、代替エネルギーも地域に合ったものを取り入れて、ぜひ原発からの脱却をお願いします。
23426	個人	無職	60代	男性	原子力発電所は、日本では全廃し、安全な電力で生活することを今後また直ちに実施すべきです。	原子力発電所では、燃料棒を絶えず人工的に冷やし続けなければ、今回のような福島の原発事故がいつでも発生することを3．11の東北地震で知りました。永久に人為的に冷やし続けることは、不可能です。自然は全ての予想を裏切ります。物理現象は、変数が0から無限大まで変化できるのです。その中の一部の範囲を人間は使用しているに過ぎません。その範囲を超えたとき、人類に決定的な破壊と死をもたらす原子力発電所は根絶させる必要があります。 電力がなくなれば、それに即した生活をすべきです。また、自然エネルギーの研究を早急に全力で立ち上げなければなりません。これが日本に世界から課せられた課題です。

23427	個人	その他	30代	男性	日本はエコエネルギーの技術開発に向けて世界にもっとアピールをすべきだと感じます。	311の事件以来、日本は放射能の汚染により原子力発電による電力の消費に懸念が生まれました。もう2度とあのような惨事が日本で起こってはいけないと日本国民全てが願っていると思います。国民全体の意見にもう少し耳を傾け、核エネルギーからエコエネルギーへシフトする時期に来ていると強く感じます。増税する理由を核エネルギーからエコエネルギーへシフトする事を正直に国民に訴えかけ、日本はこれから変わっていけないのでしょうか？スウェーデンやドイツなど北欧諸国がそうして脱原発をしていっているように、日本もそれに参入し協定を組んでエコエネルギーの技術開発と発展に一歩進んで行ってほしいと強く思います。その技術がいずれ世界を救い、日本の将来の子供達を救うと信じています。今でこそ日本は新しい国づくりをする一歩手前で足踏みしている状態です。政府はもっと日本が問題になっている事を国民に開示し、告白し、国民と一丸となって問題を解決して行くべきなんではないのでしょうか？
23428	個人	会社員・公務員	50代	男性	自らが責任をとれないことはしない。責任をとる覚悟が出来てこそその道で「生きる」という選択をする。命も賭けられる。	自らが責任をとれないことはしない。責任をとる覚悟が出来てこそその道で「生きる」という選択をする。命も賭けられる。今現在、原子力に責任をとれる人もいなければ事故後の対処策もない。それは、してはいけないということ。人は大切なものを守るためのに命を賭けられる。大切な人の笑顔を守るために命賭けで生きる。申し訳ないがほんのささやかな人の大切なものを奪う原子力のために命は賭けられない。
23429	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力エネルギー依存(1)ゼロ政策が当然の帰結です	人間の手によって制御不能な原子力に将来も頼るべきではない。 原子力にかかるものがあたかも現在石油火力が大半という単一的な表現をしているが、旧態依然の思考では何も解決できません。 例えば、太陽光エネルギーの他にも常温核融合の技術の実用化のめどが立っているにもかかわらず、石油、原子力等様々な既存の既得権利権によって実用化の道を閉ざされていることは周知の事実です。 政府は何のための誰のための政府か、よく胸に手を当てて熟考すべき時です。 私心や利権や立場を離れて、今本当は何を選択するのが人間にとって大切か、の視点から選択してください。 お金とそれに絡む利権に人間の存在を売り渡すことは、冒涜であることを知るべきです。決してよい未来はないでしょう。 ネットで検索してみてください「THRIVE」を。必ず見てください。 原子力のことは触れられてませんが、現在の人類のシステムがいかにお金に買収されお金の奴隷に成り下がっているかがはっきりわかる画像です。 私たちはそういう次元から抜け出るところに来ています。目をよく開いて、人類の未来を選択してください。将来にわたって上を向いて歩けるよう誇らしい選択をされますように。これに携わっているあなた方の未来、そして子孫のために。
23430	個人	自営業	40代	女性	私は原発ゼロを強く望みます。安全であるというのであれば、政府の機関をすべて福島県に移せばよいのです。政治家、役人、学者たちがそこに住み、今後、何十年もかけて、原発の安全性を証明してください。	日本はいつ大地震が起こるかわからないから、原発に反対するのです。電力が足りない、代替エネルギーがない、などと言っている間にも地震が起こるかもしれません。それは明日かもしれない、原発を続けるか否か、年月をかけて考える余裕はないはずです。 ３．１１以前から、原発はやめて欲しいと思っていました。なぜならば、日本は「原爆」の恐ろしさを知っているからです。にもかかわらず、３．１１以前は、「原発」は安全だという概念を押しつけられました。そして福島の原発事故が起こった。３．１１の原発事故では、責任の所在が明らかになっていません。一体だれが責任を取るのですか？方や、一般の方々が危険を冒して事故後の後処理をしています。汚染された地域に人々がまだ住んでいます。震災から、まだ一年あまりしか経っていません。事故の影響が、人間にどの程度出るのか。誰もわからない状態です。 安全性がいまだに保障されていないまま、原発を稼働し続け、万が一、大地震がまた起こり、原発事故という二次災害が起こったら、誰が責任を取るのですか？ なぜいまだに原発にこだわり続けるのか、全く理解できません。最新のテクノロジーが、人を幸福にするというのは、高度成長期の考えです。現代は、自殺者が年々増えている。超高齢化社会に突入し、今後ますます国民の人口が大幅に減って、経済も以前のような好景気が再び来るとは考えにくい時代です。時代は変わっているのです。 エネルギー問題を解決するのは、国としてとても重要です。しかし、それ以前に、エネルギーを利用するのは、ここ日本に住む人間だということを忘れないでいただきたい。原発の存在は、国民の命にかかわる問題です。エネルギー不足を理由に、原発を稼働するのは間違っていると思います。 むしろ、これからの日本が進むべき方向は、心の豊かさの追求ではないでしょうか。心の豊かさとは、人々の命と健康が保障されていること。自然と共存することです。「命」「健康」「自然」は、人間の生命維持活動の根源です。それを起点に考えると、安全性が確保されていない原発の必然性はないと思います。最先端の科学技術を、原子力発電の開発にカを注いだように、太陽の恵み、風のカを利用した自然エネルギーの改善・開発にもっとカを注ぐことはできないのでしょうか。日本が世界一の自然エネルギー大国になることができれば、その技術をもって世界市場の競争に勝つことができ、経済の活性化にもつながると思います。 私は、原発の本当の恐ろしさを知らないまま意見しています。原発の安全性も知らないで意見しています。しかし、本当に安全であるならば、原発が存続しても異議はありません。安全性の基準は、不明確です。だからこそ、原発を稼働し続けるのであれば、政府の機関を福島に移し、身を持って安全だと証明していただきたいと思います。首都の機能を福島に移転することで、経済効果も上がり、一番の復興策になるのではないですか。
23431	個人	その他	30代	男性	まず、日本が0%にしてから、世界に強く問調を働きかける。さらに再生エネルギーの推進と世界の戦争・核の廃絶にむけた、全体的な取り組みをどの国よりも早く、強く訴えていくことを日本の売りにしてほしい。	超まっとうな意見が機能する時代の到来の可能性をインターネットなどを通じて感じはじめている。もしも、上記の意見概要の方向で日本が動いていけば、高いプライドを持つことができる。プライドを持つことも含め、身体に根ざした心が、生きていく上で非常に重要となったと考える。
23432	個人	家事専業	50代	女性	脱原発、原発の即刻廃止を支持します。	原子力村、経済界の利権のためだけに動く原発、最終廃棄物の処分方もきまらないままになぜ動かせるのか、倫理的な観点からも絶対即刻の廃止を支持します。
23433	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年でなく可能な限り早く脱原発、放射能除去技術確立を主張。 今更原発直下の活断層検証を行なっている状況自体が論外。各原発、増殖炉、使用済燃料も含め代替エネルギーへの移行を一刻も早く進めるべき。	・脱原発について 昨年の福島第一爆発事故で、原発の危険について疑う余地はありません。 私のように、産まれた時からすでに原発があった人間にとって、原発はもはや年寄りが残した汚物に他なりません。 原発そのものの老朽化と、今更のように活断層の調査をしている事そのものが論外です。 高速増殖炉もんじゅについては言うに及ばず、原発についても科学的、数学的にみて安全性の根拠が無く、「なんとなく安全」という妄想の上に出来上がったモノにしか見えないのです。 そもそも論として、危険である事を有耶無耶にして建造された経緯がある。 これはエネルギー問題や少子化以前の問題です。 いつ降りかかるとも知れない「人工の脅威」に晒されている状況では、子供を産み育てようなどという気には到底なれません。 これは国家の衰退に直結します。 また、政府および電力会社の曖昧な態度が状況をなお悪くしています。 節電や産業界への影響を考慮に入れたうえでもなお、原発が55基も必要とは到底思えません。 明確な数字の提示もなく、ただ漠然と「再稼働ありき」と言われても納得できません。 原発が停止中でも特に不都合を感じておりません。 脱原発を行う上で、ある程度の電気代の増加と節電は避けようがなく、それらを加味した上で、 最低限必要な電力を予め「正確に」割り出し、どうしても足りない場合のみ比較的新しい原発を最低限のみ稼働し、代替エネルギー移行までの繋ぎとする。 同時に代替エネルギー開発を国策として確立して、1日も早く実用化する。 訳の分からない利権は全て潰す。 これくらいやらないと、政府への信用は回復しないと思います。 原発の問題は、原発以外の問題と連動し、政治不信へ直結する問題です。 ここでどう舵を切るかに因って、次世代を担う人間の思考が決定されると思います。 もうあと20年もすれば、世界中でネット世代がほぼ全てになります。 情報量の多さで、賛否ありつつも、程度の低い嘘しは通用しなくなるでしょう。 いますぐ舵を切り、世界に示すべきです。 ・放射能除去技術について 原発事故当時から、全国の大学での放射能除去についての論文、技術発表が散見されます。 こういった技術は、世界的に観ても未知の領域であり、難しい分野の一つかと思いますが、日本全国に飛び散った福島由来の放射能の除去、ならびに今後懸念される東海や関東での大地震への備えとして、放射能除去技術は、世界で唯一の、日本独自の技術として研究開発する価値があると思います。 また同時に、再処理不可能の核廃棄物の処理についてもきちんと考え直す必要があります。 捨てても埋めても以後何万年とその土地を汚染し続けます。 海外に預けた燃料も含めて、40t以上もある核燃料をどう処理するのか。 夢物語のような核燃料サイクルは信用に値しません。 使用済燃料についても、脱原発と同時に考えなおすべきです。
23434	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオ（脱原発）を全面的に支持します。	ゼロシナリオ（脱原発）を支持します。 現在のまま、人類がお金・経済力を持つことに重きを置き、そうなる事が人として幸福である事を崇拝する社会では、近い将来、人類のみならず生きとし生けるものが、取り返しのつかないしっぺ返しを受ける日が来るのが、確実だと思うから。 取り返しのつかない福島事故を、たいした事はないという専門家、電力会社、政治家、企業家の人達全てに、事故収束・廃炉作業を担って欲しい。 お金を持つ人の犠牲になるのは常に、社会の末端にいる人達であり市民である。 現在そしてこの先も、命を削りながら作業して下さっている人達のおかげで政治の茶番・愚かなテレビ番組や反原発デモ、そしてこの意見もやっていられる事を一人一人が自覚すべきではないだろうか。 全てのゼロシナリオ支持のパブリックコメントをガス抜きに使い、過去50年来の網の目の様に全国にはりめぐらされた原発推進村を持続させることだけに力を注ぐことをやめて下さい。たとえ大きな力が背後にあるとしても、日本の政治家の英断によって、この国の将来が救われる事になるかも知れないのだから。 日本が、即刻脱原発に舵を切り、再生可能エネルギーを急ピッチで進めることで、まだ原発を持っていない国々も原発輸入の代わりに自然エネルギーに力を注ぐ様になってくれるかも知れません。 核兵器をもたなければ一等国ではないと言う人達がいますが、その人達には、既に青森六ヶ所村にあふれかえっている核燃料廃棄物を使って猛烈に被爆しながら勝手にしてもらえばどうか。 一専門家の云うとおり、自分の出したゴミの始末も出来ない・命をうばう原発は、たかが電気のために使ってはならないと思う。 出来もしない危険なもんじゅを継続するお金があるのなら、廃炉や核燃料廃棄物の行方の研究にどうしてお金を使わないのか。 エネルギー国策を今、代える時にあると思う。 福島事故が起こってしまった昨年、知らずに疑わずに生きていた自分を恥じたと同時に、知ってしまった以上、黙っていることは出来ないと行動を起こす人達が爆発的に増えた事が、唯一肯定的なことだと思っている。 世界の先進国の人々が、今、目を覚ませなければいつ覚ますのか。 何はともあれ、日本が一番にそれを示す時が来ている様に思う。
23435	個人	自営業	60代	男性	原発は廃炉に向けたスケジュールを決めて前進すべき。	原発ありきで経済活動の収支を合わせてきた日本が、原発を外して収支を合わせる行動は難があることは明確です。 しかし、日本人は方向性を理解して行動を始めれば驚くほどの力を持っています。 太陽光発電、小水力発電など地域に合わせたエネルギー生産も規制を緩和して徐々に発電能力を増しています。 スケジュールを決め、具体的には階層別に行動計画が必要になります。 行動計画は義務の伴うもの、任意のものと二本立てが必要です。 又発電と熱の併売は法律的にOKなのか理解していませんが、 家庭用のコジエネは自家消費が前提ですが、小規模コジエネも発電・発熱が売買出来れば高効率システムの開発が期待できます。
23436	個人	会社員・公務員	30代	男性	ただちに原発ゼロを主張	2030年では遅すぎます。 明日にも大地震が来る恐れがある中、活断層かそうでないのかもまとも に調査出来ない事業主及び日本政府に原子力発電所を運営する能力は無い為。今回起こった事故を収束できていない状態で、責任を取るとか言われてもどうせ収束出来ないので、日本国民は原発を使う権利は無いです。 見えない恐怖と環境破壊よりCO2排出の方が環境に優しい為、再生可能エネルギーが増えるまで化石燃料に頼るべき。
23437	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発のゼロで2030年にはなくなってほしい。 再稼働はやめてほしい。	人類にとって原子力はいらない。 今回の原発事故でこの狭い日本には必要ないことが判明した。 美しい自然はこと度と戻らない。 人間や動物や植物が安心して生きていける日本でありますように！
23438	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを採用し、しかも出来るだけ繰り上げて達成することが必要である。	ゼロシナリオ、地震国である日本では安全性を確保することが不可能であり、事故による放射線被害を回避することは出来ないと思われる。したがって速やかな原子力発電の廃止が必要である。直ちに取りかかるとしても廃炉などに莫大な費用がかかることになるが、これを先延ばしにすることは、事故による費用と被害が発生するリスクを増大させることになる。2030年には「とっくに」ゼロになっていた、という結果が望ましい。
23439	個人	家事専業	50代	女性	原発はいりません。即刻全部の原子力発電所を廃炉にして下さい。	原発がいらないという理由は、原発を動かす事で被爆者を作り出すからです。誰かの命を犠牲にしてまで必要なものなどないはずです。
23440	個人	会社員・公務員	40代	女性	脱原発、ゼロシナリオでお願いします。	ヒロシマ・ナガサキの名を世界中に知らしめ、原爆で苦しんだ日本が、今またフクシマで放射能に苦しんでいます。ただでさえ あってはならないことなのに、これ以上まだ国民を放射能の危険にさらそうとしているなんて、理解に苦しみます。わたしたちが目指す道は、脱原発、ゼロシナリオ以外あり得ません。 日本は地震国であることは、周知の事実です。近い将来、大規模な地震が想定されています。また地震、津波が起こったとき、この舞を起こし「想定外でした」では済まされません。 たとえ起こらなかったとしても、原発を稼働した後の処理はどうなるのでしょう？　使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定なのに、無責任すぎます。 将来の子どもたちのためにも、ゼロシナリオを決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。
23441	個人	無職	50代	女性	提示された3案から選ぶということであれば「ゼロ案」だが、すぐに全ての原発を停止することを求める。また、節電の徹底、すみやかな自然エネルギーへの転換を求める。	提示された3案に「ただちに原発をやめる」という選択肢がないのはおかしい、恣意的にすら感じる。電気の無駄づかいはいたるところにある。節電を徹底し、暑い時間帯に電力需要が集中しないように工夫するなどで原発なしでも電力はまかなえる。まずはその努力をすべきである。また、猛暑による需要の増加による停電以外にも大地震、台風、雷、竜巻、大雪などの自然現象や突発的な事故などで停電することはしばしばあるのであり、「絶対に停電させない」という考えは見直すべきである。停電時にも対応できる体制づくりを構築することが必要。 東日本大震災以来、日本では大地震が起きやすくなっていると言われており、いつどこで大きな地震が起きてもおかしくない状態にある。東日本大震災では福島第一原発の4基もが爆発しただけではなく、女川原発や福島第二原発もかなり危機的な状況になった。また2000年の鳥取県西部地震のように、活断層が知られていなかった場所でも兵庫県南部地震に匹敵する大地震が起きている。これは断層が知られているいないに関わらず、どこでも大地震が起きうることを意味している。浜岡原発、志賀原発、大飯原発のように直下に活断層があると指摘されている原発もあり、極めて危険な状況にある。このようななかで原発を稼働させれば、国の破滅にも繋がりかねない。そもそも地震大国の日本に原発を造ったことが誤りであり、すべての原発を出来る限り早く停止し、燃料プールに保存されている核燃料を速やかにドライキャスクに保管することを考えるべきである。 使用済み核燃料の処理もできない状態なのに、核廃棄物をこれ以上増やす再稼働はしてはならない。 「15%案」は、現在の原発を再稼働させ、さらに原発の増設もあり得る案である。また「20－25%案」はさらに原発の稼働率を上げる案である。これらは政府の「原発依存度を可能な限り減らす」という方針と著しく矛盾する。 日本は福島第一原発の大事故により世界中を放射能汚染させてしまった。しかも今でも事故の収束の目途はたっておらず、多量の放射性物質を放出させている。4号機は地震や津波による倒壊の危険性も指摘されている。その責任を考えるなら、「15%案」や「20－25%案」などは到底認めることはできない。 なお、今回のパブコメでは3つの案が提示されたが、それらの中から選ぶ必要があるのか、選択せずに意見を書いただけでも有効なのかが分からない。非常に理解しにくいパブコメである。

23442	個人	会社員・公務員	40代	男性	早期に原発割合を0%にすべきです。 1.地震津波のリスクが高い日本で原発の稼働を続けるのはあまりに危険です。 2.原発からの放射性廃棄物の処理保管の負担を未来の世代に強いるべきではありません。	1. 地震・津波のリスクが非常に高い地理的条件にある日本において原子力発電所の稼働を続けることは、福島原発事故のような事故の再発につながる危険性を伴います。いかに安全対策を取っても想定外の事態が発生する可能性は排除しがたく、事故が起こった場合の影響は広範囲、長期間に及びます。福島のような事故を二度と起こさないためにも、原子力発電所は順次停止・廃炉すべきと思います。 2. 原発は「トイレのないマンション」と言われますが、その根本的問題は解決のメドが立っていません。原発を稼働する限り放射性廃棄物が出続け、その処理・保管の負担を数千年に渡って、未来の世代に強いる結果になります。また、処理・保管の過程においても上記1番で述べたのと同様の地震・津波による被害のリスクを考慮する必要もあります。
23443	個人	家事専業	20代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	ただゼロシナリオの内容をすべて支持するわけではありません。 原発は2030年までにではなくすべての原発をとめるべきです。これ以上核廃棄物を増やしてはいけないと思います。 自分達の手に負えないものを作り出してはいけません。子供達にどうしろと言うのですか。私には自分の子供に何と説明すればよいのかわかりません。 いまやらなければ！ エネルギーシフトも国民みんなが意見を出し合えば、何とかなるはずです。福島のような事が2度と起こらないように。 お願いします。専門的な知識のある方が国民の中にはたくさんいると思います。まずはもっとTVなどで全国民に呼びかけて下さい。 そして今動いている原発をすぐにとめてください。
23444	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発をゼロにする。	1）フクシマの大惨事は2度とあってはならない。放射能で汚染された人たちへの補償や支援は遅れ、しかも低い水準である。汚染された自然は2度と元に戻らない。 2）東京電力管内は、去年ほど節電を強要されていない。原発がなくとも電力は足りているはずだ。東京電力は情報を隠蔽しているように見える。 3）原発維持派は既得権益を固執しているように見える。彼らのために国民の生命や財産、日本の自然を犠牲にするのはやめてほしい。
23445	個人	パート・アルバイト	40代	女性	1、原子力発電、やめましょう！　国民は必要としていません。 2、まったく新しいエネルギー政策を、世界に先駆けて始めてはどうですか？	1、原発、今度の地震で改めて怖いと思いました。まるで生き物のように次々と形を変え暴走していく姿。私はスローモーションで爆発していく原子力爆弾をイメージしました。生きた爆弾を飼いならしていただけだと。 　すべての事象に"想定外"はつきものです。完璧を期していても100%はあり得ません。でも、国民は100%安全なものを求めています。 2、既存のものでなんとかやりくりして……と思うから難しいのじゃないですか？　経営の神様、松下幸之助さんも「10～20%減らすより、30%減らす方が難しくない。30%減だと根本から考え直す必要があるから、かえってやりやすい」そう言われてますよね、野田総理。 　送電線を光ファイバーにして送電中のロスをなくす方法とか、電磁力で永久的に発電できるものとか、そのほか巷にはいろいろいいものが出てきているようです。エネルギー政策を大幅に転向して、新しいものに切り替えると、産業も経済も伸びていく……という、いいシナリオも描けると思います。 　世界に先駆けてそれをやる。日本が成功例を示し、その技術を売っていく。国内外でいろんな圧力がありましょうが、「日本は原発でつまずいた。仕方ない」無理やりにでも、それで通しましょう。今が正念場です。そして、大きなチャンスです。
23446	個人	家事専業	30代	女性	原発はゼロシナリオを支持します。	福島の事故で、原発の危険性を知りました。事故が起きなくても、何万年も危険なごみを子孫に残すことになるなんてありえないことです。 数年は火力発電を軸に、再生可能エネルギーの開発を助成して日本中の個人宅が太陽光発電所になればいいです。
23447	個人	家事専業	30代	女性	脱原発、原発をゼロにしてください	地震大国である日本では、この先もいつ大きな地震がくるかわかりません。 さらに核燃料廃棄物の問題もあります。 人間の手に負えない原子力発電に頼るのはやめにして 新たな自然力エネルギーに転換する時期にきていると思います。 電気を使ってはいけない、とは思いませんし 昔の生活に戻ろうといっているわけではありません。 ただ、電気を無尽蔵であるかのように使っていた生活を見直し、 持続可能な安心して暮らせる社会を作っていく 良い機会なのではないでしょうか。 放射能物質をばらまいている日本は 他の諸外国から見ても迷惑だと思います。 目先の利益や、利便性にとらわれず 健康や安心な生活に目を向けた 政策をお願いします。
23448	個人	法人等	60代	男性	原発事故を１００%防げないことが明らかなのだから、即時廃炉を含めてできる限り早い時期に原発ゼロを目指すべきである。	原発事故が起きれば取り返しのつかない大惨事になることは明らかである。しかも、原発事故を１００%防ぐことが不可能なことも明らかである。そうであれば、原発はすべて廃炉にする以外にない。使用済み核燃料の最終処分の方法も決まっていない。廃炉後の原子炉の処分にも長い年月と莫大な費用がかかる。それらの問題を明らかにできない、原発は経済的にも成り立たない。 　100歩譲って原発が経済的に有利だとしても、命を脅かす原発は即時廃炉にするべきだ。今回の政府のモデルに即時廃炉と言う選択肢がないのは残念だが、3つの選択肢から選ぶとすれば、できるだけ早い時期に原発をゼロにする案を支持する。
23449	個人	会社員・公務員	20代	女性	0シナリオをお願いします。エネルギーシフトの対策を国民全体に協力をなげかけば叶うことだとおもう。	戦前まで日本は電気に現在ほど頼らずに生活してきたわけだし、父と母に話を聞くと昔は日本全体が貧しかったから気にも苦にもならなかったと聞きます。金銭的な貧しさより健康的な体でないことのほうが家族に重くのしかかることに気づきました。お金があっても健康は買えません。子供たちに幸せになってもらいたいから自然界にあるエネルギーを有効につかってほしいと思います。あと企業に電力会社が電力を多く使えば安くなる仕組みを高くなる仕組みにしてほしい。省エネは国民だけでなく企業にももっとシビアに対策をとってほしいです。
23450	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロにしましょう	原発ゼロにする理由。 現在、原子力発電所の事故で被害にあった人が、被曝を避ける事に国からも電力会社からも放っておかれている。事故が起きたとき同じように放っておかれるから。（現在そのための準備が何もされていない。） 全県から事故の時の対応と、その予算も取られていない。それもしないのは、事故が起きたら「あきらめてくれ」という状況。そんな計画を許すわけにはいかない。 事故対応を考えない組織に原子力発電の資格無し。 万一の事故に備えての準備は、原発廃炉撤去までしておかなければならない。現在の事故への対応も大至急しなければならない。 以下のことを被爆地へは直ぐに徹底して行ない、これが出来る準備を全県で行なう必要があります。 ●すべての避難希望者へのサポート ●放射性物質があることによって影響が出た人へのサポート ●避難が出来る被曝を避ける場所を各地に作っておく。（事故後そこに住まいながら被曝量を下げる場所にもなる） ●学校、保育園など徹底した除染と、給食を原発由来の放射性物質がまったくはいっていないものを使うことを約束する（基準値以下では十分でない） ●どこまでを許容値とするかは個人が選ぶ権利があることを国が認める。（選択の自由をみとめ選べるようにする） ●放射性物質を人の手によってに無駄に拡散させないという約束（基準値以下OKという認識では十分ではない）
23451	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発を続けることは、子どもたちの未来に負の遺産を残すものです。人間の手ではどうすることもできない、危険な放射性物質が貯まり続ける原発はゼロにするしかありません。	大震災に耐えられない原発施設で先の事故を起こし、その後の処理で制御できないことが判明したのにもかかわらずこのような選択肢をつくり原発延命を図る政府の姿勢に怒りを覚える。
23452	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発は、全て、稼働すべきです。	原発を減らすと、電気料金が上がり、家計を圧迫します。また、さらに景気が悪くなり、失業者も増えます。原発は、安全性を高める工夫をして稼働すべきです。
23453	個人	会社員・公務員	50代	女性	3案のうちでは0%を選択します。 しかし、2030年というのは悠長に過ぎる。電力不足は回避しなければなりませんが、再生可能エネルギーへのシフトを急ぎ、可及的速やかに脱原発を達成すべきです。	エネルギー電気の作り方には多くの方法があります。そのなかから、もし事故が起きれば時間的にも空間的にも計り知れない被害を及ぼす原発を選択する必要はありません。 　世界はすでに低炭素社会に向かうエネルギー革命に突入しており、原発などという危険な与え前世紀の遺物ともいうべき古い技術に頼っていては、未来の国際的な経済競争で決定的に後れを取ることにもなるでしょう。 　福島の不幸な事故の教訓を無にしないためにも、早急な脱原発の実現は不可避です。
23454	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電所は即時廃止すべきだ。無責任に再稼働した大飯原発3号機・4号機は即時運転を停止すべきだ。	地震国である日本で原子力発電所が次々に建設されてきたことに強い憤りを感じる。マスコミなどの報道にもあるように、「原子力村」なる利権構造が背景にあると思う。まさに業界や関係機関、研究者等が利権に群がり、税金を無駄に浪費し、国民の安全を脅かしてきたのではないか。また、核廃棄物の処理の目処が立たないまま、その処理を後世代に押しつける無責任さには、あいた口がふさがらない。再生可能エネルギーはまだ不安定さが残るが、原発のリスクを考えると比較にならないほど小さい。日本にある自然エネルギーなどの資源を3求に活用し、自然と共存できる持続可能な社会を後世代に残したい。
23455	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はただちに全機　廃炉にすべきです。	原発による事故は甚大です。いまだ福島第一原発事故の後多くの人が苦しんでいます。 まず、福島第一原発を終息させてください。そして、新エネルギーに転換してください。 原発は、事故が起きたら最後で、使用済み燃料を処理の技術も場所も決まっていません。 ただちに全機廃炉にしてください。御願いします。
23456	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電に反対です。	福一の収束が見えない。 事故後の国や東電の対応の酷さ。 低コストといいながら実は高いコスト。 核のゴミ問題。 平時も実は放射能漏れてる。 電力会社の経営問題を国民に押し付けないで。
23457	個人	家事専業	30代	女性	再稼働反対、原発反対。 原発に代わるエネルギー政策への全力取組を。	地球上からなくならないという使用済み核燃料の処理問題ですが、 せまい日本は特に深刻だ。このまま増やし続けて良いわけがない。 しかもその廃棄作業にお金も石油等も大量に必要だという。 今までのゴミは仕方ないとしても、増やすことをやめるべきだ。 また、他に自然エネルギーに力を入れていけば、原発に代わることができる世の中がくるはずだ。というか、福島第一の事故でのあのようなお粗末な対応をみせられて、誰が原発はこれからも大丈夫と言う政府の話を信じるのだ、わたは絶対に信じない。断固、原発反対。原発をOに！！ 空気も野菜も汚されて、海も放射能垂れ流しで、食べることへの恐怖はまだ続いている。これから妊娠を考えている私は、本当に深刻な問題です。 海に関しては海の生き物が悲惨なのはもちろん、海外にも迷惑をかけています。 そんな国民、人民の為に誠意をみせるなら、原発をやめ新しいエネルギーしかないと思います。
23458	個人	自営業	50代	男性	今回の原発の是からの方向性についての意見。 原発に対する考え 将来の流れ など	はじめまして、（削除）と申します。 此の様な、意見を語れる場所を設けて頂きありがとうございます。 さて、今回の是からの国のエネルギーに関する方向性を見させて頂き感じるのは、まだ福島の原発の救済が生かされていないと思う事です。 色々と調べると、結局はお金、経済が中心の考え方だとよく分かります。「命」はどこにいったのでしょうか？ 極端な話、原発が無くなってもこの考え方では同じ様な事を繰り返し 人類は終焉へと突っ走るだけなのは、子供が見ても分かる事です。 我々が住んでいるこの地球は未来の子孫の人達からの預かりものだと思います。汚さずに大切に生きて行かなければ、ならぬと思うのです。 人類ではどうにもならない放射能を扱うのは問題外です。「特に核ゴミの問題」また事故があった場合「ほぼあるのは確実」そこが全て無くなる恐ろしさ、どうか冷静に考えて「お金でなく命」の選択をお願いいたく存じます！経団連、政府、野田総理、原発推進の方々もお子さん、お孫さん、家族などおられるはずです。自分の事より周りの命、自然の中でしか生きて行けない生かされている事を自覚して下さればありがたいです！どうかよろしくおねがいいたします！ （削除）
23459	個人	会社員・公務員	40代	女性	選択肢が3つしかないので、「(1)ゼロシナリオ」を支持します。が、4つ目のシナリオとして「即刻ゼロ」があればそれを支持します。大至急代わりになるエネルギーを考えるべきです。	地震大国の日本に原発は危険過ぎます。また福島のような事が起こってしまったら取り返しがつきません。それだけでも原発をただちにやめる理由には十分です。 ただでさえ狭い国土をこれ以上失わないように、真剣に考えて欲しいです。
23460	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	早急にすべての原発の運転を止めること。 たとえそれで電力が足りないということになっても、命には変えられません。 自然エネルギーに変えるには負担が大きいと言いますが、原発を維持することの負担は経済面、そして命の面、どの面を見ても、大きな大きな負担となります。
23461	個人	法人等	30代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発廃止」ではなく、「即刻、日本にある全ての原発を廃止」を主張します。	このパブリックコメント募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙しているし馬鹿にしている。2030年まで原発事故が起こらないという保障はどこにもない。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。
23462	個人	その他	40代	男性	即時、原子力の割合をゼロ%とするべきです。	廃棄物管理不可の技術は当初からナンセンスです。 まして、地震国での原子力は手に負えない危険があると、国会事故調査報告書で証明された。 これ以上、圧倒的な民意を無視する日本政府を、すでに世界的に「原子力ファシズム」と呼ばれている。 恥ずかしい限りです。 全原子炉の即廃止を求める。
23463	個人	無職	60代	男性	2030年を待たずに、現在停止している原発を再稼働せず、廃炉処理を行うこと	福島原発事故は、一旦、事故を起こせば、甚大な被害をもたらすことを証明した。 国会事故調査委員会は、津波の前に地震が影響していた可能性を指摘した。地震国日本では、断層が多い。いくら、安全策を施そうとも、想定外の事故を起こすと考える必要がある。そのような大きなリスクを抱える原発は、エネルギー源として、将来にわたり使い続けることは、住民の生存権を脅かすもの。従って、即刻、停止することが必要です。
23464	個人	自営業	50代	女性	0%を支持します。	私はこの震災以前から原子力発電は反対でした。原子力の勉強をしているうちに解った事は、国が原発を進めると決めると、そちらに大金が回って、再生可能エネルギーの開発に回らない事です。つまり、0%としないと自然環境はますます悪化すると理解しました。 どんなに安全な対策を取っていると言われても、所詮放射性物質は人の手に負えるものではありません。速やかに廃止を希望します。
23465	個人	法人等	50代	女性	ゼロシナリオです　脱原発です	電力不足による損害の計算はできます　大変ですが対策もできます 原発事故の損害は　甚大どころの話ではありません　計り知れないです 比較にならないです 使用済み核燃料の処理もできないのです 命があって　健康があって　住むところがあっての電力です 他に方法がまったく無いわけではないのですから そのための協力なら仕方がないと思います 考え方の転換期にきているのではないでしょうか どこかで変えていかないと　変わっていかないと思います 今の地球を　住める状態で子孫に残してあげたいです

23466	個人	その他	50代	女性	国内におけるすべての原発の再稼動をやめていただきたい。反対します。原発による発電は0%を希望します。	世界的に大問題になっている福島の悲劇を、繰り返さない為に。地震国日本において、原発の安全性は全く補償できないと思います。そして廃棄物処理の問題も不透明のまま再稼動はありえません。このままでは日本に未来はありません。この責任は国民の一人一人が決めることであって、一部の人間の独断の意見が通っていい段階は超えました。世界中が注目する中での日本の良心を考えたいです。そして、子から孫へ、末代まで平和な日本を取り戻したいです。どうぞよろしくお願いいたします。
23467	個人	自営業	40代	男性	「ゼロシナリオ」。電力不足は、節電、送電システムの整備、火力発電所の新設で。	「ゼロシナリオ」です。すぐに原発を廃止に。電力不足への対応は、節電、送電システムの整備、火力発電所の新設によって可能と考えます。将来は、自然エネルギーへの転換を理想とします。 2012年8月1日現在、昨今の猛暑によって、少なくとも大飯の2機以外の原発全て無しでも、停電などの深刻な状態に陥らない事がわかりました。秋には全停止ができるでしょう。 私は専門家ではないので「3つのシナリオ」の妥当性・信憑性を検証することができません。このように複雑な問題について、3つの選択肢しか示されないのは、政府の考えを国民に強要していると受け取られかねず、一般市民を対象とした世論調査には馴染まないと思います。私は「エネルギー選択を行うにあたって重要となる4つの視点」についてのみ、一般常識から考えました。 1、原子力の安全確保と将来リスクの低減 日本では起こり得ないとされてきた過酷事故が起きてしまった以上、もはや、原子力発電が信頼を取り戻す事はできないでしょう。 故郷を追われ生活や仕事を奪われた人々、放射能汚染と健康不安、不十分で無責任な補償体制を目の当たりにしてなお、一体誰が再稼働を望むのか。いまだ反省も責任の追及もなく、政府は民主主義の建前さえも放棄したかのようです。 全ての原発を停止させ、燃料をより安全な場所に移動させるべきです。 事故原発の処理も、現場作業員の過酷な労働環境や、汚染水流出対策などが、たいへん心配です。将来へ禍根を残してはなりません。 廃棄物の問題だけでも、原発を止めなければ未来へのリスクは増すばかりです。もちろん、各自治体は使用電力に見合った量の核廃棄物を引き取り、費用と埋設する土地を負担しなければなりません。 核燃料サイクル・再処理のような、巨額の予算を投じて、何の成果もなかった危険な実験は、一刻も早く中止を決断するべきです。 私たちは、電力会社の「減価償却」のために、社会も国土も未来も失ってしまうのでしょうか。 2、エネルギー安全保障の強化 日本は現在、ほとんどのエネルギーを海外からの輸入に頼っていますが、自然エネルギー、またはメタンハイドレートなどの国産新エネルギーに転換していけば、輸入を減らせるかもしれません。たとえば、地熱発電は技術的ハードルが低く、有望な気がします。 そもそも、現在の危機は、原発に依存しすぎたために起きているわけで、原発がエネルギー安全保障の観点からも劣っているのは明らかです。 3、地球温暖化問題解決への貢献 温暖化への対応は、自然エネルギーへ転換が理想ですが、日本はその経済規模に比して排出される二酸化炭素は少なく、電力不足分の火力発電を増やしたからといって、国際的に非難されるとは思えません。 原発事故は、大量の放射能を世界中に放出しました。また、不誠実な情報開示によって、戦後この国が築いてきた威信と面目を大いに失墜させました。そして今、安全対策が不十分なまま再稼働が強行され、失望と不信感が広がっているように思います。 温暖化防止を目指すより、気候変動を前提とした食料自給体制の強化や、ヒートアイランド現象に即応した都市計画など、実効性の高い対策に移行していくべきでしょう。 4、コストの抑制、空洞化防止 原子力発電のコストは、最近の政府の調査ですら「火力とほぼ同等」になったようですが、世界的にも、主にコスト面で、原発の時代は終りつつあるように感じます。 いずれにしても、残念ながら、事態を打開するためには電気料金を上げる以外に方法がありません。 ただし、電気料金を算定するには、総括原価方式の計算法は改め、発送電分離などの電力自由化を早急に実現しなければ、国民は納得しないでしょう。 私自身も電気料が上がれば商売には苦しいですが、福島の困難に比べれば、たいした事ではありません。 電力値上げの影響は多岐にわたりますが、なぜ「空洞化」だけを個別に取り上げたのか、違和感をおぼえます。 これまで、原子力産業推進の立場をとってきた「経済界」は、責任を自覚しリスクを引き受けるべきではないでしょうか。
23468	個人	会社員・公務員	30代	男性	化石燃料は長期的視野に於いては枯渇する。 過去には化石燃料は戦争を起こすきっかけとなり、エネルギーセキュリティは昨今の世界動向を見ても、喫緊の課題である。 等	日本は先進国であり発展途上国が今後原子力を推進している中で高い技術を持つため、国際貢献で建設に従事する等をするべきであり、経済的にも良い。 国民全般に問うべき事ではないが、 核セキュリティの課題解決も考えるべきであり、 この国民投票の評価軸のみで判断するモノでなく、 また、2ヶ月足らずで結論を出すのは期間として妥当ではなく、 2年程度はかけるべきである。 原子力に係わる研究開発は進めていくべきで、 併せて、放射線被曝に関する研究開発を世界に先駆け、 進めていくべきであり、月並みな言い方ではあるが、 ピンチはチャンスなのである。 既にパンドラの箱は開かれており、きちんと最後まで開けば、そこには幸福が待っているという。 一度事故にあったからといって、撤退するのは、先進国としては、無責任である。
23469	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオの選択を希望します。	原発ゼロシナリオの選択を希望します。 長期的な視点で本当に国民のことを考えるなら、再稼働はせず、 原発ゼロに向かうべきです。 地震の多い日本で海沿いに原発を維持するのは非常に危険なことです。 いま現在も、東京電力が起こした事故により苦しんでいる国民が多くいます。 私の親戚の中にも、あれ以来、バラバラに暮らしている家族がいます。 原発で大きな事故が起きたら誰も責任が取れないのことが予想されるのに なぜ「想定外」という言い訳を使いながら、再稼働を進めるのか、 真意が分かりません。 次世代のためにも、いま、原発ゼロシナリオを進め、 地熱発電など自然エネルギーの開発を進めていただきたい。 どうぞよろしくお願いいたします。
23470	個人	自営業	50代	男性	原子力発電全廃に賛成します。旧来のエネルギー政策からの脱却の機会です。	原子力発電全廃に賛成します。私は原子力に技術には反対ではありません。原子力をコントロールできる国は国家間で信用を得るからです。しかしながら現在は国民の反対意見があまりにも多く、これを無視し続けている政府の民主性が国家間で信用を失っているからです。現在の政府は外交に無関心であるといえます。全廃が知性と良識を重視する民主国家のとるべき道と信じます。日本の原子力政策を国内のみならず海外が注目しています。
23471	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。	・再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください ・他の自然エネルギーを増やしてください ・電気供給会社を消費者が選択できるようにしてください
23472	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年迄に原発0を希望します。	福島の第一原発事故の被害状況を見れば意見徴収など言わずもがなな事です。 原爆を落とされた日本には核武装はいりません。
23473	個人	会社員・公務員	20代	男性	ゼロシナリオ	安全な原発など存在しません。すべての原発の廃炉を要望します。
23474	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を望む。	再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、 原発を止めてください。 原子力に頼らない世界を主導する立場に転換してください。 省エネルギーな生活を創造する、自然と自然エネルギーと融合する生活を 推進して、世界に新しい日本の存在を発信してください。 日本の再生エネルギーのシェアは10%未満で、EU諸国の50%台に比べて かなり見劣りします。できることは、まだまだあるはずです。 まず、原子力の利用を選択肢から外しましょう。
23475	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロの日本を目指して	今まで自分が無知だったと、最近よく思います。 だから、一部企業が独占して電力を供給していることに何も疑問を思わなかったし、それは大多数の意見だと思う。 でも、震災で福島の原発が壊れ放射能が漏れ、いろいろな事実が明るみに上がって良かったと思う。 私が望むのは、今すぐでなくとも日本が原発ゼロの国になること。 そのために廃炉へ向かうためなら、数基の稼働は良いと思うが、きちんと安全であること、再稼働が銀行融資のためだとか、企業の返済のためとかいうのは完全反対。ちゃんと国民にそのことを表明すべき。 反対デモが大きくなっているにはそれなりの理由あるからで、 国民が納得できない事が多いのだから、きちんと対話の場を設けるべき。 あとは、東電以外の電力会社を使う選択肢が欲しい。 今こそ変わるチャンスだと思う。
23476	個人	会社員・公務員	30代	男性	命を危険にさらす原発を再稼動する必要性を感じません。事故を起こした東電を援助し、国民には負担を押し付けるやり方に我慢ができません。原発を0%にし、国民の総意で再生可能エネルギーへ転換すべきです。	原発の稼動により発生する放射性廃棄物はどう処理するのでしょう。放射能が低下するまで何万年という途方もない時間がかかるごみを私達の世代で発生させておきながら、処理は後世代に任せるというのはあまりにも無責任ではないでしょうか？そして原発は本当にCO2を出さないのでしょうか？原発を建設する過程やウランを精製する過程で大量のCO2を排出していることは明白です。まずはエネルギー大量消費する現在の構造を改め、環境にも優しい再生可能エネルギーを推進強化し、省エネ構造をつくる、そういう政策も提示すべきでしょう。
23477	個人	自営業	40代	男性	＜2030年段階の全電源に占める原発の比率について＞ 0%を強く求む！	今回の福島での事故が切っ掛けではなく、以前より指摘され続けてる使用済み核燃料の処理方法や保管場所が決まらないまま原発を稼働、促進させるのは間違っています。 核燃料の地下処分にしても、日本のように地下水が縦横無尽に走ってつ地層では必ず外部に漏れだすでしょう、そうなれば今後、水資源の奪い合いを予想される国家間において有利とされていた日本の貴重な資源を失う事になります。 ならば、これ以上の核のゴミを増やすべきではなく、新規の原発を増やす予算があれば、核の安全な処理方法の開発にもっと投資すべきです。
23478	個人	無職	70代	男性	結論：原発依存0の社会実現 理由：使用済燃料の処理方法の確立できていないものの使用などはあってはならない。原発の安全性を云々する以前の問題。	I)経済界は「社会に幸せをもたらすものを提供できた結果として、初めて利潤を享受する資格を有する」と認識すべし。電力会社は危険を与えない方法で電力を提供することが使命。"フロンへの対応"に学ぶべし。 II) 今回の災害を「日本が改めて世界の産業活動のリーダーに復活するチャンス」と捉えて、その実現に邁進すべし。 (1) 西独と共に"脱原発宣言"をして、産官学が一体となって「再生可能エネルギー社会」を実現し世界に提示する。我が国にはそれを可能にする研究開発力と技術力それと資金力を有すと信ずる。『世界の生産基地から世界の頭脳基地への転換』これこそが我が国復活の道と信ずる。 (2)それは決して易しい道では無い。しかし、明治維新や戦後復興に比すれば難しいことでは無い。安きに流れるのでは無く、先人に学ぶべし。凍結した公共事業などはもっての他。 III) 原発の安全対策も実現できていない。 (1)東電には傲慢も反省も徹底も感じられない。今回の報告書も僕身と隠蔽に染まっていて、真因の解明に至っていない。従って、再発防止策も不十分。"保安院も、同じ穴の狢" (2)不十分な報告書に記された対策事項ですら実現できない。このままなし崩しにして放置しようするのか？過去と同じ道を辿るのか？ (3)聞電に関しても、直下に発見された断層の問題未解決のままま。 IV) 電力の受給予測も信頼性に欠ける。 (1)過去の例から、官僚や「潰れない会社」のこの種の数値は殆どが作文。 (2)自信のある積み上げなら、マスコミ等で取り上げられた疑問に迅速に反論をし、国民の不安の解消に努めるべし。 (3)夏のピーク時の電力不足への応急対策なら、何故運転期間を限定すべし。 VI) 電力会社は"世界に危険をまき散らす方法で利益を得よう"と考えるのはもっての外、これを応援する経済団体も。経済界は自らの使命をどう認識するのか？そのことは官僚にも。そして両者をリードすべき立場の政治家は何をしているのか？改めて言いたい"先人に学べ""志を掲げて"と。
23479	個人	その他	50代	女性	原発ゼロを希望。従来の燃料に頼るのではなく、再生可能な自然エネルギーへの移行を望みます。	ヒロシマ・ナガサキ・フクシマと犠牲になられた人の思いを共有するなら、脱原発の方向に進んでほしい。落ちない飛行機がないように、原発事故が、例え千年に一回でも、明日、数年先に起きる可能性は、ゼロではありません。 昔のように技術のない時代なら、自然エネルギーは無理だったかもしれませんが、今は技術が有り、特に日本は優秀です。経済の発展を望むなら、エコ産業に切り替えてほしい。日本のきめ細かな省エネ、節約技術は、世界に売れます。 十津川村は100年に一度の災害が二度ありました。自然の猛威は山を崩壊しています。林業と土木を合せて、小水量ダムやバイオマスなど、、、、このエネルギーを電力に変えて下さい。 全国にある休耕田も太陽パネルを設置すれば、猛暑のエネルギーを電気に変えれます。 抑止力の為に核を持たないで下さい。原子力がその為なら、税金を投与したくありません。お金は幸ももたらしますが、不幸もよびます。原子力での経済発展が、これ以上の不幸を国民にもたらさないようにお願いします。

23480	個人	自営業	50代	男性	(1) ゼロシナリオとすべきである。 (2) シナリオの最終的な決定は国民投票により決める。	(1)の理由その1 2011年31月11日の東京電力の原発事故で明らかなように、地震や津波の規模は人知の及ぶものではなく、どのような安全対策を実施しても、原発の確実な安全はあり得ない。例えば、巨大隕石の落下に対してはいかなる安全対策も無力である。さらに、放射性廃棄物の処理処分技術は確立されていない。原発の事故や放射性廃棄物の処理処分の困難さを考慮し、長期的な視点（将来世代への影響を少なくする）及び地球人類全体の視点（事故が起きれば放射性物質の地球全体に拡散すること）に立てば、原発は早期に廃止すべきである。 (1)の理由その2 原発を経済性の理由で維持する意見があるが、事故の発生確率（原子力発電所の事故の発生確率は、1954年に世界で最初に原子力発電所が作られて以来、約58年間に436基（運転中）の原子炉が作られ、そのうち大きな事故が3回（スリーマイル島、チェルノブイリ、東電の原発事故（4基））起きている。単純に事故の発生確率を原子炉ベースで計算すると、事故の発生確率は、6（事故の炉数）/442（運転中の炉数・事故の炉数）=1.36%となる。58年間で大きな事故が起きる確率が1%以上になる。）や被害規模及びその補償などを総合的に勘案すると、原発のライフサイクル全体から評価したら決して経済的とはいえない。目先の経済性に惑わされて、上記の脚大な引スクを招える技術を利用しては、真のわが国の経済的発展はありえない。例えれば、麻薬中毒の人が、麻薬で刹那的な快楽をむさぼっているようなものである。早く原発の悪夢から目を覚まして、真の経済発展（日本人一人一人が幸福と思える経済の状態）を成し遂げるべきである。 原発関連産業の人々に対しては、厳しい選択ではあるが、過去において建設産業（公共事業）がパッシングされたことがある。世の中の流れで産業界は栄枯盛衰するのは世のさだめである。原発関連産業の人々は優秀な人材が多く、これらの人々が再生可能エネルギー産業へ移行し、その技術を再生可能エネルギーの技術開発や関連産業にその知識や能力を発揮してもらいたい。 (1)の理由その3 最近のマスコミの報道によれば、北朝鮮のミサイル（ロケット）発射実験やそれ対する不測事態に対応するための自衛隊の活動について詳細に報道している。このことは、我が国が北朝鮮等からの攻撃をあたかも受ける可能性が高いことを国民に伝えていると推察する。我が国には現在54基の原発があり、有事の際（戦争・テロ）にはこれらが標的にされる可能性も十分に考えられる。このように有事の際に我が国の原発が標的となり、ミサイルなどで攻撃を受けた場合、その被害は想像を絶することになり、日本国民及び日本の自然環境に計り知れない被害をもたらし、一瞬にして日本国が廃墟となり、日本国は消滅してしまう可能性さえある。すなわち、原発があることは、原爆の火薬庫を持っていることに等しいと考えられる。たとえ攻撃をされなくても、敵対国（組織）に対して国家としての弱点（人質みたいなもの）となってしまう可能性がある。 (2)の理由 エネルギー・環境政策は今後の日本の在り方を決める重要事項である。我が国は民主主義国家であるため、最終的にシナリオを決めるのは日本国憲法に規定されている主権者である国民の判断によるべきである。このため、最終的には国民投票をして多数決で決めるべきである。なぜなら最終的に責任を負うのは日本国民及びその子孫であり、国会議員、政府、公務員、専門家、電力会社、関連団体ではない。このため、専門家、電力会社、関連団体は客観的な情報を提供し、政府をその情報を正確に国民に伝える義務がある。 最終的に責任を取らなければならないのは、日本国民及びその子孫であることを国会議員、政府、公務員、専門家、電力会社、関連団体の人々は確り認識し、謙虚に職務を遂行してもらいたい。
23481	個人	無職	60代	女性	ゼロシナリオを支持します。 2030年までに原発比率をゼロにし、 今の快適さよりも、将来を担う子供たちのために安全を選びます。	政府は収束宣言を出しましたが、2011年3月福島で起こった東京電力福島第一原発爆発事故による被災はまだ続いています。実際、陸・海の放射能汚染、それにともなう食物連鎖の恐怖、内部被曝の恐れ、家族が分断され、ふるさとに帰れない人々、第4号機の使用済み核燃料の問題・・。何も解決されないままに、活断層が走ると言う大飯原発は再稼動されました。直視するる恐ろしさに人々はありのままを無視しようとするのでしょうか。 電力不足が強調されていますが、今まで、原発を使うために、贅沢のきわみを尽くしてきた私たちの生活を、反省し、人間が自然と共存してゆく道を探るべきと考えます。そのためには、私たち自身が身を削る覚悟も必要でしょう。 ヒロシマ・ナガサキ・フクシマを抱える日本の世界・地球に対する責任も考えたいと思います。放射能の被害を受け、放射能に汚染された日本が、これ以上放射能を撒き散らす愚かさを繰り返すことがありませんように。 原発ゼロを出発点に定めることによって国の政策の方向性がはっきり定まり、再生可能エネルギーの開発、省エネへの覚悟が具体化できるものと期待します。
23482	個人	無職	60代	女性	ゼロシナリオを支持します。 2030年までに原子力比率をゼロにし、 今の快適さよりも、将来を担う子供たちのために安全を選びます。	政府は収束宣言を出しましたが、2011年3月福島で起こった東京電力福島第一原発爆発事故による被災はまだ続いています。実際、陸・海の放射能汚染、それにともなう食物連鎖の恐怖、内部被曝の恐れ、家族が分断され、ふるさとに帰れない人々、第4号機の使用済み核燃料の問題・・。何も解決されないままに、活断層が走ると言う大飯原発は再稼動されました。直視するる恐ろしさに人々はありのままを無視しようとするのでしょうか。 電力不足が強調されていますが、今まで、原発を使うために、贅沢のきわみを尽くしてきた私たちの生活を、反省し、人間が自然と共存してゆく道を探るべきと考えます。そのためには、私たち自身が身を削る覚悟も必要でしょう。 ヒロシマ・ナガサキ・フクシマを抱える日本の世界・地球に対する責任も考えたいと思います。放射能の被害を受け、放射能に汚染された日本が、これ以上放射能を撒き散らす愚かさを繰り返すことがありませんように。 原発ゼロを出発点に定めることによって国の政策の方向性がはっきり定まり、再生可能エネルギーの開発、省エネへの覚悟が具体化できるものと期待します。
23483	個人	家事専業	30代	女性	原発はいらない	一度事故を起こせば何万年もの長期にわたってこの土地で暮らす人々の生活に多大な損害を与えるため。 東京電力の福島での事故は原子力発電は国民の生存の権利を脅かしています。 原発ゼロへ、核の恐怖のない世界へ、人間が制御できない技術に怯えて暮らさずに済むように、いますぐ、日本から変わっていきましょう。
23484	個人	会社員・公務員	20代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 もう手に負えないほどの電力は要らない。不便でもいい。幸せでありたい。	不便は慣れる。縄文時代に戻ってもいい。放射能におびえて暮らすよりマシだ。 政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。 希望が持てない日本に若い私はいるつもりがない。 もっと安心して子育てできる国に、逃げる。 こんな日本、捨てる。 そう思えることが悲劇だ。
23485	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は必要ない。稼動前面ストップ、全面廃止を要求します。 エネルギーは再生可能な自然エネルギーである太陽光、風力、バイオマス、地熱を使用すべきです。	今回の福島原発事故をみても原発はクリーンエネルギーではなく、未来永劫何世代までも影響を及ぼす可能性があり、現時点で人類が利用できるエネルギー源とはいえない。またCO2を発生させないといっているが、濃縮ウランを生成する過程で大量の化石燃料を使用するので結局CO2を大量に排出するという。 また原発で作られた300万WのE力は、電気として利用できるのは100万Wで残りの200万Wは海に捨てており、海から海水を引きこんでいることで海水の温度を上げているというではありませんか？ 地球温暖化を招いているのはまさに原発だと思います。 現在も企業も国民ひとりひとりも団結して節電していますが、原発から自然エネルギーに転換する為の努力は福島を知った国民は一致団結して実施できると考えます。 一刻も早く再稼動した原発も止めて下さい。
23486	個人	学生	20代	女性	ゼロシナリオを支持します。再稼働反対です。	これから日本で生きていきたいと思ったときに、原発のない未来に生きたいと思いました。将来子どもを産みたいと思ったときに、原発のない未来にしたいと思いました。
23487	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発の推進	化石燃料を主体とした エネルギー施策は今後も変 わらないものと思うが、化石燃料の枯渇の問題も 避けては通れない。したがって、代替エネルギー の実用化が急がれる。そこで、原発による電力供 給が現在、必要不可欠という状況もあるが、原発 事故、使用済み核燃料の処理の件など危険と背中 あわせであったり、また有効な手立てが見つかっ ていないなか、今後も原発を推進していくことは 容認できない。そこで、太陽光、地熱、波力等の 代替エネルギーの さらなる実用化を推進してもら いたい。
23488	個人	自営業	60代	男性	2030年度までに原発0%を求めます。更に2030年の再生エネルギー比率は最低でも50%を目指すべきと考えます。	日本は20年で戦後復興を為し得ました。現代であればこの程度の目標達成は十分可能です。結果大いなる技術革新が成され、性能・コスト面で飛躍的な向上が望め、国内製造業の活力を取り戻す契機となり、ひいては世界のエネルギー環境及び平和にも多大な貢献ができるものと信じます。 このことは製造としてはすと野のが狭くしかも一旦事故が起きれば地球環境を汚染する原発ではできないことです。日本は絶対安全神話という姿なるものを頼りにまた愚行を繰り返す余裕？などありません。日本の進むべきは遥は明確です。15%、25%シナリオにどんな明るい未来が描かれるのか、事故は必ずおきるのです。起きても人智で対応できないものはやってはいけないと思います。 結果、原発で先ずやるべきは、現状の設備から絶対事故を起こさない対策を国の責任で手一ムジャパンで人智を集めて行う。現状の電力会社の対応を見ていて、ここには任せるわけにはいかないという強い不信と不安を感じます。 同時に原子の廃炉を順次遠やかに行っていく、不安定な使用済み燃料棒は、沖縄県以外の全ての県の庁舎内の敷地に埋めて責任管理する。このような危険なものは、国民全体で平等にその負担に耐えねなければと考えます。この処理方もチームジャパンで智定処置から恒久処置へと作り上げていくことを希望します。
23489	個人	法人等	40代	男性	速やかにエネルギー政策を自然エネルギーに転換せよ	原発依存の政策は許せません。 電力不足をあおり原発再稼働に怒りを覚えます。 自然エネルギーを活用し全ての原発を廃炉にしてください
23490	個人	自営業	30代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見として、 『2030年に原発ゼロシナリオ』を望みます。	未来のエネルギー・環境問題について、 やはり2011年の東日本大震災と福島原発の事故を無視しては考えられません。 福島原発の事故原因がいまだはっきりしないうちに、 未来においても原発に頼ったエネルギー政策を進めることは 建設的な考えではありません。 あのような震災と事故は、また必ず起こる、という前提で リスクヘッジを考えるならば、 原発依存は完全に無くし、来る災害に備えて なるべくたくさんの種類の発電方法を用意し、 大型集中型の原発のような発電方法は無くして行くべきだと考えます。
23491	個人	自営業	60代	男性	原子力発電は地震国日本のエネルギーとして適切ではないと考えます。	ガスコンバインド発電が進んできていると聴いています。エネルギーは自然エネルギーと火力発電などで賄い、万一の巨大地震に備えて原発は即刻停止させて廃炉への準備を進めるべきです。今回の事故で仕めなくなった人たちの被害や、全国民の長期にわたる内部被曝という被害を考えれば、エネルギーの問題に固執すべきではないと考えます。巨大直下型地震が必ずやってくるといわれているのに、このまま原発を動かすのはあまりにも愚かな行為といわざるをえないと思います。
23492	個人	無職	70代	男性	(3)20～25%に賛成。エネルギー源は値段に拘わらずバランスが必要。	わが国のごとく無資源国はエネルギー源を多岐にわたり分散しどれかダメになっても生きていけるようにしておくことが肝要である。太陽光、風力、など自然エネルギーを一層進めるのは当然であるが一方既存のエネルギーも安全、環境に配慮して温存すべきである。値段のことは無視はできないがあまり捉われる必要はない。
23493	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	私は原発比率はゼロシナリオを希望します。 福島第一原発事故が起こり、毎日何気なく使っていた電気について真剣に考えるようになりました。電気は必要ですが、原子力発電は絶対にやめるべきだと思います。もしまた事故が起これば取り返しのつかないことになります。難しく考えなくてもわかることです。色々な事情があるのでしょうが、まずは原子力発電をゼロにするという方向を定めて、その次にこれからどうしていくのかを考えてほしいと思います。電力が足りないと言っていますが、便利になりすぎた私たちの生活を変えなければいけない時が来ているのだと思います。
23494	個人	その他	50代	女性	原発依存度をゼロシナリオで進めてほしい。	今の技術では処理しきれない廃棄物を次世代に残し続けてはいけない。 再稼働を始めると、新エネルギーの技術進歩がゆるんでしまう。 新エネルギーの導入を大小、地域に密着しているもの、大掛かりなもの、いろんな方向から早急に進めてもらいたい。
23495	個人	家事専業	60代	女性	2030年までに原発ゼロ%にする。地震国日本に原発はそぐわない。一度事故を起こすと絶対に解決できない問題を抱え、子子孫孫まで影響を与える。再生エネルギーの開発に技術をさ注ぎ脱原発を進めるべき。	今、世界では、原発を離れ、大きく再生エネルギーに転換するエネルギー革命が起きている（原発依存2．8%　自然再生依存16%）。今、この時期に日本も早く、エネルギー政策を転換する事が、暮らしの安全・安心・コスト減・雇用拡大につながると確信する。理由1．地震国日本には、福島原発と同様の事故が再び起こりうる。人間らしい生活の崩壊の拡大。理由2．原子力委員会の試算では300年はたる放射性廃棄物の管理費用は2020年までに原発ゼロにした方が最も費用が抑えられる。理由3．日本には地熱、温泉熱、太陽光、太陽熱、バイオマス、水力、火力、風力と多種多様。長所と課題を知り、技術を進め雇用拡大へとつながる。
23496	個人	自営業	30代	女性	結論としては、原発0シナリオを希望です。	設備やシステムというものは、あくまで「事故ありき」で考えて作らなくてはいけない。というのが、私がシステムエンジニアを経験して身にしみた考え方です。 事故が起きた時にそなえて、保険となる仕組みづくりや訓練やらは、実際のシステムを作る以上に金も時間もかかる。それらをひっくるめて「コスト」ということも。 経済成長が急激なときで、その波にのらざるを得ない時期であれば、保険を飛ばして後回しということもあったろうけれど、現代の世界の先進国を見ても、もうそんな時代ではないのは明らかだと思います。。 今ある資源（鉱物資源に限らず、国土の風土・自然の資源や人材、知的財産すべて）を、レベルを下げないように維持し、ゆっくりと伸ばしていく時期なのだと私は考えます。 だから、一度事故が起こった時に壊滅的な被害をもたらす原発は、そういう意味でコストに見合わないと思います。 事故が起こらない、という思い込みは、福島の事故で、幻想だったことが証明されてしまったのだし、 原発施設の老朽化や日本列島の地震活発化など、リスクをあげれば切りがないでしょう。 産業の発展はどうなるという反論が必ずありますが、 あらゆるコストが高くつく原発をかかえながらのほうが、よっぽどリスク（コスト）が高いと思うのだ。 もちろん、自然エネルギーを使った発電が必ず安全、というわけでもないことは予想がつきます。 経験やノウハウが少ないぶん、これから新たな問題が発見されることもあると思います。 それでも、やはり、一度事故が起これば破滅をもたらす原発ほどのことは、今は、考えられないと思います。 あと、単純に、地元が心配というのもあります。。 実家は兵庫県西宮市、父方のふるさとは福井県の南越前町。祖母や母が眠る墓もあります。 勝手な話だが、自分の身内のことだと思うと、やはりこう思わざるをえないのです。 3つの選択肢について、いろいろな意見もありますが、 原発の依存度ということに注目した場合、私はやはり、原発0が希望です。
23497	個人	その他	60代	男性	原発の再稼働反対、原発は廃炉しかない。	野田首相は「責任を持って」再稼働を決断しました。決断するには、その根拠がある と思いますが、まったく理解できません。国会事故調や政府事故調の最終報告書が出る前の決断でした。事故調査委員会のたかだか2ヶ月程度しかの調べでしょうか。最終報告書を検討する必要がないのなら、税金のムダです。夏の電力不足が宣伝されていますが、関西電力はすべての施設の発電量を公開したのでしょうか。電力不足になる根拠も示されていない。故に、政府は電力会社を救うために大飯原発の再稼働を決断したといわれるのです。わたしもその通りだと思います。 　また、安全が確保されていない原発ですが、原発を起動させれば生まれる放射性廃棄物をどうするのでしょうか。安全に保管することができるのでしょうか。日本のどこに保管するのでしょうか。40年経過した原発は廃炉にする（原則としてらしい）ならば、すでに3基は廃炉にしなければなりません。原発を分解したものも放射性廃棄物です。それはどこに保管するのでしょうか。保管できないので、この40年規定も新しい規制委員会で「再検討」するのでしょうか。もともとの原子力村の人間を起用して、本当に「規制」委員会となるのでしょうか。なし崩し的に今までと同じように、なれ合いで原発行政を進めるのでしょうか。原子力安産・保安院や原子力委員会などが原発行政を推進する側で働いたことは明らかになりました。そこに所属した人材を充てて、今までの原発行政を規制なんてできるはずもありません。それは、政府が原発を推進する側にたっているからです。何とも恐ろしい連中が国民の生活・いのちをないがしろにしている原発行政は改めなければなりません。16万人以上が避難している「放射能で直接死んだ人はいない」などと公言してはばからない電力会社が大手を振っている現状を何とも思わない政府では問題外です。国民はそんな政府をいつまでも許しておくものではない。
23498	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオ 全ての原発を廃止することを強く望みます。	我が家には小学生の子どもが2人います。 危険な原発を一刻も早く全て無くしてください。 家中の証明を全てLEDに変えたところ 電気使用量がそれ以前に比べて半分以下になりました。 今後も電気の使用は最小限に控えます。 電気は工夫すれば最小限の使用でも健康に害がないです。 しかし、原発は地球の環境に後世にわたり 重大な害をもたらします。 きれいな地球を未来の子ども達に残したい。 「原発ゼロシナリオ」 お願いします。

23499	個人	自営業	50代	男性	0%シナリオを選びます。 経済原則のみでの安易な再稼働には絶対反対。 地震国日本に原子力発電は不要。	0%シナリオを選びます。 福島の事故をきっかけに、日本の原子力行政の危うさやいい加減さを知りました。 すぐに0%にはできなくても、目標はあくまで0%を掲げた上で、原子力発電は減らしていき、再生エネルギーに力点をおくべきだと思います。 使用済み核燃料の後始末もできないのに、これ以上原子力発電を継続すべきではありません。 経済原則のみでの安易な再稼働には絶対反対です。 そもそも人間がコントロールできないのですから。 地震国日本に原子力発電は不要です。 唯一の被爆国であり、原子力災害を起こした当事者国として、エネルギー政策を転換すべきです。 日本の技術力を生かして再生エネルギー大国になるいい機会ではないでしょうか。
23500	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 安全性を担保されていない今、代替エネルギーになってたとえ電気料が高くなったとしても納得します。 数パーセント原発を残したとすると、なし崩し的に割合が増加する事は目にみえています。 東日本大震災であれだけの大惨事になった事を忘れてほしくないです。 どうか見直しをよろしくお願いいたします。
23501	個人	その他	60代	男性	ただちに原発ゼロからの出発を主張する。 将来の世代に豊かな環境と社会を確実に継承できるパラダイムに転換すべきである。	エネルギー環境に関する選択肢に対する意見 「ただちに原発ゼロからの出発」を主張 福島事故の事実と現実を受け止め、原子力に頼ったこれまでの過ち を猛省し、原子力を推進した科学者、政府・官僚といった指導者は 糾弾されるべきである。現世の利益追求ではなく将来の人類や生き 物や自然に豊かさを繋げるパラダイムを構築しなければならない。
23502	個人	パート・アルバイト	20代	女性	日本全国の原発を今すぐ休止、そして廃炉にしていただきたい。 国をあげて脱原発を目指すべきである。	東日本大震災の影響による福島の原発事故を経て、どんなに原発が不安定で危険なものであるか、日本全国民どころか世界中の人々が実感したはずです。 昨年のうちは原発を休止していたのに今年になって次々と再稼働を始めているのは、喉元過ぎて熱さを忘れてしまったでしょうか。3.11は忘れるような、薄れてしまうようなわけがない、全国民が恐怖と不安を心に刻まれたまま生活をしています。 西日本に暮らす私にとっても考えるだけで悲しいことなのに、実際の被災者や東日本の住民の方々はどんなに辛く苦しいでしょうか。 また、地元に原発を抱えている住民の皆さんはこれからにどんな不安を抱えたまま生活しなければならないのでしょうか。 海外の友人たちも、日本に訪れることを不安に思っているし、「NO NUKES」と声高に叫んでいます。 未だに原発を動かして電力を得ようとするのは、もうやめてほしい。今まで本当にたくさんのものを発明して発展してきた日本です。新たなエネルギーを開発し、新たな生活環境を考えてゆくことも必ずできる。 いま、「（原発を使わなかったら）これだけしか電気を使用できません」と言われるならば私たちはそのある分だけで工夫して節約して暮らす覚悟、準備はあるつもりです。 今こんなに国民が国の在り方、エネルギーや環境について関心を持っています。こんな時期はなかなかないと思います。 今こそ転換期、チャンスだと思うのです。 どうか、国を変える力のある方々にこそ私たちの思いを知ってもらい、どうか不安のない世の中に皆でしていきたいのです。
23503	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原子力発電は即停止、廃炉への段階に進むべし。	よく交通事故や飛行機事故による死亡人数とか、発生率などと原発事故の発生予測率を比較した上で、安全性を強調する学者や評論家がおられますが、事故で亡くなった方々には大変申し訳ない言い方ですが、飛行機事故はどんなに大規模であっても乗客乗務員、落ちた場所の住人や土地などの範囲で犠牲はおさまります。しかし、原子力発電事故は起きたら最後、福島の現状の様なことを生み出すという点で、その他の事故との安全性の比較をすべき対象ではないと考えます。ですから、万が一にも事故の起きる可能性を秘めた現状況下で、まして、地震の活動期に入る日本列島での原発は即刻止めるべきと考えます。電力不足で日本経済が落ち込むことが例え確実であっても、命が大事です。豊饒な山野と海、かけがえのないふるさとを失うよりも、経済小国の方が救われます。廃炉にする段階や、使用済み核燃料の始末についてもまだまだ解決されない課題を抱えているのですから、それにかかる費用や人的資源を考えると、原子力発電を止めてもまだ雇用は創出されるはずですし、新エネルギー開発への資金援助を国を挙げて行えば、新しい雇用も産業も生み出すでしょう。そちらへ舵取りしようとしない（そう見えません）現政権、協力野党にはうんざりしております。何かよほどおいしいお話があるのかと勘繰ります。国民の命を数値化して統計処理して物事を策定する役人の手法、国会内答弁の隅々で感じられる詭弁を聞いていると、言葉をよくここまで軽んじ弄ぶことができるのかとあきれかえります。言葉を大切にできない人々に信頼は置けません。
23504	個人	学生	20代	男性	原子力はもういません。小規模分散的で安全なエネルギーがいい。金とか経済成長とか国家間の関係維持とかもういいので、生物として安心して暮らせるための必要最低限のエネルギーがあればいいと思います。	利権とか金などで住む場所がなければなんの意味もない。もう取り戻せないものを壊すのはやめたいです。国民もそれほど馬鹿ではないということをわかって欲しいです。こんな意見に意味なんてないだろう、国にはもはや希望なんて持ってません。反対運動とか嫌いだけど、自分は自分のやり方で動き続けます。耳を傾けてもらえると幸いです。
23505	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)ゼロ	ほぼすべての国民が原発0の考えを持っていると思います。 原発は恐ろしいもの、原発は非経済的であり、すでにそれに代わるエネルギー供給方法が開発されているのであれば何の議論も必要ないと思います。それを実現するための犠牲なら喜んで受け入れます。
23506	個人	会社員・公務員	40代	男性	2040年頃までに全原発を停止し、廃止措置をする。 2050年頃を目指して、電力供給における自然エネルギーの割合を100%とする。その間は、天然ガスを主体とした火力で不足分を補う。	○原子力発電 安全性を考慮することは大前提だが、各電力会社の供給能力や立地自治体の経済・財政・雇用状況なども考慮して適切な原発を選び、再稼働する。その際、運転期間や廃止措置にかかる期間・コストなど長期に渡る全ての原発に関する全体計画を明示する。併せて、原研機構、原電、日本原燃、その他関連機関の役割・形態を見直す。原子力関連施設の存廃や使用済燃料の保管の問題を含め、各自治体と協議して解を得る。これは国民全体に対して説明し納得を得られるよう努めるのと同時に行う。各電力会社や関連企業の経営や雇用、立地自治体の事情も考慮し、2040年頃に脱原発を終了する。 ○自然エネルギー 発送配電分離と自由化、電力系統の強化、分散型連携構造の構築を早急に進める。既存電力会社の独占体制を無くし、国の意思で電力政策を進められるようにすることが何より大切。 国民へ、その意義を強調して理解を得、自然エネルギーの推進に障害となる規制を大胆に撤廃・緩和する。 電力系統の全国一体運用により、不安定電源による電力を平準化し、火力等で調整するシステムを確立することは、もちろんであるが、その先にある"蓄電"を見据えた対策を早期に進めるべきである。特に水素貯蔵に関する研究開発・実用化・普及に力を入れる。系統側での蓄電が過大にならないように、各需要家やコミュニティ単位で広く蓄電ができる体制を2030年頃には整える。 省エネを進め（総電力供給量を2010年の20～30%減）、2050年頃に、自然エネルギーによる発電100%を達成する。それまでの間、固定価格買取制度でサーチャージ額が最大でも一定程度（標準家庭で一月500円程度）に収まるよう制御する。それを超える時には、国民の理解を求める。 ○全体 原子力発電は、福島原発事故により危険性が明らかになったため、大規模に長期間進めることは難しく、限定された量を限定された期間、供給することになる。その量や期間は、電力供給の視点よりも、経営・雇用・関係者の生活という視点から定めていくことになる。 今後、（天然ガスを主体とした）化石燃料が、いつまで調達できるか？どこまで価格が上がるか？不安定な状態にあり、「最速で自然エネルギーを普及させていくしかない。」ということを広く国民
23507	個人	その他	30代	女性	原発依存度0%と自然エネルギー（風力・水力・地熱・潮力等）の促進	(1)原発依存を0にして欲しい。今後福島原発事故のようなことが万が一にも怒って欲しくない。 (2)自然エネルギーを国策として推進してほしい。 原発で賄われていた3割の電力をすべて自然エネルギーで賄うことは難しいだろうが、目指してほしい。事故のあった当事国なのに原子力に対する幻想を見過ぎ。何かの事故がおこったとき取り返しの利かない技術を使うべきでない。
23508	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	「原発震災」を二度と起こしてはならない、原発は、リスク負担を国民に押し付け、負の遺産を将来に残すものである等の理由により、脱原発をすみやかに達成する「ゼロシナリオ」を選択すべきです。	1.「原発震災」を二度と起こしてはならない 日本の国土面積は地球の0．3パーセントしかありませんが、地球の全地震のおよそ1割が日本で発生しています。こうした日本で50基もの原発が存在するという信じられない事実の前に、国民を守るべき政府や、電力会社はこれまで「安全神話」を振りまいてきました。これまで、地震が発生したときの原発の危険性については十分に警告が出されてきたにもかかわらず、そうした警告に真摯な対応をとらず、事故や災害の想定を過小評価してきたこと、また本来とるべき対策をとってきたことが、今回の福島第一原発事故の最大の原因であることは誰の目にも明らかです。まさにそれは「原発震災」という「人災」となりました。東日本大震災の規模がたとえ1000年に一度の確率のものであったとしても、深刻な事態を経験した日本国民は、「原発震災」を二度と起こしてはならないという決意を固めるべきです。 2. 利益は推進側が得てリスク負担を国民に押し付けることはもはや許されない 原発は地域への交付金や放射性廃棄物処理、事故対策などの費用に加え、事故があった時の補償金なども「経済費用」として計算に入れなければならない構造となっており、そのコストは適切に算定され社会的に公開されるべきです。未だ収束の目途も立てられない福島第一原発の事故がもたらした損害は、莫大なものとなっています。そしてその後始末は、結局のところ国民負担として押し付けられようとしています。福島第一原発の事故は、このような理不尽な構造をまかり通らせてきたことを明るみにしました。利益は推進側の関係者が得て、リスク負担を社会全体や国民に押し付けることはもはや許されるものではありません。 3. 目先の利害を求めて負の遺産を将来に残すべきでない 政府はこれまで、核燃料サイクル事業の確立に向けて何兆円もの費用をかけてきましたが、事故や故障が繰り返され、未だに完成の目処は立っていません。それどころか福島第一原発の事故を受けて、前提となる原子力発電そのものに多くの国民が反対する事態となっています。核燃料サイクル事業の破綻は明らかです。高速増殖炉もんじゅを廃止するとともに、六ヶ所再処理工場でこれ以上の試験や運転を即刻中止することを強く求めるものです。原発を動かすことで生み出される放射性廃棄物の処理は、世界のどの国も解決の方針を持ち得ていません。福島第一原発の事故は、人類と原発は共存できないことを明らかにしました。現代社会は、目先の利害を求めて負の遺産を将来に残すべきでないということを深刻に反省すべきです。 4. 重大事故に直面して適切な対処ができなかった政府に原発の管理は任せられない 福島第一原発の事故が発生した直後、放射能影響予測についても各国がいち早くシュミレーションする中、当事国の日本は何の情報も発信しませんでした。SPEEDI（緊急時迅速放射能影響予測ネットワークシステム）は活用されることはありませんでした。最大限の努力をして国民の命を守ろうとする姿勢が日本政府にはありませんでした。進みつつある事故調査は、このような事実を明らかにしています。根拠のないあいまいな情報に、私たち国民は何を信じ、どう身を守れば良いのかわからず、政府への不信は募るばかりでした。当事者である電力会社は、独占事業であることに胡座をかき、不適切な癒着や献金問題、やらせメール問題を引き起こしています。今回の事故においてこのような実体が明らかになり、国民が事実を知るきっかけになりました。このような利権構造を解体もせず、重大事故に直面して適切な対処ができなかった政府に、原発の管理は任せられるはずもありません。 以上の理由から、一刻も早く脱原発を達成する「ゼロシナリオ」しか選択肢はないと、強く強信するものです。
23509	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発今すぐ全部止める	子供たち未来の人たちすべての生き物に危険な使用済み燃料を少しでもはやくなくしてゆくのが緊急課題
23510	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオ	原発は発電に使用する燃料が非常に危険な物質。 今すぐ全ての原発廃止を強く望む。 電気の使用は工夫すれば最小限に控えることが出来る。 原発ゼロシナリオは 賢い日本人なら達成できるミッションだと思う。 使用したい電力を選べるようにして欲しい。
23511	個人	会社員・公務員	60代	男性	2030年までの日本のあるべきエネルギーとして、原発ゼロシナリオを選択いたします。	2030年までの日本のあるべきエネルギーとして、原発ゼロシナリオを選択いたします。 1．原発（少なくとも現在日本で設置されている古い設計の施　設や装置）が、免震対策が不十分であること。 2．防波・防潮堤対策では予測できない津波に不十分だ。 3．装置及びおびただしい配管に破壊や損傷を受ければ、放射　線またはそれを伴う一切の対象物は人が処理または制御で　きない。 4．放射性廃棄物の処理に困る。 5．事故は、自然災害以外でも起こる可能性はある。 　事故サイト限定地域ではなく、放射線被曝で国民の生活が　破壊される。 6．事故災害の莫大な賠償などの企業だけで手に負えない。 その為、推進したいのは、地熱発電と天然ガス（シェールガス の開発で天然ガスの将来価格は大幅に落ちる可能性大である）及び小型ポンプによる水力発電、コージェネレーターなどである。太陽光発電は大資本企業によるメガソーラーは良いが、家庭向けは不効率で個人負担の費用が掛かり過ぎなので、あまり勧めたくない。 以上
23512	個人	パート・アルバイト	60代	男性	ゼロシナリオを支持し、2030年ではなく、今すぐ原発をゼロにする	核廃棄物の処理方法が決まっていないのに、原発を稼働させ続けるのは、そもそも無理があります。ほとんど無防備の状態で使用済み燃料棒がさらされ続けるのは、無責任を通り越して犯罪と言っていいぐらいです。 福島原発の事故ではっきりしたのは、原発を扱うには私たちの能力があまりにも未熟であったことです。安全を主張してきた学者たちは責任回避し、当事者の電力会社の幹部達は自らの指揮権を放棄し、官僚達は住民を差し置いていち早く避難する。政府は正確な情報もつかめずつかんだ情報は発表できずに右往左往する。これをチェックすべきマスコミは自ら報道自粛の選択をする。 経験したこともないような大惨事を起こす可能性のある原発は今、こんな人たちに支えられています。第二次大戦末期ヨーロッパのリーダーたちがヒトラーの猛爆にさらされた最前線で戦い続けた姿と比べても格段の違いがあります。 原発の安全性は技術的な問題にとどまりません。原発を扱う私たちの覚悟が問われているのです。いったん事あった時に、安全を主張する学者や官僚たちが体を張って闘うはとても信じられません。今現在でも責任ある人たちは遠く離れた安全地帯から指示し、論評を加えているだけです。実際に体を張っているのは心ある電力会社の社員と下請けの社員だけです。 大飯原発に副大臣を送るくらいなら、福島第一原発には、経産大臣、環境大臣を常駐させなくてはならないでしょう。 規制庁トップの人事が問題になっていますが、求むべきは、すぐに送り出す専門家ではなく、人格者です。困難にひるまない強靭な人格を持ったリーダーです。少なくとも緒方貞子さん以上の人物が求められていると思います。
23513	個人	その他	30代	女性	今すぐ日本国内の原発を止めてください。そして一時的でも火力発電等で補って、今後の再生エネルギー産業へ投資してください。そして福島の人たちの賠償金を直ちに払い、前へ進める様にしてほしいです。	正直自分の国がこんな事になるとは思わなかった。そして止む終えずそういう事になったとしても政府がこんな形で国民を見捨てているとは思わなかったです。 現在私は二人の娘と旦那とアメリカに在住で、東京出身です。末期のガンの家族がいても子供を連れて安心して戻る事ができない＝孫の顔を見せる事ができないこの事実、現在湯河原に住む両親はいわゆるホットスポットで暮らし（セシウム134：672．5／Bq　セシウム137：1057／Bq／個人的に土壌調査をしました、市が動かないので）政府が受け止めなければ国民全体が受け止めない、国家がちゃんと真実に向き合い、透明性を出し、子供達を優先的にサポートするシステム（＊下記参照）を作れば皆もっと前向きに生きれる、希望が持てると思います。子供を大事にしない社会に未来はないです。 ＊基準値について 今の基準値では感受性の高い子供達がハイリスクになる。子供だけの基準値があるべき ＊食品汚染 ベクレル数を表示するべきです。 そして子供がいる家庭は優先的に汚染されていない食品を買える様にするべき。 ＊測定所 食品汚染、土壌汚染等を調べられる機関を多数もうける。 ＊健康診断 内部被爆等が分かる健康診断を子供達を優先的に受けられる様にする ＊除染 積極的に除染をできる体制にしてほしいです。

23514	個人	自営業	40代	法人等	30項目の安全対策を特急で行え。 30項目の安全対策が完了するまでの数年間は、 知恵と忍耐と工夫で乗り切るべき。	社民党などが出してきた原発の危険度などを参考に 安全性の上位の10基に緊急で30項目の安全対策を実施。 40年超や活断層が近いものは廃炉。 安全対策が10基の30項目の安全対策が完了するまでの 2~3年を国民議論の期間とし、公平公正な知識と理解を 深めてもらった上で、国民投票でエネルギー政策を問うべき。 見切り発車で再稼働させると国民的反発を煽り、 結果的に理解も議論も無いまま雰囲気で原子力という 技術が捨てられてしまう。
23515	個人	自営業	50代	男性	原子力発電所は再稼動させず即時0%にすべき。	私は福島県郡山市出身です。 昨年末に東京に家族で転居しましたが、郡山の自宅は現在でも放射線量が高く、安心して生活できる環境ではありません。 一度事故が起こると広範囲に渡って大変長い期間壊滅的な打撃をうける原子力発電所は、即時0%にすべきです。 また、処理方法が確立していない放射性廃棄物をこれ以上増やし次世代に押し付けるべきではない。
23516	個人	会社員・公務員	40代	男性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させ「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	?直ちに原子炉再稼働をやめさせ、安全基準を最低限世界基準以上とし、地震津波対策は現状の2．3倍の安全基準を適用し対策が終了しない限り再稼動させない。 ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
23517	個人	その他	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。2030年ではなく、すぐに廃炉です。	核は人間が扱うことのできないものだということが、一年以上たっても何も事故処理ができていないことから明らかである。 一部の過疎地域への負担、原発作業者の被曝、環境破壊、核廃棄物の処理方法、放射能が拡散した時の対処、健康被害の隠ぺい、利権のおかしな構造が ふつうの生活をささやかな幸せを望む国民の毎日を脅かしている。 40年も50年も原発を推進してきた人間が、利権に関わり、今なお何も事故から学ばず、変わらないのであるから、「すべて原発ゼロシナリオ」はまず原発ゼロを提案する人間が始めなければならない。 命あっての生活である。幸せな人間が集まり初めて幸せな社会ができる。 原子力は一部の利権に絡むものだけの経済的欲求を満たすが、 大多数の人間の不幸を生み出す。それはまさに奴隷社会である。
23518	個人	家事専業	60代	女性	原発0シナリオ。出来るだけ早い時期に全原発を廃止する。40年過ぎたもの、危険と判断したものは即廃炉にし、2030年には全原発は廃炉にしている。	ウランは後何年掘り出せますか？一部の人が使う原子炉の電気のために、採掘場や炉の下請け企業の人たちが被害にあっています。また何万年もその付けを未来のしかも電気を使ってない人にも負担を強いることは倫理上も許されません。 被爆国であり、加害国となった日本が率先して原発の廃炉を世界に発信し、上手なエネルギーの使い方や、自然エネルギーを世界中で利用出来る様に、日本の技術力を世界に生かすべきです。 核の性質をよく知らぬまま先を見ず炉を作り、後始末に困っているのが実情です。でもこの現実も見ず、今電気が欲しいと動かしてしまったのが日本政府です。経済界に押されたと見えますが、経済界とは何をさすのでしょうか。一番困るのが中小企業と思っていましたが、中小企業界も脱原発を打ち出し、経済界と云われることに違和感を訴えています。 政府の未来への指針が何も無いことに残念ながら無能さを感じています。政府はどのように核の情報を国民に知らせたのでしょうか。今回も、分かり易い情報も無く、3択のような出し方でどのように考えたらよいのか分かりません。国民が考えることが出来るような情報をしっかり出してください。本当は隠しているのかも、又は政府も議員も知らないのではないかと不安になります。信頼できる政府になる為に、しっかり内容を語ってください。 最後に、核は人の手に負えません。一部の人が一時の恩恵を受ける為に、世界人類の長い未来に負荷を負わせていることをしっかり認識すべきです。
23519	個人	自営業	60代	女性	1番のゼロシナリオしかないと思います。	2030年時点というより、できるだけ早くを望みます。 今大飯以外の原発が止まり、稼働であるにもかかわらず、電気が足りないという声は聞こえてきません。 再稼働などする必要がないと考えます。 核のゴミも心配です。 子供や孫の世代に多大なゴミの始末を押し付ける訳にはいきません。 すぐに廃炉に向けた方向に力を尽くすべきです。 そして小水力・風力・太陽光等の電気をの技術も原発に費やしてきた予算の半分でもこちらに振り向けることができたら、日本の技術力からすれば飛躍的に伸びていくのではないかと思います。 まずは福島をきちんと収束させて、人々の生活を立て直すことに力を尽くしていただきたいです。 それから原発で働いている人たちへの、きちんとした保障も。
23520	個人	家事専業	60代	女性	原発絶対反対！	被爆国であり、地震大国である日本で原発は考えられない。稼働中はもちろん、稼動後も子や孫、その先までずっと危険が伴いない。今その時だけの事しか考えていないのではないですか？原発の危険性は素人の私でも分かりますよ。自然エネルギーへの変換は大変だと思いますが、先々のことを思えば今やるべきことなのではないでしょうか。
23521	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオですすめてほしい	多分原発がないと困る、おかねが入ってこないと困る人がいっぱいいるとは思いますが、日本の科学力は原発に頼らないものをつくれると信じています。 いま、原発の時代ではありませんよ。日本がなくなってほしくないし、これ以上の経済状況が悪くなってほしくない。 いろんな意味でゼロシナリオがベストだと思います。 原発が絡んで日本はやってきたんでしょうけど、NOしかいえません。 こんな人個人の意見なんて意味がないのかもしれませんが・・・ でも、やらないと。
23522	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギーや環境政策など、わが国の行く末を左右する重要な事柄を議論・決定する際には、国内経済や国民生活、雇用はどうあるべきか等について筋道をつけつつ冷静な判断の下での選択肢を国民に示す必要がある。	今回の選択肢は、そのいずれもが、今後想定されるわが国経済への下押し要因を過小評価していることや、もっとも重視されるべきコスト抑制や空洞化防止のための具体策が示されていない、エネルギー比率の転換によって国民一人あたりの負担がどのように変化するのかが不明など、あまりにも目の粗いシナリオの下で策定されたものである。 また、いかにしてCO2を削減するかに関心が集中するあまり、「原子力対再生可能」という極めて狭い図式の中でエネルギー比率を決定しようとする あまり、国が存続していくための大原則である、経済成長とのバランスという観点を著しく欠いている。したがって、生活者という観点に立てば、3つとも選択に値しないというのが率直な意見である。 その中で敢えてということであれば、「20～25%」を選択せざるを得ない。しかしそれとて、経済成長とのバランスの上ではきわめて不十分である。これまでのエネルギー基本計画がそうであったように、いずれ実態を加味した見直しがなされると思うが、その際には、一時的な感情に流されることなく、この国はいかにあるべきかという道筋をしっかりと示しながら、総合的かつ地に足のついた冷静な議論が、早期に開始されることを強く要望する。
23523	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオ以外に選択肢はありません。 原発は事故がなくても労働被爆や日常的な放射能の放出で人を被爆させます。 地球のありとあらゆる生命を傷つけます。 即刻停止、廃炉の選択しかありません。 経済が混乱するのであれば、それは今までのつけですから、しっかりと責任をもってみんなで努力して解決するほかないではないですか。 原発を絶対に安全に運転するための労力と費用と何万年も管理しなくてはならない労力と費用を考えたら、子どもにもどちらが人間や未来にとってとるべき道なのかは明らかに分かるはずです。 ここで決して選択を誤ることがないことを心から祈っています。
23524	個人	家事専業	60代	女性	0%　脱原子力発電に舵を切って下さい。	政府原発事故調査委員会の結果報告にある通り、失敗に学び、失敗は起こる事を前提にあらゆる努力を怠ってはならない。 使用済み核燃料がプールに保管されていて、今後の方策も決まっていない 100%の安全が保証されていない。 琵琶湖の水源は若狭原発群から15k圏内にある。 冬場の風向きは京都に向って強く吹く。時間帯によっては学校から帰宅する方法も検討しなくてはならない。 誰が子供達を護ってくれるのか。 教えて頂きたい。
23525	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。	自分の意見としては、2030年でなく2015年にでも原発ゼロを目指した方がいいと感じますし、色んな困難があるでしょうが、それを乗り越えようとする過程で日本という国が一丸となれるんじゃないかと考えています。 国や自治体、企業やNPOなどの垣根を越えて協力しよう！ということになれば、どんな困難も実現できる力を日本人は持っていると思っています。 世界有数の地震大国であり、世界唯一の原爆被爆国である日本が、福島に続くような事故を起こしてはならない。これは、世界へ向けてもそうですし、未来へ向けての責務だと感じているからです。
23526	個人	会社員・公務員	40代	女性	福島第一原発事故は日本と世界に甚大な放射能汚染を齎し、多くの国民の人生を一変させました。地震国日本で、50を超える原発を安全に維持するなど不可能です。ここで原発ゼロに舵を切り、世界に範を示す時です。	昨年12月の政府の発表とは裏腹に、福島第一原発事故がまだ終息していないことは多くの国民が周知の事です。あれだけの事故を起こし、甚大な被害を今も拡散しながら、まだ原発が安全と言うこと事態がおかしいと思えないのでしょうか？ 官邸前だけでなく今や全国に広まった「反原発」「再稼働反対」の声は、野田首相の言う「国民」の声です。 国民によって支えられているはずの国家が、憲法でも明記されている、国民の基本的生活の権利を守ろうとするどころか、生活への侵害を続けています。この理不尽さへの不満と不安が伝わらないからこそ、人々が直接出向いて声を伝えざるを得ない状況になっているのです。貴方がたが守りたいのは一体何でしょうか？ この危機をどう乗り切るかは、国民のみならず、世界が着目しています。 日本の未来を残すために、ここで原発と決別する英断を下し、新しいエネルギー社会を構築する事が、この不幸な事故で我々が背負った負をプラスに転じる大きなステップと思います。 現実から目を逸らさず、現在も進行している事態に誠意を持って向き合った行動をとって欲しい。 我々は今この瞬間も放射能汚染と戦いながら生きています。
23527	個人	無職	60代	男性	原子力、再生可能エネルギーともに技術開発を継続すべきで、不確定な要素でエネルギー構成比率を最終判断をすべきではない。	再生可能総ネル技家原子力かという2者択一の議論は国の将来を危うくする危険がある。再生可能エネルギーについては、コスト・供給安定性など解決すべき課題が多いので、開発を継続実施すべきである。一方、原子力については、安全性向上とバックエンドのための技術開発が課題である。したがって、不確定要因を解決するまで再生可能エネルギー、原子力ともに技術開発を進めていくべきで、エネルギー構成比率の判断はその結果を待つべきである。 ただしこれまでのように際限なく技術開発を継続して結論がなかなか見えない状況は改善の余地がある。
23528	個人	無職	60代	男性	電力の地産地消を推進することで効率的な地域発展を促すことができます。	現行の方策である遠方で発電し都市部へ送る方式には膨大な電力ロスがあります。それは電気抵抗等による熱・電磁波等の放出ロスです。場合によっては半分以上が消えてしまっています。このロスは遠距離送電の宿命です。 送電網をインターネット網のごとく網目状にし、発電の地産地消化を進め、送電ロスを最小化し、産業構造も低電力・自家発電を基軸としていくことを明確かした政策をとる。具体的な活動（葛巻町など）も見られます。もともたしているとこの分野でも遅れをとりかねません。 率直に言ってこんな意見徴集する時間ももったいないくらい。政治家は先のことを考え国民に提示していくビジョンを持てないのでしょか。選挙のための代議士とは情けない。
23529	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は即時撤廃して戴きたい。	福島の現状を見ても解決していないことから、その技術ノウハウが確立されるまでは絶対にかどうさせてはならない。 また使用済核燃料の処分方法も確立しておらない。 最も恐ろしいのは核施設の下に活断層があることは、地震大国である我が国にとって最悪と思えるシナリオが予測できる。 またテロあるいは戦争ということを想定すれば、真っ先に狙われることは必定です。 国民の声を大きな音だとしか受け取らない政府、官僚はアメリカの言いなりになっているとしか思えない。 国民総幸福度は経済だけではない事を知って戴きたい。
23530	個人	会社員・公務員	50代	男性	「ゼロシナリオ」選択 完全に制御出来ないエネルギーは諸刃の剣であり、今回の震災ではそれがために深刻な事態となった。	使用済み核燃料の処理技術も処分場所も不確定な現状で、原発を稼働させて行くことは、自らじわじわと真綿で首を絞めて行くようなものです。 将来、完全に制御できるようになれば原発も有りですが、現時点では冷温停止とし解体方法を考えるべきだと思います。 再生可能エネルギーの技術向上を目指し効率をあげるよう国家プロジェクトとして取り組む、設置箇所にかかっている規制の緩和、補助事業の創設等を推進して行かなければならないと思います。
23531	個人	家事専業	60代	女性	2030年までの早い段階で原発依存度を0にする「0シナリオ」を採択してほしい。	福島原発事故原因・被害の全容はまだまだ調査究明されていないにもかかわらず、原発再稼働されたひどい状況です。 原発事故が起き、この狭い日本に全世界の8分の1もの原発が54基もあったことに驚きました。さらに、六ヶ所村再処理工場　もんじゅなど再処理施設が様々なトラブルをかかえ、いままで巨額の国費を無駄遣いしていたことを知りました。 原発先進国中再処理を推し進めようとしているのは日本だけです。 国民の命を守るためには、できるだけ早い段階で脱原発の期限を打ち出し、廃炉に向けた着実な取り組みを国家として進めるべきだと確信しています。 再生エネルギー構築に向けた取り組みを国家が率先して推し進めるべきです。 一般市民の間でも太陽光パネル取付の会話がなされるようになり、関心は高まっています。しかし、まだまだ庶民の感覚では高価すぎます。 できるだけ早い段階での「0シナリオ」こそ再生エネルギーへのいち早い取り組みができることは明白です。無駄な税金投入も省けると確信します。
23532	個人	家事専業	50代	女性	(1)原発を0%に…放射能漏れ事故の可能性があり、処理できない有害物を大量生産する原発は、即刻止めるべきだ。価格の安いガス・風力か太陽光発電の組み合わせなどに進めばよい。	(1)0%に…命が経済に優先する。 地震国の日本では、放射能漏れ事故の可能性が少なくない。また、処理できない有害物を大量生産する原発は、即刻止めるべきだ。 世界の多くの国で、価格の安いガス・風力か太陽光発電の組み合わせに進んでいる。送電施設への投資は莫大で新規参入が難しいので、送電と発電が別になれば、送電ほどコストがかからない発電分野に新規参入が増え、料金が下がり、再生エネルギーの研究促進にもなるだろう。 加えて、大型蓄電池や省エネ性能の高い素材など、脱原発が新しい経済成長を促進する可能性も少なくないと思う。 目先の便利さや企業収益のみを考えた政策を考え直す時にきている。
23533	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「ゼロシナリオ」を基本として考えてください。	原子力発電は、安全だと信じていましたが、今回の震災で絶対安全は無いと、痛感しました。全てにおいて完全は求められませんが、原子力はリスクが多過ぎます。一つ歯車が狂えば、大惨事に繋がる原子力発電は、進めてはいけないエネルギーだと考えます。 納得する理由、政策を提示すれば、消費者市民として国民一人一人が参画し、ゼロシナリオは実現できると考えます。
23534	個人	無職	70代	男性	原発の即時廃止を支持。原発割合0%	地震国日本では原発稼働は大災害の再発生が必至である。 さらに、使用済み核燃料の処理が不可能の現状では、原発の稼働・維持は将来の幾世代にもわたって重大な未解決問題を増大し続ける事になる。 一時的にはエネルギーコストの上昇も止むを得ない。中、長期的には環境問題も含め、技術開発の推進を計る。
23535	個人	家事専業	30代	女性	即時に日本全国の原発を停止し、廃炉に向けて取り組むべきです。電気が足りないなら停電になってもかまいません。電気よりも、安全な空気、水、食べ物が人間が生きていく上で比べものにならないくらい大事です。	政府は国民に対して「絆」を求めますね。絆を求めるのなら、福島や関東の被爆地から避難している人、避難できずにとどまっている人、今回の福島の事故で心に傷を負った多くの人のことを、心から思うのならば、原発再稼働などあり得ません。まずは、原発を停止することが「絆」ですよね？
23536	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を指示します。	311以前から、原発エネルギーに依存する政策には反対してきました。 今こそ政府は、明確に「脱原発」へ大きく舵をきり、世界をリードしてください。

23537	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発、原発0%を支持します。	脱原発、原発0%を支持します。 日本政府、経産省をはじめとする官庁、電力会社には、原子力発電所を安全に運転する能力も資格もありません。 なんの統治能力もなく、役人にいいように使われる、なにも決められないだらしない政治家ただ。 福島の爆発直後に、逃げ帰った原子力安全保安員、さらにまだ原発を再稼動しようと暗躍する原子力ムラの人間たち。自分たちに都合が悪いことは隠し、国民の安全よりも、自分たちの組織や体面ばかり取り繕う役人たち。 地球環境に最悪の事故を起こしておきながら、責任逃れの発言を繰り返した挙句、巨額の退職金をもらって辞めていく電力会社の役員たち。 こんな人々に、国民のいのちと安全・安心を任せることなどできません。 福島から、いったいなにを学んだのですか？ 調査委員会による報告書は出来上がりましたが、燃料がどこにあるのか、原子炉の状態がどうなっているかもわからない状態で、どうしてほかの原発なら大丈夫といえるのですか？ 政治的な判断と言う野田首相の発言は、ただの独断にしか思えません。 いまの日本の政治に必要なことは、既存の産業構造から脱却し、あらたな成長戦略を示すことです。そのために、自然エネルギー戦略を示すほうが、よほど夢があるし、あらたな投資と雇用を生みます。 原発0%を、心から心から心から、お願いいたします。
23538	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。もっと原発依存期間を短縮してすすめるために早急に原子力発電に依存しない方針を明確にするべきです。そこからしか新しいエネルギー政策は進みません。	いつまでも危険な原子力発電をどうするかを議論するより、原子力に頼らないエネルギー政策の転換が必要です。根本的な転換の方向を決めない限り、新しい自然エネルギーへの転換に関わる投資がすすまないと思います。また、原子力発電は一見経済的に見えますが、一旦事故が起これば産業構造はおろか、国民生活に重大な負の影響を及ぼします。「今だけよければ」という発想を産業界はやめて、国家百年の計をはかる立場での政策転換が必要だと思います。
23539	個人	会社員・公務員	40代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」(1)ゼロシナリオ	官邸前や他のデモに「これだけ多くの人が声をあげている「この声」が 届かないのであればほぼ終わりです。 小さな子供でさえ何かがおかしいことを感じています。 小学生の投稿記事を読んでください。 ↓ 原発問題　神様知恵をください （2012 7／14朝日新聞 投稿欄） 東京都武蔵村山市 9(小学生 ） この前、ギリシャ神話を読みました。人間に火を与えた神プロメテウスに、全能の神ゼウスは言いました。「人間は無知で、何が幸せで何が不幸かわからないからだめだ」 私はずっと人間は他の動物よりかしこいと思っていました。火を使い、便利で幸せな生活を送っているのは人間だけだからです。 でも、大い原発が再稼働したというニュースに、ゼウスの言う通り人間は無知なのかもと思いました。福島第一原発事こは、まだ終わっていません。放しゃ能で大変な事になってしまうのに、この夏の電力や快てきな生活を優先したのです。大い原発は幸せな未来につながるのでしょうか。私が大人になるまでに日本も地球もだめになってしまうのではないかと心配です。 神様、どうか私に自先の事だけでなく未来のことまで考えて何が幸せで何が不幸かわかる知恵をください。その知恵で人も他の動物も幸せにくらせるようにしたいです。
23540	個人	無職	60代	男性	多くの意見を聞きたいとの事ですが、聞いてどうする。たいへんな量、また様々な意見が多くあります。ただ多くの意見を取り寄せるだけの、パフォーマンスにしかみえない。	我が国の政策は、何かが起きると、それに没頭する対処療法の政策にみえる。熱しやすく、冷めやすいお国柄かもしれないが、国づくりはこれでは困る。対処療法のため、十分な仕組みや制度、運用システムができておらず、結果問題を起こしている。いくら立派な制度はつくられても、その運用に問題がある。福島原発事故でのスピーディも、運用がされなかった。他でも同様の事が多く散見される。 これらは、場当たり的に政策をつくるだけで、後は、次工程任せの無責任制度としか思えない。また、その運用にあたっての、仕組みやシステム、定期的訓練、引き継ぎ、検証、また重要なリスクマネージメントがなされていない。よく「知らなかった」とか「この程度では、報告をする必要はないと思った」「後日、報告しようと思った」「どこが責任区（者）か、わからなかった」「そのような資料は、見当たらない」などと、よく聞くことがある。 その後、追及されると「申し訳ない、再発に努める」「探したら出てきた」「今後は、厳重に注意する」などとの、決まり文句で終わる。しかしその後も、何度も起きている。 我が国の政治・政治家は、口では立派な事を言うが、特にTV番組などでは、ごもっともな国民受けする意見を多く述べている。反面、「私も党人なので、党の政策には反対だが、党則なので賛成せねばならない」などと平然と述べる政治家に、あきれ果てる。党議拘束は理解はするが、賛名だ、除籍だと聞くと、言いすぎかもしれないが、ヤクザの集団と同じである。 政治家の、我が国の国家戦略・ビジョン・理念・国づくりがはっきり見えないので、一時的な劇場型選挙で、また現状否定的な政策で、票を獲得しようとする選挙を目指しているため、いつまでたっても対処療法の政治を続けている。 今回の原発事故による意見聴取にも、同様な事が起きた。広く意見を聞くとの事で始めたが、運用が不十分で、とたんに不具合を起こした。そうすると「原発会社が意見が述べるのは遺憾だ」「今後は、見直したい」などと、平然と述べる姿をみると、ただ単なる意見聴取で、その意見をどうするのかが見えない。冒頭でも述べたが、多くの意見を徴集して、それをどう活かすのかがみえない。聴取会の意見は限定されるが、このパブリックコメントに、どれだけの意見があるのか。大量の意見をどのように活かすのか、みえない。多くの意見をいただいた、参考にしたいで終わるのではないかと思える。 真に国民の意見を聞きたいなら、賛成者・反対者・原発立地の市町村関係者・原発から何キロメートルの市町村関係者・原発会社・経済界・専門家（地震・津波・原発・エネルギーなど）・政治家・評論家などが、公開の場で数日間議論し、その意見を公開・公表し、国民投票で決めるぐらいの決断が欲しい。ただいつまでもダラダラとなってはダメで、納期を決めて対応することが重要だ。 政治家は、この意見の情報を正しく公開し、それを基にしたエネルギー政策を打ち出し、国民に問うべきである。 原発の維持、化石燃料エネルギ転換、省エネ化対策等々、もう少し詳細に公表すべきである。現状の公表資料では、よくわからない。原発がないと電力不足だ、燃料コストが上がり、電気代が上がるとか、産業界は海外に移転するとか、部分的にはわかるが、なかなか理解できない。 先ほど述べた意見聴取会を、ぜひ早い時期に公開で行い、その意見を基に、政治家が決めるのか、国民に問う（国民投票）のかを決断してほしい。このことを事前に国民に提示することが大事である。
23541	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発は0、即刻廃止。それを基本にしてください。 このたびの福島を、教訓にできなかったら人間として、日本人として恥ずかしい。	福島の事故が何一つ解決していない、海外報道と、国内報道に差があり、国内報道を信用できない。安全を裏打ちできるデーターは、今まで聞く限り信用できない。そんな中で原発を安全ということ自体が不信感、絶望感を感じる。 一人の人間として、という原点に立ち返ると、選択肢はおのずと一つです。 誰も未来永劫生きられない。次世代に少しでも安全な環境を、と考えたとき、もう遅いかも知れませんが、今、できるだけのことをしないといけません。
23542	個人	その他	30代	女性	もう原発はいらない！	莫大な科学と お金 儲けの為に国民の安全を犠牲にするのはもうやめてください！ 原発がなければ日本は東日本大震災の後も今のような現状にならなかったはずです。子供達の為に明るい未来を作らせて下さい。このままでは日本はもうおしまいです。。。
23543	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は撤廃するべきと考えます。	2011/3/11東日本大震災による福島原発事故の事後処理、原因究明、その後の関係者の事実隠匿、不透明な大飯原発再稼動の決定、等々が国民の生命を危険にさらし、万が一再び原発事故を起こしたら日本国民（我々の子供達を含め）は全世界の恥となります。現時点での原発維続は認められません。これが一般市民の感覚と考えます。
23544	個人	自営業	60代	男性	原発は、賄賂によって、脆弱で貧弱な、とても、危険極まりないものです。 直ちに、廃炉にすべきと、考えます。	原発研究者には、研究費名目の賄賂を渡し、事業者に、都合の良い設計をさせた。 官僚には、天下りと言う名の、賄賂。 自民政治家には、政治献金という名の、賄賂。 地元には、電源3法と言うもの、賄賂。 時勢で、ゼネコンより、政治家に、政治献金という名の、賄賂。 原発製造業者より、政治家に、政治献金という名の、賄賂。 賄賂だらけの、原発は、信頼性が、全く無く、有るのは、禍根のみです。 原発事業者は、犯罪集団と言っても、過言ではないと思います。 是非にも、直ちに、廃炉にすべきと、考えます。
23545	個人	無職	30代	女性	2030年までの原発依存度はゼロシナリオを希望します。	まず、原発を使い続けるという事は処理のできない核廃棄物を量産し続ける事になります。地震で近くの変動の激しい日本にこの核廃棄物を安全に管理できる土地はあるのでしょうか?私たちの子孫はもちろん、動植物達が未来のこの国で生きて行くためにこれ以上の核廃棄物を生み出す事には反対です。 この廃棄物の処理先として高速増殖炉も検討されていましたが、運転開始から17年経ってもまだ軌道に乗っていません。これだけの年数、動かせないという事は常識的にに考えて無意味です。運営費と称して税金をゴミのように捨てているという事だと理解しています。海外の処理施設も閉鎖しています。今ある核廃棄物でさえ、どこで処理をするというのでしょうか。 こういった核のゴミを考えただけでも既に原子力は破綻をしています。 また、一度外に出てしまった放射性物質は無くなりません。そして毒性の高さは他の物質のはるか上をいきます。万が一の事故で放射性物質が外に出てしまった際に無毒化できない。これは何かあれば国の土地が無くなる＝使えなくなるの と同じです。ここまでのリスクを負ってまで使い続けなければならないものなのでしょうか？ 少なくとも私や私の周囲の人間、官邸前でデモをしているような人々はそんなリスクは負いたくありません。 昨年の東日本大震災を起因とする東京電力福島第一原発の事故の詳しい原因が未だにわかっていません。原因がわからないまま地震や津波に対してのリスクの高い原発を使い続けるのは非効率だと考えます。 エネルギーの代替案についてもシェールガスや自然エネルギーなど沢山の選択肢はあります。当面はガスや石油に頼る事になるでしょうが、現在のシェールガスにしてもアメリカの9倍の価格で購入しているという理由が理解できません。こうした不可解なコストを国費としていけば当面のエネルギーは賄えると考えています。 省エネ家電についても日本の技術は非常に優秀です。この技術と蓄電の技術を上げること。そして自然エネルギーについても国が本気で取り組めば日本の技術力があれば世界のトップシェアを取れるでしょう。 長くなりましたが、上記の核廃棄物と地震活動期に入った今、本当の希望としては即時全廃炉です。
23546	個人	パート・アルバイト	30代	女性	私は(1)の原発ゼロを強く望みます！！	私は30代の子供を持つ主婦ですが、私達の学校教育では原発、放射能に対する教育がほぼされておらず、生れた時には原発があり便利な時代に慣れ親しんできて、それが当たり前でした。原発に対して聞く耳がありませんでした。しかし3.11の東日本大震災によって起きた福島原発の大事故！これによって原発、放射能の恐ろしさを痛感しました！！今回の原発事故でメルトダウンをし、もう日本は終わったとも思われた瞬間があったにも関わらず、テレビや新聞など報道ではその危険性を一切、国民に知らせなかったではないですか？それどころか国民に健康的被害はないと枝野は発表し、事実福島を責いてきた政府、あなた達政府も一国民で、少なからず子供を育てる親ではないのですか？震災で多くの命が消えたのに、政府のエゴでこれからの未来を担う若い世代にリスクを負うことを強いるのですか？原発をなくすのであれば電気を値上げでも節電でも構いません！しかし、原発再稼働の上電気料金上げ、節電なんて言語道断！経済向上よりも先ず国民の命を守らなければ、又大地震が起きた時、今度という今度は、日本は破滅。日本の経済なんてそこで終わり。国債問題の前に直ちに原発ゼロに国民の安全を守って下さい！！
23547	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオを追及すべきである。	福島やチェルノブイリでも明らかなように、原発の事故は一度起きたら収束には数十年の単位の期間が必要であり、それらの事故に対する技術はまだ成熟していない。使用済み燃料の処理方法も確立していない、このような未熟な技術のものは国民の安全を重視する視点から使用すべきではない。特に地震大国日本では事故の可能性は極めて高いので世界に先駆けて原子力燃料の使用を辞めて行くべきである。
23548	個人	会社員・公務員	40代	男性	核廃棄物は地下処理されるようですが、それが最終的に自然環境に及ぼす影響は人類は分かっていません。これは目先の度益を優先して最終的な処理技術のないまま環境を汚染し続けてきたかつての公害問題と同じです。	原発が100%安全と言ってきたがそうではないことが今回明らかになった。 震災はきっかけで実際には人災であったと報告されている今回の事故を鑑みれば、100%の安全を確保することが不可能であるに近いことは容易に想定される。 問題が起こらないようにリスクを最小限にするようにリスクマネジメントが、これは当然様々な専門家が議論し検討もしていると思いたい。仮にその英知・努力によって安全が99.999%確保できたとしても0.001の危険があるということになる。この0.001%の問題が起こった場合にどうなるのか、どうするべきかをマネジメントするが「クライシスマネジメント」である。 この「クライシスマネジメント」は0.001%の問題が起こった場合の影響や対策などを包括的に考えて仲く必要がある。例えば、原発の問題に関して言えば、先ずリスクマネジメントを強化し、99.99%を99.999%まで安全性を上げるために必要なコストを算出し、同時に0.001%の問題が起こった場合の環境汚染の範囲と程度、その復興や対応に係る直接費用と機会損失や風評被害、また長期的に人類に及ぼす健康被害の影響などを先ずは経済的にどの程度の損失があり、それを リカバリーするために必要な年月とコストを算出します。 その上で、最小コストで最大の選択肢が最も経済的な方法となり、個人的にはどう考えても経済的にも割に合わない方法だろうと推察します。それよりも自然エネルギーの活用技術に投資し、その技術を環境技術と一緒に日本の国策とするべきではないかと考える。 日本は「原子力」に対するメッセージを世界に向けて明確に発信するべきだ。 世界で唯一の原爆による被ばく国であり、また世界を驚嘆させた福島での原発事故の経験を考えれば自ずと日本が打ち出すメッセージは決まってくるはずである。 私には何故、国や財閥など私たち一個人よりも本来もっと大きな視野で未来を考え語るべき立場の方々が、姑息とも思える策を弄してまで、目先の利益を得ることに執着し、将来の子供たちに大きな負担を強いる可能性の高い暴力的とも言える施策を前に進めようとするのか、理解できない。 目の前の利益ではなく、日本の国土と将来の子供のために、政府も企業も国民も一緒にBESTを尽くしましょう。
23549	個人	家事専業	50代	女性	海洋資源開発で噴き出す熱水で海が干上がる前段階として海水温が上がり大災害が起こるので温暖化抑制のため原子力使用やむなし事故防止のため水力も合わせ費用を惜しむべきでない	世界中で、海洋資源が、開発され、それにともなって、深い海底に小さな穴を開ける試掘が行われ、掘り当てると新たな熱水鉱床ができ、そこから噴き出す熱水は止まらず、試掘のために開けられた小さな穴は、時間がたつうち侵食され、やがて大きな穴へと成長していくのではないでしょうか。海の下には、マグマがあって大変な高温ですから、やがて海広しといっても、そうした穴がどんどん増え続ければ、いつしか海の水が沸騰し干上がってしまうかもしれません。いえ、その前に、初期段階の現象として、ほんの少し海水温が上がることで異常気象が起こり、たいへんな大災害が世界中で起こるようになると思います。水蒸気のエネルギーは、膨大ですから。世界中で起こっている大災害を思えば、今後は、そうした穴をふさぐなり、自然災害を減らすような工夫をしていくべきではないかと思われます。 そのほか地球温暖化の原因の一つといわれる二酸化炭素の発生を抑えるためには、ある程度の原子力使用もやむなしで、ただし事故を絶対発生させないために完璧な体制を作らなければならず、そのための費用捻出を惜しむことは許されるべきではないと思います。幸い、我が国の通貨円は、メチャ高ですから、ことは、しよいものではないでしょうか。 また原子力発電の安全な利用と平行して行われるべきは、山の環境を守りつつ、雨辺の防水を考慮して土砂災害のない、ダム湖を利用した水力発電の開発ではないかと思われます。今までのダム湖の上を小さい水力発電をもう一度、脱点検し、たまに起こる大地震発生に備えることも必要で、ふだんから具合が悪ければ、ダムの通り道しをする必要があるといわなければならないと思います。これには、時間がかかるでしょうから、もしものときの停電に備えた火力発電施設の待機が必須ではないかと思われます。
23550	個人	パート・アルバイト	30代	女性	(1)ゼロシナリオ　を選択します。 2030年よりも前倒しが必須と考えますが、この3択しかありませんのでこれを選びました。 (2)(3)は考えられません。	ゼロシナリオでも2030年とありますが、もっと早く廃止すべきです。 既存の原発の安全性も不確かなまま、大飯原発を稼働した政府の方策は全く理に叶っておりません。 今回の福島第一原発事故のように、多大な被害を現在、そして未来にまでもたらす「原子力」から、今こそ脱却すべきと考えます。 また、今回大飯原発を無理矢理再稼働させたような、政府の強い意志があれば、逆に原発を廃止するという転換をすることは可能だと思います。 今後も、国民に平和な生活をもたらして下さるよう お願いするとともに、政治動向を注視していきたいと思います。
23551	個人	法人等	30代	男性	(1)原発依存率20～25%シナリオを支持する。 (2)原発ゼロシナリオの前提条件が破綻した場合のリスク評価を行うべき。 (3)原子力安全強化と新エネルギーを同時に推進し両者の力量を見極めてから議論すべき。	我々の日常生活から経済活動までの根幹を支えるエネルギーに関する政策については、提言に挙げられた4つの視点から、公平且つ中立な立場で十分な議論がなされなければならないと思う。公平且つ中立な立場を保つためには、利害関係や主観を全て取り除き、客観的な事実に基づいた冷静な議論が不可欠である。とこらが、今回のパブリックコメントのような国民的議論では、必ずしも客観的な事実に基づかない大衆の流動的且つ主観的な意見によって占められる恐れがある。くれぐれも世論に迎合して国の舵取りを損ないでもらいたいというのが私の切なる願いである。エネルギー問題は自先の未来のことだけでなく、化石燃料が枯渇するかもしれない100年以上先の未来までも見据えたビジョンを持って議論されなければならない。したがって、世論はあくまで世論として受け止めた上で、最終的には多くの有識者の意見に耳を傾け、現実的な解を示して頂きたい。 さて、提言された2030年時点でのエネルギー・環境に関する3つの選択肢について、個人的な見解を以下に述べる。 まず、シナリオ1の原子力ゼロシナリオは、再生可能エネルギーが現状の10%程度から約35%に拡大し、経済的負荷を強いる省エネルギーとCO2削減対策が功を奏し、国際情勢も安定して天然ガスの輸入が持続的に可能であるという大前提のもとに成り立つシナリオである。原子力をゼロにすれば、視点1の原子力安全確保と将来リスクの低減については果たせるかもしれない。しかし、前提条件が成立しなかった場合のリスクを評価すべきである。もし再生可能エネルギーが期待通りに拡大せず、省エネルギーでもエネルギー需要を賄い幸れなくなったとき、必然的に化石エネルギーへの依存度が増し、結果として視点2のエネルギー安全保障、視点3の地球温暖化問題、視点4のコストの抑制、空洞化防止がたちまち破綻するリスクが存在する。更に、一度ゼロシナリオで走り出したら、原子力産業は衰退し、我々は原子力の選択肢を永久に失うことになるであろう。これまで日本が心血を注いで築き上げてきた原子力技術を安易に放棄すべきではない。不確実性があまりに大き過ぎる前提条件に日本の将来を委ねるのは、極めて危険な選択肢であると考える。 シナリオ2では、原発比率を15%程度残し、ある程度柔軟に対応できたの、あるいは達成可能なシナリオかもしれない。しかし、原子力依存度の明確な低減に伴い、原子力産業界の雇用の低下、原子力業界の若手人材の質・量の低下が連鎖的に起こることが懸念される。原発比率を減らしても、原子力安全強化が今まで以上に必要な状況に変わりはない。ところが慢性的な人材不足となると、将来の原子力の安全性を維持することが困難な状況になりかねない。したがって、このシナリオが仮に採用されたとしても、原発依存度を下げたことによって失われた雇用を原子力安全強化事業に振り分けるなどして、人材の枯渇に至らぬようなきめ細かい配慮が必要である。私の意見としては、原子力撤退の意思表示を明確に示すシナリオ2には反対である。 シナリオ3では、化石燃料依存度を下げることによりエネルギー安全保障や温暖化対策にも貢献し、原子力発電の新設、更新を図りながら原子力の安全確保に力を入れていくことになり、最も現実的な解であるように思える。原発を廃止しても使用済み燃料は残るわけで環境負荷やリスクが全く無くなるわけではない。それよりも福島原発事故の検証に基づいて、より安全な原発を目指すための合理的である。使用済み燃料の最終処分方法についても、国民が納得するようなシナリオが示されるべきである。 原子力の安全性強化については、国民の強固な信認が得られるように不断の努力を続けなければならない。そして、今回の事故を教訓にして世界に誇れる原子力安全基盤技術と安全文化を成熟させるべきである。一方、再生可能エネルギーの拡大に向けた取り組みや省エネルギーの推進も大いにやるべきだと思っている。この二つの取り組みを同時並行で一定期間実施することにより、両者のエネルギー源が持つ本当の力量が明らかになる。それらの力量を見極めたうえで、長期的なエネルギー供給のロードマップを再構築すべきである と思う。 最後にエネルギー政策に対する国民的議論の在り方について意見を述べさせていただく。冒頭に述べたように、議論はあくまで客観的な事実に基づいて行わなければならない。そのために最も必要なのは、国民がリスクに対して正しい尺度を共有することだと思う。小さいものを大きく見たり、大きいものを小さく見たりという異なった尺度のもとにいくら議論を進めても収集がつかなくなる。福島原発事故の教訓を受けて、現存する原発のどの程度が潜在的なリスクを持っているのか。今後事故が起こるとすれば被害はどの程度まで及ぶのか。またそのリスクを、安全強化策や原発を更新することで、どの程度まで下げる見込みがあるのか、使用済み核燃料を地層処分にした場合、長期的に環境負荷となるリスクはどの程度あるのか。国際情勢が極めて不安定になった場合、原発ゼロシナリオでエネルギー安全保障上のリスクはどの程度あるのか。原子力産業が衰退することによる国力衰退のリスクはどの程度あるのか、といった個々のリスクに対して専門家が正当な評価を行い、その結果を国民に継続的に発信することにより、国民的議論を行うための基盤となる正しい尺度を共有することから始めるべきではないか。

23552	個人	会社員・公務員	30代	女性	3つのシナリオでいうと，ゼロシナリオを選択すべきだと思います。	原子力を推進してきた人々は「原子力はクリーンなエネルギーだ」ということをいってきました。地球温暖化に際し二酸化炭素の排出を抑制すべきで，そのためには二酸化炭素の排出が少ない原子力がよいということが政府はじめマスコミを通じて国民に刷り込まれました。しかし福島での事故以降，原子力は決してニ酸化炭素を出さないクリーンなエネルギーともいえず，原料となるウランを採掘したりする過程でも排出されることを知りました。また地球温暖化についても，地球レベルで見たときに過去の歴史を見てみると，寒冷化と温暖化を繰り返しており，現在寒冷化に向かっているという意見もあります。よって温暖化の原因の二酸化炭素を排出すべきでない＝原子力を推進する，という考え方は成り立たないのではないかと思います。二酸化炭素排出を打ち出したヨーロッパは環境問題を軸にイニシアティブをとろうとしています。今こそ日本は唯一原爆が投下された歴史をもつ国ですから，あらゆる原子力の拠点を一番知っている国であるはずです。今こそ「原発ゼロ，原子力からの脱却」を国策として掲げ，それにかかるエネルギーの開発に力を注ぐことで，経済にも活力を見出すことができるのではないでしょうか。
23553	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ選択します。	放射能は，いったん外の出るとお子たちの生活環境を奪い将来子どもたちに危険が及ぶこととなります。故郷を失った方々の為にも，同じようなことがおこらぬよう原発をなくすことな絶対です。
23554	個人	家事専業	40代	女性	(1)のゼロシナリオを選択します。 そして、2030年ではなく、即ゼロです。 全機即廃炉です。	ゼロシナリオ。全機，即廃炉。 原発に潜む利権構造もバレた今，これを続けていいわけがない。 こんなに危ないものを，国民を騙して作り続けてきた政府の罪は大きい。 福島の事故を経験したにもかかわらず，まだ動かそうとする意味がわからない。 フランスに暮らす友人は，そこらの日本人より 日本の原発について知っていました。 政府とマスコミが嘘の情報を流していることも知っていました。 地震の多い日本で，あんなにたくさんの原発は無理だと言っていました。 日本国民は馬鹿だと思われています。 日本は世界中から迷惑がられています。 日本は世界に対しては加害者なのです。 これ以上，地球環境を汚すことは許されません。 世界中の英知を結集して，福島の原発を終息の方向へ導いてください。 世界の人々に対して，この事故を起こしてしまった責任をとってください。 今ななお、海洋を汚染し続けていることを謝罪してください。 お金が大事、経済が大事。と原発推進する人たちは思っているでしょうが 命より大切なものはありません。 そうではありませんか？ これまでこどもたちにもそう教えてきましたよね？ 東日本大震災。自然災害は人間の力が及ぶものではありません。 亡くなったかた、残された家族。心痛はいかばかりかと思うと辛いです。 しかし、自然災害は時間とともに復興できるのです。 被災地は少しずつ元気になりつつあります。 ところが、原発の被害者はどうでしょう？ 今も何も変わらない、いや、むしろ事態は悪化しています。 健康被害も少しずつ表面化してきています。 その被害が一番大きく出るのがこどもたちです。 未来をつくっていくこどもたちが元気で育ってくれないと 日本は終わってしまいます。 ただでさえ少子化しているのに、日本にとって大切な大切なこどもたちが 死んでしまったり、病気になったりしては、この国を支えていけないでしょう。 このままでは日本の未来は真っ暗闇です。 それから、がれきを全国に運んで日本中を被爆させようキャンペーンは やめてください。 がれき問題の裏にも汚い利権があること、もうバレています。 食べ物での内部被曝も深刻です。 汚染されていない地域の食べ物は貴重なんです。 綺麗な食料を守るための対策を徹底してください。 汚染された食べ物をばらまくのもやめてください。 原発さえなければ、助かった命もたくさんあったはず。 原発さえなければ、東北関東の人たちは、今はもう穏やかに暮らせていたはず。 原発さえなければ、こんなに遠い鹿児島に住む私たちが 内部被曝の不安を抱えながら生活することもなかったはず。 原発でなくても電気はつくれます。 安心安全な電気は存在するんです。 どうかそちらのほうへ舵をきってください。 日本の技術力を世界に示すいきっかけにしてください。
23555	個人	パート・アルバイト	50代	女性	ゼロシナリオ以外にありません。そしてそれは早期に実現させるべきです。 福島第一原発事故により失われたたくさんの日本の宝はもう取り戻すことができません。	今もこれからの続く福島の現実を見れば，もうそれだけで原発は止めようと思うのが人として心から願う気持ちです。 大飯原発再稼動を反対して，官邸前や国会議事堂前などで毎週多くの国民が意思表示をしています。集まった17万人20万人と同じ思いの国民がどれくらいになるのか？この大きなうねりこそが国民の声だと思います。 原発を止めることが決まれば，新たなエネルギー政策も加速させることができるはずです。国民はそのためなら多少の我慢も受け入れるはずです。 ゼロからスタートこれが多くの国民の声だと思います。
23556	個人	会社員・公務員	50代	男性	0シナリオ、15シナリオ、20-25シナリオのいずれでもなく、現状維持で良いと思う。もしこの中で、どれかを選択となれば，20-25シナリオです。	この3つのシナリオ共に，電力価格が5～6円/kwhのコストアップとな。ただでさえ，超円高状況下で海外輸入品との競争にさらされ，最終的には製造業は，海外に拠点を移さざるを得なくなり，国内製造業の空洞化が起きる可能性が高まる。
23557	個人	無職	60代	男性	可及的速やかに原発は「ゼロ」にすべきである。	使用済み核燃料はどんどん貯まる一方で，近い将来の確実に安全な廃棄・処置方法が無い状況では、これ以上のリスクを子孫に遺してはいけない。 アメリカやフランスの様な政権からも財界からも完全に独立した核管理体制が出来ていない。 今度新たに設立された組織にはその基盤にまだ不安が残る。 メディアは揃って「原発廃業」は大衆迎合だと国民を侮蔑したキャンペーンを展開しているが，消費税増税論議とは次元が違う。 人命に係わる，子孫に係わる，国土に係わる深刻な問題なのである。 日本国の生きる糧である工業製品の国際競争力を弱めるという心配はあり、実際そうなって日本は2等国に陥落するかも知れない。 しかし国民には耐えてそれを甘受する覚悟はある。 2等国陥落を恐れる必要はない。
23558	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発と、電力の自由化を強く希望します。	福島の事や、今ある老朽原発の廃炉にも技術は必要なので，原子力の研究を継続していく事には反対しません。 ただ、これほど危険なものを、核廃棄物も含め，完全にコントロールできない現時点では，人間が扱う事が間違っていると思いました。 まだまだ安定供給できないことや，コストが掛かりすぎるとか言われる再生エネルギーですが，原発やもんじゅの維持費や，無責任な東電存続のために注入され，これから事故にまつわる賠償費用などに使われるだろう多額の税金などのことを考えれば，ある程は移行に度時間は掛かると思いますが，十分原発の代わりになると思います。 あと、そうしたエネルギー開発の多様化を促すためにも，発送電の分離と，誰でも電力の購入先を選択できるようにするべきです。 脱原発は経済を後退させるのではないかという意見もありますが，逆に，再生エネルギー開発は，ガソリン車に対するEVやエコカーのように，新たな経済発展の可能性を広げるきっかけになるんじゃないでしょうか。
23559	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発依存ゼロシナリオを選択する。原発事故におびえて暮らすストレスが自分の心身にこたえるから。何よりも、自分の子どもたちの命と健康を守りたい、様々な規制や経済的負担が増えたとしても、耐えられる。	人間は、楽な方へ楽な方へ、ながれる生き物だと思います。強い意思を，個人で持ち続けるのは，困難なことです。でも、原発をゼロにしたい、という思いは嘘ではありません。 この考えを多くの方と一緒に維持して，一緒に少し不便な生活を耐えることは，むしろ楽しいことだと思います。不便なら、不便なりに、工夫をしながら生きていくことができる、その自信はあります。国としても，制限してくれるのです。国が私たちの意思を，行動を，維持するために，厳しい規制をしてくれて、いいのです。 個々人の経済的負担や国の財政負担についても，同様です。例えば，車、飛行機、新幹線など，比較的裕福でないと利用できない乗り物で，環境に悪影響を及ぼすものを使用している人からは，それ相応の負担金を聴取してもらって良いです。 私も日々，自家用車に乗っていますが，負担金が大きくなり，維持できなくなれば，手放す。手放せば、不自由かもしれないけれど，生活できない，というわけではない。それなりに生活をすることができます。そして，環境を守ることもできる。それでいいと思っています。 この行動が，目標と確実に繋がっていると，実感できるものならば，継続することができます。ですから，わかりやすい形で，目標の達成度を示してほしいと思います。 私の希望は，原発ゼロへ一日も早く戻ることです。いつまた惨事が起こるかと，不安の中で生きていくのはごめんです。絶対に，原発を廃止してください。
23560	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオ選択。	現実に起こってしまった原発事故，私の住んでいるそばではなかったけど，それでも原発立地市町村の方々ははかりしれない損失や精神的のも身体的にも打撃を受けています。同じことが起こらぬよう、中途半端なその場しのぎの答えではなく，何年先何十年先を見越した、あとを生きる子どもたちのために、正しい選択をしてほしいです。
23561	個人	家事専業	20代	女性	原発依存ゼロ。 今すぐ原発再稼働、新規稼働は中止せよ。 国をあげて徹底的節電を。	今すぐにでも原発稼働ゼロにすべきである。 電力会社の赤字は，原発に依存した今までの安全対策の見通しが甘かったせいで起こったものであり、国民全体の背負うリスクと比較にならないものでない。 国民は今まで使用してきた電力量を使用しないと生活できないのか？むしろ今までが使用過多だったはずだ。 電化製品等の規制があろうとも進んで省エネルギーに努めることができるはず。むしろ国民全体が節電に取り組み、自家発電をした場合の電力の需要の数値を明示してほしい。その数値は電力会社の負担を減らすことができる値のはずだ。 電力会社は人員を削り、より赤字を減らす努力をすべき。雇用問題には省エネルギーをより進める上で多くの労働が出てくるのだからそちらに国や自治体が人員を斡旋していくべき。 活断層だらけの小さな島国なのだから，原発の恐ろしさは目に見えている。昨年多くの被害が出たというのにまだ続けようとする日本はお金のことしか考えていない。他国と競争するよりも、先の見えない原発開発から手を引き，世界にあっといわせるような電力政策ができるはずだ。
23562	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。	再稼働はしないでいただきたい。 現存する原発に関しても、廃炉にする方向ですすめていただきたいです。 福島での避難生活はいまだに続いています。 多くの家畜や大切なペット達が餓死させられています。 このような状況の中、なぜそんなに原子力に固執するのでしょうか？ 健やかな未来か、地獄のような将来か…大事な選択ではないでしょうか。 よろしくお願いいたします。
23563	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ	ゼロシナリオ　を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。それが経済成長にも寄与し新しい地域経済復興の政策になるはずです。
23564	個人	家事専業	50代	女性	電気代の負担、経済への影響は小さい方がよいので、20－25シナリオを選びます。 再生可能エネルギーが必要なのは理解できるが、過度の期待よる国民生活への影響の方を懸念します。	電気代の負担、経済への影響は小さい方がよいので、20－25シナリオを選びます。 再生可能エネルギーが必要なのは理解できるが、過度の期待よる国民生活への影響の方を懸念します。
23565	個人	家事専業	60代	女性	原発は0にしていきたいです。	まだまだ制御ができない原発はブレーキの効かない車です。 ブレーキの壊れた（壊れやすい）車は公道を走らせてほしくない。 被害者はいつも子どもたちです。
23566	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は、2030年を待たず、即刻全て廃止するべきです。	原発は、2030年を待たず、即刻全て廃止するべきです。 東日本大震災における福島の原発事故により、わたくしの住む地域も放射能で汚染されました。 一般住民の健康被害に対する心配や農作物生産者の被った被害は今後繰り返されるべきではありません。 日本という世界有数の地震列島に、原発という超危険物が乗っている事自体が間違いだと思います。
23567	個人	家事専業	60代	女性	1案をを支持します。	(1)いまだに福島の事故の原因の究明、責任の追及もなされぬまま福島の住民は避難を余儀なくされている。ひとたび事故が起これば社会の大混乱を招く。 (2)核廃棄物の処理の見通しはたっていない。 (3)活断層の存在から地震の危険は避けられない。 (4)再生可能エネルギーの開発に取り組み、普及を進めれば原発に電力を頼らずともまかなえる。
23568	個人	パート・アルバイト	60代	男性	ただちに原発を廃止。 （すくなくとも2030年までにすべての原発を廃炉に！）	下記理由により，原発は技術的，モラル的に欠陥があり、一日も早く， 次世代の為になくすべき。 (1)安全であった原発4基から事故から1年以上もたっが、今だに放射能が漏れ、事故が終息出来ていない。 (2)福島の被害者に対して、今だ、責任も保障出来ていない。 (3)事故の加害者（電力会社、原発推進者）の顔が見えない。 地震，津波対策に何重もの安全対策をしているとHP等で宣伝していた。 (4)廃棄物の最終処分地が決まっていない。 (5)利権のお温床になっている。 (6)原発に代わるエネルギー産業にて、雇用や持続可能な経済成長が見込める。 (7)WWFも持続可能な経済、地球環境から、脱原発（自然エネルギー活用）を進めている。
23569	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオを支持します。 ただし、どのシナリオにするにしろ、早期決定、早期周知を何よりも求めます。	個人的には原発には反対なので、ゼロシナリオを支持します。 ただ、何より弘望むことは早期決定です。 今夏の節電要請について、経済界からの要望もあり、GW前には決定するという発表が当初なされていました。 今夏も節電要請が必要ということは、昨年の春から予想がついていたことで「GW前に」という時点でもすでに十分遅いと思いますが，実際に要請が発表されたのは5月後半になってからで，7月になっても修正が入りました。 修正が入ることはやむをえないことだと思いますが，直前に方針を発表されては対策がとれません。 本件「エネルギー・環境に関する選択肢」についても，決まれば対策がとれますが，決まらない限り対策がとれません。 どのシナリオを選んでもメリットとデメリットがありますが，決まれば最善を尽くすことができます。 是非今回は早期に決断し，周知徹底をお願い致します。

23570	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロシナリオ：リスクマネジメントの立場より原子力発電所の再稼働はハイリスクであるため極力早いうちに全原発を廃炉にする。	1．福島第一原発4基のメルトダウン事故は想定外の地震と津波が原因とされ　ているが今後も想定外の地震・津波とそれ以外の想定外（例えば飛行機の　墜落、テロによる奇襲攻撃等々）の可能性がある。 2．福島第一の事故時は幸運なことに風が太平洋側へ吹いており日本本土に飛　散した放射能は少なかった？太平洋が広く汚染された。今後国際的な漁業　補償の問題が発生する可能性がある？ 3．それでも現在、福島、宮城、群馬、茨木、千葉、東京、神奈川、静岡、新　潟等広範囲に放射能汚染が広がり野菜、畜産、魚等の植物汚染が拡大して　いる。 4．福島第一の放射能汚染に関する保障や除染費用も一電力会社で負担できる　金額では無い。各電力会社で責任を持てれば再稼働も検討が可能と思うが　現状では不可能である。野田総理は自分の責任で再稼働を許可したが無責　任もよいところである。総理だから国民の金（税金）を自由に使えると思　うのは大間違いである。 5．既に大飯原発3・4号機を再稼働したとが想定外の事故に対する対策は何　一つ実施されていない。万が一想定外の地震が発生して重大事故が発生　れば関西地区は全滅するのではないでしょうか？福島と同一の事故が発生　した場合のシュミレーションは実施されたのでしょうか？大飯から風船を　飛ばして放射能汚染をシュミレーションすれば（既に市民団体が2度実　施）琵琶湖は完全に汚染され飲料水としては使用不可能になり関西地区は　人が住めなくなります。 6．これ以外にも海外からの信用低下になり日本経済は崩壊するでしょう。 7．故に、原子力発電所の即時撤廃を行うべきと思います。 以上
23571	個人	無職	60代	男性	日本の将来のエネルギー戦略としては、原発依存度を0にすべきです。	福島第一原発の事故で明らかになったように、原子力発電は人間が制御できるしろものではありません。また日本の電力会社には、この危険な機械の性質や仕組みや欠点を充分に理解し、万が一の事態に備えて、安全設備を施し、人員を教育し、資材を備えておく信念も資格もないことは、この事故で明らかになりました。またこのことは政府も同様です。しかるにこの事故からの教訓に基づき新たな安全対策を施すことをせずに政府は、原発再稼働に踏み込んでいます。これは事故前の誤った態度をそのまま継続していることを意味しています。これ以上危険なものを管理する資格のない人々に委ねることは、再び深刻な事故を引き起こしかねません。 さらに多くの原発が活断層または活断層とおぼしきものがある場所に立地していることが明らかになり、建設する際に、この調査をいい加減にしてきたことも明らかになっています。 安全安全とお題目を唱えて、目の前の危険から目をそらすことはもうやめてもらいたいと思います。 原発がなくても、再生可能エネルギーや、天然ガスなどの発電設備を増やしていけば、充分にそれで賄えますし、それまでには、電力使用量を減らす努力や、電力会社に依存しない体制を整えるなど様々な方法をとって、電力使用量そのものの減らせます。 また我が家はすでに2003年の時点で太陽光発電を備え、必要な電力の約7割は供給しています。またこうすることで毎日の発電量と使用量を気にするようになり、以前よりもさらにエネルギーの無駄遣いを減らす意識は高まりました。 事故の教訓から目をそらすことなく、早急に依存度0に向かって邁進すべきです。 これこそ国民の安全と暮らしを守る最善の方法だと思います。
23572	個人	自営業	60代	男性	日本は地震・火山噴火等の危険性を常に抱えており、原発の安全神話が3．11で崩れた以上、速やかに原発比率をゼロに近づけるべきだ。また、核のゴミを出さないようにするためにも、原発ゼロを実現すべきだ。	「2030年のエネルギー・環境に関する選択肢」について、私はゼロシナリオで進むべきと考えます。 3つの選択肢を見比べてみましたが、ゼロシナリオとしてまとめておりました内容であっても、日本を取り巻く自然環境を考えたならこれでも不足していると思います。 日本は地震・火山噴火等の危険性を常に抱えており、原子力発電の安全神話がこのたびの東北大震災で崩れた以上、できるだけ早く原子力発電の比率をゼロに近づけなければなりません。 欧州のドイツ、また北欧諸国が脱原子力発電を目指し、再生可能エネルギーに切り替えていく方向を示しております。これらの国に可能なことは日本でも当然可能です。これらの国は日本のような地震・火山噴火等の危険性がないにもかかわらず脱原子力発電を目指しています。それが何故なのかはチェルノブイリで起こった事故で原子力発電が非常に危険なものであり、万一事故が起きたならば計り知れない経済的な損失をもたらすということを知ったからだと考えます。 日本政府、特に原子力保安院を傘下に置く経済産業省並びにこれらの省庁の官僚の天下り先である電力会社の隠蔽体質は壊かわしい状態にあります。これまでの原子力発電の危険性をはっきりと示さず、安全と宣伝してきたのにかかわらず、このたびの東北大震災での福島原発の事故に対する原子力保安院および東京電力の幹部は福島県民に対して、このような事態に至った原因の解明を疎かにし、責任を取ろうという姿勢がほとんど見えません。大手製造業の経営者達の意見を助けにして、視野の狭い経済効果だけから原子力発電推進の旗を降ろそうともしておりません。 よく言われるように、原子力発電所は「トイレのない家」に例えられます。原子力発電のシステムは必ず核のゴミが発生するのに、その処理を後の世代に委ねるという無責任なシステムです。核のゴミの処理に関しても日本の原子力政策は隠蔽体質からか、国民に対してあまり広報してきておりません。核のゴミは原子力発電所が存在する限り出続けます。核のゴミを出さないようにするためにも、できるだけ早く原子力発電ゼロを実現すべきだと考えます。核のゴミの処理に関わる費用は原子力発電の発電コストに入っていないことも問題です。将来の日本を見据えるならこのような負の遺産はできるだけ早くなくさなければなりません。
23573	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発0%！！ 原子力発電所全撤廃！！	日本は唯一の原子力爆弾を投下された国で、さらに先の大震災では最悪の原発事故を起こし福島や東北、日本全体のみならず海外にまで脅威を感じた国です。原子力の恐ろしさをどの国よりも痛感しているはずなのになぜまだ依存を続けようとしているのかが甚だ疑問です。もちろんエネルギーの安定供給はとても大切でしょう。経済にも大きな影響を与えるでしょう。しかし原発より出る猛毒（高レベル）のゴミの処理も決まっていない状況で問題を先送りにし、さらに震災が起きた場合の安全が確保されていない状態で、なぜ再稼働し頼らざるを得ないという現状なのか全くわかりません。理由を述べられてもその疑問が払拭されないです。目先の経済にまどわされずに新しいエネルギーを開発しようとする企業や専門家を支援し、新しい分野での経済効果に期待をできるはずです。発展後、驚異的な産業をつづけた日本、技術力にも優れているこの国にチャンスはないのでしょうか？企業は採算があればチャンスを利用し発展するでしょう。既存の大企業に経済を依存するのではなく、そういう分野での規制を緩和し（外し）既成概念を取っ払って幅の広い考えからしっかり議論し結論を出していただきたいです。もう出来レースの会議や意見集めは国民が気づいています！原発に頼らない方法をしっかり見いだしてほしいですしかし！！
23574	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	1．各シナリオの経済的インパクトは、失業率および全物価を含めた家計への影響値を分かり易く示すべき。 2．長期的目標と同時にそこに至るロードマップについても同時に議論すべき。	パブリックコメントにあたり、3つのシナリオを示す事は、指標としては分かり易いが、中間的な選択肢や比率ではなく絶対値による目標設定が実質的に除外されています。シナリオ決定後に調整されることを期待します。 また、各シナリオは2030年の目標という長期的視点のみの議論になっておりますが、3～5年後の中期的なロードマップについても同時に議論するべきと考えます。 各シナリオの経済的インパクトについては、サーチャージを含まない発電コスト・系統対策コスト・省エネ投資・家庭の電気代・実質GDPの項目毎に予想値が示されているが、国民の実生活においては、全てを包含した物価や生活支出のインパクト・失業率への影響予想値とその振れ幅もしくは感度を示すべきではないでしょうか？ 現代社会の国民生活の根幹を成す電力問題であるにも拘らず、今回の政府説明は将来像の一部に留まっているため、多くの人々は環境面のみに目が向き、経済的将来像が十分に周知されていないものと危惧します。 新エネルギー基本計画確定により、本当の意味での電力自由化の法整備が早期に確定されることを切に望みます。
23575	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年に原発の新会ゼロシナリオを選択します	まず感情的な部分からです。 震災で福島第一原発の事故が伝えられてから、事故や汚染の状況が分かってくるまでの約一ヶ月の間の不安と恐怖が忘れられません。維持・推進するという立場の方は、せめて「全電源喪失」から1週間分のTVニュースを再び見せられて、同じ選択をできるのでしょうか。一度暴走すれば人類の英知を集めても「水をまく」ことしかできない怪物です。地震大国で津波大国で、しかも危険な海岸線にしか立地できないこの国にはあってほしくない。 もちろん、1週間分見ろというのはフェアじゃないですし、私自身15%シナリオが妥当だと思ったこともあります。 エネルギーや防衛上の安全保障を考慮すれば、縮小しながらも核の存在感を持たせつつ、余裕をもって研究を進められる。利益を生んでいないと十分な予算もつかないでしょう。 しかし、それが妥当なのは今生きている世代にとって、５．６０年という短期・中期的な利益においてです。 現在の日本は、繁栄した時代の遺産の利子でなんとか豊かな暮らしを維持しています（またはそういう時代の始まりにいます）。様々な産業が停滞し衰えを見せています。 原発につぎこんだ投資と研究開発は、今後も利益を産んでくれるでしょう。「核を持つ」という安全保障も与えてくれるでしょう。資源のない国にとってのエネルギー安全保障という「安心」もあるでしょう。（カツヨをつけたのは、ウランの枯渇は早く、増殖炉のような制御できてない技術に頼るからです） 15%、まして25%を選ぶということは、少しずつ衰える現状を維持するということです。今を生きる我々がいなくなった後、次の世代は莫大な負債でしかなくなった「遺産」を背負い身動きができなくなるでしょう。現状維持の間、内なるイノベーションは起きず、高い燃料はもちろん、新しいエネルギー技術も外国から輸入し（もちろん製品も）続けることになります。 私は、短期的な負担増・従来型産業の衰退を招いても、ゼロシナリオを選び、次の世代に「新しい成長」の種を残したいと思います。 単に「悪いことはやめよう」という動機では大きな政策は動かないと思います。新たな産業を生み、長期的にこの国に利益をもたらす契機とすべきです。 ・途上国での原発は成長産業です。今の日本はそれらの国の未来の姿です。 ・世界に先んじて廃炉・核廃棄物処理の研究をすすめ、輸出できるものに ・電気の「大量生産大量消費」はいずれ世界的に頭打ちになると思います。再生エネルギー、スマートグリッドなどの技術は「原発がダメなら次の一手」ではなく、対外的なエネルギー安全保障でもあり、また地方の小さな地域での生活を守るための「より豊かな社会」のための技術だと思います。これも輸出できるくらい育てれば、将来の日本を支える産業になりうるのではないでしょうか。 以上、とりとめもなく書きましたが、長期的な視点でこの国を「豊かな国」にするためにもゼロシナリオを選びました。
23576	個人	その他	40代	女性	「原発ゼロシナリオ（即時）」	福島の事故を見れば明らかです。 人の命をかけてまで、電力を原発に頼る必要はありません。 日本の技術や能力を持ってすれば、他国で出来ている自然再生エネルギー開発が出来ない訳がありません。 今日、明日の電力の為に、安易に原発を稼働させるのはやめてください。 50年後、100年後をしっかり見越した政策をとってください。 子供たちに明るい未来を。それが我々大人の責任だと思います。 これ以上、愚かな日本にしないでください。
23577	個人	その他	20代	男性	原発依存度を2030年までに段階的・計画的に減らし且つ自然エネルギーにシフトすることを希望し、「2030年までの原発依存度に対し、0%」を望みます。	昨年2011年3月11日の大震災、原発事故を受けて原発の脅威、そして私を含め多くの日本人がいかに原発やエネルギーに対して無関心であったのか表面化しました。今回のような原発事故は日本だけの問題ではなく、世界の問題です。原発施設周辺住民だけでなく周辺国の人たちにも被害が及びます。理由は世界が海水を共有しているからです。 原発の依存度に対し0%を望みますが、もちろん達成するための課題がいくつも存在すると考えます。例えば現在の原発依存度約30%をどうやって他のエネルギーにシフトしていくのか。今回のパブリックコメントでは2030年までの原発依存度に対してのみ意見表明する場であり、2030年までの具体的なエネルギーシフトの予定等は示されておりません。ドイツや北欧諸国のように経済発展しながら温室効果ガスを削減している国もあることから、段階的に原発の依存度を減らし、自然エネルギーにシフトすることを望みます。 2012年から2030年までは18年間、原発依存度は現在約30%。年間約2%の削減で原発の依存度を0にすることが理論上可能です。 2015年までに原発依存度を24%以下。 2020年までに原発依存度を14%以下 2025年までに原発依存度を4%以下 2030年までに原発依存度を0% 上記の原発依存度を0%にする際、同時に自然エネルギーへの転換を図れば、持続可能な発展と、その後の日本の発展に繋がると考えます。今後のエネルギー課題は電力会社だけの問題ではなく、日本国民、世界の課題だと考えます。電力会社のみが費用等を負担し、国民の不満や怒りの矛先になっているのは間違っていると考えます。現在携帯電話の利用者は月々国内の公衆電話利用料を約10円負担しているように、今回の原発の依存度を減らす取り組み、及び自然エネルギーへのシフトの際にも同じような手法で国民自らが将来のエネルギーに対して投資を行い、国民から集めた資金を透明化して月々会計報告を行う等新しい取り組みを始めることも可能だと考えます。 上記で述べた原発の依存度を段階的に減らし且つ自然エネルギーにシフトすることを希望し、「2030年までの原発依存度に対し、0%」を望みます。 広く国民の意見を集める場であるパブリックコメントにおいて今後の原発依存度という重要な政策に対し、意見を述べる場を作って下さり誠心どとうございました。
23578	個人	自営業	50代	男性	原発の安全性、安全保障、地球温暖化、コストの抑制、どの側面を取っても原発は不適格、従って即廃炉をして、自然エネルギーへの完全転換へのつなぎにLNG火力を一時的に頼ることが必要です。	まず原発の安全性について述べれば、福島第一原発の収束が図られていない以上、真の原因は不明のままである。したがって、安全性を論ずる以前の問題である。まず収束に専念し、原因の究明後、100%の対策をとって、日本中の全原発に徹底する必要がある。これには少なくても10～20年はかかる。それまで原発は再稼動してはならないのは、当然である。 とりあえずの国会事故調査委員会、政府事故調査委員会の報告書でも、事故の大きな原因として、管理する立場の経産省・保安院・安全委員会と管理される立場の東電が、癒着やなれ合いをしていたことにより、地震津波の対策が実施されずにいたことであると、「人災」と位置付けた。 これに対する処罰を行う意思は、今のところ政府にも官僚にもない。保安院の解体は、本当の責任ではなく責任逃れ＝誰も責任を取らないことの裏返し＝にすぎない。これでは今後同様な事故が起きる可能性を残していて、事故を抑止できない。 事故が起きた場合の深刻さ、他の発電システムと比して格段に大きい。また事故原因は地球規模の地殻変動によるもので、これには人類の総知恵をかき集めても対抗できない。これに何年確率とか、たかだか100年単位の過去の経験とか、机上計算でつじつまを合わせているのに過ぎないのが、現在の「対策」と言われるものであることがわかった。安全はただの人工的な推論にしか過ぎないのである。 原発の核燃料はほとんどが他国に依存しているので、石油LPGと同じく、エネルギー安全保障の確保とはいえない。それより、メタンハイドレード採掘の開発と商用化を原子力に代わる国策として全力を注ぐことこそ、安全保障へのとりあえずの近道である。もちろん最終的には100%自然エネルギーで賄えるであろう。 地球温暖化に関して述べるなら、原発はそのエネルギーの70%を排熱として捨てている。これは実際にはまだ異論のある$CO2$原因説に比較しても、もっとも明らかな地球温暖化の直接的原因である。 最後のコスト抑制についても、これまで明らかになった原発立地に対する交付金、電力会社の地元自治体への寄付、膨大な税金が無駄に投入されまだ成果も見えない行き詰っている、高速増殖炉もんじゅやベトン所材の高濃度放射性廃棄物の開発費用、そしてまったく先の見えない最終処分場、そして廃炉にかかる何千億円もの費用、さらに福島第一原発の膨大な補償と先の見えない収束にかかる費用、失われた農業や固定資産税など、全て原発コストとして加えたら、どのエネルギーより高価なコストになるだろう。 どの点をとらえても原発にはメリットがない。即廃炉にして、あらためてエネルギー施策を転換することにより、新たな経済活性化を図るべきだ。 ただし収束できていない福島第一原発をきちんと廃炉にした上で、その技術や情報の蓄積、あふれんばかりにある核燃料廃棄物をきちんと処理できる道筋をたてることなど、遂げることのできない、限られた分野に絞り日本の科学を総結集してこれに当たり、唯一原子力技術開発や産業として、残すことは必要である。 将来これらの脱原発技術は、真意な科学技術のノウハウとして、世界中が求める貴重な財産になるだろう。 結論として、安全でないとわかった原発に対し、しかも真の原因がどうかわからないままの暫定的な対策に、新エネルギー発電建設に相当する、膨大な費用をかけてまで再稼動する合理的理由は全くなく、それより日本国の全精力を新エネルギーの開発と普及に向けることが、いち早く閉塞状態に陥った日本の産業を活性化し、雇用を生み出す早道である。
23579	個人	会社員・公務員	40代	男性	1短期的に原子力の使用はやむを得ない。 2長期的には原子力は全て停止すべきである。 3エネルギーと食糧は安全保障の最重要課題であり、自給率上昇を図るべきであり、日本の国力を懸けるべきである。	1）文明も科学も漸進的には本質的な変革は起きない。 現代文明は、17世紀にイギリスのニュートンが、自然は数学という言語で書かれていることを示したことを起源とする。ニュートン以降は、思考と実験から自然を積極的に読むと言うことが始まった。 今のエネルギー技術基礎である熱機関でさえ、カルノー等の熱に関する理論的考察があって発展したのである。 しかし、この科学文明にも限界が見えて来た。それは過去に滅んだ文明と同じように、ある一定の人口しか享受し得ないと言うことである。 ヨーロッパ、アメリカおよび日本の人口であれば余裕があったが、地球上の人口を同じ文明水準にするには、ニュートン以降の科学と文明は力不足であることが20世紀半ばからはっきりしてきた。問題は60億人もの人口をどうするか、現代文明が限界に近づいていると言うのが根源である。日本はその先鞭を付けるべきである。これは経済問題ではなく、安全保障のためである。 現代文明はユーラシア大陸の西の端で始まった。未来の文明はユーラシア大陸の東で開花する。非常に愉快ではないか。 2）日経新聞1面（2012年4月3日付け）に太陽光発電所に関するベンチマークの数字があったので、以下のような見積を行った。 ベンチマークの記事「数字が語るメガソーラーの「不都合な現実」」 記事のベンチマークデータ： ・施設名：浮島太陽光発電所（東電＋川崎市）201年8月稼働開始 ・出力：7000kW ・年間発電量見込み：740万kWh ・敷地面積：11ha ・工費（日経推定値）：21億円 このベンチマークデータは土地代入っていない。太陽電池パネル以外の設備費は含んでいる。 この設備を10年で償却すると、年間2.1億円。よって、1kWh当りの償却費は28.38円。 浮島太陽光発電所は空き地に作っているが、普通の家の屋根（集合住宅含む）全てに太陽光発電パネルを載せることでどの程度の発電量が確保できるかである。なお、休耕地に置くと言う案もあるが、農地は農地として活用すべきであり、宅地に置くのが良いと思っている。 ここで、統計局から都道府県別土地利用と言うデータを引用する。沖縄を除く都道府県全ての宅地の面積は、 ・16471平方キロメートル とある。 宅地には建ぺい率があるため、全国平均で50%と仮定する。すると、 ・8235.5平方キロメートル。 さらに、その50%が活用可能とすると、 ・4117.76平方キロメートル=411750ha ・これをベンチマークの数字と照らし合わせると、 411750/11=37,431カ所相当。 総電力量は

						740万kW*37,431=27,698,940万 kWh 出力100万kwの原子力発電所の年間発電量は 100万kW*24hour*365day=876,000 kWh 出力100kWの原子力発電所換算すると、(27,698,940/876,000)=31基となる。 費用がどうなるかと言うと、 21億円×34,731カ所=730,401億円＝72兆9351億円 これを、2030年までに達成しようとすると、今後17年間で、一年当り4兆2914億円。これを一二人以上の世帯数345O万世帯数で月割りにすると、10,366円。 2011年の家計消費支出は約28万円。 消費税で考えると分かり易いので、¥10366/￥280,000=0.03702=3.702% よって、個人消費だけで考えて、4%の消費税アップで対応できる。 実際には、法人も消費税を負担するので、増税分はもっと下げられる。 結論、 ＜日本の宅地に建べい率50%の更に半分の面積に太陽光発電パネルを敷き詰めると、100万kWh相当の原子力発電所が31基作ることができ、消費税4%アップで資金は充当することができる。 ＞ ここで、重要なことは、日本の宅地面積の25%で対応可能だと言うことである。 日本の国土面積よりも広い面積を要するのではなく、宅地面積で対応できる。そのために必要な費用は、文明を変えるための投資である。 3）企業間取引で見積書が無しで取引成立はあり得ない。しかし、行政と納税者の間には見積書が無い。単年度ごとの予算案では将来いくらお金が必要なのか全くわからない。それでなくても、分厚い予算書だ。国民全員が読んでいる時間は無い。 そのため、『明るい未来』のための長期的な見積書を提示して欲しいと思う。 原子力依存率をどうするかといった個別のテーマではなく、日本が地球上で最も暮らし易く安全な国であり続けるための見積書である。 見積のためには概念設計が必要である。設計思想を決める必要がある。 2030年において原子力発電の電力依存率何%するとかというのは見積の一項目でしかない。有権者および納税者が求めているのは、『日本』が『幸福な国』であり続けることである。東京電力福島第一原子力発電所の損傷は、国民に不幸を与えた。今後、不幸を発生しうる可能性があり、かつ、老朽化のため漸次廃炉していかなければならない設備のために、多くの費用を『未来のための見積書に計上し、その負担を国民および納税者に求めるのであろうか。負担を求めるのであれば、別の項目であるべきである。 日本の未来のための『見積書』の提示を求めたい。 4)最後に、エネルギーと食糧は軍事と並ぶ国家安全保障の根幹である。エネルギーと食糧の自給率を高くすることは、安全保障のための必要不可欠である。短期的な収益にしか関心をもたない企業経営者の論理に惑わされずに、『明るい未来』を作り出すための政治を求めたい。
23580	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオ	ゼロシナリオ を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。原発を続けることは将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残し、使用済み燃料の処理技術も処分場所も不確定な中で原発を動かしていくことはできません。再び悲惨な事故を起こす可能性があることを考えると原発をなくすことが絶対です。
23581	個人	会社員・公務員	50代	女性	すぐに原発を止めるべき！	とうきょう電力福島第一原発の事故でどれだけの人が家族を失ったり、家を失ったり、職を失っているのか現実を見てほしい。また、多くの農業者が風評被害によって農業を続けていけないかも知れないと苦悩しているのに同じ間違いを繰り返そうとしていることが理解できない。 二度と同じ間違いを繰り返さないためにもすぐに原発を止めるべきです。 今、社会が何を望んでいるのか国民の方を見るべきです。
23582	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを強く求める。	福島の事故で何を学んだのか。 原発での被害を目の当たりにして、「原発なしの国、日本」しかありえないではないか。 あなたにも、お子さんがいるでしょう。 それでも、原発は必要ですか？ それに今こそ、自然エネルギーへの転換期だ。 「技術国、日本」をもう一度世界に見せる良い機会だ。 野田首相が真のリーダーになるためには、原発依存0%にする政策を今すぐに始めるべきである。
23583	個人	その他	60代	男性	ゼロシナリオに賛成	福島原発事故は、人間が原発を制御できないことを改めて示した。現存する人類のみならず、将来世代および他の生物種への責任という観点からも、原発の使用を直ちに止めるべきである。 そもそも原発は、利己的な欲望を無制限に発動しようという、それ自身反省さるべき動機によって開発・使用されてきたものと思われる。今般の事故は、そのことを、とりわけ日本人に思い知らせたのではないか。この期に及んでなお原発を稼働・利用せんとする者とは、自身に直接被害の及ばない限り反省の必要なしという、それ自体が利己的な立場に立っていると見る（現に苦しんでいる被災者を、瞬時なりとも思われよ）。 政府たるもの、いやしくも国民の生命・健康・財産を守り、さらに福祉を増進しようと宣する以上、今原発の維持ないし推進などという愚かな政策を選択すれば、歴史的汚名の免れないことを知るべきである。 一介の市民である私には、政治家や官僚の心理の分かろうはずもない。しかし彼らにして普通人の有する程度の責任感なり廉恥心をもつならば、既得権益や組織の論理、あるいはそれを擁護することで自身にもたらされる利得（選挙や天下り等）をこの際は棚上げし、人間の現在および未来にとって真に益となる施策を採るべきではないか。そうした方向に国を向けてこそ、文字通りの国家のエリートと呼ばれる資格も生まれよう。 普通人の健全な常識とそれが創る歴史的評価とは、げに恐ろしいものですよ。
23584	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発を再稼動せず0%。憲法25条に添い国民の健康権を守るを加えること。100%再生可能エネルギーへの大胆な転換と省エネ政策の強化。LNGへの燃料シフトで2030年温室効果ガス25%削減政策をめざせ。	今回示された「選択肢」は3つあり、それぞれ、2030年の発電電力量における原子力発電の割合を軸に選択にするというものになっています。 1．0%にする（ゼロシナリオ） 2．15%にする（15シナリオ） 3．20～25%にする（20～25シナリオ） ゼロシナリオでは、2020年の温室効果ガス排出削減数値目標は0%とされ、原発ゼロを選べば、地球温暖化対策の放棄を選ぶことになるようになっています。しかし地震多発国の日本で、ゼロシナリオ以外に国民の命と健康を守り、経済を発展させ、雇用を増やすシナリオはありません。
23585	個人	会社員・公務員	50代	男性	0シナリオを支持します。	概要をまとめた資料に目を通しましたが、自民党が作り上げてきた原子力政策の根本部分が解決されない限り、0シナリオでいくべきと考えます。 1. 原発の運転・維持が不十分な放射線管理下の現場労働により支えられている。 原発労働者の被爆の問題が解決されていない、何次もの下請け業者の元でかり出される現場作業員の低賃金労働と健康問題を置き去りにしたままでないと、原発の維持管理ができないのが実態であり、東電や元請け企業から現場で働く人々に対する待遇差別が存在する。こうした差別や健康被害を不問にする発電には反対であり、実質国有化された東電の現場管理に政府機関が監督すべきである。今後も原発はすぐには無くならないのであるからには、待遇差別のない、十分な健康管理と危険に見合った賃金が補償される環境にすべきである。 2. 全てのシナリオの前提が今後の大地震による深刻な原子力災害を想定していない。 東日本大震災とその後の原発事故でどれほどの生活破壊が起きたか、それを再建させるのにどれだけの費用がかかるか、それを考えると絶対に「安全神話」的な発想はすべきでなく、再度深刻な事故がどこかの原発で起きれば、我が国の経済は勿論、国民生活に破滅的な影響があることを前提として、危険な施設として全原発は一刻も早く廃炉にし、放射性廃棄物の処分をすすめなければならない。このことに一番近いのは0シナリオである。これでさえ、巨大地震発生の時間との競争であって、2030年までに我が国が壊滅的な原発災害に見舞われる可能性を減らすものでは決してない。 3. 放射性廃棄物の処分方法が決まらないだけでもこれ以上、放射性廃棄物を増やすべきでないことは自明である。 問題続きで莫大な費用のかさみ続ける高速増殖炉やMOX燃料は何ら解決策にならないことは福島第一原発の事故が明らかにした。原子炉の隣にある使用済み核燃料の危険性は我が国にとって決定的であるにも関わらず、処分・処理の仕方さえ決まっておらず、核廃棄物をさらに出し続けるのはありえない。これを最低にすることを考えれば、0シナリオしか選択肢はない。今0シナリオを選んだとしても、福島第一原発4号機の燃料プールが巨大地震の再発によりダメージを受ければ、日本の半分以上は深刻な汚染に晒される危険がある。 現状よりリスクを増やさない、より大きなリスクを避けるという常識的な選択肢に近いのは0シナリオである。以上です。
23586	個人	家事専業	60代	女性	日本のエネルギーは、原子力に頼るべきではないと考えています。 第一、核燃料廃棄物の最終処分の方法が確立していないことです。 第二、電力会社の情報の隠ぺい体質です。 第三、日本は地震大国です。	福島の原発事故で、過去の疑念が、やっぱりという確信に変わりました。事故直後のお手上げ状態、混乱ぶりを目の当たりにして、いよいよこの思いは、強い。一番守らなければいけない近隣住民への情報の遅れ、海外の情報の方が正確で、外国人の非難は、早かった。ホットスポットと言われる地域も住民の必死の測定があってこそ。国民の健康を第一と考える姿勢がない、国民を無視した場当たりセシウム測定結果と地上3メートルとかで住民生活の健康被害を心配しているとは思えない決まりきったデータ表示）将来起きる健康被害をどこまで真剣に考えているのかわからないがいざまかし安全発言（ただちに影響ない）。現在続いている事故処理に携わる人たちへの健康管理。事故後の原因究明の徹底した追究もないまま、直ぐに、電力不足を理由に再稼働。国民の信頼が得られない安全管理のもとただただ、第二の原発事故が起きないことを願うしかないこの精神状態。原子力発電に変わる太陽光発電・風力発電・地熱発電そして従来の火力発電の充実にもっと真剣に国力を挙げて取り組む姿勢やメッセージが伝わってこない。企業や病院その他、人命に係わる施設への電力供給と、何とか工夫すればしのげる一般家庭の節電メリハリをつけて電力を融通するシステムを作り上げ、国を挙げて原発依存から脱却することを提言します。 過去から現在まで、原子力行政にかかわってきた人たちは、一人ひとり、胸に手をあてて、静かに考え、今回の事故への本当の意味での反省をして欲しいです。
23587	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。	原子力を扱う行政、会社、その他団体の、?と隠蔽体質とカネに対する不信。 推進する理由が「経済上ペイ」割に、リスクが多すぎ、大きすぎる。 そもそも後処理の仕方も見つかっていない危険なものを使うべきではない。 そもそも地震国の日本に原発は向いていない。 そもそも日本は世界に向けて核の廃絶を訴えていくべき立場。
23588	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を強く求めます。	「原発ゼロシナリオ」を強く求めます。 2030年までにゼロではなく、即時ゼロです。 そのためにまずは、発送電分離と電力自由化、総括原価方式の撤廃が不可欠だと思います。 ＜「原発ゼロシナリオ」を求める理由＞ ●国会事故調も断定しているように、福島原発事故は人災です。 電力会社と官僚のもたれあいの構造の中で発生した大事故であり、一部の人たちの利益のために、今も多くの人たちが苦しい生活を強いられています。にもかかわらず、この悪しき体質は今も全く 変わっていません。変わる気配さえ感じられません。それは、「安全性が確認されない中での大飯原発再稼動」や「規制庁の人選」を見ても明らかなことです。 このような状態の日本に、もはや原発を安全に管理することは不可能です。 ●核燃料サイクルはとっくに破綻しています。 破綻している「もんじゅ」には、1日あたり約5500万円もの無駄な維持費が国民の税金からつぎ込まれています。 再処理工場も試験段階で目処が立っていませんが、そもそも核燃料サイクルが破綻している状況では、その存在自体、意味がありません。 それどころか、巨額な資金と大量の被曝とを引き換えに危険で不要なプルトニウムを抽出することなど、絶対にしてはならないのです。再処理工場は、原発1年分の放射能を1日で出し続ける危険な施設です。 「もんじゅ」は即時、廃炉に。そして、核燃料サイクルからの全面撤退。すなわち、六ヶ所村再処理工場の廃止を即時実行しなくてはなりません。 ●使用済み核燃料処理の問題は全く解決していません。 最終処分場はどうするのでしょう？ 「福島事故の収拾がつかない中、経済産業省と米エネルギー省などが使用済み核燃料の貯蔵・処分場をモンゴルに建設する構想を秘密裏に進めていた」というニュース。 本当に情けない…。言語道断です。
23589	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロに賛成。 日本の立地特性と原発の「負」の側面から、原子力発電に依存するべきではないと考えます。	以下のことから、原発には依存すべきではなく、直ちにゼロにすべきであると考える。 もちろん再稼働にも反対である。 さらに、新エネルギーへの転換、既存の原発廃炉処理をすすめ、核廃棄物はリサイクルなどせずに、その最終処分方法の研究、開発に力を注ぐべきと考える。 核を完璧にコントロールできない現時点において、原発を維持することは無責である。 1.日本の立地特性 東電福島原発事故は津波が原因であるとの見解があるが、国会事故調の報告や、津波前に放射性希ガスが漏れた可能性を指摘する論文（「Xenon-133 and caesium-137 releases into the atmosphere from the Fukushima Dai-ichi nuclear power plant: determination of the source term, atmospheric dispersion, and deposition」A. Stohl他）もあるように、地震によって原発が壊れたことは否めない。 内閣府の防災情報によると日本の面積は世界の0.25%であるにもかかわらず、世界全体に占める災害発生割合は20.5%と、際立って地震被害の多い国である。 こうした立地特性をもつ日本において、その安全に最も注意が払われるべき原子力発電所を稼働させることは、あまりにも不適当であると思われる。 2.原発の「負」の側面 今回の3つのシナリオでは、今現在の経済活動、経済効果に重点が置かれているように感じられる。 しかし、ウラン採掘労働者、原発労働者の健康被害、温排水の環境への影響、たまり続けていく核廃棄物などの負の問題と原子力発電は切り離せない関係にある。 また、広く長く多大な悪影響を及ぼす原発事故はいうまでもない。 福島原発事故以後の水や食料の安全を疑いながらの生活、住み慣れた土地を追われた人々、一旦事故が起きれば永遠ともいえる長い間、苦悩が続くことを思い知らされた。 これらの外部"負"経済は、さしあたっての外部経済と差し引きしても、その負の効果は上回って余りあるものと考える。 以上。 あの美しかった大地、海、河川、安全性など気にもしなかった空気、食物は失われてしまった。 私の国は、危険な廃棄物がそこかしこに散らばった国になってしまったのだ。 もう以前の日本には戻らない。悔しくてならない。 原発はいらない。心情的にも許せない。
23590	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ	ゼロシナリオを決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。原発を続けることは将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残し、使用済み燃料の処理技術も処分場所も不確定な中で原発を動かしていくことはできません。再び悲惨な事故を起こす可能性があることを考えると原発をなくすことが絶対です。
23591	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオ	ゼロシナリオを決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。原発を続けることは将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残し、使用済み燃料の処理技術も処分場所も不確定な中で原発を動かしていくことはできません。再び悲惨な事故を起こす可能性があることを考えると原発をなくすことが絶対です。

23592	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。原発の存続で人類の生命は常に危険にさらされます。	昨年3月11日に世界中を震撼させた不名誉な福島第1原子力発電所の事故は ずっと言われ続けてきた「安全神話」が安全であり得ないどころかこれ以上 危険なものはないことを私たちに突き付けました。未だ収束の目途すらたたず これから先　計り知れない負の遺産を子孫に残すことになりました。 再稼働などもっての他か　ゼロ目標を設定し、古いものや活断層の真上にあるような危険な原発から順に早期に廃炉にし、循環エネルギーなど自然エネルギーの開発・促進をしていくべきです。命の生存と共存することのできない危険な原発はゼロにすべきと考えます。ドイツを見習うべきと思います。 野田首相は、「国民の生活を守るために」再稼働すると言いました。一旦おこった事故後に命と生活が破壊され続けていることを直視し、将来にわたって　再建、復興に向けた新たなエネルギー政策こそ大事であると思います。
23593	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ	ゼロシナリオを決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。原発を続けることは将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残し、使用済み燃料の処理技術も処分場所も不確定な中で原発を動かしていくことはできません。再び悲惨な事故を起こす可能性があることを考えると原発をなくすことが絶対です。
23594	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ	ゼロシナリオを決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。原発を続けることは将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残し、使用済み燃料の処理技術も処分場所も不確定な中で原発を動かしていくことはできません。再び悲惨な事故を起こす可能性があることを考えると原発をなくすことが絶対です。
23595	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ	ゼロシナリオを決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。原発を続けることは将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残し、使用済み燃料の処理技術も処分場所も不確定な中で原発を動かしていくことはできません。再び悲惨な事故を起こす可能性があることを考えると原発をなくすことが絶対です。
23596	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオ	ゼロシナリオを決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。原発を続けることは将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残し、使用済み燃料の処理技術も処分場所も不確定な中で原発を動かしていくことはできません。再び悲惨な事故を起こす可能性があることを考えると原発をなくすことが絶対です。
23597	個人	会社員・公務員	40代	女性	1)ゼロシナリオを選択します。	ゼロシナリオであっても相当の時間がかかるプランになっていますが、一刻も早くゼロにしていただきたいと強く思っております。 また、今回のような悲惨な事故があったあと、いまだゼロ以外の選択肢が提示されていることに憤りを感じています。 コストについても触れられていますが、今回の福島の方々への事故補償や日本ブランドへのダメージなど無形の損失を含めた場合、原発はまったく安くはないと考えます。 まず需要ありきではなく、供給できる量から使用方法を考えるべきだと思います。現代日本人はあまりにも電気をルーズに使いすぎています。地下鉄のホームやデパートにあれほど冷房を入れる必要はありません。スーパーマーケットの野菜売り場の冷蔵庫は本当に必要でしょうか？街の八百屋さんは常温で売っています。夜中までオープンしているコンビニも、これだけ不眠が増えている世の中にはむしろ削減したほうが人間らしい生活ができると思います。コンビニの明るすぎる照明は街の景観も損ねています。 わたしは外国でも生活していましたが、これほど夜中まで明るいところがあるのは（特に東京）は異常だと思います。 これらは思いついたままの例ですが、ぜひさまざまなものを削減して、一日も早く原発をなくすことを切に願っています。よろしくお願いします。
23598	個人	会社員・公務員	50代	男性	放射性廃棄物処理の見通しが立たない現状から、原発0%の案しか現実性に乏しい。総合的には、3つの選択肢ではなく、脱原発を基本とし、自然エネルギー依存度、省エネルギーの割合を高めた第4の案を望む。	3つの選択肢では、それぞれのエネルギー依存の割合が示されている。原子力のみを取り上げると、0か、現状維持か、増設か、という選択である。しかし、使用済み核燃料、放射性廃棄物の処理が行き詰まり、プルトニウムの蓄積も国際的に突出している現在、原発事故の有無に拘らず、原発依存度 0%以外の選択肢は排除される。 さらに、0%の選択肢の内容を検討すると、化石燃料依存度、省エネルギーの割合までを考慮すると、総合的に「0%案」を支持することは出来ない。WWFを始め、多くのNGOで、化石燃料依存が少なく、さらに省エネを進める案が提案されている。これらの案に類似する案についての検討過程、選択肢に入れられない合理的な理由が示されていない。従って、目標として定める案としては、脱原発を基本として、自然エネルギー依存度や省エネルギーについて割合を高めた第4の案を望む。 原子力依存については、設置基準などに於いて、安全を最優先していない政策が行われてきたことは、40年以上前から高木仁三郎氏などにより、合理的に納得できる指摘がなされてきている。さらに、原子力安全委員会が本年2月に、現状のストレステストの1次評価では、安全性が担保できないことを表明しているにも拘わらず、再稼働が決定されたことを見ても、政府の姿勢が基本的に経済優先であることは明らかである。 原発立地市町村への経済的な影響など、多くの問題が生じていることは政治的に大きな問題であり、政府の早急な対処を望む者ではあるが、安全とは別次元の問題であり、数千年、数万年にわたって影響を残す原子力に依存することの危険を、ぜひ真摯に認識して欲しい。
23599	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。 今すぐにすべての原発を廃止してください。	(1)日本はこれから地震の大激動期に入ります。とにかく一刻も早く廃炉にし、地震で原発が崩壊した場合の対策をとらなければ、日本だけではなく地球全体が汚染されてしまいます。 (2)原発は、作業員の被曝によって支えられているエネルギーです。日々作り出されている放射性廃棄物を最終的に処理することもできていません。現在も未来においても誰かの犠牲の上になりたつエネルギーを使い続けることは日本人の精神性をむしばみます。 (3)ドイツでは、原発をやめ、自然エネルギーにシフトしたことで、雇用を12倍に増やしたといいます。日本人の勤勉さ、まじめさをもってすれば、方向性を決めれば必ず、自然エネルギーでの生産力を高め、日々の暮らしを遥かさせていけます。脱原発を雇用拡大のチャンスにするべきです。 (4)GEの最高経営者でさえ、「原発の正当化は難しい。ガスと風力が太陽光発電の組み合わせに多くの国が進んでいく」という発言しています。時代遅れで、多くの人を苦しめる原発は廃止すべきです。
23600	個人	その他	50代	男性	脱原発（0%）案に賛成。 安全に廃棄、処理、処分するために必要な技術開発等のための原発の最低限の稼働は、あくまで先の目的のために使用することは容認する。	日本が世界に対して償えるのは、原発を安全に廃棄、処理、処分するために必要な技術開発等を一刻も早く開発し、世界に紹介し、世界全体が脱原発に迎えるようイニシアチブをとることだとかんがえる。失った日本の信頼を回復させかつ尊敬されるような取り組みこそ、戦略的・道義的に必要不可欠と考える。 今こそ歴史的・人類史的な英知ある判断・決断を日本はすべきと考える。その象徴として0%を目指すことを明確にすべきだ。
23601	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオしかありません。しかも30年までという期限ももっと短縮するよう努力するべきです。今すぐでもゼロに！！	そもそも昨年の原発の事故ですべてが分かったのではないですか？目を覚ますべきです。放射性物質の恐ろしさ、半減期の長さを考慮すると人間の扱うべき物質ではないです。また、使用済み核燃料の問題も未解決ではないですか。 一時保管している六ヶ所村も大地震が来る可能性が非常に高い地域です。これらすべての問題を今の子供たち未来の日本人へ丸投げにするのですね。 当たり前に今まで電力を使用してきましたが、この震災、この事故で日本人一人一人がこの問題に直面して考えるべきだと思います。私も本気で考えた末の意見です。 こんな手に負えない物質で作る電力にて、今の経済を優先するやり方は納得できません。未来の日本人の為にも迅速に原子力発電を脱却しないとテロであれ、天変地異であれ、またあの事故が起こるとも限りません。日本は地震大国です。原発自体をなくさではなかったのだと思います。 すべてにおいて日本は考えが甘いと思います。これからは責任を転嫁する想定外という言葉はもう通用しません。常に最悪の事態を想像し対策すべきです。事故を起こすと世界、いえ地球全体に影響を及ぼすこの手に負えないものは今すぐ中止すべきです。 そして、新たなエネルギー開発にも予算を掛けるべきです。 電力不足は経済界には打撃でしょうが、それよりも日本にとって大切なのは子供たち、将来の日本人たちの命、美しい日本国土です。住めない国になったらそもそも経済活動自体ができなくなるのですから。根本は何かを考えるべきです。
23602	個人	無職	70代	男性	原発を安易に排斥すべきではない。安全への技術努力を重ね、より安全な原発へと、ビルドアンドスクラップを進めるべき。提言されたシナリオの中では、20－25シナリオを選択する。	電気は衣食住電と言われるほど、我々の文化は、電気が常に充分にあることを前提に、精緻で、複雑に組み立てられている。電気を日常の家庭生活の範囲でしか捉えていないと、高々冷蔵庫と冷暖房が不便になる程度に受け止め、軽々しく原発の全廃などといえるが、生命維持装置ひとつとっても、電気が切れると文字通り致命的な危機に晒される弱者が世の中には少なくない。電気を動力源として稼働する生産機械を動かすことによって生計を立てている人は、数、貧ともに、日本の経済の背骨をなしている。電力が不足するということは、日常の家庭生活からは想像できないほど、国民の生活の根幹を担っていることを見逃している人が少なくない。 地球の総人口は、遠からず百億に達するであろう。この人たちが、未開人の様な生活をしていてよい筈はない。現在の多くの人たちと同じように、物質文明を享受することを考えると、物資の輸送と移動手段に使われるエネルギーだけでも膨大なものになる。化石燃料を奪い合い、殺しあいながら、結局、地球資源を消耗してゆくであろう。再生可能エネルギーは、まだ着及していないので、言葉だけが上滑りして、バラ色の幻想を抱く人もいようが、地表面積当たりの発電量が、桁違いに少ない。未開の地に、まず電気を手に入れるには非常に優れた手段であるが、大量に、動力として使用する文明を支える電力量を賄うには、可能性について疑問が多い。 メガソーラー・ファームの話でも、住宅何戸分の電気量という表現はマスコミでもよく使われるが、新幹線何百キロメートルといった、動力源としての表現が見られないのは、この辺の事情であろうか。 原発の安全については、今回の事故を「津波」という稀有な災害による、ある意味不可避的な災難のように東電は喧伝して、マスメディアも何故かそれに追随しているが、東電が、安全に関して通常の技術的関心を持って対処していれば、このような広域な災害は回避できた筈である。福島第一の現場は、竹槍で戦車に立ち向かわされたようなものである。同情を禁じ得ない。 原発廃棄物の処理は、政治的努力の不足が問題である。国化して、廃坑になった炭鉱の活用など考えてもよいのではないか。
23603	個人	自営業	30代	男性	原子力は廃炉の方向へ、そして未来のために代替えエネルギーを	今回の事故を通して、様々な危険性や情報が国民に開示されました。 残念ながら多くの犠牲も出ましたが、 見えなかったというか、見てこなかった原子力というものを やはり無くすべきだと考えてます。 無くすにあたり、電気料金の値上げや快適な室温設定など 覚悟しなくてはいけない部分は多くあるでしょうが、 人間が制御できなかったことが、すべてを物語っています。 この恐ろしいエネルギーは、未来に託せば、 未来の科学は解決してくれるのでしょうか、 様々な想いはあるでしょうが、今こそ、この最適な転換期に変わらなければ 日本文化特有の“なあなあ”になってしまうでしょう。 われわれ国民も、もっと勉強しなくてはいけないと思います。 開心の向け方が極端な感も否めないですが、 地球は私たちの物だけではないことを考えれば、答えは簡単なはずです。 自分も、まだ小さい娘を持つ身としては、この彼女に素敵な未来を残し、 そして希望ある国であることを望んでいます。 ぜひ、今こそ代替えエメルギーへの転換を！
23604	個人	学生	20代	男性	エネルギー・環境会議が示している「三つの選択肢」のうち、原発依存度ゼロとする案を支持します。再生可能エネルギーに関する現行システムを改革すれば、原発に頼らずともエネルギー需要は満たせるはずです。	ドイツなどの例をみても解るように、政府がかじ取りをすれば再生可能エネルギーを主とするエネルギー体制を創っていくことは十分可能です。現在は国民と政府の「すれ違い」がかなり大きくなっているため（そのことは毎週金曜日の官邸前デモなどを見れば分かると思います）、エネルギーの未来像が描けない状態になっています。そのような未来像がないことの不安から原発依存への回帰を求める反動が出てくるのも無理のないことだと思います。 しかし我々がやるべきは、眼の前の利害ではなく未来を勘案することです。原発の「コスト」は建設費等のみを換算しているようですが、なぜ事故のリスクやその保障費、あるいは使用済み燃料などの処理費やリスクを換算にいれないのでしょうか？真の「リスク計算」をしてこそ「国民的議論」が可能だと思います。 システムでいえば、発電・送電分離を早期に実現し、国民の主体的エネルギー選択を可能にする状態を創りだすべきだと思います。コージェネレーションや地域エネルギー会社などへの国家的支援も検討すべきです。 政治家や官僚の方々には、今こそ国民の「未来」を守っていただきたいと思います。今回の事故は、我々が初めて「民主主義」的になれる最後のチャンスかもしれないのです。このチャンスを無駄にしないでください。よろしくお願いします。
23605	個人	パート・アルバイト	50代	女性	今後20年以内に原発全廃を実現し、エネルギー供給を全て自然エネルギーに拠るものに転換することを求めます。	原発の稼働は、各地における継続的で大規模な反対集会やデモンストレーションなどでも明らかなように、国民の総意に反するものであり、稼働により経済的利益を得る極少数の意思を実現するものは、民主主義の多数決にも悖ることです。何故国民の大多数が稼働に反対しているのかを少しでも合理的に考えれば、原発の存在意義は、全く無いということは自明でしょう。つまり、「フクシマ」の教訓を真摯に学ばずに「なくてはならない」、政府の無策によって未だ収束しているとは言い難い状況であるとに（原発を稼働すれば、国民はその事故の可能性の高さにより戦々恐々として生活しなければならず一現に、関電の大飯原発再稼働により、北陸、近畿地方の住民は、安心した生活を脅かされていますー、また、生産者のみならず、消費者としても、既に「フクシマ」に因る食物などへの放射能汚染に対して、無防備に等しい立場に立たされており、この上の危険は回避して当然です。 国際的にみても、「フクシマ」の教訓に学んで、原発全廃の政策を打ち出したドイツをはじめ、国際社会は、既に原発依存からの脱却を目指しています。「フクシマ」の当事者である日本が、このような直視に反した、原発を存続させることは、どう考えても愚かであり、進んで自滅の道をたどっているとしか言いようがありません。 原発無しでは生活できないという論者に対しては、日本に原発が一基も無かった時代を想像すれば良いと、言えば十分な反論になるでしょう。更に、その頃と現在では社会のシステムが違うという反駁に対しては、原発の無い社会のモデル（例えば、NPOグリーンピースが提示しています）が十分想定可能であることを知らしめれば良いでしょう。 今こそ、資本主義の経済原理でなく、真に国民の基本的人権の保護、即ち、文化的生活を営む権利（それが安全で安心した生活でなくて何であるでしょう）を実現する施策が求められています。為政者の活躍を期待しています。
23606	個人	自営業	40代	女性	(1)を選択します。 即時に原発の廃炉を願っています。	選択肢の中に、即時にゼロ、 原子力を使わないという選択肢がないのは何故でしょうか？ 即時に原発の廃炉を願っています。 私はあの3.11の事故で原子力が人間にとって 制御不能なものだと知りました。 あの事故で精神的にも身体的にも沢山の被害が出ました。 汚染物質は、海にばらまかれました。 今も故郷に帰れないくさんの人がいます。 健康被害を恐れながら暮らしています。 取り返しのつかないことが既に起こってしまったのに、 何もそこから学ぼうとしていない。 日本人であることが恥ずかしいです。 命も自然も買えません。 命を脅かし自然を破壊する不安材料はもういらないです。 なんのための政治ですか？ どうか国民の声を聞いて下さい。 脱原発でお願いします。
23607	個人	その他	40代	男性	絶対に原発ゼロシナリオを選択せよ	原発爆発とその後にアメリカと結託して核汚染水を太平洋に極秘に流出させた行為が何を意味するのか分かっているのか？ロシア・中国・朝鮮民主主義人民共和国といった日本にとっての敵対的イデオロギーを持つ周辺国家群に対する挑発行為である。そんな国家群に対して一切謝罪もしない行為はまさに宣戦布告と同等の愚挙ではないのか？にも関わらず、原発爆発の落とし前を周辺諸国に一切つけず、また、反人倫的事態を招いた反省も一切していない中で原発再稼動を敢くのは、これらの周辺国家群に対するさらなる挑発行為と言うしかない。朝鮮共和国が「核抑止力」を主張するのも当然と言うしかないだろう。 日本が原発を含む全ての核施設の稼動を停止するとしかない、それが周辺諸国に対する誠意ある態度というものだ。さもなくば、朝鮮共和国、中国、ロシアの連携により日本に対して核の圧力をかけるという事態に陥っても仕方ないといわざるを得ない。1億3000万日本人の良心を代表して主張する。
23608	個人	無職	60代	女性	原発はやめてください。	私は一主婦ですが、福島の失敗を機に多くのことを学び、原発は人間が制御し切れる代物ではないということを思い知りました。我が国のような地震国での原発の設置は愚挙です、自明の理です。 昨夏、我が家はクーラーを最大限我慢して節電に努めました。 今夏、東電管内は原発ゼロですが、昨年のような節電の触れ込みはありませんね。電力は足りているのですね。 関電の言う電力不足についても今では懐疑的です。 若い世代の命と未来を守りましょう。野田さんは誰の生活を守りたいのですか。
23609	個人	会社員・公務員	50代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張!!! ≪政府はすぐに再生可能エネルギー開発に尽力すべきである≫	1.福島第一原発の事故原因は、地震によるものであることがわかってきている。現在、東日本大震災による誘発地震も継続しており、最大の関連地震はいつきてもおかしくない。 さらに、多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」というものである。 2.原発継続のための仕事をすべて再生可能エネルギー関連事業へすぐに転換することにより、雇用維持、循環型国家の形成、世界への汚染拡大停止等に対応すべきである。 3.使用済燃料の処理がまったくできないのに、核廃棄物ばかり増やして責任を先送りにしてならならない。

23610	個人	会社員・公務員	40代	男性	今回提示されている原子力比率の選択肢の中からであれば、当然、⑶20～25%である。	エネルギー自給率4%の日本において、日本が原子力を選択したのはエネルギー安全保障のためである。原子力にかわるエネルギーがない中で、化石燃料に頼るということは自国の生命線を産油国に握られているということであり、自国を自らが守ることはできない。資源のない日本にとってそのエネルギーは原子力である。今回の事故を受けて原子力の安全性を限りなく高めるということは世界的にも今日本に課せられた責任であり、原子力エネルギーとその技術は決して放棄してはならない。日本のエネルギー安全保障の重要性に気づくべきである。
23611	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオ	今回の被災を踏まえて、原発廃絶が日本の未来であるべき方向性だと思う。
23612	個人	その他	40代	男性	・会議の目的から、委員の構成、方向性と目標に至るまで視点が狭く選択肢はあまりにも乱暴で限定的なものである。とても中長期と言えるようなものでなく、積極性・抜本的改革を示したものとはいえない。	・「安全・安定供給・効率・環境の要請に応える短期・中期・長期からなる革新的エネルギー・環境戦略及び2013 年以降の地球温暖化対策」という目的からすれば、東日本大震災の被災者救済と復興を始め、原爆被爆者・子供・高齢者・障害者・患者など、教育・医療・福祉・労働の観点から未来像を示す具体的視点が欠落している。特に厚労大臣が委員に入っていないのは大問題である。 ・「3つのシナリオ」そのものが当初は「4つのシナリオ」であったことが明らかになり、2つ目のシナリオが削除されたことは恣意的なもので断じて許すことはできない。 ・その上で、あえて選べと言われれば「2030年までに0%」という決断をすることが、抜本改革の出発点として相応しいと確信する。というか、「大胆なエネルギー構造改革」と呼ぶに値する案は1つ目のシナリオしかない。 ・核を10万年にわたってコントロールする技術を人類は持ちえず、放射能による環境破壊の危険性は、人類と環境との共存に矛盾する。すでに答えが出ているのに、それに色々な理由をつけて原発にしがみつくのは自虐的であり愚の骨頂である。 ・従って2つ目、3つ目のシナリオは「反省なき原発神話の復活」でしかなく、これでは改悪であるといわざるを得ないので反対するものである。 以上。
23613	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	「原発ゼロシナリオ」を出来るだけ早期に実現して下さい。 「国民生活を守るために」と原発再稼働を進めていますが、 東日本の太平洋側は今後も放射能汚染を警戒しつつ生活し続けなければなりません。 今度、日本海側が放射能汚染される事態となれば、電力不足、経済の後退、国の安全保障どころでは無くなるのです。 昨年来、自然の威力は計り知れないと目の当たりにしたはずです。地球の活動は交渉し譲歩してもら事も出来ないので、人間が対応するしかないのです。 原子炉直下に活断層があるかもしれないのに、再稼働は無謀すぎます。 原発事故が起きてから、廃炉処分するより、事故前に廃炉を目指した方が全体のコストが掛からないはずですし、国民や世界からの信用を失う事も少ないでしょう。 今まさに、気候変動、政情不安から安全な水、食料が世界で求められています。 さらにその傾向が続く事を考えれば、原発ではない再生可能エネルギーと、省エネ技術の向上、多岐に渡る除染技術の開発、安全な食料生産に注力することで、今は経済が後退したとしても、日本の将来はまだやり直せると私は信じます。
23614	個人	会社員・公務員	30代	男性	0%案賛成。原発ムラ不信とサイバー攻撃の危険から。自然エネルギーに電源開発促進税・特別会計を振り向け、もんじゅ廃炉。原発技術者は「原発廃炉事業団」に。地域に金を落としエネルギー自給率向上図るべし	原発依存率0%案に賛成です。 理由は、原発の安全体制を担う人的体制が原発ムラの住人であり、3・11以後信用できなくなったからです。また、サイバー攻撃の可能性もも1つの理由です。イランの核施設を狙ったサイバー攻撃と中国からの日本政府・企業へのサイバー攻撃を見るにつけ、54基の核爆弾を抱えているのは安全保障上の理由から、問題だと考えます。潜在的な核保有能力を保有する以前に、自分を傷つける地雷である可能性が高いと考えます。 そのために、再生可能エネルギーに、電源開発促進税や、原子力関係の特別会計でしこたま溜めたお金を振り向けるべきです。そして、何年も成果を出していない「もんじゅ」は廃炉し、再処理はあきらめて、直接処分をどこかの土地で行うべきでしょう。 原発技術者は韓国・中国・北朝鮮に拡散しても安全保障上問題があるので、「原発廃炉事業団」(仮称)に吸収する。 せっかく優秀な日本企業にどんどん、再生可能エネルギーに役立つ製品・サービスの開発を目指してもらい、太陽光・風力・水力・地熱といった再生可能エネルギーで地域に金が落ちて循環する仕組みとエネルギー自給率向上を目指すのが、経済再生とエネルギー安全保障上、一番望ましいと考えます。
23615	個人	法人等	30代	男性	2030年までに原発ゼロシナリオを望みます。ゼロになるのが早ければ早いほどよい。	原発を15%や20－25%に減らしても、リスクはゼロにはならない。いま日本は地震の活動期に入ったといわれてます。考えたくもありませんが、福島のような悲惨な事故がもう一度起きたら、日本はたち為されないのではないでしょうか、そのようなリスクは早急に減らすべきです。 また、10万年以上も厳重に管理せねばならないといわれる放射性廃棄物の処理方法も全く解決されておらず、「トイレのないマンション」のまま、これ以上、放射性廃棄物を作ることは未来の世代に対する申し訳が立ちません。普通の原発以上に危険でトラブル続きの「もんじゅ」を中心とした核燃料再処理システムも、実現できる見込みは極めて低く、破綻しているのは明らかです。原発を続けることがもはや理想論であり、速やかになくすことが現実的です。 54基も原発があり、それに依存していた社会から脱するのは容易ではなく、廃炉や再生可能エネルギー等の普及が大変な事業だからこそ、政治が決断し日本は一刻も早く原発ゼロに向けてスタートしなければならないと考えます。
23616	個人	パート・アルバイト	60代	女性	地震活動期に入っているので、全ての原発を停止するべき。	原発事故、二度目が起きたら、日本は滅亡します。
23617	個人	その他	30代	男性	原子力災害がもたらすリスク・コストを正当に評価して「経済合理的」に考え、一部の他者に危険を負わせる構図を脱して「倫理的」な社会を目指すには、原発「ゼロシナリオ」を選択すべきである。	三つの選択肢のうちからならば、「ゼロシナリオ」を選択すべきであると考える。 これは、大きく分けて「経済合理的理由」と「倫理的理由」から説明することができるので、以下順次述べる。 まず、経済合理性である。原子力災害が発生した場合、その補償を完全に十分に行うことは不可能である。現に、福島第一原子力発電所が事故を起こし、周辺住民は避難を余儀なくされているが、彼らの生活を原状回復するあるいは彼らに元の生活と同程度の生活水準を保障するようなことはなされていない。被害住民などどうでもいいという態度をとるなら仕方ないが、基本的人権が尊重される民主国家を標榜する日本国にあっては、事故被害・公害には、事故当事者及び公が責任をもって補償せねばならない。当然、事故を起こした企業は掃除・賠償を続けねばならないし、それだけではまず不足なので税金を注入することにもなるわけだが、その額は莫大なものとなる。加えて、健康被害の問題がある。放射能・放射線は人体に悪影響をおぼぼす。「直ちに健康に影響はない」「放射線で死んだ人はいない」という者があるが、まったくの詭弁である。放射線被害の影響は長期的なものであるということと、本来の生活なら浴びずに済んだ放射線を「余計に」浴びることになったのが問題であるということを決して無視してはならない。上記の生活原状回復の場合と同じように、当然補償がなされなければならない事柄であるが、「目に見えず、人体細胞に拡散する」放射線の性質のために これも大変な困難を伴う。 このように原子力発電は、いったん事故を起こせば甚大な被害をもたらし、莫大な補償を必要とする。そしてこれは仮定の話ではなく、「現にわれわれの目の前で起こっていること」である。現時点でも解決できていないこの莫大な額の問題を、「原子力発電を続ける」シナリオはあえて考慮していない。「発電コスト」「経済への影響」というならばこの分を考えなければフェアではない。まして、地震の多い日本で、しかも少なからぬ原発が活断層の上に建っているかもしれないという状況の中で、「原発が事故を一切起こさないという前提で」経済への影響を云々するのは、まるで筋が通らない。 原発は事故を起こす。そしてその被害補償は莫大なものとなる。ただこれだけの事実から、災害コストを正当に考慮するならば、原子力発電を続けることは日本社会にとって重荷にしかならないことが明らかとなる。 次に、「倫理的理由」である。まず、放射線被害（被曝）は、一度遣ってしまったら取り返しがつかないという前提を確認しておく。短期間に死に至ることがない程度だと仮にしても、被曝した者は細胞が傷つけられるなどのダメージを負う。そういうことがあるからこそ、危険な地域から人々は――多くの場合自分の財産をそこに残して――避難せねばならないのである。こうした被害に遭い、苦しむことを、あえて望む者はないだろう。そうであるならば、遠く安全なところにいる企業や住民のために、原発立地地域の住民だけが被害を受けるという構図が歪であることは言うまでもない。 さて、原子力発電を続けるという選択をする場合、「どこかに」原発を置かねばならない。あるいは置いたままにしなければならない。しかしそれは、立地地元住民の健康・財産を危険に曝し続けることと同義である。よく、「そんなに原発が大事なら東京につくれ」などと言われるが、これは一面の真理をやはり突いているのである。確かに、原発の重要性を強調する者ほど、話を聞くと「東京で何かあったら日本が潰れるから」などという詭弁を弄する事が多い。「何か起こる」と思っていると、原子力技術に信頼性がないと思っていて、しかもそれをよその他者に押し付けるという態度、「自分はリスクを負いたくない、しかし利益は享受したい」という態度は、まったく道徳的ではない。 健康・財産がきわめて大きく損なわれるから、原子力被害は受けたくない。そう考える以上、そのリスクをわずかとはいえ他者に引き受けさせることは人倫に反する。そしてこれは個人の生き方の問題だけでない。「押し付ける者」と「押し付けられる者」を作り出し、社会を分断してしまう危険を考えるならば、そういう態度を是認すべきではない。よって、倫理的理由からは、原子力発電は全廃しなければならない。さしあたり「即時全廃」という選択肢がないのならば、次善の策として2030年「ゼロシナリオ」を選択するしかないのである。 以上、大きく二つの理由から、われわれは原発「ゼロシナリオ」を選ぶべきである。
23618	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）	節電をする→自然エネルギーを導入するの順番で原発を完全撤廃するべきです。
23619	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力を活用する発電は今後減らし、再生エネルギー及びどのようなシチュエーション・事由においても管理が可能な発電技術へ置き換えて行くべき	(1)福島原発における事故が震災・人災問わず管理できていない。管理できる技術が我が国及び外国も含め持ち合わせていない事が十分わかったから。 (2)代替エネルギーへの置き換えについては技術的に十分あることが分かっているだけでなく 新技術の開発へ国を上げて行えば飛躍的に進化できると考える事ができるため
23620	個人	自営業	40代	男性	原発から 再生可能エネルギーへの転換	福島原発人災事故があり、安全神話が崩れたにもかかわらず、再稼動する意味がわからない。 直ちに停止し、首都直下・東海・南海トラフ地震に備えるみに、強靭化して欲しい。 原発停止して電力不足なば、現在停止させている火力を稼動させる。 その前に、本当に足りないのか信用できない。 原子力の研究と原発は別問題。 研究は大いに結構。 毎年、原発の補助金としてあげている税金を、地熱・太陽光・風力その他のエネルギーの開発、又、原子力の研究に使って欲しい。 利権・既得権益にぶら下がっている、電力会社・官僚・与野党議員・企業・大手メディア・広告媒体という図式は、多くの国民がわかっているはず。 TPP推進派も然り。 一部の人間だけで、金を回すのはやめましょう。 健全な公共投資　国土強靭化・新幹線整備・高速道路整備・首都機能の分散化など、供給に時間がかかり、需要が増える、デフレギャップが埋まる投資に税金が使われるのは結構。 雇用が増えれば、GDPも上がる。 デフレ脱却しない限り、日本の未来はナシ。 私の未来もナシ。 GDPが上がって安定した暁には、消費税増税はOK。。 TPP参加はナンセンス！！！
23621	個人	会社員・公務員	40代	男性	従来計画通り原子力比率50%を目指すべき。	今回の政府案にない、従来計画2030年50%を継続すべきと考える。国民のこれまでの生活の維持・向上のためには、エネルギーの安全保障が必須＝原子力が必須。化石燃料に頼ることによる日本の資産の流出防止も必須＝原子力が必須。また、原子力の平和利用・技術開発の観点からも国際的に日本の期待される役割も大変大きいもの考える。特にアメリカとの関係論からも重要。
23622	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）を希望	日本はドイツと比べても地震が多すぎます。段階的な廃炉は危険すぎます。 「原発の寿命を40年まで」「原発の新設はしない」を前提に考えても、原発比率「15%」にも、「20～25%」にも達しません。即時に、原発ゼロにすることを希望します。
23623	個人	自営業	60代	男性	原発は0%にしなければならない。	機械は必ず故障するし、人間は必ずミスをする。そうして事故がおこるのであるが、原発で事故が起こった場合、自動車事故や飛行機事故と異なり、その被害は広範囲かつ長期間にわたることを我々は福島の事故で思い知ったはずだ。 原発を運転すると核燃料廃棄物が出る。これは埋めるしかないが、日本では埋める場所がなく、廃棄物はたまる一方だと聞く。核燃料サイクルなどということが言われているが、これは錬金術に等しいまやかしである。こんなものにいつまで大金をつぎ込むつもりか。 これからは再生可能エネルギー、火力（ガスも含む）の組み合わせで必要な電力を獲得するために全力を注ぐべきである。
23624	個人	会社員・公務員	40代	男性	環境保全とエネルギー生産を満たす事業を先行投資と考え推進することで、今を生きる私たちだけでなく未来に残すことのできる宝が生まれます。その上でゼロシナリオは不可欠です。	＜未来へ残す宝＞ 環境保全とエネルギー生産を満たす事業を先行投資と考え推進することで、今を生きる私たちだけでなく未来に残すことのできる宝が生まれます。その上でゼロシナリオは不可欠です。 経済大国、エネルギー消費大国である日本は、鳥国、山国、水の国でもある美しい国ですが、原油には乏しいわざるを得ません。しかしその技術力は世界のトップクラスであることは言うまでもありません。その双方を利用しプラスに転じた形が、自然エネルギーを利用した発電施設の設置ではないでしょうか。自然エネルギーを利用した発電施設の推進を示すことは、国際社会における先進国の一、「日本」の行うべき行動ではないでしょうか。 省エネも含め、Back to the BASICの考え方は、地球環境を考えなければならなくなった私たちにとって必要なものです。規模にかかわらず自然エネルギーを利用した発電施設を設置することは、地球環境への悪影響は少なく事故のリスクも小さいと考えます。小規模発電においても家庭用の太陽光発電や小水力発電等、技術、効率が向上していますので、日本全体となれば大きな発電源となります。 私たち人類が誕生する以前から、自然の恵みは地球上のさまざまな生物を育んできました。いま、人間の手により自然が壊され、従来の歯車が噛み合わなくなっています。自然環境、自然界の様々な生産・消費サイクルに対して、人間のエネルギー消費が多すぎ、サイクルを狂わせ、自然を壊しています。私たちにできることは従来のサイクルを少しでも取り戻し、美しい環境、クリーンなエネルギーを私たちの子供に、孫に、未来に引き継ぐことです。ゼロシナリオはその一部であり不可欠な部分であると考えます。
23625	個人	会社員・公務員	40代	女性	再稼働には失望しました。 原発ゼロを目指してほしいです。	原子に依存しない社会作って貰いたいです。 事故があった場合に、土地や水空気が汚染されて二度と使えなくなるような発電方法は選択すべきではありません。もう今回の福島の事故で取り返しのつかない結果となってしまいましたが、これ以上原子力発電所を継続すべきではありません。 未来の人間から借りている地球をこれ以上汚してはいけないと思います。 宜しくお願いします。
23626	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存0%を選びます。2030年ではなく、今すぐ全基停止が望ましいと考えます。方が一の場合に取り返しのつかない技術など国民の生命財産を賭けたギャンブルにすぎず、絶対に採用すべきではないと思います。	まず、なによりも原子力発電に関わる「責任の所在」が曖昧すぎることに納得ができません。311以降に次々と明らかになったいくつかの情報工作ひとつとっても、結局連捕者ひとり出ない。いわゆる原子力ムラ全体で責任を薄めてしまうことで、誰が悪いのかすらわからなくなっている構造は非常に危険だと思います。 また、原子力発電という技術自体も、未完成なうちから導入しているごとに無理があると思います。廃棄物の処理方法が確立できていないため、危険な放射性廃棄物がどんどん生産されてもはや置き場にも困る有様。核燃料サイクルの発想には随分な時間とお金を投入してきたようですが全く結果が出ていない上（これ自体相当な責任問題だと思いますが）、世界的にみてもすでに多くの国が撤退し始めているわけですから、日本もそろそろ引き際だと思います。原子力発電は発電効率は良いのかもしれませんが、その一方で生み出される負の遺産を後世に押し付けることとセットになっていて、つまりは「公害をまき散らす工場」と何も変わらないような存在なのです。 さらに、今回の震災で「原子力発電所での事故は起こりえることが証明された」以上、事故が起きた想定での思考が必要です。そして今回よくわかったのは、いくら訓練したところで、いったん事故が起きて核燃料がコントロールを失えば、もはや人はそこに近づくことさえできなくなり現状維持や補修など出来やしないということ、そして、事故の際の周辺環境へのダメージは計り知れなく、その後長い年月にわたって汚染は続くということ。さすがにこんな大きなリスクと引き換えの電力はいらないというのが、当然の結論でしょう。 最後に、いま原子力発電をやめることで、そこにつぎ込んでいる莫大な費用を、自然エネルギーなど他の選択肢の研究開発にまわせるようになり、国内の新しいビジネスや産業の活性化につなげることが可能になります。逆にいえば、日本が今このエネルギー開発競争に遅れをとると、原子力の時にそうだったように、結局技術まるごと輸入するはめになり、我が国のエネルギー技術の根幹を海外に依存するということにもなりかねません。つまり国際的国家戦略とも、脱原発には大切な意味があるのです。一方で、脱原発による大規模な廃炉も、まだ未知数の部分が多い分野です。なにここで日本が先駆者となり、廃炉の技術を磨くことで、やがて寿命を迎える各国の原子炉に対して技術ビジネスを輸出していくこともできでしょう。現在原子力研究に関わっている方々のノウハウも、こういった廃炉ビジネス分野へと引き継がれていくことで、きちんと継承していくことができると思うのです。

23627	個人	会社員・公務員	50代	男性	電力は原子力に頼る必要はない。原子力発電所は直ちになくすべき。原子力空母も日本から出ていってほしい。科学力は、再生可能エネルギーや放射性廃棄物管理の研究に使うべきだ。	節電に協力しますから、電力は原子力に頼る必要はありません。原子力は人間には制御できませんので、原子力発電所は直ちになくすべきです。原子力空母にも事故の危険性は大ですから、原子力空母も日本から出ていってほしい。再生可能エネルギーは安定供給の面で心配されていますが、世界の科学力を軍事面でなく自然エネルギー等の分野に向ければ、解決策が見つかるはずです。放射性廃棄物の管理は10万年単位で検討すべきとのことですので、ここにも世界の英知を結集して欲しいです。
23628	個人	パート・アルバイト	20代	男性	私は原発反対です。	健康的な社会をつくりたいです。 私はそのための税金なら文句を言わず払います。 私は若い、子供たちはもっと若い。 目標をもって生きましょう。 私は、原発に反対です。
23629	個人	家事専業	40代	女性	原発依存をOゼロに。今ある原発は廃炉に。	福島の事故を経験して原発の恐ろしさを実感しています。 私は二人の子どもを育てる母親ですが この先生きて行く不安（食べ物選びや生活全般に放射能の危険が潜んでいる）、子どもたちに対する責任を感じ、毎日が苦しいです。 これまでもうつろには原発はいやだなぁと思っていましたが、 ここまで危険なものだという意識はありませんでした。 今頃気づいてもおそかったかもしれませんが、気付いた今 原発からの撤退を決意するときです。 段階的になどという悠長なことは言っていられないです。 いつまた大きな地震やそのた災害により原発事故があこらないとも言えないですし、人為的ミスも怖いです。 電気に関して、まだまだ「ムダ」が多く残っています。 それは、「原発に甘え」があるからではないでしょうか？ 原発をなくすから電気の無駄づかいをもっともっとけずろう！と呼びかけてください。 自動販売機はもっともっと減らして大丈夫です。 また、電気を使った広告も要りません。 テレビが子どもに悪い影響を与える研究をよく目にしますが、 テレビの配信時間も「セブンイレブン」にしてもいいのではないでしょうか？ トイレの便座にまで電気が使われていますが、公共施設のトイレは率先して電気なしの便座に変えましょう！ まだまだ無駄はたくさん存在しています。 すべて見直し、「いのちを守るための脱原発」実現を望みます！
23630	個人	パート・アルバイト	30代	女性	日本の政治を司る皆様へ エネルギー・環境に関する選択肢に対する意見です。 原子力発電所は、今後一切稼働させてほしくないです。 安全な方法で、確実に廃炉にしていただきたいと思います。	チェルノブイリ、茨城、福島、等の各地で発生した原子力発電所で発生した事故の被害はとてもとても大きいものでした。 あんな事態になっているのに、まだ原子力を使用しようとすることは、人間として理解できません。 また、原子力発電所で働く方々は、事故が起きなくても病気になる確率が高いと聞いています。 エネルギーを作り出すその現場では、少なからず犠牲になる人々がいるようです。 そんなエネルギーをどんどん使う方向に国民をあおるのではなく、少しでも消費を減らしていく方向で行ってほしいと思います。 また、ほかの方法ですが、北欧では、地熱発電を使用しており、日本はそれに適しているとも聞きました。 少しでも人間、自然、他の動植物に害の少ないエネルギー供給に変えて行っていただきたいと願います。
23631	個人	無職	50代	男性	電気や金より命を守れ	チェルノブイリ以上の事故を起こし、なおかつ　その後始末も何の見通しも立っていない 国民をいまだに放射能に曝したまま何の反省も無く再稼動を決行 像の足が出来た原発燃料は辛うじて水に浸かっている様だが その水はダダ漏れ、本来なら関東は避難地域に成る位の汚染である ロシアならその位を非難させたろうし、事故直後アメリカは100キロ圏を出ろと言った様に 何の危機感も無く多くの国民を被爆させた国の責任は大きい 原発はたとえ解体出来ても何万年単位での管理が求められる こんな事は東電どころか日本国さえ管理不能な事は解りきった事だ 近い生末、我々は又「想定外」の言葉を聴く事になるだろう
23632	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオに賛成する。 原子力発電所は不要である。 再生可能エネルギー・省エネルギーへ転換する。 核燃料サイクル政策は破綻しているのでやめる。	ゼロシナリオに賛成する。 （理由） 1．３つのシナリオを比較検討したが、ゼロシナリオでも国民にとって過大な負担ではないと思う。将来のためなら、多少の負担はやむを得ない。 2．地震国である日本に原子力発電所は適切ではなく、ずさんな審査に合格しただけの現状の原子力発電所は、多少の対策強化では不測の自然現象に耐えられないことは明らかだ。 また、福島原発事故の原因究明等十分な検証を終わっていない。原子力関係者は、政府や事業者の誰も事故の責任を問われない無責任な構造だ。種々の真実が明らかになり、一旦事故が起きると人間の手に負えないことは明白で、将来世代のことを思えばとても続けることはできない。 3．今こそ再生可能エネルギー・省エネルギーに転換し、日本は生まれ変わるべきだ。技術革新し、産業構造を転換すれば、原子力ゼロでも十分日本は再生可能だ。 4．核燃料サイクル政策の破綻は、「もんじゅ」や「六ヶ所再処理工場」の欠陥をみても明らかであり、莫大な費用を浪費するばかりで、将来に負担をしいる放射性廃棄物の処理方法は、何年たっても解決策が見出せていない。その費用を再生可能エネルギー等の開発に使うべき。 ?
23633	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発維持率のシナリオの中では、3つ目、20%～25%を選びたい。 何しろ冷静な判断をしている人たちの意見を頼りにするしかない！	3つ目を選んだ大きな理由は、全国で冷静な判断と発言をしている方々がそうしたシナリオにしか残っていないからです。 原発事故の後、メディアでの放送でも、メディアからきこえる世の中の声にも、原発を戒めるムードは起きた。 自分たちは原発事故をこうむりうる弱者だとするムード。 それはそれで適格だが、人間である以上、それとは逆の価値観にも目を向けなければなりません。 すなわち、自分たち人間は、震災前から、公害、水質汚染、大気汚染、土壌汚染、食物汚染、森林破壊などにより、命と自然の摂理を侵しまくった強者でもあるという価値観です。 そして、それは放射能と比べても決してマシとはいえないし、見方によっては放射能よりはるかにヒドイ！！というムードもつくったり、 「いや、放射能の方がヒドイと言ったところで、元々人間にとってそうした抽象的な事柄は「分からなくて当たり前」が謙虚な態度でしたよ、原発絶対ゼロなんていう言い方はそうした謙虚さを忘れたの？ といったムードも作らなくてはいけなかったハズです。 そういうムードがあってはじめて、ものを多角的に考えると言える。 現代人がうかつに急な原発ゼロなんて目指せば、今自分たちが慣している環境破壊、強者としての人間の側面をさらにアップさせることになりかねない事に気づくでしょう。というより、元々現代人はそこを謙虚に冷静に考える責任を負っているのだから、原発ゼロ！がその責任放棄である事に気づくでしょう。それがない限り、ゼロシナリオなどは選べない。
23634	個人	会社員・公務員	30代	男性	3・11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から、私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」の実現しかありません。	放射能の危険性は、さまざまなところで指摘されているところです。福島原発周辺地域は、放射能の危険性から現在も人の立ち入りを制限している地域がり、今後どうなるか見通しもつかない。また、チェルノブイリ事故から数年たって甲状腺がんなどにかかる人が増加したこともあり、今後福島でも同じような放射能による健康被害でも予想されます。私たちの生活や命を守る観点から、多くのリスクをともなう原発にたよるわけにはいかないと思います。
23635	個人	会社員・公務員	60代	男性	シナリオ中に温室効果ガスの吸収源対策については具体的記述がないが、都市部の排出のツケを地方に回さないよう、国による財源確保を含む森林吸収源対策の推進策を明記すべき。	【意見】 国として原子力発電のあり方を含むエネルギー・環境に関する政策をとりまとめるに当たっては、都市部からの温室効果ガス排出のツケをそのまま地方に回すことがないよう、国による財源確保を含む森林吸収源対策の着実な推進策を明記すべきである。 【理由】 P4の「選択肢」で、「エネルギー・環境会議は、この3つのシナリオに関して国民的議論を開始し、その上で、エネルギー選択、それと表裏一体の地球温暖化対策に関して責任を持って結論を出す」とし、3つのシナリオの中で、温室効果ガス排出量の数値が掲げられている。 一方、我が国の地球温暖化防止対策については、排出源対策だけでなく、吸収減対策を含む2つの対策を進めない限り、国際交渉の場において我が国が表明している目標を達成することは困難であるが、具体的にどのように吸収源対策を進めるのか記載されていない。 国内排出源が集中する地域は、人口や商工業が集積し税収も豊かな都市部であるが、最も重要な吸収源である森林が分布する地域は税収が乏しい農山村を含む地方圏であるため、費用負担の公平性を踏まえ、着実な森林吸収源対策を講ずる必要がある。
23636	個人	会社員・公務員	20代	女性	3つのシナリオからであればゼロシナリオを望むが、2030年よりさらに早い脱原発のシナリオがあれば、そちらを選びたい。	原発事故の起きた福島県に居住しているが、放射能の影響を懸念し、食の選択肢が減り、自分の育った街に住むことに対し嫌悪感を持ち、子供を持つことに不安を感じる。よすると、人間として消極的に生きていかざる負えなくなった。 上記に記したように、人としての尊厳を奪かされるのであれば、経済的な豊かさなど、何も意味がない。 私たちと同じような思いをする人が発生する可能性が限りなく少ない未来を望む。
23637	個人	学生	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を期待します。2030年と言わず、今からその努力は行うべきです。そして、生活水準が下がったって構いませんので、再生可能エネルギーで将来に負担がない電力で暮らしていきたいです。	送信できていなかったようですので、期限を過ぎてしまいましたがお送りさせて頂きました。どうぞよろしくお願い致します。 --- 原発ゼロは大前提だと思います。 今回の福島原発事故にて、原子力発電所の危険性を身をもってわかったはずです。 "放射能"という人間が操作し作った物質に、自分たちが侵されることがわかりました。生命の危機を感じているのに、その汚染地帯から逃げられない事態がどんなに恐怖か。。放射性部室を含む瓦礫を全国にバラまくのやめて頂きたいです。日本住民、どこにも逃げ場がなくなります。汚染濃度の近い場所は確保しましょう。 飼いならしきれない猛獣を無責任に放つのはやめるべきです。核廃棄物の処理だけできえ手に余るというのに、稼働し続けるという選択は理解に苦しむものです、いいかげんに見切り発車はやめたいです。 デモにて反対する声が聞こえているはずです。原発関係者も、政府の方々も、同じ人間として、日本に暮らす国民として、一緒に安全で安心な住処を守りましょう！
23638	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発が危ないことははっきりしているから、0%がいいです。	私の子供は14と10才ですが、あまり新聞も読まないので、この討論の事は知りませんでした。もっと子供の意見も聞かなければと思います。ちなみに14才は10%がいいと言ってました。 我が家はニ年前にローンで太陽光発電を取り入れました。売電と差し引くと以前の光熱費とほぼ同じくらいです。節電もがんばってます。洗濯は7時までに終わるように、夕飯は17時以降にしてます。 蓄電池がもう少し安くなれば購入したいと思います。 いつ次の地震が来るか誰にも分からないのだから危険な物は止めて欲しい。
23639	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。	私は静岡県浜松市に生まれ、育ちました。浜岡原子力発電所は身近な存在であり、小学校で見学に行った事も何度かあります。 震災の前までは、廃炉とクリーンで新しい技術に支えられた発電方式なのだと思っていましたが、実際には原子力発電所に対しあまりにも無知であったと思っています。 私がゼロシナリオを支持する最も大きな理由は、使用済核燃料の無毒化技術を持たないにもかかわらず、これを増やし続けてしまうからです。仮にその処理能力が極めて低いとしても、使用済核燃料を無毒化する技術を手にしたのなら、その処理能力の範囲内で核燃料を利用すべきです。 それこそが後世に負の遺産を残さず日本を、地球を引き渡して行く最低限の責務であると考えます。たとえそれによって現代の私たちの生活が、経済が後退することになっても、です。 最近、大飯原発が再稼動されました。私は、大飯の再稼動に至るプロセスに日本の原子力発電の在り方の問題点が色濃く出ていると感じました。 1.震災時レベルの事故を起こした福島第一原発の真の問題点は何か検証が十分とは少なくとも自分の目で見る限りですが思えない。 2.事故検証が十分であるか否かを度外視しても、その結果が全く生かされていない状態で稼動の判断をしている。 3.政治の責任において稼動させると言ったが、どう責任を取るのか全く分からない。そもそも大飯での万一どうするかより、福島第一の今について、どう責任を取って行くつもりなのかさえ明確になっていない。 4.電気が足りなくなるのを理由に掲げ、稼動に踏み切っておきながら、火力発電所を停止し、実績値では再稼動がいらない数値になっている。これに対し再稼動の再検証も何も行わず、次の稼動原発に言及するのはどのような考えなのか。 5.原発直下の断層問題がある事を指摘しながら、稼動を続けている。4.の原発稼動が不要であることを踏まえ、安全性に対する考え方に疑問を感じる。 一言で言えば、国も電力会社も再稼動のみに目を向けていて、私たち国民、世界、地球規模の次世代を担う子供たちを全く省みていないと感じるのです。 そんな政府や電力会社を信じる事はできません。 大変悲しく、残念なことですが、私たちは被爆者になってしまいました。 これから先10年、20年後に直接因果関係を証明できることはないにしろ、統計的に東北地方を中心に癌をはじめとする健康状態の悪化が有意に現れないことを祈っています。
23640	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロシナリオ（即時）	新たに原発を作ることはあり得ないことであるし、現在存在する原発も危険率の高いものから順次廃炉をしていくべきである。日本には資源が豊富にあることをしっかりと認識すべきである。化石燃料に頼る必要は無い。 メタンハイドレートの利用についても早急に開発していただきたい。
23641	個人	無職	60代	男性	原発の即時全面廃止を求む。	昨夏ならびに今夏のこれまでの電力状況を見ても、エネルギー供給において原発が不要であることは明らかである。加えて、処理方法が決まっていない、という幻処分が不可能な核廃棄物の産出は即、停止しなければならない。加えて、予想される東日本大震災規模の地震と津波、その他災害によって、福島第一原発事故規模の事故が発生すれば、日本人自体の避難先が無くなってしまう。電力供給の不安定化によって、企業の海外流出が起こり、国内の産業の空洞化が起こる、とされているが、そのようなことは起こりえない。むしろ、原発建設によって、立地域の産業がすでに空洞化しているのである。
23642	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	コストの抑制、空洞化防止が重要な視点であるという反面で、シナリオではこれに関する記述がなされていない。 空洞化が国内経済や生活・雇用に及ぼす影響や、それをどう防ぐのかを明示することが必要である。	シナリオを検証するにあたって踏まえるべき極めて重要な4つの視点として、コストの抑制と空洞化の防止を、そのひとつに挙げているが、今回掲げている3つの選択肢のそれぞれが、国内空洞化にどのような影響を及ぼすのか、また、それを回避するためにどのような手立てを講じようとしているのかを、シナリオから読み取ることが出来ない。 3つの選択肢は、いずれもエネルギー比率を大きく見直すものであり、電力料金の引き上げにとどまらず、コスト上昇による生産拠点の海外移転や国内雇用にも大きな影響を与えることは明らかである。 その程度が国民生活や雇用の上で果たして受け入れ可能な水準にあるのかどうか、シナリオの中で明確に示すことが必要である。 また、原発依存度低減の道筋を具体化すれば、これらの影響が回避出来る、とも読み取れるような今回の視点は、あまりにも乱暴に過ぎると言わざるを得ない。
23643	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロのシナリオを指示します。原発をゼロにしつつ自然環境を配慮したエネルギーの転換を指示します。	原発ゼロのシナリオを指示します。今、電力不足で原子力発電を稼働させようとしていますが、本当に電力不足なのでしょうか？電車もデパートも以上にクーラーが効いていて寒いし、節電しているとは思えません。 このまま、電力不足だから稼働してしまうと、なし崩しになって、「いいんじゃないこれで」になってしまう可能性、大、止めておくにも多大なお金がかかるという事なら、同じお金がかかるのであれば、原子力発電所を解体しつつ、自然環境を配慮した温暖化対策されたエネルギーを開発推進していくべきではないでしょうか。 こんなに道に自動販売機が必要でしょうか？こんなにネオンが必要でしょうか？ チリ様ですが、それらが重なって大きく膨らんでいってしまうのでは、と思います。もちろん、私も今まで原子力発電の電力に恩恵を受けてきました。でも、もっと自然のエネルギーを研究開発して利用して欲しいです。 後、太陽光発電もLEDも価格が高いのが問題です。価格帯を下げれば、もっと利用者が増えて省エネにつながると思います。

23644	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)シナリオは20～25%で、しばらく様子見。 但し、今後の原子力の（安全、再利用技術）進捗すれば、再生化の技術進歩等々の度合いによって、2020年、2030年に政策を見直す。	(2)しかし、相当な時間を要しても、再生化エネルギーの技術が発展しても基幹エネルギーを担えるとは思えないので、経済成長（2%）、環境問題（CO2削減25%）、エネルギー安全保障（化石燃料の調達）、日米安全保の問題を考慮すると2020年までには原子力の安全性を高度化し、新増設のできる30～35%の第4のシナリオを作り、目指すべき考えます。 (3)現実的問題として、15シナリオを選択するとにすると、15シナリオでも電気料金は1．5～2倍程度、かつ再生化エネルギーの負担だけでも標準家庭で、現状80円／月→800円／月程度（10倍）の負担が予想されます。 それが、ゼロシナリオでは更に増加します。このあたりの話を家計を守ってい　る主婦にきちんと伝えるべきと考える。 (4)また、戦勝国は原子力は現状維持、新興国ではインド、ブラジル、アジア、中東、東欧、アフリカ、中南米などんどん新設計画があがってお、311以降に原子力を今後建設をやめた国は、ドイツ、イタリア（もともと無し）、スイスのみである。 とくに、エネルギー資源のない国は、3・11意向も原子力導入に意欲的ある。また、英国は原子力政策は政治ネタにはしないとし現状維持しているし、事故のあったアメリカは最近新設を認めたし、廃炉も60年→80年へ変更しようとしているし、ロシアに原子力新設、輸出には意欲的である。隣の韓国も日本の原子力が衰えていることを願っており、輸出にはかなり意欲的である。 (5)世界は原子力でエネルギー政策を考え、経済発展を指向しており、いま、原子力技術の高い日本が原子力の技術発展を投げ出してしまうことは、他国に貢献できる技術をすててしまうことと同じであり、日本経済、億々の家庭に大打撃をもたらすことになるとが予想され、大いに危惧される。 家電や半導体（TV、スマートフォン、D－RAM）などに見られるように衰　退の一途をたどることが予見できる。　以上	
23645	個人	その他	40代	女性	原子力発電への依存ゼロを提案いたします。	今回の福島原発事故から、狭い国土をもつ地震国である日本にとって、利便性と万が一のときのリスクを比較した場合、リスクがあまりにも莫大であることに懸念をいだきました。 電力の不足に関しては、各方面から知恵をしぼって、クリエイティブで新しい方策を打ち出せるのではないかと希望を持っております。 産業、経済、どれも大切ですが、それは人間の安全の上に成り立つものと信じております。 右肩上がりの経済から、数字の上では下がっていても、豊かで質の高い国民の生活は見出せるのではないでしょうか。 幸福指数が世界一というブータンでは、商工業が日本のように発達していません。しかしながら、国民一人一人の満足度が日本よりも高いのは何故なのか、とても興味があります。 私自身、勉強不足なのですが、他国の例から学んで、今までの枠組みや価値観、基準から視点を変えていくことが、必要なのではないかと思います。 原子力発電を開発、運営に尽力していただいた方々は、日本の国民の生活を豊かにするために必死でこれまで取り組んできてくださったこと、その貢献は感謝と尊敬に値します。ほんとうにありがとうございました。そして、これからは、同じ情熱と頭脳と時間を原子力なしでどのようにいけるかに傾倒していただけたらありがたいと存じます。原発ゼロにすることで、今まで原発によって豊かさと利益を享受してきた私達国民一人一人は、責任すべきところは我慢して、リスクと責任を皆で分担して共に努力して様々な課題を乗り越えていけたいと強く思っております。 世界のお手本となれる新しい日本の姿がそこに見出せるような気がいたします。 どうぞよろしくお願いいたします。 ここまでお読みくだり、どうもありがとうございました。	
23646	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロを希望します。というか人間として生物として当たり前の回答ですよね？原子力規制委員長に田中俊一なるのは、絶対反対です！	東京在住ですが、2011年3月11日以降、体調がとても悪いです。放射能は、無臭で見えない、感じないものだと言われていますが、私は肌で違和感を感じたし、自分の身体が「放射能は危険だ！」と本能が「危険だ！」と訴えています。 ゆえに、経済発展の為に30年後の人々が、私たちに「まったくひどい遺産を残してくれた！」と怒る姿が見えますゆえ、ここは、あらゆる犠牲を伴っても、原発をゼロに、すぐに行動しなくてはならないと確信します。原発を職業としている方、政府官僚の方としては前編の選択かと思いますが、ここは、子孫を守る為に、同億の意見に流されず、若い官僚の皆さんが革命といえる原発ゼロを選択をして政府を動かして頂きたいと切望致します。	
23647	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	神奈川県相模湾国際港湾空港（96平方キロメートル）周辺海域および飲地内で、施設内インフラ全ての生産事業	造船業界メガフロートと海底油田開発技術応用しての原発ゼロ社会と相模湾周辺関係自治体および、島しょ自治体の東南海・相模湾・三浦半島活断層群・東京湾直下地震に対する防災対策と首都圏への緊急生活物質貯蔵東用場所。 海上敷地北限三浦市城ヶ島から真鶴半島間の茅ヶ崎市役所・平塚市役所間の6キロメートル幅から長さ16キロメートル。伊豆半島・大島間側空港侵入専用空路、三浦半島・千葉県房総半島側空港からの超陸専用航路、中央部に空港関係施設敷地。北側に海中硬化強化ガラス等の組み立て工場。スカイツリー一完成までの骨組みを全国の工場で組み立てた様に、全国の造船所で海中鉄道・道路・農漁業・小水力発電所用骨組み生産品を相模湾港湾空港施設内で組み立てて、相模湾周辺自治体と静岡県・千葉県・東京都大島町との海中物流接続航路資材とする。すでに、96平方キロメートル敷地の面積等は横須賀市・三浦市・神奈川県に要請済みです。　日米安保条約は条約第10条での条約廃棄通告して、対等平等の日米平和友好条約締結すること。 沖縄の普天間飛行場・山口県の岩国基地の平和産業として、敷地内に地産地消の小水力発電所群電力で、強化ガラス等の生産工場と製品組み立て工場建設して、正規雇用労働者の安定雇用と自治体の安定財政収入での県民市民の安心福祉行政を進めてください。 日本固有の領土魚釣り島・竹島・全千島列島周辺海域の漁場で漁業労働者が安心安全操業ができる労働環境を構築してください。　北海道稚内空港・利尻空港経由、北緯44度北半球周回物流航路接続竹島東方55キロメートル経由玄界灘から朝鮮半島経由中国大陸物流航路および東シナ海経由中国大陸・台湾・フイリッピン接続物流航路使用製品を米軍・防衛省使用軍事基地の憲法第九条・99条に基づき平和利用産業として国は責任を執ること。	
23648	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。原子力発電は、福島第一原発事故で分かったように多大なリスクを伴います。先々の世代のために、一日も早く原発をゼロにする選択をすべきです。	「原発ゼロシナリオ」を支持します。原子力発電は、福島第一原発事故で分かったように多大なリスクを伴います。先々の世代のために、一日も早く原発をゼロにする選択をすべきです。 ・原子力発電により作られる、低レベルから高レベル廃棄物の処理方法が決まっていない。 ・ウランは有限資源であり近年枯渇することが見込まれる。 ・原子力発電を続ける限り、核兵器転用リスクがある。 ・原子力発電そのものが天災のみならずテロ攻撃のターゲットとなるリスクがある。 ・地震と津波のリスクがある ・一度事故が起これば、多大な人的被害や復旧にコストがかかる これらの数えきれない理由から、速やかに政府として、原発をいつゼロにするかの方針を明確に打ち出し、ゼロにすることを前提としたエネルギー政策を策定すべきである。	
23649	個人	その他	60代	男性	原発の再稼動は、やめてください。	使用済みの核燃料の処分ができない原発は、もともと始めるべきでなかったと思います。 有害な廃棄物を、気が遠くなるほどの後々の子孫に残していくmigattehayurusarerumanodehaarimasenn 再稼動をしてしまった原発は直ちに停止して、今以上に廃棄物を溜め込むことをやめるべきです。 本当に電力が足りないのであれば、経済成長や生活の不便をを我慢してでも原発を動かすべきではありません。 各地の原発では新たな津波対策をして、再稼動を目指していますが、福島でも地震と津波による被害を想定しない、あるいは無視していたように、思いもしなかった原因で事故は起こります。 地震、津波対策より廃炉を実行すべきです。 福島から少しは遠い私たちでも農業への影響ははなはだ甚大で、本当に困っております。これからの未来を育負う子供や孫たちのことを思うと、このとんでもないことをしてくれた東電を許すことはできません。 ふるさとを奪われた福島の人々、毎日を不安の心で暮らす人々を思うならば、原発はあってはならないことは明白な事実です。 原発の推進をして来た資源を、その廃炉と再生可能なエネルギーの開発、推進に回していくことを望みます。	
23650	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロ 。即時停止。	そもそも、電力が足りているのに、電力会社を潰さないための再起動はありえない。 責任など取れるはずも無い首相も政府も信じられない。	
23651	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	「ゼロシナリオ」を支持する。 あのような大きな原子力発電所事故を起こしておいて安全対策が不十分なまま原子力発電所再稼働はありえない。 その他、地域独占電力会社の行っている営業方法にも問題がある。	エネルギー・環境に関する選択肢として「ゼロシナリオ」を支持する。 　あのような大きな原子力発電所事故を起こしておいて、被害者に対して十分な対応が見られず、この震災を教訓とした安全対策が不十分なまま原子力発電所再稼働はありえない。 　これまで電力会社は、オール電化住宅を推進してきた。電気店がオール電化住宅を勧めるときに、「エコキュートにすれば光熱費が安くなる」といっている。このエコキュートにすれば光熱費が安くなると言うからくりが深夜料金制度である。夏以外から原子力発電は止めることが難しいので電気使用量の少ない夜間でも稼働させなければならない。そのため通常の1／3の料金でも電力を捨てることを考えればほぼであるという考えから深夜電力料金が作られたと聞いている。 　原子力発電所が止まっている今、深夜電力料金制度を続ける意味がなく、また節電を国民に要請しているにも拘わらず、オール電化住宅を未だに推進しているのはおかしい。 　オール電化住宅とは、電力会社が家庭におけるエネルギーの独占を図るため、消費者を誘導している制度である。電力会社は、オール電化住宅を進めるにあたり、オール電化割引を導入しているが、地域独占企業である電力会社が他のエネルギーを排除するためだけに差別料金を示すことはあってはならないことである。またオール電化住宅を進めることで原子力依存度を高めているのであれば、ますます原子力を稼働させることは許されない。 　また電力会社がエコキュートを普及させるため、電気店に奨励金を出しているとも聞いている。電力会社が特定の電気製品の普及に対して奨励金を出していることの不自然さを国はしっかりと調査するべきである。	
23652	個人	その他	20代	女性	脱原発、再稼働にも反対です。	すでに東北・関東は汚染され、日本は海をも汚染し続けています。 安全に取り扱うことのできない原発は、もう廃止するべきです。 再稼働にも断固反対です。	
23653	個人	その他	50代	女性	原発依存ゼロシナリオを選択してください	原発は、ウラン採掘から、高レベル廃棄物に至るまで環境に対する放射性物質漏洩の危険性があり、被爆労働、環境汚染と無縁ではありません。 　世界の趨勢は　再生可能エネルギー、ガスコンバインドサイクルなどの火力発電です。こうした分野に関連する企業の行政きが伸びています。原発利権に絡む経団連手勘では、新しい時代に世界の趨勢から乗り遅れ、さらに失われた20年を繰り返すでしょう。 　電力の破綻は苦しいことですが、これを乗り切って、実体経済の動きに 乗り遅れないでください。ドイツの政策を見習っていただきたい。 　交付金で、地方に核のゴミを押し付ける政策では、地元の産業を殺すばかりです。自立した環境に不可のない産業の育成こそ望まれます。 　原子力学会は、今後廃炉や放射能汚染物質処理などに携わっていただきたい。脱原発から新しい経済発展が生まれます。	
23654	個人	その他	50代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「可能な限り即刻、原発0」を主張します （「2030年に」という前提自体がおかしい）	「2030年に」という前提自体がおかしいと思います。それまでは稼動させると言うことが前提ではないですか。 福島の事故で、いくらがんばっても原発は、人間の手に余ることがはっきりしたと思います。 一刻も早く原発から脱却し、自然エネルギーへ移行することが、唯一の道だと考えます。 国民の安全の観点は言うまでもありませんが、経済の面から見ても日本が今後発展できる唯一の道だと考えます。	
23655	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発再稼動反対について	原発再稼動に反対です。 これ以上原子力エネルギーは必要ありません。 クリーンエネルギーで生産できる電力で暮らすことを目標とすべきです。 海外、特に北欧の電力システムを参考に、日本独自の電力供給が可能なのではないでしょうか？ それくらい日本の技術力も行動力も高いと思っています。 これ以上自然を破壊することを助長してしまうことはしたくありません。	
23656	個人	その他	40代	女性	原発は早期にゼロ（2020年より前）。廃炉計画と合わせ、脱原発工程表を作ること。 あわせて、省エネをそれぞれの分野で進め、産業構造を転換を促し、温暖化対策もしっかり取ること。	原発に関しては、2020年より前の早期にゼロとし、廃炉計画を策定するべきです。原発に関してのみについて、ゼロシナリオを支持する立場です。 しかし、その他の面を含めると、3つの選択肢は、いずれも不十分です。 原発のリスクを低減するためにも、省エネを発電で3割、最終エネルギー消費で4割ぐらい削減し、エネルギーの利用の少ない社会を構築する方針をまず明確にするべきです。 また、原発停止が温暖化を加速させないよう、当面の化石燃料利用についても、石炭利用を抑制して、CO2排出もあわせて削減するようにするべきです。 温室効果ガス排出削減目標は、2020年に1990年比25%削減を守り、2030年にはもっと大胆に40%以上の削減をすることが必要です。 その結果、脱原発と温暖化対策の両立を実現し、その成果を、世界に誇っていくべきです。	
23657	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロに賛同します	使用済み燃料棒の最終処分場も未確定、しかもこれだけ原発を推進しておいて地中に埋めるというずさんな処理の仕方に呆れます。 例えば何百年後、何千年後、何万年後、日本列島の地中は汚染物質しか無い状態になります。その状態で地上で農作物を作れますか？生活できますか？ 今生きている人たちはいいかもしれません。少子化対策などかっこいいことをやろうとするのであればよりよい地球を残すことが未来の子供たちのためではないですか？ 自然エネルギーの技術があるのだから、コスト面や普及のことを考えて置き去りにするのは間違っています。 なんだって最初に導入するときはスムーズにいかないものです。 今、みんなで少しずつ痛みを分け合って（小泉元首相もってましたよね？） 自然エネルギーの普及に力を入れるべきです。 福島の原発事故があった今だからこそやらないと、電力が足りないからとずるずる元に戻ったら、もう変化することはできませんよ。 原発事故はまだ終わってないんですよ！！ 福島の人は未だに苦しんで、これからもずっと苦しみ続けないといけないんです。 本当に福島を復興させる気が政府にあるのなら、原発ゼロにするほかないと思います。 利害関係に市民を巻き込まないでください	
23658	個人	法人等	60代	男性	(1)2050年ゼロシナリオ (2)大津波がある太平洋側の原発廃炉 (3)40年以上原発廃炉 (4)危険な増殖炉廃炉 (5)標高20メートル以下の原発は20年間で廃炉 (6)(2)～(5)が新設原発の条件	15%シナリだが上記条件付 そもそも原発多発国の日本には原発は無理筋だった。それでも無理やり始まってしまったのだから、中止するとしてもそれなりの時間がかかるだろう。また人口減少が始まり経済成長がマイナスに転化しようとしている現状で、経済政策としては景気回復しか考えられない政界財界では将来はない。否定的な条件ばかりで自然エネルギーへの転換は難しい。政界財界の世代交代と3．11の教訓化を計る時間として20年は無理なので、とりあえずの15%シナリオと2050年までのゼロシナリオ実現を意見とする。	

23659	個人	その他	40代	女性	放射性物質の危険性を減らし日本に住む人達をできるだけ多く救う提案を再度いたします。	内閣に勤める方々、及び国会、都道府県に勤める方々が私たちが目にする放射性物質の危険性についての情報についてインターネットでもまだ探せないとは到底思えません。 北九州の8月焼却も再度考え直し国からそれをストップして下さい。 理由はネットでも次々と報告が上がってますが、東京の汚染は酷いものです。 それゆえに東京を出て行く人が後を絶ちません。 汚染の影響は私が昨年日本に秋に行った時にも明白でした。 毎日のように魚を食べ、そして生魚を食べると鹿児島にいたというのに 下痢になりました。 4度の下痢で激痛を伴いました。 アメリカに帰国後は下痢は治まったものの、2ヶ月後に筋肉の激痛が始まり、 痛すぎて寝れない状況が2週間続きました。 起きて座ることはできるのに、体を横にすると痛くてたまらない、変な症状でした。 4ヶ月、青あざができました。日本では温泉に入ったり、雨に当たる事もありました。 おかしいと思いガイガーカウンターを購入し、日本から届いたその日、 私は気持が悪くなって倒れました。 埼玉日高市長が他界された頃です。 モンモリロナイト、ジオライトを購入して飲む事に決めました。 リンゴは毎日食べました。 その頃リンパも腫れていて、歯茎に白い突起物が出ていました。 まるで神経が飛び出たかのようでした。 触るとすぐにリンパが腫れました。 ジオライトを飲み続けて、症状は改善されていきました。 が、草取りをすることが多く、ぶり返したりの繰り返しでした。 モンモリロナイトの風呂にも入り、 そして腫れが引く、痛みが取れるの繰り返しでした。 3月中旬から飲み始めて、現在も続けています。 ミネラルもです。カルシウムもです。 日本はもっと被害を深刻に受け止めて下さい。 これ以上がれきを焼却するのは危険でしょう。 都内千葉では、がれき以外のごみを焼却して放射能セシウムなどの 都市凝縮が起きていることがずっと知られています。 それを無視して北九州と宮城の間抜けな美話で片付けていいのですか？ 東京から逃げた人、東北から逃げた人、居場所がなくなるわけで 追いつめられ続けています。 具合の悪い人達をどこまでも環境汚染を続けて、100ベクレル以下 の汚染を繰り返し、住めなくしていく、 そういうバカすぎる事を、世界の目があるのに平気でできる 日本政府や、北九州、宮城はバカだと思います。 くじら反対どころではなく、世界の迷惑国として大犯罪者として さばかれることが将来ありうるでしょう。 それは今の日本の対応次第で避けられることかも知れません。 なぜこれ以上燃やすのでしょうか？ そしてバズビー報告が売名行為だと思えるのでしょうか？ 私はたった1ヶ月半の鹿児島滞在で、明らかにおかしい症状になって 書いた通りになったというのに、 あなた方は、バカですか？ 最近はもう、カなく死に行く日本人のニュースを見守ることしか できていません。 一方私はアメリカでかなり体調が回復しました。 9月に日本に行ったので7月、もうすぐ1年になりますが、 帰国後、この1年私はそれまでの日課のウオーキングをする 体力すら無かったのです。 急激な体の変化があったこと、決して魚は食べなかった事、 それらについて、あなた方はただの風邪、ただの筋肉痛、 ただの偶然と言い続けるのですか？ これは史上最悪の政府自治体の大犯罪です。 そして、ほめ合っている政治家は、史上最悪の愚かものです。 あなた方は今この文章を読んでいる時にも愚かにも被曝し続けている、 そして愚かにも九州四国への避難可能性も自らの意志によって ダメにして行く。 あなた方は本質を見失ったもっとも愚鈍な日本人です。 もっとも愚鈍で無能な日本人が反省も無く 多くの優秀な日本人の環境、人権を壊して行く。 それが災害後、今まで起きたことです。 日本に住んでいた頃から、日本にはバカが増えたとは思ってました。 しかし、ここまでバカだとは正直想像できませんでした。
23660	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持。(1)地震多発国日本で現在の設計基準で原発を稼働されることは不可能(2)54基中52基が停止しても電気供給に支障がない(3)原発事故が発生しても誰も責任をとらず一人の逮捕者も出ない現状は違法	「ゼロシナリオ」を支持する。 (1)地震多発国である日本で、現在の設計基準のまま原発を稼働させることは技術的に不可能である。福島原発事故も、津波以前に地震による振動で配管破断したことが明らかになっている。現在の設計基準は震度6以上の地震が来ない前提なので、震度6以上の地震に耐えられる原発は日本に存在しない。振動以外に、地盤沈下によって大規模配管破断が発生する可能性もある。 (2)54基中52基が停止しても電気供給に支障がないことは明らか。ピーク時の不足分は原発の再稼働ではなくガスコンバインドサイクルの増設でカバーできる。関電の主張する電力不足は設備投資を怠った不作為によるもの。 (3)原発事故が発生しても誰も責任をとらず、一人の逮捕者も出ない現状は違法であり、こうしたモラルハザード状態で運営される原発も違法である。 (4)燃料費以外に、補助金や原発事故の補償金、廃炉費用、放射性廃棄物の管理コストなど原発には隠れコストが大きい。コストが大きいということは、他の発電方法に比べてそれだけ多くの資源を消費するということだ。 (5)被曝労働は非人道的であり可能な限り減らすべき。 (6)個人的にはCO2温暖化説を支持しないが、ゼロシナリオのCO2排出量も他のシナリオと大差ない。
23661	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持する。 原発再稼働の議論の前に電力会社・国・研究機関の体質改善がまず必要 また原発が停止しても国民の努力と新エネルギーへのシフトで十分対応可能ではないか。日本には原発は必要ない	エネルギー・環境に関する選択肢として「ゼロシナリオ」を支持します。 選択理由は、これまで原子力発電は絶対安全だという電力関係者、学識経験者、政府の話を鵜呑みにしてきましたが、東日本大震災が発生したことで、電力会社を始めとする原子力推進派のシナリオのやでのみの安全と言うことが分かりました。 今回のような地震は、地震大国である日本では避けられないことですが、被害を必要以上に大きく広げた原子力事故は、被害想定の甘さや事故発生の人災は防ごうと思えば防げた災害です。 こうした体質は東京電力だけでなく他の電力会社でも同じことが言えるのではないでしょうか、仮に他の電力会社が否定しても、いまや国民は電力会社の言っていることは信用しません。 このような環境の中、原子力発電所の再稼働は到底容認されないし、するべきではないと思います。 原子力に依存しない以上、当然、我々国民もある程度の負担はしないといけないと思います。そのためには、高効率の省エネ型機器の導入を始めとする節電意識の高揚、再生可能エネルギーへのシフト、ガスなど他のエネルギーとのベストミックスの再構築を考える必要があります。 平成24年7月に国家戦略室が作成された「エネルギー・環境に関する選択肢（概要）」には、「いつの時代でも、どの国でも、エネルギーの問題は再需要で挑戦的な課題の一つ」とあります。また、「国民的な課題の選択」、「将来世代に影響を及ぼす選択」、「世界が注目する選択」と示されていますが、まさにその通りだと思います。 そういったことから政府には、思い切った決断を下していただき、国民のため、エネルギー基本計画にははっきりと国全体に方針を示していただきたいと思います。 また電力会社においては、地域独占企業であることに胡座をかくことなく、逆に危機意識を持っていただき、国民だけが血を流すことなく徹底的なコスト削減や利益優先の営業体質日手改善を行っていただきたいと思います。
23662	個人	自営業	50代	男性	判り難い役所の書式では書けませんが、一市民の考えです。どうぞ、無効扱いにせず読んでいただければ嬉しく思います。詳しいデータなどは、コチラが示すまでも無いと思い、0%への想いを綴りました。	100年後、1000年後に思いを馳せて下さい。安心して食べられる食品が、ソコにありますか？この、書き出しでは多分、僕の意見は読まれる事が無いのでしょうね。でも、色々な立場の色々な意見を集めて行くのがパブリックコメントだと思うので、思いの儘を綴ります。僕は沖縄でうつわ屋をしています。昨年の福島原発の事故以来、近隣県も含めて地元の土（粘土）を使い生産した「うつわ」を売る事に問題が生じています。マスコミは、農業、酪農、そして瓦礫の放射能含有量に煮いては追求しています。ソコで生じた不利益には（些少でしょうが、）今後、補填も為されるでしょう。見え易い被害に関しては、国民の関心も高く、様々な援助も行われて参ります。ただし、先にも述べた陶業従事者の素材への不安や、風評被害からの取引停止などの些末的？な問題は誰も相手にしてくれません。他にも、様々な業種に出て来る不具合に対して、どの様にかんがえているのでしょうか？フクシマが終わってないのに、何故！安心なエネルギーと言い切っての再稼働をするのでしょう。原子力ムラ、原発ジプシー、、原発の闇りで行われている事の大体は、既に殆どの国民が理解しています。毎週金曜日に打ち寄せる静かな波、国会前へのデモが一つの表れです。もう、みんな知っているのです。もう、誰も騙せないのです。たった今、全て を捨てて0%への道を選んだとしても莫大な負の遺産を抱える事に変わりはありません。しかし、このまま利権を求める人達の為にずるずると原発推進して行けば、100年後の未来は訪れる事は無いでしょう。今ならば、間に合うかもしれないのです。1000年先の為に、どうぞ継続可能な世の中へのスイッチチェンジを選択して下さい。 昔、パっちゃんに「間違ったら、ゴメンナサイっていうんだよ。」って教わりましたよね。謝れば許してくれます。 拙い文章を読んで下さってありがとうございます。全ての国民が手を取り合って喜べる結果を期待しています。どうか、この星の未来に明るく暖かな陽が挿し続けます様に。

23663	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存0%を選びます。2030年ではなく、今すぐ全基停止が望ましいと考えます。万が一の場合に取り返しのつかない技術など国民の生命財産を賭けたギャンブルにすぎず、絶対に採用すべきではないと思います。	まず、なによりも原子力発電に関わる「責任の所在」が曖昧すぎることに納得ができません。311以降に次々と明らかになったいくつかの情報工作ひとつとっても、結局逮捕者ひとり出ない。いわゆる原子力ムラ全体で責任を薄めてしまうことで、誰が悪いのかすらわからなくなっている構造は非常に危険だと思います。 また、原子力発電という技術自体も、未完成なうちから導入していることに無理があると思います。廃棄物の処理方法が確立できていないため、危険な放射性廃棄物がどんどん生産されてもはや置き場にも困る有様。核燃料サイクルの発想には随分な時間とお金を投入してきたようですが全く結実が出ていないよ(これ自体相当な責任問題だと思いますが)。世界的にみてもすでに多くの国が撤退し始めているわけですから、日本もそろそろ引き際だと思います。原子力発電は発電効率は良いのかもしれませんが、その一方で生み出される負の遺産を後世に押し付けることとセットになっていて、つまりは「公害をまき散らす工場」と何も変わらないような存在なのです。 さらに、今回の震災で「原子力発電所での事故は起こりえることが証明された」以上、事故が起きた想定での思考が必要です。そして今回よくわかったのは、いくら訓練したところで、いったん事故が起きて核燃料がコントロールを失えば、もはや人はそこに近づくことさえできなくなり現状確認や補修など出来やしないということ。そして、事故の際の周辺環境へのダメージは計り知れなく、その後長い年月にわたって汚染は続くということ。さすがにこんな大きなリスクと引き換えの電力はいらないというのが、当然の結論でしょう。 最後に、いま原子力発電をやめることで、そこにつぎ込んでいる莫大な費用を、自然エネルギーなど他の選択肢の研究開発にまわせるようになり、国内の新しいビジネスや産業の活性化につなげることが可能になります。逆にいえば、日本が今このエネルギー開発競争に遅れをとると、原子力の時にそうだったように、結局技術まるごと輸入するはめになり、我が国のエネルギー技術の根幹を海外に依存するということにもなりかねません。つまり国際的国家戦略上も、脱原発には大切な意味があるのです。一方で、脱原発による大規模な廃炉も、まだ未知数の部分が多い分野です。故にここで日本が先駆者となり、廃炉の技術を磨くことで、やがて寿命を迎える各国の原子炉に対して技術ビジネスを輸出していくこともできるでしょう。現在原子力研究に関わっている方々のノウハウも、こういった廃炉ビジネス分野へと引き継がれていくことで、きちんと継承していくことができると思うのです。
23664	個人	その他	60代	男性	「ゼロシナリオ」を支持する 国民は節電や再生可能エネルギーに積極的に協力し、民間レベルではすでに脱原発を果たしている。 また国、学者、電力事業者の体質が今回の原発事故を招いた要因である。	エネルギー・環境に関する選択肢として「ゼロシナリオ」を支持します。 これまで何度も経済産業省、電力関係者が主催するセミナーに参加して原子力発電や電磁波の問題について聴講しましたが、話の内容はどれも「安全」であることを前提で進められ、参加者から「万が一のリスクの可能性」について質問があっても、「今の基準であれば大丈夫である」という説明に終始し、今の基準がそもそも大丈夫かどうかの説明はありませんでした。 また電力会社における「やらせ問題」も然りです。 このような国、学者、電力事業者の体質が今回の原発事故を招いた要因だと思います。 我々はこれまで電力会社や国から原子力発電推進を進めるためのシビリアンコントロールを受けていたと思い知りました。 今、我々が、正常な状態で原発が必要かどうかを改めて考えると、とても必要とは思えません。資源のない日本には原子力発電所が必要であるという議論も国民は節電や再生可能エネルギーに積極的に協力し、民間レベルではすでに脱原発を果たしています。 これ以上何を議論する必要があるのでしょうか。
23665	個人	会社員・公務員	50代	男性	2010年に策定されたエネルギー基本計画、見直しはよむ無しと考えるが、今回示された3つのシナリオの選択肢までの検討経緯が甚だ不明確。国民的議論をするならば当初の基本計画をMAXとした議論であるべき。	2010年のエネルギー基本計画の前提となっている「地球温暖化問題の解決」「安価で準国産である電源」などの視点は、日本が置かれている様々な状況をあらゆる角度から検討し、最善の方向性を導き出すために必要な視点であったはず。その検討過程には地震・津波などの自然災害への対応も充分に考慮されたうえでの計画・指針ではなかったのか。先の震災ではその想定を上回る影響があったのは事実だろうと思うが、その経験をどう生かしてさらに安全性を高めていくかを考えるのが本来取るべき道ではなかろうか。人命が失われる危険性から回避するのであれば、年間何万人もの死者を作る「自動車」からも回避せざるを得ないはず。それをしないのは、やはりそれが持つ利便性や機能がもはや国民生活・日本経済発展のために無くてはならない存在だからであろう。 日本経済を発展させ国民生活を豊かにするためには、国内企業活動を活性化させ空洞化を阻止していくことが不可欠だと思う。企業活動を安定させ、国民生活を豊かにするためにも安価な安定した電力は必要である。 そんな考え方で策定されたはずの基本計画が、いきなり3つのシナリオに化けてしまっているのはいかにも納得できない。 国民的議論をするというなら、2010年の基本計画をスタートラインに議論すべきではなかろうか？
23666	個人	自営業	30代	女性	最終的には脱原発を目指し、新設をしないで今あるものを使いながら、自然エネルギーの技術を磨いていくべきと強く思います。	原子力を扱う人類の技術はまだ未熟で、子孫にツケを払わせるようなやり方はもうやめるべきだと思います。ただ、原子力の研究は続けるべきです。 しかし、便利さを追求するだけの技術はこれからもあまり必要ではないと思います。人類のある種の幸福は、便利であることと反比例するからです。現代でも、人が手間隙をかけたものに価値を感じる人は多いはずです。 手も足も使わず電気で何でもやろうと思えば、原発を何基増設しても足りませんが、健康な人は自分の手や足を使ってやれば、原発は一つも要らなくなるかもしれません。そしてそれは、決して不便なだけの世界ではないはずです。 ご病気の方や、障害を持つ方には、電気が必要不可欠な場合もあるでしょうが、健康な人まで電気に何もかも頼る暮らしをすれば、全ての人が病気になるでしょう。 今まさにそういう世の中になりつつあると感じます。 原発は、要りません。 原発のある未来に、人類の明るく幸せな未来は同居できません。 何度も放射能汚染に苦しんだ日本だからこそ、変えられる未来があると思います。 小さな一市民の声が、日本という国にどうか聞こえますように。
23667	個人	その他	60代	男性	ゼロシナリオを選びます。	原発は、いわゆる、核爆弾を閉じ込めた施設です。 そして、危険なゴミが出るばかりで、それが永久的に残るものであることは歴然です。また、事故が起これば それを修理復興することは不可能です。 自然エネルギーを推進し、電力システムを改革し開発してください。いま相当の費用がかかると言いますが、核燃料の危険性を考えたらそれにも増した費用がかかり、人体及び自然界への被害は甚大なものとなります。
23668	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。ただし、時間をかけてゼロにするのではなく、直ちに全原発の廃止をすべきです。	そもそも原発は原料となるウラン採掘の段階から環境汚染をもたらし、運転するために原発労働者の被曝を余儀なくさせ、使用済み核燃料の最終処分の方法も確立できていない。原発にはそうした様々な問題があることを考慮すれば、今すぐ全原発を廃止すべきと考えます。 国も電力会社も原発事故を起こしたときの損害を完全に償うことなどできないのは明らかです。放射能汚染を完全に取り除くことができないからです。原発を推進してきた人間、原子力の恩恵に与った者全て、国土を不毛の地にし、世界に汚染をばらまいた反省をますますすべきです。
23669	個人	その他	60代	女性	原子力依存度0%を支持。	(1)重度の障害がある私は、避難所生活は厳しいです。体温調節もできませんから命にかかわります。浜岡原発から20キロ圏内なので、日々不安です。 (2)フクシマの現実は、明日のハマオカ！ (3)人類と原子力は、共存できないと考えます。 (4)日本に合った、地域に合った循環型エネルギーを目指してほしい。
23670	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを支持します。このゼロシナリオの中で、2030年までを待つことなく、今すぐ原発をゼロにすることを支持します。	下記の理由により、ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発をゼロにすることを支持します。 1．原発から出る使用済み核燃料の処理方法や廃棄場所を決めずに核のゴミを出し続けるのは、今が良ければ後はどうなっても良いという身勝手で子孫や未来に対し全く無責任な行為です。 2．日本は世界有数の地震国であり、東北大震災で教えられたように、自然の猛威は想像を超えており、今後どのような災害に見舞われるかは誰にも予測がつかないことです。そのような国に、原発を持つことの危険性、更には何万年にもわたって核のゴミを安全に保管することなどできないことは明らかです。 3．日本は今後人口減少に向かうと予測されており、更には省エネ製品や分散化発電システムの普及によってエネルギーの需要は減少していくと考えられます。1990年代の急速な携帯電話の普及、2000年代のインターネットやブロードバンドの普及、更には最近のスマートフォンやタブレット端末の普及などに見られるように世の中はダイナミックに変化しています。エネルギー市場もこれから省エネ製品や分散化発電システムの普及でエネルギー需要も大きく変わるということを考慮し、単なる右肩上がりの発想を止め如何にしてエネルギー消費を少なくしていくかという柔軟な発想が必要です。 4．3項に述べたことから、発展性が望めない原発に依存するよりも、再生可能エネルギーなどの新たなエネルギーの開発や省エネ技術に注力することが、今後の日本の新たな経済発展や産業創出の原動力となり、世界市場で日本の技術が優位に立つ絶好の機会と考えます。 5．日本は人口減少や少子高齢社会に向かう中、今までのような経済至上主義から脱却し、子孫のために地球環境と共存できる持続可能な社会構築における先進国となることが日本の将来にとって最も重要なことと考えます。 以上の理由により、ゼロシナリオで、かつ今すぐ原発をゼロを支持します。
23671	個人	会社員・公務員	70代	男性	「原子力発電所はいらない」 「原子力発電所は即刻廃止せよ」 人智を集めても無毒化処理出来ない「毒物・放射能汚染物質」を 増やすことは、人類を破滅させる事になる。	無毒化の出来ない副産物「毒物・放射能汚染物質」の 無毒化処理技術が出来ない限り‥ 毒物を子孫に残す事になる今の政府の政策は、拒否する。 原子力利用の発電単価が安いとの主張があるが、 廃炉費用や数十万年に及び有毒放射性物質の管理費用等を 算定から除いての計算との疑念が晴れない。
23672	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年までの「ゼロシナリオ」を支持します。 水力、太陽光、風力、地熱、バイオマスといった再生可能エネルギーとITによるグリッド管理で、絶対に原子力ゼロの世界にできるはずです。	原子力の廃棄物とは何百年，何千年，何万年と付き合うことになります。 コスト，経済性，リスクの面でも，原子力が一切，成立しないことは， 福島の事例を見ても，明らかです。
23673	個人	会社員・公務員	40代	女性	『原発(ゼロ)即廃止を希望します』	その理由 (1)原発はコスト高 天然ガスが安価になっていることや、再生可能エネルギーなども今後はコスト面で追いつくだろし、原発のリサイクルは六ヶ所村の再処理工場がいまだに成功せず、年中実験に失敗している状況。 地震などにより、臨界やメルトダウンをした時の市町村や人々への賠償金も含むと多大なコストがかかります。福島原発の4基の廃炉費用や最終処分費など増税しなければならないほどの負担があるのに、なぜまだ原発を推進するのか、疑問です。 (2)原発の危険性 日本のように地震国で、現在、地震の活動期にあるのに、不安定な原子力に頼る必要性を感じません。外に漏れたら環境や人体への放射線の被害を及ぼし、生態系を変え、人々に病気や死に至らしめる危険性のある資源であること。作業をしている人たちにも病気のリスクを与えます。 そして、避難区域や警戒区域では、機能が停止し、人々は、故郷の市町村に住むこともできず、街を失います。 (3)自然環境への影響 人間だけでなく、生態系を壊し、動物や人間の遺伝子レベルでの異常を起こし、奇形や病気の原因をつくり、何世代にも渡り、その異常が続くこと。 放射能により大気汚染や土壌汚染を招く。 (4)核廃棄物の最終処分場が決まらないこと。 核廃棄物は危険なので、最終処分場に手を挙げる自治体が現在もいない。 (5)原発がなくても節電しなくても、実際は電力は足りている。 大飯原発の再稼働は、関西電力が原発を動かさなければ、資産価値の目減りを損失として計上しなければならず、赤字を抱えることへの経営的なダメージを優先しての再稼働であること。 ※原発以外にも、天然ガスや風力・水力・地熱（温泉）フリーエネルギーなどの再生可能エネルギーもあるのに、資源があと何十年かで底をつく原子力に頼る必要性を感じません。 国民の民意や安全性を一番に考えた政策を期待します。
23674	個人	無職	70代	男性	一日も早く。原発をなくしてほしい。	日本に原発が出来てから、廃棄物の処理が全くできていない。 いまその処理でも見通しがないのにこれ以上子孫につけを のこさない。
23675	個人	パート・アルバイト	60代	男性	ただちに原発の運転を止めてください。大飯原発は活断層の疑惑もすでに再稼働した。国策としてやってきた原発依存の生活から、脱原発、自然エネルギー等による国づくりにシフトすべき。	孫や子供が安心して暮らせる国にすべきだ。野田総理は「私が責任をとる」と言ったが、30万年先まで放射能の影響がでることを知っていていわれたのであろうが、責任ある国策は「脱原発に シフトすること」である。 私の住む岐阜県には，若狭湾からの風が吹いている。大阪、高浜、美浜、敦賀等々、どれ一つでも原発の事故は許されない。 大飯原発が再稼働した他方，火力発電所の運転を休止していることも事実であり、国民多数が節電へと努力してきていることにも水をさす行動だ。電力は足りているし、ときには今までと同じような生活ができなくとも（計画停電等）国民の多くは節電の努力を惜しまないと思う。 国はまず、脱原発に向けて進むことを明らかにすべきである。大震災以降すでにメガソーラが始まっているし、家庭用のソーラー発電も日ごとに普及してきている。苦しいときこそ新しい技術革新等を進めて、原発のない国づくりに 進むことが、一番大切なことだ。
23676	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。 臍弁を弄して事を進めなくてはならないものに、真っ当なものなどありません。子ども達に胸を張って誇れないことは、すべきではないのです	原発ゼロシナリオを選びます。 これまで原発は、嘘や騙しやごまかしや曖昧さで推進してきました。このパブコメの聴取会でも、とても公正とはいえない事件が起こりましたね。 原発規制委員会の委員長候補も、長年原子力ムラの中心的な人物だったではありませんか。臍弁を弄して事を進めなくてはならないものに、真っ当なものなどありません。子ども達に胸を張って誇れないことは、すべきではないのです。 原発無しでは経済がやっていけない、と言う意見もありますが、ドイツでは自然エネルギーに変換して、雇用がふえたという例を見るまでもなく、使用済み燃料棒の最終的処理の経費も計算できないで、何が経済性ですか。 原発は、性質上、好きな人がやってればいい、というわけにはいかないのが困ったものです。放射能で死んだ人は一人も居ないと公言する原子力室課長のが、放射能で汚染された空気を吸い、食物を口にするわけではありません。福島原発事故は、軽重の差は大いにありますが、日本に住むものをすべて当事者に変えました。自分だけ良ければ主義は通用しません。高みの見物は、誰にも許されていないのです。 だから、性根を据えて決断しなくてはなりません。赤ちゃんや意見の言えない人たちの「生」をわが身に引き受け、「人間」や「生きる」を大事にする社会を目指そうとする時、原発ゼロの選択しかありません。
23677	個人	自営業	40代	女性	あまりにもネックが太きすぎます。私はこの国を愛しています。ずっとここで子供達が大きくなっていくのを見ていたいです。	原発は事故が起きたときのネックが、あまりに強大です。福島原発の処理さえ出来ず、除染作業もままならないこの状況での再稼働はあまりにおろかだと思います。私は日本を強く愛しているのだと、311以降、あらためて感じました。この国の食べ物を食べて、空気を吸って、子供達が成長していくのを見たいです。
23678	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを指示します	福島の原発事故が起こり、避難を余儀なくされた被災者が16万人ともいわれている中、またさらに原発を動かして電力を生み出していく、という方針は、正気の沙汰とは思えません。20年後には原発をOにしよう、という大きな目標を掲げてしまえば、皆その方向に向かって多少の不便があっても努力できる国民性です。どうかこれ以上の犠牲者を増やさないで下さい。ゼロシナリオ以外が決まってしまえば、非難されている方々を再度裏切ることになります。

23679	個人	その他	40代	女性	正しい除染について	水元公園で土を掘って、セシウム汚染された部分の土を集めて置いているそうですが、それは除染ではありません。 なんて馬鹿なんでしょう？ ジオライトとさっさと混ぜて下さい。 なんてバカなんですか、東京都は？ 千葉もバカなんですか？ その点、ジオライトなどを民間が使っている福島や横浜の金沢は まだマシです。 私は1ヶ月半の滞在で悪くなった体調をアメリカ帰国後に ジオライトの服用で回復させたのです。 筋肉激痛2週間、眠れず 青あざ、 下痢 倒れる その後ジオライトで1ヶ月ほどから2ヶ月、さらに3ヶ月でかなり 元気になりました。 まだ飲んでいますよ。 いつまで飲ませる気ですか？ 安くないですよ。 政府、自治体が責任もって科学反応、イオン交換の方法の 放射性物質の物質そのものを安全に変えてしまう方法で除染して下さい。 水をかけたり場所を移動させても、意味ありません。 雨で都市凝縮するだけです。 あるいは海、川に流れて魚などが大量に死ぬだけでしょう。 あなた方、本当に大丈夫ですか？ 細野ではダメなんですよ。 あれは知識が無いし、ダメです。 官僚さんの中にもそう思う人が本当はたくさんいるでしょう？ だったら、革命起こしてください。 知識のある自分たちで政府活動をする、そのくらいのこと、 知識のある役所勤めの人達はするべきです。 急いで下さい。
23680	個人	無職	60代	女性	2030年を待たず、出来るだけ早く原発の無い国にしてほしい。	1 地震国日本に危険な原発は要らない。 福島原発における事故の解明や処理が困難な状況と何より故郷を追われた被災者 の現状を考えれば、すぐにでも再生可能エネルギーへの転換が必要と思います。 2 使用済み核燃料の処理方法が確立していない。 3 この間の政府や安全委員会、保安院及び東電からの情報は信用出来ず、今後も 国民の安全が守られるとは到底思えない。 4 被爆国として、低線量の内部被曝に触れないのは納得いかない。 5 発送電を分離し、各電力会社における独占企業状態の抜本的改善が必要。 5 エネルギー政策を直ちに転換したドイツを初めとした諸外国から政府の方針が 注目されている中で大飯原発の再稼働は日本国民として恥ずかしい。
23681	個人	会社員・公務員	30代	女性	「ゼロシナリオ」を支持します。 我が家の夏は時々扇風機を使う程度です。エネルギー政策も大事ですが、エネルギー消費の少ない住環境の整備や放熱の少ない家電開発の奨励などできることを尽くしてください。	原発は人間の手に負えません。機械は必ず故障し、人は必ずミスをします。過去の原発事故からも明らかです。 ひとたび事故が起きれば電力会社の孫請け企業や、経済的に転居できない家庭、原発のある過疎地の人々など社会的弱者が犠牲になります。農業、漁業などの第一次産業が破綻すればあなた達が食べられるものがなくなるのですよ。 経済発展や目先の利益を振りかざして、「核のゴミ」を未来の世代に押し付けるのは、良識ある大人の責任として、やめてください。
23682	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力以外の方法を選び命を守って下さい。 日本は技術力で風力や太陽光、環境や人に優しい方法を望みます。 原爆を経験した国だからこそ、その経験を活かしましょう。 自然や人の命を守りましょう。	放射能物質の影響で幼くして旅立つ孫達の最期を看取る老人たちの姿を想像できますか？チェリノブイリの二の舞はいりません。 後処理もできないなら、使い、作るものではないんです。 自分の国や自分の国の命たちが傷ついて行くのはつらいです。 これからの国を担う子供たちの命がどんどん触まれて、土や海が汚され、 命の元から弱いが奪われていることは、この先の日本にとって得策とは思えません。 人民あっての国ではないのでしょうか？ その人間だって大地や森や海があって、初めて生きていけます。 その大地達を汚す事は自分の首を絞めることと同じです。 日本の国をおもうのなら、日本の民を思うのなら、 もう原子力発電はやめてください。 せっかくの技術大国日本ですから活用してください。
23683	個人	会社員・公務員	60代	男性	(1)日本経済の健全な発展、(2)国民生活への負担、(3)エネルギーの安定供給、(4)地球温暖化対策の4つの観点から、「20～25シナリオ」を支持する。	(1)日本経済の健全な発展、(2)国民生活への負担、(3)エネルギーの安定供給、(4)地球温暖化対策の4つの観点から、「20～25シナリオ」を支持する。 「エネルギー・環境に関する選択肢」の概要を呼んでも、それぞれのシナリオの選択によって、国民の生活にどのような影響があるのか、経済負担はどうなるのか、具体的に理解できない。「ゼロシナリオ」達成のためには、相当な技術革新が必要であり、また、再生エネルギーへの転換・省エネ機器導入等のために国民へ重い経済負担がのしかかると考える。 大震災を経験した厳しい視点から、原子力政策への信頼回復と原子力発電所の安全対策を図り、エネルギー・環境に関する技術の進歩や国際情勢を睨みながら、緩やかに原発依存度を低減していくことが日本経済の発展と国民生活にとって重要と考える。従って、「20～25シナリオ」を支持する。
23684	個人	会社員・公務員	30代	男性	(2)15シナリオを選択します。	原発については安全が確認された設備から順次稼動し、そうでないものは廃炉。 設備の耐用年数については延長等の措置はすべきではないと思います。 老朽化した原子炉は廃炉とし、トリウム原発等、新技術に置き換えていけばいいと思います。 その上で、原子力以外のエネルギーの研究開発、実用化を推進していただきたい。 放射性廃棄物の問題もあるので、原発自体を現状より増やすことは望ましくないと思いますが、いきなり0っていうのはあまりにも極端だと思います。 声の大きな人たちの声だけが民意ではない。 変なブロ市民に負けず、真の意味で国家国民のため、エネルギー政策を考えて欲しいと思います。
23685	個人	家事専業	30代	女性	原発依存度ゼロシナリオ	原発は、いりません。 原発は、今、私や私の大切な人達を傷付け続けています。 原発は、今からも、私の知らない所で私の知らない人達を汚染し、得体の知れない恐怖を与え続けます。 酷いことに、今までもたくさんの人達を犠牲にしてきました。 何かを得る為には犠牲はつきものかもしれませんが、それで、どれだけの値打ちのものを得られるのでしょうか？ 誰かを犠牲にしてまで、電気など要りません。 本当に必要なだけ、作ればいいじゃないですか？ その為の我慢なら、いくらでもできます。 代替エネルギーを構築する為の税金なら、頑張って働いて、納めようと思います。
23686	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。安全は何物にも代えがたい重要事項と考えます。「原発は安心」という神話が崩れた今、新しいエネルギー政策を戦略的に考える必要があると思います。
23687	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロに賛成	原発という選択はリスクが高すぎる。福島後、読んだり聞いたり学んだりする中で、原子力は一見クリーンに見えるが、採掘から使用後までヒトがコントロールできないエネルギーだということを知った。原発がなくなることで暮らしが不便になるとしても、それでもいいと覚悟した。再稼働に反対する。もうやめよう。
23688	個人	無職	30代	男性	ゼロシナリオ	地震や台風など自然災害の多い日本には、安全に絶対はありません。事故が起こった場合の責任が取れないことが明らかになった以上原発依存は考えられません。脱原発の政策転換を求めます。
23689	個人	その他	50代	女性	原発再稼働は0%シナリオしかありません。エネルギーは再生可能な資源に100%切り替えるため研究を進めるべきです。省エネ政策を実効あるものにして地球温暖化を食い止めなければならない。	1. 原発は自然災害の前には100%の安全はない。地震多発国にこれだけ原発が立地していることは大変危険である。 2. 使用済み核燃料の処理技術がないのに原発を稼働して出し続けているのはおかしい。保管されている使用済み核燃料も冷却できなくなれば大きな事故につながる。 3. 原発を維持するためのCO2排出量は大量であり、決してクリーンエネルギーではない。 4. 原発は発電量の調整が出来ず稼働したら発電し続けなければならず、電気の消費を考えていくことにより省エネにならない。 5. 再生可能エネルギー100%への政策転換を早急に進めるべきで、そのための研究開発に予算をつかうべきだ。
23690	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電反対。	福島原発の事故、本当にこわいと感じました。収束と言ってしまうあたりに政府への不信を感じています。そして再稼働へむけて動いている今の状況。国際的な視点で見ても日本政府は幼稚だと感じました。
23691	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力ゼロシナリオを希望します。	想定不適当な事故が起きてしまった以上、もう元に戻るという選択肢はないはずです。 世界で唯一原爆が投下され、福島の事故が起こった日本が、なぜ原発の再稼動に踏み切ったのか、世界中が疑問に感じているはず。 この国の汚染を少しでも早く食い止め、未来を生きる人たちに健康で安全な環境を残すことが、私たちの義務です。 産業界、経済界の動きがまだまだ鈍いことが気になるが、原発に未来はないことは、もうほとんどの人が気づいている。 声を上げている人の背後にその100倍の数の声があると思ってほしい。 健康で安全に生きてゆきたいという願いは万人のも。 これに答えるのが政府の仕事。 今すぐに大飯原発の稼動を停止してください。
23692	個人	その他	40代	女性	原発0をお願いします	もう、こりごりです。原発0にしてください。 0以外はありえません。 正確な情報をかくし続けた今回の対応、海外からみて最低だと思います。 もっと、誠意を持って対応してほしい。 事故が起きてしまったことは仕方ない。その後の対応が大切と思います。 責任をしっかりとって、多少不便でも胸を張って原発の怖さをきちんと伝えていくことが使命ではないでしょうか。 それによって日本の評価も上がり、日本経済の発展へともつながると信じています。
23693	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	天災や人為的ミスがあると仮定したうえで 原発は事故が起きてからでは取り返しがつかないあまりにリスクが大きいものだと思います。 そういうものを電力の為という理由だけで稼動させてしまう国に 住んでいることが怖いです。 なので原発ゼロへ向かっていくことを支持します。
23694	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発はいらない。持続可能な自然エネルギーに切り替える時がきた。	原発はいらない。自分の家の近くにあったら嫌なものは誰の家の近くにあっても嫌にきまっている。国民は電気を節約する心の用意はできている。今こそ持続可能な自然エネルギーに転換すると き、失った土地と人災により傷ついた人々の悲しみにむくうためにも、誇りある日本に、真の意味でアメリカや他の国から独立する時。 ほとんどの人は政治を信用してない、命や家族よりお金が好きな可哀想な人達に目覚めの祈りを。日本が大好きです。
23695	個人	会社員・公務員	40代	男性	新エネルギー開発に一気に転換	3．11の大失敗に鑑み、過去に原子力に投資してきた金額をそのまま新エネルギーに転換して、一気にエネルギー革命を喚起する。 かつてのアポロ計画そのもの。 過渡期は現状技術の範囲で経済活動を継続するしかないため、原発はその手段としては活用。

23696	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオに挑戦し、第三のエネルギー革命を。その為に、新エネルギー・省エネ技術の研究開発に、オールジャパン体制を。市民には、ライフスタイルの改善を。原発の安全な収束に技術者の確保。理系人材の育成。	パブリックコメント（2500字） 私は東レ（株）で長年、新製品開発を手掛けてきた研究者技術者です。主な分野は、産業用繊維と医療材料・技術であったが、「サンシャイン計画」にも参加しました。また、いま世界の水問題に貢献している逆浸透膜研究の初期を担当しました。後者は現・総務相・川端達夫君とメンバーの一人でした。 以上の経歴から、パブリックコメントに関する意見を書きます。 1．ゼロシナリオにチャレンジし、第三のエネルギー革命を ３つのシナリオのいずれもハードルは高い、しかし、まずは20～25シナリオの可能性が見えて来ると、ゼロシナリオも夢で無くなる。 明治期に始まる近代産業を支えた石炭革命、昭和30年代の石油エネルギー革命、第三のエネルギー革命として、原子力が考えられてきた。 しかし、３．11の東日本大震災は、原子力から再生可能エネルギーへとの方向転換の必要性を考える絶好のチャンスになったと考える。 そのため、目標を2030年の目標を「ゼロシナリオ」において、再生可能エネルギーを中心とした第三のエネルギー革命に挑戦すべきと考えている。 世界の急速な経済発展を考える時、途上国における原発の急速な増設は、地球温暖化と並ぶ、リスクを孕んでいる。 地球温暖化阻止については、日本の技術は先行している。再生可能エネルギー開発についても、災害大国日本が世界のリーダーになりたいものである。 2．そのために、新エネルギーおよび省エネ技術の研究開発に、オールジャパン体制を 技術を知る市民としては、上記の挑戦は大変高い目標であり、多くの技術的課題の解決が必要であるとともに、国民に多くの経済的負担を強いるであろう。 しかし、日本には、筋のいい研究開発の種は揃っている。公費を使って進められた独立行政法人の新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）や科学技術振興機構の成果が活用できるはずである。後者では、CREST・さきがけ・ERATOなどの戦略的創造研究推進事業にも有望な種はありそうである。この種を有効に使おう。 かつて、石油危機を機に始められたサンシャイン計画が新エネルギー研究の基礎的成果をあげてものの、風力・太陽光などの再生可能エネルギーの実用化については、ドイツなどに大きな差をつけられている。 今回は、３．11をきっかけにして、今こそ、ゼロシナリオを目標にして、新エネルギーおよび省エネ技術のさらなる研究開発と実用化をオールジャパンの体制で進めるべきと考える。 3．市民・自治体には、省エネを目指したライフスタイルの改善を 私は近年、化学史の研究のため、よくドイツを旅行する。旅の途中で感じることは、北部での風力発電、南部での太陽光パネルの普及の他に、大都市の市中で省エネの徹底である。例えば、夜間照明度の制限、昼間開散時間のエスカレーター運転の間引き、自動販売機の制限など。 日本でも、自治体指導もしくは市民活動としての省エネを目指したライフスタイルの改善が望まれる。 4．原発の安全な収束に技術者の確保 技術体系の大幅な変更のためには、安全工学的にも経済活動面からも最新の注意が必要である。最近、最も心配されるのは、質の高い原子力技術者の確保である。原子力の安全管理と技術者確保のために、特別な配慮を希望する。 長期的将来の脱原発政策については、ドイツの先行例がある。原発ゼロに至るロードマップが慎重に作られていると聞く。参考といて、よく勉強したい。 5．若い理系人材の育成 技術課題達成のためには、60歳以下の現役世代の研究者・技術者活躍に期待するところが大である。さらに、多くの優秀な高校生諸君の理系への進学を期待する。最近、諸学会で積極的に高校生などに関連する学問技術の説明会が行われているが、大賛成である。
23697	個人	家事専業	30代	女性	原発には頼らない　0%を選択します。	本当に安全な廃棄方法がない以上、原発は使いたくありません。地震や津波が予想される日本で、それを想定外なんていう技術で、原発をつくらないでください。福島の原発事故はまだ続いています。こんなに酷い事故はもう繰り返してはいけません。自然（生物多様性や人体など）への影響を考え、自然に優しい自然エネルギーに移行してください。
23698	個人	家事専業	40代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2003年に原発0」ではなく、「即刻原発0」を主張。即、原発0へ。政府は再生可能エネルギー開発に尽力すべき。	大飯原発、志賀原発、敦賀原発、ほぼすべての原発直下に活断層。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政治は自然エネルギーを増やすスケジュールを国民に示すべき。
23699	個人	家事専業	30代	女性	ゼロ案に一票。	原発の下に活断層の有無にかかわらず、この地震大国で原発の下で起きた地震でなくても危険であるということは、福島の事故で証明された。 2003年に東電の原発が全て停止していても停電にならなかった。 なので原発ゼロでもやっていける。
23700	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は即時廃炉へ	2030年まで原発を動かすつもりですか？ 命を脅かす原発はいりません。 即時廃止を！！ 自然エネルギーで発電を増やすべき。
23701	個人	会社員・公務員	40代	男性	安全なエネルギー転換は進めるべきだが、それが整うまでは現在有るエネルギーを有効に活用していくべき。そのエネルギーが化石燃料であろうが原子力であろうが活用していくべき。	単価・安定性などの電力環境による国内空洞化で職・収入を失うのも短期間で進む可能性が高いので、安全なエネルギー転換は進めるべきだが、それが整うまでは現在有るエネルギーを有効に活用していくべき。そのエネルギーが化石燃料であろうが原子力であろうが活用していくべき。
23702	個人	家事専業	40代	女性	再稼働反対。脱原子力。	先程は具体的に支持するシナリオを書かなかったので再送します。 ゼロシナリオを支持します。 選挙権のない子供たちに尻拭いをさせるようなエネルギーはいりません。
23703	個人	パート・アルバイト	30代	女性	(1)ゼロシナリオ　しか考えられません	世界中に迷惑をかけ、日本に対する不信感を植え付けた原発事故を起こしておきながら、原発に依存した電力政策を続けるわけにはいかないと思います。 日本は地震多発地域なうえ、活断層の真上に原発があるような現状は異常です。 日本に対する信頼を取り戻すためには、脱原発を国策として掲げるべきです。 工業や医療での電力不足が心配されてはいますが、原発抜きの電力で補えないものは求めてはならないのです。 国民の生活全体を見直すべき時期だと思います。
23704	個人	自営業	30代	男性	持続可能なシステムでなければならない。未来の為に原発ゼロ。	原発ゼロ、エネルギーを原発から得ない。未来への事業の本質を得心。国民への負担もやむなし。生活、社会、文明の存続の為には、大衆世論マスコミ迎合でなく自分自身の子孫達の為の未来に向けて判断を。
23705	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。 日本のため、子供たちの今と未来のために原発は一刻も早く無くしてください。	・いつまた地震が来るか分からない国に原発は危険すぎます。 ・福島原発の現状から学ぶべきです。未だに放射線を出し続け、廃炉までまだ何十年もかかる状態です。日本中のどの原発も安全の確認ができるとは到底思えません。再稼働はやめてください。 ・危険な核廃棄物を残し続けた先の未来はどうなるのか？責任を持って考えるべきです。 ・原発関係の方たちの知恵を廃炉に向けて集結し全力で取り組んでください。 ・再生可能エネルギーをもっと推進してください。安全性や環境を考え、そうすべきです。また原発の代わりの大きな産業になり、雇用も生まれるはずです。 ・電力不足の心配はないと思います。昨年、今年、各家庭で節電意識が高まり、当たり前になっています。自家発電も進んでいます。命に係わる病院などには電力が不足しないよう、きめ細かく対応すればよいと思います。 ・電気代の値上げについては、国にきちんとしたデータを出してもらえれば国民は納得すると思います。
23706	個人	自営業	40代	法人等	ゼロシナリオを支持します.	福島の事故が全く片付いていない今、原発の再稼動など全く認められません。 再稼動を求める方々は、國民の生命をないがしろにしています。
23707	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発再稼働に反対です。 原発も高速炉も廃炉にすべきです。	事故の有る無しに関わらず、10万年経ってやっと無害なゴミになる核廃棄物を、これ以上増やすべきではない。 原発を火力発電に切り替えることで燃料コストが上がり、電気代や企業赤字が増えるのは承知ですが、安全が確保されない原発は廃炉にし、早急に自然エネルギーにシフトするよう進めていただきたい。 火力発電に使う燃料も、他国にくらべ高額で輸入しているならば、そこを抑える努力もすべきではないでしょうか。 私たち国民が節電や増税を受け入れざるを得ないのですから、国も努力してしかるべきです。 お願いします。
23708	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発のない世界を、まずは日本から実現して欲しいと切に願います。 使用済み核燃料の処分方法も、はっきりとはしていないのに、処分できない廃棄物を排出し続けるのは間違っていると思います。 電力不足といわれますが、需給できる電力の範囲内で、経済活動・日常生活を続けていく方法を考えなくてはいけないと思います。 これだけの電力が不足するから、原発を稼働する必要があるとの論理は、間違っていると思います。使用可能な電力の範囲内でやっていくべき。 これまでは、電気料金さえ払えば、電気は使い放題との意識があったが、湯水のように電力を無駄遣いし続けてきた時代は、もう終わりにしなければいけないと思う。 原発は、絶対反対です。
23709	個人	学生	50代	女性	原発は即稼働停止してほしい。	原発の稼働を停止してほしい。 日本は世界で唯一原爆を投下された国だ。 その日本で今度は原発の放射能漏れで、福島の人々を苦めている。 それが解決しないうちにまた原発の稼働を開始している。 日本は、広島長崎のの原爆投下から一体何を学んだのでしょうか。 本来の日本人の生活に戻れば、エネルギーが足りないはずはない。 ほんの3，40年ほど前の暮らしを見直してもう一度電力消費について国民一人一人が考えなければと思う。
23710	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	千葉県99里浜沖合いの国連宇宙基地（百平方キロメートル）種場島から岩手県山田町経由樺太接続物流航路	福島第一原発人災事故に伴う、原子炉内核分裂生成放射性物質が大気中に大量に放出され、ビキニ環礁での水爆実験で海洋汚染が拡大したと同様に太平洋に汚染が拡大後の、70億人の食文化と農漁業者の従来生活環境を国の責任で保全する責務がある。神奈川県横須賀市御幸浜3丁目ミサイル格納施設北緯度線プラスマイナス50メートル百メートル幅で、山田町東経142度00秒線との交点中心点で、東西南北各5キロメートル幅海上敷地（相模湾国際港湾空港方式）。城ヶ島から日本海途中多摩川から45度で茨城県ひたちなか市海浜公園と神奈川県横須賀市浦内武ヶ浦から近畿・九州・沖縄排統物流航路上下左右敷地内に室内農漁業・小水力発電所群建設、建設費用は原発埋蔵金と大企業が溜め込んだ内部留保金260兆円を官民協働事業として★日本経済を消費税に頼らない財源★で賄い地方自治体財源も潤すことができる。首都圏の飲料水は三浦半島・99里浜からの海洋深層水を導水しての東京湾の淡水化防止と★八ッ場ダムに頼らない★物流航路として、東京秋葉原駅・湯島2丁目交差点延長線の日本海経由航路半島物流航路。全国すべての原発稼動停止敷地内に、核燃料生成核分裂熱冷却電源として、地球温暖化防止上化石燃料発電電力から、小水力発電電力を使用すること。大飯原発は稼動停止させて、種子島・宇宙基地間の伊勢湾・琵琶湖・若狭湾物流航路と玄界灘・稚内空港物流航路接続しての、若狭湾の海洋深層水淡水化水を日本海周辺国々への輸出生産工場と近畿圏自治体への安全安心飲料水を供給して、関係自治体の財源にすること。
23711	個人	会社員・公務員	30代	男性	3つのシナリオのうち「ゼロシナリオを選びます」。	「ゼロシナリオを選びます」。 人間が作ったものに完璧（完全）というものはなく、機械は壊れるものであります。 地震や津波に対する安全対策を更に施すことは当然のことながら、他にも原発を襲う危険は多々あるのではないでしょうか。 例えば、極端な例ですが以下のような可能性はないでしょうか？ ・隕石の落下 ・飛行機の墜落 ・他国からの攻撃（国内外のテロ等） 東日本大震災による原発事故を教訓として、安全・安心なクリーンエネルギーを最大限、開発導入する方向へ進むべきではないでしょうか。
23712	個人	会社員・公務員	50代	男性	選択肢のシナリオで原発依存度と温室効果ガス排出規制をリンクさせた設定は「原発依存止む無し」世論誘導だ。納得できない。自然エネルギーの活用で産業を興していく提案をしてほしい。	選択肢のシナリオで原発依存度と温室効果ガス排出規制をリンクさせた設定は「原発依存止む無し」世論誘導と思える。もっと全般的で案件付きではない、自由な観点からのコメント応募が必要だ。国民の英知を集めれば、いくらでも自然エネルギーの開発運用は可能です。新しい産業を生み出すことも可能です。原発を止めるためにも世界各国の先進的な取り組みに学ぶべきでしょう。
23713	個人	その他	50代	男性	今回の意見募集は、エネルギー計画に関わる「便益（効果）」「リスクと影響」「国民負担」についての説明が不足しており大いに問題があるが、あえて3つの選択肢から選ぶなら「20～25シナリオ」以外にない	今回の選択肢の提示には、(1)2030年の断面の電源構成だけが議論されており、現実的な時間軸に沿ったビジョンが見えにくい、(2)如何なる電源に関しても、「リスク、社会便益、国民負担（コスト）」についての"社会合意"の熟成プロセスが不足、(3)「脱原子力主張」と「原子力を含めたベストミックス主張」の概念的論争となっており、構成案の実現性や目標実現失敗時の代替策の議論が不足、(4)原子力に内包される「エネルギー安全保障効果（コストでは表せない効果）」の評価が不足、(5)同様に、「減原子力」による影響、特に、マクロ分析ではカウントされない効果（エネルギー安全保障、経済への負のフィードバック等、外部効果）が評価されていない、(6)一年間の電力量（kWh）の議論だけがなされ、より短期での電力量バランス（kWh）や、電力需給（kW）の議論が不足、(7)化石燃料（特に天然ガス）の将来の価格上昇のリスク、化石燃料の供給リスクへの配慮が薄い（楽観し過ぎている）、(8)再生可能エネルギー発電の増強に必要な技術的措置、インフラ投資、制度的な仕組み等に関わる「不確実性」が不明確、(9)海外のエネルギー戦略分析や、海外での最新現状の戦略的な分析が不足、(10)「地球規模でのエネルギー利用の在り方」への配慮が不足、といった問題が多い。 特に、原子力が本来持っている「エネルギー安全保障効果」、すなわち、(1)備蓄効果が高い、(2)燃料輸入やシーレーン輸送への依存度が低い、(3)燃料費の海外流出がない、(4)地政学的なリスクが低い、(5)炭酸ガスの排出がなく国際圧力を受けない、等の特質がほとんど考慮されておらず、火力や再生可能エネルギーなどと量的な次元での比較だけが行われている事は、非常に問題である。 水力を除く再生可能エネルギー発電（風力や太陽光）を全体の24%に拡大する事は、拡大の方策に不確実性が大きいと、系統安定化コストを含めた国民負担があまりにも大きく、現実的には実現不可能である。デフレや財政赤字といった危機にあえぐ日本が、供給が確実に保証されない不確実な電源に大量の投資を行うことは非常に大きな負担となり、産業の育成どころか、経済成長の抑制になる可能性が大きい。同様の見方が、ドイツにおいても出ている。また、原子力を無くそうという概念的な目標を追うあまり、火力発電への依存度が減らないことにも、問題がある。 火力発電は、再生可能エネルギーの増大にとってバックアップとして必要な電源であるが、(1)化石資源の安定供給の保障がないこと、(2)天然ガスなどの入手価格が上昇する可能性がある事、(3)二酸化炭素排出に伴うコストに不確実性が高い、(4)火力発電設備の老朽化が顕著である、などの理由から、その規模を今後縮小する事は、エネルギー安全保障上求められることである。なにより、火力発電にかかる燃料費や再生可能エネルギーの増強によって、電気代が大きく値上がりする事は、日本の産業の国際競争力を阻害し、日本経済自体が成り立たない可能性がある。原子力発電の安全性を強化して、そのメリットを積極的に導入することで、不確実性の高い再生可能エネルギーの大量導入や、火力発電への過度の依存度を下げることが出来、電気代を最小に抑えることが出来るので、原子力発電は、その効果が生きる程度の規模で利用する事が得策である。 エネルギー資源をほとんど持たない日本が、海外と競合しながら生き残るためには、食糧、エネルギーなどの安定・安価供給が不可欠であり、そのためには、一定の規模の原子力を保有することが必要である。20～25%でも多く低いと考えられるが、選択肢が3つに絞られると言う条件の下では、20～25%が最も現実的で確実なシナリオである。
23714	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻原発0」にすべき	政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき。自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
23715	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを希望。実現可能かどうかは別としても、目指すべきはそこであってもらいたい。	太陽光などの再生可能エネルギーを中心に考えていきながら、必要な電力を賄うための原発稼働はアリだと思う…ただ、すべての廃炉自体は確実に決定するべきだと思います（稼働させるなら廃炉への道筋をきちんと示すべき）。 現実的に考えてみれば…結局のところ今すぐ全ての原発を廃炉のプロセスに入ったところで、完全廃炉までの長い間、原発はずっと危険な状態であることには間違いなく、それを安全に廃炉に持って行くためにも、原子力の技術研究は続けられるべきだと思う。 2030年に完全にゼロにならなくても、目指すべきはゼロであってもらいたいと心から思います。

23716	個人	パート・アルバイト	30代	男性	経済界や経団連によると、原発シナリオが3つとも現実的でないとか。 勢いだけはある脱原発派に押されて、この3つになったんですか？私は今まで3つ目を押してたが。	一般のゼロシナリオ派は、強烈なコメントで人にもゼロシナリオを勧めるか、15、20～25派の考えをさもやましい考えであるように見せるか、卑劣な雰囲気が多いですね。 放射能への風評被害をおこした集団心理の続きなのでしょうか。 経済界や経団連からは3つの原発維持率ともに非現実的との声がある。 どうも原発ゼロという声は楽観的すぎる… それなのになぜ政府は私たち国民にこの3つのシナリオしか質問していないのでしょうか。 私はそれが一番不安なところです。 今や全国で暴徒と化しているのは脱原発派であると思っています。 このコメントの前と、その前のコメントでも私はずい分自分の考えを書けた、と思っている所です。 こうした考えは私が携わっている、とある機関誌でも書いていることです。印刷が済んだ時に、よろしければ差し上げましょうか？ なにしろ強引な口調と悪口を頼りとしている脱原発派によって全国の冷静な判断力が骨かされつつある時だと思っています。 全国の判断力をまともにすることが必要だと思うからです。
23717	個人	家事専業	60代	女性	原発依存度ゼロを強く希望します。即刻全て廃炉。	・原発は原料であるウラン採取の段階から、稼働、修理、管理、使用済燃料廃　棄と全ての段階で、あらゆる生物にとって「毒」である放射能を出し続ける ・福島第一原発の事故により、「5重の壁」の安全神話は壊されただけでなく 未だに事故発生の原因、プロセス、内部状態、燃料の位置など何も把握でき ずに、高線量放射能を出し続け、大気、海を汚染している　世界の恥である ・ヨーロッパの土壌は5億年かけて形成され安定しているのに対して、日本は 僅か2万年に過ぎず、今も地殻変動しているため地震多発国。その上に54 基もの原発が乗っかっているのは原子爆弾を抱え込んでいるのと同じ状態。 ・未来のエネルギーを考える時、一部の利権集団の保身のためでなく、地球環　境にやさしい＝生物にやさしい発電方法に人間の知恵を注ぎたい。 ・そして未来の子供たちが、食卓にのる食材や、学校の校庭、友達と遊ぶ公園　で放射能に怯えることのない社会をめざして欲しい
23718	個人	自営業	50代	男性	日本の原子力発電はすべて即時停止すべき。	発電に伴って出来てしまう放射性廃棄物の処理方法もあいまいなまま、 ひとたび事故を起こしたら、人の手におえないような発電方法に頼るべきではない。日本の土地を放射能で汚すような行為は今すぐ止めるべきだ。
23719	個人	その他	40代	男性	すべての原子力発電所を、速やかに廃止すべきです。	国民の安全保障を考える場合、「想定外の事態」をいかに回避できるかが重要ですが、原子力発電所を運営し続ける限り、それは絶対に不可能です。速やかに代替しうる自然エネルギーへ資本を集中的に投下し、本格的に技術開発を推進した方が、将来的に大きな経済的利益を生み出すことにもなるはずです。
23720	個人	無職	70代	男性	早期に原発をゼロにする。その段取りとしては、問題の指摘がある原発、老朽化した原発の再稼働は例外なしに認めず、即刻廃炉。その他の原発の再稼働は過渡的措置として認めても、稼働期間は限定し、明示する。	(1)原子力発電はいったん事故が生じた場合、取返しのつかない甚大な被害を、広範囲に、しかも何世代にもわたって及ぼす。原発の事故を飛行機の大事故と同一視した原発推進の著名な政治家がいたが、その想像力の貧困さにはただただ唖然とするのみである。(2)原子力発電は使用済み燃料を累積し、廃棄物を絶えず生みだしている。その有効な貯蔵方法は確立されていないし、されそうもない。ましてや、世界有数の地震国である我が国にこれを蓄積して、何が安全であろうか、何が経済的であろうか。(3)推進派の人々は、原子力発電は安全で、クリーンであると主張する。推進派の人々はまた言う、原発なしでは日本は経済的に立ち遅れる、燃料資源のない日本には原発は必要不可欠である、と。推進派の言い分の最初の二つは、今度の事故で完全に覆された。次の経済発展云々は、経済は国民の安全な生活に資するものであるべきであるとの根本的な視点に欠けている。どしどし事が生産され、肥料が積み上げられようが、国民が住むところを失い、農地をだめにされ、捕れた魚が放射能に怯えていては何にもならない。やがて経済は立ちいかなくなろう。資源の問題では、原子力発電の燃料は国産であるとでも言いたいのだろうか、放射能は来電の事故で大量に降ってきているが、資源でもなく、国産原料でまない。病原体のようなものだ。燃料資源に乏しいというならば、風力、潮力、太陽光、地熱、我々の身近にあるこれらの自然資源の活用を図るべきではないのか、使用済み燃料の再処理で得られたものは国産と言いたいのかもしれないが、膨大な費用がかかり、危険極まりないということで原発保有諸国は手を引いている。それでも日本はこれに固執したいのだろうか。再処理は近隣諸国から核兵器利用と思われ、国際的な信頼を著しく損ねる。いいことは何もない。原子力発電から手を引くことが最も賢明な我が国の行くべき道であると考え、原発ゼロを主張する。

23721	個人	会社員・公務員	50代	男性	国内にあるすべての原子力発電所をただちに廃炉にすることを決定し、自然エネルギーを中心としたエネルギー政策へと方針転換を要望する。	原子力発電所は、作業員の被曝を前提にして稼働する非人間的な装置である。使用済み燃料の安全な処理法もできておらず、国内には膨大な量が存在するにもかかわらず、これ以上原発を稼働させるのは、将来世代に対して深刻なツケを残す。さらに、今回の福島原発事故が証明しているように、一旦事故が起きれば、その被害は想像を絶するほど膨大なものであり、山を汚染し、川を汚染し、大地を汚染し、水を汚染し、人間の生活を破壊し、人間関係を破壊し、自治体を破壊し、地球上のあらゆる生命体を汚染してしまう。 私が研究している田中正造は、ちょうど今から100年前に、「真の文明は　山を荒らさず　川を荒らさず　村を破らず　人を殺さざるべし」という言葉を残している。原発に象徴される科学文明は、この田中正造の言葉に照らし合わせれば、「真の文明」には程遠いものである。「真の文明」に合致しているのは、自然の恵みを最大限に活用したエネルギーである。太陽光、風力、波力、地熱、バイオマス等の自然エネルギーを、これからの日本のエネルギー政策の根本に据えていくべきである。 私たち日本人は、近代の歴史の中で、足尾銅山鉱毒事件、チッソ水俣病事件、東京電力福島原発事故、という、同じような加害と被害の構図を持つ事件を3度も繰り返してしまった。私たちは、いまこそ、この歴史の教訓に学ばなければならない。それは、日本中のすべての原発を廃炉にすることである。 今年の猛暑でも、電力は十分足りている。原発の再稼働の理由が、電力不足以外にあることは明白である。 政府は、これ以上国民をだまさないで、原発の再稼働反対と廃炉を求める大多数の国民の声に、真摯に耳を傾けてほしい。
23722	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。再稼働、断固反対。	過去、放射能に関して広島、長崎を経験しました。原発事故はチェルノブイリ。ついには、福島第一でも爆発するという悲惨な経験をしておきながら、それを学ばず地震大国日本で、原発を稼働させるなんて、絶対ありえません。 稼働させるのであれば地震止めてください。 原発動かす理由はもう「ない」はずです。全国各地、メガソーラー建設が始まったり、計画されており、また蓄電システムも開発されております。 原発事故前は、原発電気はわずか3割ほどでした。企業、家庭の節電意識も高くなっていることですし、原発電気に頼らなくても電気は足ります。 時代は変わりました。40年も前の原発に頼る必要はありません。 再稼働反対、そして即時廃炉をお願いします。 未来のために、リスクある原発は即廃炉！
23723	個人	学生	20代	男性	環境保護のためにも、原発依存は緩やかに行なっていくべきだ。現在の自然エネルギーは解決すべき問題が多すぎる。見切り発車をせずに慎重に政策を進めていって欲しい。	原発依存はできるだけ早く無くすべきであるが、新エネルギーへの依存はあくまで環境保護のためであり、脱原発を目標としたものではないはずである。環境保護のためには、ただできえ人口が減少傾向にある日本だけが温室効果ガスを削減しても大きな効果は期待できない。日本には他国をリードして環境対策を進めていく責任があるが、そのためには豊かな経済力、ある程度の国民の余裕がが必要である。被災地の復興のためにもそれなりに経済活動を続けて行かなければならない。経済活動に不可欠な電力を安定供給するために、今は安全の確認された原子力発電所から再稼働を検討していくべきだと思う。 現在のような軽水炉の原発はリスクが大きいのでいずれ無くして行かなければならない。2030年までには新しい発電方法も台頭していて欲しいが、少なくとも現在の太陽光、風力発電では30%もの電力を委ねるのは現実的ではない。天候によって左右されるこれらの発電は火力発電によるサポートが必須であり、その点を無視してただ大量導入を進めていくということは本当に環境保護への最適なアプローチになっているのか疑問である。電力の貿易や補助金以前に、まだ原子力発電に皆わることができるような技術の発展やシステム構築へ予算をかける時期ではなかろうか。
23724	個人	無職	50代	男性	シナリオ不適当。 原発の新増設を行なわないことを基本にした脱原発シナリオがあるべきである。 (その下で強いて選ぶならゼロシナリオ。)	1.東電事故を完全賠償(ほぼ被災者の言い値という意味)の上、緊急避難的に稼働年数の若い40年未満原発を再稼働する。 ただし、完全賠償及び再稼働後の過酷事故も同じように賠償する約束ができない場合は再稼働しない。(再稼働中の原発も停止する。) 充分な賠償は、脱原発の声が強い中で電力不足を回避する再稼働についての国民的合意を得るために必要なコストであると認識しなければならない。きつい言い方をさせてもらうならば、問題は腹の足しにならない理かの政治生命ではなく、生活の糧なのである。 なお、福島で事故を起こした炉の炉心に接近でき、今次事故の原因が確認できた段階で、その時点で稼働中の原子炉の安全基準を緩り直す。 2.再稼働で電力不足を凌ぎ、時間を稼いでいる間に、短期(十年程度のスパン)においてはガスコンバインドサイクル等の高効率・低汚染火力発電の増設で電力需要を賄う体制を作る。 中期(10年～)においては、自然環境や温泉業者等に十分な配慮や補償を行ないつつ地熱発電の開発を推進する。(技術が確立しており、太陽光や風力と違ってベース電源としての原発に代わり得て、かつ資源量が豊富であるため。) その上で、長期的には自然エネルギーの比率を増やしつつ脱原発を目指す。 今後は原発(軽水炉)の新増設は行なわず、再処理も行なわない。この方針に伴いもんじゅは廃炉する。 この方針は、原子力の研究及び電力用途以外の応用(医用同位体の生産等)をとりやめることを意味するものではない。 3.再生エネへのインセンティブについては、慎重に設計する必要がある。 系統に連系したもの限定など、特定の条件の下でだけインセンティブが得られる方式は、利権化しやすく、また、一定規模未満の再生可能エネルギーの開発を相対的に不利にし、遅らせる懸念を感じる。 補助金を出せばいいというものではないし、高く買いさえすればいいというものでもない。コストは結局誰かが払うものなのであり、市場価格との乖離が大きければ(=無理をすれば)いずれ破綻せざるを得ない。 理想的には、勝者への再分配に配慮しつつエネルギー全体の価格を調整することで、市場を通じた各種エネルギー源のベストミックスを図るべきであろう。事故が起きたら民間だけでは責任を取れない原発は、市場を通じた調整の埒外にならざるを得ないという意味でもエネルギー源として望ましくないものと考える。
23725	個人	無職	60代	男性	原発から撤退する。(1)国策として廃止する。(2)福島事故の教訓は廃炉である。(3)代わりの自然エネルギーを導入する。	(1)国策として原発は廃止、撤退する。 今回の政府のSシナリオの選択肢はおかしい、福島事故で住地を奪われたことを見ても原発から撤退するかまたは続けるかの2者択一しかない。 (2)福島事故の教訓は廃炉である。 福島の原子炉には人が近づくこともできていない、世界有数の地震国日本に「もうけ主義」の結果、活断層のあるところばかり選んで立地されている。私は最近、(独)産技総研地質図の誤りを指摘したばかりですが耐震も廃棄物処理もすべての面で人類にとって危険極まりない。科学的知見と発達の到達点をまだまだ、生かし切れていない。すべての原発を廃炉にする。 (3)代わりの自然エネルギーを導入する。 撤退の決断をして、再生可能自然エネルギーの開発と設置・運用に国がスピードを上げて推進する。いま、太陽光・水力・風力・地熱エネルギーの導入で地域おこしも始まっている。以上のことを考えただけでも結論は、原発からの撤退しかない。
23726	個人	自営業	30代	男性	原発稼働に賛成	原発を反対しようとしている人たちが多いと思いますが、中国で2020年までに太平洋側沿岸を中心に50機以上もの原発をつくり、稼働っせようとしていることに反対しないで、国内の原発だけ反対するということはおかしな話です。 中国の原発よりも、日本の原発の方が圧倒的に安全性が高いと思います。なぜなら、四川省大地震の直後に、大量のコンクリートが四川省の核施設に搬入されたと聞きます。また、日本の原発はあれだけの東北地方太平洋沖地震に耐えたからです。 日本で原発事故がおきても、煙は太平洋に行きますが、中国で原発事故がおきたら、その煙は偏西風で日本に来るはずです。 また、地震の後に、海外から原発のオファーが日本に来るということは、世界は日本の原発を冷静に見て、安全性が高い判断しているのだと思います。 放射能で直接的におどくなりになった方はゼロにもかかわらず、節電の流れで、熱射病でたくさんの人が亡くなっているということには、あまり触れないなんて、報道がフェアではありません。 日本の未来のためにも原発は必要だと思います。
23727	個人	家事専業	40代	女性	(1)ゼロシナリオ中の、原発依存率0%を支持します。	東日本大震災後も、自身は各地で発生し続けるほどの地震大国の日本に、 なぜまだ原発依存するのでしょうか。ヨーロッパの多くの国でも再生可能エネルギーに電力を求めています。そこで使用されている太陽光パネルなどは、日本製のものが多いと聞きます。技術をもっているのに、なぜ、もっと国全体でひようしないのですか。(1)シナリオでは、化石燃料に頼る比率が多いのも納得いきません。地熱や風力も日本では十も可能で増やせるはずです。
23728	個人	自営業	50代	男性	エネルギー自給に向けて	我々の世代では、原子力の恩恵を多く受けている。その為、依存症になっているのではないか？ 子供の頃に習った、第一次産業が衰退すると国が滅びる。自由主義社会が行き詰ると社会主義にならざるを得なくなる。 食糧と同じく、エネルギーも自給を考えていく方が、よいと思います。 ゼロシナリオでも、核燃料の使用をやめて、高寒物の処理方法が決まるまで、まだ時間がかかるので、自然エネルギーに取り組むチャンスは、沢山あると思います。 政府は社会のしくみを、時代に合わせて、国民に意見表現するべきなのに、「いじめなければ、自分がいじめられる」とばかりに、庶民には伝わっているのではないでしょうか？ 子供の頃「鉄腕アトム」で感じた、原子力のすばらしさと怖さ、でもやはり人間には扱えない物、 個人的にも、漠然とした不安である、原子力を、ゼロにするべきと思いました。 この際、40歳以下の人達に国民投票をしてもらい、決めたら良いのではないでしょうか？
23729	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	国民の命と暮らしを両立させるエネルギー政策は、ゼロシナリオしかありません。停止中原発の停止継続、稼動再開原発の停止を含め、2030年を待たずにできるだけ早くゼロにすべきです。	みやぎ生協では2012年4月に、組合員・県民の命とくらし、そして大切な郷土を守り、持続可能な社会を実現するために「原子力発電に対するみやぎ生協の考え」を決定し、以下の5つの見解にまとめました。 (1)原子力発電所はすべて廃止し、国は再生可能エネルギーを中心としたエネルギー政策に転換すべきです。 (2)廃止にあたっては、老朽化(30年経過)したものと、地震危険地帯にある東北電力女川原子力発電所をはじめとした原子力発電所は、即時に廃止すべきです。それ以外の原発も、できるだけ早い時期にすべて廃止すべきです。 (3)東北電力女川原子力発電所をはじめとした原子力発電所の廃止によって、原子力発電所が立地している地域の経済および雇用に影響が出ないようにする、地域経済の維持および雇用の確保のための施策を、国と原子力発電所等原子力関連施設を有する発電事業者に求めます。 (4)生活者および事業者も、くらしや事業を見直し、省電力社会への転換をすすめ、再生可能エネルギーの活用をすすめます。 (5)国は電力に関する諸制度の改革をすすめるとともに、発電事業者は効率的に原子力発電ではない電力の生産を行い、可能な限り電力料金を引きあげるべきではありません。 その見解の基になったのは、今回の東京電力福島第一原子力発電所の事故によって、安全なものとして国策で推進されてきた原子力発電の危険性および問題点が明確になったことからです。多くの問題点から、みやぎ生協では特に以下が問題であると考えます。 (1)原発は、安全で事故による影響が甚大かつ回復不可能であること。 (2)東京電力福島第一原発事故は、日本の他の原発でも起こりうる可能性があること。 (3)使用済み核燃料の処理が未確立であること。 東京電力福島第一原子力発電所の事故によって、福島県を中心に宮城県も含めた近隣の人々が、今なお困難な生活を余儀なくされています。また、その被害・影響の甚大さから原子力発電と人類は共存できないことも明らかにしたと言えます。 これは、日本の電力とエネルギー政策について根本的な見直しを迫るものです。東日本大震災からの復興をはじめ、今の日本は多くの困難を抱えています。その中で、危険な原子力発電をゼロにし、安心と持続可能性を両立するエネルギー政策に転換することは、ひとつ明るい将来への展望を示したことになります。 国はすみやかに原子力発電から撤退し、当面は天然ガスを中心とする火力発電の稼働率を上げるなどの対応をとりながら、再生可能エネルギーを中心としたエネルギー政策に段階的に転換するべきです。 したがって、みやぎ生協は3つの選択肢については「ゼロシナリオ」を進めていくべきであると考えます。 しかし、ゼロシナリオでも2030年までの間に原子力発電所が再稼動される可能性が含まれており、選択肢の提案としては不十分です。原子力発電の危険性を考えると、停止中原発の停止継続、稼動再開原発の停止を含め、2030年を待たずにできるだけ早くゼロにすべきです。さらに、核燃サイクル政策については、ゼロシナリオのみが「全量地中廃棄」の具体策が示され、他の2つのシナリオは明確になっていません。 このような不十分な政策を持ちえざるを得ない核燃サイクル政策からも、ゼロシナリオが現実的選択と考えます。 最後に、今回の「国民的議論」のすすめ方のひとつである「意見聴取会」については (1)開催の告知が不十分であること (2)開催地の設定理由が不明確であること(原発立地県のすべてで開催されていない) (3)申込・参加がしにくいこと (4)発言者の人選にバランスを欠くこと (5)会場からの発言ができないなど、運営上に多くの問題が指摘されています。さらに、このパブリックコメント募集の締め切りも、当初は7月末日と短いものでした。このような重要な政策であり、かつ「国民的議論」と掲げているものとしては、あまりにも不十分なものと言わざるを得ません。 国民の納得する議論になるよう、聴取会で出された意見およびパブコメで出された意見をすべて公開した上で、結論を出すことを求めます。
23730	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロに賛成です。 日本の技術は世界に誇れるものです。 人の命を危険にさらす原発はゼロにして、スマートグリットなどで世界の日本に返り咲こう。 それで経済面も解決し、みんなが幸せになれます。	※原発はいらない。 ※福島第一原発爆発の影響をもっと考えて下さい。海外における日本への意識は、かなり深刻です。汚染された国であり続けるつもりですか？国内での汚染拡大を最小限に抑え、原発再稼動を停止し、クリーンな日本をアピールして下さい。 ※経済的にも苦しい今の日本に新たなひかりを！ スマートグリットなど、日本の技術を世界に見せつけてやって下さい。
23731	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを支持します 新エネルギー開発で提言 ・メタンハイドレート(日本海側) ・藻油(オーランチオキトリウム) この2種をメインとすべきです。	理由: 目の前にある画期的なエネルギー源に目を向けるべきです。 国防上の観点からも、デフレの状況下であることからも、 自前のエネルギー源は必須と考えます。 (1)原発を止めても(核)武装は可能 ・アメリカから核ミサイルを購入する(非核三原則を廃止) ・通常ミサイルを1000基設置し、中国の原発に狙いを 定めて即止力とする。(これもアメリカから購入？) (2)メタンハイドレート(日本海側) ・目先は火力発電所のエネルギーとして低コストで最適。 ・メタンガスはCO2排出量も石油の半分程度とか。 ・韓国は竹島周辺で開発を進め、2年以内に実用化の目標。 ・日本海側のメタンハイドレートは簡単な工程で利用可能 となる状態であり、太平洋側は後回しで良いです。 (既に投下された費用は試行錯誤の代金として問題無し) (3)藻油(オーランチオキトリウム) ・正に超画期的な日本発の新エネルギー ・広大な休耕田の内から2万ヘクタール程の面積を利用する だけで、日本が必要とする原油量を生産出来るようです。 (4)外貨獲得 ・メタンハイドレートだけ、藻油だけでも十分に余りある量 を手に出来る為、その気になりさえすれば、輸出に回せる。 ・利用できるものを利用せずに高い代金を払い続けることに 何のメリットがあるのか？ 国力を阻害するだけです。 どなたか得をする人達がいるのでしょうか？ 国民は大損です。

						(5)太陽光・風力は不安定であり、バックアップ電池などを総合 　すると高くついてしまうこと、弊害もあり、主要エネルギー 　には成り得ないと考えます。 (6)論理的に 　とかく政治・行政の世界は不可解なことが多い様ですが、この 様な重要案件では科学的、論理的に検討して頂きたいものです。 以上です。よろしくご検討の程お願い致します。 P.S. 元気な国にしましょう！
23732	個人	その他	40代	女性	日本のエネルギー政策について。 「原発ゼロシナリオ」を希望いたします。	3.11以降、地震大国で原発を所有していることの恐ろしさを痛いほど感じました。 そして、いまだ安心できない、ますます不安な日々です。 福島の状況も、不安なままです。 そんな状況の中で、原発を続けるというのは、考えられません。 関東では、昨年夏で、原発がなくても電気がたりることが、はっきりしました。 関西地方でも、少しの節電で、ピーク時を乗り切れるというデーターが出ています。 また、こんな大事な決めごとを、8月半ばで決定してしまうことにも、納得できません。十分国民の意見を聞いて、決定すべきと思います。
23733	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオ、もう原子力にたよるのはやめてください。	＊再稼働はもちろんのこと、停止中の原子力発電所の閉鎖をお願いします。 ＊こどもたちが安心して吸える空気に早く戻して下さい。 ＊こどもたちに安全な食料を食べさせてあげたい。 ＊廃棄処理能力がないのに、どんどん核廃棄物を増やすことがおかしいということ は子どもだってわかります。これ以上増やさないで下さい。 どうぞ、宜しくお願いいたします。
23734	個人	自営業	40代	男性	決断しましょう、潮時です。 リスクが大きすぎる、もはや時代遅れの原子力発電所は廃止すべき。	福島の原子力発電所の事故では、 土地や水、食物の汚染は相当なものになり、 補償だけで相当な予算がとられることとなります。 また、健康被害もこれから確実に出てくるでしょう。 さらに海の汚染はこれから世界の非難の対象となるでしょう。 地震被害が世界の中でも段違いに多い日本に、これだけの リスクを背負った原子力発電所を稼働させていることは、 まったくもって理にかなっていません。 そもそも自然災害に人間が勝てると思うのは間違いです。 私は田老の防潮堤を見てきましたが、高さなどの問題ではなく あれだけの堤防がまさに津波で破壊され、ひっくりかえっているのです。 3.11の津波から町を、原発を守れる堤防をつくるにはいくら かかるでしょうか。火力発電や天然ガスの発電所つくれますよ。 現状、火力などで電力需要はまかなえることは、インターネット をみれる国民なら多かれ少なかれ、わかっています。 また、温暖化の原因の大きなひとつは原発による排水(温水)による 水蒸気発生という説も私は納得します。 電力供給以外の問題も絡んでくるのでしょうが、 ここは、勇気をもって原発廃止を決め、世界に決意をしめし、 エネルギー政策について日本が世界をリードするチャンスかと思います。 原発を続ける限り、燃料管理やリスクを恐れた取り組みを、それこそ来代まで 続けなければならず、冷静に考えてここが潮時でしょう。
23735	個人	家事専業	30代	女性	原発→火力・風力・太陽光など一新しい代替えエネルギーという風にちょっとずつ入れ替えてってほしい	○原発はほぼ廃炉にしてほしいです。 ○原発→火力・風力・太陽光など一新しい代替えエネルギーという風にちょっとずつ入れ替えてってほしいです。 1．原発はほとんど廃炉にしてほしいです。 2．新しい代替えエネルギーの用意が時間がかかるのなら、原発→火力・風力・太陽光など既存のエネルギー→新しいエコな代替えエネルギーという風にちょっとずつ入れ替えてってほしい。 3．原発は技術保存のため、調査と安全対策を重ねたうえで（民間にもやらせるのがベスト）、1基(or 1か所)だけだったら残してもいいと思う。 4．その際、電力会社を監視する民間団体を複数用意するべきだと思う。特に、原発反対の人にやらせれば、説得力を持つと思う。 ○原発再稼働はエネルギー政策の方向性を示してからにしてほしいです。原発廃止と代替えエネルギーの用意の長期的なスケジュールを発表してほしいです。 1．いつまでに原発を廃止するのか。長期目標を教えてください。あとで変わってもいいので。 2．原発をすべて廃止する気があるのか教えてほしい。 3．代替えエネルギーの候補は何がとがっているのか教えてほしい。 4．候補に挙がってる代替えエネルギーは、それぞれ準備するのにいつまでかかるかの概算を教えてほしい。費用も全部で概算どのくらいになるか教えてほしい。 5．代替えエネルギーのリスクを説明してほしい。安全性を重点的に。あと、災害時のリスクも重点的に。 6．新しい代替えエネルギーの用意が時間がかかるのなら、原発→火力・風力・太陽光など既存のエネルギー→新しいエコな代替えエネルギーという風にちょっとずつ入れ替えると方針を打ち出して、発表してほしい。 7．原発、1年後に何基、使わないようにするのか？、3年後に何基、使わないようにするのか、5年後に何基、使わないようにするのか、10年後に何基、使わないようにするのか、○年後に・・・という風に具体的に教えてほしい。 8．それらを発表したうえで、当面の間は原発に頼らないといけないんだよと、いってくだされば、みんな納得いくのではないでしょうか？ ○代替えエネルギーについて 1．一つの発電方法に依存すべきではないと思う。ダメになった時の場合を考えて、複数のエネルギーを用意してほしい。 　☆もちろん長期的ビジョンなので、複数用意する期間は100年単位考えてもいいと思う。まず、複数用意すると発表して、まず、海流発電から手始めに始める。など。 ○エネルギー政策で原発の代替えエネルギーとして考えてほしいものです。 　▽火力発電でニ酸化炭素量が少ない物 　　藻によるバイオ燃料・新海洋資源（メタンハイドレート）など 　▽自然を使った発電 　・火山を使った発電 　　地熱発電など 　・海を使った発電 　　波力発電・海流発電・潮力発電・海洋温度差発電など 　・水力発電 　・風力発電 　・太陽光発電 　・太陽熱発電 　▽電気をためる方法 　・太陽電池 　・燃料電池 　▽少しは視野に入れてほしい 　・宇宙太陽光発電 ほかにもあるでしょうが、なるべく安全でエコなものならいいです。 ○災害時の電力供給について 1．太陽光発電、風力発電、水力発電、人力発電などの設備さえあれば発電できるような設備を緊急電源として緊急時のために用意してほしい。 2．発電所が災害でおかしくなり、こちらに被害が出る場合の避難方法や対策を学校や公共施設で教えてほしい。 3．災害に関するどんなに悔い情報でもすぐに情報を出してほしい。混乱しても、必ずだれかの落ち着けという言葉が出てくるはず。

23736	個人	その他	60代	女性	0シナリオを選択いたします。本来0に至る多様な道筋が示されるべきです。今回の三択の選択肢には納得できません。また0シナリオ以外の選択においても「核燃料サイクル計画」はまったく別の議論がされるべきです。	1．本来2011年学術会議からは提6段階にわたるシナリオが提案されています。0に至る多様なシナリオが検討されるべきであり、今回の選択肢は原子力発電ありきの考え方に誘導するもので、納得できません。 2・速やかに脱原発を勧めるべきです。 3．「核燃料サイクル計画」が原発維持とセットで提案されていますが、これはまったく別の問題です。プルサーマル計画の危険性について充分な情報提供の下別途国面的な議論が必要です。 4．再生可能資源による循環型システム、低エネルギー社会に向けて最大の努力がなされるべきだと考えます。 5．福島第一原子力発電所の事故についても、一切の隠蔽なく、充分な情報提供を望みます。その上で、私たちの置かれた状況の正しい認識と未来に向けての建設的な議論形成が必要です。
23737	個人	その他	40代	男性	新たなエネルギーとして、核融合エネルギーの研究開発を強力かつ早急に推進しなければならない。	東日本大震災の発生に伴う東京電力福島原子力発電所の事故後、 我が国として今後のエネルギーをどのように確保していくのかが 喫緊の課題となっている。 今回、意見募集の対象となっている「エネルギー・環境に関する 選択肢」では、当面、実用化されているエネルギーをどう活用して、 原発依存度をどう変えていくのかが示されている。 しかしながら、今後の長期的なエネルギー問題を解決していくため には、安全で資源量の豊富なエネルギー源の確保に向けた研究開発 を強力かつ早急に推進することこそが最も重要な課題である。 このため、燃料が海水中に豊富に含まれ、安全性が高く、環境にも 優しいという特性を持つ新エネルギーである「核融合エネルギー」 の研究開発を加速する必要がある。
23738	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電への依存度を安易に下げるべきではない。資源の無い国、ヨーロッパのように他国からエネルギーを貰えない島国であることを認識し長期的な政策を望む。	脱原発、というのが流行りのように報道されているのが非常に怖い。 資源の無い国、環境問題を考えるとリスクを背負いながら自前のエネルギーを作り出していくしかない。再生エネルギーがどれだけ安定的に供給出来るのか分からない机上の空論に日本の将来を託して良いのか？ ドイツが脱原発、再生エネルギー利用というのは報道されるが、ドイツには石炭が大量にあり、フランスから電気を購入している等の報道はされない。 情報が非常に偏っているような感じがする。 もう少し冷静に、日本の将来を長期的に考えていくことを希望する。 韓国、中国が日本海側沿岸に原子力発電所をズラリと建設してから気づいても既に時遅し、である。
23739	個人	会社員・公務員	60代	男性	土地に戻れない現実、放射能は怖くないとウソぶき、ことさら事故を小さく見せて住民の避難を遅らせた、病院に患者を置き去りした原発事故、今後も事故の可能性がある、直ちに原発をゼロにして安全の確保をすべき。	原発の安全はウソでした。福島の事故でいまだに自分の土地に戻れない現実、放射能は怖くないとウソぶいたり、ことさら事故を小さく見せてきた東電と政府、住民を早くに避難させるべきだったし、病院に患者を置き去りにさせた原発事故を起こしながら、それでも再稼働させて、しばらくは原発に依存するとの方針は駄目です。また事故が起きる可能性はあるが、ガマンしてもらうというのでしょうか。原発を使わずガマンするのが本当ではないでしょうか。 1.原発をゼロにすべきです。 5月5日にゼロになったのに、政府は再稼働を安全対策が決まったとして決定した。しかし、その対策は完了したのではなくて、計画です。計画だけで安全だと判断して再稼働をみとめるのは納得できません。 2.原発15%にするはとんでもない、ゼロにすべきです。 3.原発20～25%にするはとんでもない、ゼロにすべきです。
23740	個人	自営業	60代	女性	脱原発　原発0を求めます	原発は人間がコントロール出来る物ではない、と言う事を痛い程福島の事故以降感じています。 現在原発が電気料金を低く抑えている様に電力会社は言っていますが、まやかしだと思います。 これだけ原発を作ってしまった以上使わなければという理論だと思います。 昔から原発が本当に安全なら新宿に作るべきだと言う話は言われていましたが、 いつの間にこれだけ増えてしまった、と言う事に無関心であった事反省しています。 この狭い日本の未来を守るため、お金がかかろうが、経済が縮小しようが原発0にする必要があります。
23741	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。 太陽光、風力、地熱、バイオマスと言った再生可能エネルギーへのシフトを希望します。	「原発ゼロシナリオ」を希望します。 福島第一原発が大きな事故を起こし、安全神話は崩れ去りました。 多くの人の命を犠牲にする原子力発電は必要ありません。 巨大地震が多い日本で原子力発電を推進するのは、やはり無謀な事でした。 今回の福島第一原発事故がそれを証明しました。 2030年よりもはやく、原発ゼロを目指すべきだと思います。 次の巨大地震や津波がいつ来るか分からないので、原発の再稼働には反対です。 太陽光、風力、地熱、バイオマスと言った再生可能エネルギーへのシフトを希望します。 2030年までに、35%以上行けると良いと思います。 再生可能エネルギー社会へ移行するため、あらゆる手段を講じて下さい。 よろしくお願いいたします。
23742	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発を再稼動せずにエネルギーの確保を。	停止中の原発の再稼動と全ての原発を廃止する方針の下、100%再生可能エネルギーへの転換について政策を論議をしてください。
23743	個人	自営業	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」希望します。	どれだけ注意を払っても人間の成す事に完璧という物はありえません。 原発が絶対安全だなどといまだに考えている国民はもういないはずです 事故が起きたら手が付けられない物を人間は扱うべきではありません。 刹那の経済と国民の命、自国の未来を天秤にかけられるものでしょうか？ 処理方法も見つからないまま、貯まる一方の核廃棄物の将来の処理をコストに算入せずに原子力が安い電気というのも国民を欺いています。 未来の日本人はどれだけそのツケを被って高い税金あるは電気代を払う事になるのでしょうか？日本はまともに暮らせる国でいられるのでしょうか？ 本当の意味でのクリーンエネルギーが実用化されるまでは、原発ではなく火力発電所を建設して需要をまかなう方が現実的だと思います。 政府が原発に絡む原子力ムラや電力会社に配っているわれわれの税金を全て火力発電所建設と新エネルギーの研究開発に廻せば実現できませんか？ 電力会社のコスト計算にも、もっと厳しい目を向けてください。経費を過大に申告しているに違いありません。 日本の未来、これの未質こそが今考えなければならないことですから。
23744	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロ(即時)!!	子供たちな未来にこんな危険な電気は必要ありません。安全で世界に誇れる自然エネルギー先進国を目指して日本も立ち上がってください。日本がエネルギーを輸出できる可能性があるのにそれをやらないのは世界の中で取り残されて行くと思います。
23745	個人	自営業	30代	女性	「ゼロシナリオ」を支持します 311の事故被害と収束していない現状。核燃料サイクルの破綻、廃炉でも数十年。 存続の理由が見つかりません。	3.11　福一原発の事故を通じて、日本にこんなにも多くの原発があることを知りました。 そして、何も解決していないのに大飯原発が再稼働しました。 関電は電力不足を補うための再稼働ではないと公式に会見しているのを見ました。 6歳の子供と原発立地の日本地図をながめています。 健康不具合により関東から関西へ移住しましたが、大飯原発の無事を祈らない日はありません。 そして、予測しなかった規模の地震が起こらず命ある一日に感謝して眠ります。 こんな不安な国で子どもを育てなくない。 廃炉の処理すら子の世代、そのまた子供の世代に まかせなくてはならないのですね。 今、原発ゼロの決断をしない限り、未来はないと思います。 7/16　名古屋での原発比率「意見聴取会」の中電社員の発言、 「原発で亡くなった方は一人もいない」 あんなことが堂々を言える「生き物」がいることに驚愕し怒りを覚えました。 ＿＿＿＿＿＿＿＿ 太陽光で原発20基分 ドイツ　過去最高2200万キロワット発電 5/25＆26日同国の再生可能エネルギー研究所(IWA)での調べでわかった。 という記事を読みました。 日本でも原発以外の電力の可能性を探り進まなければ、 原発事故で亡くなった方や今もなお高線量区域で作業されている方 故郷を亡くした方へ顔向けできないと思っています。 私は強く「ゼロシナリオ」を支持します。よろしくお願いします。
23746	個人	家事専業	60代	女性	いのちと共存できない"原子力"を利用することに反対します。	世界で唯一、原子爆弾の被害に合っている日本で、なぜ今、未だに原子力の平和利用などと、言えるのですか、原子力利用反対を率先して言う立場ではありませんか、 利用を賛成する人たちは、安全性を確保できたら問題ないといいますが、確保などできないことが今回証明されたのではないですか、 安全というならば、まず、使用済み燃料の処分方法を示してください。それもないまま、使用を続けることが、国のやることでしょうか。 国民の生活の為に、再稼働をする、などとウソをいわないでください。 政権持続の為、政財界の為であって、国民の為でないことは、いまや国民は皆知っています。 6月政府に提出された800万人にも及ぶ反対署名を、無視するのですか、この数は1年足らずで集まった数です。まだまだ増え続けています。 東京で開かれた10万人以上の反対集会を、毎週毎週官邸前に集まっている群衆を無視するのですか、 国民の声を聞かずに、良い政治ができるのですか、 経済も、いのちあってのものではありませんか。 国民のために、いいえ人類のために、脱原発をお願いします。
23747	個人	家事専業	60代	女性	即刻、大飯原発を止めて、全原発の稼働率を0%にすべき。 経済性より全世界の人々が不安、恐怖なしに日々を送れる現実に転換すべき。	地震の活動期に入った日本にあって、地震、津波、火山噴火など様々な自然災害を迎える土地の上での原発稼働は、狂気の沙汰。 さらに玄海原発以外は、全て活断層の上にあるとの事。 今すぐ止めても、災害時には高レベル放射性廃棄物などの危険性は免れない。 最小の被害に留める為にも、即刻全原発の停止を！ 今後のエネルギーは、日本の土地柄に合った水力や地熱発電などを進め、地産地消の小規模発電に切り替えていく道をつくる。 経済性を追い求めるのではなく、暮らしを小さくし、安心立命な社会をつくるのが、世界の中での日本の役割。 ここで大きく舵を切り替えない限り、地球上で人類が存続し続ける事ができなくなるのは明白です。 一部の人の利益の為に、未来に禍がる命を脅かすのは、余りに愚かしい！
23748	個人	無職	60代	男性	原子力発電は全て即刻廃炉にすべきだ。	福島原発の事故を経験した日本は即座に原子力発電所を全て即刻廃炉にすべきだ。事故直後の数日は身体が震えるとい恐ろしい思いは決して忘れられない。実際に被爆した人達や避難を余儀なくされた方達は、我々には想像も出来ない程辛い思いをされていると思う。 そうでなくても原発の廃棄物の処理方法すら未だ判っていない事実からすると、子供、孫やそれ以下の世代に負の遺産を残すべきでは無い。 原発を動かさなくても充分エネルギィは足りるし、仮に我々の負担が増えてもそれを担わなければならないことは覚悟している。 新しい技術で新たなエネルギィを開発したり、省エネ開発で新たな産業や雇用を生み出す方向に進むべきだ。国がその方向に舵を切るべきだ。
23749	個人	自営業	30代	男性	先に行われた「首都圏反原発連合」と国会議員の意見交換を、原発事業 を完全廃止しおえるまで、定期開催し、公に報告をすること 現実的に最短期間以内での原発事業の縮小化と、撤廃を政策化し、完遂すること	7月に行われた国会包囲デモへ参加しました。 「首都圏反原発連合」と国会議員の意見交換も視聴しました。 議員は山積みされた政策や業務があることは解りましたので、それらに変えても、議員は、福島をはじめ他の原発事業に、真剣に向き合ってほしいです。 政党と議員といったくくりを越えない範囲でしか仕事ができないのであれば、議員や政党は上の抗議や要求に対し機能不全なので、不要です。議員など、デモに行進することすらもできない存在です。 原発委員の人選にイエスかノーか、ロごもる。 いやあんな風見鶏と一緒にするな、オレは私はもっと建設的にビジョンを示し、原発事業にケリをつけれるという議員の方たちに、切にお願いを申し上げます。
23750	個人	法人等	50代	男性	原発はゼロに	原発は、放射性廃棄物の処理方法も決められないまま核のゴミを増やし続けています。このようなものを将来の日本人に残すべきではありません。

23751	個人	無職	50代	女性	福島の事故を鑑みて絶対の安全などありません。ゼロシナリオしかないです。	事故を起こした福島の原発は、もう安全ですか？とんでもないです。 廃炉作業がいつ終わることやら、燃料棒の取り出しも難しいのですね。 現場での作業も被爆のためにこれからの作業員確保も難しい。 そんな状態なのに他の原発で何かあったらどうするのですか。 2030年までに0%どころか、 すみやかに0%にと廃炉作業をしていただきたいです。 福島での事故の前は、日本の原発は大丈夫だろうと思っていました。 しかし、恐しいことに大間違えでした。 また、その事故後の対応にもがっかりさせられました。 外での遊びができない所での子育てなんて言語道断です。 絶対の安全なんてないことは福島でよくわかりました。 放射能の恐ろしさもよくわかりました。 よってゼロシナリオしか考えられません。
23752	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオ希望です	再稼働はしないでください。 どうしても再稼働したい場合は、使用済み核燃料の処理が確立させてからにしてください。 これ以上核のゴミは増やさないで下さい。 廃炉のほうに力を入れてください。廃炉の技術が確立出来ればその技術を、海外に売れるため、国益にもなると思います。 原発の中に、使用済み核燃料のプールを入れるのは、よくないと思います。福一の4号機みたいになってしまうのは、こりごりなのでやめてほしいです。 自然エネルギーに、水車を使うのでもいいと思います。 こんなにいっぱい川があるのに使わないなんてもったいないです。台風や干ばつや寒波の時には使えなくなってしまいますが、場所によってはいいんじゃないかと思います。
23753	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発を終息させてください。	原発がなくなったらどうなる？ じゃなく、 原発をなくすためにどうしよう？ という 思考の方向転換をもとめる。 完全に終息させるのに多量の時間が必要なら、 一刻も早く、停止させるべきだ。 自然がなくなったら、生きていけない。 電気がなくても生きていけるけど。 だから、原発をやめよう。
23754	個人	パート・アルバイト	20代	男性	日本全国にある全ての原子力発電所の即刻停止をしてください	六ヶ所村の再処理施設はもう処理しきれない状態に入っています。再び福島第一原発と同じ事が起こったらこの国はもう終わりです。それでも貴方達は原発を稼働させ続けるんですか？。
23755	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発0シナリオを選択します。 原発は、福島で分かったとおり危険です。	原発は危険だから。
23756	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はゼロにするべきです。その他の選択肢はありません。	原発を動かすには、採掘から運搬、利用、処分まで被曝労働が必要であり、原発は個人の尊重をうたった日本国憲法のもとでは許されない、反人権的な産業です。 また、一旦事故が起こったら対処方法がありません。地域を、日本を丸ごとこわすのです。いまどこかもう一箇所でも事故が起こったら、日本の経済、地域社会、世界的影響はどうなりますか。想像に難くありません。 さらには、数万年の将来にわたって、核のゴミを管理し続けなければなりません。その意味では、原発推進の方たちは無責任です。 原発の推進が1基あたり建設費だけで4000億円もの巨大な公共事業であり、大きな産業複合体の利益になることが明らかになりました。そして、その莫大な利益から政治家や学者、マスコミまでもが甘い汁を吸っていることも明らかになりました。 私は、このような利権に縛られた人たちによって、経済や政治が動かされていることに反感を覚えます。 私は、私の子ども、その子どもたちにまで延々とツケを回す原発という仕組みには反対です。ゼロしかありません。 ドイツでは自然エネルギー、再生可能エネルギーにシフトしています。そして日本の技術は海外では活躍しています。要は、やる気の問題です。
23757	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発（ゼロシナリオ）を支持いたします。	2011年3月11日の福島原発事故で、原発の恐ろしさを知りました。 この事故以前にも、原発の事故は日本に限らず多々起きていて、決して安全なんかではなくむしろ最も危険なものと気づいた今、海や土壌や食物や全ての生物の放射能汚染に苦しむ今、絶対に原発は無くしていくべきだと思います。 これから何十年、何百年、セシウム・プルトニウム・ストロンチウムetcがなくなるには途方もない年月がかかるのに、結局おびえ苦しむのは自分達なのに原発をもち続ける理由が見つかりません。今度いつ原発事故がおこるかもわからないのに・・・。 この先、新しい生命（人間だけでなく）が生まれていく中で負の遺産を残してはいけないと思います。 原子力に頼らなくても成り立つ日本を作っていくべきだと思います。 日本の高い技術や知恵は、人々にとって危険なものに対して使われるのではなく人・自然・動物などにとって安心・安全を守るために使われていってほしいと思います。
23758	個人	無職	60代	男性	いのちを壊す、危険な原子力発電に反対です。	毒性の半減期が、何十年、何百年などという恐ろしいものを、使用して良い訳がない。 使用済みの燃料の毒性をどうするのか、 今が、豊であれば、後世のことはどうでもよいのか、 原子力は人間の手におえるものではない。 絶対、脱原発をすべきである。
23759	個人	自営業	30代	男性	あるべき選択肢は、「原発温存」「脱原発」「早急な廃止」の三つではないでしょうか？	3つの選択肢のうち、真ん中が主流の考え／穏便な考え、その他二つは急進的考えの反映だと一般的に思われます。現在の主流な考えはどうみても「脱原発」です。これが真ん中になるよう選択肢を作るべきです。「原発推進」をどうしても選択肢に残すということであれば（その理由が理解されていないため、理由を示すべきです）、選択肢を4つにして、「早急な原発廃止」を追加すべきでしょう。デモその他国民の意見を偏見なくみていても、「早急な原発廃止」は選択肢として外せないと思います。
23760	個人	無職	60代	男性	私は1949年生まれです。高度成長の恩恵を受けて大きくなりました。でも、それに伴う「つけ」を子供や孫世代に回すわけにはいきません。人間の英知は「人災」を打ち破ります。即原発0を主張します。	(1)　なぜ、「2030年の選択肢」なのでしょう。今直ぐとは言いませんが速やかな「選択肢」が必要と思います。なにか、政府の企みに欺瞞を感じます。 私は即刻原発0を主張します (2)　私は戦後の混乱が落ち着いた1949年生まれです。東京オリンピック、大阪万博など「世紀のイベント」もあり、高度成長の恩恵を大いに受けて育ちました。でも、それらには「つけ」も伴いました。私には子供が二人、孫が四人おります。それらを含めた同世代の人たちに「つけ」を回すわけにはいきません。私たちが享受した「安心と安全」を同じレベルかそれ以上で引き継ぎたいと思います。 人間の英知は「人災」を打ち破ることができると信じ、みんなとともに生きていきます。
23761	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロ。2030年シナリオ0%を目指してほしい。	今の政府がどれだけ国民の意見を聞いていただけるか不安ですが、とにかく日本の将来、子供たちの未来が安心して暮らせるために真剣に考えていただきたい。 今回の原発事故で多くの人が亡くなり、今なお苦しんでいる人達の事を忘れず、少しでも早く原発ゼロに近づけるようにもって行ってもらいたい。便利さだけを求めるのではなく、人間の命が何より大切さだということ、国民ひとりひとりと充分理解していると思います。 廃炉の処分方法も決まってないものをこれ以上作らないでほしいです。
23762	個人	会社員・公務員	50代	男性	20～25%シナリオ希望	原発は徐々に減らしていくべき。 ただ、急激な変化は経済や国民生活に悪影響を及ぼすと考えられる。 代替エネルギーの開発に国としても研究投資が必要と考える。 水力、太陽光、風力、海洋発電等の技術開発の推進を望む。 一方、原発は面期的なエネルギー技術であり、安全な原発に対する技術開発も必要な施策と考える。
23763	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。	「原発ゼロシナリオ」を希望します。 人の命を奪う危険な放射性廃棄物の処理方法も無いのに、原発を動かすこと自体狂った行為です。今、欲にかられてお金を手に入れて、後のことは後世に任せるなんて、やるべきではありません。 国は、ただちに全ての原発を廃炉にし、福島の復興と自然エネルギーの進歩に全力をつくしてください。
23764	個人	自営業	40代	女性	原発にたよらない未来を選択してください。	原発はやはり危険だと思います。このままいけば第2、第3の福島の悲劇を 産むと思います。まずエネルギー転換することを掲げて代替エネルギー開発に真剣に取り組んでいただきたい。子供たちに安全な日本を残してほしいです。
23765	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを支持する。	原発は津波ではなく地震で壊れた。 18年後などと悠長なことを言っておらず即時ゼロ%にすべき。 即時ゼロシナリオがないことも国民を馬鹿にしている。 電力不足などは原子力ムラの嘘だというのも浸透している。
23766	個人	家事専業	30代	男性	2030年までに原子力発電の0%を目指し クリーンエネルギーの増加と、節電による効率を高める。	資源は有限であることに気づかなければ、この先、子孫が末永く地球上で住めなくなる事を想像しなければならない。 石油がなくなると、ウランに目をつけましたが、ウランが石油より少ない事がわかり、もんじゅや六ケ所の施設が動く見込みのないことから、原子力政策は破綻している事は、国民周知の事実になってしまいました。 目の前の利益を追う事は経済活動として大事な事かもしれませんが 地球上で永続的に人間生活ができるように、環境を維持する事を考えなければ 次世代にあまりに無関心すぎると思います。 福島では、警戒区域で、原発がなければ助かる命が失われ 現在でも、放射能汚染から絶望し、自殺をされている方がおられると聞きます。 できるだけ早く原発を廃止するゼロシナリオを支持します。 核のゴミをこれ以上増やすことなく、福島の人達の苦しみを これ以上広げることのない政策を望みます。
23767	個人	パート・アルバイト	40代	女性	長期的にではなく、即時原発ゼロシナリオを要求します。	【理由】 ・福島原発の事故で、原発は人間の手に負えるものではないことがはっきりとわかったため。 ・少なくとも現在の日本の中枢部と電力会社の人材には、原子力エネルギーを扱う資格と能力がないことがはっきりとわかったため。また、これまでの対応を見ていると、この先も任せられる人材が現れるとは到底考えられないため。 ・地震多発地域であり、人口密度の高い日本列島で原発を動かし続けることは極めて危険であるため。 ・核廃棄物の処理問題が解決しておらず、また、この先も解決する見込みがないため。 ・原発は、常に差別の上に成り立つモノであるため。また、そのような電力は一切使いたくないため。 ・原子力は危険で、途方もない高額なエネルギーであるため。 【提案】 ・日本近海に埋蔵されたままであるエネルギーの開発に積極的に着手する。 ・シェールガスの開発に着手する。 ・日本には優秀な学者や技術者がたくさんいます。いまこそ国民の英知を結集して、原発に代わる新たなエネルギー、産業を生みだし、その分野のトップを担うべき。冷静な目で世界を見れば、原子力産業は終焉を迎えつつあります。いつまでもここの固執すれば、やがて日本も終焉を迎えるのは自明の理です。原子力産業（＝核兵器用燃料生産産業）の思考停止から脱却すべき。 ・電力会社の地域独占を廃止し、発送電を分離する。送電部分はインフラとして国が管理し、発電部分は多様な発電方法と多様な企業が参画し、消費者側が発電会社を選べるようにする。 【その他意見】 政府の無策無能ぶりにはあきれるばかりです。政官財の癒着ぶりは前々から知っていましたが、ここまでひどいとは思っていませんでした。 もっとしっかりしなさい。 貪欲で厚顔無恥な下品な原子カムラの住民と、愚鈍な怠惰な政治家によって、国民に恐ろしいほどのリスクを背負わすのはやめていただきたい。 原発が安全で必要不可欠なエネルギーと言うのなら、野田首相自らが高らかと収束宣言した福島県に行政機関を移し、福島と日本の復興のために尽力しなさい。 次の選挙が楽しみだ。

23768	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオの早急的な実現を求めます	福島原発事故は、多大な被害を今もなお、広げ続けています。 地震や津波の被害をあまり受けなかった地域でも、 まき散らされた放射能のせいで、家も仕事も家族も失った方が、 たくさんたくさんいらっしゃいます。 いくら除染をしたところで、最終処分の仕方すら決まっていない放射能は、 運転中も、運転後も、とても今の科学では管理しきれるものではないことが、 あの事故で、はっきり示されました。 大飯原発が再稼働されましたが、いくら机上で安全を確認したところで、 地震大国日本においては、その「安全性」には強く疑問を感じます。 電気は、私たちの生活を便利で豊かなものにしてくれます。 ですが、人の生活を奪う可能性の高い原発は、その手段として全くふさわしくありません。 日本には資源がないと言われてきましたが、地熱・風力・メタンハイグレード・藻油などにより、エネルギー自給率100%を目指せるはずです。 無理に原発を動かさなくても、現状の化石燃料・天然ガス等で電力は十分賄えるのですから、 危険でリスクの高い原発は、2030年までに、ではなく、即刻停止することを切望します。
23769	個人	無職	60代	女性	ゼロシナリオを支持します	福島は津波のせいでなく地震で損壊し、メルトダウンしました。 配管のつなぎ目は地震にもろいもの。 全国のもろい配管全ての耐震を向上するのは不可能です。 原発事故のリスクは計り知れません。 次爆発したら日本は完全に終わります。 使用済み核燃料の最終処理場もありません。 今すぐ全基廃炉にするべきです。
23770	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオにして下さい。	ゼロシナリオ、それしか考えられません。 これから生まれてくる人たちに、食べる物や住む場所、健康な身体（遺伝子）を残さなければなりません。 もちろん、子供たちにも。 経済は、最優先課題ではないはずです。 命があっての経済なのではありませんか？ 未だ収束の兆しさえ見えない福島第一原発からは、毎日放射性物質が漏れ出しています。 それなのに、人々を福島に戻して除染・瓦礫の拡散ですか？ そんな東電や、東電のいいなりになっている政府が、原発を再稼働したり建設したりすることは、もう考えられません。 原発はすでに過去の遺物です。 原発によって、これ以上、放射性物質を作り出したり、放出させないでください。
23771	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー意向を目指して	急激なエネルギー意向は困難であり、非現実的である. また、安全と安心をしっかりと説明すべきである. やはり、一定の安全性を保ちつつ、原子力を動かし賠償や安全性、次のエネルギー政策へのコストを蓄積する必要がある. ただし、明確な廃炉計画やエネルギー移行モデルや計画を出しておく必要がある. これには、経済的な観点が入るのではなく、ここに政治的な判断が必要である. 総じて、 ・経済的妥当を考慮すべきである ・原子力発電の賛成、ただし、数年後には古い、安全性の保てない発電所の廃炉. ・エネルギー意向賛成　急激には無理であり、あらたな利権を生むだけである
23772	個人	家事専業	30代	女性	将来のある子どもたちに何を残すかを考えたら、脱原発100%に賛成します。	今、妊娠中の私は、「将来子どもたちに何を繋いでいくか？」をよく考えます。 その中に、安心して暮らせる環境があります。その環境とは、放射能や化学物質に怯えるのではなく、のびのびと呼吸をして、思いっきり外で遊べるということです。もちろん、食べ物も同じように、考えています。 経済も必要かもしれませんが、それは、人間の基本、健康があってはじめて有益なのではないでしょうか？ お金ばかりにとらわれて、本当に大切にしなくてはいけないものを私たち大人は、見失いつつあるように思います。 私は、脱原発100%に賛成です。自然エネルギーへの移行を考えて下さい。 それには、飯田でつなりさんのお考えがベストだと思います。
23773	個人	無職	50代	女性	原子力発電は、即刻全炉廃炉にしてください。	理由1 　原子力発電がなくても電気は足りている。 理由2 　日本はどこの原子炉も地震の危険がある。地震の危険がないのは玄海原発　のみ。 玄海原発は老朽化していて炉の状態が危険。すなわちすべての原　子炉を動かすことができない。その必要もない。 理由3 　使用済み核燃料の処理方法、及び処分場も確立されていない。 　このような危険なものを後世に残すわけにはいかない。倫理に反する。 理由4 　規制委員会が機能不全。 　たとえ新しい規制委員会ができたとしても、原子力を推進する原子力村か　らの人選では、全く意味がない。ないのと同じ。 　福島の事故後も何も変わっていない。そのことへの絶望。 理由5 　エネルギーを浪費しない人間の生き方がこれから重要になってくる。 　地球上のエネルギーは限られている。大量生産の時代は終わり。 　発想の転換が必要。 理由6 　今回、福島の事故の責任をだれもとっていない。それはおかしい。 　原子力発電を全廃すること。それが、この史上最悪の事故の責任をとるこ　とだ。
23774	個人	法人等	60代	男性	原発は即時中止し、そして廃炉へ準備すべき。 同時に青森県六カ所の核燃料サイクル施設も廃炉にすべき。	原発の安全神話は、今や誰も信じていません。もとより、私は信じていませんでしたが、時の政府や電力会社も100%安全だなんて信じていなかったでしょう。そのために、電力を最も消費する大都市に原発施設を作らなかったのでしょう。 百歩譲って原発を容認するなら、地方の原発は全て廃炉にして東京、大阪、名古屋に原発を作ったらよい、核燃サイクル施設もしかり-----。そんなことできないでしょう。 電力が足りない足りないと宣伝していますが、こんな猛暑でも電力不足は起こっていません。大都会のビルの節電、自動販売機の乱立等々、もっともっと節電できる場所、施設はあります。 また太陽光、風力等々、自然エネルギーをもっともっと開発、推進すれば原発なんてゼロになっても電力は十分足ります。
23775	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	原発の安全神話は崩壊しました。 事故などで一旦破壊してしまうと（人類の生存期間では）永久に元に戻らないこともわかりました。 北方領土返還よりも深刻な問題となってしまいます。 原発を放棄すると、新たな需要が生まれます。 その第一の候補が自然エネルギーです。 経済も技術革新も回り出します。 人類の正しい発展に資するために、原爆と原発の被害を受けた日本が世界をリードしなければなりません。 それこそが国際社会で名誉ある地位を占めることにつながります。 生命とお金、どちらを取るか明白な決断です。
23776	個人	無職	60代	男性	エネルギー問題を国民の意見を参考に解決するなど、もっての外です。	電気はどんな方法で作っても、我々の感知するところでは有りません。 原発以外の、火力・水力・風力・太陽光などの発電設備が壊れる場合、 危険の範囲を我々は容易に理解でき、運の悪い人を除き、災難から 逃れる術を知っています。 原発はどうでしょうか？逃れる術が有りません。無いことに対して、 「何割なら良いと思いますか」の設問は全く我々を馬鹿にしています。 逆に質問したい、原発推進の皆様、では、放射能漏れが起きた場合、 推進に係わった皆様の孫・曾孫その先まで責任が取れますか？ 取れる取れないの議論の前に「取らない」無責任な皆さんでしょう。 取る気が有るなら、速やかに福島の方々をもとの「地」に戻せた筈です。 我々を騙して、とんでもない代物を作ってしまった今となっても、 商用発電の原発は「0」が当たり前、いろいろな意味での「防衛」で、 数機は持つべきと思いますが、 原発が稼働しないと日本の経済がおかしくなるって？ その前に、あなた方の頭がおかしくなっていませんか。 日本の経済と我々の命を天秤にかけて良いのですか。 福島原発の事故究明と被災避難された方々の対応が 1年半を経ても全く先が見えない状況では、何を言っても、嘘、出鱈目です。
23777	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。 消費電力の平均化をメインに、省エネ技術、エネルギーの意識変革によりピーク時の必要供給力を25%（原発分）削減できると思います。	私は以下の理由よりゼロシナリオを支持します 1. 原発の危険性について 原発は事故を起こさないための安全対策が万全であるというだけでは不十分だと思います。万が一事故が起きても対応できるという両面での安全が確保されている必要があると考えます。放射能汚染などの事故を起こした場合現代の技術では対応ができません。さらに廃棄燃料の問題も未解決です。よって原発は2030年までにはゼロにすべきです。しかし、未来に向けたエネルギーとして技術の確立に向けた研究は必要かもしれません。 2. 原発抜きの場合の電力の確保について 2-1 消費電力のフラット化 ピーク時の消費電力が供給力の9割を超えると停電などによる生活、産業への影響が懸念されますが消費電力の平均は供給力の7割以下です。要するに消費電力の総量を減らさなくともフラット化できれば必要供給力は3割以上削減できるということになります。 出来るだけフラット化を行うためには業務時間の拡散化（サマータイム、早朝深夜休日シフト）、スマートメーター導入による電気需要量に応じた単価変動システム（ダイナミックプライシング）、蓄電技術の向上、揚水発電の増加などが有効だと考えます。 2-2 省エネ技術の向上 LED、省エネ家電等の省電力機器およびコジネネの向上、普及によりピーク時の電気供給量を削減できると思います これらにより現状発電比率25%の原発はゼロに出来ると考えます 3. 原発をゼロにした場合のCO2削減について 3-1　再生エネルギー発電へのシフト 再生可能エネルギーの買取システムの促進、屋根貸し、遊休農地の太陽光発電（里山発電）の促進、地熱発電の規制緩和、海岸、洋上地域の利用促進対策などにより再生可能エネルギー発電の供給量を増加して、化石エネルギーの消費を抑制しCO2削減を目指します 3-2　電力以外のエネルギーの活用 地下熱による空調設備、太陽熱、太陽光照明などを活用し、電気に依存しないシステムを促進します 3-3 緑によるCO2削減 屋上緑化、壁面緑化等による微気候調整、CO2吸収、また植物工場でのCO2の利用などが考えれます。さらに都市部の庭先、屋上、公園などに大幅に菜園を増やし食料の自給自足を促しフードマイレージの大幅な削減によりCO2を削減し、かつ食物自給率を改善します 4.　電力コストについて 発送電分離、電力小売自由化により新規発電業者による自由競争市場とレコストダウンを促進します 5. 廃炉をした場合の地元対策 原発を廃炉にする場合の地元対策として10年以上必要とされる廃炉ビジネスが有効であると思います。また将来的には既設送電線を利用した再生可能エネルギーの発電事業なども考えられます 6. 経済成長について 人口が減少していく成熟社会になり、明治以降の右肩上がりの経済成長を前提とした社会システムを考え直す時期であると思います。成長にこだわらない安定値への収束をする時代、次の成長への準備期間と捉えることもできます。エネルギー消費が多いほど幸せになれるといった幻想から目覚め、本来の幸福感を感じられる社会を目指すべきだと考えます。
23778	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発0シナリオを選択します。 現在、電力は足りています。何かあったとき、原発は危険です。	原発0を希望します。 原発は、大変危険なものです。
23779	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はゼロにするべきです。	放射性物質が、現時点で人間の手に負えないものであることがはっりしました。一旦事故が起こったら対処方法がありません。 子どもたちの未来を今私たちが守るべきです。 このような選択肢を挙げること自体、国民の命、安全を踏みにじる行為です。
23780	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）を求めます 発送電分離をして、スマートグリッドをすすめてほしい。	原発はもう時代遅れ。 日本の技術力をもってすれば、自然エネルギーで暮らしていけます。 諸外国が日本の自然エネルギー技術を使って、なぜ日本で使わないのですか。 これ以上放射能で日本の国土や海洋を汚染しないでください。 地域の電気は地域でつくって、高圧線などもやめてほしいです。

23781	個人	会社員・公務員	50代	男性	私は、自然エネルギーはシナリオどおり増えない、原子力発電所は有効に活用すべき、系統対策費用等の負担が不明確なことから、20～25シナリオを支持します。	私は「20～25シナリオ」を支持します。 第一の理由は、自然エネルギー（再生可能エネルギー）比率を現状の10％から25％アップすることは到底無理であり、せいぜい5～10％アップが限界と考えるからです。 第二の理由は、発電コストやエネルギー安全保障の観点から原子力発電所は有効に活用すべきと考えるからです。何事にもゼロリスクはありません。今公表されている原発の安全対策を見ると、同様の事故が起きないように、また起きても影響が少なくなるように考えているように思います。私は安く潤沢な電気エネルギーを享受してきましたが、ここで原発を停めた場合、私の子孫には高価で低品質なエネルギーと高額な処理費用を押し付けることになるからです。 理由の第三は、系統対策コスト、CO2クレジット費用、太陽光サーチャージ等の費用を誰が負担するのか詳しく提示されておらず、この費用負担も無視できないと考えるからです。 最後に、コスト等検証委員会の報告について恣意的なものを感じますので再検討をお願いします。 また、放射線影響について日本的な感情論が多く聞かれますが、国際基準や多くの学識者はどう考えるかを政府としてキチンと情報発信すべきと考えます。場合によっては基準の見直しや除染の見直しも必要と考えます。
23782	個人	家事専業	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 経済復興には国民の「未来への希望と安心」というエネルギーが必要だと思う。	30代となり自分が子供を持つ年齢となって、次世代へ安心して暮らせるための エネルギーというのを選んで行きたいと思った為。 安心して暮らせるエネルギーとして再生可能でありなるべく自然のエネルギーをつかいそして、その技術を経済でもいかしていける国づくりを政府に求めたいと思います。いつ、また大きな地震や自然災害にみまわれるかわからないので2030年には原発を0ではなく、まさに今から0へとしていきたい。
23783	個人	自営業	40代	女性	中期的には「15シナリオ」が望ましいが、2050年頃までには原発依存度を完全にゼロにして欲しい。	中期的には「15シナリオ」が望ましいが、2050年頃までには原発依存度を完全にゼロにして欲しい。 再生可能な自然エネルギーに加え、メタンハイドレート等の埋蔵資源の国内での採掘なども視野に入れて欲しい。
23784	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます。 今、地球上では大雨、竜巻、大寒波など予想をはるかに超えた規模の現象が起き、大災害を引き起こしてます。そしてまた、予測不能なテロの攻撃もどこで起こるかわかりません。福島の事故で、あまりにも無防備な作られ方をしてる原発所を見て驚いたし、今現在も無防備なままの4号機を見てて、ここに大きな竜巻が来たり、テロ攻撃を受けたらと思うと、ほんとに恐ろしくてたまりません。こういう予測不能な事態が多すぎる現実の中で、これだけの被害をもたらしている現実の中で、近寄ることもできず、どうすることもできない、人間の手で始末に負えないエネルギーを使うわけにはいかない。危険なままの使用済み燃料の処理も確実に安全にできる方法も考えられず、どんどん増える一方で、未来の人たちにどうしろというのでしょうか、暗い未来ばかりが想像されます。あまりにも無責任な、未来の明るい想像ができないエネルギーは使うべきでないと思います。できるだけ速やかに、原発をすべて無くして、自然のエネルギーを中心に、もっと安全なエネルギーを活用できるよう、また、一つの会社にまかせるのでなく、地域分散型のエネルギー供給ができるようなシステムを作っていく必要があると思います。経済ばかりに重点をおいたバランスの崩れた社会でなく、自然環境と安心できる生活全体のバランスのとれた社会を作るべきです。
23785	個人	自営業	50代	女性	今すぐ原発ゼロになるよう脱原発を進めてほしい	今すぐ原発ゼロになる「原発ゼロシナリオ」支持します。 原発は、次の事故が起きる前に速やかに停止すべきです。地震列島の日本では核兵器と同等ではないでしょうか。 自然エネルギーへ転換、発送電分離を進めると同時に、原発の永久廃炉も検討する時が「今」だと思います。
23786	個人	法人等	50代	女性	1．原発は即刻中止してください！	今も、南相馬市などから大勢の避難者（特に子供）が、当地で不便な生活を強いられています。 政治家にとって、"安心・安全を第一とする国作り"が一番重要な仕事なはずです。
23787	個人	自営業	60代	男性	脱原発の基本方針を明確にし再生可能エネルギーねの転換の決意を示すべきである。	日本政府は昨年3月11日、東日本大震災の救援を活かしていない。 東日本大震災の発生による巨大津波、福島第1原発事故により1号機から4号機まで相次いで爆発膨大な放射能を拡散させた。この放射能汚染に対して原子炉の調整能力の技術的未成熟、住民への周知方法・情報伝達の欠如、避難誘導に対する支持の欠如、ヨウ素剤服用指示の欠如など原子力を扱う責任を感じていない。 このような中で大飯原発3･4号機の再稼動を認めることは、福島原発事故を教訓化していないことだ。多い原発の再稼動を撤回すべきである。
23788	法人・団体等	法人等	60代	男性	原発再可動反対、同時に全ての原発を廃炉に。	事故の悲惨と今後人類に与える負の遺産。
23789	個人	家事専業	30代	女性	2030年の原発依存度は(1)のゼロシナリオ以外有り得ません。	100歩譲って、2030年の原発依存度は(1)のゼロシナリオ以外有り得ません。 本当は今すぐ原発はなくしていただきたいと思っています。 今回の東日本大震災での福島第一原子力発電所の事故をみても明らかだと思うのですが、 他の原発立地地域が大地震、津波に襲われないという保証はどこにもありませんし、実際にあの規模の地震、津波がきた時に現在日本中にある原発は耐えられるのでしょうか？甚だ疑問です。 早急に安全対策を講じるといっても何ヶ月、何年もかかるようなものばかりです。 地震はいつ起こるか予測不能です。明日にも来るかもしれないんです。 7月1に再稼働してしまった大飯原発は安全対策が万全でないにも関わらず、動いてしまっています。 311の教訓が全く生かされていません。どれだけの人が今も放射能汚染によって今も苦しんでいるのか分かっているんでしょうか？ そもそも原子力発電所は被ばく労働者を生むのです。 今日、8月1日現在、日本中猛暑だと思いますが、原発は2機しか動いていません。 原発がなくてもなんとかなることがすでに証明されています。 多少、電気料金が上がったとしても放射能の危険にさらされるよりよっぽどいいです。 電気が足りない、電気料金が上がる、というのなら再生可能エネルギーに力を入れてください。 発送電を分離して普及させれば料金も下がるはずです。 以上の理由で原発依存度は(1)のゼロシナリオで早急に動いていただきたいです。 がんばってください！よろしくお願いします！
23790	個人	無職	60代	男性	「ゼロシナリオ」が望ましい	短期的には「15シナリオ」が望ましくもあるが、2030年間での達成は難しい場合は2050年頃までの早い段階で原発依存度を完全にゼロにして欲しい。 再生可能な自然エネルギーに加え、メタンハイドレート等の埋蔵資源の国内での採掘なども視野に入れて多角的に進めるべき。
23791	個人	自営業	40代	男性	消費する事が善とされてきた価値観を見直す時だと思います。日本ならではのエネルギー政策を構築して欲しいです。人間が制御出来ない原子力への過度の方針は国土、国民の安全を守る事は出来ませんでした。	国民の安全、将来のために
23792	個人	無職	60代	女性	「15シナリオ」が望ましい	理想は あくまで「0シナリオ」だが、2030年間での達成は難しい場合はまず「15シナリオ」の達成を目標にし、2050年頃までの早い段階で原発依存度を完全にゼロにして欲しい。 再生可能な自然エネルギーに加え、メタンハイドレート等の埋蔵資源の国内での採掘なども視野に入れて欲しい。
23793	個人	学生	10代以下	男性	原発やめて	福島のように放射能もれの危険があるので原発はやめてほしい。便利な生活より健康の方が大事だから。福島の人たちは苦しんでいる。みんなが自由に幸せに暮らせることを願っている。
23794	個人	自営業	40代	男性	脱原発（ゼロシナリオ）を支持します。	もう原発は要りません。 断層の上、津波、地震、現在でも怖すぎます。 燃料費なども東京電力がしっかり交渉するように、政府から厳しく指導してほしい。
23795	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は必要ありません。撤廃して下さい。	電力会社や政府は原発の必要性を声高に訴えてきましたが、時間と共にむしろ明らかになるのは原発の不必要性と、原子力産業にいかに巨大な利権が絡んでいるかということばかりです。 生きた人間によって国は成り立つのであり、そこに住む人々の生命をないがしろにする国家に未来はありません。 目先の利益や保身に囚われるのでなく、どうか10年後、100年後、その先を見据えて下さい。
23796	個人	自営業	60代	男性	2030年までのエネルギーのあり方については、原発ゼロシナリオ選択します。	私は以下の理由で、原発ゼロシナリオを選びます、 人類が開発した技術はどんなものでも絶対に事故（不具合の発生）を起こさない完璧なものはありません。それでも完全でない各種の技術が開発され受け入れられ、進歩してきたのは、技術の不具合により生じた環境への負荷が（人命は別として）修復可能だったからといっていいでしょう。ところが原子力技術は、東電福島第一原発の事故が示すように、いったん事故が生ずれば、拡散した放射性物質の回収・隔離がむずかしく、放射性物質の無毒化・無害化はほぼ不可能であり、放射線被曝による生物への影響は何世代にもわたる。したがって、技術は失敗を繰り返しながら進歩するという一般的技術論は原子力には当てはめる事ができない。 よって、本来地球環境になかったような危険な放射性物質を継続的に生み出し蓄積させるす原子力発電所はすみやかになくすべきである。せめて2030年の時点ではなくなっていてほしい。
23797	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	北半球北緯44度00分00秒周回物流・交流航路内の道路・鉄道・室内農漁業・小水力発電所群施設	原発安全神話行政から原発ゼロ行政に依拠して、原発立地自治体の産業構造を変革する立場から、青森県下北半島の原発高濃度放射性廃棄物処理場の運転停止と廃止後の産業として、国と関係自治体で施設周辺に、地産地消自然エネ施設（小水力発電所群等）電力で環太平洋物流航路材料の強化ガラス生産工場の建設と物流航路資材組み立て施設を自治体港湾施設および被相続団体防衛省管理敷地内に建築すること。 陸奥湾内の漁業資源と関係産業労働者の生活と雇用を守る環境を構築すること。大間町・東通村・三沢市・八戸市・山田町接続物流航路と東経140度線と天城トンネル東経線間を北緯41度00秒線航路陸奥湾の養殖漁業と青森県周辺海域の安心安全食文化を守ること。 山田町・えりも岬先北緯42度00秒東経144度00秒線点・歯舞諸島南海域北緯43度00秒線点・色丹島東方東経148度00秒北緯44度00秒物流航路。 (1)大陸北回帰線物流航路 (2)太陽南回帰線物流航路 (3)東経180度00秒線の南極大陸からオーストラリア東経96度00秒経75度00秒線点間物流航路 (4)アイスランド先北緯75度00秒東経00度00秒線点・西経15度00秒北緯60度00秒線を太陽南回帰線までの物流航路 (5)スペイン沖東経15度00秒北緯45度00秒線点からインド洋太陽南回帰線東経75度00秒線点間物流航路 (6)ヨーロッパ大陸北緯45度00秒東経45度00秒線点から大西洋太陽南回帰線西経15度00秒線点間物流航路 (7)アフリカ大陸内太陽南回帰線東経30度00秒線点から小笠原諸島先太陽北回帰線東経140度00秒線点物流航路 (8)千葉県木更津インターチェンジ先東経140度00秒線の赤道線点間物流航路 (9)赤道東経140度00秒線点からインド洋太陽南回帰線東経75度00秒線点間物流航路 (10)オオストラリア西方太陽南回帰線東経105度00秒線点間物流航路 (11)-(12)に続く
23798	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロを望みます。 （即刻原発ゼロを望みます）	・昨年からの節電により、原発による電気を使用しなくても、通常の生活、社会活動に致命的な支障が生じないことが証明された。 ・クリーンエネルギーの供給を多くしていく。 ・現在の福島原発の事故が、終息するめどもついていない以上、事故が起きる可能性がある原発は再稼働するべきではない。 ・現在の東北、関東に住む住民の健康と生活が保証できていない、今後の健康と生活も保証されない。 ・福島原発の事故の原因、責任、終息予定が何一つ明確になっていない。 ・大飯を始め、地下に活断層のあるおそれがある原発は再稼働するべきではない。 等々
23799	個人	無職	20代	男性	電気料金の安定のためには必要。	私はこれからも原発推進、新規原発の建設をドンドン進めて欲しい。 それは当然ながら安全・安心は世界最高水準にするべきは当然である。 国として原発の安全・安心を世界のどの国よりも高の原子力政策が 日本の電力需給の根幹である事を実践してほしい。今後の新規原発の建設は 太平洋側の地域では不可能だろう。九州北部から青森、北海道の日本海側に 限定される。今後は原発に対するいかなる情報も公にすべき。 隠せば本当に脱原発の機運になり命取りになる。世界には日本の原子力技術を 普及しようとしているのに国内では脱原発減原発では世界に納得してもらえない、 何回でも国民に説明をお願いしたい。人気取りか浜岡原発を停止させ、 今度は2025年には原発全停止と発言した菅前総理。根拠もなく 人気取りの為だけの発言は控えてもらいたい。菅直人前総理の発言は 今まで原発を立地してくれた市町村にも失礼な発言だと思う。 個人的には電圧を東西で同じ電圧にし、一般家庭の電力を自由化すべきである。 電力会社の総括原価方式をすぐにやめるべき。 将来的には発電量における原発の割合を40%以上にし、もっと原子力発電の 必要性を世間に向けて何回でも発信して欲しい。核のゴミの中間貯蔵施設、 最終処分場をどこの自治体も受け入れてくらないなら国有地にするしかないと思う。 原発先進国のフィンランドと原発に関して安全協定・協力協定を結んで欲しい。 再生エネルギーの買い取り価格は余りにも高すぎる、発電した全ての電力を 電力会社が買い取ると言うのはおかしい、結局その付けは太陽光パネルを つけていない家庭だけが被害を被る、全くおかしい法案だと思う。 ドイツでは10年後再生エネルギーの買い取り価格が電気料金に上乗せされた金額は 月1000円を超えている、余りにも再生エネルギーの買い取り価格が高騰した事で ドイツでは今年から買い取り価格を減額している。 消費増税も行うとしている中でこの法案は国民に更なる 痛手をあびせる事になる。
23800	個人	法人等	30代	男性	「ゼロシナリオ」を全力で実現すべきである。ただちに国内全原発の廃炉作業に着手すべきである。	歴史研究者のひとりとして断言できますが、2度の原爆投下を受け、「第五福竜丸」の被爆を受け、福島第一原発の水素爆発による多数の被曝など放射能難民＞を生んだ原発政策の失敗を受けてもなお、この原発を維持し再稼働し続けようとすることは、「国辱」以外のなにものでもありません。このような状況下で大飯原発を再稼働するなどもってのほかであり、このままでは現政権および21世紀初頭の日本政治に対する歴史的・国際的評価は、数十年後、間違いなく地に落ちるでしょう。 また、いわゆる原子力ムラと呼ばれる産業構造は、今後10～20年は維持できても、国内世論や国際的なエネルギー関連産業の構造転換のなかで、早晩ゆきづまることは目に見えています。 そして、いまただちに国内の全原発の廃炉作業に着手しても、廃炉が完了するまでに最低30～40年はかかります。 さらに、「核のゴミ」の最終処分の問題もまったく見通しが立っておらず、これ以上の原発の再稼働などもってのほかです。 ここは政治決断によって、国内の全原発の廃炉を直ちに決定し、新エネルギーおよび廃炉にかかわる研究・産業開発に全力を傾注する政策転換を行い、早急なエネルギー産業構造の転換を目指さなければ、上記のさまざまな側面において、日本の経済社会や歴史的評価は、中長期的に確実に凋落します。ただちに、国内全原発の廃炉に着手すべきです。
23801	個人	その他	20代	男性	再生エネルギーの買い取り価格は高すぎるし、不公平。消費税より不公平。	私はこれからも原発推進、新規原発の建設をドンドン進めて欲しい。 それは当然ながら安全・安心は世界最高水準にするべきは当然である。 国として原発の安全・安心を世界のどの国よりも高の原子力政策が 日本の電力需給の根幹である事を実践してほしい。今後の新規原発の建設は 太平洋側の地域では不可能だろう、九州北部から青森、北海道の日本海側に 限定される。今後は原発に対するいかなる情報も公にすべき。 隠せば本当に脱原発の機運になり命取りになる。世界には日本の原子力技術を 普及しようとしているのに国内では脱原発減原発では世界に納得してもらえない、 何回でも国民に説明をお願いしたい。人気取りか浜岡原発を停止させ、 今度は2025年には原発全停止と発言した菅前総理。根拠もなく 人気取りの為だけの発言は控えてもらいたい。菅直人前総理の発言は 今まで原発を立地してくれた市町村にも失礼な発言だと思う。 個人的には電圧を東西で同じ電圧にし、一般家庭の電力を自由化すべきである。 電力会社の総括原価方式をすぐにやめるべき。 将来的には発電量における原発の割合を40%以上にし、もっと原子力発電の 必要性を世間に向けて何回でも発信して欲しい。核のゴミの中間貯蔵施設、 最終処分場をどこの自治体も受け入れてくらないなら国有地にするしかないと思う。 原発先進国のフィンランドと原発に関して安全協定・協力協定を結んで欲しい。 再生エネルギーの買い取り価格は余りにも高すぎる、発電した全ての電力を 電力会社が買い取ると言うのはおかしい、結局その付けは太陽光パネルを つけていない家庭だけが被害を被る、全くおかしい法案だと思う。 ドイツでは10年後再生エネルギーの買い取り価格が電気料金に上乗せされた金額は 月1000円を超えている、余りにも再生エネルギーの買い取り価格が高騰した事で ドイツでは今年から買い取り価格を減額している。 消費増税も行うとしている中でこの法案は国民に更なる 痛手をあびせる事になる。

23802	個人	家事専業	40代	女性	脱原発（ゼロシナリオ）を支持します。	現在、イタリア在住です。 イタリアには原発はありません。したがって、電気料等は日本に比べ高いです、 しかし、イタリア人は高額の電気料等を払ってでも脱原発を支持しました。 今の日本は、あまりにも利便性を追求し過ぎ、電力消費過度になっているように思います。 （街頭ネオン、過剰なまでのエアコン使用、家庭での全ての電気化を推奨など） 原発事故は、日本だけではなく全世界に被害をもたらします。 日本政府は、福島の原発事故を教訓にし、全世界に向かって脱原発への舵取りを強く要望します。 未来の全世界の為に！ 未来の子孫の為に！
23803	個人	無職	70代	男性	原発は0でお願いします。	1、原子力発電所は多量の核廃棄物を生み出し、その始末で、大変な人類の負担になります。2、原発を動かすのに必ず被ばく労働を伴います。差別と貧困の温床です。3、原発は放射能との闘いです。放射能は自然界の物以上に人工的に作られたもので受ける以上は極力回避する必要があります。健康上、遺伝上から考えてよくないです。4、原発は開発の為に優遇されてきました。そのことによって、企業にとっても利益につながってきました。しかし原発の危険性を考えると、そのリスク費用が膨大です。決して利益を生み出すものではありません。5、原発以外でのエネルギー獲得は十分可能です。6、原発は核兵器の開発の元になります。危険です。
23804	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	その方が、かっこいいからです。 どの方法を選んでも困難がつきまとうなら、私は一番かっこいい方法を選びたい。 かっこいい悪いで言えば、今私たちは、ぐだぐだしていて、とてもかっこ悪いです。最悪です。 このような事態を巻き起こしておきながら、変わらず我々が原子力発電を続けて生きていくということが、どれほどの人々や国家を不安に、また、不幸にすると思うのですか。もしそんな国が他にあったら、日本の私たちはどんな風に思うのでしょうか。うんちの流れていかないトイレしか設計出来ない建築家に、家を作ってもらおうとお金を出す施主がどこにいるのですか？私達国民の多くが、うんちの溢れたトイレに蓋をし続けたあげくに、逆流したうんちの噴水に揉まれながら、なのに、その上で首を傾げながらごはんを食べているのが現在なのですよ。 エネルギーが足りないのなら、使い方を変えます。 アイディアが必要なら、みんなで考えます。 この国にも、頭のいい人や、おもしろい人は、たくさん住んでいると思います。 そういう人達をかき集めて必死に考えたら方法はいくらだってあるはずです。 エネルギーをどうやって作っていけば人間はもっと「豊かに」末永く暮らしていけるのかということは、世界中の人々が頭を悩ませていることです。その問題に、日本ならこう答える。という普遍的なくシナリオ＞を提示し、実行に移し、どうなるのか。その最も難しいのが「原発ゼロ」シナリオで、けれども世界が最も望むことも同じ「原発ゼロ」シナリオならば、期待に応えて一番難しいやつをやってみたらいいではありませんか。少なくとも福島原発爆発後、原子力でのエネルギー政策をやめる。と大きく舵を取ったドイツの鮮やかさと英断を、私は、かっこいいと思いました。そう出来ることではありません。実際、私達は出来ていません。だから、かっこいいと思いました。 政治家という職業人には、一つの国家の歴史を変える力があるはずです。 何を選んだどころで誰かが怒るし誰かを悲しませるのです。 この国の物語を後世の子ども達が読んだ時、誇れる決断をしてください。
23805	個人	自営業	50代	男性	安全であったはずの原子力発電所で事故が発生し、廃炉されることになった。この点において原子力発電は非常に不安定なエネルギー源であり、代替エネルギー源の開発を優先すべきである。	どのようなプラントであっても事故は発生する可能性があり、発生した事故は原因を究明し対策が施され、より安全な施設になるが、今回の事故において、当事者企業は肝心な原因調査を妨害し、被害者などからも徴収した税によって経済的補償を行い、致死・傷害行為に対して、誰も訴追されていない。その上さらに電力供給を人質まがいに値上げや事故対策しないままの運転再開を行おうとしている。これらの行為を規制できない現行の原子力関連法およびその運用に不備があることは明白である。 事故が再発することを前提とした法整備・事故対策ができるまで、停炉を継続は不可欠である。また再稼働する場合には避難体制、被曝回避、除染体制の確立が不可欠である。 原子力発電はエネルギーの安定供給が最大の目標であったはずだが、震災後数日で復旧した他の発電方法と比較して、著しく不安定であり、また個々の発電量が大きいためその停止による影響も大きいことが明白になった。最大の目標が果たせず、また事故時に環境に対する影響も大きいので最終的には廃炉が妥当である。 これまで原子力の開発、設置や運転、さらに補償に使用していた税は、被災地の復旧、放射線障害医療の充実にあて、残りを代替エネルギー開発に投入すべきである。
23806	個人	自営業	40代	男性	原子力発電所はゼロにすべき。現在ある原発はすみやかに廃炉にするべき。	原子力発電所施設が大変危険である。 そして、核燃料（放射性）廃棄物が増え続けるばかりで、科学的にその安全な処理（自然に帰すこと）ができない現状では、まったく不完全な技術である。 少なくとも、放射性廃棄物の処理技術が確立するまでは、原子力発電の運用は中止するのが当然である。 危険なごみを、ただただ生み出し続け、処理もできず、また保管場所も確定しないまま、原子力発電を続けることは無責任極まりなく、狂気の沙汰である。
23807	個人	パート・アルバイト	40代	女性	3案の中では（原発ゼロシナリオ）を強く求めます	東日本大震災後の原発事故により、身体的、精神的、経済的に苦痛を強いられた人々が多くいます。とくに福島の一部では、放射線管理区域にも匹敵するほどの高濃度の放射線が存在する土地に、現在も住民が置き去りにされています。出て行きたくても出て行けない、ふるさとを離れたくない、という福島の人達の声を聞くたび、いたたまれない気持ちになります。 国は何をすべきか。このような事故を起こした以上、今すべきは「即刻、原発を全廃すること」であろうと、私は考えます。 原発がなくても人間らしい生活はできます。今すぐに原発を廃止し、自然エネルギー導入強化を進めて下さい。 原発の持つ問題点、矛盾点に多くの国民が既に気づいています。国民をバカにするような政治はもうやめて下さい。
23808	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発復活して下さい。	政府が進めてる、ゼロ、15、20~25共に反対です、こんなのにしたら、電気代は上がるし、化石エネルギーじゃ、未来は無いと思います、熱中症で亡くなる人がたくさんいる中で、また、放射能で亡くなった人いないのに、何時までも、原発止める必の反対です、いち早く原発の復活を期待してます。
23809	個人	自営業	50代	男性	エネルギー環境に関する選択肢に対する意見 当然廃炉には時間がかかるが、廃炉にする決定はすぐさまなされるべきと考える。2030年にゼロはもちろんのこと、即刻ゼロを望む。	エネルギー環境に関する選択肢に対する意見 現行の原発という技術、およびそれを支える制度は、日本の原発では大規模な事故が起きないことを前提にしてきた。福島第一原発の事故がその大前提を覆した以上、今あるすべての原発を廃止するのが筋。また、事故がなかったとしても、廃棄物処理の安全で有効方法が確立されていない以上、そもそも原発は作るべきではなかった。
23810	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年までに原発ゼロとする	2030年までに原発ゼロとする
23811	個人	無職	70代	男性	原発ゼロに賛成	1）福島第一原発の事故を顧みれば格を人間が制御できないことは明らかであり直ちに全ての原発を停止して廃炉の具体的な作業に取り組むべきである。 2）原子力規制委員会の委員の人事は透明性に欠けている。白紙に戻すべきだ。 3）国会事故調査委員会報告の主旨を尊重して今後も事故の原因を究明すべき常設の調査機関を設置すべきである。 4）このパブリックコメントの結果を尊重して具体的に政策に反映すべきである。
23812	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオ（即時）	使用済み燃料の処理方法・処分地の選定が未定であるため、原子力発電を再び利用していくことは、放射性廃棄物の増加につながるが、未だその処理方法は未定である。捨て方の分からないごみを後世に残し、今の世代の我々が今だけの経済成長を追い求めることは、人間文明の在り方として間違っている。倫理的に許されることではない。これ以上、放射性廃棄物を増やさないため、即時ゼロシナリオに同意します。
23813	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存率0%を希望します。	原発依存率0%15%20～25%の案件 私は0%しか選べないです。 ただ、日本は長い間、原発に依存してきた訳で直ぐに0は難しいのかもしれないと考える中で、やはり国策として原発依存0を目指しこれから長い時間をかけ達成していく道しか私にはみえません。 何故なら原子力は人間には制御出来ない物だからです。 事故ありきの話ではなく使用済み核燃料の保管についても 限界があるからです。ですから自然エネルギーに何百年かかろうと シフトしていくのが望ましいと考えます。 直ぐにCO2は難しいと思いますが全員が0の方向へ進む様な国策を お願いしたい。私の家家の検量は今でも2.5マイクロシーベルト ありそ供達を遊ばせる訳にわいきません。 なんとか0を目指す未来を。
23814	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオ(即時)	原発と平和、自然界は共存できないから 地震国の日本に原発をつくることはこの国に 住むすべての命ある生き物にとって 脅威である 原発は未来に負の遺産を残すものであり 未来に生きる新たな命のために 今すぐ、廃炉に永久に地下深くに 眠らせる必要があると考える 原発に頼らない未来のために即時廃炉にしたい
23815	個人	自営業	40代	男性	原子力発電は完成することのない不完全な技術	使用済燃料の処分方法も決まっていない状況で稼働していることそのものが間違いです。完結していない危険な技術・施設であることを、もっと謙虚に受け止めなければなりません。地震国である日本で、その安全が確保されぬままに稼働するのは無謀な話し。即刻停止したとしても、安全な停止状態とするには何十年もかかる、いえ何十年かけても完全に安全な状態にはならないであろう無謀な施設です。
23816	個人	自営業	20代	女性	2030年まで、なるべく早く原発0へシフトすることが望ましい。	・子供たち、人類、あらゆる命の安全な未来の為 ・核というものは人間にコントロールできるものではない。もうこれ以上怖い想いをしたくない。 多少不便でもいい。日本人は協力し合うことができると信じています。安心して暮らしたいです。
23817	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年までに0%程度という曖昧に「程度」ではなく、明確に0%とすることを支持します。	国と電力会社の癒着が解消しない限り、どんなに規制庁をつくろうが根本はまったく変わりません。 そのような中で原発を維持したいがためのシナリオはあり得ないと考えます。 また、自然エネルギーだけでも賄えるという試算がある中で、原発と同じ労力を使ってそちらを推進しないのも理由は上記にあると考えます。
23818	個人	その他	70代	女性	「2030年に原発0％」を選択。本当の希望は「今すぐ原発0」。事故や使用済み燃料の処理を考えると原発は即時停止すべき。あなたの子どもが原発の隣に住むことをご想像ください。私は冷房を使っていません。	ドイツなどいくつかの国は原発0%を選択しています。原発でお金儲けできる人が原発にしがみついているのではないでしょうか。一度事故を起こしてまえば、放射線の被害は垣根なく、世界中に広がってしまいます。また、発電のために燃やした燃料からは何億年も放射線が放ち続けられ、それを処理することはできないのです。その被害は何世代もの人間に及び続けるのです。 再生可能エネルギーによる発電を中心にする方向で、国の総力を上げて研究・工夫を積み重ねれば、エネルギー供給を間に合わせることができるでしょう。 一方、私たち自身がエネルギーの節約を一生懸命続けなくてはなりません。我が家はここ何年も冷房を使用していません。なるべく厚着をして 、暖房を節約する努力を続けています。社会全体として、エネルギーの節約を考えなくてはならないと思います。自動販売機が多すぎますし、コンビニも夜なか中、こうこうと明かりをつけて営業する必要はまったくありません。現在の社会全体の暮らし方を見直してみるべきです。 自分の国でも恐ろしくて使えない原子力発電装置を外国に輸出することはやめてください。日本は「死の商人」になってはいけません。
23819	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力依存　　ゼロシナリオ	原発は、負の遺産でしかありません。 多くのエネルギーが必要な社会をつくるより 多くの人々が幸せになり、次の世代に宝となる遺産を 残していきたいです。
23820	個人	その他	50代	女性	国として、脱原発の方針を明確に共有し、その筋道をていねいにすすめていく、筋道について、説明責任をしっかりと取れる原子力行政を確立する。なぜ、脱原発でなければならないかを、国が責任をもって説明するべき。	なぜ、原発の利用に賛成できないかの理由を3つに絞って述べます。 1. 世界有数の地震国である日本で、いい加減な地震津波対策を許容してきた原子力行政があります。大飯原発の再稼働を決定したとされる「四大臣会合」の議事録を見ました。経済産業省の事務方が一方的に説明するだけの30分程度のものでした。十分な討議があったようには思えません。体制を何も変えないまま、原子力に同意することはできません。 2. 文部科学省に対する疑惑も払拭されていません。科学技術庁でもんじゅ推進にかかわっていた官僚が、文部科学省の担当者として、市民との交渉の前面に立っていました。国民運動に動かされた政治家の判断で「1mSv以下に子どもの被ばくを抑える」と、回答がありました。しかし、その後の自主避難者に対する差別的扱い、中途半端な除染、実際問題として5mSv／年を超える地域でもなんら対策が取られていないこと、これらの現実を見ると、文部科学省も、原子力推進行政を担ってきた官僚によってコントロールされているとしか思えません。 3. 国際社会に対する説明責任を果たしていません。国内の放射能汚染が続いているだけでなく、福島第一からの海洋水汚染は、続いています。これをどうする積もりなのか、国としての方針を明確にしていません。 まずは、脱原発の方針を明確にすること。経団連など、原発推進の人々を、切磋するだけの力をいまの政府が持っているとは思えません。であれば、どれほど、現実的な選択肢を出されようとも、「脱原発の意思」をまずはっきりと示したいと思います。そのためには、ゼロシナリオを支持します。
23821	個人	その他	30代	男性	人間＝クソ　→　人間＝シンプル	脱原発して温暖化防止しましょう！ 動物実験やめましょう！ 1回リセットしましょう。 僕もします。

23822	個人	自営業	30代	女性	原発再稼動の矛盾	エネルギーをとるのか環境をとるのか 人間をとるのか地球をとるのか 自然をとるのか汚染を取るのか 今のわれわれをとるのか次の世代をとるのか 電力会社の決算をとるのか尊い命をとるのか 考えていますか？ 考えているならば原発再稼動するはずがないのです。 なぜなら簡単に答えが出ないからです。 大飯原発再稼動で 全く命を無視した暗黒の時間がはじまりました。 疑問だらけです。 そのうちガス切り替えやソーラーパネルの個人発電、地元企業のご当地発電 などで間違いなく大手電力会社9社は消滅します。 すべての人この地球が今 心から強く願っています。願いは必ず叶います。
23823	個人	会社員・公務員	50代	男性	できるだけ速やかに、まず、原発を廃止してほしい。0にしてほしい。	先の震災による原発事故を鑑み、現在の技術では、災害時の原発のコントロールは不能であることは明らかです。これは世界の潮流であり、今回の事故に関して、多量に自然界に放射性物質をばらまいて、回収不可能である事実があります。これは一国の問題ではもはやなく、世界中の人々が対応を注目しています。我国は資源が乏しく、製造業、機械工業など、多量に電気を必要とする産業が多く、自然環境も厳しく冷暖房は不可欠という現実はあるが、何千年も電気なしで暮らしてきた歴史的証明があり、いくらか、昔の生活に戻るにせよ、全人類の生命を危険にさらすような愚を犯すよりましだと考えます。
23824	個人	無職	70代	男性	原発は危険なものですぐ廃止すべきです。電力不足で経済活動に支障あるとの事ですが、命と経済活動と同じレベルで非核すること自体誤りです。 この際、多少の不便は国民は受け入れます。経済界の利潤追及に反対。	まだ、完全に安全だと言う検証がされていません。
23825	個人	学生	10代以下	女性	原発への反対	まず、このような意見陳述の機会を与えていただき、ありがとうございます。 私は、原発がこわいです。 原発から放出されている放射線が、私には見えないからです。 それが人や動物に悪影響を及ぼし、害が形となって現れるまで、私には見えません。 これは私だけでなく、皆そうだと思います。 では、害が形となって現れるまで気付かなくても大丈夫なのでしょうか。 それまで悠長に待っていても、大丈夫なのでしょうか。 具体的に、こうすればいい、と言えるような考えも知識も、私にはありません。 原発の仕組みさえ理解しきれていません。 でも、私はもう、人が苦しむのを見たくありません。 故郷を失う人々を、 いつ危険に晒されるかもしれない恐怖のなかで生きる人々を、 私は見たくありません。 私がすんでいる地域にも、割と近いところに原発があります。 その下には、活断層もあります。 そして、30年以内に大きな地震が起こるかもしれないと言われています。 それでも私は、この町を離れるつもりはありません。 この町も人も、大好きだからです。 お願いします。 どうか、この町から(だけでなく他の町からも)、人々の故郷と笑顔を奪わないでください。 人々の故郷と笑顔を守ってください。
23826	個人	無職	60代	女性	原発は全て廃炉(0%)にしていくべきです。 子どもたちの未来に核廃棄物処理をゆだねなければなりませんが、 その負担をできるだけ減らす努力をしていく必要があります。	5月5日に全国の原発が全て止まりました。 でも私達の生活は何も不自由なく、当たり前に生活ができました。 大飯原発の再稼働にも反対です。 原発なしで、この夏、そして冬を乗り切る事はできたと思います。 子どもたちの未来を脅かす「核廃棄物」。 今すぐ廃炉にすることを決め、これ以上の「核廃棄物」を出さないとする べきです。 目に見えず、色も無く、臭いも無い恐ろしい「放射能」から 子どもたちの未来を守るために、健康と生きるために必要な食を守るために 原発を全て廃炉にする、と決めてください。
23827	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロに賛成です。 原発のお金を税金から出すのは納得できない。 自然エネルギーへの投資で高くなるなら納得できる。 スマートグリットや水力発電も今後の議案に盛り込んでほしい。	★原子力発電は、安いからと言っても、核のゴミ問題・耐震問題・事故等が起きた場合の対処等の面もしっかりしていないし、そういった問題も考えると総合すると非常に高い。 ★事故の保障問題:汚染された土地の封鎖・除染の費用等から見ても、トータルすると自然エネルギーより お金がかかる。 ★働く人の被ばくのリスクが高いし、事故が起きたら野菜や食べ物が汚染されると、海外からも日本国内からも、汚染のあるものは売れなくて経済的リスクも高すぎる。 ★今回の事故からみてもわかるように、被災した人のみならず、子どもを持つ親や、農業関係・水産業者の方、東電で高濃度の被ばくをしながら働いている方やその家族等、精神的なダメージが大きすぎる。 ★日本には、世界でもトップにたつほどの、自然エネルギーの技術を持ち、海外へは輸出しているので、国の仕組みが変わり、東電の独占をやめれば、自然エネルギー技術を日本国内で使えるようになるので、充分自然エネルギーでやっていける。 ★核のゴミ問題は、将来永遠の課題なのでこれ以上核のゴミを増やさないように、早急に原発を止めるべきである。 ★日本はエネルギーの輸入量が莫大で、去年31年ぶりに貿易赤字になりました。一年間に、海外の石油、石炭、ウラン、天然ガスのために23～27兆円を払っている。 自然エネルギーに変え、その お金を国内にまわしたら、一都道府県あたり毎年約5000億円以上が入る。そしたら雇用だって増える。 ★スマートグリッドにして、ドイツは雇用が、約12倍に増えました。オーストリアではバイオマスにした地域で15倍伸び、しかも電気料金が下がりました。 現在、世界でいちばん お金が注ぎ込まれているのがスマートグリッドです。 それには、『省エネ製品』『バッテリー』『電気自動車』『自然エネルギー』『IT技術』の5つの技術が必要なんですが、日本はそのすべてにおいて世界一優れているのです。だから、原発をやめてスマートグリッドの技術 を磨いていけば世界で最高の競争力を持てる。 こういった理由で、原発ゼロにしていくのは可能だと思うので、原発ゼロ案に賛成です。
23828	個人	その他	40代	女性	地震大国である日本にとって、ゼロシナリオが最善の国家戦略です。	2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする「ゼロシナリオ」を支持します。また、各処理物は、再処理技術よりは、無害化技術の開発を優先することを何よりも希望します。 理由は、幾つかあります。 1．資源の乏しい日本であるからこそ、原発が必要だという政府の見解には全く納得できないからです。風邪、太陽光、地熱、波とクリーンなエネルギー資源にはあふれています。 2．コストの高さ。 原発開発や維持するための費用を、クリーンエネルギー開発に向けた方が、よほどコスト削減に向かいます。また、今回のフクシマ原発事故が起こした経済的コスト（地域住民の生活も含めて）や、事故収拾に向けたコストすら計算しない現状では、政府あ原発関係機関発表の原発推進データは全く信頼できません。 3．使用済み核燃料の処理問題 また、使用済み核燃料の処理問題は、10万年を視野に入れた地球規模の問題です。フィンランド政府が建設中の地層処分場を10万年維持することは途方もない夢物語です。私たちは子孫に負の遺産を残すべきではありません。 4．本当に必要な科学技術と政府が支援すべき対象 日本の持つ高度な科学力を、原発開発や再処理問題に使うよりも、夢のような技術かも知れませんが、放射能の無害化研究に充ててほしいです。 なぜ多くの問題を抱える原発をそれでもなお維持推進していくのか、理解に苦しみます。
23829	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発ゼロシナリオを支持します。
23830	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロを選択します。	物質の豊かさよりも、安心、安全な日本をつくり子孫に残すのが311を経験した私たちの役目です。節電、停電、いいじゃないですか。経済に与える影響、それはあくまでも ネガティブ予測です。 日本人はどんな状況にも新たなアイデアで立ち向かい、持ちすぎた物質を手放し、本当に必要なあるべき日本の姿に戻していけます。 間違いは認め、これ以上道を誤らない様、ここで立ち止まるしかありません。 原発は必要ありません。
23831	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を強く望みます。2030年までではなく、より早期の段階でのゼロシナリオを望みます。	「原発ゼロシナリオ」を強く望みます。 自然とともに生きる我々日本人にとって、エネルギーの代償として、負の遺産（核廃棄物）を残し、かつ事故の可能性という負の要素を抱えたまま生きていくことは望むことではないと思います。 絶対に大丈夫ということはありません。 そして一度事故が起きたときのリスクの大きさは莫大です。 日本の大きな大きな損失です。 右上がりに成長し続けてきた日本という国とともに増え続けてきた原発は、事故という不運なきっかけでなくともエネルギー政策にとって転機であり、今、他の新興国の見本として、今まさに立ち止まるべきであると考えます。 今回の事故で漏れた放射能の除染が仮に進んだとしても、もう住めない土地を一部でも作ってしまったことは間違いないわけで、加えて多くの人々の関係の断絶を生み出すこの巨大なエネルギーに変わる小規模な発電の組み合わせによる、新たな社会のあり方を一緒に求めていきましょう。 宜しくお願い致します。
23832	個人	学生	10代以下	女性	ゼロシナリオを選択します。	去年の9月から、今年の春まで不登校でした。 不登校になった理由はたくさんありますが、そのひとつに原発の事故があります。 私の友人の多くは埼玉県に住んでいます。 福島第一原子力発電所が事故を起こした年の夏休み、私は埼玉の友達に会いに行く予定でした。中学校でいじめをうけて、ずっと手紙などで支えてくれていた友達に、会いたかったからです。 しかし、東日本大震災が起き、そこまではよかったものの、福島第一原子力発電所が水素爆発を起こしたことによってまき日本に散らされた大量の放射性物質のせいで、その年の埼玉への予定は中止になりました。 悔しくて仕方がありませんでした。会いたくて会いたくて仕方なかったのに、なぜ事故なんか起こったんだ、なんで地震が起きたんだ。毎日のように泣いて、そして学校に行かなくなりました。 考えられないと思います。 まさか、福島第一原発の事故によって不登校になったという未成年がいるなんて、誰も、どこの大人も思っていないでしょう。 福島第一原発が事故を起こしたことの理由は何だろう。 原発がそこにあったから。 原発はなぜあるのだろう。 私たちが電気を使うから。 こう考えていくと、結局のところ原発は国民のためにある、と考えられます。 なら、私たちが電気を使わない生活をすればいいんだ、と私は考えました。 よく、「電気がないと生活できない。だから電気を作るんだ。」という推進派の意見を耳にします。 そこは違うと思います。電気がないと生活できないから電気を作るのではなく、電気がないと生活できないなら、電気がなくても生活できる世の中にすればいいんです。 これから先、ゼロシナリオを実現させるためには、いろいろな国民の、世界の人々の努力が必要とされます。けれども、ゼロシナリオを実現すれば、きっと地球は豊かになります。 私は大人になったら健康な子供を産みたいです。幸せな家庭を築きたいです。 その明るい未来に、原発はいらない。あってはいけない。 未来への私たちへのバトンに、原発を一緒にしてほしくありません。

						そんな汚れたバトンはいりません。明るい未来の見えた、輝いたバトンがほしい。 そう思います。 どうか、ゼロシナリオを実現してほしいです。きっとできます。原発なんていらないんだから。人類に必要のないものなんだから。間違ったものなんだから。 よろしくお願いします。
23833	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ	政府も保安委院も信用できなく、実際に何が起きているか把握することすらできない。こんな、状況で再稼動、増設をされても混乱するばかりです。 誰が子供達を守るのか？政府？電力会社？否、親達です！ 電力が足りない？金が掛かる？首相、政治家の給料を減らしやり繰りをすれば、変わるのではないか？ 机上の空論は要らない！
23834	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロの早期実現を願います。	原子力発電は、人のコントロールできる技術ではない。 子々孫々まで危険な許者廃棄物を生み出すという負債を背負わせるような技術・発電方法は、国益は無論の事、人道的にも合理的精神からしても理に敵っていない。 国は良心の方向性を見直し、撤回し、謝罪し、即時に方向転換すべき。 既存の利権団体が潰れようとも、再生可能エナジー産業へシフトする事によって、新たな産業・雇用が獲得できるはず。
23835	個人	その他	50代	男性	直ちに原発ゼロにしましょう。	たかが電気のために、国民の全てを犠牲にする。そんな日本であってはならない。 あの大きな事故を起こしておいて、後始末も出来ないうちに、再稼働するとは、世界に申し訳なく顔向けできないと思う。 再生可能、自然エネルギーを日本ならではの技術で大いに発展させて、全世界に貢献しようではないか。
23836	個人	その他	60代	男性	この国のエネルギー政策では「原発ゼロ」を支持します	その理由 1）いくら原子力の平和利用と言っても、原発は潜在的核兵器の要素を常に持っている。元厳密な法文解釈をすれば、この国の「非核3原則」に相容れず、もちろん、平和憲法にも違反している。 2）この国の原発は過疎地、へき地に設置され、手厚い補助金（迷惑料）に寄ってその地域の生活を潤してきました。その結果、設置地域とその恩恵を受ける都会地の人々との間に相克が生まれてしまった。こんな形の地域活性化は一刻も早く止めるべきだ。 3）原発の使用済み核燃料を再生させようとしたルサールカ計画。その実現の可能性が皆無に等しい計画を電力会社と原子力行政は続行する姿勢を示すことで、問題の先おくりをしている。核廃棄物を残し続け、子孫に迷惑をかける原発を維持し続けたがる人達は自分の子や孫が放射能に汚染されても構わないとおもっているのだろうか。 4）本来、保守主義的政治は、いかなることがあろうと、祖国と人々の安寧を守るのがその政治姿勢の基本であろう。だからこそ、多くの伝統的生活者。地方住民の支持を得てきた。ところが、今回の原発事故で故郷は失われ、安寧な生活が奪われてしまったにだが、保守的政治家とこの国に官僚組織は、せいぜい、「除染」をすれば故郷がも戻るような説明で住民を納得させようとしている。 こんな保守政党（自民党・民主党）が推進してきた原発の欺瞞性が露呈したのだから、原発の再稼働などあり得ない。 5）この国は「経済一流、政治は二流」と言われてきたが、この国の政治的、経済的支配者が市民に「生活の豊かさ」を提供するために犠牲にしてきた。正義・文化・人権・自由など人が人として生きてゆくに欠かせない「人間の尊厳」を取り戻す必要がある。原子力発電を取り巻く政・官・財・学の支配構造はその象徴と言える。「3・11」を契機にこの国のあり方を見直すためにも原発は稼働すべきでない。
23837	個人	無職	30代	女性	2人の子供を育てています。 安心してこの子達に未来を託せるよう人体に影響のある恐ろしい物質を一つでも排除した世の中に変えて下さい。	原子力に頼って来た生活をしてきましたが技術が進んだ現在、原子力発電を廃止しクリーンなエネルギー発電での生活も可能という話を聞きます。 原子力を完全廃止すると生活は苦しくなると聞いています。放射能物質の処分が非常に時間のかかる話になるとも聞いておりますがそれも覚悟の上です。とにかく安心して子供達に未来を託せる現在を作って下さい。
23838	個人	家事専業	30代	女性	原発比率、即時0%を希望。最低比率でも2030年までは原発を稼働するという前提事態がおかしい。停電のリスクは想定可能、原発事故のリスクは想定不可能で、想定できないリスクの責任など誰にも取れないはず。	原発事故のリスクやすでに起こってしまった事故による放射能への恐怖感は、私たちの生活に相当の影を落とし、地域間、世代間、また家族の中に深い溝を作っています。 この溝はやがて、差別や不満を生み、社会不安につながっていくでしょう。 このような状況下では、復興需要や資本投入による一時的な景気回復があったとしても、長期的に見れば日本という国自体を脆弱なものにすると思われます。 「経済のためには安全を犠牲にしても仕方ない」という選択は、大きな矛盾となって国を蛮めます。 電力不足による停電は想定可能で、想定可能なリスクには対応が可能です。この対応は災害対策にもなり、長期的に考えれば有効な資本投資になります。瓦礫の広域処理に使うお金があるなら（特に広告費）、こちらの資本投資に助成金を出してはいかがでしょうか。 一方原発事故のリスクは想定不可能で、いまだ収束しない福島第一の事故の影響には誰も責任をとれません。 責任というのは、辞任や給与返上でまかなえるものではないはずです。 想定できないリスクに責任を取るなど誰もできないはずで、「できる」などという政治家は無責任極まりないと怒りを覚えます。（野田総理のことです） 地熱発電を含む自然エネルギーに大きく舵を切ることで、私たち日本人はもう一度誇りを取り戻し、物心両面で活気ある社会につながるものと考えます。
23839	個人	会社員・公務員	20代	女性	脱原発シナリオ	あんなに危険なことになったのに原子力を稼働意味がわからない。電力が足りないんだったら、もっと自然エネルギーを使って電力を貯めるべきだと思う。
23840	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロのシナリオに賛成します	原発は私たちの生活と命を脅かすことが、福島原発事故で証明されました。 これまで絶対安全を前提に建設されてきた原発をもはや信頼することはできません。安定した生活があってこその基本的人権です。生存権や基本的人権を踏みにじる危険極まりない原発は廃止すべきです。
23841	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はゼロにすべき。人類の技術で手に負えないものを稼動させ続けることは、コントロール不能な暴走車を野放しにしているのと一緒。今にも起こるかもしれない水蒸気爆発の恐怖は、日本の責任で取り去るべき。	原発はゼロにすべき。 全くミスをしない人間はいないし、その人間が作るものに完璧なものは存在しない。 そうであれば、ミスなり事故が起こった時に、我々が持てる技術で対処可能なものにしておく必要がある。 自らの技術では手に負えない事態が起これば、それは即、大惨事ないては地球規模のダメージになりかねない。 現在の原発に関する状況は、免許も知識も無く、飲酒して判断能力を欠いた状態で車を運転しているのと同じであり、殺人的行為であると言っても決して大げさではないと思う。 日本が世界に誇る技術力を駆使すれば、新たな発電のシステムを作ることは可能なのではないか？ それなのに国が再生可能エネルギーへの移行に着手しないということは、国が自国の技術力・創造力を信頼していないということになるのではないか。 日本が世界を滅ぼしたと言われる前に、今、本気で考え、本気で方針転換をはかる時期だと思う。 子どもたちが放射能に怯えることのない社会は、今生きている大人が作らなければ、永遠に作ることはできなくなる。 原発が水蒸気爆発を起こして日本が七ヶの住めない島になるのが先か、原発を廃炉にすると決めるのが先か、どちらかだ。
23842	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	広島・長崎・ビキニ原爆マグロ被爆国日本の国際貢献 原発ゼロ事業を国際違寄で	福井県内の廃炉原発ふげん放射性コンクリート滅容粉砕用資料を横須賀市内の放射線研究所内で粉砕加工資料作製作業をしました。 日本の原発ゼロ事業を国連機関の共通協働事業として国連UNHCR協会他と連寄すること。（10)オーストラリア西方太陽南回帰線東経105度00秒線点から北アメリカ北緯45度00秒線西経105度00秒線点間物流航路（11)東経140度00秒線赤道線点からニュージランド東方南緯45度00秒線東経180度00秒線点間物流航路　(12)小笠原諸島先太陽南回帰線東経140度00秒線点から太陽南回帰線西経135度00秒線点間物流航路（13)北緯44度00秒線東経150度00秒線点間からハワイ諸島先経由太西洋南緯45度00秒西経30度00秒線点間物流航路（14)太西洋北緯45度00秒西経15度00秒線点から南緯45度00秒西経30度00秒線点間物流航路　(15)北アメリカ北緯45度00秒西経75度00秒線点から太陽南回帰線西経15度00秒線点間物流航路　(16)太陽南回帰線東経150度00秒線点から(15)航路北回帰線交点西経度線間物流航路（17)マニラ市西方東経105度00秒太陽北回帰線からアフリカ大陸太陽南回帰線東経30度00秒線点間物流航路（18)マリアナ沖赤道線東経45度00秒線点北上して北緯45度00秒線(6)航路と接続物流航路（19)サウジアラビアジェッダ市東経度線物流航路(6)航路接続北緯度線からマダガスカル西方太陽南回帰線間物流航路　砂漠地帯の緑化での地球温暖化対策と関係国の国内食料自給率向上と島しょ諸国との物流交流での、ビキニ環礁水爆実験と福島原発人災事故の教訓と広島長崎の被爆国の責務として、核兵器の原料生産原発稼動は政府の行政責任で原発ゼロ社会で核兵器廃絶国際協定締結に日本政府は責任を執ること。（削除）
23843	個人	その他	40代	男性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
23844	個人	自営業	50代	男性	原発を一刻も早くなくしてほしい。	福島第1原発事故は、どの原発でも「想定外」が起こる可能性を露わにしました。放射性物質が人間の手に負えないことがはっきりしたのです。また、以前からわかっていることですが、放射性廃棄物の安全な処理方法もありません。 私の家では節電に努め、前年5月に比べ33%減らせました。ぜひ、命を大切にする原発なしのくらしを創って行きましょう。
23845	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオでお願いします！原発全部廃止してください！	どうして原発を再稼働させたり、ましてや新しく建設しようとしているのか理解に苦しみます。311で日本中を震撼させた福島のことをよもや忘れてしまったかのような感じすらある最近の政府の言動。信じられません。安全な原発というものはないし、再処理の問題、自然環境の破壊など原発を動かして国民の安全を脅かすものに依存していく体制自体が、もはや時代遅れだと思います。
23846	個人	家事専業	40代	女性	即刻原発完全ゼロ化。日本人としての良心・美意識を取り戻さずして、この国の未来はありません。	2030年までといわず、即刻原発は完全ゼロ化すること。当たり前のことです。これだけの悲惨な人災をおこしながら、それを警告と受け止めずに、なお原発を推進する理由はどこにもありません。どう考えてもおかしいことです。 経済がどうこういう前に、これは日本人としての恥、良心、哲学の問題です。きちんとけじめをつけるのが、日本人の誇り高き精神ではないでしょうか。このまま国民の反対を押し切って原発を推進したところに日本の未来が開けるはずありません。原発がなくてもエネルギーは足ります。足りる生活をすればよいのです。今こそ日本が世界のお手本となるべきなのです。 子どもたちに何を残して、何を残さないか・・・・真剣に考えてください。
23847	個人	無職	70代	男性	日本の原子力発電所の安全性は確立てない。炉外に漏れた放射性物質に対し対策がない。使用済核燃料の処理が出来ない。福島原発事故の教訓は「脱原発」以外にない。従って私は(1)のゼロシナリオを選びます。	日本に現存する50基（福島の4基は廃炉として）の原子力発電所は事件・事故あるいは地震・津波などに対しての安全性が確立しているとはいえません。特に、初期の原発、マーク1については、原子力潜水艦用の、軍事用の原子炉を陸揚げして商業用原発にしたものといわれ、米原子力委員会は72年には、その危険性から、「使用を停止すべきだ」と指摘していたそうですね。日本のような地震・津波の多発国では、その発生頻度の少ない米国で開発された原子炉には、日本にとって大きな危険が内在していたのではありませんか。 一般的に考えても、発電機のタービンを回す動力として、原子力は適していないと思います。ひとたび、炉外に漏れでた放射能に対して、それを食い止め、被害の拡散を防ぐ有効な対応策がないこと、使用済み核燃料の処理が出来ないこと、たとえ処理しいたとが出来たとしても、とてつもなく長期にわたって、非常に高い放射能の負荷を人類に与えるのですから、とてもそれを処理とはいえないでしょう。処理ではなくて、人類に対する放射能負荷を、原子力発電を進めることによって、どんどん増やしているという結果になっているのではありませんか。 福島原発事故で、原発に対する安全神話が破綻し、国民の誰の目にも、原子力発電の真の姿が見えうと思えば、見えるようになっているのに、大飯原発を強引に再稼動させたのは大きな間違いではないでしょうか。福島原発事故の原因の一端が、大飯原発再稼動で再現されているのではないでしょうか。福島原発事故から教訓を汲み取るとすれば、政府は方向性として「脱原発」を決定すべきだと思います。 従って、3つの選択肢から選ぶのであれば、私は(1)ゼロシナリオを選択致します。
23848	個人	パート・アルバイト	40代	男性	1のゼロシナリオ。政府が提示した3つの選択肢から選ぶしかないのであれば、 これしかありません。	福島原発の事故は、今もって収束せず、危険な状況が続いています。 福島原発廃炉後の処理ですら、その多くを後世に負の遺産として残さざるを得ず、そこにも多くの困難が伴うと思われます。 広島長崎での苦難から、世界に核兵器の恐ろしさ、残酷さを訴えてきた日本が、 なぜ福島原発の事故からなにも学ばずに、現状維持や原発増設の選択を選ぶということは、更なる問題と困難を後世に押し付けることに他ならないからであります。
23849	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発はできるだけ早くゼロにすべきだと思います。	核技術はまだ未確立の段階にあると思います。核兵器のように福発させるだけの技術では平和利用は出来ません。核分裂生成物が絶対に放出されないように閉じこめる技術では駄目。人間が核の崩壊や放射線の放出などをコントロールできる技術を手に入れるまでは、実験室から出してはいけない。人間が核反応をｺﾝﾄﾛｰﾙﾃｷﾙのは数百年先だろう。すでに原発が存在している以上、致し方ないが、できるだけ早く全原発を廃炉にすべき。
23850	個人	その他	60代	女性	原発ゼロシナリオ　を選択します。 、　原発＝莫大な浪費社会。 被曝労働者の犠牲の上に成立。 核のゴミが未管有に堆える。 核兵器もなくならず環境汚染も甚大。	原発ゼロシナリオ　を選択します。 日本は、広島・長崎を経験した国であるのに、政治や教育の悪さによって、貧困、格差社会を生みだし、そこが 原発に付け込まれ、原発に頼らざる負えない状況に追い込まれ、ウソに塗り固められた原子力ムラの構造から、国民の知らない間に、この小さな地震列島に54基も造られてしまったという経緯があり、昨年３．11を経験して、初めて国民の大多数は、この淒ましい現実に気付かされつつあります。 これは自民党政権下でなされた政策で、これが、為政者の無知からでなく、故意に行われてきた政策であったなら、不道徳・破廉恥きわまりない所業です。 今、現政権はここに気付き、政治を正していく時です。 世界から信頼され、命を守る国になるために、ます。 原発ゼロシナリオ　を宣言し、核兵器のない世界を、日本政府が声だかに提唱していくべきです。 核抑止力だの安全性の危ぶまれるオスプレイを国民の命 をこの次にして配備を強行するような政府はごめんです。 憲法9条の(2)項削除という改憲反対です。9条は日本の姿勢です。これが外交の平和的武器になります。これで、世界中を戦いのない21世紀にして行きましょう。
23851	個人	学生	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」	2030年に向けた3つのシナリオのうち、「原発ゼロシナリオ」以外はないと思います。その理由は、2030年には、ほとんどの原発が40年を超え、廃炉となる予定となっているので、原発を新たに増設しないと「原発15シナリオ」にはならないからです。 世界の原発の平均寿命は22年で、それを越えると事故やトラブルの率が増加すると言われています。 今回の東電原発事故は、日本に大きなダメージを与えました。しかし、これをきっかけに新たな姿勢を構えれば、それはただの事故ではなく、大きな教訓となります。新たな原発を作ることはそれに反するとただと思います。 2030年は、今の子どもたちが大人になっている時代です。私もまだ成人したばかりですが、今後の子どもたちの未来に、危険な課題を残すべきではないと考えます。 個人の意見で、知識も何もないですが、原子力発電にかけられる人材や資金を、新たなエネルギー発電に使った方が今後のためになると思います。また、これが良国民の思考であると思います。また、そうでなければ、国民の多くは素人なので、素人にもわかるような説明が必要だと思います。
23852	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発はいらない。	子供達に健康被害が出てる何の保証もしないなんて酷い国があっていいはず無いです。
23853	個人	無職	50代	男性	電気料金が一体いくら上がるのか理解出来ない。集合住宅に住む人間はただ単に負担増となる固定買取制度など、不公平な料金体系。1ヶ月で議論できることでは無い。	電気料金は%で表示すべきである。Kwあたり何円という表現は一般の人々には理解されない。現在1万円の電気料金が＋4000円の値上げなら「40%の値上げ」と表現すべきである。 国民を騙すような表現は慎むべきである。 固定価格買取制度（事業者向け）は7月から開始されたがあまりにも高額な買取価格の為、バブルが発生している。 毎月申請を受けた価格を電力会社は公開すべきである。来年の7月になったら「料金が2倍になってました～！」では済まされない。毎月毎月情報を公開すべきである。 一般家庭の固定買取制度はすべきではない。蓄電池の普及を進めるのであればそれらは「買取制度」ではなく「補助金」で対応すべきである。みんなで分かち合えば安くなるというのは観然である。 利用者が負担するのが原則！ 赤の他人が負担するという考え方はおかしい。
23854	個人	自営業	50代	男性	(1)ゼロシナリオに賛成します。	なぜなら、原発の安全性を100%にして危険性を0%にできる能力を科学者も政治家も持ち合わせていないからです。私たちは原発に依存せずに安心して暮らせる心豊かな社会をみんなで築いていくことができると私は確信しています。みんなで互いに心を寄り添わせてそういう社会を作り上げていく姿勢にこそ希望があり、そうした人間本来の純粋で美しい姿を世界に示すことにこそ原爆や原発により受難した日本が果たしうる貴い使命があるのではないでしょうか。

23855	個人		無職	40代	男性	(1)ゼロシナリオです。	広島県・長崎県に原発は有りますか？ 福島県はこれから原発を新しく造りはしないでしょう。 日本はどれだけ怖い思いを繰り返せばよいのですか？ エネルギー不足は、経済の問題です。 エネルギーが満ち足りれば、幸せになれるのでしょうか？ "どこかの施国に負けるなんて恥ずかしい"と、 煽られているだけのように感じます。 そんなに成長し続けなければいけないのでしょうか？ 今回の問題の焦点は、そこに有るべきだと考えます。
23856	個人		会社員・公務員	30代	男性	原発廃止	今すぐ、今日にも廃止なのは無理だと解っているが段階的に廃止し、「段階的」の間に自然エネルギーのインフラを整えるのは充分可能だと思う。 自然エネルギーだけでは今の産業は成り立たない。と言う推進派の意見ももっともだけど、輸入に頼り切ってないで自給率を上げ、雇用を促進すれば自然エネルギーだけでも何とかなる。また、電気が無い中でどうやって生産するかを考えるだけの知恵も技術も日本人にはあると思う。 どうしても原発を使いたいのであれば、まずは放射能を完全に無効化、無害化、無毒化するだけの技術を開発してからでないと過去何度も起こってる事故はまた繰り返され、その度に何十年も苦しまなくてはならない国民を生む事になる。 今こそ原発で得るものだけを見るのでは無く、原発事故で失うものに目を向け英断を下すことを望みます。
23857	個人		会社員・公務員	20代	男性	原発の再稼働に反対します。脱原発（ゼロシナリオ）を支持します。	原子力発電は、電力と引き換えに国民の安全と安心を奪います。地震大国日本において原発を稼働すれば、いずれ第二、第三の福島が生まれることになります。 原発再稼働、原発推進の根拠の一つに、火力発電への依存が地球温暖化を加速するというものがあります。確かに、地球温暖化も人類の未来を脅かすものの一つではありますが（原発の脅威ほどではありませんが）。しかし、昨年から、日本人は、節電のために驚くべき回結力を発揮してきました。原発依存から脱却できるのであれば、15%オフだろうが20%オフだろうが、クールビズだろうが輪番停電だろうが、喜んで協力いたしましょう。地球温暖化の脅威は我々の一致団結で解消できます。原発事故の恐怖を解消する術は、原発ゼロシナリオ以外にありえません。
23858	個人		会社員・公務員	20代	男性	1、ゼロシナリオを支持します。原発から自然エネルギーへ、本当に持続可能な社会づくりを希望します。	私はもともと福井県の原発群の近くの村で生まれました。小学校のころには遠足と言えば原子力発電所に行く事も多く、原発が怖いものだという意識はほとんどありませんでした。 しかし、福島原発事故を実際に経験し、県内にある志賀原発の問題（地震や津波対策・断層問題、事故隠しなど）を見る中でその怖さがどんどん身にしみてきました。 とはいえ私が原発から自然エネルギーへの転換を望むのは原発のマイナス面からだけではありません。日本には厳しい気候と地形に見合っただけの自然エネルギーの可能性があるし、クリーンなエネルギーに今から変えて行った方が自分の子どもたちやさらに将来の世代に安全で安心な日本を残すことができると考えたからです。 確かに今までは原発があって成り立ってきた地域や産業もあったでしょう。しかし、原発の耐久年度や安全性を考えると、これからも頼り続けることができるとは思えません。何かの塾のCMで「それはいつまでもしようう」と言葉ありましたが、今はまさに原発から次のエネルギーに切り替えていけるいい機会だと思うのです。 私たちの子どもたちや孫、そのずっと先の人たちの事を考えていただき、思い立った今こそ原発をなくしていく決断をしていくことを政府のみなさまには期待いたします。
23859	個人		会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオの採用を支持する。エネルギーのイノベーションを国家を上げて行い、世界的な事業に成長させてほしい。	1．エネルギーをセーブしていく事が新たな価値観として評価され始めている。日本国民のライフスタイルの変化もそれにともない「エコロジー」に対して肯定的な姿勢を強めている。 2．原子力がクリーンでかつ安価なエネルギーであるというのは、電力会社および国策のイメージ作りである事は、各所より明らかに誤りである事が指摘されている。 3．一時的に化石燃料依存度が高まるのかもしれないが、そうでない可能性も今の日本のものづくりの力から考えれば不可能ではないと考える。 以上の観点から、原子力を利用すべきではないと判断し、ゼロシナリオの採用を支持します。
23860	個人		その他	30代	女性	ゼロシナリオ 事故が未だ収束できない状況で、原子力が夢のエネルギーではないことに国民は気づいている。若い世代へこれ以上負の遺産を残してはいけない。電気が足りないなら多少の経済停滞を受け入れるべき。	【ゼロシナリオ支持】 ▼子供の頃、「原子力は安全でクリーンな夢のエネルギー」という気持ち悪い啓発ポスターを、学校で描かされた思い出がある。現実に重大な原発事故が起こり制御できていない状況で、今や誰もそんなことは信じていない。 ▼役人、経済界、御用学者の損得のために、地震多発国で原発を稼働するという、一か八かの賭をやるべきではない。 ▼脱原発による経済や国民の生活へのダメージは免れないが、長い将来を見据えた場合、コストがかさんでも原子力以外のエネルギーへ転換すべき。 ▼将来、ジジババ世代のツケを支払って行かなくてはならないだろう子供世代へこれ以上負の遺産を残してはいけない。 ▼（御用学者によって）原発の安全が確認されたという不透明な科学的根拠に基づいて、原発再稼働を強行したことにあきれている。
23861	個人		会社員・公務員	20代	女性	2030年までに原発依存ゼロに。	私は福島双葉郡富岡町出身です。 18年後でも家には帰れないと思っています。 それなのにまだ、原発依存が15%、さらには25%だったら わたしたちの犠牲はどこに活かされているのかわからなくなります。 ゼロ以外あり得ません。 よろしくお願い致します。
23862	個人		その他	60代	女性	即時原発0	日本は地震国、地震学者の予想でも日本は大型地震のサイクルに入っている。再び原発事故が地震によって起これば、日本は壊滅してしまうことは明らか。私たちの愛する故郷を失わせるような政策は止めてほしい。再生エネルギーの研究・開発・利用を最大限に推し進めるべきだ。
23863	個人		無職	50代	男性	原発ゼロシナリオ	再稼動はしないでください。 子供たちに健康な未来を、残す為に原発はゼロにしてください。 もっと自然エネルギーを推進して下さい。
23864	個人		会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」選択	放射能は一旦外にでると我々の生活環境を害ってしまう。故郷を失った人々を思うと、事故の再発をなくするためには、ゼロシナリオ以外はないと思う。
23865	個人		自営業	30代	男性	原発の再稼働には同意できない	福島第一原発がどうにもならない状況で、どうして他の原発を動かせるのか。 原因を検証し、公開し、その上、新しいエネルギーのあり方も議論し、はじめて再稼働するかどうか議論が生まれるべきである。 そして、それらの議論の先頭に立つのは福島の人たちだと思う。
23866	個人		会社員・公務員	40代	男性	原発は即時廃止すべきです。	原発のメリットとは何ですか？ 命を代償にすべき価値のあるものですか？ 人類のエゴのために処分できない殺人兵器を作っているのですよ。 ゼロシナリオ以外の選択は人として有りません。
23867	個人		会社員・公務員	20代	男性	「日本と日本国民は原子力発電の免許取り消しを受け入れるべき」 大規模なエネルギー転換を求めます。 原発は将来的に0にする。 最終処理施設を日本国内に確実に設置する。	経済や生活を考えると、再稼働しないと問題がおこるというのは理解できます。しかし、日本はもはや原子力を利用する資格をうしないました。 車の免許でも、重大な事故を起こせば免許取り消しとなります。仕事で車を使うとか、失業してしまうと言っても、それは話が通りません。これは、ルール（法律）を基準とするだけでなく、人としての倫理観の問題であり、この国の倫理観が問われている問題だと考えます。 残念ながら、我々日本人は原子力を使う権利を失ったのです。 思い切ったエネルギー転換を行い、その分野で世界をリードする国を目指しましょう。
23868	個人		会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを指示します。	私は、原子力発電とダムによる水力発電は昔から反対です。 どんな天災や人災があってもコントロールができ、環境にも害を与えない新しい発電方法を考えるべきだと思っています。 そして、こと原発問題に関して言えば、これは間違いなく「脱原発」に舵をきるべきです。 「脱原発」というと、経済性や雇用の問題が取り上げられますが、それは日本の未来を近視眼的にしか見れていないし、〝やる！〟と決めた時の日本人の底力を信じていません。 日本人のいい所は、道が示されればそこに向かって一致団結して頑張れるところです。 この希有な国民性を信じて、舵をきるべき人はしっかりと舵をきらなければならないと思います。 2002年の日本におけるエネルギー開発予算は、90%以上が原子力関連で、再生可能エネルギーは3%でした。 ちなみに、日本のエネルギー開発予算はアメリカよりも多く、2010年に電力の80%を再生可能エネルギーに転換するという先進的な政策を発表したドイツの約10倍もあります。 日本は、この世界的に見ても突出した予算を再生可能エネルギー開発のような研究に投入すれば、一気に世界をリードする立場になれる可能性があり、それは国民の利益にも?がるのではないでしょうか。 〝正々堂々〟 辞書によると「公正で偽りなく、真正面から事を行なうこと。」とあります。 今の日本に求められるのは、真に「正々堂々」とした政治であり、未来につながる選択をすべきだと考えます。
23869	個人		その他	40代	女性	原子力による発電に対して反対します。	日本は地震の多い地形の上にあります。今後も地震災害に襲われることは大いに考えられます。災害を抑え込もうと考え、科学をどんなに発達させても自然にかなうものなのでしょうか？それは一体いつのなるのでしょうか？今の科学では困難であるということが東日本大震災で証明されたと私は考えます。 制御できない災害に対して原子力は余りにも大きな害を人間に与え続けています。 今職場の保育園の給食では使える原産地が限られています。キノコ類に関しては、農薬の恐れがある中国製なら使っていいということです。保育園としてはそんなキノコも使えず、今困っています。農薬より放射能の方が恐ろしいということなのでしょう。私にとってはどちらも恐ろしいものです。子どもたちの健やかな成長のためにもどちらもいりません。 今福井あたりで大震災が起き、大飯原発が壊れ、放射能をばら撒いてしまったら、私たちは何を食べるのでしょう？どこに逃げるのですか？日本に人がいなくなっては日本という国が成り立ちませんし、衰退していくのが目に浮かぶような状況になるのではないでしょうか？ 今の利権よりも将来の日本の方が大事ではありませんか？私は政府の脱原発の英断を求めます。
23870	個人		会社員・公務員	40代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」とすべきである 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	再生可能エネルギーを今こそ振興させるべきだ。 車だって、日本企業は世界に先駆けてガソリンから脱却へシフトする 実力があるのだから、エネルギー政策についても、 再生可能エネルギーへのシフトができるはず。
23871	個人		パート・アルバイト	30代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	地震大国日本で、また原発事故が起こったら、 今度こそ日本全体が放射能に汚染されてしまいます。 世界にも迷惑をかけます。 原発の再稼動は日本の「恥」です。 即刻、原発を0にしてください。
23872	個人		自営業	60代	男性	原子力は危険すぎます。原子力に頼るのは反対です。その他のエネルギーを確立しましょう。	原子力は危険すぎます。原子力に頼るのは反対です。その他のエネルギーを確立しましょう。福島が収束していないのに地震国日本において原発を稼働させるべきではありません。核廃棄物の処理も確立されていない状態では未来の日本人に顔向け出来ません。
23873	個人		家事専業	50代	女性	脱原発、世界一の地震国日本に原発は要らない。	この猛暑でも原発無しで電力は足りてる事が証明されました。いつまた日本で大地震が起こるか分からないのに、原発に依存する意味が分からない。福島原発の放射能漏れが止まらない危険な状態が続く中、人間が作った原発だがその人間が放射能漏れを止める事が出来ないとわかった。食への不安やこれから起こりうる健康被害。日本だけでなく、世界中へも被害拡大する責任は誰がとるのか、未来を生きる子供たちの為にも、原発は要らない。原子力の恐ろしさは、日本人が一番わかっているはずです。
23874	個人		無職	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。原発は廃棄物処理ができない不良工場であり、処理まで含めると莫大な費用のかかるものです。今だけよければも、事故を起こした今通用しません。一時も早く原発を止め、使用済み核燃料を安全に包んでうめてください。
23875	個人		自営業	40代	男性	ゼロシナリオにしなければならない。絶対条件です。まずゼロにするためにどうすれば良いのかという議論でなければなりません。	福島と同じあやまちを繰り返さないためにまず全ての原発を止めて廃炉にするべきです。完全廃炉完了の前に事故が起きないという保証は出来ないはずです。 足らない電力は既存の施設で補えます。その事はこの夏の関西電力の設備稼働状況をみても明らかです。やはり大飯原発の可動は電力共有のためでは無かった事が関電の発表や電気予報から読み取れます。 まず原発の停止により不足する電力は火力に頼らざるを得ませんが、いつまでも火力を使わず、早い段階で再生可能エネルギーで代替出来るように総力を上げて取り組むべきです。 原発に使っていた予算を回せば簡単なはずです。 原発村の住民はみな再生可能エネルギー村へ引越ししてもらえば難民対策にもなるでしょう。 直ぐにでも原発を止めなければならない理由は、核廃棄物の処理問題です。 もはやリサイクルの道もなくなり、地中に隠すにも限度があり、隠すことが安全である保証もありません。 これ以上、処分出来ないものを製造すべきではありません。一刻も早く停止すべきです。 化石燃料は限りがあると言いますが、それは核燃料とて同じ事のはずです。 火力発電にすれば燃料代がかさみ電気料金が上がるといいますが、それは核廃棄物の処分費用が原発の電気代にONされていないからです。処分方法が決まっていないから金額が加味されないなどありえません。処分する前段階でも放射能を拡散しないために管理する費用が掛かっているはずです。火力発電にすれば電気代が上がるという脅しはもう止めていただきたい。止めさせていただきたい。いち民間企業が国民に脅しを掛ける行為を放置するのですか？これは脅迫です。 企業が利益を守るのは当たり前ですが、そのために国民や国土を危険にさらし、環境を破壊し、事故が起これば地球単位の環境汚染を起こします。それは許されることだとは思えません。 利益優先で原発を選ぼうとするなら国が介入し止めさせるべき事です。 海や水、空気を人の寿命以上に長期間浄化できない物質で汚してしまう危険性を放置して、もしもの時に日本国民がその責任を背負うのですか？ 日本が責任を負うという事は国民が責任を負うという事です。 原発の即刻停止、廃炉に向けた施策、火力発電からの脱却と再生エネルギーへの転換を求めます。 火力、原子力ともに燃料に限りがあるのは同じで、未来はありません。 再生可能エネルギーに完全シフト出来るように開発費を投じて、一刻も早く切り替えるべきだと思います。 それに関わる諸問題は、それから対処方法を考えるべきです。 消費税を上げてから使い道を考えようとするぐらいですから、簡単に決断出来るはずです。

23876	個人	その他	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。再稼働にも反対します。	日本における原子力利用には地震と津波の危険が常に伴い、廃棄物処理も困難なことから、多少の痛みを覚悟の上で、ただちにエネルギー・シフトに全国家的に総力を尽くすべきです。それが本当の意味における「持続可能な社会」への取り組みであり、未来の子どもたちに対してただけではなく、国際社会に対しても日本が払うことを求められている責任であるはずです。同様の理由から、原発輸出は無論、再稼働にも断固反対します。
23877	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)ゼロシナリオを支持します	福島の原発事故が起きてから、影響がこんなに大きいことに驚いています。 福島の事故が津波で起きたかどうかも、国会事故調査報告で疑問視されていて（地震で原発事故が起きた可能性も指摘）、地震国日本では全ての原発が危険です。 もし地震津波対策が完璧にされても、航空機事故や北朝鮮のテロの可能性もあり得るし、結局完全に原発事故が起こらないということはあり得ません。 そのような理由で原発ゼロシナリオを支持します。
23878	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原子力発電所をゼロにするべき。	原爆による二度の被爆に、今回の福島での原発事故で三度目の被爆国だというのに、なぜこんなにも危ないものを今だに保有しているのですか。 そのことこそ理由を聞かせてほしい。 日本での被害を受けて、国内はおろか世界中で脱原発の声が高まっている。 実際に原発を廃止する方向に向かっている国も増え始めたというのに、今だにこの国は動こうとしない。被害を受けたこの国こそ、世界の先頭に立って脱原発に邁進していくべきではなきだろうか。 今めちゃくちゃな政治が行われてるってことが、何の知識もなくても一目瞭然。 何が正しいのか、子供でも分かる。 自分自身が本当に正しいと思うことをしてください。 そんなことしてる暇があるなら、正しいことができない政治家さんたちをさっさと減らして、浮いたお金で日本中に太陽光発電の施設を設置したらどうですか。
23879	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	「ゼロシナリオ」を選択します。	3・11の福島原発事故で明らかな、原発の危険性から私たちの命を守るには、「ゼロシナリオ」しかありません。
23880	個人	自営業	60代	男性	ゼロシナリオを支持します。	発電効率の高い火力発電システムへ移行すべきと考えています。併せて、大飯原発を直ちに止めるよう求めます。
23881	個人	学生	20代	女性	原子力発電所の停止、および原子力発電からバイオエネルギー発電などのその他の発電方法への移行、原子力発電の組織の解体を希望します	電気は必要ですが、 原子力発電によって作られた電気である必要はありません。 本来仕事や会社とは、社会を幸せにするためのものですが この発電方法は 多くの人々の安らぎのある生活を奪っています。 原子力発電を続けることによって 利益を得るのは一部の人です。 自分や自分の家族を守るために 必要な利益かもしれませんが その発電方法によって、 大切な家族の命が脅かされている、 心配で穏やかに暮らすことができない人々が たくさんいることを想像していただきたいです。 自分の満足だけによる幸せはいつかきっと終わりが来ます。 多くの人々の幸せに目を向けてください。 原子力発電を進める政府や 電力会社の人々は 利己的だとがっかりしました。 原子力発電に代わる発電方法は 安全で地球の生態系に影響を及ぼさないものであってほしいと 強く希望します。 よろしくお願いします。
23882	個人	無職	10代以下	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」としてください。 （加原発ゼロへ。僕たち子どもたちの保護を優先してください）	身体に良くない放射性物質の無い遊び場。体内被曝の心配せず、 毎日、安心して食べたり、飲んだりできるように、原発は速やかに廃炉にしてください
23883	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発はゼロを目指すべきです。 自然エネルギーの利用・再生可能燃料の利用・省エネにもっと努めるべきです。	原発は、電力が簡単に得られる楽な方法かも知れませんが、原発を稼働するには大きな危険を侵さないといけません。 原発が安全なんて、まったく信じられません。 原発が安全だと言っている国会議員・閣僚・官僚は全員、福島や大飯原発の近くに居を移し、原発の脅威を身を以て体験するべきです。 再生可能燃料、自然エネルギー利用（の研究も）にもっと補助金をだし、原発がなくてもよい社会を作ることを目標にするべきです。 また、国民全員が省エネルギーに努力するべきです。 高度成長期のツケに苦しんでいる人たちのことを、見て見ぬふりをするのですか？ 同じ過ちを繰り返すのですか？ 原発に依存する限り、人類は滅亡の一途をたどると思います！
23884	個人	自営業	30代	男性	エネルギー政策、特に原発は必要と考えています。各原発においては、速やかな再稼動を期待しております。 米軍沖縄駐留については他国へ移転すべきでないと考えます。但し、オスプレイの配備には反対します。	日本は原子力発電により今の経済成長や安定した電力の供給があると考えます。今現在、代替エネルギーについては具体的なものや時期が明確ではありません。また、国会や総理官邸周辺では反原発デモが毎週金曜日に行われているようです。まず、国民自ら、自らの身は自分で守る意識を持たなければなりません。私は国家資格を取得し、自営業をしておりますが、健康保険や年金、税金について日本国に頼りすぎているように思います。自主性がありません。原発等のエネルギーについても、福島第一原発事故が起こる前までは、このようなデモがあったのでしょうか？何でも国の責任という、国民の考え方には納得できません。現実として、原発がある各町村は自治体大合併時代に、なぜ町村単位で生き残っているのか。むしろ今まで受けた恩恵に感謝すべきです。 次に沖縄駐留米軍ですが、基地は現在のまま沖縄に残すべきです。地元の皆様におかれては騒音等でご苦労されているのは承知しております。ただ、県外移転なら良しとする沖縄県知事様のお考えには理解できません。日本は米軍のおかげで平和を保持しています。米軍が沖縄からいなくなれば、それで良しとする発言には違和感を感じます。ただ、オスプレイの配備につきましては、現状では反対です。明らかに危険な航空機です。私個人の意見ですが、日本国においては、オスプレイの配備は断固反対する、但し沖縄米軍基地については現状維持でお願いしたいという沖縄側との駆け引きも大切ではないかと思います。 最後に、日々、様々な問題と格闘しておられる内閣府はじめ各省庁の職員様、大臣様におかれましても大変お疲れ様です。今後ともよろしくお願い致します。
23885	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0パーセントを希望します。（ただちに）	日本国民の健康と命は非常に大切です。 将来がなくなるような原発はただちに止めていただきたい。 今回のオリンピックの日本選手団の開会式において、途中退場させられたことで日本への嫌がらせがおきはじめています。 これからどんどん孤立させられることになるでしょう。 今すぐ原発をとめて世界に安全をアピールするべきです。 取り返しのつかなくなる前にお願いいたします！！！
23886	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発の電気エネルギーに占める比率はフランス並みの8割超を目指すべき	日本はエネルギー資源に乏しい国であり、エネルギー自給率はわずか4%、準国産エネルギーの原子力を加えるとそれが18%、これだけでも原子力を大事にすべきことがわかる。そして石油や天然ガスの輸入先はそのほとんどを情勢が不安定で価格も乱高下しやすい中東産がほとんどを占め、さもなければ日本との領土問題を抱えるロシアという状況だ、東南アジアでは自国での消費が増えて輸出は先細りとなる、どうしても原子力は手放してはいけない。再生エネルギー非常に高価でかつ不安定な電源なので当分当てには出来ないし、それらに多くを頼ろうとすれば無理が生じる。原発をやめれば燃料費が4兆円も余分にかかってしかもそれはそのまま海外に流出する金だ、原発をやめたり減らしたりするのは日本のためにならない、むしろ原発で安定的に電力を供給して自動車等のEVへの転換も国が後押しし、日本のエネルギー構造をよりよく変えていくべきだろう、原発は日本にとって単にエネルギーを作るものではなく、もっとも大きなインフラ輸出の武器だ、日本は原発を守り育てなければならない。エネルギーの確保はいうまでもなく国家の根幹にかかわることで、考えて見れば、先の大戦で対米開戦への道に突き進んだのも、石油が無かったから、 つまりエネルギーが無くなることを恐れたからだ、少し原子力からそれるが、 山下太郎がアラビア石油を作った時に石坂泰三が後ろ盾についたのも日本のエネルギーの確保に関して問題意識を持っていたためだ、石坂は日本が戦争に突き進んだのは油が無かったためだと言っていた、そして日本の原子力の草創期に関わった人たちも当然大戦を経験した世代であり、原子力の導入と言うのは 大戦の反省のあらわれだ、先人たちに学んで日本のエネルギー基盤を揺がないものにしていかなくてはならない、原子力はそのために最も役立つものだ。
23887	個人	家事専業	50代	女性	原子力発電の比率は25%以上にすべきだと思います。国民の生活水準を維持することは政府の責任です。そのためには最も効率的なエネルギー源である原子力の有効な活用を推進すべきです。	再生可能エネルギーが今の経済を支えるエネルギー必要量に見合うことはありえないことは明らかです。一部国民の感情論や政治家の無知・無節操な言動にに流されないで冷静は判断をすべきです。事故調が福島原発の事故は人災であると言っている通り、英知を集めれば不測の事態集回避できます。どうか愚かな反原発に流されないように対処してください。もっと論理的に世界に語りかけてください。
23888	個人	会社員・公務員	50代	男性	地球の未来をしっかりと考えるならば、放射性物質を環境中に拡散させる可能性があるとともに、放射性廃棄物の処分の方法も確立していない「原子力発電」の使用は、即刻、止めなければいけない。	地球の未来を良く考えるならば、放射性物質を環境中に拡散させる可能性があるとともに、放射性廃棄物の処分の方法も確立していない「原子力発電」の使用は、即刻、止めなければいけない。 地震国の我が国で、このような危険な発電方法を選択することは、ありえない。これからも日本では、必ず大きな地震が起きると考えられており、そのような時に、昨年起きたような「想定外」の事態が起きないという保証は絶対に出来ない。現在稼働中の原子炉は、すぐに停止すべきである。 すでに、福島県の一部は、相当の長期にわたって、人間を含めて生物が健全に住むことのできない地域になっている。このような地域の回復方法が全くないのに、再稼働を強行する政府の考え方の中に、国民をないがしろにする姿勢が見えてくる。産業立国のために、経済界のために、多少の国民の犠牲は仕方ないという現在の政府の考え方が、思わず露呈してしまったのではないだろうか。
23889	個人	会社員・公務員	40代	男性	再来年以降は原発の稼働しないことを支持します	原発は、廃棄物の最終処分が決定していない上に、廃炉はかなり費用がかかりますので、多少不便でも火力や自然エネルギー利用でも子孫のために最良です。今回、関西電力の大飯原発の再稼働はやむを得ない状況ですが、再来年以降はもう原発を稼働させずに他の発電にて賄うべきです。
23890	個人	パート・アルバイト	50代	女性	ただちに原発ゼロパーセントにしてもらいたい	1. 原発は安価なエネルギーではなかった。 一度事故を起こしてしまえば、取り返しのつかないくらい費用がかかる。 2. 使用済み核燃料の処理ができない。 3. 原発以外のエネルギーでも電力は足りている。
23891	個人	自営業	50代	男性	あえて選ぶならゼロシナリオしかないが、原発をOにしつつ、他の施策等を組み込み、自然エネルギー主体の電源確保に移行すべきと考えます。	論文は得意ではないので要点だけとさせていただきます。 ・原発を基幹エネルギーとするのは震災前から疑問だったが、震災により今の人間に原子力は制御できないと再認識した。幾世代にも及ぶ影響を無視できない。 ・3つのシナリオはいずれも化石燃料の存続が重視されているので、基本的には支持できない。あえて選ぶなら"ゼロシナリオ"しかない。 ・各地の原発施設は、順次自然エネルギー発電等の施設に変更していくべき。ごく一部は緊急時の代替え発電施設として、また、原子力研究施設として残す方向も認められる。ただし、より進んだ安全性確保が必要。 ・2030年以降の対処についても熟慮すべき。 ・電気エネルギー消費増大の要因を解析・検討し、電気需要対策や機器開発に活かす必要がある。 ・エネルギー一次効率を含む太陽光発電技術の発達を推進すべき。シナリオでは技術発展が考慮されていないのでは？ ・風力発電も広大な設置区域の必要な現状のプロペラ風車的設備以外のシステム開発を推進すべき。 ・小水力、マイクロ水力等や蓄電設備を含む個別発電を推進すべき。 ・太陽光発電等の売電システムは、結局電力会社の経営が考慮されて電気料金アップとなる意味のないシステムなので、賛同できない。 ・究極は、経済システムの変更が必要。 ・その他。
23892	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発については万が一が許されないこと、使用済み核燃料の処分方法が確立されていないことから、稼働に反対です。 再生可能エネルギー100%を目指すべきです。	人間がやることである限り、自然の中でやっているかぎり、100%安全はありません。万が一のリスクが大きすぎます。
23893	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年に向け原子力発電の依存度ゼロシナリオを強く希望します。	地震の多発地帯であり、国土の狭い日本に於いて、原子力発電を54基も持っているのは異常なことだと思います。再度"想定外の事故"が起こった場合（起こります。天災というのは、常に想定外のことが起こるのです。全ての事故を想定できるというのは人間のエゴです。愚かな判断だと思います。）日本国内だけではなく、全世界が迷惑を被ることになります。下手をすれば地球全体が滅びることになるでしょう。原発を稼動しつづければ、それによる廃棄物が生産され続けますが、それが無害化されるまでに10億年かかるという研究もあります。国はそれを一体どうするつもりなのでしょうか？ 原発に費やしている膨大な金額を、新しいクリーンエネルギーの研究に費やせばいいと思います。再生可能エネルギーの研究において、日本が持ってる特許の数は世界シェアの55%と聞いています。その中でも効果的で有望な再生可能エネルギーの研究や普及に注げば、新しい雇用も生まれます。原子力ムラと言われる政治家の方々は利権問題が絡んでくるので、再稼動に力を入れているようですが、原発はそういったレベルの話ではありません。原発を稼動し続けることは、人類存続の問題になってくると思います。金銭と人類存続の問題とは比べ物にならないと思います。原子力発電は2030年までにはゼロにしていただきたいと思います。世界中が日本の動向を見守っていますよ。
23894	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオとCO2排出量削減の両立を希望します。	世界の主流になりつつある、発送電分離による発電市場の自由化を 日本でも早急に進めないと、 再生エネルギー革命の勝ち組には、なれないと思います。 この再生エネルギー革命の勝ち組になれなかった場合、 技術は持っていたのに、IT革命の勝ち組になれず、 日本の景気が悪化して行った事と 同じ現象が起きると、私は、考えます。 今以上の景気の悪化は、日本に致命傷を与えると思うので、 まずは、早急に送配電事業を国内で統一していただき、 発電事業を自由化していただきたいです。 そして、発電市場が自由化されれば、リスクもコストも高い原発は 必要なくなると思います。 ただし、今回の原発ゼロシナリオだと、CO2排出量の削減が不十分です。 節電割合を30%以上に上げて、石炭火力発電の比率を下げ、 バイオマスや地熱・LNGガスによる発電比率を上げていくべきだと思います。 原発が使えないから、CO2排出量を増やすという事では、世界から信頼を得るのは難しいと思います。 今こそ、日本の技術開発力をフルに活かして、 再生エネルギー革命の主導権を握り、 世界市場からの信頼を取り戻すために、 国ができる事を、積極的にしていただきたいと願っています。

23895	個人	その他	40代	女性	原発依存度は、2030年と言わず、可及的速やかにゼロにすることを希望します。ただし、「ゼロシナリオ」の内容、特に再生可能エネルギーへシフトする方法と、省エネルギーの推進策は、大幅な見直しが必要です。	＜要旨＞ 原発依存度は、2030年と言わず、可及的速やかにゼロにすることを希望します。ただし、選択肢に挙げられている「ゼロシナリオ」の内容、特に再生可能エネルギーへシフトする方法と、省エネルギーの推進策は、現実的とは思えません。大幅な見直しが必要だと考えます。現在の「ゼロシナリオ」では経済的負担の重さが強調されていますが、「コストが高い」で思考停止することなく、「どうしたらより低コストで実現できるか」を考えることが重要です。 ＜意見＞ 1. 原発依存度は、可及的速やかにゼロを目指すべきである。 理由： (1) 安全性の観点 日本のように国土が狭く地震が頻発する国に、原発を作ったこと自体が誤りでした。 原発の安全性評価をどんなに厳しく行ったとしても、自然災害である地震（及びそれに伴う津波）に対して、100%の安全性を保証することは不可能です。このまま原発の運用を続ければ、いつかまた、事故は起きます。その事故の規模は、福島第一原発を上回るかもしれません。 仮に福島第一原発を上回るような事故が起き、東京や大阪などの大都市圏が避難区域になったとしても、より小規模な都市が大都市からの避難者の受け皿になることはできませんし、そのような事態を想定した移動／輸送手段もありません。短期間で健康被害が出るほどの深刻な放射能汚染があった場合でも、一定の人数を超える規模の避難は、実質的に不可能です。日本のような小さな島国では、国土全体が放射能汚染される可能性もあり、事故の規模によっては、日本という国がなくなるほどの、想像を絶する人的被害が出ます。 これほどのリスクを、将来にわたって許容し続けることはできません。 (2) 廃棄物処理の観点 放射性物質の廃棄といえば、基本的に「保管廃棄」であることは知っていました。しかし、原子力発電による放射性廃棄物がこれほど多く、これほど長期間にわたって管理が必要だとは、不明にして知りませんでした。そして、これまで知ろうとしなかったことを非常に後悔しています。10万年後の子孫にゴミ処理を押しつけざるを得ないような発電方法は、一刻も早くやめるべきです。 (3) 発電コストの観点 原子力発電は安価だと言われますが、これは本質を表していません。ひとたび事故が起きればその被害は際限がなく、損害賠償や除染費用等を含めたコストは、金銭として計上できるものだけでも、無限大に膨れあがることが明らかになりました。 また、老朽化した原発の廃炉や廃棄物処理にかかる費用も莫大で、これらを含めた発電コストは、とても「安価」とは言えません。いや、原発こそ、最も高コストの発電方法です。 2. 原発ゼロを実現するためには、「ゼロシナリオ」の見直しが必要。 理由： 「ゼロシナリオ」では、再生可能エネルギー導入や省エネルギー推進のための経済的負担が強調されており、「こんなにコストがかかるから、ゼロシナリオは実現できない」という方向に、議論を誘導しようとする意図を感じます。コストが高すぎるのなら、より低コストで実現できる方法を探るべきです。必要なのは、「原発ゼロは実現できない」と決めつけて、その理由を列挙し、理論武装することではありません。「どうすれば実現できるか」を、知恵を出し合って考えることこそ重要です。 以上の観点から、「ゼロシナリオ」に対して、次の3つの疑問を投げかけたいと思います。 (1) 再生可能エネルギーとして、太陽光と風力しか考慮していないのは何故か？ 日本は海岸線が長く、火山活動も活発なのですから、波力や地熱等による発電も選択肢になり得るはずです。技術的にクリアしなければならない問題があるかもしれませんが、鳴り物入りで始めたにもかかわらず未だに実用化できない核燃料サイクルに比べて、実現性が低いとも思えません。 (2) 太陽光パネルの設置場所として、住戸の屋根のみを想定しているのは何故か？ 住宅を建て替えてまで、1200万戸の住戸に太陽光パネルを設置することが、現実的でしょうか。もちろん、住宅への太陽光パネル設置の普及は必要ですが、利用されていない土地や海上などに、大規模な太陽光発電施設を設けることなども積極的に考えるべきです。 (3) まだ使える機器を廃棄して最新の機器に入れ替えることが、本当に省エネか？ 省エネルギーの推進策として、省エネ性能に劣る機器の規制が挙げられていますが、まだ使える機器を廃棄して、新たな機器を製造することによるエネルギー・ロスも考慮する必要があります。上記(2)の住宅の建て替えも同様で、住宅建築や省エネ家電の関係業界だけが得をして、結局は省エネにならないような事態は、避けなければなりません。 3. 最後に 原発依存度ゼロへ向かう過程で、一時的に一部の原発を再稼働させることはやむを得ないと考えます。ただし、大飯原発を再稼働したように、動かしやすい、即ち地元の理解が比較的得られやすい原発から、なし崩しに動かすことには断固反対です。まず、原発ゼロを目指すという根本的な方針を決定する。次に、（当初はおおまかなものでもよいので）原発ゼロへ向かうロードマップを定める。再稼働は、その後です。もちろん、（100%は無理でも）最大限に安全性を確保することは大前提で、原子炉直下に活断層がある可能性を放置するなど、もってのほかです。 原発は動かさなくても維持費用がかかる、廃炉にも莫大な費用がかかる、だから再稼働させなければいけない、という声を聞きます。しかし、すべての原発はいずれ老朽化し、廃炉が必要になります。そうであるなら、問題を子供や孫の世代に先送りせず、たった今、原発ゼロへ向けて行動を起こすことが、私たち大人の責務ではないでしょうか。
23896	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	2011年の大震災で福島第一原発が事故を起こしました。事故の影響は、地球規模で被害を撒き散らし、その被害状況は計り知れません。使用済み燃料の処理方法すら確立されていない現状で原発を稼働するということは、例えるならば、火の始末ができない子どもが火遊びを行うことに等しい行為だと言えます。日本の技術力をもってすれば、そんな危険な行為などする必要ありません。喫緊な震災電力に対しては、天然ガスを利用した火力発電でもってしのぎ、一方で、自然のちからを利用した風力・波力発電や地熱発電、太陽光発電などの効率向上に技術力を注ぎ、有効利用できるように研究・開発していけば、原発の発電能力[28%]は十分まかなえると考えます。福島を見て・聞いて・考えた国民は、原発など望みません。一刻も早く、安全な方向に向かって欲しいと望んでやみません。人類にプロメテウスの『火』は必須でありますが、原子力の『炎』は必要ありません。英断を望みます。
23897	個人	その他	50代	女性	脱原発以外に選択肢はあり得ない。	そもそも地震国日本に原発を建てるのが無理。 こんな子供にさえ理解できるような理屈がわからない国だと思われたら、日本は世界中の笑いものになるだろう。筋道立てて物事を解決しない国など誰も尊敬しない。 また、放射能は日本一国だけの問題ではない。原発推進などもってのほか。そんなことをしたら、日本は白痴的かつ破廉恥かつ犯罪的な国として世界中からソッポを向かれるようになるだろう。
23898	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電を進めることには反対です。	以下の理由より、原子力発電に反対します。 1. 統治機構の問題 １） 安全性の担保の問題 ・何をもって安全なのかの定義ができていない。 ・事故発生時の対応ができない。 交通事故より死者数が多いというが、福島での 立入禁止区域を見ると、原子力発電所事故も 何らかの対応をしないといけない。 ２） 原子力安全委員の問題 ・規制する側に、原子カムラの人間を推薦することは、 規制しないこととおなじ。 ３） 統治機構の問題 ・2）を含め政府は、原子力発電ありきで進んでいる。 民主主義がなく、原子カムラの進める方向にしかない。 ・上記理由により、問題点の報道等が民主的に進められていない。 ４） 原子カムラと表現されたものが、震災以降かわっていない。 2. 経済性の問題 １） 核燃料リサイクルの実現性 もんじゅの現状、この先どれだけまでば、 リサイクルが出来るのかみえない。 ２） 廃炉コスト 今回の震災での、廃炉に関するコスト見積もりが甘すぎる。 今存在しない技術での見積もりがされているが、怪しい。 ３） 使用ずみ核燃料廃棄コスト 上記と同様に、技術が伴わない上でのコスト見積もりは、 おかしい。 ４） ウラン以外の燃料について 昨今、第1四半期の決算発表では、燃料費の高騰により、 赤字と報告されています。標準より高い金額で燃料を購入 しています。通常企業では有り得ません。まず、原価を下げる ことを進めるべきです。 3. 電力自由化の問題 １）電力自由化／発送電が、進まないため以下の問題が報道 されています。 ・大口顧客と家庭での使用量と収入の比率 ・電力事業社間の電力融通
23899	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。 期限は5年以内です。	必要のない原発はただちに廃炉にし、どうしても必要なものも5年以内に廃炉にする意見です。 原発は使えば何万年も管理コストのかかる使用済み核燃料を生み出します。 発電している間は良いように見えて、この使用済み燃料を管理するコストを考えると、とても発電コストとして許容できるものではありません。 せめて現実的なコストの火力、地熱、水力などを使うべきです。 また、原発は、技術的にも問題がありますが、その上原子カムラという、近々のお金以外は考慮しない人々が運営しているのが問題です。 この方々が原発に関わっている限り、原発は推進すべきではありません。 なぜなら安全性が全く考慮されないからです。 たった一度のミスで国土や海の半分が汚染される大きなリスクを抱える原発においては、二度目のミスは絶対に許されません。現状の危機管理で稼動させることは危険です。 次にいつ地震や津波が来るか分からないのです。 また、電力会社が原発に固執する理由として大きい、総括原価方式を廃止するべきです。 これがある限り、電力会社はコスト意識がなくただただお金を使ってしまいます。 特に東京電力は国民の血税が投入されているのですから、無駄なお金は一銭も使わせないように厳重に監督すべきです。 原発を稼動させる条件として、 ・使用済み核燃料の管理方法やコストに関する議論を深めること ・電力会社の総括原価方式を廃止すること を条件に挙げます。 この2つがクリアにならない限り、原発は即時廃止するべきです。
23900	個人	その他	60代	女性	原発をすぐ0にして、再生可能エネルギーに変換する方向に予算を回すべきだと考えます。	福島の原発事故の検証がきちんと行われ、今後は原発事故を起こさないような対策が取られていない、現状で大飯原発を再稼働させる政府の判断は、承認できません。 なぜ、あれほどの人たちが、金曜に官邸前で「脱原発」デモをしているのでしょうか。 政府の決定に不安を感じ納得させるものがないからです。 多くの人たちの声を聞き、未来を担う子どもや若者たちのために原発を0にして考え直す時期です。
23901	個人	自営業	40代	女性	原発をゼロにしてほしいと考えます。	万が一の時に、生命を脅かすだけでなく、その場所も汚染するような危険なエネルギーを続けるべきではないと思います。 また、使用済みのものの行き先もはっきり決まっていないのに、このままゴミを増やし続けるのも、どう考えても納得がいきません。 環境を汚染せず、危険のないクリーンエネルギーは、長い目で見ればもっとも優れていると思います。もっと真剣に取り組んで欲しいです。 福島の原発の事故で、他国が原発ゼロを採択したのに、当事国が採択できないのは、なぜでしょう。恥ずかしいです。

23902	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発依存度を基準、ゼロシナリオで行きましょう！	原発で出たゴミと言われるものは、適切に処理出来ないでいる様子ですね。 原発がある限りゴミが出続ける… 原発で使われたMOX燃料を再利用と言う案は、安易だと思う。 六ヶ所村の再処理工場は、段階すべきではない。 人は、どんなに注意していても間違いを犯す。 私は、今後も生まれ育ってゆくであろう全ての子孫を大切に想っいます。 その子ども達に、おっかないモノを残して逝くのはおかしな話。 地球が今まで以上に安心でくらせるように願っています。 原発依存度を基準、ゼロシナリオで行きましょう！ この機会に感謝します。 どうもありがとうございます！！
23903	個人	自営業	60代	男性	原発の即時停止を求め、原発の再稼働に反対します。	使用済み燃料の処理に解決策がないまま、これからも貯まっていくのは無責任です。福島のような状態は原発が稼働される限り起こりえることであり、そうなれば日本に未来はないし、事故に対して今でもだれも責任をとっておらず、今後も無責任体制のまま原発を稼働させることには反対ですし、事故対策には全て国民の税金でまかなわれているはおかしい。
23904	個人	会社員・公務員	30代	男性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
23905	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0%を望みます。 もう、これ以上原発事故が起こったら、世界中から日本は拒否されます。 輸出も出来なくなり、日本人も差別されます。 原発0%を望みます！	省エネ化を進ませます。 自然エネルギーはもっと増やせば、火力発電をもう少し減らせます。 第一、電力会社は火力発電にかかる燃料代を、ぎりぎりまで値切ってますか？ 電力会社がしっかり働いて下さい。
23906	個人	自営業	30代	女性	原発の比率はゼロを望みます。 現在再稼働した原発についても即刻中止を切望します。 新たな地産地消の自然エネルギーの開発を推進すべきです。	原発の比率ゼロ希望。再稼働は許せません。即刻ゼロを切望します。 何故なら今回の放射能の汚染は、セシウム137だけで見ても広島の原爆168個分であることを考えると今後間違いなく数年以内に慢性疾患を含めた病気、奇形が増えます。経済を支える土地、人、そして国の存続にさえ危機が及んでいます。福島の事故の終息の見通しさえ立たないのに原子力エネルギーを検討する余地はないと思います。 これ以上日本人の命を危険にさらすようなことだけは止めて頂きたい。 これまで日本は優れた技術を持ちながら原発政策に政府が力を入れ過ぎて表に出にくい環境があったと思いますが、政策推進の舵を変えれば自然エネルギーや備蓄電力の開発は世界の注目を集める程の即戦力になり得ます。既に車での備蓄や場所を取らず音も静かな風力発電があります。どうかすべての産業、生命を生む大地をこれ以上汚染の危機にさらすことだけはやめて下さい。また先祖や戦争で土地を守り抜いた勇士の思い、歴史や伝統文化までも途絶えさせないで下さい。お願いします。 最後に今推進をロにする全ての方には止まっていても危険性の高い原発の災害対策のために福島の放射能汚染の酷い危険区域に家族全員で移り住み復興させ元の住民の方が安心して全員戻れたと結果を出したことを国民に完全に証明してから色々と発言をして下さい。それができない今再稼働は即刻中止べきです。
23907	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロ(0%)シナリオを選びます。	事故があった時に甚大な被害をもたらす、また、そもそも最終的に出る放射性廃棄物の最終的な処理の仕方もまだ発見されていないような、そんな危険なエネルギーは要りません。 福島の原発事故で、想定外の事象は起こること、そしてその時に成す術もなく、本当に計り知れない被害を被ることを私たち日本人は体験しました。私たちはもう経済至上主義で進むことはできないということを学んだはずです。 未来の子供たち、孫たち、そのまた先の子孫のことを考え、経済活動のために地球を破壊し続けることはやめ、持続可能な暮らし方に転換するべきです。 ヒロシマ、ナガサキ、フクシマと経験した日本が世界の先駆けとなり、持続可能なエネルギーへの変換を図るべきと考えます。 原子力発電は、もう要りません。
23908	個人	自営業	60代	男性	原発は必要。ただし領土（北海道、本州、四国、九州、沖縄、離島など）の区域では、0%に賛成であるが、巨大な浮き舟による数百キロ離れた「洋上原発」及び豊富にある「地熱発電」の電源開発を行なうべきである。	原発事故は恐ろしいし、事故は絶対起こしてはならないが、人災は今後も起こると思われる。絶対安全は無い。限られた選択肢ではゼロという回答が多数となる結果は容易に想定できる。しかし代案なしで軽々にゼロを主張するのは無責任である。 電力は絶対必要である。このエネルギー源を化石燃料に依存するのは国家戦略としても到底受け入れられない。石油を止められたらわが国は万事休すである。産油国の政情は不安定であり安定供給が将来いつまで続くか不明瞭である。 安心、安定的な電源をすみやかに開発する必要がある。そこでわが国の広大な領海を利用し、造船技術、その他優秀な技術を結集して数百キロかなたの洋上に原発を乗せた巨大な浮き舟を建造して供給電力の約50%以上を供給させる。そして豊富にある地熱発電の電源開発を積極的に進める。 夜発電しない太陽光発電や無風で発電しない風力発電も良いが、発電力では、いまいちである。少なくとも電源は安価で最大需要量の2倍程度の余裕を持った環境を輸入に頼らず実現するべきである。 安価に供給できる電力が、国家戦略上、絶対必要不可欠である。 原発反対と主張するのは、身じかに危険を及ぼすからであり、遠い洋上であれば安心できるはずである。だからといって人災を容認するつもりは無い。
23909	個人	その他	30代	男性	福島第一原発からの放射性物質の漏えいを止める手段がないことや、最終処分地が未決定であることなど原発の問題は山積されるばかりです。管理できず、子孫などの弱者に被害を押しつける原発の即廃止を強く求めます。	
23910	個人	会社員・公務員	30代	女性	私は絶対に原発ゼロシナリオです。 地震大国日本に原発はいらない。	廃棄物処理出来ない、放射能、安全神話が崩れた原発を なぜ続けようとするのか。地震大国日本に原発は必要ない。 電気代とか景気とかでなく、先のことを考えるべき。 子供達に原発を残すのか。子供達に明るい未来を・・・
23911	個人	自営業	80代以上	男性	原発は0に	電力会社からの電力供給は産業用に留め、家庭用は個々に永久機関にすればよいのです。 この計画には電力業界も参加し、ともに利益を分かち合う。 折を見て輸出もしましょう。地球の未来のために、よろしくお願いいたします。 ご参考 現代版 ノアの箱舟(FS&Joke) http://www31.ocn.ne.jp/~e18/hakobune.htm
23912	個人	無職	50代	女性	ゼロシナリオでお願いします。	私はもう年寄りで子供もおりませんが、それでも放射能は怖いです。 福島のような事故が二度と起こらないために即刻ゼロにして下さい。 これ以上、放射能をまき散らさないでください。 子供たちの命を守る為にお願いします。お願いします。お願いします。
23913	個人	会社員・公務員	60代	男性	2030年のエネルギー・環境に関する3つ選択肢のうち、原発依存度をゼロにすべきだと思います。	原子力発電のコスト計算において、放射性廃棄物処理費用・廃炉費用・事故処理費用の見積もりが低すぎると思います。放射性廃棄物処理に関しては、いまだに技術が確立されておらず、これからコストが膨れあがることが懸念されます。さらに事故処理費用に関しては、今回の福島原発事故の処理費用予測が基準になっていますが、補償に関しても除染に関しても、この程度の処理で満足している人はいないでしょう。原発が必要だと仮定した場合に曲がりなりにも大多数の人が満足できる処理のためには、現在見積もられている費用の少なくとも数十倍は必要ではないかと思います。こうも原発のコストに加算すれば、コスト面での原発の優位性はまったく覆ってしまいます。つまり、原発を作れば作るほど、電気代は高騰するのです。現在の原発構成比で電気代が高くないのは、本来必要な費用を後世の世代の負担に回しているだけです。 二酸化炭素排出量削減のために原子力発電を活用すべきだという議論は、もってのほかです。二酸化炭素の温室効果が地球環境に悪影響を及ぼすとしても、原子力発電・原発事故が地球環境に及ぼす悪影響は、はるかに深刻だと思われるからです。さらに、二酸化炭素の温室効果に関するIPCCの見積もりは過大ではないかとの指摘が、最近強まっています。であるとするなら、火力発電の中では二酸化炭素排出量が少ない天然ガス火力発電は、有力な選択肢ではないでしょうか。シェールガスやメタンハイドレートの開発によって、資源量の増大も予測されます。 今後18年間の自然エネルギーや天然ガスの利用技術開発によって、原発廃炉分の電力は十分にまかなえると思います。結局それが最もコストの安く、地球環境に負担の少ない発電方法なのだと思います。
23914	個人	無職	60代	男性	中東で戦争が勃発すると石油は来ない。また尖閣諸島や日本を自治区にしようと虎視眈々と狙っている中国、北朝鮮にとって目ざわりは米軍と原発（原爆の原料が造れるから）です。国防上、原発依存度25以上は必要です	中東で戦争が勃発すると石油は来ない。 また尖閣諸島や日本を自治区にしようと虎視眈々と狙っている中国、北朝鮮にとって目ざわりは米軍と原発です。 原発は原爆の原料であるプルトニュームが造れるので、日本は短期間に核武装できます。 中国、北朝鮮にとって恐怖です。 国防上、原発依存度25%以上は必要です。
23915	個人	無職	60代	男性	原発の再稼動に反対です。	原発の再稼動に反対です。 原発は事故が起こらない正常の状況でも放射性物質を作ってしまいます。 しかもで出てしまった放射性物質を無害化できる技術を人類はまだ持っていません。処理できない放射性物質を作り続けることは無責任であり、ほかに電気を作る方法があるのにそれを選ばないことは無責任だと思います。特に海外では風力発電に投資しており、太陽電池も活用しています。 特に、太陽電池は日本が主要生産国であり、これを使わない手はありません。 災害対策用に大量に備蓄しておいて、災害時に活用することが望まれます。 特に、高速道路など、国の持っている土地を活用することがただちに必要です。
23916	個人	パート・アルバイト	30代	女性	日本は脱原発100%を目指してほしい。	原発事故後、福島県人が背負わされたリスクはとても大きいです。 大飯原発が動いている今、落ち着いてはいられません。 大飯の方々もまた、私たちと同じ苦悩を負わされることになるかも知れない と思うと、ゾワゾワと恐ろしさを感じます。 大変ですよ。想像してみてください。また原発が爆発したら…。 原発は止めて下さい。そして日本からなくして下さい。
23917	個人	無職	60代	女性	すべての原発を即時停止し、できるだけ早期に廃炉にする。	福島第一原発に見るように、いったん事故があれば原発の周辺はもちろんのこと、場合によっては首都圏までも居住不可能になる。 原発に依存せずに発電できる範囲の電力で経済活動するように日本の今後を変更すべし。 そもそも日本列島はアメリカやヨーロッパとはことなり地震多発地帯であり、原発を建設すべきではない。
23918	個人	無職	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。選択肢は当然「ゼロシナリオ」に帰結します。原発のない安心して暮らすことが出来る生活圏を確保してもらいたいのです。	火力発電はコスト高で海外産業に太刀打ちできないとか言っていますが、原発はコストが高いのでしょうか。使用済み燃料の処理を電力会社が負担してもそうなのでしょうか。使用済み燃料処理の開発を国家予算で実施しているのが現実だと思います。国民は高い税金を払っています。そんなことより年間一万円程度電気代が上がろうが、安心できる生活圏があることがはるかに国民は幸福です。 事故は起こるのです。原発の事故は、飛行機事故とか、列車事故という悲惨なものに比べるべくも無いほど深刻で、放射能が後世に影響を残すことは避けられないものです。また、使用済み核燃料処理は安全といえる方法が見つけられておりません。そんな危ない物を使って、何が国民のためでしょうか。 エネルギーは無理の無い程度で、得られる範囲で使って生活・産業を続けていっても、国民が集団自殺に至るようなことはありません。
23919	個人	会社員・公務員	50代	男性	使用済み核燃料の廃棄方法について　決まっていないのに　単にコストが安いなどと言っているのは　さわめておかしい話である	購入したウランなどの費用や　遠縮　原発の製造コストからだけ　電気料金を計算して　安いとか高いとかいうのは　まったくおかしい　ダムや火発は壊せばそれで済むが　原発の場合　半永久的に管理する必要がある　そういったコストまで計算せずに　原価計算をするのはまったくもって妙な話としか言いようが無い　このようなエネルギーをさらに依おうとするのは　将来に向けて禍根を残すことに他ならい　未来を担う子供たちに　分けの分からない負題を残すのは　極めて問題だ　都合が悪くなるとすぐに温暖化だなんだと持ち出すが　それも全く根拠のない言い訳に過ぎないであろう　国の政策　各電力会社の方針など　まったく論外である
23920	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。原子力は危険です。人の手に負えません。無いなりに暮らせばいいだけ。命を大切にし、子孫に美しい地球を残したいからです。	エネルギー・環境に関する選択肢について、ゼロシナリオを選択します。 理由は、原子力はいのち・自然・地球に有益なものではなく、共存できるものでないからです。また、福島の現状を見れば明らかなとおり、人の手に負えるものではないからです。現状でも、節電努力を国民をあげてやっているのを見れば、エネルギーはなければないなりに、人間は暮らしていけるということがわかります。何を守り、何を手放すか、大切なのは経済ではありません。大切なのはありとあらゆるものの命です。自然環境の守られた地球を、子孫に残したいからです。
23921	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発の稼働について	私は、0シナリオを求めます。 と言うか、今すぐ0にして下さい。 再稼働は反対です。 政府の嘘は国民がわかっています。どこの国が、誰が、原発によって利益を得るのか。誰が原発によって傷つくのか、それもわかっています。 今すぐ、原発はすべてやめて下さい。

23922	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを支持します。 原子力発電は直ちに全数廃止する。 大飯原発再稼動決定を撤回せよ。 代替の発電へ国を挙げて移行する。	そもそも原子力発電は未熟な技術であり完成していない。 原子炉の制御すら満足に出来ず、不測事態での コントロールが全く不能であることは福島第一原発の 未曾有の事故で誰が見ても明らかである。 そして死の灰による深刻な環境破壊を引き起こしている。 未来に渡って深刻な健康被害を発生させ、 今現在でも大勢の住民が苦しんでいる。 この環境にばら撒かれた死の灰を処理出来ずにいるし、 除染なんて完全に出来る筈も無い。 発電によって発生した膨大な死の灰の始末が出来ていない ばかりか、その始末する方法すら決められずにいる。 さらに立地が地震の津波の巣ではないか。 たかが発電ではないか、こんな危険を押し退けてまで、 原発を推し進めるのは、いわゆる原子力村の論理であり、 その力が大きく働いている。 さらに、原子力の技術を温存させて、将来の核保有を 目論んでいる。 国民は今まで隠蔽され知らされず原発を受け入れて 来たが、もう騙されない。 そして、三つの調査報告の議論が無いではないか。 何故、福島第一原発の事故が発生したのか、つまびらかに しなければならない。 この桁違いな重大事故事件の責任を追及しなければ、 真の反省と再発防止策は出て来ない。 そして反省と総括が無いのに、どうして大飯原発再稼動を 急ぎ、他の再稼働もやろうとするのか、順番が違うし、 こんな強引なやり方は絶対に受け入れ難い。 もっと丁寧に慎重に手順を踏んでやって貰いたい。 私も生活を見直して、太陽光発電を10KW導入した。 夏場は夫婦で月2千円足らず、5万円を売電している。 国民が電気の使い方を見直して、原発に頼らない生活を すれば、ゼロシナリオは必ず実現できると確信している。 参考文献 …2011年5月23日参議院行政監視委員会会議録
23923	個人	自営業	60代	男性	2030年には原発0に何故出来ないのか？ しっかり検証して原発0に持って行くべき。	原発の事故が起こった時、コントロールできない、事故が起こった時の被害は測り知れない、燃料棒の放射能は2000年以上も出し続け、地中に埋めるなんて、地下水の影響、放射能の影響等、後世にお荷物を残し、今の自分達さえ良ければそれで良いのか？余りにも無責任で有る。考えて欲しい。 政府は将来的にはドイツの様には原発0に持って行く努力をするべきで、 2030年が駄目なら何時までなら0に出来るのかを、国民に伝えるべき。 始めから　0%、15%、25%なんて数字を決めて会議に掛けるなんて、結論は15%で決まり、そんな出来レースはパフォーマンスにしか見えません。 将来的に原発0に向けて日本の技術力を信じ、政府、産業界、学会。共に力を合わせ目的を持って努力すべきではないでしょうか。 そうする事により、20年以上続いた不景気、雇用問題、デフレ問題。全ての問題が解決する。 既成観念を捨て、正に変革の時、国民全体で頑張って行きたいと思います。
23924	個人	学生	10代以下	男性	原発ゼロシナリオへの賛成 再稼働への反対	原発ゼロシナリオしか考えられない 大飯原発は直ちに停止して、すべての原発を廃炉へと進めてください 日本は唯一の被爆国であります 日本は原子力をこの先ずっと憎み、反核の国として運動すべきだ 原子力の有効活用などありえない 誰よりも恐ろしさ、苦しみを知っているはずである 原発による電力ではなく、クリーンな天然のエネルギーを開発していきましょう それまでは電力の限られた中での生活になるかもしれません しかし、そこに生活はあるのです 福島の第一原発の周辺には生活がない 原発をなくしましょう
23925	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロのシナリオを選択します	福島の事故を経て、いかに原子力が人間の手に余るものか 身に染みました。 福島の現状、そこを追われたり、健康に不安を覚えながら 住み続ける人や動物。おそらく何世代にも渡り、残る放射能汚染。 想定外はこれからも起こり得る。そのとき私達は 汚染も崩壊もゼロに封じ込めれるとは断定できない。 そして事故以前に、廃棄物の問題が重く圧し掛かっている。 無害にできる魔法のような技術ができない限り、 どんどん私達を圧迫して行く。 上記を考えるとき、どんなにエネルギーの問題があろうとも "原子力エネルギーはゼロ"を起点に、物事を考えるしか ないのではないでしょうか。 今年の夏、関西では停電の可能性ゆえ、大飯原発が再稼動しました。 一方で、電車に乗っても、職場にいても、一昨年以前と同様、 体が冷え切るくらいの冷房が効いています。 また、自販機にしても、お店の灯りにしても、どこも従来と 同様になっていて、停電の危機感など微塵も感じられません。 つまり、私達はもっとエネルギーを節約できるし、結果、 停電の心配なく、原発も止められると思います。 また、各地域で、小水力や太陽光・太陽熱、風力、バイオマス などいろんなエネルギーを少しずつ作ることも、まだまだ出来る筈です。 私は、政府の方々には、原発を動かしたり放射能廃棄物の再利用に かけるお金を、そう言った安全な自然エネルギーの開発と推進に、全て回して欲しいと願います。
23926	個人	学生	10代以下	女性	私は「原発ゼロシナリオ」が絶対によいと思います。	電気が足りないという人もいますが、 自然エネルギーの、「太陽光発電」と、「風力発電」を増やせば良いと思います！ ソーラーパネルを、全部の学校の屋根につければ、簡単に電気も増やせると思います。 政府は、他の原発も再稼動をすると言っていま聞こえますが、まずは福島をの問題を解決してください。 とにかく、安全に暮らせるような日本にしてください。
23927	個人	会社員・公務員	30代	女性	とにかく原発ゼロシナリオを指示します。	私は原発ゼロシナリオを徹然支持です！！ 福島原発の事故から約1年半…いろんな報道、学習会、書物を読んで、聴いて 考えたんですが、恐怖しか思い浮かびません。 自分の身に置き換えて 考えただけで震えます。 放射能の脅威、そしてそれを扱う人に指示を出す人達の利己的な考えは クリーンなものではありません。 一部の人間の利益追求が罪もない人達の生活を人生を土台にして成り立つ 意味がさっぱり理解できないです。 これ以上公害を増やすのでしょうか？？ 科学で人は幸せになれないのでしょうか？？ 代替エネルギーはあるはずです。 だから学者さんはいらっしゃるんでしょう？？？ 原発推進の議員さん方、いい加減に目を背けないで現実を見て下さい。 現地の声を切実に訴えていらっしゃいますか？？？ 国民の声を反映するのが政治の仕事ではないのでしょうか？
23928	個人	学生	20代	女性	日本から原発をなくしてください。	私は福島の恐ろしい事故が起こるまで原発のことなんて何も知りませんでした。自分が当たり前に使っている電気がどのようにつくられているかなんて調べたこともありませんでした。事故をきっかけにたくさん調べました。どういう生活が幸せなのか、どんなエネルギーが地球の未来のためになるのか、考えました。私は安心して暮らしたいです。原発が動いている以上電気が使えても幸せではありません。私はまだ21歳です。将来子どもを産んで、楽しい日々を育てたいと思っていましたが今はそれすら恐ろしくて考えられません。原発を推進している方、この期に及んで、原発の何が大切なのですか？原発の方が大切なんですか？未来の子どもたちや地球のことより、目先のお金や立場の方が大切ですか？ウランも化石燃料も使わなくたって電気をつくる方法がたくさんあって、その方が環境のためになるのにも関わらず、原発を選ぶのは何故ですか？理解できません。私は事故とその後の対応にショックを受け、今年2月に日本を出ました。日本のニュースを見る度に世界の恥さらしだと思います。どうか「原発をなくす」と世界に宣言してください。そして実行してください。
23929	個人	その他	50代	男性	原発ゼロシナリオ	再稼動はしないでください。 子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにして下さい。 もっと自然エネルギーを推進して下さい。
23930	個人	会社員・公務員	50代	女性	いつでも次の事故は起きうる。2030年までに、ではなく、即刻原発0%にすべき。原発事故の未然防止など、政府はやれないとわかっていてやらない。再生エネルギーを推進して、経済成長を図っていくべきだ。	原発に関する既得権益のある一部の利益を守り通す一方で、福島県民などー部の犠牲者はやむを得ないという根本的な思想が見えている。原発労働者の生活がかかっているという主張も、被爆している彼らを犠牲にしても良いというところから始まっている。基本的人権を侵害する憲法違反だ。
23931	個人	会社員・公務員	50代	男性	15シナリオが妥当と思料する。2010年度26%をベースに考えると、20～25シナリオは事実上のゼロ回答。と言ってゼロシナリオは、単なる理想論で非現実的。	経済的・環境的観点から、2010年6月のエネルギー基本計画では、2030年の数値として、45%が盛り込まれたのであろう。しかし福島の事故で状況は一変した。 未だ福島の原因は、地震なのか津波なのか判然としないと聞く。しかし、原発＝臨海立地を考えれば、巨大地震＝原発リスクと考えざるを得ない。これが今回の事故（事故なのか人災なのかはさておき）で得られた大きな教訓。 先の大飯原発再稼働で見られた反原発運動は、ゼロシナリオと基本的に同じ考え方と思われるが、単に反対や否定をしても、何も始まらない。 ゼロシナリオでは、原発26%相当を、そのまま再生可能エネルギーに置き換えるというものだが、とても現原発のコストそのままということは考えられない。それでなくても日本の電力価格は世界的に競争力のあるものでなく、これ以上コストアップになれば、ただでさえ円高により空洞化した日本経済が、一層悪化することは避けられない。 また、長期的には火力の削減も世界レベルで求められており、それも踏まえれば、原発ゼロは理想ではあっても"日本が成り立たない"、非現実的なシナリオと言わざるを得ない。 一方20～25シナリオは、現状の比率と大差なく、福島の教訓が何だったのかと言わざるを得ない。産業的・コスト的に考えれば、少しでも原発維持になろうが、福島の未曾有の被害と原発立地の物理的危うさを考えれば、技術的・経済的に対応できる範囲で、少しでも削減に向かうのが、我々の使命と考える。
23932	個人	会社員・公務員	50代	男性	まず、福島原発事故の真の原因を即刻究明し公開してから議論を開始すべき。経済と環境の両方が持続的に発展できる施策を打つべきであり、提示された選択肢で十分なのかどうか理解できない。	(1)原発依存に対する考え方 福島原発事故を受け、原発依存度の低下が政府方針として決定されたが、事故の直接原因を本質的に究明することなく、依存度削減を打ち出すのは本末転倒ではないだろうか。 真に安全であれば安価なエネルギーの安定供給と使用を鑑み、一定程度依存すべきであり、不安全ならば即刻ゼロにすべき。日本の技術を結集して安全な原発づくりを目指すのが本来あるべき姿ではないかと思う。 (2)経済成長は年率1%足らずで十分なのだろうか？　エネルギー投資が80兆～100兆円となっているが、本当に実現できるのか？　家庭の省エネを20%もできるのだろうか？　電気料金も上昇するが、その価格国際競争力はどうように位置づけられるのか？　それで内需に頼れない日本が輸出産業を維持できるのか？　あるいは空洞化してしまうのか？　いろいろと将来への疑問があり、この選択肢だけの判断できない。マスコミ報道は感情的な反原発議論が多くもどかしい。　将来の日本をどうするのか、日本の英知を結集させた冷静な議論をテレビで公開してから、国民投票すべきではないのか？いずれにせよ、性急なプロセスで日本の将来を決めて欲しくない。
23933	個人	会社員・公務員	40代	男性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。

23934	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオ（即時）	以下の理由により、原発ゼロシナリオ（即時）を求めます。 ・原発は人体に害のある核のゴミを生み出し、何十万年もその影響はなくならない。人類の健康をこれから何十万年も脅かし続ける恐ろしいものである。 ・ただでさえあってはならない原発を、地震が頻発する日本に（ましてや活断層の上に）作ってはならない。 ・オール電化の様な無駄な電力消費や省エネ家電の普及、ガスヒートポンプエアコンの利用など、大きく節電することは可能。節電する方向に産業のベクトルを合わせて行けば、エネルギー消費を抑えつつ経済成長を達成させることは可能。原発全廃を決めたドイツでは既に、GDPとGHG(green house gas)は反比例している。 ・「原発の寿命＝40年まで」「原発の新設はしない」という政府の前提から計算すると、日本の原発50基（福島1~4号を除く）が2030年には18基になる。これは発電施設全体に対してわずか8%、発電量にして11.75%を締めるに過ぎない、という試算がある。これは、今回の選択肢として上げられている原発比率「15%」にも「20-25%」にも達しない。「15%」「20-25%」にする為には、稼動延長（「原発の寿命＝40年まで」に反する）か、原発増設（「原発の新設はしない」に反する）になる、政府の発言に対して明らかに矛盾する選択肢を政府が挙げるのはおかしいですよね。 ・クリーンエネルギー、第四の革命がごく近い将来かならず起こる、沢山の人に恩恵があって環境負荷にならない、世界中で必要とされる（特に発展途上国には大きな恩恵となる）産業に今こそ乗り出す良いチャンス。日本の全ての電力会社はクリーンエネルギーの技術化にその技術力と労力を結集すべき。人々の幸せに貢献する、その企業努力の上に汗水たらして企業利益を生み出す。それこそが、真の企業の有り方だと思いませんか？ ・原発推進派には次回の選挙では投票しません。絶対に。日本国民のみならず世界中の人の事を考えて行動する政治家に投票します。福島原発事故後の日本のエネルギー選択を、世界中の人々が見ています。ご自分の良心と、日本国民と、世界に誇れる判断をお願いします。
23935	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオが一番望ましいと思います。	毎日エネルギーを使用せねば生きていくことはできません。 しかし、そのエネルギーがどのように作られ、整えられてきたか毎日考える事はありません。せいぜい、電気使用量の請求書を見るくらいでしかエネルギーとそのコストについて考える機会はないような日々を過ごしている人が大半なのでは無いでしょうか。 毎日遅くまで働き、交通機関も稼働時間が長く、各家庭で一人に一台テレビがあるようないまの日本の暮らしはほたして健全なのか。 日本が原子力発電をなくすことで、核の脅威に脳しなければならなくなる事態になったとしても、いま、日本において、原子力エネルギーからほかのエネルギーに移行するのはとても大切なことなのではないかと思います。 日本に暮らし、日本で生きていくことを思うと、大変なことは覚悟の上でゼロシナリオを政府が選択してくれたらありがたいと思います。 友人やまわりの人々が子供を産むだけにこの後の日本がどうなっていくのか、、、と思います。 電力によって灯りがともり、部屋は明るくなります。 子供の、大人の、笑顔のエネルギーでも心は明るくなります。 将来が明るい、日本であるように、みんなでエネルギーを出し合う時代になってきたのではないでしょうか。 つたない意見ではありますが、ご一読いただけたら嬉しいです。
23936	個人	無職	60代	男性	原子力発電依存社会は即時離脱すること。産業が衰退しても、日々の生活で特に電気エネルギーが不足しても、社会の基盤である人間の生存そのものが危うくなるような技術に人間社会の将来を託すことはできない。	エネルギーが不足する可能性のために原子力発電に依存すると言うのは、最近良く言われる持続可能社会に反する。1940年代以降原子力の平和利用を歌って原子力発電に依存する社会になって来ました。しかし、約半世紀その技術を発展させてきていますが、リサイクルの目途もなく、最終廃棄物の処理体制も整備できていません。いつまでもこうした点で展望の開けない技術開発から脱し、新しい技術開発に転換すべきと考えます。それが脱と社会保障で言われる将来世代に付け全残さないやり方と考えます。
23937	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はゼロ以外の選択肢はありません。直ちに原発ゼロを宣言し、大量生産大量廃棄の20世紀型の社会経済システムを脱して、地球環境と共存できる再生エネルギーを利用した新しい社会経済システムをめざしましょう。	原発事故でどれほどの人々が苦しんでいるかわかりますか。来だに16万人の人々が故郷を追われ、そして汚染された土地に住む人々も健康や生活・雇用、心に深い傷を負っています。東京電力福島第一原発事故の原因解明も対策も示されていないかで、7月に野田内閣が大飯原発を再稼働させたことは、被害を受けた人々を二重三重に苦しめています。 夏の電力不足を解消することを口実にした大飯原発再稼働後、関西電力の八木誠社長は大飯原発に続き高浜原発3，4号機の再稼働を目指すと発言しました。このことを見れば大飯原発の再稼働は原発の全面的な再稼働の先駆けであり、電力会社と原発利益共同体の利益追求が目的であることは明らかです。社長はその後「私の思いを十分にお伝えできずに誤解を招いた」と発言したそうですが、儲けのために再稼働を強行したということは誤解なく伝わりました。 原発の推進と拡大の歴史には「安全より儲け」が貫徹しています。何よりも原発で生成した核廃棄物を処理する方法はありません。ひとたび事故が起こったら深刻な被害が長期間・広域に及び、誰にも現状回復を図ることはできません。僅安院を使って安全でないものを「安全」と強弁してきました。大飯原発をはじめ活断層を隠して原発を建設しました。40年の使用制限も取り払おうとしています。このように具体例をあげたらきりがありません。 大量生産大量廃棄の20世紀型の社会経済システムではもはや地球環境との共存はできません。生産物を可能な限り再生して使う新しい社会経済システムをつくり、それを支えるエネルギーは地産地消で再生できるものに転換していくことが求められています。このことは二酸化炭素排出量削減にも直結しています。したがって原発はゼロ以外の選択肢はありえません。
23938	個人	会社員・公務員	40代	女性	20から25シナリオを支持します。	天変地異も含め、いつ何が起こるかわからない時代にあって、リスクを低減するためには、エネルギーの「ポートフォリオ」を組むべきではないかと考えるから。 化石燃料、再生可能エネルギーに加え、原子力を現状程度（26%）電力源とし、有事にあっても国民が窮することがない体制を維持してほしい。
23939	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを目指すべきだと思います。この現代社会で、電気を使わない生活というのは、20年かけての代替エネルギーへシフトしていくことは出来るのではないでしょうか。	ゼロシナリオを支持します。 目先のことにとらわれ、今後の日本を背負ってたつ、こども達の将来はもちろん、もしまた大地震と事故が起こったら、日本の製品を受け入れてくれる諸外国は皆無になると思います。そういった意味で、経済、産業の衰退を招きかねないリスクをどうお考えでしょうか。 事故が起こった日本は、原発再稼働させ、事故を目の当たりにし、直接的な被害がなかった先進諸国が脱原発の方向性を明確にしている今、他国からの評価も含め、脱原発していくことこそが、日本という国の誇さ、存在感を示せるただ1つの方法ではないでしょうか。 ぜひとも熟慮いただきたいです。
23940	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 CO2が地球温暖化を起こす、というのは、明確に証明されていない。CO2地球温暖化とは、IPCCが数値をインチキしたための大ウソである。 （Climate Gate事件） このため、日本は堂々と天然ガスで火力発電を行い、 危険な原発は国益を考えて即時、廃棄すべきである。
23941	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする案を支持します。	実際には2030年までではなく、即時に全原発の廃炉をお願いします。大飯原発を含め全原発の再稼働に反対です。 国民の節電意識は高く、自然エネルギーへの関心もあつまっています。 真夏の真昼に電灯に乗ると、去年は消えていた車内の蛍光灯は煌煌と付けて冷房もしっかり効いています。 デパートも商店も病院も今年はほとんど同じ明かりも冷房もしっかり使用しています。 今年も大飯原発以外の原発は稼働していないのに、とても無理な節電を強いられている状況とは思えません。 原発は1つもいりません。 ひとたび事故を起こせば国土を汚染して、国の未来を担う子供たちの健康を脅かす原発は即刻廃炉にすべきだと思います。 3．11の震災があり、さらに何人もの地質学者が日本は地震の活動期に入っているという中、もう「想定外」はあってはならないと思います。 繰り返しますが、即時全原発の廃炉をお願いします。
23942	個人	無職	60代	女性	1：原発依存度0シナリオ	私の生誕前の広島・長崎における原子力の驚異、昨年の3．11に始まった私の目の前で起きている原発の恐怖　日本に生まれ生き　命を繋ぐ者として原発によって起きるであろう恐怖は残すべきではないと思います。
23943	個人	その他	30代	女性	原発をゼロに	福島での事故が起こって、自分が今までエネルギー問題や環境問題に全く無知であったことに気づかされました。 人類は未だ放射能をコントロールする能力を得ていないように思います。 自分が考えるコントロールとは 1. 細胞や遺伝子のひとつひとつに放射線がどのように作用しているかわかるようになる 2. 損傷した細胞や遺伝子を人の力で復旧させることができるようになる 3. 放射線を無害化する ということです。 エンリコ・フェルミのような偉大な科学者の後を継ぐ人物の出現を待っています。事故がなくても被爆労働者を生み続け、後世に自らは手に負えない放射性廃棄物を残すなら、原子力発電とは無理な背伸びどころか倫理的に糾弾されるべきものでしょう。
23944	個人	法人等	50代	女性	一旦事故が起きると、農業、漁業、林業等を全て壊滅状態にしてしまう原発は、もうやめませんか。	放射性廃棄物の最終処分方法も決まっておらず、いつ巨大地震が起きるかわからい日本、そして火力発電を停めなければ猛暑でも全くエネルギーが足りているという現実を目前に、原発に依存しない日本を作ることが、日本が生き残る道です。
23945	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 ・地震国日本で原発を運転するのは危険すぎます ・処理の見通しがないのに、これ以上核廃棄物を増やしてはいけません
23946	個人	その他	40代	女性	原発は失くすべき。表向きの事象だけを捉えてきちんと検証せず、原発が必要などとどうしているのでしょうか？努力もせずに論じる議題ではないです。	猛暑の夏などはずなのに、電車の中も、ビルの中も寒くて上着が必要です。クールビズといいながら、政治家たちはスーツ姿です。上着を着なくてもきちんと見える服装はあるはずです。お店の中や電車の中、駅の構内、ビルの廊下やロビー、あんなに明るい必要はありません。 他の国ではいつでも暗いところはいくらでもあります。本当に必要なのは防犯に関わることと、人の命に関わる医療等の現場。そうした場所には自家発電でしっかり補助できるシステムをつくれるよう国が補助すればいいのです。そういうところに税金をつかってほしい。それは結果的に災害時の助けにもなる可能性があります。 現状を見ると非電とこころか無駄な電力を使い放題です。まったく意識が足りません。もっともっと視点から意識を変える必要があります。 経済界の言うことは常にしかし聞こえません。必要に迫られれば人間新しい発想で切り抜けられるものです。経済界だって、絶対に必要な部分とそうでない部分があるはずです。 原発を廃炉にするには大変な時間もコストもかかるでしょう。しかし、そもそも廃棄物処理の問題を解決せずにつくったことに問題があるのです。それは、それを決定した方々が単に無責任だっただけではないですか？政治家や企業だけでなく、原発をかかえる地域の住民も含めてです。 極端な意見ですが、本当に原発を使うなら、賛成する人がすべて原発の周辺に住み、電力使いたい放題の生活をすればよいと思います。そこに住む人は他の地域がどんなに電力不足でも、そのせいで人権が脅かされても、節電しなくてもよいのです。自分のことだけ考えればよいのです。 そんな世界になったら地球は終わりだと思いますから、絶対そうなるべきではありません。電力会社や政治家は、そのためにできることをきちんと呼びかけていますか？それはNOです。そんな人たちを信用できますか？NOです。 去年は電力不足を切り抜けています。たいへんでしたが、震災はまだ終わっていないのですから今年も節電すべきなのに、来電は大丈夫などと言っている理由がわかりません。去年できたことが今年できないわけがないでしょう。関西電力だって同じです。災害だと思えばいいのです。実際災害なのですから。繰り返しますが、東日本大震災はまだ終わっていません。
23947	個人	学生	20代	男性	（1)のゼロ派。 今すぐにゼロにするのは無理だが、(1)以外の選択肢は日本の強さを潰していくことだと思う。	2030年、日本は原発を使っているべきではありません。 現状ではまだ原発は必要です。経済が安定した電力供給を必要としていることは理解できます。加えて、医療・福祉などは電力供給が止まってしまうと人命に大いに関わります。 今の日本社会を守るためには、将来に放射性廃棄物を押し付けなければなりません。 それ以外の選択肢を持てないほど、今の私たちの社会は「弱い」のだと思います。 しかし一方で、地熱・海上風力発電など、電力の安定供給も可能な持続可能エネルギーの開発が進んでいます。 日本海の底にはメタンハイドレートが利用可能な状態で存在しています。 こういった「強い」部分を無視してまで18年後まだ原発を使うことを目指す選択肢は、その「強い」部分を潰そうとしているものとしか思えません。 国民全員が、確かな安心の下で、暮らしたい場所で暮らし、誇りと希望を持つ。 そんな風に力強く在り続ける国家の将来を目指すには、原発のリスクは大きすぎます。
23948	個人	その他	50代	男性	2030年に向けて原子力発電は「0%」となるよう、計画的に廃炉化を進め、代替エネルギーの開発・関連産業の育成を行うように求めます。	・そもそも、現段階でも使用済み核燃料「処理」に窮しており、このうえ原発を再稼動・維持して廃棄物を増やし続けることは、考えられない、あってはならないことです。 ・見通しの立たない核燃料サイクル計画、より危険なプルトニウムの抽出、いずれにしても膨大なコストと地球的な規模でのリスクを増大させるばかりです。原子力発電は、何らクリーンでも、低コストでもありません。 ・現にある原発を安全に管理しつつ廃炉としていくには、時間と労力を要すると思います。解体を進めると同時に、自然エネルギー事業の開発、節電産業の育成を国の明確な方針として掲げ、関連地域の地元経済・地場産業を保護しながら「0%」とすべきです。 ・電力会社と原発建設に関わる大企業あるいは関連する政学界に（現場で働く人々は別として）人類史や地球的な規模での「正義」を期待しても笑われるだけでしょうから、社会的規制が必要です。「0%」を目指すためには、3条機関として権限を持ち、本当に、本当に、国民の立場に立つ見識ある規制委員会が必要です。原子力規制委員会が確立することを強く求めます。
23949	個人	会社員・公務員	40代	女性	私は原子力エネルギー依存を将来的にはゼロに。電力の自由化を。公務員（教職員も含む）の給与をカットして対応すべき。	原子力発電の考え方は、今回の事故前から、臨界後、大量の放射性物質処理について海底や地底に埋めるなど、とんでもない計画がなされてており、その無責任と危険性が議論されていたはず。命、健康、地球、自然はとても大切。2児の母として、そのような恐ろしいものは残してはならない。公務員の定数や給与をカットしてでも全力で自然エネルギーへの変換をやるべき。ロシアでの事故では、30年以上たった今も、海の生き物は放射性物質に汚染されており、事故当時被爆した多くの子供が甲状腺のがんを発症している。金儲けして、今さえ自分さえよければ良いという大人は考えを改めるべき。不便でも、家族が、安心して健康で笑って過ごせるそれが、私にとっては一番大切です。
23950	個人	会社員・公務員	30代	男性	提示された選択肢の中で、今後原発が増える可能性がないのがゼロシナリオしか無い以上、それしか支持できません。	安全で無いと分かった以上、もう原発を増やすべきではないと思います。もちろんいますぐに全部停止することなど難しいでしょし、廃炉になった場合の管理なども非常に難し気の長くなるような時間がかかるのだと思います。廃棄物の問題を含めてですが、だからこそ「ゼロ」に向かって進んでいくべきでは無いでしょうか？ 発電に関して有効な代替案が本当にあるのかは私には解りません。 しかし、そもそも原発無しで本当に電気が足りないのか？という疑問はあります。情報が溢れすぎていて本当のところが解らないのです。利権を抜きにしてきちんと説明をして欲しい。 少なくとも現時点で納得のできる説明は耳に入ってはきていません。 雇用の問題、石油資源の問題、温暖化対策とのバランス等々、問題は山積みです。でも時間はかかっても、「ゼロ」に向かうべき。それほど「核」が恐ろしい物だと世界に発信できるのは一番被害を受けた日本だからこそできることだと思うのです。
23951	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発依存から自然エネルギーの開発への移行を希望。	原発事故による放射能汚染、核のゴミ処理の問題…など、日本は地震国である以上、福島のような事故が再び起こらないという可能性はない。国土面積が狭く、一度放射能汚染にさらされると国民の健康や安全はもとより、国家や経済の転覆に繋がる。福島の事故を教訓に、将来的に原発エネルギーからの転換、代替エネルギーの開発努力を国に期待したい。

23952	個人	無職	50代	男性	1．早い段階でゼロを目指して欲しい 2．トイレのないマンションと聞いたことがある 3．福島原発の事故後が完全に収束していないのに他の原発を再稼働するのは許せない。	先日、7月22日の札幌での聴取会にて、発表者の補欠となり、意見を述べることが出来ませんでしたので、ここでコメントいたします。 1．2030年（18年後）といわず、もっと早い段階でゼロを目指して欲しい。 原発は絶対的に安全だと言われてきたが、天災が起こったことで絶対的神話が崩壊した。 安全、安定、安価、クリーンという話は全て神話であったことが証明された。 こんな危険なものが国内に点在することが無謀と思います。 昨年の原発事故による除染にしても、除染しきれない状況と思います。 完全に除染するにはどのくらいの期間がかかるのでしょうか。 1年？5年10年？それ以上？ チェルノブイリ原発の事故後も、周辺の住民が戻ってこれない状態が続いていると聞きます。 福島の原発周辺住民も戻れないことは明白と思われます。 農作物への影響、魚介類への影響、そして人体への影響、放射能を浴びた状態になるとどうなるのか、説明を聞きたい。 事故調の報告によると、『政府は一方的に線量の数字を基準として出すのみで、どの程度が長期的な健康という観点からして大丈夫なのか、人によって影響はどう違うのか、今後、どのように自己管理していかなければならないのかといった判断をするために、住民が必要とする情報を示していない。』との記述がある。 こんな状態で、他の原発にもしものことがあったら国民全員が国外退去（避難）する必要があるのではないでしょうか。 福島の事故は、想定を超えた出来事であったとの話ではあるが、今後の想定はどのように考えているか。 直径1メートルの隕石が原発を直撃するかも・・・という想定はどうですか？ そんな馬鹿な・・・という人もいるかもしれませんが、十数メートルの津波がくることも、そんな馬鹿なと言った人がいたはずです。でも、実際に起こったのです。 そういった場合に、事故後の被害がどの程度になるか、その際のリスクを想定して頂ければ原発は絶対駄目だと結論が出て当たり前だと思います。 安全神話はとっくの昔に崩れているのです。 2．トイレの無いマンションと同じだと聞いたことがある。 廃棄物の最終処分が決まっていない現在、トイレの無いマンションのどこに排泄物を捨てればいいのでしょうか。 廃棄物再処理、最終処分場を青森・六ヶ所村で建設中、試験中のまま。 当初の2009年2月に予定されていた試験終了が、延期また延期と18回繰り返され、建設費用も当初発表された7600億円から2011年2月で2兆1930億円（2.88倍）に膨れあがっている。 六ヶ所村の再処理施設でまともな稼働が出来ていないのは何故なのでしょうか。 どうせ出来ないのならもう止めましょう。 最終処分が決まっていない状態で子や孫、末代に核のゴミを残すのは賛成できない。 3．福島原発の事故後が完全に収束していないのに他の原発を再稼働するのは許せない。 事故原因は地震・津波によるものは承知しております。 事故の状況を完全に把握していない状況で、他の原発を再起動するのは意味が全く判りません。 最近、燃料棒を引き出し状況把握を試みようとしているようですが、それらの状況確認が終わり完全に確認できている状態ならまだ理解します。 現状で事故状況・・・1号炉～4号炉にある燃料棒の損傷程度が把握できていますか？ メルトダウンを起こしていると言われる2号炉？3号炉？・・・の処理はいつ行うのか。そもそもどんな処理をするのか、作業をする方々の被爆は大丈夫なのか。等々一般人には判らないことだらけです。 そんな中で原発が安全とは思えないのですが、如何ですか？ 即刻、原発の稼働を止める、建設の中止をするべき。今までに出てきた使用済み燃料の廃棄方法を研究するべきだと思います。 国民に問うために、国民投票をしてはどうだろう。 それが厳しいのなら、国勢調査の際に原発に関する設問項目を入れ、集計すると国民の意識調査ができると思う。 宮小牧地区で天然ガスの埋蔵が発見されたとの報道を見た。 相当量の埋蔵が見込まれているようだが、それを早急に使用できるように研究を急ぐべきと思うが如何でしょうか。 現在、原発に掛かっている費用の多くを再生エネルギー・クリーンエネルギーに費やせば、かなり早く移行できていくのではないでしょうか。 再生エネルギー・クリーンエネルギーがある現在、リスクの大きすぎる原発は絶対になくすべきと思います。 以上のコメントを申し述べる予定でした。 最後に、ここで入力されてくるパブリックコメントの公開を切にお願い申し上げます。
23953	個人	会社員・公務員	50代	女性	（1）ゼロシナリオを強く求めます！ 核のゴミの最終処分方法が決まってもいない原発を推進するのは無謀な事。 また、世界の震源分布図を見ると原発を建設してはならない国がおのずとわかるはずです。	70年代に核のゴミをどうするかの答えを持たないまま原発を始めたことが大きな間違いです。 国土が狭く、人口密度が高く、火山だらけの日本に最終処分場など適されるわけはないのに推進されたのはなぜなのでしょう。将来に持ち越せばなんとかなると考えたのでしょうか。日本人はなんと無責任な人種なのでしょうか。 原発が利権化した事も大きな要因です。 今、国民ひとりひとりが責任を持って原発廃止を目指すべきと考えます。
23954	個人	会社員・公務員	40代	女性	0%にきまってるだろ。	原発は即刻すべて停止、廃炉。 福島を東日本をどうするつもりなんだ。 核のゴミも処分できないくせに、何様のつもりだ。心中するのは勝手だがまきこむな。被爆させられた上に、国民に負担をおしつけやがって、尚且つ放射能の影響を証明するのは、被害者だと？加害者が証明するのが筋だろうが。 まったくもって、原子カムラは常識がない。犯罪者の集まりは牢屋に入って一生出てくるな。
23955	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発依存度0%を指示します。	浜岡原発から約13キロのところに住み農業を営んでいます。 福島の現状を考えると、他人事ではなく先のことを考えるたび、原発で何か起こったら終わりなのだからという袋小路にたどり着きます。 農業をしていると、人間は土や植物、自然のなかで生かされていると実感します。 自然の恩恵を受けて採れたものを頂いて命を繋げているのだと思います。 原発で事故があればそのすべてを失ってしまうと福島を見て分かりました。 自然災害はいつでも想定外のことが起きます。 絶対の安全はありえないと思います。ならば、原発は危険すぎます。 それがわかっていても原発に依存し続けなければならない本当の（政府の）理由を教えてほしい。 私たちは原発にすべてを奪われるのかも知れないのだから。 たとえどんな理由があったとしても、あなたの家の隣に安全な原発を受け入れることができますか？ 大飯原発が再稼働すると決まった時、多くの人が絶望感を感じたと思います。 大切な命と、将来に繋ぐ自然を守らなければいけないんじゃないかと思います。
23956	個人	自営業	50代	男性	原発は、あきらかに有効であり、現在の日本には、かかせないエネルギーである。	現時点の資源のない日本において、原発は、クリーンで安全なエネルギーである。火力発電による資源輸入によるコスト高、また、国民への負担。太陽エネルギーによる買い取り価格の国民への負担。それにもまして、政府は、原発の安全性と必要性を認知していると確信しています。一部の国民の声に負けず、日本の国防等、安心安全のための選択を心から願います。それが国民の幸福と自由を守ると信じています。
23957	個人	その他	50代	男性	即刻、原発稼動ゼロに。 まず大飯原発を止める。 他の原発の再稼動はしない。 いかに安全に廃炉にするかに全力を挙げる。 福島の人々とくに子ども達の安全と健康を守るために全力を挙げる。	私たちの世代はすでに福島原発事故によって将来世代にとんでもない「負の遺産」を残すこととなっています。これから何十年も続く環境や食べ物の放射能汚染、予測のつかない健康被害、そして福島原発を「廃炉」にするための気の遠くなるような工程…。膨大な被曝労働が子や孫やその先まで、将来世代に渡って強いられるのです。その間、福島原発から更なる大量の放射能放出事故が起きないか、常に恐怖に晒されながら！ 本当に悔やんでも悔やみきれない、子や孫に謝っても謝りきれない事態に、すでに、すでになっているのです。 もう十分ではないでしょうか、将来世代へ迷惑を掛けるのは。 原発・核エネルギーの恩恵を受けるのは数十年かせいぜい百年、数世代です。しかしその結果生み出される膨大な放射能の管理、それに失敗したときの汚染リスクは遥か先の将来世代にわたって、永遠に続くのです。 将来世代にとって、こんな理不尽なエネルギー源は他にありません。 私たちが原発をゼロにするか否かの選択は、単に向こう数十年のエネルギー問題、環境問題ではない。 遥か先の将来世代に対して、私たちの世代が、私たちの社会が倫理であるか否かの選択なのです。 たかだか一世代か二世代がエネルギーをふんだんに使える「豊かな」社会を享受できたとしても、その社会が未来を喰い物にしていれば、その社会は「豊か」ではない。未来を犠牲にした社会に健全で幸せな社会はあり得ない、そのような社会は必ず同時代の「見えない弱者」をも犠牲にしているのです。 私たちは、原発をゼロにしてもエネルギーが足りるか？経済や社会が成り立つか？と問うのではなく、原発をゼロにした上でエネルギーをどう賄うか？経済や社会をどう作り直すか？を問わなければならない。 それが、すでに将来世代にとんでもない迷惑をかけてしまった私たち世代の最低限の責任であり、倫理です。 もう一度言います。原発の問題は、エネルギーや経済の問題ではない、単なる環境問題でもない、倫理の問題です。っ倫理、つまり平たく言えば「人が人らしく活きる道」として、原発ゼロシナリオしかあり得ない、と考えます。 ！ 私はこういう意見を書いて、仙台での意見聴取会への参加と意見表明を申し込みましたが、落選しました。しかし、蓑を開けてみれば、仙台の意見聴取会で原発推進の意見表明をしたのは、東京・神奈川から来た人間が3人、東北電力幹部が1人、東北エネルギー懇談会という原発推進団体から1人。こういう動員をしておいて、地元の宮城県民を落とすとはあまりにもひどすぎます。 こんな意見聴取会は絶対に認められません。国民の意見を聞いたというアリバイにもなっていない。どこが「国民的議論」ですか！ こんな誠意のない、不真面目な手続きで、将来に渡るエネルギー環境政策を決めるなど認めません。断固抗議します。
23958	個人	自営業	30代	男性	再稼働反対です。 原発ありき、の戦略を考え直す 良いきっかけとして欲しい。	自然エネルギーを積っていては 経済がダメになる。 というのは本当なのか？ 原発をなくすと、 既得権益を失う人から反対がある。 というのは本当なのか？ 捨てる場所さえみつからない核燃料 を増やし続けるのは、 お金が欲しい人の為。 というのは本当なのか？ 日本の政府は 国民の何を守るためにあるのか？ 他にも多くの疑問があります。 子どもが、大人に憧れるような、 日本は、そんな社会でありたい。
23959	個人	会社員・公務員	50代	男性	できるだけ速やかに、できれば明日からでも原発をゼロにすべきです。国民の健康と国土を守ることは経済活動と比べることはできません。	まず科学者に聞きたいです。日本に起こる天災の可能性を考慮にいれて、絶対安全な設計であると実名をあげていえる人は誰でしょうか。 絶対安全だといえる科学者技術者がいないのであれば、即刻原発は停止すべきです。福島の体験をして、なおかつ誰も安全といいきれない原発を稼働するべきではありません。 少なくとも誰がどういう科学的根拠で安全であると言い切れるか、情報開示が必要です。 第二にプルサーマルが頓挫したいま、核廃棄物の処理も誰も示せないのに、原発稼働は再開するべきではありません。稼働を容認する人は、核廃棄物の処理もきちんと責任を持つべきです。 第三に天災または人災で原発事故が起きたときに誰が責任をとるかを明確にすべきです。広範囲な国土の除染、健康被害の補償、産業や避難する人の補償を誰が行うのかを明確にすべきです。福島の事故で私たちは想定外はないことを学びました。この状態で原発事故が発生したときに、誰が最後まで責任とれるかを、推進する人は提示するべきです。 上記3点が示されない現時点では、原発停止以外の選択肢はありません。

23960	個人	会社員・公務員	40代	男性	『ゼロシナリオ』を選択します。	4つの視点のなかでも、 安全という部分が、ほかのデメリットと比較にならないほどの問題が原子力にはある。使用済み燃料の問題もふくめ、まだ見ぬ未来に、子孫にたいして責任が取れない原子力発電からは脱却して行くべきだと考えます。 コストの問題や海外との経済競争への足かせになるという部分に置いても、この技術立国の日本が原子力から脱却して次世代のエネルギー社会を構築する事で、別の形で世界のリーダーになりうると考えます。 そして、そうするべき運命を、核によって翻弄されてきた日本という国は背負っているのではないかと思います。 さまざまな省エネや、ムダなエネルギー使用をやめる社会、そういう社会的な価値観の整備が、一番に今求められて行くべきではないでしょうか？ 高いハードルではあっても、飛ぶべきはゼロだと思います。
23961	個人	学生	20代	女性	ゼロシナリオを支持します。将来的に原発を使わない社会になってほしいです。	私は今まで原子力を平和利用することが可能だと思っていました。でも、3.11を経験して、原子力というのは、人間がコントロールできるものではないと感じました。実際に、福島県の一部地域はもう人が住めるような環境ではなくなってしまっています。今回の事故での被ばくの影響が、今後どのように出てくるのかも、まだわかりません。原子力は恐ろしいです。もうこのような恐ろしい力に頼って生きる生き方はしたくありません。だから私はゼロシナリオを支持します。原発の新設は絶対にしてほしくありません。よろしくお願いします。
23962	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	福島第一原発は、大地震が発生するとわかっていた場所に建てられ、大事故を起こしました。 私は静岡市に住んでいます。30年以上前から東海地震の発生が予測されていますが、最近では、東海、南海、東南海の三連動地震の可能性も予測されています。 誰も経験したことのない大地震が起きた時、浜岡原発から絶対に放射能漏れを起こさない唯一の方法は、原子力発電をやめることです。 原発の再稼働は絶対反対です。 使用済み核燃料の処理問題も全く解決されていません。 今もまだ福島第一原発事故の影響で苦しんでいる人たちがいます。 この大事故をきっかけに発電方法を見直し、原発に頼らず、再生可能エネルギー100％で安全な生活ができる国にしてほしいと切に願います。
23963	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオ	2030年と言わず今すぐにでも原発は動かすべきではない。 政府、国会、民間、東電の事故調査の検証から人災であれ天災であれ原発のような巨大精密科学技術を必要とするものは、人類が本当に制御できるものではない。しかも電力事業者の利益を優先させた事実では事故が起こって当然だ。巨大科学技術には見落としが起きやすいこと、人間が行う以上完璧ではないことから、人間には核を制御できる力や知恵はないことから原発から手を引いて、被爆国である先進国日本がお手本となって世界から原発や核戦争をなくし脱原発の先進国になろうではないか。原発の事故被害は飛行機や車などと比べられないほど大きい。人間が原発事故をゼロにすることは不可能である。また原発事故が起こることを前提に運転するバカはいない。原発事故が起こらないといった安全神話は福島、チェルノブイリ、スリーマイル島の原発事故で崩壊したはずだ。なのに原発0以外のシナリオを選択肢に入れている政府の考えには理解に苦しむ。経済発展のスピードは少々遅くなっても自然エネルギーを利用したクリーン発電への置き換えを望みます。更に、核燃料再生工場や高速増殖炉は今すぐ断念し、廃炉に向けた計画を国民に示すことをお願いする。
23964	個人	パート・アルバイト	50代	男性	即時原子力発電依存度0%にするべきです。廃棄物の処理技術がない。絶対の安全が確立出来ない。また安全にする意志がないことです。限りない省エネ、当面は化石燃料高効率化、将来再生可能エネルギー100%。	理由は廃棄物処理と安全運転が出来ないのでやめるべきです。廃棄物処理について例えば現在福島第一原発事故での除染も実際は大きなコストをかけても所詮、移染するだけもしくは集めて放置するだけになります。また、少なくとも東北関東地区の汚染による被爆を今は過小評価しすぎています。今後どのようになるか内部被爆の影響など慎重に考えるべきだと思います。事故はまだ進行中なのです。運転すれば毎日百万キロワット程度の原発で3kgの死の灰が生産されます。もう既に生産された分を考えると、これらを百万年間管理するコストはいくらかかるか？実際管理できるのか？六ヶ所村やもんじゅに幾らお金をかけてもプルトニウムの汚染を広げるかMOXにしてごまかしても結局原発の運転を不安定にして危険を増長させることになります。 絶対の安全が原発には求められると思います。発物でも生活維貨でももちろん安全に越したことはありませんが絶対の安全は求めません。原発は違います事故があったらその空間と時間軸への影響が大きさが一桁違い中世界に影響します。その汚染は地球規模で何世代にもおよびます。そして何より日本の国土には絶対安全な立地はありません。しかも他国で行っている安全対策例えばベントのフィルター1つ着けず、既に危険とわかっている対策すら後回しにするようでは何をいわんやです。私はストレステスト自体慎重的ですがそれでもやらないほうが良いと思っていたら、なんと一次テストのみで稼動させる考え方も信じられません。これでは安全への取り組む意思がないと思います。 福島の事故処理、止めた原発の維持と安全管理、今後直接処理であっても廃棄物処理技術の確立には途方も無いコスト（発電コストに入っていない）と労力がかかると思いますが、今決断し、これらのことを進めた場合、日本の再生と人類への素晴らしい貢献となると思います。良心を持ってご深慮を願うばかりです。
23965	法人・団体等	その他	60代	男性	選択肢第3案を選択。理由は再生可能エネルギー発電の多用は電力価格の高騰を招き、日本の経済力の源泉である中小企業の海外移転を促進し、雇用問題と勤労者格差を招き、国の衰退を招く。	1．エネルギー戦略と政治 今回のエネルギー基本計画見直しに関係する主要閣僚3名は理念と現実と差異と言う国家統治の基本的命題に対し素人でないかと見受けられる。政治家の要諦は高い理想に向けて如何に現実を正しく認識し、これを踏まえて政策立案、執行するかである。 国内外の現実を正しく認識できなければ、単なる思想家、夢想家に過ぎず、政治家ではない。理想は高ければ高いほど時間を必要とし、理想は幻想である可能性もある。再生可能エネルギー主体の社会が世界、日本で持続的発展を達成できるとは幻想である。江戸時代の生活水準に世界が戻るならともかく。 普天間基地移転問題は鳩山元首相の「幻想」であったことは明白。沖縄県民の苦悩を深めただけでなく、米国・アジア諸国の信頼を失った。またCO2削減でも2020年に25%削減と言う実現不可能なことを国連で約束し世界の信頼を失った。 国防と並びエネルギー戦略は国家の基盤である。「脱原子力政策」と言う福島事故後の現時点で大衆受けする政策を掲げることは「普天間基地移転」と同様な幻想であり、国民を愚弄するものである。信念として「脱原子力政策」を掲げるのであれば併せて国民に「生活レベルを江戸時代に戻そう！」と公言すべきである。 今回のエネルギー基本計画では2030年までの予測であるが2050年、2100年と先に行くほど温暖化問題との競合から「脱原子力」による電力コストの上昇は、特に原子力を多用すると考えられるアジア諸国との、経済競争では圧倒的に不利な国力は劇的に低下する可能性がある。 2．将来の日本の経済構造 資源のない日本は戦後製造業を中心に成長を遂げ、この構図は今後とも基本に変わらない。製造業は大企業と言えども中小企業の技術力に大きく頼っている。今後とも経済成長のエンジンは技術力ある中小企業及び人材の確保である。更に農林水産業の6次産業化による生産性向上（付加価値付与）と国際競争力強化である。これが日本のサクセスストーリーではないか。介護・社会医療は社会を支える部門であっても、日本の経済をリードすることはあり得ない。 産業部門のエネルギーは安定電源が担い、後者の部門には再生可能エネルギー（特にグリーン産業であるバイオマスの多用）が期待される。結果的には2030年迄及び以降の電力供給は原子力30~50%、再生可能エネルギー1（水力＋バイオ） 10~20%、火力20~30%、RE2（太陽光＋風力）20~30%が適正と考える。 3．電力コスト 現在原発の停止により東電では産業用15%、家庭用9%程度の電気料金が値上げ。東電以外も今年度、来年度原発が再起動しないと化石燃料購入費の為値上げせざるを得なくなる。電力供給の不安定（利用制限）と合わせ、産業界、特に中小企業は企業基盤が崩れ、倒産するか若しくは海外移転をせざるを得なくなる。 これにより産業界の雇用の90%を担う中小企業が弱体し雇用が大幅に減ると勤労者の平均賃金はかなり低下する。政府の言うグリーン産業、サービス部門の雇用は多少増加するかもしれないが、労働はそもそも質的に低くいものが要求されていない。勤労者の年収は製造業460万円、建設業410万、サービス産業300万円と賃金も低い。結果として勤労者の技能の劣化を招き、社会的弱者を増加させ、国としての社会保障費の増大を招くことになる。 4．安定電力と温暖化対策 従来の電源（火力、原子力、水力）は需要に応じて発電量を人が制御できる。再生可能エネルギー（PV、風力）はお天気、風任せで人が制御できない。蓄電装置か、従来電源のカバーが必要で割高になることは必然。一方再生可能エネルギーでも水力とバイオマス発電は人が発電を制御可能である。水力は小型水力の可能性はあるが多くは望めない。一方現代材の利用を薬ねたバイオマス発電は、基本的に火力発電であり、加えて森林の再生含めて、またCO2排出量削減の観点から効果的な発電形態である。一案として石炭火力に30%程度（現在は「3%程度）のバイオ・チップ混焼発電を輸入石炭の削減、森林での安定雇用拡大など国民経済拡大に与える影響も大きい。現在開伐材ベースの資源は2000万トンと言われており、30%混焼で300億KWh、雇用増加2~3万人、GDP4500億円増加が期待される。今後森林整備等により、資源は5000万トンが期待され、750億KWhの電力供給（電力の7.5%）、雇用10万人、GDP2．3兆円増加が期待される。また事業用、家庭用でのバイオ・チップによる熱供給もサプライチェーンの確立により当然期待される。PV発電設備を設置してもPVパネルは海外からの輸入（特に中国によるダンピング）で、運転に伴う安定雇用創出は小さい。 バイオ・チップ混焼発（専焼発）のネックは農水省（林野庁）、環境省、経産省間の規制が錯綜しており進展を見ていないようである。政治主導を謳うなら先ずは、官僚では出来ない省庁間の垣根を壊し、統一された政策の立案と実施が政治家の役割ではないだろうか。ここに国家戦略相の役割は大きい。 5．原子力の安全確保 福島第一の事故調の報告を踏まえ、規制体制の変更がなされるが、今後必要なことは質の向上である。津波、地震対策の強化に加えて、既に公衆災害・環境汚染の防止の為、フランスでは設置済みの水素爆発防止策の強化とフィルター付きVentは必須である。しかし徒に規制強化するだけでは返って従来と同じ、規制対応図書作成に忙殺され現場の実態が手薄になる。合理的な規制が必要である。今後の独立規制委員会及び執行機関の着実な活動は必須である。また核燃料サイクル関係の実用化に向けた開発体制の整備と着実な実施が必要である。
23966	個人	無職	70代	男性	(1)「ゼロシナリオ」を選択する。デンマークのような道をあゆむべきである。再生可能エネルギーで新しい産業を起こし、自然と共生して生きる謙虚さをこの機会に再生しなければ、日本は沈没する危険が大きくなる。	原発が未完成の科学であるのは、専門家でなくても分かる。「トイレなきマンション」といわれるように、増大する核廃棄物の処分は事実上不可能になっている。 今回の福島第二原発事故の後始末も、私に言わせれば、無責任になっている。多くの人々に甚大な迷惑をかけ、暮らしと健康に著しい不安を与え、命を奪っている。岩手県ですら農業・牧畜に多大の損害を与えている。多くの子どもを持った お母さんたちに不安を与えている。 しかし、「大丈夫だ」「心配ない」と言ってきた政府・電力会社・政治家・学者など、誰一人として責任をとっていない。 今こそ、デンマークやドイツなどの環境先進国のように、再生エネルギー中心の政策に改め、その点で世界の先進国になるべきではないか。そして、産業の再生を図るのが急務だと思う。いわゆる「原子力村」の利益追求でなく、自然と共生する謙虚さを持ち、先発のデンマークやドイツから学び、これに追いつき、追い越して、国民に明るい展望を示すべきと思う。
23967	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。	1．原発は一旦事故が発生すれば、他の発電システムと比べ次元の違う損害を残し特に放射能の影響は半永　久的に続き発電単価が安い高いの以前の話で致命的です。 2．除洗で事を済ませうとしているが、放射能は決して無くならず、雨水の流れで最終的には海に入り、魚介類を　通し人々に悪影響を及ぼすのは必至です。 　水俣病に対する国の対応を見るにつけ、何か起きても放射能と因果関係は無いと片付けられ、必ず将来に　大きな禍根を残します。 3．機械と云う物はどんなに精緻に作って見ても必ず壊れる物であり、事前の想定以上の事象が起きないとゆう保障は全く有り得ません。有ると言うならそれは騒りです。 　今回3つの事故報告書が出ましたが、全く顧みられず、事故原因の特定もされておらず反省が全く無く、事故から学んでいません。此の侭では同じことが又起こり得ると言う事です。 4．寝た子を起こすなと云う事で事故を想定した、大掛かりな総合的な訓練をしていない。訓練をしなければ問題点も分からず、本番で上手く出来る訳は有りません。東京、大阪etcが避難したり飲料水、食料を供給出来ると思いますか。 5．今回使用済み燃料がこんな安易な方法で置かれているのに恐怖を感じました。最終処分のシステムも出来ていないは論外です。 6．原発には現場で作業員が必要で、大なり小なり必ず被爆し結果として使い捨てされてしまう電源システムはおかしい。 7．保険の引き受け手も無く、地震の多発地帯の日本では原発は早々に廃止すべきだと思います。原発の様な既存の技術に何時までもしがみ付いていると、　新しい技術の発展が遅れ、国の将来は心配です。船に乗り遅れますよ。
23968	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発のない未来へ	やめなければいつやるんでしょう。 利益が自分のところに来るからと原発に賛成している政治家さんたちやめてもらえませんか。 自分のことだけ考えるな。 アメリカ国民は、東電の不注意のせいで世界が大変なことになっていることに気づいていますよ。 アメリカのメディアの方が本当のことを伝えているようです。 原発は効率のよい資源かもしれませんが、危険性が少しでもあるなら、その危険度が大きなものであるならば使わないのが当たり前でしょう。 原発を止めれば、少々不都合が出て、不満がでて、ビジネスに支障が出るかもしれませんが、必要性があるからこそ自然エネルギー開係開発が進むのでは。 日本人は忍耐強い国民です。多少のことではくじけません。 きっと自然エネルギーで世界一に登りつめるでしょう。 今がそのチャンスでは？
23969	個人	会社員・公務員	30代	女性	三択にこだわらず、最終的に原子力エネルギー0を目指す	日本のエネルギー政策として、15%等々の三択に拘らず原子力エネルギーへの依存度を0にするべきと考えます。 その理由として、原子力は不測の事態が起こった場合に人間が制御できない危険なエネルギーであるという点が上げられます。 今回の福島原発事故に限らずチェルノブイリ、核兵器等過去の事故により不測の事態が起こった場合の深刻な影響は言うまでもなく立証されおり、また、不測の事態に人間が対応できていないということもまた立証されております。 多くの活断層が走る日本列島でなくとも、国際情勢の変化によるテロへの脅威、他の天災による影響など人間が予測できない不測の事態は幾らでも列挙でき、緊急を想定できないエネルギーを安全とは到底言えないと考えます。 自然エネルギーが現実的でない、という論に疑問を感じるという点も理由の一つとして上げられます。 太陽光発電や風力発電への議論も検証もまだまだ不足していると感じます。また、そもそも電力業界自体が競争に晒されておらず、発電・送電への研究開発を怠ってきた点もあるのではないでしょうか。 原発立地自治体への懸念についても、即座に原発を停止・廃炉するのではなく現地雇用を守りながら移行する方策について具体的に議論することで解決できると考えます。原発立地自治体が経済的に困窮するということは、原子力がないからその問題が発生するのではなく、そもそも経済地盤の弱い自治体が根源的に抱えている問題であるので原発の有無で論じる範疇のものではありません。 経団連は原子力エネルギーへの依存を固執しておりますが、日本には第一次産業を始めとした自然汚染に生業を脅かされ得る産業が多くあることを念頭に大局的に議論すべきと考えます。 以上の点を勘案し、原子力エネルギーから一日も早く脱却する方策こそが
23970	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 もっと自然エネルギーを推進してください。 地域分散型のエネルギーの供給を進めるよう、電力システムを推進してください。 日本もGNPを卒業してGNH（国民総幸福）に向かおうおもいませんか。
23971	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオ＋再生可能エネルギーの比率を高めた案を支持いたします。	原発の比率はゼロシナリオを支持いたします。 福島の事故で、有事の際には、原発は人間には制御不能であることが明らかになりました。福島の方々の苦しみを目の当たりにして、それでも原発に依存し続ける選択はあり得ないと考えます。 しかし、「ゼロシナリオ」では、化石燃料への割合が高く温暖化対策が不十分ではないでしょうか。もはや電力を大量消費して経済的発展を追求する時代は終わったと思います。次世代のために、持続可能な環境を残すことを第一に考えていただきたいです。 原発はゼロとし、再生可能エネルギーの比率を高めた案を支持いたします。
23972	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択致します。 核廃棄物の処理のつけを未来に回してはいけません。私たちが生きている間に責任が取れる範囲で物事を考えるべきです。	原発ゼロシナリオを選択致します。 現在までに日本が抱えている核廃棄物は、福島の例を取るまでもなく、長い年月の間、冷却を続けなくてはいけません。その冷やすためにも電力が必須であり、続けます。 しかし、ウランは後60年で枯渇すると言われており、従来型の軽水炉での原子力発電は後60年で終焉を迎えると思われます。 そうすると、冷却する手段を持たないまま、大量の核廃棄物を抱え続けることはナンセンスです。 プルサーマル型は、各方面からも指摘されていますが、場内保管だけで500年も必要な方式です。これはまったく看過できず、しかも福島の比ではない放射能と熱量を持つ廃棄物を抱えつづけることになります。 そのため、仮に原子力発電所そのものがどれほど安全であるとしても、後続の核廃棄物が、冷却一埋蔵　という処分方式でしかないのであれば、これはゼロプラン以外に選択肢はありません. ただし、別の処分方法の研究は大いに続けるべきです。願わしいのは核種変換による方法が見つかることです.（おそらく、核融合炉とペアになって登場する処理方法だとは思いますが）そのことができて初めて、原子力発電(核分裂型)は核リサイクルを含めて現実的な戦略物資となり得る物であり、現在は研究に止めるべきだというのが私の意見です.
23973	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。	地震国日本に恐ろしい原発はいらない。 目にみえない放射能はもうたくさん。 命あっての産業 原発ゼロをすることによってより、自然エネルギー開発が進むと思う。 この美しい地球を守りたい。
23974	個人	無職	60代	男性	国内の全ての原発及び核燃料サイクル施設等の即刻廃炉を行う他、 多様な代替エネルギーの推進と省エネ施策を徹底して行う。更に 発送電の完全分離による電力の自由化策を25年度末までに実施する。	地震大国の日本では、一旦事故が起きれば甚大な人的被害と経済損失、長期の避難が避けられない事が判明した以上、これまでのエネルギー政策は速やかに改め、原発以外の火力・水力・風力・太陽光・地熱・波力・バイオマスなど、多様なエネルギーの推進と開発を図るほか、省エネ・蓄電技術の更なる推進と節電意識の徹底などを国をあげて図っていく事で電力の需要と供給のバランスを図っていく。 この他、現在の送電施設を既存の電力会社から、民間の別会社に移譲させるなど 電気事業の自由化を26年度までに行い、電気料金の低減を図る。

23975	個人	学生	20代	女性	ゼロシナリオを支持します。 政府が原子力発電をやめる決断をし、電力が不足する場合は火力発電などで足りない分を補うことを希望します。	私は2030年までに日本の全ての原子力発電所の稼働を停止することを政府に要求します。そして原子力発電をニ度と行わないことを憲法に明記するべきです。 原子力発電は発電時にニ酸化炭素を排出しないなどの利点がある反面、常に放射能に汚染される危険があります。 私は政府が発電の手段として原子力を利用するのをやめて、不足する場合は 火力発電、水力発電などの発電量を増やして足りない分の電気を作ること、 それと同時に環境にやさしい発電方法を模索する選択を望んでいます。
23976	個人	その他	40代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」が当然だと思います。 一刻も早く原発ゼロにして、弱者保護を優先してください。	原子力といのちは、今までも、これからも、決して両立することはないから。それにつきます。
23977	個人	その他	30代	女性	原発0	自然エネルギー開発に国として力を入れるべき。 今まで原発の事には興味すらなく、電気がくるのは当たり前…と思ってました。 今回の事故でその考えを見直す事が出来ました。 福島県、または原発がある地域の皆さんにこんな危険な物を押し付け 快適な暮らしをしていた事にショックを隠せません。 原発で働いてる人達に新しい仕事を与えれば、その人達を守れます。 自然エネルギー開発の仕事を与えればいいだけではないでしょうか? ニ度と原発事故になったのは国の対応が悪かったから。 メルトダウンを起こしている…と一言本当の事を話していれば、 動物やペットも死なずにすんだと思うし、今尚、取り残されてる動物達を 救えたかもしれないのに…政府は動物をペットを見殺しにした。絶対に許す事ができません。原発さえなければ、多くのペット達は普通に暮らし、命を全うする事が出来たでしょう。原発事故が起こった際の対応も出来ていないのに、原発と共存なんて出来ません。 大臣を動かしたら次を動かそうとしている閣僚、国民の声が聞こえないのか!! 簡単にそんな大事な事を言ってしまう閣僚、事の重大さを分かっていない。 場所は違っても、同じ原発を扱ってる会社なのにこの発言!!信用出来ません。 自然エネルギー開発に力を入れて下さい。お願いします。
23978	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発比率をゼロとするゼロシナリオを支持します	福島第一原発のような事故をニ度と起こさないために、原発はゼロにすべき。
23979	個人	自営業	60代	男性	2030年に原発のパーセントを議論するのではなく、いつまでに原発を全廃するのか議論すべき。2030年、2040年、2050年なのか、議論を世界が納得するような方向に持っていくべきことを提案します。	原発の再稼働や将来の原発に対する見通しについて、なぜ政府から全廃という意見が出てこないのか不思議でなりません。フクシマでひどい目に合った日本がなぜ原発に執着するのか、外国は日本に対して警戒心を強く持っています。日本では2030年に原発の比率を何%にするかという議論が行われていますが、なぜこのような議論が出てきたのでしょうか、重要なことはいつまでに原発を全廃するのか、という議論をすべきでしょう。それが2020年か、2030年か、2040年か、2050年か、という選択肢ではなければ意味がありません。なぜ2030年という区切りが来るのか全く説明が付きません。ドイツはいち早く2020年代までに全廃すると宣言しました。日本はそれに遅れてもかまいませんが、いつまでに全廃するというメッセージを発信することは意味があります。そうすればフクシマで痛い目に合った日本はこれから真の平和国家に向けてメッセージを発信した、と海外は評価します。 今の日本は、原爆の原料として効率の良いプルトニウムを作り出すことに一生懸命です。これは、いつでも核兵器を作れるというメッセージだからです。日本はいつまでたっても再処理施設、無限のコストがかかってしまう高速増殖炉という原爆の原料プルトニウムを作ることをやめません。それはフクシマを経験した今でさえやめないのです。外国にとっては日本は核兵器の原料を絶対に手放さない危険な国だとみなします。政府はなぜ、いつ全廃するかという議論をしないのでしょうか。 原発に代わ再生可能エネルギーの開発と、省エネ技術の進展こそ、環境に優しく、かつ世界に、そして未来に誇れる2010年代のニッポンの姿になります。
23980	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	福島第一原発の事故以来、原発の恐ろしさを国民全員が認識しました。 ふるさとを追われた福島の方々を思うと、東京でのうのうと電気を使って暮らしていた自分を恥じています。 もうニ度と福島と同じ事を起こしては行けないと思っています。 そのために、原発はもう全炉廃炉しかあり得ないと考えます。 今すぐに！！！！ 美しい日本の国土をこれ以上危険にさらしたくない、失いたくありません。 そして、日本が原発を諦めることで、世界が核を手放すきっかけとなるよう祈っています。唯一の被爆国としての責任だと思います。
23981	個人	自営業	40代	女性	脱原発を支持します。	原発は稼働中も危険な上、現在の技術では使用済みの燃料を安全に処理することができません。このような無責任で莫大な負の世界遺産を後生に残したくありません。
23982	個人	無職	70代	女性	将来のエネルギーは原発に頼るべきではない。原発をゼロにし、化石燃料に代わる水力、地熱、太陽光、風力など再生可能のエネルギーの開発に予算を振り当て、多くが発電事業に参入できるようにするべきです。	まず、多くの原子物理学者が危惧してきたように、福島の現実からもわかるように、放射能を人間が完全に制御できるものではありません。行き過ぎた生活の安楽さを見直し、未来の日本人に安心してまともに生活できる環境を残すべきです。地殻変動が心配される今、原発を動かして一個でも事故が起きれば、遠からず日本は人の住めない国となるでしょう。
23983	個人	会社員・公務員	20代	女性	「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギー拡大に努すべきです。そのことが、新しい日本の成長にも寄与するはずです。	放射能は、いったん外にでると、私たちの生活環境を奪ってしまいます。原発をなくすことが重要であり、「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。
23984	個人	家事専業	60代	女性	脱原発依存を選択するには(1)ゼロシナリオしかありえません。 いつ、ゼロ%にするかという選択肢もあるべきです。	(2)「原発15シナリオ」は原発増設が可能なシナリオです。 (3)「原発20－25シナリオ」は原発まい進のため論外です。
23985	個人	自営業	40代	男性	原子力はゼロに！！	・こんな地震大国に原発をいくつも作って誰が安全性を保証するのか？ 福島の一件で、見事露呈しました。 ・私は農家ですが、放射能の影響が少なからずあります。 補償の対象にはなりませんが、こんな気分の悪い事は惨り惨りです。 ・ブルサーマルは核兵器に流用できるので、原発がやめられないのでは？ 軍事産業とつながっていませんか？ ・核燃料の最終処分にお金がかかるし、処理料が電気代にのしかかっているんで　すよね！ ・もし、外国から日本をねらうなら核ミサイルより、普通のミサイルで、原発を　2，3カ所ねらえば日本もかなりのダメージを受けるでしょうね。 私ならそう考えます。その方が安あがりでしょ。そう言うリスクマネジメント　は出来ているんでしょうか？ ・元東電関係者に聞きましたが、社内では原発に関する話題はタブーとされてい　るようです。自社の事なのにおかしいですね。 おかしな事だらけで、スッキリしません。 であるなら一層の事、原発はない方がスッキリします。
23986	個人	自営業	30代	男性	現状どんな精緻なデータで、原発の安全をうたっても、もう信用できません。私個人が客観的に観ても、原発問題に関し隠蔽と疑わざるを得ない情報が多すぎます。(1)ゼロシナリオを希望します。	現状どんな精緻なデータで、原発の安全をうたっても、もう信用できません。私個人が客観的に観ても、原発問題に関し隠蔽と疑わざるを得ない情報が多すぎます。もう政府も電力会社も、敷衍して経済界も私は信用していません。ですので、原発一切廃止。(1)ゼロシナリオを希望します。 目の前に杯を出されて、もしかしたら毒杯かも知れないという疑いが残る酒があったとして、飲むか飲まないか、選択の自由が自らにある場合、正常な理性ある国民はNOと言うでしょう。 好き好んでその云%も飲み干す気にはなりません。なるはずが無い！！
23987	個人	家事専業	40代	女性	原発はゼロが望ましいです。	去年の福島の原発の事故でどれだけの人口の人が被害を受けたかを考えたら、 ゼロにするしかないでしょう。 この地震大国に原発を動かすのは、とても無理がありますよね？ また、同じようなことが起きかねません。 この日本の土地を賄けてまで、なぜ原発を使わなければいけないのかがわかりません。 そして、未来のことを良く考えてください。 福島の原発で廃炉に向けて作業する人のことを… そしてもし原発を維持していくにしてもどうでしょう？ 原子力の学問を学ぼうとする学生がかなり減少していますし、、 原発で働くにも、被爆限度量があるのですから、原発についてよく理解してる労働者もどんどん働けなくなりますよね？ そう考えるとも無理ですよね？
23988	個人	会社員・公務員	50代	男性	すべての原発をなるべく早く廃炉にする「ゼロシナリオ」を支持します。	一部の利益のために原発を続けることは、将来に危険な放射性物質を残すことになります。そもそも使用済み核燃料をどうすることもできない状態で原発を動かしていくことはできません。また、大飯原発に至っては、津波に対する備えが全くできていないのにかかわらず再稼働を強行しました(今現在、原発が再稼働していなくても関西電力管内の供給は十分足りている)。このように無理に無理を重ねて事故が起きた時誰が責任を取るのでしょう。 そもそも、この選択肢の中で、誰もが一番選択しやすい「15%」には 再処理もしくは直接処分の「いずれかの選択もありうる」となっていて、「全量再処理」の選択を残しています。これは「核燃料サイクルの推進」にお墨付きを与えるように仕組まれたものです。 このように考えてくると、あの手この手を使って、自分たちの利益を守ろうとする姿勢にはある意味感心してしまいます。このような人たちに何を言っても無駄ですが、その災いは自分にもふりかかることを肝に銘じてください。
23989	個人	パート・アルバイト	40代	女性	脱原発（ゼロシナリオ）を支持します。	脱原発（ゼロシナリオ）を支持します。福島県の人たちのことを考えてください。廃炉計画を早く進めてください。福井県の原発に何かあれば、関西圏も壊滅的な打撃を受けます。よって再稼働にも反対です。
23990	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	このパブリックコメント募集の前提が「2030年までは原発が稼働する」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。 いつ次の巨大地震が起きるかわからない今、再び事故が起こるようなことがあれば、日本は再起不能になる。 政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
23991	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発0賛成。即時！	大切な電気ですが、原発は地球にとってあまりにひどい。 放出される放射能を考えると、こんな事までして電気は欲しくないです。 これから出る被曝の子供を考えると恐ろしい。福島でなくて、若狭湾で起こっていたら、0も15も30%もありませんね！今回の福島原発放射能汚染は、そう言う意味で、運が良かったと考えています。ですから、即刻原発を中止してください！
23992	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。	(1)　安全な原発は存在しない。 地震はもとより、もし、北朝鮮がミサイルを打ったら、どうなる？原爆投下といっしょでしょ。 (2)　核のゴミ、今の人は未来の人に押し付けていいのか？今の経済が安定るれば、未来の人たちはどうでもいいのか？このままでは経済どころか、日本が滅びますよ。本当に日本を思うなら、原発0にするには今しかないです。
23993	個人	会社員・公務員	30代	男性	将来の原発依存率に関して、絶対0パーセントで調整してください。	現状の原発には問題が多すぎます。 1．使用済み核燃料の安全な処理方法が確立されていない。 2．東日本大震災などの天災に対する安全性が確保されていない。 クリーンエネルギー(地熱発電、太陽光発電など)に対して、孫正義氏などの民間での動きだけではなく、政府として国家プロジェクトで推進していってほしい。
23994	個人	無職	60代	女性	ただちに原発ゼロを！…強く願う。	子どもたちの未来のために、地球の未来のために、そして今を生きるすべての生命体のために放射能の恐怖や害を少しでも早くとりのぞくべきです。我々日本人は、ヒロシマ・ナガサキはもとより、今回のフクシマから学んだことを生かすべきです。
23995	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)ゼロシナリオを強く支持します。今停止しているものを動かすべきではない。原発は、安全を大前提として進められたものです。実際に危険であり、現在の電力消費は原発がなくともまかなえる以上、ゼロとすべきです。	(1)ゼロシナリオを強く支持します。 2030年までと言わず、今停止しているものを動かすべきではない。 原子力発電は、安全であることを大前提として進められたものです。 日本は地震国であり、今後も大きな地震にみまわれることは疑う余地がありません。特に東南海連動地震など、場所によっては日本がまったく分断される事態にもなりかねません。その先何十年・何百年に渡って国際競争力がなくなれば、円の価値は暴落し、食料自給率の極端に低い日本では、日々の食料調達さえままならなくなる可能性があるのでは？ 原子力発電が実際に危険であり、現在の電力消費は原子力発電がなくともまかなえることがはっきりした以上、選択の余地なくゼロとすべきと考えます。 現在の試算はすべて、現在の電力消費を基準としたものですが、これまでとにかく電力を消費させることを推奨してきた流れ自体も変えるべきと考えます。電気でなくとも代替できることに電気を使わない。大量の電力を消費する事業者への規制（省エネ設備への投資促進）、LEDやヒートポンプなどを普及させる努力(補助金等)を国としてもっと積極的に行う必要があります。 原発をなくすために、電気料金が少々あがるのはやむをえません。 ただし、現行の総括原価方式による算定には納得ができません。 コストが膨らめば膨らむほど、利益が増えるシステムではコスト削減などできません。少なくとも、民間算入を許可し、市場の競争原理を導入することが、電気料金値上げの最低条件であると考えます。
23996	個人	家事専業	30代	女性	即原発ゼロシナリオを希望します。	福島の原発事故で原子力について学び、そのリスクと最終的な処理方法が見つかっていない原子力エネルギーを今後も使うことは、日々の生活を脅かすことになるのみならず、私たちの子供達に危険な後始末を残すという無責任極まりない決断だと思う。こんな事故を起こしてしまったわが国だからこそ思い切った改革ができると思う。そんな日本になったら自信を持って我が国を誇りに思える。
23997	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	・地震国に原発は危険すぎる。今すぐ原発ゼロを宣言して、そこからすべてを考えるべきだ。原発以外のエネルギー、特に再生エネルギー開発へ資金も人材も集中すべき。世界は脱原発に向かっている。日本は再生可能エネルギーによって世界のリーダーになるべき。 ・これ以上国土を放射性物質で汚してはならない。16万人以上の人たちが家と土地と仕事を失っている現実がある。農業漁業林業を守るべきだ。 ・未来の子ども達に放射性物質をこれ以上残してはならない。 ・電力会社の経営という短期的視野＝「金」のために原発を再稼働させてはならない。電力は足りている。 ・福島原発事故を起こした体制そのままで原発を動かすことは許されない。原発推進派は数多くあった警告を無視、いや警告を弾圧することで自らの利益を図ってきた。事故調の言う通り「人災」だった。このような人々が何も責任を取らず、原発を残し、更に新設しようとしている。ゼロシナリオ以外は彼らの主張である。絶対に許されない。 ・原発はウラン採掘から発電、廃炉まで労働者を被ばくさせる。このような産業はもう廃止されるべき。常に差別の上に動かされてきた。 原発は倫理的にも、経済的にも、技術的にも存続は許されない。ゼロシナリオ以外ありえない。
23998	個人	無職	60代	男性	原発は即時停止にし、再生エネルギー、省エネ関連の技術開発へ軸足を移すべきだと思います。過渡的には天然ガスをもっとリーズナブルな価格で購入し発電コストを下げること。	人類は放射能の制御などできる技術を有していないことが明瞭になった。廃炉技術についてもこれからの大きな課題で、何世代にもわたった取り組みが必須である。

23999	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は要りません。	今の日本は電気を使いすぎる。色んな国に行きましたが、サインがこんなに明るい国は少ない。あっても特定の極わずかな地域のみ。 スーパーや商店だって、閉まっているのかと思うほど外観は暗い。 311の後の節電のとき、外国を思い出した。なんの不便もない。 それで慣れてしまえば良い事。 日本は、まだまだ節電できる。 知ってしまった便利さを　元に戻すのは難しいかもしれない。 けれども、その為に　自然や生命を犠牲にするのか？ 迷う余地もない。 今まで原発にお世話になってきたのも事実。 けれども、今こそ見直す時期。
24000	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発依存をしない「ゼロシナリオ」を望みます。	3．11以来、いざとなったときの原発の恐ろしさは、日本だけでなく世界中が知るところとなりました。いくら発電は核の平和的な利用とはいえ、核そのものの存在が、わたしたち人類と共にあることは、耐え難いです。 費用がかかっても、原発を用いることなしに、再生エネルギー、自然エネルギーを活用し、日常的な省エネルギーのすすめを図り、脱原発の未来を約束していただきますようにお願いします。